チューリッヒの財務とサプライチェーン

最終更新日: **2025**年**12**月**17**日

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これらの資料は、翻訳ソフトウェアを使用してお客様の便宜のために翻訳されています。正確な翻訳をご提供できるよう相当な努力を払っておりますが、いかなる自動翻訳も人間の翻訳者に代わることはなく、そのようなことは意図されておりません。翻訳は「現状のまま」提供されています。他言語への翻訳の的確性、信頼性または正確性については、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行われません。翻訳ソフトには限界があるため、一部のコンテンツが正確に翻訳されていない場合があります。これらの資料の公用言語は英語です。翻訳の際に生じる相違または不一致は、コンプライアンスまたは履行の目的に関しては拘束力を有さず、法的効力はないものとします。

ここで示したいくつかの例と図は、説明の目的でのみ提供されています。ServiceNow 製品またはサービスへの実際の関連付けやつながりは意図されておらず、推測されるものではありません。

ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

下記の ServiceNow ウェブサイト利用規約をお読みください。 www.servicenow.com/terms-of-use.html

自動翻訳

本社
2225 Lawson Lane
Santa Clara, CA 95054
United States
(408) 501-8550

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

servicenow

目次

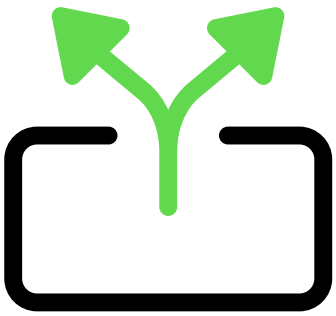
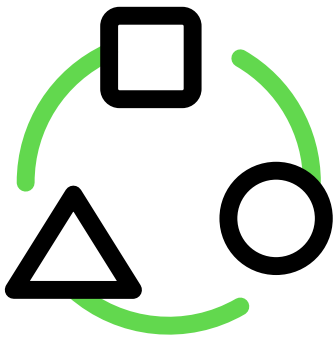
Finance and Supply Chain (金融とサプライチェーン)..... 4
ファイナンスとサプライチェーンのアプリケーション..... 5
一般的なアプリケーション..... 5
ファイナンスケース管理..... 13
ファイナンスとサプライチェーンの Now Assist..... 51
FSC Common の Now Assist..... 52
Source-to-Pay オペレーション 購入および調達ワークフロー..... 71
エンドツーエンドの購入ワークフロー..... 71
エンドツーエンドのソーシングワークフロー..... 73
Source-to-Pay オペレーション..... 76
新しいサプライヤーと連携する際の調達エクスペリエンスを改善..... 83
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist..... 85
Source-to-Pay ワークスペース..... 86
Source-to-Pay 統合..... 127
ソーシングと調達オペレーション..... 277
SPO 向け Now Assist..... 280
探索..... 321
構成..... 500
統合..... 576
使用方法..... 677
参照..... 792
サプライヤーライフサイクルオペレーション..... 798
SLO 向け Now Assist..... 800
探索..... 830
構成..... 841
統合..... 898
使用方法..... 909
参照..... 1012
買掛金オペレーション..... 1036
APO 向け Now Assist..... 1038
探索..... 1061
構成..... 1064
使用方法..... 1100
統合..... 1179
参照..... 1185

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

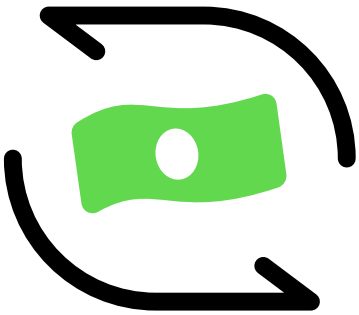
Finance and Supply Chain (金融とサプライチェーン)

ServiceNow® ファイナンスとサプライチェーンのワークフローは、プロセス、データ、およびテクノロジーを単一のプラットフォームに統合します。ワークフローは、手動タスクを自動化し、承認を簡素化し、主要なプロセス (特にソースから支払いまでのオペレーション) 全体の可視性を向上させ、ファイナンス、調達、およびサプライチェーンチームの効率的な運用を支援します。

FSC アプリケーション	ファイナンスとサプライチェーンの **Now Assist**	**Source-to-Pay** オペレーション
		
FSCアプリケーションについて学ぶ	ファイナンスとサプライチェーンの Now Assist の詳細	内部および外部チームのソーシング、調達、支払いプロセスを自動化して、ビジネスオペレーションに必要な商品とサービスを効率的に管理します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングと調達オペレーション	サプライヤーライフサイクルオペレーション	買掛金オペレーション
		
従業員が承認されたサプライヤーから簡単に購入できるようにし、ガイド付きワークフローを使用して不正な支出を最小限に抑えます	チームとサプライヤー向けの統一されたデジタルエクスペリエンスにより、サプライヤーのオンボーディング、オフボーディング、エンゲージメントを簡素化します	正確で信頼性の高いサプライヤー支払のために買掛金を最適化

自動翻訳

ファイナンスとサプライチェーンのアプリケーション

ファイナンスとサプライチェーン (FSC) アプリケーションに関する情報を提供します。

FSC の一般的なアプリケーション

ファイナンスとサプライチェーン (FSC) は、複数の製品とワークフローで共有アプリケーションを利用することで、運用効率を高めます。

FSC共通アプリケーションは、プロセス効率を向上させ、次の製品間のコラボレーションを合理化します。

- ソーシングと調達オペレーション
- サプライヤーライフサイクルオペレーション
- 買掛金オペレーション

ファイナンスとサプライチェーンには、次の一般的なアプリケーションが含まれています。

- ファイナンスコモンアーキテクチャ [sn_fin]
- ERP 統合フレームワーク [sn_fcms_integrations]

> **重要:**
> エンタイトルメントを確認して、ERP 統合フレームワークへのアクセス権があるかどうかを確認してください。

- 共通サービスデリバリ [sn_spend_sdc]
- Source-to-Pay 共通アーキテクチャ [snc.sn_shop]
- Source-to-Pay 統合フレームワーク [sn_spend_intg]

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

各アプリケーションの詳細については、「FSCの一般的なアプリケーションについて学ぶ」を参照してください。

ストアでアプリを要求する

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

FSCの一般的なアプリケーションについて学ぶ

FSC 共通アプリケーションプラグインとその依存関係について説明します。

FSC 共通アプリケーションプラグイン

プラグイン名	説明	依存関係	必須/オプション
ファイナンスコモンアーキテクチャ [sn_fin]	エンタープライズリソース計画 (ERP) ソース、法人、会計期間など、プライマリデータを維持します。 このプラグインとともにインストールされるコンポーネントの詳細については、「ファイナンスコモンアーキテクチャ とともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。	• ファイナンスアプリケーション – 一般的な依存関係 [com.snc.fin_dep] • 会計カレンダー [com.snc.fiscal_calendar] • スコープ対象のアプリケーションの制限付きの申請者アクセス [com.glide.scope.access.restricted_caller] • 複数の Web サービスを挿入 [com.glide.web_service_insert_multiple]	必須
ERP 統合フレームワーク [sn_fcms_integrations] **重要:** エンタイトルメントを確認して、ERP 統合フレームワークへのアクセス権があるかどうかを確認してください。	プラットフォームと一般的な ERP システム間の統合サポートを提供します。 このプラグインとともにインストールされるコンポーネントの詳細については、「ERP 統合フレームワー	• スコープ対象のアプリケーションの制限付きの申請者アクセス [com.glide.scope.access.restricted_caller] • 複数の Web サービスを挿入 [com.glide.web_service_insert_multiple]	必須

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

FSC 共通アプリケーションプラグイン (続く)

プラグイン名	説明	依存関係	必須/オプション
	ク とともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。		
共通サービスデリバリ [sn_spend_sdc]	サービスタスクテーブルとサービス要求テーブル、および Finance and Supply Chain Workflows 製品の基礎を形成するその他のインフラストラクチャが含まれています。	• プロセスオートメーションデザイナーコア [com.glide.pad.core] • App Engine のプロセスオートメーションデザイナー [com.glide.pad.license] • プレイブックエクスペリエンス [com.playbook_experience]	必須
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ [snc.sn_shop]	発注書 (PO)、購買要求、ソーシング要求、およびソースから支払いまでのビジネスプロセス全体で一般的に使用されるその他のオブジェクトを保存するためのアーキテクチャを提供します。	• Finance Common Architecture [com.sn_fin] • Common Service Delivery [com.sn_spend_sdc]	必須
Source-to-Pay 統合フレームワーク [sn_spend_intg]	Source-to-Pay オペレーションをサードパーティの ERP システムと統合するための一連のステージングテーブル、変換マップ、およびワークフローを提供します。詳細については、「Source-to-Pay 統合フレームワーク」を参	Source-to-Pay Common Architecture (Source-to-Pay 共通アーキテクチャ) [com.snc.sn_shop]	必須

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

FSC 共通アプリケーションプラグイン (続く)

プラグイン名	説明	依存関係	必須/オプション
	照してください。		

ファイナンスコモンアーキテクチャ とともにインストールされるコンポーネント

ファイナンスコモンアーキテクチャ アプリケーションのインストール時点で、いくつかのタイプのコンポーネント (テーブル、ユーザーロールなど) がインストールされます。

インストールされるロール

ファイナンスコモンアーキテクチャ でのロール

ロールタイトル [名前]	説明	含まれるロール
経理アドミン [sn_fin.finance_admin]	会計期間と会計期間を生成します。	sn_fin.finance_user
ファイナンスユーザー [sn_fin.finance_user]	会計期間および会計期間を表示および編集します。	なし

インストールされるテーブル

インストールされるテーブル ファイナンスコモンアーキテクチャ

テーブル	説明
アカウントアクセス [sn_fin_gl_access]	総勘定元帳 (GL) アカウントのアクセス制御を定義し、特定の GL レコードを表示または変更できるユーザーを指定します。
アカウントアクセスルール [sn_fin_gl_access_rule]	総勘定元帳へのアクセスコントロールを管理するルールを定義し、職務とユーザー権限を適切に分離します。
アカウントグループマッピング [sn_fin_gl_group_mapping]	レポート目的で総勘定元帳アカウントを特定のグループにマッピングし、適切なカテゴリ化とビジネス機能との整合性を確保します。
会計期間 [sn_fin_accounting_period]	会計年度、四半期、月など、財務レポートの会計期間を定義します。
残額 [sn_fin_balance]	アカウント、部門、またはコストセンターの残高を含むさまざまな金融機関の残高を追跡します。
基本請求書	請求書番号、日付、サプライヤー、顧客、合計金額など、請求書に関する大まかな詳細を保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インストールされるテーブル ファイナンスコモンアーキテクチャ (続く)

テーブル	説明
[sn_fin_base_invoice]	
基本税項目 [sn_fin_base_tax_line]	税率、税額、税分類など、請求書に関連付けられた詳細な税明細が含まれています。
通貨換算設定 [sn_fin_gl_currency_setting]	換算レートや通貨コードなど、総勘定元帳で複数の通貨を処理するための設定と基本設定が含まれています。
期日ルール [sn_fin_gl_due_rule]	期日、猶予期間、利率など、買掛金または売掛金の期限を決定するためのルールを定義します。
ERP ソース [sn_fin_erp_source]	財務データが財務システムにインポートまたは統合されるソースシステムに関する情報をマッピングして保存します。
ERP ソースマッピング [sn_fin_erp_source_mapping]	外部 ERP システムデータを内部財務スキーマにマッピングし、データの統合と同期を容易にします。
Excel データのインポート [sn_fin_excel_data_import]	ジャーナルエントリの非同期 Excel データインポートをサポートします。
期間 [sn_fin_period]	外部 ERP システムデータを内部財務スキーマにマッピングし、データの統合と同期を容易にします。
ファイナンス為替レート [sn_fin_fx_rate]	金融取引の通貨換算に使用される外国為替レートを維持し、過去と現在のレートを追跡します。
固定資産 [sn_fin_fixed_asset]	資産タイプ、価値、減価償却、場所など、組織が所有する固定資産に関する情報を保存します。
資産に対する固定資産 [sn_fin_m2m_fixed_asset]	固定資産とさまざまな属性 (場所、部門、資産分類など) との間の多対多の関係を表します。
GL ルール [sn_fin_gl_rule]	自動ジャーナルエントリとアカウントマッピングのルールを含む、総勘定元帳アカウント管理のルールとポリシーを定義します。
GL サポート [sn_fin_gl_support]	補足の詳細や特定のトランザクションにリンクされたドキュメントなど、総勘定元帳口座のサポートデータを提供します。
インポートエラー [sn_fin_import_error]	インポートプロセス中に発生したエラー (通常は財務データについて) を追跡して、トラブルシューティングとデータ検証に役立てます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インストールされるテーブル ファイナンスコモンアーキテクチャ (続く)

テーブル	説明
業種 [sn_fin_industry]	システム内のサプライヤー、顧客、または金融機関に関連する業界分類またはカテゴリを保持します。
元帳 [sn_fin_ledger]	総勘定元帳 (GL) エントリを格納し、アカウント、期間、およびその他のディメンション別に財務トランザクションを集計するためのメインテーブル。
元帳口座 [sn_fin_gl_account]	買掛金や売掛金などの補助元帳の残高を保存し、顧客やサプライヤーの未払いまたは未払額を追跡します。
元帳アカウントグループ [sn_fin_gl_group]	レポートおよび分析の目的で、総勘定元帳勘定を部門別や事業セグメント別などにグループ化します。
元帳残高 [sn_fin_gl_balance]	総勘定元帳口座の残高を保持し、現在の残高、借方、貸方、および現在までの累計を追跡します。
法人 [sn_fin_legal_entity]	企業や有限責任会社などの組織内の法人に関する情報と、その法的ステータスが含まれます。
オフィス所在地 [sn_fin_office_location]	オフィスの場所に関する情報(住所、連絡先の詳細、各場所に関連付けられた組織部門など)が含まれます。
組織 [sn_fin_organization]	事業部門、部門、組織階層など、財務システム内の組織に関する詳細が含まれます。
組織の税金詳細 [sn_fin_org_tax_detail]	税務登録番号、税率、管轄など、さまざまな組織の税関連情報が含まれています。
購入エンティティ [sn_fin_purchasing_entity]	組織内の部門や事業部門など、購入トランザクションに関連するエンティティに関する情報を保存します。
プロパティ [sn_fin_properties]	システム全体で使用されるしきい値、設定、フラグなど、財務データ管理に関連するさまざまな構成プロパティを保存します。
利益センター [sn_fin_profit_center]	組織内の利益センターを定義し、事業部門または事業セグメントごとの財務報告と分析を可能にします。
署名者 [sn_fin_signer]	財務ドキュメントに署名したりトランザクションを承認したりする権限を持つ個人またはエンティティに関する情報を保存します。
サプライヤー [sn_fin_supplier]	名前、住所、連絡先情報、支払条件など、サプライヤーに関する詳細が含まれます

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インストールされるテーブル ファイナンスコモンアーキテクチャ (続く)

テーブル	説明
サプライヤー法人マッピング [sn_fin_supplier_detail]	銀行の詳細、支払方法、与信条件など、個々のサプライヤーに関するより詳細な情報が含まれています。
サプライヤー支払情報 [sn_fin_supplier_payment]	支払日、金額、支払方法など、サプライヤーに対して行われた支払いの記録を保存します。
補助元帳残高 [sn_fin_subledger_balance]	レポート目的で総勘定元帳アカウントを特定のグループにマッピングし、適切なカテゴリ化とビジネス機能との整合性を確保します。
税コード [sn_fin_tax_code]	売上税、VAT、その他の地域固有の税コードなど、トランザクションに使用されるさまざまな税コードを保存します。
税タイプ [sn_fin_tax_type]	VAT、売上税、源泉徴収税など、金融取引で使用されるさまざまな税タイプと、適用されるルールが含まれています。
しきい値ルール [sn_fin_gl_threshold_rule]	財務ポリシーに確実に準拠できるように、特定のアカウントの制限など、総勘定元帳のしきい値のルールを定義します。
測定単位 [sn_fin_uom]	キログラム、リットル、時間などのさまざまなタイプの財務トランザクションで使用される測定単位 (UOM) 標準を管理します。

ERP 統合フレームワーク とともにインストールされるコンポーネント

ERP 統合フレームワーク アプリケーションのインストール時点で、いくつかのタイプのコンポーネント (テーブル、ユーザーロールなど) がインストールされます。

インストールされているロール

に対してインストールされるロール **ERP** 統合フレームワーク

ロールタイトル [名前]	説明	ロールを含む
統合ユーザー [sn_fcms_intg.integration_user]	ERP を使用してアプリケーション (SPO、SLO、または APO) の統合セットアップを構成します。	なし

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インストールされるスケジュール済みジョブ

ERP 統合フレームワーク のスケジュール済みジョブ

スケジュール済みジョブ	説明
ERP ユーザー同期 (ERP User Sync)	ERP ロールマッピングテーブルの ERP ロールにマッピングされているユーザーのリストをフェッチします。マッピングに基づいて ServiceNow ユーザーロールをユーザーにアサインします。

インストールされるテーブル

に対してインストールされるテーブル **ERP** 統合フレームワーク

テーブル	説明
ERP ロールマッピング [sn_fcms_intg_erp_role_map]	ServiceNow と ERP ジャーナルロールのマッピングを保存します。このマッピングは、ERP で対応するロールが付与されている場合に、 ServiceNow アプリケーション (SPO、SLO、または APO) の仕訳帳作成者および承認者のロールにユーザーを割り当てるのに役立ちます。
ERP ユーザーマッピング [sn_fcms_intg_erp_user_map]	統合が機能するために必要な ServiceNow と ERP ユーザー ID マッピングを保存します。マッピングは、ERP でジャーナル作成者または承認者ロールを持つすべてのアクティブなユーザーに対して維持されます。
パーク POST 応答 [sn_fcms_intg_parkpostresponse]	ERP からのパークと POST 応答を保存します。
取り消し応答 [sn_fcms_intg_reverse_response]	ERP からの取り消し応答を保存します。
サービス要素マップ [sn_fcms_intg_service_element_map]	ERP ジャーナルのヘッダーフィールドと行フィールドとアプリケーション (SPO、SLO、APO) フィールドペイロードのマッピングを保存します。
サービスマップ [sn_fcms_intg_service_map]	ジャーナル投稿、ジャーナル取り消し、ユーザーのフェッチなど、ERP へのすべてのサービスのマッピングを保存します。
サービスキュー [sn_fcms_intg_service_queue]	ERP に送信される要求を保存します。
ERP ソース構成 [sn_fcms_intg_source]	資格情報や Web サービスの詳細など、ERP の詳細を管理します。

自動翻訳

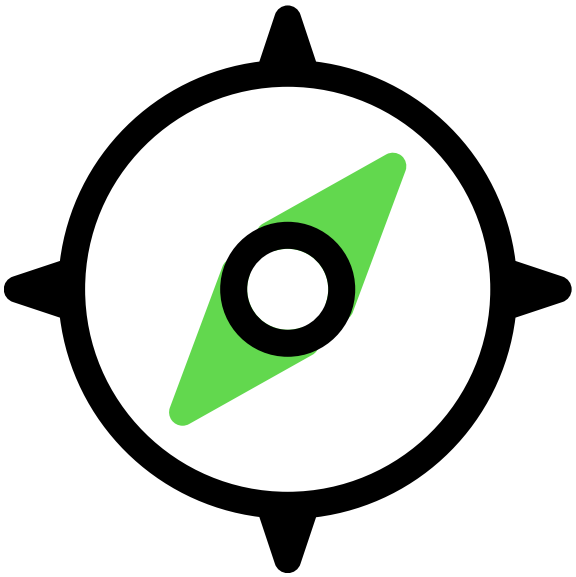
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

servicenow

ファイナンスケース管理

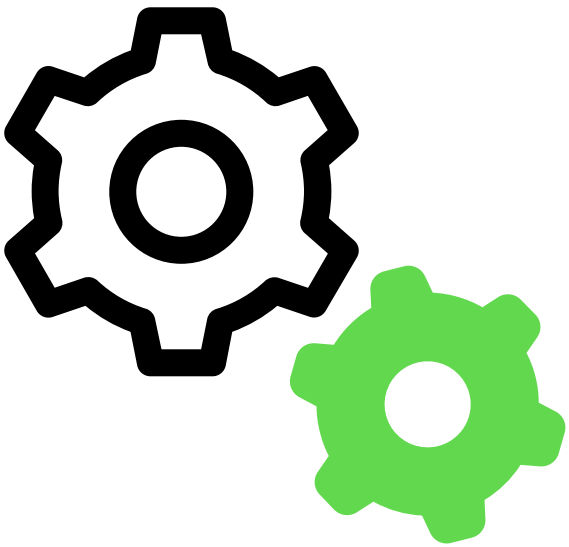
ServiceNow® ファイナンスケース管理 アプリケーションを使用すると、従業員と財務チームは財務関連の要求を出、追跡、解決できます。

探索



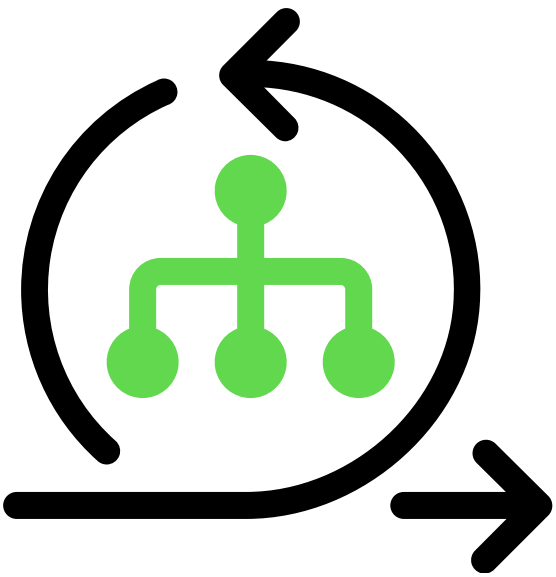
ファイナンスケース管理のメリットと特長について説明します。

構成



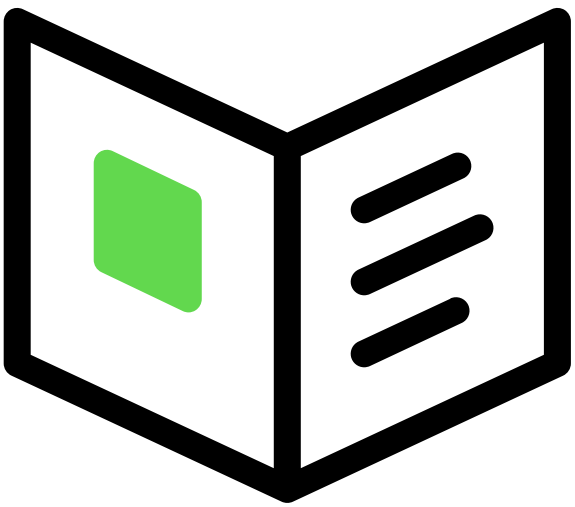
実装を計画し構成します。

使用方法



財務要求を処理し、ファイナンスケース、タスク、ナレッジ記事、およびインタラクションを管理します。

参照



フィールド、テーブル、プロパティなどのコンポーネントの詳細を取得します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ネクストエクスペリエンスのテーマ

ServiceNow プラットフォームによって提供されるネクストエクスペリエンスのデフォルトテーマの一部として、新規顧客のインスタンスではネクストエクスペリエンス coral テーマがデフォルトで有効になります。ファイナンスケース管理のすべてのメール通知テンプレートはサンゴをテーマにしています。

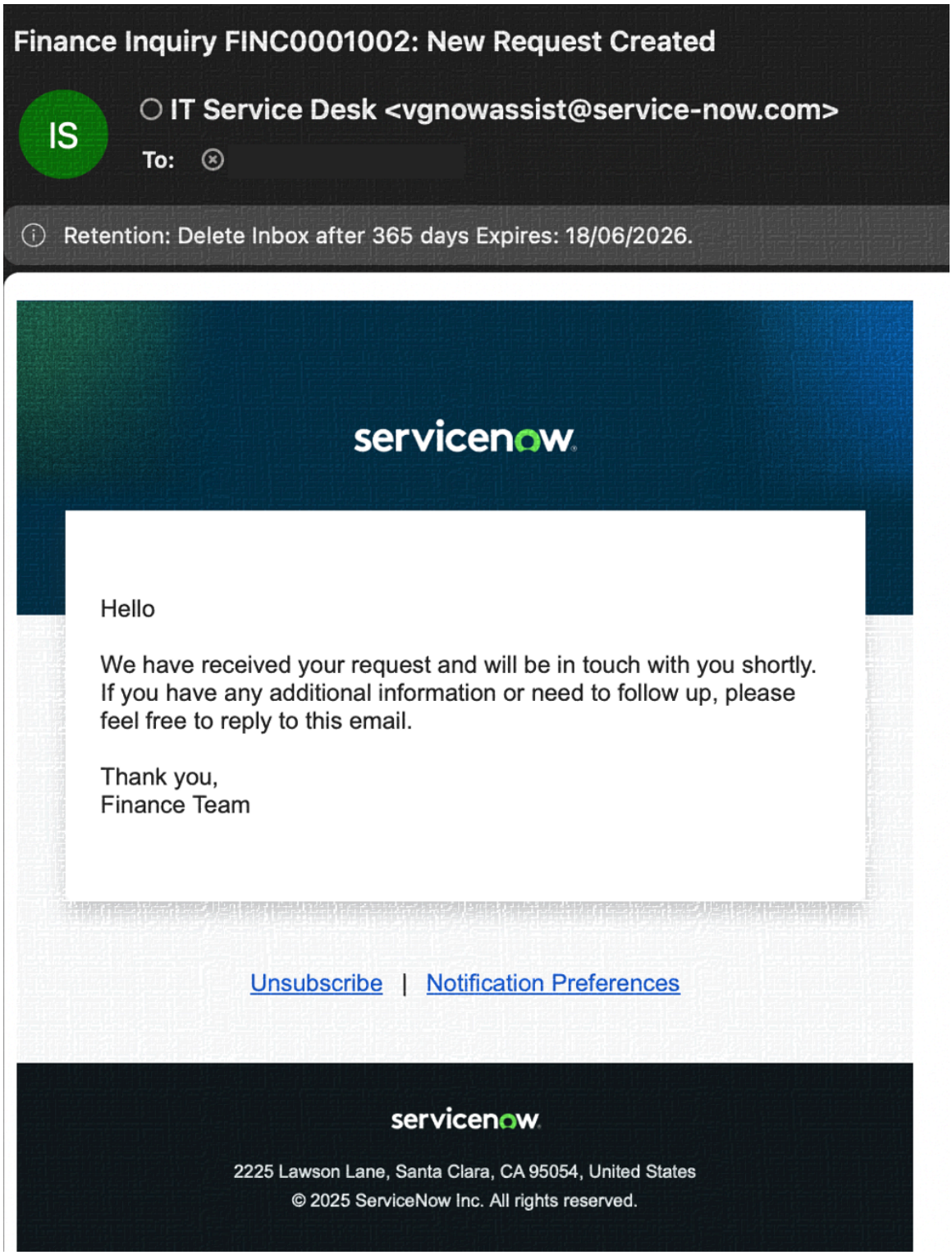
ダークテーマはブルーライトの放出が少ないため、ディスプレイが目に優しくなり、暗い場所での邪魔が少なくなります。ダークテーマは、構成可能なワークスペース、リスト、フォーム、ダッシュボード、およびレポートでサポートされています。

サンゴのテーマをカスタマイズする方法の詳細については、「Working with themes in Next Experience」を参照してください。

サンゴをテーマにしたメール通知テンプレートの例を次に示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

ファイナンスケース管理 の探究

ファイナンスケース管理 のメリットと機能について説明します。

福利厚生

ファイナンスケース管理 には次のメリットがあります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- プロセスガイダンスとナレッジ記事を提供して、ケースを回避します。
- ケースルーティングが改善され、ファイナンススペシャリストが関連する問い合わせのみを処理できるようになり、時間を節約できます。
- 財務関連の問い合わせを簡素化することで、応答時間を短縮します。

テーマ

ServiceNow プラットフォームによって提供されるネクストエクスペリエンスのデフォルトテーマの一部として、新規顧客のインスタンスではネクストエクスペリエンス coral テーマがデフォルトで有効になります。買掛金オペレーションのすべてのメール通知テンプレートは、サンゴをテーマにしています。

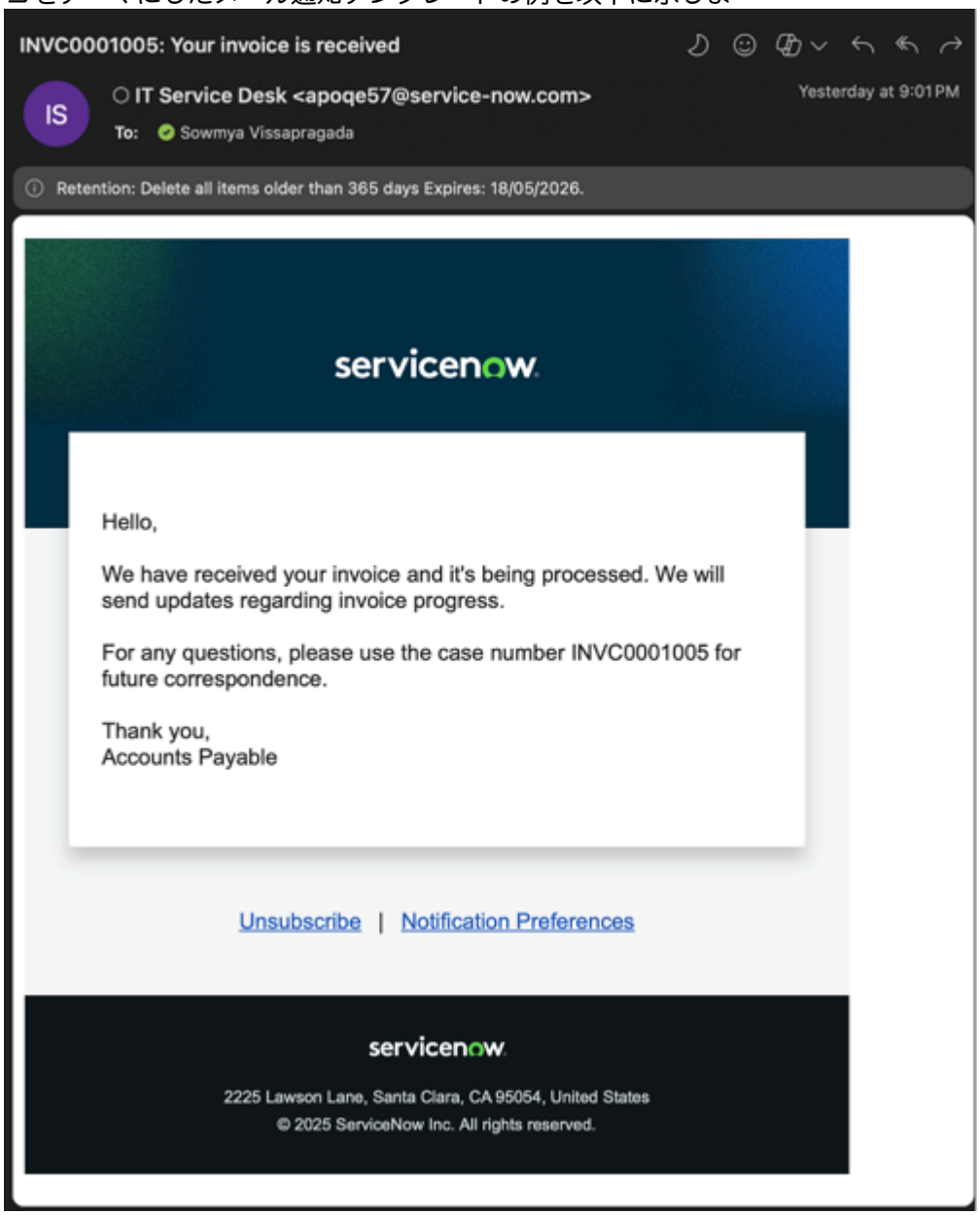
ダークテーマはブルーライトの放出が少ないため、ディスプレイが目に優しくなり、暗い場所での邪魔が少なくなります。ダークテーマは、構成可能なワークスペース、リスト、フォーム、ダッシュボード、およびレポートでサポートされています。

サンゴのテーマをカスタマイズする方法の詳細については、「Working with themes in Next Experience」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サンゴをテーマにしたメール通知テンプレートの例を以下に示しま



す。

ファイナンスケース管理 アプリケーション

ファイナンスケース管理 は次のアプリケーションを使用します。

従業員センター

従業員センターは、財務に関する問い合わせや要求のためのセルフサービスオプションを提供します。これにより、従業員は財務要求に関連するタスクを管理できるようになり、ファイナンスプロセスの可視化と透明性が向上します。

ファイナンスオペレーションワークスペース

ファイナンスオペレーションワークスペース は、作業の管理と優先順位付けを行うための単一のアクションシステムを提供します。このアプリケーションは、作業の優先順位付けのための重要な情報を表示し、ツールの無秩序な増加を排除します。

探索 ファイナンスオペレーションワークスペース

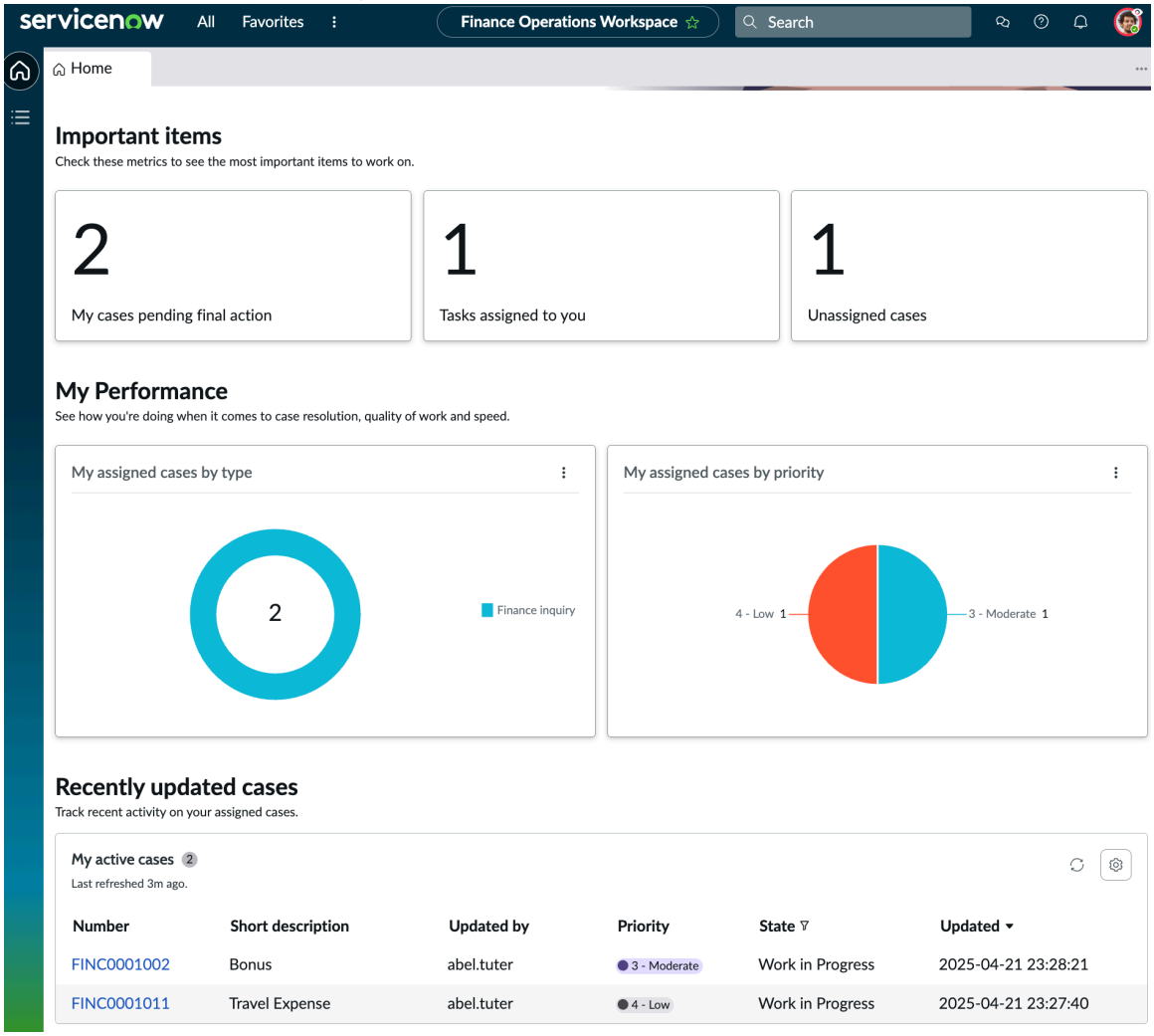
ファイナンスオペレーションワークスペース は、作業の管理と優先順位付けを行うための単一のシステムです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ファイナンスオペレーションワークスペース ランディング ページ

ファイナンススペシャリスト (sn_fin_ops.specialist) は、ケースの重要なアイテム、パフォーマンス、および最近のアクティビティのサマリーを表示できます。

ランディングページには次のコンポーネントがありま



す。

ファイナンスオペレーションワークスペースランディングページのコンポーネント

コンポーネント	説明
重要なアイテム	
最終アクションが処理待ちのケース	最終アクションが必要なケースを表示します。処理待ちのケースは、ケース番号、要求者、アサイン先グループ、アサイン先、ステータス、優先度、および作成日フィールドとともに表示されます。
あなたにアサインされたタスク	自分に割り当てられたアクティブなタスクを表示します。
未アサインのケース	未アサインのケースのリストを表示します。
自分のパフォーマンス	
タイプ別の自分にアサインされたケース	自分にアサインされたアクティブなケースをケースタイプ別にグループ化して視覚的に表現

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ファイナンスオペレーションワークスペースランディングページのコンポーネント (続く)

コンポーネント	説明
	したもの。各セグメントを選択して、ケースのリストを表示します。
優先度別の自分にアサインされたケース	自分にアサインされたアクティブなケースを優先度別にグループ化して視覚的に表現したもの。各セグメントを選択して、ケースのリストを表示します。
最近更新されたケース	
自分のアクティブなケース	最大 5 つのアクティブなケースを表示します。すべてのアクティブなケースを表示するには、[すべて表示] を選択します。ファイナンスケースはファイナンスオペレーションワークスペースで開き、アクセス権を持つ他のケースやタスクは Source-to-Pay ワークスペースで開きます。

ファイナンスオペレーションワークスペース リストページ

ファイナンスオペレーションワークスペースリストページから、リストフィルター内のすべてのレコードの概要情報を表示します。

ファイナンスオペレーションワークスペースで、[リスト] アイコン [[リスト] ページを開きます。

各モジュールとサブモジュールを選択して、詳細をリストに表示できます。リストでは、次の操作を実行できます。

- リストを更新して、最新の情報を表示します。
- 列を編集して、選択した順序で必要な列を表示するようにリストを調整します。
- 列幅をデフォルトにリセットします。
- このリストの URL をコピーします。
- フィルターを適用して、関心のある特定の情報を表示します。
- リストを Excel、CSV、JSON、または PDF 形式のファイルにエクスポートします。
- リストのコピーを作成し、[自分のリスト] に保存します。

注:
リストメニューコンポーネントは、アドミニストレーターが UI ビルダーで設定します。リストメニューコンポーネントの構成については、「 リストメニュー UIB のセットアップ 」を参照してください。

ファイナンススペシャリストは、次のモジュールとサブモジュールにアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モジュールとサブモジュール

モジュール	サブモジュール
自分の作業	• オープンケース • タスクを開く • オープン中のインタラクション
レビューが必要	• 未アサインのケース • 未アサインタスク
[All work (すべての仕事)]	• ケース • クローズ済みケース • タスク • クローズ済みタスク • インタラクション • クローズ済みのインタラクション
インタラクション	• すべて • アクティブ • 自分にアサイン済み
プライマリデータ	コストセンター
ナレッジ	ファイナンス記事

からのケースの表示 ファイナンスオペレーションワークスペース

ファイナンスオペレーションワークスペースからケースを表示してさらに処理します。

始める前に

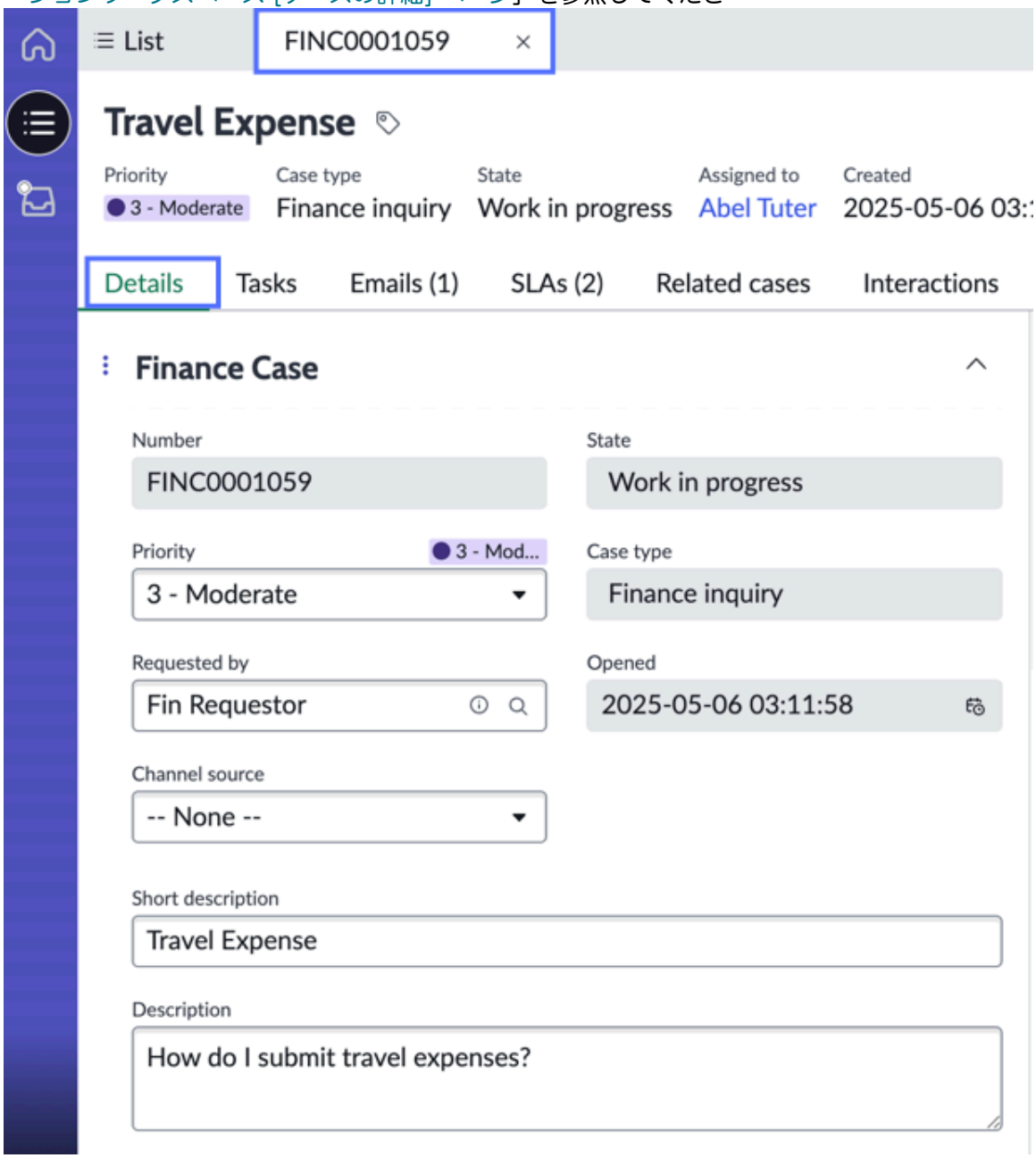
必要なロール:sn_fin_ops.specialist

手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. Finance Operations Workspace で、リストアイコン ( ) を選択して、リストページを開きます。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - 自分の作業 > オープンケース
   - **[All work** (すべての仕事)] > ケース
4. [番号] 列からケース番号リンクを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タスクの結果
ファイナンスケースの詳細は、ファイナンスオペレーションワークスペースの [詳細] タブに表示されます。詳細については、「ファイナンスオペレーションワークスペース [ケースの詳細] ページ」を参照してください。



Source-to-Pay ワークスペースにアクセスできる場合は、請求書、調達、およびサプライヤーケースをリストで確認できます。これらのケースのいずれかを開くと、ケースの詳細が Source-to-Pay ワークスペースに表示されます。

ファイナンスオペレーションワークスペース [ケースの詳細] ページ

ファイナンスケースのリンクを選択すると、[ファイナンスオペレーションワークスペース ケースの詳細] ページが表示されます。

ファイナンスオペレーションワークスペースで、 リスト > 自分の作業 > オープンケース. [番号] 列からケース番号リンクを選択して、[ファイナンスケースの詳細] ページを開きます。

[ファイナンスケースの詳細] ページには、次のオプションが含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ファイナンスケースの詳細ページ

オプション	説明
マルチタブインターフェイス	ファイナンスケースごとに、詳細がタブに表示されます。詳細については、「ファイナンスケースフォームのタブ」を参照してください。
作成	• 作業メモ (プライベート):ログインしているユーザーに非公開にする必要がある情報を入力します。 • コメント:全員に表示される詳細を入力します。 • メール:ファイナンスケースに関連するメールを送信します。メール送信の詳細については、次を参照してください。 からのメール送信 ファイナンスオペレーションワークスペース
アクティビティストリーム	ケースのステータスに対する処理アクティビティ、コメント、および変更を表示します。アクティビティは、投稿タイプ、フィールドの変更、およびフラグ付きアクティビティによってフィルタリングできます。
コンテキストサイドパネル	エージェントアシストにアクセスし、ファイナンスケースに関連する添付ファイルを追加するオプションが含まれています。

からのメール送信 ファイナンスオペレーションワークスペース

特定のファイナンスケースに関連するメールを送信します。

始める前に

必要なロール:sn_fin_ops.specialist

手順

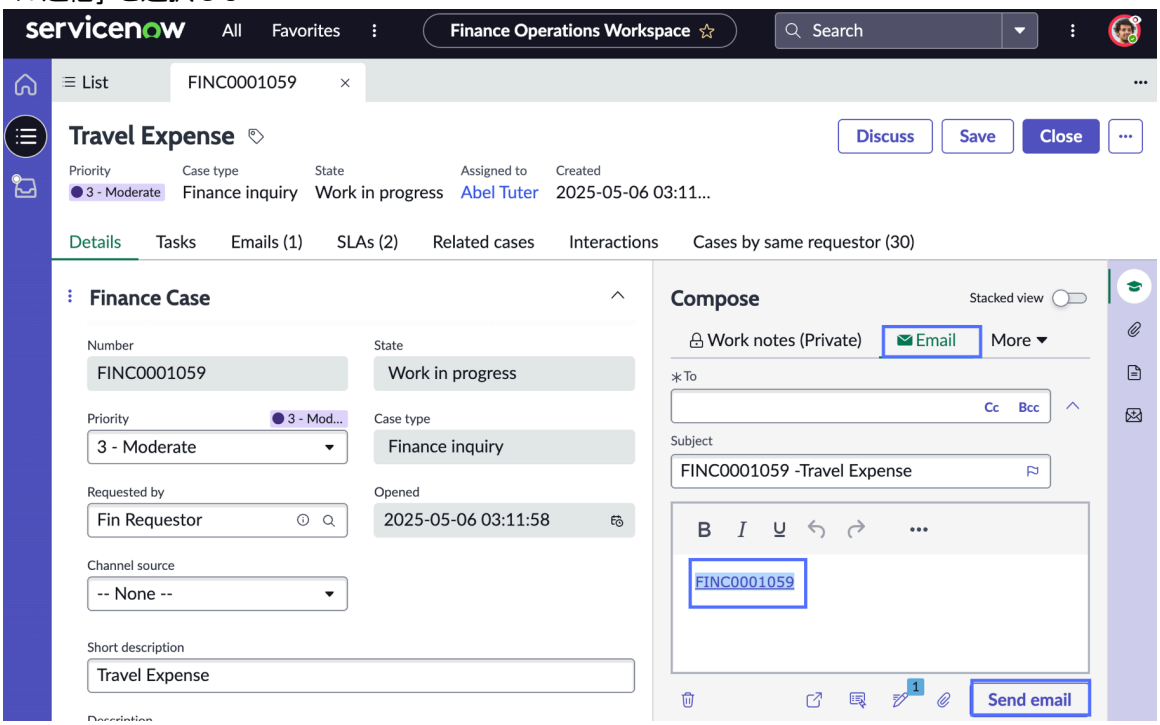
1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. Finance Operations Workspace で、[リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - 自分の作業 > オープンケース
   - **[All work** (すべての仕事)] > ケース
4. [作成] セクションから [メール] を選択します。
5. [宛先] フィールドに受信者の名前を入力します。
   [Cc] または **[Bcc]** を選択して名前を入力することもできます。
6. 必要に応じて件名を変更します。
   デフォルトでは、件名はファイナンスケース番号と簡単な説明です。
7. 必要に応じて、メール本文を入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

デフォルトでは、メール本文にはファイナンスケースへのリンクが含まれています。メールテンプレートを使用することもできます。メールテンプレートの詳細については、「メールテンプレート」を参照してください。

8. [メール送信] を選択しま



す。

タスクの結果
メールが受信者に送信されます。[メール] タブで、送信されたメールの詳細を表示できます。

エージェントアシスト は ファイナンスオペレーションワークスペース の値のいずれか

エージェントアシスト は、検索テキストに基づいて関連する検索結果を表示します。テキストのデフォルトは、作業中のファイナンスケースの簡単な説明です。

エージェントアシスト は、 ファイナンスオペレーションワークスペースのコンテキストサイドパネルの一部です。デフォルトでは、解決済みのファイナンスケースが表示されます。必要に応じて、検索テキストを編集できます。これらの検索結果は、レコードでの作業に役立ちます。

解決済みのファイナンスケースの場合、カードには以下が表示されます。

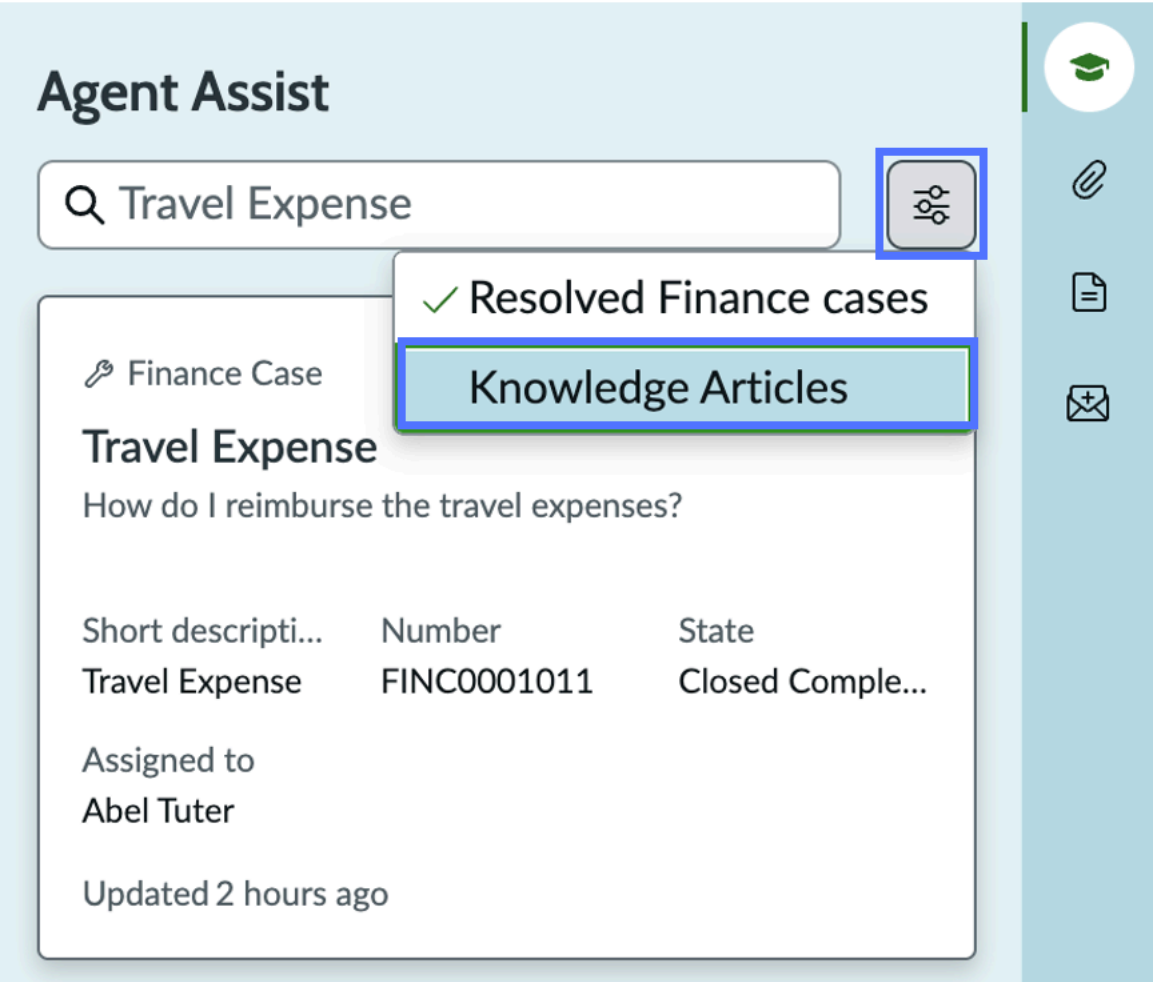
- ファイナンスケースの簡単な説明
- ファイナンスケース番号
- ファイナンスケースの現在のステータス
- ファイナンスケースがアサインされている人物

カードを選択すると、ケースの次の追加の詳細が表示されます。

- ケースがオープンされた日付
- ファイナンスケースの優先度
- ファイナンスケースがアサインされているグループ
- ファイナンスケースがアサインされている人物
- ファイナンスケースをクローズする理由

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナレッジ記事を検索することもできます。検索リソースアイコン (を選択し、[ナレッジ記事] を選択して記事を表示します。



エージェントアシストコンポーネントは、 UI ビルダー のアドミニストレーターによって構成およびカスタマイズされます。エージェントアシストコンポーネントの構成の詳細については、「 エージェントアシスト UIB のセットアップ 」を参照してください。

でのインタラクション管理 ファイナンスオペレーションワークスペース

チャットを介して行われた財務要求は、自動生成されたインタラクションレコードに記録されます。スペシャリストは、インタラクションレコードからのケースの作成、要求の作成、インタラクションレコードと既存のファイナンスケースレコードの関連付けを選択できます。

インタラクションレコードの [詳細] タブには、インタラクションの詳細が含まれています。

フィールドの詳細については、「 インタラクションフォーム」を参照してください。

ファイナンスオペレーションワークスペース 受信箱

受信ボックスを使用して、チャットやケースなどの受信作業アイテムを管理します。

エージェントの受信ボックスを開くには、ファイナンスオペレーションワークスペースで受信ボックスアイコン ( ) を選択します。

受信ボックスには、自分に割り当てられているキュー、各キュー内のアクティブなチャットの数、およびキュー内のチャットの平均待ち時間が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

チャットを承認すると、インタラクションレコードが自動的に作成されます。レコードは、そのセッションで行われた作業をキャプチャします。

新しいインタラクションを作成

インタラクションレコードは、 ファイナンスオペレーションワークスペースのチャットキューからチャットを受け入れると自動的に作成されます。ファイナンスオペレーションワークスペースのリストページから手動でインタラクションを作成することもできます。

始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.specialist

手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. Finance Operations Workspace で、[リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - インタラクション > すべて
   - インタラクション > アクティブ
   - インタラクション > 自分にアサイン済み
4. **[New** (新規)] を選択します。
5. フォームで、フィールドに入力します。
   フォームフィールドと説明の詳細については、次を参照してください。 インタラクションフォーム
6. **[Save** (保存)] を選択します。

インタラクションからのファイナンスケースの作成

インタラクションレコードは、 ファイナンスオペレーションワークスペースのチャットキューからチャットを受け入れると自動的に作成されます。さらに調査するために、インタラクションレコードからファイナンスケースを作成できます。

始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.specialist

手順

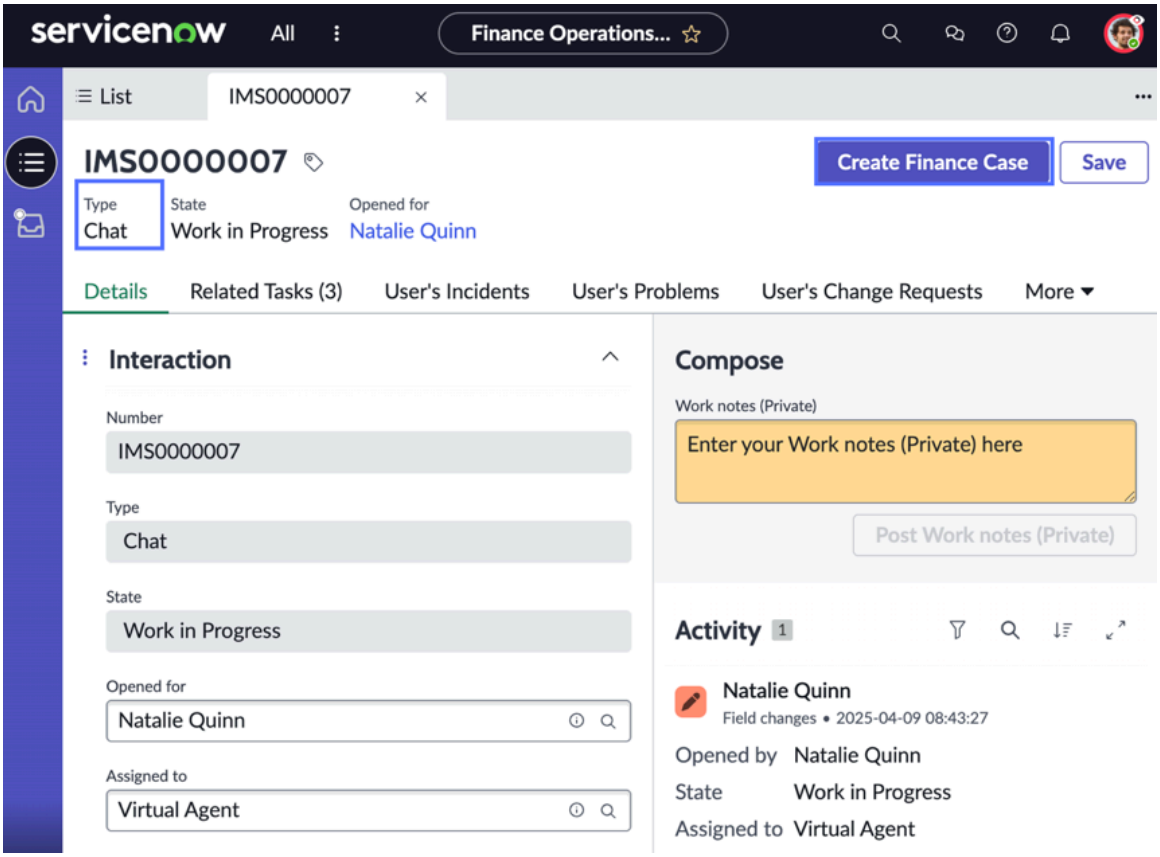
1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. Finance Operations Workspace で、[リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - インタラクション > すべて
   - インタラクション > アクティブ
   - インタラクション > 自分にアサイン済み
4. [番号] 列から、インタラクションレコードを開くためのリンクを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インタラクションレコードのフィールドの詳細については、「 インタラクションフォーム」を参照してください。

5. [ファイナンスケースを作成] を選択します。



フォームフィールドと説明の詳細については、「 ファイナンスケースの作成」を参照してください。

6. [Save (保存)] を選択します。
新しいファイナンスケースが作成されます。ファイナンスケースの表示については、次を参照してください。 からのケースの表示 ファイナンスオペレーションワークスペース

インタラクションとファイナンスケースの関連付け

インタラクションが既存のファイナンスケースに関連している場合は、インタラクションレコードをファイナンスケースに関連付けます。

始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.specialist

手順

1. 次のいずれかに移動します。

- すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
- ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.

2. Finance Operations Workspace で、[リスト] アイコン ( ) を選択します。

3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- インタラクション > すべて
- インタラクション > アクティブ
- インタラクション > 自分にアサイン済み

4. [番号] 列から、インタラクションレコードを開くためのリンクを選択します。
5. [その他のアクション] ( ) を選択します。
6. [レコードを関連付け] を選択します。
7. [新しいインタラクション関連レコードを作成 (Create New Interaction Related Record)] フォームで、フィールドに入力します。
   フォームフィールドと説明の詳細については、「 [新しいインタラクション関連レコードを作成 (Create new interaction related record)] フォーム」を参照してください。
8. **[Save** (保存)] を選択します。

Playbook の Process Automation Designer フロー

ワークフロースタジオプレイブックを使用すると、ビジネスプレイブックオーナーは、ワークフロースタジオのコンテンツを、企業間プロセスでデジタル化された統一されたものに整理できます。

プレイブックエクスペリエンスは、独自の構成とアクティビティの上書きでカスタマイズできます。設計した自動ビジネスプロセスは、エンドユーザーをガイドし、エンドユーザーが重要なタスクや情報に集中できるようにサポートします。

プレイブックの詳細については、「 プレイブック 」を参照してください。

ファイナンスケース管理 の構成

ファイナンスケース管理 の実装を計画し、構成します。

ファイナンスケース管理 をインストール

admin ロールを持っている場合は、 ファイナンスケース管理 アプリケーション (sn_fin_ops) をインストールします。このアプリケーションには、デモデータが含まれています。まだインストールされていない場合は、関連する ServiceNow Store ストアアプリケーションとプラグインをインストールします。

始める前に

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、次を参照してください。 のエンタイトルメントを取得する ServiceNow 製品またはアプリケーション .
- 依存関係、ライセンスやサブスクリプションの要件、およびリリースの互換性については、ServiceNow Store のファイナンスケース管理リストを確認してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

次のアイテムは、ファイナンスケース管理とともにインストールされます。

- プラグイン
- ロール
- テーブル

ファイナンスケース管理アプリケーション (sn_fin_ops) は、次の依存プラグインをインストールします。

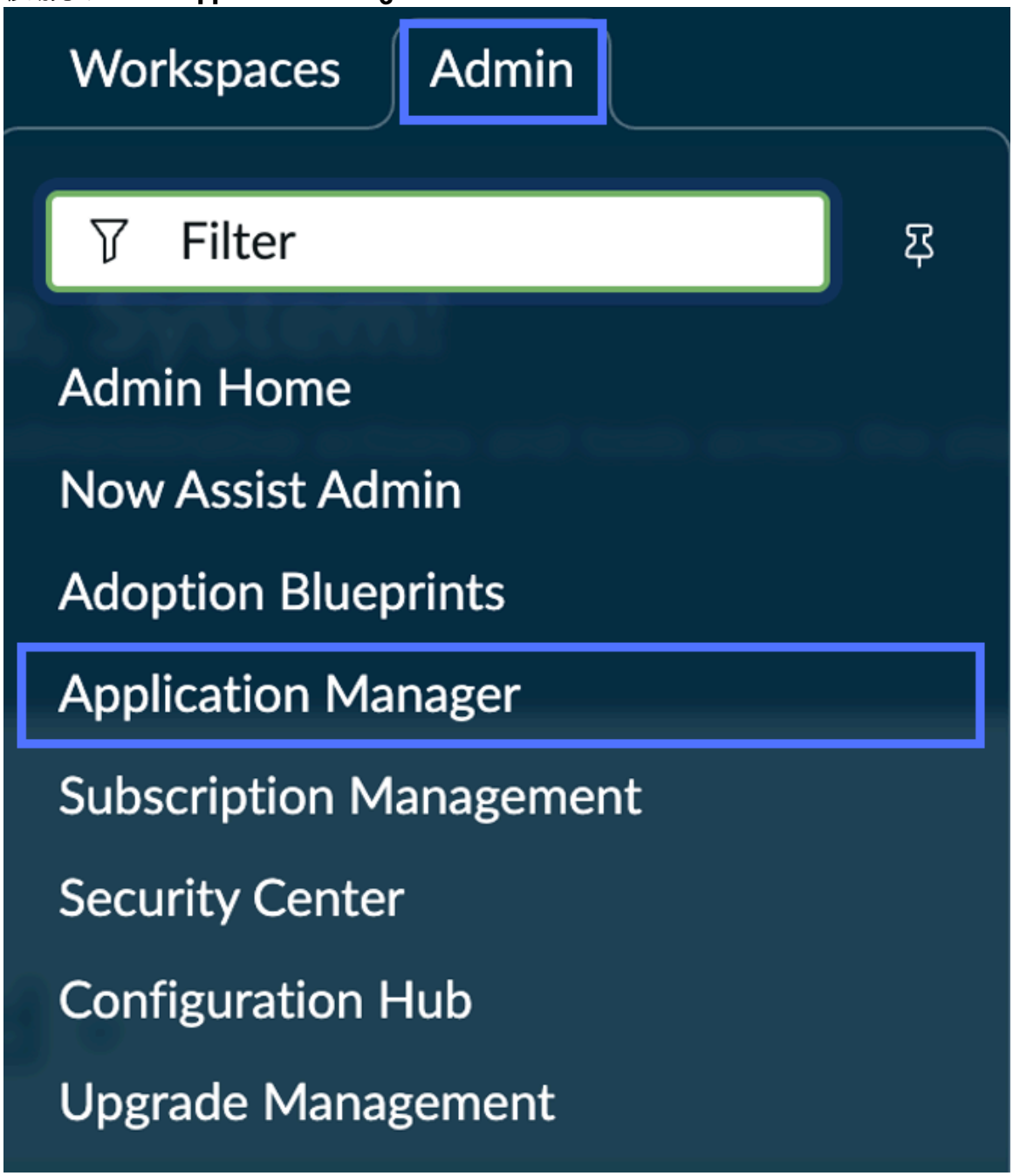
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ファイナンスオペレーションワークスペース (sn_fin_ops_ws)
- 共通サービスデリバリ (sn_spend_sdc)

手順

1. 移動先 すべて > **Application Manager**.



2. フィルター基準と検索バーを使用して、 ファイナンスケース管理 アプリケーション (sn_fin_ops) を検索します。

   名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。

   [インストール] ボタンの横のリストに、使用可能なバージョンが表示されます。

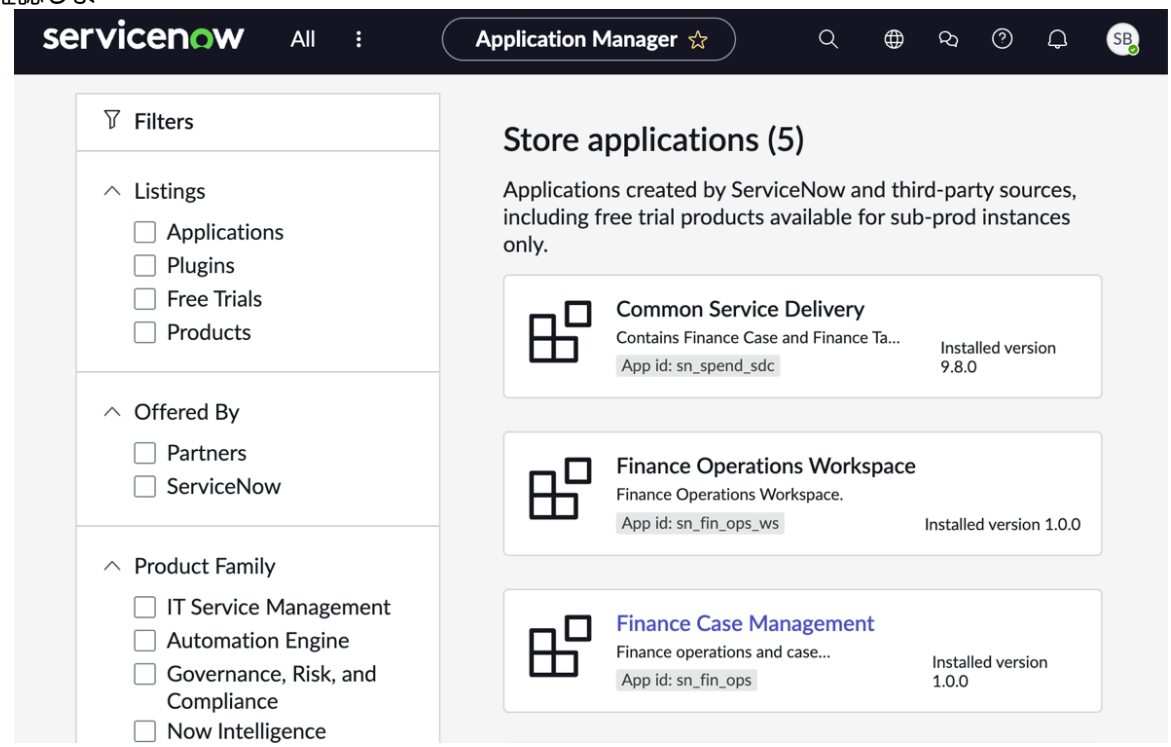
3. リストからバージョンを選択し、[インストール] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

表示される [インストールの詳細を確認] ダイアログボックスに、アプリケーションとともにインストールされている依存関係が一覧表示されます。

4. プロンプトが表示された場合は、ServiceNow Store へのリンクに従って、依存関係のエンタイトルメントを取得します。
5. オプション: 利用できるデモデータをインストールするには、[デモデータのロード] チェックボックスをオンにします。
   デモデータは、一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコードです。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。
6. **[Install** (インストール)] を選択します。
   [インストール済み] タブを選択し、インストールされているアプリケーションと依存プラグインを確認しま



す。

ファイナンスケース管理とともにインストールされるコンポーネント

ファイナンスケース管理 プラグインが有効になると、いくつかのタイプのコンポーネント (ロール、フロー、テーブルなど) がインストールされます。

インストールされているロール

次のロールが ファイナンスケース管理 とともにインストールされます。

インストールされるロールのリスト

ロールタイトル [名前]	説明	含まれるロール
sn_fin_ops.admin	ファイナンスオペレーションワークスペースを含む、ファイナンスケース管理のすべての機能にアクセスできます	• sla_admin • sn_fin_ops.specialist

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インストールされるロールのリスト (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	含まれるロール
sn_fin_ops.requester	ファイナンス関連のケースを作成できます	
sn_fin_ops.specialist	ファイナンス関連のケースを表示および更新できます	• sn_fin_ops.requester • workspace_user • キャンバスユーザー • email_composer
sn_fin_ops.task_owner	ファイナンスケースに関連付けられたタスクを表示および更新できます	

インストールされるテーブル

ファイナンスケース管理 とともに新しいテーブルはインストールされません。ただし、次のテーブルのラベルは変更されます。

インストールされるテーブルのリスト

テーブル	新しいラベル	説明
sn_spend_sdc_service_request	ファイナンスケース	ファイナンスケースを保存します
sn_spend_sdc_service_request_line	ファイナンスケース明細	ファイナンスケースに関連する個々のアイテムまたはコンポーネントを表します
sn_spend_sdc_service_task	ファイナンスタスク	ファイナンスタスクを保存します

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ファイナンスケース管理

プラグインの統合リスト、各プラグインの概要、および各プラグインをインストールする前に必要な依存関係を表示します ファイナンスケース管理。

アプリケーションプラグインリスト

プラグイン名	説明	依存関係
Finance Common Architecture (sn_fin)	エンタープライズリソース計画 (ERP) ソース、法人、会計期間など、プライマリデータを維持します。	-
共通サービスデリバリ (sn_spend_sdc)	ファイナンスケース、ファイナンスケースライン、ファイナンスタスクが含まれます。	Finance Common Architecture (sn_fin)
ファイナンスオペレーションワークスペース (sn_fin_ops_ws)	ファイナンススペシャリストがファイナンスケースやファイナ	-

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン名	説明	依存関係
	ンスタスクなどに取り組むための単一の環境を提供します。	
ファイナンスケース管理 (sn_fin_ops)	プライマリデータを保持して、財務関連の要求を出、追跡、解決します。	• Finance Common Architecture (sn_fin) • 共通サービスデリバリ (sn_spend_sdc) • ファイナンスオペレーションワークスペース (sn_fin_ops_ws)
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (snc.sn_shop)	エンタープライズリソース計画 (ERP) ソース、法人、会計期間など、プライマリデータを維持します。	• Finance Common Architecture (sn_fin) • 共通サービスデリバリ (sn_spend_sdc)
Source-to-Pay Operations の高度なワークアサインメント (snc.sn_spend_awa)	ファイナンスケースとメールの自動ルーティング、キューイング、およびアサインをサポートする構成を提供します。	高度なワークアサインメント (glide.awa)

受信メールフローのファイナンス照会の作成をアクティブ化

[受信メール照会時にファイナンスケースを作成] フローをアクティブ化して、受信メールの情報に基づいてファイナンス問い合わせケースを自動的に作成します。

始める前に
必要なロール：admin

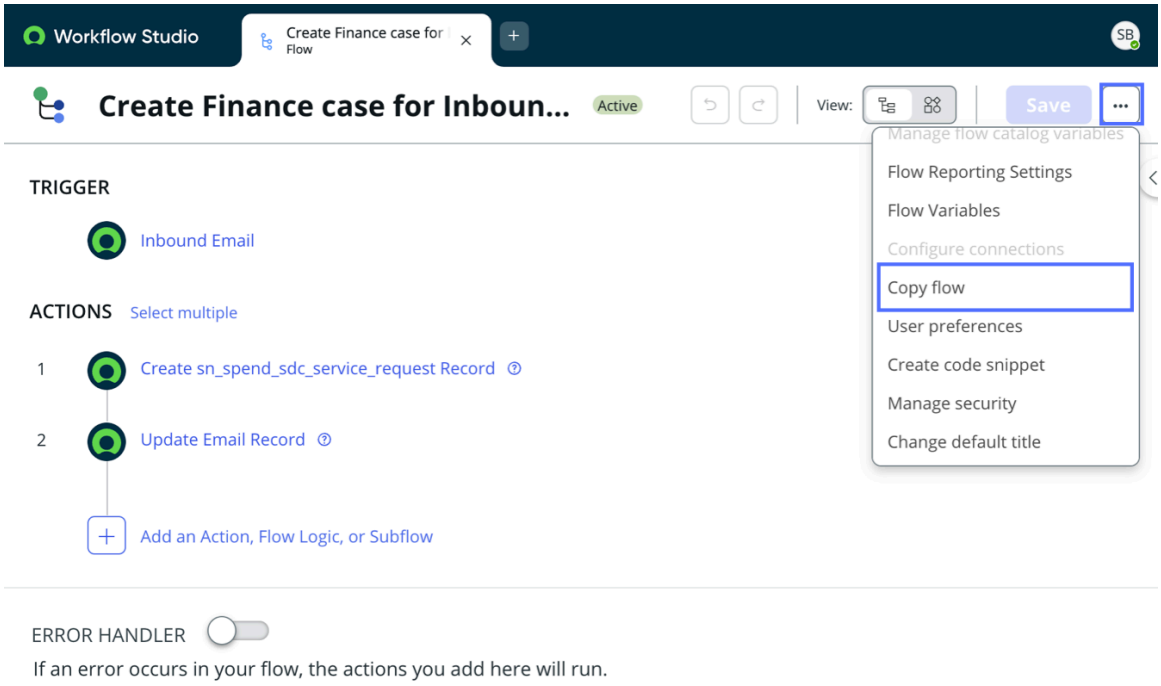
手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. [受信メールでファイナンスケースを作成 **(Create Finance case on Inbound Email)]** 照会 フローを検索して選択し、開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. その他のアクションアイコン ( ) を選択し、スクロールして、 フローのコピー を選択しま



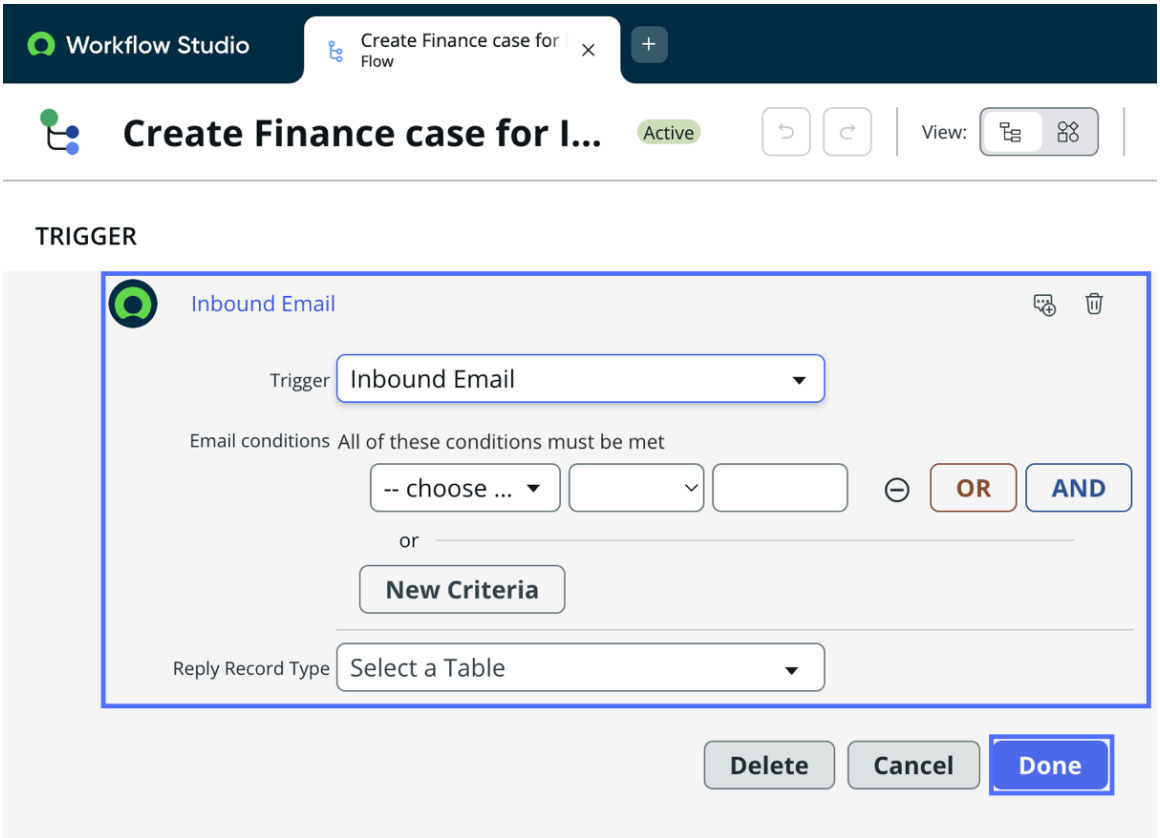
す。
[このフローのコピーを作成] ダイアログボックスが表示されます。

4. [新しいフロー名] フィールドに、コピーしたフローの名前を入力します。
5. [アプリケーション] フィールドで、[ファイナンスケース管理] を選択します。
6. [コピー] を選択します。
フローのコピーが開きます。
7. [トリガー] で、このフローをトリガーする条件を指定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

8. **[Done** (完了)] を選択しま



す。

9. 保存して [アクティブ化] を選択します。
[受信メール照会時にファイナンスケースを作成 **(Create Finance case on Inbound email inquiry)**] フローがアクティブ化され、受信メールの情報に基づいてファイナンス問い合わせケースが自動的に作成されます。

ファイナンスオペレーションワークスペース の構成

ファイナンスオペレーションワークスペース の実装を計画し、構成します。

ファイナンスオペレーションワークスペースランディングページの構成

のランディングページの構成 ファイナンスオペレーションワークスペース

UI ビルダーを使用して、ランディングページを構成し、ランディングページのさまざまな対象者を定義し、さらにさまざまなコンテンツを追加、削除、または変更することもできます。 ただし、ランディングページを変更する前に、ランディングページの複製を作成することをお勧めします。

UI ビルダー を使用して構成する方法の詳細については、「Create a page in UI Builder」を参照してください。

からのナレッジベースの構成 ファイナンスオペレーションワークスペース

ゲストユーザーがナレッジベース記事を ファイナンスオペレーションワークスペースから公開できるように、ナレッジベースを構成します。

ゲストユーザーがナレッジベース記事を公開できるようにする ファイナンスオペレーションワークスペース

ゲストユーザーがナレッジ記事を公開できるようにするには、 ファイナンスオペレーションワークスペース内の対応するナレッジベースの [読込可能] リストにゲストユーザーを追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > ナレッジ > アドミニストレーション > ナレッジベース.
2. 構成するナレッジベースを選択します。
   たとえば、[ファイナンスケース管理] ナレッジベースを選択します。
3. [読込可能] 関連リストで、[編集] を選択します。
4. コレクションリストで、 **Finance Operations** ユーザー ロールを検索します。
5. **Finance Operations** ユーザー ロールを コレクション リストから 読込可能 リストに移動します。
6. **[Save** (保存)] を選択します。
   これで、ゲストユーザーは ファイナンスオペレーションワークスペースからナレッジ記事を公開できます。

ナレッジベース記事の公開

ナレッジベース記事を作成した後、記事を ファイナンスオペレーションワークスペース

始める前に
必要なロール：admin

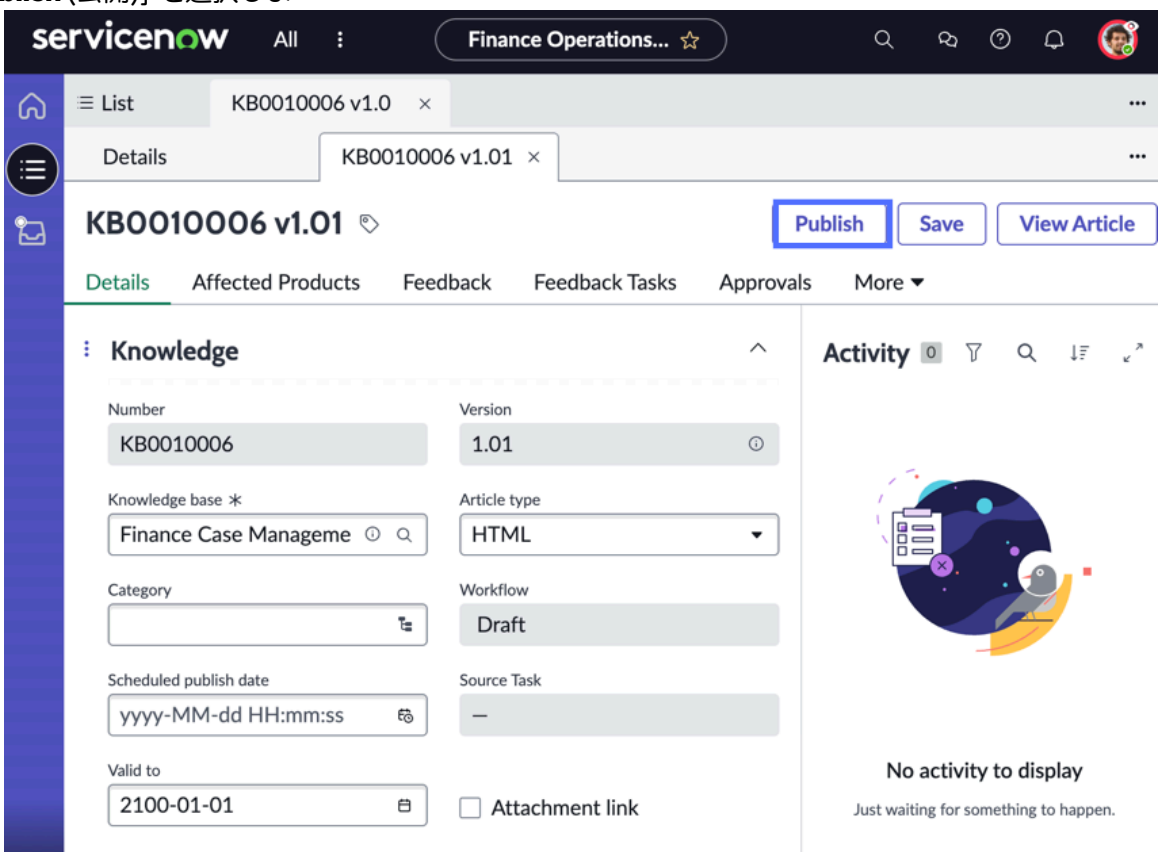
手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > ナレッジをクリックし、 ファイナンス記事 を選択します。
4. [番号] 列で、ナレッジベース記事へのリンクを選択して開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. **[Publish** (公開)] を選択しま



す。
記事が公開されたことを通知する確認メッセージが表示されます。

ファイナンスケース管理 の使用

ファイナンススペシャリストは、ファイナンス要求を効率的に作成、追跡、解決できます。

従業員センター の使用

財務要求者は、 従業員センター を使用してファイナンス照会を作成し、要求とタスクを表示し、ライブエージェントとやり取りすることができます。

従業員センターカタログからファイナンスの照会を送信

一般的な財務関連の質問をします。

始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.requester

手順

1. 移動先 すべて > セルフサービス > 従業員センター.
2. [経理] を選択します。
3. [ファイナンス照会] を選択します。
4. フォームで、フィールドに入力します。

[ファイナンス照会を送信] フォーム

フィールド	説明
どのような要求を行いますか？	要求の簡単な説明。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
要求を詳しくご説明ください	要求の詳細な説明。
添付ファイルを追加	要求に関連する添付ファイル。

5. 要求を送信または保存します。
   - 要求を送信するには、[送信] を選択します。
   - 要求を保存して後で変更するには、[ドラフトとして保存] を選択します。

次のタスク
[自分の要求] を選択して、要求の進捗状況を表示および追跡します。

ファイナンス記事の表示

従業員センターからファイナンス記事を表示します。

始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.requester、sn_fin_ops.specialist

手順

1. 移動先 すべて > セルフサービス > 従業員センター.
2. [経理] を選択します。
3. [ファイナンス記事] を選択します。

タスクの結果
「一般的なファイナンスに関するお問い合わせについて」ナレッジ記事をご覧ください。

ファイナンスオペレーションワークスペース の使用

ファイナンススペシャリストは、 ファイナンスオペレーションワークスペース を使用して、ケース、タスク、ナレッジ記事、またはインタラクションを管理できます。

ファイナンスケースの作成

要求者に代わってファイナンスケースを作成し、進捗状況を追跡します。

始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.specialist

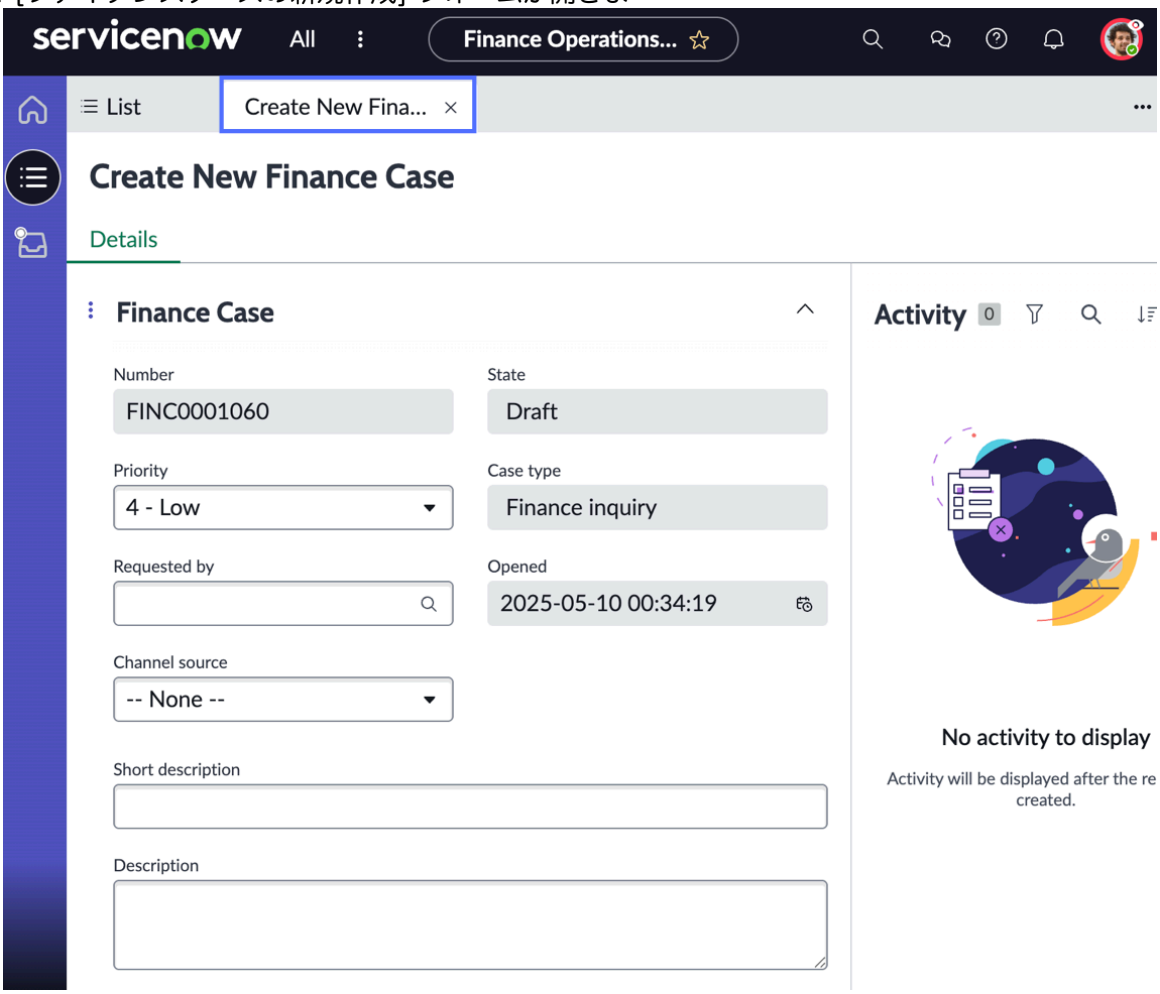
手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. Finance Operations Workspace で、[リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - 自分の作業 > オープンケース
   - **[All work** (すべての仕事)] > ケース
4. サブモジュール内から [新規] を選択します。
5. [ケースタイプ] ドロップダウンリストから、[ファイナンス照会] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. **[Submit** (送信)] を選択します。
ファイナンスオペレーションワークスペースの新しいタブで [ファイナンスケースの新規作成] フォームが開きます。



注:
Source-to-Pay ワークスペースへのアクセス権があり、Source-to-Pay 操作に関連するケースタイプを選択した場合、Source-to-Pay ワークスペースの新しいブラウザータブで新しいフォームが開きます。

7. [ファイナンスケースの新規作成 (Create New Finance Case)] フォームの各フィールドに入力します。
フォームフィールドと説明の詳細については、「 ファイナンスケースフォームの作成」を参照してください。

8. **[Save** (保存)] を選択します。
新しいファイナンスケースが作成されます。ファイナンスケースの表示の詳細については、「 からのケースの表示 ファイナンスオペレーションワークスペース」を参照してください。

ファイナンスケースを自分にアサインする

ファイナンススペシャリストは、 ファイナンスオペレーションワークスペースから自分にファイナンスケースをアサインします。解決を開始します。

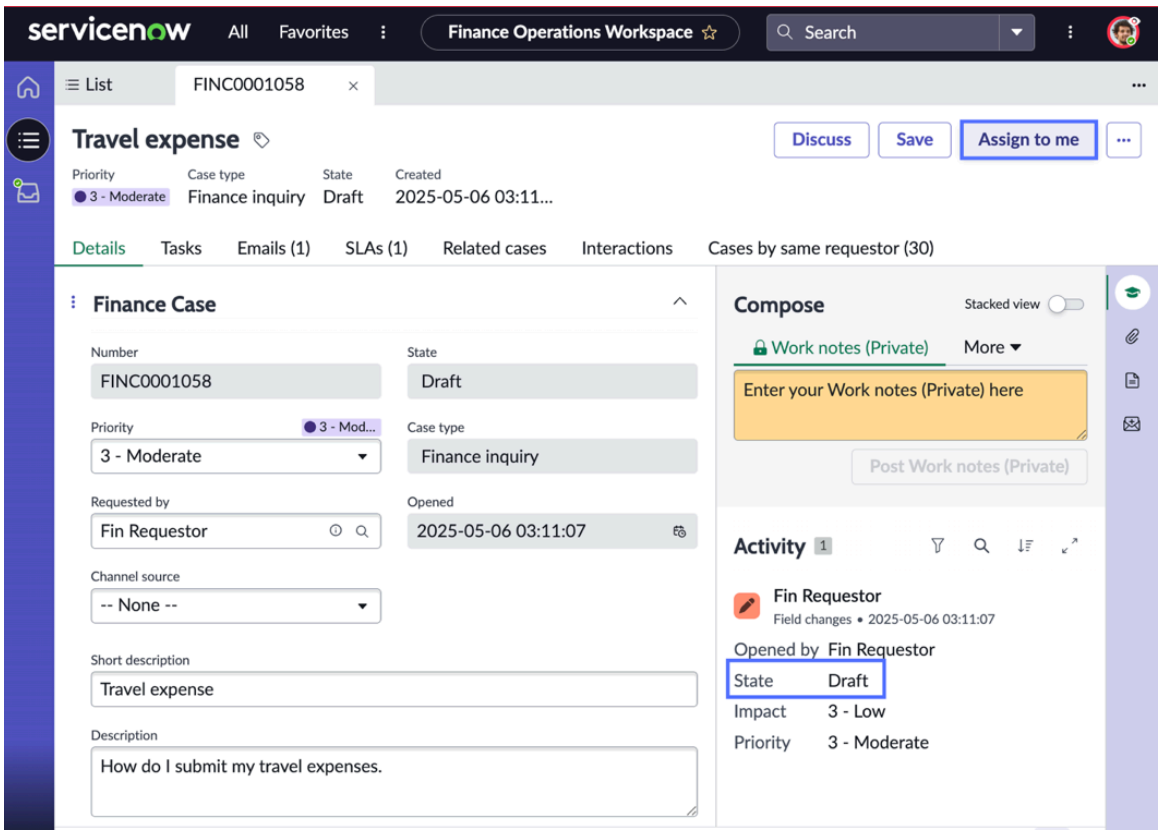
始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.specialist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. Finance Operations Workspace で、リストアイコン ( ) を選択して、リストページを開きます。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - レビューが必要 > 未アサインのケース
   - **[All work** (すべての仕事)] > ケース
4. [番号] 列からケース番号リンクを選択します。
5. **[Assign to me** (自分にアサイン)] を選択します。

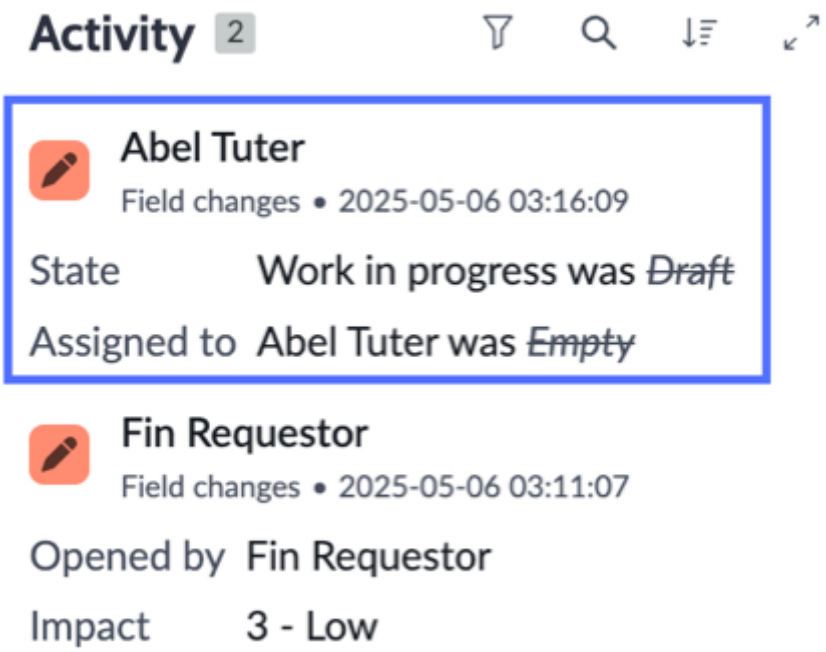
> **注:**
> [自分にアサイン] オプションは、ドラフトステータスの未アサインケースでのみ使用できます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ケースが自分にアサインされ、ステータスが [対応中] になりま



す。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

ファイナンスケースを受け入れる

ファイナンススペシャリストは、ファイナンスケースが自分にアサインされた場合、そのケースを受け入れて解決を開始します。

始める前に

必要なロール:sn_fin_ops.specialist

手順

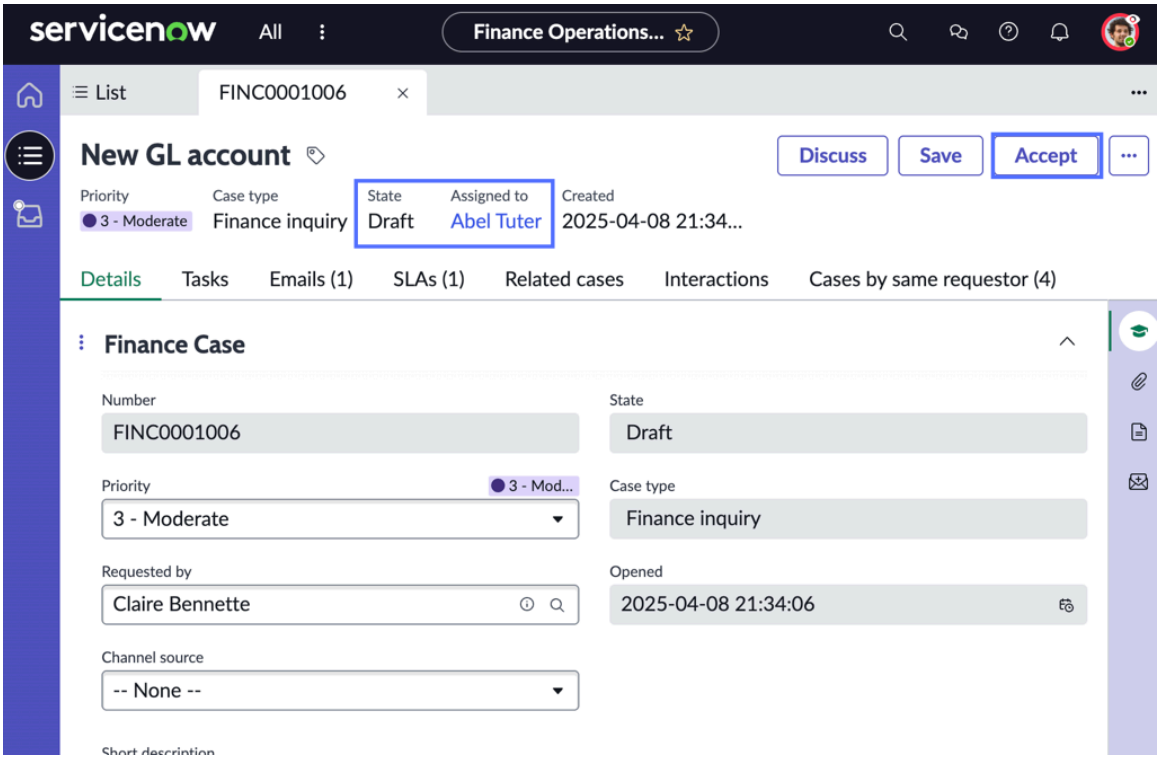
1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. ファイナンスオペレーションワークスペースで、[リスト] アイコン ( ) を選択して [リスト] ページを開きます。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - 自分の作業 > オープンケース
   - **[All work** (すべての仕事)] > ケース
4. [番号] 列からケース番号リンクを選択します。
5. [承認] を選択します。

> **注:**
> [承認] オプションは、自分にアサインされたケースがドラフトステータスの場合にのみ使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自分にアサインされたファイナンスケースのドラフトを承認



承認されたケースのステータスが [対応中] に変わります。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

ファイナンスケースの追加情報の要求

ファイナンス照会ケースの作業を続行するには、要求者に追加情報を要求します。

始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.specialist

手順

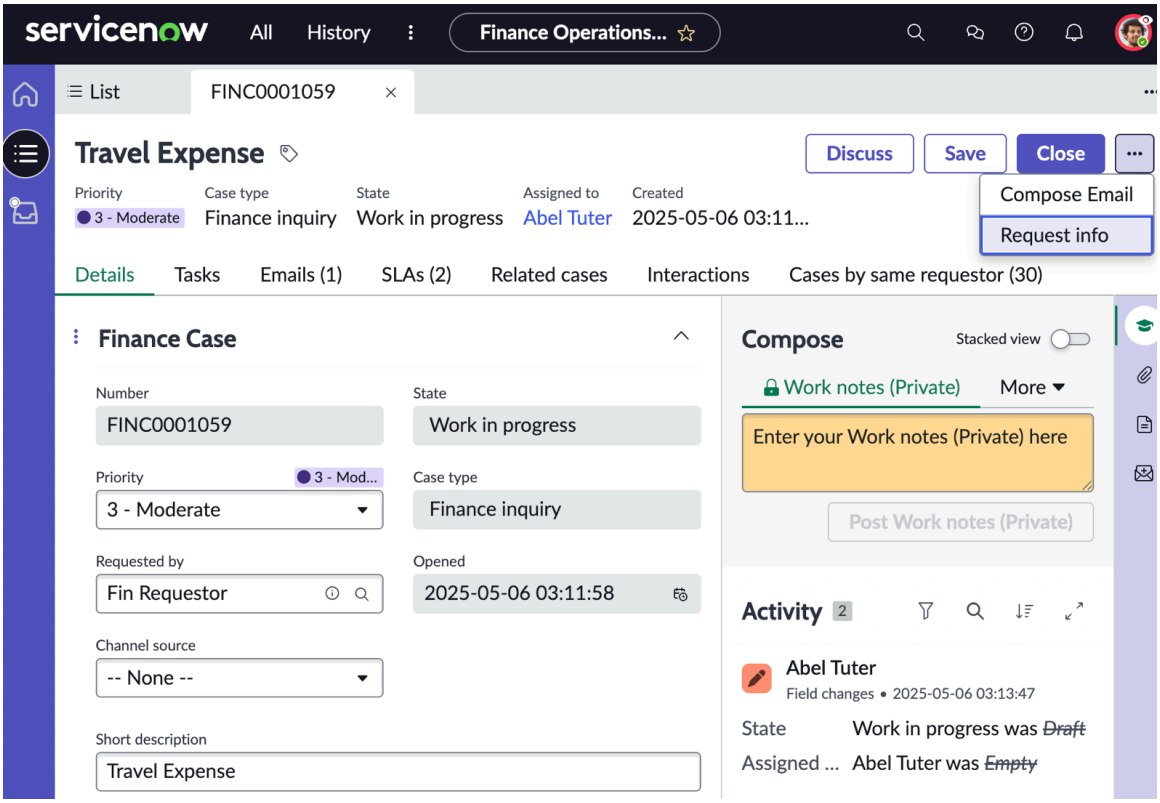
1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - 自分の作業 > タスクを開く
   - **[All work** (すべての仕事)] > タスク
3. [番号] 列から、財務照会ケースを開くためのリンクを選択します。
4. その他のアクションアイコン( )を選択します
5. [情報を要求] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
ファイナンスケースの [情報を要求] オプションは、次の場合にのみ使用できます。

- ケースが自分にアサインされます。
- 要求者が利用可能である。
- ケースのステータスは [対応中] です。



6. [要求情報] ダイアログで、追加情報を要求する理由を入力します。
7. [情報を要求] を選択します。

タスクの結果
その理由はアクティビティストリームで確認できます。要求者は、追加情報を要求するメールを受信します。

ファイナンスケースの検索

ファイナンススペシャリストは、 ファイナンスオペレーションワークスペースからファイナンスケースを検索します。

始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.specialist

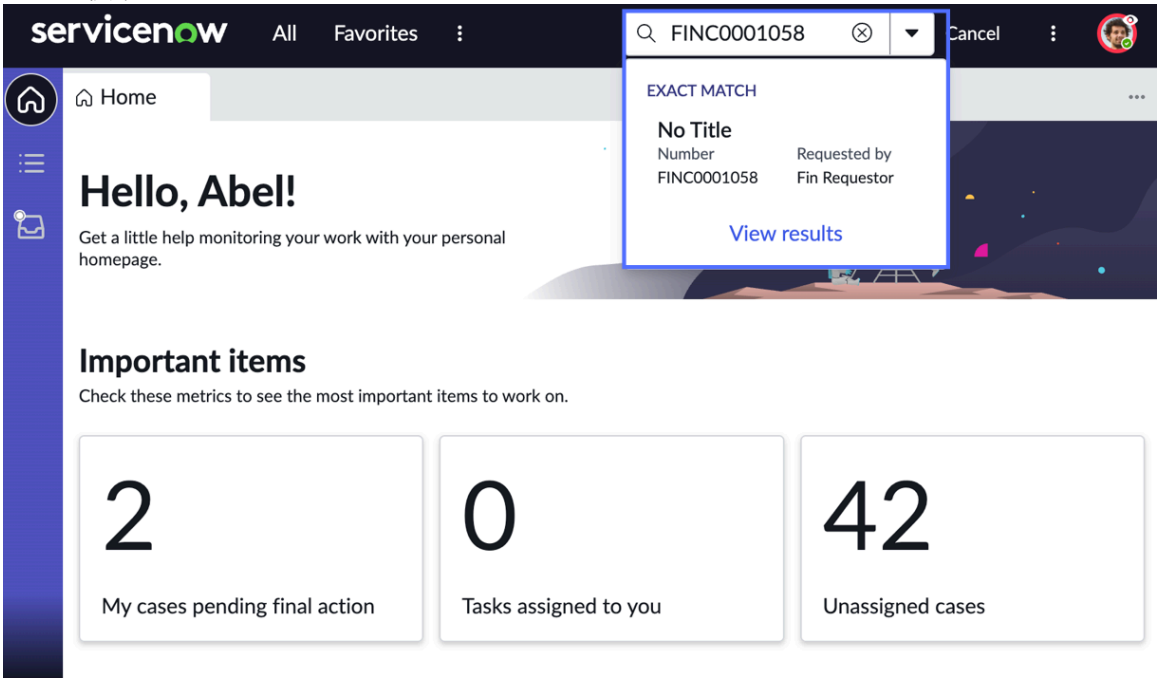
手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. グローバル検索で、ファイナンスケース番号を入力しま



す。

> **注:**
> Soure-to-Pay ワークスペースにアクセスできる場合は、そのワークスペースで関連するケースを検索することもできます。

タスクの結果
検索結果には、ファイナンスケースが存在する場合は表示されます。

サイドバーディスカッションを開始

財務問い合わせケースの作業中に、サイドバーディスカッションを開始してステークホルダーとコラボレーションします。

始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.specialist

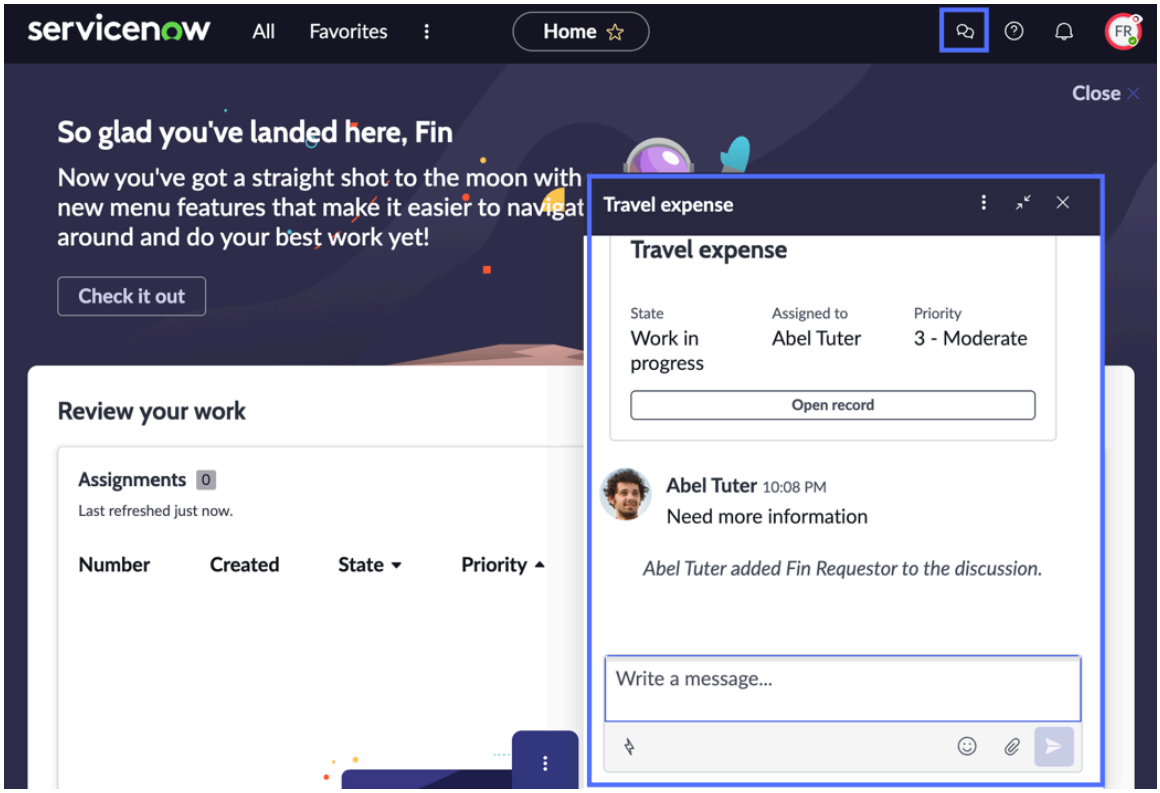
手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. ファイナンスオペレーションワークスペースで、[リスト] アイコン ( ) を選択して [リスト] ページを開きます。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - 自分の作業 > オープンケース
   - **[All work** (すべての仕事)] > ケース
4. [番号] 列からケース番号リンクを選択します。
5. [ディスカッション] を選択します。
6. ステークホルダーをディスカッションに追加します。
7. [ディスカッションを開始] を選択します。
   新しいサイドバーディスカッションが開始されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

タスクの結果
ディスカッションにステークホルダーを追加すると、ステークホルダーに通知されます。サイドバーディスカッションアイコン ( ) を選択してディスカッションに参加できます。



次のタスク
サイドバーの詳細については、「 Sidebar 」を参照してください。

サイドバーの使用方法の詳細については、「 Using Sidebar 」を参照してください。

サイドバーのアクティビティストリームの詳細については、「 Activity stream in Sidebar 」を参照してください。

ファイナンスタスクを作成

ファイナンスタスクを作成し、ファイナンスケースに関連付けます。

始める前に
必要なロール:sn_fin_ops.admin、sn_fin_ops.specialist

手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. Finance Operations Workspace で、[リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - 自分の作業 > タスクを開く
   - **[All work** (すべての仕事)] > タスク
4. サブモジュール内から [新規] を選択します。
5. [ケースタスク] ドロップダウンリストから、[ファイナンスタスク] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. **[Submit** (送信)] を選択します。
   ファイナンスオペレーションワークスペースの新しいタブで [ファイナンスタスクの新規作成 (Create New Finance Task)] フォームが開きます。

   > **注:**
   > Source-to-Pay ワークスペースへのアクセス権があり、Source-to-Pay 操作に関連するタスクタイプを選択した場合、Source-to-Pay ワークスペースの新しいブラウザータブで新しいフォームが開きます。

7. [ファイナンスタスクの新規作成 (Create New Finance Task)] フォームのフィールドに入力します。
   フォームフィールドと説明の詳細については、「 ファイナンスタスクフォームの作成」を参照してください。
8. **[Save** (保存)] を選択します。

ファイナンスケースからのファイナンスタスクの作成

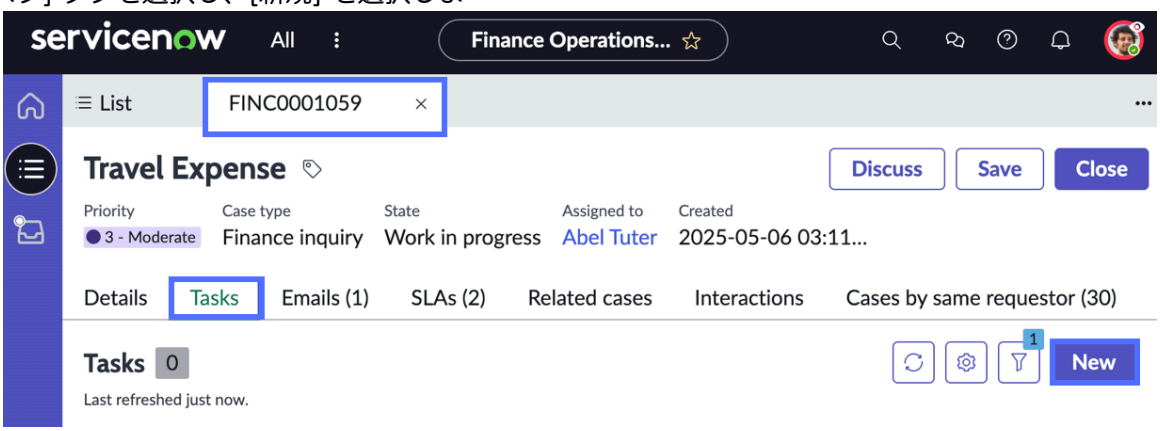
ファイナンスケースからファイナンスタスクを作成します。タスクをタスクオーナーまたはグループにアサインして、そのケースを解決します。

始める前に

必要なロール:sn_fin_ops.specialist、sn-fin-ops.admin

手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. Finance Operations Workspace で、[リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - 自分の作業 > オープンケース
   - **[All work** (すべての仕事)] > ケース
4. [番号] 列から、財務照会ケースを開くためのリンクを選択します。
5. [タスク] タブを選択し、[新規] を選択します。



6. [ファイナンスタスクの新規作成 (Create New Finance Task)] フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フォームフィールドと説明の詳細については、「 ファイナンスタスクフォームの作成」を参照してください。

7. **[Save** (保存)] を選択します。

ファイナンスケースのクローズ

ケースを解決するためのすべてのアクティビティとタスクが完了したら、ファイナンスケースをクローズします。

始める前に

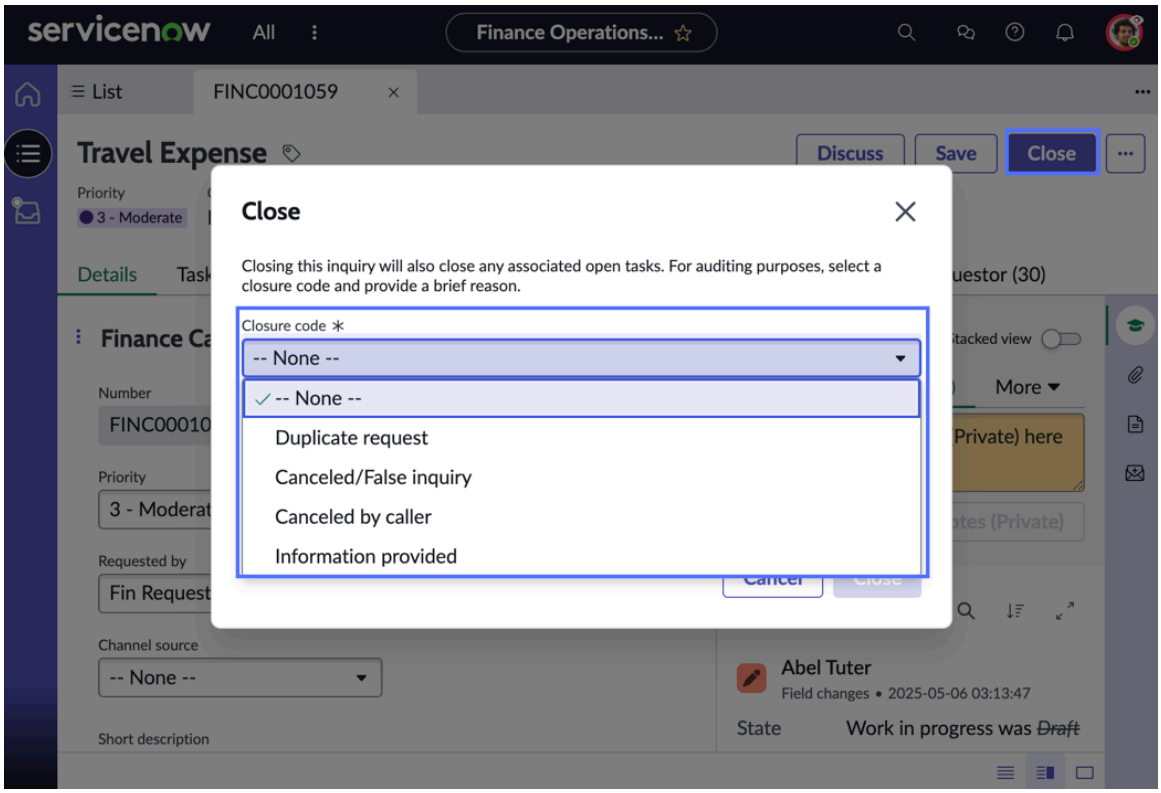
必要なロール:sn_fin_ops.specialist

手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. Finance Operations Workspace で、[リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. リストページから、次のいずれかのサブモジュールに移動します。
   - 自分の作業 > オープンケース
   - **[All work** (すべての仕事)] > ケース
4. [番号] 列で、ケースを開くためのリンクを選択します。
5. **[Close** (閉じる)] を選択します。
   [閉じる] ダイアログボックスが表示されます。
6. [クローズコード] から、次のいずれかのオプションを選択します。
   - 要求を複製
   - キャンセルまたは誤った問い合わせ
   - 問い合わせユーザーによるキャンセル
   - 情報を入手済み

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



7. [クローズメモ] フィールドに、ケースをクローズする理由を入力します。
8. **[Close** (閉じる)] を選択します。

タスクの結果

ケースが [完了してクローズ] ステータスに移行し、関連するオープンタスクがクローズされ、[クローズ] セクションの詳細が入力されます。

ナレッジベース記事の作成

ファイナンス関連のトピックのナレッジベース記事を作成します。

始める前に

必要なロール:sn_fin_ops.admin、sn_fin_ops.specialist

手順

1. 次のいずれかに移動します。
   - すべて > ファイナンスオペレーション > ファイナンスオペレーションワークスペース.
   - ワークスペース > ファイナンスオペレーションワークスペース.
2. Finance Operations Workspace で、[リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. リストページから、次の場所に移動します ナレッジ > ファイナンス記事.
4. **[New** (新規)] を選択します。

> **注:**
> 現在のバージョンでは、ファイナンスオペレーションワークスペースからナレッジベース記事を作成するための [新規] ボタンは機能しません。回避策については、ナレッジベースの記事 KB2097952 を参照してください。

5. [記事を作成] ダイアログボックスで、次の操作を行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- [ナレッジベース] フィールドから、[ファイナンスケース管理] ナレッジベースを選択します
- [記事テンプレート] フィールドから [標準] を選択します。
- [記事の作成] を選択します。

6. [新規ナレッジを作成] フォームで、フィールドに入力します。
フォームフィールドと説明の詳細については、「 ナレッジベース記事の作成フォーム」を参照してください。
7. 記事を保存します。

次のタスク
ナレッジ記事を公開します。詳細については、「ナレッジベース記事の公開」を参照してください。

ファイナンスケース管理参照

参照トピックには、ファイナンスケース管理で使用するリストとフォームに関する追加情報が記載されています。

ファイナンスケースフォームの作成

[ファイナンスケースの新規作成 (Create New Finance Case)] フォームを使用して、ファイナンスケースの詳細を入力し、解決情報を入力します。

[新規ファイナンスケースの作成 **(Create New Finance Case)]** フォーム

フィールド	説明
ファイナンスケース	
番号	システムによってケースに生成された一意の識別子。
状況	ケースのステータス: • ドラフト • 対応中 • 完了してクローズ
優先度	ケースの緊急度。
ケースタイプ	ケースのタイプ (ファイナンスの照会など)。
要求者	ケースの所有者。
開始日時	ケースの作成日。
チャネルソース	照会の送信に使用されるチャネル。
簡単な説明	ケースの簡単な説明。
説明	ケースの詳細説明。
アサイン	
アサイン先グループ	ケースを履行できるグループ。
アサイン先	ケースの作業をアサインされたユーザー。
ウォッチリスト	ケースのステータスについて通知を受けるユーザー。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新規ファイナンスケースの作成 **(Create New Finance Case)]** フォーム (続く)

フィールド	説明
クローズ	
クローズコード	ケースをクローズする理由。
クローズ担当者	ケースをクローズした人物。
クローズ済み	ケースをクローズする日時。
クローズメモ	ケースのクローズに関連する詳細。

ファイナンスケースフォームのタブ

ファイナンスケースフォームには、ファイナンススペシャリストが関連タスクを実行するために使用できるファイナンスケース情報を保存するタブが含まれています。

ファイナンスケースフォームのタブ

タブ	説明
詳細	ケースの詳細。
タスク	このケースに対してファイナンススペシャリストが作成したタスク。
メール	このケースの解決中に送受信されたメール。
SLA	ケースに関連付けられたサービスレベルアグリーメント (SLA)。 • ファイナンスケースをアサインする場合、SLA 期間は休日を除く平日の 08:00 ～ 17:00 の 4 時間です。 • 処理ファイナンスケースの場合、SLA は休日を除く平日の 08:00 から 17:00 までの 16 時間です。 経理アドミニストレーターは、次に移動して SLA を表示および作成できます。すべて > ファイナンスオペレーション > アドミニストレーション > ファイナンスケース **SLA** 定義.
関連ケース	このケースに関連するその他のケース。
インタラクション	このケースに関連するすべてのインタラクション。
同一要求者のケース	同じ要求者によってオープンされたケース。

ファイナンスタスクフォームの作成

[ファイナンスタスクの新規作成 (Create New Finance task)] フォームを使用して、ファイナンスタスクの詳細を入力します。

ファイナンスタスクフォームのタブ

タブ	説明
番号	システムによってタスクに生成された一意の識別子。
状況	タスクのステータス：

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ファイナンスタスクフォームのタブ (続く)

タブ	説明
	• 保留中 • オープン • 対応中 • 完了してクローズ • 未完了でクローズ • スキップしてクローズ
優先度	タスクの緊急度。
関連ケース	タスクに関連付けられたケース。
アサイン先グループ	このタスクをアサインするグループ。タスクを任意のグループにアサインできます。ファイナンスロールを持つメンバーは、タスクを表示して作業できます。
アサイン先	このタスクをアサインするユーザー。タスクは任意の人にアサインできます。経理ロールを持つユーザーは、タスクを表示して作業できます。
簡単な説明	タスクの簡単な説明。
説明	タスクに関する詳細な説明。

インタラクションフォーム

自動生成されたインタラクションレコードの場合、[詳細] タブにはインタラクションの詳細が含まれています。

[詳細] タブのフィールド

フィールド	説明
番号	自動生成された一意のインタラクション番号。
依頼者	ユーザーの名前。
タイプ	インタラクションが作成されるチャネル。たとえば、チャットなどです。
アサイン先	アサインされたエージェントの名前。
状況	インタラクションのステータス
アプリケーション	アプリケーションのタイプ。例:ファイナンスケースマネジメント。
簡単な説明	インタラクションの簡単な説明。
作業メモ	インタラクションレコードに関するその他のメモ。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新しいインタラクション関連レコードを作成 **(Create new interaction related record)]** フォーム

[新しいインタラクション関連レコードを作成 (Create New Interaction Related Record)] フォームを使用して、関連するファイナンスケースの詳細を入力します。

[新しいインタラクション関連レコードを作成 **(Create New Interaction Related Record)]** フォーム

フィールド	説明
インタラクション	システムによって生成されたインタラクション番号。
レコードタイプ	ケースまたはナレッジトピック用に作成されたレコードのタイプ。
ドキュメントテーブル	インタラクションレコードに関連付けるファイナンスケース名。
関連レコードの ID	関連レコードの ID。このフィールドは、[ドキュメントテーブル] を選択すると自動的に入力されます。

からのメール通知 ファイナンスケース管理

ファイナンスケース管理 は、ファイナンスケースで特定のアクションを実行すると、メール通知を送信します。

ファイナンスケース管理 事前定義されたテンプレートでメールを送信し、メールアクションを使用してメール条件をトリガーします。メール内のディープリンクを使用して、関連する詳細を表示できます。

メール条件と受信者

メール条件	受信者
新しいファイナンスケースが作成されます。	メール送信者、ケース送信者、または要求者
ファイナンスケースの新しいタスクが作成され、タスクオーナーにアサインされます。	アサインされたタスク所有者
ファイナンスケースがクローズされます。	要求者
ファイナンスケースにコメントが追加されます。	コメントで対処されたユーザー
追加情報の要求が行われます。	要求者

ナレッジベース記事の作成フォーム

[新規ナレッジを作成] フォームを使用して、ナレッジベース記事の詳細を入力します。

ナレッジベース記事の作成フォーム

フィールド	説明
番号	ナレッジベース記事のシステム生成の一意の識別子。
ナレッジベース	この記事が属するナレッジベース (ファイナンスケース管理ナレッジベースなど)。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナレッジベース記事の作成フォーム (続く)

フィールド	説明
カテゴリ	記事のカテゴリ。カテゴリピッカーを使用して、既存のカテゴリまたはサブカテゴリを選択します。
予定公開日	記事が自動的に公開される将来の日付。承認が有効になっている場合は、この日付より前に承認プロセスを完了する必要があります。
有効期間終了日	記事の有効期限
バージョン	公開された記事に変更が加えられるたびにナレッジ管理プロセスによって管理される読み取り専用フィールド。
記事タイプ	記事のタイプ (HTML など)。
ワークフロー	記事のステータス
ソースタスク	記事ソースの名前
添付ファイルへ直接リンク	添付ファイルへのリンク
添付ファイルの表示	記事の添付ファイルの表示。記事に添付ファイルを表示するには、このオプションを選択します。
簡単な説明	記事の簡単な説明
記事本文	記事の詳細な説明

ファイナンスとサプライチェーンの **Now Assist**

ファイナンスとサプライチェーンの ServiceNow® Now Assist を使用して、履行者と要求者が調達、サプライヤー、請求書レコードを含むケースを迅速に要約し、進捗状況と次のステップを通知できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

開始

ファイナンスとサプライチェーンの **Now Assist**

FSC Common の Now Assist  FSC Common の Now Assist の詳細	ソーシングと調達オペレーションの **Now Assist**  ソーシングと調達オペレーションの Now Assist の詳細	サプライヤーライフサイクルオペレーション向け **Now Assist**  サプライヤーライフサイクルオペレーション向け Now Assist の詳細
買掛金オペレーションの **Now Assist**  買掛金オペレーション向け Now Assist の詳細		

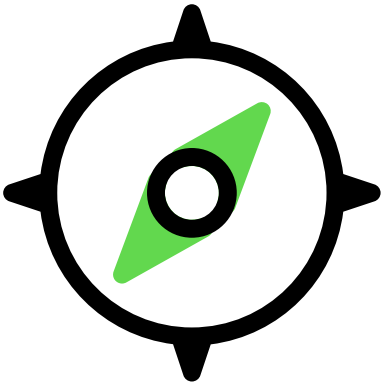
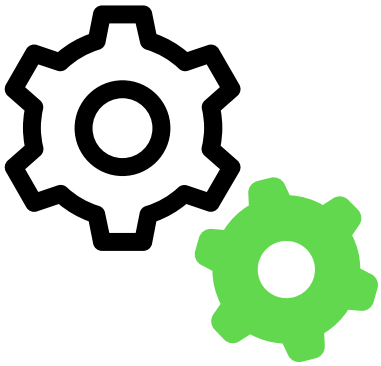
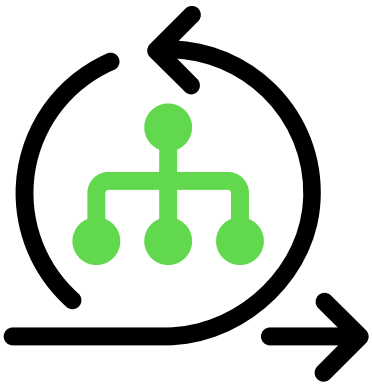
自動翻訳

FSC Common の Now Assist

FSC Common の Now Assist を使用して、サプライヤーマネージャーにはサプライヤーの詳細を、履行者には発注書 (PO) の詳細を要約して、ステータス、進捗状況、アクションアイテムについての最新情報を提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

開始するには

探索	構成	使用方法
		
Common Finance and Supply Chain の機能の詳細	Common Finance および Supply Chain 機能を構成して開始します	Now Assist が提供する生成 AI 機能を一般的なファイナンスとサプライチェーンの機能に使用します

重要:
Now Assist の一部の製品/機能は現在、FedRAMP、NSC DOD IL5、オーストラリアの IRAP で保護されたデータセンターのお客様、セルフホスト型のお客様、またはその他の制限された環境のお客様は利用できません。詳細については、Now Support ナレッジベース 記事「KB0743854」を参照してください。将来のリリースで可用性の更新を確認してください。

自動翻訳

トラブルシューティングとサポート

- AI とインテリジェンスの ServiceNow コミュニティ
- 既知のエラーポータルで既知のエラー記事を検索する
- 連絡先 カスタマーサービス & サポート.

AI の制限事項

このアプリケーションは、データ内のパターンに基づいて予測を生成する急速に進化している研究分野である人工知能 (AI) と機械学習を使用しています。その結果、このアプリケーションは必ずしも正確、完全、または適切な情報を生成するとは限りません。さらに、このアプリケーションがユースケースに合わせて完全にトレーニングまたはテストされているという保証はありません。これらの問題を軽減するために、ユースケースに対する正確性、害、および適切性について、このアプリケーションの使用をテストおよび評価し、出力を人間が監視し、意思決定の目的で AI で生成された出力のみに依存しないようにするのは、ユーザーの責任です。これは、医療、ファイナンス、法務、雇用、セキュリティ、インフラストラクチャなど、結果が影響を与える分野にこのアプリケーションを展開することを選択した場合に特に重要です。ServiceNow の AI 利用規定 に従うことに同意するものとします。このポリシーは ServiceNow によって更新される場合があります。

データ処理

このアプリケーションでは、ServiceNow 顧客の個々のインスタンスから一元化された ServiceNow 環境にデータを転送する必要があります。この環境は、インスタンスが存在するデー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タセンターとは異なるデータセンターリージョンに配置されている可能性があり、場合によってはMicrosoft Azure などのサードパーティクラウドプロバイダーにも転送されます。このデータは、コアコンプライアンスポータル から利用可能なポリシーを含む、ServiceNow の内部ポリシーと手順に従って処理されます。

データコレクション

ServiceNow は、このアプリケーションの入力、出力を収集して使用し、出力を編集して、ServiceNow モデルや AI 製品などの ServiceNow テクノロジーを開発および改善します。お客様は、Now Assistオプトアウトに関するページ の説明に従って、いつでも将来のデータコレクションをオプトアウトできます。

詳細については、 Now Assist ドキュメント .

Now Assist for Common Finance and Supply Chain の機能を詳しく見る

一般的なファイナンスおよびサプライチェーン機能のための Now Assist を使用して、サプライヤーの詳細と発注書 (PO) を要約し、ステータス、進捗状況、必要なアクションを履行者に常に通知します。

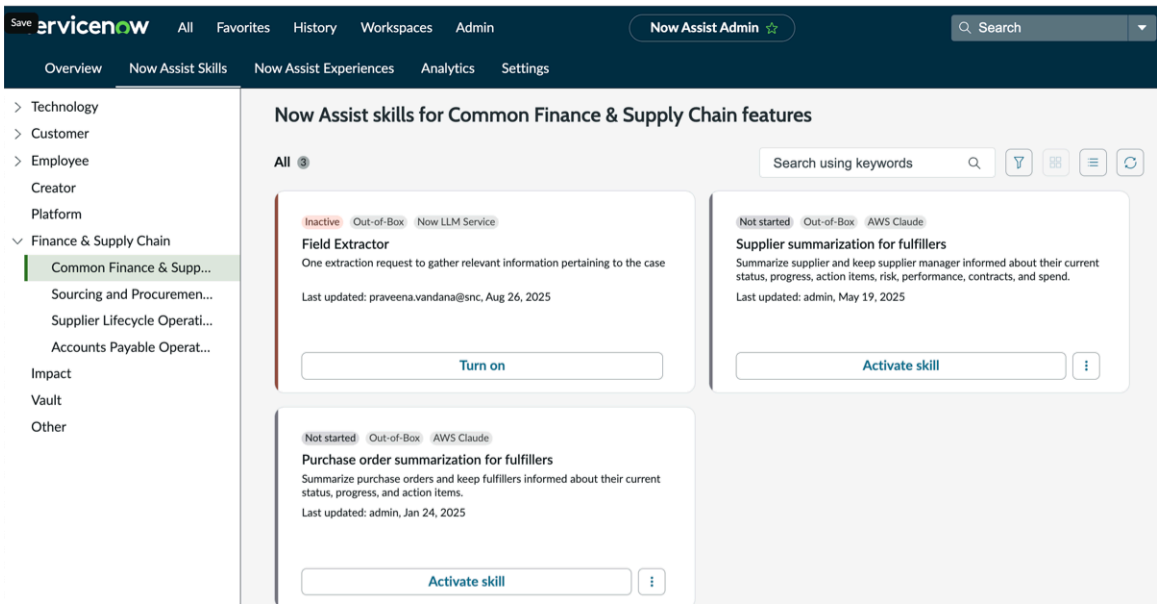
Now Assist for Common Finance and Supply Chain 機能の概要

Common Finance and Supply Chain 向け Now Assist を使用すると、履行者は生成 AI を活用した要約を活用して、サプライヤーの詳細と発注書 (PO) をすばやく明確に理解できます。これらのサマリーにより、概要、完了したアクション、ステータス、および今後のステップが可視化されるため、履行者はタイムリーに情報に基づいたアクションを実行できます。

要約機能は Source-to-Pay ワークスペースで利用できます。

> **注:**
> このアプリケーションは、ソーシングと調達オペレーション Pro Plus SKU または Source-to-Pay Operations Pro Plus SKU の資格がある場合にのみインストールできます。

一般的なファイナンスとサプライチェーン機能の **Now Assist** スキル



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールドエクストラクター

さまざまなチャネル (メール、仮想エージェントチャット、または Web コンテンツ) を通じて生成された問い合わせケースの説明を評価することで、請求書番号またはサプライヤー請求書番号 (およびサプライヤー) を抽出し、ケースで同じものを更新します。

履行者は、 買掛金オペレーションの問い合わせケースの説明フィールドと簡単な説明フィールドを評価することで、請求書番号またはサプライヤー請求書番号を抽出して自動入力できます。アクセス制御リスト (ACL) は、権限のあるエージェントのみがスキルをアクティブ化または構成できることを確認します。Now Assist for Common Finance and Supply Chain 機能のアドミンコンソールでフィールドエクストラクタースキルをアクティブ化すると、さまざまなチャネルを通じて受信した問い合わせケースからキー (請求書番号またはサプライヤー請求書番号) の自動抽出がトリガーされます。キー (請求書とサプライヤー番号) の抽出を自動化することで、買掛金エージェントの効率が向上し、より迅速で正確な解決につながります。照会ケースの操作の詳細については、「 請求書照会ケース」を参照してください。

履行者向けのサプライヤーの要約

サプライヤーの詳細を要約し、ユーザーペルソナに応じて、概要、総支出、およびパフォーマンスインジケーターについて履行者に常に通知します。

履行者 (sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller) は、次の製品の Source-to-Pay ワークスペース でサプライヤーの詳細の要約を使用できます。

- ソーシングと調達オペレーション
- サプライヤーライフサイクルオペレーション
- 買掛金オペレーション

サプライヤーの要約では、ユーザーペルソナ (SPO - sn_shop.procurement_specialist、SLO - sn_slm.manager、または APO - sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) に応じて情報が取得されます。

履行者向けの発注書の要約

発注書 (PO) を要約し、そのステータス、進捗状況、アクションアイテムについて履行者に常に通知します。

履行者 (sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller) は、次の製品の Source-to-Pay ワークスペース で発注書 (PO) の要約を使用できます。

- ソーシングと調達オペレーション
- サプライヤーライフサイクルオペレーション
- 買掛金オペレーション

Now Assist for Common Finance and Supply Chain 機能の構成の詳細については、「 一般的なファイナンスとサプライチェーン機能のための Now Assist の構成」を参照してください。

Common Finance and Supply Chain の Now Assist 機能の使用方法の詳細については、以下を参照してください。 Now Assist for Common Finance and Supply Chain の機能の使用

関連情報

- ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の探究
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の探索
- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist の探索

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist for Common Finance and Supply Chain 機能のサポート情報

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist アプリケーションに関連する重要な情報の簡単な概要を把握できます。

サポート対象のバージョン

Now Assist for Common Finance and Supply Chain 機能は、 Yokohama 以降でサポートされています。

サポート対象のユーザーインターフェイス

Now Assist for Common Finance and Supply Chain の機能アプリケーションには、次の表に示すスキルが含まれています。

サポート対象のユーザーインターフェイス

インターフェイス	スキル
Source-to-Pay ワークスペース	• 履行者向けの発注書の要約 • 履行者向けのサプライヤーの要約

必要なロール

Now Assist for Common Finance and Supply Chain の機能を使用するには、次の表に示すロールが必要です。

Common Finance および **Supply Chain** の **Now Assist** ロール

ロール	説明
アドミン	SPO の Now Assist、SLO の Now Assist、または APO 向け Now Assist プラグインをインストールし、履行者向けの発注書の要約スキルと履行者向けのサプライヤーの要約スキルをアクティブ化します。
sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller	Source-to-Pay ワークスペースワークスペースで発注書 (PO) のサマリーを生成します。
sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller	ユーザーペルソナに応じて、 Source-to-Pay ワークスペースワークスペースでサプライヤーのサマリーを生成します。 • SPO:sn_shop.now_assist_fulfiller ロールを持つ sn_spend_gen_ai.procurement_specialist • SLO:sn_supplier_gen_ai.now_assist_fulfiller ロールを持つ sn_slm.manager • APO:sn_ap_gen_ai.now_assist_fulfiller ロールを持つ sn_ap_apm.accounts_payable_specialist

アプリケーション情報

FSC 向け Now Assist Common ストアアプリ (sn_fsc_genai) には、履行者向けの発注書の要約スキルが含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SPO、SLO、または APO で FSC Common (sn_fsc_genai) の Now Assist を使用するには、必要に応じて対応するプラグインをインストールします。

- SPO の Now Assist (sn_spend_gen_ai)。
- SLO の Now Assist (sn_supplier_gen_ai)
- APO 向け Now Assist (sn_ap_gen_ai)

詳細については、「一般的なファイナンスとサプライチェーン機能のための Now Assist の構成」を参照してください。

関連情報

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist

買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist

FSC 共通向け **Now Assist** のロール

FSC 向け Now Assist にアクセスするための履行者、要求者、サプライヤーユーザーロールを付与します。製品固有の Now Assist 機能と生成 AI を利用した一般的なスキル。

インストールされているロール

FSC 共通向け **Now Assist** のロール

ロールタイトル [名前]	説明	含まれるロール
Now Assist FSC 共通の場合		
sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller	ファイナンスとサプライチェーンの一般的な生成 AI 機能にアクセスするための履行者ロールが含まれています	now_assist_panel_user
sn_fsc_genai.now_assist_requester	ファイナンスとサプライチェーンの一般的な生成 AI 機能にアクセスするための要求者ロールが含まれています	
sn_fsc_genai.now_assist_supplier	ファイナンスとサプライチェーン Now Assist 一般的な生成 AI 機能にアクセスするためのサプライヤーロー	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

FSC 共通向け **Now Assist** のロール (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	含まれるロール
	ルが含まれています	
買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist		
sn_ap_gen_ai.now_assist_fulfiller	買掛金オペレーションの Now Assist にアクセスするための履行者ロールが含まれています	sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller
sn_ap_gen_ai.now_assist_supplier	買掛金オペレーションの Now Assist 機能にアクセスするためのサプライヤーロールが含まれています	sn_fsc_genai.now_assist_supplier
ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist		
sn_spend_gen_ai.now_assist_fulfiller	ソーシングと調達オペレーションの生成 AI 機能にアクセスするための履行者ロールが含まれています	sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller
sn_spend_gen_ai.now_assist_requester	ソーシングと調達オペレーションの生成 AI 機能にアクセスするための要求者ロールが含まれています	sn_fsc_genai.now_assist_requester
サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist		
sn_supplier_gen_ai.now_assist_fulfiller	サプライヤーライフサイクルオペレーションの生成 AI 機能にアクセスするための Now Assist 履行者ロールが含まれています	sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller
sn_supplier_gen_ai.now_assist_supplier	の生成 AI 機能にアクセスす	sn_fsc_genai.now_assist_supplier

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

FSC 共通向け **Now Assist** のロール (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	含まれるロール
	るための Now Assist サプライヤーロールが含まれています Supplier Collaboration Portal	

関連情報

- ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist

一般的なファイナンスとサプライチェーン機能のための **Now Assist** の構成

admin ロールを持っている場合は、履行者が Source-to-Pay ワークスペース Workspace と コア UI でエージェント AI スキルを使用できるように、一般的なファイナンスおよび Supply Chain 機能の Now Assist アプリケーションを構成できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

Now Assist アドミン コンソールを使用して、Now Assist for Common Finance and Supply Chain の機能を構成します。このコンソールには、プラグインのインストールとエージェント AI スキルの構成に必要なものがすべて含まれています。詳細については、「Overview tab in Now Assist Admin」を参照してください。

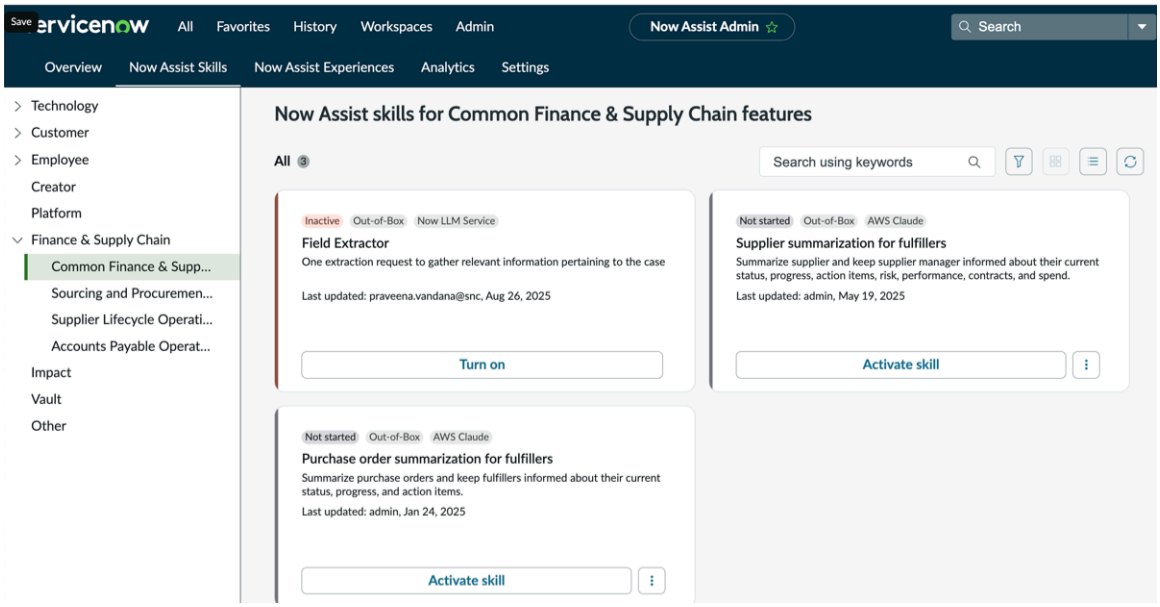
次の表に、 Now Assist アドミン コンソールからアクセスできる Now Assist for Common Finance and Supply Chain の機能とスキルを示します。

Now Assist アドミン コンソールの **Now Assist for Common Finance and Supply Chain** の機能とスキル

SPO の Now Assist スキル	説明
履行者向けのサプライヤーの要約	サプライヤーの詳細を要約し、概要、総支出、およびパフォーマンスについて履行者に常に通知します。
履行者向けの発注書の要約	発注書 (PO) を要約し、そのステータス、進捗状況、必要なアクションについて履行者に常に通知します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

一般的なファイナンスとサプライチェーン機能の **Now Assist** スキル



手順

1. FSC Common の Now Assist (sn_fsc_genai) プラグインをインストールします。
   - プラグインの依存関係とプラグインのアクティブ化順序の詳細については、「Now Assist for Common Finance and Supply Chain 機能のサポート情報」を参照してください。
   - インストールプロセスの詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
2. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > スキル Now Assist アドミン コンソールの **Now Assist** スキルタブにアクセスします。
3. **Finance & Supply Chain** ワークフロー グループを展開し、**Common Finance and Supply Chain** の機能 を選択します。
4. Now Assist for Common Finance and Supply Chain 機能のスキルをアクティブ化して構成します。

一般的なファイナンスとサプライチェーンスキルのための **Now Assist**

スキル	アクション
フィールドエクストラクター	フィールドエクストラクタースキルカードで、[オンにする] を選択してスキルをアクティブ化します。
履行者向けのサプライヤーの要約	履行者向けサプライヤー集計スキルカードで、 スキルのアクティブ化 を選択してスキルをアクティブ化します。
履行者向けの発注書の要約	履行者向け発注書の要約スキルカードで、 スキルのアクティブ化 を選択してスキルをアクティブ化します。

5. [一般的な詳細] を選択し、スキルの詳細を確認して [保存] を選択して続行し、ガイド付きセットアップの次の手順に進みます。
6. ガイド付きセットアップを使用してスキルを設定し、アクティブ化する手順に従います。
7. [入力の選択] を選択し、ベース入力テーブルと入力フィールドを確認し、[保存して続行] を選択してガイド付きセットアップの次の手順に進みます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

8. オプション: [プロンプトをカスタマイズしてテスト] を選択して、レコードでプロンプトをテストします。
9. [保存して続行] を選択して、ガイド付きセットアップ の次の手順に進みます。
10. オプション: [可用性を定義] を選択し、次のいずれかのオプションを選択します。

11. [保存して続行] を選択して、ガイド付きセットアップ の次の手順に進みます。
12. [表示を選択 **(Select display)]** を選択して、スキルを表示する場所を決定します。

13. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。
14. 選択内容を確認し、[アクティブ化] を選択してスキルの構成を完了します。
15. 一般的なファイナンスおよびサプライチェーン機能に戻る を選択します。
スキルがアクティブ化されます。

関連情報

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の構成

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の構成

買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist の構成

履行者向け発注書の要約スキルのカスタマイズ

admin ロールを持っている場合は、履行者と要求者が Source-to-Pay ワークスペース、ショッピングハブ、および コア UI で生成 AI スキルを使用できるように、ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist スキルをカスタマイズできます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

Now Assist アドミンコンソールから、履行者向け要約スキルの各入力テンプレートの入力テーブル、関連レコード、フィールドを選択し、一般的なサマリーに含めるプロンプトヘッダーを構成できます。

手順

1. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > スキル Now Assist アドミン コンソールの **Now Assist** スキルタブにアクセスします。
2. ファイナンスとサプライチェーンワークフローグループで、一般的なファイナンスとサプライチェーン機能 を選択して、一般的なファイナンスとサプライチェーン機能の Now Assist のスキルを表示します。
3. スキルのコピーを作成し、入力フィールドをカスタマイズします。

   a. 履行者向けの発注書の要約 機能カードで、その他のアクション アイコン (⋮)

   b. [コピーを作成] を選択します。
   ガイド付きセットアップに従って、カスタマイズされたスキルの一般的な詳細、入力、プロンプト、可用性、表示、レビュー、およびアクティブ化の構成を行います。チュートリアル全体を完了すると、スキルがアクティブ化されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. [一般的な詳細] ステップで、フィールドに入力します。
   各スキルの入力とトリガーの詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist のスキルの入力」を参照してください。

   a. スキルの名前と説明を入力します。

   b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

5. さまざまな入力テンプレートのベース入力フィールドや関連リストなど、各スキルの入力データを表示します。

   スキルのさまざまな入力テンプレートのベース入力テーブルフィールドと関連リストを構成します。

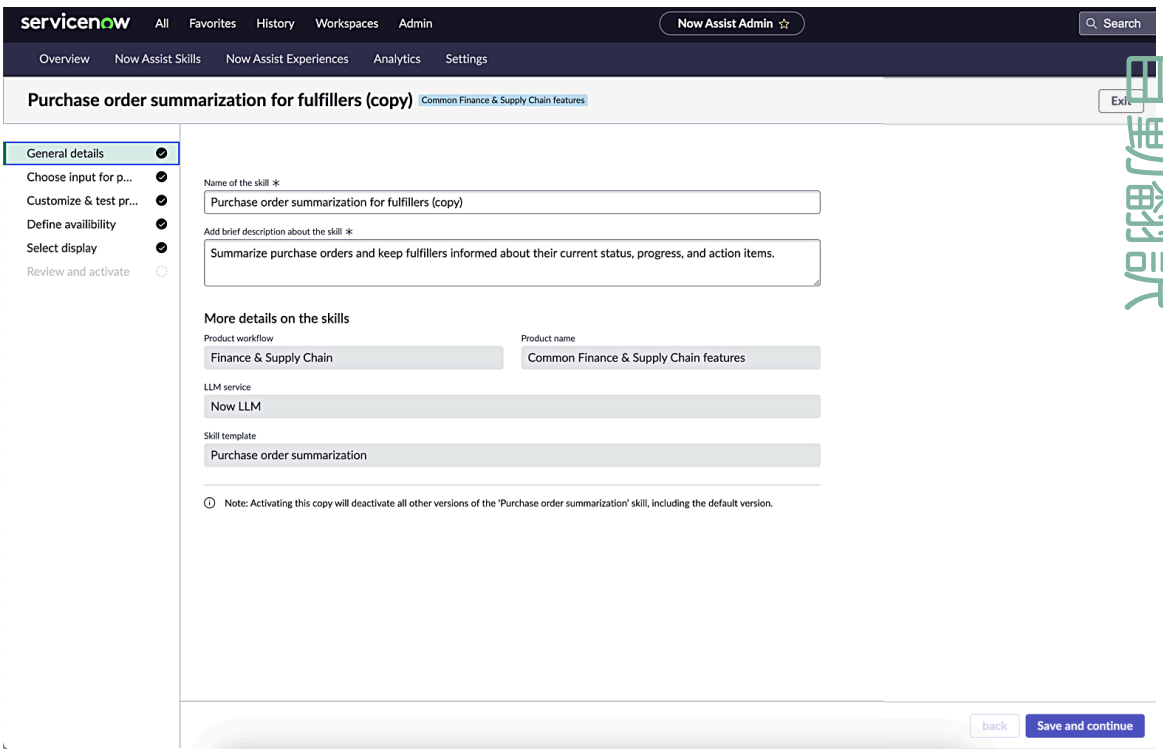
   各スキルは、Now LLM サービス が応答を生成するためのコンテキストを提供する説明を含むベース入力テーブルと入力フィールドに依存しています。

   入力データの一部として、ベースシステムとして提供される関連テーブルのみを選択します。

   a. 入力テンプレートのステータスごとに、 **[+** 新しいベース入力フィールド] を選択し、ベース入力テーブルのフィールドを構成します。

      必要に応じて、複数のベース入力フィールドを追加します。

入力ステップを選択



次の表に、ベース入力テーブルのフィールドと説明 (関連する例を含む) を示します。

ベース入力フィールド

フィールド	説明
ベース入力フィールド	このスキルが応答で使用する値を持つ発注書 (PO) テーブルのフィールド。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	たとえば、[注文タイプ] などです。
フィールドの説明	ベース入力フィールド値の説明。 たとえば、 発注書のタイプなどです。

b. 入力テンプレートのステータスごとに、条件ビルダーを使用してルール条件を構成し、データをフィルタリングします。

この入力テンプレートを使用するタイミングを決定するルール条件。デフォルトでは、レコードのステータスによって、Now LLM サービス が使用する入力テンプレートが決まります。

[+ 新しい条件セット] を選択し、追加のパラメーターを構成することで、条件をさらに構築できます。

c. 入力テンプレートのステータスごとに、 **[+** 新しいデータソース] を選択し、必要に応じて追加の関連テーブルとアクティビティストリームデータを構成します。

関連テーブル、アクティビティストリーム、リレーションシップなどの入力データソースを追加して、 Now LLM サービスにより多くのコンテキストを提供できます。これらの追加のデータソースにルール条件を追加することもできます。

これらの追加データソースにルール条件を追加することもできます。

関連するテーブルフィールドを選択すると、対応するプロンプトヘッダーの品質に直接影響する場合があります。たとえば、プロンプトヘッダーに関連テーブルの特定のフィールドが必要であるが、そのフィールドが入力として選択されていない場合、そのプロンプトヘッダーのサマリーには不足している情報が含まれます。たとえば、ベースケースとして、プロンプトヘッダーのすべての必須フィールドとフィルター条件を含むサービスレベルアグリーメント (SLA) などの関連テーブルが 1 つ表示されます。SLA プロンプトヘッダーは事前に選択されており、関連テーブル、そのフィールド、およびプロンプトヘッダーがどのように連携してサマリーを生成するかを理解するのに役立ちます。SLA を参照として使用して、他の関連テーブルを構成し、どのフィールドを選択するか、およびどの説明がそれぞれのプロンプトヘッダーの要件を追加するかを決定できます。追加の条件を適用して、データをさらにフィルタリングします。

d. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

6. プロンプトをカスタマイズします。

各入力テンプレート構成のプロンプトを確認してテストします。プロンプトは、必要に応じて新しい事前定義されたセクションを追加したり並べ替えたりして編集できます。

a. 入力テンプレートのステータスごとに、使用可能なセクションのリストからプロンプトセクションを選択して、生成されるサマリーに含めます。

セクションを追加するには、このステップの前に関連する入力データを構成する必要があります。

選択できる利用可能なプロンプトセクション：

- **PO** の概要
- **PO** に対して完了したアクション
- **PO** の次のステップ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次の表に、必須プロンプトヘッダーを示します。

必須プロンプトヘッダー

入力テンプレートのステータス	必須プロンプトヘッダー
オープン	▪ PO の概要 ▪ PO に対して完了したアクション ▪ PO の次のステップ
クローズ済み	▪ PO の概要 ▪ PO に対して完了したアクション

b. [保存] を選択して、応答のテストに進みます。

c. [応答のテスト] セクションでレコードを選択し、[テストの実行] を選択してプロンプト応答の出力形式をテストします。

d. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

7. ユーザーがスキルをどのように利用できるかを定義します。

a. ユーザーが常にスキルを利用できるように構成することも、スキルが利用可能になる前に満たす必要がある条件を選択することもできます。
[スキルの可用性をカスタマイズ **(Customize skill availability)]** を選択すると、条件ビルダーが表示され、さらにデータをフィルタリングできます。

b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

8. レコードの要約を表示する場所を構成します。

a. [製品内] または **[Now Assist** パネル] を選択します。

- 製品内デスクトップ:選択すると、履行者向けにカスタマイズされた発注書の要約スキルが、すべての Common Finance & Supply Chain 機能製品のフォームとワークスペースに表示されます。

  スキルを製品内に表示する場合は、下向き矢印を選択して、そのスキルを使用できるロールを特定します。

- **[Now Assist** パネル]：選択すると、Now Assist パネルで Now Assist スキルを使用できるようになります。

  Now Assist スキルは Now Assist パネルで使用できます。Now Assist アプリケーションの動的翻訳を使用して、ユーザーが入力したテキストの多言語サポートをオンにします。詳細については、「Multilingual service for Now Assist applications」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> このオプションが表示されない場合は、Now Assist パネルをアクティブ化する必要があります。詳細については、「Turn on the Now Assist panel」を参照してください。

Now Assist パネルに表示されるスキルごとに、下矢印を選択して、スキルを使用できるロールを特定します。

b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

9. スキルをレビューしてアクティブ化します。
選択内容を確認し、[アクティブ化] を選択してスキルのカスタマイズを完了します。
sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller ロールを持つ履行者は、発注書 (PO) のサマリーを生成するために、Source-to-Pay ワークスペースの発注書レコードに対して [要約を作成 (Summarize)] を選択できるようになりました。

履行者向け発注書の要約スキルのスキル入力

生成 AI スキルの入力の一部を構成できます。入力により、スキルをいつどのように使用するかを決定できます。

スキルの概要

入力は、スキルに使用されるデータを識別します。入力には、レコード サマリーの生成に使用されるテーブルとフィールドが含まれます。

入力は変更できますが、スキルのデータソースは変更できません。データソースには、スキルが依存するテーブルとフィールドが含まれています。

Now Assist for Common Finance and Supply Chain 機能の Now Assist スキル

Common Finance and Supply Chain の Now Assist 機能には、履行者向けの発注書の要約スキルが含まれています。

履行者向け発注書の要約スキル

履行者向け発注書の要約スキルの入力は、発注書のサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドを識別します。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの [発注書の入力を選択 (Choose input for PO)] ページからの履行者向け発注書の要約スキルの入力を示しています。

履行者向け発注書の要約スキル入力

入力	説明
ベース入力テーブル	発注書 [sn_shop_purchase_order] テーブル
ベース入力フィールド	• 番号 • 事業主 • 注文タイプ • サプライヤー • 合計額

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

履行者向け発注書の要約スキル入力 (続く)

入力	説明
	• ステータス • 注文済み • キャンセル理由 • 支払済み注文 • ERP 番号

履行者スキルのサプライヤー要約のカスタマイズ

admin ロールを持っている場合は、履行者向けのサプライヤー集計スキルをカスタマイズして、履行者が Source-to-Pay ワークスペース の生成 AI スキルを使用して関連するサプライヤー情報を表示できるようにすることができます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
Now Assist アドミンコンソールから、履行者向け要約スキルの各入力テンプレートの入力テーブル、関連レコード、フィールドを選択し、一般的なサマリーに含めるプロンプトヘッダーを構成できます。

手順

1. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > スキル Now Assist アドミン コンソールの **Now Assist** スキルタブにアクセスします。
2. ファイナンスとサプライチェーンワークフローグループで、一般的なファイナンスとサプライチェーン機能 を選択して、一般的なファイナンスとサプライチェーン機能の Now Assist のスキルを表示します。
3. スキルのコピーを作成し、入力フィールドをカスタマイズします。

   a. 履行者向けサプライヤーの要約機能カードで、その他のアクションアイコン (⋮

   b. [コピーを作成] を選択します。
   ガイド付きセットアップに従って、カスタマイズされたスキルの一般的な詳細、入力、プロンプト、可用性、表示、レビュー、およびアクティブ化の構成を行います。チュートリアル全体を完了すると、スキルがアクティブ化されます。

4. [一般的な詳細] ステップで、フィールドに入力します。
   各スキルの入力とトリガーの詳細については、「履行者向けサプライヤー要約スキルのスキル入力」を参照してください。

   a. スキルの名前と説明を入力します。

   b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

5. さまざまな入力テンプレートのベース入力フィールドや関連リストなど、各スキルの入力データを表示します。

   スキルのさまざまな入力テンプレートのベース入力テーブルフィールドと関連リストを構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

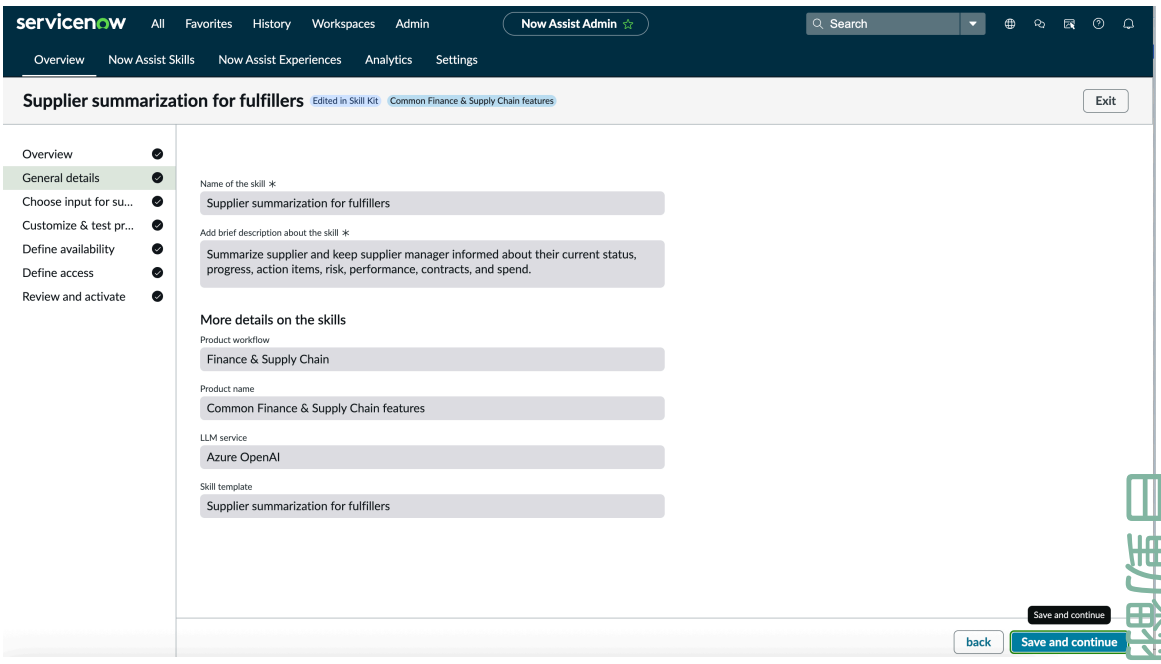
各スキルは、Now LLM サービス が応答を生成するためのコンテキストを提供する説明を含むベース入力テーブルと入力フィールドに依存しています。

入力データの一部として、ベースシステムとして提供される関連テーブルのみを選択します。

a. 入力テンプレートのステータスごとに、 **[+** 新しいベース入力フィールド] を選択し、ベース入力テーブルのフィールドを構成します。

必要に応じて、複数のベース入力フィールドを追加します。

入力ステップを選択



次の表に、ベース入力テーブルのフィールドと説明 (関連する例を含む) を示します。

ベース入力フィールド

フィールド	説明
ベース入力フィールド	このスキルが応答で使用する値を持つサプライヤーテーブルのフィールド。 例:正式名。
フィールドの説明	ベース入力フィールド値の説明。 たとえば、 サプライヤーの正式名などです。

b. 入力テンプレートのステータスごとに、条件ビルダーを使用してルール条件を構成し、データをフィルタリングします。

この入力テンプレートを使用するタイミングを決定するルール条件。デフォルトでは、レコードのステータスによって、Now LLM サービス が使用する入力テンプレートが決まります。

[+ 新しい条件セット] を選択し、追加のパラメーターを構成することで、条件をさらに構築できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

c. 入力テンプレートのステータスごとに、 **[+** 新しいデータソース] を選択し、必要に応じて追加の関連テーブルとアクティビティストリームデータを構成します。

関連テーブル、アクティビティストリーム、リレーションシップなどの入力データソースを追加して、 Now LLM サービスにより多くのコンテキストを提供できます。これらの追加のデータソースにルール条件を追加することもできます。

これらの追加データソースにルール条件を追加することもできます。

関連するテーブルフィールドを選択すると、対応するプロンプトヘッダーの品質に直接影響する場合があります。たとえば、プロンプトヘッダーに関連テーブルの特定のフィールドが必要であるが、そのフィールドが入力として選択されていない場合、そのプロンプトヘッダーのサマリーには不足している情報が含まれます。たとえば、ベースケースとして、プロンプトヘッダーのすべての必須フィールドとフィルター条件を含むサービスレベルアグリーメント (SLA) などの関連テーブルが 1 つ表示されます。SLA プロンプトヘッダーは事前に選択されており、関連テーブル、そのフィールド、およびプロンプトヘッダーがどのように連携してサマリーを生成するかを理解するのに役立ちます。SLA を参照として使用して、他の関連テーブルを構成し、どのフィールドを選択するか、およびどの説明がそれぞれのプロンプトヘッダーの要件を追加するかを決定できます。追加の条件を適用して、データをさらにフィルタリングします。

d. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

6. プロンプト出力をカスタマイズします。

[アクティブ] を選択して [保存] を選択し、続行します。

スキルの使用中は、次のプロンプトセクションが表示されます。

- 主要サプライヤーの詳細
- 調達スペシャリスト固有の詳細
- **AP** スペシャリスト固有の詳細
- サプライヤーマネージャー固有の詳細

7. ユーザーがスキルをどのように利用できるかを定義します。

a. ユーザーが常にスキルを利用できるように構成することも、スキルが利用可能になる前に満たす必要がある条件を選択することもできます。
[スキルの可用性をカスタマイズ **(Customize skill availability)]** を選択すると、条件ビルダーが表示され、さらにデータをフィルタリングできます。

b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

8. このスキルにアクセスできるユーザーを定義します。

a. アクセス制御リスト (ACL) を編集して、このスキルにアクセスできるユーザーを決定します (オプション)。

b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

9. スキルをレビューしてアクティブ化します。
選択内容を確認し、[アクティブ化] を選択してスキルのカスタマイズを完了します。
sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller ロールを持つ履行者は、Source-to-Pay ワークスペースのサプライヤーレコードに対して [要約を作成 (Summarize)] を選択して、サプライヤーのサマリーを生成できるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

履行者向けサプライヤー要約スキルのスキル入力

生成 AI スキルの入力の一部を構成できます。入力により、スキルをいつどのように使用するかを決定できます。

スキルの概要

入力は、スキルに使用されるデータを識別します。入力には、レコード サマリーの生成に使用されるテーブルとフィールドが含まれます。

入力は変更できますが、スキルのデータソースは変更できません。データソースには、スキルが依存するテーブルとフィールドが含まれています。

Now Assist for Common Finance and Supply Chain 機能の Now Assist スキル

Common Finance and Supply Chain の Now Assist 機能には、履行者向けサプライヤーの要約スキルが含まれています。

履行者スキルのサプライヤーの要約

履行者向けサプライヤーサマリースキルの入力は、サプライヤーのサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドを識別します。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールのサプライヤーの入力を選択スキルからの履行者向けサプライヤー集計スキルの入力を示しています。

履行者スキル入力のサプライヤー要約

入力	説明
ベース入力テーブル	サプライヤー [sn_fin_supplier] テーブル
ベース入力フィールド	• 正式名 • オンボーディング済み • ステータス • オンボーディング日付 • DUNS 番号

Now Assist for Common Finance and Supply Chain の機能の使用

履行者は、FSC 共通向け Now Assist を使用して、履行者向け発注書の要約スキルを使用して、S2P ワークスペースで発注書を迅速に要約できます。

での Now Assist for FSC を使用した発注書の要約 Source-to-Pay ワークスペース

履行者は、Now Assist for Common Finance and Supply Chain 機能の Now Assist の [履行者向け発注書 (PO summarization summarization for fulfillers)] スキルを使用して、発注書 (PO) を要約し、ステータス、進捗状況、必要なアクションを履行者に常に通知します。

始める前に
必要なロール:sn_fsc_genai.now_assist_fulfiller

このタスクについて
これらのレコード要約スキルは、 コア UI または Source-to-Pay ワークスペースで使用できます。

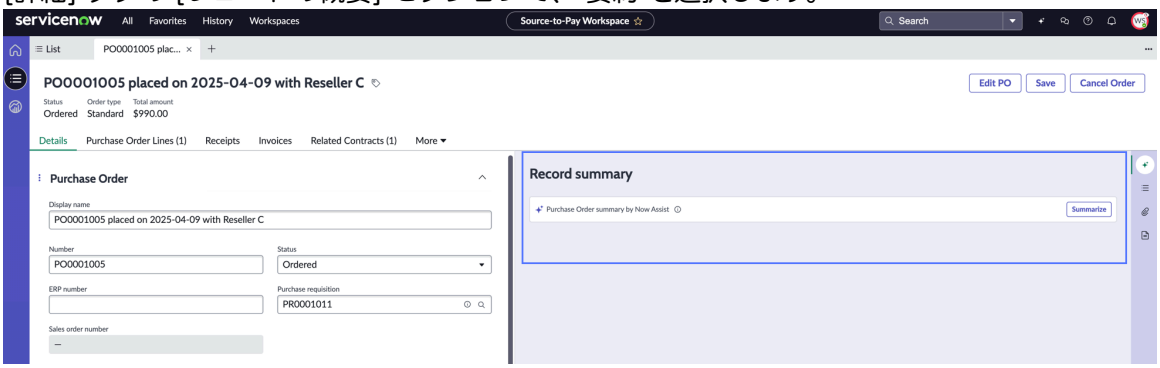
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- コア UIでは、レコードレコードのバナーにサマリーが表示されます。
- Source-to-Pay ワークスペース では、[詳細] タブにサマリーが生成されます。

手順

1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > 順序 > すべての発注書 **(PO)**.
4. [番号] 列の下にある発注書レコードへのリンクを選択します。
5. [詳細] タブの [レコードの概要] セクションで、 要約 を選択します。



発注書 (PO) の要約を選択すると、次のメッセージが表示されます。

Now Assist が発注書 (PO) を要約しています。

> **注:**
> サマリーの生成と表示には数秒かかる場合があります。

6. サマリーの詳細を確認します。

概要、完了したアクション、次のステップを含む発注書 (PO) の簡潔な要約。



- 概要:レコードに関する情報を提供します。
- 完了したアクション **(Actions completed)**:これまでに実行されたすべてのアクションを一覧表示します。
- 次のステップ:履行者が次に実行する必要があるアクションを一覧表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. オプション: レコードの要約が完了したら、作業メモへの追加、展開または折りたたみ、フィードバックの提供、コピー、またはレコードに関する情報の表示を行うことができます。

関連情報

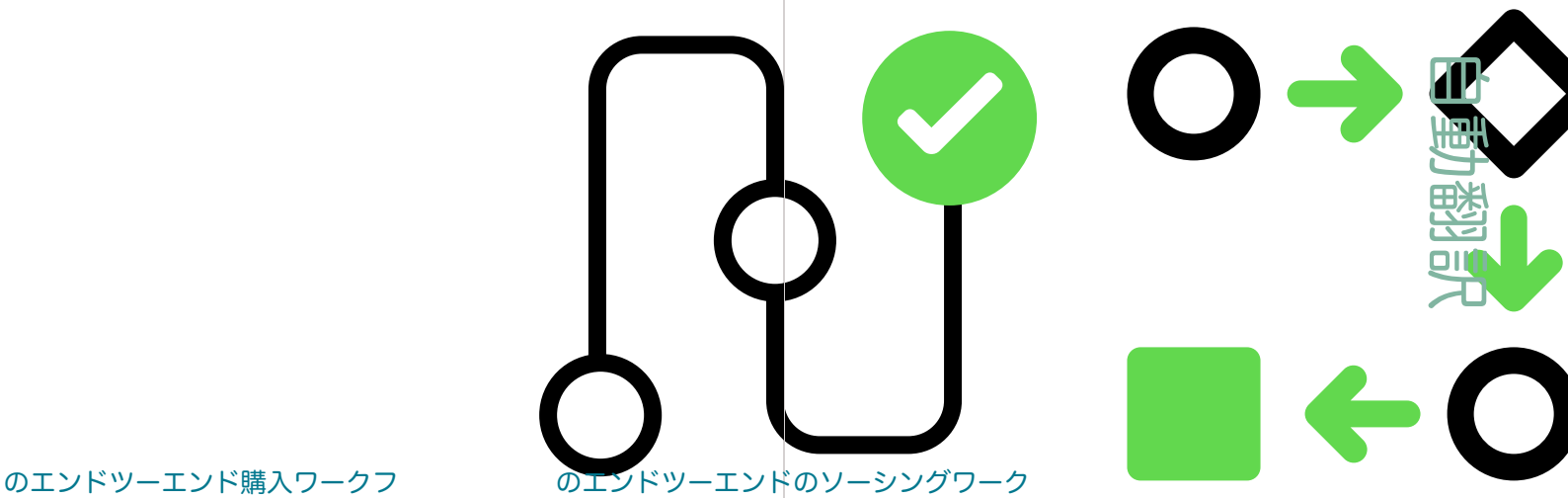
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の使用
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の使用
- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist の使用

Source-to-Pay オペレーション 購入および調達ワークフロー

Source-to-Pay の購入とソーシングのワークフローを調べることで、商品やサービスのソーシング、調達、支払いのプロセス全体についてより深いインサイトを得ることができます。

開始

Source-to-Pay オペレーション 購入および調達ワークフロー



のエンドツーエンド購入ワークフロー Source-to-Pay オペレーション

Source-to-Pay (S2P) スイート内の ソーシングと調達オペレーション (SPO) および 買掛金オペレーション (APO) 製品を使用したエンドツーエンドの購買ワークフローの概要を収集します。

購入ワークフローは、購入者が購入しようとしている製品またはサービスに対してアクティブな契約価格が利用可能になるとトリガーされます。

必須条件

必要なプラグインをインストールしてアクティブ化します。それぞれの製品プラグインとインストール手順の詳細については、以下を参照してください。

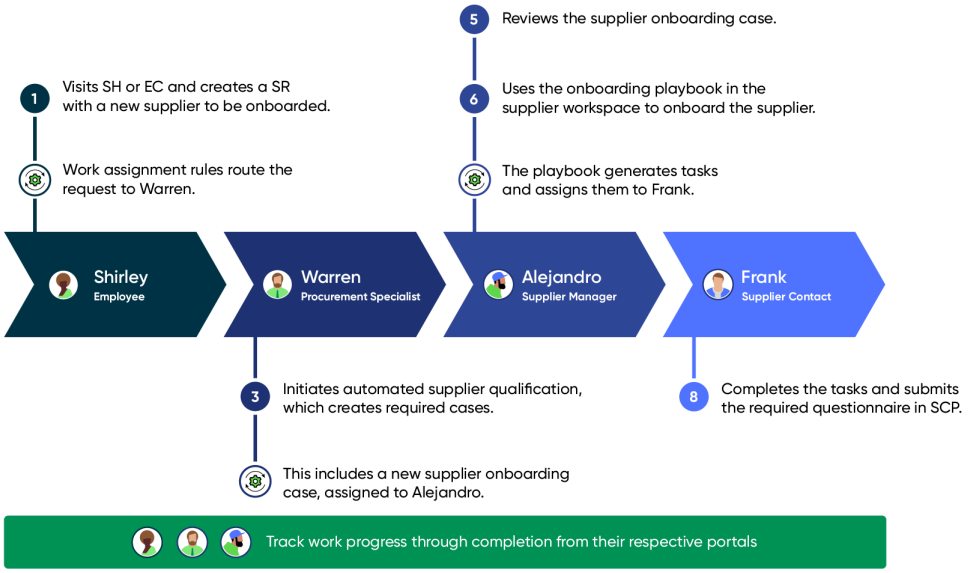
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- SPO: でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション
- APO: でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス 買掛金オペレーション

購入プロセスのワークフロー

次の図は、さまざまなペルソナが SPO および APO 製品内のさまざまなアプリケーションを使用して、Source-to-Pay (S2P) スイート内でエンドツーエンドの購入プロセスを完了する方法を示しています。

購入プロセスのワークフロー



このワークフローの場合：

1. 従業員は、契約価格の製品またはサービスを使用してクイックチェックアウトを実行します。購買要求が作成されます。詳細については、「クイックチェックアウトで製品を注文する」を参照してください。

   または、従業員が契約価格の製品またはサービスを使用してフルチェックアウトを実行します。詳細については、「チェックアウトを完了する」を参照してください。

   ロール:sn_shop.shopper。

   アプリケーションポータル: ショッピングハブ。

2. 承認ルールは、アサインされた 1 人以上の承認者に購買要求をルーティングします。
3. 承認者が購買要求をレビューして承認します。発注書 (PO) が作成されます。詳細については、「からの要求の承認 従業員センター」を参照してください。

   ロール:sn_shop.procurement_specialist。

   アプリケーションポータル: 従業員センター。

4. 調達スペシャリストは、関連付けられたサプライヤーからの発注書を履行します。

   ロール:sn_shop.procurement_specialist。

   アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

5. 履行時に、従業員は要求された製品の受領を確認します。詳細については、「ショッピングハブ ホームからのご注文の受領を確認」と「からのご注文の受領を確認 従業員センター」を参照してください。

   ロール:sn_shop.shopper。

   アプリケーションポータル: ショッピングハブ または 従業員センター。

6. 請求書は自動作成されます。請求書が自動送信されない場合、または発注書と一致しない場合、または請求書の例外を解決する必要がある場合は、買掛金スペシャリストが関与します。詳細については、「Accounts Payable Invoice Processing」を参照してください。

   または、買掛金スペシャリストが請求書を手動で作成します。詳細については、「買掛金スペシャリストの手動タスク」を参照してください。

   ロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist。

   アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

7. 買掛金スペシャリストは、買い物客やビジネスサービスのサプライヤーとのやり取りに基づいて、発注書タイプの請求書を非発注書、クレジットメモ、デビットメモなどの請求書タイプに変換します。詳細については、「買掛金スペシャリストの手動タスク」を参照してください。

   ロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist。

   アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

8. 買掛金エージェントは、アサインされた請求書ケースを管理および処理し、必要に応じてサプライヤーまたは従業員に詳細情報を要求し、タスクを作成してユーザーにアサインします。詳細については、「インボイスケース管理」を参照してください。

   ロール:sn_ap_cm.agent。

   アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

9. 従業員、承認者、調達スペシャリスト、買掛金スペシャリスト、および買掛金エージェントは、それぞれのポータルからプロセスの完了までワークフローのステータスを完全に可視化できます。

のエンドツーエンドのソーシングワークフロー **Source-to-Pay** オペレーション

Source-to-Pay (S2P) スイート内の ソーシングと調達オペレーション (SPO)、 サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO)、および 買掛金オペレーション (APO) 製品のエンドツーエンドのソーシングワークフローの概要を把握します。

ソーシングワークフローは、購入者が購入しようとしている製品またはサービスにアクティブな契約価格がある場合にトリガーされます。

必須条件

必要なプラグインをインストールしてアクティブ化します。それぞれの製品プラグインとインストール手順の詳細については、以下を参照してください。

- SPO: でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション
- SLO: でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス サプライヤーケース管理
- APO: でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス 買掛金オペレーション

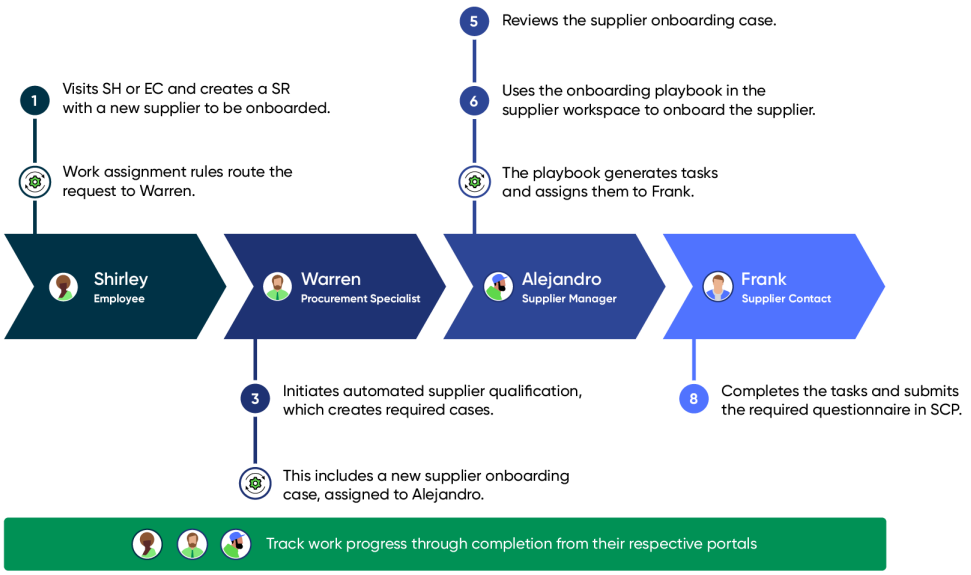
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達プロセスのワークフロー

次の図は、さまざまなペルソナが SPO、SLO、および APO 製品内のさまざまなアプリケーションを使用して、Source-to-Pay (S2P) スイート内でエンドツーエンドのソーシングプロセスを完了する方法を示しています。

調達プロセスのワークフロー



このワークフローの場合：

1. 従業員が、契約価格がない、またはカタログで利用できない製品またはサービスの調達要求を作成します。詳細については、それぞれ「 調達チェックアウトを完了する 」と「 ショッピングハブに表示されない商品またはサービスの要求」を参照してください。

   ロール:sn_shop.shopper。

   アプリケーションポータル:それぞれ ショッピングハブ と 従業員センター 。

2. 承認ルールは、アサインされた 1 人以上の承認者にソーシング要求をルーティングします。
3. 承認者がソーシング要求をレビューして承認します。詳細については、「からの要求の承認 従業員センター」を参照してください。

   ロール:sn_shop.procurement_specialist。

   アプリケーションポータル: 従業員センター。

4. ワークアサインルールにより、ソーシング要求はアサインされた調達スペシャリストにルーティングされます。
5. ソーシングマネージャーのロールを持つ調達スペシャリストは、ソーシング要求を交渉イベントに追加します。詳細については、「ソーシングイベントへのソーシング要求の追加」を参照してください。

   ロール:sn_shop.procurement_specialist。

   アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

6. 認定済みサプライヤーとの交渉が自動作成されます。詳細については、「プレイブックを使用したソーシングインテークガイド付きエクスペリエンス」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

新しいサプライヤーで調達する場合は、「 新しいサプライヤーと連携する際の調達エクスペリエンスを改善」を参照してください。

ロール:sn_shop.procurement_specialist。

アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

7. 新しいサプライヤーをオンボーディングするための認定プロセスを開始します。詳細については、「サプライヤー認定」を参照してください。

   ロール:sn_shop.procurement_specialist。

   アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

8. サプライヤーオンボーディングケースを確認し、プレイブックを使用してサプライヤーオンボーディングを開始します。詳細については、「サプライヤーオンボーディングプレイブックを使用したサプライヤーのオンボーディング」を参照してください。

   プレイブックは、リスクアセスメントを実施し、銀行情報や場所の詳細などのサプライヤー情報を収集するためのサプライヤータスクを自動的に作成します。

   ロール:sn_slm.manager

   アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

9. サプライヤーマネージャーは、サプライヤータスクをサプライヤー連絡先にアサインします。

   ロール:sn_slm.manager

   アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

10. サプライヤー連絡先は、次のタスクを完了します。
    - アサインされたタスク。詳細については、「からのサプライヤー連絡先タスクの表示 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。
    - リスクアセスメントアンケート。詳細については、「からリスクアセスメントを完了 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

    ロール:sn_slm.contact

    アプリケーションポータル: Supplier Collaboration Portal。

11. サプライヤーマネージャーがサプライヤーリスクスコアをレビューし、プレイブックの各ステージでさまざまなアクティビティを完了すると、サプライヤーは正常にオンボーディングされます。

    ロール:sn_slm.manager

    アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

12. サプライヤー回答のクローズ日に達すると、ソーシングマネージャーは 1 つ以上のサプライヤーを認定します。詳細については、「ソーシングイベントから複数のサプライヤーを認定」を参照してください。

    ロール:sn_shop.procurement_specialist。

    アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

13. 購買要求は自動作成されます。調達スペシャリストは、購買要求とそれに関連する購入明細をレビューし、発注書を作成します。詳細については、「SPO リストページ」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ロール:sn_shop.procurement_specialist。

アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

14. 履行時に、従業員は要求された製品の受領を確認します。詳細については、「ショッピングハブホームからのご注文の受領を確認」と「からのご注文の受領を確認 従業員センター」を参照してください。

    ロール:sn_shop.shopper。

    アプリケーションポータル: ショッピングハブ または 従業員センター。

15. 請求書は自動作成されます。請求書が自動送信されない場合、または発注書と一致しない場合、または請求書の例外を解決する必要がある場合は、買掛金スペシャリストが関与します。詳細については、「Accounts Payable Invoice Processing」を参照してください。

    または、買掛金スペシャリストが請求書を手動で作成します。詳細については、「買掛金スペシャリストの手動タスク」を参照してください。

    ロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist。

    アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

16. 買掛金スペシャリストは、買い物客やビジネスサービスのサプライヤーとのやり取りに基づいて、発注書タイプの請求書を非発注書、クレジットメモ、デビットメモなどの請求書タイプに変換します。詳細については、「買掛金スペシャリストの手動タスク」を参照してください。

    ロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist。

    アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

17. 買掛金エージェントは、アサインされた請求書ケースを管理および処理し、必要に応じてサプライヤーまたは従業員に詳細情報を要求し、タスクを作成してユーザーにアサインします。詳細については、「インボイスケース管理」を参照してください。

    ロール:sn_ap_cm.agent。

    アプリケーションポータル: Source-to-Pay ワークスペース。

18. 従業員、承認者、ソーシングマネージャー、調達スペシャリスト、サプライヤーマネージャー、買掛金スペシャリスト、および買掛金エージェントは、それぞれのポータルからプロセスの完了までワークフローのステータスを完全に可視化できます。

Source-to-Pay オペレーション

従業員の調達を簡素化し、作業チームの効率を高めます。調達から支払いまでのプロセスをエンドツーエンドでつなげます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



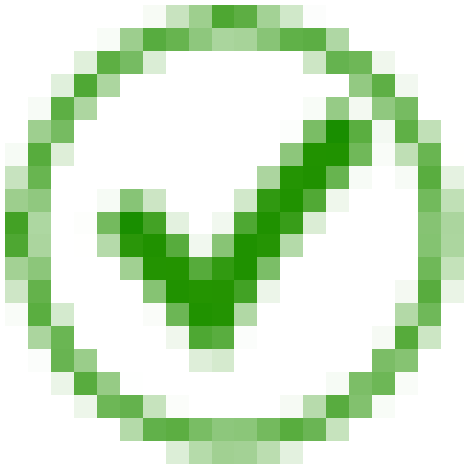
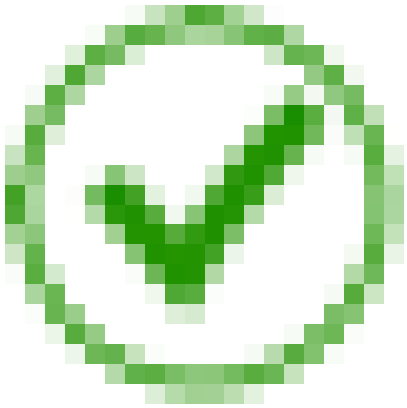
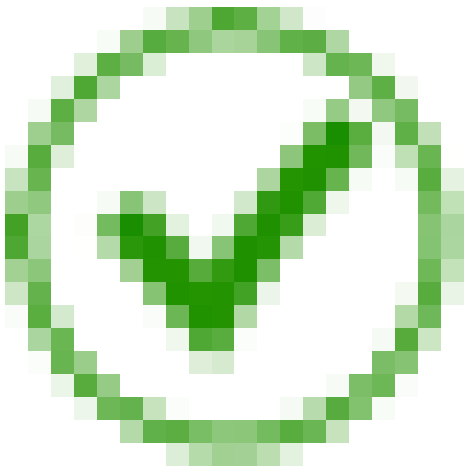
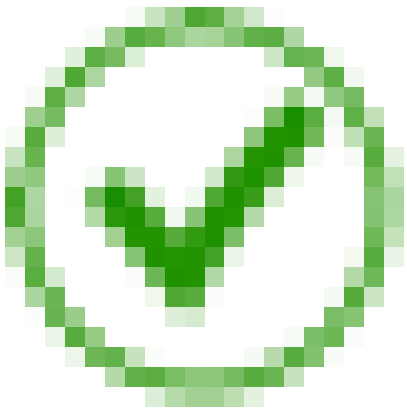
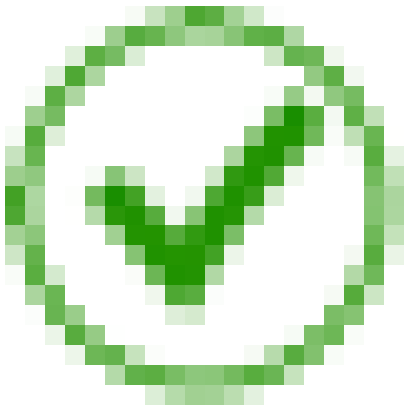
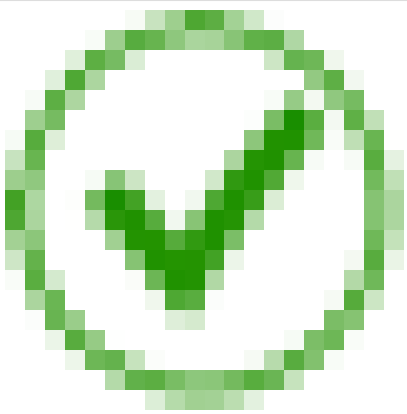
でのアプリケーションの可用性 **Source-to-Pay** オペレーション

次の表は、Source-to-Pay Operations Standard および Source-to-Pay Operations Professional で使用できるアプリケーションを示しています。

アプリケーション	Source-to-Pay オペレーション **Standard**	Source-to-Pay オペレーション プロ
調達ケース管理	✓	✓
インボイスケース管理	✓	✓

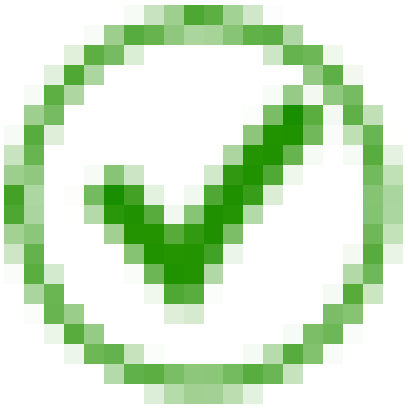
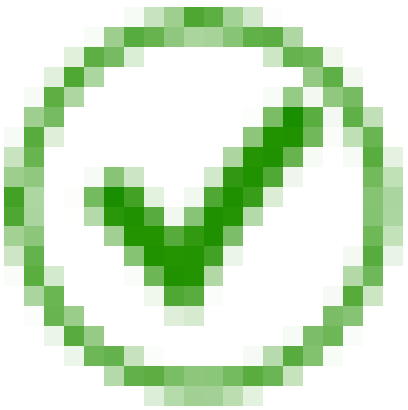
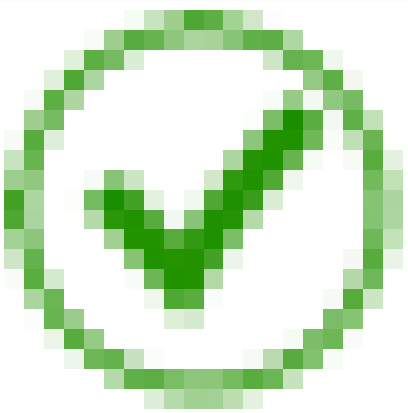
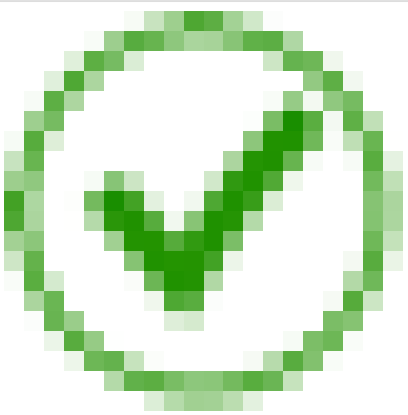
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーション	Source-to-Pay オペレーション **Standard**	Source-to-Pay オペレーション プロ
サプライヤーケース管理		
Supplier Collaboration Portal		
ERP 統合フレームワーク	-	
プラットフォームアナリティクス詳細	-	

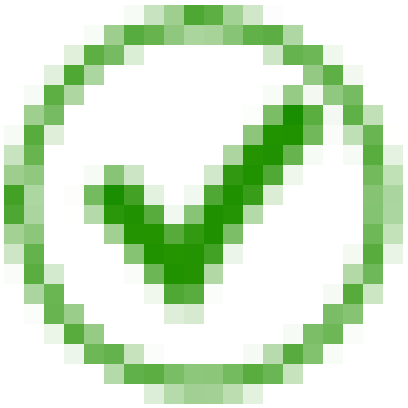
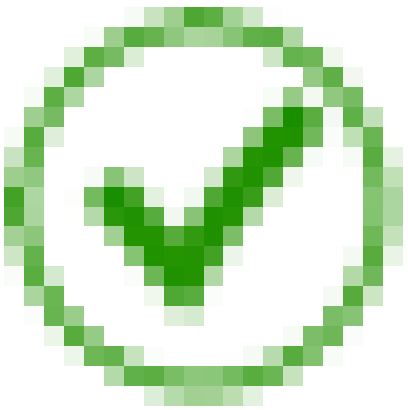
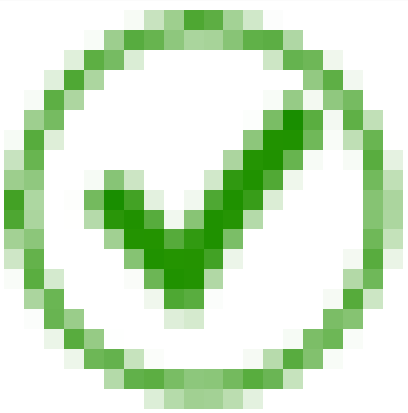
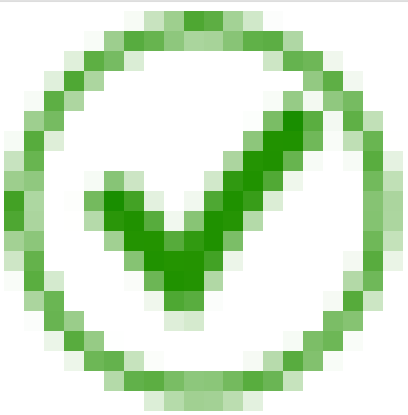
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーション	Source-to-Pay オペレーション **Standard**	Source-to-Pay オペレーション プロ
仮想エージェント	-	
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ	-	
ソーシングと調達オートメーション	-	
支出と節減額管理	-	

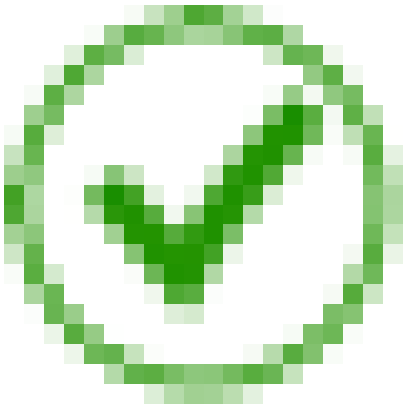
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーション	Source-to-Pay オペレーション **Standard**	Source-to-Pay オペレーション プロ
ソーシングパイプライン管理	-	
サプライヤーオペレーション	-	
サプライヤー支払最適化	-	
サプライヤー関係とパフォーマンス管理	-	

自動翻訳

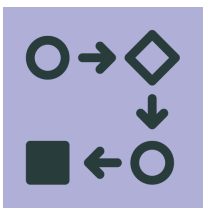
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーション	Source-to-Pay オペレーション **Standard**	Source-to-Pay オペレーション プロ
買掛金請求書処理	-	

注:
これらは、各製品の説明に含まれる特定のアプリケーションです。ただし、明示的に記載されていない標準バージョンと Pro バージョンには、追加の依存アプリケーションが含まれている場合があります。

ソースから支払いまでのプロセスを自動化および簡素化します

Source-to-Pay オペレーション は、ソースから支払いまでのプロセスを自動化および簡素化する強力なソリューションです。作業チーム全体でシームレスな購買およびケース管理プロセスが可能になるため、調達部門は戦略的優先事項に集中できます。ServiceNow AI Platformに基づいて構築されたSource-to-Pay オペレーションは、既存のERPおよび調達テクノロジーとシームレスに統合して、フルフィルメントを合理化し、エラーや遅延の可能性を減らしながら、価値実現までの時間を短縮します。



調達プロセスを改善し、法令遵守の成果を促進

オムニチャネルガイダンスを使用して、従業員と調達部門が調達プロセスをより簡単かつ追跡可能にします。



サプライヤーの認定を迅速化し、精度を向上

サプライヤーがオンボーディングタスクを完了し、要求を出し、質問に対する回答を迅速に得ることができるようにすることで、サプライヤーエクスペリエンスを向上させます。



デジタルエクスペリエンスでサプライヤー管理を変革

サプライヤー情報に簡単にアクセスし、主要なサプライヤー連絡先を特定し、リアルタイムでコラボレーションして生産に影響を与える問題を解決します。



エンドツーエンドの請求書処理を簡素化し、支払いプロセスを迅速化

買掛金チームが請求書処理サイクルを簡素化および迅速化し、タイムリーで正確な請求書の支払いを保証できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングと調達のプロセス全体の可視化と制御を実現

ソーシングと調達オペレーションアプリケーションは、チームが購買ワークフローを合理化し、承認を促進し、注文およびサプライヤー関連プロセスの透明性を向上させるのに役立ちます。また、自動化にも対応し、遅延や手作業を削減します。

サプライヤーオンボーディングとパフォーマンストラッキングを簡素化

サプライヤーライフサイクルオペレーションアプリケーションは、一元化されたワークスペースでサプライヤー情報、パフォーマンス、オンボーディングを管理します。これにより、サプライヤーとのコラボレーションが可能になり、ライフサイクル全体で説明責任が向上します。

請求書の処理と承認を自動化

買掛金オペレーションアプリケーションにより、請求書を処理する手作業が削減されます。デジタル請求書の送信、照合、例外処理、および承認の追跡が可能になり、チームが支払いを効率的に処理できるようになります。

サードパーティシステムとシームレスに統合

Source-to-Pay オペレーションは、SAP ECC や SAP S4 HANA などの外部 ERP システムとの統合をサポートしています。発注書、受領書、請求書などのエンドツーエンドのデータ交換が可能になります。さらに、3CLogicとの統合をサポートし、音声およびSMSチャネルを通じてユーザーエクスペリエンスを向上させます。

学習する

- ソーシングと調達オペレーション (SPO) とは
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) とは
- 買掛金オペレーション (APO) とは?
- ファイナンスとサプライチェーン (FSC) ワークフローとは何ですか?

開始

- ServiceNow アカウントにログインし、Now Create でSource-to-Pay オペレーションに関する追加情報を確認します。
- ServiceNow University のリアルタイムコース、自分のペースで進められるトレーニング、キャリアリソースにアクセスできます。
- 実装スペシャリストと協力して、目的のビジネス成果を達成します。詳細については、Customer Success Center でご確認ください。
- Now Community で他のSource-to-Pay オペレーションユーザーとつながる
- 次のような、 Source-to-Pay オペレーション エクスペリエンスを最適化できる他のツールを確認します。 仮想エージェント 、および Knowledge Management 。

製品、機能、カスタマージャーニー

- Source-to-Pay オペレーション 購入および調達ワークフロー
- ソーシングと調達オペレーション
- サプライヤーライフサイクルオペレーション
- 買掛金オペレーション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Source-to-Pay ワークスペース
- Source-to-Pay 統合
- 新しいサプライヤーと連携する際の調達エクスペリエンスを改善

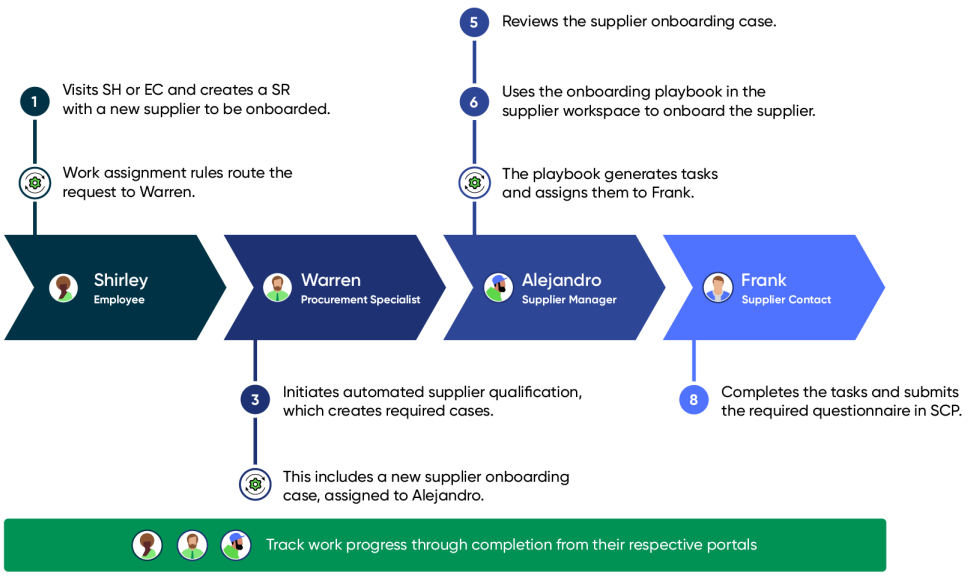
新しいサプライヤーと連携する際の調達エクスペリエンスを改善

ソーシングと調達オペレーションとサプライヤーライフサイクルオペレーションを組み合わせることで、ソーシングプロセスに関与するすべてのステークホルダーに完全な可視性を提供し、サプライヤーのオンボーディングエクスペリエンスを向上させます。

ソーシングエクスペリエンスのワークフロー

次の図は、従業員、調達スペシャリスト、サプライヤーマネージャー、およびサプライヤーが SPO アプリケーションと SLO アプリケーションを組み合わせて使用し、ソーシングプロセスを完全に可視化すると同時に、改善されたサプライヤーオンボーディングエクスペリエンスを享受する方法を示しています。

ソーシングエクスペリエンスのワークフロー



このワークフローの場合：

1. 従業員は ショッピングハブ (または 従業員センター) を訪問し、オンボーディングする新しいサプライヤーとともにソーシング要求を作成します。
2. 作業アサインルールは、要求を調達スペシャリストのワークスペースにルーティングします。
3. 調達スペシャリストは、自動サプライヤー認定を開始します。これにより、サプライヤーマネージャーにアサインされた新規サプライヤーオンボーディングケースなど、必要なケースが作成されます。
4. サプライヤーマネージャーは、サプライヤーオンボーディングケースをレビューし、サプライヤーワークスペースでオンボーディングプレイブックを使用してサプライヤーをオンボーディングします。
5. プレイブックはタスクを生成し、オンボーディング対象のサプライヤーにアサインします。
6. サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portal内のアサインされたタスクを表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

7. サプライヤー連絡先は、アサインされたタスクを完了し、必要なアンケートを Supplier Collaboration Portalで送信します。
8. サプライヤーマネージャーは、収集されたサプライヤーデータをレビューし、サプライヤーワークスペースでオンボーディングプレイブックを完了します。
9. 従業員、調達スペシャリスト、およびサプライヤーマネージャーは、それぞれのポータルから、サプライヤーのオンボーディングからプロセスの完了までを含む作業のステータスを完全に可視化できます。

新規サプライヤーとの調達の要件

これらのプラグインをインストールしてアクティブ化します。

- ショッピングハブ [com.snc.sn_spend_uib]
- ソーシングと調達オートメーション [com.snc.sn_pr]
- 調達ケース管理 [com.sn_spend_psd]
- Source-to-Pay Workspace [com.sn_spend_workspace]
- ソーシングと調達オペレーションのプレイブック [com.sn_spend_cp]
- ソーシングと調達オペレーションの高度なワークアサインメント [com.snc.sn_spend_awa]
- Supplier Common Architecture [com.snc.sn_slm]
- サプライヤーライフサイクルオペレーション [com.snc.sn_supplier_mgmt]
- Supplier Collaboration Portal [com.snc.sn_supplier_sp]
- サプライヤーライフサイクルオペレーション向けの高度なワークアサインメント [com.snc.sn_slm_awa]
- Source-to-Pay Common Architecture [com.snc.sn_shop]
- Finance Common Architecture [com.sn_fin]
- Common Service Delivery [com.sn_spend_sdc]
- ソーシングと調達オペレーションのリスクアセスメント統合 [com.sn_spend_vrm]

インストール手順の詳細については、「 でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション」を参照してください。

新しいサプライヤーとのソーシングを開始します

新しいサプライヤーとの調達を開始するには、次の手順に従います。

1. ショッピングハブに表示されていない製品またはサービスを要求し、希望する調達元の新しいサプライヤーを追加します。詳細については、「ショッピングハブに表示されない商品またはサービスの要求」を参照してください。

   ロール:sn_shop.shopper。

2. Source-to-Pay ワークスペースのソーシング要求とそれに関連する購入明細を確認します。詳細については、「SPO リストページ」を参照してください。

   ロール:sn_shop.procurement_specialist。

3. 新しいサプライヤーをオンボーディングするための認定プロセスを開始します。詳細については、「サプライヤー認定」を参照してください。

   ロール:sn_shop.procurement_specialist。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. サプライヤーオンボーディングケースを確認し、プレイブックを使用してサプライヤーオンボーディングを開始します。詳細については、「サプライヤーオンボーディングプレイブックを使用したサプライヤーのオンボーディング」を参照してください。

   ロール:sn_slm.manager

5. プレイブックは、リスクアセスメントを実施し、銀行情報や場所の詳細などのサプライヤー情報を収集するためのサプライヤータスクを自動的に作成します。
6. Supplier Collaboration Portal にログインし、次の手順を実行します。
   - アサインされたタスク。詳細については、「からのサプライヤー連絡先タスクの表示 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。
   - リスクアセスメントアンケート。詳細については、「からリスクアセスメントを完了 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

   ロール:sn_slm.contact

7. 収集されたサプライヤー情報を確認し、オンボーディングプロセスを続行するかキャンセルするかを決定します。

   ロール:sn_slm.manager

8. プレイブックの各ステージでさまざまなアクティビティを完了して、新しいサプライヤーを正常にオンボーディングします。

   ロール:sn_slm.manager

Source-to-Pay オペレーションの Now Assist®

Source-to-Pay オペレーション 向け Now Assist ServiceNow を使用すると、履行者と要求者は、調達、サプライヤー、請求書のレコードを含むケースを迅速に要約し、進捗状況と次のステップを通知できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

開始

Source-to-Pay オペレーションの **Now Assist**

ソーシングと調達オペレーションの **Now Assist**	サプライヤーライフサイクルオペレーション向け **Now Assist**	買掛金オペレーションの **Now Assist**
		
ソーシングと調達オペレーションの Now Assist の詳細	サプライヤーライフサイクルオペレーション向け Now Assist の詳細	買掛金オペレーション向け Now Assist の詳細

Source-to-Pay ワークスペース

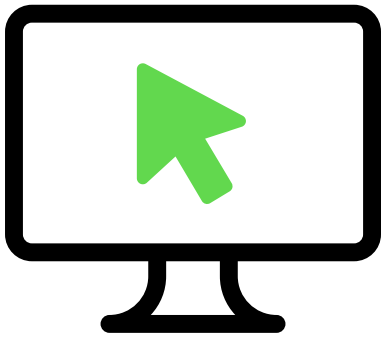
Source-to-Pay ワークスペースでは、商品の調達、高パフォーマンスのサプライヤーのオンボーディング、請求書の処理など、さまざまなアクティビティに取り組むために使用できるエクスペリエンスとツールが提供されます。

Source-to-Pay オペレーション (S2P) 製品スイートには、次の製品が含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Source-to-Pay ワークスペース

調達サービス管理ワークスペース	サプライヤーライフサイクル管理ワークスペース	買掛金オペレーションワークスペース
		
調達サービス管理ワークスペースの詳細	サプライヤーライフサイクル管理ワークスペースの詳細	買掛金オペレーションワークスペースについて学ぶ

Source-to-Pay (S2P) 製品スイート全体をインストールしたか、S2P スイートの一部である個々の製品をインストールしたかに関係なく、Source-to-Pay ワークスペースを使用して、 Source-to-Pay オペレーションのすべての側面とアクティビティを管理および作業します。Source-to-Pay ワークスペース内のランディングページとリストビューへのアクセス権は、ロールベースで付与されます。

Source-to-Pay ワークスペース アプリケーションは、調達スペシャリスト、サプライヤーマネージャー、および買掛金スペシャリストがSource-to-Pay オペレーションに関連するケースとタスクを表示して作業するためのエクスペリエンスとツールを提供します。

Source-to-Pay ワークスペース アプリケーションは依存アプリケーションであり、以下のいずれかのアプリケーションをインストールすると自動的にインストールされます。

- Source-to-Pay 共通アーキテクチャ
- 調達ケース管理
- サプライヤーライフサイクルオペレーション
- インボイスケース管理

ただし、Source-to-Pay ワークスペース アプリケーションのみをインストールする場合は、依存アプリケーション 調達ケース管理 も一緒にインストールされます。

エンドユーザーとロール

エンドユーザーと目標	必要なロール
調達スペシャリスト：未解決の要求と購入 To Do を表示します。	sn_shop.procurement_specialist
PCM エージェント：未解決の要求と購入 To Do を表示します。	sn_spend_psd.agent

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

エンドユーザーと目標	必要なロール
買掛金スペシャリスト：未解決の要求と購入 To Do を表示します。 **注:** このロールには PCM エージェントロールが含まれているため、PCM エージェントと同じホームページおよびモジュールにアクセスできます。	sn_shop.accounts_payable_specialist
キャンバスコアアプリケーションの管理者ロール：ウィジェットを表示して構成を変更します。	canvas_admin
サプライヤー履行者: • タスクを作成 • アサインされたケースまたはタスクに関連するサプライヤーを表示 • アサインされたケースとタスク、またはアサインされたケースとタスク、またはアサインされたタスクが表示されます • アサインされたケースとタスク、またはそれらによって作成されたタスクを更新する	sn_slm.fulfiller
サプライヤーマネージャー: • サプライヤー、ケース、およびタスクの作成 • すべてのサプライヤー、ケース、およびタスクを表示 • 自分が管理するサプライヤーのみを更新 • 作成した、またはアサインされたケースとタスクを更新します	sn_slm.manager
サプライヤーアドミニストレーター:すべてのサプライヤー、ケース、およびタスクを作成、表示、更新、および削除します。	sn_slm.admin

Source-to-Pay オペレーションワークスペースの詳細

Source-to-Pay オペレーション の主な特長と機能について説明します。

Source-to-Pay オペレーション (S2P) 製品スイートには、次の製品が含まれています。

- ソーシングと調達オペレーション (SPO)
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO)
- 買掛金オペレーション (APO)

Source-to-Pay (S2P) 製品スイート全体をインストールしたか、S2P スイートの一部である個々の製品をインストールしたかに関係なく、Source-to-Pay ワークスペースを使用して、 Source-to-Pay オペレーションのすべての側面とアクティビティを管理および作業します。Source-to-Pay

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ワークスペース内のランディングページとリストビューへのアクセス権は、ロールベースで付与されます。

Source-to-Pay ワークスペース ランディング ページ

インストールした製品とアサインされているロールに応じて、各製品のランディングページは **[Source-to-pay**] ヘッダーの下の個別のタブに表示されます。表示される製品タブには、インストールされている各製品の名前が付けられます。

Source-to-Pay ワークスペース を開くと、デフォルトでホームページが表示されます。ホームページから移動する場合は、ホームアイコン () を選択してホームページに戻ることができます。

でのロールベースのアクセスのシナリオ例 **Source-to-Pay** ワークスペース

ランディングページを含む製品固有のタブをいつどのように表示するかを決定する条件を理解するのに役立つ、いくつかのシナリオ例を見てみましょう。

シナリオ 1:1 つの製品のみがインストールされている

サプライヤーライフサイクルオペレーション製品のみをインストールし、サプライヤー履行者 [sn_slm.fulfiller] ロールが割り当てられているシナリオを考えてみましょう。このシナリオでは、個々の製品固有のタブは表示されず、代わりに サプライヤーライフサイクルオペレーション のランディングページが直接表示されます。

シナリオ 2: 2 つ以上の製品がインストールされている

次のようなシナリオを考えてみましょう。

- ソーシングと調達オペレーション、サプライヤーライフサイクルオペレーション、および買掛金オペレーションをインストールしておきます。
- 調達ケース管理 (PCM) エージェント [sn_spend_psd.agent]、サプライヤー履行者 [sn_slm.fulfiller]、および買掛金スペシャリスト [sn_ap_apm_accounts_payable_specialist] のロールがアサインされている。

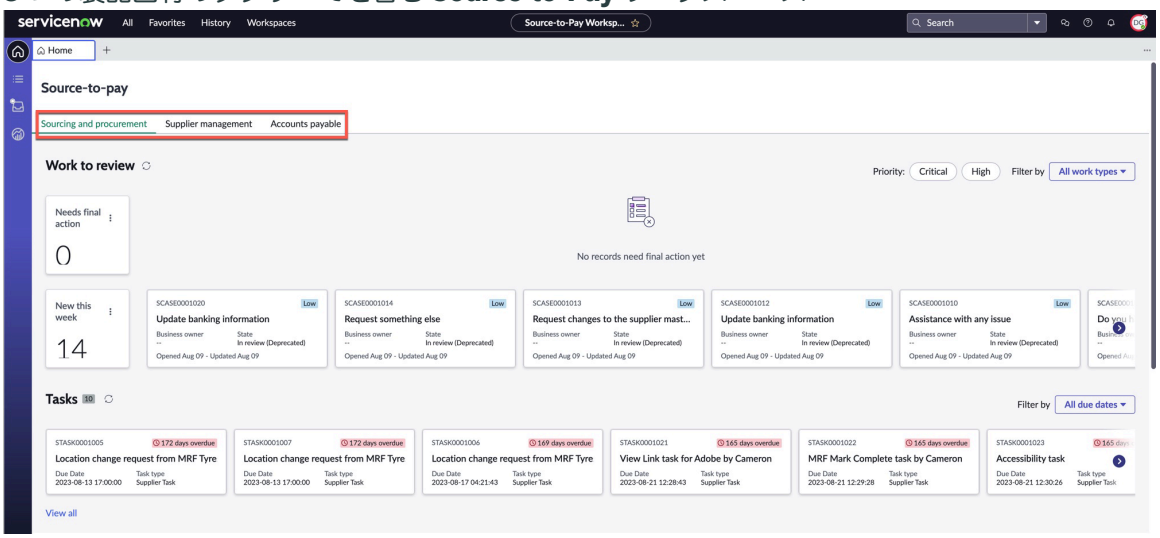
このシナリオでは、Source-to-Pay ワークスペース ランディングページの **[Source-to-pay**] ヘッダーの下に、次の製品固有のタブが表示されます。

- ソーシングと調達: ソーシングと調達オペレーションのランディングページを表示するには、このタブを選択します。詳細については、「SPO リストページ」を参照してください。
- サプライヤー管理: サプライヤーライフサイクルオペレーションのランディングページを表示するには、このタブを選択します。詳細については、「SLO ランディングページ」を参照してください。
- 買掛金:買掛金オペレーションのランディングページを表示するには、このタブを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3 つの製品固有のタブすべてを含む **Source-to-Pay** ワークスペース



SPO ランディングページ

調達チーム内の履行者は、注意が必要な作業を確認したり、クイックアクションで内外の Web サイトに移動したりできるワンストップショップエクスペリエンスによって、毎日の作業を視覚的に開始できます。

調達スペシャリストまたは 調達ケース管理 (PCM) エージェントは、Source-to-Pay ワークスペース ランディングページを使用して、すべての未解決の要求 (注意が必要な購入 To Do を含む) と各要求の期限切れステータスを確認できます。レビューが必要な要求を表示し、優先度と作業タイプ (購買要求、調達要求、交渉イベント、ケースなど) でフィルタリングすることもできます。より適切な計画を策定するために、期日でタスクをフィルタリングすることもできます。作業タイプ別と優先度別の作業の分布は、積み重ね式の棒グラフで表示されます。これにより、自分の作業を一目で把握し、より適切な作業を計画し、優先度を付けることができます。最近更新されたレコードも確認できます。これにより、他のステークホルダーと共同作業を行う際の進捗状況を把握できます。

各レコードウィジェットには、レコード番号、簡単な説明、ステータス、オープン日、優先度、事業主、最終更新日などの詳細が表示されます。ウィジェットを選択すると、レコードに関するその他の詳細が表示されます。

注:
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ なしで 調達ケース管理 をインストールすると、[レビューする作業] セクションには調達ケースのみが表示され、[タスク] セクションには調達タスクが表示されます。

レポート

各コンポーネントの詳細な分析については、該当するウィジェットまたはチャートを選択してください。

調達レポートのコンポーネント

タイトル	タイプ	説明
レビューする作業		
最終アクションが必要です	ウィジェット	ログインユーザーにアサインされているレコードのうち、最終アクションが必要なレコードの合計数が表示されます。ウィ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達レポートのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
		ジェットを選択すると、すべてのレコードリストが表示されます。 このセクションには、最大 5 つのレコードと、各レコードのレコード番号、簡単な説明、優先度、事業主、最終更新日、オープン日が表示されます。さらにレコードを表示するにはカルーセルを使用します。 結果を絞り込むには、優先度と作業タイプ (購買要求、調達要求、交渉イベント、調達ケースなど) に基づいてフィルタリングします。
今週の新規	ウィジェット	今週中にログインユーザーにアサインされた新規レコードの合計数が表示されます。ウィジェットを選択すると、すべてのレコードリストが表示されます。 このセクションには、最大 5 つのレコードと、各レコードのレコード番号、簡単な説明、優先度、事業主、最終更新日、オープン日が表示されます。さらにレコードを表示するにはカルーセルを使用します。 結果を絞り込むには、優先度と作業タイプ (購買要求、調達要求、交渉イベント、調達ケースなど) に基づいてフィルタリングします。
タスク		
タスク	ウィジェット	ログインユーザーにアサインされている、オープンな購入タスクの合計数が表示されます。ウィジェットを選択すると、そのレコードの詳細が表示されます。[すべて表示] を選択すると、タスクの完全なリストが表示されます。 またこのセクションには、最大 4 つのレコードと、各レコードのタスク番号、ステータス、簡

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達レポートのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
		単な説明、およびオープン日も表示されます。 絞り込んだ結果を期日でフィルタリングします。
サマリ		
作業の配分	積み重ね式の棒グラフ	ログインユーザーにアサインされている要求のうち、ステータスがクローズ済み以外の合計数が、優先度別にソートされ、作業タイプ別に色分けされて表示されます。棒グラフの領域をポイントすると、その優先期間内にある作業タイプの数が表示されます。棒グラフの領域を選択すると、その期間内の完全なレコードリストが表示されます。[すべて表示] を選択すると、完全なレコードリストが表示されます。 **注:** ログインユーザーは、自分のロールに固有の作業のみを表示できます。
最近更新された	ウィジェット	ログインユーザーにアサインされているレコードのうち、最終更新が他のユーザーによって行われたレコードリストが表示されます。リストには、レコード番号、簡単な説明、更新者、およびステータスが表示されます。番号を選択すると、そのレコードの詳細が表示されます。[すべて表示] を選択すると、完全なレコードリストが表示されます。
クイックアクション		
調達ダッシュボード	ウィジェット	新しいタブが開き、調達ダッシュボードが表示されます。ダッシュボードは ソーシングと調達オペレーション グループによってフィルタリングされます。
サプライヤーディレクトリ	ウィジェット	ワークスペースでサプライヤーのリストが開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達レポートのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
ナレッジ記事	ウィジェット	新しいタブが開き、[購入と経費] カテゴリナレッジベースページが表示されます。
従業員センター を開く	ウィジェット	新しいタブが開き、従業員センター の [購入と経費] カテゴリが表示されます。
ShoppingHub を開く	ウィジェット	新しいタブが開き、ShoppingHub ホームページが表示されます。

ワークスペースのランディングページの構成

UI ビルダー を使用してランディングページを構成し、ランディングページのさまざまな対象ユーザーを定義できます。また、必要に応じてさまざまなコンテンツを追加、削除、または変更することもできます。ただし、変更する前にランディングページの複製を作成しておくことをお勧めします。UI ビルダー を使用した構成方法の詳細については、「Create a page in UI Builder」を参照してください。

SLO ランディング ページ

サプライヤーマネージャーは、アサインされたサプライヤーケースとタスクのスナップショットを表示し、それらを解決するためのアクションを実行します。

サプライヤーマネージャー [sn_slm.manager] またはサプライヤー履行者 [sn_slm.fulfiller] は、ランディングページを使用して、新しいケース、タスク、およびサプライヤーを作成できます。サプライヤーを管理したり、自分にアサインされたケースとタスクを表示したりすることもできます。

各コンポーネントの詳細な分析については、該当するウィジェットまたはチャートを選択してください。[更新] アイコン ( )を選択して、最新のデータを表示します。列の編集アイコン ( )を選択して、リスト内の列を追加または削除し、選択した順序で列を表示します。

のコンポーネント Source-to-Pay ワークスペース

のコンポーネント **Source-to-Pay** ワークスペース

タイトル	タイプ	説明
クイックアクション		
ケースを作成	オプション	新規サプライヤーケースを作成できる [新規サプライヤーケースを作成 (Create New Supplier Case)] フォームを開きます。
タスクの作成	オプション	新規サプライヤータスクを作成できる [新規タスクを作成] フォームを開きます。
新規サプライヤーの作成	オプション	新しいサプライヤーをオンボーディングできる [新しいサプライヤーを要求] フォームを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

のコンポーネント **Source-to-Pay** ワークスペース (続く)

タイトル	タイプ	説明
自分のサプライヤーを管理	オプション	ログインしたユーザーが管理するサプライヤーのリストを表示する [自分のサプライヤー] フォームを開きます。 [自分のサプライヤー] フォームの [番号] 列で、サプライヤー番号へのリンクを選択して、サプライヤーの詳細を表示します。
自分の作業		
高優先度ケース	単一スコア	高優先度としてマークされたケースの数を表示します。
期限切れのケース	単一スコア	期限切れのケースの数を表示します。
レビューするタスク	単一スコア	ログインしているユーザーが確認する必要があるタスクの数を表示します。
自分が作成したタスク	単一スコア	ログインしているユーザーが作成したタスクの数を表示します。
期限切れのタスク	単一スコア	期限切れのタスクの数を表示します。
ケース	リスト	ログインしているユーザーにアサインされているケースのリストを表示します。 デフォルトでは、このリストには 5 つのケースのみが表示されます。[すべて表示] をクリックして、すべてのケースのリストを表示します。
タスク	リスト	ログインしているユーザーにアサインされているタスクのリストを表示します。 このリストには、デフォルトで 5 つのタスクのみが表示されます。[すべて表示] をクリックして、すべてのタスクのリストを表示します。
作業サマリー		
自分のケース	ドーナツグラフ	アサインされたケースのセグメント化されたブレークダウンを表示します。各セグメントは、適用されたフィルターに基づくケースのタイプ、ステータス、または優先度を表します。
タイプ別	フィルター	タイプでフィルタリングされたケースを表示します。
ステータス別	フィルター	ステータスでフィルタリングされたケースを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

のコンポーネント **Source-to-Pay** ワークスペース (続く)

タイトル	タイプ	説明
優先度別	フィルター	優先度でフィルタリングされたケースを表示します。
自分のタスク	ドーナツグラフ	アサインされたタスクのセグメント化されたブレークダウンを表示します。各セグメントは、適用されたフィルターに基づいて、タスクのタイプ、ステータス、または優先度を表します。
タイプ別	フィルター	タイプでフィルタリングされたタスクを表示します。
ステータス別	フィルター	ステータスでフィルタリングされたタスクを表示します。
優先度別	フィルター	優先度でフィルタリングされたタスクを表示します。

のクイックアクションへのロールベースのアクセス **Source-to-Pay** ワークスペース

のクイックアクションへのロールベースのアクセス **Source-to-Pay** ワークスペース

ロール	利用可能なクイックアクション
サプライヤーアドミニストレーター [sn_slm.admin]	• ケースを作成 • タスクの作成 • 新規サプライヤーの作成 • 自分のサプライヤーを管理
サプライヤーマネージャー [sn_slm.マネージャー]	• ケースを作成 • タスクの作成 • 新規サプライヤーの作成 • 自分のサプライヤーを管理
サプライヤーオーナー [sn_slm.owner]	• ケースを作成 • タスクの作成 • 新規サプライヤーの作成 • 自分のサプライヤーを管理
サプライヤー履行者 [sn_slm.fulfiller]	タスクの作成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ワークスペースのランディングページの構成

UI ビルダー を使用してランディングページを構成し、ランディングページのさまざまな対象ユーザーを定義できます。また、必要に応じてさまざまなコンテンツを追加、削除、または変更することもできます。ただし、変更する前にランディングページの複製を作成しておくことをお勧めします。UI ビルダー を使用した構成方法の詳細については、「Create a page in UI Builder」を参照してください。

Source-to-Pay ワークスペース サプライヤーページ

サプライヤーマネージャーは、サプライヤーに関するすべての情報の表示、サプライヤーの場所の表示、ケースの管理、調達情報の表示を行うことができます。

に移動して [Source-to-Pay ワークスペース の詳細] ページを開きます すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.

クイック アクション で、 自分の仕入先の管理 を選択し、仕入先フォームの 正式名 列で、仕入先の正式名へのリンクを選択して、仕入先の詳細を表示します。

[詳細] ページには、サプライヤーに関連する関連情報を表示する次のタブが含まれています。

- に関しては
- **Details** (詳細)
- 関連作業
- 支出
- **Risk** (リスク)
- パフォーマンス
- **KPI** 管理
- 子会社
- ドキュメント

[関連情報] タブ

[関連情報] タブには、サプライヤー、サプライヤーとの関係、類似のサプライヤー、およびサプライヤーの所在地に関する情報が表示されます。

[関連情報] タブのセクション

タイトル	説明
セクション	
サプライヤーの詳細	正式名、DUNS 番号、登録国、銘柄記号、従業員数などのサプライヤーの詳細を表示します。必要に応じて、サプライヤーの詳細を編集できます。
関係サマリー	サプライヤーがオンボーディングされたかどうか、サプライヤーをオンボーディングしたユーザーとその日付、およびサプライヤー関係マネージャーについての詳細を表示します。
関係マネージャー	このサプライヤーとの関係を管理する担当者。メールアイコン (を選択して、関係マネージャーにメールを送信します。
類似サプライヤー	現在表示しているものと同様の製品やサービスを提供しているサプライヤーを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[関連情報] タブのセクション (続く)

タイトル	説明
サプライヤーニュース	管理しているサプライヤーに関連するニュースや重要なイベントが表示されるため、ビジネスへの影響を軽減するためのアクションを実行できます。たとえば、M&A に関するニュース、サイバーセキュリティイベント、罰金や制裁金、倒産、ネガティブニュースなどです。 デフォルトでは、 サプライヤーライフサイクルオペレーション は Bing News Search API を使用してサプライヤーのニュースとアクティビティを取得します。 サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合 プラグイン (com.snc.sn_supplier_news) を使用すると、選択した任意の API を使用して、サプライヤーに関連するニュースやアクティビティを動的にフェッチする柔軟性が得られます。詳細については、「サプライヤーニュースを動的にフェッチするためのカスタム API の構成」を参照してください。
関連リンク	サプライヤーに関する追加情報を表示できるリンクが表示されます。 • 銀行情報 • 製品コード • メールドメイン • 契約 • サプライヤー製品
サプライヤーの場所	サプライヤーの地理的位置をマップ上に表示します。 **注:** Map UI component for threat and alert data feeds (com.sn_fam_map) プラグインを使用すると、このセクションを表示および管理できます。FAM マップのプロパティが設定されていることを確認します。詳細については、「サプライヤーケース管理 のプロパティの設定」を参照してください。 次の操作を実行できます。 • サプライヤーの場所を追加するには、[サプライヤーの場所を追加] ＋を選択します。詳細については、「からサプライヤーの場所を追加 Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。 • [リストビューの切り替え] アイコン (≡を選択してリストビューを開くと、すべてのサプライヤーの場所のリストが表示されます。[マップビューの切り替え] アイコン (📍を選択して、マップビューに戻ります。 • マップを全画面で表示するには、[全画面表示の ⛶を選択します。全画面表示の切り替えアイコン (⛶を選択して、全画面表示モードを終了します。
サプライヤー連絡先	サプライヤー連絡先に関する情報を表示します。また、どのユーザーがプライマリ連絡先であるかも示します。必要に応じて、新しいサプライヤーの連絡先を追加できます。詳細については、「からのサプライヤー連絡先の追加 Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。 また、次のリンクも含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[関連情報] タブのセクション (続く)

タイトル	説明
	• 登録済みを表示:登録されているサプライヤー連絡先のリストを表示するには、このリンクを選択します。リンク名は、登録された連絡先の数を括弧内に示します。 • 処理待ちを表示:処理待ちでまだ登録されていないサプライヤー連絡先のケースのリストを表示するには、このリンクを選択します。リンク名には、処理待ちの連絡先の数が括弧内に表示されます。 注: [処理待ちを表示] リンクと [登録済みを表示] リンクは、サプライヤーに 5 つ以上のサプライヤー連絡先がある場合にのみ表示されます。
オプション	
コンテキストサイドパネル	このパネルは UI アクション の下に表示されます。 サプライヤー概要アイコン (ⓘ)を選択して、次のパネルを開きます。 • サプライヤー概要:サプライヤーに関する情報を表示します。 • サプライヤー連絡先:サプライヤー連絡先に関する情報を表示します。連絡先の名前の横にある [アドミン] ラベルは、連絡先がプライマリ連絡先であることを示します。サプライヤーに複数のサプライヤー連絡先がある場合は、[すべて表示] オプションが表示されます。[すべて表示] を選択して、サプライヤーのすべての連絡先のリストを表示します。 [添付ファイル] アイコン (📎 を選択して [添付ファイル] パネルを開くと、ケースにドキュメントを添付できます。 [エージェントアシスト] アイコン (🎓を選択して [エージェントアシスト] パネルを開きます。これにより、カタログアイテム、ナレッジ記事、サプライヤーケース、問題、オープンインシデントなど、複数のソースにわたる情報を検索できます。
サプライヤーデータを外部サードパーティアプリケーションと同期するオプション	[外部データに接続] を選択: 外部サードパーティアプリケーションからサプライヤーデータを同期して、最新のサプライヤーの詳細を Source-to-Pay ワークスペース [外部データと同期] を選択して、外部のサードパーティアプリケーションと同期し、サプライヤーの詳細を更新します。 Source-to-Pay ワークスペース 注: [外部データに接続] オプションを使用して初めてサプライヤーの詳細をインポートした後、[外部データに接続] オプションが [外部データと同期] オプションに置き換わります。 詳細については、「外部サードパーティアプリケーションを使用したサプライヤーデータの同期」を参照してください。
サプライヤーケースとサプライヤータスク	[作成] ドロップダウンリストを選択して、次のオプションを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[関連情報] タブのセクション (続く)

タイトル	説明
を作成するオプション	• サプライヤーケースを作成:サプライヤーケースを作成できます。詳細については、「サプライヤーケースの作成」を参照してください。 • サプライヤータスクを作成:サプライヤーケースのタスクを作成できます。詳細については、「からサプライヤーケースのタスクを作成する Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。
サプライヤーの詳細を保存するオプション	サプライヤーの詳細を更新する場合は、[保存] を選択してデータをサプライヤーレコードに保存します。
サプライヤーを削除するオプション	[アクションを表示] アイコン (••• を選択し、[削除] を選択してサプライヤーを削除します。

[詳細] タブ

[詳細] タブには、サプライヤーに関する情報が表示されます。

注:
このタブのフィールドは編集可能です。サプライヤーの詳細を更新し、[保存] を選択してデータを保存できます。

[詳細] タブのフィールド

フィールド	説明
サプライヤー	
番号	サプライヤーを一意に識別する自動生成番号。
正式名	サプライヤーの名前です。
ERP サプライヤーコード	ERP システム内のサプライヤーの会社コード。
親エンティティ	サプライヤーの親会社の名前
グローバル企業	サプライヤーのグローバル企業名
関係マネージャー	このサプライヤーとの関係を管理する担当者。
関係ステータス	サプライヤーに指定されたビジネス関係。オプションは、[戦略的]、[有用]、[戦術的]、または [除外済み] です。
オンボーディング済み	サプライヤーがオンボーディングされているかどうか。オプションは[はい]または[いいえ]です。
優先	サプライヤーを優先するかどうかを示します。オプションは[はい]または[いいえ]です。
全般	
番地	サプライヤーの所在地の番地。
市区町村	サプライヤーの所在地の市区町村。
都道府県	サプライヤーの所在地の都道府県。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[詳細] タブのフィールド (続く)

フィールド	説明
国	サプライヤーの所在地の国。
業種	サプライヤーが属する業界のタイプ。
Web サイト	サプライヤーの Web サイト。
イメージ	サプライヤーロゴの画像を添付するオプション。[画像を添付] を選択し、添付する画像を選択します。

[関連作業] タブ

[関連作業] タブには、ケース、タスク、調達要求、リスクアセスメント、購買要求、出荷に関する情報が表示されます。

[関連作業] タブには、左側の [リスト] セクションがあり、ケース、タスク、調達要求、リスクアセスメント、購買要求、出荷に関する情報を表示するモジュールが含まれています。[リスト] セクションには、各モジュールのレコード数が表示されます。モジュールを選択すると、そのモジュール内のレコードリストを表示できます。

[番号] 列でレコード番号のリンクを選択すると、そのレコードに関連する詳細が表示されます。

[関連作業] タブのモジュール

モジュール	説明
ケース	サプライヤーのケースのリストを表示します。
タスク	サプライヤーのタスクのリストを表示します。
リスクアセスメント	サプライヤーのリスクアセスメントのリストを表示します。 **注:** このモジュールは、Vendor Risk Management (com.sn_vdr_risk_asmt) プラグインがインストールされている場合にのみ表示されます。
購買要求	サプライヤーの購買要求のリストを表示します。 **注:** このモジュールは、ソーシングと調達オートメーション (com.snc.sn_pr) プラグインをインストールしている場合にのみ表示されます。
発注書 (PO)	サプライヤーの発注書 (PO) のリストを表示します。 **注:** このモジュールは、ソーシングと調達オートメーション (com.snc.sn_pr) および Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (com.snc.sn_shop) プラグインをインストールしている場合にのみ表示されます。
出荷	**注:** このモジュールは、Supply Chain Exception Management (com.snc.sn_scm_core) プラグインをインストールしている場合にのみ表示されます。
請求書	サプライヤーの請求書のリストを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[関連作業] タブのモジュール (続く)

モジュール	説明
	注: このモジュールは、ソーシングと調達オートメーション (com.snc.sn_pr) および Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (com.snc.sn_shop) プラグインをインストールしている場合にのみ表示されます。

[支出 **(Spend)**] タブ

[支出] タブには、未処理の発注書 (PO)、未処理の請求書、合計支出、合計節減額、および経時的な支出と節減額の傾向に関する情報が表示されます。

注:

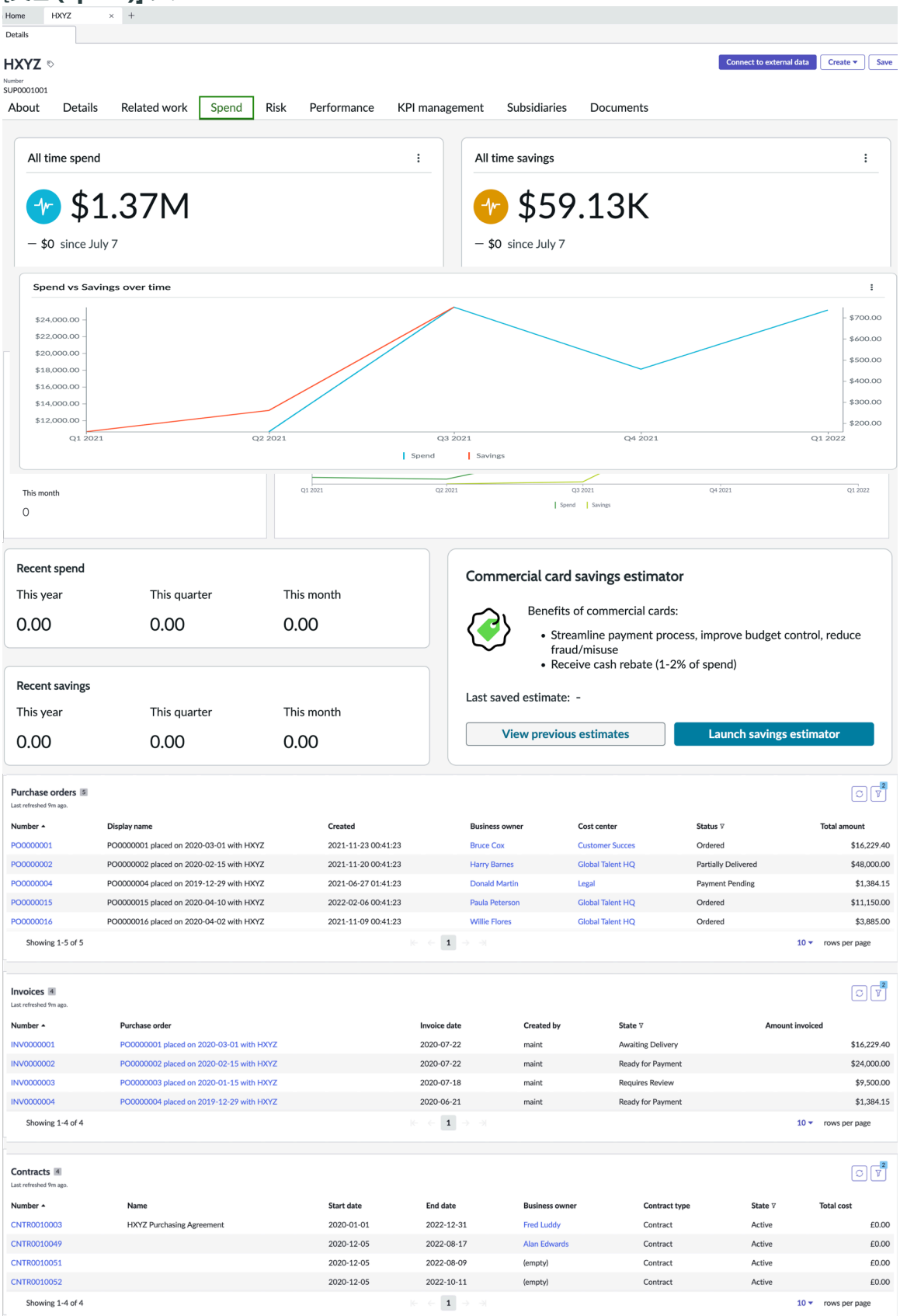
[消費量] タブは、Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (com.snc.sn_shop) プラグインをインストールした場合にのみ、Source-to-Pay ワークスペースで使用できるようになります。[支出] タブには、未処理の発注書 (PO)、未処理の請求書、合計支出、合計節減額に関する情報、および経時的な支出と節減の傾向のグラフが表示されます。

各コンポーネントの詳細については、個々のウィジェットまたはチャートを選択してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[支出 (Spend)] タブ



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[消費量] タブのセクション

タイトル	タイプ	説明
サマリー:合計消費量		
すべての時間	ウィジェット	現在までの総支出を表示します。
今年	ウィジェット	1 年の総支出を表示します。
今四半期	ウィジェット	四半期の総支出を表示します。
今月	ウィジェット	四半期の総支出を表示します。
サマリー:合計削減額		
すべての時間	ウィジェット	現在までの合計節減額を表示します。
今年	ウィジェット	1 年の合計節減額を表示します。
今四半期	ウィジェット	四半期の合計節減額を表示します。
今月	ウィジェット	四半期の合計節減額を表示します。
サマリー		
支出と経時的な節減額	グラフ	一定期間の支出額と節減額の推移をグラフで表示します。
コマーシャルカード節減(額) の見積もり		
最後に保存された推定	表示	節減計算ツールを使用して計算されたクレジットカード支払による見込み節減の前回の推定値を表示します。
以前の見積もりを表示	ウィジェット	節減計算機を使用して計算された最新の推定値のリストを表示します。
節減(額) の見積もりを起動	ウィジェット	コマーシャルカード節減額価値計算ツールを起動します。節約額見積もりツールを使用して、クレジット カード支払いからの見込み節約額を計算できます。このツールはデフォルト値を使用し、ユーザーは請求サイクルやその他のパラメーターを変更して新しい見積もりを作成できます。
発注書 (PO)		
番号	列	発注書を一意に識別する自動生成番号。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[消費量] タブのセクション (続く)

タイトル	タイプ	説明
		[番号] 列で、レコード番号へのリンクを選択して詳細を表示します。
表示名	列	サプライヤー商品の発注書名
合計額	列	すべての関連する購入明細からの合計として計算された購買要求の総コスト
ステータス	列	発注書 (PO) のステータス。
作成日時	列	この発注書 (PO) が作成された日付。
作成者	列	発注書 (PO) を作成した人物。
請求書		
番号	列	請求書を一意に識別する自動生成番号。 [番号] 列で、レコード番号へのリンクを選択して詳細を表示します。
発注書	列	この請求書が関連付けられた発注書
状況	列	請求書のステータス
請求書日付	列	当該請求書が作成された日付
作成者	列	請求書を作成した人物。
契約		
番号	列	契約レコードを一意に識別する自動生成番号。 [番号] 列で、レコード番号へのリンクを選択して詳細を表示します。
名前	列	契約の簡単な説明
総額	列	契約の最終費用。
状況	列	契約の現状。
サブステート	列	契約の現在のサブステート。
開始日	列	契約が発効する日付。
終了日	列	契約が切れる日付

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[リスク] タブ

[リスク] タブには、サードパーティの名前とプロセス情報、サマリーレポート、リスクインテリジェンススコア、および問題とタスクの追跡データが表示されます。ほとんどのレポートでは、アイテムを選択して基になるデータを表示できます。

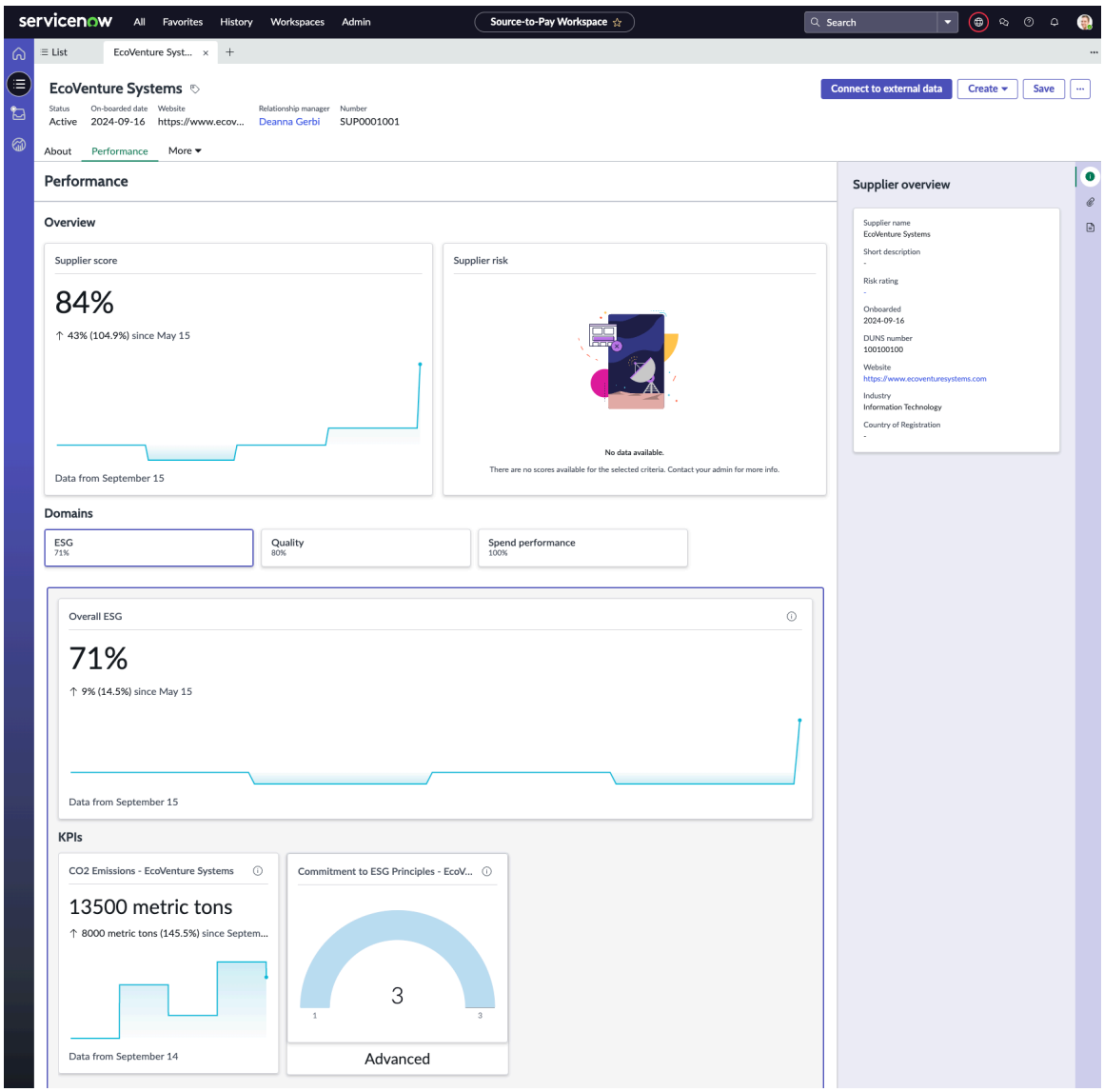
[リスク] タブは、サードパーティリスク管理 [com.sn_vdr_risk_asmt] および GRC: ベンダーリスク管理ワークスペース (com.sn_vdr_risk_asmt_workspace) プラグインをインストールしている場合にのみ表示されます。

[リスク] タブに表示される情報の詳細については、「Viewing summarized risk information for a third party」を参照してください。

パフォーマンス

[パフォーマンス] タブには、サプライヤーパフォーマンスを効果的に監視および管理し、データに基づく意思決定を行うことができるダッシュボードが表示されます。サプライヤー全体のスコア、リスクスコア、個々の KPI スコア、およびドメイン固有のスコアを表示できます。

[パフォーマンス] タブは、KPI フレームワーク (com.snc.sn_kpi) およびサプライヤー関係とパフォーマンス管理 (com.snc.sn_slm_perf) プラグインをインストールしている場合にのみ表示されます。



自動翻訳

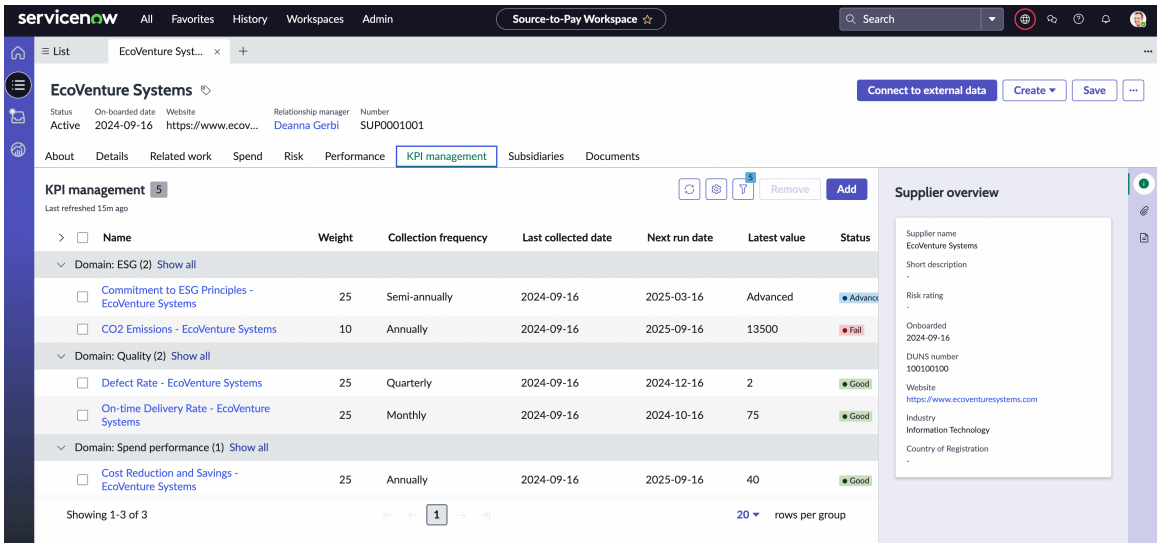
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[パフォーマンス] タブに表示される情報の詳細については、「サプライヤーパフォーマンスダッシュボードの表示」を参照してください。

KPI 管理

[**KPI** 管理] タブでは、すべての KPI のパフォーマンススコアを包括的に可視化できます。KPI はドメイン (インベントリや品質など) 別にグループ化されており、重み付け、頻度、ステータスなどの重要な詳細が含まれています。

[**KPI** 管理] タブは、KPI フレームワーク (com.snc.sn_kpi) およびサプライヤー関係とパフォーマンス管理 (com.snc.sn_slm_perf) プラグインをインストールしている場合にのみ表示されます。



[KPI 管理] タブに表示される情報の詳細については、「のサプライヤーレコードページからサプライヤー KPI を管理 Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。

[子会社] タブ

[子会社] タブには、サプライヤーのすべての子会社が表示されます。

[子会社] タブには [追加] オプションがあり、サプライヤーの子会社をすばやく追加できます。詳細については、「からのサプライヤーの子会社の追加 Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。

[ドキュメント] タブ

[ドキュメント] タブには、サプライヤーがこのタブを使用するか、Supplier Collaboration Portalからアップロードする必要ドキュメントに関する情報が表示されます。

[ドキュメント] タブには [ドキュメントのリンク] オプションが含まれています。これにより、新しいドキュメントを作成せずに、アップロード済みのドキュメントをすばやく追加できます。「ドキュメントをリンク」オプションへのアクセスは、サプライヤードキュメント構成の作成時に「アクセスを管理」タブで設定したユーザー基準によって制御されます。詳細については、「サプライヤードキュメント構成の作成」を参照してください。

Source-to-Pay ワークスペース [ケースの詳細] ページ

サプライヤーケースのリンクを選択してそのケースの詳細を表示すると、[Source-to-Pay ワークスペース ケースの詳細] ページが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[Source-to-Pay ワークスペース リスト] ページで、 リスト > ケース いずれかのサブモジュールを選択して、ケースのリストを表示します。[番号] 列でケースへのリンクを選択して、[ケースの詳細] ページを開きます。

Source-to-Pay ワークスペース のケースの表示に関する詳細については、「からのサプライヤーケースの表示 Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。

[ケースの詳細] ページには、次のオプションが含まれています。

[ケースの詳細] ページのオプション

オプション	説明
マルチタブインターフェイス	ケースのリンクを選択すると、左上隅の個別のタブで各ケースが開き、複数のオープンケース間を簡単に移動できます。 各ケースでは、次のタブに情報が表示されます。 • [プレイブック] タブ:ケースタイプに応じて、サプライヤーをオンボーディングするためのプレイブックまたは汎用プレイブックのいずれかが表示されます。詳細については、「サプライヤーオンボーディングプレイブックを使用したサプライヤーのオンボーディング」と「特定のサプライヤーケースタイプのケースプレイブック」を参照してください。 • [詳細] タブ:[サプライヤーケース]、[サマリーの詳細]、および [解決情報] セクションが含まれています。 ◦ [サプライヤーケース] : サプライヤーケースに関する情報を表示します。 ◦ サマリーの詳細:ケースの親ケース、関連する場所、開始日と終了日が表示されます。 ◦ 解決情報:ケースの解決情報とクローズメモを表示します。 • [サプライヤー情報] タブ:サプライヤーに関する情報を表示します。このタブの詳細については、「[サプライヤー情報] タブ」を参照してください。 • [サプライヤータスク] タブ:サプライヤーケースのサプライヤータスクを一覧表示します。 • [関連ケース] タブ:親サプライヤーケースに関連する子サプライヤーケースをリストします。 サードパーティリスク管理をインストールしていない場合、プレイブックはリスクアセスメントタイプと階層アセスメントタイプのサプライヤーケースを作成します。サプライヤーリスクアセスメントケースとサプライヤー階層アセスメントケースは、親 サプライヤー オンボーディングケースの子ケースであり、[関連ケース] タブに表示されます。サプライヤーオーナーまたはサプライヤーマネージャーは、これらのアセスメントケースを TPR 査定人にアサインします。 • [承認] タブ:承認レコード、その承認ステータス、およびこのケースを承認する必要があるユーザーを一覧表示します。 **重要:** サプライヤーライフサイクルオペレーション 「承認を求める」アクションが SLO フローの一部である場合に、承認レコードを作成します。この承認レコードは、サプライヤーアドミングループ (sys_user_groupテーブル) に属するユーザーが承認できます。詳細については、「Add a user to a group」を参照してください。 • [リスクアセスメント] タブ:サプライヤーのリスクアセスメントを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ケースの詳細] ページのオプション (続く)

オプション	説明
	サードパーティリスク管理をインストールしている場合、プレイブックはリスクアセスメントレコードを作成し、このタブに表示します。 • [階層アセスメント] タブ:サプライヤーの階層アセスメントを表示します。 サードパーティリスク管理をインストールしている場合、プレイブックによって階層アセスメントレコードが作成され、このタブに表示されます。 **注:** [リスクアセスメント] タブと [階層アセスメント] タブは、[サプライヤーオンボーディング] タイプのサプライヤーケースに対してのみ表示されます。 • [ドラフトメール] タブ:ドラフトとして保存したメールのリストが表示されます。 • [ドキュメント] タブ:必要なドキュメントをアップロード、更新、およびダウンロードして、サプライヤードキュメントを管理できます
[Compose (作成)] セクション	コメントと作業メモ (プライベート) ウィジェットが含まれています。[コメント] セクションに入力したテキストは、全員に表示されます。ただし、[作業メモ] ([プライベート] セクション) に入力したテキストは、内部ユーザーにのみ表示されます。顧客はこれらを表示できません。
アクティビティストリーム	ケースオープン以降に発生したすべての処理アクティビティ、会話、および変更を表示します。アクティビティは、投稿タイプ、フィールドの変更、およびフラグ付きアクティビティによってフィルタリングできます。
コンテキストサイドパネル	このパネルは UI アクション の下に表示されます。 サプライヤー概要アイコン (ⓘ を選択して、次のパネルを開きます。 • サプライヤー概要:サプライヤーに関する次の情報が表示されます。 ○ サプライヤー:サプライヤーの名前。 ○ 簡単な説明:サプライヤーに関する簡単な説明。 ○ リスク評価:サプライヤーのリスク評価。 リスク評価スケールは、ビジネスユーザーがリスクアセスメント結果をよりよく理解するのに役立ちます。たとえば、デフォルト設定では、20 ~ 39 のリスクスコアは高リスクを示し、60 ~ 79 のスコアは低リスクを示します。 サプライヤーのリスクスコアに応じて、次のリスク評価が表示されます。 ▪ 1：非常に高い ▪ 2：高 ▪ 3：中 ▪ 4：低 ▪ 5：非常に低い リスク評価とリスクスコアの詳細については、「Set up risk rating scales for scoring」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ケースの詳細] ページのオプション (続く)

オプション	説明
	○ オンボーディング済み:サプライヤーが ERP システムにオンボーディングされているかどうかのステータス。オプションは[はい]または[いいえ]です。 ○ **DUNS** 番号:サプライヤーの一意の 9 桁の識別子。 ○ Web サイト:サプライヤーの Web サイト。 ○ 業種:サプライヤーが属する業種。 ○ 登録国:サプライヤーが登録されている国。 • サプライヤー連絡先:サプライヤー連絡先に関する情報を表示します。連絡先の名前の横にある [アドミン] ラベルは、連絡先がプライマリ連絡先であることを示します。サプライヤーに 5 つ以上のサプライヤー連絡先がある場合は、[すべて表示] オプションが表示されます。[すべて表示] を選択して、サプライヤーのすべての連絡先のリストを表示します。 [添付ファイル] アイコン ( を選択して [添付ファイル] パネルを開くと、ケースにドキュメントを添付できます。 [エージェントアシスト] アイコン ( を選択して [エージェントアシスト] パネルを開きます。これにより、カタログアイテム、ナレッジ記事、サプライヤーケース、問題、オープンインシデントなど、複数のソースにわたる情報を検索できます。

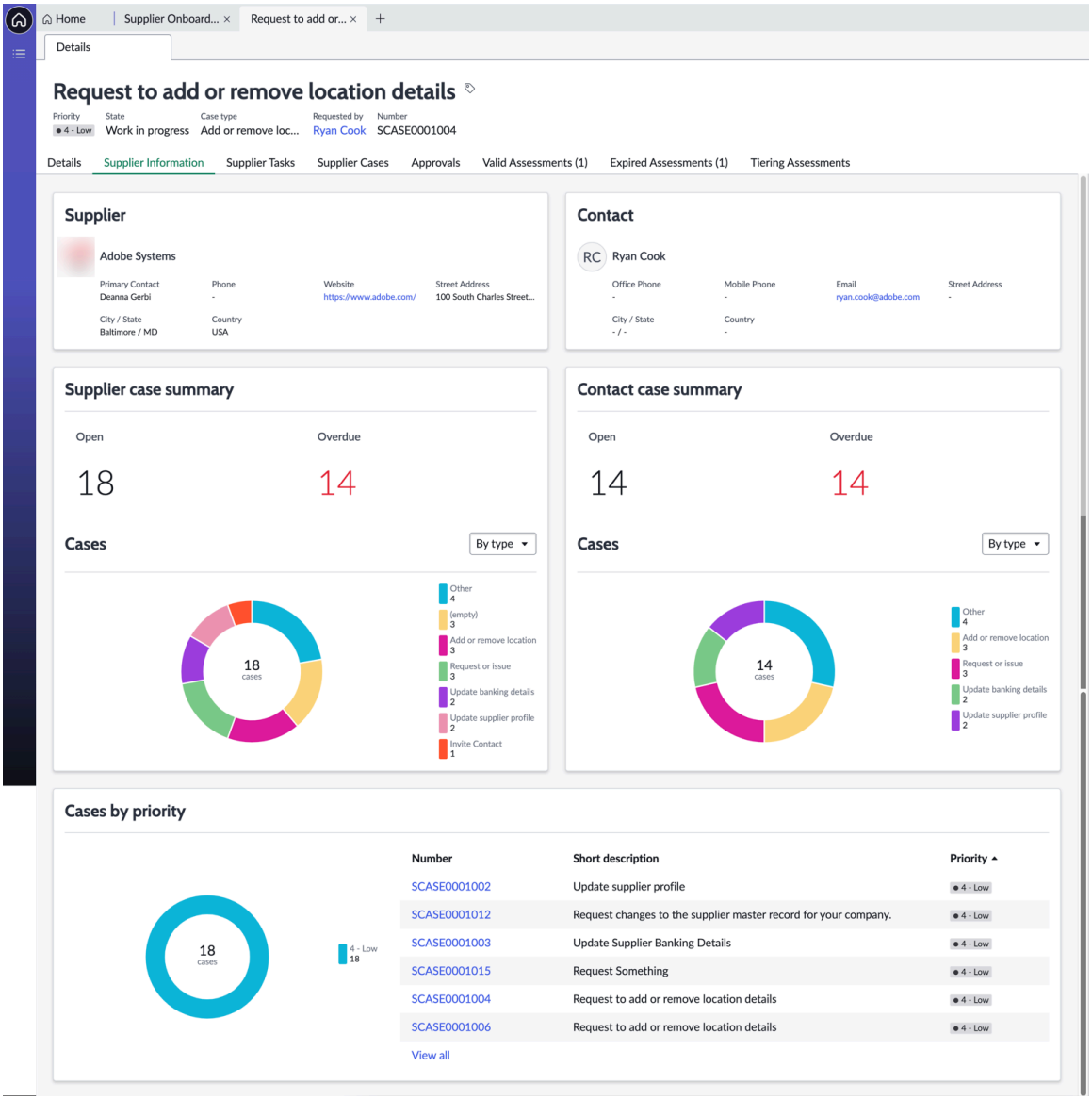
[サプライヤー情報] タブ

[サプライヤー情報] タブには、サプライヤーとサプライヤー連絡先に関する詳細、すべての未解決で期限切れのケースのサマリー、および優先度別のすべてのケースのリストが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[サプライヤー情報] タブ



セクション

[サプライヤー情報] タブには、次のセクションが含まれています。

[サプライヤー情報] タブのセクション

セクション	説明
サプライヤー	サプライヤーに関する次の情報が表示されます。 • 主要連絡先 • 電話 • Web サイト • 番地 • 市区町村/都道府県 • 国

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[サプライヤー情報] タブのセクション (続く)

セクション	説明
連絡先	連絡先に関する次の情報が表示されます。 • オフィス電話 • 携帯電話 • メール • 番地 • 市区町村/都道府県 • 国

レポート

[サプライヤー情報] タブには、次のレポートが含まれています。

[サプライヤー情報] タブのレポート

タイトル	タイプ	説明
サプライヤーケースサマリー		
オープン	単一スコア	サプライヤーのオープンケースの合計数。番号をクリックすると、オープンケースのリストが表示されます。
期限切れ	単一スコア	サプライヤーの期限切れケースの合計数。番号をクリックすると、期限切れのケースのリストが表示されます。
ケース	ドーナツグラフ	ケースまたはタイプ別のサプライヤーケースの合計数。
タイプ別	選択リスト	ケースドーナツグラフでケースをタイプ別またはステータス別にフィルタリングして表示できます。
問い合わせケースサマリー		
オープン	単一スコア	連絡先によって要求されたオープンケースの合計数。番号をクリックすると、オープンケースのリストが表示されます。
期限切れ	単一スコア	連絡先によって要求された期限切れケースの合計数。番号をクリックすると、期限切れのケースのリストが表示されます。
ケース	ドーナツグラフ	タイプまたはステータス別のケースの合計数。
タイプ別	選択リスト	ケースドーナツグラフでケースをタイプ別またはステータス別にフィルタリングして表示できます。
優先度別のケース		
優先度別のケース数	ドーナツグラフ	優先度別のケースの合計数。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[サプライヤー情報] タブのレポート (続く)

タイトル	タイプ	説明
ケースとその詳細のリスト	リスト	ケース番号、簡単な説明、優先度などのケースの詳細を含む、優先度別にケースのリストを表示します。 [番号] 列で、ケースへのリンクを選択して詳細を表示します。

でのサプライヤーケースのサイドバー **Source-to-Pay** ワークスペース

サイドバーを使用すると、サプライヤーケースの作業中に関係者がディスカッションに参加して他のユーザーと共同作業を行うことができます。

サイドバーディスカッションを開始するには、Source-to-Pay ワークスペースでサプライヤーケースについて話し合うを選択します。ディスカッションに追加すると、他のステークホルダーに通知されます。サイドバーディスカッションアイコン ( を選択してディスカッションに参加できます。

サイドバーの詳細については、「 Sidebar 」を参照してください。

サイドバーの使用方法の詳細については、「 Using Sidebar 」を参照してください。

サイドバーのアクティビティストリームの詳細については、「 Activity stream in Sidebar 」を参照してください。

APO ランディングページ

Source-to-Pay ワークスペース ランディングページでは、必要なすべての情報を検索したり、自分のロールに固有のタスクを表示したりすることが 1 か所でできます。

に移動して Source-to-Pay ワークスペース を開きます すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.

Source-to-Pay ワークスペース を開くと、デフォルトでホームページが表示されます。ホームページから移動した場合は、ホームアイコン () を選択するとホームページに戻ることができます。

エージェントは、自分にアサインされた To Do タスク、オープン未アサインケース、および優先度別のケースを表示および管理できます。買掛金スペシャリストは、自分にアサインされたタスク、オープン未アサインケース、優先度別のケース、請求書の例外、および支払いが遅れるリスクのある請求書を表示および管理できます。

買掛金スペシャリスト用のランディングページのビュー

買掛金スペシャリスト [sn_ap_apm.accounts_payable_specialist] ロールまたは管理者 [sn_ap_apm.admin] ロールでワークスペースにログインすると、次の情報がランディングページに表示されます。

注:
各コンポーネントの詳細な分析については、該当するウィジェットまたはチャートを選択してください。

買掛金スペシャリスト用のランディングページのビュー

タイトル	タイプ	説明
クイックアクション		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

買掛金スペシャリスト用のランディングページのビュー (続く)

タイトル	タイプ	説明
新しい請求書を作成	ウィジェット	[請求書の自動化] カテゴリを使用して新しい請求書ケースを作成できる新しいタブが開きます。
作業をレビュー		
サプライヤー	フィルター	サプライヤーでフィルターすると、[作業をレビュー] セクションのウィジェットに特定のサプライヤーの情報が表示されます。
法人	フィルター	法人でフィルターすると、[作業をレビュー] セクションのウィジェットに特定の法人の情報が表示されます。
自分の請求書	ウィジェット	請求書をステータス別にグループ化して表示します。
上位の請求書例外タイプ	ドーナツグラフ	請求書例外をタイプ別にグループ化して表示します。 [すべて表示] を選択すると、すべての例外タイプのリストが表示されます。
期限間近の請求書	棒グラフ	期限間近の請求書をステータス別にグループ化して表示します。 [すべて表示] を選択すると、期限間近のすべての請求書のリストが表示されます。
自分のチーム		
バックログ	ウィジェット	未アサインのケースのリストを表示します。

エージェント用のランディングページのビュー

エージェント [sn_ap_cm.agent] または管理者 [sn_ap_cm.admin] ロールでワークスペースにログインすると、次の情報がランディングページに表示されます。

注:
各コンポーネントの詳細な分析については、該当するウィジェットまたはチャートを選択してください。

エージェント用のランディングページのビュー

タイトル	タイプ	説明
クイックアクション		
新しい照会を作成	ウィジェット	[照会] カテゴリを使用して新しい請求書ケースを作成できる新しいタブが開きます。
作業をレビュー		
サプライヤー	フィルター	サプライヤーでフィルターすると、[作業をレビュー] セクションのウィジェットに特定のサプライヤーの情報が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エージェント用のランディングページのビュー (続く)

タイトル	タイプ	説明
ステータス別のオープンな問い合わせ	ウィジェット	照会をステータス別にグループ化して表示します。 [すべて表示] を選択すると、すべての照会のリストが表示されます。
カテゴリ別の照会 (Inquiries by category)	ウィジェット	照会をカテゴリ別にグループ化して表示します。 [すべて表示] を選択すると、すべての照会のリストが表示されます。
自分のチーム		
バックログ	ウィジェット	未アサインのケースのリストを表示します。

タスクオーナーのランディングページビュー

タスクオーナーロールでワークスペースにログインすると、ランディングページに次の情報が表示されます。

注:
各コンポーネントの詳細な分析については、該当するウィジェットまたはチャートを選択してください。

タスクオーナーのランディングページビュー

タイトル	タイプ	説明
自分にアサインされた作業		
タスクを開く	ウィジェット	[オープン] ステータスの請求書タスクの数を表示します。 [すべて表示] を選択すると、オープンステータスのすべての請求書のリストが表示されます。
ステータス別のタスク	棒グラフ	期限間近の請求書をステータス別にグループ化して表示します。 [すべて表示] を選択すると、期限間近のすべての請求書のリストが表示されます。
あなたのタスク		
例外タスク	フィルター	請求書タスクのカードビューを表示します。期日でフィルタリングして、期限が近いタスクオーナーの例外タスクの詳細を表示します。
サマリー		
未アサインタスク	ウィジェット	現在のユーザーのアサイン先グループに割り当てられている請求書タスクのリストを表示します。請求書タスクのフィールドの詳細については、 [新規請求書の作成] タスクフォーム

Source-to-Pay ワークスペース リストページ

Source-to-Pay ワークスペースリストページでは、リストフィルター内のすべてのレコードの概要情報を表示できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

リストページに表示されるモジュールは、インストールした Source-to-Pay オペレーション 製品によって異なります。

たとえば、 ソーシングと調達オペレーション (SPO) のみをインストールしていて、サプライヤー履行者 [sn_slm.fulfiller] ロールが割り当てられている場合は、リストページで SPO モジュールのみを表示できます。

ソーシングと調達オペレーション (SPO) と SLO の両方をインストールしていて、調達スペシャリスト [sn_shop.procurement_specialist] ロールとサプライヤー履行者 [sn_slm.fulfiller] ロールがアサインされている場合は、リストページには、インストールされた両方の製品のモジュールの組み合わせが表示されます。

Source-to-Pay ワークスペースで、リストアイコン (を選択して [リスト] ページを開きます。

各モジュールとサブモジュールを選択して、詳細をリストに表示できます。リストでは、次の操作を実行できます。

- リストを更新して、最新の情報を表示します。
- 列を編集して、選択した順序で必要な列を表示するようにリストを調整します。
- 列幅をデフォルトにリセットします。
- このリストの URL をコピーします。
- フィルターを適用し、関心のある特定の情報を表示します。
- リストを Excel、CSV、JSON、または PDF 形式のファイルにエクスポートします。
- リストのコピーを作成し、[自分のリスト] に保存します。

SPO リストページ

調達ケース管理 (PCM) エージェントは、調達ケースを表示して操作し、ナレッジベースを表示します。ただし、調達スペシャリストとしてログインすると、さまざまなケースタイプ、ナレッジベース、注文、受領確認、インタラクション、およびプライマリデータを表示して操作することもできます。

sn_supplier.fulfiller の追加のサプライヤーロールを持つ調達スペシャリストは、 Source-to-Pay ワークスペースのリストビューからサプライヤーケースを表示、操作、および作成できます。

> **注:**
> サプライヤーケースを表示するには、app-supplier (com.snc.sn_supplier_mgmt) および app-supplier-common (com.snc.sn_slm) プラグインもインストールする必要があります。

各モジュールとサブモジュールを選択して、詳細をリストに表示できます。ここでは、列幅の調整、URL のコピー、フィルターの適用、目的のファイルタイプでのリストのエクスポートを行うことができます。必要に応じて、選択したレコードを編集したり、新しいレコードを作成したりすることもできます。

その後、レコード番号のリンクを開くと、タブとして表示される関連リストや、コメント、作業メモ、メールを含むそのレコードのアクティビティストリームなど、そのレコードに関連する詳細を表示できます。

関連リストのグループ化

特定の調達オブジェクトを処理するソーシングマネージャーは、[関連作業]、[アグリーメント]、および [ソーシングアプローチ] タブに、類似したすべての関連リストをグループ化して簡単に参照できるように 1 か所で表示できます。通常、次の情報はこれらのタブの下にグループ化されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 関連作業
  - 承認プラン
  - 購入タスク
  - 購入 SLA
  - タスク SLA
  - 契約要求

    注:
    このタブは、Source-to-Pay オペレーション契約管理プロプラグイン (com.snc.sn_spend_clm) がインストールされている場合にのみ、調達要求、交渉イベント、交渉、購買要求、および購入明細で使用できます。

  - ケース
  - インタラクション関連レコード

    注:
    このタブは通常、ケースで使用できます。

- 契約
  - 関連契約
  - 署名済み契約
  - ドラフト契約
  - その他の法務ドキュメント
- ソーシングのアプローチ
  - ソーシング要求
  - 交渉
  - 購入明細

    注:
    このタブは通常、交渉イベントで使用できます。

- メール
  - ドラフトメール
  - 送信メール

注:
これらの関連作業アイテムタブに表示される関連リストをカスタマイズするには、 Source-to-Pay ワークスペース に付属する標準のレコードページで必要なクライアント側変数を更新します。レコードページでの以前のカスタマイズから生じた競合は、macroponent ファイル内の相違を特定し、必要に応じて変更を結合することで対処できます。

フォームのグループ化

Source-to-Pay ワークスペースでソーシング要求に取り組んでいるソーシングおよび購買履行者は、次のように整理されたセクションにソーシング要求フォームデータを表示します。これにより、注目すべき情報を見つけやすくなります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ソーシング要求
- 要求した製品
- 交渉イベント

[購入明細] および [契約要求] 関連リストには、ソーシングおよび購入履行者にとって最も重要な情報も表示されます。

さらに、購入明細 (PRL) フォームはセクションに編成され、ソーシングおよび交渉プロセスの一部として表示しているか、購入プロセスの一部として表示しているかに基づいて関連フィールドが表示されます。

以下は、購入明細のセクションの詳細と関連フィールドの詳細です。

- 購入明細

  注:
  購買明細が調達プロセスの一部としてキャンセルされた場合、このセクションにはキャンセル理由の詳細とキャンセル者が表示されます。この情報は、アクティブな購入明細には提供されません。

- サプライヤーと価格設定

  注:
  購買要求の一環として、開始単価、交渉済み単価、合計明細金額などの価格設定関連情報が購入明細に対して提供されます。

- 配送

  注:
  - 調達する商品については、要求された配送日が表示されます。
  - 調達するサービスについては、要求された開始日と終了日が表示されます。
  - このセクションは、手数料タイプの購入明細では利用できません。

- 会計、受入、および支払い

特定のフィールドが表示または非表示になっている理由をデバッグするには、調達要求フォームからフォームビルダーに移動し、各フィールドを選択して適用可能な UI ポリシーを理解します。

コンテキスト情報

コンテキストサイドパネルから、エージェントアシスト、添付ファイル、テンプレート、動的関連レコードを介してその調達レコードに関連付けられた調達ケースとタスクなどの関連情報を表示できます。

エージェントアシストの詳細については、「エージェントアシスト は Source-to-Pay ワークスペース の値のいずれか」を参照してください。調達とサプライヤーケースの作成の詳細については、「調達ケースの作成 と サプライヤーケースの作成」を参照してください。調達タスクの作成については、「調達タスクの作成」を参照してください。

調達マネージャーおよび履行者は、購買要求、調達要求、交渉イベント、交渉、調達ケースなどの調達オブジェクトのサプライヤープロファイルカードのコンテキストビューも取得できます。これらのサプライヤープロファイルカードは、サプライヤー名、業界、オンボーディングフラグ、Web サイト、サプライヤーの連絡先 (存在する場合) などの重要な関連情報に役立ちます。各調達オブジェクトに関連するすべてのサプライヤーは、コンテキストサイドパネルに表示されます。たとえば、ソー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

シング要求が 3 つのサプライヤーで処理されている場合、3 つのサプライヤープロファイルカードすべてがコンテキストパネルに表示されます。個々のサプライヤーカードを選択してサプライヤーの 360 度ビューにさらにドリルダウンし、それらに関する詳細を収集できます。

アドミニストレーターは、 UI ビルダー のサプライヤーマネージャーワークスペースエクスペリエンスから、これらのサプライヤープロファイルカードに表示されるルックアンドフィールまたは情報をカスタマイズできます。オブジェクトレコードページの条件を変更することで、これらのサプライヤーカードを Source-to-Pay ワークスペース 内の他の調達オブジェクトに追加することもできます。レコードページでの以前のカスタマイズから生じた競合は、macroponent ファイル内の相違を特定し、必要に応じて変更を結合することで対処できます。

のサイドバーと **Microsoft Teams Source-to-Pay** ワークスペース

サイドバーを使用すると、ステークホルダーはタスクベースのレコードで作業するときにディスカッションに参加することで他のユーザーと共同作業を行うことができます。サイドバーディスカッションを作成するには、Source-to-Pay ワークスペースリストページの調達オブジェクトの詳細ページから [ディスカッション] を選択します。ディスカッションに追加すると、他のステークホルダーに通知されます。サイドバーディスカッションアイコンからディスカッションに参加できます。詳細については、「Sidebar and Microsoft Teams」を参照してください。

サイドバーの詳細については、「 Sidebar」を参照してください。

サイドバーの使用方法の詳細については、「 Using Sidebar」を参照してください。

サイドバーのアクティビティストリームの詳細については、「 Activity stream in Sidebar」を参照してください。

サイドバーをMicrosoft Teamsと統合して有効にする方法の詳細については、「 Integrate Sidebar and Microsoft Teams と Enable or configure the Microsoft Teams integration」を参照してください。

SLO リストページ

サプライヤーマネージャーは、リストページを使用してさまざまなサプライヤーケースタイプを操作し、自分にアサインされたケースとタスク、すべてのケースとタスク、すべての未アサインタスク、ナレッジベース 記事、およびアクティブなサプライヤーを表示します。

に移動して Source-to-Pay ワークスペース を開きます すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.

サプライヤーマネージャーは、次のモジュールとサブモジュールにアクセスできます。

注:
サブモジュール内の右上隅にある [新規] オプションを選択すると、新しいケース、タスク、ナレッジ記事、またはインタラクションを作成できます。サブモジュールに移動して開くときに、[番号] 列の下のリンクをクリックすると、そのサブモジュールの詳細が表示されます。

リストページのモジュールとサブモジュール

モジュール	サブモジュール
自分の作業	• オープンケース:自分にアサインされたすべてのオープンケースのリストを表示します。 • オープンタスク:自分にアサインされたすべてのオープンタスクのリストが表示されます。 • オープンインタラクション:自分にアサインされているインタラクションを表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

リストページのモジュールとサブモジュール (続く)

モジュール	サブモジュール
	詳細については、「サプライヤーケースの作成」を参照してください。
レビューが必要	• 未アサインのケース:すべての未アサインのケースのリストを表示します。 • 未アサインタスク:すべての未アサインタスクのリストを表示します。 詳細については、「からサプライヤーケースのタスクを作成する Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。
[All work (すべての仕事)]	• ケース:すべてのケースのリストを表示します。 • クローズ済みケース:すべてのクローズ済みケースのリストを表示します。 • サプライヤータスク:すべてのサプライヤータスクのリストを表示します。 • 従業員タスク:すべての従業員タスクのリストを表示します。これらは、同じ組織内の個人にアサインされる内部タスクです。 • インタラクション:すべてのインタラクションのリストを表示します。 • クローズ済みのやり取り (Closed interactions):クローズ済みのすべてのやり取りのリストが表示されます。 詳細については、「でのインタラクション管理 サプライヤーライフサイクルオペレーション」を参照してください。
ナレッジ	サプライヤー記事:サプライヤーのナレッジ記事のリストを表示します。
プライマリデータ	サプライヤー:アクティブなサプライヤーのリストを表示します。

APO リストページ

エージェントは、自分にアサインされているケースを含む、すべての請求書照会ケースのプライマリデータを表示して操作します。買掛金スペシャリストは、プライマリデータ、すべての請求書処理ケース、アサインされたケースとタスク、請求書、請求書例外を表示して操作できます。

[リスト] アイコン (を選択して、 Source-to-Pay ワークスペースで [リスト] ページを開きます。

各モジュールとサブモジュールを選択して、詳細をリストに表示できます。リストでは、次の操作を実行できます。

- リストを更新して、最新の情報を表示します。
- 列を編集して、選択した順序で必要な列を表示するようにリストを調整します。
- 列幅をデフォルトにリセットします。
- このリストの URL をコピーします。
- フィルターを適用して、関心のある特定の情報を表示します。
- リストを Excel、CSV、JSON、または PDF 形式のファイルにエクスポートします。
- リストのコピーを作成し、[自分のリスト] に保存します。
- 選択したサプライヤーケースを編集するか、新しいサプライヤーケースを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

買掛金スペシャリストは、次のモジュールとサブモジュールにアクセスできます。

- 自分の作業
  - 自分の未処理の請求書処理ケース
  - 自分のオープン中の請求書例外
  - 自分のオープンタスク
  - 未アサインのケース
  - 未アサインタスク
- すべての作業
  - すべての未処理の請求書処理ケース
  - すべてのオープンな請求書例外
  - すべてのオープンタスク
  - すべてのクローズ済みケース
  - すべてのクローズ済みタスク
- プライマリデータ
  - サプライヤー
  - 発注書 (PO)
  - 物品受領書
  - 請求書
  - 支払条件
  - 元帳口座

エージェントは、次のモジュールとサブモジュールにアクセスできます。

- 自分の対応中:ケース
- チームのすべての作業:ケース
- 自分の作業
  - 自分のオープンな請求書照会ケース
  - 自分のオープンタスク
  - 未アサインのケース
  - 未アサインタスク
- すべての作業
  - すべてのオープンな請求書照会ケース
  - すべてのオープンタスク
  - すべてのクローズ済みケース
  - すべてのクローズ済みタスク
- プライマリデータ
  - サプライヤー
  - 発注書 (PO)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 請求書
- 支払条件

Source-to-Pay ワークスペース の構成

Source-to-Pay ワークスペース の実装を計画し、構成します。

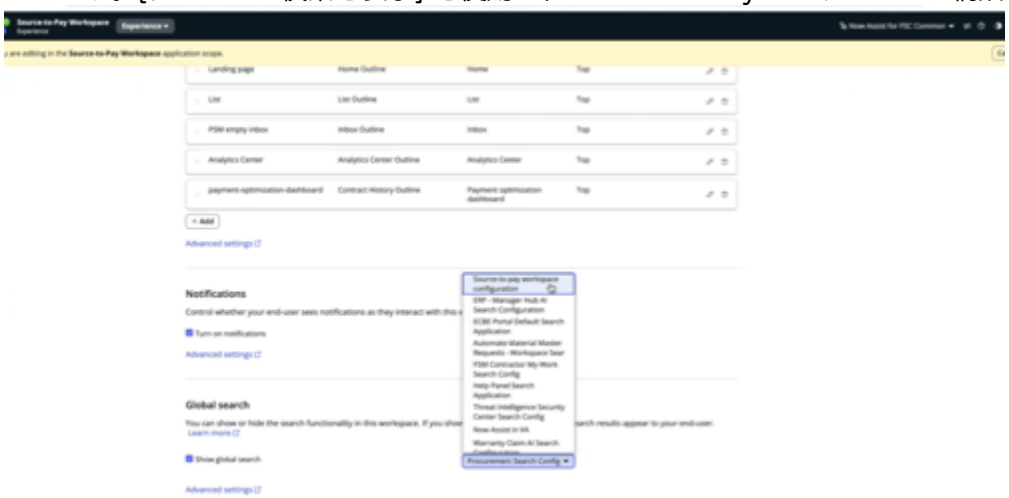
- ソーシングと調達オペレーション の設定に関する詳細については、「ソーシングと調達オペレーション の構成」を参照してください。
- サプライヤーライフサイクルオペレーション の設定に関する詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーション の構成」を参照してください。
- Source-to-Pay ワークスペース の設定に関する詳細については、「買掛金オペレーション の構成」を参照してください。

Source-to-Pay ワークスペースでの AI 検索

Source-to-Pay ワークスペースと Supplier Collaboration Portal の AI 検索機能を使用すると、(admin ロールとサプライヤーを持つ) ユーザーは結果をフィルタリングして検索を絞り込むことができます。調達レコード、サプライヤーレコード、請求書レコードを検索できます。ワークスペースで AI 検索を表示するか非表示にするかを選択できます。

インデックス付きソースを構成して AI 検索インデックスに追加することで、レコードコンテンツを検索可能にします。AI 検索インデックス作成の詳細については、「 AI Search 」を参照してください。

組織のニーズに合わせて、UI ビルダーの一般設定を Source-to-Pay ワークスペースエクスペリエンスに変更します。たとえば、ワークスペースエクスペリエンスのタイトル、説明、およびパスを変更できます。グローバル検索を使用して、Source-to-Pay ワークスペースの検索機能を表示または非表示にします。[グローバル検索を表示] を使用し、Source-to-Pay ワークスペース構成を選択します。



グローバル検索の詳細については、「 Display global search in a workspace experience 」を参照してください。

ゲストユーザーがナレッジ記事を公開できるようにナレッジベースを構成する Source-to-Pay ワークスペース

作成したナレッジ記事をゲストユーザーが Source-to-Pay ワークスペースから公開できるようにナレッジベースを設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ゲストユーザーがナレッジ記事を公開できるようにします **Source-to-Pay** ワークスペース

ゲストユーザーがナレッジ記事を公開できるようにするには、 Source-to-Pay ワークスペース内の対応するナレッジベースの [読込可能] リストにゲストユーザーを追加します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > ナレッジ > アドミニストレーション > ナレッジベース.
2. 構成するナレッジベースを選択します。
   たとえば、[**Purchase and Expense**] や **[Supplier Knowledge**] を選択します。
3. [読込可能] 関連リストで、[編集] を選択します。
4. [コレクション] リストで、 ゲストユーザー ロールを検索します。
5. ゲストユーザーロールを [コレクション] リストから [読込可能] リストに移動します。
6. **[Save** (保存)] を選択します。
   これで、ゲストユーザーは Source-to-Pay ワークスペースからナレッジ記事を公開できます。

からゲストユーザーとしてナレッジ記事を公開する **Source-to-Pay** ワークスペース

ゲストユーザーは、 Source-to-Pay ワークスペースからナレッジ記事を公開できます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager、sn_shop.procurement_specialist_manager、または admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン (を選択し、
3. 移動先 リスト > ナレッジをクリックし、次のいずれかを選択します。
   - サプライヤー記事
   - 調達に関する記事
4. [番号] 列で、ナレッジ記事へのリンクを選択して開きます。
5. **[Publish** (公開)] を選択します。
   ナレッジ記事が公開され、非認証ユーザーに表示される可能性があることを通知する確認メッセージが表示されます。
6. **[Publish** (公開)] を選択します。

Source-to-Pay ワークスペース の使用

調達スペシャリスト、ソーシングマネージャー、サプライヤーマネージャー、サプライヤー連絡先、買掛金スペシャリストは、この Source-to-Pay ワークスペース を使用して、さまざまな要求、ケース、交渉に対応し、サプライヤーオンボーディングを促進し、サプライヤーリスクを最小限に抑え、請求書処理ケースを検証し、生産性を最大化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ソーシングと調達オペレーション の使用に関する詳細については、ソーシングと調達オペレーション の使用 を参照してください。
- サプライヤーライフサイクルオペレーション の使用に関する詳細については、サプライヤーライフサイクルオペレーション の使用 を参照してください。
- Source-to-Pay ワークスペース の使用に関する詳細については、買掛金オペレーション の使用 を参照してください。

から既知のエラー記事を作成 **Source-to-Pay** ワークスペース

既知のエラー記事を作成して問題の根本原因とワークアラウンドを文書化し、インシデントの解決に役立てます。

始める前に

必要なロール:sn_slm.manager、sn_shop.procurement_specialist_manager、または admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > ナレッジをクリックし、次のいずれかを選択します。
   - サプライヤー記事
   - 調達に関する記事
4. **[New** (新規)] を選択します。
5. [記事を作成] ダイアログボックスで、次の操作を行います。
   - **[Knowledge Base**] フィールドで、[**Purchase and Expense**] または **[Supplier Knowledge]** を選択します。
   - [記事テンプレート] フィールドで、[既知のエラー記事] を選択します。
   - [記事の作成] を選択します。
6. [既知のエラー記事の新規作成 (Create New Known Error article)] フォームで、フィールドに入力します。

[新しい既知のエラー記事を作成 **(Create New Known Error article)]** フォーム

フィールド	説明
番号	Read-onlyフィールド。既知のエラー記事を識別するための一意の番号。
ナレッジベース	当該記事が属するナレッジベース
カテゴリ	記事のカテゴリ。カテゴリピッカーを使用して、既存のカテゴリまたはサブカテゴリを選択します。
有効期間終了日	既知のエラー記事がデータベースから削除される日付。この日以降、記事は検索結果に表示されなくなります。
バージョン	Read-onlyフィールド。公開された記事に変更が加えられたときにナレッジ管理プロセスによって管理されます。
ワークフロー	記事のステータス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
ソースタスク	Read-onlyフィールド。作成している記事の対象の問題レコード。
添付ファイルへ直接リンク	記事が問題レコードの添付ファイルとして表示されるようにするには、このチェックボックスをオンにします。このチェックボックスをオンにしない場合、記事の内容は問題の作業メモに表示されます。
添付ファイルの表示	記事の添付ファイルの表示。このオプションを選択しない場合、記事には添付ファイルが表示されません。
簡単な説明	既知のエラーの簡単な説明。
説明	既知のエラーの詳細な説明。
ワークアラウンド	問題を克服するために使用した方法。これは、問題に対処する方法でも、問題を解決できないながらも何かを機能させたりする方法でもかまいません。
原因	問題の原因に関する情報。

7. **[Save** (保存)] を選択します。

からのナレッジベース記事の作成 **Source-to-Pay** ワークスペース

ナレッジベース内にナレッジベース記事を作成して、組織全体で情報を共有します。

始める前に

必要なロール:sn_slm.manager、sn_shop.procurement_specialist_manager、または admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > ナレッジをクリックし、次のいずれかを選択します。
   - サプライヤー記事
   - 調達に関する記事
4. **[New** (新規)] を選択します。
5. [記事を作成] ダイアログボックスで、次の操作を行います。
   - **[Knowledge Base**] フィールドで、[**Purchase and Expense**] または **[Supplier Knowledge]** を選択します。
   - [記事テンプレート] フィールドで、[標準] を選択します。
   - [記事の作成] を選択します。
6. [新規ナレッジを作成] フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新規ナレッジを作成] フォーム

フィールド	説明
番号	要求に対してシステムによって生成された一意の識別子
ナレッジベース	当該記事が属するナレッジベース
カテゴリ	記事のカテゴリ。カテゴリピッカーを使用して、既存のカテゴリまたはサブカテゴリを選択します。要件に合わせてカテゴリまたはサブカテゴリを作成できます。
公開日をスケジュール	ナレッジ記事が自動公開される未来の日付。承認が有効になっている場合は、この日付より前に承認プロセスを完了する必要があります。
有効期間終了日	記事の有効期限
バージョン	Read-onlyフィールド。公開された記事に変更が加えられたときにナレッジ管理プロセスによって管理されます。
記事タイプ	記事のタイプ (HTML など)。
ワークフロー	記事のステータス
ソースタスク	記事ソースの名前
添付ファイルへ直接リンク	添付ファイルへのリンク
添付ファイルの表示	記事の添付ファイルの表示。このオプションを選択しない場合、記事には添付ファイルが表示されません。
簡単な説明	記事の簡単な説明
記事本文	記事の詳細な説明

自動翻訳

7. [Save (保存)] を選択します。

Source-to-Pay ワークスペース に関する参照情報

参照トピックには、 Source-to-Pay ワークスペースで使用する記事、リスト、およびフォームに関する追加情報が記載されています。

- ソーシングと調達オペレーションの詳細については、「SPO ランディングページ」を参照してください。
- サプライヤーライフサイクルオペレーションの詳細については、「SLO ランディング ページ」を参照してください。
- Source-to-Pay ワークスペースの詳細については、「APO ランディングページ」を参照してください。

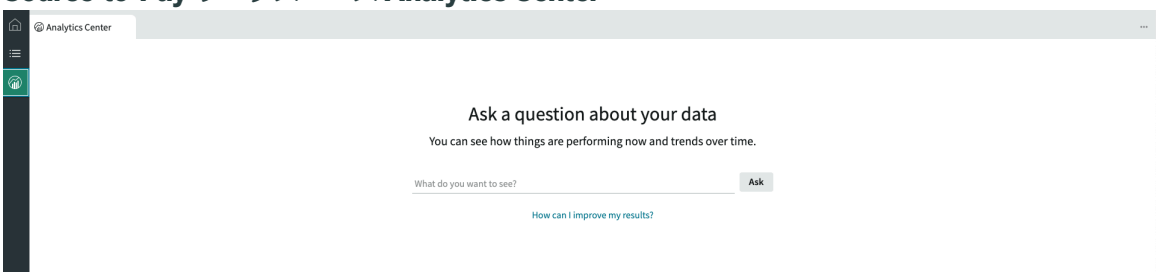
Source-to-Pay ワークスペース Analytics Center

Source-to-Pay ワークスペース Analytics Center では、データについて質問したり、現在のパフォーマンスと経時的な傾向を確認したりできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

この Analytics Center は、自然言語をデータベースクエリーに変換し、それぞれのデータベーステーブルから関連するデータをフェッチする際に役立つ自然言語クエリー (NLQ) を使用してモデル化されています。ここでは、NLQ は構成可能な同義語とセマンティクスショートカットを使用して開発されています。同義語では、たとえば、購入明細テーブルの [サプライヤー] 列からデータをフェッチするために、同義語「ベンダー」が追加されています。同様に、複数の同義語を構成して検索結果をさらに向上させることができます。セマンティクスでは、同義語の条件を構成して検索結果をさらに最適化できます。たとえば、クローズ済み契約の適切な検索結果を表示するために、契約タスクテーブルの同義語「クローズ済み」に対して条件「アクティブ = false (active=false)」が構成されています。

Source-to-Pay ワークスペース **Analytics Center**



これらの同義語とセマンティクス条件に基づいて、事前定義され、サポートされている質問をいくつかここにリストします。

- 購買要求
  - 注文タイプ
    - 標準タイプの購入要求を表示 (Show me purchase requisitions of type standard)
    - 一括タイプの購入要求を表示 (how me standard purchase requisitions)
    - 標準購入要求を表示 (Show me standard purchase requisitions)
    - 一括購入要求を表示 (Show me blanket purchase requisitions)
  - 要求書タイプ
    - 正味新規購入要求を表示 (Show me net new purchase requisitions)
    - 変更された購入要求を表示 (Show me revised purchase requisitions)
  - 有効
    - オープンな購入要求をすべて表示 (Show me all open purchase requisitions)
    - クローズ済みの購入要求をすべて表示 (Show me all closed purchase requisitions)
- 調達要求：アクティブ
  - オープンな調達要求をすべて表示 (Show me all open sourcing requests)
  - クローズ済みの調達要求をすべて表示 (Show me all closed sourcing requests)
- 交渉：アクティブ
  - オープンな交渉をすべて表示 (Show me all open negotiations)
  - クローズ済みの交渉をすべて表示 (Show me all closed negotiations)
- 購入明細：製品タイプ
  - 物品タイプの購入明細をすべて表示 (Show me all purchase lines of type good)
  - 物品タイプの購入明細をすべて表示 (Show me all purchase lines of type goods)
  - サービスタイプの購入明細をすべて表示 (Show me all purchase lines of type service)
- 購入タスクおよび購入タスクのすべての拡張：アクティブ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- オープンな <task type> をすべて表示 (Show me all open <task type>)
- クローズ済みの <task type> をすべて表示 (Show me all closed <task type>)

- 発注書：注文タイプ
  - 標準タイプの発注書を表示 (Show me purchase orders of type standard)
  - 一括タイプの発注書を表示 (Show me purchase orders of type blanket)
- 発注明細：製品タイプ
  - 物品タイプの発注明細をすべて表示 (Show me all purchase order lines of type good)
  - 物品タイプの発注明細をすべて表示 (Show me all purchase order lines of type goods)
  - サービスタイプの発注明細をすべて表示 (Show me all purchase order lines of type service)
- マイルストーン
  - 完了日
    - 今後のマイルストーンを表示 (Show me upcoming milestones)
    - 今日のマイルストーンを表示 (Show me today's milestone)
    - 過去のマイルストーンを表示 (Show me past milestones)
    - マイルストーンの履歴を表示 (Show me historical milestones)
  - 有効
    - オープンマイルストーンをすべて表示 (Show me all open milestones)
    - クローズ済みのマイルストーンをすべて表示 (Show me all closed milestones)
- 受領書タスク：アクティブ
  - オープン受領書タスクをすべて表示 (Show me all open receipt tasks)
  - クローズ済みの受領書タスクをすべて表示 (Show me all closed receipt tasks)
- 調達ケース：アクティブ
  - 未解決の調達ケースをすべて表示 (Show me all open procurement cases)
  - クローズ済みの調達ケースをすべて表示 (Show me all closed procurement cases)

注:
データについて質問する場合は、データベースに表示されるテーブル名、および必要に応じてステータスやタイプなどの他のキーワードを指定してください。検索結果は、使用する検索条件に基づいてグラフィカルに表示されることがあります。

目的の検索結果が得られない場合は、[結果を改善するにはどうすればよいですか?] を選択して、検索を改善するためのヒントと提案を表示します。

Source-to-Pay 統合

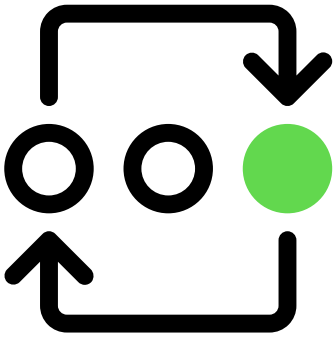
すべての Source-to-Pay サードパーティ統合は ServiceNow Store で見つけることができます。このセクションは、これらの統合を理解するのに役立ちます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

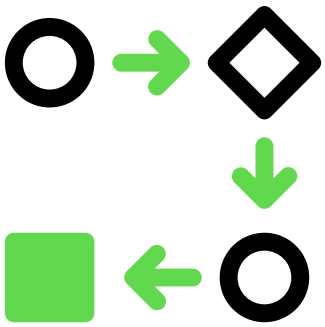
Source-to-Pay 統合アプリケーション

サードパーティアプリケーションとの統合



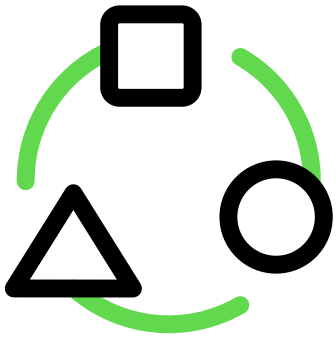
サードパーティアプリケーションとの統合による Source-to-Pay オペレーションの機能の拡張

ソーシングと調達オペレーション **(SPO)** と他のアプリケーションの統合



他のアプリケーションと統合することで、ソーシングと調達オペレーションの機能を拡張し、他の部門と接続します

サプライヤーライフサイクルオペレーション **(SLO)** と他のアプリケーションの統合



他のアプリケーションと統合することで、サプライヤーライフサイクルオペレーションの機能を拡張します

買掛金オペレーション **(APO)** と他のアプリケーションの統合



他のアプリケーションと統合することで買掛金オペレーションの機能を拡張します

サードパーティアプリケーションとの **Source-to-Pay** 統合

サードパーティアプリケーションと統合することで、 Source-to-Pay オペレーション の機能を拡張します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Source-to-Pay 統合フレームワーク

Source-to-Pay (S2P) 統合フレームワークの一環として、お客様は、S2P とサードパーティ ERP アプリケーション間のプライマリデータ、固定資産、発注書、受領書、請求書、および税の統合機能を有効にするオプションのサードパーティ ERP 統合アプリケーションをインストールできます。詳細については、「Source-to-Pay 統合フレームワーク」を参照してください。

Source-to-Pay オペレーション と SAP の統合

Source-to-Pay オペレーション と SAP の統合では、ソーシングと調達オペレーション、サプライヤーライフサイクルオペレーション、および買掛金オペレーションを統合するための統合ワークフローが提供されます。詳細については、「SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合」を参照してください。

3CLogic との Source-to-Pay 統合

Source-to-Pay オペレーションを 3CLogic クラウドコンタクトセンターソリューションと統合して、音声および SMS 機能でエンドユーザーエクスペリエンスを向上させます。3CLogic は、ServiceNow の既存のデジタルチャネルを補完するネイティブ音声および SMS 機能を提供するServiceNowパートナーです。詳細については、「 3CLogic について 」を参照してください。

Oracle EBS との Source-to-Pay 統合

Source-to-Pay オペレーションを Oracle EBS と統合して、ServiceNow インスタンスから Oracle EBS で受注、調達、ファイナンスなどを処理します。詳細については、「Oracle EBS との Source-to-Pay 統合」を参照してください。

との Source-to-Pay 統合 SAP Ariba

Source-to-Pay オペレーションを SAP Ariba と統合して、 ServiceNow インスタンスから Coupa で受注、調達、経理などを処理します。詳細については、「 SAP Ariba との Source-to-Pay 統合」を参照してください。

Coupa との Source-to-Pay 統合

Source-to-Pay オペレーションを Coupa と統合して、 ServiceNow インスタンスから Coupa で受注、調達、ファイナンスなどを処理します。詳細については、「Coupa との Source-to-Pay 統合」を参照してください。

統合

- Source-to-Pay 統合フレームワーク
- SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合
- 3CLogic との Source-to-Pay 統合
- Oracle EBS との Source-to-Pay 統合
- SAP Ariba との Source-to-Pay 統合
- Coupa との Source-to-Pay 統合

Source-to-Pay 統合フレームワーク

Source-to-Pay (S2P) 統合フレームワークの一環として、お客様は、S2P とサードパーティ ERP アプリケーション間のプライマリデータ、固定資産、発注書、受領書、請求書、および税の統合機能を有効にするオプションのサードパーティ ERP 統合アプリケーションをインストールできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プライマリデータエンティティは次のとおりです。

- サプライヤー
- 利益センター
- コストセンター
- 元帳アカウント
- 購入組織 (Purchase organizations)
- 資産カテゴリ
- 品目マッピング (Material mapping)
- 測定単位

サードパーティアプリケーションがプライマリデータの記録システムであるのに対し、S2P は発注書と受領書の記録システムです。請求書は、S2P で手動で作成するか、外部のサプライヤーポータル (Ariba など) を介して作成します。税の計算と統合については、「税の計算」を参照してください。

S2Pとサードパーティアプリケーションの連携では、これらのアプリケーションが適切に連携するように、双方の設定が必要です。

- Source-to-Pay 側の統合設定
- サードパーティ側の統合設定。

サードパーティ統合に必要なアプリケーション

統合には、ファイナンス - ERP 統合ストアアプリケーションが必要です。

サードパーティ統合の権限とロール

統合には、次の ServiceNow ロールが必要です。

- 統合アプリケーションをインストールするためのシステム管理者 (admin)。
- ERP ソースを定義するための調達スペシャリスト (sn_shop.procurement_specialist)。
- FCA 連携ユーザー (sn_fcms_intg.integration_user)。Web サービス認証、パークとポストの Web サービス、リバース、ユーザーとロールのマッピングなどの ERP ソース構成を行います。

  次のロールを FCA 統合ユーザーに追加します。

  - Import_transformer
  - SOAP

サードパーティ統合に必要な **MID** サーバー

この統合では、ERP システムサーバーに接続するために、ServiceNow インスタンスにインストールおよび構成されたMID サーバーが必要です。詳細については 、「MID サーバーのインストール」を参照してください。

注:
MID サーバー 統合は、SOAP サービスを使用する ERP Integration にのみ必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

の受信ステージングテーブル **Source-to-Pay** オペレーション

Source-to-Pay オペレーション の受信ステージングテーブルは、Source-to-Pay プライマリデータテーブルに送信される前に、Source-to-Pay データを一時的に保存します。

の受信ステージングテーブル ソーシングと調達オペレーション

ソーシングと調達オペレーションの受信ステージングテーブルには、ソーシングおよび調達データが一時的に保存されてから、SPOプライマリデータテーブルに送信されます。

CMDB モデルカテゴリステージ受信ステージングテーブル

CMDB モデルカテゴリステージ受信 [sn_fcms_intg_cmdb_model_category_stage] ステージングテーブルには、製品モデルカテゴリに関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがプライマリテーブルに送信されます。

次の表に、CMDB モデルカテゴリステージ受信 [sn_fcms_intg_cmdb_model_category_stage] ステージングテーブルの必須フィールドをリストします。

CMDB モデルカテゴリステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
名前	文字列	CMDB モデル カテゴリの名前。

CMDB サービスモデルステージ受信ステージングテーブル

CMDB サービスモデルステージ受信 [sn_fcms_intg_cmdb_service_model_stage] ステージングテーブルには、サービスモデルに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

次の表に、CMDB サービスモデルステージ受信 [sn_fcms_intg_cmdb_service_model_stage] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

CMDB サービスモデルステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
モデル番号	文字列	サービスモデルの一意の識別子。

通常の所在地ステージ受信ステージングテーブル

通常の所在地ステージ受信 [sn_fcms_intg_cmn_location_stage] ステージングテーブルには、場所に関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次の表に、通常の所在地ステージ受信 [sn_fcms_intg_cmn_location_stage] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

通常の所在地ステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
市区町村	文字列	通常の所在地が属する市区町村の名前。
国	文字列	通常の所在地が属する国の名前。
国キー	文字列	通常の所在地の国キー。
デフォルト	文字列	通常の所在地がデフォルトかどうかを示します。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
法人	文字列	法人の名前
場所	文字列	通常の所在地の座標または詳細。
名前	文字列	通常の所在地の名前。
プラント	文字列	通常の所在地のプラントの名前。
郵便番号	文字列	通常の所在地の郵便番号。
地域	文字列	CMN の場所のリージョン名。
状況	文字列	通常の所在地の都道府県。
番地	文字列	通常の所在地の番地。
番地	文字列	通常の所在地の番地と番地。
郵便番号	文字列	通常の所在地の郵便番号。

カタログインポートステージングテーブル

カタログインポート [sn_spend_intg_imp_catalog] ステージングテーブルには、カタログインポートに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

カタログインポート

フィールド	データタイプ	説明
国で利用可能	文字列	製品が利用可能な国。
提供されている単価	文字列	利用可能な製品の単位数。
バンドル	ブール	製品モデルのタイプがバンドルかどうかを示します。
バンドルされたコンポーネント	文字列	モデルコンポーネントを json アレイとしてバンドルします。
カタログ ID	文字列	発注書の各カタログの一意の識別子。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カタログインポート (続く)

フィールド	データタイプ	説明
カテゴリ UNSPSC コード	文字列	
契約終了日	文字列	契約期間の終了日付。
契約番号	文字列	
契約開始日	文字列	契約期間の開始日付。
顧客 ID	文字列	顧客に対する一意の識別子。
配送時間	文字列	製品が顧客に出荷されるまでにかかる推定日数。
イメージ	文字列	サプライヤー製品のイメージ URL を指定する文字列のリスト。
メーカー/パブリッシャー名	文字列	メーカーまたはパブリッシャーの名前。
メーカー/パブリッシャー品番 (MPN)	文字列	製品のメーカーまたはパブリッシャーの一意の識別子。
交渉済み通貨	文字列	価格交渉で使用される通貨。
交渉済み価格	文字列	サプライヤーとの契約を通じて交渉された製品の単価。
親バンドル品番 (MPN/SKU)	文字列	親バンドルのメーカー/パブリッシャー/サプライヤーの品番。
製品属性	文字列	製品の属性。
製品カテゴリ	参照	製品カテゴリへの参照。
製品カテゴリ名	文字列	製品のカテゴリ。
製品の説明	文字列	製品の説明。
製品名	文字列	サプライヤーから購入した製品またはサービスの名前。
プロバイダー	参照	
販売終了日	文字列	製品が製造中止になったか、カタログから削除された日付。
販売開始日	文字列	製品がカタログに公開された日付。
サプライヤー ID	文字列	発注書 (PO) が生成されるサプライヤー ID。
サプライヤー品番	文字列	サプライヤー製品のサプライヤー品番。
サードパーティインポート ID	文字列	外部データインポートの一意の識別子。
サードパーティカテゴリ	参照	サードパーティカテゴリへの参照。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カタログインポート (続く)

フィールド	データタイプ	説明
単位	文字列	サプライヤーでの製品販売単位またはレート。

カタログエラーステージングテーブル

カタログエラー [sn_spend_intg_catalog_error] ステージングテーブルには、カタログエラーに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

カタログエラー

フィールド	データタイプ	説明
メーカー/パブリッシャー品番 (MPN)	文字列	製品のメーカーまたはパブリッシャーの一意の識別子。
サプライヤー品番	文字列	サプライヤーが提供する特定の製品または部品にサプライヤーによって割り当てられた一意の識別子。

コストセンターステージ受信ステージングテーブル

コストセンターステージ受信 [sn_fcms_intg_imp_cost_center] ステージングテーブルには、コストセンターに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。このテーブルを使用して、すべてのコストセンターの詳細を検索できます。

次の表に、コストセンターステージ受信 [sn_fcms_intg_imp_cost_center] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

コストセンターステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
口座番号	文字列	コストセンターのアカウント番号
ユーザーが利用可能	文字列	コストセンターに適用可能なユーザー
コード	文字列	コストセンターのコード
コストセンタータイプ	文字列	コストセンターのタイプ
コントロールエリア	文字列	コストセンターのコントロールエリア
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コストセンターステージ受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
法人	文字列	銀行の詳細、支払方法、クレジット条件など、個々のサプライヤーに関する詳細情報。
マネージャー	文字列	コストセンターのマネージャーの名前
名前	文字列	コストセンターの名前
プロフィットセンター	文字列	組織内の利益センターにより、事業部門または事業セグメントによる財務報告と分析が可能になります。
有効期間開始日	文字列	コストセンターが有効になる開始日
有効期間終了日	文字列	コストセンターが有効になる日付

部門ステージ受信ステージングテーブル

部門ステージ受信 [sn_fcms_intg_department_stage] ステージングテーブルには、部門に関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

次の表に、部門ステージ受信 [sn_fcms_intg_department_stage] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

部門ステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
カテゴリ ID/ERP 部門 ID	文字列	カテゴリまたは ERP 部門の一意の ID。
部門名	文字列	部門の名前。
部門長	文字列	部門の責任者の名前。
説明	文字列	部門の説明。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
主要連絡先	文字列	部門のプライマリ連絡先の詳細。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ERP プラントアドレスマッピングステージ受信ステージングテーブル

ERP プラントアドレスマッピングステージ受信 [sn_fcms_intg_erp_plant_address_mapping_stage] ステージングテーブルには、ERP プラントのアドレスに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に、このデータが一時的に保存されます。

次の表に、ERP プラントアドレスマッピングステージ受信 [sn_fcms_intg_erp_plant_address_mapping_stage] ステージングテーブルのキーフィールドを示します。

注:
このテーブルの必須フィールドはありません。

ERP プラントアドレスマッピングステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
名前	文字列	ERP プラントの名前。

FX 通貨ステージ受信ステージングテーブル

FX 通貨ステージ受信 [sn_fcms_intg_fx_currency_stage] ステージングテーブルには、FX 通貨に関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に、このデータが一時的に保存されます。

次の表に、FX 通貨ステージインバウンド [sn_fcms_intg_fx_currency_stage] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

FX 通貨ステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
ISO 通貨コード	文字列	国際標準化機構 (ISO) で定義されている一意の 3 文字の通貨コード。
名前	文字列	通貨の名前。

FX レートステージ受信ステージングテーブル

FX レートステージ受信 [sn_fcms_intg_fx_rate_stage] ステージングテーブルには、このデータがプライマリテーブルに送信される前に、FX レートに関する重要なデータが一時的に保存されます。

次の表に、FX レートステージ受信 [sn_fcms_intg_fx_rate_stage] ステージングテーブルのフィールドを示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

FX レートステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
換算日	文字列	通貨換算日。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。 このフィールドは必須です。
為替レート	浮動小数点数	通貨換算の為替レート。 このフィールドは必須です。
換算元通貨	文字列	インポート元の通貨。 このフィールドは必須です。
レートタイプ	文字列	通貨換算に使用される為替レートのタイプを指定します。
スパン終了	文字列	FX レートスケジュールの終了日。
スパン開始	文字列	FX レートスケジュールの開始日。
換算先通貨	文字列	インポート先の通貨。 このフィールドは必須です。

固定資産の詳細ステージ受信テーブル

固定資産の詳細受信 [sn_fcms_intg_imp_fixed_asset_details] ステージングテーブルには、インポートされた請求書明細行に関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがプライマリテーブルに送信されます。

固定資産の詳細受信ステージングテーブル

次の表に、固定資産の詳細受信 [sn_fcms_intg_imp_fixed_asset_details] ステージングテーブルのフィールドを示します。

固定資産の詳細ステージ

フィールド	データタイプ	説明
資産 ID	文字列	固定資産の一意の識別子。
資産番号	文字列	ERP システム内で生成された固定資産の一意の識別子

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

固定資産の詳細ステージ (続く)

フィールド	データタイプ	説明
資産作成日	文字列	サプライヤーのインコタームズに応じて、要求者が固定資産の責任を負う日付。
通貨	文字列	固定資産の購入に関連付けられた通貨。
減価償却額	文字列	固定資産が時間の経過とともに減価償却された金額。
減価償却ライフサイクル	文字列	固定資産が完全に減価償却される期間。
減価償却開始日	文字列	減価償却サイクルの開始日。
減価償却期間	文字列	固定資産のライフ サイクル全体にわたる減価償却の頻度。
ERP 資産番号	文字列	ERP システム内で生成された固定資産の一意の識別子
ERP 資産サブ番号	文字列	資産番号と組み合わせたときに資産を識別する一意の識別子番号。
ERP ソース	文字列	固定資産のインポート元の ERP ソース。
元の値	文字列	固定資産に対して最初に支払われた金額。
残存価値	文字列	減価償却を考慮した後の、当日の固定資産の価値を示す金額。
残存価額	文字列	耐用年数が終了した後の固定資産の価値を示す金額。

GL アカウントステージ受信ステージングテーブル

GL アカウントステージ受信 [sn_fcms_intg_gl_account_stage] ステージングテーブルには、総勘定元帳 (GL) アカウントに関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがプライマリテーブルに送信されます。

次の表に、GL アカウントステージ受信 [sn_fcms_intg_gl_account_stage] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

GL アカウントステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
アカウント通貨	文字列	GL 勘定科目の通貨名。
アカウント名	文字列	GL アカウントの名前。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

GL アカウントステージ受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
代替通貨	文字列	GL 勘定科目の代替通貨名。
カテゴリ	文字列	GL アカウントのカテゴリ。
エンティティ	文字列	エンティティの名前。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
GL 口座	文字列	総勘定元帳口座の名前。
非アクティブ	文字列	GL アカウントのステータス。デフォルトでは、このチェックボックスは非アクティブです。
元帳タイプ	文字列	元帳口座のタイプ。
現地通貨	文字列	エンティティの事業所に対応する現地通貨。
番号	文字列	総勘定元帳のアカウント番号。
簡単な説明	文字列	GL アカウントの説明。
補助元帳口座	文字列	補助元帳アカウント番号。
タイプ	文字列	GL アカウントのタイプ。

可用性の更新をインポート 受信ステージングテーブル

インポート可用性更新受信 [sn_spend_intg_imp_availability] ステージングテーブルには、コスト割り当てに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

次の表に、[可用性の更新をインポート] 受信 [sn_spend_intg_imp_availability] ステージングテーブルの必須フィールドとオプションフィールドを示します。

可用性の更新をインポート 受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
提供されている単価	文字列	販売可能な単位。
顧客 ID	文字列	発注書 (PO) の各顧客の一意の識別子。
カタログ ID	文字列	発注書の各カタログの一意の識別子。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

可用性の更新をインポート 受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー ID	文字列	発注書 (PO) が生成されるサプライヤー ID。
サプライヤー品番	文字列	サプライヤー製品のサプライヤー品番。
サードパーティインポート ID	文字列	外部データインポートの一意の識別子。
単位	文字列	サプライヤーがこの製品を販売する単位またはレート。

可用性エラーステージングテーブル

可用性エラー [sn_spend_intg_availability_error] ステージングテーブルには、可用性エラーに関する重要なデータが格納されるため、ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

可用性エラーステージングテーブル

次の表に、可用性エラー [sn_spend_intg_availability_error] ステージングテーブルのフィールドを示します。

可用性エラーステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー品番	文字列	サプライヤーがこの製品を識別するために使用している一意の番号。

コスト割り当て受信ステージングテーブル (廃止)

コスト割り当て受信 [sn_spend_intg_imp_cost_allocation] ステージングテーブルには、コスト割り当てに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

重要:
このテーブルは廃止されました。代わりに、ERP 統合フレームワークの新しいものを使用してください。詳細については、「KB2186786」を参照してください。

次の表に、コスト割り当て受信 [sn_spend_intg_imp_cost_allocation] ステージングテーブルのフィールドを示します。

コスト割り当て受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
割り当て者	文字列	コスト割り当てが金額と割合のどちらに基づいているかを決定します。
割り当て額	文字列	割り当て済みの金額。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コスト割り当て受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
割り当てのパーセンテージ	文字列	コスト割り当ての割合。
コストセンター	文字列	コスト割り当てに関連付けられたコストセンター。
コスト所有者	文字列	割り当てられたトランザクション金額のコストが発生するユーザー。
ERP CA 番号	文字列	ERP システムからの CA 番号。
ERP 明細番号	文字列	ERP システムからの発注明細番号。 このフィールドは必須です。
ERP PO 番号	文字列	ERP システムからの発注書番号。 このフィールドは必須です。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。 このフィールドは必須です。
注文品目	文字列	コスト割り当てに関連付けられた注文明細行。

自動翻訳

請求書受信ステージングテーブル

受信請求書 [sn_shop_invoice] ステージングテーブルには、ショッピング請求書に関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

請求書請求書ステージングテーブル

次の表に、受信請求書 [sn_shop_invoice] ステージングテーブルのフィールドを示します。

請求書受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
外部請求書番号	文字列	請求書番号はサードパーティアプリケーションに由来します。 このフィールドは必須です。
受信ソース	文字列	請求書を所有する個人またはグループ。
通貨	文字列	この請求書に関連付けられた通貨形式。
割引	文字列	請求書に適用される割引。
ERP 番号	文字列	ERP システム内で生成された発注書の一意の番号

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
ERP ソース	文字列	利用可能な ERP。 このフィールドは必須です。
外部請求書番号	文字列	請求書番号はサードパーティアプリケーションに由来します。 このフィールドは必須です。
外部請求書ソース	文字列	請求書に関連付けられたサードパーティアプリケーションの名前。 このフィールドは必須です。
最終税	文字列	支払うべき税の合計額。
受信ソース	文字列	請求書の受領元の外部ソースシステム。
請求書日付	文字列 (yyyy-mm-dd)	請求書が作成された日付。 このフィールドは必須です。
請求書日付	文字列	請求書が作成された日付。
請求書項目数	文字列	請求書の請求書明細行の合計数。
請求書タイプ	文字列	処理する請求書のタイプ。
法人	文字列	サプライヤーの法人の名前。
元の請求書	文字列	サプライヤーによって作成された一意の請求書番号。
その他の課金	文字列	請求書に関連するその他の追加料金。 このフィールドは必須です。
支払条件	文字列	サプライヤーへの支払いが行われる合意された時期および条件。
発注書	文字列	請求書が作成される発注書。
送金先の市区町村	文字列	支払い先の市区町村。
送金先の国	文字列	支払い先の国。
送金先の都道府県	文字列	支払先の都道府県。
送金先の番地	文字列	支払先の番地。
送金先の郵便番号	文字列	支払先の郵便番号。
配送元の市区町村	文字列	発注書の品目の配送元の市区町村。
配送元の国	文字列	発注書の品目の配送元の国。
配送元の都道府県	文字列	発注書の品目の配送元の都道府県。
配送元の番地	文字列	発注書の品目の配送元の番地。
配送元の郵便番号	文字列	発注書の品目の配送元の郵便番号。
送料	文字列	請求書に発生した配送料。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
配送先の市区町村	文字列	発注書の品目の配送先の市区町村。
配送先の国	文字列	発注書の品目の配送先の国。
配送先の都道府県	文字列	発注書の品目の配送先の都道府県。
配送先の番地	文字列	発注書の品目の配送先の番地。
配送先の郵便番号	文字列	発注書の品目の配送先の郵便番号。
ステータス	文字列	受信請求書の現在のステータス。
小計	文字列	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。 このフィールドは必須です。
サプライヤー	文字列	物品またはサービスの調達元となるサプライヤーの名前。 このフィールドは必須です。
サプライヤー請求書番号	文字列	サプライヤーによって作成された一意の請求書番号。
サプライヤー税 ID	文字列	サードパーティの再販業者に関連付けられている税金 ID。
サプライヤー税率	文字列	サプライヤー税率。
ターゲット ERP	文字列	請求書が転記されるターゲット ERP。
税額	文字列	請求書金額合計に課される税額。
サードパーティインポート ID	文字列	外部データインポートの一意の識別子。

発注書 **(PO)** 受信ステージングテーブル

発注書 (PO) 受信 [sn_fcms_intg_imp_order] ステージングテーブルには、発注書 (PO) に関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがプライマリテーブルに送信されます。

次の表に、発注書 (PO) 受信 [sn_fcms_intg_imp_order] ステージングテーブルのフィールドを示します。

発注書 **(PO)** 受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
一括注文終了日	文字列	一括注文の終了予定日。 商品の配送日がわからない場合は、推定期間を指定し、一括注文を作成できます。
一括注文開始日	文字列	一括注文の開始予定日。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

発注書 **(PO)** 受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
		商品の配送日がわからない場合は、推定期間を指定し、一括注文を作成できます。
事業主	文字列	注文を行ったユーザー。
コストセンター	文字列	注文の費用が発生するコストセンター。
ERP PO 番号	文字列	ERP システムからの発注書番号。 このフィールドは必須です。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。 このフィールドは必須です。
法人	文字列	購入に対応する法人。
注文タイプ	文字列	発注書 (PO) のタイプ:標準または一括。
支払条件	文字列	サプライヤーへの支払いが行われる合意された時期および条件。
発注書金額	文字列	発注書 (PO) の合計金額。
発注書金額通貨	文字列	発注書 (PO) の通貨。
PO ステータス	文字列	発注書のステータス
購買組織	文字列	発注書を作成する組織。
サプライヤーの会社名	文字列	発注書 (PO) が生成されるサプライヤーの会社名。

発注明細受信ステージングテーブル

発注明細受信 [sn_fcms_intg_imp_order_line] ステージングテーブルには、発注明細に関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがプライマリテーブルに送信されます。

次の表に、発注明細受信 [sn_fcms_intg_imp_order_line] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

発注明細受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
ERP PO 番号	文字列	ERP システムからの発注書番号。
ERP PO 明細番号	文字列	ERP システムからの発注明細番号。

受領書受信ステージングテーブル

受信受領書 [sn_fcms_intg_imp_receipt] ステージングテーブルには、受領書に関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に、このデータが一時的に保存されます。

次の表に、受信受領書 [sn_fcms_intg_imp_receipt] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

受領書受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ERP PO 明細番号	文字列	ERP システムからの発注明細番号。
ERP PO 番号	文字列	ERP システムからの発注書番号。
ERP 受領書番号	文字列	受領書に対して ERP システム内で生成された一意の番号。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
マイルストーン	文字列	受領書に関連付けられたマイルストーン。
受領した割合	文字列	受けたサービスの割合。 このフィールドは、サービス受領書に対してのみ表示されます。
PO 明細番号	文字列	製品の受領が確認される発注明細番号。
受領済み数量	文字列	受領書の一部として受領された製品の数量。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

受領書受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
状況	文字列	受領書の現在のステータス。
サプライヤー製品	文字列	受領書が生成されるサプライヤー製品。
タイプ	文字列	商品タイプに基づく受領書のタイプ。たとえば、[物品受領書] や [サービス受領書] などです。

法人ステージ受信ステージングテーブル

法人ステージ受信 [sn_fcms_intg_legal_entity_stage] ステージングテーブルには、法人に関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがプライマリテーブルに送信されます。

次の表に、法人ステージ受信 [sn_fcms_intg_legal_entity_stage] ステージングテーブルのフィールドを示します。

法人ステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
市区町村	文字列	法人の所在地の市区町村。
国	文字列	法人の所在地の国。
ERP 会社コード	文字列	ERP システム内のサプライヤーの会社コード。 このフィールドは必須です。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。 このフィールドは必須です。
グローバル企業	文字列	エンティティがリンクされているグローバル企業。
業種	文字列	法人の業種。
正式名	文字列	操作場所に対応するエンティティの正式名。
現地通貨	文字列	エンティティの事業所に対応する現地通貨。
番地	文字列	法人の所在地の番地。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オフィス所在地ステージ受信ステージングテーブル

オフィスの場所ステージ受信 [sn_fcms_intg_office_location_stage] ステージングテーブルには、オフィスの場所に関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

次の表に、オフィスの場所ステージ受信 [sn_fcms_intg_office_location_stage] ステージングテーブルの必須フィールドをリストします。

オフィス所在地ステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
国	文字列	オフィスの場所が属する国の名前。

注文確認応答ステージングテーブル

注文確認 [sn_spend_intg_imp_purchase_order_ack] ステージングテーブルには、注文確認に関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

注文確認応答ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
顧客 ID	文字列	顧客の一意の識別子。
推定到着日	文字列	注文の到着予定日。
発注書品目番号	文字列	製品の受領を確認する対象の行番号。
発注書 (PO) 番号	文字列	発注書 (PO) の一意の番号。
受注項目番号	文字列	販売注文の各品目の一意の識別子。
受注番号	文字列	顧客の購入の一意の識別子。
ステータスコード	文字列	現在のステータスを示すコード。
ステータスメッセージ	文字列	現在のステータスを示すメッセージ。
サプライヤー ID	文字列	サプライヤーに対する一意の識別子。
サードパーティインポート ID	文字列	外部データインポートの一意の識別子。

注文確認エラーステージングテーブル

注文確認エラー [sn_spend_intg_order_ack_error] ステージングテーブルには、注文価格のインポートエラーに関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがプライマリテーブルに送信されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注文確認エラー

フィールド	データタイプ	説明
受注項目番号	文字列	販売注文の各品目の一意の識別子。
受注番号	文字列	顧客の購入の一意の識別子。

支払条件ステージ受信ステージングテーブル

支払条件ステージ受信 [sn_fcms_intg_payment_term_stage] ステージングテーブルには、支払条件に関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

次の表に、支払条件ステージ受信 [sn_fcms_intg_payment_term_stage] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

支払条件ステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
割引日数	整数	商品の割引を受ける特定の日または期間。
割引率	10進数	現金割引率。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
名前	文字列	支払い条件の名前またはコード。例:060 日以内払い。
NET 支払日数	整数	請求書の受領後の支払い期限までの日数。
支払条件	文字列	支払いを行うための用語。
簡単な説明	文字列	支払い条件の簡単な説明。例:2%14、正味 60。
タイプ	文字列	支払条件のタイプ。

価格インポートステージングテーブル

価格インポート [sn_spend_intg_imp_price] ステージングテーブルには、価格インポートに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

価格インポートステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
カタログ ID	文字列	発注書の各カタログの一意の識別子。
契約終了日	文字列	契約期間の終了日付。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

価格インポートステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
契約番号	文字列	契約の一意の番号。
契約開始日	文字列	契約期間の開始日付。
顧客 ID	文字列	顧客の一意の識別子。
交渉済み通貨	文字列	価格交渉で使用される通貨。
交渉済み価格	文字列	サプライヤーとの契約を通じて交渉された製品の単価。
サプライヤー ID	文字列	サプライヤーに対する一意の識別子。
サプライヤー品番	文字列	サプライヤーが提供する特定の製品または部品にサプライヤーによって割り当てられた一意の識別子。
サードパーティインポート ID	文字列	外部データインポートの一意の識別子。

価格エラー 送信ステージングテーブル

価格エラー [sn_spend_intg_price_error] ステージングテーブルには、価格設定エラーに関する重要なデータが格納されるため、ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

価格エラーのステージングテーブル

次の表に、価格エラー [sn_spend_intg_price_error] ステージングテーブルのフィールドを示します。

価格エラーのステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー品番	文字列	サプライヤーがこの製品を識別するために使用している一意の番号。

製品モデルステージ受信ステージングテーブル

製品モデルステージ受信 [sn_fcms_intg_cmdb_model_stage] ステージングテーブルには、製品モデルに関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがプライマリテーブルに送信されます。

次の表に、製品モデルステージ受信 [sn_fcms_intg_cmdb_model_stage] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品モデルステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
資産追跡	文字列	モデルを追跡するプロセス。次のオプションのいずれかを選択します。 • カテゴリのまま：モデルは透過的であり、カテゴリが資産クラスを定義します。 • 消耗資産を作成：モデルは、カテゴリで資産クラスとして定義されているものにかかわらず、資産クラスを消耗品とします。 • 資産を作成しない：モデルは、カテゴリで資産クラスとして定義されているものにかかわらず、資産のインスタンス化をブロックします。
説明	文字列	購入者向けの製品モデルの説明。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
モデルカテゴリ	文字列	モデルが属するカテゴリ。
モデル番号	文字列	メーカーがアイテムに割り当てている特定のモデル番号。
名前	文字列	製品モデルの名前。
製品カテゴリ	文字列	製品が属するカテゴリ。
簡単な説明	文字列	製品モデルの簡単な説明。

購入エンティティステージ受信ステージングテーブル

購入エンティティステージ受信 [sn_fcms_intg_imp_purchase_entity] ステージングテーブルには、購入エンティティに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

次の表に、購入エンティティステージ受信 [sn_fcms_intg_imp_purchase_entity] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

購入エンティティステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
ERP 番号	文字列	データのインポート元である ERP システムの一意の識別子。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入エンティティステージ受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
法人	文字列	銀行の詳細、支払方法、クレジット条件など、個々のサプライヤーに関する詳細情報。
名前	文字列	購入エンティティの名前。

購入明細ステージ受信ステージングテーブル

購入エンティティステージ受信 [sn_spend_intg_purchase_line] ステージングテーブルには、購入エンティティに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

購入明細ステージ受信ステージングテーブル

次の表に、購入品目ステージ受信 [sn_spend_intg_purchase_line] ステージングテーブルの必須フィールドとオプションフィールドの両方を示します。

購入明細ステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
アカウント割り当てカテゴリ	文字列	購入明細のアカウント割り当てカテゴリ。
確認応答タイプ	文字列	購入明細の確認応答タイプ。商品タイプがサービスまたは手数料の場合にのみ適用されます。値は次のとおりです。 • マイルストーン • サービス確認応答 • 双方向一致
アクティブ	文字列	購入明細がアクティブかどうかを示します。
追加コメント	文字列	購入明細に関する追加のメモ (ある場合)。
住所	文字列	購入明細の住所。
事後	文字列	購買要求書が事後かどうかを示します。
資産カテゴリ	文字列	購入明細の資産カテゴリ。
付与済み	文字列	購入明細の認定サプライヤーを示します。
サードパーティで授与	文字列	購入明細に対してサードパーティが認定したサプライヤーが誰であるかを示します。
事業主	文字列	購入明細を所有する個人またはグループ。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細ステージ受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
投資口座	文字列	購入完了後にこの製品の資本経費を転記する元帳アカウント。
カートの明細 ID	文字列	購入明細の買い物かごの明細 ID。
市区町村	文字列	購入明細の市区町村。
契約価格	文字列	購入明細の契約価格。
コストセンター	文字列	購入明細のコストが発生するコストセンター。
コスト計画	文字列	購入明細のコスト計画。
国	文字列	購入明細の国の名前。
国コード	文字列	購入明細の国コード。
出荷予測	文字列	配送場所に応じた商品の推定送料
見積もり税	文字列	価格と配送場所に応じた商品の推定税額
経費アカウント	文字列	購入明細に関連付けられた経費アカウント。
総勘定元帳アカウント	文字列	購入明細に関連付けられた総勘定元帳 (GL) アカウント。
物品受領書が必要	文字列	請求書に加えて受領書が必要かどうかを示します。
個別単価	文字列	個別の単価。
内部注文番号	文字列	購入明細の内部注文番号
法人	文字列	この購入明細のコストが発生する内部法人。
項目ソース	文字列	購入明細に関連付けられた明細ソース。
手動手数料	文字列	購買要求に関する構成可能な特定の条件が満たされた結果としてルールがトリガーされたときに、特定のサプライヤーに対して追加される手動課金。
最大予算	文字列	購入者が当該購入に用意する最大予算
マイルストーン支払いタイプ	文字列	マイルストーン支払いのタイプを示します。利用可能なオプションは、[金額] と [パーセンテージ] です。
交渉担当者	文字列	交渉の担当者を示します。
交渉済み節約額	文字列	交渉による合計節減額これは、(開始単位コスト - 交渉済み単

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細ステージ受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
		位コスト) x サプライヤーの数量として計算されます。
交渉済み単位コスト	文字列	交渉後の商品の単価
交渉	文字列	この購入明細に関連付けられた交渉。
正味金額	文字列	発注書にコスト割り当てとして含まれる金額。これには推定値は含まれません。
カタログ以外の購入？	文字列	購入がカタログ以外のものかどうかを示します。
番号	文字列	システムによって生成された購入明細の一意の識別子
親品目	文字列	購入品目の親品目。
部品要件	文字列	購入明細に関連付けられた部品要件。
支払い割り当て	文字列	購入明細の支払割り当て。
支払方法	文字列	サプライヤーへの支払い方法を示します。
支払いスケジュール	文字列	サプライヤーへの支払いスケジュールを示します。
優先通貨	文字列	サプライヤー法人が希望する支払方法。
前払いアカウント	文字列	前払い時にこの製品の購入が転記される総勘定元帳アカウント。
前払いが必要	文字列	この製品に前払いが必要かどうかをマークするオプション。
価格設定の取得日	文字列	購入明細の価格設定が取得された日付。
製品カテゴリ	文字列	この購入明細を通じて調達される製品カテゴリ。
製品の例	文字列	購入者が提供する参照 URL。
製品名	文字列	サプライヤー商品の名前。
製品タイプ	文字列	購入明細に関連付けられた製品のタイプ。
プロジェクト管理	文字列	購入明細に関連付けられたプロジェクト。
購買	文字列	この購入明細に関連付けられた親購入。
発注書	文字列	購入明細に関連付けられた発注書。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細ステージ受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
発注書 (PO) 明細	文字列	購入明細に関連付けられた発注明細。
購入理由	文字列	製品を購入する理由。
購買要求	文字列	この購入明細に関連付けられた購買要求。
購入数量	文字列	購入者が購入した数量。
受信者	文字列	購入明細の受領者。
要求された配送日	文字列	購入した製品の要求された配送日。
要求された終了日	文字列	購入明細注文の要求終了日。
要求された開始日	文字列	購入明細注文の要求された開始日。
出荷方法	文字列	配送業者、該当するサプライヤー、およびそれらのサプライヤーの有効な配送先国の詳細。
購入者の当初の選択	文字列	購入者の元の選択肢または第一希望。
簡単な説明	文字列	購入明細に関する簡単な説明。
調達要求	文字列	この購入明細に関連付けられた調達要求。
特定の要件	文字列	購入者が指定する要件。
支出のカテゴリ化	文字列	サプライヤーとの交渉に対応可能かどうかを示します。
開始単価	文字列	交渉前の商品の単価
状況	文字列	購入明細のステータス。
都道府県	文字列	購入明細の都道府県。
番地	文字列	購入明細の番地。
サプライヤー	文字列	購入者の発注先サプライヤー
サプライヤーケース	文字列	サプライヤーに対してサプライヤーケースが作成されているかどうかを示します。
サプライヤー連絡先	文字列	購入明細のサプライヤー連絡先の名前。
サプライヤー連絡先メール	文字列	このサプライヤー連絡先の登録済みメール ID。
サプライヤー連絡先名	文字列	サプライヤー連絡先の名 (ファーストネーム) です。
サプライヤー連絡先の役職	文字列	サプライヤー連絡先の役職。
サプライヤー連絡先姓	文字列	サプライヤー連絡先の姓。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細ステージ受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤーに連絡済み？	文字列	サプライヤーに連絡があったかどうかを示します。
サプライヤーメモ	文字列	サプライヤーに関する追加のメモ (ある場合)。
サプライヤー部品補助 ID	文字列	サプライヤー部品に関連付けられた補助 ID。
サプライヤー製品	文字列	購入明細が作成されるサプライヤー商品。
サプライヤーのリードタイム (日数)	文字列	サプライヤーが商品の配送またはサービスの提供に要する日数。これに基づいて、商品の納期とサービスの開始日と終了日は異なります。
サプライヤーの数量	文字列	サプライヤーが提供できる数量。
タグ	文字列	購入明細のタグ名。
期間	文字列	期間。
期間値	文字列	期間のタイプ。オプションは、[日]、[週]、[月]、および [年] です。
サードパーティカテゴリ	文字列	購入明細のサードパーティカテゴリ。
入札の合計額	文字列	サプライヤーの数量に交渉済み単価を掛けたもの。これは、その購入明細に対する特定のサプライヤーからの合計入札額を反映しています。
個別単価の合計	文字列	作成される固定資産の数は、この値によって異なります。
合計明細金額	文字列	推定税額および推定送料を含む、購入された物品およびサービスの合計額
タイプ	文字列	購入明細のタイプ。
単位	文字列	顧客が製品を購入するレートの単位。
今後の日付	文字列	購入明細の今後の日付。
WBS 要素	文字列	購入明細に関連付けられた WBS 要素。
郵便番号	文字列	購入明細の郵便番号。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求ステージングテーブル

購買要求 [sn_spend_intg_purchase_requisition] ステージングテーブルは、購買要求に関する重要なデータをプライマリテーブルに送信する前に一時的に保存します。

購買要求ステージ

フィールド	データタイプ	説明
会計期間	文字列	購買要求に関連する経費が記録される財務期間。
作業終了日時	文字列	購買要求 (PR) プロセスの終了日。
実開始日	文字列	購買要求 (PR) プロセスの開始日または開始日。
追加コメント	文字列	購買要求 (PR) に追加された補足情報またはメモ。
事後	文字列	要求が承認された後に処理または文書化される購買要求 (PR) に関連するアクションまたはプロセス。
アサイン先	文字列	購買要求 (PR) のレビュー、承認、および処理を担当する個人または部門。
アサイン先グループ	文字列	組織内の購買要求 (PR) の管理を担当するチーム。
事業主	文字列	ビジネスに対する法的所有権および管理権を有する個人または団体。
コストセンター	文字列	購買要求に関連する独自の予算と経費の管理を担当する組織内の部門、ユニット、またはセグメント。
説明	文字列	購買要求の説明。
ERP ソース	文字列	これは、購買要求に関連付けられたフィールドまたは属性であり、要求の生成元である特定の ERP モジュール、システム、またはプロセスを示します。
グループ ID	文字列	購買要求のグループに割り当てられた一意の識別子。この識別子は、管理、追跡、および処理を容易にするために、関連する要求をグループ化します。
手数料	文字列	購買要求 (PR) の処理に関連する追加料金。
法人	文字列	購買要求を担当する組織内の法人。
場所	文字列	法人の場所。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求ステージ (続く)

フィールド	データタイプ	説明
番号	文字列	調達システム内の購買要求ドキュメントに割り当てられた一意の識別子。
注文タイプ	文字列	性質、目的、または処理要件に基づく注文の分類。
支払条件	文字列	購買要求 (PR) で要求された商品またはサービスに対する支払いが行われる特定の条件。
優先通貨	文字列	購買要求 (PR) の処理に優先または必要な通貨。
主要連絡先	文字列	購買要求 (PR) プロセスの管理を担当する個人。
優先度	文字列	組織の調達プロセス内で購買要求 (PR) に割り当てられた緊急度のレベル。
購買	文字列	購買要求に関連付けられた発注書。
発注書	文字列	サプライヤーに発行された正式な発注書 (PO)。
購入エンティティ	文字列	会社内の物品またはサービスの調達を担当する組織または部門。
要求された配送	文字列	購買要求 (PR) の要求者が予定している商品またはサービスの配送日。
要求タイプ	文字列	要求された物品またはサービスの性質または目的に基づく購買要求の分類。
簡単な説明	文字列	発注書 (PO) の簡単な説明。
状況	文字列	購買要求の現在のステータス。
更新者	文字列	購買要求を作成した個人またはエンティティ。
サプライヤー	文字列	要求された物品またはサービスの購入が予定されているベンダーまたはサプライヤー。
合計額	文字列	要求で要求されたすべてのアイテムまたはサービスの合計コストまたは値。
推定送料合計	文字列	物品またはサービスの配送に関連するコスト概算。
推定税額合計	文字列	購買要求 (PR) で要求された物品またはサービスに適用される推定税額。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

支出出荷インポート受信ステージングテーブル

支出出荷インポート受信 [sn_spend_intg_imp_shipment] ステージングテーブルには、支出出荷インポートに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

次の表に、支出出荷インポートインバウンド [sn_spend_intg_imp_shipment] ステージングテーブルの必須フィールドとオプションフィールドの両方を示します。

支出出荷インポート受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
実際の出荷日	文字列	製品が出荷された日付。
市区町村	文字列	出荷の市区町村の名前。
国	文字列	出荷の国の名前。
顧客 ID	文字列	出荷の各顧客の一意の識別子。
推定出荷日	文字列	製品の出荷予定日。
行番号	文字列	出荷の明細行番号。
名前	文字列	出荷の名前。
注文番号	文字列	出荷の一意の注文番号。
出荷予定日	文字列	製品の出荷予定日。
製品詳細	文字列	出荷する製品の詳細。
パンチアウト	文字列	出荷の詳細をパンチアウトします。
受注項目番号	文字列	出荷の受注明細行番号。
受注番号	文字列	出荷に関連付けられた受注番号。
配送先	文字列	製品の出荷場所。
出荷インポート	文字列	インポートする出荷の数。
出荷数量	文字列	出荷する出荷の数。
出荷タイプ	文字列	出荷のタイプ。
配送業者	文字列	配送業者の名前。
状況	文字列	シップメントのステータスの名前。
番地	文字列	出荷先の番地。
サプライヤー ID	文字列	サプライヤーの ID。
サプライヤー出荷番号	文字列	サプライヤーの出荷番号。
サードパーティインポート ID	文字列	出荷のサードパーティインポート ID。
追跡番号	文字列	貨物の追跡番号。
郵便番号	文字列	出荷の郵便番号。

出荷エラーステージングテーブル

出荷エラー [sn_spend_intg_shipment_error] ステージングテーブルには、出荷エラーに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

出荷エラー

フィールド	データタイプ	説明
受注項目番号	文字列	販売注文の各品目の一意の識別子。
受注番号	文字列	顧客の購入の一意の識別子。
サプライヤー出荷番号	文字列	サプライヤーの出荷番号。

サプライヤー製品ステージ受信ステージングテーブル

サプライヤー製品ステージ受信 [sn_spend_intg_supplier_product_stage] ステージングテーブルには、サプライヤー製品に関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に、このデータが一時的に保存されます。

次の表に、サプライヤー製品ステージ受信 [sn_spend_intg_supplier_product_stage] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

サプライヤー製品ステージ受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
投資口座	文字列	資本経費が購入時に転記される総勘定元帳アカウント。
通貨	文字列	サプライヤーに関連付けられた通貨形式
説明	文字列	製品についての購入者向けの詳細な説明。
ERP ソース	文字列	組織が使用する ERP ソース。
経費アカウント	文字列	運用経費が購入時に転記される総勘定元帳アカウント。
物品受領書が必要	文字列	請求書に加えて受領書が必要かどうかを示します。
名前	文字列	サプライヤーがリンクされている会社の名前。
前払い口座	文字列	前払い時にこの製品の購入が転記される総勘定元帳アカウント。
製品カテゴリ	文字列	この製品が属するカテゴリ
製品モデル	文字列	サプライヤー全体でこの製品に対して標準化されている定義。 **注:** 製品バンドルを作成するには、バンドルタイプの製品モデルの名前をこのフィールドに入力します。
製品タイプ	文字列	製品のタイプ。オプションは [物品 (Good)] または [サービス (Service)] です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー製品ステージ受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
公開済み	文字列	製品を ShoppingHub ポータルにリストするかどうかを指定するためのオプション。
サービス確認応答	文字列	サプライヤーに関連付けられたすべてのサービス確認。
簡単な説明	文字列	製品についての購入者向けの簡単な説明。
調達が必要	ブール	この製品に調達が必要かどうかをマークするオプション。これは、このサプライヤー製品に有効な契約価格があるかどうかに基づいて決定されます。
調達時間 (日数)	文字列	調達要求を処理する推定日数。
支出のカテゴリ化	文字列	交渉の対象となる製品。次のオプションのいずれかを選択します。 • アドレス可能 (Addressable)：交渉の対象と見なすことができます。 • 非アドレス可能 (Addressable)：交渉の対象とは見なされません。
サプライヤー	文字列	サプライヤーの名前です。
サプライヤーの配送先	文字列	サプライヤーが製品を配送できる国。
サプライヤー品番	文字列	サプライヤーがこの製品を識別するために使用している一意の番号。
単位	文字列	サプライヤーでの製品販売単位またはレート。

自動翻訳

サードパーティ調達登録ステージングテーブル

サードパーティ調達登録 [sn_spend_intg_sourcing_vendor] テーブルには、サードパーティ調達登録に関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に、このデータが一時的に保存されます。

サードパーティ調達登録

フィールド	データタイプ	説明
サードパーティ調達登録名	文字列	ServiceNow と統合するサードパーティ調達登録の名前。
サードパーティ調達登録コード	文字列	サードパーティの調達登録に関連付けられるユーザー定義コード。

サードパーティユニットマッピングステージングテーブル

サードパーティユニットマッピング [sn_spend_intg_third_party_uom_map] ステージングテーブルは、サードパーティマッピングの重要なデータをプライマリテーブルに送信する前に、このデータを一時的に保存します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サードパーティユニットマッピング

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー製品	参照	サプライヤー製品への参照。
サードパーティユニット	参照	サードパーティユニットへの参照。

サードパーティユニットのステージングテーブル

サードパーティユニット [sn_spend_intg_third_party_uom] ステージングテーブルは、サードパーティユニットの重要なデータをプライマリテーブルに送信する前に、このデータを一時的に保存します。

サードパーティユニット

フィールド	データタイプ	説明
プロバイダー	参照	サードパーティ登録テーブルへの参照。
サードパーティーユニット	文字列	サードパーティユニットの名前。
単位	参照	単位テーブルへの参照。

測定単位受信ステージングテーブル

サードパーティユニット [sn_fcms_intg_imp_uom] ステージングテーブルは、サードパーティユニットの重要なデータをプライマリテーブルに送信する前に、このデータを一時的に保存します。

測定単位

フィールド	データタイプ	説明
ERP ユニット	文字列	ベース ERP ユニットの名前。
ERP ユニット詳細	文字列	ベース ERP ユニットの説明。
ERP ソース	文字列	組織が使用する ERP ソース。
セット	参照	データをインポートするための外部データソースへの参照。

の受信ステージングテーブル サプライヤーライフサイクルオペレーション

サプライヤーライフサイクルオペレーション の受信ステージングテーブルには、SLO プライマリデータテーブルに送信される前にサプライヤーデータが一時的に保存されます。

サプライヤー連絡先受信ステージングテーブル

サプライヤー連絡先受信 [sn_fcms_intg_supplier_contact_inbound] ステージングテーブルには、サプライヤー連絡先に関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがサプライヤー連絡先 [vm_vdr_contact] プライマリテーブルに送信されます。

サプライヤー連絡先受信ステージングテーブル

次の表に、サプライヤー連絡先受信 [sn_fcms_intg_supplier_contact_inbound] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー連絡先受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
名	文字列	サプライヤー連絡先の名 (ファーストネーム) です。
姓	文字列	サプライヤー連絡先の姓。
メール	メール	サプライヤー連絡先のメールアドレスです。

サプライヤー受信ステージングテーブル

サプライヤー受信 [sn_fcms_intg_imp_supplier] ステージングテーブルには、サプライヤーに関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがサプライヤー [sn_fin_supplier] プライマリテーブルに送信されます。

サプライヤー受信ステージングテーブル

次の表に、サプライヤー受信 [sn_fcms_intg_imp_supplier] ステージングテーブルのフィールドを示します。

サプライヤー受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
承認済み購入通貨	文字列	このサプライヤーに対する発注書を作成する際の通貨値。
市区町村	文字列	サプライヤーの所在地の市区町村。
会社全体の評価	文字列	会社の総合的な評価。
会社タイプ	文字列	サプライヤーの業種
国	文字列	サプライヤーの所在地の国。
登録国	文字列	サプライヤーが登録されている国。
市区郡/地区	文字列	サプライヤーの所在地の市区郡/地区。
顧客番号	文字列	サプライヤーに対する組織の一意の識別子。
ドメイン	文字列	サプライヤーのドメイン名。
Duns	文字列	サプライヤーの一意の 9 桁の識別子。
従業員番号	文字列	サプライヤー連絡先の従業員番号。
ERP 会社コード	文字列	ERP システム内のサプライヤーの会社コード。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
ERP 会社コード	文字列	ERP システム内のサプライヤーの会社コード。
ERP ソース	文字列	組織が使用する ERP ソース。
FAX 番号	文字列	サプライヤーにドキュメントを FAX 送信できる番号。
設立年	文字列	組織が設立された年。
総勘定元帳アカウント	文字列	サプライヤーの買掛金調整勘定。
物品配送元	文字列	サプライヤーが製品を出荷する場所。
インコタームズ	文字列	販売者と購入者の責任を定義する、国際的に認められた 11 のルールセット。 出荷、保険、ドキュメント、通関手続き、およびその他のロジスティクスアクティビティの支払いと管理の担当者を指定します。次のオプションのいずれかを選択します。 • 輸送費保険料込み (CIP) • 輸送費込み (CPT) • 運賃込み (CFR) • 運賃保険料込み (CIF) • 仕向地持ち込み渡し (DAP) • ターミナル持ち込み渡し (DAT) • 仕向地持込渡し (関税込み) • 工場渡し (EXW) • 船側渡し (FAS) • 運送人渡し (FCA) • 本船渡し (FOB)
業種	文字列	サプライヤーの業種
法人	文字列	法人の名前。
正式名	文字列	事業所に対応するサプライヤーの正式名。
場所数	文字列	サプライヤーが事業を行っている場所の数。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
ロゴ URL	文字列	サプライヤーのロゴの画像 URL。
詳しい説明	文字列	サプライヤーの詳細な説明。
オフボーディング日付	文字列	サプライヤーが組織を退職した日付。
オンボーディング済み	文字列	サプライヤーが ERP システムにオンボーディングされているかどうかを示します。
オンボーディング担当者	文字列	サプライヤーのオンボーディングを担当する従業員。
オンボーディング日付	文字列	サプライヤーのオンボーディング日付。
親会社	文字列	サプライヤーの親会社。
支払条件	文字列	サプライヤーへの支払いの時期と条件について合意しました。
私書箱番号	文字列	サプライヤーの連絡と支払いが行われる郵便局の私書箱番号。
投稿ブロック	文字列	サプライヤーの所在地の郵便ブロック。
プライマリ電話番号	文字列	プライマリ電話番号。
購入エンティティ	文字列	サプライヤーからの購入が許可されている購入エンティティ。
簡単な説明	文字列	サプライヤーに関する簡単な説明。
都道府県	文字列	サプライヤーの所在地の都道府県。
ステータス	文字列	
番地	文字列	サプライヤーの所在地の番地。
持続可能性評価	文字列	エンティティに指定された事業関係。
税金 ID	文字列	組織の税金 ID。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
税務管轄	文字列	税金を課す税務当局。
Twitter	文字列	サプライヤーの Twitter アカウント。
URL	文字列	サプライヤーの URL。
Wikipedia	文字列	サプライヤーの Wikipedia ページ。
YouTube	文字列	サプライヤーの YouTube チャネル。
郵便番号	文字列	サプライヤーの所在地の郵便番号。

サプライヤー法人マッピング受信ステージングテーブル

サプライヤー法人マッピング受信 [sn_fcms_intg_supplier_legal_entity_inbound] ステージングテーブルには、サプライヤー法人に関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがサプライヤー法人マッピング (sn_fin_supplier_detail) プライマリテーブルに送信されます。

サプライヤー法人マッピング受信ステージングテーブル

次の表に、サプライヤー法人マッピング受信 [sn_fcms_intg_supplier_legal_entity_inbound] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

サプライヤー法人マッピング受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
法人	文字列	サプライヤーの法人の名前。
サプライヤー	文字列	サプライヤーの名前です。

サプライヤーの場所受信ステージングテーブル

サプライヤーの場所受信 [sn_fcms_intg_supplier_location_inbound] ステージングテーブルには、サプライヤーの地理的な場所に関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがサプライヤーの場所 [sn_slm_m2m_location] および場所 [cmn_location] プライマリテーブルに送信されます。

サプライヤーの場所の受信ステージングテーブル

次の表に、サプライヤーの場所受信 [sn_fcms_intg_supplier_location_inbound] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーの場所の受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
カテゴリ	文字列	サプライヤーの場所が属するカテゴリ。以下から選択可能です。 • 契約住所 • 配送先 • 施設 (デフォルト) • 本社 • 請求書住所 • サービスセンター
市区町村	文字列	サプライヤー所在地の市区町村。
会社	文字列	サプライヤーの場所がリンクされている会社の名前。
連絡先	文字列	サプライヤー所在地の連絡先の詳細。
座標の取得日時	文字列	特定の日付に取得されたサプライヤーの場所の座標。
国	文字列	サプライヤーの場所の国。
重複	文字列	サプライヤーの場所が重複しているかどうかを示します。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。
FAX	文字列	サプライヤーの場所の FAX 電話の詳細。
フルネーム	文字列	サプライヤーの場所のフルネーム。
統合ステータス	文字列	サプライヤー所在地の緯度座標。
緯度	文字列	サプライヤー所在地の緯度座標。
場所のソース	文字列	サプライヤーの場所のソース。
勤務地タイプ	文字列	サプライヤーの場所のタイプ。
経度	文字列	サプライヤー所在地の経度座標。
管理担当者グループ	文字列	サプライヤーの場所を管理するグループの名前。
名前	文字列	サプライヤーの名前です。
プライマリ	文字列	サプライヤーがプライマリかどうかを示します。
プライマリロケーション	文字列	サプライヤーの主要所在地。
電話	文字列	サプライヤーの電話番号。
電話回線領域	文字列	サプライヤーの電話回線領域。
メッセージを処理しています	文字列	現在の処理ステータスを説明するメッセージ。
都道府県	文字列	サプライヤーの場所のステータス。
倉庫	文字列	サプライヤー場所のストックルームの詳細。
番地	文字列	サプライヤー所在地の番地。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーの場所の受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
時間帯	文字列	サプライヤー所在地のタイムゾーン。
郵便番号	文字列	サプライヤー所在地の郵便番号。

サプライヤー支払い受信ステージングテーブル

サプライヤー支払受信 [sn_fcms_intg_supplier_payment_inbound_stage] ステージングテーブルには、サプライヤーの支払情報に関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがサプライヤー支払情報 [sn_fin_supplier_payment] プライマリテーブルに送信されます。

サプライヤー支払受信ステージングテーブル

次の表に、サプライヤー支払受信 [sn_fcms_intg_supplier_payment_inbound_stage] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

サプライヤー支払受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー	参照	支払情報の対象となるサプライヤー。
銀行	文字列	銀行の名前。
口座番号	パスワード 2	受取人の口座番号。

の受信ステージングテーブル 買掛金オペレーション

買掛金オペレーション の受信ステージングテーブルには、請求書データが APO プライマリデータテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

請求書のインポート受信ステージングテーブル

請求書インポート受信 [sn_spend_intg_imp_invoice] ステージングテーブルには、インポートされた請求書に関する重要なデータが [sn_shop_invoice] プライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

請求書のインポート受信ステージングテーブル

次の表に、請求書のインポート受信 [sn_spend_intg_imp_invoice] ステージングテーブルのフィールドを示します。

請求書のインポート受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
請求済み金額	文字列	サプライヤーに支払われる予定の総額。
事業主	文字列	請求書を所有する個人またはグループ。
通貨	文字列	この請求書に関連付けられた通貨形式。
割引	文字列	請求書に適用される割引。
ERP 番号	文字列	ERP システム内で生成された発注書の一意の番号
ERP ソース	文字列	利用可能な ERP。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書のインポート受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
		このフィールドは必須です。
外部請求書番号	文字列	請求書番号はサードパーティアプリケーションに由来します。 このフィールドは必須です。
外部請求書ソース	文字列	請求書に関連付けられたサードパーティアプリケーションの名前。 このフィールドは必須です。
最終税	文字列	支払うべき税の合計額。
受信ソース	文字列	請求書の受領元の外部ソースシステム。
請求書日付	文字列 (yyyy-mm-dd)	請求書が作成された日付。 このフィールドは必須です。
請求書日付	文字列	請求書が作成された日付。
請求書項目数	文字列	請求書の請求書明細行の合計数。
請求書タイプ	文字列	処理する請求書のタイプ。
法人	文字列	サプライヤーの法人の名前。
元の請求書	文字列	サプライヤーによって作成された一意の請求書番号。
その他の課金	文字列	請求書に関連するその他の追加料金。 このフィールドは必須です。
支払条件	文字列	サプライヤーへの支払いが行われる合意された時期および条件。
発注書	文字列	請求書が作成される発注書。
送金先の市区町村	文字列	支払い先の市区町村。
送金先の国	文字列	支払い先の国。
送金先の都道府県	文字列	支払先の都道府県。
送金先の番地	文字列	支払先の番地。
送金先の郵便番号	文字列	支払先の郵便番号。
配送元の市区町村	文字列	発注書の品目の配送元の市区町村。
配送元の国	文字列	発注書の品目の配送元の国。
配送元の都道府県	文字列	発注書の品目の配送元の都道府県。
配送元の番地	文字列	発注書の品目の配送元の番地。
配送元の郵便番号	文字列	発注書の品目の配送元の郵便番号。
送料	文字列	請求書に発生した配送料。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書のインポート受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
配送先の市区町村	文字列	発注書の品目の配送先の市区町村。
配送先の国	文字列	発注書の品目の配送先の国。
配送先の都道府県	文字列	発注書の品目の配送先の都道府県。
配送先の番地	文字列	発注書の品目の配送先の番地。
配送先の郵便番号	文字列	発注書の品目の配送先の郵便番号。
ステータス	文字列	受信請求書の現在のステータス。
小計	文字列	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。 このフィールドは必須です。
サプライヤー	文字列	物品またはサービスの調達元となるサプライヤーの名前。 このフィールドは必須です。
サプライヤー請求書番号	文字列	サプライヤーによって作成された一意の請求書番号。
サプライヤー税 ID	文字列	サードパーティの再販業者に関連付けられている税金 ID。
サプライヤー税率	文字列	サプライヤー税率。
ターゲット ERP	文字列	請求書が転記されるターゲット ERP。
税額	文字列	請求書金額合計に課される税額。
サードパーティインポート ID	文字列	外部データインポートの一意の識別子。

インポートエラーステージングテーブル

インポートエラー [sn_spend_intg_import_error] ステージングテーブルには、エラーに関する重要なデータがプライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

インポートエラーステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
エラーメッセージ	文字列	発生したエラーを説明するメッセージ。
送信ステータス	参照	送信トランザクションのステータスを示します。

請求書項目インポート受信ステージングテーブル

請求書明細インポート受信 [sn_spend_intg_imp_invoice_line] ステージングテーブルには、インポートされた請求書明細に関する重要なデータが [sn_shop_invoice_line] プライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書項目インポート受信ステージングテーブル

次の表に、請求書項目インポート受信 [sn_spend_intg_imp_invoice_line] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

請求書項目インポート受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
コストセンター	文字列	請求書が生成される対象のコストセンター。
通貨	文字列	請求書に関連付けられた通貨形式。
ERP 明細番号	文字列	ERP 項目番号。
ERP ソース	文字列	利用可能な ERP ソース。 このフィールドは必須です。
外部請求書番号	文字列	外部請求書の請求書番号。
外部請求書ソース	文字列	請求書に関連付けられたサードパーティアプリケーションの名前。外部請求書番号からロジックを導出します。 このフィールドは必須です。
最終税	文字列	最終税。
GL アカウント	文字列	請求書の生成に使用する口座。
受信ソース	文字列	外部請求書ソース。
請求対象の項目金額	文字列	この物品またはサービスに対して請求されている総費用。
明細の説明	文字列	請求書明細行の説明。 このフィールドは必須です。
項目数量	10 進数	請求されたアイテムの数。 このフィールドは必須です。
項目単価	10 進数	請求書の項目の単価。 このフィールドは必須です。
発注書 (PO) 明細	文字列	請求金額に関連する購入明細。
配送先の市区町村	文字列	発注書の品目の配送先の市区町村。
配送先の国	文字列	発注書の品目の配送先の国。
配送先の都道府県	文字列	発注書の品目の配送先の都道府県。
配送先の番地	文字列	発注書の品目の配送先の住所。
配送先の郵便番号	文字列	発注書の品目の配送先の郵便番号。
ステータス	文字列	この請求書明細行の現在のステータス。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書項目インポート受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
小計	10 進数の例: (12345.65)	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。 このフィールドは必須です。
サプライヤー品番	文字列	サプライヤー製品のサプライヤー品番。
サプライヤー税率	文字列	サプライヤー税率。
ターゲット ERP	文字列	受信ソースの ERP 番号。
税額	文字列	請求書金額に対する税。
税コード	文字列	請求書の税コード。
サードパーティインポート ID	文字列	外部データインポートの一意の識別子。
単位	文字列	サプライヤーがこの製品を販売する単価またはレート。

請求書支払詳細インポート受信テーブル

請求書支払い詳細インポート受信 [sn_spend_intg_imp_invoice_payment_detail] ステージングテーブルには、サプライヤーに関する重要なデータが [sn_shop_invoice_payment_detail] プライマリテーブルに送信される前に一時的に保存されます。

請求書支払詳細インポート受信ステージングテーブル

次の表に、請求書支払詳細のインポート受信 [sn_spend_intg_imp_invoice_payment_detail] ステージングテーブルのフィールドを示します。

請求書支払詳細インポート受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
通貨	文字列	請求書で使用される通貨。 このフィールドは必須です。
ERP 請求書番号	文字列	ERP システム内の請求書の一意の識別子。 このフィールドは必須です。
ERP ソース	文字列	ERP の元のソースを指定します。 このフィールドは必須です。
ERP サプライヤーコード	文字列	外部サプライヤーからの ERP サプライヤーコード。 このフィールドは必須です。
支払額	10 進数	支払われる合計金額。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書支払詳細インポート受信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
		このフィールドは必須です。
支払日	文字列 (yyy-mm-dd)	支払いが完了する日付。 このフィールドは必須です。
支払方法	選択肢 例:bank_transfer/cash_payment/小切手 /credit_card /debit_card /wire_transfer	支払いが行われたモード。 このフィールドは必須です。
支払参照 ID	Alphanumeric (英数字)	支払いの詳細を追跡するための一意の ID。 このフィールドは必須です。
送金先の市区町村	文字列	支払い先の市区町村。 このフィールドは必須です。
送金先の国	文字列	支払い先の国 (ISO 3166 形式)。例:米国 このフィールドは必須です。
送金先の都道府県	文字列	支払先の都道府県。 このフィールドは必須です。
送金先の番地	文字列	支払先の番地。 このフィールドは必須です。
送金先の郵便番号	文字列	支払い先の郵便番号の住所。 このフィールドは必須です。
支払予定日	文字列 (yyyy-mm-dd)	支払いが行われる日付。 このフィールドは必須です。
サードパーティインポート ID	文字列	インポートされたデータセットの一意の識別子。

組織の税金詳細受信ステージングテーブル

組織の税金詳細受信 [sn_fcms_intg_org_tax_detail_inbound] ステージングテーブルには、組織の税金情報に関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータが組織の税金の詳細 [sn_fin_org_tax_detail] プライマリテーブルに送信されます。

組織の税金詳細受信ステージングテーブル

次の表に、組織の税金詳細受信 [sn_fcms_intg_org_tax_detail_inbound] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

組織の税金詳細受信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
組織	文字列	組織の名前。
税金 ID	文字列	組織の税金 ID。

の送信ステージングテーブル **Source-to-Pay** オペレーション

Source-to-Pay オペレーション の送信ステージングテーブルには、Source-to-Pay データが保存されてから、サードパーティの ERP システムにエクスポートされます。

の送信ステージングテーブル ソーシングと調達オペレーション

ソーシングと調達オペレーション の送信ステージングテーブルには、ソーシングおよび調達データが格納されてから、サードパーティの ERP システムにエクスポートされます。

アウトバウンドコスト割り当てステージングテーブル

送信コスト割り当て [sn_spend_intg_outbound_cost_allocation] ステージングテーブルには、ERP インテグレーターがこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできるように作成されたコスト割り当てに関する重要なデータが格納されます。

次の表に、送信コスト割り当て [sn_spend_intg_outbound_cost_allocation] ステージングテーブルのキーフィールドを示します。

注:
このテーブルの必須フィールドはありません。

アウトバウンドコスト割り当てステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
割り当て額	文字列	支出に割り当てられたコストの額。
割り当て者	文字列	コスト割り当てを金額で行うかパーセンテージで行うかを決定します。
割り当てのパーセンテージ	文字列	割り当てられたコストの割合。 このフィールドは、割り当てタイプが [パーセンテージ] に設定されている場合にのみ表示されます。
割り当てタイプ	文字列	コストをどのように割り当てるかを指定します。たとえば、[コストセンター]、[従業員クレジット]、[給与] などです。
コストセンター	文字列	この割り当てられたトランザクション金額のコストが発生するコストセンター。
コスト所有者	文字列	この割り当てられたトランザクション金額のコストが発生するユーザー。
従業員クレジット	文字列	このコスト割り当てが行われる従業員クレジットへの参照。 このフィールドは、割り当てタイプが [従業員クレジット] に設定されている場合にのみ表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アウトバウンドコスト割り当てステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
ERP 統合ステータス	文字列	ERP 統合の現在のステータス。
ERP 明細番号	文字列	ERP システムからの発注明細番号。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。発注書、受領書、請求書の統合の場合、ERP ソースはこれらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
選択された支払い件数	文字列	コスト所有者が補助金付きの購入に対して返済することを選択した支払いの数。 このフィールドは、割り当てタイプが [給与] に設定されている場合にのみ表示されます。
注文品目	文字列	コスト割り当てに関連付けられた注文明細行。
メッセージを処理しています	文字列	現在の処理ステータスを説明するメッセージ。
購入明細	文字列	コスト割り当てに関連付けられた購入明細。
条件同意日	文字列	コスト所有者が給与を源泉徴収する組織の契約条件に同意した日時。 このフィールドは、割り当てタイプが [給与] に設定されている場合にのみ表示されます。

自動翻訳

送信オーダーステージングテーブル

送信オーダー [sn_spend_intg_outbound_purchase_order] ステージングテーブルには、ERP インテグレーターがこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできるように、作成された発注書に関する重要なデータが格納されます。

次の表に、送信オーダー [sn_spend_intg_outbound_purchase_order] ステージングテーブルのキーフィールドを示します。

注:
このテーブルの必須フィールドはありません。

送信オーダーステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
一括注文終了日	日付	一括注文の終了予定日。 商品の配送日がわからない場合は、推定期間を指定し、一括注文を作成できます。
一括注文開始日	日付	一括注文の開始予定日。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

送信オーダーステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
		商品の配送日がわからない場合は、推定期間を指定し、一括注文を作成できます。
事業主	文字列	注文を行ったユーザー。
カタログ ID	文字列	発注書の各カタログの一意の識別子。
顧客 ID		発注書 (PO) の各顧客の一意の識別子。
ERP 番号	文字列	ERP システム内で生成された発注書の一意の番号
ERP ソース	文字列	発注書 (PO) のインポート元の ERP ソース。
統合ステータス	文字列	発注書統合の現在のステータス。
法人	文字列	この購入を行う法人の名前。
注文日	文字列	YYYY-MM-DD HH:MM:SS 形式の注文の日時。
注文タイプ	文字列	発注書 (PO) のタイプ。[標準] または [一括] があります。
支払条件	文字列	発注書 (PO) の合意された支払時期と支払条件。
発注書金額	文字列	発注書 (PO) の合計金額。
発注書金額通貨	文字列	発注書 (PO) の通貨。
メッセージを処理しています	文字列	発注書 (PO) の現在の処理ステータスを説明するメッセージ。
発注書 (PO) 番号	文字列	発注書 (PO) の一意の番号。
発注書ステータス	文字列	発注書 (PO) の現在のステータス。
購買グループ	文字列	発注書を作成する従業員のグループ。
購買組織	文字列	発注書を作成する組織。
サプライヤーの会社名	文字列	発注書 (PO) が生成されるサプライヤーの会社名。
サプライヤー ID	文字列	発注書 (PO) が生成されるサプライヤー ID。

送信発注品目ステージングテーブル

送信オーダーライン [sn_spend_intg_outbound_purchase_order_line] ステージングテーブルには、ERP インテグレーターがこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできるように作成された発注明細に関する重要なデータが格納されます。

次の表に、送信オーダーライン [sn_spend_intg_outbound_purchase_order_line] ステージングテーブルのキーフィールドを示します。

注:
このテーブルの必須フィールドはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

送信発注品目ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
アカウント割り当てカテゴリ	文字列	発注明細のアカウント割り当てカテゴリ。
資産カテゴリ	文字列	発注明細の資産カテゴリ。
市区町村	文字列	発注明細の市区町村。
契約番号	文字列	発注明細の契約番号。
コストセンター	文字列	発注明細のコストが発生するコストセンター。
国	文字列	発注明細の国の名前。
ABM に登録	文字列	Apple Business Manager (ABM) アカウントの発注明細を登録するオプション。
ERP 明細番号	文字列	ERP システムからの発注明細番号。
配送予定日	文字列	購入した製品の納品予定日。
GL アカウント	文字列	発注明細に関連付けられた総勘定元帳 (GL) アカウント。
統合ステータス	文字列	発注書明細行統合の現在のステータス。
場所の名前	文字列	発注明細の場所。
メーカー品番 (MPN)	文字列	顧客が購入を希望する製品のメーカーまたはパブリッシャーの一意の識別子。
モデル番号	文字列	製品の一意のモデル番号。
組織 ID	文字列	発注明細の組織 ID。
メッセージを処理しています	文字列	発注明細の現在の処理ステータスを説明するメッセージ。
製品カテゴリ	文字列	発注明細が属する製品カテゴリ。
製品名	文字列	発注明細に関連付けられた製品の名前。
製品タイプ	文字列	発注明細に関連付けられた製品のタイプ。
発注書	文字列	発注明細に関連付けられた発注書。
発注書品目番号	文字列	発注明細の行番号。
発注品目ステータス	文字列	発注明細の現在のステータス。
購入数量	文字列	発注明細の一部として購入された数量。
受信者	文字列	発注明細の受領者。
サービス終了日	文字列	サービスの終了予定日。 これは、製品タイプがサービスの場合にのみ適用されます。
サービス開始日	文字列	サービスの提供が予定されている日付。 これは、製品タイプがサービスの場合にのみ適用されます。
配送先	文字列	発注明細の出荷場所。
短いテキスト	文字列	発注明細に関する簡単な説明。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

送信発注品目ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
状況	文字列	発注明細の都道府県。
番地	文字列	発注明細の番地。
サプライヤー品番	文字列	顧客が購入を希望する製品のサプライヤーの一意の識別子。
単位	文字列	顧客が製品を購入するレートの単位。
単価	文字列	個々のユニットの価格が購入されます。
単価通貨	文字列	注文が行われる通貨。
郵便番号	文字列	発注明細の郵便番号。

送信受領書ステージングテーブル

送信受領書 [sn_spend_intg_outbound_receipt] ステージングテーブルには、作成された受領書に関する重要なデータが格納されるため、ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

次の表に、送信受領書 [sn_spend_intg_outbound_receipt] ステージングテーブルの主要なフィールドを示します。

注:
このテーブルの必須フィールドはありません。

送信受領書ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ERP 番号	文字列	受領書に対して ERP システム内で生成された一意の番号。
ERP ソース	文字列	受領書のインポート元の ERP ソース。ERP ソースは、これらのレコードに関連付けられた法人によって決定されます。
統合ステータス	文字列	受領書統合の現在のステータス。
マイルストーン	文字列	受領書に関連付けられたマイルストーン。
受領した割合	文字列	受けたサービスの割合。 このフィールドは、サービス受領書に対してのみ表示されます。
メッセージを処理しています	文字列	受領書の現在の処理ステータスを説明するメッセージ。
発注書品目番号	文字列	製品の受領が確認される発注明細番号。
発注書品目 Sys ID	文字列	受領書の発注明細 **Sys_id** 。
受領済み数量	文字列	受領書の一部として受領された製品の数量。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

送信受領書ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
受領書番号	文字列	受領書の一意の番号。
受領書ステータス	文字列	受領書の現在のステータス。 ステータスフィールドは、ERP Integration プラグインがインストールされている場合にのみ表示されます。
受領書タイプ	文字列	商品タイプに基づく受領書のタイプ。たとえば、[物品受領書] や [サービス受領書] などです。
サプライヤー製品	文字列	受領書が生成されるサプライヤー製品。

サードパーティ登録送信ステージングテーブル

サードパーティ登録 [sn_spend_intg_third_party_registration] 送信ステージングテーブルには、ERP インテグレーターがサードパーティ ERP システムにデータをエクスポートできるように作成されたサードパーティ登録に関する重要なデータが保存されます。

サードパーティ登録送信ステージングテーブル

次の表に、サードパーティ登録 [sn_spend_intg_third_party_registration] 送信ステージングテーブルのキーフィールドを示します。

サードパーティ登録送信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
複数の場所の注文を許可	ブール	サプライヤーは、複数の場所に配送するために出荷の分割を許可します。
発注書のリビジョンを許可	ブール	サプライヤーは、確認後に発注書の修正を許可します。
顧客 ID	文字列	顧客に対する一意の識別子。
可用性の更新のインポート	ブール	サプライヤーは可用性の更新をインポートできます。
カタログのインポート	ブール	サプライヤーは価格と入手性が含まれたカタログをインポートできます。
請求書のインポート	ブール	サプライヤーは請求書をインポートできます。
価格更新のインポート	ブール	サプライヤーは価格更新をインポートできます。
出荷のインポート	ブール	サプライヤーは出荷をインポートできます。
注文を転記	ブール	サプライヤーは注文を転記できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サードパーティ登録送信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
プロバイダー名	文字列	サプライヤーに対する一意の識別子。
パンチアウト接続タイプ	文字列	パンチアウト接続タイプ: • 開始 URL:パンチアウト購入を開始するための送信 URL。 • 注文要求 URL:注文を要求するための送信 URL。 • 注文確認 URL:サードパーティサイトからの注文確認データの受信 URL。 • 出荷確認 URL:サードパーティサイトからの出荷確認データの受信 URL。
パンチアウト接続 URL	URL	パンチアウト認証情報を持つパンチアウトグループメンバーの一意の URL (特に開始 URL と注文要求 URL 接続タイプ)。
パンチアウト認証情報	参照	パンチアウトグループメンバーの一意の認証情報のセット。
パンチアウトグループ	参照	購入者、調達スペシャリスト、承認者など、このパンチアウトサプライヤーグループに関与するユーザーまたはメンバー。
サプライヤー	参照	ServiceNow レコード内のサプライヤーの名前。

サードパーティモデルマッピング送信ステージングテーブル

サードパーティモデルマッピング [sn_spend_intg_third_party_category_map] 送信ステージングテーブルには、ERP インテグレーターがこのデータをサードパーティ ERP システムにエクスポートできるように作成されたサードパーティモデルマッピングに関する重要なデータが格納されます。

サードパーティモデルマッピング送信ステージングテーブル

次の表に、サードパーティモデルマッピング [sn_spend_intg_third_party_category_map] 送信ステージングテーブルのキーフィールドを示します。

サードパーティモデルマッピング送信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
製品モデル	参照	製品モデルの名前。これはカタログアイテムに必要です。
サードパーティカテゴリ	参照	サードパーティが属するカテゴリの名前。

の送信ステージングテーブル サプライヤーライフサイクルオペレーション

サプライヤーライフサイクルオペレーション の送信ステージングテーブルには、サードパーティの ERP システムにエクスポートされる前にサプライヤーデータが保存されます。

サプライヤー連絡先送信ステージングテーブル

サプライヤー連絡先送信 [sn_spend_intg_supplier_contact_outbound] ステージングテーブルには、サプライヤー連絡先に関する重要なデータが一時的に保存されるため、ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー連絡先送信ステージングテーブル

次の表に、サプライヤー連絡先送信 [sn_spend_intg_supplier_contact_outbound] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

サプライヤー連絡先送信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
アクティブ	文字列	サプライヤー連絡先がアクティブかどうかを示します。
アバター	文字列	サプライヤー連絡先のアバターを表示します。
建物	文字列	サプライヤー連絡先の建物の名前。
勤務先電話	文字列	サプライヤー連絡先の勤務先電話番号。
市区町村	文字列	サプライヤー連絡先の市区町村の名前。
会社	文字列	サプライヤー連絡先がリンクされている会社の名前。
コストセンター	文字列	サプライヤー連絡先のコストが発生するコストセンター。
国	文字列	サプライヤー連絡先の国の名前。
国コード	文字列	サプライヤー連絡先の国コード。
日付形式	文字列	サプライヤー連絡先の日付形式 (YYYY-MM-DD)。
部門	文字列	サプライヤー連絡先の部門。
部門	文字列	サプライヤー連絡先の部門。
メール	文字列	サプライヤー連絡先のメールアドレスです。
従業員番号	文字列	サプライヤー連絡先の従業員番号。
ファックス	文字列	サプライヤー連絡先のファックス番号。
名	文字列	サプライヤー連絡先の名 (ファーストネーム) です。
性別	文字列	サプライヤー連絡先の性別。
電話 (自宅)	文字列	サプライヤー連絡先の自宅電話番号
統合ステータス	文字列	サプライヤー連絡先統合の現在のステータス。
職務コード	文字列	サプライヤー連絡先のジョブコード。
姓	文字列	サプライヤー連絡先の姓。
場所	文字列	サプライヤー連絡先の場所。
マネージャー	文字列	サプライヤー連絡先のマネージャーの名前。
ミドルネーム	文字列	サプライヤー連絡先のミドルネーム。
携帯電話	文字列	サプライヤー連絡先の携帯電話番号。
名前	文字列	サプライヤー連絡先の名前。
メモ	文字列	サプライヤー連絡先に関するメモ。
組織	文字列	サプライヤー連絡先の組織名。
その他の電話	文字列	サプライヤー連絡先のその他の電話番号。
写真	文字列	サプライヤー連絡先の写真。
敬称	文字列	サプライヤー連絡先のプリフィックス。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サプライヤー連絡先送信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
主要連絡先	文字列	サプライヤー連絡先のプライマリ連絡先担当者。
登録ステータス	文字列	サプライヤー連絡先の現在の登録ステータス。
時間形式	文字列	サプライヤー連絡先の時間形式 (HH: MM: SS)。
タイムゾーン	文字列	サプライヤー連絡先のタイムゾーン。
タイトル	文字列	サプライヤー連絡先の指定された役職。
ユーザー ID	文字列	サプライヤー連絡先を識別するユーザー ID です。
郵便番号	文字列	サプライヤー連絡先の郵便番号。

サプライヤー法人マッピング送信ステージングテーブル

サプライヤー法人マッピング送信 [sn_fcms_intg_supplier_legal_entity_outbound] ステージングテーブルには、サプライヤーの法人に関する重要なデータが一時的に保存されるため、ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

サプライヤー法人マッピング送信ステージングテーブル

次の表に、サプライヤー法人マッピング送信 [sn_fcms_intg_supplier_legal_entity_outbound] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

サプライヤー法人マッピング送信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
アクティブ	文字列	サプライヤー法人がアクティブかどうかを示します。
銀行の詳細	文字列	サプライヤー法人の銀行の詳細。
ドメイン	文字列	サプライヤー法人のドメイン名。
ERP 会社コード	文字列	ERP システム内の法人の会社コード。
ERP ソース	文字列	組織が使用する ERP ソース。
総勘定元帳アカウント	文字列	資本費または運営費が計上されるアカウント。
支払いを保留	文字列	サプライヤーに対する請求書支払いが保留中であることを示します。
転記を保留	文字列	サプライヤーに対する請求書転記が保留中であることを示します。
統合ステータス	文字列	サプライヤー法人統合の現在のステータス。
法人	文字列	サプライヤーの法人の名前。
オンボーディング済み	文字列	ユーザーがオンボーディングプロセスを完了したかどうかを示します。
支払方法	文字列	サプライヤー法人が希望する支払方法。
支払条件	文字列	サプライヤー法人への支払いの合意された時期と条件。
メッセージを処理しています	文字列	現在の処理ステータスを説明するメッセージ。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー法人マッピング送信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
送金先の市区町村	文字列	支払い先の市区町村。
送金先の国	文字列	支払い先の国。
送金先の都道府県	文字列	支払先の都道府県。
送金先の番地	文字列	支払先の番地。
送金先の郵便番号	文字列	支払先の郵便番号。
サプライヤー	文字列	サプライヤーの名前です。

サプライヤーの場所の送信ステージングテーブル

サプライヤーの場所送信 [sn_spend_intg_supplier_location_outbound] ステージングテーブルには、サプライヤーの地理的な場所に関する重要なデータが格納されるため、ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

サプライヤーの場所の送信ステージングテーブル

次の表に、サプライヤーの場所送信 [sn_spend_intg_supplier_location_outbound] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

サプライヤーの場所の送信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
カテゴリ	文字列	サプライヤー場所のカテゴリ。
市区町村	文字列	サプライヤーの市区町村の名前。
会社	文字列	サプライヤーがリンクされている会社の名前。
連絡先	文字列	サプライヤー所在地の連絡先の詳細。
座標の取得日時	文字列	サプライヤー所在地の座標。
国	文字列	サプライヤーの国の名前。
複製	文字列	サプライヤーの場所が重複しているかどうかを示します。
ERP 会社コード	文字列	ERP システム内のサプライヤー所在地の会社コード。
ERP ソース	文字列	データのインポート元の ERP ソース。
一意の外部 ID	文字列	サプライヤーの場所に対して生成された一意の外部 ID 番号。
FAX	文字列	サプライヤー事業所のファックス番号。
フルネーム	文字列	サプライヤーの場所のフルネーム。
統合ステータス	文字列	サプライヤー場所統合の現在のステータス。
緯度経度エラー	文字列	サプライヤーの所在地で緯度または経度のエラーがあるかどうかを示します。
緯度	文字列	サプライヤー所在地の緯度。
場所のソース	文字列	サプライヤーの場所のソース。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーの場所の送信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
勤務地タイプ	文字列	サプライヤーの場所のタイプ。
経度	文字列	サプライヤーの場所の経度。
管理担当者グループ	文字列	サプライヤーの場所を管理するグループの名前。
名前	文字列	サプライヤーの場所の名前。
親	文字列	サプライヤー所在地の親組織。
電話	文字列	サプライヤー所在地の電話番号。
電話回線領域	文字列	場所の電話テリトリの名前。
プライマリ	文字列	サプライヤーの場所のプライマリ連絡先の名前。
プライマリロケーション	文字列	サプライヤーの主要所在地の名前。
メッセージを処理しています	文字列	現在の処理ステータスを説明するメッセージ。
都道府県	文字列	サプライヤーの場所の州/都道府県の名前。
倉庫	文字列	サプライヤー場所のストックルームの詳細。
番地	文字列	サプライヤー所在地の番地。
タイムゾーン	文字列	サプライヤー所在地のタイムゾーン。
郵便番号	文字列	サプライヤー所在地の郵便番号。

サプライヤー送信ステージングテーブル

サプライヤー送信 [sn_spend_intg_outbound_supplier] ステージングテーブルにはサプライヤーに関する重要なデータが格納されるため、ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

サプライヤー送信ステージングテーブル

次の表に、サプライヤー送信 [sn_spend_intg_outbound_supplier] ステージングテーブルのフィールドを示します。

サプライヤー送信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ABA ルーティング番号	文字列	銀行および金融機関を識別するために使用される一意の 9 桁の番号
口座番号	文字列	サプライヤーの口座番号
アクティブ	文字列	サプライヤー支払レコードが有効かどうかを示します。
口座の受取人名	文字列	サプライヤーのアカウントの受取人の名前。
BSB コード	文字列	Bank State Branch (BSB) は、オーストラリアの銀行コードとそれに関連する支店を識別するために使用される 6 桁の番号です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー送信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
市区町村	文字列	サプライヤーの所在地の市区町村。
国	文字列	サプライヤーの所在地の国。
ERP 会社コード	文字列	ERP システム内のサプライヤーの会社コード。
ERP ソース	文字列	組織が使用する ERP ソース。
FAX 番号	ph_number	ドキュメントの送信に使用できるサプライヤーのファックス番号。
総勘定元帳アカウント	文字列	サプライヤーの買掛金調整勘定。
IFSC コード	文字列	サプライヤーのアカウント番号の IFSC コード。
統合ステータス	文字列	統合プロセスのステータス。 アウトバウンド統合は、統合ステータスが [新規] の場合にのみ成功したと見なされます。 このフィールドは必須です。
法人	文字列	サプライヤーの法人の名前。
正式名	文字列	サプライヤーの正式名 このフィールドは必須です。
オフボーディング日付	glide_date	サプライヤーが組織を退職した日付。
オンボーディング済み	文字列	サプライヤーが ERP システムにオンボーディングされているかどうかを示します。
支払条件	文字列	サプライヤーへの支払いの合意された時期と条件。
電話番号	文字列	サプライヤーの電話番号。 このフィールドは必須です。
プライマリ電話番号	ph_number	サプライヤー組織のプライマリ連絡先の電話番号。
メッセージを処理しています	文字列	現在の処理ステータスを説明するメッセージ。
都道府県	文字列	サプライヤーの所在地の都道府県。
番地	文字列	サプライヤーの所在地の番地。
郵便番号	文字列	サプライヤーの所在地の郵便番号。

サプライヤー支払送信ステージングテーブル

サプライヤー支払送信 [sn_spend_intg_supplier_payment_outbound_stage] ステージングテーブルには、サプライヤーの支払情報に関する重要なデータが一時的に保存されるため、ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー支払送信ステージングテーブル

次の表に、サプライヤー支払送信 [sn_spend_intg_supplier_payment_outbound_stage] ステージングテーブルの必須フィールドを示します。

サプライヤー支払送信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ABA ルーティング番号	文字列	銀行および金融機関を識別するために使用される一意の 9 桁の番号
口座番号	文字列	サプライヤー支払の受取人の口座番号。
アクティブ	文字列	サプライヤーがアクティブかどうかを示します。
銀行の識別番号	文字列	サプライヤー支払の銀行識別番号。
銀行	文字列	サプライヤー支払いの銀行の名前。
口座の受取人名	文字列	サプライヤー支払いの口座の受取人名。
支店コード	文字列	サプライヤー支払の支店コード。
BSB コード	文字列	Bank State Branch (BSB) は、オーストラリアの銀行コードとそれに関連する支店を識別するために使用される 6 桁の番号です。
国	文字列	サプライヤーの国の名前。
通貨	文字列	特定の国で使用される 3 桁の ISO 通貨コード。
ドメイン	文字列	サプライヤーのドメイン名。
ERP 会社コード	文字列	ERP システム内の法人の会社コード。
ERP ソース	文字列	組織が使用する ERP ソース。
IBAN	文字列	国際的な支払いに使用される国際銀行口座番号
IFSC コード	文字列	Indian Financial System Code (IFSC) は、インドでのオンライン資金振替取引に使用される固有の 11 桁の英数字コードです。
統合ステータス	文字列	サプライヤー支払統合の現在のステータス。
プライマリ	文字列	このアカウントがプライマリアカウントであるかどうかを示します。
メッセージを処理しています	文字列	現在の処理ステータスを説明するメッセージ。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー支払送信ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
ソートコードまたは輸送コード	文字列	サプライヤーの銀行のソートコードまたは輸送コード。
サプライヤー	文字列	支払情報の対象となるサプライヤーの名前。
SWIFT コード	文字列	サプライヤーの銀行の銀行識別子コード (SWIFT コードとも呼ばれます)。

の送信ステージングテーブル 買掛金オペレーション

買掛金オペレーション の送信ステージングテーブルには、請求書データが保存されてから、サードパーティの ERP システムにエクスポートされます。

組織の税金詳細送信ステージングテーブル

組織の税金詳細送信 [sn_spend_intg_outbound_tax_detail] ステージングテーブルには、組織の税金情報に関する重要なデータが保存されるため、ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

組織の税金詳細送信ステージングテーブル

次の表に、組織の税金の詳細送信 [sn_spend_intg_outbound_tax_detail] ステージングテーブルのフィールドを示します。

組織の税金詳細送信ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
アクティブ	文字列	組織またはサプライヤーの税務登録ステータス。
国	文字列	国の名前。
統合ステータス	文字列	統合プロセスのステータス。
組織	文字列	組織の名前。 このフィールドは必須です。
プロセスメッセージ	文字列	特定のプロセスに関連する情報を格納するフィールドについて説明します。
都道府県	文字列	サプライヤーまたは組織の詳細が登録されている州または県の名前。
税金 ID	文字列	組織の税金 ID。 このフィールドは必須です。

送信請求書ステージングテーブル

送信請求書 [sn_spend_intg_outbound_invoice] ステージングテーブルには、請求書に関する重要なデータが格納されます。ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

送信請求書ステージングテーブル

次の表に、送信請求書 [sn_spend_intg_outbound_invoice] ステージングテーブルの必須フィールドとオプションフィールドの両方を示します。

送信請求書ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
請求済み金額	文字列	請求書の合計金額。
事業主	文字列	請求書を所有する個人またはグループ。
通貨	文字列	請求書に関連付けられた通貨形式。
デフォルトの税コード	参照	請求書金額合計に課されるデフォルトの税コード。
デフォルトの税コード：廃止	文字列	請求書の税コードが廃止されたかどうかを示します。
デフォルトの税管轄コード	文字列	税コードの納付先の管轄。
割引	文字列	請求書金額に適用される割引。
ERP 番号	文字列	ERP システム内で生成された発注書の一意の番号
ERP 転記日	文字列	請求書が ERP システムに転記された日付。
ERP ソース	文字列	請求書が転記されるターゲット ERP。
最終税	文字列	請求書金額に対する最終税。
統合ステータス	文字列	送信請求書統合プロセスの現在のステータス。
請求書日付	文字列	当該請求書が作成された日付
請求書ステータス	文字列	この請求書の現在のステータス。
請求書タイプ	文字列	処理する請求書のタイプ。 **注:** 買掛金オペレーションでは、 **PO** 請求書 タイプと 非 **PO** 請求書タイプの請求書がサポートされています。
法人	参照	この請求書の費用を負担する内部法人。
番号	文字列	請求書を一意に識別する自動生成番号。
元の請求書	文字列	サプライヤーによって作成された一意の請求書番号。
その他の課金	文字列	請求書金額に適用されるその他の課金。
支払条件	参照	製品およびサービスの支払いを行う方法とタイミング。
メッセージを処理しています	文字列	現在の処理ステータスを説明するメッセージ。
発注書	参照	この請求書に関連付けられた発注書。
送金先の市区町村	文字列	支払い先の市区町村。
送金先の国	参照	支払い先の国。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

送信請求書ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
送金先の都道府県	文字列	支払先の都道府県。
送金先の番地	文字列	支払先の番地。
送金先の郵便番号	文字列	支払先の郵便番号。
配送元の市区町村	文字列	発注書の品目の配送元の市区町村。
配送元の国	参照	発注書の品目の配送元の国。
配送元の都道府県	文字列	発注書の品目の配送元の都道府県。
配送元の番地	文字列	発注書の品目の配送元の番地。
配送元の郵便番号	文字列	発注書の品目の配送元の郵便番号。
配送先の市区町村	文字列	発注書の品目の配送先の市区町村。
配送先の国	文字列	発注書の品目の配送先の国。
配送先の都道府県	文字列	発注書の品目の配送先の都道府県。
配送先の番地	文字列	発注書の品目の配送先の番地。
配送先の郵便番号	文字列	発注書の品目の配送先の郵便番号。
送料	文字列	請求書に発生した配送料。
小計	文字列	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。
サプライヤー	参照	商品またはサービスを提供するサプライヤー
サプライヤー請求書番号	文字列	サプライヤー請求書の請求書番号。
税額	文字列	請求書金額に適用される税率。

自動翻訳

請求書エラーのステージングテーブル

請求書エラー [sn_spend_intg_import_error] ステージングテーブルには、エラーに関する重要なデータが一時的に保存されてから、このデータがプライマリテーブルに送信されます。

請求書エラーのステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー請求書番号	文字列	サプライヤーによって作成された一意の請求書番号。
サプライヤー請求書明細行番号	文字列	サプライヤー請求書の各品目の一意の識別子。
受注番号	文字列	顧客の購入の一意の識別子。
受注項目番号	文字列	販売注文の各品目の一意の識別子。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

送信請求書項目ステージングテーブル

送信請求書明細 [sn_spend_intg_outbound_invoice_line] ステージングテーブルには、重要な請求書明細データが格納されます。ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

送信請求書項目ステージングテーブル

次の表に、送信請求書明細行 [sn_spend_intg_outbound_invoice_line] ステージングテーブルの必須フィールドとオプションフィールドの両方を示します。

送信請求書項目ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
コストセンター	参照	請求書が生成される対象のコストセンター。
ERP 明細番号	文字列	ERP システム内で生成された発注明細の一意の識別子。
ERP ソース	文字列	請求書が転記されるターゲット ERP。
最終税	文字列	請求書金額に対する最終税。
GL アカウント	参照	請求書の生成に使用する口座。
統合ステータス	文字列	送信請求書項目統合プロセスの現在のステータス。
請求書	参照	購入者とサプライヤー間の購入を追跡するために使用されるトランザクションレコード。
請求書項目ステータス	文字列	この請求書明細行の現在のステータス。
請求対象の項目金額	文字列	請求書明細行の合計金額。
明細の説明	文字列	請求書の品目の説明。
項目数量	文字列	請求されたアイテムの数。
項目単価	文字列	請求書の項目の単価。
番号	文字列	請求書を一意に識別する自動生成番号。
メッセージを処理しています	文字列	現在の処理ステータスを説明するメッセージ。
発注書 (PO) 明細	参照	この請求金額に関連する購入明細。
配送先の市区町村	文字列	発注書の品目の配送先の市区町村。
配送先の国	参照	発注書の品目の配送先の国。
配送先の都道府県	文字列	発注書の品目の配送先の都道府県。
配送先の番地	文字列	発注書の品目の配送先の番地。
配送先の郵便番号	文字列	発注書の品目の配送先の郵便番号。
小計	文字列	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。
サプライヤー品番	文字列	サプライヤー製品のサプライヤー品番。
税額	文字列	請求書金額に適用される税率。
税コード	参照	請求書の税コード。
税コード：廃止	文字列	請求書の税コードが廃止されたかどうかを示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

送信請求書項目ステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
税管轄コード	文字列	税コードの納付先の管轄。
単位	参照	サプライヤーがこの製品を販売する単位またはレート。

送信請求書税項目ステージングテーブル

送信請求書税明細 [sn_spend_intg_outbound_invoice_tax_line] ステージングテーブルには、重要な請求書明細データが格納されます。ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

送信請求書税項目ステージングテーブル

次の表に、送信請求書税明細行 [sn_spend_intg_outbound_invoice_tax_line] ステージングテーブルの必須フィールドとオプションフィールドの両方を示します。

送信請求書税項目ステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
最終税	文字列	この請求書に対して支払われた最終税額。
統合ステータス	文字列	送信請求書税項目統合プロセスの現在のステータス。
請求書	参照	この税が適用される請求書。
請求書明細行	参照	税が適用される請求書明細行。
番号	文字列	税明細行を識別する一意のシステム生成番号。
メッセージを処理しています	文字列	現在の処理ステータスを説明するメッセージ。
サプライヤー税	文字列	サプライヤーが請求する税額。
サプライヤー税率	文字列	サプライヤーが請求する税率。
税タイプ	参照	請求書に適用される税のタイプ。
課税対象額	文字列	請求書に適用される税額。

Source-to-Pay 統合フレームワーク変換マップとサブフロー

変換マップは、受信ステージングテーブルから Source-to-Pay プライマリデータテーブルに Source-to-Pay データを変換します。サブフローは、ソースから支払いまでのデータを送信ステージングテーブルからサードパーティの ERP システムに移動します。

変換マップ

次の変換マップは、受信ステージングテーブルから Source-to-Pay プライマリデータテーブルに Source-to-Pay データを変換します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

変換マップの詳細

変換マップ	説明
製品モデルをロード	製品モデルデータをsn_fcms_intg_cmdb_model_stageステージングテーブルからcmdb_modelプライマリテーブルに変換します。
サービスモデルをロード	サービスモデルデータをsn_fcms_intg_cmdb_service_model_stageステージングテーブルからcmdb_service_product_modelプライマリテーブルに変換します。
通常の所在地	通常の所在地データをsn_fcms_intg_cmn_location_stageステージングテーブルからcmn_locationプライマリテーブルに変換します。
マスターデータコストセンター	コストセンターデータをsn_fcms_intg_imp_cost_centerステージングテーブルからcmn_cost_centerプライマリテーブルに変換します。
ロード部門	部門データをsn_fcms_intg_department_stageステージングテーブルからcmn_departmentプライマリテーブルに変換します。
ERP プラントの住所	ERP プラントの住所データをsn_fcms_intg_erp_plant_address_mapping_stageステージングテーブルからsn_fcms_intg_erp_plant_address_mappingプライマリテーブルに変換します。
FX 通貨のロード	FX 通貨データをsn_fcms_intg_fx_currency_stageステージングテーブルからsn_fin_fx_currencyプライマリテーブルに変換します。
FX レートのロード	FX レートデータをsn_fcms_intg_fx_rate_stageステージングテーブルからsn_fin_fx_rateプライマリテーブルに変換します。
GL アカウントロードデータ	GL アカウントデータをsn_fcms_intg_gl_account_stageステージングテーブルからsn_fin_gl_accountプライマリテーブルに変換します。
コスト割り当てステージ	コスト割り当てデータをsn_spend_intg_imp_cost_allocationステージングテーブルからsn_shop_cost_allocationプライマリテーブルに変換します。
注文ステージ	発注書データをsn_fcms_intg_imp_orderステージングテーブルからsn_shop_purchase_orderプライマリテーブルに変換します。
注文品目ステージ	発注明細データをsn_fcms_intg_imp_order_lineステージングテーブルからsn_shop_purchase_order_lineプライマリテーブルに変換します。
受領書ステージ	受領書データをsn_fcms_intg_imp_receiptステージングテーブルからsn_shop_receiptプライマリテーブルに変換します。法人の変換:
法人の変換	法人データをsn_fcms_intg_legal_entity_stageステージングテーブルからsn_fin_legal_entityプライマリテーブルに変換します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

変換マップの詳細 (続く)

変換マップ	説明
支払条件をロード	支払条件データをsn_fcms_intg_payment_term_stageステージングテーブルからsn_shop_payment_termプライマリテーブルに変換します。
オフィス所在地の変換	オフィス所在地データをsn_fcms_intg_office_location_stageステージングテーブルからsn_shop_office_locationプライマリテーブルに変換します。
製品カテゴリをロード	製品カテゴリデータをsn_fcms_intg_cmdb_model_category_stageステージングテーブルからcmdb_model_categoryプライマリテーブルに変換します。
マスターデータ購入エンティティ	購入エンティティデータをsn_fcms_intg_imp_purchase_entityステージングテーブルからsn_fin_purchasing_entityプライマリテーブルに変換します。
サプライヤー製品をロード	サプライヤー製品データをsn_spend_intg_supplier_product_stageステージングテーブルからsn_shop_supplier_productプライマリテーブルに変換します。
サプライヤー連絡先詳細を変換	サプライヤー連絡先詳細データをsn_fcms_intg_supplier_contact_inboundステージングテーブルからvm_vdr_contactプライマリテーブルに変換します。
マスターデータサプライヤー	サプライヤーデータをsn_fcms_intg_imp_supplierステージングテーブルからsn_fin_supplierプライマリテーブルに変換します。
法人マッピングデータのロード	サプライヤー法人データをsn_fcms_intg_supplier_legal_entity_inboundステージングテーブルからsn_fin_supplier_detailプライマリテーブルに変換します。
サプライヤー住所情報のロード	サプライヤーの場所データをsn_fcms_intg_supplier_location_inboundステージングテーブルからsn_slm_m2m_locationプライマリテーブルに変換します。
サプライヤー支払を変換	サプライヤー支払データをsn_fcms_intg_supplier_payment_inbound_stageステージングテーブルからsn_fin_supplier_paymentプライマリテーブルに変換します。
請求書のインポート	請求書の詳細をsn_spend_intg_imp_invoiceステージングテーブルからsn_shop_invoiceプライマリテーブルに変換します。
請求書項目のインポート	請求書明細の詳細をsn_spend_intg_imp_invoice_lineステージングテーブルからsn_shop_invoice_lineプライマリテーブルに変換します。
請求書支払詳細インポート	請求書の支払詳細をsn_spend_intg_imp_invoice_payment_detailステージングテーブルからsn_shop_invoice_payment_detailプライマリテーブルに変換します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

変換マップの詳細 (続く)

変換マップ	説明
組織の税金詳細を変換	組織の税金詳細データをsn_fcms_intg_org_tax_detail_inboundステージングテーブルからsn_fin_org_tax_detailプライマリテーブルに変換します。

サブフロー

次のサブフローは、ソースから支払いまでのデータを送信ステージングテーブルからサードパーティの ERP システムに移動します。

サブフローの詳細

サブフロー	説明
送信テーブルにコスト割り当てを作成	コスト割り当てデータをsn_shop_cost_allocationプライマリテーブルからsn_spend_intg_outbound_cost_allocationステージングテーブルに移動します。
送信オーダーテーブルに発注書を作成	発注書データをsn_shop_purchase_orderプライマリテーブルからsn_spend_intg_outbound_purchase_orderステージングテーブルに移動します。
送信発注品目テーブルに購入品目を作成	発注明細データをsn_shop_purchase_order_lineプライマリテーブルからsn_spend_intg_outbound_purchase_order_lineステージングテーブルに移動します。
送信テーブルの受領書を作成/更新	受領書データをsn_shop_receiptプライマリテーブルからsn_spend_intg_outbound_receiptステージングテーブルに移動します。
トリガーサプライヤー連絡先からサプライヤー連絡先送信を更新 サプライヤー連絡先	サプライヤー連絡先詳細データをvm_vdr_contactプライマリテーブルからsn_spend_intg_supplier_contact_outboundステージングテーブルに移動します。
法人マッピングからサプライヤー法人の詳細を更新	サプライヤー法人データをsn_fin_supplier_detailプライマリテーブルからsn_fcms_intg_supplier_legal_entity_outboundステージングテーブルに移動します。
M2M 場所からサプライヤーの場所を更新 (送信)	サプライヤーの場所データをsn_slm_m2m_locationプライマリテーブルからsn_spend_intg_supplier_location_outboundステージングテーブルに移動します。
トリガーサプライヤーからサプライヤー送信を更新 サプライヤー	サプライヤーデータをsn_fin_supplierプライマリテーブルからsn_spend_intg_outbound_supplierステージングテーブルに移動します。
サプライヤー支払を更新 トリガー支払から送信	サプライヤー支払データをsn_fin_supplier_paymentプライマリテーブルからsn_spend_intg_supplier_payment_outbound_stageステージングテーブルに移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サブフローの詳細 (続く)

サブフロー	説明
トリガー税詳細から送信した税詳細を更新	組織の税金詳細データをsn_fin_org_tax_detailプライマリテーブルからsn_spend_intg_outbound_tax_detailステージングテーブルに移動します。

ステージングテーブルの統合エラー

ターゲット ERP ソースによって発生した統合エラーは、システム生成の統合エラータスク (送信統合エラー) の形式で記録されます。Source-to-Pay ワークスペースの [タスク] 領域で、調達と調達オペレーション、サプライヤーライフサイクルオペレーション、および買掛金オペレーションに関連付けられた統合タスクを表示できます。

統合エラーは次のように分類されます。

- アウトバウンド統合 エラー - アウトバウンドステージングレコードが実行され、エラーが原因でターゲット ERP ソースのサブフローが失敗した場合に発生します。例:接続エラー。サブフローは、送信ステージングテーブルの [メッセージを処理 しています] フィールドのエラーメッセージを自動更新し、[統合ステータス] を [エラー] に設定します。誤ったレコードのエラータスクが自動作成され、スペシャリストに自動アサインされます。
- 受信統合エラー:マスターフローまたは ERP サブフローのエラーが原因で、受信フローがターゲット ERP ソースからプライマリデータを取得できなかった場合に発生します。受信ステージングテーブルの [エラー] フィールドは、適切なエラーメッセージで自動更新されます。

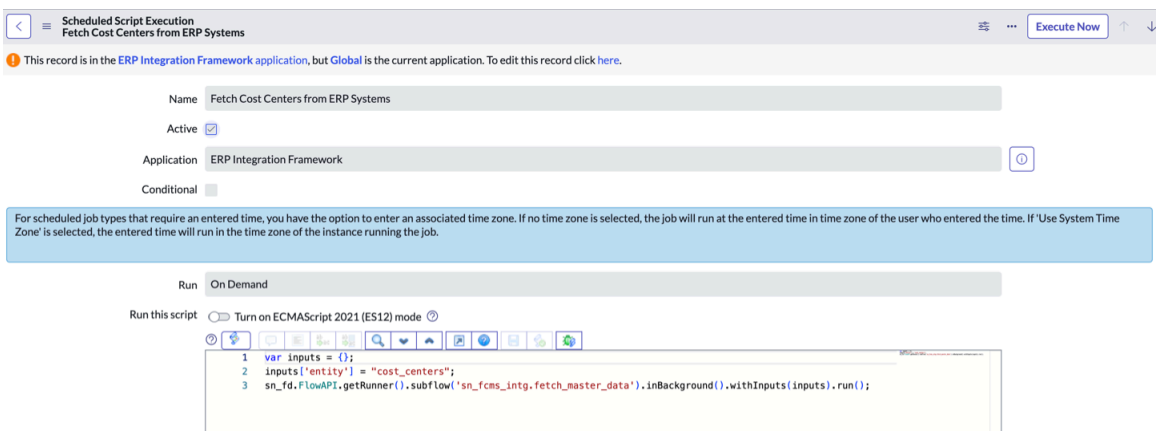
スペシャリストは、統合エラーを修正した後、統合アクティビティを再開できます。一括レコードは、スケジュール済みジョブによって統合されます。

プライマリデータをフェッチするスケジュール済みジョブ

オンデマンドジョブを特定の時間間隔で実行して、さまざまな ERP ソースから ServiceNow にプライマリデータをフェッチするようにスケジュールできます。

ERP 統合を開始する前に、sn_fcms_intg_serviceテーブルを使用してターゲット ERP ソースの統合サービスレコードを構成する必要があります。sn_fcms_intg_serviceテーブルは、サブフローとターゲット ERP ソース間のマッピングテーブルです。統合サービスレコードの作成の詳細については、「 統合サービスレコードを作成」を参照してください。

スケジュール済みジョブは、スクリプトを使用してエンティティに対して設定されます。例:ERP システムからコストセンターをフェッチします。スクリプトを使用したスケジュール済みジョブの構成の詳細については、「 Automatically run a script of your choosing 」を参照してください。スクリプトは、次の図に示すように、エンティティに関連付けられているサブフローを呼び出します。サブフローは、統合サービステーブルにリストされているアクティブなエンティティまたは ERP ソース構成 (オプション) をクエリします。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スケジュール済みジョブは、次のエンティティに対して実行されます。

- コストセンター
- 支払条件
- 法人
- プラント/住所
- GL アカウント
- 購買組織
- 製品カテゴリ/製品モデル (品目グループ/品目番号)
- 通貨
- 部門
- サプライヤー
- FX 通貨レート

統合サービスレコードを作成

sn_fcms_intg_serviceテーブルを使用して、エンティティの統合サービスレコードを作成します。

始める前に
必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

手順

1. 移動先 統合サービス.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. 統合サービスレコードのフィールドに入力します。

統合サービスレコード

フィールド	説明
エンティティ	スケジュール済みジョブを構成するエンティティのタイプ。
ERP ソース構成	エンティティにマッピングされた ERP ソース。
サブフロー	プライマリデータをフェッチするために使用されるサブフロー。
プロパティ	ERP サブフローからデータをフェッチするために使用されるフィルター条件。例:フルプルでは、統合サービスレコードに JSON が作成され、ERP サブフローに渡されてデータがフェッチされます。
アクティブ	インタラクションサービスのステータス。デフォルトでは、このチェックボックスは非アクティブです。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
ERP ソース構成で、アクティブなエンティティのジョブを実行します。

スケジュール済みジョブを実行する

アドホックスケジュール済みジョブを実行して、ターゲット ERP ソースからエンティティのプライマリデータをフェッチします。

始める前に
必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

このタスクについて
ERP ソースターゲットの true エンティティでオンデマンドのスケジュール済みジョブを実行し、プライマリデータをフェッチします。エンティティ受信テーブルに自動入力します。

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス **- ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. スケジュール済みジョブを実行する ERP ソースを選択します。
3. **[Integration Services**] >ジョブの実行] を選択します。
   フェッチサービスは、スケジュールどおりに自動的に実行されます。
   エンティティ受信テーブルにはプライマリデータが入力されます。

プライマリデータの統合

すべてのプライマリデータは、構成可能なスケジュール設定済みジョブ [消費量プライマリデータをフェッチ (Fetch Spend Primary Data)] に基づいて同期されます。サプライヤープライマリデータの場合、ERP で更新が行われると、スケジュール済みジョブがトリガーされていなくても、Source-to-Pay (S2P) と同期されます。

資産カテゴリと品目グループマッピングテーブルも、同じスケジュール設定済みジョブによって設定されます。ただし、アドレスマッピングテーブルは手動で入力する必要があります。調達アドミニストレーターは、初期ロード時にそれぞれのマッピングテーブルに S2P モデルカテゴリと資本計上ポリシーを手動で入力する必要があります。

固定資産の統合

固定資産は、資本計上ポリシー基準が満たされると、発注書の作成時に Source-to-Pay (S2P) で自動的に作成され、ERP システムに非同期に同期されます。

ERP システムと統合するために、次のフィールドが固定資産テーブルに追加されます。

- 減価償却ライフサイクル
- 減価償却期間
- 残存価額

ERP システムで [減価償却額]、[残存価値]、および [残存価額] フィールドが更新されるたびに、ERP で定義された減価償却期間に応じて、対応する固定資産の値が S2P に同期されます。S2P で定義された構成可能なスケジュール済みジョブ [固定資産の詳細をフェッチ] によって、ERP システムからこのデータを取得する頻度が決まります。

固定資産の自動作成の詳細については、「固定資産の作成」を参照してください。

発注書の統合

発注書 (PO) は Source-to-Pay (S2P) で作成され、ERP システムと非同期に同期されます。

ERP システムには固有であるものの、S2P ではキャプチャされない重要な概念がいくつかあるため、S2P の次の構成は、統合を正常に実行するための前提条件です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ERP アドレスマッピング:このテーブルには、S2P の配送場所と ERP システムのプラント間のマッピングが保存されます。このテーブルでは、追加の住所識別子列を使用して、顧客が S2P の住所を ERP システム内の他のエンティティにマッピングできるようにします。
- ERP 資産カテゴリマッピング:このテーブルには、S2P の資産計上ポリシーと ERP システムの資産クラス間のマッピングが保存されます。資産クラスは、S2P で固定資産の作成をトリガーした対応する資本計上ポリシーにマッピングされた値に基づいて入力されます。
- ERP 品目グループマッピング:このテーブルには、S2P のモデルカテゴリと ERP システムの品目グループ間のマッピングが保存されます。S2P 内の発注明細のサプライヤー製品に関連付けられているモデルカテゴリに応じて、適切なモデルカテゴリが ERP システムに入力されます。
- アカウント割り当てカテゴリの構成: 前払いと、ERP システムの発注書明細行に複数の総勘定元帳アカウントを保存する機能に対応するには、この機能が有効になっている ERP システムにまったく新しいアカウント割り当てカテゴリを導入するか、既存のアカウント割り当てカテゴリを更新するように構成を行う必要があります。

注:
ERP 統合マッピングテーブルには、調達管理者のみがプライマリデータを介してアクセスできます。

プロセスフロー

- 購買要求の最終レビュー時に、発注書と固定資産 (該当する場合) が S2P で作成され、ERP システムとの統合がトリガーされます。
- 有効な sys-id を持つ添付ファイルがある場合は、受信発注書ステージングテーブルレコードから発注書プライマリテーブルレコードにコピーされます。これは、onAfter でトリガーされる注文ステージ変換マップの一部である変換スクリプトを介して行われます。
- 統合エラーがある場合、購入要求に統合エラー購入タスクが作成されます。これには、更新する必要があるものを調達スペシャリストに通知するための ERP システムからのエラーメッセージが含まれています。
- S2P に対応する発注書がない状態で発注明細が ERP システムによって挿入されている場合、アドミニストレーターにエラーメッセージが表示されます。[失敗した注文明細インポートセットレコードを再トリガー (Retrigger failed order line import set records)] スケジュール済みジョブを実行して、発注書がないためにインポートされなかったエラー発注明細レコードを再トリガーできます。統合エラー処理の詳細については、「 ステージングテーブルの統合エラー」を参照してください。
- S2P で統合エラーが解決されるまで、発注書 (PO) は ERP システムに作成されません。この時点で、S2P の発注書と購買要求のステータスは [保留中の送信] に設定されます。
- 追加のフォームセクション、フィールド、およびマッピングテーブルは、統合のために S2P で作成されます。
- ERP システムで発注書が正常に作成されると、発注書の ERP 番号と発注明細の ERP 番号が返され、S2P の適切なレコードに同期されます。
- 資本計上ポリシーが満たされると、ERP システムに固定資産が作成され、ERP 番号が S2P に同期されます。
- S2P で発注書を変更しても、ERP システムで新しい発注書が作成されることはありません。既存の発注書は、変更された情報を反映して更新されます。発注書を更新するボタンは、アウトバウンドオーダー [sn_spend_intg_outbound_purchase_order] ステージングテーブルの統合ステータスが [新規] または [処理中] の場合にオフになります。
- S2P で発注書をキャンセルすると、発注書のステータスが [送信待ち] に移行します。ERP システムで統合が成功すると、発注書 (PO) がキャンセルされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 一括発注書は、一括購入に対して購入するときに承認プロセスを経る必要のないユーザーの事前承認済みリストであるため、ERP システムでは作成されません。また、S2P には一括発注書に関連付けられた財務ドキュメントはありません。
- 発注書リリースは ERP システムで作成されます。
- 請求書と受領書は、S2P の標準購買発注リリースに対して登録されるため、ERP システムでも標準購買発注として登録されます。

発注書明細の分割シナリオ

次の条件が満たされている場合、単一の発注明細から複数の発注明細が作成されます。

- 購入は ERP システムと統合されています
- 購入数量が 100 以上ある
- 購入が資産計上されている (例：購入用に作成された固定資産)

複数の発注明細を作成する必要がある場合、最初の発注明細の最大発注数量は 99 で、残りは 99 を超えない範囲で次の発注明細に回されます。購入した製品の数量に応じて、必要な数の発注明細を作成できます。

たとえば、購買明細の購買数量が 250 で、資産計上され、ERP システムと統合されている場合、発注明細は次のように分割されます。

- POL1001：購入数量 = 99
- POL1002：購入数量 = 99
- POL1003：購入数量 = 52

注:
ここで作成された各発注明細は、同じ発注明細を参照する必要があり、作成された固定資産は適切な発注明細を参照する必要があります。

受領書の統合

受領書は Source-to-Pay (S2P) で作成され、ERP システムと非同期に同期されます。

プロセスフロー

- 受領書レコードが S2P で作成されると、ERP システムとの統合がトリガーされます。これにより、ERP システムに物品受領書 (GR) が作成されます。
- 統合エラーがある場合、発注書に統合エラー購入タスクが作成されます。これには、更新する必要があるものを調達スペシャリストに通知するための ERP システムからのエラーメッセージが含まれています。
- 発注書統合と同様に、統合エラーが S2P で解決されるまで、商品受領書は ERP システムに作成されません。この時点で、S2P の受領書の状態は [レビュー待ち] に設定されます。
- ERP システムで物品受領書が正常に作成されると、ERP 番号が返され、S2P の適切なレコードに同期されます。

注:
受領書の統合を機能させるために、追加の構成は必要ありません。

請求書の統合

請求書は、Source-to-Pay (S2P) で手動で作成するか、外部のサプライヤーポータルを介して作成します。Generic API は、サプライヤーポータルから作成された請求書を S2P に同期します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プロセスフロー

- 照合および請求書承認プロセス (該当する場合) が完了すると、ERP システムへの非同期呼び出しがトリガーされます。
- 統合エラーがある場合、発注書に統合エラー購入タスクが作成されます。これには、更新する必要があるものを調達スペシャリストに通知するための ERP システムからのエラーメッセージが含まれています。
- 発注書 (PO) の統合と同様に、統合エラーが S2P で解決されるまで、請求書は ERP システムで作成されません。この時点で、S2P の請求書と請求書明細行のステータスは [レビュー待ち] に設定されます。
- ERP システムで請求書が正常に作成されると、ERP 番号と ERP 明細番号が返され、S2P の適切なレコードに同期されます。
- 請求書を手動で作成する場合、ユーザーは請求書を手動で確認して ERP システム統合をトリガーする必要があります。

注:
請求書統合を機能させるために、追加の構成は必要ありません。

ERP ソース

ERP ソース [sn_fin_erp_source] テーブルは、 ファイナンスコモンアーキテクチャ アプリケーションの一部として Source-to-Pay (S2P) で利用できます。

複数の ERP システムと統合している場合は、テーブルで利用可能な **[ERP** ソース] フィールドを使用して、正しい ERP ソースを直接特定できます。

注:

- 一部のシナリオでは、発注書、受領書、および請求書統合の場合、レコードの ERP ソースは、それらのレコードの法人を通じて決定されます。これは、法人 [sn_fin_legal_entity] テーブルに **ERP** ソース 参照フィールドを追加することで実現されます。また、法人が ERP ソーステーブルの関連リストとして追加されます。
- グローバルテーブルの ERP ソース列は廃止され、ローカルテーブルに移行する必要があります。データ移行スクリプトを手動で実行して、影響を受けるテーブルから新しいマッピングテーブルにデータを移動します。詳細については、「 グローバルテーブルからマッピングテーブルへの ERP ソースデータの移行 [KB1733450] 」を参照してください。

  マルチ ERP データは、ERP ソース列を移行しなくても引き続き機能しますが (Yokohama からの次の 2 つのファミリーリリースまで)、ローカルテーブルへの移行は確実に完了します。

ERP ソース列を含むテーブル

次のテーブルには、[ERP ソース (ERP Source)] 列が含まれています。

ERP ソース列を含むテーブル

アプリケーション	テーブル
グローバル	CMDB カテゴリ [cmdb_categories]
	製品モデル [cmdb_model]
	サービスモデル [cmdb_service_product_model]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ERP ソース列を含むテーブル (続く)

アプリケーション	テーブル
	Cost Center (コストセンター) [cmn_cost_center]
	Department (部門) [cmn_department]
	Location (場所) [cmn_location]
Source-to-Pay Common Architecture (Source-to-Pay 共通アーキテクチャ)	交渉 [sn_shop_negotiation]
	交渉イベント [sn_shop_negotiation_event]
	オフィスの場所 [sn_shop_office_location]
	購買要求 [sn_shop_purchase_requisition]
	ソーシング要求 [sn_shop_sourcing_activity]
	サプライヤー製品 [sn_shop_supplier_product]
Finance Common Architecture (ファイナンスコモンアーキテクチャ)	固定資産 [sn_fin_fixed_asset]
	オフィスの場所 [sn_fin_office_location]

ERP ソース構成

ERP ソース構成では、特定の顧客ロジックを実装して、サードパーティの ERP システムに固有の値を入力できます。これには、Source-to-Pay (S2P) とサードパーティの ERP システム間で定義されたすべてのサービスマッピングが含まれています。

複数の ERP ソースがある場合、これらはそれぞれのサービスマッピングとともに個別の ERP ソースエントリーとして保存されます。サービスマップレコード内の適切なサービス要素マップエントリを更新することで、特定の要件を満たすようにサービスマッピングロジックを更新できます。

複数の ERP システムを持つ組織の場合、ERP ソース フィールドがテーブルに追加され、統合されている ERP システムを適切に識別できるようになりました。詳細については、「ERP ソース」を参照してください。

Source-to-Pay 側の統合設定

ERP システムとのインバウンドおよびアウトバウンドの統合をサポートするように Source-to-Pay (S2P) インスタンスを構成します。この統合構成により、発注書、受領書、請求書を自動的に転記し、ERP からプライマリデータをダウンロードすることができます。

統合構成を開始する前に、次のタスクを完了する必要があります。

- 次のロールを統合ユーザーに追加します。
  - Import_transformer
  - SOAP
- ERP チームから次の情報を取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ERP Integration ユーザーの資格情報
- ERP システムと統合に使用している Web サービスのタイプに基づく SOAP または REST API の詳細。

注:
アプリケーションが複数の ERP インスタンスをサポートする必要がある場合は、各 ERP インスタンスと個別に統合するように S2P を構成します。

1. ERP ソースを定義します。

   Procurement Service Management と統合する ERP ソースを定義します。この情報は、すべてのプライマリデータに必要です。詳細については、「ERP ソース」と「プライマリデータの統合」を参照。

2. 認証プロファイルをセットアップします。

   Web サービスと ERP の統合に使用できる基本認証プロファイルを作成します。認証プロファイルを作成してサービスマップに関連付けるには、ERP Integration のユーザー名とパスワードを登録します。詳細については、「認証プロファイルのセットアップ」を参照してください。

3. ERP のソース構成を定義します。

   ERP ソース構成によって、ERP システムが接続する ERP ソースが決まります。詳細については、「ERP ソース構成」と「Source-to-Pay の ERP ソース構成の定義」を参照。

4. 次のエンティティのサービスマップを構成します。
   - 発注書の転記

     発注書を ERP に転記するようにソース構成の Web サービスを設定します。
   - 受領書の転記

     受領書を ERP に転記するようにソース構成の Web サービスを設定します。
   - 請求書の転記

     請求書を ERP に転記するようにソース構成の Web サービスを設定します。
   - サプライヤーのフェッチ

     サプライヤーの更新を ERP からフェッチするようにソース構成の Web サービスを設定します。
   - コストセンターのフェッチ

     コストセンターの更新を ERP からフェッチするようにソース構成の Web サービスを設定します。
   - 購入エンティティのフェッチ

     購入エンティティの更新を ERP からフェッチするようにソース構成の Web サービスを設定します。
   - 総勘定元帳アカウントのフェッチ

     総勘定元帳アカウントの更新を ERP からフェッチするようにソース構成の Web サービスを設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 資産カテゴリのフェッチ

  資産カテゴリの更新を ERP からフェッチするようにソース構成の Web サービスを設定します。

- 資料グループのフェッチ

  ソース構成の Web サービスを設定して、ERP から品目グループの更新をフェッチします。

> **注:**
> これらの各サービスマップを構成するには、認証プロファイルに設定した接続エンドポイントと ERP の資格情報を入力します。また、カスタマイズするサービス要求ごとに個別の Web サービスレコードを作成します。

詳細については、「Source-to-Pay のサービスマップの構成」を参照してください。

5. ERP からプライマリデータの更新を同期するように、スケジュール設定済みジョブを設定します。

   転記サービスを使用するには、ERP からプライマリデータの更新を定期的に同期するように、 [消費量プライマリデータをフェッチ (Fetch Spend Primary Data)] スケジュール設定済みジョブで間隔を設定します。

6. データを ERP ユーザーマッピングテーブルにロードします。

   統合を機能させるには、S2P と ERP ユーザー ID のマッピングを設定します。マッピングは、ERP で調達購入者ロールを持つすべてのアクティブなユーザーに対して維持されます。これらのユーザーは、要求アサインルールで使用する必要があります。詳細については、「Source-to-Pay の ERP ユーザーマッピングテーブルにデータをロード」を参照してください。

7. 次のエンティティをマップします。

   - 購入エンティティ

     購入エンティティテーブルのダウンロードした購入エンティティに法人をマップします。

   - 資産カテゴリ

     資産カテゴリマッピングテーブルのダウンロードした資産カテゴリに資本計上ポリシーをマップします。

   - 品目グループ

     品目グループマッピングテーブルのダウンロードした品目グループにモデルカテゴリをマップします。

   - 配送先

     アドレスマッピングテーブルの ERP アドレスコードに配送場所テーブルの場所参照をマップします。

   - ERP プラント

     アドレスマッピングテーブルの対応する ERP 場所に ERP プラント ID をマップします。このマッピングには、**[ERP** アドレス識別子 **1]** フィールドを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

認証プロファイルのセットアップ

Web サービスと ERP の統合に使用できる基本認証プロファイルを作成します。認証プロファイルを作成してサービスマップに関連付けるには、ERP Integration のユーザー名とパスワードを登録します。

始める前に

- アプリケーションスコープが Finance - ERP Integration に設定されていることを確認します。
- 必要な資格情報：ERP によって提供される ERP Integration ユーザー資格情報。

必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

このタスクについて

アプリケーションで複数の ERP インスタンスをサポートする必要がある場合は、インスタンスごとに個別の資格情報エイリアスと認証プロファイルを作成します。

手順

1. 移動先 接続 **&** 認証情報 > 接続と認証情報エイリアス.
2. [**New**] をクリックします。
3. エイリアスの一意の名前を入力し、[タイプ] 値を [資格情報] に設定します。
4. [送信] をクリックします。
   一意の ID を使用して新しい資格情報エイリアスが作成されます。
5. [資格情報] 関連リストで、[新規] をクリックし、[基本認証資格情報] を選択します。
6. フォームのフィールドに入力します。

基本認証構成フォーム

フィールド	説明
名前	この認証構成の名前。
ユーザー名	ERP によって提供されたユーザー名。
パスワード	ERP によって提供されたパスワード。このユーザー名とパスワードは基本認証プロファイルが有効であるときに HTTP 要求を認証するために使用します。
資格情報エイリアス	ERP 構成用に作成された認証情報エイリアス。このエイリアスは、資格情報エイリアスから認証プロファイルを作成すると自動的に入力されます。

7. [送信] をクリックします。

次のタスク

ソース構成のサービスマップを構成し、基本認証プロファイルをこれらのサービスマップに関連付けます。

Source-to-Pay の **ERP** ソース構成の定義

ERP ソース構成によって、ERP システムが接続する ERP ソースが決まります。統合ペイロードを Source-to-Pay (S2P) テーブルにマッピングします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. [**New**] をクリックします。
3. フォームのフィールドに入力します。

ERP ソース構成フォーム

フィールド	説明
ERP	ERP システムの名前。
ERP ソース	統合が必要な ERP ソース。
名前	ERP の名前。

4. [送信] をクリックします。

次のタスク
定義されたソース構成の場合：

- [サービスマッピング] 関連リストにアクセスして、各統合サービスのサービスマッピングを定義します。S2P テーブルフィールドとペイロード要素間の要素レベルのマッピングを定義できます。
- [ERP ユーザーマッピング] 関連リストにアクセスして、S2P ユーザーと対応する ERP ユーザー ID をマッピングします。

Source-to-Pay のサービスマップの構成

サービスマップを構成するには、認証プロファイルに設定した接続エンドポイントと ERP の資格情報を入力します。また、カスタマイズするサービス要求ごとに個別の Web サービスレコードを作成します。

始める前に

- アプリケーションスコープが Finance - ERP Integration に設定されていることを確認します。
- ERP サーバーに接続するために MID サーバー がインストールされ、ServiceNow インスタンスで構成されていることを確認します。詳細については 、「MID サーバーのインストール」を参照してください。

  注:
  MID サーバーの統合は、SOAP サービスを使用する ERP Integration にのみ必要です。

- SOAP タイプのサービスの場合は、ERP によって提供される SOAP API の詳細 (WSDL 情報 – SOAP アクションとエンドポイントの詳細)。
- REST タイプサービスの場合は、ERP によって提供される REST API の詳細。

必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

このタスクについて
アプリケーションで複数の ERP インスタンスをサポートする必要がある場合は、ERP インスタンスごとに個別の Web サービスを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. サービスマップを設定する必要がある ERP ソースを開きます。
3. [サービスマッピング] 関連リストで、[新規] をクリックします。
4. フォームのフィールドに入力します。

サービスマップフォーム

フィールド	説明
名前	サービスマップの名前。
サービス	選択した要求を処理するサービス。
ソース	ERP ソースの名前。
タイプ	ERP に接続する Web サービスのタイプ。ERP システムに基づいてタイプを選択します。 ○ **SOAP**：統合で SOAP サービスを使用する場合に選択します。 ○ **REST**：統合で REST サービスを使用する場合に選択します。
MID を使用	MID サーバー を使用して ERP に接続するオプション。 このフィールドは、[タイプ] フィールドで [SOAP] を選択した場合にのみ必須となります。
資格情報エイリアス	サービスに関連付けられた基本認証プロファイル。
SOAP アクション	ERP によって提供される SOAP アクション。 このフィールドは、[タイプ] フィールドで [SOAP] を選択すると表示されます。
SOAP エンドポイント	ERP によって提供される SOAP エンドポイント。 このフィールドは、[タイプ] フィールドで [SOAP] を選択すると表示されます。
エンベロープ	サービス要素マップを生成するための参照。 このフィールドは、[タイプ] フィールドで [SOAP] を選択すると表示されます。
HTTP メソッド	Web サービスのメソッド。 このフィールドは、[タイプ] フィールドで [REST] を選択すると表示されます。
ベース URL	ERP によって提供されるエンドポイントのベース URL。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	このフィールドは、[タイプ] フィールドで [REST] を選択すると表示されます。
リソース パス	ERP によって提供されるリソースのパス。 このフィールドは、[タイプ] フィールドで [REST] を選択すると表示されます。

5. [送信] をクリックします。

Source-to-Pay の ERP ユーザーマッピングテーブルにデータをロード

統合を機能させるため、Source-to-Pay (S2P) と ERP ユーザー ID のマッピングを設定します。マッピングは、ERP で調達購入者ロールを持つすべてのアクティブなユーザーに対して維持されます。これらのユーザーは、要求アサインルールで使用する必要があります。

始める前に

必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

手順

1. 移動先 すべて > システムインポートセット > データのロード.
2. [テーブルの作成] を選択し、[ラベル] フィールドに新しいテーブルのラベルを入力します。
3. [インポート元] フィールドで [ファイル] を選択し、[ファイルを選択] をクリックして、ソースの Excel スプレッドシートを選択します。
4. オプション: 必要に応じて、ワークシートとヘッダー行番号を指定します。
5. [送信] をクリックします。
   インポートされたデータが、新しいインポートセットテーブルで利用できるようになりました。
6. Create a transform map インポートセットの列とターゲット ERP ユーザーマッピング [sn_fcms_intg_erp_user_map] テーブルの列間のフィールドマッピングを定義します。
   ERP ユーザーマッピングテーブルは、ERP ユーザー ID と ServiceNow ユーザー ID の間のマッピングを維持します。
7. データをインポートセットテーブルからターゲットテーブルに変換します。
   詳細については、「Run an import」を参照してください。

タスクの結果

データが ERP ユーザーマッピングテーブルにインポートされます。

次のタスク

データレコードがターゲットテーブルにインポートされたことを確認します。ERP ユーザーマッピングを表示するには、次に移動します: ファイナンス **- ERP** 統合 > **ERP** ユーザー.

> **注:**
> ERP ユーザーマッピングが不要な場合は、非アクティブ化できます。マッピングを非アクティブ化するには、ERP ユーザーマッピングフォームで [非アクティブ **(Inactive)**] チェックボックスをオンにします。

SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合

SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合により、SAP ECC および SAP S4 HANA で作成された発注書、受領書、請求書を ServiceNow インスタンスから送信できます。この

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

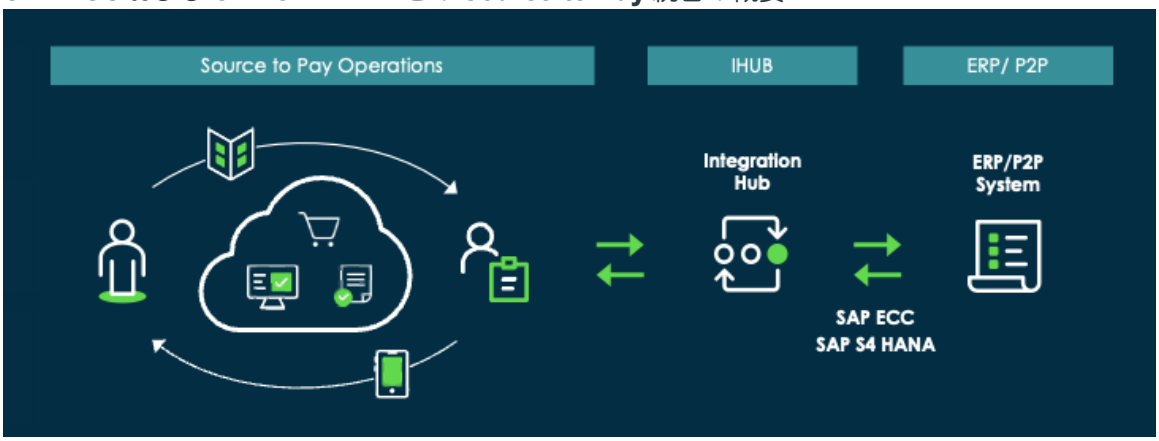
統合は、SAP から ServiceNow へのプライマリデータオブジェクトの検索または抽出に役立ちます。

主な機能

このアプリケーションでは、次の操作を実行できます。

- 購買要求、発注書、受領書、請求書の Integration Hub アクション。
- SAP ECC および SAP S4 HANA で発注書を作成または更新します。
- SAP ECC および SAP S4 HANA で発注書をキャンセルします。
- SAP ECC および SAP S4 HANA で物品受領書を作成します。
- SAP ECC および SAP S4 HANA で請求書を作成します。

SAP ECC および **SAP S4 HANA** との **Source-to-Pay** 統合の概要



必須条件

まず、ServiceNow Store から SAP ECC および SAP S4 HANA アプリケーションとの Source-to-Pay 統合を有効にする必要があります。これにより、SAP ECC および SAP S4 HANA スポークが自動的にアクティブ化されます。次に、要件に基づいて次の SAP ECC または SAP S4 HANA を設定する必要があります。

- SAP ECC RFC スポーク
- SAP S4 HANA パブリッククラウドスポーク
- SAP S4 HANA OData スポーク

ServiceNow Store アプリのプラグインは次のとおりです。

- sn_sap_ecc_rfc_spo。SAP_ECC
- sn_s4_hana_cld_spk。SAP_S4_HANA_Cloud
- sn_hana_odata_spk。SAP_S4_HANA_OData

ストアでアプリを要求する

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仕組み

サブフローにより、統合シナリオのプラグアンドプレイエクスペリエンスが有効になります。統合ハブアクションは、Source-to-Pay サブフローの構成要素を提供し、REST API を介して SAP ECC および SAP S4 HANA システムに接続します。

SAP ECC および **S4HANA** との **Source-to-Pay** 統合の詳細

SAP ECC および S4HANA との Source-to-Pay 統合の詳細

SAP インスタンスと **ServiceNow** インスタンス間の通信の確立

SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合では、次の API がサポートされています。

- REST API: REST は、API のフロントエンドとバックエンドを分離し、開発と実装にかなりの柔軟性を提供するクライアント/サーバーアプローチに依存しています。REST はステートレスです。つまり、API は要求間でデータやステータスを格納しません。
- SOAP API: Simple Object Access Protocol (SOAP) は、World Wide Web Consortium によって定義されたメッセージング標準であり、通常は XML を使用して Web API を作成するために広く使用されています。SOAP は、HTTP、SMTP、TCP/IP など、インターネット全体で見られる幅広い通信プロトコルをサポートしています。

次の方法を使用して、ServiceNow インスタンスから SAP システムとの接続を確立できます。

- **SAP Java Connector** (SAP JCo):Java アプリケーションが RFC/BAPI プロトコルを使用して SAP システムと通信できるようにするミドルウェアです。受信と送信の両方のリモート関数呼び出しをサポートしています。詳細については、SAP 文書を参照してください。
- **OData** (Open Data Protocol):SAP が Web テクノロジーで使用し、さまざまなプラットフォーム間でデータにアクセスできるようにし、Web アプリケーション、Web サイト、モバイルアプリの開発を可能にします。

SAP では、データ転送に以下のプロトコルがサポートされています。

- RFC/BAPI (通常は同期)
- REST/OData (同期)
- SOAP (通常は非同期)

SAP の実装

- オンプレミス実装:

  すべては、物理的な場所で顧客によって管理および維持されます。このモデルでは、SAP ECC と SAP S4 HANA の両方を実装できます。

- Azure または AWS でのオンプレミス実装:

  SAP インスタンスは Azure や AWS などのクラウド インスタンス上に配置できますが、ファイアウォール内にあるため、依然としてオンプレミスの実装であり、唯一の違いは、インスタンスがクラウド サーバーでホストされることです。このモデルでは、SAP ECC と SAP S4 HANA の両方を実装できます。

- クラウド実装:

  SAP インスタンスは真のクラウドシステム上にあります。このモデルでは SAP S4 HANA のみを実装でき、SAP ECC はこのカテゴリに実装できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow が提供する現在のデフォルトの SAP 統合ワークフローは、最初の 2 つのタイプの実装に対応しています。ただし、ラッパー関数モジュールをWebサービスのWSDLに変換することで簡単に実現できるクラウドでの実装から顧客が除外されるわけではありません。ただし、これには SAP と ServiceNow でのカスタマイズが必要です。

SAP との Source-to-Pay 統合で RFC を実行

利用可能なリストから RFC を実行します。

プロセスフロー:

ステップ 1 - 接続および認証情報エイリアステーブルに SAP システムのレコードを作成します。

ステップ 2 - SAP システムに接続するための認証情報を作成します。

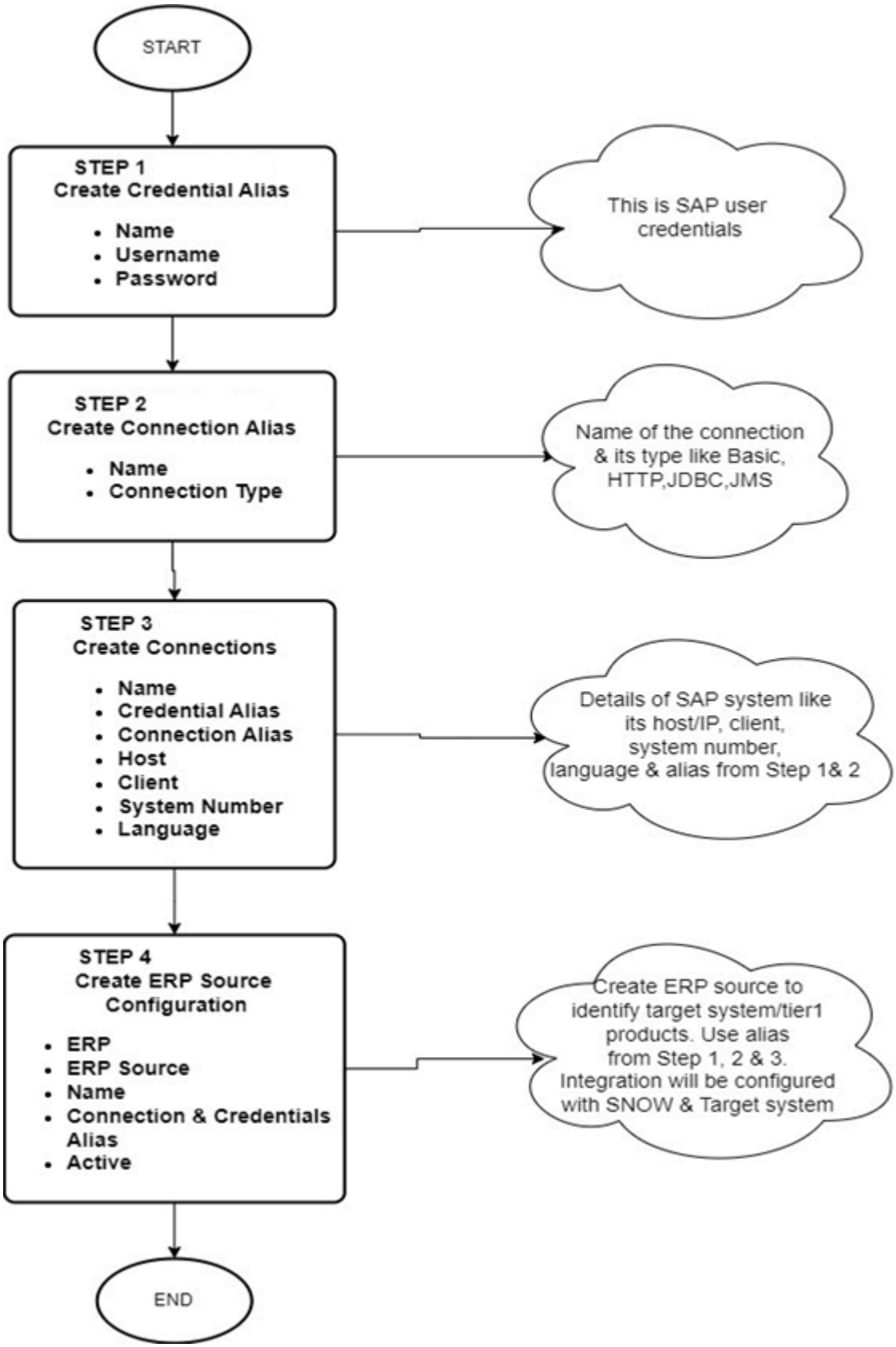
ステップ 3 - 接続に MID サーバーと認証情報を追加する。

ステップ 4 - ERP ソースの作成 は ERP ソース構成テーブルです。

ステップ 5 - サービスを作成し、フローを追加して、フィールドに必要な値を指定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



名前:ZSN_BAPI_GET_DATA

自動翻訳

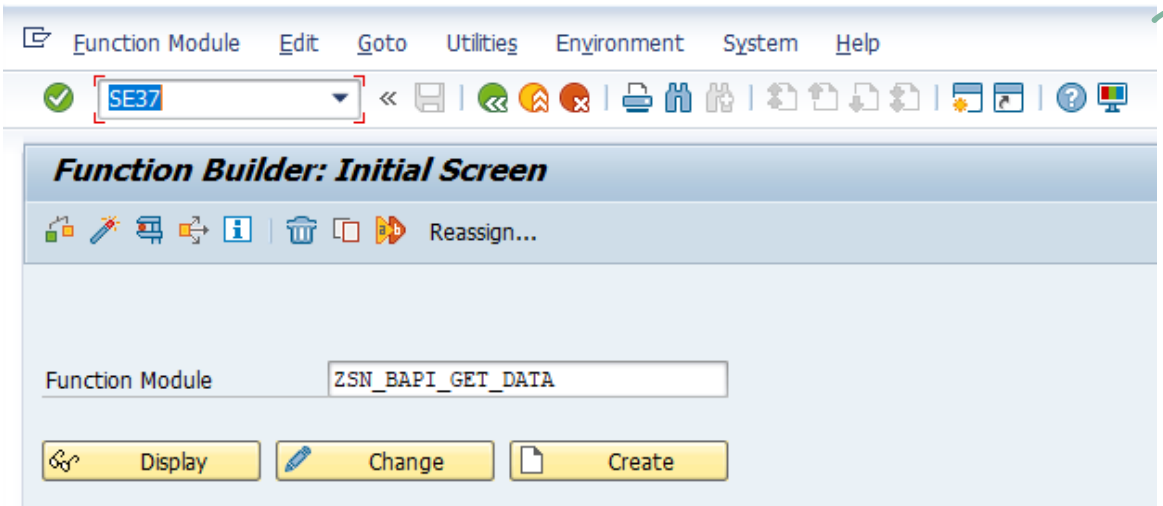
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

RFC を実行するためのクエリパラメーター

タイトル	タイプ	説明
入力		
1	接続エイリアス:	SAP ECC – RFC の接続エイリアス
2	RFC	SAP RFC テーブル内のレコード (SAP RFC 名およびアプリケーションコンポーネント) への参照
3	入力	フラットな構造で表された、選択した RFC の入力フィールド
出力		
1	応答	SAP で選択した RFC を実行するための応答
2	アクションステータス	要求が正常に実行された場合、ステータスは「成功」に設定されます。SAP ECC - RFC でエラーが発生した場合、ステータスは「エラー」に設定されます
3	エラーメッセージ	エラーの理由。エラーが発生したときのみ設定されます。RETURN パラメーターで SAP から返されたエラー。 SAP から応答がない、または空の応答を受信しました

- エラー！参照ソースが見つかりません。

関数ビルダーの第一画面

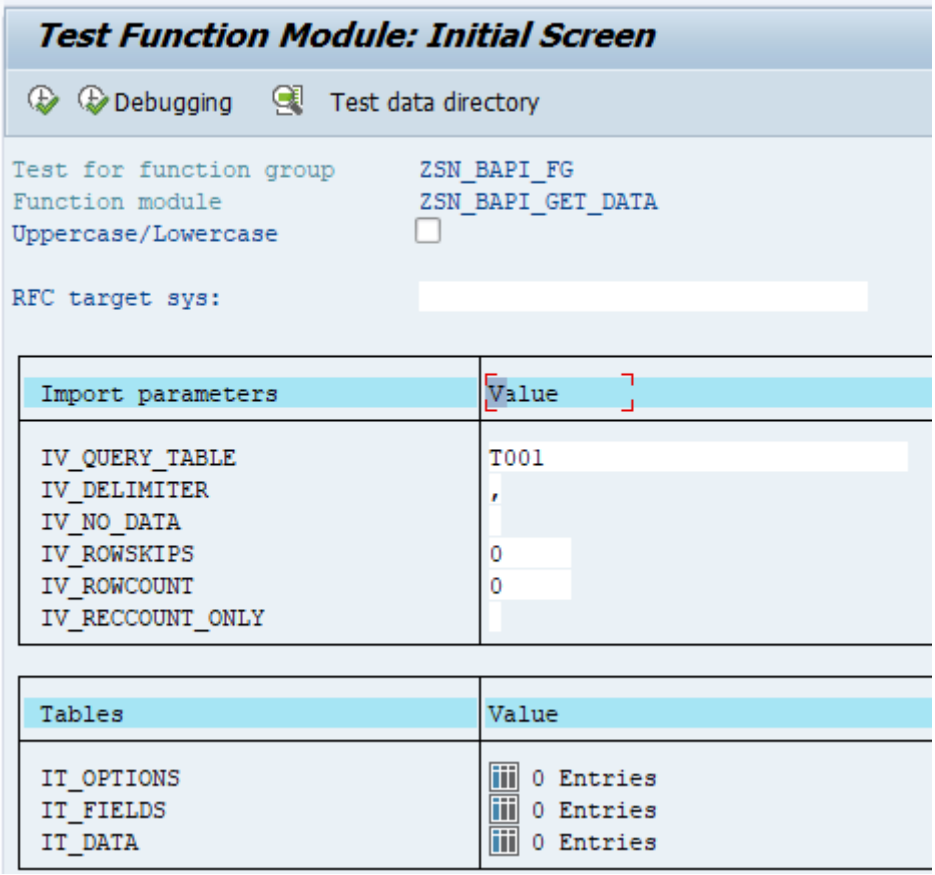


- エラー！参照ソースが見つかりません。エラー！参照ソースが見つかりません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

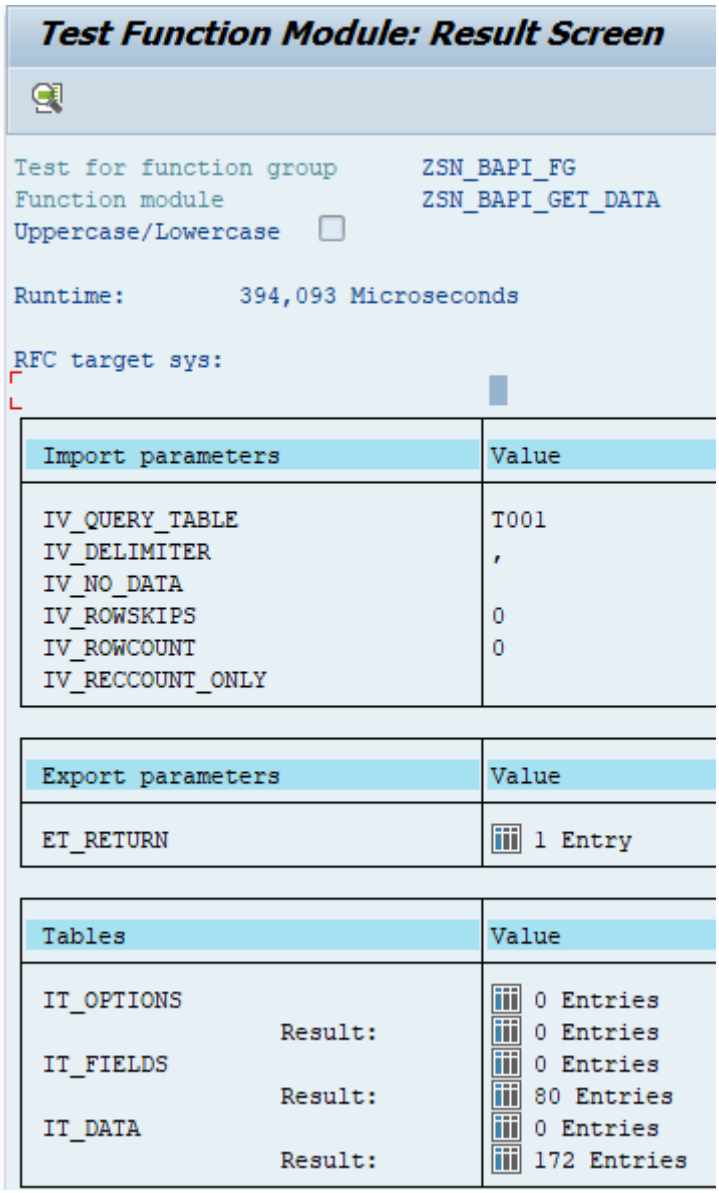
IMPORT、CHANGING、および **TABLES** パラメーターを入力します



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 結果データ

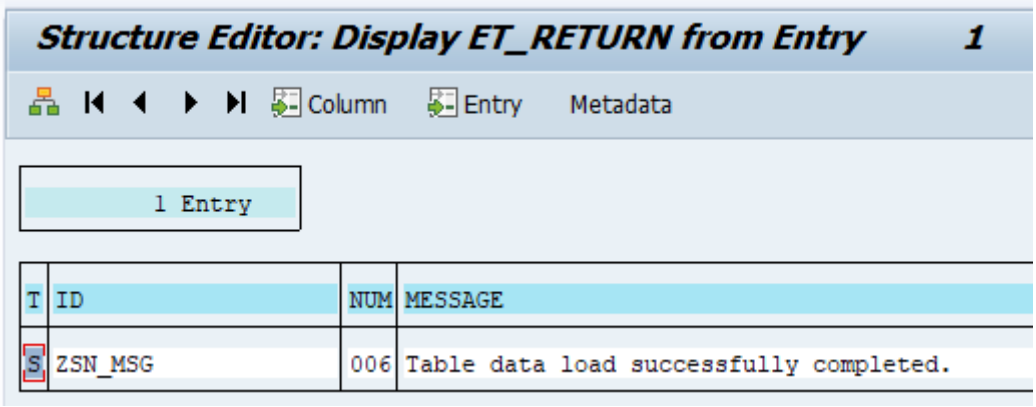


- エラー！参照ソースが見つかりません

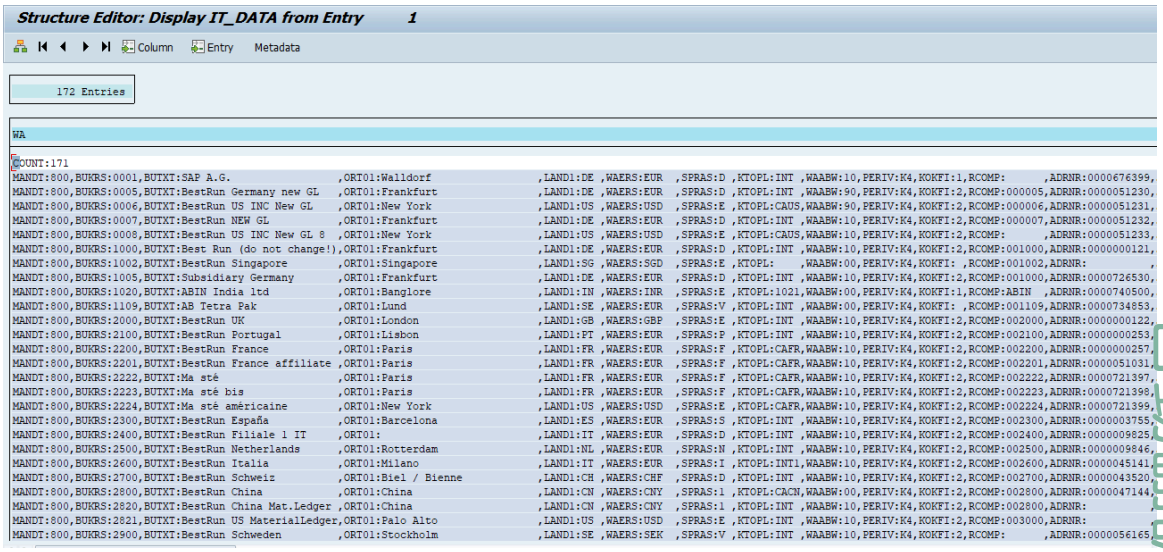
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

結果データ



結果データ



自動翻訳

SAP ECC および **SAP S4 HANA** との **Source-to-Pay** 統合の構成

SAP ECC および SAP S4 HANA でカスタム OAuth アプリケーションを作成して ServiceNow インスタンスと SAP ECC および SAP S4 HANA を統合し、ServiceNow 要求を認証します。

アプリケーションのセットアップ

次の操作を実行したことを確認します。

- ServiceNow Store から SAP ECC および SAP S4 HANA アプリケーションとの Source-to-Pay 統合をアクティブ化しました。これにより、SAP ECC および SAP S4 HANA スポークが自動的にアクティブ化されます。
- スポークの設定:
  - SAP ECC RFC Spoke を設定
  - SAP S4 HANA パブリッククラウドスポークのセットアップ
  - SAP S4 HANA OData スポークの設定
- ServiceNow Store から Source-to-Pay 統合フレームワークをアクティブ化しました。SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合では、Source-to-Pay 統合フレームワークを使用して、SAP ECC および SAP S4 HANA から ServiceNow にタスクをプルします。Source-to-Pay 統合フレームワークの詳細については、「Source-to-Pay 統合フレームワーク」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP ECC および SAP S4 HANA とのプライマリデータ統合の依存関係

SAP ECC および SAP S4 HANA とのプライマリデータ統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。すべてのプライマリデータは、構成可能なスケジュール設定済みジョブ [消費量プライマリデータをフェッチ (Fetch Spend Primary Data)] に基づいて同期されます。

タスクを ServiceNow にプルする [トリガー SAP ECC と SAP S4 HANA の統合] を実行します。詳細については、「SAP ECC および SAP S4 HANA でのスケジュールフローの使用」を参照してください。

SAP ECC および SAP S4 HANA とのプライマリデータ統合

アプリ名	プラグイン ID
SAP ECC IDOC スポーク	sn_sap_ecc_idoc_sp
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ	sn_shop
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
ユーティリティスポーク	sn_utility_spoke
SAP ECC RFC スポーク	sn_sap_ecc_rfc_spo
Supplier Common Architecture (サプライヤー共通アーキテクチャ)	sn_slm
SAP S4 HANA スポーク	sn_hana_odata_spk

サプライヤーライフサイクルオペレーション統合 SAP ECC および SAP S4 HANA との依存関係

サプライヤーライフサイクルオペレーションと SAP ECC および SAP S4 HANA の統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

サプライヤーライフサイクルオペレーションと SAP ECC および SAP S4 HANA の統合

アプリ名	プラグイン ID
SAP ECC および SAP S4 HANA とのプライマリデータ統合	sn_sap_data_int
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
Finance Common Architecture (ファイナンスコモンアーキテクチャ)	sn_fin

ソーシングと調達オペレーションの統合 SAP ECC および SAP S4 HANA との依存関係

ソーシングと調達オペレーションと SAP ECC および SAP S4 HANA の統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングと調達オペレーションの **SAP ECC** および **SAP S4 HANA** との統合

アプリ名	プラグイン **ID**
SAP ECC および SAP S4 HANA とのプライマリデータ統合	sn_sap_data_int
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ	sn_shop
SAP S4 HANA RFC スポーク	sn_sap_s4_hana_rfc
SAP ECC IDOC スポーク	sn_sap_ecc_idoc_sp

買掛金オペレーション統合 **SAP ECC** および **SAP S4 HANA** との依存関係

買掛金オペレーションと SAP ECC および SAP S4 HANA の統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

買掛金オペレーションと **SAP ECC** および **SAP S4 HANA** の統合

アプリ名	プラグイン **ID**
SAP ECC および SAP S4 HANA とのプライマリデータ統合	sn_sap_data_int
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ	sn_shop
SAP S4 HANA RFC スポーク	sn_sap_s4_hana_rfc
SAP ECC IDOC スポーク	sn_sap_ecc_idoc_sp

SAP ECC および **SAP S4 HANA** の **ERP** ソース構成

ERP システムとのインバウンドおよびアウトバウンドの統合をサポートするように Source-to-Pay (S2P) インスタンスを構成します。この統合構成により、発注書、受領書、請求書を自動的に転記し、ERP からプライマリデータをダウンロードすることができます。

ERP ソース構成により、サードパーティ ERP システムに関連する値を入力する特定のロジックを実装できます。これには、Source-to-Pay (S2P) とサードパーティの ERP システムの間で定義されたすべての統合サービスが含まれます。複数の ERP ソースが存在する場合、それらは対応する統合サービスとともに個別の ERP ソースエントリとして保存されます。

特定の要件を満たすために、統合サービスレコード内の関連するサービス要素マップエントリを更新して、サービスマッピングロジックを変更できます。複数の ERP システムを使用している組織の場合、ERP ソースフィールドがテーブルに組み込まれており、それぞれの統合 ERP システムを正確に識別できます。

必須条件

統合構成を開始する前に、次のタスクを完了する必要があります。

- 次のロールを統合ユーザーに追加します。
  - Import_transformer
  - SOAP
- ERP チームから次の詳細を取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ERP Integration ユーザーの資格情報
- ERP システムと統合に使用している Web サービスのタイプに基づく SOAP または REST API の詳細。

注:
アプリケーションで複数の ERP インスタンスをサポートする必要がある場合は、各 ERP インスタンスと個別に統合するように Source-to-Pay を構成します。

ERP ソース構成

SAP ECC および SAP S4 HANA の ERP ソース構成を実行するには、次の手順を実行します。

1. SAP ECC および SAP S4 HANA 統合と統合する ERP ソースを定義します。
2. SAP ECC および SAP S4 HANA との Web サービス統合に使用できる基本認証プロファイルを作成します。
3. ERP ソースのソース構成を定義します。ERP ソース構成によって、ERP システムの接続先となる ERP ソースが決まります。詳細については、「SAP ECC および SAP S4 HANA の ERP ソース構成の定義」を参照してください。
4. 統合サービスは、次のエンティティのベースシステムで事前設定されています。
   - 通貨

     SAP ECC および SAP S4 HANA から通貨を検索するように、ソース構成のサブフローを設定します。
   - 法人

     SAP ECC および SAP S4 HANA から法人または会社コードの詳細を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - **FX** 通貨比率

     ソース構成のサブフローを設定して、SAP ECC および SAP S4 HANA から FX レートを検索します。
   - コストセンター

     ソース構成のサブフローを設定して、SAP ECC および SAP S4 HANA からコストセンターを検索します。
   - 部門

     ソース構成のサブフローを設定して、SAP ECC および SAP S4 HANA から部門を検索します。
   - 支払条件

     SAP ECC および SAP S4 HANA から支払条件を検索するように、ソース構成のサブフローを設定します。
   - 購買組織

     SAP ECC および SAP S4 HANA から購入組織を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - **GL** アカウント

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP ECC および SAP S4 HANA から GL アカウントを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。

- プラントの住所

  SAP ECC および SAP S4 HANA からプラントの住所を検索するように、ソース構成のサブフローを設定します。

- サプライヤー

  SAP ECC および SAP S4 HANA からサプライヤーを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。

- 製品モデル

  SAP ECC および SAP S4 HANA から製品モデルを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。

- 請求書

  SAP ECC および SAP S4 HANA から請求書を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。

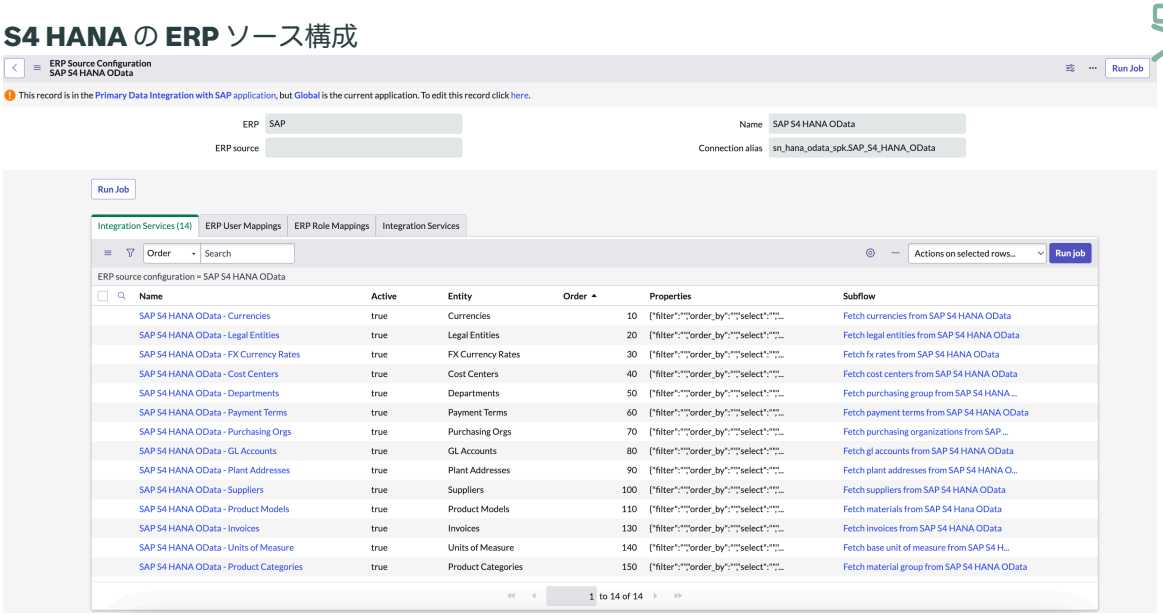
- 測定単位

  ソース構成のサブフローを設定して、SAP ECC および SAP S4 HANA から基本測定単位の詳細を検索します。

- 製品カテゴリ

  SAP ECC および SAP S4 HANA から品目グループの詳細を検索するように、ソース構成のサブフローを設定します。

自動翻訳



注:
同様に、SAP ECC 構成を選択してサービスのリストを表示できます。

5. スケジュール済みジョブを構成して、SAP ECC および SAP S4 HANA からのプライマリデータ更新を同期します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. サービスを機能させるために、ルックアップコストセンターのスケジュール済みジョブで間隔を設定して、ERP からのプライマリデータ更新を定期的に同期します。

   注:
   同様に、他の統合サービスのスケジュールジョブを構成できます。

SAP ECC および SAP S4 HANA の ERP ソース構成の定義

ERP ソース構成によって、ERP システムが接続する ERP ソースが決まります。統合ペイロードを SAP ECC および SAP S4 HANA テーブルにマッピングします。

https://player.vimeo.com/video/1092942658?h=96dd37817f&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

始める前に
必要なロール:sn_fcms_intg.admin

このタスクについて
デフォルトでは、ベースシステムには、SAP ECC と SAP S4 HANA の親接続を参照する SAP ECC と SAP S4 HANA という名前の ERP ソースが 1 つ含まれています。複数の SAP ECC および SAP S4 HANA インスタンスがある場合は、複数の ERP ソースを構成し、これらの SAP ECC および SAP S4 HANA インスタンスの子接続を参照する必要があります。

各 ERP インスタンスには、一意の ERP ソース構成が必要です。したがって、10 個の ERP インスタンスには 10 個の構成が必要です。

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. [ERP 構成] ビューで、要件に基づいて次のいずれかの ERP ソース構成を選択します。
   - **SAP ECC ERP**
   - **SAP S4 HANA** クラウド
   - **SAP S4 HANA OData**

   この構成は、ベースシステムの一部として利用できます。
3. ERP ソースを編集するには、 ここを選択します。
4. 検索オプションを使用して、SAP ECC または SAP S4 HANA に必要な ERP ソースを選択します。
5. 新しい ERP ソースを作成するには、次の手順を実行します。

   a. **[New** (新規)] を選択します。

   b. フォームの各フィールドに入力します。

新しい **ERP** ソース構成の定義

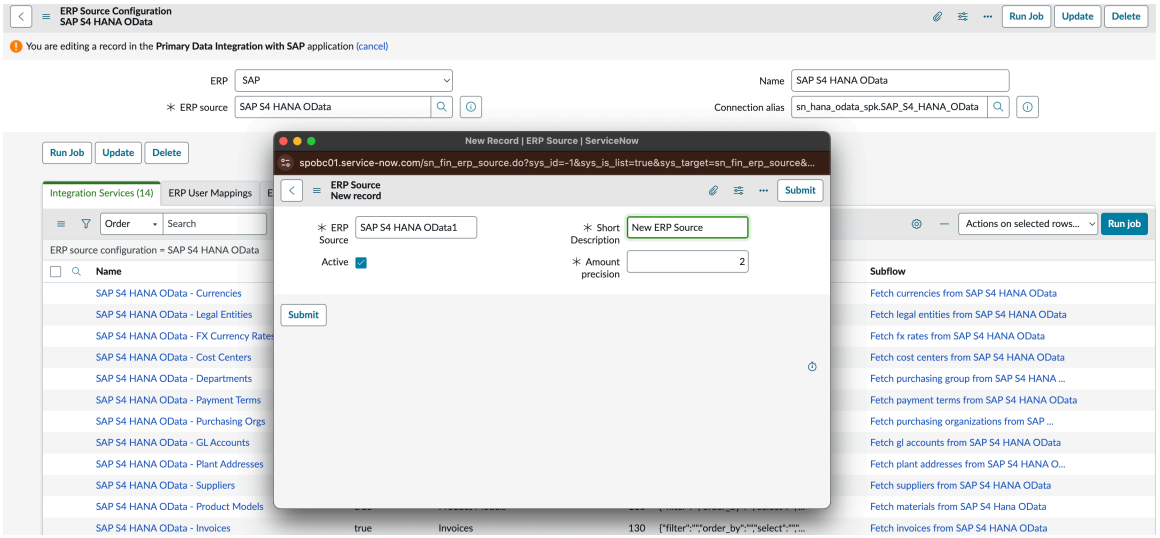
フィールド	説明
ERP ソース	統合が必要な ERP ソース。たとえば、SAP ECC や SAP S4 HANA などです。
簡単な説明	ERP ソースのサマリー。
アクティブ	ERP ソースをアクティブ化するオプション。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
金額の精度	ERP ソースの金額精度。例では 2。

S4 HANA OData の新しい **ERP** ソース構成の定義



c. **[Submit** (送信)] を選択します。
新しい ERP ソースが作成されます。接続エイリアスも各 ERP ソースに対して一意であることを確認します。

> **注:**
> SAP ECC と SAP S4 HANA の統合には、複数の ERP ソースを含めることができます。ステージングテーブルには ERP ソース列が表示されます。これを使用して、データが属する ERP を区別できます。

次のタスク
SAP ECC および SAP S4 HANA ベースシステムでは、デフォルトで 14 の統合サービスを提供します。その他の SAP ECC および SAP S4 HANA インスタンスの場合は、次の手順を実行する必要があります。

- 各統合サービスを変更するには、統合サービスを開いて **[here**] を選択します。SAP ECC および SAP S4 HANA テーブルフィールドとペイロード要素間の要素レベルのマッピングを定義できます。
- [ERP ユーザーマッピング] 関連リストにアクセスして、ユーザーと対応する ERP ユーザー ID をマッピングします。

SAP ECC および **SAP S4 HANA** の統合サービスの構成

統合サービスを構成するには、接続エンドポイントと、認証プロファイル用に設定した SAP ECC および SAP S4 HANA ERP 認証情報を指定します。また、カスタマイズするサービス要求ごとに個別の統合サービスレコードを作成します。

始める前に

- アプリケーションスコープが SAP ECC および SAP S4 HANA スポークに設定されていることを確認します。
- MID サーバー が ERP サーバーに接続するために ServiceNow インスタンスにインストールされ、構成されていることを確認します。詳細については、「 MID サーバーのインストール 」を参照してください。
- REST タイプサービスの場合は、ERP によって提供される REST API の詳細。

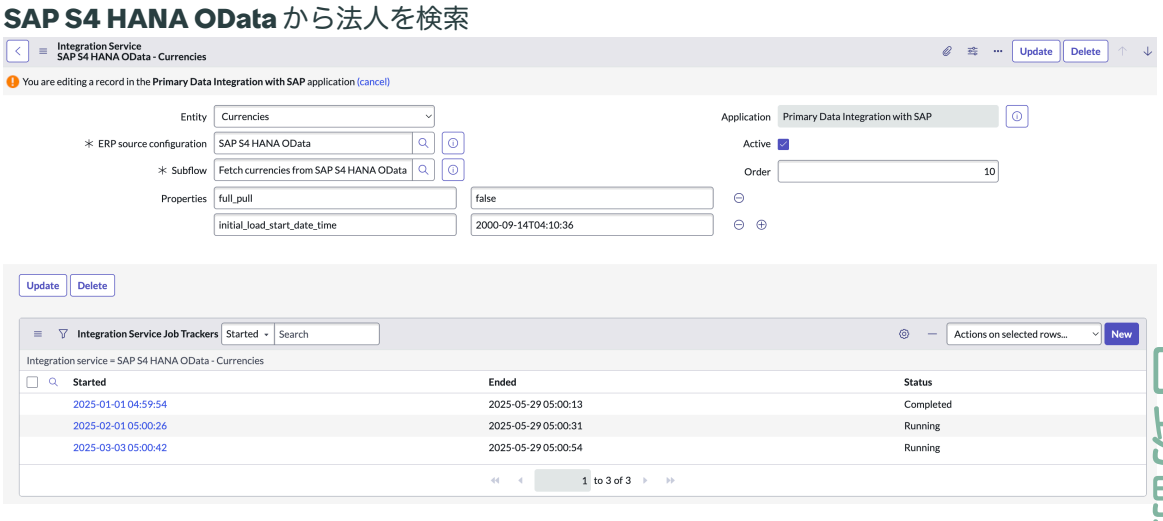
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

必要なロール:sn_fcms_intg.admin

このタスクについて
アプリケーションで複数の SAP ECC および SAP S4 HANA ERP インスタンスが必要な場合は、ERP インスタンスごとに個別の統合サービスを作成します。sn_fcms_intg_serviceテーブルを使用して、エンティティの統合サービスレコードを作成できます。

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. 統合サービスを構成する必要がある ERP ソースを開きます。
   たとえば、SAP ECC や SAP S4 HANA などです。
3. [統合サービス] リストで、構成するサービスを選択します。



4. 統合サービスレコードを変更するには、 ここを選択します。
5. 統合サービスレコードで、フィールドに入力します。

統合サービスレコード

フィールド	説明
エンティティ	統合サービスを構成するエンティティのタイプ。
アプリケーション	アプリケーションの名前。たとえば、SAP ECC や SAP S4 HANA などです。
ERP ソース構成	エンティティにマッピングされた ERP ソース。たとえば、SAP ECC や SAP S4 HANA などです。
アクティブ	インタラクションサービスのステータス。デフォルトでは、このチェックボックスは非アクティブです。
サブフロー	プライマリデータをフェッチするために使用されるサブフロー。
プロパティ	統合サービスで JSON レコードを作成し、これを ERP サブフローに渡して完全なデータを取得します。 要件に基づいてプロパティの値を定義できます。例を示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ フィルター: 通貨 eq 「USD」 ○ order_by: 通貨 ○ 通貨を選択します ○ page_size: 100 ○ 完全プルの有効化: このプロパティを使用して、完全なデータをフェッチします。 ▪ 「full_pull」という名前のプロパティを作成し、その値を true に設定します。 ▪ さらに、「initial_load_start_date_time」などの別のプロパティを作成し、その値を 2025-04-15T04:10:34 に設定することもできます。 ○ デルタプルの有効化: このプロパティを使用して、増分データをフェッチします。 「full_pull」プロパティの値を false に設定します。
順序	エンティティを表示する順序を選択するオプション。

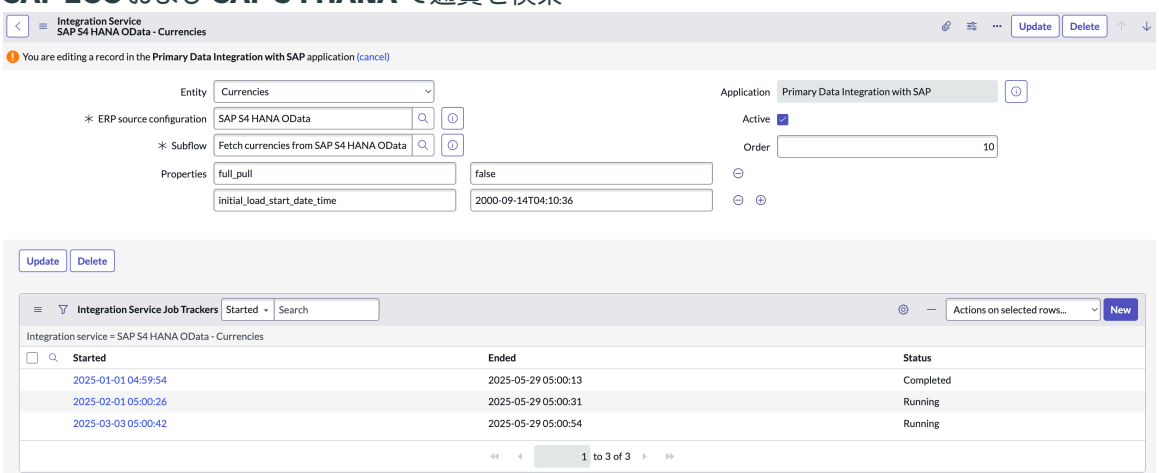
6. [更新] を選択して、構成の変更を保存します。
選択したエンティティに対して統合サービスが構成されます。

SAP ECC および SAP S4 HANA でプライマリデータを検索

さまざまな ERP ソースから ServiceNow にプライマリデータ (通貨など) を検索するジョブを実行できます。

ERP 統合を開始する前に、 sn_fcms_intg_service テーブルを使用してターゲット ERP ソースの統合サービスレコードを構成する必要があります。sn_fcms_intg_serviceテーブルは、サブフローとターゲット ERP ソース間のマッピングテーブルです。統合サービスレコードの作成の詳細については、「 統合サービスレコードを作成」を参照してください。

SAP ECC および SAP S4 HANA で通貨を検索



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のエンティティのジョブを手動で実行できます。

SAP のベースシステムの一部として利用可能な統合サービス

エンティティ	テーブル名
通貨	FX 通貨ステージ受信ステージングテーブル
法人	法人ステージ受信ステージングテーブル
FX 通貨レート	FX レートステージ受信ステージングテーブル
コストセンター	コストセンターステージ受信ステージングテーブル
部門	部門ステージ受信ステージングテーブル
支払条件	支払条件ステージ受信ステージングテーブル
購買組織	購入エンティティステージ受信ステージングテーブル
GL アカウント	GL アカウントステージ受信ステージングテーブル
プラントの住所	通常の所在地ステージ受信ステージングテーブル
サプライヤー	サプライヤーの場所受信ステージングテーブル
製品モデル	製品モデルステージ受信ステージングテーブル
請求書	請求書のインポート受信ステージングテーブル
測定単位	測定単位受信ステージングテーブル
製品カテゴリ	製品モデルステージ受信ステージングテーブル

変換マップとサブフロー

変換マップとサブフローの詳細については、「 Source-to-Pay 統合フレームワーク変換マップとサブフロー」を参照してください。

SAP ECC および **SAP S4 HANA** (受信) でフローまたはサブフローを手動でトリガーする

SAP ECC および SAP S4 HANA オンデマンドでフローまたはサブフローを手動でトリガーできます。フローまたはサブフローを手動でトリガーするには、次の手順に従います。

始める前に

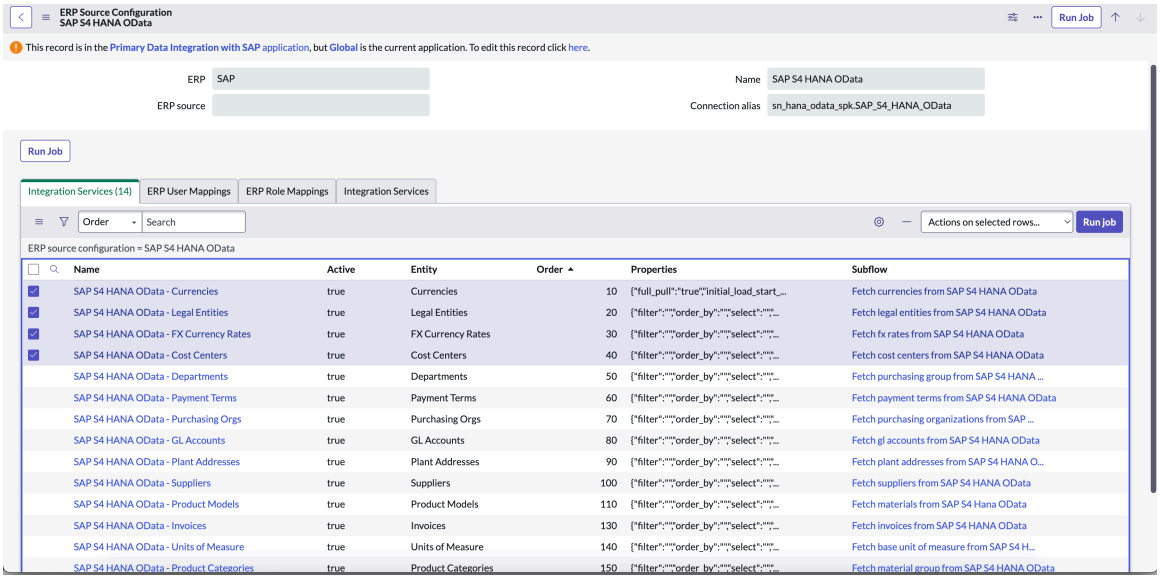
必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス **- ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. [ERP 構成] ビューで、フローまたはサブフローを手動でトリガーするための **SAP ECC** および **SAP S4 HANA** ERP ソースを選択します。
3. [統合サービス] リストで、手動でトリガーするサブフローを選択します。

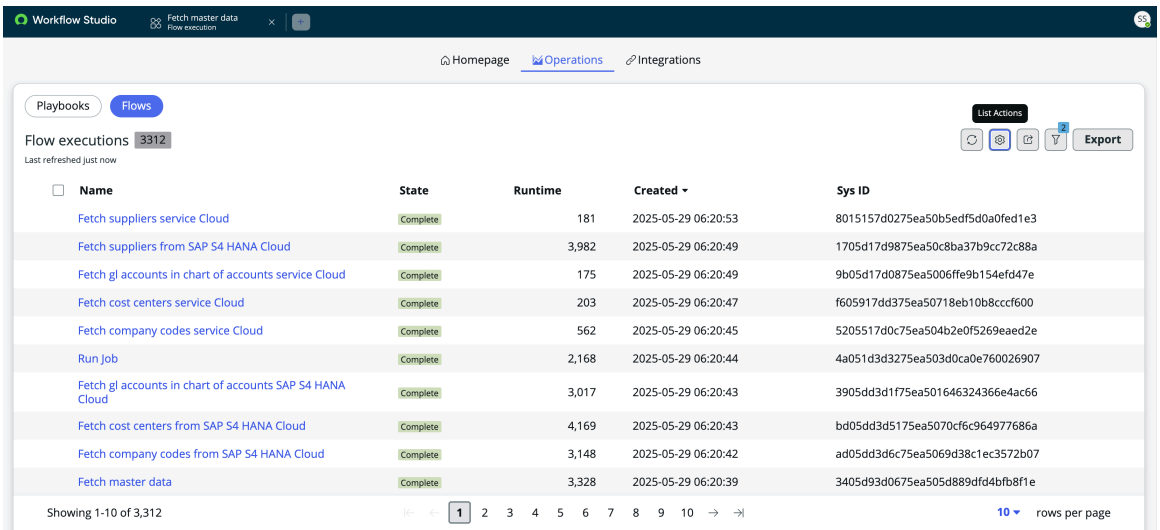
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP ECC および SAP S4 HANA でフローまたはサブフローを手動でトリガーする



4. [ジョブを実行] を選択して、フローまたはサブフローをトリガーします。
5. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.
6. ワークフロースタジオのホームページで、[操作] タブを選択し、[フロー] タブを選択します。フロー実行のリストが表示されます。トリガーしたフローまたはサブフローのステータスを検索できます。実行中にエラーが発生した場合は、[処理メッセージ] 列の下にエラーを表示できます。
7. [ホームページ] タブに戻り、[フロー] または [サブフロー] を選択します。
8. フィルターアイコンを使用して フロー 名またはサブ フロー 名、 あるいは **SAP ECC** および **SAP S4 HANA** アプリケーション名を検索し、[適用] を選択します。
トリガーしたフローまたはサブフローを表示できます。

ワークフロースタジオのフローまたはサブフロー



9. トリガー条件をベースシステムの一部として使用して、フローまたはサブフローを実行できます。

> **注:**
> トリガー条件は変更しないでください。

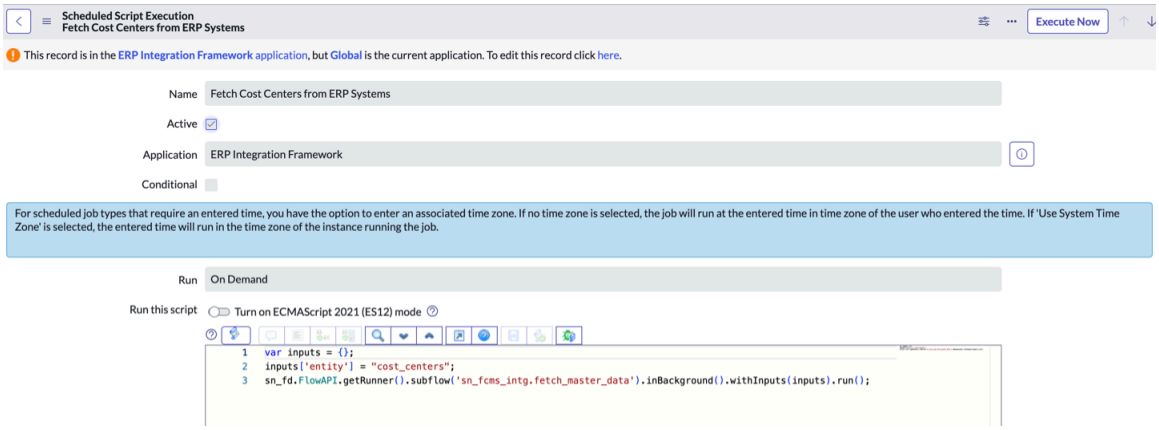
フローまたはサブフローが実行されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP ECC および SAP S4 HANA でプライマリデータを検索するスケジュール済みジョブ

オンデマンドジョブを特定の時間間隔で実行するようにスケジュールして、さまざまな SAP ECC および SAP S4 HANA ERP ソースから ServiceNow にプライマリデータをフェッチできます。

SAP ECC と SAP S4 HANA ERP の統合を開始する前に、 sn_fcms_intg_service テーブルを使用してターゲット ERP ソースの統合サービスレコードを構成する必要があります。sn_fcms_intg_serviceテーブルは、サブフローとターゲット ERP ソース間のマッピングテーブルです。統合サービスレコードの作成の詳細については、「 SAP ECC および SAP S4 HANA の統合サービスの構成」を参照してください。



SAP ECC および SAP S4 HANA でスケジュール済みジョブを実行する

アドホックスケジュール済みジョブを実行して、ターゲット SAP ECC および SAP S4 HANA ERP ソースからエンティティプライマリデータを検索します。

始める前に
必要なロール:sn_fcms_intg.admin

このタスクについて
ERP ソースターゲットの true エンティティでオンデマンドのスケジュール済みジョブを実行し、プライマリデータをフェッチします。エンティティ受信テーブルに自動入力します。

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. スケジュール済みジョブを実行する ERP ソースを選択します。
3. **[Integration Services**] >ジョブの実行] を選択します。
   フェッチサービスは、スケジュールどおりに自動的に実行されます。
   エンティティ受信テーブルにはプライマリデータが入力されます。

SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合を使用する

SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合を使用して、ServiceNow インスタンスから SAP ECC および SAP S4 HANA の受注、調達、経理などを処理する方法について説明します。

SAP ECC および SAP S4 HANA でのスケジュールフローの使用

SAP ECC および SAP S4 HANA とやり取りするスケジュールフローを使用して、購買要求、発注書、受領書、請求書、および調達に関する情報をプルします。

サブフローを使用して必要なタスクを実行することも、サブフローのコピーを作成して要件に応じてカスタマイズすることもできます。Source-to-Pay with SAP ECC および SAP S4 HANA 統合では、次のサブフローがサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP ECC および SAP S4 HANA とのプライマリデータ統合

SAP ECC のプライマリデータ統合および SAP S4 HANA 統合では、次のサブフローがサポートされています。

SAP ECC および SAP S4 HANA とのプライマリデータ統合のスケジュール済みサブフローの詳細

サブフロー	説明
GL アカウントのフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべての GL アカウントをフェッチして同期します。
法人のフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべての法人をフェッチして同期します。
請求書をフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべての請求書をフェッチして同期します
サプライヤーをフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべてのサプライヤーの詳細をフェッチして同期します。
プラントの住所を取得	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからプラントアドレスをフェッチします。
購入グループを取得	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべての購入グループをフェッチして同期します。
支払条件をフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべての支払条件をフェッチして同期します。
資料をフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべての資料をフェッチして同期します。
FX レートをフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべての FX レートをフェッチして同期します。
通貨をフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべての通貨をフェッチして同期します。
購買組織を取得	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべての購買組織をフェッチして同期します。
コストセンターのフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべてのコストセンターをフェッチして同期します。
測定単位のフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムから基本測定単位をフェッチします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP ECC および **SAP S4 HANA** とのプライマリデータ統合のスケジュール済みサブフローの詳細 (続く)

サブフロー	説明
資料グループをフェッチ	このサブフローを使用して、SAP S4 HANA OData システムからすべての品目グループをフェッチして同期します。

重要:

これらのサブフローは読み取り専用です。フローまたはサブフローを変更するには、コピーを作成してから、必要な変更を適用します。

サプライヤーライフサイクルオペレーションと **SAP ECC** および **SAP S4 HANA** の統合

SAP ECC および SAP S4 HANA のサプライヤーライフサイクルオペレーション統合では、次のサブフローがサポートされています。

サプライヤーライフサイクルオペレーションと **SAP ECC** および **SAP S4 HANA** の統合のスケジュール済みサブフローの詳細

フロー	説明
サプライヤーを作成または更新	SAP ECC および SAP S4 HANA でサプライヤーを作成、更新、または非アクティブ化します。
サプライヤー銀行の詳細の非アクティブ化	SAP ECC および SAP S4 HANA のサプライヤー銀行の詳細を非アクティブ化します。
サプライヤー支払情報を作成または更新	SAP ECC および SAP S4 HANA でサプライヤー支払情報を作成または更新します。

重要:

これらのサブフローは読み取り専用です。フローまたはサブフローを変更するには、コピーを作成してから、必要な変更を適用します。

ソーシングと調達オペレーションの **SAP ECC** および **SAP S4 HANA** との統合

ソーシングと調達オペレーションの SAP ECC および SAP S4 HANA との統合では、次のサブフローがサポートされています。

SAP ECC および **SAP S4 HANA** とのソーシングと調達オペレーション統合のスケジュール済みサブフローの詳細

フロー	説明
発注書を作成または更新	SAP ECC および SAP S4 HANA で発注書を作成または更新します。
物品受領書の作成	SAP S4 HANA および SAP S4 HANA で物品受領書を作成します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

買掛金オペレーションと SAP ECC および SAP S4 HANA の統合

SAP ECC および SAP S4 HANA の買掛金オペレーション統合では、次のサブフローがサポートされています。

SAP ECC および SAP S4HANA の買掛金オペレーション統合のスケジュール済みサブフローの詳細

フロー	説明
請求書を作成する	SAP ECC および SAP S4 HANA で請求書を作成します。
発注書なし請求書を作成	SAP ECC および SAP S4 HANA で発注書以外の請求書を作成します。

SAP ECC および SAP S4 HANA (送信) でフローまたはサブフローを使用する

フローまたはサブフローは、ワークフロースタジオを使用して SAP ECC および SAP S4 HANA で実行できます。フローまたはサブフローを実行するには、次の手順に従います。

始める前に
必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

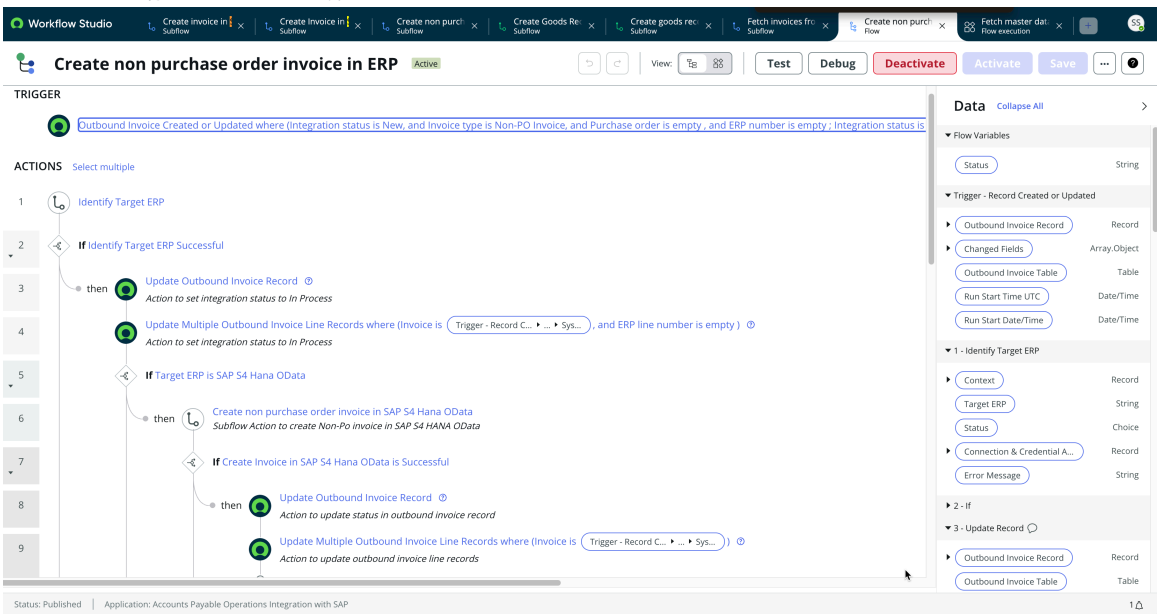
このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.
2. ワークフロースタジオのホームページで、[フロー] を選択します。
3. フィルターアイコンを使用して フロー 名、または **SAP ECC** および **SAP S4 HANA** アプリケーション名を検索し、 [適用] を選択します。
4. リストから必要なフローを選択します。

   たとえば、[発注書以外の請求書フローの作成] を選択します。

発注書なし請求書フローの作成



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. [トリガー] フィールドで、スケジュール済みフローを自動的に実行する時刻と間隔を指定します。

その後、このフローはタスクを自動化するサブフローをトリガーします。サンプルフローをカスタマイズするには、目的のアプリケーションスコープにコピーします。

> **注:**
> トリガー条件は変更しないでください。

フローまたはサブフローが実行されます。

SAP ECC および SAP S4 HANA でのフローまたはサブフローのコピー

フローまたはサブフローのコピーを作成し、必要な変更を加えることができます。フローまたはサブフローをアクティブ化するには、次の手順に従います。

始める前に

必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.

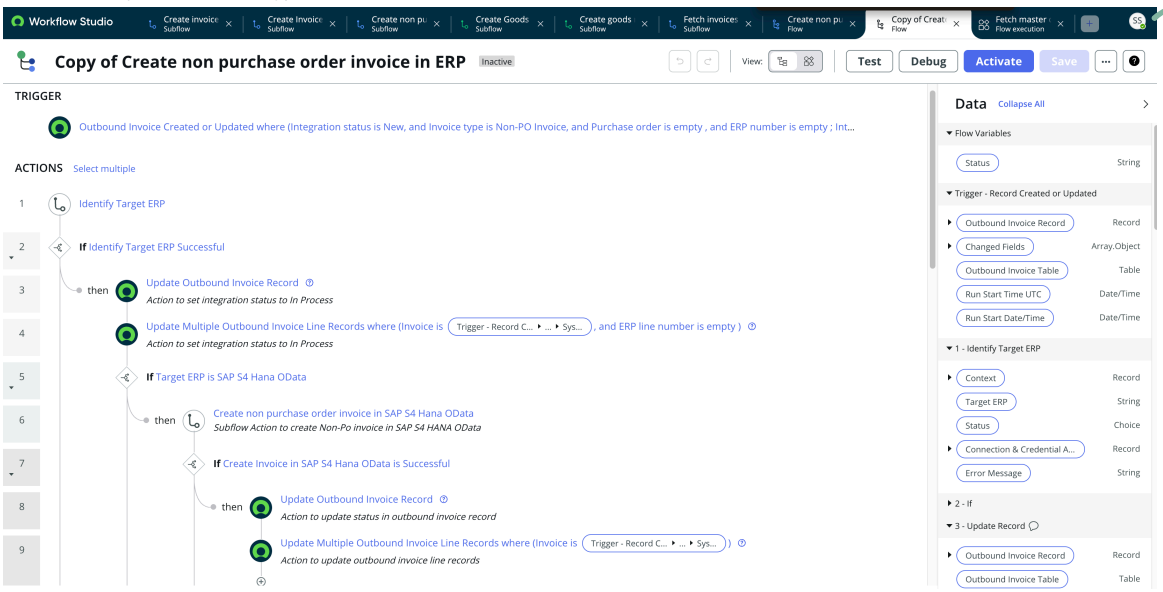
2. ワークフロースタジオのホームページから、[フロー] を選択します。

3. コピーするフローを開きます。

4. [その他のアクション] アイコンをクリックし、[フローのコピー] を選択します。

> **重要:**
> フローをカスタマイズまたは変更する場合にのみ、このステップを実行します。

発注書以外のフローの作成のコピー



5. フローまたはサブフローを有効化します。

- フローまたはサブフローがベースシステムで使用可能で、有効になっていることを確認します。
- 必要な変更を行った後、コピーしたフローをアクティブ化します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

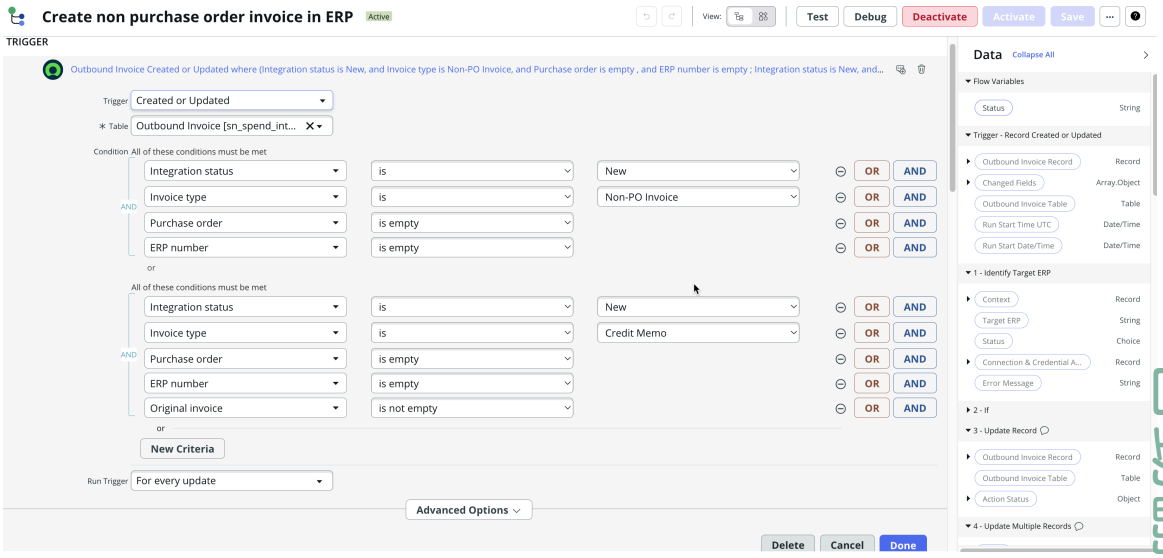
6. フローまたはサブフローの トリガー条件 を使用します。

   このフローまたはサブフローは、次の条件が満たされるとトリガーされ、発注書 (PO) に関連付けられます。

   - 法人。ERP ソース。Active は **true** です。
   - 法人。ERP ソース。ERP ソースが空ではありません。
   - ステータスは [保留中の送信] です

   注:
   トリガー条件は変更しないでください。

   発注書なし請求書フローを作成するためのトリガー条件



   注:

   データがステージングテーブルにプルされると、変換マップはデータをターゲットテーブルに移動します。詳細については、「Source-to-Pay 統合フレームワーク変換マップとサブフロー」を参照してください。

   フローが正常にコピーされ、実行されました。

3CLogic との Source-to-Pay 統合

Source-to-Pay オペレーションを 3CLogic と統合することで、オムニチャネルエクスペリエンスとセルフサービス機能が提供されます。

Source-to-Pay Integration with 3CLogic Cloud Contact Center ソリューションには、次の利点があります。

- 音声および SMS 機能によるエンドユーザーエクスペリエンスの向上
- エンドユーザーが支援を要求して受け取るためのオムニチャネルエクスペリエンスを提供
- 問い合わせを迅速に解決しながら、エンドユーザーとのやり取りをパーソナライズ

詳細については、「 ServiceNow 音声アシスト機能の 3CLogic クラウドコールセンター 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Oracle EBS との Source-to-Pay 統合

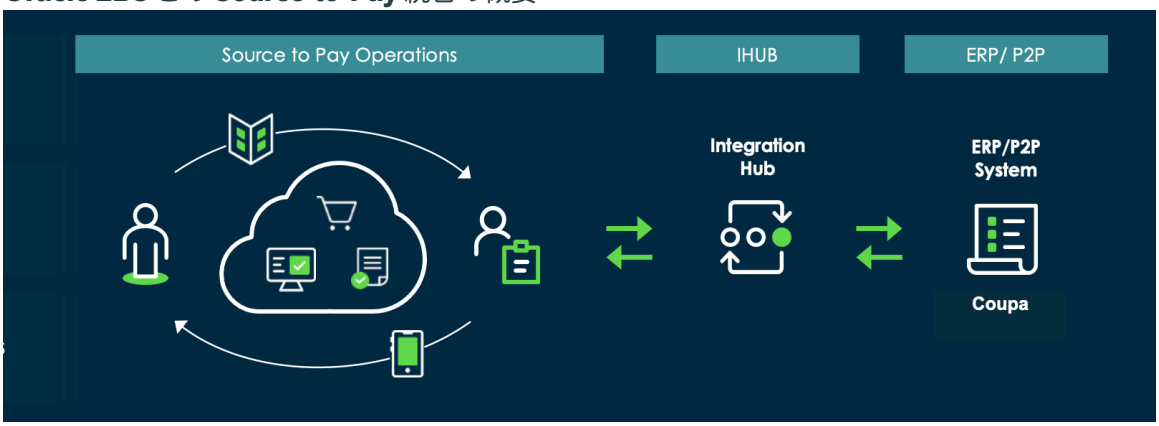
Oracle EBS との Source-to-Pay 統合により、ServiceNow インスタンスから Oracle EBS で受注、調達、経理などを処理できます。

主な機能

このアプリケーションでは、次の操作を実行できます。

- 請求書、コストセンター、製品モデル、支払条件、購買組織、部門、GL アカウント、通貨、為替レート、請求書の支払詳細、サプライヤー、プラントの住所、および法人の Integration Hub アクション。
- Oracle EBS で発注書を作成または更新します。
- Oracle EBS で発注書 (PO) をキャンセルします。
- Oracle EBS で物品受領書を作成します。
- Oracle EBS で請求書を作成します。

Oracle EBS との Source-to-Pay 統合の概要



必須条件

まず、ServiceNow Store から Source-to-Pay integration with Oracle EBS アプリケーションをアクティブ化する必要があります。これにより、Oracle EBS スポークが自動的に有効になります。次に、 Oracle EBS スポーク を設定する必要があります。

ServiceNow Store アプリプラグイン:sn_Oracle EBS_spoke。

注:
Oracle EBS との Source-to-Pay 統合は、 Oracle EBS スポーク に依存します。

ストアでアプリを要求する

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

仕組み

サブフローにより、統合シナリオのプラグアンドプレイエクスペリエンスが有効になります。Integration Hub アクションは、Source-to-Pay サブフローの構成要素を提供し、REST API を介して Oracle EBS システムに接続します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Oracle EBS との Source-to-Pay 統合の構成

Oracle EBS でカスタム OAuth アプリケーションを作成して ServiceNow インスタンスと Oracle EBS をデータ連携し、ServiceNow 要求を認証します。

アプリケーションのセットアップ

次の操作を実行したことを確認します。

- ServiceNow Store から Source-to-Pay Integration with the Oracle EBS アプリケーションをアクティブ化しました。これにより、Oracle EBS スポークが自動的に有効になります。
- Oracle EBS スポーク を設定します。
- ServiceNow Store から Source-to-Pay 統合フレームワークをアクティブ化しました。Source-to-Pay integration with Oracle EBS では、Source-to-Pay 統合フレームワークを使用してタスクを Oracle EBS から ServiceNow にプルします。Source-to-Pay 統合フレームワークの詳細については、「Source-to-Pay 統合フレームワーク」を参照してください。

Oracle EBS の依存関係とのプライマリデータ統合

Oracle EBS とのプライマリデータ統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。すべてのプライマリデータは、構成可能なスケジュール設定済みジョブ [消費量プライマリデータをフェッチ (Fetch Spend Primary Data)] に基づいて同期されます。

タスクを ServiceNow にプルする Oracle EBS 統合のトリガーを実行します。詳細については、「Oracle EBS でのスケジュールフローの使用」を参照してください。

Oracle EBS とのプライマリデータ統合

アプリ名	プラグイン ID
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ	sn_shop
Supplier Common Architecture (サプライヤー共通アーキテクチャ)	sn_slm
EBS スポーク	sn_oracle_ebs_spk

Oracle EBS とのサプライヤーライフサイクルオペレーション統合依存関係

サプライヤーライフサイクルオペレーションと Oracle EBS の統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

Oracle EBS のサプライヤーライフサイクルオペレーション統合

アプリ名	プラグイン ID
Oracle EBS とのプライマリデータ統合	sn_orcl_data_int
Source-to-Pay Integration Framework (Source-to-Pay 統合フレームワーク)	sn_spend_intg

ソーシングと調達オペレーション統合:Oracle EBS との依存関係

Oracle EBS とのソーシングと調達オペレーション統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Oracle EBS のソーシングと調達オペレーション統合

アプリ名	プラグイン **ID**
Oracle EBS とのプライマリデータ統合	sn_orcl_data_int
ソーシングと調達オートメーション	sn_pr
Source-to-Pay Integration Framework (Source-to-Pay 統合フレームワーク)	sn_spend_intg

買掛金オペレーション統合 **Oracle EBS** との依存関係

Oracle EBS の買掛金オペレーション統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

Oracle EBS の買掛金オペレーション統合

アプリ名	プラグイン **ID**
Oracle EBS とのプライマリデータ統合	sn_orcl_data_int
Accounts Payable Invoice Processing	sn_ap_apm
Source-to-Pay Integration Framework (Source-to-Pay 統合フレームワーク)	sn_spend_intg

Oracle EBS の **ERP** ソース構成

ERP システムとのインバウンドおよびアウトバウンドの統合をサポートするように Source-to-Pay (S2P) インスタンスを構成します。この統合構成により、発注書、受領書、請求書を自動的に転記し、ERP からプライマリデータをダウンロードすることができます。

ERP ソース構成により、サードパーティ ERP システムに関連する値を入力する特定のロジックを実装できます。これには、Source-to-Pay (S2P) とサードパーティの ERP システムの間で定義されたすべてのサービスマッピングが含まれます。複数の ERP ソースが存在する場合、それらは対応するサービスマッピングとともに個別の ERP ソースエントリとして保存されます。

特定の要件を満たすために、サービスマップレコード内の関連するサービス要素マップエントリを更新して、サービスマッピングロジックを変更できます。複数の ERP システムを使用している組織の場合、ERP ソースフィールドがテーブルに組み込まれており、それぞれの統合 ERP システムを正確に識別できます。

Oracle EBS の ERP ソース構成により、複数の Oracle インスタンスを確立できます。各インスタンスは個別のソースによって識別され、各インスタンスの接続エイリアスは一意である必要があります。

必須条件

統合構成を開始する前に、次のタスクを完了する必要があります。

- 次のロールを統合ユーザーに追加します。
  - Import_transformer
  - SOAP
- ERP チームから次の詳細を取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ERP Integration ユーザーの資格情報
- ERP システムと統合に使用している Web サービスのタイプに基づく SOAP または REST API の詳細。

注:
アプリケーションで複数の ERP インスタンスをサポートする必要がある場合は、各 ERP インスタンスと個別に統合するように Source-to-Pay を構成します。

ERP ソース構成

Oracle EBS の ERP ソース構成を実行するには、次の手順を実行します。

1. Oracle EBS 統合と統合する ERP ソースを定義します。
2. Oracle EBS との Web サービス統合に使用できるベーシック認証プロファイルを作成します。
3. Oracle EBS 統合のユーザー名とパスワードを登録して認証プロファイルを作成し、それをサービスマップに関連付けます。
4. ERP ソースのソース構成を定義します。ERP ソース構成によって、ERP システムの接続先となる ERP ソースが決まります。詳細については、「Oracle EBS の ERP ソース構成の定義」を参照してください。
5. 次のエンティティのサービスマップを構成します。
   - コストセンター

     Oracle EBS からコストセンターを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - 製品モデル

     Oracle EBS から製品モデルを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - 支払条件

     Oracle EBS から支払条件を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - 購買組織

     Oracle EBS から購入組織を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - 部門

     Oracle EBS から部門を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - **GL** アカウント

     Oracle EBS から GL アカウントを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - 通貨

     Oracle EBS から通貨を検索するようにソース構成のサブフローを設定します。
   - **FX** 通貨比率

     Oracle EBS から FX レートを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - 請求書支払詳細

     Oracle EBS から請求書の支払詳細を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- サプライヤー

  Oracle EBS からサプライヤーを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。

- プラントの住所

  Oracle EBS からプラントの住所を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。

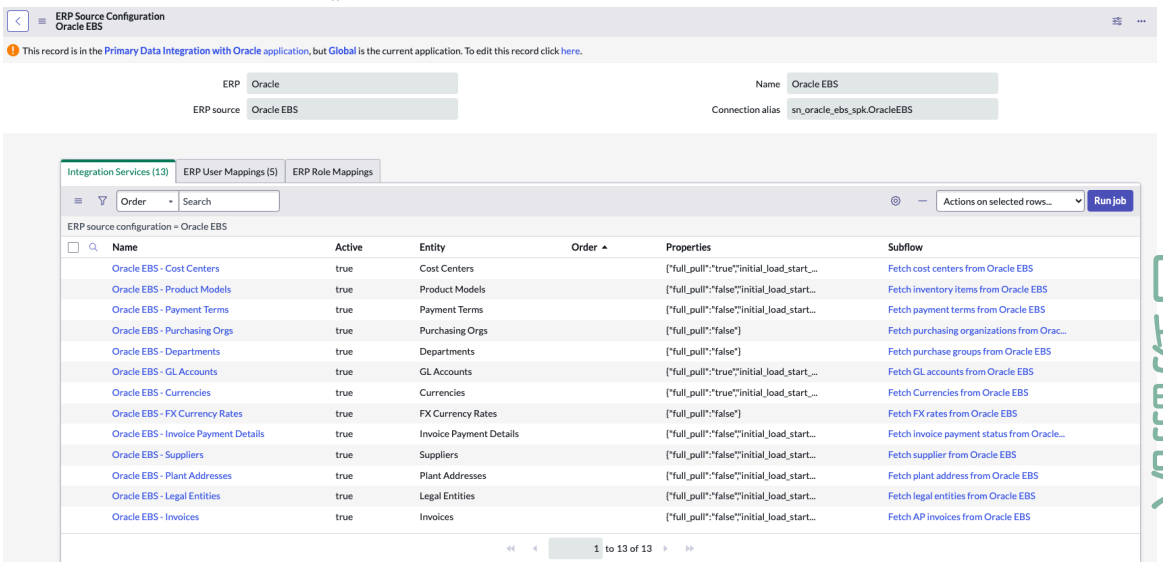
- 法人

  Oracle EBS から法人または会社コードの詳細を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。

- 請求書

  Oracle EBS から請求書を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。

Oracle EBS の ERP ソース構成



6. Oracle EBS からのプライマリデータ更新を同期するようにスケジュール済みジョブを構成します。
7. サービスを機能させるために、ルックアップコストセンターのスケジュール済みジョブで間隔を設定して、ERP からのプライマリデータ更新を定期的に同期します。
8. Oracle EBS ユーザーマッピングテーブルにデータをロードします。
9. 統合を機能させるには、Source-to-Pay および ERP ユーザー ID マッピング (sn_fcms_intg_erp_user_map) を設定します。

   マッピングは、ERP で調達購入者ロールを持つすべてのアクティブなユーザーに対して維持されます。これらのユーザーは、要求アサインルールで使用する必要があります。

Oracle EBS の ERP ソース構成の定義

ERP ソース構成によって、ERP システムが接続する ERP ソースが決まります。統合ペイロードを Oracle EBS テーブルにマッピングします。

始める前に
必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
デフォルトでは、ベースシステムには、Oracle EBS の親接続を参照する Oracle EBS という名前の ERP ソースが 1 つ含まれています。複数の Oracle EBS インスタンスがある場合は、複数の ERP ソースを構成し、これらの Oracle EBS インスタンスの子接続を参照する必要があります。

各 ERP インスタンスには、一意の ERP ソース構成が必要です。したがって、10 個の ERP インスタンスには 10 個の構成が必要です。

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. [ERP 構成] ビューで、[**Oracle EBS**] を選択します。

   この構成は、ベースシステムの一部として利用できます。
3. ERP ソースを編集するには、 ここを選択します。
4. 検索オプションを使用して、Oracle EBS に必要な ERP ソースを選択します。
5. 新しい ERP ソースを作成するには、次の手順を実行します。

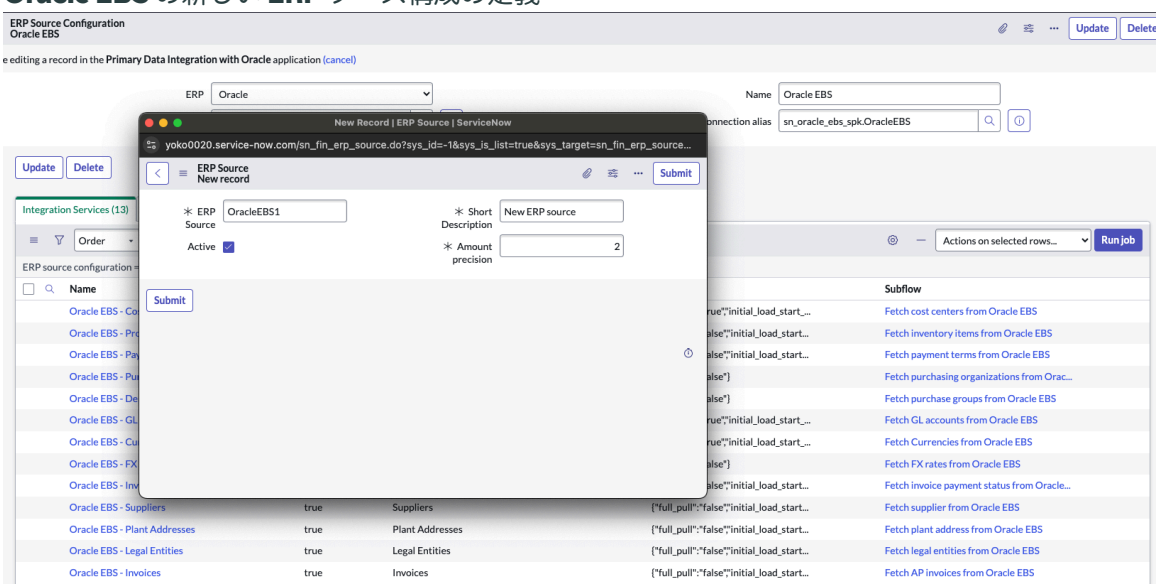
   a. **[New** (新規)] を選択します。

   b. フォームの各フィールドに入力します。

新しい **ERP** ソース構成の定義

フィールド	説明
ERP ソース	統合が必要な ERP ソース。たとえば、Oracle EBS です。
簡単な説明	ERP ソースのサマリー。
アクティブ	ERP ソースをアクティブ化するオプション。
金額の精度	ERP ソースの金額精度。例では 2。

Oracle EBS の新しい **ERP** ソース構成の定義



   c. **[Submit** (送信)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新しい ERP ソースが作成されます。接続エイリアスも各 ERP ソースに対して一意であることを確認します。

> **注:**
> Oracle EBS 統合には、複数の ERP ソースを含めることができます。ステージングテーブルには ERP ソース列が表示されます。これを使用して、データが属する ERP を区別できます。

次のタスク

デフォルトでは、Oracle EBS ベースシステムは 13 のサービスマッピングを提供します。その他の Oracle EBS インスタンスの場合は、次の手順を実行する必要があります。

- [サービスマッピング] 関連リストにアクセスして、各統合サービスのサービスマッピングを手動で定義します。Oracle EBS テーブルフィールドとペイロード要素間の要素レベルのマッピングを定義できます。
- [ERP ユーザーマッピング] 関連リストにアクセスして、ユーザーと対応する ERP ユーザー ID をマッピングします。

Oracle EBS の統合サービスの構成

統合サービスを構成するには、認証プロファイル用に設定した接続エンドポイントと Oracle EBS ERP 認証情報を指定します。また、カスタマイズするサービス要求ごとに個別の Web サービスレコードを作成します。

https://player.vimeo.com/video/1100184497?h=f5b16fc19b&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

始める前に

- アプリケーションスコープが Oracle EBS スポークに設定されていることを確認します。
- MID サーバー が ERP サーバーに接続するために ServiceNow インスタンスにインストールされ、構成されていることを確認します。詳細については、「 MID サーバーのインストール 」を参照してください。

  > **注:**
  > MID サーバー統合は、SOAP Services を使用した Oracle EBS ERP 統合にのみ必要です。

- REST タイプサービスの場合は、ERP によって提供される REST API の詳細。

必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

このタスクについて

アプリケーションが複数の Oracle EBS ERP インスタンスを必要とする場合は、ERP インスタンスごとに個別の Web サービスを作成します。sn_fcms_intg_serviceテーブルを使用して、エンティティの統合サービスレコードを作成できます。

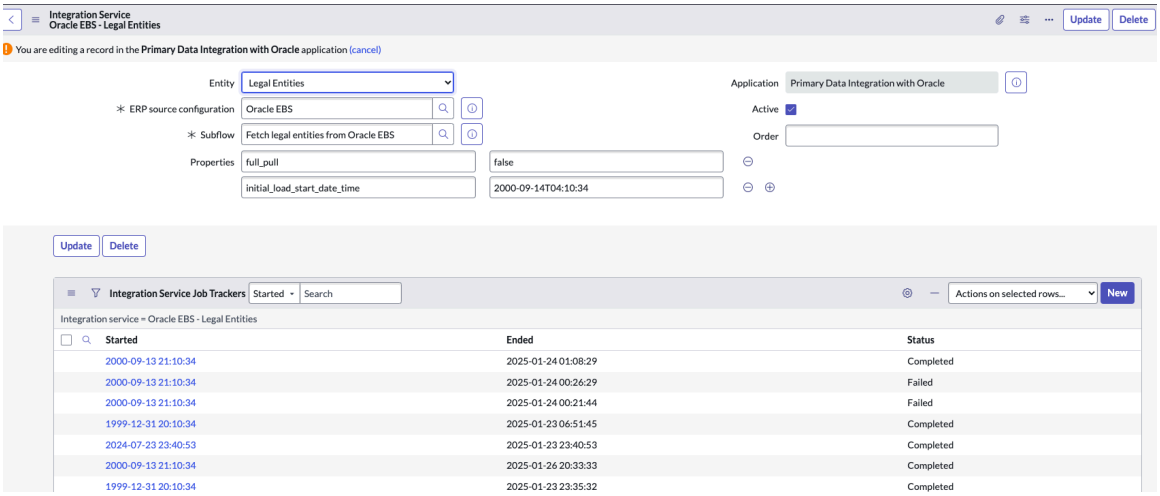
手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. 統合サービスを構成する必要がある ERP ソースを開きます。
   たとえば、Oracle EBS です。
3. [統合サービス] リストで、構成するサービスを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Oracle EBS から法人を検索



4. 統合サービスレコードのフィールドに入力します。

統合サービスレコード

フィールド	説明
エンティティ	統合サービスを構成するエンティティのタイプ。
アプリケーション	アプリケーションの名前。たとえば、Oracle EBS です。
ERP ソース構成	エンティティにマッピングされた ERP ソース。たとえば、Oracle EBS です。
アクティブ	インタラクションサービスのステータス。デフォルトでは、このチェックボックスは非アクティブです。
サブフロー	プライマリデータをフェッチするために使用されるサブフロー。
プロパティ	統合サービスで JSON レコードを作成し、これを ERP サブフローに渡して完全なデータを取得します。 JSON をサブフローに渡すには、次のように「query」という名前のプロパティを作成し、その値として JSON クエリを割り当てます。 `[ { "parameter": "LEGAL_ENTITY_NAME", "operator": "=", "value": "Vision ADB", "operand": "NONE" } ]` ○ 完全プルの有効化: このプロパティを使用して、完全なデータをフェッチします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	▪ 「full_pull」という名前のプロパティを作成し、その値を true に設定します。 ▪ さらに、「initial_load_start_date_time」などの別のプロパティを作成し、その値を 2025-02-15T04:10:34 に設定することもできます。 ○ デルタプルの有効化: このプロパティを使用して、増分データをフェッチします。 「full_pull」プロパティの値を false に設定します。
順序	エンティティを表示する順序を選択するオプション。

5. **[Update** (更新)] を選択します。
   選択したエンティティに対して統合サービスが構成されます。

Oracle EBS の ERP ユーザーマッピングテーブルにデータをロード

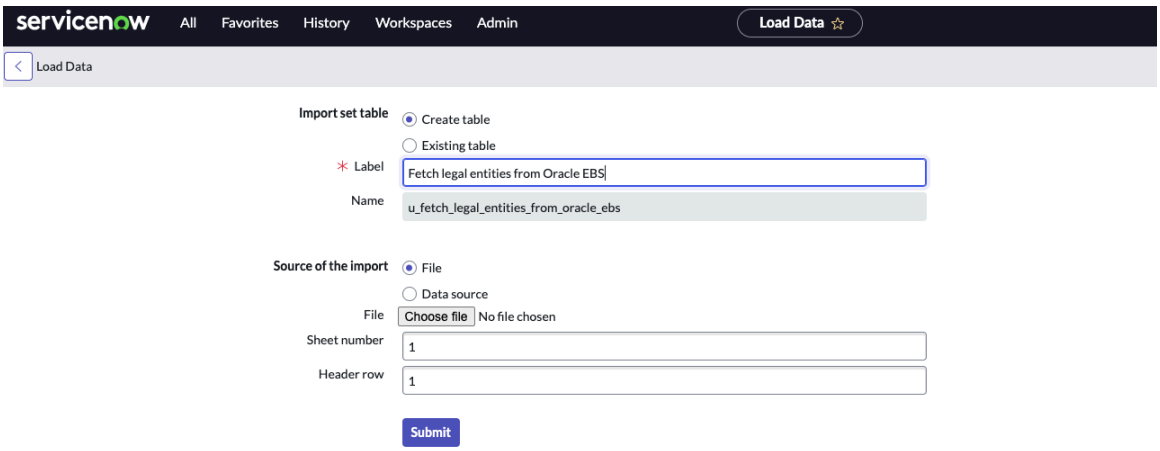
統合が機能するように Oracle EBS と ERP ユーザー ID のマッピングを設定します。マッピングは、ERP で調達購入者ロールを持つすべてのアクティブなユーザーに対して維持されます。これらのユーザーは、要求アサインルールで使用する必要があります。

始める前に
必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

手順

1. 移動先 すべて > システムインポートセット > データのロード.
2. [テーブルの作成] を選択し、[ラベル] フィールドに新しいテーブルのラベルを入力します。
3. [インポート元] フィールドで [ファイル] を選択し、[ファイルを選択] をクリックして、ソースの Excel スプレッドシートを選択します。

Oracle EBS の ERP ユーザーマッピングテーブルにデータをロード



4. オプション: 必要に応じて、ワークシートとヘッダー行番号を指定します。
5. [送信] をクリックします。
   インポートされたデータが、新しいインポートセットテーブルで利用できるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. Create a transform map インポートセットの列とターゲット ERP ユーザーマッピング [sn_fcms_intg_erp_user_map] テーブルの列間のフィールドマッピングを定義します。
   ERP ユーザーマッピングテーブルは、ERP ユーザー ID と ServiceNow ユーザー ID の間のマッピングを維持します。
7. データをインポートセットテーブルからターゲットテーブルに変換します。
   詳細については、「Run an import」を参照してください。
   データは Oracle EBS ERP ユーザーマッピング (sn_fcms_intg_erp_user_map) テーブルにインポートされます。

次のタスク
データレコードがターゲットテーブルにインポートされたことを確認します。Oracle EBS ERP ユーザーマッピングを表示するには、次に移動します: ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ユーザー.

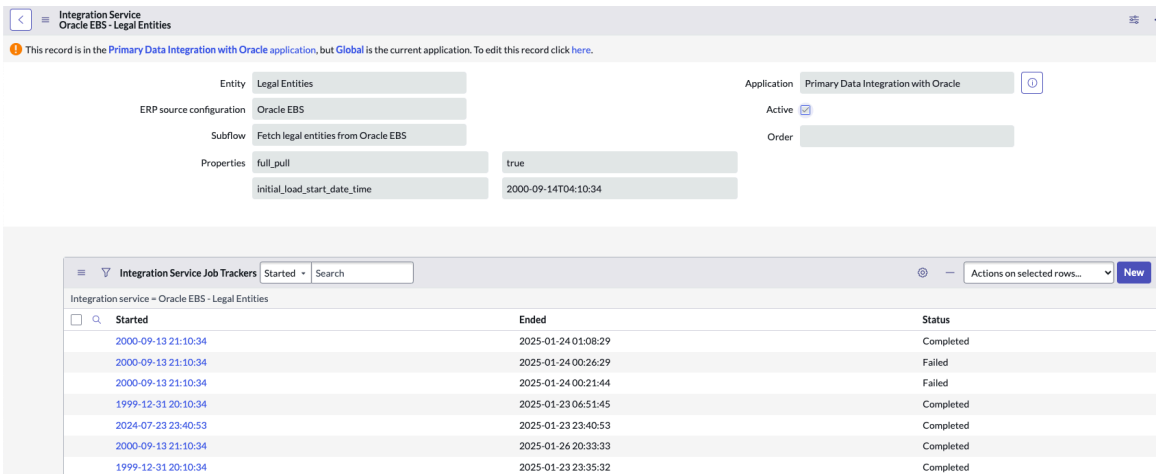
> **注:**
> ERP ユーザーマッピングが不要な場合は、非アクティブ化できます。マッピングを非アクティブ化するには、ERP ユーザーマッピングフォームで [非アクティブ **(Inactive)**] チェックボックスをオンにします。

Oracle EBS でプライマリデータを検索

さまざまな ERP ソースから ServiceNow にプライマリデータを検索するジョブを実行できます。

ERP 統合を開始する前に、 sn_fcms_intg_service テーブルを使用してターゲット ERP ソースの統合サービスレコードを構成する必要があります。sn_fcms_intg_serviceテーブルは、サブフローとターゲット ERP ソース間のマッピングテーブルです。統合サービスレコードの作成の詳細については、「 統合サービスレコードを作成」を参照してください。

Oracle EBS でプライマリデータを検索



次のエンティティのジョブを手動で実行できます。

Oracle EBS でプライマリデータを検索

エンティティ	説明	テーブル名
コストセンター	Oracle EBS からコストセンターを検索	コストセンターステージ受信ステージングテーブル
製品モデル	Oracle EBS から製品モデルを検索します。	製品モデルステージ受信ステージングテーブル
支払条件	Oracle EBS から支払条件を検索します。	支払条件ステージ受信ステージングテーブル

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Oracle EBS でプライマリデータを検索 (続く)

エンティティ	説明	テーブル名
購買組織	Oracle EBS から購入組織を検索します。	購入エンティティステージ受信ステージングテーブル
部門	Oracle EBS から部門を検索します。	部門ステージ受信ステージングテーブル
GL アカウント	Oracle EBS から GL アカウントを検索します。	GL アカウントステージ受信ステージングテーブル
通貨	Oracle EBS から通貨を検索します。	FX 通貨ステージ受信ステージングテーブル
FX 通貨レート	Oracle EBS から FX レートを検索します。	FX レートステージ受信ステージングテーブル
請求書支払詳細	Oracle EBS から請求書の支払詳細を検索します。	請求書支払詳細インポート受信テーブル
サプライヤー	Oracle EBS からサプライヤーを検索します。	サプライヤーの場所受信ステージングテーブル
プラントの住所	Oracle EBS からプラントの住所を検索します。	通常の所在地ステージ受信ステージングテーブル
法人	Oracle EBS から法人を検索します。	法人ステージ受信ステージングテーブル
請求書	Oracle EBS から請求書を検索します。	請求書のインポート受信ステージングテーブル

変換マップとサブフロー

変換マップとサブフローの詳細については、「 Source-to-Pay 統合フレームワーク変換マップとサブフロー」を参照してください。

Oracle EBS でプライマリデータを検索するスケジュール済みジョブ

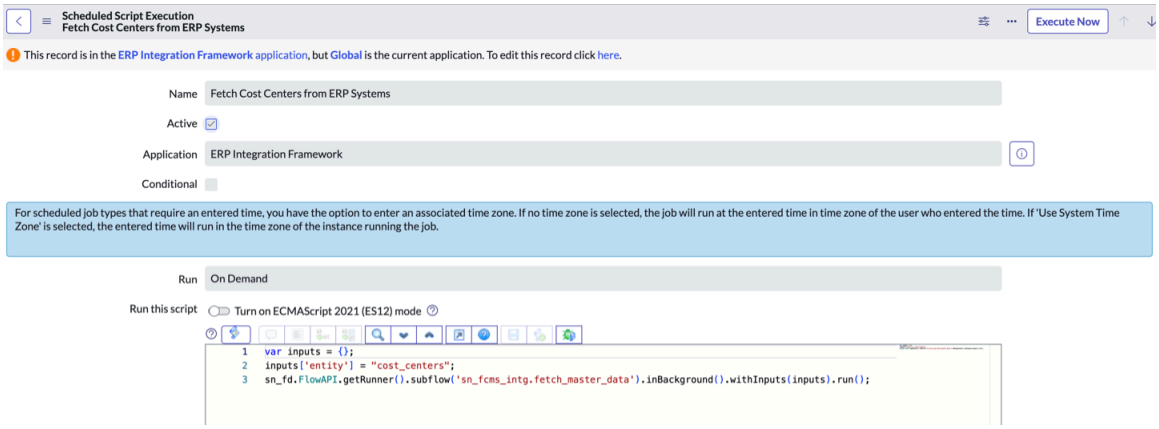
オンデマンドジョブを特定の時間間隔で実行して、さまざまな Oracle EBS ERP ソースから ServiceNow にプライマリデータをフェッチするようにスケジュールできます。

Oracle EBS ERP 統合を開始する前に、 sn_fcms_intg_service テーブルを使用してターゲット ERP ソースの統合サービスレコードを構成する必要があります。sn_fcms_intg_serviceテーブルは、サブフローとターゲット ERP ソース間のマッピングテーブルです。統合サービスレコードの作成の詳細については、「 統合サービスレコードを作成」を参照してください。

スケジュール済みジョブは、スクリプトを使用してエンティティに対して設定されます。例:ERP システムからコストセンターをフェッチします。スクリプトを使用したスケジュール済みジョブの構成の詳細については、「 Automatically run a script of your choosing 」を参照してください。スクリプトは、次の図に示すように、エンティティに関連付けられているサブフローを呼び出します。サブフローは、統合サービステーブルにリストされているアクティブなエンティティまたは ERP ソース構成 (オプション) をクエリします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



Oracle EBS でのスケジュール済みジョブの実行

アドホックスケジュール済みジョブを実行して、ターゲットの Oracle EBS ERP ソースからエンティティのプライマリデータを検索します。

始める前に
必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

このタスクについて
ERP ソースターゲットの true エンティティでオンデマンドのスケジュール済みジョブを実行し、プライマリデータをフェッチします。エンティティ受信テーブルに自動入力します。

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. スケジュール済みジョブを実行する ERP ソースを選択します。
3. **[Integration Services]** >ジョブの実行] を選択します。
   フェッチサービスは、スケジュールどおりに自動的に実行されます。
   エンティティ受信テーブルにはプライマリデータが入力されます。

Oracle EBS との Source-to-Pay 統合を使用する

Source-to-Pay Integration with Oracle EBS を使用して、ServiceNow インスタンスから Oracle EBS で受注、調達、経理などを処理する方法について説明します。

Oracle EBS でのスケジュールフローの使用

スケジュール フローを使用して、請求書、コスト センター、製品モデル、支払条件、購買組織、部門、GL 勘定、通貨、為替レート、請求書の支払詳細、仕入先、プラントの住所、法人などの情報を Oracle EBS から取得します。

サブフローを使用して必要なタスクを実行することも、サブフローのコピーを作成して要件に応じてカスタマイズすることもできます。Oracle EBS の Source-to-Pay 統合では、次のサブフローがサポートされています。

Oracle EBS との Source-to-Pay 統合

Oracle EBS の Source-to-Pay 統合では、次のサブフローがサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Oracle EBS との **Source-to-Pay** 統合のスケジュール済みサブフローの詳細

サブフロー	説明
発注書を作成、更新、またはキャンセルします	Oracle EBS で発注書を作成、更新、またはキャンセルします。
物品受領書の作成	Oracle EBS で物品受領書を作成します。

重要:

これらのサブフローは読み取り専用です。フローまたはサブフローを変更するには、コピーを作成してから、必要な変更を適用します。

Oracle EBS のサプライヤーライフサイクルオペレーション統合

Oracle EBS のサプライヤーライフサイクルオペレーション統合は、次のサブフローをサポートしています。

Oracle EBS のサプライヤーライフサイクルオペレーション統合のスケジュール済みサブフローの詳細

フロー	説明
サプライヤーを作成、更新、または非アクティブ化	Oracle EBS でサプライヤーを作成、更新、または非アクティブ化します。
サプライヤーの場所を作成または更新	Oracle EBS でサプライヤーの場所を作成または更新します。
サプライヤー支払情報を作成または更新	Oracle EBS でサプライヤー支払情報を作成または更新します。

重要:

これらのサブフローは読み取り専用です。フローまたはサブフローを変更するには、コピーを作成してから、必要な変更を適用します。

Oracle EBS のソーシングと調達オペレーション統合

Oracle EBS のソーシングと調達オペレーション統合は、次のサブフローをサポートしています。

Oracle EBS とのソーシングと調達オペレーション統合のスケジュール済みサブフローの詳細

フロー	説明
発注書を作成、更新、またはキャンセルします	Oracle EBS で発注書を作成、更新、またはキャンセルします。

Oracle EBS の買掛金オペレーション統合

Oracle EBS の買掛金オペレーション統合では、次のサブフローがサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Oracle EBS の買掛金オペレーション統合のスケジュール済みサブフローの詳細

フロー	説明
AP 請求書を作成	Oracle EBS で AP 請求書を作成します。

Oracle EBS でフローまたはサブフローを手動でトリガーする (受信)

Oracle EBS でフローまたはサブフローをオンデマンドで手動でトリガーできます。フローまたはサブフローを手動でトリガーするには、次の手順に従います。

始める前に

必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

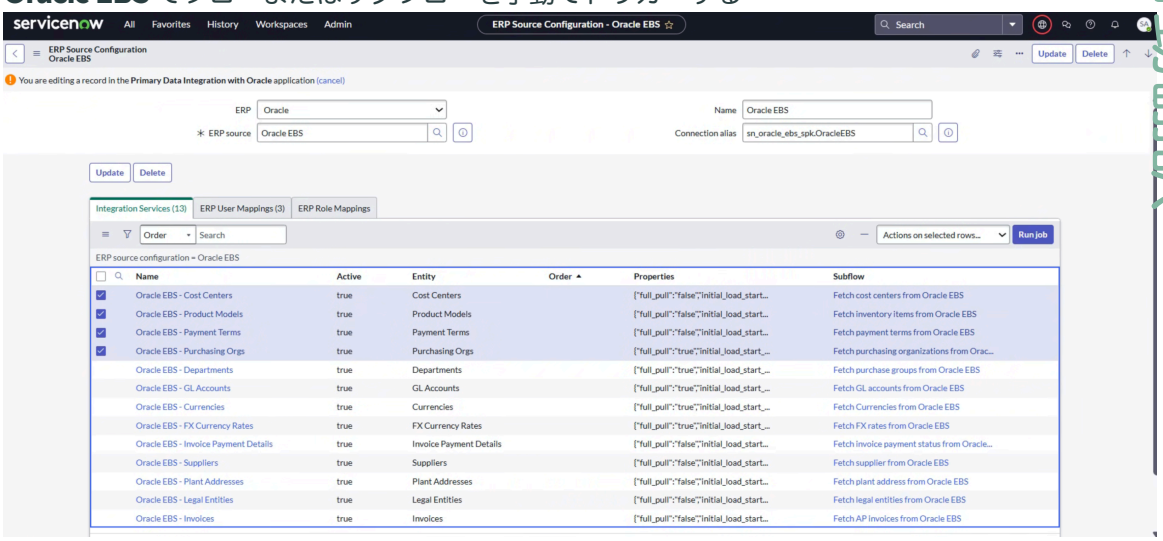
このタスクについて

https://player.vimeo.com/video/1104414703?h=6b62c2639f&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス **- ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. [ERP 構成] ビューで、フローまたはサブフローを手動でトリガーする **Oracle EBS** ERP ソースを選択します。
3. [統合サービス] リストで、手動でトリガーするサブフローを選択します。

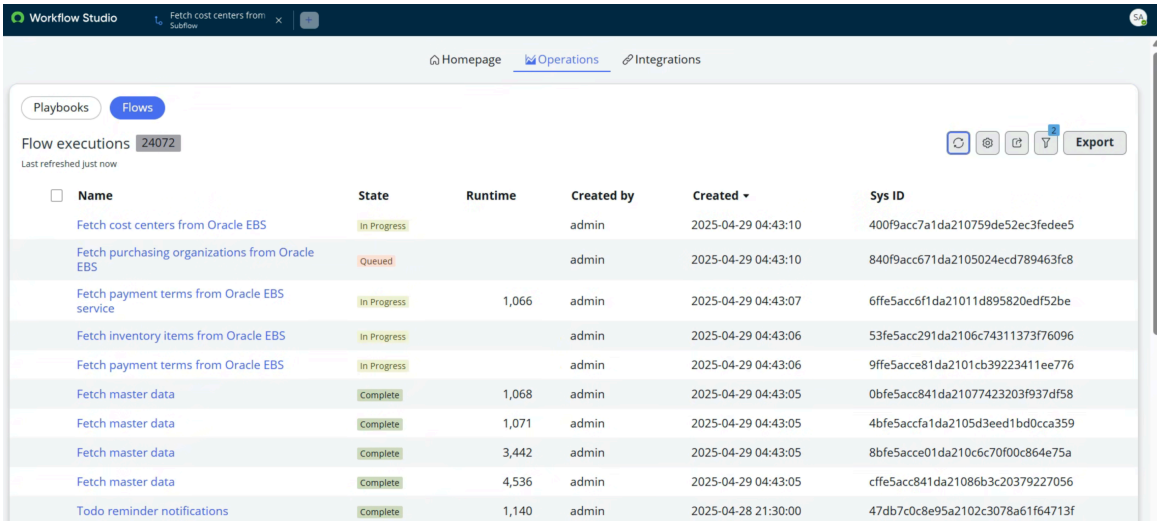
Oracle EBS でフローまたはサブフローを手動でトリガーする



4. [ジョブを実行] を選択して、フローまたはサブフローをトリガーします。
5. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.
6. ワークフロースタジオのホームページで、[操作] タブを選択し、[フロー] タブを選択します。フロー実行のリストが表示されます。トリガーしたフローまたはサブフローのステータスを検索できます。実行中にエラーが発生した場合は、[処理メッセージ] 列の下にエラーを表示できます。
7. [ホームページ] タブに戻り、[フロー] または [サブフロー] を選択します。
8. フィルターアイコンを使用して フロー 名、 サブフロー 名、 または **Oracle EBS** アプリケーション名を検索し、[適用] を選択します。
   トリガーしたフローまたはサブフローを表示できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ワークフロースタジオのフローまたはサブフロー



9. トリガー条件をベースシステムの一部として使用して、フローまたはサブフローを実行できます。

   注:
   トリガー条件は変更しないでください。

   フローまたはサブフローが実行されます。

Oracle EBS (送信) でのフローまたはサブフローの使用

フローまたはサブフローは、ワークフロースタジオを使用して Oracle EBS で実行できます。フローまたはサブフローを実行するには、次の手順に従います。

始める前に
必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

このタスクについて

手順

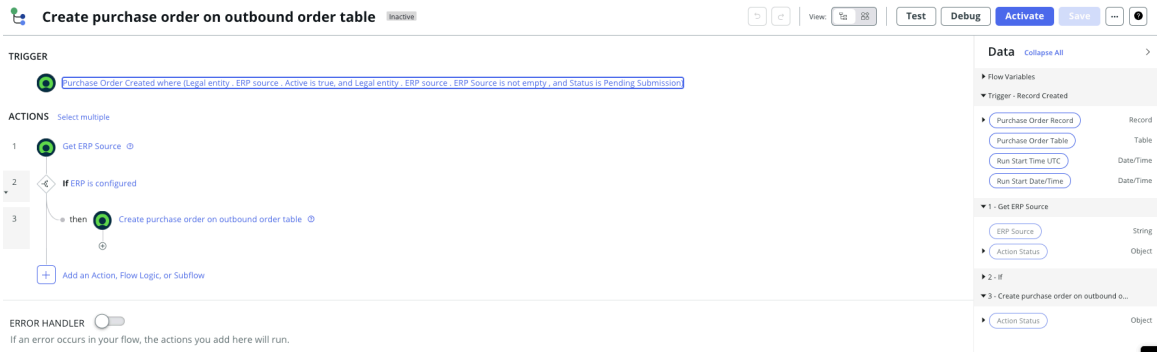
1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.
2. ワークフロースタジオのホームページで、[フロー] を選択します。
3. フィルターアイコンを使用して フロー 名または **Oracle EBS** アプリケーション名を検索し、[適用] を選択します。
4. リストから必要なフローを選択します。

   たとえば、[発注書フローを作成、更新、またはキャンセル] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

発注書フローを作成、更新、またはキャンセルします



5. [トリガー] フィールドで、スケジュール済みフローを自動的に実行する時刻と間隔を指定します。

   その後、このフローはタスクを自動化するサブフローをトリガーします。サンプルフローをカスタマイズするには、目的のアプリケーションスコープにコピーします。

   注:
   トリガー条件は変更しないでください。

   フローまたはサブフローが実行されます。

Oracle EB でのフローまたはサブフローのコピー

フローまたはサブフローのコピーを作成し、必要な変更を加えることができます。フローまたはサブフローをアクティブ化するには、次の手順に従います。

始める前に
必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

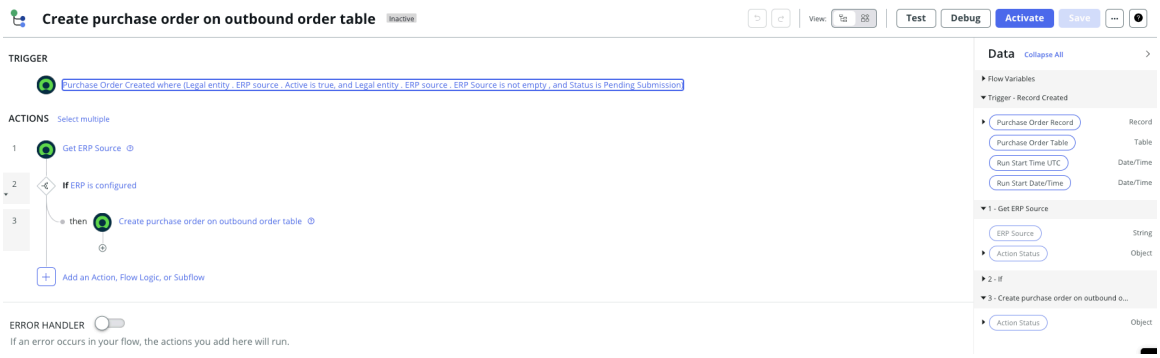
このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.
2. ワークフロースタジオのホームページから、[フロー] を選択します。
3. コピーするフローを開きます。
4. [その他のアクション] アイコンをクリックし、[フローのコピー] を選択します。

重要:
フローをカスタマイズまたは変更する場合にのみ、このステップを実行します。

発注書フローの作成または更新



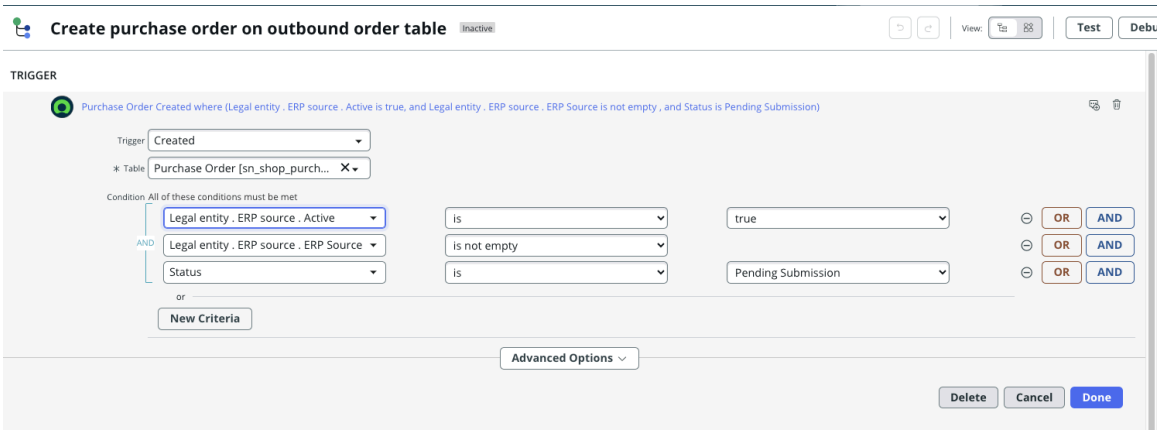
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. フローまたはサブフローを有効化します。
   - フローまたはサブフローがベースシステムで使用可能で、有効になっていることを確認します。
   - 必要な変更を行った後、コピーしたフローをアクティブ化します。
6. フローまたはサブフローの トリガー条件 を使用します。

   このフローまたはサブフローは、次の条件が満たされるとトリガーされ、発注書 (PO) に関連付けられます。
   - 法人。ERP ソース。Active は **true** です。
   - 法人。ERP ソース。ERP ソースが空ではありません。
   - ステータスは [保留中の送信] です

   注:
   トリガー条件は変更しないでください。



   注:
   データがステージングテーブルにプルされると、変換マップはデータをターゲットテーブルに移動します。詳細については、次を参照してください。 Source-to-Pay 統合フレームワーク変換マップとサブフロー

   フローが正常にコピーされ、実行されました。

との **Source-to-Pay** 統合 **SAP Ariba**

SAP Ariba との Source-to-Pay 統合により、ServiceNow インスタンスからSAP Ariba受注、調達、経理などを処理できます。

主な機能

このアプリケーションでは、次の操作を実行できます。

- 請求書、コストセンター、支払条件、購買組織、部門、GL アカウント、通貨、FX レート、請求書の支払詳細、サプライヤー、および法人の統合ハブアクション。
- SAP Ariba で物品受領書を作成します。

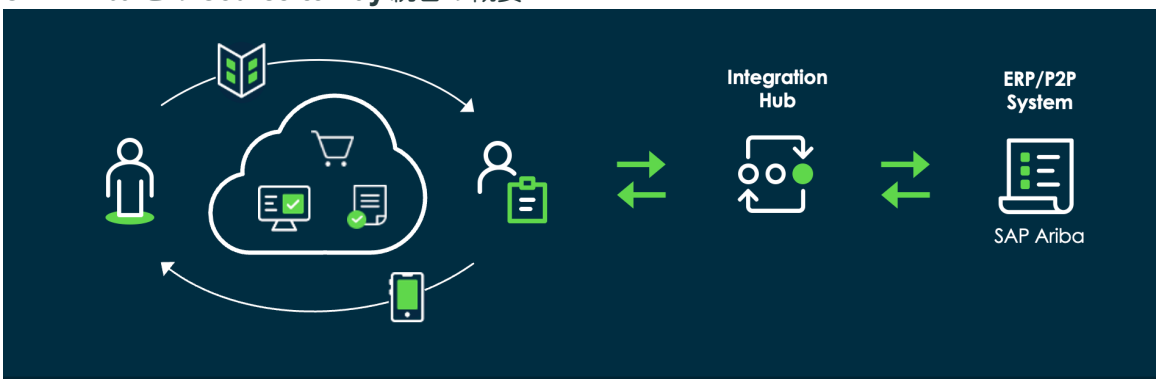
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

必須条件

- ServiceNow Store から SAP Ariba アプリケーションとの Source-to-Pay 統合をアクティブ化します。これにより、 SAP Ariba スポークが自動的に有効になります。
- SAP Ariba スポーク を設定します。

SAP Ariba との **Source-to-Pay** 統合の概要



ServiceNow Store アプリプラグイン:sn_sap_ariba_spoke。

注:
SAP Ariba との Source-to-Pay 統合は、SAP Ariba スポーク に依存します。

ストアでアプリを要求する

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

仕組み

サブフローにより、統合シナリオのプラグアンドプレイエクスペリエンスが有効になります。統合ハブアクションは、Source-to-Pay サブフローの構成要素を提供し、REST API を介して SAP Ariba システムに接続します。

SAP Ariba との **Source-to-Pay** 統合の構成

SSH、基本認証、OAuth 2.0、および API キー認証情報SAP Aribaを使用して ServiceNow インスタンスと SAP Ariba を統合し、ServiceNow 要求を認証します。

アプリケーションのセットアップ

- ServiceNow Store から SAP Ariba アプリケーションとの Source-to-Pay 統合をアクティブ化します。これにより、SAP Ariba スポークが自動的にアクティブ化されます。
- SAP Ariba スポーク を設定します。

- ServiceNow Store から Source-to-Pay 統合フレームワークをアクティブ化します。SAP Ariba との Source-to-Pay 統合では、Source-to-Pay 統合フレームワークを使用して、SAP Ariba から ServiceNow にタスクをプルします。Source-to-Pay 統合フレームワークの詳細については、「 Source-to-Pay 統合フレームワーク」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP Ariba依存関係とのプライマリデータ統合

SAP Ariba とのプライマリデータ統合の次の依存関係をインストールします。プラグイン (sn_ariba_data_int) をインストールすると、依存関係が自動的にインストールされます。

とのプライマリデータ統合 **SAP Ariba**

アプリ名	プラグイン **ID**
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ	sn_shop
Supplier Common Architecture (サプライヤー共通アーキテクチャ)	sn_slm
SAP Ariba スポーク	sn_sap_ariba_spoke

とのサプライヤーライフサイクルオペレーション統合の依存関係 SAP Ariba

サプライヤーライフサイクルオペレーションと SAP Ariba の統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、依存関係が自動的にインストールされます。

とのサプライヤーライフサイクルオペレーション統合 **SAP Ariba**

アプリ名	プラグイン **ID**
とのプライマリデータ統合 SAP Ariba	sn_ariba_data_int
Source-to-Pay Integration Framework (Source-to-Pay 統合フレームワーク)	sn_spend_intg
とのプライマリデータ統合 SAP Ariba	sn_utility_spoke
Finance Common Architecture (ファイナンスコモンアーキテクチャ)	sn_fin
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
Supplier Common Architecture (サプライヤー共通アーキテクチャ)	sn_slm

ソーシングと調達オペレーション統合の依存関係 SAP Ariba

ソーシングと調達オペレーションと Sn SAP Ariba の統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

とのソーシングと調達オペレーションの統合 **SAP Ariba**

アプリ名	プラグイン **ID**
とのプライマリデータ統合 SAP Ariba	sn_ariba_data_int
ソーシングと調達オートメーション	sn_pr
Source-to-Pay Integration Framework (Source-to-Pay 統合フレームワーク)	sn_spend_intg

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

買掛金オペレーション統合の依存関係 **SAP Ariba**

買掛金オペレーションと SAP Ariba の統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

買掛金オペレーション統合 **SAP Ariba**

アプリ名	プラグイン **ID**
とのプライマリデータ統合 SAP Ariba	sn_ariba_data_int
Accounts Payable Invoice Processing	sn_ap_apm
Source-to-Pay Integration Framework (Source-to-Pay 統合フレームワーク)	sn_spend_intg

SAP Ariba の **ERP** ソース構成

ERP システムとのインバウンドおよびアウトバウンドの統合をサポートするように Source-to-Pay (S2P) インスタンスを構成します。この統合構成により、発注書、受領書、請求書を転記し、ERP システムからプライマリデータを自動的にダウンロードできます。

ERP ソース構成により、サードパーティ ERP システムに関連する値を入力する特定のロジックを実装できます。これには、Source-to-Pay (S2P) とサードパーティの ERP システムの間で定義されたすべてのサービスマッピングが含まれます。複数の ERP ソースが存在する場合、それらは対応するサービスマッピングとともに個別の ERP ソースエントリとして保存されます。

特定の要件を満たすために、サービスマップレコード内の関連するサービス要素マップエントリを変更することで、サービスマッピングロジックをカスタマイズできます。複数の ERP システムを使用している組織の場合、ERP ソースフィールドがテーブルに組み込まれており、それぞれの統合 ERP システムを正確に識別できます。

SAP Ariba の ERP ソース構成を使用すると、複数の SAP Ariba インスタンスを確立できます。各インスタンスは個別のソースによって識別され、各インスタンスの接続エイリアスは一意である必要があります。

必須条件

統合構成を開始する前に、次のタスクを完了します。

- 次のロールを統合ユーザーに追加します。
  - sn_fcms_intg.admin
  - sn_spend_intg.admin
- ERP チームから次の詳細を取得します。
  - ERP Integration ユーザーの資格情報
  - 統合に使用している ERP システムに基づく REST API の詳細。

注:
アプリケーションが複数の ERP インスタンスをサポートする必要がある場合は、各 ERP インスタンスと個別に統合するように Source-to-Pay を構成します。

ERP ソース構成

SAP Aribaの ERP ソースを設定するには、次の手順を実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

1. SAP Ariba 統合と統合する ERP ソースを定義します。
2. との Web サービス統合に使用できるベーシック認証プロファイルを作成します SAP Ariba
3. SAP Ariba 統合のユーザー名とパスワードを登録して認証プロファイルを作成し、サービスマップに関連付けます。
4. ERP ソースのソース構成を定義します。ERP ソース構成によって、ERP システムの接続先となる ERP ソースが決まります。詳細については、「SAP Ariba の ERP ソース構成の定義」を参照してください。
5. 次のエンティティのサービスマップを構成します。
   - 法人

     ソース構成のサブフローを設定して、 SAP Aribaから法人または会社コードの詳細を検索します。
   - **FX** 通貨比率

     SAP Aribaから FX レートを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - 購買組織

     SAP Aribaから購買組織を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - 通貨

     SAP Aribaから通貨を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - 支払条件

     ソース構成のサブフローを設定して、 SAP Aribaから支払条件を検索します。
   - **GL** アカウント

     SAP Aribaから GL アカウントを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - コストセンター

     SAP Aribaからコストセンターを検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - 部門

     SAP Aribaから部門を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。
   - サプライヤー

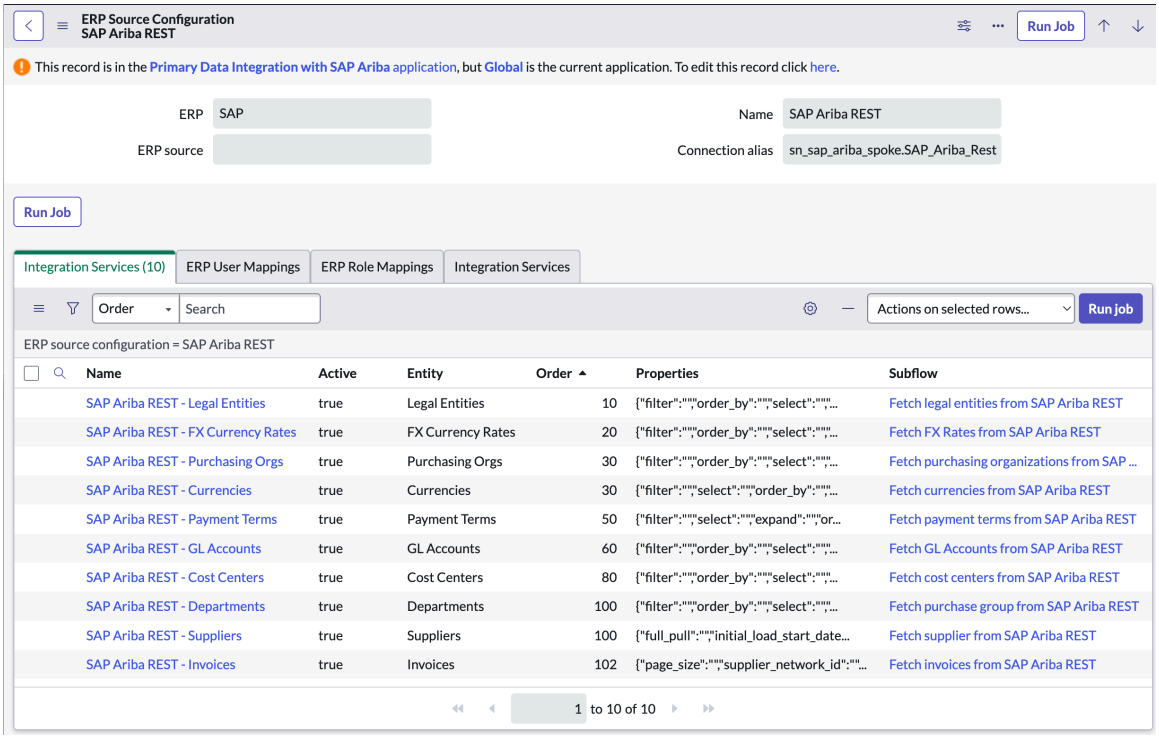
     サプライヤーを検索するソース構成のサブフローを設定する SAP Ariba
   - 請求書

     SAP Aribaから請求書を検索するためのソース構成のサブフローを設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP Ariba の ERP ソース構成



SAP Ariba の ERP ソース構成の定義

ERP ソース構成によって、ERP システムが接続する ERP ソースが決まります。統合ペイロードを SAP Ariba テーブルにマッピングします。

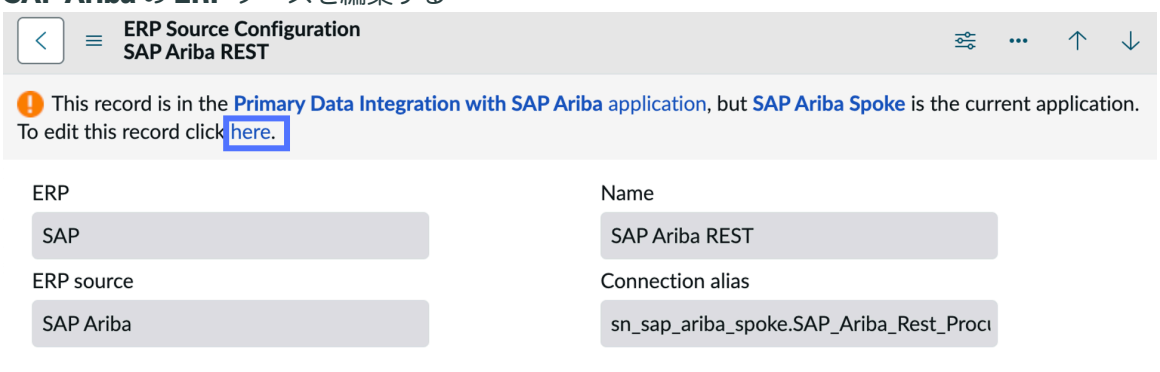
始める前に
必要なロール:sn_fcms_intg.admin

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス **- ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. [ERP 構成] ビューで、[**SAP Ariba REST]** を選択します。

   この構成は、ベースシステムの一部として利用できます。
3. ERP ソースを編集するには、ラベルから ここ を選択します このレコードを編集するには、ここをクリックしてください。

SAP Ariba の ERP ソースを編集する



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. [リスト) を選択して、 SAP Aribaに必要な ERP ソースを検索します。

b. [ERP ソース (ERP Sources)] ダイアログで、検索オプションを使用して SAP Ariba の ERP ソースを選択します。

c. **[Update** (更新)] を選択します。

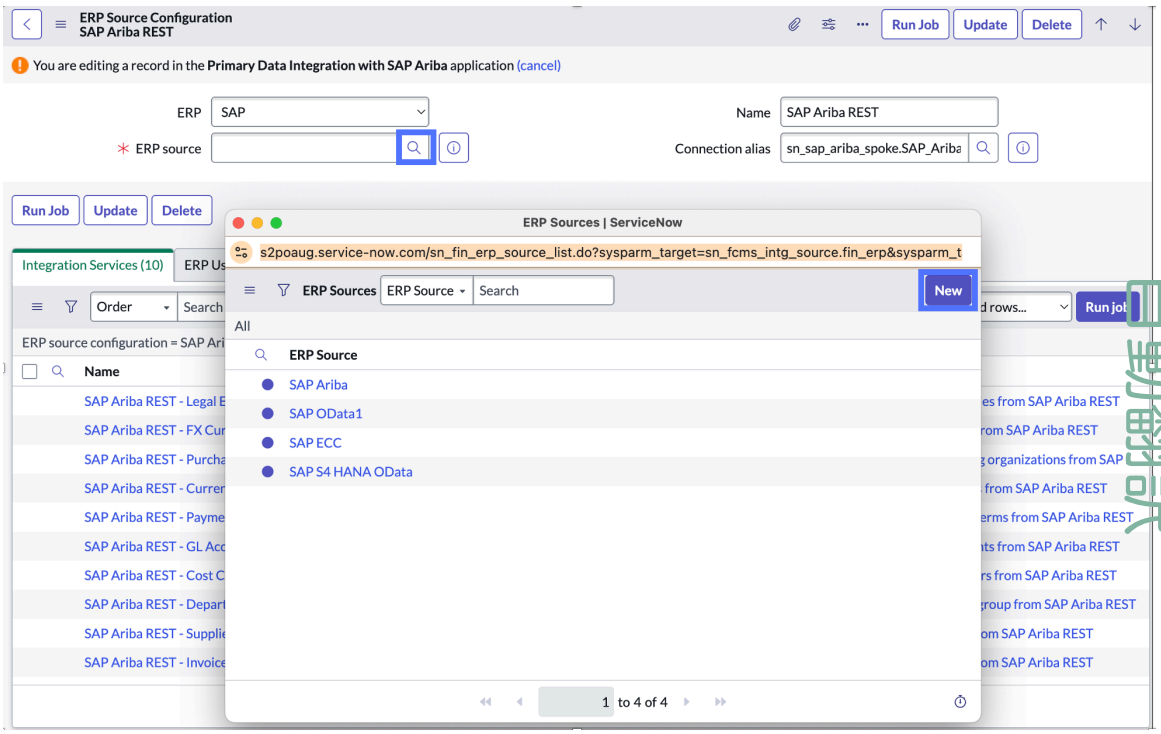
4. ERP ソースを作成するには、次の手順を実行します。

a. [**here** (ここ)] を選択します。

b. [リスト) を選択して、 SAP Aribaに必要な ERP ソースを検索します。

c. [ERP ソース (ERP Source)] ダイアログで、[新規] を選択します。

SAP Ariba の **ERP** ソースの作成



d. フォームの各フィールドに入力します。

新しい **ERP** ソース構成の定義

フィールド	説明
ERP ソース	統合が必要な ERP ソース。SAP Ariba など。
簡単な説明	ERP ソースのサマリー。
アクティブ	ERP ソースをアクティブ化するオプション。
金額の精度	ERP ソースの金額精度。例では 2。

e. **[Submit** (送信)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新しい ERP ソースが作成されます。接続エイリアスが各 ERP ソースに対して一意であるかどうかを確認します。

> **注:**
> SAP Ariba 統合には複数の ERP ソースを含めることができます。ステージングテーブルには、データに関連付けられた ERP システムの識別に役立つ ERP ソース列が表示されます。

SAP Ariba の統合サービスの構成

統合サービスを構成するには、認証プロファイル用に設定した接続エンドポイントと SAP Ariba 資格情報を指定します。また、カスタマイズするエンティティごとに統合サービスレコードを作成します。

始める前に
必要なロール:sn_fcms_intg.admin

このタスクについて
アプリケーションが複数の SAP Ariba インスタンスを必要とする場合は、ERP インスタンスごとに個別のエンティティを作成します。sn_fcms_intg_serviceテーブルを使用して、エンティティの統合サービスレコードを作成できます。

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. 統合サービスを構成する必要がある ERP ソースを開きます。
   たとえば、[SAP Ariba REST] を選択します。
3. [統合サービス] リストで、構成するサービスを選択します。
   たとえば、[請求書] を選択します。
4. ERP ソースを編集するには、ラベルから ここ を選択します このレコードを編集するには、ここをクリックしてください。
5. 統合サービスレコードで、フィールドを更新して構成を変更します。

統合サービスレコードフィールド

フィールド	説明
エンティティ	統合サービスを構成するエンティティのタイプ。
アプリケーション	アプリケーションの名前。たとえば、「SAP Ariba とのプライマリデータ統合」などです。
ERP ソース構成	エンティティにマッピングされた ERP ソース。SAP Ariba など。
アクティブ	インタラクションサービスのステータス。デフォルトでは、このチェックボックスは非アクティブです。
サブフロー	プライマリデータをフェッチするために使用されるサブフロー。
プロパティ	統合サービスで JSON レコードを作成し、これを ERP サブフローに渡して完全なデータを取得します。 JSON をサブフローに渡すには、次のように「query」という名前のプロパティを作成し、その値として JSON クエリを割り当てます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明

	[
	{
	"page_size": “5”,
	"supplier_network_id": "AN01000000001",
	"system_Id": "ServiceNow3",
	"source_system": "SAP Ariba Network"
	}
	]

順序	エンティティを表示する順序。

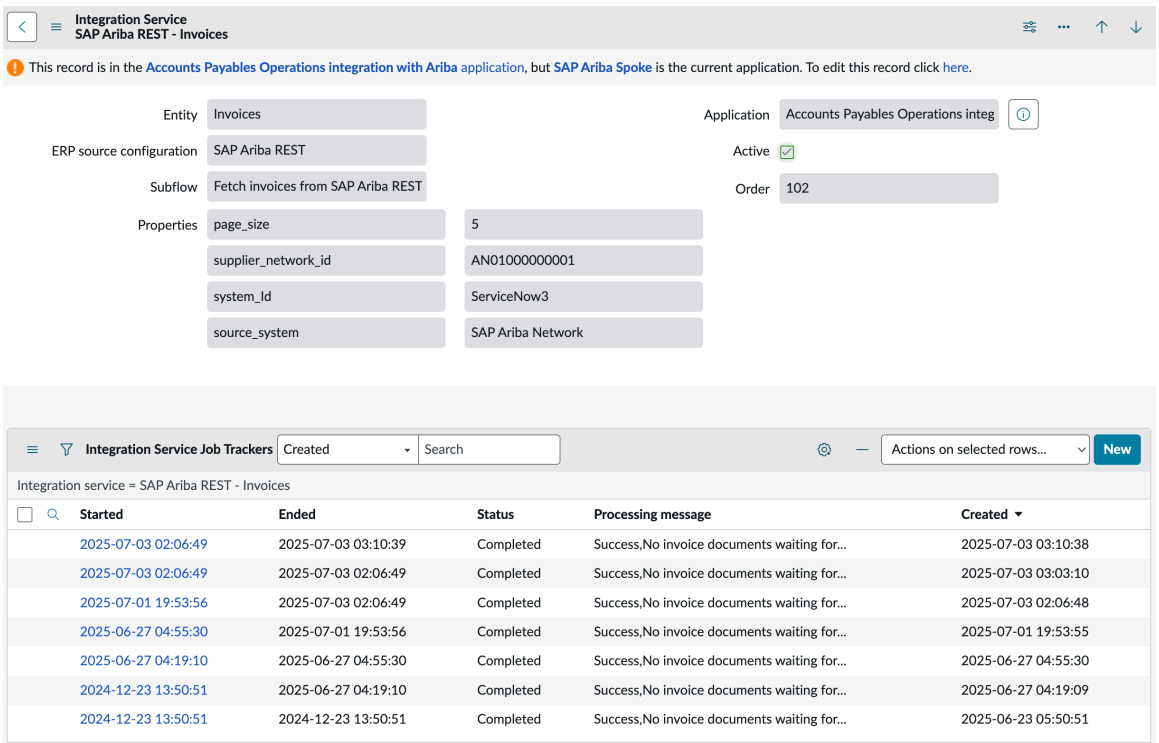
6. **[Submit** (送信)] を選択します。
   選択したエンティティに対して統合サービスが構成されます。

SAP Ariba でプライマリデータを検索

さまざまな ERP ソースから ServiceNow にプライマリデータを検索するジョブを実行できます。

ERP 統合の前に、 sn_fcms_intg_service テーブルを使用してターゲット ERP ソースの統合サービスレコードを構成します。sn_fcms_intg_serviceテーブルは、サブフローと ERP ソースのターゲット間のマッピングテーブルです。統合サービスレコードの作成の詳細については、「 統合サービスレコードを作成」を参照してください。

SAP Ariba でプライマリデータを検索



次のエンティティのジョブを手動で実行できます。

でのプライマリデータの検索 **SAP Ariba**

エンティティ	説明	テーブル名
法人	SAP Aribaから法人を検索します。	法人ステージ受信ステージングテーブル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

でのプライマリデータの検索 **SAP Ariba** (続く)

エンティティ	説明	テーブル名
FX 通貨レート	SAP Aribaから FX レートを検索します。	FX レートステージ受信ステージングテーブル
購買組織	SAP Aribaから購買組織を検索します。	購入エンティティステージ受信ステージングテーブル
通貨	SAP Aribaから通貨を検索します。	FX 通貨ステージ受信ステージングテーブル
支払条件	SAP Aribaから支払条件を検索します。	支払条件ステージ受信ステージングテーブル
GL アカウント	SAP Aribaから GL アカウントを検索します。	GL アカウントステージ受信ステージングテーブル
コストセンター	SAP Aribaからコストセンターを検索します。	コストセンターステージ受信ステージングテーブル
部門	SAP Aribaから部門を検索します。	部門ステージ受信ステージングテーブル
サプライヤー	SAP Aribaからサプライヤーを検索します。	サプライヤーの場所受信ステージングテーブル
請求書	SAP Aribaから請求書を検索します。	請求書のインポート受信ステージングテーブル

との **Source-to-Pay** 統合の使用 **SAP Ariba**

SAP Ariba との Source-to-Pay 統合を使用して、ServiceNow インスタンスからSAP Ariba受注、調達、経理などを処理します。

SAP Ariba でのフローの使用

フローを使用して、請求書、コストセンター、製品モデル、支払条件、購買組織、部門、GL アカウント、通貨、FX レート、請求書の支払詳細、サプライヤー、サプライヤー入札、法人などの情報を SAP Ariba から取得します。

サブフローを使用して必要なタスクを実行することも、サブフローのコピーを作成して要件に応じてカスタマイズすることもできます。Source-to-Pay with SAP Ariba 統合では、次のサブフローがサポートされています。

とのサプライヤーライフサイクルオペレーション統合 **SAP Ariba**

SAP Ariba とのサプライヤーライフサイクルオペレーション統合は、次のフローとサブフローをサポートしています。

とのサプライヤーライフサイクルオペレーション統合のフローおよびサブフローの詳細 **SAP Ariba**

フロー/サブフロー	説明
フロー	
でサプライヤーを作成 SAP Ariba	でサプライヤーを作成します SAP Ariba
サプライヤー連絡先を SAP Aribaで更新します。	でのサプライヤー連絡先詳細の更新 SAP Ariba

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

とのサプライヤーライフサイクルオペレーション統合のフローおよびサブフローの詳細 **SAP Ariba** (続く)

フロー/サブフロー	説明
サプライヤー情報を SAP Aribaで更新します。	のサプライヤー情報を更新します SAP Ariba
SAP Ariba でサプライヤー法人を更新します。	でサプライヤーの法人の詳細を更新しますSAP Ariba
SAP Aribaでサプライヤーの場所を更新します。	でサプライヤーの場所の詳細を更新します SAP Ariba
サプライヤー支払情報を SAP Aribaで更新します。	でのサプライヤー支払情報の更新 SAP Ariba
サブフロー	
SAP Aribaでサプライヤーを作成します。	でサプライヤーを作成します SAP Ariba
サプライヤーの詳細を SAP Aribaで更新します。	サプライヤーの詳細を更新しますSAP Ariba
サプライヤーの詳細を処理中に更新します。	サプライヤーの詳細を処理中に更新します。

重要:

これらのフローとサブフローは読み取り専用です。フローまたはサブフローを変更するには、コピーを作成してから、必要な変更を適用します。

とのソーシングと調達オペレーションの統合 **SAP Ariba**

SAP Ariba のソーシングと調達オペレーション統合は、次のサブフローをサポートしています。

とのソーシングと調達オペレーション統合のフローおよびサブフローの詳細 **SAP Ariba**

フロー/サブフロー	説明
フロー	
SAP Ariba REST でソーシングイベントを認定	SAP Ariba REST でのソーシングイベント認定
でのソーシングイベントの作成または更新 SAP Ariba	でソーシングイベントを作成または更新します SAP Ariba
ERP で受領書を作成	ERP で受領書を作成
SAP Ariba REST からソーシングイベントのサプライヤー入札をフェッチ	SAP Ariba REST からソーシングイベントのサプライヤー入札をフェッチします
サブフロー	
SAP Ariba REST でソーシングイベントを認定	SAP Ariba REST でのソーシングイベント認定
で受領書を作成 SAP Ariba	で受領書を作成します。 SAP Ariba
でのソーシングイベントの作成または更新 SAP Ariba	でソーシングイベントを作成または更新します SAP Ariba
のソーシングイベントのサプライヤー入札をフェッチ SAP Ariba	調達イベントのサプライヤー入札をフェッチします SAP Ariba
ソーシングイベントサービス Ariba のサプライヤー入札をフェッチ	ソーシングイベントサービスのサプライヤー入札をフェッチします

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

買掛金オペレーション統合 SAP Ariba

SAP Ariba の買掛金オペレーション統合は、次のサブフローをサポートしています。

との買掛金オペレーション統合のサブフローの詳細 SAP Ariba

フロー	説明
SAP Ariba REST から請求書をフェッチします	買掛金請求書を SAP Ariba でフェッチします。
SAP Ariba REST で請求書ステータスを [却下] に更新	で請求書ステータスを却下済みとして更新 SAP Ariba
SAP Ariba REST サービスから請求書をフェッチ	SAP Ariba REST サービスから請求書をフェッチします

SAP Ariba (受信) でフローまたはサブフローを手動でトリガーする

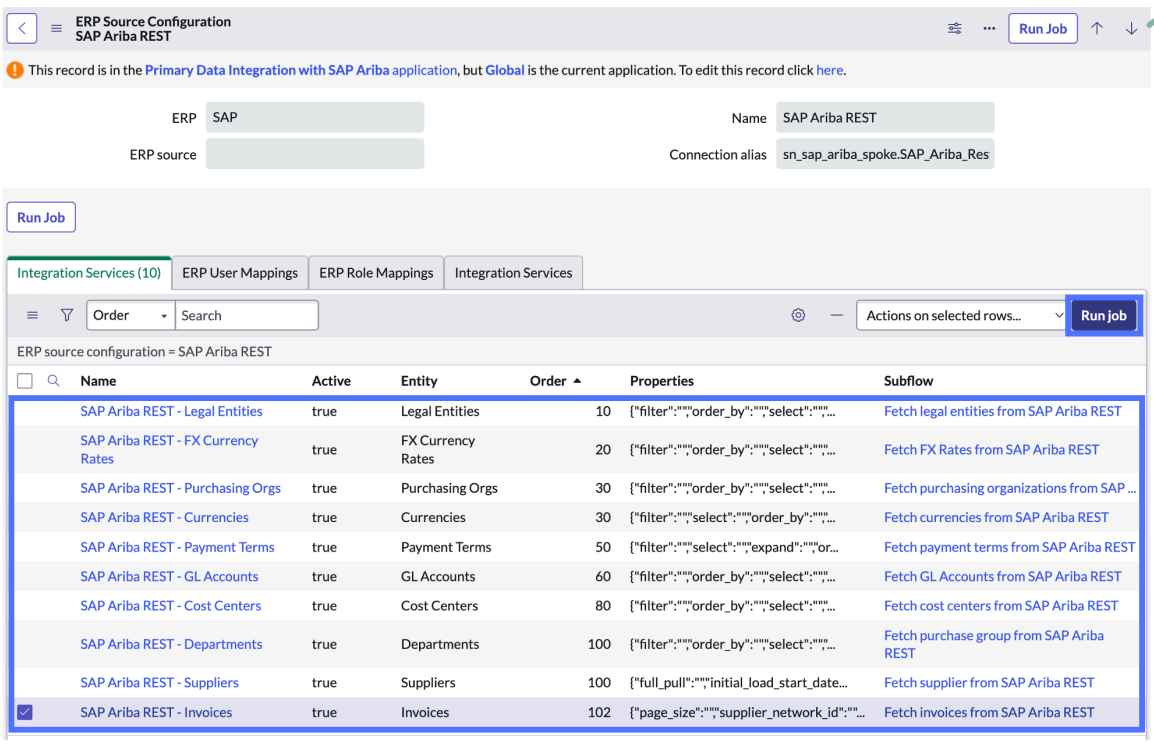
SAP Ariba オンデマンドでフローまたはサブフローを手動でトリガーできます。

始める前に
必要なロール:sn_fcms_intg.admin

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス - **ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. [ERP 構成] ビューで、フローまたはサブフローを手動でトリガーする **SAP Ariba REST** ERP ソースを選択します。
3. [統合サービス] リストで、手動でトリガーするサブフローを選択します。
4. [ジョブを実行] を選択して、フローまたはサブフローをトリガーします。

SAP Ariba でサブフローを実行する



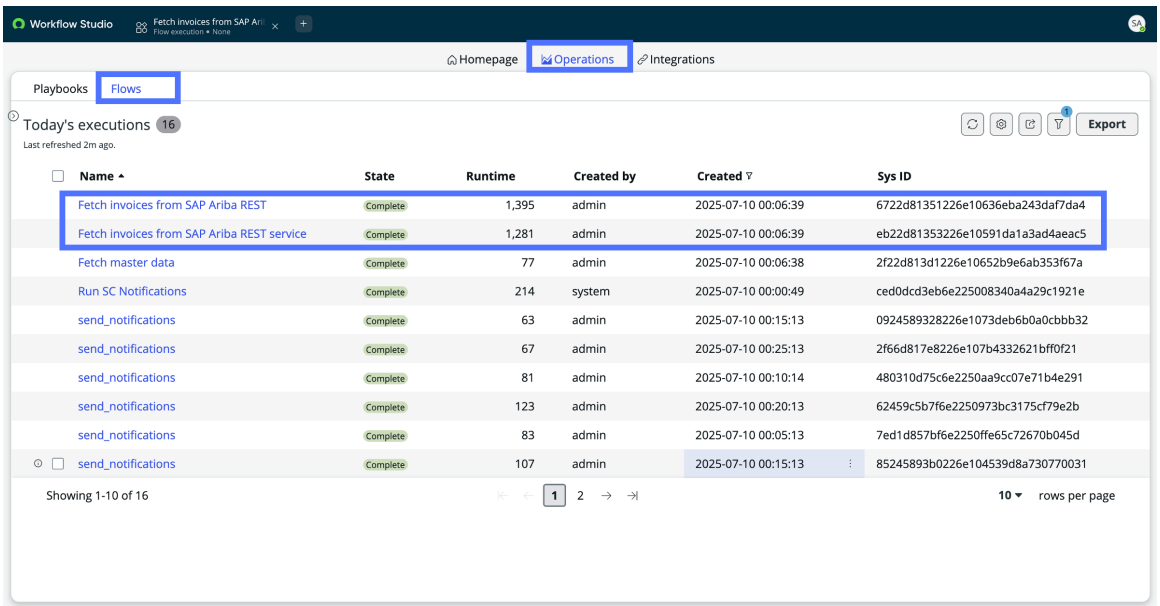
5. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. ワークフロースタジオのホームページで、[操作] タブを選択し、[フロー] タブを選択します。

SAP Ariba でのフロー実行

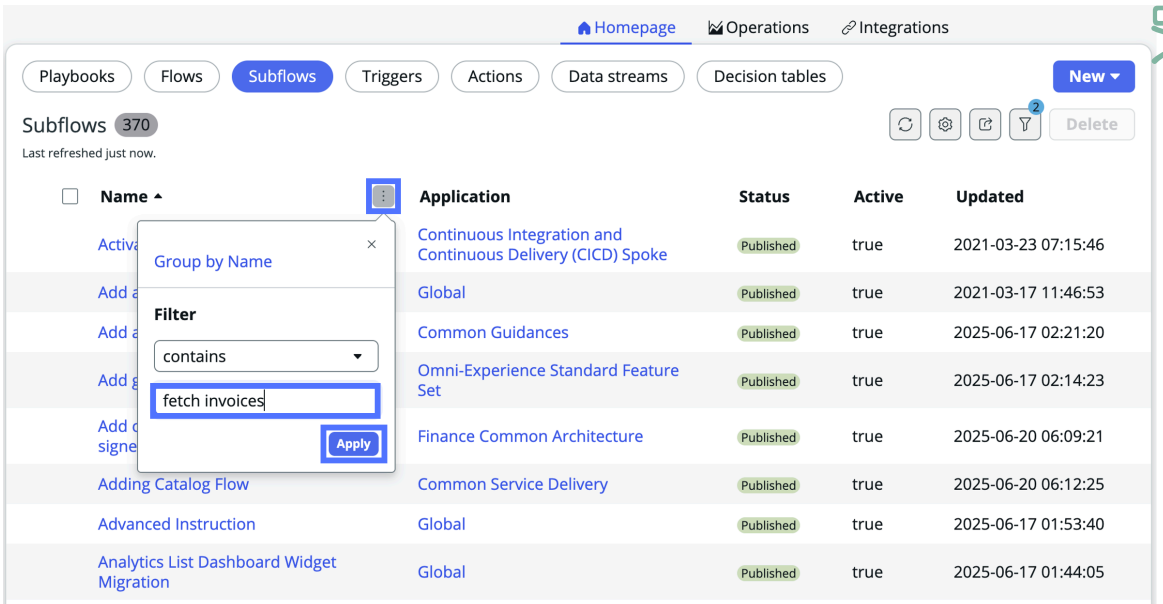


フロー実行のリストが表示されます。トリガーしたフローまたはサブフローのステータスを検索できます。実行中にエラーが発生した場合は、[処理メッセージ] 列の下にエラーを表示できます。

7. [ホームページ] タブに戻り、[フロー] または [サブフロー] を選択します。

8. フロー、サブフロー、またはアプリケーション名に対応する [⋮] を選択し、フィルター条件を使用して [適用] を選択します。

フロー、サブフロー、またはアプリケーションをフィルターする



トリガーしたフローまたはサブフローを表示できます。

9. ベースシステムで定義されたトリガー条件を使用して、フローまたはサブフローを実行します。

> **注:**
> トリガー条件は変更しないでください。

フローまたはサブフローが実行されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP Ariba (送信) でフローまたはサブフローを使用する

ワークフロースタジオを使用して、 SAP Ariba でフローまたはサブフローを実行します。

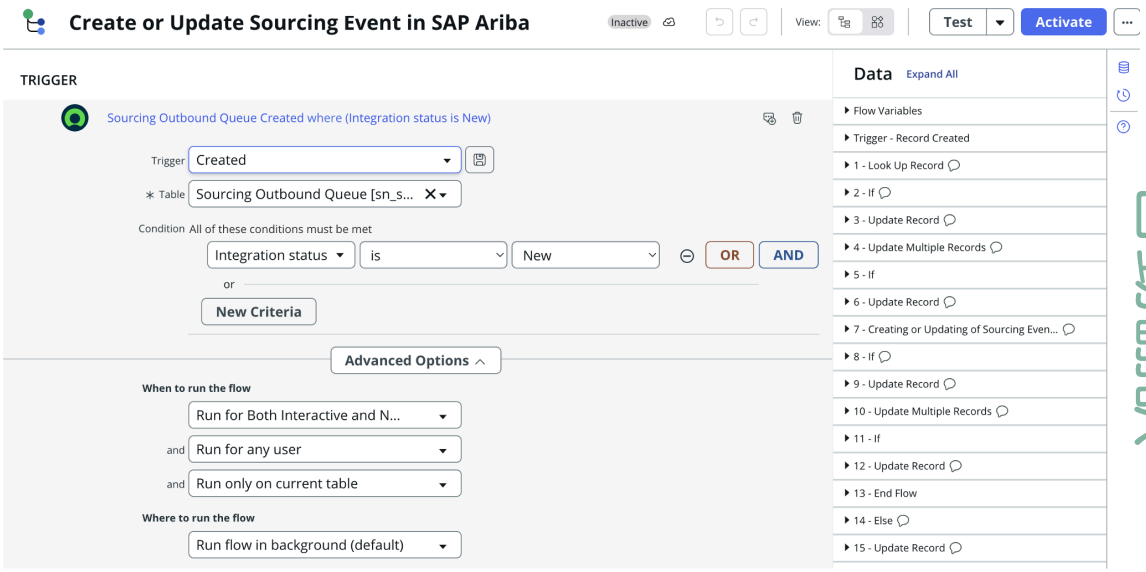
始める前に
必要なロール:sn_fcms_intg.admin、sn_shop.procurement_specialist、connection_admin

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.
2. ワークフロースタジオのホームページで、[フロー] を選択します。
3. フロー、サブフロー、またはアプリケーション名に対応する [⋮ を選択し、フィルター条件を使用して [適用] を選択します。
4. リストから必要なフローを選択します。

   たとえば、[**SAP Ariba** でソーシングイベントを作成または更新] フローを選択します。

   SAP Ariba でソーシングイベントを作成または更新



5. [トリガー] フィールドで、フローを実行する条件を指定します。

   このフローは、その後サブフローをトリガーします。サンプルフローをカスタマイズするには、目的のアプリケーションスコープにコピーします。

   注:
   トリガー条件は変更しないでください。

   フローまたはサブフローが実行されます。

SAP Ariba でのフローまたはサブフローのコピー

フローまたはサブフローのコピーを作成し、要件に基づいて変更できます。

始める前に
必要なロール:sn_fcms_intg.admin、sn_shop.procurement_specialist、connection_admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.
2. ワークフロースタジオのホームページから、[フロー] を選択します。
3. コピーするフローを開きます。
   たとえば、SAP Ariba でソーシングイベントを更新または作成します。
4. [その他のアクション] アイコン ··· を選択し、[フローのコピー] を選択します。

   重要:
   フローをカスタマイズまたは変更する場合にのみ、このステップを実行します。

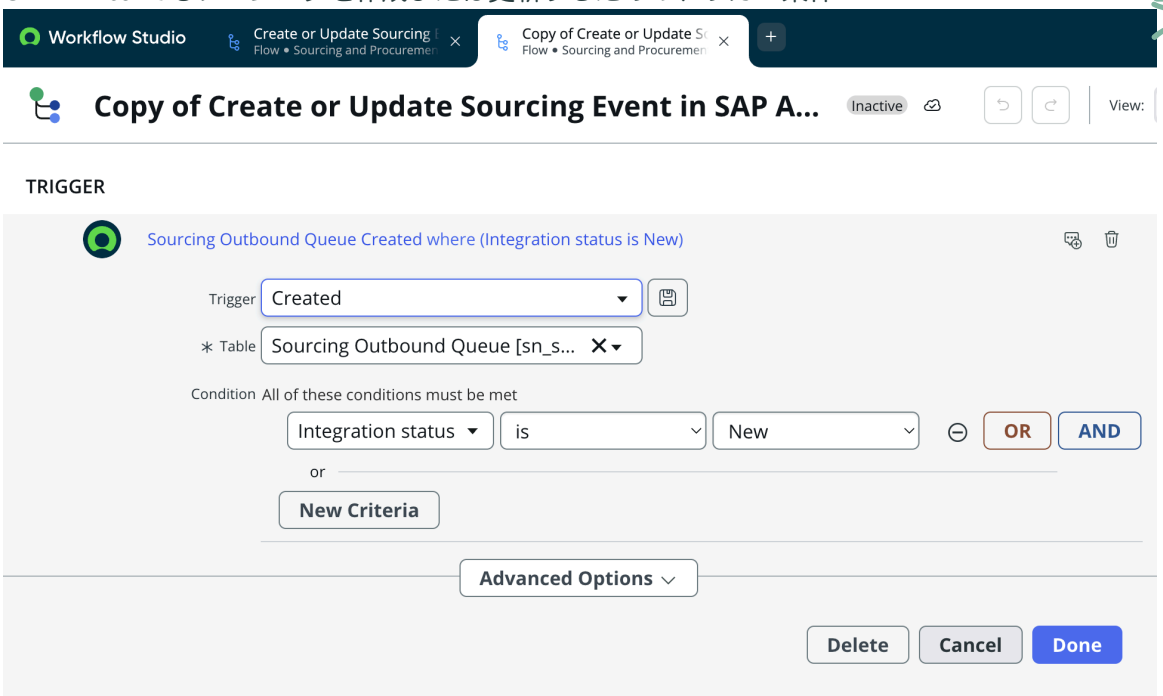
   a. [このフローのコピーを作成 (Create a copy of this flow)] ダイアログで、新しいフローの名前を入力します。
   デフォルトでは、アプリケーションは SAP Ariba スポークです。

5. フローまたはサブフローを有効化します。
   - フローまたはサブフローがベースシステムで使用可能で、有効になっていることを確認します。
   - 必要な変更を行った後、コピーしたフローをアクティブ化します。
6. フローまたはサブフローの トリガー条件 を使用します。

   このフローまたはサブフローは、 統合ステータス が [新規] の条件が満たされたときにトリガーされます。

   注:
   トリガー条件は変更しないでください。

SAP Ariba でもソーシングを作成または更新するためのトリガー条件



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:

データがステージングテーブルにプルされると、変換マップはデータをターゲットテーブルに移動します。詳細については、「Source-to-Pay 統合フレームワーク変換マップとサブフロー」を参照してください。

フローが正常にコピーされ、実行されました。

Coupa との Source-to-Pay 統合

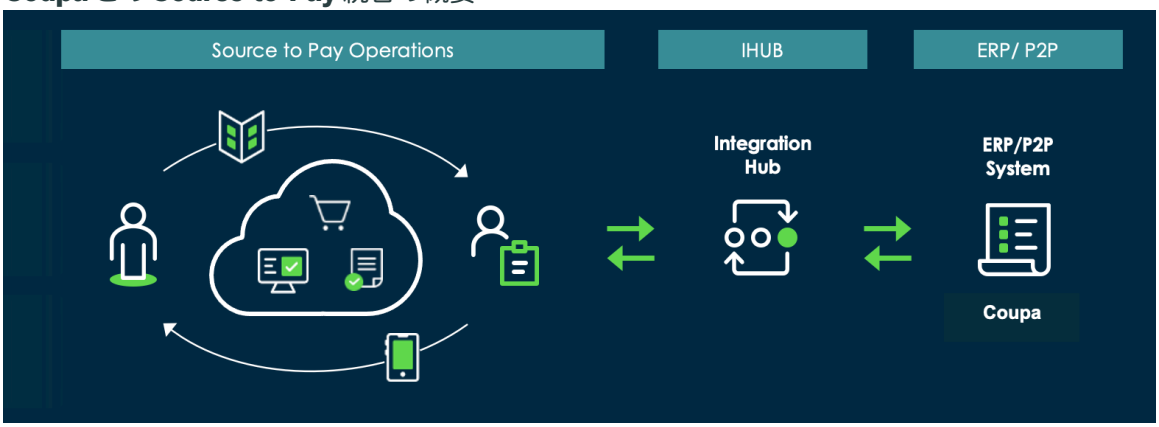
Coupa との Source-to-Pay 統合により、ビジネス支出を処理し、ServiceNow インスタンスから Coupa の承認、契約、インベントリ、発注書 (PO)、要求、サプライヤー、およびユーザー管理を自動化できます。

主な機能

このアプリケーションでは、次の操作を実行できます。

- プライマリデータ、サプライヤー管理、PR、PO、受領書、請求書、および調達をロードするための統合ハブアクションを実行します。
- Coupa から Source-to-Pay 統合フレームワークへの法人の詳細の検索
- Coupa から Source-to-Pay 統合フレームワークへの通貨詳細の検索
- Coupa から Source-to-Pay 統合フレームワークへのサプライヤー詳細の検索

Coupa との Source-to-Pay 統合の概要



必須条件

ServiceNow Store から Source-to-Pay Integration with Coupa アプリケーションをアクティブ化して、Coupa スポークを自動的にアクティブ化します。次に、 Coupa スポーク を設定する必要があります。

ServiceNow Store アプリプラグイン:sn_coupa_spoke。

注:
Coupa との Source-to-Pay インテグレーションは、 Coupa スポーク に依存します。

ストアでアプリを要求する

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

仕組み

サブフローにより、統合シナリオのプラグアンドプレイエクスペリエンスが有効になります。統合ハブアクションは、Source-to-Pay サブフローの構成要素を提供し、REST API を介して Coupa システムに接続します。

Coupa との Source-to-Pay 統合の設定

Coupa でカスタム OAuth アプリケーションを作成して ServiceNow インスタンスと Coupa を統合し、 ServiceNow 要求を認証します。

アプリケーションのセットアップ

- ServiceNow Store から Source-to-Pay Integration with Coupa アプリケーションをアクティブ化して、Coupa スポークを自動的にアクティブ化します。
- Coupa スポーク を設定します。
- ServiceNow Store から Source-to-Pay 統合フレームワークをアクティブ化します。Coupa の Source-to-Pay 統合では、Source-to-Pay 統合フレームワークを使用して、Coupa から ServiceNow インスタンスにタスクをプルします。Source-to-Pay 統合フレームワークの詳細については、「 Source-to-Pay 統合フレームワーク」を参照してください。

プライマリデータ統合 Coupa との依存関係

Coupa とのプライマリデータ統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。すべてのプライマリデータは、構成可能なスケジュール設定済みジョブ [消費量プライマリデータをフェッチ (Fetch Spend Primary Data)] に基づいて同期されます。

タスクを ServiceNow インスタンスにプルする [Coupa 統合のトリガー (Trigger Coupa Integration)] を実行します。詳細については、「Oracle EBS でのスケジュールフローの使用」を参照してください。

Coupa とのプライマリデータ連携

アプリ名	プラグイン ID
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
Coupa スポーク	sn_coupa_spoke

Coupa とのサプライヤーライフサイクル運用統合依存関係

Coupa のサプライヤーライフサイクルオペレーション統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

Coupa のサプライヤーライフサイクルオペレーション統合

アプリ名	プラグイン ID
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
Source-to-Pay Integration Framework (Source-to-Pay 統合フレームワーク)	sn_spend_intg
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ	sn_shop

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Coupa のサプライヤーライフサイクルオペレーション統合 (続く)

アプリ名	プラグイン **ID**
Supplier Common Architecture (サプライヤー共通アーキテクチャ)	sn_slm
Coupa スポーク	sn_coupa_spoke

ソーシングと調達オペレーション統合 **Coupa** との依存関係

Coupa とのソーシングと調達オペレーション統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

Coupa のソーシングと調達オペレーション統合

アプリ名	プラグイン **ID**
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ	sn_shop
ソーシングと調達オートメーション	sn_pr
Source-to-Pay Integration Framework (Source-to-Pay 統合フレームワーク)	sn_spend_intg
Coupa スポーク	sn_coupa_spoke

買掛金オペレーション統合 **Coupa** との依存関係

Coupa の買掛金オペレーション統合の次の依存関係をインストールします。プラグインをインストールすると、すべての依存関係が自動的にインストールされます。

Coupa の買掛金オペレーション統合

アプリ名	プラグイン **ID**
ERP 統合フレームワーク	sn_fcms_intg
Coupa スポーク	sn_coupa_spoke
Accounts Payable Invoice Processing	sn_ap_apm
Source-to-Pay Integration Framework (Source-to-Pay 統合フレームワーク)	sn_spend_intg

スケジュールフローのアクティブ化

タスクを ServiceNow インスタンスにプルする [Coupa 統合のトリガー (Trigger Coupa Integration)] をアクティブ化して実行します。詳細については、「スケジュールフローの有効化」を参照してください。

Coupa の **ERP** ソース構成

ERP システムとのインバウンドおよびアウトバウンドの統合をサポートするように Source-to-Pay (S2P) インスタンスを構成します。この統合構成により、ERP から自動的に発注書、受領書、請求書を 転記し、プライマリデータをダウンロードする ことができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ERP ソース構成には、Source-to-Pay (S2P) とサードパーティの ERP システムの間で定義されたすべてのサービスマッピングが含まれます。複数の ERP ソースが存在する場合、それらは対応するサービスマッピングとともに個別の ERP ソースエントリとして保存されます。

特定の要件を満たすために、サービスマップレコード内の関連するサービス要素マップエントリを更新して、サービスマッピングロジックを変更できます。複数の ERP システムを使用している組織の場合、ERP ソースフィールドがテーブルに組み込まれており、それぞれの統合 ERP システムを正確に識別できます。

Coupa の ERP ソース設定を使用すると、複数の Coupa インスタンスを確立できます。各インスタンスは個別のソースによって識別され、各インスタンスの接続エイリアスは一意である必要があります。

必須条件

統合構成を開始する前に、ERP チームから次の詳細を取得する必要があります。

- ERP Integration ユーザーの資格情報
- ERP システムと統合に使用している Web サービスのタイプに基づいた SOAP または REST API の詳細。
- 統合ユーザーに追加するロール。

ERP ソース構成

Coupa の ERP ソース設定を実行するには、次の手順を実行します。

1. Coupa 統合と統合する ERP ソースを定義します。 詳細については、「Coupa の ERP ソース設定の定義」を参照してください。
2. Coupa との Web サービス連携に使用できるベーシック認証プロファイルを作成します。
3. Coupa 連携のユーザー名とパスワードを登録して認証プロファイルを作成し、サービスマップに関連付けます。
4. ERP ソースのソース構成を定義します。

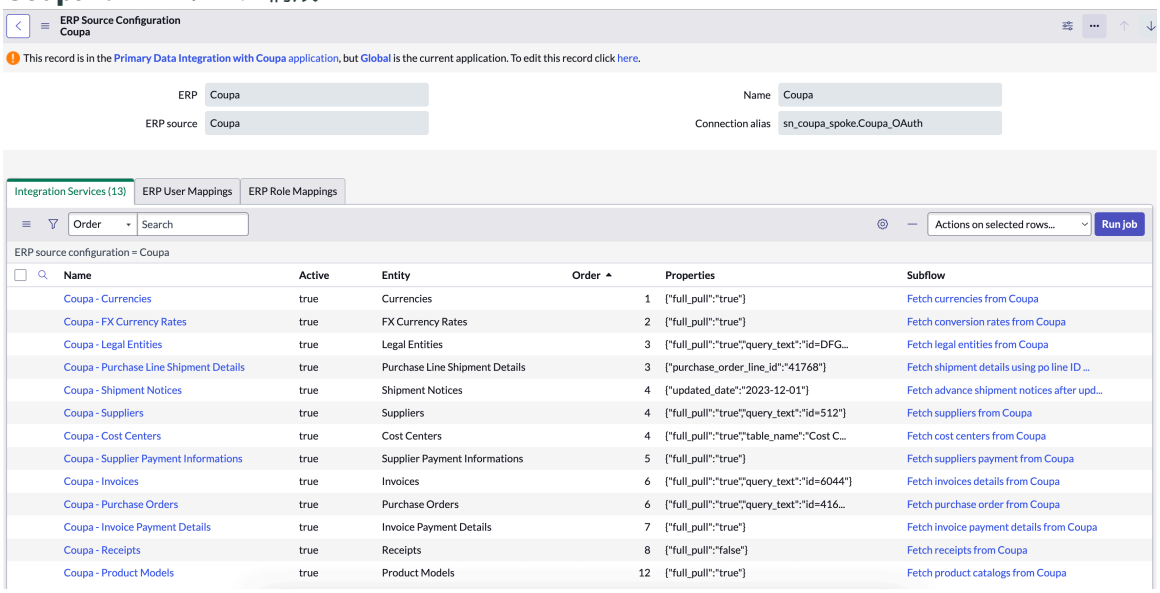
   ERP ソース構成によって、ERP システムの接続先となる ERP ソースが決まります。詳細については、「Coupa の ERP ソース設定の定義」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. 必要なエンティティのサービスマップを構成します。詳細については、「Coupa の統合サービスの設定」を参照してください。

Coupa の ERP ソース構成



Coupa の ERP ソース設定の定義

ERP システムが接続する Coupa ERP ソースを指定する ERP ソース設定を定義します。統合ペイロードを Coupa テーブルにマッピングします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
デフォルトでは、ベースシステムには、Coupa の親接続を参照する Coupa という名前の ERP ソースが 1 つ含まれています。複数の Coupa インスタンスがある場合は、複数の ERP ソースを設定し、これらの Coupa インスタンスの子接続を参照する必要があります。

各 ERP インスタンスには、一意の ERP ソース構成が必要です。たとえば、10 個の ERP インスタンスには 10 個の構成が必要です。

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス **- ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. [ERP 構成 (ERP Configurations)] ビューで、[**Coupa**] を選択します。

   この構成は、ベースシステムの一部として利用できます。
3. ERP ソースを編集するには、 ここを選択します。
4. 検索オプションを使用して、Coupa に必要な ERP ソースを選択します。
5. 新しい ERP ソースを作成するには、次の手順を実行します。

   a. [**here** (ここ)] を選択します。

   b. [リスト検索) を選択します。

   c. Coupa に必要な ERP ソースを検索します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

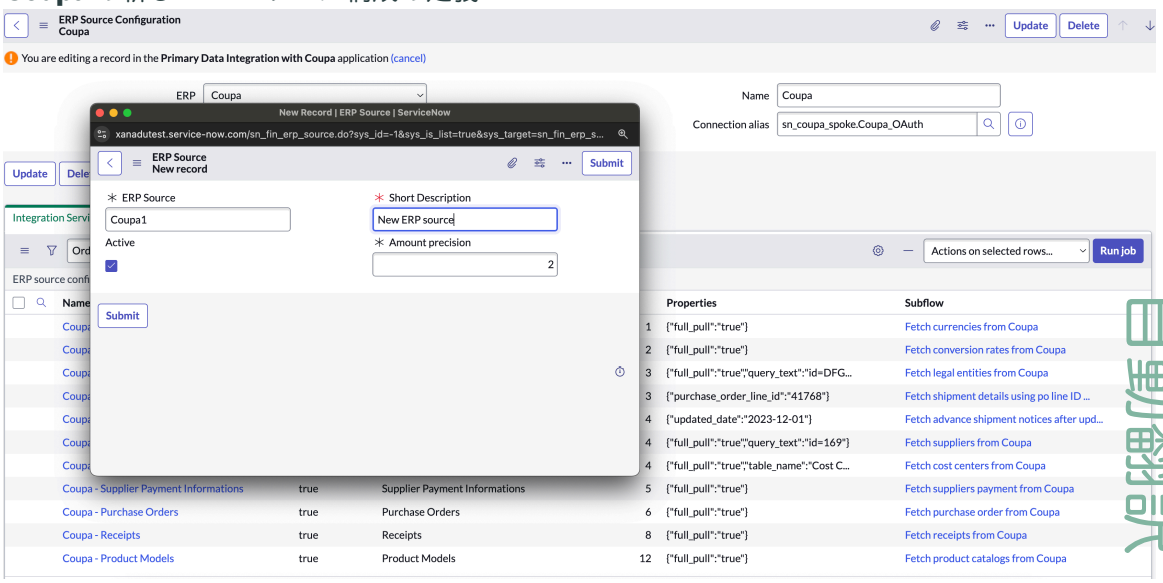
d. [ERP ソース (ERP Source)] ダイアログで、[新規] を選択します。

e. フォームの各フィールドに入力します。

[新しい **ERP** ソース構成を定義] フォーム

フィールド	説明
ERP ソース	統合が必要な ERP ソース。例:Coupa。
簡単な説明	ERP ソースのサマリー。
アクティブ	ERP ソースをアクティブ化するオプション。
金額の精度	ERP ソースの金額精度。例では 2。

Coupa の新しい **ERP** ソース構成の定義



f. [Submit (送信)] を選択します。

新しい ERP ソースが作成されます。接続エイリアスも各 ERP ソースに対して一意であることを確認します。

> **注:**
> Coupa 統合には、複数の ERP ソースを含めることができます。ステージングテーブルには ERP ソース列が表示されます。これを使用して、データが属する ERP を区別できます。

次のタスク
デフォルトでは、サービスマッピングは Coupa ベースシステムに提供されます。その他の Coupa インスタンスの場合は、次の手順を実行する必要があります。

- [サービスマッピング] 関連リストにアクセスして、各統合サービスのサービスマッピングを手動で定義します。Coupa テーブルフィールドとペイロード要素間の要素レベルのマッピングを定義できます。
- [ERP ユーザーマッピング] 関連リストにアクセスして、ユーザーと対応する ERP ユーザー ID をマッピングします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Coupa の統合サービスの設定

Coupa の統合サービスを設定します。認証プロファイル用に設定した接続エンドポイントと Coupa ERP 認証情報を入力します。また、カスタマイズするサービス要求ごとに個別の Web サービスレコードを作成します。

始める前に

- アプリケーションスコープが [Coupa スポーク] に設定されていることを確認します。
- MID サーバー が ERP サーバーに接続するために ServiceNow インスタンスにインストールされ、構成されていることを確認します。詳細については、「MID サーバーのインストール」を参照してください。

  注:
  MID サーバー統合は、SOAP Services を使用した Coupa 統合にのみ必要です。

- REST タイプサービスの場合は、ERP によって提供される REST API の詳細。

必要なロール：admin

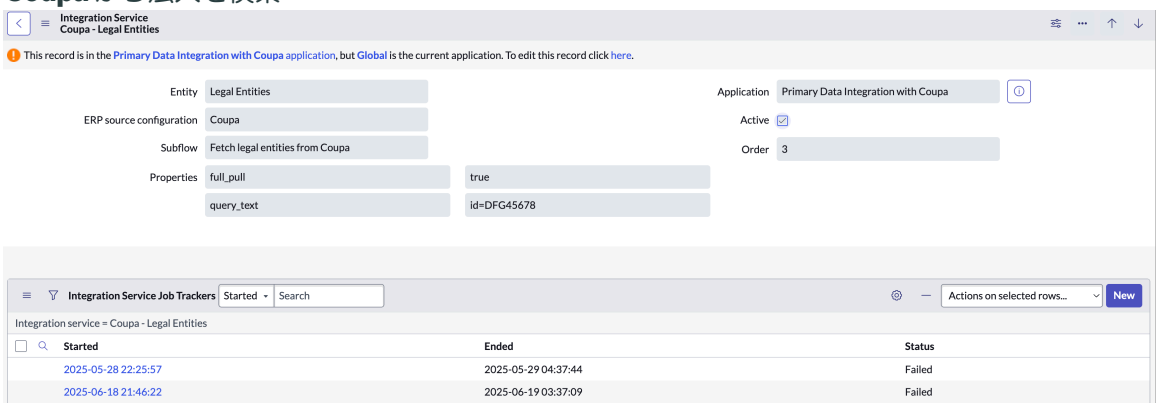
このタスクについて

アプリケーションが複数の Coupa ERP インスタンスを必要とする場合は、ERP インスタンスごとに個別の Web サービスを作成します。sn_fcms_intg_serviceテーブルを使用して、エンティティの統合サービスレコードを作成できます。

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス **- ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. 統合サービスを構成する必要がある ERP ソースを開きます。
   例:Coupa。
3. [統合サービス] リストで、構成するサービスを選択します。

Coupa から法人を検索



4. 統合サービスレコードのフィールドに入力します。

統合サービスレコード

フィールド	説明
エンティティ	統合サービスを構成するエンティティのタイプ。
アプリケーション	アプリケーションの名前。例:Coupa。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
ERP ソース構成	エンティティにマッピングされた ERP ソース。 例:Coupa。
アクティブ	インタラクションサービスをアクティブ化するオプション。デフォルトでは、サービスは非アクティブです。
サブフロー	プライマリデータをフェッチするために使用されるサブフロー。
プロパティ	サービスのプロパティ。 このプロパティは、統合サービスに JSON レコードを作成し、それを ERP サブフローに渡して完全なデータを取得します。 JSON をサブフローに渡すには、次のように「query」という名前のプロパティを作成し、その値として JSON クエリを割り当てます。 `[ { "parameter": "LEGAL_ENTITY_NAME", "operator": "=", "value": "Vision ADB", "operand": "NONE" } ]` ○ 完全プルの有効化: 「full_pull」という名前のプロパティを作成し、その値を true に設定します ○ デルタプルの有効化: このプロパティを使用して、増分データをフェッチします。 「full_pull」プロパティの値を false に設定します。
順序	エンティティを表示する順番。

5. **[Update** (更新)] を選択します。

スケジュールフローの有効化

Coupa とやり取りするスケジュールフローをアクティブ化して、情報を ServiceNow インスタンスに取り込みます。プライマリ データ、サプライヤー管理、ソーシング、請求書などの情報をプルできます。

始める前に
必要なロール:sn_coupa_spoke。Coupa アドミン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. **[Coupa** 統合のトリガーを実行] を開きます。
2. 移動先 フローデザイナー > フロー.
3. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。
4. [トリガー] フィールドに、スケジュールされたフローを自動的に実行する時刻と間隔を指定します。

このフローは、タスクを自動化するサブフローをトリガーします。サンプルフローをカスタマイズするには、必要なアプリケーションスコープにフローを コピー します。

利用可能なサブフローは次のとおりです。

スケジュールフローのアクティブ化の詳細

サブフロー	説明
Coupa から法人を検索	Coupa で法人の詳細を取得します。
Coupa から通貨を検索	Coupa で通貨の詳細を取得します。
Coupa から換算レートを検索	Coupa の換算レートの詳細を取得します。
Coupa で PO 明細行 ID を使用して出荷通知を検索	Coupa の PO 明細行 ID を使用して出荷通知の詳細を取得します。
Coupa で更新日後に事前出荷通知を検索	Coupa で更新日後の事前出荷通知の詳細を取得します。
Coupa でサプライヤーを作成、更新、非アクティブ化する	Coupa でサプライヤーを作成、更新、非アクティブ化して、サプライヤーを管理します。
Coupa からサプライヤーを検索	Coupa でサプライヤーの詳細を取得します。
Coupa で発注書を作成、更新、キャンセル	Coupa で発注書を作成、更新、キャンセルして、発注書 (PO) を管理します。
Coupa からの発注書 (PO) を検索します	Coupa の発注書 (PO) の詳細を取得します。
Coupa での物品受領書の作成と無効化	Coupa で物品受領書を作成して無効にして、物品受領書を管理します。
Coupa から受領書を検索	Coupa で領収書の詳細を取得します。
Coupa から製品カタログを検索	Coupa の製品カタログの詳細を取得します。
Coupa での請求書の作成、更新、キャンセル	Coupa で請求書を作成、更新、キャンセルして請求書を管理します。
Coupa から請求書の詳細を検索	Coupa で請求書の詳細を取得します。
請求書の支払い詳細を検索	Coupa で請求書支払の詳細を取得します。
ソーシングイベントを作成	Coupa でソーシングイベントを作成して、ソーシングイベントを管理します。
Coupa からのソーシングイベントを検索	Coupa のソーシングイベントの詳細を取得します。
購入を認定	Coupa での認定の購入の詳細を取得します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:

Coupa の Source-to-Pay 統合に付属する構成を変更する場合は、サブフローを編集できます。

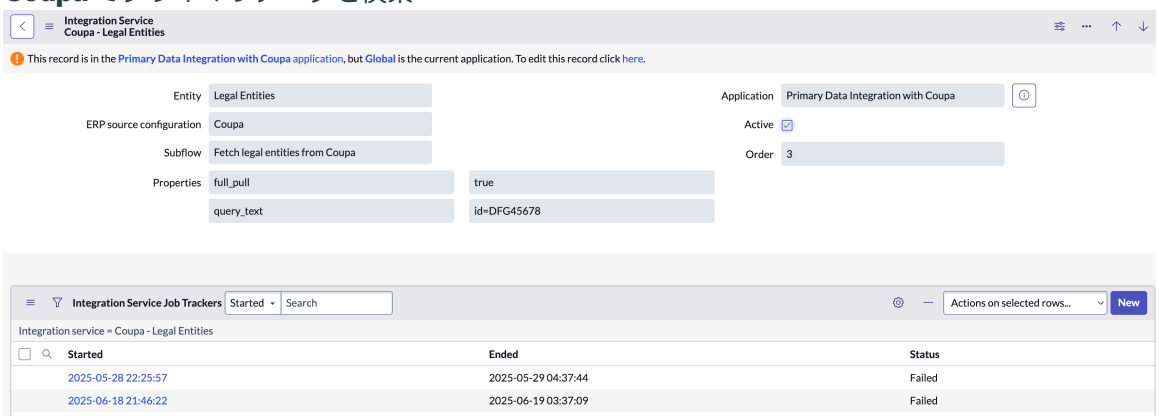
データがステージングテーブルにプルされると、変換マップはデータをターゲットテーブルに移動します。詳細については、「Source-to-Pay 統合フレームワーク変換マップとサブフロー」を参照してください。

Coupa でのプライマリデータの検索

さまざまな ERP ソースからプライマリデータを検索するジョブを実行できます ServiceNow

ERP 統合を開始する前に、[sn_fcms_intg_service] テーブルを使用してターゲット ERP ソースの統合サービスレコードを構成する必要があります。[sn_fcms_intg_service] テーブルは、サブフローとターゲット ERP ソース間のマッピングテーブルです。統合サービスレコードの作成の詳細については、「 統合サービスレコードを作成」を参照してください。

Coupa でプライマリデータを検索



次のエンティティのジョブを手動で実行できます。

Coupa でプライマリデータを検索

エンティティ	説明	テーブル名
通貨	Coupa から通貨を検索します。	FX 通貨ステージ受信ステージングテーブル
FX 通貨レート	Coupa から FX レートを検索します。	FX レートステージ受信ステージングテーブル
法人	Coupa から法人を検索します。	法人ステージ受信ステージングテーブル
購入明細出荷の詳細	Coupa から購入明細出荷の詳細を検索します。	購買要求ステージングテーブル
出荷通知	Coupa から出荷通知を検索	-
サプライヤー	Coupa からサプライヤーを検索します。	サプライヤーの場所受信ステージングテーブル
コストセンター	Coupa からコストセンターを検索します。	コストセンターステージ受信ステージングテーブル
サプライヤー支払情報	Coupa からサプライヤー支払情報を検索します。	サプライヤー支払い受信ステージングテーブル

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Coupa でプライマリデータを検索 (続く)

エンティティ	説明	テーブル名
請求書	Coupa から請求書を検索します。	請求書のインポート受信ステージングテーブル
発注書 (PO)	Coupa からの発注書 (PO) を検索します	発注書 (PO) 受信ステージングテーブル
請求書支払詳細	Coupa から請求書の支払い詳細を検索します。	請求書支払詳細インポート受信テーブル
受領書	Coupa から受領書を検索します。	受領書受信ステージングテーブル
製品モデル	Coupa から製品モデルを検索します。	製品モデルステージ受信ステージングテーブル

Coupa との **Source-to-Pay** 統合を使用する

Coupa の Source-to-Pay 統合を使用して、 ServiceNow で従業員情報を処理します。

Coupa でフローまたはサブフローをトリガーする

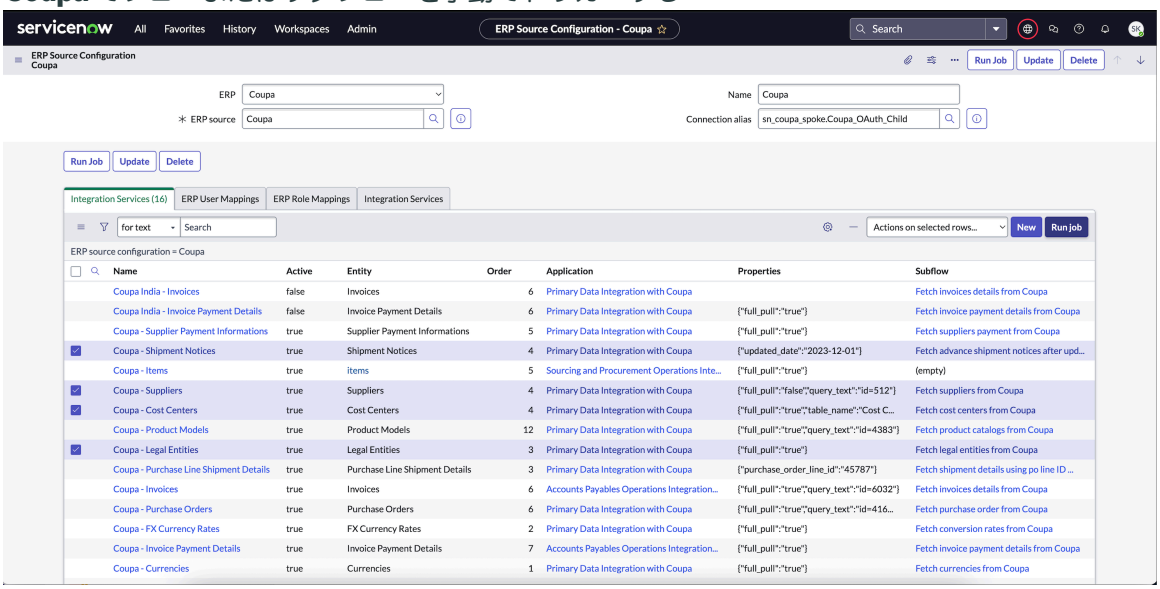
Coupa でフローまたはサブフローを手動でトリガーします。

始める前に
必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンス **- ERP** 統合 > **ERP** ソース構成.
2. [ERP 設定] ビューで、フローまたはサブフローを手動でトリガーする **Coupa** ERP ソースを選択します。
3. [統合サービス] リストで、手動でトリガーするサブフローを選択します。

Coupa でフローまたはサブフローを手動でトリガーする



4. [ジョブを実行] を選択して、フローまたはサブフローをトリガーします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

次のタスク
実行されたフローのステータスとエラーのリスト (存在する場合) を表示するには、次を参照してください。 フローの実行状況を表示する

フローの実行状況を表示する

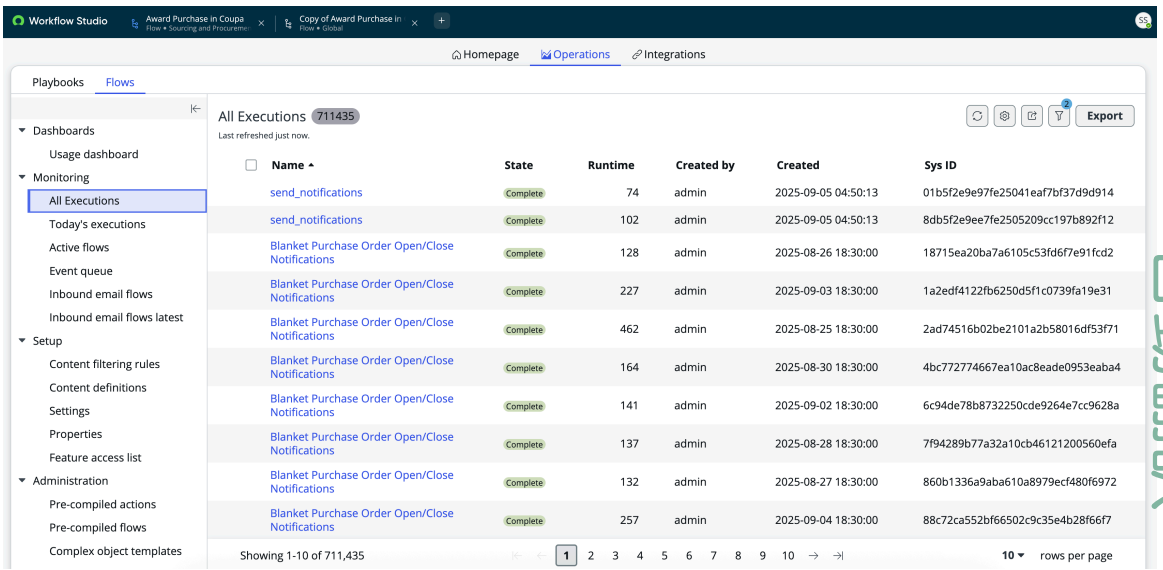
トリガーされたフローのステータスを表示します。実行中にエラーが発生した場合は、[処理メッセージ] 列の下にエラーを表示できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ
2. ワークフロースタジオのホームページで、[操作] タブを選択し、[フロー] タブを選択します。

フローの実行ステータス



タスクの結果
フロー実行のリストが表示されます。トリガーしたフローまたはサブフローのステータスを検索できます。実行中にエラーが発生した場合は、[処理メッセージ] 列の下にエラーを表示できます。

Coupa でフローまたはサブフローを使用する (アウトバウンド)

フローまたはサブフローは、ワークフロースタジオを使用して Coupa で実行できます。

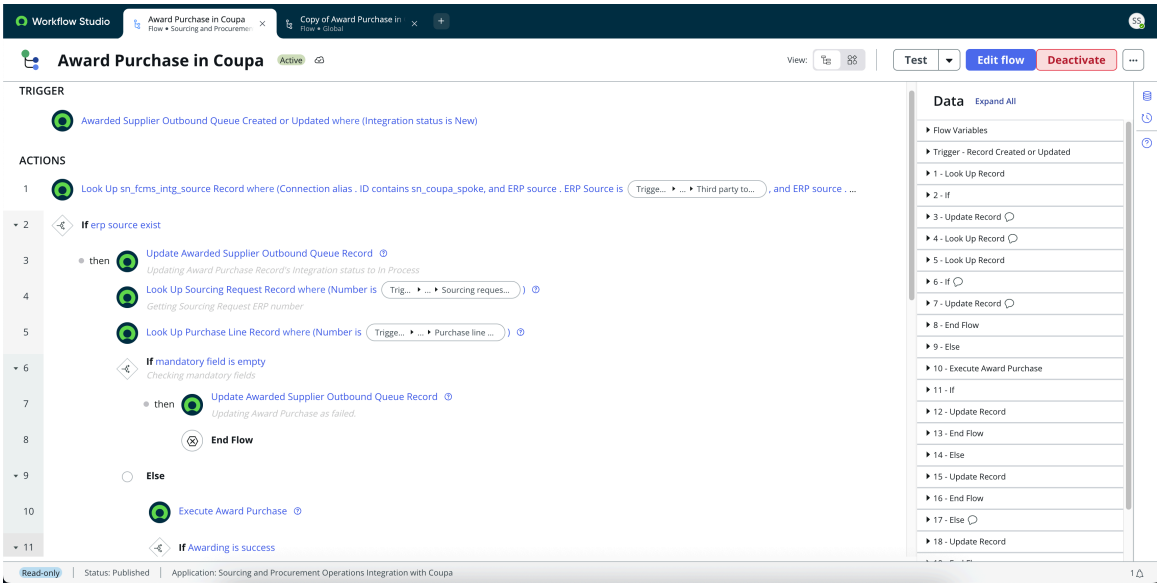
始める前に
必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.
2. ワークフロースタジオのホームページで、[フロー] を選択します。
3. フィルターアイコンを使用して フロー 名または **Coupa** アプリケーション名を検索し、[適用] を選択します。
4. リストから必要なフローを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入フローを認定



5. [トリガー] フィールドで、スケジュール済みフローを自動的に実行する時刻と間隔を指定します。

   その後、このフローはタスクを自動化するサブフローをトリガーします。サンプルフローをカスタマイズするには、目的のアプリケーションスコープに コピー します。

   > **注:**
   > トリガー条件は変更しないでください。

タスクの結果
フローまたはサブフローが実行されます。

Coupa でフローまたはサブフローをコピーする

フローまたはサブフローのコピーを作成し、必要な変更を加えてから、アクティブ化します。

始める前に
必要なロール：sn_fcms_intg.integration_user

手順

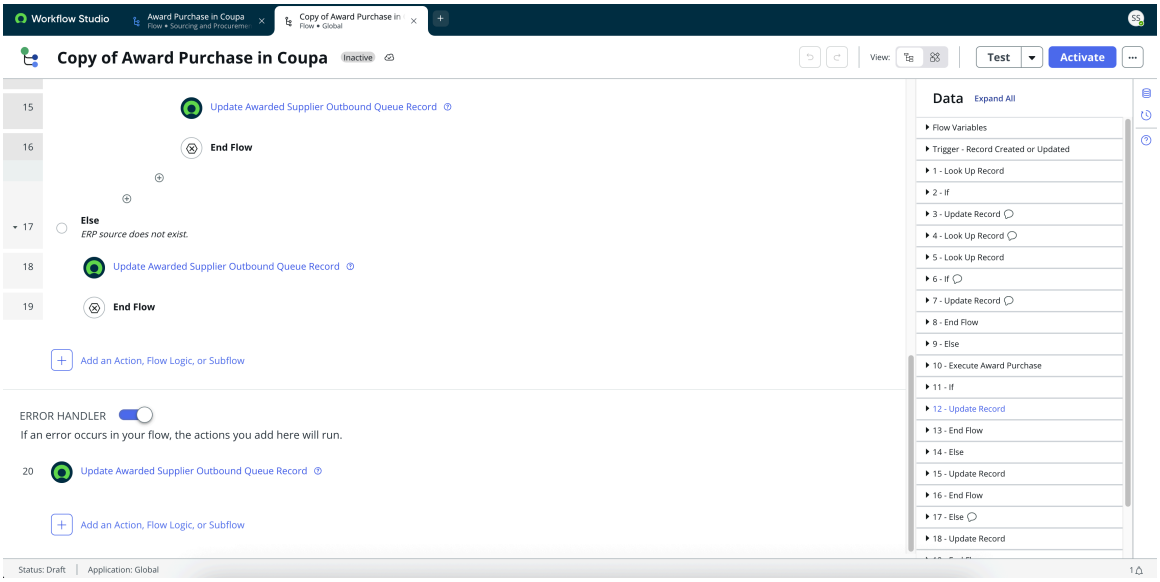
1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > ワークフロースタジオ.
2. ワークフロースタジオのホームページで、[フロー] を選択します。
3. コピーするフローを開きます。
4. その他のアクションアイコン(...)を選択します。
5. [フローのコピー] を選択します。

> **重要:**
> フローをカスタマイズまたは変更する場合にのみ、このステップを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

認定購入フローのコピー



6. フローまたはサブフローを有効化します。
   - フローまたはサブフローがベースシステムで使用可能で、有効になっていることを確認します。
   - 必要な変更を行った後、コピーしたフローをアクティブ化します。
7. フローまたはサブフローの トリガー条件 を使用します。

> **注:**
> データがステージングテーブルにプルされた後、変換マップはデータをターゲットテーブルに移動します。詳細については、「Source-to-Pay 統合フレームワーク変換マップとサブフロー」を参照してください。

Source-to-Pay 統合の参照

参照トピックには、プライマリデータ、固定資産、発注書 (PO)、受領書、請求書、Source-to-Pay システムと ERP システム間の税統合など、 Source-to-Pay オペレーション とサードパーティアプリケーションの統合に関する追加情報が記載されています。

Source-to-Pay 統合の用語集

Source-to-Pay (S2P) 統合で使用される用語と概念について説明します。

用語集はアルファベット順にグループ化されています。

A | C | D | E | I | M | P | R | 土 | 木 | W

A

API (アプリケーションプログラミングインターフェイス)

さまざまなソフトウェアエンティティが相互に通信できるようにする一連のルール。

非同期統合

関連するシステムが即時の応答を待たずに通信する統合のタイプ。

C

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カタログ管理

構造化された方法で製品とサービスの情報を管理するプロセス。

クラウドコンタクトセンター

インバウンドおよびアウトバウンドの通信を処理するクラウドベースのカスタマーサービスソリューション。

Contract Management (契約管理)

完了した見積もりから法務販売契約を作成、管理、および実行するプロセス。

D

データ同期

2 つ以上の場所のデータが一貫して更新されるようにするプロセス。

E

EDI (電子データ交換)

標準化された形式を使用したビジネス情報の電子的な交換。

I

統合

ServiceNow プラットフォームをサードパーティのアプリケーションまたは Web サービスと連携させるためのプロセス。

請求書

出品者が購入者に発行する書類で、提供される商品またはサービスの商品、数量、合意価格を示します。

M

ミドルウェア

さまざまなアプリケーションやサービス間のブリッジとして機能するソフトウェア。

P

調達

外部ソースから商品、サービス、または作品を検索、取得、購入するプロセス。

R

受領書

指定された金額の金銭、物品、またはサービスを受領したことを確認する文書。

戻る

欠陥や誤った注文などのさまざまな理由により、サプライヤーに商品を返送するプロセス。

土

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP ECC

SAP SE によって開発されたエンタープライズリソースプランニングソフトウェアで、ビジネスプロセス管理に使用されます。

SAP S/4HANA

SAP HANA データベースで実行するように設計された、SAP の次世代エンタープライズリソースプランニングスイート。

Source-to-Pay (S2P)

商品やサービスの調達からサプライヤーへの支払いまで、すべてのアクティビティを網羅するプロセス。

サプライヤーライフサイクル管理

サプライヤーのパフォーマンスと組織との関係を管理するエンドツーエンドのプロセス。

サプライヤーポータル

サプライヤーが購買組織とやり取りできるオンラインプラットフォーム。

同期統合

関連するシステムがリアルタイムで通信する統合の一種。

木

サードパーティアプリケーション

ServiceNow と統合して機能を拡張できる外部ソフトウェアシステム。

3CLogic

ネイティブ音声および SMS 機能を提供して ServiceNow のデジタルチャネルを補完する ServiceNow パートナー。

W

ワークフロー

セールスと注文管理のプロセスを自動化する一連のステップを定義しました。

ソーシングと調達オペレーション

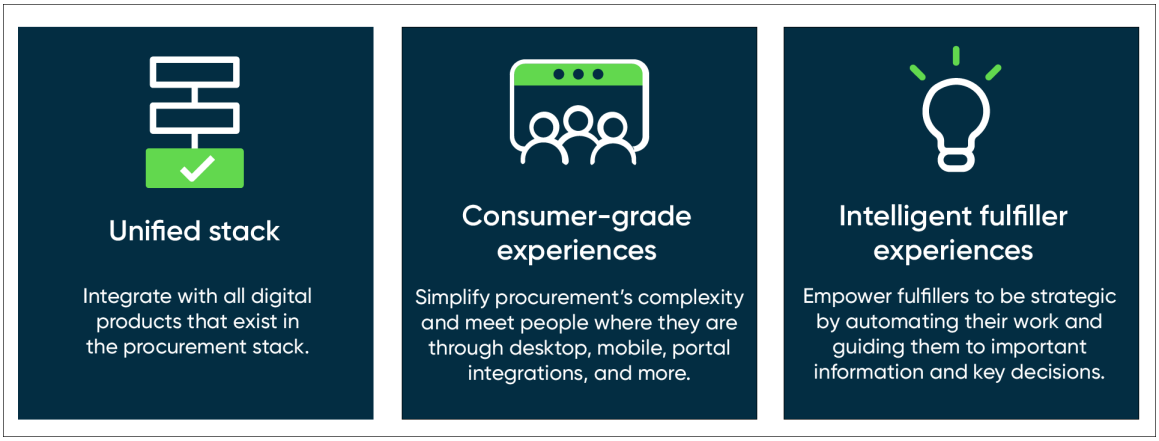
ServiceNow ソーシングと調達オペレーション (SPO) を使用すると、従業員が職場で必要な商品やサービスを購入するために使用できるシンプルな自動 AI 支援ツールを提供できます。

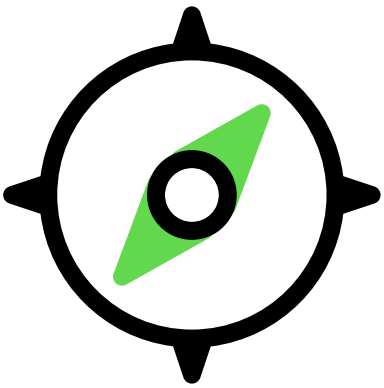
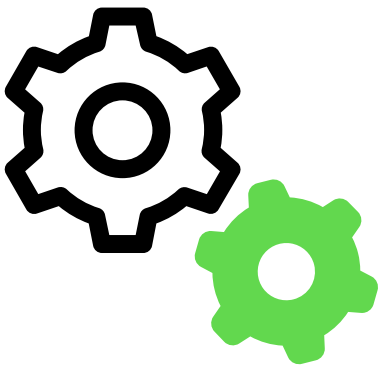
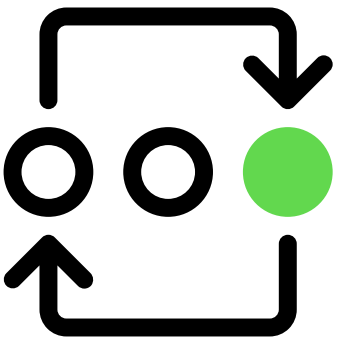
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SPO の価値提案

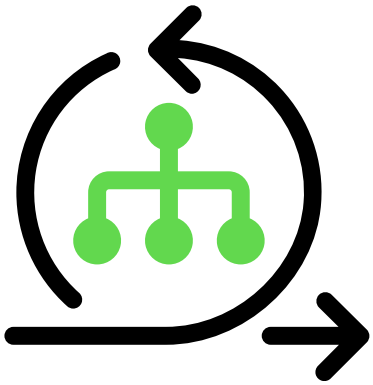
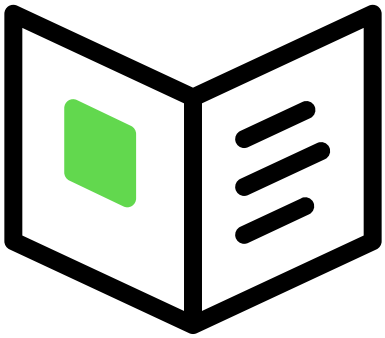
次の機能でシームレスな調達エクスペリエンスを提供します。



探索	構成	統合
		
SPO がその主な機能とメリットをどのように支援できるかを学びます。	特定のニーズを満たすように SPO を計画および構成します。	他のアプリケーションと統合することで、SPO 機能を拡張します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用方法	参照	
		
従業員が SPO を使用してセルフサービス要求を行い、製品やサービスを調達または購入する方法をご覧ください。また、調達スペシャリストが SPO を使用してさまざまな調達オブジェクトを操作する方法についても説明します。	リスト、フォーム、ルール、コンポーネント、パラメーター、ロール、ペルソナなど、SPO に関する補足情報を取得します。	

役に立つリソース

役立つ追加の ServiceNow リソースを次に示します。

リリースノート

新機能と変更内容の詳細をご覧ください。「Sourcing and Procurement Operations release notes」を参照してください。

既知のエラーポータル

既知のエラーポータル から、特定の既知のエラーの詳細と、ワークアラウンド (存在する場合) を確認します。

ServiceNow ユニバーシティ

ServiceNow University から、リアルタイムコース、自分のペースで進められるトレーニング、キャリアリソース (SPO Implementation Essentials など) にアクセスできます。

今すぐ作成

ServiceNow アカウントにログインし、 ソーシングと調達オペレーション 機能の実装と展開に関する追加情報があるか、Now Create で確認できます。

Customer Success Center

Customer Success Center で、自分のロールに関連する役立つリソースを見つけ、ベストプラクティスの検討材料にすることができます。

YouTube

Source-to-Pay スイートでビジネスに付加できる価値の詳細をご覧ください。YouTube の 「Source-to-Pay ワークフローで ServiceNow プラットフォームの価値を倍増させる」 をご覧ください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

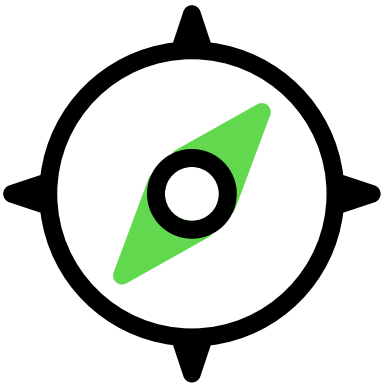
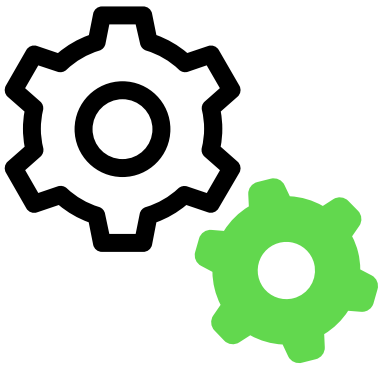
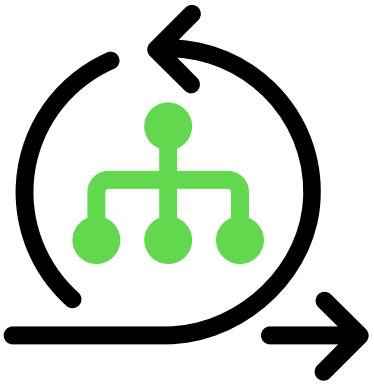
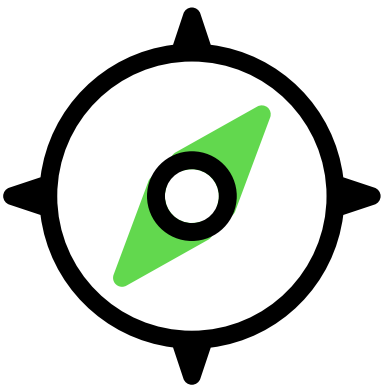
ServiceNow コミュニティ

ServiceNow コミュニティ で他のソーシングと調達オペレーションユーザーとつながります。

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist

ServiceNow® ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、調達ニーズに対応する会話のようなエクスペリエンスを通じて要求者をガイドします。

開始するには

探索	構成	使用方法
		
SPO の Now Assist に関する詳細	SPO の Now Assist アプリケーションを構成して開始する	が提供する生成 AI 機能を使用する SPO の Now Assist
AI エージェントコレクション ソーシングと調達オペレーション 使用		
		
でのエージェントワークフローの使用 SPO の Now Assist		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:

- 国内の SKU をお持ちのお客様は、すべてのモデルプロバイダーを利用できるわけではなく、一部の Now Assist 製品/機能は現在、国内のお客様はご利用いただけません。詳細については、Now Support ナレッジベースの KB1584492 記事を参照してください。将来のリリースでモデルプロバイダーの可用性の更新を必ず確認してください。
- 現在、 Now Assist 製品/機能の一部は、FedRAMP、NSC DOD IL5、オーストラリアの IRAP で保護されたデータセンターのお客様、セルフホスト型のお客様、またはその他の制限された環境ではご利用いただけません。詳細については、Now Support ナレッジベース記事「KB0743854」を参照してください。将来のリリースで可用性の更新を必ず確認してください。
- 現在、一部の Now Assist 製品/機能は一部の地域の顧客のみが利用できます。将来のリリースで可用性の更新を必ず確認してください。

トラブルシューティングとサポート

- AI とインテリジェンスの ServiceNow コミュニティ
- 既知のエラーポータルで既知のエラー記事を検索する
- 連絡先 カスタマーサービス & サポート.

AI の制限事項

このアプリケーションは、データ内のパターンに基づいて予測を生成する急速に進化している研究分野である人工知能 (AI) と機械学習を使用しています。その結果、このアプリケーションは必ずしも正確、完全、または適切な情報を生成するとは限りません。さらに、このアプリケーションがユースケースに合わせて完全にトレーニングまたはテストされているという保証はありません。これらの問題を軽減するために、ユースケースに対する正確性、害、および適切性について、このアプリケーションの使用をテストおよび評価し、出力を人間が監視し、意思決定の目的で AI で生成された出力のみに依存しないようにするのは、ユーザーの責任です。これは、医療、ファイナンス、法務、雇用、セキュリティ、インフラストラクチャなど、結果が影響を与える分野にこのアプリケーションを展開することを選択した場合に特に重要です。ServiceNow の AI 利用規定 に従うことに同意するものとします。このポリシーは ServiceNow によって更新される場合があります。

データ処理

このアプリケーションでは、ServiceNow 顧客の個々のインスタンスから一元化された ServiceNow 環境にデータを転送する必要があります。この環境は、インスタンスが存在するデータセンターとは異なるデータセンターリージョンに配置されている可能性があり、場合によっては Microsoft Azure などのサードパーティクラウドプロバイダーにも転送されます。このデータは、コアコンプライアンスポータル から利用可能なポリシーを含む、ServiceNow の内部ポリシーと手順に従って処理されます。

データコレクション

ServiceNow は、このアプリケーションの入力、出力を収集して使用し、出力を編集して、ServiceNow モデルや AI 製品などの ServiceNow テクノロジーを開発および改善します。お客様は、Now Assistオプトアウトに関するページ の説明に従って、いつでも将来のデータコレクションをオプトアウトできます。

詳細については、 Now Assist ドキュメント .

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の探究

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist仮想エージェント では、調達関連のトピックを使用して要求者を適切な取り込みプロセスにルーティングし、会話を通じて要求の送信を

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

支援します。このアプリケーションを使用すると、履行者に依存する必要がなく、要求者は人工知能 (AI) コンパニオンの助けを借りて調達要求を正確に送信できます。

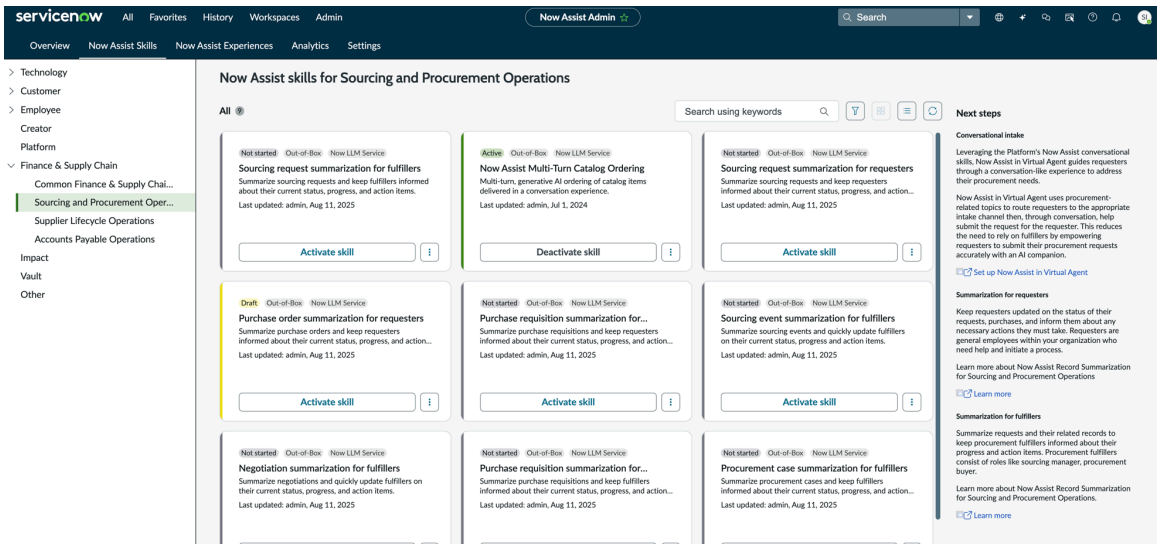
ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の概要

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assistを使用すると、要求者と履行者は、生成 AI を利用した要約を活用して、調達レコードをすばやく明確に理解できます。これらのサマリーにより、完了したアクション、現在のステータス、および今後のステップが可視化されるため、タイムリーな情報に基づいたアクションを実行できます。

要約機能は、 Source-to-Pay ワークスペース、 ショッピングハブ、および Now Assist パネルで使用できます。

[store-future: BEGIN review]注:
このアプリケーションをインストールできるのは、ソーシングと調達オペレーション Pro Plus SKU、Source-to-Pay Operations Pro Plus SKU、または Source-to-Pay and Contract Operations Pro Plus SKU の資格がある場合のみです。
[End]

ソーシングと調達オペレーションの Now Assist スキル



ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist では次のスキルを利用できます。

- 要求者が利用できるスキル:
  - 要求者の購買要求の要約
  - 要求者向けの調達要求の要約
  - 要求者向けの発注書の要約

    注:
    sn_spend_gen_ai.now_assist_requester ロールを持つ要求者は、 ショッピングハブ でこれらの要約スキルを使用できます。

- 履行者が利用できるスキル:
  - 履行者向けの購買要求の要約
  - 履行者向けの調達要求の要約
  - 履行者向けの調達ケースの要約

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 履行者向けの交渉の要約
- 履行者向けのソーシングイベントの要約

> **注:**
> sn_spend_gen_ai.now_assist_fulfiller ロールを持つ履行者は、 Source-to-Pay ワークスペース でこれらの要約スキルを使用できます。

SPO の Now Assist の設定に関する詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の構成」を参照してください。

要求者は、 SPO の Now Assist を使用して購買要求、調達要求を送信したり、カタログにない製品やサービスの要求を送信したりできます。SPO の Now Assistの使用方法の詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の使用」を参照してください。

仮想エージェント でのNow Assistと、会話エクスペリエンスで生成 AI スキルを使用する方法の詳細については、「Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。

Now Assist仮想エージェント では、大規模言語モデル (LLM) と生成 AI スキルを使用して、転送率を向上させ、自然言語理解 (NLU) のトピックディスカバリーに必要な時間のかかる作業量を削減します。インスタンスで Now Assist 機能が有効になっている場合に仮想エージェントを操作する方法と、仮想エージェント でNow Assistすることの利点を理解するには、「Exploring Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。

対話型インターフェースアシスタントのガイド付きセットアップ中に作成された仮想エージェントアシスタントのNow Assistの詳細については、LLM assistants を検索することもできます。

ドメインセパレーションは、仮想エージェント のNow Assistでサポートされています。詳細については、「Now Assist in Virtual Agent domain separation」を参照してください。

ソーシングと調達オペレーション **(SPO)** 向け **Now Assist** に関するサポート情報

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist アプリケーションに関連する重要な情報の簡単な概要を把握できます。

サポート対象のバージョン

SPO の Now Assist は Xanadu 以降でサポートされています。

サポート対象のユーザーインターフェイス

SPO の Now Assist アプリケーションには、次の表に記載されているスキルが含まれています。

Now Assist for SPO でサポートされているインターフェイス

インターフェイス	スキル
仮想エージェント	• 仮想エージェント の Now Assist での会話型カタログショッピングエクスペリエンス。 • 要求ステータスの追跡
Source-to-Pay ワークスペース	• 履行者向けの調達要求の要約 • 履行者向けの購買要求の要約 • 履行者向けの調達ケースの要約

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist for SPO でサポートされているインターフェイス (続く)

インターフェイス	スキル
	• 履行者向けの交渉の要約 • 履行者向けのソーシングイベントの要約
ショッピングハブ	• 要求者向けの調達要求の要約 • 要求者の購買要求の要約 • 要求者向けの発注書の要約
コア UI	• 履行者向けの調達要求の要約 • 履行者向けの購買要求の要約 • 履行者向けの調達ケースの要約 • 履行者向けの交渉の要約 • 履行者向けのソーシングイベントの要約

アプリケーション情報

会話型取り込みエクスペリエンスとレコードの要約スキルを使用するには、 SPO の Now Assist ストアアプリ (sn_spend_gen_ai) をアクティブ化します。

このストアアプリには、次の依存関係があります。

- Now Assist for Platform (com.sn.now.platform)
- ソーシングと購買オートメーション (com.snc.sn_pr)
- FSC Common の Now Assist (sn_fsc_genai)

以下の順序でプラグインをアクティブ化します。

1. Now Assist for Platform (sn_genai_platform)
2. ソーシングと調達オートメーション (com.snc.sn_pr)
3. FSC Common の Now Assist (sn_fsc_genai)
4. ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist (sn_spend_gen_ai)

詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の構成」を参照してください。

ソーシングと調達オペレーション **(SPO)** 向け **Now Assist** の構成

admin ロールを持っている場合は、要求者、調達スペシャリスト、およびソーシングマネージャーがSource-to-Pay ワークスペース、ショッピングハブ、コア UIの生成 AI スキルを使用できるように ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist アプリケーションを構成できます。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
Now Assist アドミン コンソールを使用して、SPO の Now Assist を構成します。このコンソールには、プラグインのインストールと生成 AI スキルの構成に必要なものがすべて含まれています。詳細については、「Overview tab in Now Assist Admin」を参照してください。

次の表に、Now Assist アドミン コンソールからアクセスできる機能とスキルを示します。

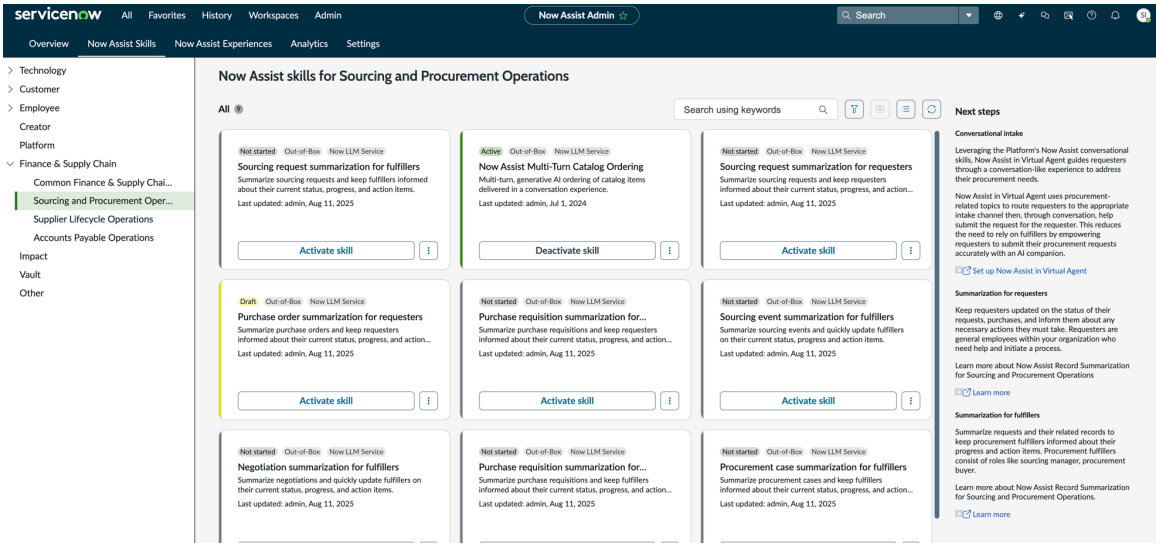
Now Assist アドミン コンソールの **SPO** の **Now Assist** の機能とスキル

SPO の Now Assist スキル	説明
履行者向けの購買要求の要約	購買要求を要約して、ケースの現在のステータス、進捗状況、アクションアイテムについて履行者に常に通知します。
履行者向けの調達要求の要約	調達要求を要約して、ケースの現在のステータス、進捗状況、アクションアイテムについて履行者に常に通知します。
履行者向けの調達ケースの要約	調達ケースを要約して、ケースの現在のステータス、進捗状況、アクションアイテムについて履行者に常に通知します。
履行者向けの交渉の要約	交渉を要約して、現在のステータス、進捗状況、アクションアイテムについて履行者に常に通知します。
履行者向けのソーシングイベントの要約	ソーシングイベントを要約して、現在のステータス、進捗状況、アクションアイテムについて履行者に常に通知します。
要求者の購買要求の要約	購買要求を要約して、要求者に現在のステータス、進捗状況、およびアクションアイテムについて常に通知します。
要求者向けの調達要求の要約	調達要求を要約して、要求者に現在のステータス、進捗状況、アクションアイテムを常に通知します。
要求者向けの発注書の要約	発注書 (PO) を要約して、現在のステータス、進捗状況、アクションアイテムについて要求者に常に通知します。
Now Assist マルチターンカタログ注文	会話エクスペリエンスで提供されるカタログアイテムのマルチターン生成 AI オーダー。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SPO の **Now Assist** スキル



手順

1. ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist プラグイン (sn_spend_gen_ai) をインストールします。
   - プラグインの依存関係とプラグインのアクティブ化順序の詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist に関するサポート情報」を参照してください。
   - インストールプロセスの詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
2. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > スキル をクリックして、Now Assist アドミン コンソールの **[Now Assist** 機能] タブにアクセスします。
3. ファイナンスとサプライチェーン ワークフロー グループを展開し、**SPO** を選択します。

   SPO 機能は、ファイナンスとサプライチェーン ワークフロー グループにグループ化されています。各機能にはスキルが関連付けられています。
4. ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist のスキルをアクティブ化して構成する必要があります。

ソーシングと調達オペレーション **(SPO)** 向け **Now Assist** スキル

スキル	アクション
Now Assist マルチターン カタログ注文	スキルカードで、AI 会話型取り込みスキルが SPO に対してアクティブであることを確認します。 **注:** プラットフォーム AI の会話エクスペリエンススキルはデフォルトで有効になっています。 詳細については、「Configuring assistants overview」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スキル	アクション
○ 要求者向けの調達要求の要約 ○ 要求者の購買要求の要約 ○ 要求者向けの発注書の要約	アクティブ化するスキルカードで、[スキルのアクティブ化] を選択します。
○ 履行者向けの調達要求の要約 ○ 履行者向けの購買要求の要約 ○ 履行者向けの調達ケースの要約 ○ 履行者向けの交渉の要約 ○ 履行者向けのソーシングイベントの要約	アクティブ化するスキルカードで、[スキルのアクティブ化] を選択します。

5. [一般的な詳細] を選択し、スキルの詳細を確認して [保存] を選択して続行し、ガイド付きセットアップの次のステップに進みます。
6. ガイド付きセットアップを使用してスキルを設定し、アクティブ化する手順に従います。
7. スキルの入力 の選択 を選択し、ベース入力テーブルと入力フィールドを確認してから、 保存して続行 を選択して ガイド付きセットアップの次の手順に進みます。
8. オプション: [プロンプトをカスタマイズしてテスト] を選択して、レコードでプロンプトをテストします。
9. [保存して続行] を選択して、ガイド付きセットアップ の次の手順に進みます。
10. オプション: [可用性を定義] を選択し、次のいずれかのオプションを選択します。

11. [保存して続行] を選択して、ガイド付きセットアップ の次の手順に進みます。
12. [表示を選択 **(Select display)]** を選択して、スキルを表示する場所を決定します。

13. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。
14. 選択内容を確認し、[アクティブ化] を選択してスキルの構成を完了します。
15. [ソーシングと調達オペレーションに戻る] を選択します。
    スキルがアクティブ化されます。

ソーシングと調達オペレーション **(SPO)** 向け **Now Assist** スキルをカスタマイズする

admin ロールを持っている場合は、履行者と要求者が Source-to-Pay ワークスペース、ショッピングハブ、および コア UI で生成 AI スキルを使用できるように、ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist スキルをカスタマイズできます。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
Now Assist アドミンコンソールから、履行者向け要約スキルの各入力テンプレートの入力テーブル、関連レコード、フィールドを選択し、一般的なサマリーに含めるプロンプトヘッダーを構成できます。

手順

1. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > スキル Now Assist アドミン コンソールの **Now Assist** スキルタブにアクセスします。
2. ファイナンスとサプライチェーン ワークフロー グループで、ソーシングと調達オペレーション を選択して、SPO の Now Assist機能のスキルを表示します。
3. スキルのコピーを作成し、入力フィールドをカスタマイズします。

   a. コピーするスキルカードで、[その他のアクション] アイコン (⋮

   b. アクティブなスキル セクションで、コピーするスキルを見つけて、その他のアクション アイコン (⋮ を選択し、 コピーの作成 を選択します。
   コピーされたスキルが開き、ガイド付きセットアップに従って、カスタマイズされたスキルの一般的な詳細、入力、プロンプト、可用性、表示、レビュー、およびアクティブ化の構成を行います。チュートリアル全体を完了すると、スキルがアクティブ化されます。

4. [一般的な詳細] ステップで、フィールドに入力します。
   各スキルの入力とトリガーの詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist のスキルの入力」を参照してください。

   a. スキルの名前と説明を入力します。

   b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。
5. さまざまな入力テンプレートのベース入力フィールドや関連リストなど、各スキルの入力データを表示します。

   スキルのさまざまな入力テンプレートのベース入力テーブルフィールドと関連リストを構成します。

   各スキルは、Now LLM サービス が応答を生成するためのコンテキストを提供する説明を含むベース入力テーブルと入力フィールドに依存しています。

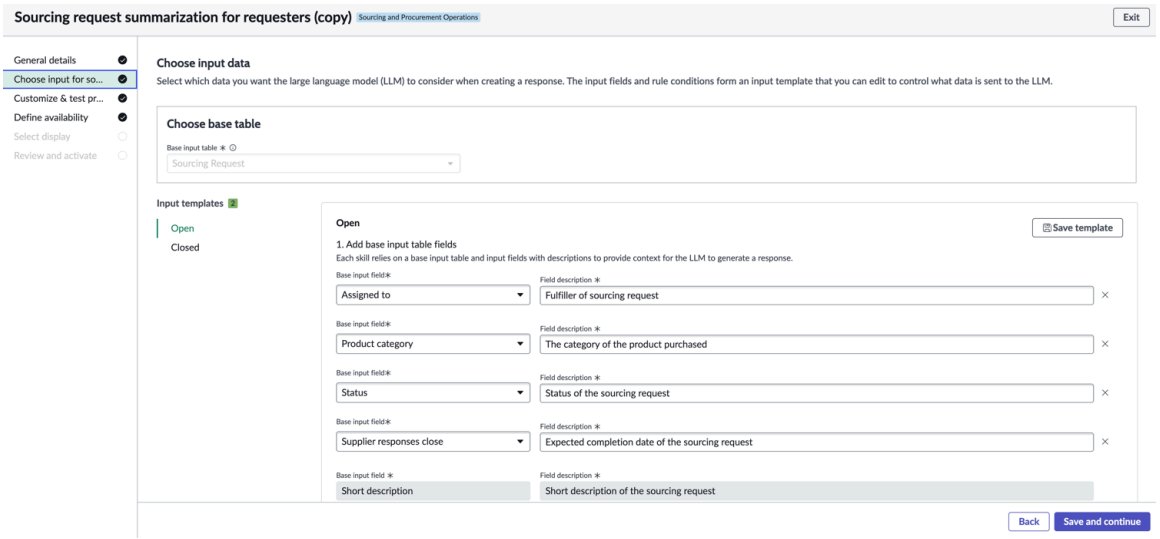
   入力データの一部として、ベースシステムとして提供される関連テーブルのみを選択します。

   a. 入力テンプレートのステータスごとに、 **[+** 新しいベース入力フィールド] を選択し、ベース入力テーブルのフィールドを構成します。

      必要に応じて、複数のベース入力フィールドを追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力ステップを選択



次の表に、ベース入力テーブルのフィールドと説明 (関連する例を含む) を示します。

ベース入力フィールド

フィールド	説明
[ベース入力フィールド (Base input field)]	このスキルが応答で使用する値を持つケーステーブルのフィールド。 たとえば、製品カテゴリなどです。
フィールドの説明	ベース入力フィールド値の説明。 例: 購入した製品のカテゴリ。

b. 入力テンプレートのステータスごとに、条件ビルダーを使用してルール条件を構成し、データをフィルタリングします。

この入力テンプレートを使用するタイミングを決定するルール条件。デフォルトでは、レコードのステータスによって、Now LLM サービス が使用する入力テンプレートが決まります。

[+ 新しい条件セット] を選択し、追加のパラメーターを構成することで、条件をさらに構築できます。

c. 入力テンプレートのステータスごとに、 **[+** 新しいデータソース] を選択し、必要に応じて追加の関連テーブルとアクティビティストリームデータを構成します。

関連テーブル、アクティビティストリーム、リレーションシップなどの入力データソースを追加して、 Now LLM サービスにより多くのコンテキストを提供できます。これらの追加のデータソースにルール条件を追加することもできます。

これらの追加データソースにルール条件を追加することもできます。

関連するテーブルフィールドを選択すると、対応するプロンプトヘッダーの品質に直接影響する場合があります。たとえば、プロンプトヘッダーに関連テーブルの特定のフィールドが必要であるが、そのフィールドが入力として選択されていない場合、そのプロンプトヘッダーのサマリーには不足している情報が含まれます。たとえば、ベースケースとして、プロンプトヘッダーのす

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

べての必須フィールドとフィルター条件を含むサービスレベルアグリーメント (SLA) などの関連テーブルが 1 つ表示されます。SLA プロンプトヘッダーは事前に選択されており、関連テーブル、そのフィールド、およびプロンプトヘッダーがどのように連携してサマリーを生成するかを理解するのに役立ちます。SLA を参照として使用して、他の関連テーブルを構成し、どのフィールドを選択するか、およびどの説明がそれぞれのプロンプトヘッダーの要件を追加するかを決定できます。追加の条件を適用して、データをさらにフィルタリングします。

d. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

6. プロンプトをカスタマイズします。

各入力テンプレート構成のプロンプトを確認してテストします。プロンプトは、必要に応じて新しい事前定義されたセクションを追加したり並べ替えたりして編集できます。

a. 入力テンプレートのステータスごとに、使用可能なセクションのリストからプロンプトセクションを選択して、生成されるサマリーに含めます。

セクションを追加するには、このステップの前に関連する入力データを構成する必要があります。

たとえば、要求者の調達要求の要約スキルの場合、次の利用可能なプロンプトセクションを選択できます。

- **SR** の要求者の概要
- 要求者の **SR** の次のステップ
- 要求者 **SR** がクローズされました

次の表に、要求者のソーシング要求の要約スキルの必須プロンプトヘッダーを示します。

必須プロンプトヘッダー

入力テンプレートのステータス	必須プロンプトヘッダー
オープン	▪ SR の要求者の概要 ▪ 要求者の SR の次のステップ
クローズ済み	要求者 SR がクローズされました

b. [保存] を選択して、応答のテストに進みます。

c. [応答のテスト] セクションでレコードを選択し、[テストの実行] を選択してプロンプト応答の出力形式をテストします。

d. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

7. ユーザーがスキルをどのように利用できるかを定義します。

a. ユーザーが常にスキルを利用できるように構成することも、スキルが利用可能になる前に満たす必要がある条件を選択することもできます。
[スキルの可用性をカスタマイズ **(Customize skill availability)]** を選択すると、条件ビルダーが表示され、さらにデータをフィルタリングできます。

b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

8. レコードの要約を表示する場所を構成します。

   a. [製品内] または **[Now Assist** パネル] を選択します。

   - [製品内 **(In-product)]**：選択すると、Now Assist スキルがフォームとワークスペースに表示されます。

     [製品内] に表示されるスキルについて、下矢印を選択して、スキルを使用できるロールを特定します。

   - **[Now Assist** パネル]：選択すると、Now Assist パネルで Now Assist スキルを使用できるようになります。

     Now Assist スキルは Now Assist パネルで使用できます。Now Assist アプリケーションの動的翻訳を使用して、ユーザーが入力したテキストの多言語サポートをオンにします。詳細については、「Multilingual service for Now Assist applications」を参照してください。

     注:
     このオプションが表示されない場合は、Now Assist パネルをアクティブ化する必要があります。詳細については、「Turn on the Now Assist panel」を参照してください。

     Now Assist パネルに表示されるスキルごとに、下矢印を選択して、スキルを使用できるロールを特定します。

   b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

9. スキルをレビューしてアクティブ化します。
   選択内容を確認し、[アクティブ化] を選択してスキルのカスタマイズを完了します。
   [レコードの要約を作成 (**Summarize** in a record)] を選択して、次のレコードの要約を生成できるようになりました。
   - 調達要求
   - 購買要求
   - 調達ケース
   - 交渉
   - ソーシングイベント
   - 発注書

自動翻訳

ソーシングと調達オペレーション **(SPO)** 向け **Now Assist** のスキルの入力

生成 AI スキルの入力の一部を構成できます。入力により、スキルをいつどのように使用するかを決定できます。

スキルの概要

入力は、スキルに使用されるデータを識別します。入力には、レコード サマリーの生成に使用されるテーブルとフィールドが含まれます。

入力は変更できますが、スキルのデータソースは変更できません。データソースには、スキルが依存するテーブルとフィールドが含まれています。

SPO の **Now Assist** の **Now Assist** スキル

SPO の Now Assistには次のスキルが含まれます

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 要求者向けの調達要求の要約
- 要求者の購買要求の要約
- 要求者向けの発注書の要約
- 履行者向けの調達要求の要約
- 履行者向けの購買要求の要約
- 履行者向けの調達ケースの要約
- 履行者向けの交渉の要約
- 履行者向けのソーシングイベントの要約

要求者スキルの調達要求の要約

要求者向けソーシング要求の要約スキルの入力は、ソーシング要求のサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドを識別します。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの [ソーシング要求の入力を選択 (Choose input for sourcing request)] ページからの要求者向けのソーシング要求の要約スキルの入力を示しています。

調達要求の要約スキル入力

入力	説明
ベース入力テーブル	ソーシング要求 [sn_shop_sourcing_activity] テーブル。
ベース入力フィールド	• アサイン先 • 製品カテゴリ • ステータス • サプライヤー応答のクローズ • 簡単な説明 • 最大予算 • 購入数量 • 要求タイプ • 製品タイプ • 製品名 • 事業主

要求者スキルの購入要求の要約

要求者向け購買要求の要約スキルの入力によって、購買要求のサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドが特定されます。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの [購買要求の入力を選択] ページからの要求者の購買要求の要約スキルの入力を示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

URCHASE 要求事項要約スキル入力

入力	説明
ベース入力テーブル	購買要求 [sn_shop_purchase_requisition] テーブル。
ベース入力フィールド	• 番号 • 状況 • 簡単な説明 • 事業主 • 注文タイプ • 要求タイプ • サプライヤー • 合計額 • 期日

要求者スキルの発注書の要約

要求者向け発注書の要約スキルの入力により、発注書のサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドが特定されます。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの [発注書の入力を選択 (Choose input for Purchase order)] ページからの要求者の発注書の要約スキルの入力を示しています。

発注書の要約スキル入力

入力	説明
ベース入力テーブル	発注書 [sn_shop_purchase_order] テーブル。
ベース入力フィールド	• サプライヤー • 合計額 • ステータス • ERP 番号

履行者スキルの調達要求の要約

履行者向けソーシング要求の要約スキルの入力は、ソーシング要求のサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドを識別します。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの [ソーシング要求の入力を選択 (Choose input for sourcing request)] ページからの履行者向けソーシング要求の要約スキルの入力を示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

履行者のスキル入力の要約

入力	説明
ベース入力テーブル	ソーシング要求 [sn_shop_sourcing_activity] テーブル。
ベース入力フィールド	• 事業主 • 簡単な説明 • 要求タイプ • 製品カテゴリ • 製品名 • 最大予算 • 購入数量 • 製品タイプ • ステータス

履行者スキルの購入要求の要約

履行者向け購買要求の要約スキルの入力は、購買要求のサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドを識別します。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの 購買要求の入力の選択 ページからの履行者の購買要求の要約の入力を示しています。

購買要求の要約履行者のスキル入力

入力	説明
ベース入力テーブル	購買要求 [sn_shop_purchase_requisition] テーブル。
ベース入力フィールド	• 番号 • 簡単な説明 • Description (説明) • 状況 • 事業主 • 注文タイプ • 要求タイプ • サプライヤー

履行者向け調達ケースの要約スキル

履行者向け調達ケースの要約スキルの入力により、調達ケースのサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドが特定されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの [調達ケースの入力を選択 (Choose input for procurement case)] ページからの履行者向けの調達ケースの要約の入力を示しています。

履行者向け調達ケースの要約スキル入力

入力	説明
ベース入力テーブル	調達ケース [sn_spend_psd_procurement_request] テーブル。
ベース入力フィールド	• 状況 • 簡単な説明 • 説明 • 期日 • ケースタイプ • 関連ケース • 要求者 • サプライヤー • アサイン先 • 作業メモ • 追加コメント

履行者スキルの交渉要約

履行者向け交渉の要約スキルの入力は、交渉のサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドを識別します。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの [交渉の入力を選択] ページからの履行者向けの交渉要約の入力を示しています。

履行者向けの交渉の要約スキル入力

入力	説明
ベース入力テーブル	交渉 [sn_shop_negotiation] テーブル。
ベース入力フィールド	• 簡単な説明 • 説明 • サプライヤー • 交渉タイプ • 交渉目的 • サードパーティのソーシングツール統合 • サードパーティソーシングレコード • 状況

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

履行者向けの交渉の要約スキル入力 (続く)

入力	説明
	• Work notes (作業メモ) • 追加コメント

履行者向けソーシングイベント要約スキル

履行者向けソーシングイベント要約スキルの入力は、ソーシングイベントのサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドを識別します。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの [ソーシングイベントの入力を選択] ページからの履行者向けソーシングイベントの要約の入力を示しています。

履行者向けのソーシングイベントの要約スキル入力

入力	説明
ベース入力テーブル	ソーシングイベント [sn_shop_negotiation_event] テーブル。
ベース入力フィールド	• 簡単な説明 • 交渉タイプ • 説明 • 交渉目的 • サードパーティソーシングレコード • サードパーティのソーシングツール統合 • サプライヤー応答のクローズ • 状況

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の使用

要求者の購入ニーズに合わせて、 SPO の Now Assist 仮想エージェント は製品カタログ内の既存の製品を検索し、利用可能な製品を表示します。

カタログで価格の有無にかかわらず製品が見つかった場合、要求者は簡単な会話を通じて質問に回答し、回答の概要を確認した後に購入要求を送信できます。また、送信する前に回答を編集することもできます。

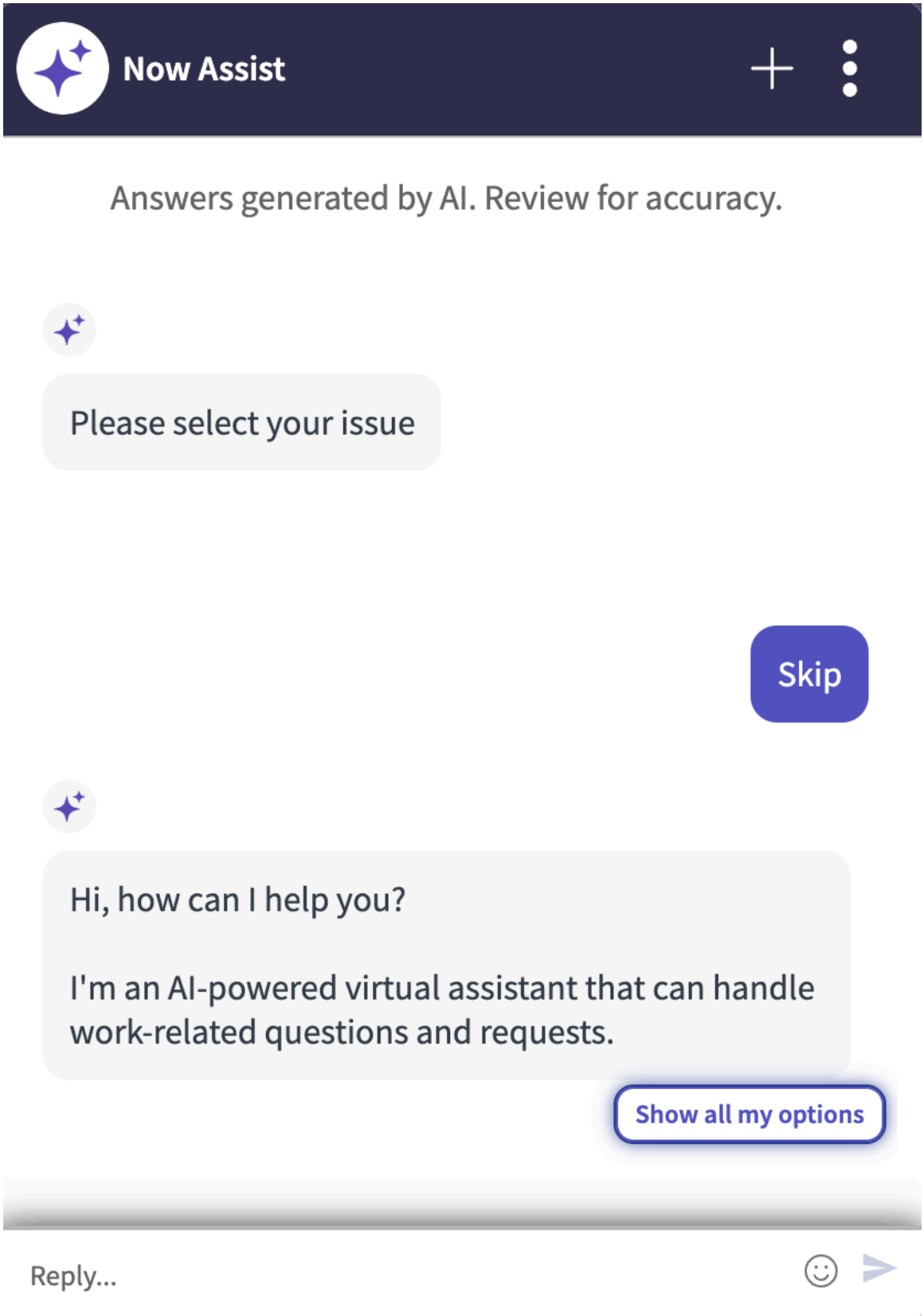
製品またはサービスがカタログに見つからない場合、チャットボットは見積もりの有無の確認などの詳細な情報を収集し、対応するカタログ外の問診票に要求者をルーティングします。また、要求者は、必要な製品またはサービスに関する質問を、関連する添付ファイルがあれば (存在する場合) とともに、すべて会話を通じて調達チームに送信することもできます。

注:
sn_spend_psd.requestor ロールを持っている場合にのみ、調達チームに質問し、対応する調達ケースを作成できます。アドミニストレーターによってそのロールがアサインされていることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求者は、すべてのトピックを表示してから [製品を購入] を選択できます。



必要なものを直接入力し始めることもできます。その場合、発言検出メカニズムは Genius 結果を使用して 仮想エージェント トピック、カタログアイテム、および Q&A 結果を取得し、カードカルーセル内で要求者に表示します。詳細については、「Using Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェントではガイド付きカンバセーションに参加し、途中で関連する質問をすることで、履行者に連絡することなく、購入、調達、カタログ外要求、および調達ケースを個別に送信できます。その後、 ショッピングハブ、 従業員センター、またはプラットフォームからこれらの要求レコードを確認および追跡できます。

クイックチェックアウトと調達チェックアウトプロセスの詳細については、それぞれ「 クイックチェックアウトで製品を注文する 」と「 調達チェックアウトを完了する 」を参照してください。カタログ外の問診票の詳細については、「 ショッピングハブに表示されない商品またはサービスの要求」を参照してください。

Now Assist in 仮想エージェント は、インタラクティブで生成された人工知能 (AI) エクスペリエンスをユーザーに提供します。わかりやすい自然言語での会話は理解しやすく、要求者がボットとより快適に会話できるようになります。生成 AI を利用した会話が 仮想エージェント でどのように表示されるかについては、「 Using Now Assist in Virtual Agent 」を参照してください。

アドミニストレーターは、仮想エージェントアナリティクスダッシュボードのNow Assistを使用して、セルフサービスの回避ツールとして仮想エージェントのNow Assistのパフォーマンスを監視できます。詳細については、「Analyzing Now Assist in Virtual Agent 」を参照してください。 アナリティクス仮想エージェントNow Assistでは、Now Assistクエリ応答に関連付けられた解決ステータスに基づいて会話の回避率を計算します。詳細については、「Understanding conversation deflection rate 」を参照してください。

仮想エージェント全般、特にSPO の Now AssistにおけるNow Assistの詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の探究」を参照してください。

SPO の Now Assistの構成の詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の構成」を参照してください。

で ソーシングと調達オペレーション **(SPO)** 向け **Now Assist** を使用したレコードの要約 **Source-to-Pay** ワークスペース

履行者は、 ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist アプリケーションのレコード要約スキルを使用して、調達関連レコードを要約し、そのステータス、進捗状況、およびアクションアイテムを把握します。

始める前に

必要なロール:sn_spend_gen_ai.now_assist_fulfiller

このタスクについて

これらのレコード要約スキルは、 コア UI または Source-to-Pay ワークスペースで使用できます。

- コア UIでは、レコードレコードのバナーにサマリーが表示されます。
- Source-to-Pay ワークスペース では、[詳細] タブにサマリーが生成されます。

手順

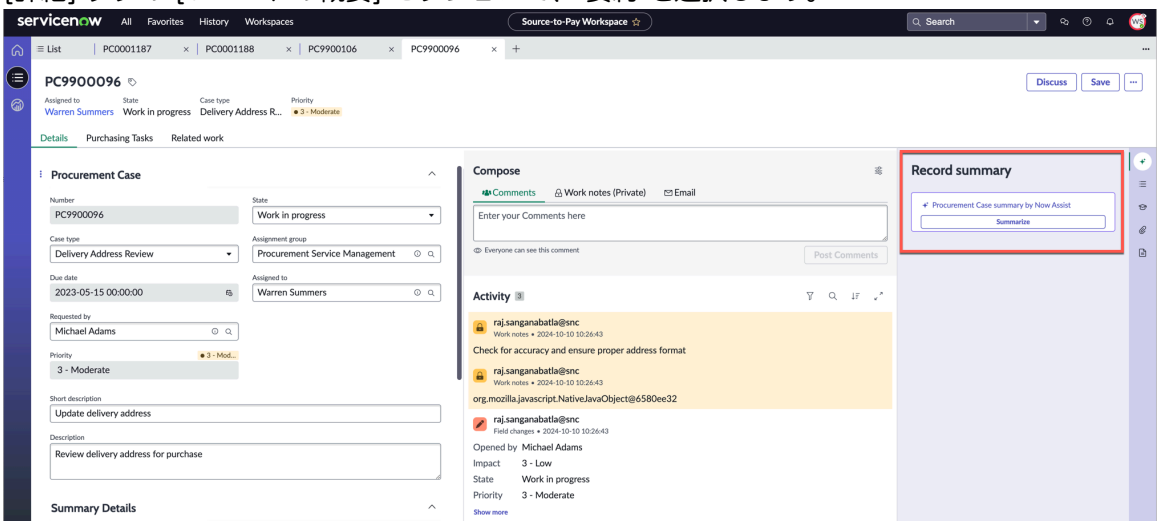
1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リストアクション

移動先	操作
次のレコードのサマリーを生成するには: ○ 調達ケース ○ 調達要求 ○ 購買要求 ○ 交渉 ○ ソーシングイベント	**a.** 移動先 リスト > **[All work** (すべての仕事)]. **b.** 次のいずれかのモジュールを選択し、[番号] 列の下にあるレコードへのリンクを選択します。 ▪ ケース ▪ ソーシング要求 ▪ 要求 ▪ 交渉 ▪ ソーシングイベント

4. [詳細] タブの [レコードの概要] セクションで、 要約 を選択します。



購買要求を要約することを選択すると、次のメッセージが表示されます。

Now Assist が購買要求を要約しています。

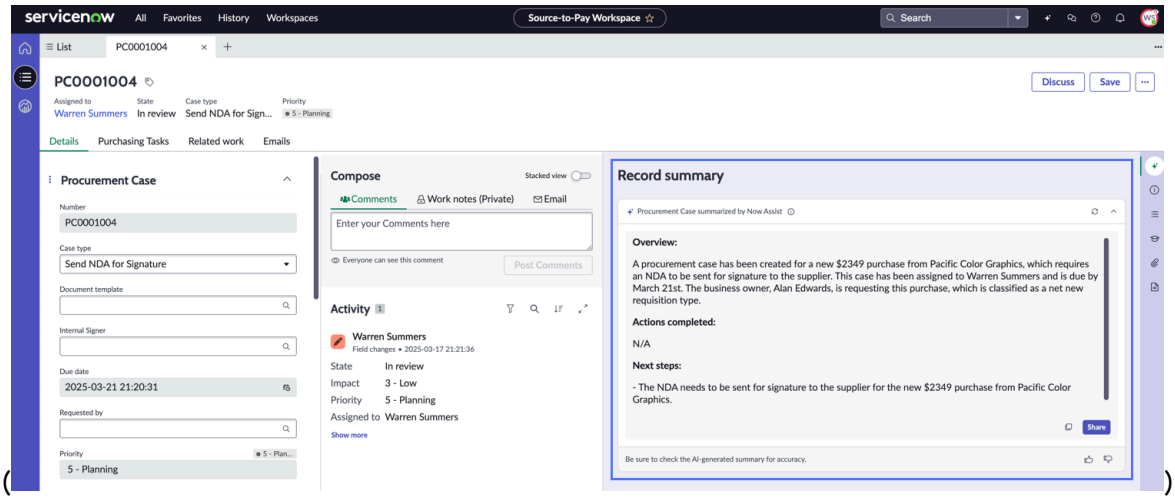
注:
サマリーの生成と表示には数秒かかる場合があります。

5. サマリーの詳細を確認します。

概要、完了したアクション、次のステップなど、レコードの簡潔な要約。表示される情報は、レコードのタイプ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



( ) に基づいています。

- 概要:レコードに関する情報を提供します。
- 完了したアクション **(Actions completed)**:これまでに実行されたすべてのアクションを一覧表示します。
- 次のステップ:履行者が次に実行する必要があるアクションを一覧表示します。

6. オプション: レコードの要約が完了したら、作業メモへの追加、展開または折りたたみ、フィードバックの提供、コピー、またはレコードに関する情報の表示を行うことができます。

で ソーシングと調達オペレーション **(SPO)** 向け **Now Assist** を使用したレコードの要約 ショッピングハブ

購入者は、 ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist アプリケーションのレコード要約スキルを使用して、調達要求、購買要求、および発注書レコードを要約し、それらのステータス、進捗状況、およびアクションアイテムを把握します。

始める前に

必要なロール:sn_spend_gen_ai.now_assist_requester

このタスクについて

これらのレコード要約スキルは、 コア UI または ショッピングハブで使用できます。

- コア UIでは、サマリーがレコードのバナーに表示されます。
- ショッピングハブでは、サマリーはレコード内のウィジェットに生成されます。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. Shopping Hub プロファイルから [自分の購入] を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。

宛先	操作
ソーシング要求レコードのサマリーを生成します。	表示するソーシング要求レコードを選択します。

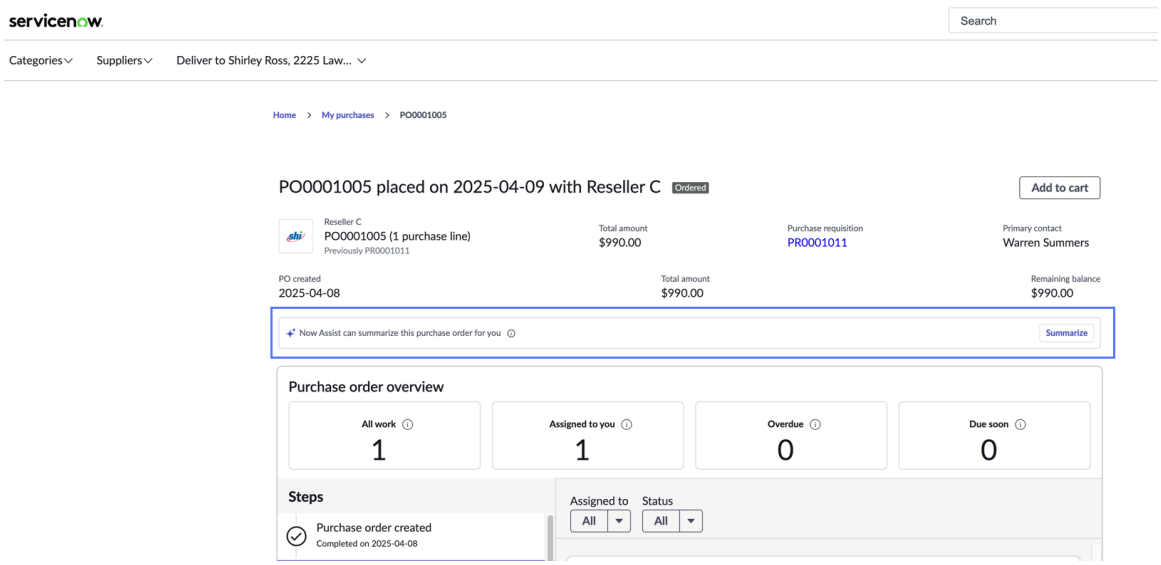
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

宛先	操作
購買要求レコードのサマリーを生成します。	購買要求レコードを選択して表示します。
発注書レコードのサマリーを生成します。	表示する発注書レコードを選択します。

調達要求または購買要求レコードに、[要約を作成] オプションとともにウィジェットが表示されます。

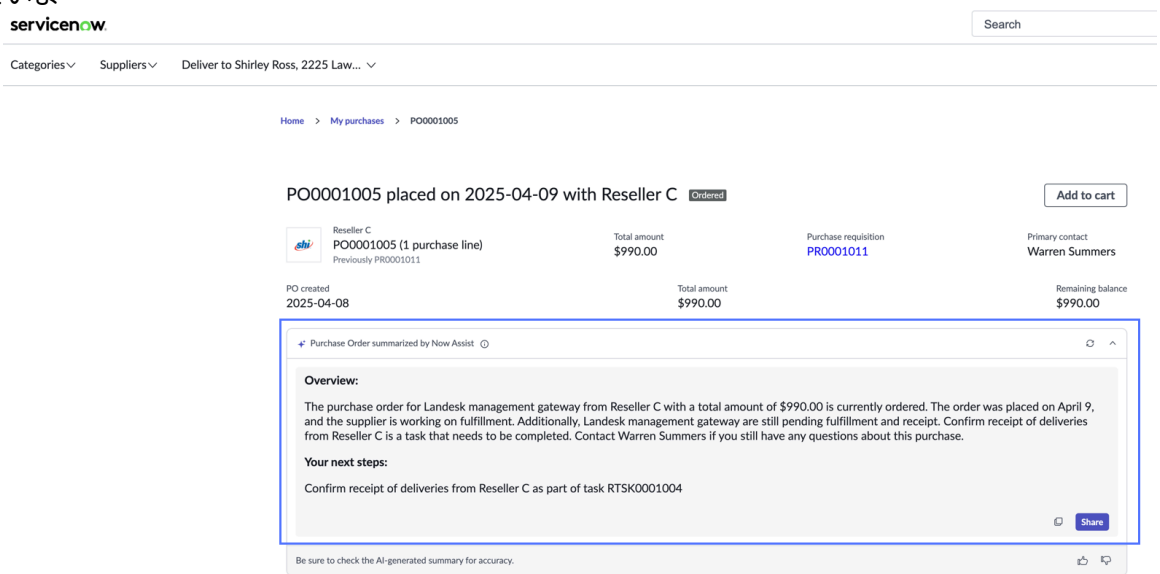
4. [要約を作成] を選択します。



注:
サマリーの生成と表示には数秒かかる場合があります。

5. サマリーの詳細を確認します。

概要や次のステップを含む、レコードの簡潔な要約。表示される情報は、レコードのタイプに基づいていま



す。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 概要:レコードに関する情報を提供します。
- 次のステップ:購入者が次に実行する必要があるアクションを一覧表示します。

6. オプション: レコードの要約が完了したら、アクティビティへの追加、展開または折りたたみ、フィードバックの提供、コピー、またはレコードに関する情報の表示を行うことができます。

Now Assistパネルを使用してソーシングと調達オペレーション **(SPO)** 向け **Now Assist**で生成 **AI** 機能を要求する

Now Assistパネルの対話型インターフェイスを使用して、ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist アプリケーションで調達関連レコードを要約するコンテキスト生成 AI 機能を要求します。

始める前に

インスタンスで ネクストエクスペリエンス が有効になっていることを確認します。詳細については、「Next Experience UI」を参照してください。

インスタンスで AI 検索 と Now Assist パネルが有効になっていることを確認します。

必要なロール:sn_spend_gen_ai.now_assist_fulfiller

このタスクについて

Source-to-Pay ワークスペースの Now Assist パネルを使用して、調達関連レコードを要約できます。

Now Assist パネルの詳細については、「Now Assist panel」を参照してください。Now Assist パネルのアクティブ化の詳細については、「Turn on the Now Assist panel」を参照してください。

手順

1. SPO の Now Assist アプリケーションがインストールされているインスタンスにログインします。
2. 移動先 ワークスペース > **Source-to-Pay** ワークスペース.
3. Now Assist アイコン ✨を選択して、次のスキルの調達関連レコードに対して SPO の生成 AI 機能を要求します。
   - 履行者向けの調達要求の要約
   - 履行者向けの購買要求の要約
   - 履行者向けの調達ケースの要約
   - 履行者向けの交渉の要約
   - 履行者向けのソーシングイベントの要約
4. 生成 AI 機能を要求すると、調達関連レコードを要約できます。

仮想エージェントチャットでのソーシングと調達オペレーション **(SPO)** 向け **Now Assist**スキルの使用

仮想エージェントチャットのソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assistの対話型インターフェイスを使用して、コンテキスト生成 AI 機能を要求します。

必要なロール:sn_spend_gen_ai.now_assist_requester

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求者は、製品の購入や、購買要求、調達要求、調達ケースのステータスの確認など、一般的なセルフサービスタスクの完了に役立つように設計された事前定義されたトピック (チャットボット会話) を使用できます。

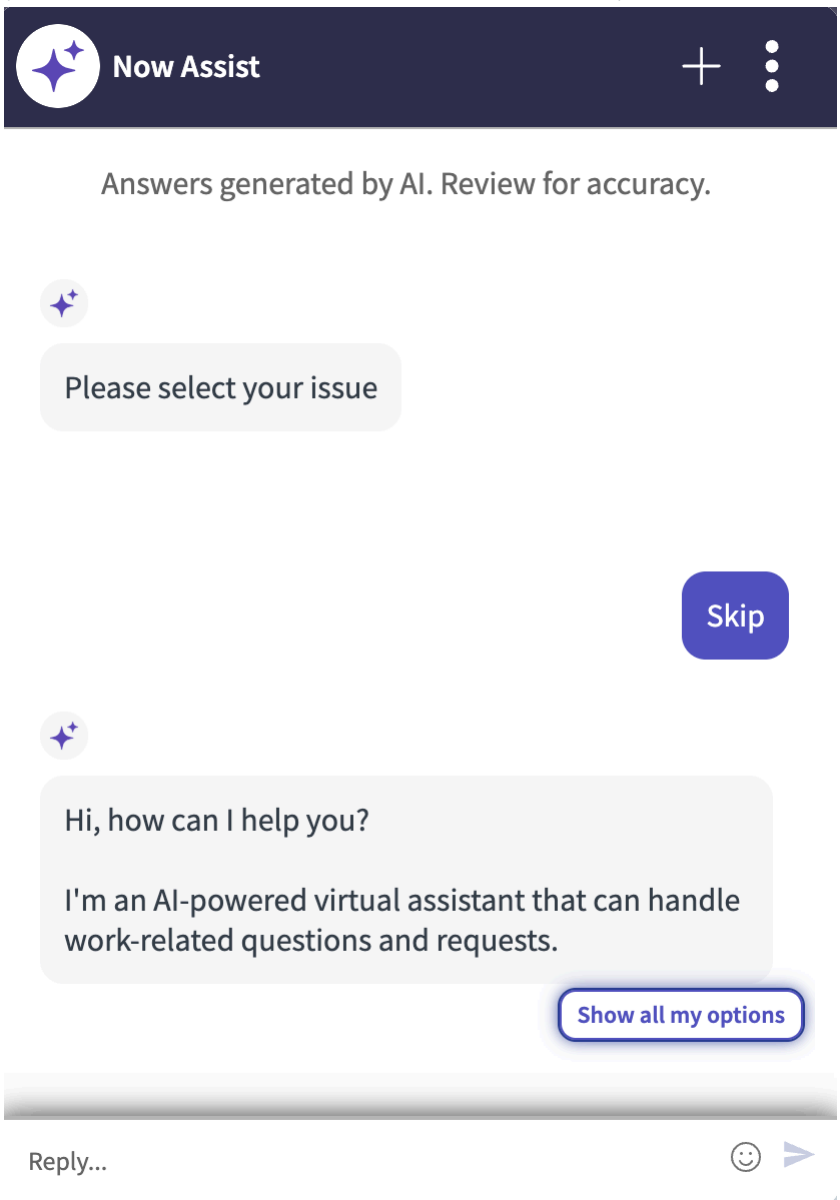
要求者は、仮想エージェントチャットでSPO の Now Assistスキルを使用して、製品カタログ内の既存の製品を検索したり、利用可能な製品を表示したりできます。また、調達要求、購買要求、調達ケース、発注書 (PO) などの調達レコードのステータスについて照会することもできます。

会話を開始するには、次に移動します: すべて > セルフサービス > 従業員センター をクリックし、仮想エージェントチャットアイコン (

事前定義されたトピックを使用して製品を購入する

要求者は、次の例に示すように、[すべてのオプションを表示] を選択することから始めることができます。

仮想エージェントチャットの**SPO** の **Now Assist**の開始画面

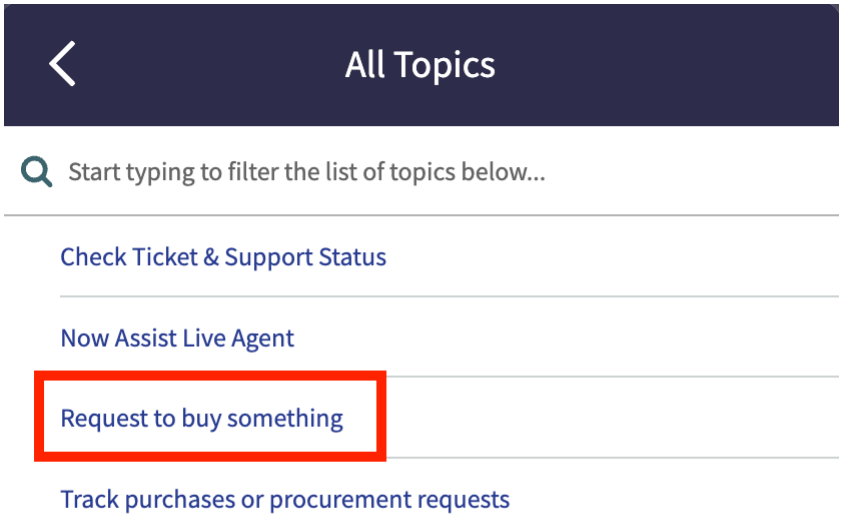


次に、次の例に示すように、[**Request to buy something**] トピックを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェントチャットの**SPO** の **Now Assist**内のすべてのトピック

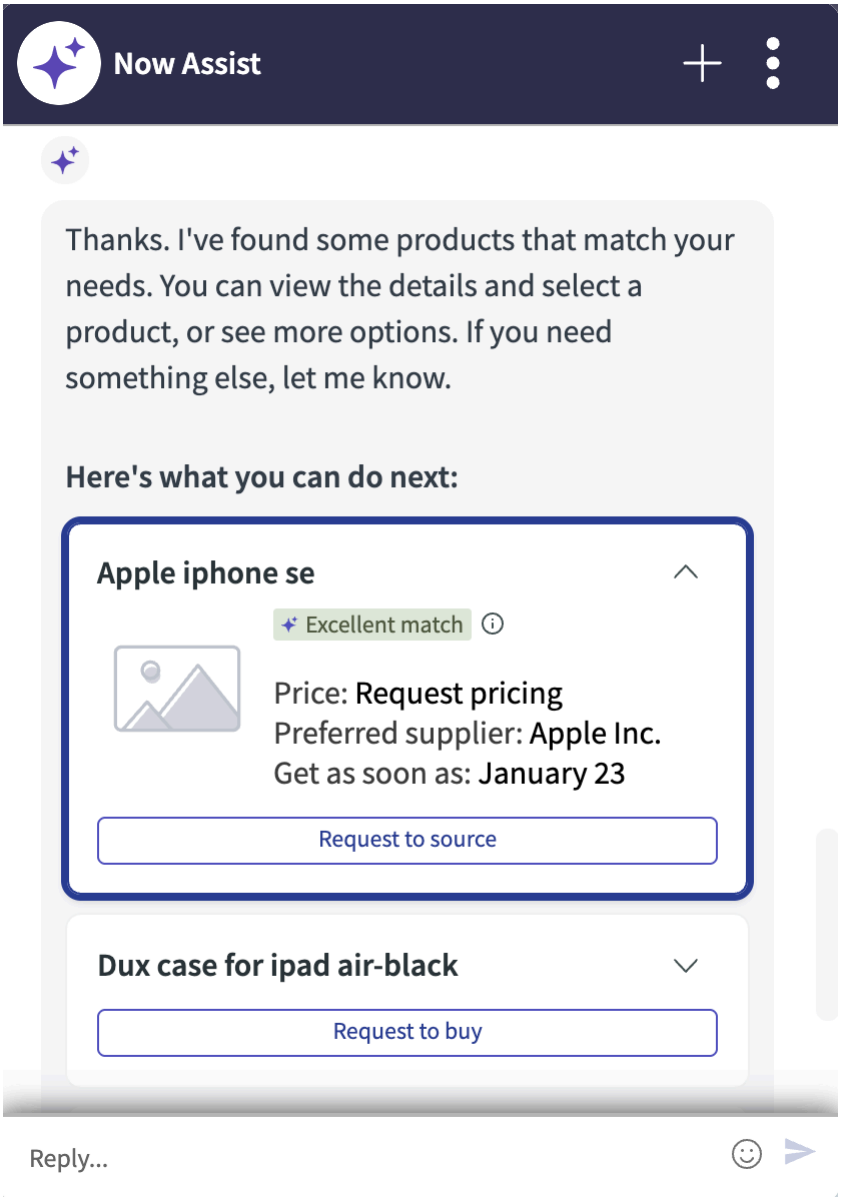


直接指示の入力を開始することもできます。発言検出メカニズムでは、Genius 結果を使用して 仮想エージェント トピック、カタログアイテム、および Q&A 結果を取得し、カードカルーセル内で要求者に表示します。次の例は、検索結果で利用可能な製品を示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

検索結果に基づいて利用可能な製品



詳細については、「Using Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。

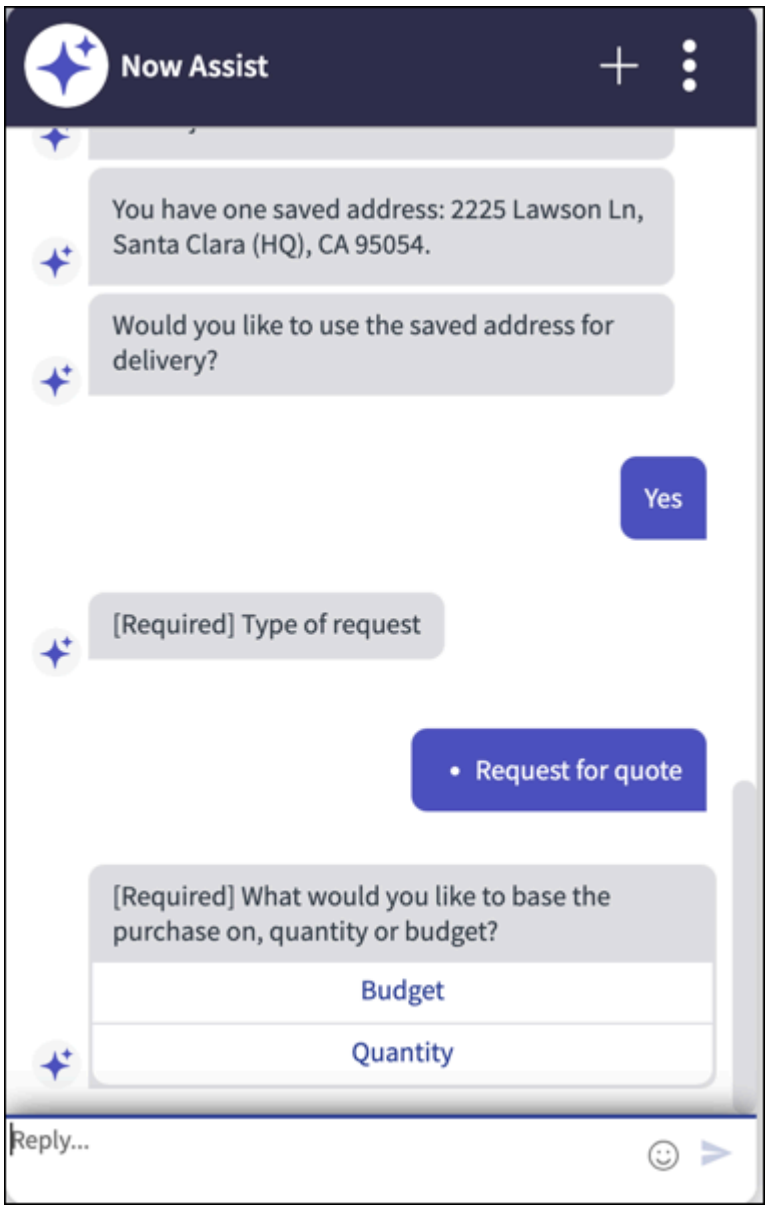
仮想エージェント は、ガイド付きカンバセーションに参加し、関連する質問をすることで、履行者に連絡する必要なく、購入要求、調達要求、カタログ外要求、および調達ケースを送信できるようにします。その後、 ショッピングハブ、 従業員センター、またはプラットフォームからこれらの要求レコードを確認および追跡できます。

カタログで価格の有無にかかわらず製品が見つかった場合、要求者は簡単な会話を通じて取り込み質問に入力し、回答の概要を確認した後に購買要求を送信できます。また、送信する前に回答を編集することもできます。次の例は、カタログ会話を示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カタログ会話

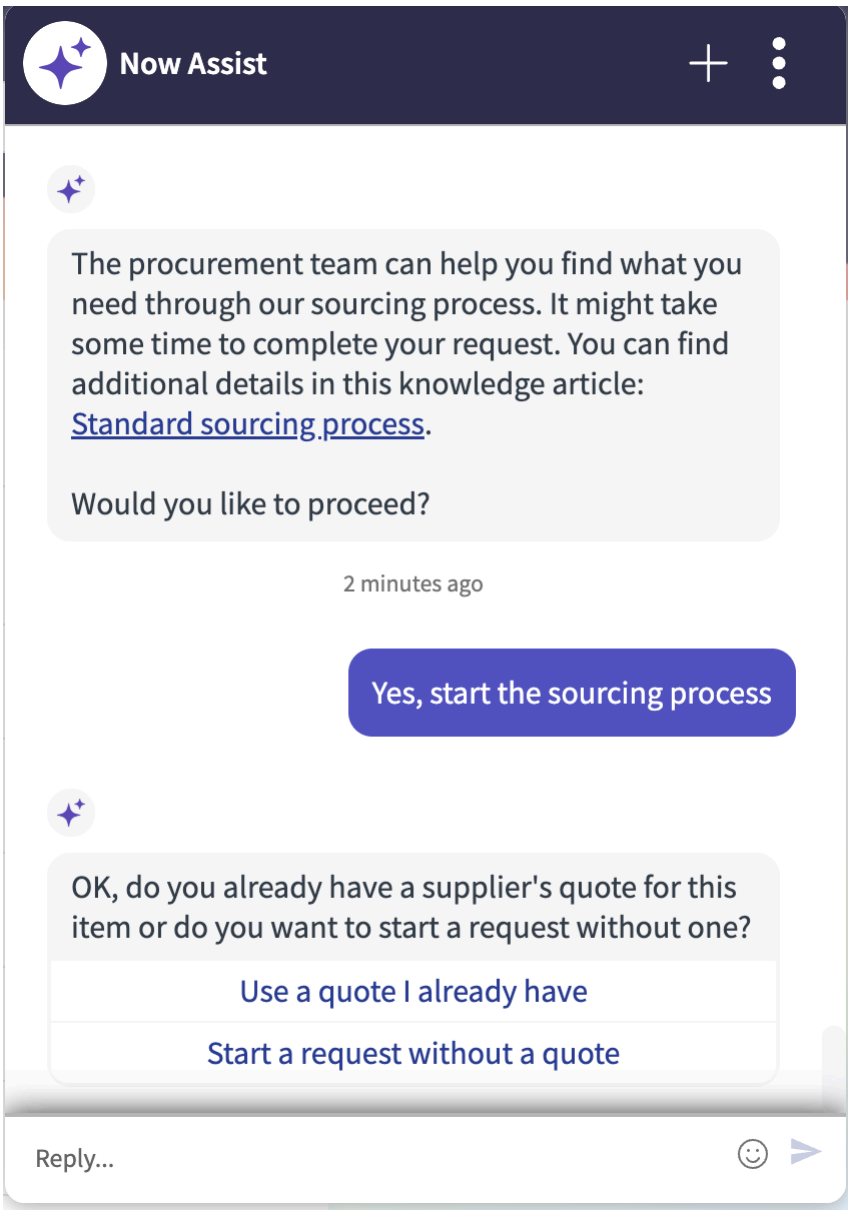


製品またはサービスがカタログに見つからない場合、チャットボットは見積もりの入手可能性の確認などの詳細な情報を収集し、次の例に示すように、要求者を対応するカタログ外の問診票にルーティングします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カタログ外の会話



自動翻訳

また、要求者は、必要な製品またはサービスに関する質問を、関連する添付ファイルがあれば (存在する場合) とともに、すべて会話を通じて調達チームに送信することもできます。

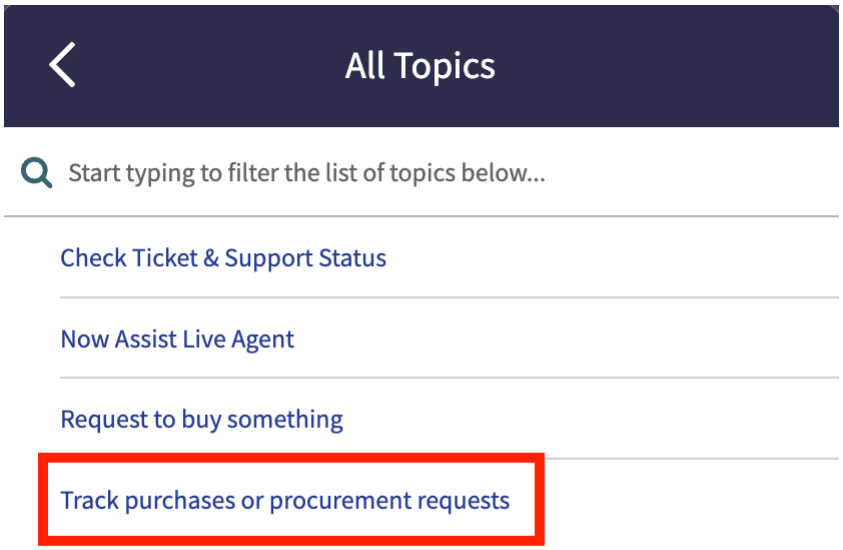
注:
sn_spend_psd.requestor ロールを持っている場合にのみ、調達チームに質問し、対応する調達ケースを作成できます。アドミニストレーターからそのロールがアサインされていることを確認します。

クイックチェックアウトと調達チェックアウトのプロセスの詳細については、「クイックチェックアウトで製品を注文する と 調達チェックアウトを完了する」を参照してください。カタログ外の問診票の詳細については、「ショッピングハブに表示されない商品またはサービスの要求」を参照してください。

事前定義されたトピックを使用して要求を追跡する

要求者は、次の例に示すように、[購入または調達要求の追跡] トピックを選択することで、最近の購入または要求のステータスを照会できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



仮想エージェントに次のレコードについて照会できます。

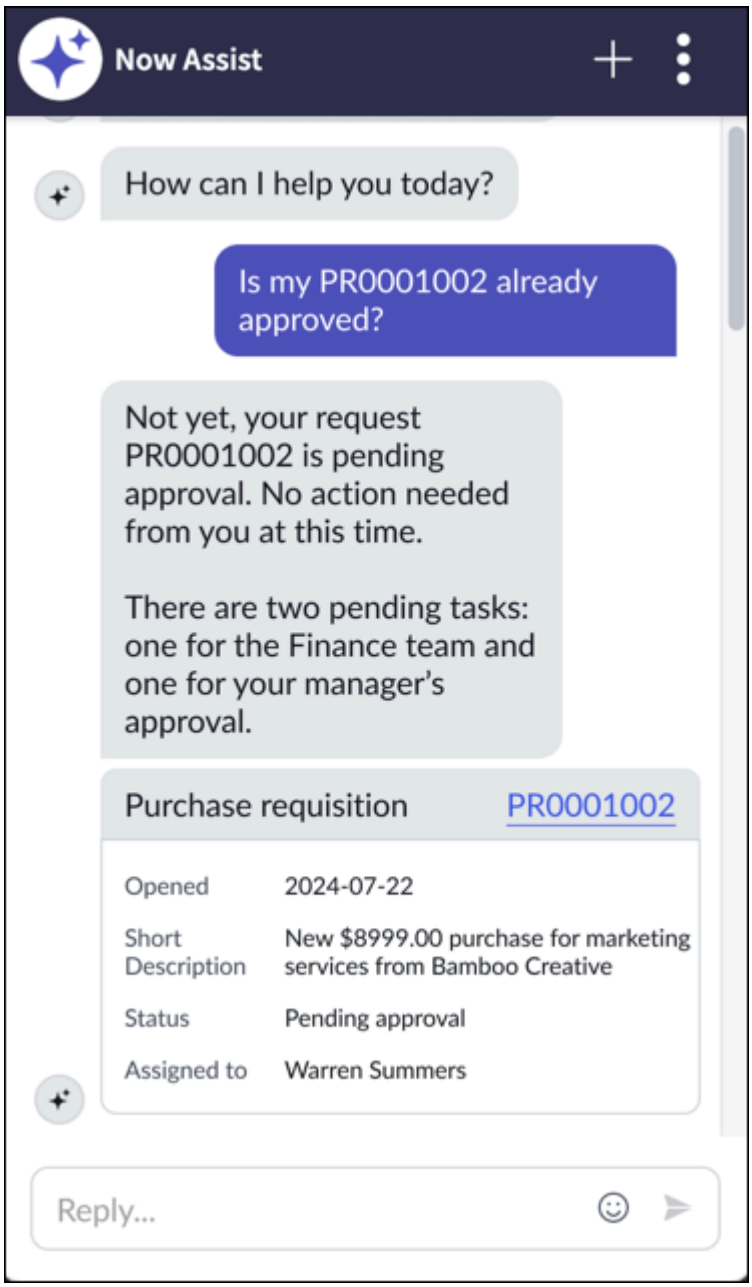
- 購買要求 (PR)
- ソーシング要求 (SR)
- 調達ケース (PC)

たとえば、次の例に示すように、購買要求PR0001002がすでに承認されているかどうかを尋ねるとします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求ステータスの照会

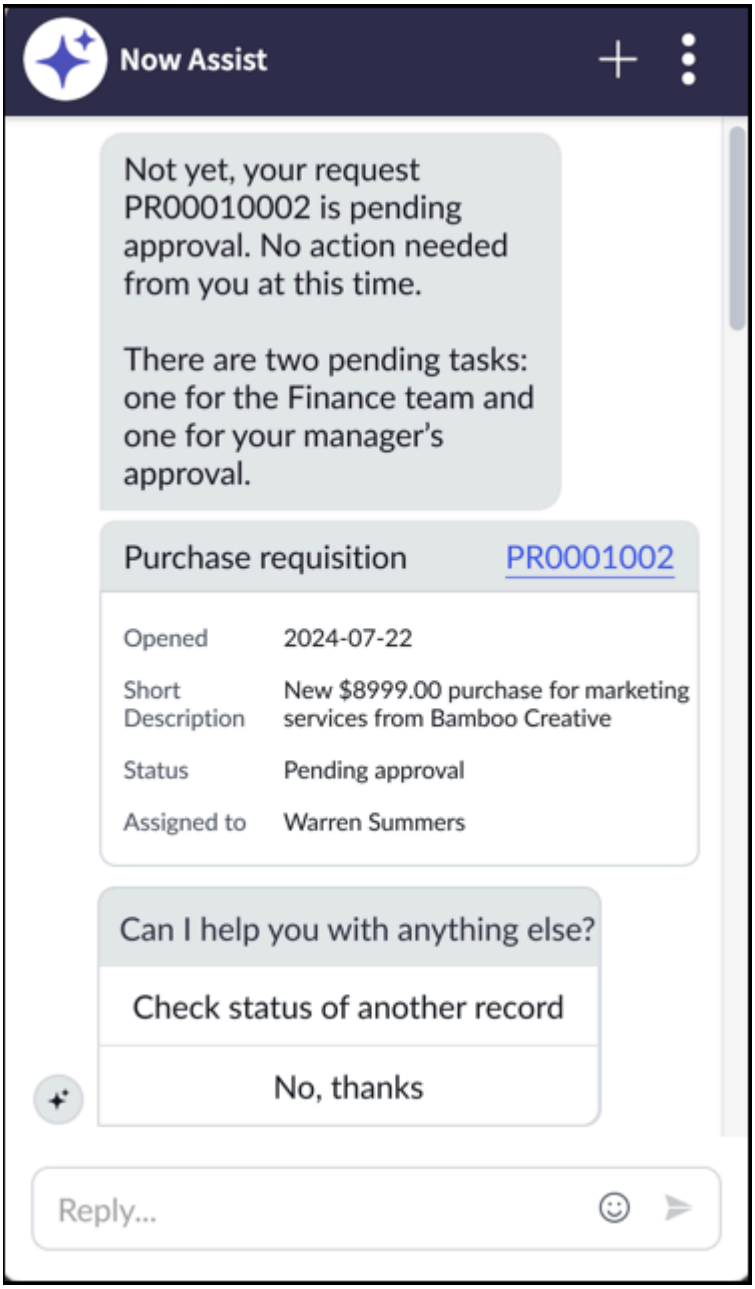


次の例は、照会した購買要求の現在のステータスをチャットボットから提供されたことを示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求照会への応答



会話をクローズするか、別のレコードのステータスを確認するかを選択できます。

期間の指定による要求の検索

仮想エージェントチャットのSPO の Now Assistでは、要求がオープンされた期間を指定して要求を検索することもできます。以下にいくつか例を挙げます。

- 先月行った購入のステータスはどうなっていますか?
- 3週間前に行った購入のステータスを送信するだけです
- 2024年8月にリクエストした購入の最新情報を入手できますか?

仮想エージェントが要求に関する詳細情報を必要とする場合

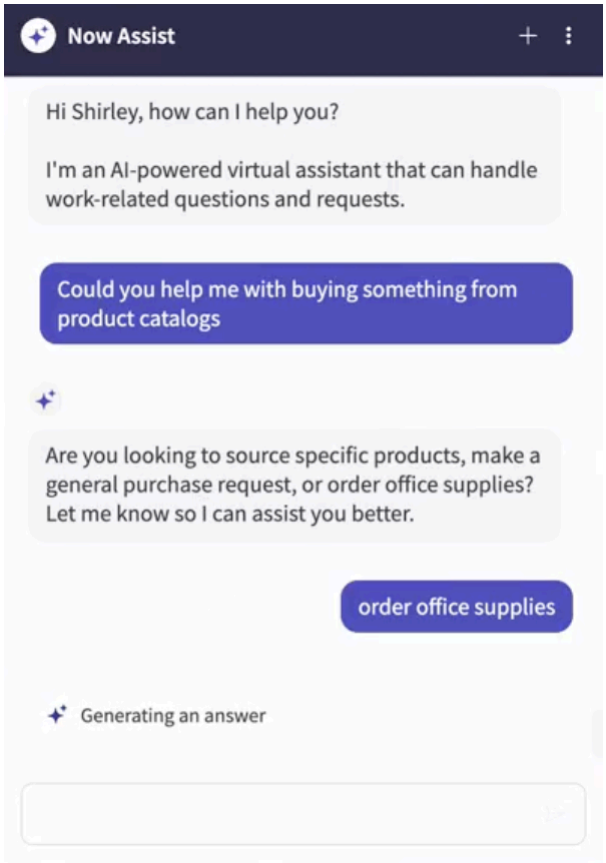
特定の要求を検索するために 仮想エージェント がさらに情報を必要とする場合は、次のイベントが発生します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 仮想エージェントチャットのSPO の Now Assistには、要件を理解するためのオプションが用意されています。

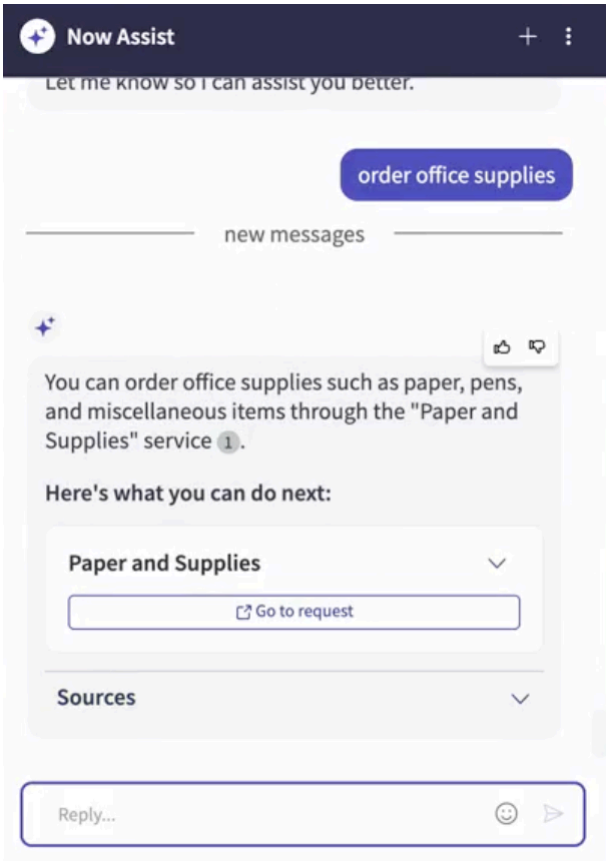
  たとえば、次の例に示すように、何かを購入するとします。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 仮想エージェントチャットのSPO の Now Assistには、要求に基づいて結果が表示されます。



要求に対する結果がない場合仮想エージェント

仮想エージェントが特定の要求を検索できない場合は、次のイベントが発生します。

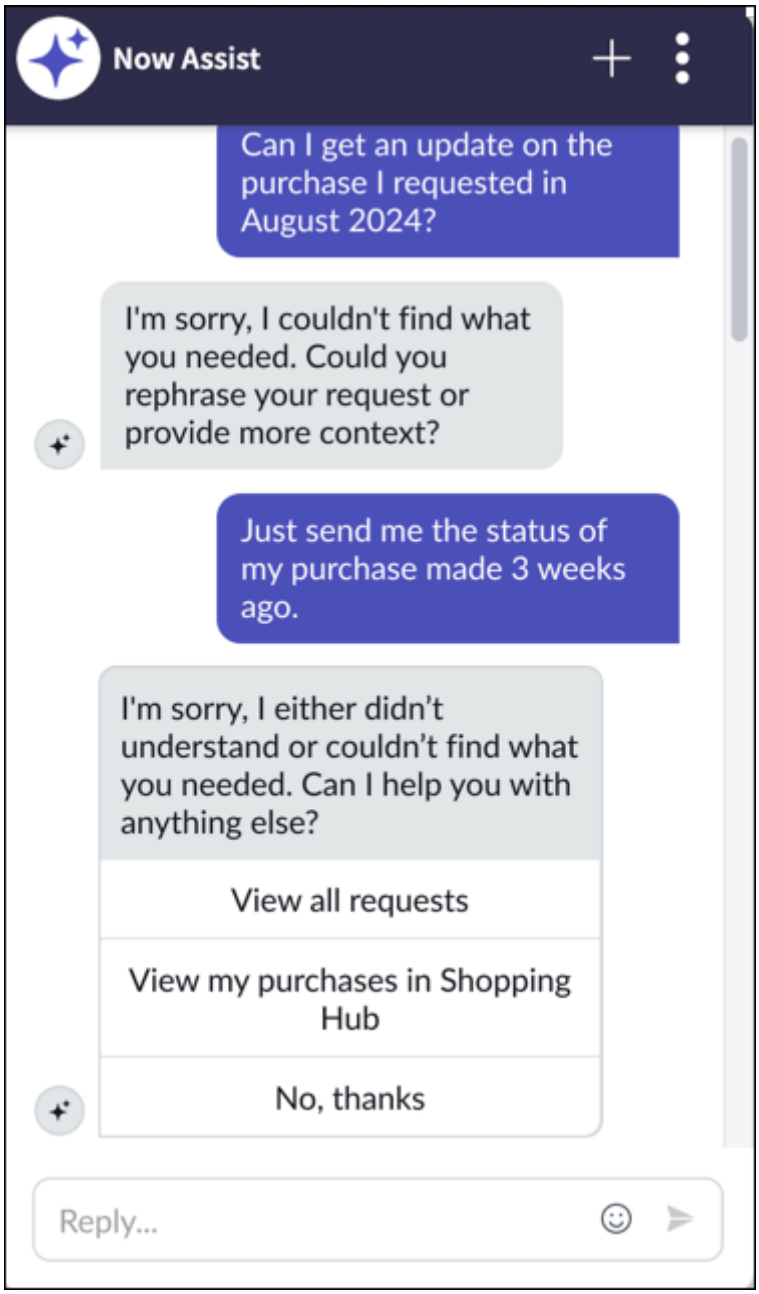
- 仮想エージェントチャットのSPO の Now Assistは、結果がニーズを満たさない場合は、より多くのコンテキストを提供するように指示します。

  申し訳ありませんが、必要なものが見つかりませんでした。要求の言い換えや、より多くのコンテキストの提供をお願いできますか?

- 仮想エージェントチャットのSPO の Now Assistは、次のメッセージを表示する前に、要求を言い換えるようにユーザーに最大 2 回指示します。

自動翻訳

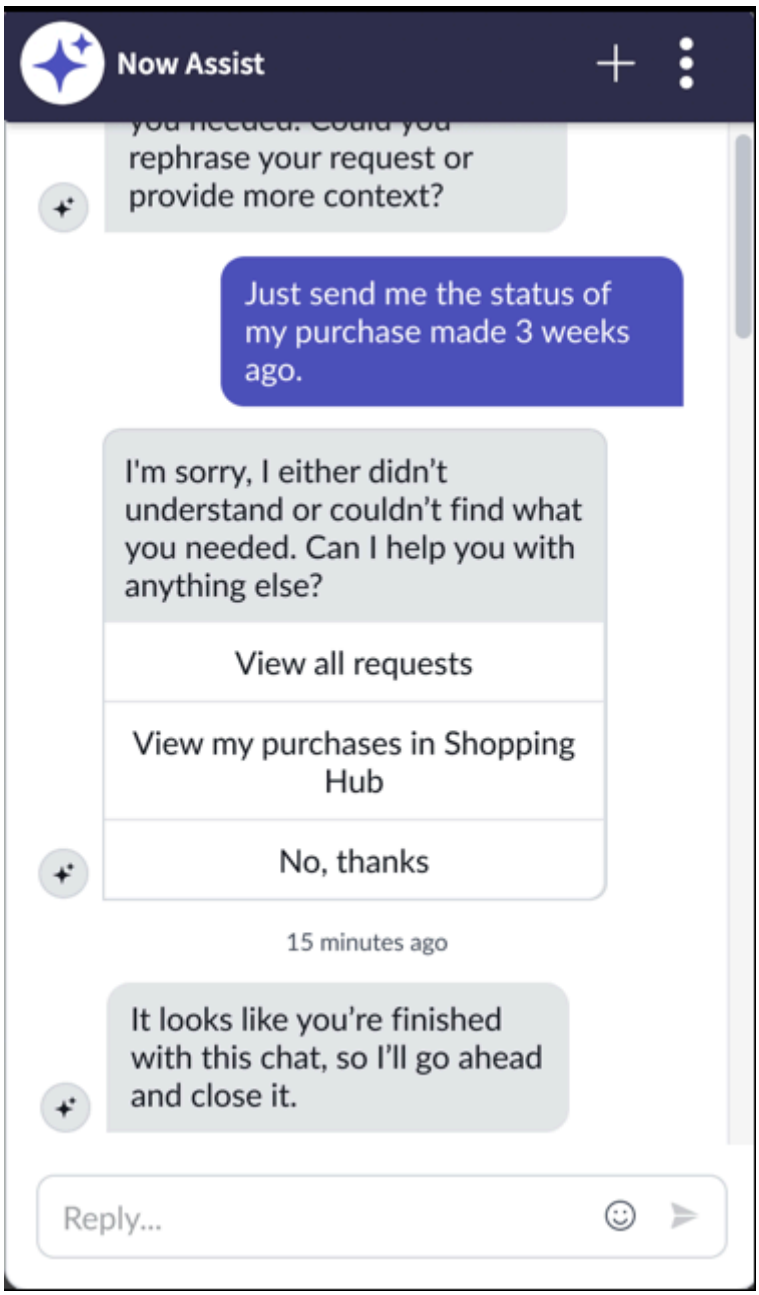
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- チャットアクティビティが 900 秒間ない場合、仮想エージェントチャットのSPO の Now Assistは次の例のように終了します。



追加情報

仮想エージェントで Now Assist を使用することで、ユーザーに対話型の生成 AI エクスペリエンスがもたらされます。わかりやすい自然言語での会話は理解しやすく、要求者がボットとより快適に会話できるようになります。生成 AI を利用した会話が 仮想エージェント でどのように表示されるかについては、「 Using Now Assist in Virtual Agent 」を参照してください。

アドミニストレーターは、仮想エージェントアナリティクスダッシュボードのNow Assistを使用して、セルフサービスの回避ツールとして仮想エージェントのNow Assistのパフォーマンスを監視できます。詳細については、「Analyzing Now Assist in Virtual Agent 」を参照してください。 仮想エージェントアナリティクスのNow Assistでは、Now Assistクエリ応答に関連付けられた解決ステータスに基づいて会話の回避率が計算されます。詳細については、「Understanding conversation deflection rate 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

仮想エージェント全般、特にSPO の Now AssistにおけるNow Assistの詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の探究」を参照してください。

SPO の Now Assistの構成の詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist の構成」を参照してください。

の **Now Assist** でのエージェントワークフローの使用 ソーシングと調達オペレーション

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist でエージェントワークフローを使用して、インテリジェントな製品推奨、ガイド付きチェックアウト、カタログ外購入、詳細な製品情報へのアクセスを通じて調達を簡素化します。これらのワークフローは、調達関連の問い合わせを支援し、関連レコードを効率的に追跡するのにも役立ちます。

ソーシングと調達オペレーション **AI** エージェントコレクションで利用可能なエージェントワークフロー

エージェントワークフロー名	説明	利用可能な **AI** エージェント
調達要求の達成をサポート	製品の推奨事項、ガイド付きチェックアウト、カタログ外要求のサポート、および詳細な製品情報を提供することで、調達ニーズに対応します。また、問い合わせに応答し、関連レコードを追跡します。	• 調達要求追跡 AI エージェント • 調達製品レコメンデーション AI エージェント • 調達購入計画 AI エージェント • 調達調達計画 AI エージェント • 調達照会分析 AI エージェント

AI エージェントを自律的に実行するには、エージェントワークフローをアクティブ化する必要があります。詳細については、「[Now Assist] パネルで [調達要求の履行を支援] エージェントワークフローで AI エージェントを有効にする」を参照してください。

AI エージェントの詳細については、「 Now Assist AI agents 」を参照してください。

重要:
デフォルトでは、すべてのエージェントワークフローと AI エージェントレコードは読み取り専用です。

AI エージェントをお探しですか?

- Now Assist アプリケーションとともにインストールされた AI エージェントが、エージェント型ワークフローでは使用されていない可能性があります。インスタンスで利用可能なすべてのエージェントを表示する方法については、「 AI エージェントの検索 」を参照してください。
- インスタンスにインストールされていない可能性のあるエージェントを見つけるには、ServiceNow Storeの AI エージェントマーケットプレイス にアクセスしてください。

調達要求の履行を支援 エージェントワークフロー

[調達要求の履行を支援] エージェントワークフローは、製品の推奨事項、ガイド付きチェックアウト、カタログ外プロセス、および詳細な製品情報を提供することで、調達ニーズに対応します。また、質問に回答し、関連レコードを追跡します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達要求の履行を支援 エージェントワークフローの概要

[調達要求の履行を支援] エージェントワークフローは、製品情報、購入意向、新しいアイテムの調達、購入レコードの追跡など、調達関連の問い合わせを処理および解決します。

調達要求の履行支援エージェントワークフローへのアクセス

エージェントワークフローにアクセスするには:

1. 移動先 すべて > **AI** エージェントスタジオ > 作成と管理.
2. [調達要求の実行を支援] を選択します。

[調達要求の履行を支援] エージェントワークフローで利用可能な **AI** エージェント

次の表に、[調達要求の履行支援] エージェントワークフローで使用されるエージェントを示します。

重要:
AI エージェントの可用性を定義画面で、AI エージェントをアクティブ化するために [ステータス] トグルが有効になっていることを確認します。

エージェントの調達要求の履行を支援するために使用される **AI** エージェント

AI エージェント	説明
調達要求追跡 AI エージェント	調達ライフサイクル全体を通じて追跡関連のクエリを処理します。調達要求、購買要求、発注書、調達ケースなど、調達レコードの追跡、ステータスチェック、更新、またはフォローアップの要求を特定して応答します。 レコード番号が指定されていない場合でも、クエリコンテキストを理解して関連レコードを取得し、レコードへの直接リンクを表示します。
調達製品レコメンデーション AI エージェント	購入、調達、購入、または要求の意図を検出することで、製品またはサービスの購入を支援します。製品またはサービスの推奨事項、調達ガイダンス、および要求の追跡を提供します。 また、指定されたキーワードに基づいてサプライヤーを提案し、対応するサプライヤーの詳細を返します。
調達購入計画 AI エージェント	チェックアウト計画を作成し、不足している情報を要求し、スムーズで効率的なエクスペリエンスを確保することで、チェックアウトプロセスをガイドします。チェックアウト関連のインテントを検出しますが、続行する前に明示的な確認を要求し、明確さ、コントロール、シームレスなガイド付きフローを維持します。
調達調達計画 AI エージェント	要求された製品が標準システムカタログにリストされていない、または利用できない場合にサポートします。カタログ外ソーシングを促進して、調達ニーズとカタログの制限の間のギャップを埋めます。 また、製品タイプ情報を使用して、カタログ外製品や入手できない製品に対してカスタマイズされた調達計画を生成し、それらを効果的に調達するための手順と要件を示します。
調達照会分析 AI エージェント	ソーシングおよび調達のクエリに対応するための関連ナレッジ記事を取得して表示します。関連する記事が見つからない場合、または意図が不明な場合は、ライブエージェントにリダイレクトされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

AI エージェント意思決定ログには、要求を処理している AI エージェントが表示されます。彼らのやり取り、意思決定、思考プロセスをリアルタイムで見ることができます。

[store-future: BEGIN review]

追跡要求 **AI** エージェントにマッピングされたツール

要求の追跡 **AI** エージェントで使用されるツール

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
スクリプト	自律	レコードサマリー	提供された情報を要約し、その要約が照会の重要な詳細と意図を捕捉するようにします。

[End]

[store-future: BEGIN review]

製品の推奨と調達の **AI** エージェントにマッピングされたツール

製品の推奨と調達の **AI** エージェントで使用されるツール

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
スクリプト	自律	推奨事項	製品名、追加の詳細、およびサプライヤーの好みに基づいて、製品のリストを生成します。

[End]

[store-future: BEGIN review]

ガイド付きチェックアウト **AI** エージェントにマッピングされたツール

ガイド付きチェックアウト **AI** エージェントで使用されるツール

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
スクリプト	自律	レコードを作成	収集された購入の詳細を送信し、対応するレコードをシステム内で生成します。
スクリプト	自律	妥当性検証	更新された値を検証し、新しく提供された計画を確認します。
スクリプト	自律	計画を作成	次の必要な購入の詳細が利用可能な場合に、チェックアウト計画を生成します。 • 製品数量または購入予算のいずれかを指定する必要があります。 • 調達の意図を説明する購入理由が必要です。

[End]

[store-future: BEGIN review]

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カタログ外 AI エージェントにマッピングされたツール

オフカタログ AI エージェントで使用されるツール

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
スクリプト	自律	調達プロセス	ソーシングに関連する質問に回答します。
スクリプト	自律	カタログの詳細の表示	製品カタログの詳細を箇条書きで表示します。

[End]

[store-future: BEGIN review]

調達照会分析 AI エージェントにマッピングされたツール

調達照会分析で使用されるツール AI エージェント

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
スクリプト	自律	フォールバック応答	AI エージェントが要求を処理できない場合に応答を提供します。

[End]

[Now Assist] パネルで [調達要求の履行を支援] エージェントワークフローで AI エージェントを有効にする

Now Assistパネルで AI エージェントを有効にすると、応答時間の短縮とスマートなサポートにより、調達要求をより効率的に管理できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > AI エージェントスタジオ > 概要.
2. [エージェントワークフロー] で、[調達要求の履行を支援] を選択します。

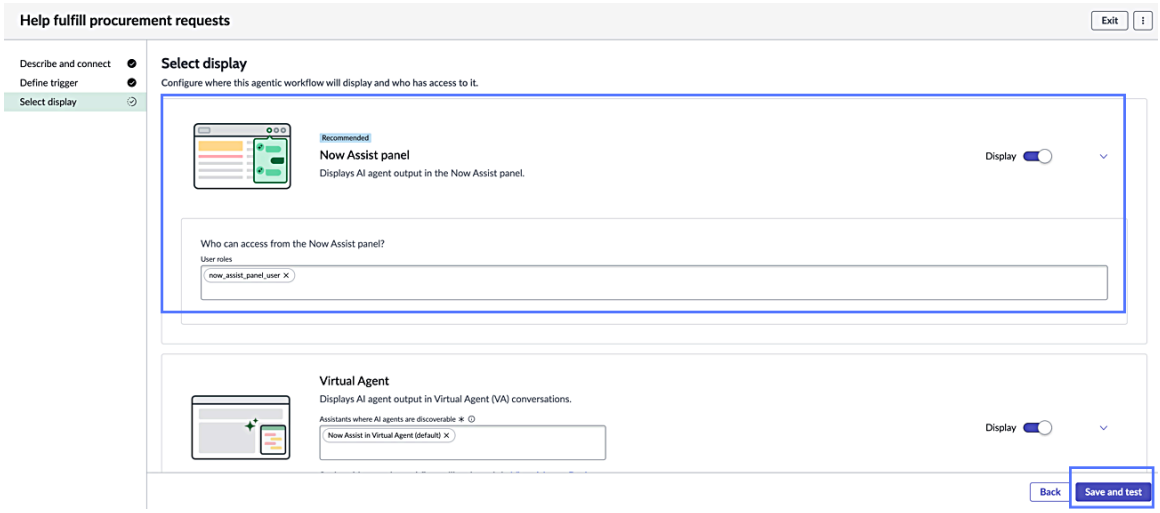
   このエージェントワークフローを変更する場合は、 複製 し、特定のニーズに合わせて設定を調整し、複製されたバージョンのエージェントワークフローをアクティブ化できます。

3. [説明して接続] ページで、 [続行] を選択します。
   [説明して接続] ページは読み取り専用です。
4. [定義されたトリガー] ページで、 [続行] を選択します。
   [トリガーを定義] ページは読み取り専用です。
5. [表示を選択] ページで、[表示] トグルを開いた位置に切り替えて、 Now Assist パネルで AI エージェントを有効にします。
6. [Now Assist パネルからアクセスできるユーザー (Who can access from the Now Assist panel?)] フィールドに「 now_assist_panel_user」と入力します。

   now_assist_panel_userロールに加えて、 Now Assist パネルにアクセスするための任意のロールを割り当てることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



7. [保存してテスト] を選択して、エージェントワークフローをアクティブ化します。
AI エージェントは Now Assist パネルで有効になります。

で **AI** エージェントを有効にする [調達要求の履行を支援] エージェントワークフロー 仮想エージェント

仮想エージェントの AI エージェントが調達要求を合理化し、インテリジェントなアシスタンスを通じて要求者により迅速なサポートとより効率的なエクスペリエンスを提供できるようにします。

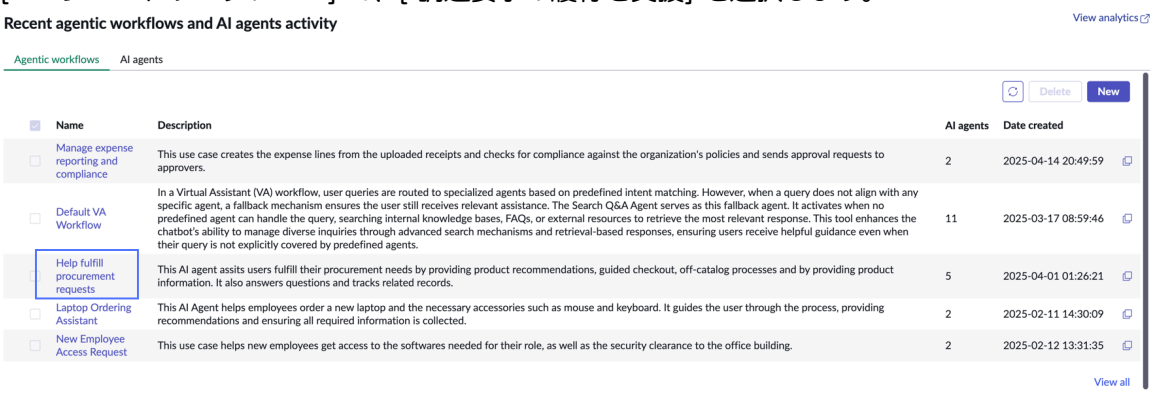
始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > **AI** エージェントスタジオ > 概要.

2. [エージェントワークフロー] で、[調達要求の履行を支援] を選択します。



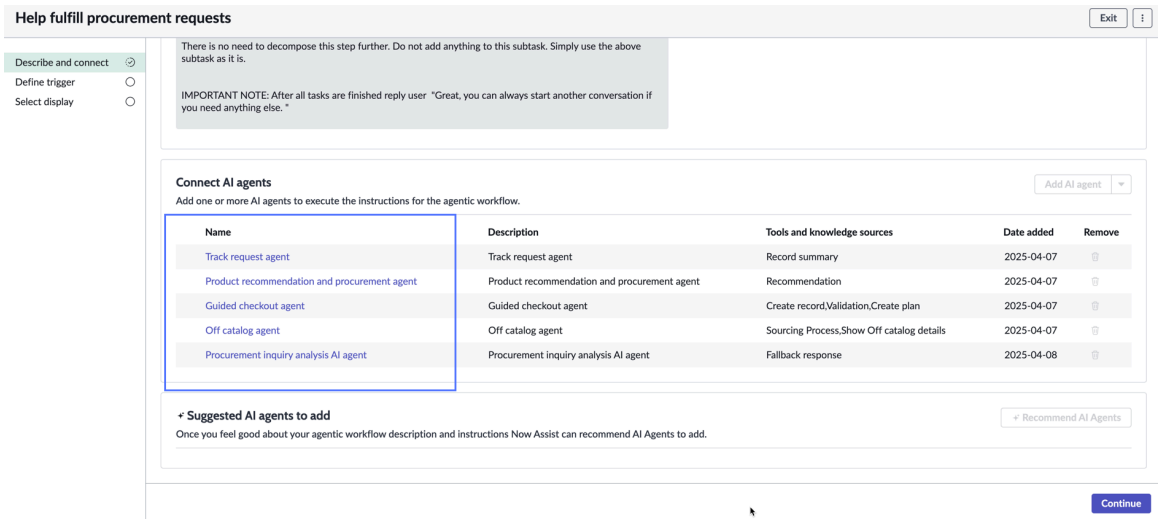
3. [AI エージェントをコネクト] で、 仮想エージェント で利用可能にする任意の AI エージェントを選択します。
選択できるエージェント:

- 要求追跡エージェント
- 製品推奨および調達エージェント
- ガイド付きチェックアウトエージェント
- カタログ外エージェント
- 調達照会分析 AI エージェント

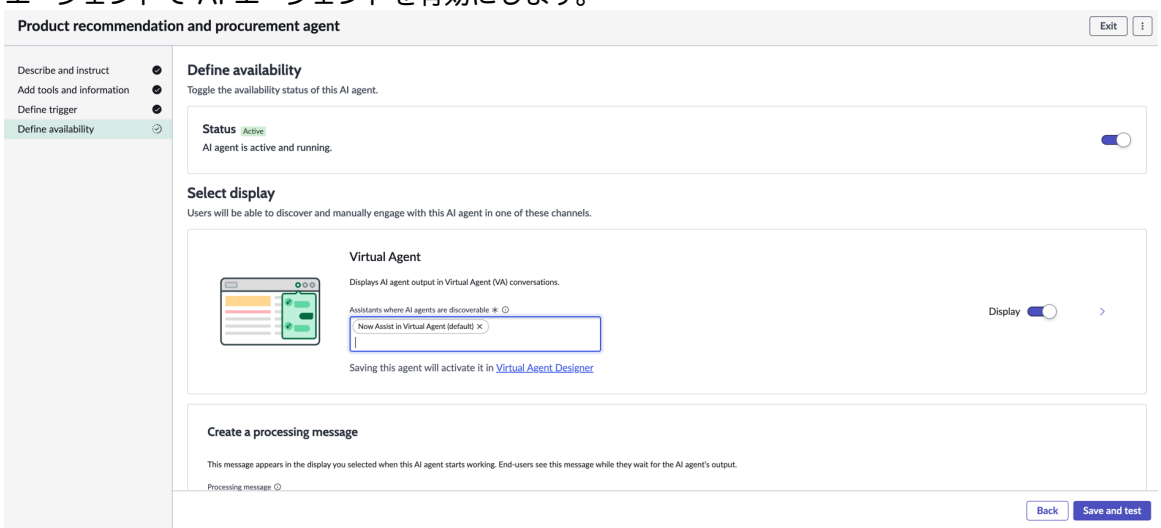
たとえば、製品推奨および調達エージェントを選択したとします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



4. [説明と指示] ページで、[続行] を選択します。
   [説明と指示] ページは読み取り専用です。
5. [ツールと情報の追加] ページで、[続行] を選択します。
   [ツールと情報の追加] ページは読み取り専用です。
6. [説明と指示] ページで、[続行] を選択します。
   [説明と指示] ページは読み取り専用です。
7. [トリガーの定義] ページで、 [続行] を選択します。
   [トリガーの説明] ページは読み取り専用です。
8. 可用性の定義 ページの 表示の選択 セクションで、表示 トグルを開いた位置に切り替えて、 仮想エージェントで AI エージェントを有効にします。



9. エージェントワークフローを有効にするには、[保存してテスト] を選択します。
   選択した AI エージェントが 仮想エージェント で有効になります。

[store-future: BEGIN review]

次のタスク
選択した AI エージェントが有効になっていることを確認します。詳細については、「で AI エージェントが有効になっていることを確認する 仮想エージェント」を参照してください。

[End]

[store-future: BEGIN review]

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

で **AI** エージェントが有効になっていることを確認する 仮想エージェント

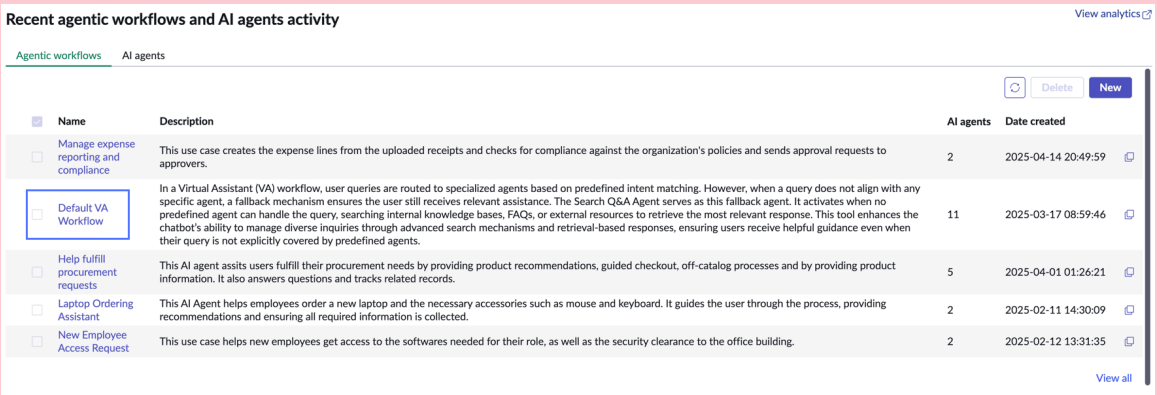
選択した AI エージェントが 仮想エージェント で有効になっていることを確認します。

始める前に
必要なロール：admin

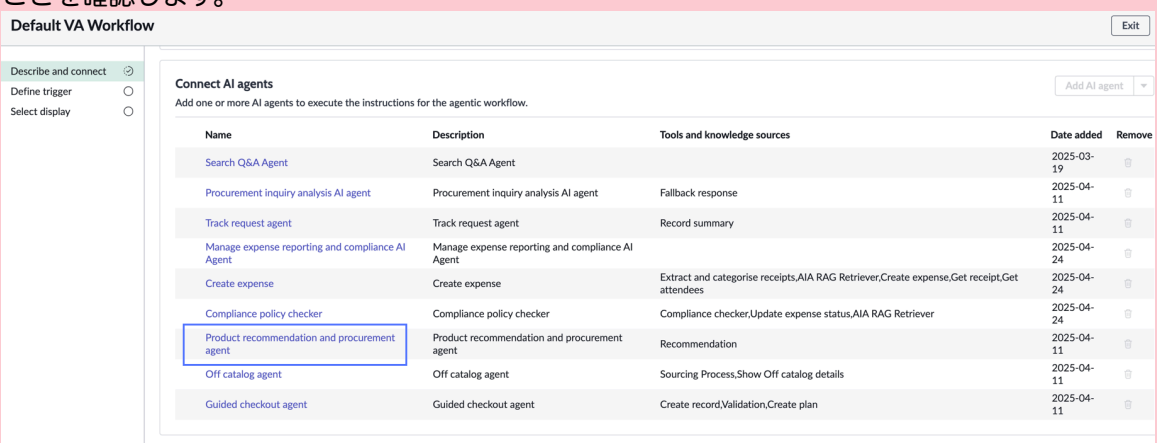
手順

1. 移動先 すべて > **AI** エージェントスタジオ > 概要.
2. [エージェントワークフロー] で、[デフォルト **VA** ワークフロー] を選択します。

> **注:**
> デフォルトの VA ワークフローは、仮想エージェントアプリケーションのNow Assistにあります。詳細については、「Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。



3. [AI エージェントを接続] で、 仮想エージェント で有効にした AI エージェントが表示されていることを確認します。



[End]

ソーシングと調達オペレーション の探究

ServiceNow® ソーシングと調達オペレーションを使用して、従業員、購入者、または要求者が職場で必要な商品やサービスを購入するために使用できるシンプルな自動化ツールを提供します。

ソーシングと調達オペレーション アプリケーション

ソーシングと調達オペレーション (SPO) は、次のアプリケーションで構成されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングと調達オペレーション アプリケーション

アプリケーション	説明
ショッピングハブ	このアプリケーションを使用すると、従業員がセルフサービス要求を行い、調達組織を通じて製品やサービスを調達または購入できる、簡素化された e コマースのようなエクスペリエンスを提供できます。これは 従業員センター のアドオンエクスペリエンスです。 ショッピングハブ を使用すると、以下が実行できるようになります。 • 従業員が仕事に必要なアイテムの注文に使用できる、商品とサービスのカタログを管理します。 • 従業員が商品やサービスを調達する際に支援を要求する方法を効率化および簡素化します。 • 適切なサプライヤーを提案してガイドします。 • 定期的な更新により、透明性の高い調達プロセスを提供します。 これらに関する詳細については、「ショッピングハブ の使用」を参照してください。
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ	このアプリケーションでは、発注書、購買要求、ソーシング要求、およびソースから支払いまでのビジネスプロセス全体で一般的に使用されるその他のオブジェクトを保存するためのアーキテクチャを提供します。 これらに関する詳細については、「ソーシングと調達オペレーション とともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。
ソーシングと調達オートメーション	このアプリケーションを使用すると、調達要求、交渉、および購買要求のためのワークフローと自動化が提供されます。 これらに関する詳細については、「ソーシングと調達オートメーション」を参照してください。
調達ケース管理	このアプリケーションを使用すると、すべての従業員が調達チームにサービスを要求できるようにし、調達チームがそれらの要求を管理できるようになります。 これらに関する詳細については、「調達ケース管理」を参照してください。
ソーシングと調達オペレーションのプレイブック	このアプリケーションを使用すると、従業員、ソーシング、調達にビルド済みのプレイブック、ワークフロー、およびエクスペリエンスのセットを提供して、通常はメールやスプレッドシートで管理される作業を自動化します。 これらに関する詳細については、「購入リビジョンフロー」を参照してください。
Source-to-Pay ワークスペース	このアプリケーションを使用すると、購買要求、調達要求、交渉、調達要求などを調達スペシャリストが単一の環境で処理できます。 これらに関する詳細については、「Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。
Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン	このアプリケーションでは、調達ケース、メール、およびライブエージェントチャット会話の自動ルーティング、キューイング、およびアサインをサポートする構成を提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングと調達オペレーション アプリケーション (続く)

アプリケーション	説明
	これらに関する詳細については、「Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン」を参照してください。
ソーシングと調達オペレーションのパフォーマンスアナリティクス	このアプリケーションでは、 ソーシングと調達オペレーション 製品全体の支出、運用効率、およびチームのパフォーマンスを評価するための、事前設定されたメトリクスとダッシュボードのセットを提供します。 調達購入者ダッシュボードを使用して、一定期間における作業と成果の状況を視覚的に分析します。これらに関する詳細については、「調達購入者ダッシュボード」を参照してください。 調達戦略および運用ダッシュボードを使用して、一定期間での組織の戦略および運用における位置づけを視覚的に分析します。これらに関する詳細については、「調達戦略および運用ダッシュボード (Procurement Strategy & Ops Dashboard)」を参照してください。 調達チームのパフォーマンスダッシュボードを使用して、一定期間における調達要求、購入要求、交渉済み節減額、および交渉結果に対するチームのパフォーマンスを視覚的に分析します。これらに関する詳細については、「調達チームのパフォーマンスダッシュボード」を参照してください。 **注:** 本番インスタンスでこのアプリケーションをアクティブ化するには、個別の Performance Analytics ライセンスが必要になる場合があります。
モバイルショッピングハブ	このアプリケーションを使用すると、Now Mobileアプリケーション内で調達のショッピングハブやその他の従業員エクスペリエンスを有効にできます。 これらに関する詳細については、「モバイルショッピングハブ」を参照してください。
ソーシングおよび調達オペレーション向け仮想エージェント	このアプリケーションを使用すると、従業員が要求を出し、ナレッジを検索し、タスクを完了できるように、会話型インターフェイス内でソーシングと調達のための事前設定されたトピックを提供します。 これに関する詳細については、「ソーシングと調達オペレーション の 仮想エージェント」を参照してください。
ソーシングと調達オペレーションの自然言語理解モデル	このアプリケーションでは、 自然言語理解 (NLU) (NLU) モデルを提供して、従業員が意図する正しい会話を検出するために自然な人間の発話を使用して、仮想エージェントの会話インターフェイスを強化します。 これに関する詳細については、「NLU のサポート ソーシングと調達オペレーション 仮想エージェント」を参照してください。
共通サービスデリバリ	このバックエンドアプリケーションでは、ファイナンスケース、ファイナンスケースライン、ファイナンスタスク、プレイブックステータステーブル、およびファイナンスとサプライチェーンワークフロー製品の基礎を形成するその他のインフラストラクチャを保存します。
ファイナンスコモンアーキテクチャ	このアプリケーションを使用して、エンタープライズリソースプランニング (ERP) ソース、法人、会計期間などのプライマリデータを管理します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

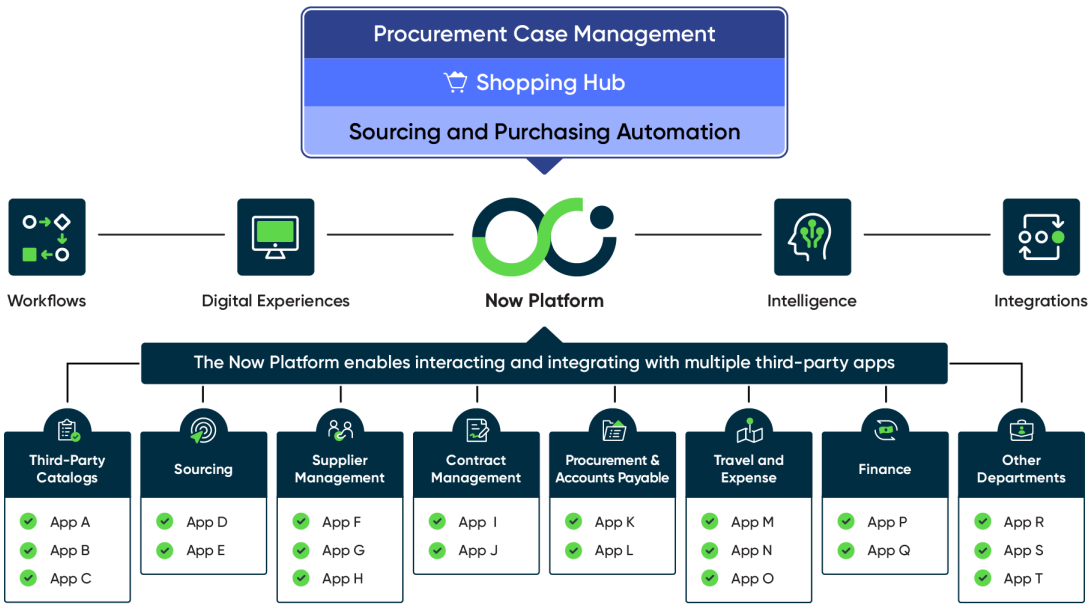
ソーシングと調達オペレーション アプリケーション (続く)

アプリケーション	説明
	これらに関する詳細については、「ファイナンスコモンアーキテクチャ とともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。
Source-to-Pay 操作のプロセスマイニング	このアプリケーションを使用すると、Source-to-Pay ワークフローでプラットフォームのプロセスマイニング機能を使用でき、顧客は Source-to-Pay プロセスを分析および改善する権利があります。 これに関する詳細については、「Process Mining」を参照してください。

デジタル購買ワークフローの最適化

デジタル購買ワークフローのプラットフォーム

インテリジェントでコンテキストに応じたショッピングエクスペリエンスを提供して、組織のサイロやシステム全体の作業を自動化します。



役に立つリソース

役立つ追加の ServiceNow リソースを次に示します。

リリースノート

新機能と変更内容の詳細をご覧ください。「Sourcing and Procurement Operations release notes」を参照してください。

既知のエラーポータル

既知のエラーポータル から、特定の既知のエラーの詳細と、ワークアラウンド (存在する場合) を確認します。

ServiceNow ユニバーシティ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow University から、リアルタイムコース、自分のペースで進められるトレーニング、キャリアリソース (SPO Implementation Essentials など) にアクセスできます。

今すぐ作成

ServiceNow アカウントにログインし、 ソーシングと調達オペレーション 機能の実装と展開に関する追加情報があるか、Now Create で確認できます。

Customer Success Center

Customer Success Center で、自分のロールに関連する役立つリソースを見つけ、ベストプラクティスの検討材料にすることができます。

YouTube

Source-to-Pay スイートでビジネスに付加できる価値の詳細をご覧ください。YouTube の 「Source-to-Pay ワークフローで ServiceNow プラットフォームの価値を倍増させる」 をご覧ください。

ServiceNow コミュニティ

ServiceNow コミュニティ で他のソーシングと調達オペレーションユーザーとつながります。

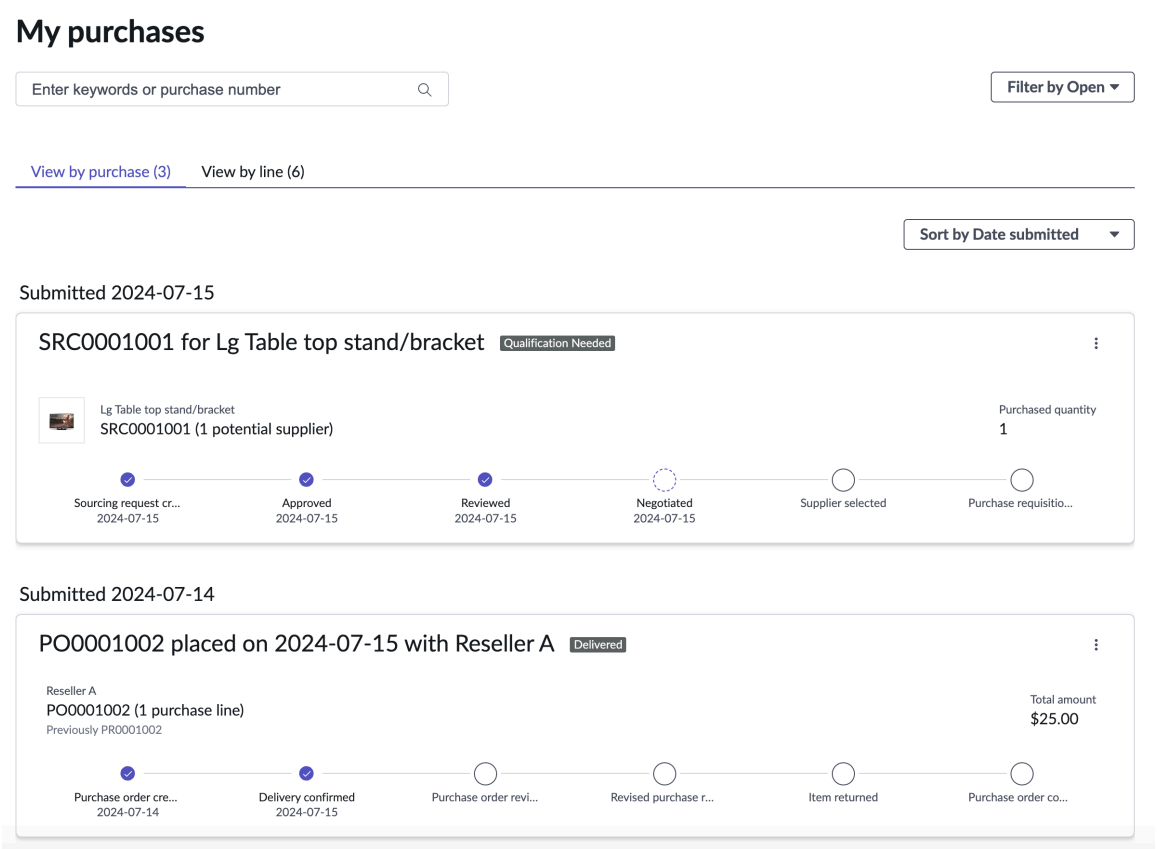
での自分の購入 ショッピングハブ

買い物客は、 ショッピングハブ プロファイルから [自分の購入] を選択することで、ショッピングアカウントから行われたすべての購入を表示できます。

重要:
エンタイトルメントを確認して、 ショッピングハブにアクセスできるかどうかを確認してください。

また、製品詳細ページ内の進捗状況バーから注文の進捗状況を追跡したり、そのアクティビティストリームを表示したり、タスクをレビューしたり、ユーザーをウォッチリストに追加したり、購入明細または発注明細に関連付けられた添付ファイルを表示およびアップロードしたりすることもできます。[自分の購入] から、数量、金額、サプライヤー連絡先情報、製品情報、配送予定日、配送場所などの詳細を表示できます。製品とサービスの詳細などの情報は [購入で表示] タブに、配送日、配送場所、サプライヤー連絡先の詳細などは [行で表示] タブに表示でき、その両方に表示できます。購入内容の中から表示、ソート、フィルタリング、検索を行うことができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



関連情報

- ソーシングと調達オペレーション のインストール
- でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション
- ShoppingHub のプライマリデータのセットアップ
- ShoppingHub のサービスポータル設定
- サードパーティサイト購入のパンチアウトを構成する
- でトップサプライヤーをカスタマイズ ショッピングハブ
- ショッピングハブ の使用

プロセスのヴィジビリティ

要求送信後の調達プロセス全体を追跡できます。プロセスステップと作業アイテムは、ビジネス要件を満たすように構成できます。

購入者は、次のことができます。

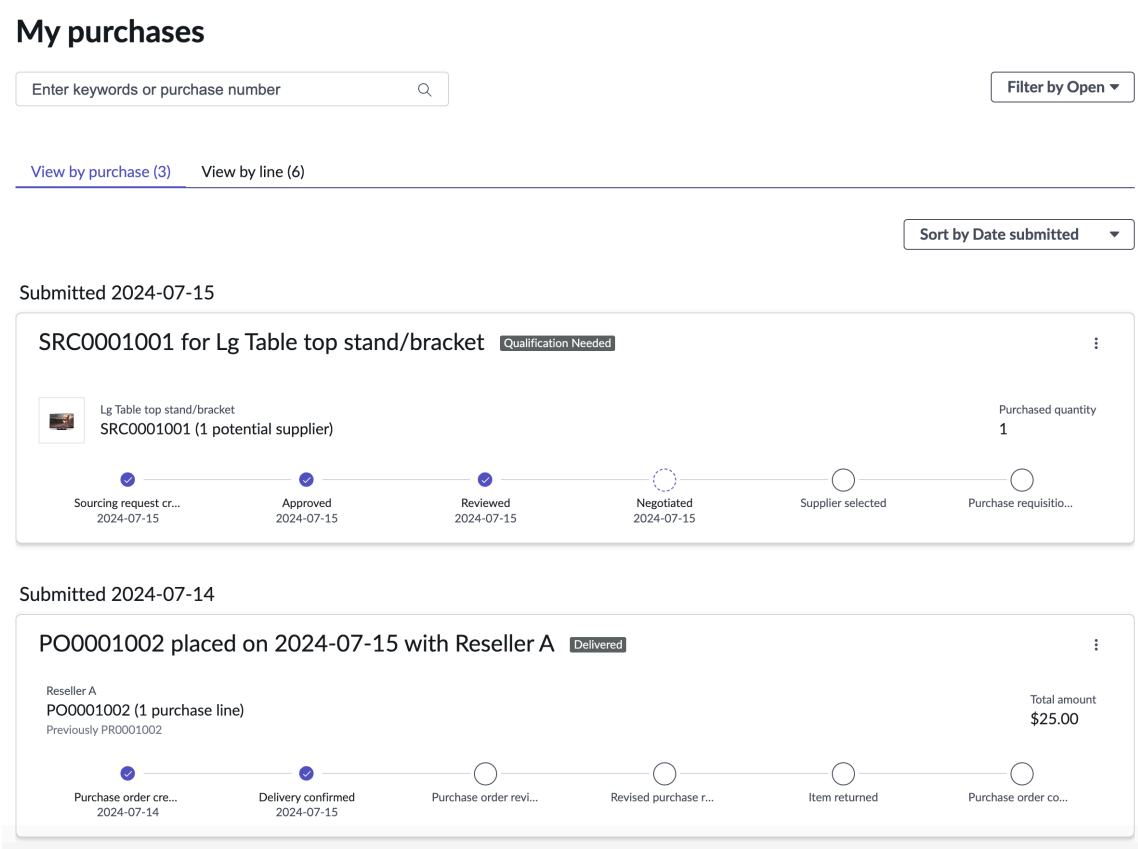
- ショッピングハブで、調達要求、購買要求、発注書 (PO) をエンドツーエンドで可視化します。
- 要求の進捗状況と予想される完了タイムラインを追跡します。
- 承認、ケース、タスクなどの作業の順序付けを表示します。
- プラットフォーム内でタスクアサイニーとタスクアサイン担当者にメッセージを直接送信します。
- [自分の購入] リストビューと詳細ビューの間を簡単に移動できます。

自分の購入リストビュー

ショッピング ハブ プロファイルから [自分の購入] を選択すると、ショッピング アカウントから行われたすべての購入の一覧を表示できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

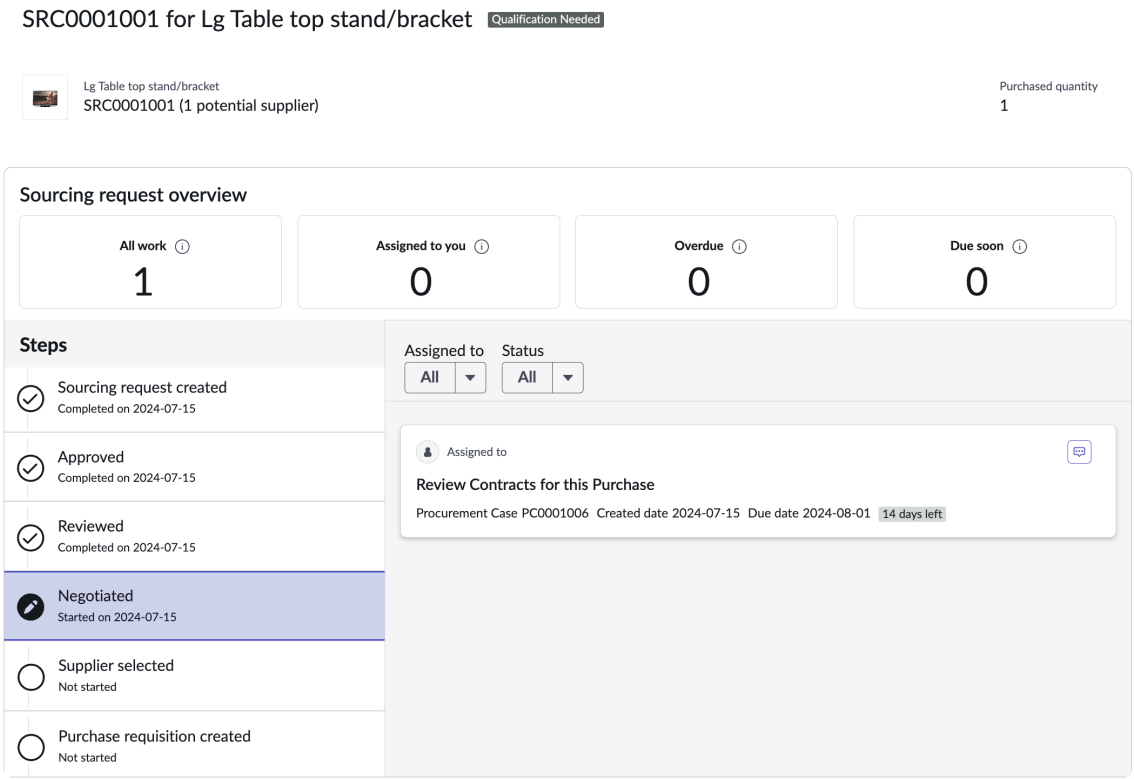


購買要求、発注書、および調達要求の詳細ビュー

詳細ビューでは、ステップの依存関係と、順次ステップと同時ステップの進捗状況を追跡できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



プロセスの可視化の構成要件

調達アドミニストレーターは、構成フレームワークを使用して、ビジネスプロセスに合わせて独自のコンテンツを変更および編集できます。このフレームワークを使用すると、シーケンスやラベルの変更など、各ステップ内のステップと作業項目を簡単に定義および変更できます。

プロセスステップと作業アイテムを構成し、それらをリンクする方法の詳細については、「ショッピングハブプロセスの可視化構成」を参照してください。

プロセスの可視化、顧客による採用

調達要求、購買要求、および発注書レコードを使用している既存のお客様の場合、新しいユーザーエクスペリエンスでデフォルトのコンテンツを使用できます。構成フレームワークを使用して、ステップとプロセスを変更し、ショッピングハブに入力します。

(調達要求、購買要求、および発注書レコードではなく) カスタムテーブルを使用している既存のお客様の場合、新しいユーザーエクスペリエンスではデフォルトのコンテンツを利用できません。構成フレームワークを使用して、ステップとプロセスをビルドし、ショッピングハブに入力します。

新規顧客の場合は、構成フレームワークを使用してステップとプロセスを変更し、ショッピングハブに入力します。

購入絞り込みオプション

[自分の購入] ランディングページから、フィルタリング、ソート、検索、およびアクションの実行を介して購入を絞り込むことができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

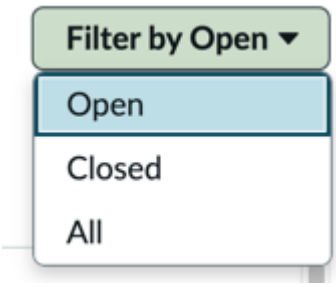
フィルター

注文は以下によってフィルタリングできます。

- [オープン]：[却下してクローズ (Closed Rejected)]、[キャンセルしてクローズ]、[完了してクローズ]、または [決定なしでクローズ] ステータスではないすべての購入明細、およびそれぞれ [クローズ済み] ステータスではない親調達要求、交渉、購買要求書。このオプションはデフォルトです。
- [サプライヤー評価]：アクティブな調達要求に関連付けられたすべてのアクティブな購入明細。

  > **注:**
  > アクティブな購入明細とは、ステータスが [決定なしでクローズ]、[却下してクローズ]、または [キャンセルしてクローズ] ではないものを指します。一方、アクティブな調達要求とは、ステータスが [決定なしでクローズ] または [完了してクローズ] ではないものを指します。

- [購入を処理中 **(Processing Purchase)**]：ステータスが [レビュー待ち]、[承認待ち]、[タスク完了待ち]、または [最終レビュー] である、購買要求書に関連付けられたすべてのアクティブな購入明細
- [購入 **(Purchased)**]：ステータスが [完了してクローズ]、[支払済みでクローズ]、または [キャンセルしてクローズ] ではないすべての発注明細。
- [事前承認済みの購入]：一括注文の購買要求書または発注書に関連付けられており、ステータスが [キャンセルしてクローズ] と [却下してクローズ] のどちらでもないすべての明細。発注明細が存在する場合、対応する購入明細は表示されません。
- [クローズ済み]：
  - ステータスが [完了してクローズ]、[支払済みでクローズ]、または [キャンセルしてクローズ] であるすべての発注明細
  - ステータスが [却下してクローズ]、[キャンセルしてクローズ]、[完了してクローズ] または [決定なしでクローズ] であるすべての購入明細
  - 発注明細が存在する場合、対応する購入明細は表示されません。
- [すべて]：ステータスに関係なく、すべての注文。発注明細が存在する場合、対応する購入明細は表示されません。



ソート

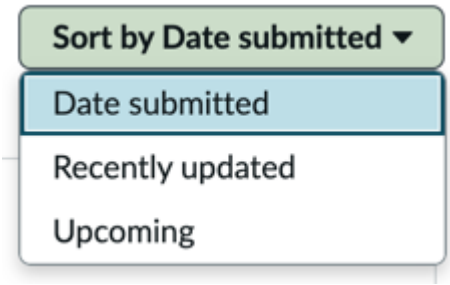
注文は以下によってソートできます。

- [最近更新]：購入明細または発注明細のうち、プライマリレコードである方の最終更新日でソートします。このオプションはデフォルトです。
- [送信日]：購入明細または発注明細のうち、プライマリレコードである方の作成日でソートします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [今後の配送 **(Upcoming deliveries)**]：
  - 購入明細が購買要求書または調達要求に関連している場合は、次の基準に基づいて日付の古い順にソートします。
    - 製品タイプが物品である明細の配送予定日、または製品タイプがサービスである明細の開始日
    - 一括明細の開始日
  - 発注書の場合、以下の基準に基づいて、日付の古い順にソートします。
    - 製品タイプが物品である明細の配送予定日、または製品タイプがサービスである明細の開始日
    - 一括明細の開始日



検索

特定の購入を検索するには、関連するキーワードまたは購入番号を入力します。キーワード検索は、選択した既存のフィルター基準より優先的に実行されます。

次のフィールドを検索できます。

- 番号
- 簡単な説明
- サプライヤー
- サプライヤー製品
- 配送場所
- [配送予定日]
- 開始日時
- 終了日
- ステータス

タブ

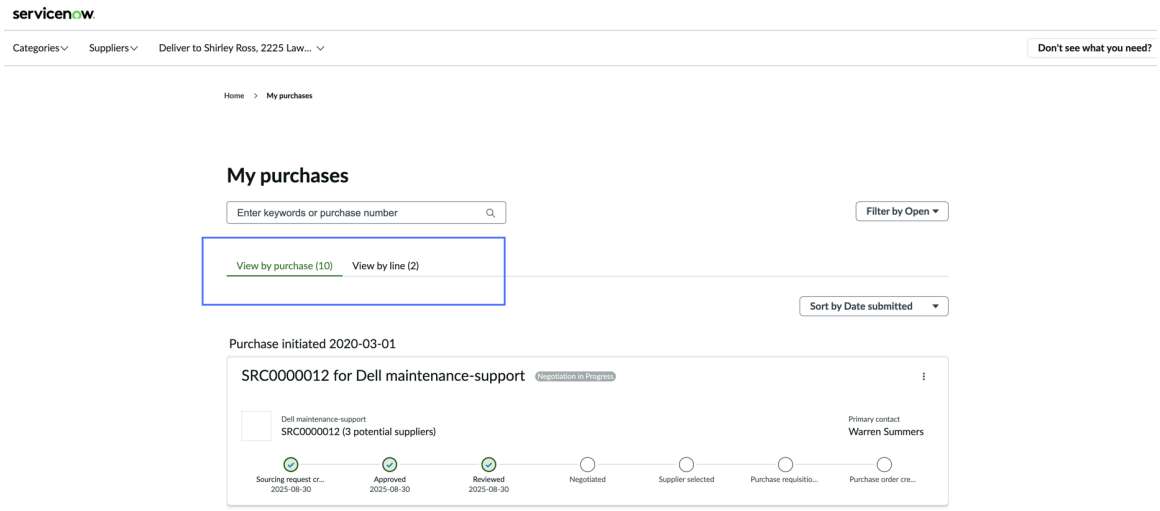
購入者は、購入情報をタブに整理して、視認性と操作性を向上させることができます。すべての購入、サービス要求、発注書、サプライヤー情報、ステータス、およびその他の関連フィールドの進捗状況を、ヘッダーまたは明細レベルの情報にある統一された場所から追跡できます。

- [購入ごとに表示 **(View by purchase)**]：サプライヤーからの複数アイテムの注文、要求書全体、調達要求など、購入レベルで購入アクティビティを表示します。
- 行ごとに表示:購入アクティビティを明細レベルで表示します。注文された個々の明細が個別に表示されます。

関連するカードを選択し、詳細を表示し、利用可能なアクションを実行できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



ユーザーアクション

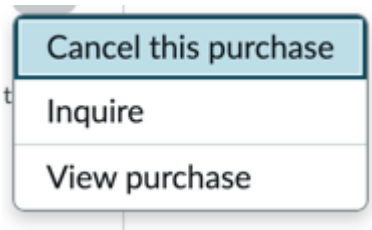
購入リストのページから次のアクションを実行できます。[その他のオプション] アイコンを選択すると、購入のステータスに基づいて利用可能なアクションが表示されます。

- [編集]：購入の数量または場所を変更します。

  注:
  このオプションは、バンドルされた製品では使用できません。

- [キャンセル]：購入をキャンセルします。
- [カートに追加]：もう一度すべての商品と品目をカートに追加します。
- [購入内容を表示]：商品のサマリー、配送日、配送場所、その他の詳細を表示します。
- [製品詳細を表示]：商品の詳細を表示します。
- [購入詳細]：発注書番号を表示します。購入のキャンセルまたは再注文は、購入詳細ページから行えます。

アクションリストは、注文のステータスに基づいて変更されます。



関連情報

購入者の To Do

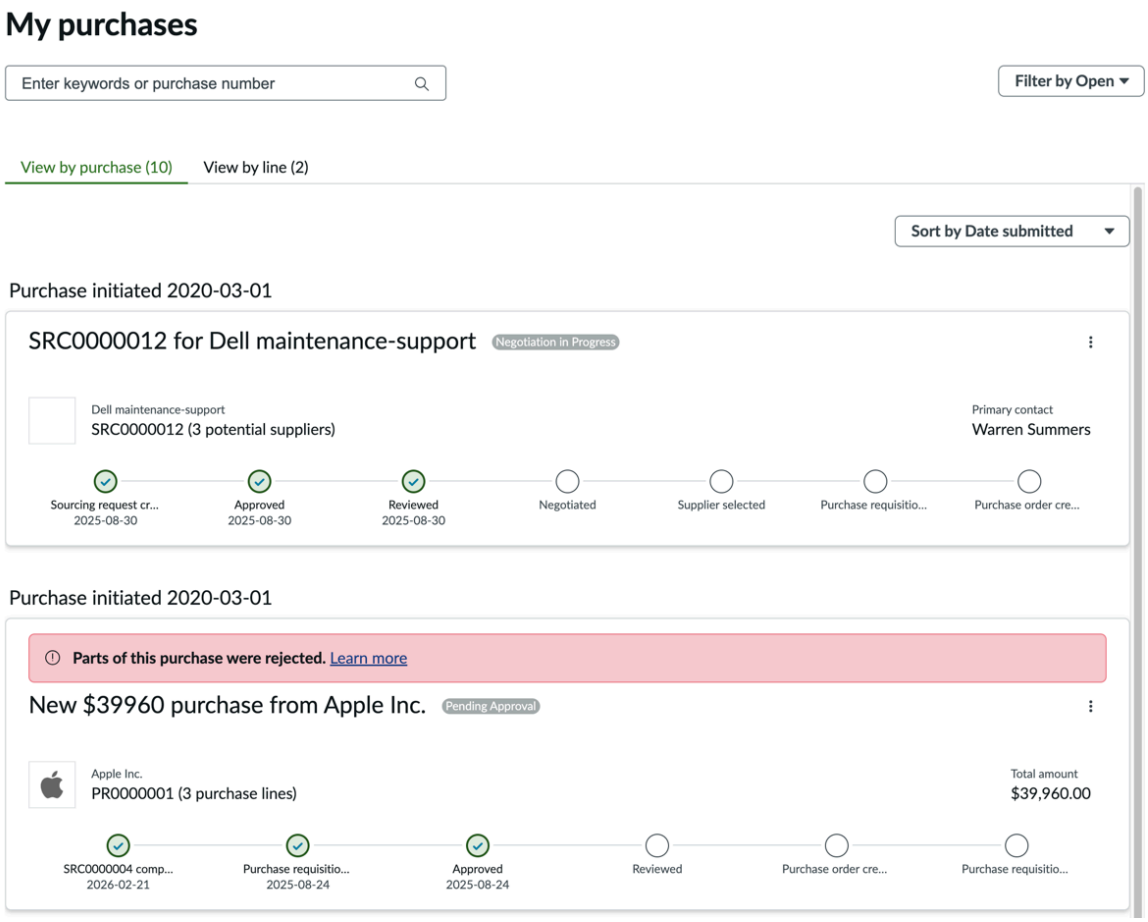
購入のハイライト表示

購買要求書、購買要求書明細、発注書、発注明細、および調達要求など、購入は色分けしてハイライト表示され、ステータスや期日をすぐに把握することができます。これらの購入に関する進捗状況バーでは、同様の色分けが使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入が [キャンセルしてクローズ] または [却下してクローズ] の場合、赤色のステータスバッジが表示されま



す。

黄色のステータスバッジは、購入に決定が必要であること、または購入に情報が必要であることを示します。

他のすべてのステータスでは、灰色のバッジが表示されます。

次の場合、購入に対して赤色の期日バッジが表示されます。

- 購買要求書明細または発注明細に関連付けられた購入タスクのいずれかが期限切れです。
- 発注明細に関連付けられたマイルストーンのいずれかが期限切れです。
- 親発注書に関連付けられた受領書タスクのいずれかが期限切れです。

同様に、上記の条件のうち、期日が 3 日後に迫っているものがあれば、購入に対して黄色の期日バッジが表示されます。緑色の期日バッジは、すべてがスケジュールどおりであることを示します。

調達管理者は、can use the sn_shop.spend.sla.due.days 購入プロパティを使用して、黄色のハイライト表示を示す日数を設定できます。デフォルトでは、これはタスク期日の 3 日に設定されています。

注:
購入ごとに表示される合計明細金額には、更新された送料と税の見積もりが含まれます。

承認者が説明を求めたり、購買要求書、発注書、または調達要求の全体または一部を却下した場合にも、購入は色付きの情報バナーでハイライト表示されます。却下理由も表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティビティストリーム

[アクティビティ] タブに移動して、選択した購入の更新を追跡します。アクティビティストリームには、注文が行われてからの進捗状況が表示されます。

購入明細または発注明細のアクティビティストリームには、親調達要求、交渉、購買要求書、発注書、親に関連付けられた購入タスク、および購入明細に関連付けられた購入タスクに関する更新が表示されます。

アクティビティストリームの更新ごとに、古い値から新しい値への更新を表示する前に、「`<Object name> <Number>` has been updated with the following changes」というテキストが表示されます。たとえば、購入明細が調達要求のコンテキスト内にある場合は、「調達要求 SRC0001001 が次の変更で更新されました (Sourcing Request SRC0001001 has been updated with the following changes)」と表示されます。

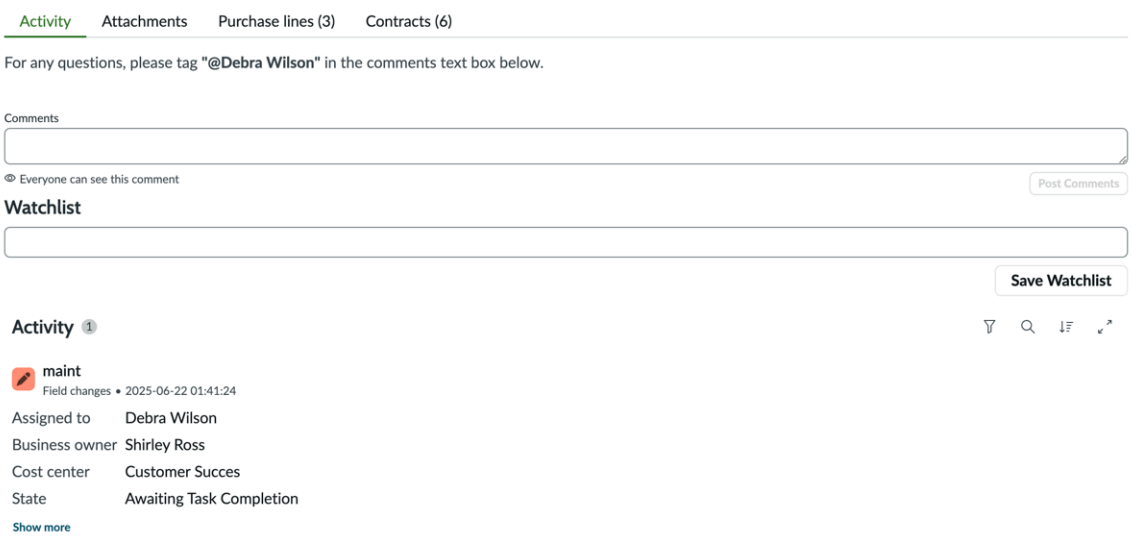
[アクティビティ] タブでは、次のアクションを実行することもできます。

- 作成:

  メッセージを作成し、アクティビティストリームにコメントとして投稿できます。[コメント] フィールドで、アドレス指定したい人に「`@<プライマリ連絡先名>`」というタグを付けることもできます。[作成] セクションの上に説明メッセージが表示され、関連する購入タスクの主連絡先が誰であるかが動的に示されます。タグ付けされたユーザーにはメールで通知が送信され、アクティビティストリームの投稿で言及されたことを知ることができます。

- ウォッチリスト:

  ビジネスオーナーは、購買要求がまだオープンステータス (完了、キャンセル、却下ステータスではない) のまま、[自分の購入] の購買要求からウォッチリストユーザーを表示および編集できます。または、[購入理由] ページからウォッチリストを表示および編集することもできます。詳細については、「購入のウォッチリストにユーザーを追加」を参照してください。デフォルトでは、ウォッチリストに最大 20 人のユーザーを追加できます。この値は、システムプロパティを設定することで変更できます。



それぞれの親オブジェクトにある次のフィールドへの更新は、購入明細または発注明細のアクティビティストリームに表示されます。

- 調達要求
  - ステータス
  - 担当者

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 製品名
- 従業員の要件
- 調達要求の詳細

- 交渉
  - ステータス
  - 担当者
  - [交渉タイプ]
  - [交渉結果]
  - 交渉目的
  - クローズ メモ
- 購買要求
  - ステータス
  - 担当者
  - コスト センター
  - 合計額
- 発注書
  - ステータス
  - コスト センター
  - 合計額
- 購入タスク
  - 担当者
  - アサイン先グループ
  - ステータス

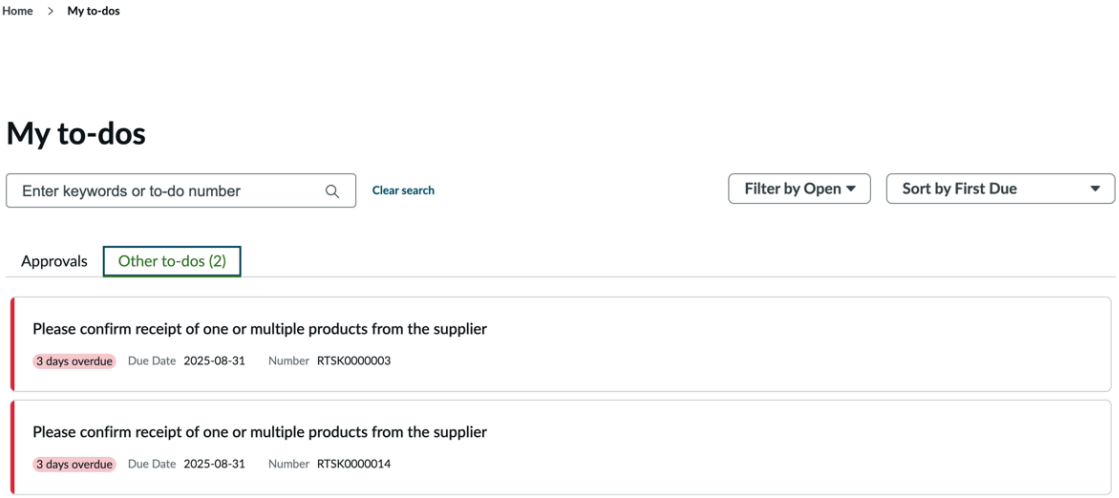
自分の **To Do** および購入 **To Do**

購入者は、**[To Do]** タブから To Do を確認できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

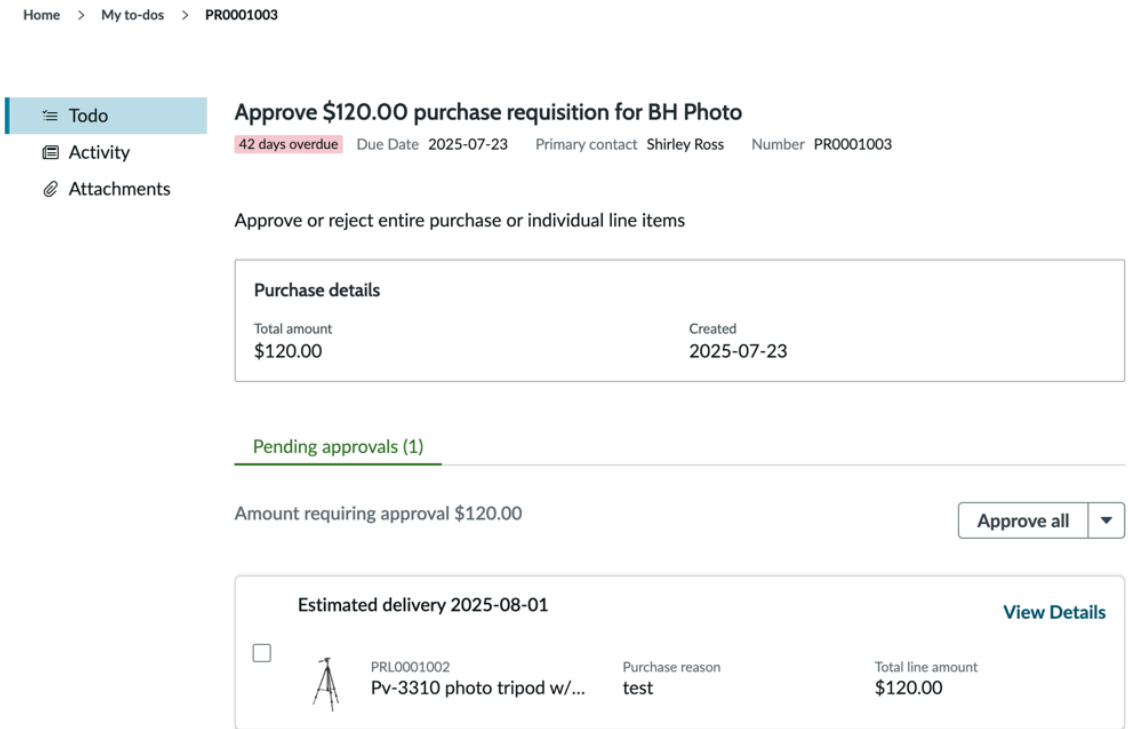
[自分の **To Do**] タブから個々の To Do を選択し、必要に応じて操作できます。さまざまなタイプの To Do とその操作方法の詳細については、「購入者の To Do」を参照してくださ



い。

ただし、[購入 **To Do**] タブでは、この購入に関連付けられている購入者以外の責任購入 To Do のみを表示できます。これらの To Do のそれぞれについて、[ステータス]、[期日]、[主連絡先]、[番号]、および [最終更新日] フィールドが表示されます。

[購入の詳細] ビューでは、要求されていない要求を含め、すべての承認要求を表示することもできます。たとえば、承認者が 3 人いるシーケンシャルなルールがある場合、3 つの購買要求の承認がすべて表示されます。ただし、後続の承認者に対しては承認がトリガーされず、購買要求に承認が必要な場合にのみメール通知が送信されます。承認が不要になった場合や完了した場合、承認は表示されなくなりま



す。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入 **To Do** の簡単なビュー

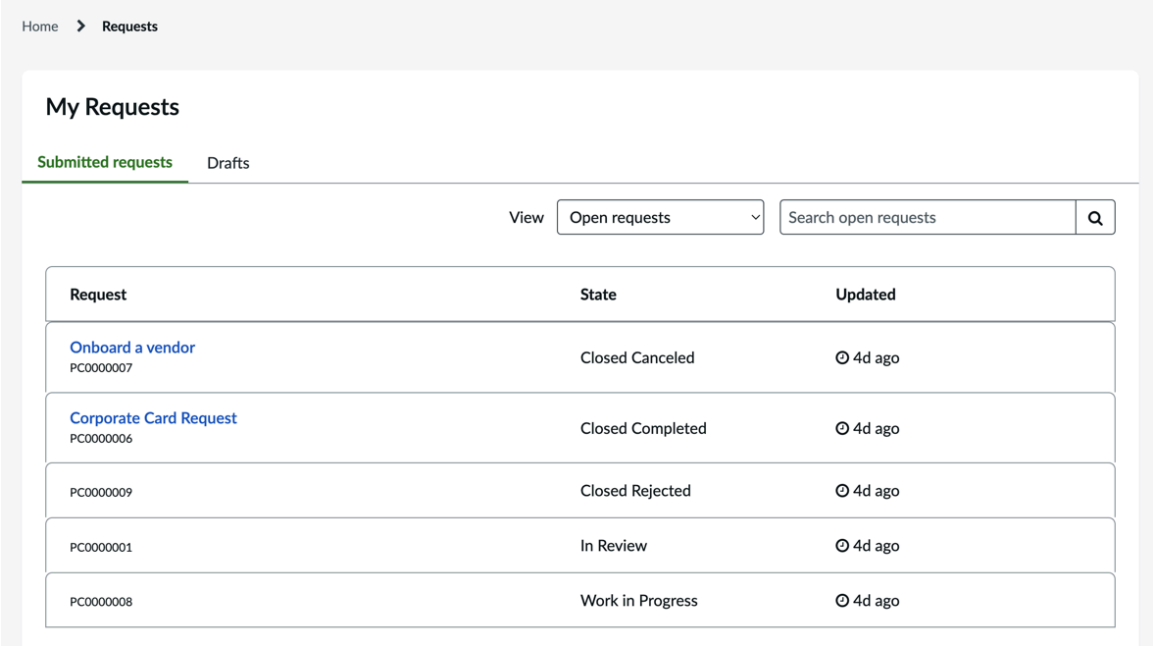
購入 To Do アイテムの アクティビティの表示 を選択すると、To Do のライト ビューが表示され、アクティビティ ストリームを表示したり、メッセージを作成してアクティビティ ストリームにコメントとして投稿したりできます。アドレス指定するユーザーに、[コメント] フィールドで「@<primary contact name>」でタグ付けすることもできます。[作成] セクションの上に表示される説明メッセージには、関連付けられた購入タスクの主要連絡先が誰であるかが動的に表示されます。タグ付けされたユーザーにはメールで通知が送信され、アクティビティストリームの投稿で言及されたことを知ることができます。

自分の要求

買い物客は、ショッピングハブのプロファイルから [自分の要求] を選択することで、ショッピングアカウントからいつでもすべての注文変更を表示できます。

アカウントまたは Shopping Hub フッターから、要求の編集やキャンセルなどの要求の進捗状況を追跡することもできます。注文変更要求の進捗状況の追跡、アクティビティストリームの表示、To Do の確認、購入明細や発注明細に関連付けられた添付ファイルの表示やアップロードを行います。

の自分の要求 ショッピングハブ



モバイルショッピングハブ

ServiceNow モバイルショッピングハブ アプリでは、モバイルデバイスから調達組織とやり取りできます。モバイルショッピングハブ は Now Mobile アプリで利用でき、iOS および Android デバイスでサポートされています。

モバイルデバイスから モバイルショッピングハブ にアクセスするには、最初に Now Mobile アプリケーションを、iOS プラットフォームの場合は Apple App Store から、Android プラットフォームの場合は Google Play Store からダウンロードします。

モバイルショッピングハブ のインストールの詳細については、「ShoppingHub Mobile をインストールする」を参照してください 。

購入者は、モバイルショッピングハブ を使用して、アサインされた To Do の達成、購入の表示、追跡、変更、ShoppingHub ポータルに表示されていない商品やサービスの要求、および調達チームによるレビュー用にベンダーからの見積もりの送信を行うことができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルショッピングハブ の使用に関する詳細については、モバイルショッピングハブ の使用 を参照してください。

関連情報

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

モバイルでの自分の購入

購入者は、ショッピングアカウントから行ったすべての購入を表示し、そのステータスを表示して、購入内容を変更できます。

ShoppingHub 管理者は、ランディングページに [自分の購入 (My Purchases)] を表示するようにモバイルインスタンスを設定できます。詳細については、「モバイルインスタンスに自分の購入を表示する」を参照してください。

個々の購入の履行ステータスには、速やかに参照できるようにフラグが付けられています。

購入は色分けされてハイライト表示もされるため、期日がある場合は、期日をすばやく把握することができます。次の場合、購入に対して赤色のバッジが表示されます。

- 購買要求書明細または発注明細に関連付けられた購入タスクのいずれかが期限切れです。
- 発注明細に関連付けられたマイルストーンのいずれかが期限切れです。
- 親発注書に関連付けられた受領書タスクのいずれかが期限切れです。

同様に、上記の条件のうち、期日が 7 日後に迫っているものがあれば、黄色のバッジが表示されます。上記の条件のうち、期日が 7 日を超えている場合は、灰色のバッジが表示されます。

任意の購入を開くと、購入の詳細と、状況に応じて追加の見積もり、受領書、前払い、その他の関連リストなど、購入に関連する詳細情報を表示できます。

選択した注文の更新を以下から追跡できます アクティビティ > アクティビティと添付ファイル > アクティビティ. メッセージを作成して、アドレス指定するユーザーに、[コメントを追加] フィールドで「@<primary contact name>」でタグ付けすることもできます。

からの購入に関連付けられた添付ファイルを表示およびアップロードするオプションもあります アクティビティ > アクティビティと添付ファイル > 添付ファイル.

フィルター

注文は以下によってフィルタリングできます。

- [オープン]：
  - [却下してクローズ]、[キャンセルしてクローズ]、[完了してクローズ]、[決定なしでクローズ] ステータスのいずれでもないすべての購入明細、およびクローズ済みステータスのいずれでもない親調達要求、交渉、または購買要求書。
  - これはデフォルトのオプションです。
- **Closed**：
  - ステータスが [完了してクローズ]、[支払済みでクローズ]、または [キャンセルしてクローズ] であるすべての発注明細
  - ステータスが [却下してクローズ]、[キャンセルしてクローズ]、[完了してクローズ] または [決定なしでクローズ] であるすべての購入明細
  - 発注明細が存在する場合、対応する購入明細は表示されません。
- [すべて]：ステータスに関係なく、すべての注文。発注明細が存在する場合、対応する購入明細は表示されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連情報

モバイルデバイスで購入を表示および変更する

ソーシングと調達オペレーションのパフォーマンスアナリティクス

このアプリケーションでは、事前設定された一連のメトリクスとダッシュボードを使用して、 ソーシングと調達オペレーション 製品全体の支出、運用効率、およびチームのパフォーマンスを評価できます。

重要:
エンタイトルメントを確認して、プラットフォームアナリティクス Advanced へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

調達購入者ダッシュボードを使用して、一定期間における作業と達成度の位置づけを視覚的に分析します。これらに関する詳細については、「調達購入者ダッシュボード」を参照してください。

調達戦略および運用ダッシュボードを使用して、一定期間での組織の戦略および運用における位置づけを視覚的に分析します。これらに関する詳細については、「調達戦略および運用ダッシュボード (Procurement Strategy & Ops Dashboard)」を参照してください。

調達チームのパフォーマンスダッシュボードを使用して、一定期間における調達要求、購入要求、交渉済み節減額、および交渉結果に対するチームのパフォーマンスを視覚的に分析します。これらに関する詳細については、「調達チームのパフォーマンスダッシュボード」を参照してください。

これらのダッシュボードにアクセスするには、 すべて > **Platform Analytics** (プラットフォームアナリティクス) ワークスペース > アナリティクスセンター > ダッシュボード.

関連情報

ソーシングと調達オペレーション のインストール

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

調達購入者ダッシュボード

一定期間における作業と達成度の位置づけを視覚的に分析します。

注:
このダッシュボードは、 ソーシングと調達オペレーションのパフォーマンスアナリティクス アプリケーションをインストールした場合にのみ使用できます。

調達購入者ダッシュボードを使用して、すべてのオープンな調達要求、交渉、購入タスク、購買要求、および期限切れが間近の契約を、期日で区別するウィジェットで表示できます。また、達成度を表示することもできます。これには、年初来累計の合計消費量、支出のカテゴリ化によりブレークダウン、合計節減額、交渉結果、割り当てられた調達要求と購買要求の平均サイクル時間が含まれます。

エンドユーザーとロール

エンドユーザーの目標と関連するロール

エンドユーザーと目標	必要なロール
調達スペシャリスト：作業と達成度を表示します。	sn_shop.procurement_specialist
調達スペシャリストマネージャー：作業と達成度を表示します。このロールにはスペシャリス	sn_shop.procurement_specialist_manager

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

エンドユーザーの目標と関連するロール (続く)

エンドユーザーと目標	必要なロール
トロールが含まれているため、購入者ダッシュボードにアクセスできます。	
調達管理者：ウィジェットを表示して構成を変更します。	sn_shop.procurement_administrator

インジケーター

- オープンな購入タスク数
- オープンな購買要求の数
- クローズ済みの購買要求数：月次
- 購買要求：平均サイクル時間 (日数)：月次
- クローズ済み調達要求数：月次
- オープンな調達要求の数
- オープンな交渉数
- 調達要求：平均サイクル時間 (日数)：月次
- 期限切れが間近の契約数

ブレークダウン

- コストセンター
- 部門
- 交渉：アサイン先
- 購買要求：アサイン先
- 購入タスク：アサイン先
- 調達要求：アサイン先
- (PSM) 契約終了日のブレークダウン
- (PSM) 期日のブレークダウン

レポート

調達購入者ダッシュボードは、次のタブに分けられています。

- 自分の作業：オープンな調達要求、交渉、購入タスク、購買要求、期限切れが間近の契約をすべて表示します。
- 自分の達成度：年初来累計の合計消費量、支出のカテゴリ化、合計節減額、交渉結果、調達要求と購買要求の平均サイクル時間が含まれる達成度を表示します。

注:
すべてのレポートは、ログインしたユーザーにアサインされているタスクに関連したものになりです。

各コンポーネントの詳細な分析については、該当するウィジェットまたはチャートを選択してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達購入者ダッシュボードのコンポーネント

タイトル	タイプ	説明
自分の作業		
自分のオープンな調達要求	ウィジェット	クローズ済みステータスではない調達要求の合計数を表示します。
自分のオープン中の交渉	ウィジェット	クローズ済みステータスではない交渉の合計数を表示します。
自分の期限切れ間近の契約	ウィジェット	あらゆるステータスの購買要求に関連付けられた、終了日が 90 日後になっている、自分の契約の合計数を表示します。
期日別の自分のオープンな調達要求	円グラフ	オープンな調達要求数のブレークダウンを期日範囲別に表示します。
期日別の自分のオープンな交渉	円グラフ	オープンな交渉数のブレークダウンを期日範囲別に表示します。
期日別の自分の期限切れが間近の契約	円グラフ	期限切れが間近の契約のブレークダウンを終了日の範囲別に表示します。
自分のオープンな購入タスク	ウィジェット	クローズ済みステータスではない購入タスクの合計数を表示します。
期日別自分のオープン中の購入タスク	円グラフ	オープンな調達タスク数のブレークダウンを期日範囲別に表示します。
すべてのオープンタスクタイプ (All Open Task Types)	積み重ね式の棒グラフ	ログインユーザーにアサインされていないオープンな購入タスクの数を、タスクタイプと期日範囲別に表示します。ただし、親購買要求はログインしているユーザーに割り当てられます。
自分のオープン中の購買要求	ウィジェット	クローズ済みステータスではない購買要求の合計数を表示します。
自分の購入要求の経過時間 (My Aging Purchase Requisitions)	積み重ね式の棒グラフ	購入要求数のブレークダウンを経過時間 (オープン後の日数) およびステータス別に表示します。
自分の達成度		
自分の YTD 合計消費量 (My YTD Total Spend)	ウィジェット	購入者が管理する購入明細 (一括発注書を除く) に対するすべての支出の年初来累計を表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達購入者ダッシュボードのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
自分の YTD 支出のカテゴリ化 (My YTD Spend Categorization)	円グラフ	アドレス可能なカテゴリとアドレス不可能なカテゴリ別に、年初来累計支出のブレークダウンを表示します。 総支出は、一括発注書 (PO) を除く発注明細の合計金額の合計です。一括発注書 (PO) では、ログインしているユーザーも割り当てられており、発注書のステータスは [キャンセルでクローズ] になっておらず、支出のカテゴリ化はアドレス可能またはアドレス不可のいずれかです。
自分の YTD 合計削減額 (My YTD Total Savings)	ウィジェット	購入者にアサインされたすべての完了してクローズした購買要求明細行の交渉済み節減額の年初来累計を表示します。
自分の YTD 交渉結果 (My YTD Negotiation Outcomes)	積み重ね式の棒グラフ	交渉タイプ別にグループ化された、交渉数に対する年初来累計の交渉結果を表示します。 考えられる交渉結果には、契約更新、見積もり、RFx などがあります。交渉タイプは、コスト回避、標準節減額、契約条件の交渉、または失敗した交渉です。 このレポートには、対応する交渉ステータスが [完了してクローズ] または [キャンセルしてクローズ] のいずれかの交渉結果が表示されます。
自分の平均調達要求サイクル時間	線のある棒グラフ	調達要求が作成されてから、そのステータスが [完了してクローズ] または [決定なしでクローズ] になるまでの平均時間を表示します。 レポートは、その月の [完了してクローズ] または [決定なしでクローズ] ステータスになったすべての調達要求をプルし、それらがオープンされたときからのサイクル時間を取得します。このデータは、調達要求の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達購入者ダッシュボードのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
		[期間] フィールドから取得されます。
自分の平均購買要求サイクル時間	線のある棒グラフ	購買要求が作成されてからステータスが [完了してクローズ]、[却下してクローズ]、または [キャンセルしてクローズ] になるまでの平均購買要求サイクル時間を表示します。 レポートは、その月の [完了してクローズ]、[却下してクローズ]、または [キャンセルしてクローズ] ステータスになったすべての購入要求をプルし、それらがオープンされたときからのサイクル時間を取得します。このデータは、購入要求の [期間] フィールドから取得されます。

構成可能なワークスペースでのダッシュボードの操作方法については、「Dashboards in Platform Analytics」を参照してください。

構成可能なワークスペースでのウィジェットとデータの可視化の操作方法については、「Data visualizations in Platform Analytics」を参照してください。

調達戦略および運用ダッシュボード **(Procurement Strategy & Ops Dashboard)**

一定期間での組織の戦略および運用における位置づけを視覚的に分析します。

注:
このダッシュボードは、 ソーシングと調達オペレーションのパフォーマンスアナリティクス アプリケーションをインストールした場合にのみ使用できます。

調達戦略および運用ダッシュボード (Procurement Strategy & Ops Dashboard) を使用して、組織の戦略的パフォーマンスを表示できます。これには、年初来の合計消費量、支出のカテゴリ化、合計節減額、交渉結果、カテゴリおよびサプライヤー別の支出、および有効な一括発注書の使用状況が含まれます。運用側では、組織のオープンな調達要求、交渉、期限切れが間近の契約、および購入要求とその詳細を表示できます。コストセンターまたは部門でフィルタリングし、特定の要素を選択して関連する詳細を表示できます。

SLA 側では、さまざまなレコードタイプの基本サイクル時間、各ステータスで費やした時間、違反レコードと未違反レコードの比較、標準 SLA 時間と比較した違反時間、レコードの処理に関するチームのパフォーマンス、違反レコードにかかった超過時間を確認できます。タスクタイプ別にレコードをフィルタリングできます。

注:
測定基準収集のトリガーはアップグレード後にのみ有効になるため、ウィジェットはアップグレード実行日から測定基準またはデータをプロットします。そのため、履歴データはアップグレード後に自動的には利用できませんが、アップグレード後に蓄積されます。また、新しいケースタイプがシステムに導入され、その測定基準を SLA ダッシュボードに追加する場合は、必ずインジケーターソースを更新してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エンドユーザーとロール

エンドユーザーの目標と関連するロール

エンドユーザーと目標	必要なロール
調達スペシャリストマネージャー：組織の戦略的および運用上のパフォーマンスを表示します。組織の SLA 関連の詳細を確認できます。このロールには、マネージャーダッシュボードへのアクセス権があることを除いて、調達スペシャリストと同じアクセス権があります。	sn_shop.procurement_specialist_manager
調達管理者：ウィジェットを表示して構成を変更します。	sn_shop.procurement_administrator

インジケーター

- 期限切れが間近の契約数
- オープンな交渉数
- オープンな購買要求の数
- オープンな調達要求の数
- 購買要求の合計数 (ATF)
- オーダーライン変更後の明細金額
- オーダーライン合計ライン金額 (履歴ライン)
- PSM：レコードタイプの平均サイクル時間 (PSM - Average cycle time for record types)
- PSM：レコードタイプの各ステータスの平均サイクル時間 (PSM - Average cycle time in each state for record types)
- PSM：レコードタイプ別の違反 SLA
- PSM：クローズ済みレコードタイプの数
- PSM - Procurement Team Performance.Count
- PSM - レコードの ProcurementSLA.duration (PSM - ProcurementSLA.duration of records)
- PSM - ProcurementSLA.standard time
- 発注書：合計明細金額
- (ATF) 購入明細 - 合計明細金額

ブレークダウン

- コストセンター
- 部門
- 交渉：アサイン先
- ProcurementSLA - 違反
- ProcurementUser：担当者
- 製品カテゴリ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 購買要求：アサイン先
- 購入タスク：アサイン先
- 調達要求：アサイン先
- ステータス
- サプライヤー
- タスクタイプ
- (PSM) 契約終了日のブレークダウン
- (PSM) 期日のブレークダウン

レポート

調達戦略および運用ダッシュボード (Procurement Strategy & Ops Dashboard) は次のタブに分けられています。

- 戦略的：組織の戦略的パフォーマンスを表示できます。これには、年初来累計の合計消費量、支出のカテゴリ化、合計節減額、交渉結果、カテゴリおよびサプライヤー別の支出、および有効な一括発注書の使用状況が含まれます。
- 運用：組織のオープンな調達要求、交渉、期限切れ間近の契約、および購入要求とその詳細を表示します。
- **SLA**：組織の平均レコード完了時間、レコードタイプ別の SLA 違反、および違反レコードの平均時間と SLA 時間の比較を表示します。

注:
デフォルトでは、YTD は 1 月から開始するように設定されます。ただし、必要に応じて任意の月から開始するように設定できます。

各コンポーネントの詳細な分析については、該当するウィジェットまたはチャートを選択してください。

調達戦略および運用ダッシュボードのコンポーネント

タイトル	タイプ	説明
戦略的		
合計消費量：YTD	ウィジェット	すべての標準発注書について、組織全体の年初来累計金額を表示します。一括発注書とクローズ済みのキャンセルされた発注書は除きます。標準発注書および発注書リリースのみが考慮されます。
支出のカテゴリ化：YTD	円グラフ	アドレス可能 (addressable) カテゴリとアドレス不可能 (non-addressable) カテゴリ別に、組織全体の年初来累計支出のブレークダウンを表示します。 総支出は、発注書明細行の合計明細金額の合計であり、一括発注書 (PO) を除く。一括発注書

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達戦略および運用ダッシュボードのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
		(PO) のステータスはクローズ済み [キャンセル] ではなく、支出のカテゴリ化はアドレス可能またはアドレス不可のいずれかです。
合計削減額：YTD	ウィジェット	すべての標準発注書について、組織全体の交渉済み節減額の年初来累計を表示します。一括発注書とクローズ済みのキャンセルされた発注書は除きます。標準発注書および発注書リリースのみが考慮されます。
交渉結果：YTD (Total Savings - YTD)	積み重ね式の棒グラフ	交渉タイプ別にグループ化された、組織全体の交渉数に対する年初来累計の交渉結果を表示します。 考えられる交渉結果には、契約更新、見積もり、RFx などがあります。交渉タイプは、コスト回避、標準節減額、契約条件の交渉、または失敗した交渉です。 このレポートには、対応する交渉ステータスが [完了してクローズ] または [キャンセルしてクローズ] のいずれかの交渉結果が表示されます。
カテゴリ別の支出：YTD (Spend by Category - YTD)	リスト	組織全体で作成された発注書である年初来累計のコミット済み支出を、発注明細のサプライヤー製品に関連付けられたカテゴリでグループ化して表示します。
サプライヤー別の総支出：YTD (Total Spend by Supplier - YTD)	リスト	サプライヤー別にグループ化された、すべての標準発注書 (一括発注書とクローズ済みのキャンセルされた発注書を除く) について、組織全体の年初来累計金額を表示します。標準発注書および発注書リリースのみが考慮されます。
アクティブな一括発注書の使用状況 (Utilization of Active Blanket Purchase Orders)	リスト	組織全体のアクティブな一括発注書のうち、終了日までにリリースされたもの、または小計の割合を表示します。
運用		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達戦略および運用ダッシュボードのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
オープンな調達要求 (Open Sourcing Requests)	ウィジェット	クローズ済みステータスではない組織全体の調達要求の合計数を表示します。
オープンな交渉	ウィジェット	クローズ済みステータスではない組織全体の交渉の合計数を表示します。
期限切れが間近の契約	ウィジェット	組織全体の任意のステータスの購買要求に関連付けられた、終了日が 90 日前の契約の合計数を表示します。
期日別のオープンな調達要求	円グラフ	組織全体のオープンな調達要求数のブレークダウンを期日範囲別に表示します。
期日別のオープンな交渉	円グラフ	組織全体のオープンな交渉数のブレークダウンを期日範囲別に表示します。
終了日別の期限切れが間近の契約	円グラフ	組織全体の期限切れが間近の契約数のブレークダウンを終了日の範囲別に表示します。
オープンな購買要求	ウィジェット	クローズ済みステータスではない組織全体の購買要求の合計数を表示します。
購入要求の経過時間 (Aging Purchase Requisitions)	積み重ね式の棒グラフ	組織全体の購入要求数のブレークダウンを経過時間 (オープン後の日数) およびステータス別に表示します。
アフターザファクト (ATF) 購買要求	線のある棒グラフ	アフターザファクト (ATF) 購買要求の数と金額を表示します。 金額は ATF 基準を満たす購入明細の値です。たとえば、2 つの明細行を持つ ATF 購買要求が 1 つある場合 (購買要求明細行 1 は明細行金額が $10 の ATF で、購買要求明細行 2 は明細行金額が $5 の ATF ではない場合)、ATF 購買要求の数は 1 で、$ 値は $10 です。 改訂された ATF 購買要求とその値は考慮されません。
SLA		
レコード完了までの平均時間	線のある棒グラフ	レコードタイプ (調達要求、購買要求、交渉、ケースなど) の平均サイクル時間と数を表示します。数は Y 軸に表示され、棒

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達戦略および運用ダッシュボードのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
		で表されますが、時間は線で表されます。 このウィジェットのファクトデータは、psm_unique_state と PSM レコードタイプのアクティブなフィールドを追跡する測定基準の定義を基に作成されたデータベースビューから導出されます。
ステータス別の平均完了時間	積み重ね式の棒グラフ	レコードの各ステータスの経過時間の内訳を表示します。 たとえば、調達要求が完了するまでに 3 日かかった場合、調達要求の各ステータス (レビュー待ち、決定が必要、応答待ちなど) の経過時間がここに表示されます。 このウィジェットの内容を前のウィジェットの内容と組み合わせて確認すると、平均時間と、各ステータスでのこの平均時間の内訳を把握できます。 このウィジェットのデータは、psm_unique_state と PSM レコードタイプのアクティブなフィールドを追跡する測定基準の定義を基に作成されたデータベースビューから導出されます。
レコードタイプ別の違反 SLA	積み重ね式の棒グラフ	SLA 時間内に処理されたレコードと処理されなかったレコードの比較を表示します。これにより、SLA 内で完了した作業の割合と、SLA に違反している割合がわかります。 たとえば、1 週間に 100 レコードが処理され、SLA 時間内に 70 レコードが処理された場合、作業の 70% が SLA 内で行われ、30% が SLA に違反しています。 このウィジェットのデータは、PSM レコードタイプのアクティブなフィールドで作成された SLA 定義によりフィード

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達戦略および運用ダッシュボードのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
		されるタスク SLA テーブルから導出されます。
違反レコードの平均時間対 SLA 時間	時系列の列	割り当てられた SLA 時間と実際の時間の比較を表示します。これにより、SLA 時間と比較して実際にかかった超過時間がわかります。 このウィジェットのデータは、PSM レコードタイプのアクティブなフィールドで作成された SLA 定義によりフィードされるタスク SLA テーブルから導出されます。
レコードタイプ別の従業員のパフォーマンス	積み重ね式の棒グラフ	各タイプ (チームによって処理された調達要求、購買要求、交渉、およびケース) のレコード数を表示します。 このウィジェットのデータは、PSM レコードタイプのアクティブなフィールドを追跡する測定基準の定義を基に作成されたデータベースビューから導出されます。
従業員のパフォーマンス違反 (期間)	積み重ね式の棒グラフ	チームの違反レコードに費やされた時間を表示します。 調達スペシャリストマネージャーは、違反レコードに費やされた時間の確認だけでなく、ドリルダウンして正確な所要時間と SLA 時間を確認し、SLA を超過している時間の詳細を確認することもできます。 このウィジェットのデータは、PSM レコードタイプのアクティブなフィールドで作成された SLA 定義によりフィードされるタスク SLA テーブルから導出されます。

構成可能なワークスペースでのダッシュボードの操作方法については、「Dashboards in Platform Analytics」を参照してください。

構成可能なワークスペースでのウィジェットとデータの可視化の操作方法については、「Data visualizations in Platform Analytics」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達チームのパフォーマンスダッシュボード

調達チームのパフォーマンスダッシュボードを使用して、一定期間における調達要求、購入要求、交渉済み節減額、および交渉結果に対するチームのパフォーマンスを視覚的に分析します。

注:
このダッシュボードは、 ソーシングと調達オペレーションのパフォーマンスアナリティクス アプリケーションをインストールした場合にのみ使用できます。

エンドユーザーとロール

エンドユーザーの目標と関連するロール

エンドユーザーと目標	必要なロール
調達スペシャリストマネージャー：組織の全体的なパフォーマンスを表示します。このロールには、マネージャーダッシュボードへのアクセス権があることを除いて、調達スペシャリストと同じアクセス権があります。	sn_shop.procurement_specialist_manager
調達管理者：ウィジェットを表示して構成を変更します。	sn_shop.procurement_administrator

インジケーター

- コスト回避の合計交渉数
- 合計交渉数
- クローズ済みの購買要求数：月次
- すべての購買要求数：月次
- 交渉による購入明細の合計削減額
- 購買要求：平均サイクル時間 (日数)：月次
- クローズ済み調達要求数：月次
- 交渉による購入明細の削減額
- 契約条件の合計交渉数
- 失敗した交渉の合計数
- 調達要求：平均サイクル時間 (日数)：月次
- すべての調達要求数：月次
- 交渉による親品目の削減額
- 標準削減額の合計交渉数

ブレークダウン

- 交渉：アサイン先
- 購買要求：アサイン先
- 調達要求：アサイン先

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レポート

注:
デフォルトでは、YTD は 1 月から開始するように設定されます。ただし、必要に応じて任意の月から開始するように設定できます。

各コンポーネントの詳細な分析については、該当するウィジェットまたはチャートを選択してください。

調達チームパフォーマンスダッシュボードのコンポーネント

タイトル	タイプ	説明
平均調達要求サイクル時間	線のある棒グラフ	調達要求が作成されてから、そのステータスが [完了してクローズ] または [決定なしでクローズ] になるまでの平均時間を表示します。 レポートは、組織全体のその月の [完了してクローズ] または [決定なしでクローズ] ステータスになった過去 5 か月間のすべての調達要求をプルし、それらがオープンされたときからのサイクル時間を取得します。このデータは、調達要求の [期間] フィールドから取得されます。 組織のベンチマークとして機能するターゲットサイクル時間を設定し、現在のサイクル時間とそれとの比較を簡単に視覚化できます。
調達要求サイクル時間：先月	リスト	組織全体の購入者別の調達要求について、その平均サイクル時間を表示します。 また、先月の時点で購入者にアサインされていたオープンな調達要求のうち、先月クローズされたものや、今月中にオープンであったものの数を表示することもできます。
平均購買要求サイクル時間	線のある棒グラフ	購買要求が作成されてからステータスが [完了してクローズ]、[却下してクローズ]、または [キャンセルしてクローズ] になるまでの平均購買要求サイクル時間を表示します。 レポートは、組織全体の過去 5 か月間の [完了してクローズ]、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達チームパフォーマンスダッシュボードのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
		[却下してクローズ]、または [キャンセルしてクローズ] ステータスになったすべての購入要求をプルし、それらがオープンされたときからのサイクル時間を取得します。このデータは、購入要求の [期間] フィールドから取得されます。 組織のベンチマークとして機能するターゲットサイクル時間を設定し、現在のサイクル時間とそれとの比較を簡単に視覚化できます。
購買要求サイクル時間：先月	リスト	組織全体の購入者別の購入要求について、その平均サイクル時間を表示します。 また、先月の時点で購入者にアサインされていたオープンな購入要求のうち、先月クローズされたものや、今月中にオープンであったものの数を表示することもできます。
購入者別の交渉による削減額 (YTD)	リスト	組織全体のすべての完了してクローズした購入明細の、交渉による節減額の年初来累計を表示します。
購入者別の交渉結果：YTD	リスト	組織全体の購入者のリストと、それに対応する年初来の交渉結果 ([完了してクローズ] または [キャンセルしてクローズ]) を表示します。 考えられる交渉結果には、契約更新、見積もり、RFx などがあります。交渉タイプは、コスト回避、標準節減額、契約条件の交渉、または失敗した交渉です。

構成可能なワークスペースでのダッシュボードの操作方法については、「Dashboards in Platform Analytics」を参照してください。

構成可能なワークスペースでのウィジェットとデータの可視化の操作方法については、「Data visualizations in Platform Analytics」を参照してください。

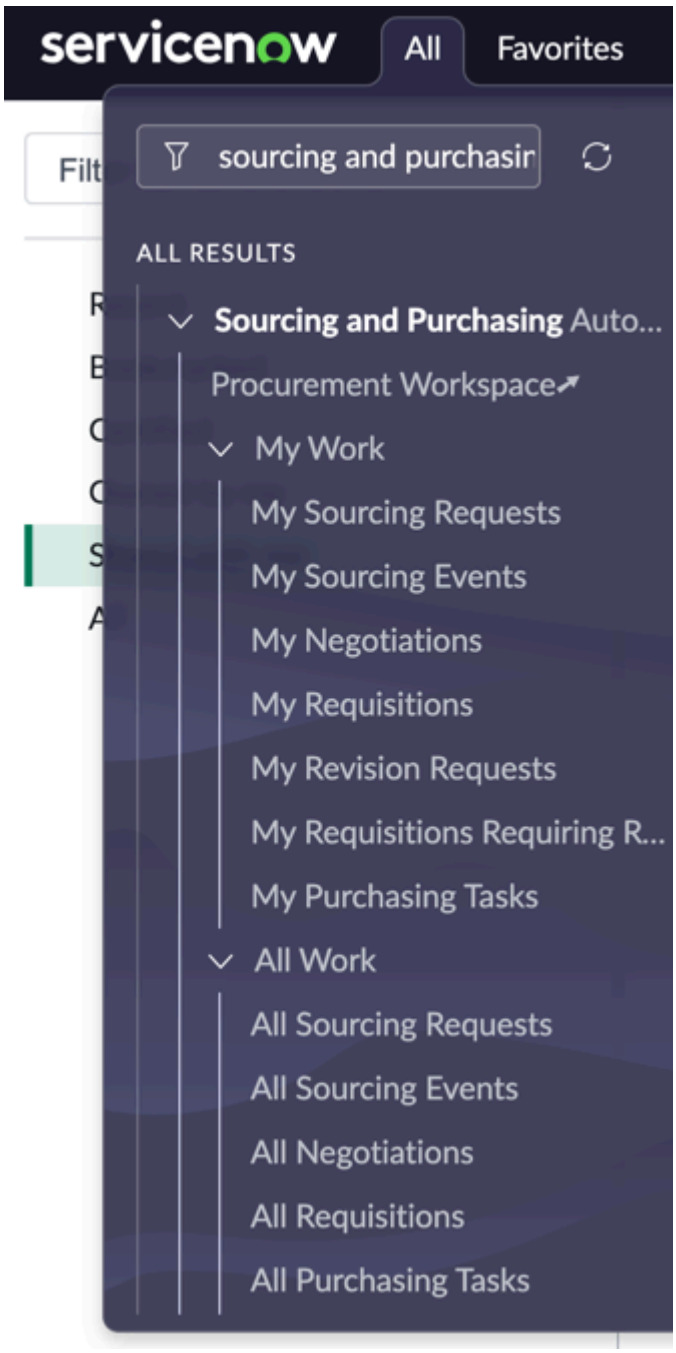
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングと調達オートメーション

ShoppingHub の ソーシングと調達オートメーション には、購入者のユーザーインターフェイスによる購入エクスペリエンスを支援するためのワークフローが含まれています。こうしたワークフローは、調達要求、交渉、購買要求書、契約、発注書、受領書、および請求書で構成されています。

重要:
エンタイトルメントを確認して、ソーシングと購買オートメーションへのアクセス権があるかどうかを確認してください。



関連情報

ソーシングと調達オペレーション のインストール

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達要求

調達要求は、購入者、従業員、または要求者が必要とするアイテムを調達する必要がある場合に作成されます。このレコードは、購入者が購入しようとしている製品のアクティブな契約価格が存在しない場合に作成されます。これには、製品カタログとカタログ外の両方のアイテムが含まれます。

購入明細が作成され、ソーシング要求にグループ化されます。調達要求は商品モデルごとにグループ化されます。

調達スペシャリストまたはソーシングマネージャーとして:

- Source-to-Pay ワークスペースからのすべてのソーシング要求を表示するには、次に移動します: すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペースをクリックし、リストアイコン ( ) を選択してから、 チームのすべての作業 > 調達要求.
- プラットフォームからすべての調達要求を表示するには、次に移動します: ソーシングと調達オートメーション > すべての作業をクリックし、[すべてのソーシング要求] を選択します。
- プラットフォームから自分にアサインされたソーシング要求を表示するには、次に移動します: ソーシングと調達オートメーション > 自分の作業をクリックし、[自分の調達要求] を選択します。

購入者が ShoppingHub からカタログまたはカタログ以外のアイテムについて問い合わせた後、購入者が提供する情報は次のように調達要求フィールドにマッピングされます。

調達要求フィールド

フィールド	説明
番号	システムによって生成された調達要求の一意の識別子
アサイン先	購入を担当するユーザー。購入アサインルールで決定されます。 詳細については、「購入アサインルールを作成する」を参照してください。
事業主	ソーシング要求を所有するユーザー。
更新者	買い物をして送信したユーザー。
ステータス	調達要求のステータス 注: これは読み込み専用フィールドです。
購買	関連購入 (存在する場合)。
ソーシングイベント	各サプライヤーとの交渉に必要な調達アクティビティのタイプを表し、各サプライヤーとの個々の交渉を追跡します。
簡単な説明	調達要求の簡潔な説明
サマリーの詳細	
製品カテゴリ	この調達要求を通じて調達される製品カテゴリ。
製品モデル	この調達要求を通じて調達される製品モデル。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達要求フィールド (続く)

フィールド	説明
製品名	要求された製品。
製品タイプ	製品のタイプが物品またはサービスかどうかを示します。
サプライヤー応答のクローズ	サプライヤーが調達アクティビティへの回答を送信する必要がある日付。
ベンチマーク価格	この調達要求のすべての購入明細のすべての開始単価の派生元となる価格ポイント。
要求タイプ	購入者、従業員、または要求者が要求している要求のタイプ。オプションは、見積もり依頼、情報依頼、提案依頼、および概念実証です。
調達要求の詳細	ソーシング要求の詳細。

調達要求レコードの関連リストは次のとおりです。

調達要求の関連リスト

関連リスト	説明
購入明細	当該サプライヤーの調達要求の個々の明細情報を提供します。 調達要求の購入明細の数は、同じ商品モデルの商品またはサービスの数によって異なります。 詳細については、「購入明細」を参照してください。
購入タスク	調達要求に関連するすべての購入タスクの情報を提供します。関連付けられた交渉のタスクは表示されません。 詳細については、「購入タスクと調達ケース」を参照してください。
ケース	この調達要求に関連付けられているすべてのケースを表示します。
購入 SLA	調達要求に対する購入タスクに関連付けられた SLA と、基になる購買要求書明細に関連付けられたタスクを表示します。
交渉	購入者が問い合わせた商品またはサービスに関する価格設定を取得するタスクや条件を交渉するタスクを表します。 詳細については、「交渉」を参照してください。
ドラフト契約	この調達要求に関連付けられているすべてのドラフト契約を表示します。

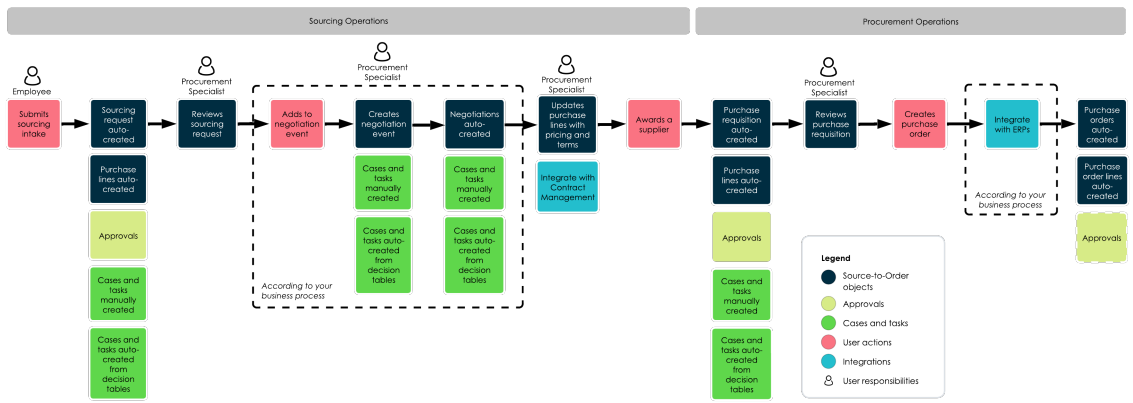
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達要求の関連リスト (続く)

関連リスト	説明
	詳細については、「契約」を参照してください。
署名済み契約	この調達要求に関連付けられているすべての署名済み契約を表示します。
その他の法務ドキュメント	このソーシング要求に関連付けられている他のすべての法務ドキュメントを表示します。
契約要求	この調達要求に関連するすべての契約要求を表示します。 **注:** このフィールドは、契約管理プロ プラグイン (com.snc.sn_spend_clm) をインストールしたSource-to-Pay オペレーションがある場合にのみ表示されます。
承認プラン	このソーシング要求に対して作成されたすべての承認計画を表示します。
ドラフトメール	ドラフトとして保存される関連するメール通信。
送信済みメール	送信された関連するメール通信。

ソーシングおよび交渉ワークフロー



調達要求が作成された後、購入者からの詳細情報が必要な場合、調達スペシャリストはサブタイプ [質問する] の購入タスクを作成できます。

調達スペシャリストは、当該購入の交渉を作成できるかどうかを決定できます。交渉に時間が許されない場合は、価格の詳細についてサプライヤーに直接連絡できます。サプライヤーから見積もりの回答があった後、発注先サプライヤーを選択するよう購入者に求める購入タスクが体系的に作成されます。これは、サブタイプ [サプライヤーを選択] の調達タスクです。認定サプライヤーの場合、購入明細の 付与列の値は自動的に はい に設定され、これにより関連する購買要求が作成されます。

購入者は [キャンセル] を選択して、調達要求とそれに関連する購入明細のステータスを [キャンセルしてクローズ] に更新できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

調達要求の状況フロー

認定が必要な簡単なシナリオを考えてみましょう。価格が購入明細 (PRL) に入力された場合、PRL は価格が追加または更新されたことを示し、[取得した価格設定] ステータスに移行して、そのステータスを維持します。価格とソーシング要求のない他のすべての PRL は、引き続き [認定が必要] ステータスのままになります。認定されると、「認定が必要」ステータスのSRおよびその他のPRLは「認定済み」ステータスに移行し、価格のあるPRLは「取得した価格設定」ステータスのままになります。

新しい PRL を手動で作成すると、認定フローが再トリガーされます。この PRL に価格設定が追加された場合、認定作業が行われている間、PRL は [取得した価格設定] ステータスのままになります。SR も、必要に応じて [認定が必要] ステータスのままになります。

ソーシングフローでソーシングイベント (NE) とネゴシエーション (NEG) を考慮する場合は、次のシナリオを検討してください。

- 認定が必要です。NE が [計画] ステータスで、NEG、SR、PRL がすべて [認定が必要] ステータスの場合:

  価格が PRL に入力された場合、PRL は価格が追加または更新されたことを示し、[取得した価格設定] ステータスに移行し、そのステータスを維持します。価格のない他のすべての PRL と SR は、引き続き [認定が必要] ステータスのままになります。認定されると、「認定が必要」ステータスのSRおよびその他のPRLは「認定済み」ステータスに移行し、価格のあるPRLは「取得した価格設定」ステータスのままになります。

- NEG は進行中で、NE は WIP で、NEG、SR、PRL はすべて [交渉進行中] ステータスです。

  NEG の進行中に価格が PRL に入力されると、PRL は価格が追加または更新されたことを示し、価格設定取得ステータスに移行して、そのステータスを維持します。価格と NEG と SR のない他のすべての PRL は [進行中の交渉] ステータスのままですが、NE は WIP のままです。

- NE で [交渉の開始] が選択された後、新しい SR またはサプライヤーが追加されます。NE は WIP で、NEG、SR、PRL はすべて [交渉中] ステータスです。

  これにより、影響を受ける PRL で評価される認定ケースがトリガーされ、NEG が [認定が必要] に移行します。認定が必要ない場合、NEG と新しく作成された PRL の両方が [交渉中] ステータスのままになります。

  認定が必要な場合、新しい SR または既存のサプライヤーが追加されても、NE は WIP のままになります。認定ケースが完了すると、個々の NEG は [認定済み] から [交渉中] に自動的に移行し、[NE の 交渉を開始] を再選択する必要はありません。新しく評価された PRL も [交渉中] に移行します。

  ただし、新しく作成された PRL のいずれかに価格が入力された場合、PRL は価格が追加または更新されたことを示し、[取得した価格設定] ステータスに移行し、そのステータスを維持します。

ソーシング要求で利用可能なデフォルトの状況が一覧表示されます。

- 承認待ち
- レビュー待ち
- 情報が必要
- 必要な認定
- 資格認定済み
- 交渉を保留中
- 交渉中

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 再送信を保留中
- サプライヤーの応答待ち
- タスクの完了待ち
- 決定が必要
- 完了してクローズ
- 決定なしでクローズ
- キャンセルしてクローズ
- 却下してクローズ

NEG と NE の詳細については、それぞれ「 交渉 」と「 ソーシングイベント 」を参照してください。

サプライヤー階層アセスメントタスクが SR 状況にどのように影響するかについては、「 ソーシングと調達オペレーションとサードパーティリスク管理との統合」を参照してください。

交渉

交渉は個々のサプライヤー交渉を表し、サプライヤーに従ってアイテムとアクティビティを追跡します。これらの活動には、購入者が要求した製品またはサービスの価格の取得、または条件の交渉が含まれます。

交渉レコードのタイプや結果は、レポートの目的で使用できます。

交渉の主要なフィールドのリストは次のとおりです。

交渉フィールド

フィールド	説明
番号	システムによって生成された交渉の一意の識別子
担当者	交渉の担当ユーザー。
状況	交渉の現在のステータス。 注: これは読み込み専用フィールドです。
期日	この交渉の完了予定日。
簡単な説明	交渉の概要。
サマリー	
ソーシングイベント	この交渉に関連付けられたソーシングイベント。
サプライヤー	交渉相手のサプライヤー。
[交渉タイプ]	サプライヤーとの交渉タイプ。 たとえば、契約の更新を開始したり、見積もりを依頼したりできます。
[交渉結果]	交渉の結果。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

交渉フィールド (続く)

フィールド	説明
	たとえば、購入時の契約条件や値引きなどについて交渉できます。
開始予定日時	交渉の開始予定日。
実開始日	交渉の実際の開始日。
作業終了日時	交渉の実際の終了日。
期間	交渉の期間。
交渉目的	交渉の目的または目標。
クローズメモ	交渉のクローズに関するメモ (存在する場合)。

交渉の関連リストは次のとおりです。

交渉関連リスト

関連リスト	説明
調達要求	交渉中の購入明細に関連付けられたすべての調達要求を表示および追跡します。 詳細については、「調達要求」を参照してください。
購入明細	交渉における当該サプライヤーについて、親購入内のすべての購入明細レコードを表示および追跡します。 詳細については、「購入明細」を参照してください。
購入タスク	交渉に関連するすべての購入タスクの情報を表示します。 詳細については、「購入タスクと調達ケース」を参照してください。
ケース	ソーシングイベントに関連するすべてのケースに関する情報を表示します。
ドラフト契約	交渉で参照されたサプライヤーのすべてのドラフト契約を表示および追跡します。 詳細については、「契約」を参照してください。
署名済み契約	交渉で参照されるサプライヤーのすべての署名済み契約を表示および追跡します。
その他の法務ドキュメント	交渉で参照されるサプライヤーのその他すべての法務ドキュメントを表示および追跡します。

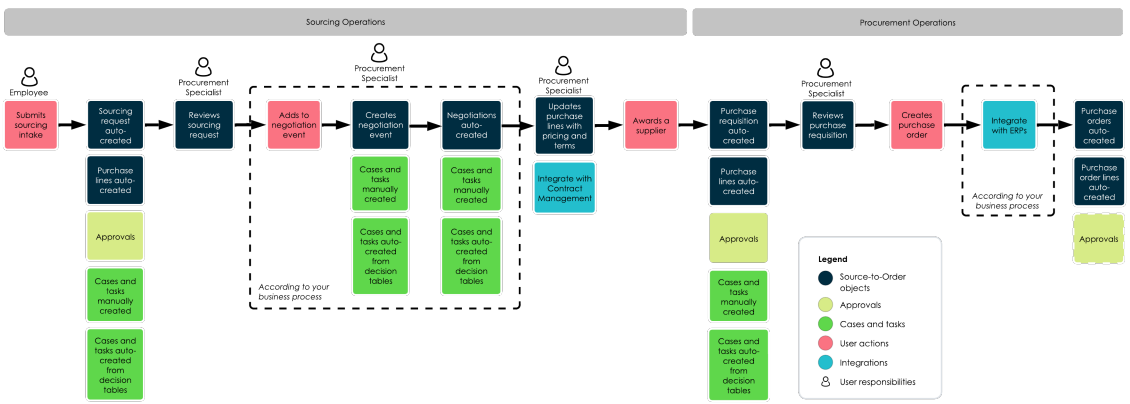
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

交渉関連リスト (続く)

関連リスト	説明
契約要求	この交渉に関連するすべての契約要求を表示します。 **注:** このフィールドは、契約管理プロ プラグイン (com.snc.sn_spend_clm) をインストールしたSource-to-Pay オペレーションがある場合にのみ表示されます。
購入 SLA	交渉に対する購入タスクに関連付けられているすべての購入 SLA を、基礎となる購買要求明細行に関連付けられたタスクとともに表示します。
ドラフトメール	ドラフトとして保存される関連するメール通信。
送信済みメール	送信された関連するメール通信。

ソーシングおよび交渉ワークフロー



交渉状況フロー

交渉のステータスに応じて、購入明細と調達要求のステータスが自動的に更新されます。交渉はサプライヤーごとにグループ化されます。

- 交渉のステータスが [サプライヤーの応答待ち] に更新されると、交渉に関連付けられた調達要求の、同じサプライヤーの該当するすべての購買要求書明細も、[サプライヤーの応答待ち] に更新されます。交渉に関連付けられた調達要求に属していない購買要求明細行は更新されません。
- 交渉に関連付けられた調達要求の、同じサプライヤーの該当するすべての購買要求書明細が [取得した価格設定] に更新されると、交渉のステータスは [完了してクローズ] になっている必要があります。ある購買要求書明細が [取得した価格設定] ステータスで、別の明細がまだ [サプライヤーの応答待ち] である場合、交渉のステータスは [サプライヤーの応答待ち] のままとなります。
- 交渉のステータスが [交渉が進行中] に更新されると、交渉に関連付けられた調達要求の、同じサプライヤーの該当するすべての購買要求書明細も、[交渉が進行中] に更新されます。交渉に関連付けられた調達要求に属していない購買要求明細行は更新されません。
- 交渉の状態が 完了してクローズ または キャンセルしてクローズ に更新されると、購買要求明細行の状態の更新は影響を受けません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

交渉で利用可能なデフォルトの状況が一覧表示されます。

- 計画済み
- 必要な認定
- 資格認定済み
- 交渉中
- サプライヤーの応答待ち
- 取得した価格設定
- タスクの完了待ち
- 決定が必要
- クローズ済み決定
- 決定なしでクローズ
- 却下してクローズ
- キャンセルしてクローズ

ソーシングイベント

ソーシングイベントは、各サプライヤーとの交渉に必要なソーシングアクティビティのタイプを表し、各サプライヤーとの個々の交渉を追跡します。これらは、調達マネージャーが複数サプライヤーおよび複数製品の交渉を管理するのに役立ちます。

ソーシングマネージャーは、そのアイテムを提供するさまざまなサプライヤーからの類似アイテム要求の交渉を個別に管理する代わりに、交渉の意図または目標のソーシングイベントを作成して、複数サプライヤーおよび複数製品の交渉を管理できます。複数の交渉とソーシング要求を、子エンティティとして単一のソーシングイベントにマッピングできます。

このソーシングイベントを通じて、ソーシングマネージャーは各サプライヤーに対して作成された交渉の進捗状況を表示し、効果的に管理できます。また、必要に応じて、イベントについて話し合い、フォロー、更新、またはキャンセルすることもできます。さらに、単一または複数のサプライヤーを認定したり、 それぞれ [認定]、[複数のサプライヤーを認定]、または [入札を却下] を選択して入札を却下したりすることもできます。[複数のサプライヤーを認定] を選択すると、サプライヤーはSource-to-Pay ワークスペースにリダイレクトされ、そこでプロセスを完了できます。これに関する詳細については、「ソーシングイベントから複数のサプライヤーを認定」を参照してください。

ソーシングイベントは、[Source-to-Pay ワークスペース リスト] ページから表示するのが最適です。

ソーシングイベントのキーフィールドのリストは次のとおりです。

ソーシングイベントフィールド

フィールド	説明
番号	ソーシングイベントのシステム生成の一意の識別子。
アサイン先	ソーシングイベントを担当するユーザー。
状況	ソーシングイベントの現在のステータス。 **注:** これは読み込み専用フィールドです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングイベントフィールド (続く)

フィールド	説明
サプライヤー応答のクローズ	サプライヤーが調達アクティビティへの回答を送信する必要がある日付。
簡単な説明	ソーシングイベントの概要。
説明	ソーシングイベントの詳細。
サマリー	
交渉タイプ	ソーシングイベントのタイプまたはサプライヤーとのエンゲージメントに使用される方法。 たとえば、契約の更新を開始したり、見積もりを依頼したりできます。
交渉結果	ソーシングイベントの予想される結果または最終結果。 たとえば、契約条件や購入時の標準的な値引きなどについて交渉できます。
開始予定日時	ソーシングイベントの開始予定日。
実開始日	ソーシングイベントの実際の開始日。
作業終了日時	ソーシングイベントの実際の終了日。
期間	ソーシングイベントの期間。
交渉目的	ソーシングイベントの目的または目標。
クローズメモ	ソーシングイベントのクローズに関するメモ (存在する場合)。

ソーシングイベントの関連リストは次のとおりです。

調達イベント関連リスト

関連リスト	説明
調達要求	このソーシングイベントにマッピングされているすべてのソーシング要求を表示します。 詳細については、「調達要求」を参照してください。
交渉	このソーシングイベントにマッピングされている各サプライヤーとのすべての交渉を表示します。 詳細については、「交渉」を参照してください。
購入明細	ソーシングイベントで参照されるサプライヤーの親購入内のすべての購入明細レコードを表示および追跡します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

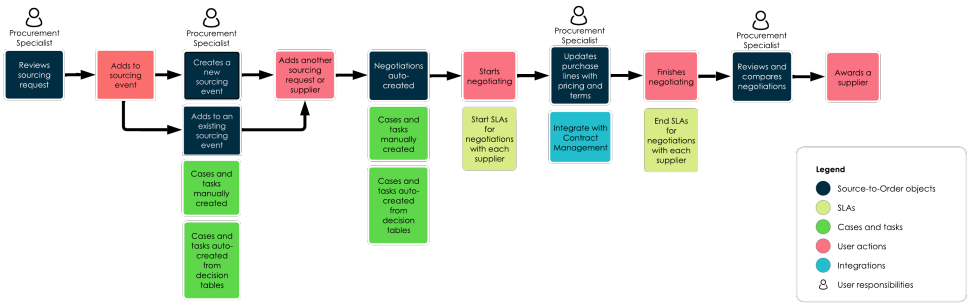
調達イベント関連リスト (続く)

関連リスト	説明
	詳細については、「購入明細」を参照してください。
購入タスク	調達イベントに関連するすべての購入タスクに関する情報を表示します。 詳細については、「購入タスクと調達ケース」を参照してください。
ケース	ソーシングイベントに関連するすべてのケースに関する情報を表示します。
ドラフト契約	ソーシングイベントで参照されるサプライヤーのすべてのドラフト契約を表示および追跡します。 詳細については、「契約」を参照してください。
署名済み契約	ソーシングイベントで参照されるサプライヤーのすべての署名済み契約を表示および追跡します。
その他の法務ドキュメント	ソーシングイベントで参照されるサプライヤーのその他すべての法務ドキュメントを表示および追跡します。
契約要求	このソーシングイベントに関連するすべての契約要求を表示します。 **注:** このフィールドは、契約管理プロ プラグイン (com.snc.sn_spend_clm) をインストールしたSource-to-Pay オペレーションがある場合にのみ表示されます。
購入 SLA	基礎となる購買要求明細行に関連付けられたタスクとともに、ソーシングイベントに対する購入タスクに関連付けられたすべての購買 SLA を表示します。
購買要求	調達イベントに関連するすべての購買要求に関する情報を表示します。 詳細については、「購買要求」を参照してください。
ドラフトメール	ドラフトとして保存される関連するメール通信。
送信済みメール	送信された関連するメール通信。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングイベントワークフロー



ソーシングイベントで利用可能なデフォルトの状況が一覧表示されます。

- ドラフト
- 計画済み
- 対応中
- 取得した価格設定
- タスクの完了待ち
- 決定が必要
- 完了してクローズ
- 決定なしでクローズ
- キャンセルしてクローズ

購買要求

購買要求書とは、購入した物品またはサービスを取得するために、組織内で送信される要求を表します。注文が必要なアイテムで構成され、発注書を作成するために承認が必要になる場合があります。

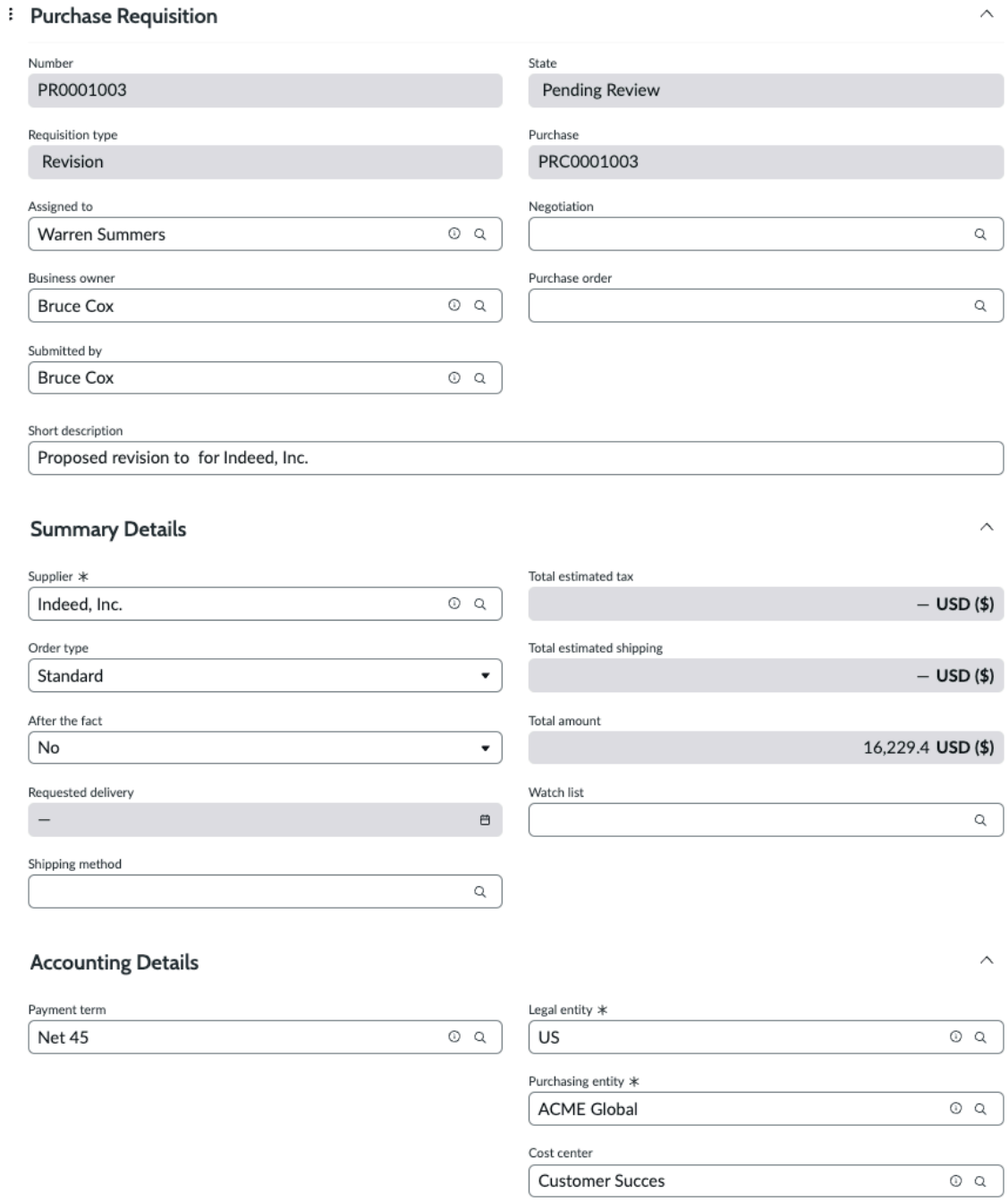
購買要求書は、次のいずれかのシナリオで作成されます。

- 購入者がショッピングハブの商品詳細ページから の購入要求 を選択したとき。
- 調達要求で見積もりを提出した後にサプライヤーが選択された場合

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求書を通じて、購買部門は、要求されたアイテムの詳細、数量、サプライヤー、コスト、および購入理由を把握します。



自動翻訳

購買要求書フィールド

フィールド	説明
番号	システムによって生成された購買要求書の一意の識別子
要求書タイプ	当該要求書が新規であるか修正であるかを示します。 購入者はショッピングハブからの注文のために製品の数量または配送場所を変更するか、購

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求書フィールド (続く)

フィールド	説明
	入者は ソーシングと調達オートメーション モジュールから変更を送信できます。 修正の処理方法の詳細については、「購入リビジョン」を参照してください。
アサイン先	購入を担当するユーザー。購入アサインルールで決定されます。
主連絡先	購入を行う調達チーム内で、質問がある場合に問い合わせできる担当者。このフィールドは、購買要求書の [アサイン先] フィールドと同じユーザーで入力または更新されます。
事業主	購買要求を送信したユーザー。
更新者	買い物をして送信したユーザー。
状況	購買要求書のステータス 注: これは読み込み専用フィールドです。
購買	購入の一意の ID。
交渉	この購買要求に関連付けられた交渉。
発注書	この購買要求に関連付けられた発注書。
簡単な説明	購買要求の簡単な説明。
サマリーの詳細	
サプライヤー	商品を提供するサプライヤーを示します。
注文タイプ	結果としての注文が標準注文か一括注文かを示します。 商品またはサービスのチェックアウト時に、購入者が日付範囲または期間に基づいて配送期間を選択した場合、注文タイプは [一括] とみなされます。 それ以外の場合、注文タイプは [標準]とみなされます。
事後	購買要求書が事後かどうかを示します。 購入明細が作成され、購買要求書にグループ化された後、作成日が配送予定日または開始日から x 日以内または x 日以降の場合、購買要求書全体が事後とみなされます。複数の購入明細がある購買要求書では、少なくとも 1 つの明細が事後のものである場合、購買要求書全体が事後のものとみなされます。
要求された配送	要求された配送日。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求書フィールド (続く)

フィールド	説明
	注: 過去、現在、未来の日付または日付範囲を指定できます。日付を過去の日付にするには、[事後] フィールドを [はい] に設定する必要があります。
出荷方法	配送業者、該当するサプライヤー、およびそれらのサプライヤーの有効な配送先国の詳細。 配送方法と手数料の詳細については、 手数料を参照してください。
推定税額合計	購買要求書内の購入明細に関連するすべての税の推定合計
推定送料合計	購買要求内の購入明細に関連するすべての送料の推定合計。
割引率	最低支出要件が満たされた場合に適用される割引。 このフィールドは、一括注文タイプでは表示されません。
支出最低額	割引を受けるために支出する必要がある最低金額。 このフィールドは、一括注文タイプでは表示されません。
合計額	すべての購入明細の合計として計算された購買要求の合計コスト。
会計の詳細	
支払条件	サプライヤーと合意した支払条件。 この値は、当該サプライヤーレコードのデフォルト値です。
法人	この値は、関連付けられている事業主のデフォルト値です。
購入エンティティ	この値は、関連付けられている事業主のデフォルト値です。
コストセンター	この値は、関連付けられている事業主のデフォルト値です。 注: この値は、購買要求に入力するために事業主レコードに入力する必要があります。

購買要求書の関連リストは次のとおりです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

購買要求書の関連リスト

関連リスト	説明
購入明細	当該サプライヤーについて、購買要求書の個々の明細の情報を提供します。手数料がある場合、購入明細としてこの購買要求書に追加されます。詳細については、「購入明細」を参照してください。 配送方法と手数料の詳細については、 手数料を参照してください。
購入タスク	発注書の作成前に完了する必要があるすべての購入タスクに関する情報を提供します。 詳細については、購入タスクと調達ケースを参照してください。
購入 SLA	タスクと承認に関する SLA 情報を提供します。基礎となる SLA 定義は、管理モジュールである購入 SLA 定義によって定義されます。
ケース	この購買要求に関連付けられているすべてのケースを表示します。
関連契約	当該サプライヤーについて、すべてのアクティブな契約およびドラフト契約の情報を提供します。
購入権限	この関連リストは、注文タイプが [一括] である購買要求書に対して条件付きで表示されます。 購入権限により、ユーザーは事前承認されたユーザー、グループ、部門、またはコストセンターのリストを定義できます。これらのユーザーが一括発注書に対して行った購入には、承認プロセスは必要ありません。 デフォルトでは、一括発注書に対して標準リリースを作成できるユーザーとして、注文タイプ [一括] である購買要求書の発行元の事業主が追加されます。
関連する購買要求書	この関連リストは、変更された要求書に対して条件付きで表示されます。元の購買要求書と変更された購買要求書の関係が表示されます。
承認プラン	この購買要求に対して作成されたすべての承認計画を表示します。
承認	購買要求書を承認する必要がある承認者のリストを表示します。
契約要求	この購買要求に関連するすべての契約要求を表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求書の関連リスト (続く)

関連リスト	説明
	注: このフィールドは、契約管理プロ プラグイン (com.snc.sn_spend_clm) をインストールしたSource-to-Pay オペレーションがある場合にのみ表示されます。
ドラフトメール	ドラフトとして保存される関連するメール通信。
送信済みメール	送信された関連するメール通信。

購買要求書に関連する主要な購入プロパティは次のとおりです。

- sn_shop.atf.threshold.days
- sn_shop.spend.requisition.autoorder
- sn_shop.spend.requisition.autoorder.threshold
- sn_shop.approval.reassessment.resend

すべての購入プロパティのリストについては、「購入プロパティ」を参照してください。調達アドミニストレーターのロールを持っている場合は、次の場所に移動して [購入プロパティ] モジュールにアクセスできます。 ソーシングと調達オートメーション > アドミニストレーション.

購買要求に使用できるデフォルトのステータスが一覧表示されます。

- レビュー待ち
- 承認待ち
- タスクの完了待ち
- 最終レビュー
- 保留中の送信
- 完了してクローズ
- キャンセルしてクローズ
- 却下してクローズ
- キャンセルを保留中
- リビジョンを保留中
- サプライヤー確認待ち

手数料

管理者は、購買要求の条件を設定できます。条件が満たされると、その購買要求に手数料が追加されます。[購買要求] テーブルの任意のフィールドを条件の一部として使用して、購入に手数料を適用するかどうかを決定できます。

設定可能な条件により複数の手数料が発生した場合は、最低ランクの手数料が適用されます。調達管理者は、[価格設定] テーブルを利用して手数料の価格設定を適用できます。[価格設定] テーブルでは、手数料は固定価格またはパーセンテージベースの価格として設定できます。パーセンテージベースの価格設定が適用されていない場合、手数料の明細金額は購買要求のすべての明細の合計金額に対するパーセンテージです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求書に関連付けられた手数料ルールがある場合は、商品タイプに応じた手数料で新しい購入明細が作成されます。[自分の購入] タブから、この表示専用の手数料購入明細の詳細を表示することもできます。

出荷方法

管理者は、出荷方法を作成し、さまざまなサプライヤーや配送場所に関連付けることができます。管理者が特定のサプライヤーと特定の配送場所に対して定義した出荷方法は、チェックアウト時に購入者に表示されます。複数の出荷方法がある場合、ユーザーは当該購入に対していずれか 1 つを選択できます。出荷方法は、商品タイプが物品の場合にのみ適用されます。出荷方法レコードには、キャリア、該当するサプライヤー、およびそれらのサプライヤーの有効な配送先国の詳細が保存されます。サプライヤーの配送先国が定義されていない場合、配送業者はすべての国に配送します。

購入者は、クイックチェックアウトとフルチェックアウトの両方で、該当する場合は、出荷方法を選択する必要があります。フルチェックアウトでは、出荷方法は [配送日] ページの必須フィールドです。チェックアウト時に、両方の条件が満たされている場合、出荷方法を選択できます。

- 指定された出荷方法のサプライヤーが、その出荷方法の [サプライヤー] フィールドにリストされている場合
- 指定された出荷方法の配送先国が [サプライヤーの配送先] フィールドにリストされている場合

出荷方法は、買い物かごの明細と購入明細のそれぞれに保存されます。また、フルチェックアウト時に生成された各購買要求書にも保存され、発注書と発注明細で参照されます。

出荷方法は、サプライヤー、事業主、および一括要求と並んで、購買要求書をグループ化する基準の 1 つです。同じ出荷方法のすべての購入明細はグループ化されます。

購入明細

購入明細は、当該サプライヤーに対する購買要求書または調達要求の下に、個々の明細の情報を提供します。

調達スペシャリストまたは調達アドミニストレーターは、[レビュー待ち] ステータスの購買明細を手動で作成できます。購入明細の次のフィールドに入力します。

- 指定された事業主に基づく、法人およびコストセンター
- 元帳アサインルールに基づく、総勘定元帳アカウントフィールド
- サプライヤー商品の基本契約価格に基づく、開始単価と交渉済み単価
- サプライヤー商品の基本商品モデルに基づく、単位

既存の買い物コントロールと「サプライヤーの配送先」基準に基づいて対象外のサプライヤー商品が選択された場合、購入者が購入明細を保存しようとするとエラーが表示されます。

購入明細は、取り込みプロセスから作成することもできます。調達または購入する必要があるアイテムの従業員リクエストの詳細をキャプチャします。

選択されたサプライヤー商品の調達が必要な場合は、購入明細の保存時に調達要求が作成されます。調達要求のステータスを [キャンセルしてクローズ] または [決定なしでクローズ] に更新すると、関連付けられている購入明細のステータスが更新されます。このシナリオでは、クレジット購入は有効になっていません。グループ化ロジックは、明細を既存の購買要求書に自動的に結合できるかどうかを判断します。

購入明細の主要なフィールドは次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細フィールド

フィールド	説明
番号	システムによって生成された購入明細の一意の識別子
サプライヤー	購入者の発注先サプライヤー カタログ以外の取り込みで、購入者がサプライヤーレコードが存在しないサプライヤー名を入力すると、次の詳細の一部を含む新しいサプライヤーレコードが手動で作成されます。 • 購入者が指定した名前に基づく正式名。 • サプライヤーのオンボーディングステータス。オンボーディングプレイブックは、 サプライヤーライフサイクルオペレーションの一環として新しいサプライヤーに対してトリガーされ、新しいサプライヤー連絡先の登録プロセスをガイドします。 • サプライヤーの関係ステータス • サプライヤーの優先ステータス 購入者からサプライヤーに提供された連絡先の詳細は、[ベンダー連絡先] 関連リストにもレコードとして表示されます。このレコードは、サプライヤーライフサイクルオペレーション のベンダー連絡先作成 API を使用して作成されます。詳細については、「新規サプライヤーケースの作成フォーム」を参照してください。
製品カテゴリ	この購入明細を通じて調達される製品カテゴリ。
サプライヤー製品	購入明細が作成されるサプライヤー商品。 製品タイプが手数料の場合、このフィールドは表示されません。
製品名	サプライヤー商品の名前。 カタログ以外の購入の場合、情報は [商品について記述します **(Describe the product)]** または [サービスについて記述します] フィールドから取得されます。 製品タイプが手数料の場合、このフィールドは表示されません。
製品の例	購入者が提供する参照 URL。 カタログ以外の購入の場合、この情報は ShoppingHub の [探しているものの例はありますか？] フィールドから取得されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細フィールド (続く)

フィールド	説明
	製品タイプが手数料の場合、このフィールドは表示されません。
サプライヤーに連絡済み？	購入者が既にサプライヤーに連絡しているかどうかを示します。 カタログ以外の購入の場合、購入者が [すでに連絡済みです] を選択すると、このフィールドは true に設定されます。 製品タイプが手数料の場合、このフィールドは表示されません。
サプライヤー連絡先	このサプライヤーのサプライヤー連絡先の名前。
サプライヤー連絡先メール	このサプライヤー連絡先の登録済みメール ID。
カタログ以外の購入？	カタログ以外の取り込みワークフローが開始されているかどうかを示します。 購入者が、ShoppingHub の [必要なものが表示されませんか？] オプションを使用する場合、この値は true になります。 製品タイプが手数料の場合、このフィールドは表示されません。
状況	購入明細の現在のステータス。 **注:** これは読み込み専用フィールドです。
購買	この購入明細に関連付けられた親購入。
調達要求	この購入明細に関連付けられた調達要求。
ソーシングイベント	この購入明細に関連付けられたソーシングイベント。
交渉	この購入明細に関連付けられた交渉。
購買要求	この購入明細に関連付けられた購買要求。
簡単な説明	ShoppingHub で購入者に表示される簡単な説明。 製品タイプが手数料の場合、このフィールドは表示されません。
購入理由	購入者がチェックアウト前に提示する、購入の理由。 カタログ以外の購入の場合、この情報は ShoppingHub の [なぜこれが必要なのですか？] フィールドから取得されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細フィールド (続く)

フィールド	説明
	製品タイプが手数料の場合、このフィールドは表示されません。
手数料	購買要求の特定の設定可能な条件が満たされた結果としてルールがトリガーされたときに、特定のサプライヤーに追加される料金。手数料の詳細については、「手数料」を参照してください。 商品タイプが手数料の場合のみ、このフィールドは表示されます。
特定の要件	購入者が指定する要件。 カタログ以外の購入の場合、この情報は ShoppingHub の [他に特定の要件はありますか？] フィールドに表示されます。
購入の詳細	
支出のカテゴリ化	サプライヤーとの交渉に対応可能かどうかを示します。
交渉担当者	交渉の担当者を示します。
製品タイプ	注文した商品タイプが物品、サービス、または手数料のいずれであるかを示します。
物品受領書が必要 (Goods receipt required)	請求書に加えて受領書が必要かどうかを示します。 このフィールドは、商品タイプが [物品 **(Good)]** である場合にのみ表示されます。
1 回限りの価格設定 (One-time pricing)	サービスに対して作成された価格設定を以降の購買要求で再利用できるかどうかを示します。サービスの調達要求または交渉のコンテキストで作成された場合、デフォルト値は [はい **(Yes)]** です。 このフィールドは、商品タイプが [サービス] である場合にのみ表示されます。
配送予定日	購入者が要求する配送予定日 **注:** この日付は、過去、現在、または未来の日付にすることができます。日付を過去の日付にするには、関連する購買要求テーブルの 事後 フィールドを はい に設定する必要があります。
応答確認タイプ	確認の受領が必要かどうか、および受領のタイプを示します。使用可能なオプションは、[マイ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細フィールド (続く)

フィールド	説明
	ルストーン]、[サービス確認]、および [双方向一致] です。 商品タイプが手数料の場合、このフィールドは [請求書] として表示されます。 **注:** 既存のお客様が Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (sn_shop) プラグインを続行し、Shopping Hub (sn_spend_uib) プラグインをスキップしている場合、サービス確認は請求書確認に置き換えられます。
マイルストーン支払いタイプ	マイルストーン支払いのタイプを示します。利用可能なオプションは、[金額] と [パーセンテージ] です。 このフィールドは、確認応答タイプが [マイルストーン] に設定されている場合にのみ表示されます。
開始日	購入者が指定するサービスの開始予定日 **注:** この日付は、過去、現在、または未来の日付にすることができます。日付を過去の日付にするには、関連する購買要求テーブルの 事後 フィールドを はい に設定する必要があります。
終了日	購入者に対するサービス提供の終了予定日。 [終了日] は、[開始日] + ([期間] * [期間値]) で計算されます。 **注:** この日付は、過去、現在、または未来の日付にすることができます。日付を過去の日付にするには、関連する購買要求テーブルの 事後 フィールドを はい に設定する必要があります。
期間	期間。 購入者が期間を選択すると、その注文は一括タイプの注文とみなされます。
期間値	期間のタイプ。オプション は、[日]、[週]、[月]、および [年]です。
最大予算	購入者が当該購入に用意する最大予算

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細フィールド (続く)

フィールド	説明
購入数量	購入者が購入を希望する商品の数量
見積もり税	価格と配送場所に応じた商品の推定税額
推定送料 (Estimated shipping)	配送場所に応じた商品の推定送料
合計明細金額	推定税額および推定送料を含む、購入された物品およびサービスの合計額
正味金額	発注書にコスト割り当てとして含まれる金額。これには推定値は含まれません。
個別単価の合計	作成される固定資産の数は、この値によって異なります。
個別の単価	個別の単価。
サプライヤー入札の詳細	
サプライヤーのリードタイム (日数)	サプライヤーが商品の配送またはサービスの提供に要する日数。これに基づいて、商品の納期とサービスの開始日と終了日は異なります。
単位	サプライヤーによって提供される商品の単位
サプライヤーの数量	サプライヤーが提供できる数量。
開始単価	交渉前の商品の単価
交渉済み単価 (Negotiated unit cost)	交渉後の商品の単価
入札の合計額	サプライヤーの数量に交渉済み単価を掛けたもの。これは、その購入明細に対する特定のサプライヤーからの合計入札額を反映しています。
交渉済み節約額	交渉による合計節減額これは、(開始単位コスト - 交渉済み単位コスト) x サプライヤーの数量として計算されます
サプライヤーメモ	サプライヤーに関する追加のメモ (ある場合)。
配送の詳細	
[配送の詳細] セクションのフィールドは、購入者が提供する配送場所の情報にマッピングされます。ここでは、出荷方法が読み取り専用フィールドとして表示されます。ただし、商品タイプが手数料の場合、このセクションは表示されません。	
会計の詳細	
製品カテゴリ	サプライヤー商品が属するカテゴリ
投資アカウント	購入完了後にこの製品の資本経費を転記する元帳アカウント。
経費アカウント	購入完了後にこの製品の運用経費を転記する元帳アカウント。
支払いスケジュール	サプライヤーへの支払いスケジュールを示します。
前払いが必要	当該購入に対して、サプライヤーに前払い入金できるかどうかを示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細フィールド (続く)

フィールド	説明
法人	当該購入のコストを負担する内部の法人格
コストセンター	当該取引のコストを負担するコストセンター

投資勘定、費用勘定、および前払いの詳細は、元帳アサインルールから入力されます。

購入明細の関連リストは次のとおりです。

購入明細関連リスト

関連リスト	説明
ケース	この購入明細に関連付けられているすべてのケースを表示します。
購入タスク	要求者から詳細情報を取得する、見積もりを受け取った後にサプライヤーを認定するなどのタスクの情報を提供します。 詳細については、「購入タスクと調達ケース」を参照してください。
購入 SLA	タスクと承認に関する SLA 情報を提供します。基礎となる SLA 定義は、管理モジュールである購入 SLA 定義によって定義されます。
価格設定	サプライヤー商品、契約、および商品価格との関係を保存します。 詳細については、「価格設定」を参照してください。
マイルストーン	当該購入のすべてのマイルストーンの情報を提供します。 この関連リストは、確認応答タイプが [マイルストーン] に設定されている場合にのみ表示されます。 詳細については、「マイルストーン」を参照してください。
コスト割り当て	当該購入明細のコスト割り当てタイプとコストセンターに関する情報を提供します。 詳細については、「コスト割り当て」を参照してください。
前払い	当該購入の金額や支払日など、前払い情報を提供します。 この関連リストは、[前払いが必要] フィールドがオンに なっている場合にのみ表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細関連リスト (続く)

関連リスト	説明
	詳細については、「前払い」を参照してください。
契約要求	この購入明細に関連するすべての契約要求を表示します。 **注:** このフィールドは、契約管理プロ プラグイン (com.snc.sn_spend_clm) をインストールしたSource-to-Pay オペレーションがある場合にのみ表示されます。

関連情報

購入リビジョンフロー

マイルストーン

マイルストーンは、サービスに対して特定の成果物が達成されたことを認めるものです。確認応答タイプが [マイルストーン] に設定されている場合、サービス製品タイプの購買品目と発注明細に対してマイルストーンを作成できます。

マイルストーンの主要なフィールドは次のとおりです。

マイルストーンフィールド

フィールド	説明
成果物の名前	マイルストーンの名前
番号	システムによって生成されたマイルストーンの一意の識別子
アサイン先	このマイルストーンの完了確認を主に担当するユーザー。
主要連絡先	受領書、マイルストーン、請求書、または確認応答に関連するその他のアクティビティに関する問い合わせ先となる、調達チーム内の担当者。このフィールドは、次のように、親タスクレコードの [アサイン先] フィールドと同じユーザーで入力または更新されます：マイルストーンタスクまたは確認応答タスクの場合、当該発注書から。
購入明細	マイルストーンに関連付けられた購入明細
発注明細	マイルストーンに関連付けられた発注明細
州	マイルストーンのステータス
期日	当該マイルストーンがアサインされたユーザーからの完了予定日
サマリーの詳細	
完了日	マイルストーンの予定完了日。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

マイルストーンフィールド (続く)

フィールド	説明
支払いタイプ	当該マイルストーンに関連付けられた支払いのタイプ。たとえば、[パーセンテージ] や [金額] などです。
支払金額	当該マイルストーンに関連付けられた金額。 このフィールドは、支払いタイプが [金額] に設定されている場合に表示されます。 すべてのマイルストーンの金額の合計は、購買要求の合計金額を超えることはできません。
支払いの割合	当該マイルストーンに関連付けられた支払金額の割合。 このフィールドは、支払いタイプが [パーセンテージ] に設定されている場合に表示されます。 すべてのマイルストーンのパーセンテージの合計が 100% を超えることはできません。
キャンセル理由	マイルストーンがキャンセルされた理由。 このフィールドは、受領者がマイルストーンをキャンセルする場合に必要です。
保留の理由	マイルストーン配送日の延期理由

マイルストーンは購入明細の受領者にアサインされます。受領者は、[完了を確認]、[キャンセル]、または [完了を延期] オプションを使用して、マイルストーンを確認、キャンセル、または保留できます。

- マイルストーンを確認すると、ステータスが [完了してクローズ] に更新されます。
- マイルストーンをキャンセルするには、キャンセル理由が必要です。
- マイルストーンの完了を延期するには完了日が必要であり、ステータスは [完了日を保留] に更新されます。

マイルストーンタスクのステータスが [完了してクローズ] の場合、受領書が作成され、それに応じて [受領金額] フィールドまたは [受領率] フィールドが受領書に入力されます。受領書は、物品受領書のワークフローと同様に、発注明細と発注書の状況の更新をトリガーします。

[PSM] マイルストーンタスクの監視 (Monitor Milestone Tasks) スケジュール設定済みジョブは、アクティブな各マイルストーンの完了日を毎日監視します。指定された完了日に、このジョブはマイルストーンのステータスを [完了日を保留] から [確認が必要] に更新します。

マイルストーンのステータスが [確認が必要] になると、マイルストーンを確認または保留する UI アクションが表示されます。

コスト割り当て

コスト割り当ては、特定の購入明細に対する支払いをどのように割り当てるかを指定します。コストは、コストセンター、従業員クレジット、または給与支払に割り当てできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:
送料と税のコストは、コスト割り当ての計算から除外されます。

コスト割り当ての主要なフィールドは次のとおりです。

コスト割り当てフィールド

フィールド	説明
購入明細	この割り当てに関連付けられた購入明細。
割り当てタイプ	コストをどのように割り当てるかを指定します。たとえば、[コストセンター]、[従業員クレジット]、[給与] などです。
コスト所有者	この割り当てられたトランザクション金額のコストが発生するユーザー。
コストセンター	この割り当てられたトランザクション金額のコストが発生するコストセンター。
従業員クレジット	このコスト割り当てが行われる従業員クレジットへの参照。 このフィールドは、割り当てタイプが [従業員クレジット] に設定されている場合にのみ表示されます。
条件同意日	コスト所有者が給与を源泉徴収する組織の契約条件に同意した日時。 このフィールドは、割り当てタイプが [給与] に設定されている場合にのみ表示されます。
選択された支払い件数	コスト所有者が補助金付きの購入に対して返済することを選択した支払いの数。 このフィールドは、割り当てタイプが [給与] に設定されている場合にのみ表示されます。
割り当て基準 (Allocate by)	コスト割り当てを金額で行うかパーセンテージで行うかを決定します。
割り当て額	割り当てられたコストの金額
割り当てのパーセンテージ	割り当てられたコストの割合。 このフィールドは、割り当てタイプが [パーセンテージ] に設定されている場合にのみ表示されます。

購入明細が作成された場合:

- ショッピングハブカタログから、従業員がチェックアウト時に選択した支払方法からコスト割り当てが作成されます。従業員は、割り当て先のコストセンターを定義し、必要に応じて複数のコストセンター間で割り当てを分割できます。従業員クレジットと給与支払でも、コスト割り当てが作成されます。
- 従業員が [見積もりの送信が必要] フローからカタログ外要求を送信し、デフォルトのコストセンターではないコストセンターを選択すると、選択したコストセンターが購買要求明細行に関連付

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

けられた [コスト割り当て] テーブルに入力されます。従業員は割り当て先のコストセンターを定義できますが、割り当てはそのコストセンターに対して 100% であり、分割することはできません。

前払い

前払いは、サービスの受領または請求書の支払期日前に支払われた金額です。前払いの請求書が発行される場合、前払い口座に対しての請求となります。定義された前払い期間中、この金額は設備勘定または費用勘定に対して適宜償却されます。

購入明細の [前払いが必要] フィールドは、購入に対して、サプライヤーに前払い入金できるかどうかを示します。このフィールドを選択すると、購入明細に [前払い] 関連リストも表示されます。前払い情報は、発注書が作成されるたびに発注明細に引き継がれます。

前払いの主要なフィールドは次のとおりです。

前払いフィールド

フィールド	説明
番号	システムによって生成された前払いの一意の識別子
契約	当該前払いが関連付けられた契約
購入明細	当該前払いに関連付けられた購入明細。このフィールドは、購入明細の前払い関連リストから作成されると自動入力されます。
購買要求	当該前払いに関連付けられた購買要求書。このフィールドは購入明細から照会されます。
発注明細	指定された金額までの前払いが許可されている発注書。 このフィールドは、購入明細から発注明細が作成されると自動入力されます。
発注書	当該前払いに関連付けられた発注書。このフィールドは発注明細から照会されます。
認可者	当該前払いを承認するユーザー。このフィールドは、前払いを作成したユーザーに基づいて入力されます。
承認日	前払いが承認された日付
会計の詳細	
総計	合計購入明細金額
通貨コード	合計明細金額の通貨コード
前払い日	指定された金額が前払いされる日付
前払いのタイプ (Pre-pay by)	前払いのタイプ。たとえば、[金額] や [パーセンテージ] などです。
前払い率	合計明細金額のうち、前払いに相当する割合。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

前払いフィールド (続く)

フィールド	説明
	このフィールドは、前払いのタイプが [パーセンテージ] に設定されている場合にのみ表示されます。
前払い金額	合計明細金額のうち、前払いに相当する金額
前払い期間開始	前払いが開始される、前払い期間の開始日
前払い期間終了	前払い期間の終了日。この期間を過ぎると前払いは行われません。

1 つの明細に関連して複数の前払いが可能です。たとえば、X 日に合計明細金額の 50 % を前払いし、Y 日に残りの 50 % を支払うことができます。前払い金額の合計が明細金額を超えてはなりません。

購買要求書の結合

特定の基準が満たされている場合、購買要求書を結合できます。これにより、複数の発注書が不必要に作成されることがなくなり、承認ルールの制限を強化することもできます。

購買要求書のグループ化について、次のさまざまなシナリオを考えてみましょう。

購買要求書を結合する場合のシナリオ

調達購入者は、同じサプライヤーの新商品を既存の要求書にグループ化することで、サプライヤーに複数の注文が送信されないようにすることができます。次のシナリオを考えてみましょう。

シナリオ 1： [承認待ち] ステータスのサプライヤー A の購買要求書 (PR1) があります。発注書 (PO) は作成されていません。

- 調達は不要：

  購入者が ShoppingHub で同じサプライヤー A のサプライヤー商品を追加し、それが PR1 と同じ送信者、サプライヤー、コストセンター、および事業主である場合、その明細は自動的に PR1 とグループ化され、[承認待ち] ステータスになります。PR1 は [承認待ち] ステータスのままです。承認は、リビジョンと同様に再評価されます。明細が PR1 より 24 時間以上後に作成された場合、その明細は自動的にグループ化されることなく、新しい購買要求書の下に作成されます。

- 調達が必要：

  購入者が ShoppingHub で同じサプライヤー A の有効な契約価格のないサプライヤー商品を追加すると、調達要求が作成されます。調達要求では、明細が同じサプライヤー A に発注され、同じ送信者、サプライヤー、コストセンター、および事業主の既存の購買要求書があり、PR1 より 24 時間以内に新たに調達された明細が作成された場合、サプライヤーが受注した時点で購入明細は PR1 を照会し、購買要求書が作成されます。この明細は、ステータス [承認待ち] で PR1 に追加されます。PR1 は [承認待ち] ステータスのままです。承認は、リビジョンと同様に再評価されます。

シナリオ 2：[タスクの完了待ち] ステータスのサプライヤー A の PR1 があります。PO はまだ存在しません。

- 調達スペシャリストは、購買要求書を手動で結合する必要があります。
- 調達は不要：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 当該購買要求書を別の既存要求書 <purchase requisition number> と結合できることを示す注釈が PR2 のヘッダーに表示されます。この場合、<purchase requisition number> は、PR2 と同じ送信者、サプライヤー、コストセンター、および事業主を持つ PR1 へのリンクです。この注釈は、PR1 に対して注文が作成されるとクリアされます。
- ユーザーは、PR2 ヘッダーで 結合 を選択して、明細行を PR2 から PR1 に移動できます。PR2 が属している購買要求に他に要求書や調達要求が属していない場合、その購買要求と PR2 は削除されます。結合された明細は [承認待ち] ステータスで、購買要求書も [承認待ち] に戻されます。ただし、元の明細は元のステータスのままです。承認は、リビジョンと同様に再評価されます。
- 購買要求 2 の下に他の要求書または調達要求があった場合、その購買要求は削除されません。購買要求 2 のみが削除されます。
- UI アクション [結合] は、PR1 より 24 時間以内に PR2 および対応する明細が作成された場合にのみ使用できます。

- 調達が必要：調達要求を発注すると、当該明細を別の既存要求書 <Purchase requisition number> と結合できることを示す同様の注釈が、調達要求のヘッダーに表示されます。ユーザーは 、[既存の要求と結合] または [要求の作成] を選択できます。結合されると、PR1 のステータスは [承認待ち] に戻ります。

シナリオ 3：[最終レビュー] ステータスのサプライヤー A の PR1 があります。PO はまだ存在しません。シナリオ 2 と同じです。

シナリオ 4：PR1 は [タスクの完了待ち] ステータスで、PR2 は PR1 と結合されておらず [承認待ち] ステータスです。別の購入が作成されます。調達スペシャリストが PR2 を PR1 と結合しないことを決定し、PR2 がまだ [承認待ち] ステータスである場合、新しい購入明細はシナリオ 1 の基準に従って自動的に PR2 と結合されます。

シナリオ 5： [タスクの完了待ち] または [最終レビュー] ステータスの複数の PR があります。同じ問い合わせユーザー、サプライヤー、コストセンター、および事業主で、新しい PR が 24 時間以内に作成されました。

- ユーザーが新しい購買要求で [結合] を選択すると、ステータスが [タスクの完了待ち] または [最終レビュー] のすべての購買要求の一覧を表示し、結合する購買要求をユーザーが選択できるようにします。
- このシナリオでは、直近の購買要求書に、当該購買要求書を他のいくつかの要求書と結合できることを示す注釈が表示されます。

シナリオ 6：リビジョン

- PO リビジョンの結果として作成されたリビジョンタイプの購買要求書は、結合の対象にはなりません。
- PO が作成されていない購買要求書のリビジョンには、上記のシナリオで文書化されている同様の基準による結合を検討できます。

注:
すべての結合シナリオについて、[結合] は直近に作成された購買要求書の UI にのみ表示されます。

シナリオ 7：[キャンセルしてクローズ]、[却下してクローズ]、または [完了してクローズ] ステータスのサプライヤー A の PR1 があります。明細は、[キャンセルしてクローズ]、[却下してクローズ]、または [完了してクローズ] ステータスの PR にはグループ化されません。代わりに、新しい PR が作成されます。

シナリオ 8：既に PO は作成されており、同じサプライヤーのサプライヤー商品が追加されます。新しい購買要求および購買要求書 (PR2) を作成してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入明細の結合

購買要求書内の購入明細は、次の条件でも結合できます。

- 数量を除いて、サプライヤー商品、事業主、コストセンター、送信者、配送日または開始日/終了日、配送場所、支払方法、および購入理由が同じである場合、購入明細は、別々の明細にするのではなく、単一の明細にグループ化できます。
- 配送日、開始日/終了日、または配送場所が異なる場合は、新しい明細を作成する必要があります。
- 支払方法のみが異なる場合は、合算比率に基づいて、コスト割り当てエントリーを適宜更新する必要があります。
- 購入理由のみが異なる場合は、次のように購入理由を追加します。
  - 購入理由 1：数量 1 (例：新規雇用オリエンテーション - 数量 10)
  - 購入理由 2：数量 2 (例：IT ハードウェアの更新 - 数量 2)

注:
購買要求の結合と購入明細の結合は、バンドル製品には適用されません。

購入タスクと調達ケース

すべての自動購入タスクと調達ケースは、 Service Delivery Common (SDC) アプリケーションからフローデザイナーを使用して作成されます。フローデザイナーは、基礎となるタスクおよびケース生成ディシジョンテーブルを使用します。意思決定テーブルで定義された条件に基づいて、タスクと調達ケースが作成されます。

タスクとケース作成の条件とトリガー

ファイナンスケーステーブルの [ケースに応じた調達決定] および [ケースに応じた注文] フィールドにより、調達ケースを作成する必要性が決定。対照的に ファイナンスタスクテーブルの [タスクに応じた調達決定] フィールドと [タスクに応じた注文] フィールドで、 調達タスク を作成する必要性が決まります。

タスクとケースは、次のルールがトリガーされると生成されます。意思決定テーブルは 意思決定の入力を介してこの世代をサポートします。

- 購買要求タスクとケース生成ルール
- 調達要求タスクとケース生成ルール
- 交渉タスクとケース生成ルール
- ソーシングイベントタスクとケース生成ルール

調達ケースタイプ

調達ケースのタイプとサブタイプのリストを次に示します。

- 購入を編集
- 受領書を編集
- GL コーディングレビュー
- 予算レビュー
- 契約レビュー
- 署名用に NDA を送信
- 購入を返品

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 購入を交換
- 法人カードの要求
- 照会
- 配送先のレビュー
- 契約のコピーの要求
- デューデリジェンス

調達ケースの場合は、子ケースを作成したり、子ケースを親ケースに関連付けることもできます。ただし、親ケースをクローズする前に、すべての子ケースと関連する子ケースをクローズする必要があることに注意してください。同様に、親ケースがまだ開いている場合にのみ、子ケースまたは関連する子ケースを再オープンできます。

調達ケースのステータス

調達ケースで利用可能な状況が一覧表示されます。

- ドラフト
- ケースを処理中
- レビュー中
- 保留
- 対応中
- キャンセルしてクローズ
- 却下してクローズ
- 完了してクローズ
- 受け入れ待ち

[ケース解決の受け入れを有効にする **(Enable case resolution accept)**] ディシジョンテーブルの条件が **True** に設定されている場合、履行者が 完了してクローズ に設定すると、調達ケースのステータスは自動的に 受け入れ待ちに変わります。

要求者は、設定された時間内に解決策を承認または却下するためのメール通知を受け取ります。

- 要求者がケースの解決策を承認すると、要求者が送信するための事前定義されたメールが生成され、ケースは自動的に 完了してクローズ に変更されます。
- 要求者がケースの解決策を却下した場合、ケースは 対応中に戻ります。
- 要求者が時間内に応答しない場合、ケースは自動的に 完了してクローズとしてマークされます。

電子メール通知の詳細については、「 ショッピングハブからのアラートと電子メール通知」を参照してください。

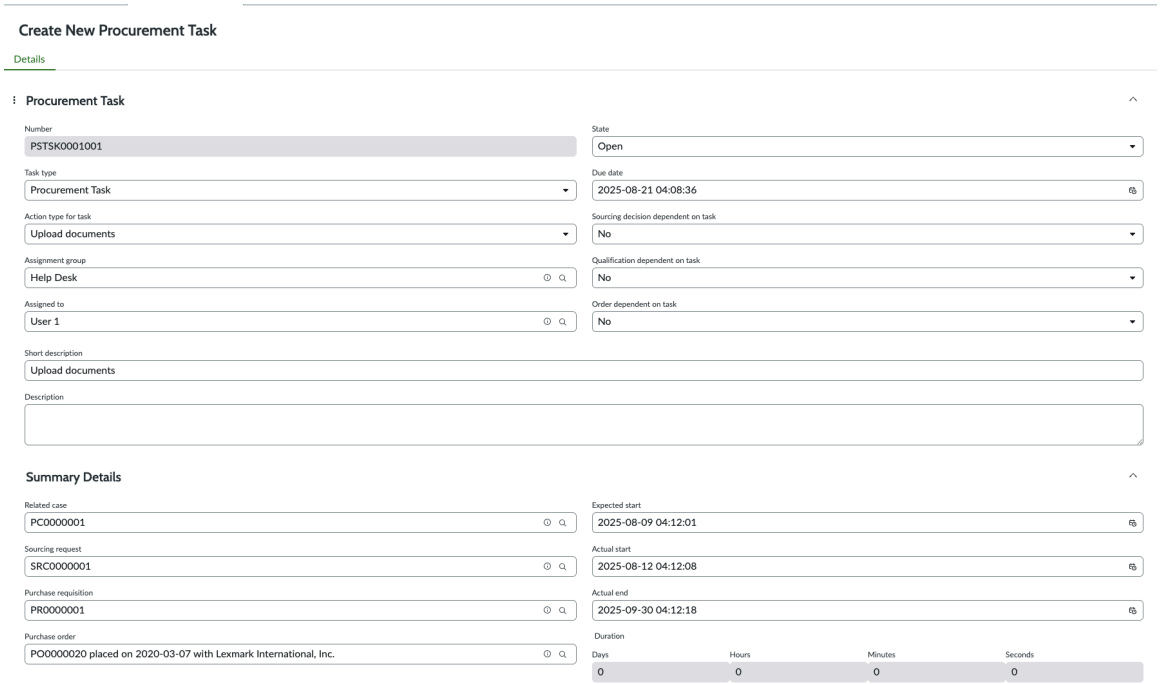
購入タスクタイプ

購入タスクのタイプとサブタイプの リストを次に示します:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 購入タスク
  - サプライヤーを選択：購入者に、複数のサプライヤーの価格設定を比較させ、サプライヤーを選択させます。
  - 調達タスク
  - 質問する：購入者に購入について詳しく尋ねます。
- 調達/サプライヤータスク:サプライヤーの調達タスクを作成します。



子タスクを作成したり、子タスクを親タスクに関連付けたりすることもできます。ただし、 親タスクをクローズする前に、すべての子タスクと関連する子タスクをクローズする必要があります。同様に、親タスクがまだ開いている場合にのみ、子タスクまたは関連する子タスクを再オープンできます。

購入タスクの主要なフィールドは次のとおりです。

[購入タスク フォーム

フィールド	説明
番号	システムによって生成された購入タスクの一意の識別子
アサイン先グループ	当該購入タスクが属するグループ
担当者	当該購入タスクがアサインされたユーザー
主連絡先	購入を行う調達チーム内で、質問がある場合に問い合わせできる担当者。このフィールドは、次のように、親タスクレコードの [アサイン先] フィールドと同じユーザーで入力または更新されます： • 調達タスクの場合、当該調達要求から • 購入タスクの場合、購入タスク自体から

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[購入タスク フォーム (続く)

フィールド	説明
	• 契約タスクの場合、契約タスク自体から • サプライヤータスクの場合、サプライヤータスク自体から • 財務タスクの場合、財務タスク自体から
州	購入タスクのステータス
サブステート	調達スペシャリストの質問に対する購入者の回答を取得する進捗状況。
期日	タスクの完了予定日
簡単な説明	タスクの簡単な説明
説明	タスクの詳細な説明。
詳細な説明	従業員タスクサブタイプのカスタムタスクの詳細な説明。指示は HTML またはリッチテキスト形式で入力できます。必要に応じて ハイパーリンクまたは画像を追加できます。
サマリーの詳細	
サプライヤー	当該タスクのサプライヤー照会
調達要求	当該タスクに関連付けられた調達要求
購買要求	当該タスクに関連付けられた購買要求書
発注書	リビジョン要求タスクが発生した発注書
タスクに応じた調達決定	ソーシング要求を作成する前にこのタスクを完了する必要があるかどうかを指定します。 **注:** このフィールドは、関連する調達要求が入力された場合にのみ表示されます。
タスクごとの資格	認定要求を作成する前にこのタスクを完了する必要があるかどうかを指定します。 **注:** このフィールドは、関連する調達要求が入力された場合にのみ表示されます。
タスクに応じた注文	発注書を作成する前にこのタスクの完了が必要かどうかを判断します。 **注:** このフィールドは、関連する購買要求が入力されている場合にのみ表示されます。
開始予定日時	タスクの開始予定日
実際の開始日	実際のタスク開始日

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[購入タスク フォーム (続く)

フィールド	説明
実際の終了日	実際のタスク完了日
期間	タスクの完了までにかかった実際の時間
質問と回答	
このセクションには、購入者へ投稿された質問および購入者からの回答に関する情報が含まれています。	

購入タスクと調達ケースの作成

調達要求と購買要求で購入タスクと調達ケースを作成します。

調達要求

交渉が存在しない場合、調達要求が [サプライヤーの応答待ち] ステータスになると、[サプライヤーリスクアセスメント] ケースと [署名用に NDA を送信] ケースがトリガーされます。調達ケースは、調達要求のケース関連リストに作成されます。

- サプライヤーリスクアセスメントを実行：当該サプライヤーレコードのリスクアセスメントが有効でない場合は、調達要求で各サプライヤーの [サプライヤーリスクアセスメント] ケースを作成します。
- 署名用に NDA を送信：当該サプライヤーレコードの NDA が有効でない場合は、調達要求で各サプライヤーの NDA ケースを作成します。このためには、ケーステンプレートにサプライヤー参照フィールドを追加する必要があります。
- ユーザーが調達要求のステータスを [サプライヤーの応答待ち] に更新することをスキップした場合、調達要求のステータスが [決定が必要] になると、こうしたケースが作成されます。
- ユーザーが調達要求に対して手動で契約を作成することにした場合は、契約が作成されたら契約レビューケースをトリガーします。

新しいサプライヤーが調達要求に追加された場合、そのサプライヤーの [サプライヤーリスクアセスメント] ケースと [署名用に NDA を送信] ケースは、調達要求のステータスが [サプライヤーの応答待ち] または [決定が必要] になるとトリガーされます (ユーザーが [サプライヤーの応答待ち] ステータスをスキップした場合)。

調達要求で作成された認定サプライヤーの購入タスクと調達ケースは、購買要求にも表示されます。

[サプライヤー階層アセスメント] ケースが調達要求ステータスに与える影響については、「ソーシングと調達オペレーションとサードパーティリスク管理との統合」を参照してください。

購買要求

購買要求が [レビュー待ち] または [承認待ち] (承認がトリガーされた場合) ステータスの場合、次の調達ケースと購入タスクが Flow Designer で作成されます。

- ケース：
  - GL コーディングレビュー
  - 予算レビュー
  - サプライヤーリスクアセスメントを実行
  - サプライヤーをオンボーディング
  - 署名用に NDA を送信

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 配送先の検証 (一括注文タイプのシナリオには適用されません)
- 配送先の承認 (一括注文タイプのシナリオには適用されません)

- タスク：フォローアップが必要：承認期間違反

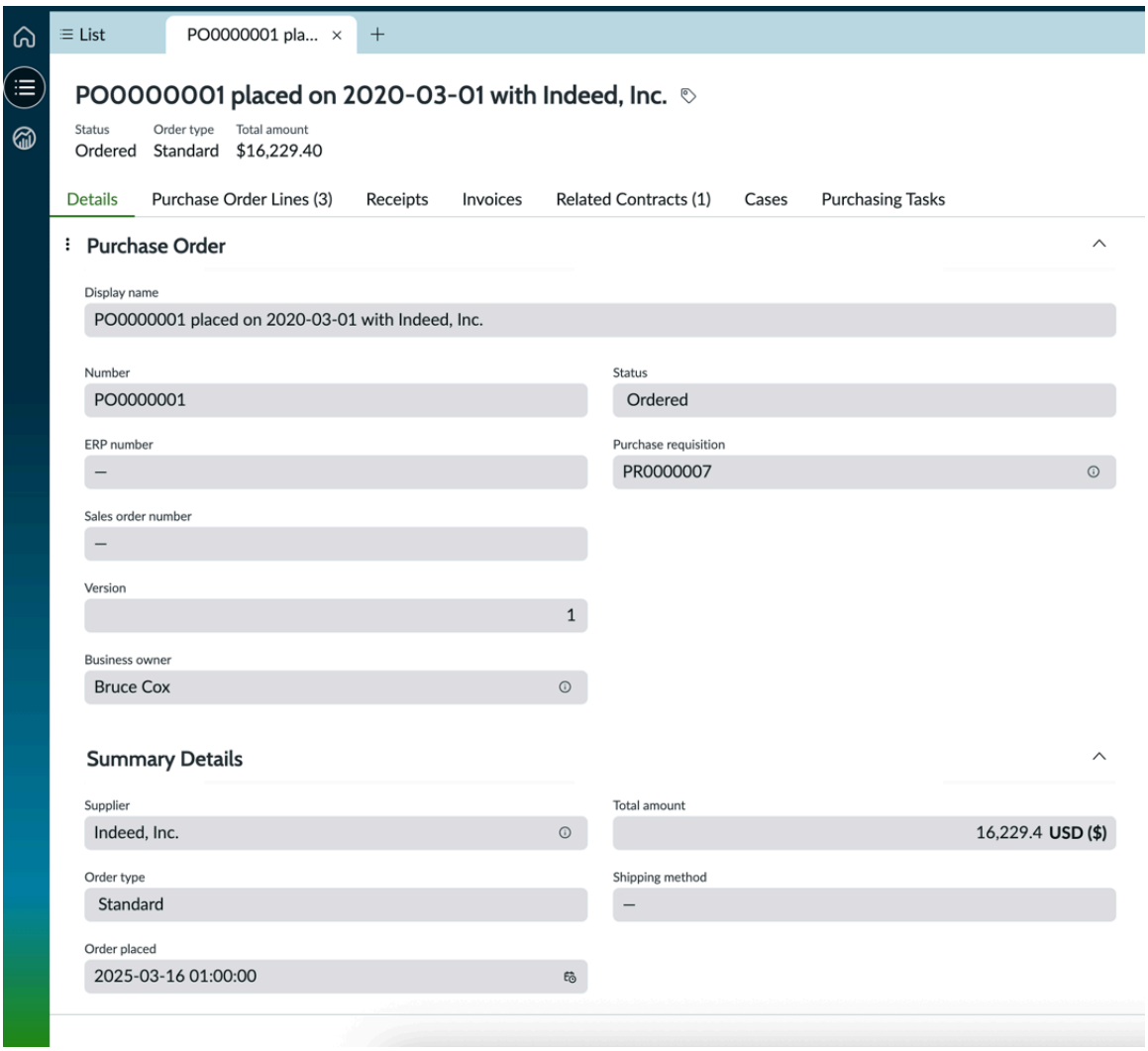
ERP との統合が失敗し、購買要求書のステータスが [タスクの完了待ち] に更新されると、統合エラー購入タスクが Flow Designer で作成されます。

調達要求なしで購買要求が直接作成された場合、購買要求のステータスが [レビュー待ち] または [承認待ち] (承認がトリガーされた場合) になると、すべての購入タスクと調達ケースが Flow Designer で作成されます。ただし、契約レビューケースおよび統合エラータスクは除きます。これらのタスクとケースは、ステータスが [タスクの完了待ち] になると作成されます。[レビュー待ち] または [承認待ち] ステータス中にトリガーされたタスクとケースが承認完了後もオープンである場合、購買要求のステータスは [タスクの完了待ち] になります。すべての [タスクに応じた注文] タスクと [ケースごとの注文] ケースがクローズされた場合にのみ、購入プロパティに基づいて、購買要求のステータスが [最終レビュー] または [発注書が作成されました] に更新されます。

発注書

発注書は、購入者と購入取引を承認するサプライヤー間の拘束力のある契約です。これには、説明、数量、価格、適用される割引、支払条件、配送日、およびその他にサプライヤーとの関連する契約条件が含まれています。

発注書フォーム



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

発注書の主要なフィールドは次のとおりです。

発注書フィールド

フィールド	説明
表示名	サプライヤー商品の発注書名
番号	システムによって生成された発注書の一意の識別子
ERP 番号	ERP システムから同期される発注書 (PO) 番号。
バージョン	発注書のバージョン。改訂された発注書は、バージョン番号が高くなります。
事業主	注文したユーザー
ステータス	発注書のステータス
購買要求	当該注文に関連付けられた購買要求書
主連絡先	調達チーム内で、注文に関する質問がある場合に問い合わせできる担当者。このフィールドは、購買要求書の [アサイン先] フィールドと同じユーザーで入力または更新されます。
サマリーの詳細	
サプライヤー	当該注文の商品を提供するサプライヤー
注文タイプ	発注書のタイプが [標準] か [一括] かを示します。
支出最低額	割引を受けるために支出する必要がある最低金額。 このフィールドは、一括注文タイプでは表示されません。
割引率	最低支出要件が満たされた場合に適用される割引。 このフィールドは、一括注文タイプでは表示されません。
合計額	すべての関連する購入明細からの合計として計算された購買要求の総コスト
投入金額 (Released amount)	これまでに消費された予算。 このフィールドは、一括注文タイプの場合に表示されます。
出荷方法	配送業者、該当するサプライヤー、およびそれらのサプライヤーの有効な配送先国の詳細。 配送方法と手数料の詳細については、 手数料を参照してください。
会計の詳細	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

発注書フィールド (続く)

フィールド	説明
コストセンター	当該注文の費用を負担するコストセンター。 このフィールドは、関連する購買要求書から引き継がれます。
法人	当該購入を行う内部の法人格。 このフィールドは、関連する購買要求書から引き継がれます。
購入エンティティ	当該購入を行う事業主に関連付けられた組織エンティティ。 このフィールドは、関連する購買要求書から引き継がれます。
支払条件	サプライヤーへの支払いについて合意された時期および条件
受領金額	注文が部分的に配送されたか、完全に配送されたかを示します。この値は、子発注明細に記載された受領値の合計です。 このフィールドは、標準注文タイプの場合に表示されます。
受領率	注文が部分的に配送されたか、完全に配送されたかを示します。この値は、子発注明細に記載された受領値の合計です。 このフィールドは、標準注文タイプの場合に表示されます。
請求金額	注文した商品の請求金額。請求金額に他の料金は加算されますが、割引額は差し引かれます。 このフィールドは、標準注文タイプの場合に表示されます。
支払い済み金額	注文した商品の支払い済み金額。 このフィールドは、標準注文タイプの場合に表示されます。
残高	注文に対するサプライヤーへの支払金額。 このフィールドは、標準注文タイプの場合に表示されます。

発注書の統合中に、有効な sys-id を持つ添付ファイルが受信発注書ステージングテーブルレコードからこの発注書プライマリテーブルレコードにコピーされます。これは、onAfter でトリガーされる注文ステージ変換マップの一部である変換スクリプトを介して行われます。ERP 番号と発注書番号に基づいて発注書テーブルの発注書レコードに移動し、添付ファイルがターゲットレコードに存在す

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ることを確認します。重複を作成することなく、必要に応じて添付ファイルを削除または名前変更できます。

発注書の [会計の詳細] セクションの受領フィールド ([受領金額] と [受領率]) は、子発注明細の受領フィールドの合計であり、以下の条件に基づいて入力されます。

- 物品の発注明細の場合：
  - 物品の受領時: 受領数量は、受領書の作成時に入力されます。受領金額と受領率は、受領済み数量に基づいて計算されます。
  - 物品を受領していない場合:発注書明細行に関連付けられた請求書明細行のステータスが [請求書確認済み] の場合、受領金額に請求明細金額が入力されます (編集可能フィールド)。受領済み数量と受領率は、受領金額に基づいて計算されます。
- サービスの発注明細の場合：

  注:
  ステータス変更の処理、税金と請求の処理、デフォルトの請求書フィールド、請求書明細金額の入力、明細合計変更の処理、およびサプライヤー製品の入力に関するビジネスルールは、Shopping Hub プラグインをインストールせず、 Source-to-Pay 共通アーキテクチャプラグインを使用している場合にのみ使用できます。

  - 確認応答タイプがマイルストーンの場合:
    - マイルストーン支払いが金額である場合、受領金額はそれに応じて入力されます。受領済み数量と受領率は、受領金額に基づいて計算されます。
    - マイルストーンの支払いがパーセンテージの場合、それに応じて受領率が入力されます。受領済み数量と受領金額は、受領率に基づいて計算されます。
  - 確認応答タイプがサービス確認の場合:受領金額は、承認済み請求書明細金額に基づいて入力されます。受領済み数量と受領率は、受領金額に基づいて計算されます。
  - 確認応答タイプが双方向一致の場合:発注書明細に関連付けられた請求書明細のステータスが [請求書確認済み] の場合、受領金額に請求明細金額 (編集可能フィールド) が入力されます。受領済み数量と受領率は、受領金額に基づいて計算されます。

発注明細の詳細については、「 発注書 (PO) 明細」を参照してください。

発注書レコードの主要な関連リストは次のとおりです。

発注書関連リスト

関連リスト	説明
発注明細	一括発注書の標準発注書リリースを一覧表示します。
承認プラン	この発注書に対して作成されたすべての承認計画を表示します。
受領書	当該発注書に対して作成された受領書の詳細を提供します。詳細については、「受領書」を参照してください。 この関連リストは、標準注文タイプの場合に表示されます。
マイルストーン	当該発注書のマイルストーンの詳細を提供します。詳細については、「マイルストーン」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

発注書関連リスト (続く)

関連リスト	説明
	この関連リストは、標準注文タイプの場合に表示されます。
請求書	当該発注書に対して生成された請求書の詳細を提供します。詳細については、「請求書」を参照してください。 この関連リストは、標準注文タイプの場合に表示されます。
関連契約	当該発注書に関連付けられた関連契約の詳細を提供します。詳細については、「契約」を参照してください。 この関連リストは、標準注文タイプの場合に表示されます。
購入権限	関連する購買要求書から引き継がれます。 この関連リストは、一括注文タイプの場合に表示されます。
発注書リリース	この関連リストは、一括注文タイプの場合に表示されます。
購入タスク	当該発注書のタスクの情報を提供します。
発注書履歴	現在のリビジョンより前の発注書のリスト。この関連リストは、発注書にリビジョンがある場合に表示されます。

一括発注書ワークフロー

チェックアウト時に購入者が配送日オプションで [指定なし **(I am not sure)]** を選択すると、一括注文タイプの購買要求書が作成されて、一括発注書が作成されます。

購入権限は、一括発注書に対して承認を必要とせずに購入を許可されるユーザー、グループ、コストセンター、または部門のリストを定義します。受領書と請求書は一括発注書には適用されないため、これらの関連リストは発注書フォームビューに表示されません。

一括発注書に入力されるさまざまなフィールドおよび関連リストの詳細については、「発注書」を参照してください。

一括発注に対する標準の購入

標準発注書リリースは、次の条件が満たされたときに作成されます。

- 購入を要求したユーザーは、一括発注書の関連する購入権限の下で定義されます。

  元の一括発注書を要求した事業主は、購入権限の下で明示的に定義されていなくても、一括発注書に対していつでもリリースできます。

- 標準購入明細の作成日は、一括明細の開始日と終了日の範囲内です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 購入されたサプライヤー商品は、一括発注書に記載されているサプライヤー商品として定義されます。
- 一括発注書の資金が確保されている必要があります。一括発注書の [投入金額 **(Released amount)**] フィールドの値は、[合計額] フィールドの値よりも小さい必要があります。

標準発注書リリースには一括発注書への参照があり、一括発注書の [発注書リリース] 関連リストに表示されます。

一括発注書では、すべてのリリース済み発注書の総額の合計が、[サマリーの詳細] セクションの [投入金額 **(Released amount)**] フィールドで更新されます。[投入金額 **(Released amount)**] フィールドの値が [合計額] フィールドの値と一致すると、一括発注書のステータスが [完了してクローズ] に変更されます。

発注書投入金額が、一括発注書金額を超えた場合、該当する標準発注書リリースの事業主に対してデルタ金額の承認がトリガーされます。

たとえば、2019 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日まで有効な、関連する購入契約を締結した一括発注書が存在する場合です。一括発注書の金額制限は 1000 USD、現在の投入金額は 800 USD、一括発注書に対する次の標準発注書リリースは 500 USD の場合、300 USD のデルタの承認が必要になります。

要求を既存の一括発注書に対するリリースとみなす必要があるかどうかを確認するには：

- 物品の場合、一括発注書の対応する明細の開始日と終了日について、購買要求書の作成日を確認します。
- サービスの場合、一括発注書の対応する明細の開始日と終了日について、購買要求書の開始日と終了日を確認します。

購入リビジョン

商品の数量、予算、または配送場所に関する変更は、ShoppingHub からの注文に対して行うことができます。

購入者はショッピングハブから注文を変更するか、調達スペシャリストは ソーシングと調達オートメーション モジュールから変更を送信できます。

購入者が購買要求書明細の [価格設定] 参照フィールドを更新すると、標準購買要求と一括購買要求の両方に対して変更がトリガーされます。

- 標準購買要求の場合、数量はそのままです。合計明細金額が更新され、それによって購買要求の合計金額が更新され、該当する場合は承認の再評価がトリガーされます。予算は、たとえ入力されていても、リビジョン属性とはみなされません。
- 一括購買要求の場合、数量はそのままです。合計明細金額が更新され、それによって購買要求の合計金額が更新され、該当する場合は承認の再評価がトリガーされます。このシナリオでは、リビジョン明細は、予算だけでなく、価格設定基準の変更も取り込みます。

発注書が作成されると、購買要求書明細の価格設定基準は変更できません。

発注書なしのリビジョン

発注書が作成されておらず、購買要求書のステータスが [却下してクローズ]、[完了してクローズ]、[キャンセルしてクローズ] のいずれでもない場合は、購買要求書を手動で変更できます。この場合、リビジョン要求も新規の購買要求書も作成されません。更新は、購買要求書明細の [明細のリビジョン] 関連リストに表示されます。

新しい購買要求書または発注明細の追加は、同じサプライヤーと事業主に限定されて、リビジョンプロセスが行われます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

発注書リビジョン

- 購入者が主導した発注書リビジョン：
  - 発注書のステータスが [完了してクローズ] でも [キャンセルしてクローズ] でもない場合、購入者は ShoppingHub から明細を変更できます。リビジョン要求が作成され、調達スペシャリストにアサインされ、ステータスが [完了してクローズ] に更新されます。調達スペシャリストは、変更された購買要求書を作成する前に、リビジョン要求を確認する必要はありません。
  - [リビジョン] タイプの新しい購買要求書が作成され、変更された購買要求書にリビジョン要求が添付されます。
- 調達スペシャリストが主導した発注書リビジョン：
  - 発注書の改訂を開始するには、ソーシングと調達オートメーション モジュールの 改訂 を選択します。
  - リビジョンを確認すると、[リビジョン] タイプの新しい購買要求書が作成され、リビジョン要求が変更された購買要求書に添付されます。
- 購入者が主導した一括発注書リビジョン：
  - 一括発注書のステータスが [リリース済みでクローズ] でない場合、購入者は ShoppingHub からリビジョンを開始できます。一括発注書では、数量と予算のみを変更できます。
  - 予算の変更が行われると、対応する一括明細の数量と合計明細金額が、サプライヤー商品の交渉済み単価を使用して最も近い値に計算されます。リビジョンでは、一括発注書に対して現在の投入金額を下回ることはできません。数量と予算のどちらかを変更すると、それに応じてもう一方が逆算されます。
  - リビジョンを確認すると、[リビジョン] タイプの新しい購買要求書が作成され、リビジョン要求が変更された購買要求書に添付されます。

購入者が主導した発注書と一括発注書、および調達スペシャリストが主導した発注書と一括発注書の両方のリビジョンについて、購買要求書のステータスが [リビジョンを保留中] に更新され、権限委譲が再評価されます。

変更された発注書と発注明細のステータスが [リビジョンを保留中] に更新されます。変更されていない発注明細のステータスは変わりません。

購買要求のステータスが 最終レビュー で、購買要求のタイプが リビジョン の場合は、 発注書の更新 を選択して、既存の発注書と発注明細を変更した情報で更新できます。

その後、購買要求書のステータスが [完了してクローズ] に更新されます。

注:

発注書を作成するには、リビジョン要求のステータスが [クローズ済み] になっている必要があります。発注書の詳細については、「発注書」を参照してください。

すべて受領済みの明細のリビジョンは、ShoppingHub では許可されていません。リビジョンは、受領金額を超える金額に対してのみトリガーできます。

資金増額リビジョンを却下した場合の影響

購買要求書または発注書が変更され、再承認が却下された場合の動作は次のとおりです。

- 発注書が存在しない場合、購買要求書は単一明細と複数明細の両方でリビジョン前のステータスと値に戻されます。
- 発注書が存在し、物品またはサービスが部分的に配送されたか、まったく配送されていない場合：

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 単一明細の場合、元の発注書はそのまま残ります。発注書はリビジョン前の状態に戻ります。結果として、[リビジョン] タイプの購買要求書は [却下してクローズ] ステータスになり、発注書を更新するオプションはありません。
- 複数明細の場合、リビジョンの購買要求書内のすべての明細が却下された場合、影響は上記と同じになります。
- 複数明細の場合、リビジョンの購買要求書内の一部の明細が却下された場合、発注書を更新すると、却下された明細のみがリビジョン前の状態に戻ります。

コスト割り当てとマイルストーンに対する購入リビジョンの影響

コスト割り当ての動作

- 元の購買要求書からのコスト割り当ては、変更された購買要求書で更新されます。
- 資金の増減が発生した場合、変更された購買要求書のプライマリコストセンター (購買要求書に記載された事業主のコストセンター) に対して新しいコスト割り当てが作成されます。

  この金額は、資金の増加 (プラス) または減少 (マイナス) のいずれかに反映されます。
- 発注書が更新されると、変更された発注書には、プライマリコストセンターに対する個別のエントリー、つまり元の購買要求書からのエントリーとリビジョンの結果としてのエントリー、および元の購入要求書から追加されたユーザー定義の割り当てが含まれます。
- 発注書の作成後にコスト割り当てを更新することはできません。

コスト割り当ての詳細については、「コスト割り当て」を参照してください。

マイルストーンの動作

- マイルストーンの詳細は、元の購買要求書から、変更された購買要求書にコピーされます。
- ユーザーは、リビジョンの完了時に、必要に応じて追加のマイルストーンを作成できます。
- 発注書が更新されると、リビジョンプロセス中にコピーが既に作成されているため、発注書の元のマイルストーンが [キャンセルしてクローズ] ステータスに更新されます。

マイルストーンの詳細については、「マイルストーン」を参照してください。

関連情報

購入リビジョンフロー

契約

契約は、サプライヤーと商品について合意した価格とともに、契約条件を定義します。有効な契約価格によって、商品またはサービスの価格設定が ShoppingHub に表示されるかどうかが決まります。

購入ビューを使用して、 ソーシングと調達オートメーション モジュールで契約の詳細を表示します。contract_manager ロールで新しい契約を作成することもできます。

購買要求書に加えて、調達要求中または交渉中に、契約は体系的に作成されます。これは、Flow Designer で適宜設定されます。購入前契約書を作成するさまざまなシナリオは次のとおりです。

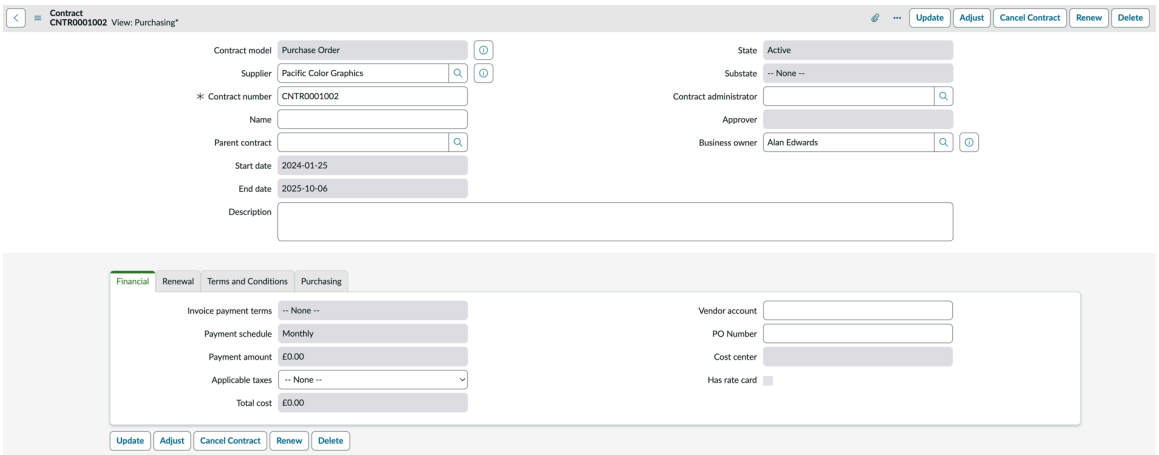
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 交渉が存在し、手動で作成された：交渉のステータスが [計画] の場合、交渉に対して、必要に応じて NDA も含めて契約書作成をトリガーします。
- 交渉が存在し、サードパーティの調達統合によって体系的に作成された：交渉のステータスが [交渉が進行中] の場合、交渉に対して、必要に応じて NDA も含めて契約書作成をトリガーします。
- 交渉が存在しない：調達要求のステータスが [サプライヤーの応答待ち] の場合、調達要求に対して、必要に応じて NDA 契約の作成をトリガーします。調達スペシャリストまたは契約チームは、購買要求書を作成する前に、調達要求に対して他の契約書を手動で作成できます。調達要求に対して契約書を手動で作成しない場合は、承認完了後に、受注済み購買要求書に対して体系的に契約が作成されます。
- 手動調達またはサードパーティの調達統合から作成された新しいサプライヤー：サードパーティの調達統合の場合、新しいサプライヤーの新しい購入明細が作成されたときに契約書作成をトリガーします。手動調達の場合、契約書作成は、手動の交渉作成または交渉が存在しないシナリオに従います。

サプライヤーが受注すると、他のサプライヤーに対して作成された契約書 (NDA を除く) が取り消されます。契約書メタデータの入力はそのままです。

契約フォーム



契約書における主要なフィールドは次のとおりです。

契約フォーム フィールド

フィールド	説明
契約モデル	契約タイプ
サプライヤー	当該契約の請求先となるサプライヤー
契約番号	ベンダーがアサインする契約書の一意の識別子
名前	契約の簡単な説明
親契約	親契約または合意 (存在する場合)
開始日	当該契約が有効になる日付
終了日	契約が失効する日付
州	契約書のステータス。例として、[ドラフト]、[アクティブ]、[期限切れ]、または [キャンセル] があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

契約フォーム フィールド (続く)

フィールド	説明
サブステート	契約書のサブステート。例として、[レビュー待ち]、[レビュー中]、[承認済み]、[拒否] があります。
エンタイトルメントされたライセンス数	契約に含まれるライセンス数。このフィールドは、メンテナンスとソフトウェアライセンスで使用できます。
契約管理者	契約の管理と、ベンダーとのやり取りに関して責任を負っている人物
承認者	契約を承認または却下するユーザー。
事業主	契約書の商品を担当する内部ユーザー
合意タイプ	契約のライセンス分類
説明	契約の詳細な説明。
購入	
購入エンティティ	契約に関連付けられた購入エンティティ
支払条件	サプライヤーへの支払いについて合意された時期および条件
インコタームズ	誰が責任を負い、固定資産はいつ資産計上するべきかを決定します。
Financial	
請求書の支払条件	契約の支払い方法を説明する条項。例として、翌月支払いや **Net 30** (請求日から 30 日以内に支払う) があります。
支払いスケジュール	支払いを行うときを定義するスケジュール。例として、毎月や毎月があります。
支払額	当該契約に対してこれまでに支払われた金額
適用可能な税	当該契約に適用される税。[免除] または [売上高] から選択します。
有効税率	総コストに適用される税率。 このフィールドは、適用される税金が [売上高]として選択されている場合にのみ表示されます。
税コスト	契約にかかる合計税額。 このフィールドは、適用される税金が [売上高]として選択されている場合にのみ表示されます。
総コスト	調整適用後の契約の最終費用。契約に 1 種類以上のレート カードがある場合、このフィールドにはすべてのレート カードの合計値が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

契約フォーム フィールド (続く)

フィールド	説明
ベンダー アカウント	契約が関連付けられたベンダーアカウント
発注書番号	当該契約書に関連付けられた発注書
コストセンター	資産に対して財務的に責任を負うコストセンター。
レート カードあり	契約書にレートカードが関連付けられているかどうかを判別します。
更改	
自動更新	期限が切れたときに契約を更新できるかどうかを示します。
オプション	契約の更新または拡張の期間。たとえば、1 年です。
更改開始日	契約の更新または拡張が発効する日付。
更改終了日	契約の更新または拡張が終了する日付。
コスト調整タイプ	契約に適用されるコスト調整のタイプ：固定、手動、**CPI** (消費者物価指数)。
コスト調整額	契約の価格の数値的な増減。価格の減額を示すには、マイナス値で入力します。[コスト調整] または [コスト調整率] を指定することができますが、両方を指定することはできません。
コスト調整率	契約の価格の増減率。価格の減額を示すには、割合をマイナス値で入力します。[コスト調整] または [コスト調整率] を指定することができますが、両方を指定することはできません。
契約条件	
契約に記載の特定の法的情報。	

契約の関連リストは次のとおりです。

契約関連リスト

関連リスト	説明
子契約	当該契約に存在するすべての子契約を一覧表示します。
経費ライン	当該契約のすべての経費明細を一覧表示します。
対象資産	この契約の対象となるすべての資産の一覧表示。
対象となる CI	この契約で使用されているすべての構成アイテム (CI) の一覧表示。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

契約関連リスト (続く)

関連リスト	説明
サービス オファリング	このベンダーのすべてのサービス提供の一覧表示。この関連リストを表示するには、Service Portfolio Management を有効にします。
承認履歴	この契約のすべての承認の一覧表示。
契約履歴	この契約の開始日と終了日の変更および契約条件の変更を表示します。
購買要求書	当該契約に関連するすべての購買要求書を一覧表示します。
発注書	当該契約に関連するすべての発注書を一覧表示します。
対象サプライヤー商品	当該契約の対象となるすべてのサプライヤー商品を一覧表示します。
前払い	当該契約の金額や支払日など、前払いの詳細情報を提供します。

契約例外ルール

契約例外ルールでは、モデルカテゴリにマッピングされた対応する契約タイプが存在する場合でも、契約レコードが作成されない条件を指定します。調達アドミニストレーターは、 ソーシングと調達オートメーション モジュールの管理セクションにある意思決定テーブルからこれらのルールを構成できます。

価格設定

価格設定は、サプライヤー商品、契約、および商品価格の間の関係を保存します。

価格設定は、単一価格として、または価格値引とともに保存できます。サプライヤー見積もりは価格設定テーブルに保存され、サプライヤーを認定する決定に役立つように ショッピングハブ に表示するために使用されます。

調達要求内の購入明細の [交渉済み単価 **(Negotiated unit cost)]** フィールドが入力されると、価格設定レコードが作成されます。

わかりやすくするために、いくつかのシナリオを記載しています。

- 1 回限りの単一価格、交渉なし：
  - 調達要求が自動的に作成されます。
  - 調達スペシャリストは、購入明細の [交渉済み単価 **(Negotiated unit cost)]** フィールドに価格を直接入力します。
  - [交渉済み単価 **(Negotiated unit cost)]** フィールドが入力されると、価格設定レコードが自動的に作成されます。[価格設定] テーブルの価格値には、交渉済み単価が入力されます。
  - ステータスは、[価格設定] テーブルの価格値の有無で変化します。
- 1 回限りの単一価格、交渉あり：
  - 調達要求が自動的に作成されます。
  - 調達スペシャリストが交渉を作成します。
  - 価格設定レコードは、交渉が作成されると価格値なしで自動的に作成されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 調達スペシャリストは、購入明細の [交渉済み単価 **(Negotiated unit cost)]** フィールドに価格を直接入力します。
- [価格設定] テーブルの価格値には、交渉済み単価が入力されます。
- ステータスは、[価格設定] テーブルの価格値の有無で変化します。
- 交渉時の体系的な契約作成は現状のままで、価格設定レコードにリンクされます。

• 1 回限りの価格値引、交渉なし：

- 1 回限りの単一価格、交渉なしのシナリオと同様です。
- 調達スペシャリストは、購入者がまだ数量を示していない場合は、購入者に数量を確認し、適切な交渉済み単価を購入明細に入力します。

  注:
  基礎となる値下げを含む明細で数量が変更された場合、その数量階層に対応する価格設定を反映するように、購入明細と発注明細の交渉済み単価を更新する必要があります。

- 価格設定レコードは、単一価格に対して体系的に作成されます。
- [価格設定] テーブルでの価格値引エントリーの作成はオプションです。
- ユーザーは、[価格設定] テーブルで価格タイプを単一価格から値下げに手動で変更し、価格階層を入力します。

• 1 回限りの価格値引、交渉あり：

- 1 回限りの単一価格、交渉ありのシナリオと同様です。
- 調達スペシャリストは、購入者がまだ数量を示していない場合は、購入者に数量を確認し、適切な交渉済み単価を購入明細に入力します。

  注:
  基礎となる値下げを含む明細で数量が変更された場合、その数量階層に対応する価格設定を反映するように、購入明細と発注明細の交渉済み単価を更新する必要があります。

- 価格設定レコードは、単一価格に対して体系的に作成されます。
- [価格設定] テーブルでの価格値引エントリーの作成はオプションです。
- ユーザーは、[価格設定] テーブルで価格タイプを単一価格から値下げに手動で変更し、価格階層を入力します。

• 期間限定の単一価格、交渉なし：1 回限りの単一価格、交渉なしのシナリオと同様です。
• 期間限定の単一価格、交渉あり：1 回限りの単一価格、交渉ありのシナリオと同様です。
• 期間限定の価格値引、交渉なし：1 回限りの価格値引、交渉なしのシナリオと同様です。
• 期間限定の価格値引、交渉あり：1 回限りの価格値引、交渉ありのシナリオと同様です。

注:
サードパーティの調達連携の場合、[交渉済み単価 **(Negotiated unit cost)]** フィールドと [価格設定] テーブルの両方が体系的に入力されるため、フローは影響を受けません。

[価格設定] テーブルの [元の単価] フィールドによって、このアクティブな契約価格レコードを使用して、以降の購入について購買明細の [開始単価] フィールドにデータが入力されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

契約価格

価格設定への契約参照があり、契約が有効である場合、サプライヤー商品の価格は有効な契約価格とみなされます。契約価格の製品をその後購入すると、アクティブな契約価格が使用され、それに応じて価格が ショッピングハブ に表示されます。

[価格期間タイプ **(Price Duration Type)]** フィールドによって、価格が 1 回限りの購入用か期間限定の購入用かが決まります。これは読み取り専用フィールドであり、その値は購入明細の **[1** 回限りの価格設定 **(One-time pricing)]** フィールドに基づいて入力されます。

> **注:**
> 物品の場合、[価格設定] テーブルのこのフィールドの値は常に [期間] です。このフィールドは、購入明細がサービスに対するものであり、当該明細が調達要求のコンテキストに含まれている場合にのみ、購入明細内で編集可能です。購買要求書が作成されると、このフィールドは読み取り専用になります。購入明細でこのフィールドの値に加えられた更新は、[価格設定] テーブルに反映されます。

特定のサプライヤー製品に対して複数の重複するアクティブな契約があり、それらが同じまたは異なる契約モデルにマッピングされている場合、最低価格の契約を使用して価格設定が ショッピングハブで表示されます。

一括シナリオまたはリリースシナリオで重複する有効な契約がある場合、それ以降のリリースでは低い方の価格が使用されます。一括発注書 (リリースではない) の場合、一括発注書に関連付けられた元の契約は更新されません。一括明細の金額と数量はそのままです。リリース (低い方の契約価格が有効になった後) は、低い方の契約価格の契約に関連付けられます。完了したリリースの契約の関連付けは変更しないでください。

重複する契約に価格値引構造がある場合は、最低価格を使用して、重複期間中にどの契約を使用するかを決定します。

調達スペシャリストが必要に応じて別の価格設定レコードを選択できるように、価格設定レコードへの参照が購入明細に追加されます。価格設定の参照が更新されると、購入明細の開始単価と交渉済み単価が更新され、要求書と契約書の関連付けも更新されます。

受領書タスク

受領書タスクは、購入明細で物品受領書が必要な場合に作成されます。

受領書タスクは発注書を参照し、受領者および商品の配送予定日の暦月によってグループ化されます。発注書作成日に関係なく、受領書タスクは配送予定日の月内にのみ作成され、暦月内に予定されている受領者への配送がすべて確認されるまでオープンのままになります。この処理は、スケジュール設定済みジョブ「[PSM] 受領タスクの作成 (Create Receiving Task)」を使用して行われます。

次の例を考えてみましょう。

当月は 2020 年 9 月で、発注書には次の 5 つの発注明細があるとします。

受領タスクで参照される発注明細

発注書 **(PO)** 明細	配送予定日	受信者
1	2020 年 9 月 10 日	John
2	2020 年 9 月 20 日	John
3	2020 年 10 月 22 日	John
4	2020 年 9 月 12 日	Peter
5	2020 年 10 月 5 日	John

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

発注書には、次の 3 つの受領書タスクが作成されます。

- 発注明細 1 と 2 に関連付けられた受領書タスク 1 は、2020 年 9 月 1 日に [オープン] ステータスで作成されます。
- 発注明細 3 と 5 に関連付けられた受領書タスク 2 は、2020 年 10 月 1 日に [オープン] ステータスで作成されます。
- 発注明細 4 に関連付けられた受領書タスク 3 は、2020 年 9 月 1 日に [オープン] ステータスで作成されます。

すべての受領書タスクは、ソーシングと調達オートメーションモジュールの下にある受領確認応答サブモジュールから表示できます。受領書タスクの主要なフィールドは次のとおりです。

受領書タスクフィールド

フィールド	説明
番号	システムによって生成された受領書タスクの一意の識別子
担当者	当該受領書タスクの主たる責任者
主連絡先	受領書、マイルストーン、請求書、または確認応答に関連するその他のアクティビティに関する問い合わせ先となる、調達チーム内の担当者。このフィールドは、次のように、親タスクレコードの [アサイン先] フィールドと同じユーザーで入力または更新されます：受領書タスクまたは確認応答タスクの場合、当該発注書から。
簡単な説明	受領書タスクの簡単な説明。 この説明は、サプライヤーから受け取る商品が 1 つであるか、または複数であるかに基づいて動的に入力されます。
説明	受領書タスクの詳細な説明。
州	受領書タスクのステータス。たとえば、[オープン]、[出荷済み]、[一部完了]などです。
期日	当該タスクがアサインされている人物からの予定期日
サマリーの詳細	
開始予定	受領書タスクの開始予定日
実際の開始日	受領書タスクの実際の開始日
実際の終了日	受領書タスクの実際の終了日
期間	当該受領書タスクを完了するまでの期間

受領書タスクの関連リストは次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

受領書タスク関連リスト

関連リスト	説明
発注明細	当該受領書タスクに関連するすべての発注明細のリスト
受領書	当該タスクのすべての受領書のリスト。 このリストは、一部またはすべての商品の出荷が完了したときに設定されます。 詳細については、「受領書」を参照してください。
出荷の詳細	当該受領書タスクのすべての出荷追跡番号のリスト。 詳細については、「出荷の詳細」を参照してください。

受領書

受領書は発注明細を参照します。購入の商品タイプに応じて、物品受領書またはサービス受領書が生成されます。

発注書の商品タイプが物品の場合、物品受領書が生成されます。商品タイプがサービスの場合、サービス確認受領書が生成されます。

注:
既存のお客様が Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (sn_shop) プラグインを続行し、Shopping Hub (sn_spend_uib) プラグインをスキップしている場合、サービス確認は請求書確認に置き換えられます。

サービスタイプの製品の場合、確認応答タイプが マイルストーンの場合、マイルストーンを確認すると受領書の生成も行われます。ただし、確認応答タイプが [双方向一致] の場合、この発注書明細行の受領書の作成は無効になります。

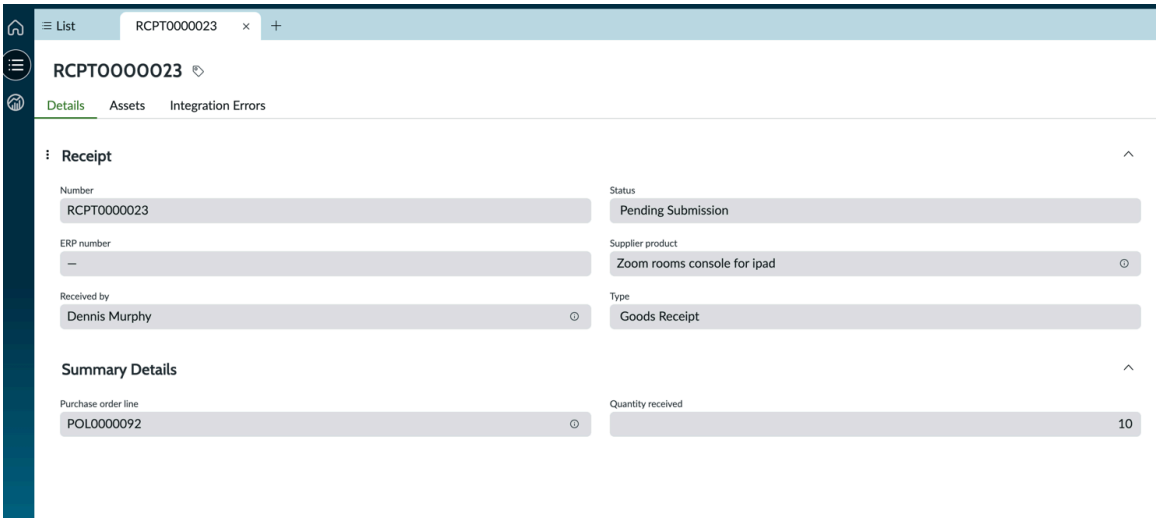
受領は、部分受領または完全受領のいずれかであり、関連する発注明細と発注書のステータスを決定するために使用されます。

すべての受領書は、ソーシングと調達オートメーションモジュールの下にある受領確認応答サブモジュールから表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

受領書フォーム



受領書の主要なフィールドは次のとおりです。

受領書フィールド

フィールド	説明
番号	システムによって生成された受領書の一意の識別子
ERP 番号	受領書に対して生成された ERP 番号
受領者	商品の受領者
ステータス	受領書のステータス。 ステータスフィールドは、ERP Integration プラグインがインストールされている場合にのみ表示されます。
サプライヤー製品	受領書が生成される商品
タイプ	商品タイプに基づく受領書のタイプ。たとえば、[物品受領書] や [サービス受領書] などです。
サマリーの詳細	
発注明細	商品受領の確認に使用される発注書
マイルストーン	当該受領書に関連付けられたマイルストーン。 このフィールドは、サービス受領書について、および確認応答タイプがマイルストーンの場合のみ表示されます。
受領済み数量	受領した商品の数量。 このフィールドは、物品受領書にのみ表示されます。
受領した割合	受けたサービスの割合。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

受領書フィールド (続く)

フィールド	説明
	このフィールドは、サービス受領書にのみ表示されます。
受領金額	受けたサービスの受領金額。 このフィールドは、サービス受領書にのみ表示されます。

出荷の詳細

出荷の詳細には、従業員の購入者に出荷された商品の追跡情報が表示されます。

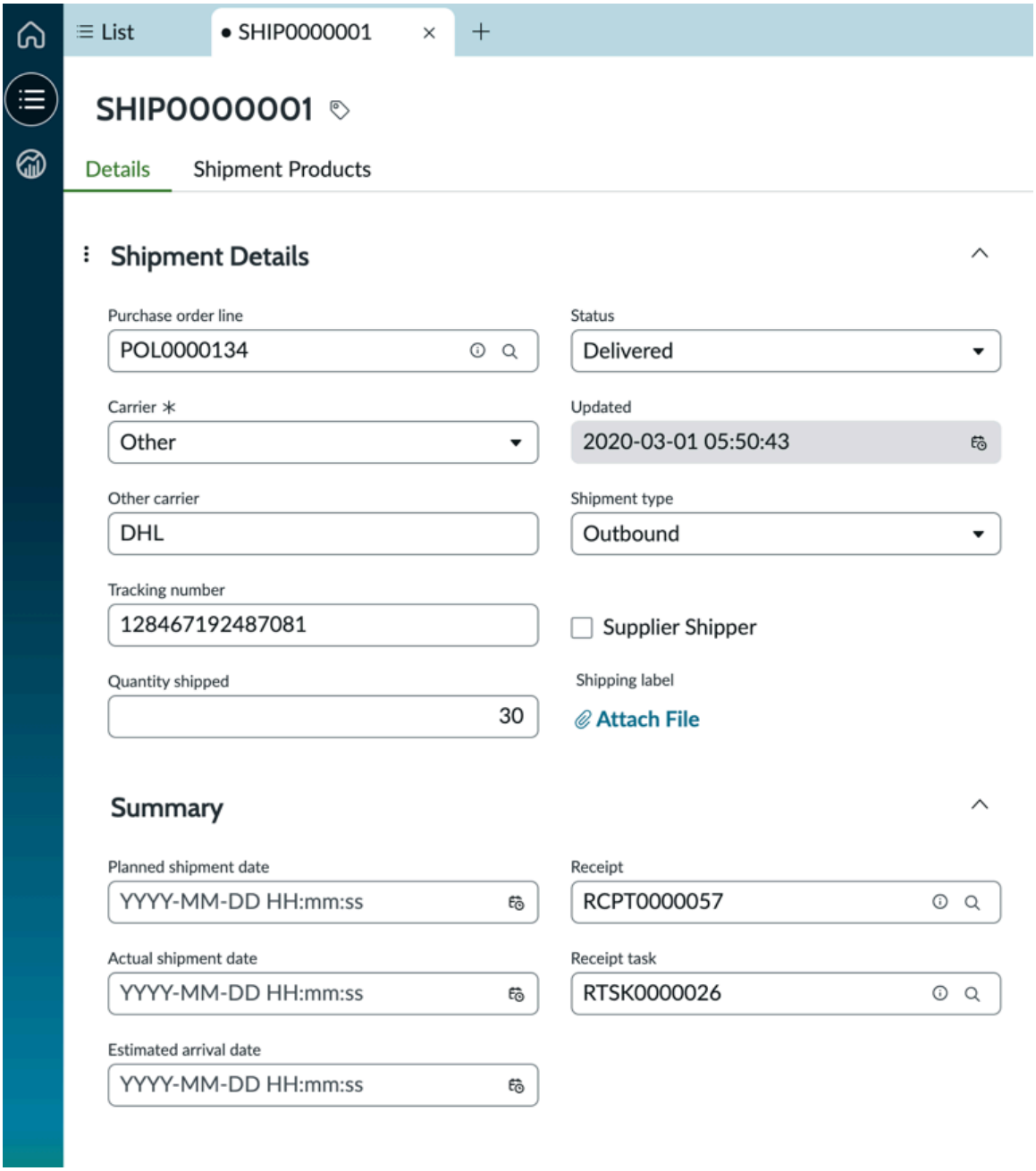
USPS、FedEx、UPS、またはその他の運送業者サービスについて、出荷を追跡できます。出荷の詳細からの追跡情報は、ShoppingHub ポータルで従業員の購入者に表示されます。出荷の詳細は、受領書タスクと発注明細を参照します。

すべての出荷の詳細は、ソーシングと調達オートメーションモジュールの下にある受領確認応答サブモジュールから表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

出荷詳細フォーム



出荷の詳細の主要なフィールドは次のとおりです。

出荷の詳細フィールド

フィールド	説明
追跡番号	出荷に関連付けられた追跡番号
出荷数量	商品の出荷数量
ステータス	出荷のステータス。 たとえば、[出荷を保留中]、[出荷済み]、[配送中]、[配送済み] などです。
更新日時	ステータスが最後に更新された日時

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

出荷の詳細フィールド (続く)

フィールド	説明
サマリー	
キャリア	配送に利用される配送業者。 たとえば、**[USPS]**、**[FedEx]**、**[UPS]**、[その他] などです。
その他の配送業者	配送に利用されるその他の配送業者名。 このフィールドは、[キャリア] で [その他] が選択された場合にのみ表示されます。
受領書タスク	出荷に関連付けられた受領書タスク
受領書	出荷に関連付けられた受領書
発注明細	出荷に関連付けられた発注明細。

出荷のステータスが [配送済み] に更新されると、出荷数量分の受領書が作成されます。

請求書タスク

請求書タスクは、確認応答タスクを拡張したもので、[オープン]、[対応中 (Work in Progress)]、および [却下してクローズ] ステータスの請求書タスクが一覧表示されます。

注:
新規顧客、またはショッピングハブ (sn_spend_uib) プラグインをアップグレードしてインストールした既存の顧客の場合、これらのタスクは適用されません。ただし、既存の Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (sn_shop) プラグインを続行し、Shopping Hub プラグインをスキップする場合は、これらのタスクを処理できます。

請求書確認がトリガーされると、請求書に対してタスクが作成され、請求書フォームビューに請求書タスク関連リストとして表示されます。

これらの請求書タスクは、ソーシングと調達オートメーションモジュールの下にある受領確認応答サブモジュールから表示できます。請求書タスクの主要なフィールドは次のとおりです。

請求書タスクフィールド

フィールド	説明
番号	システムによって生成された請求書タスクの一意の識別子
担当者	当該請求書タスクの主たる責任者
主連絡先	受領書、マイルストーン、請求書、または確認応答に関連するその他のアクティビティに関する問い合わせ先となる、調達チーム内の担当者。このフィールドは、次のように、親タスクレコードの [アサイン先] フィールドと同じユーザーで入力または更新されます：請求書タスクまたは確認応答タスクの場合、当該発注書から。
簡単な説明	請求書タスクの簡単な説明

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書タスクフィールド (続く)

フィールド	説明
説明	請求書タスクの詳細な説明
州	請求書タスクのステータス。[オープン]、[対応中 **(Work in Progress)]**、[完了してクローズ]、[却下してクローズ]、[キャンセルしてクローズ] のオプションがあります。 ShoppingHub で明細が確認されると、請求書明細のステータスは [請求書確認済み] になります。却下された場合、請求書明細のステータスは [却下] になります。
期日	当該タスクがアサインされている人物からの予定期日
サマリーの詳細	
請求書	当該請求書タスクの作成対象となる請求書
開始予定	請求書タスクの開始予定日
実際の開始日	請求書タスクの実際の開始日
実際の終了日	請求書タスクの実際の終了日
期間	当該請求書タスクを完了するまでの期間

請求書タスクの関連リストは次のとおりです。

請求書タスク関連リスト

関連リスト	説明
請求書明細	この請求書タスクについて、確認応答タイプがサービス確認である関連するすべての請求書明細行のリスト。

請求書

請求書は、発注書に対する支払いについて生成されます。発注書には、支払スケジュールに応じて複数の請求書を含めることができます。

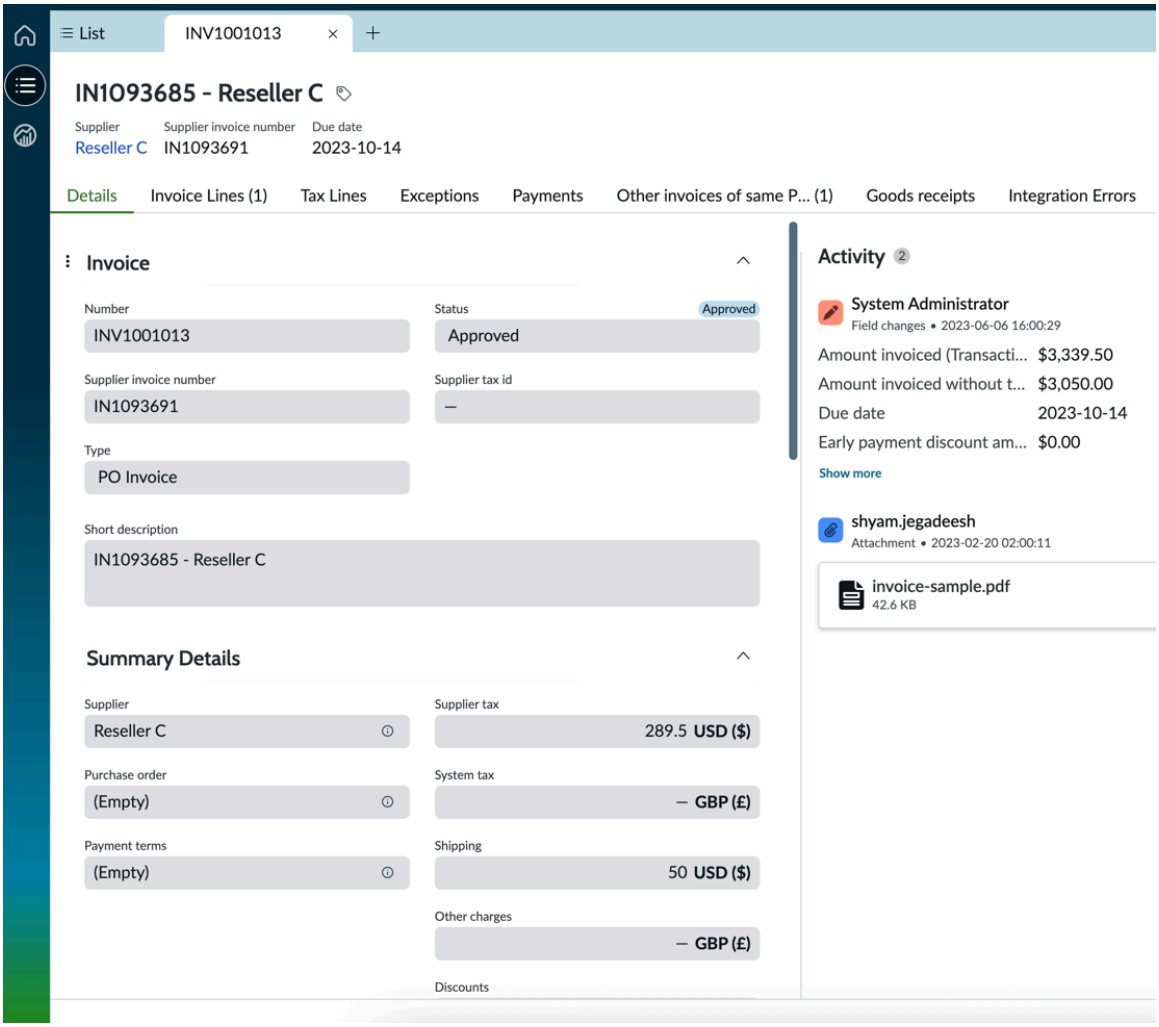
ServiceNow プラットフォームで手動で請求書を作成したり、外部サプライヤーポータルとの統合を介して請求書を生成したりできます。

注:
請求書照合は、外部サプライヤーポータルで行うか、ServiceNow で手動で行います。現在、ServiceNow プラットフォームで請求書照合を体系的に実行するロジックはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書フォーム



請求書の主要なフィールドは次のとおりです。

請求書フィールド

フィールド	説明
番号	システムによって生成された請求書の一意の識別子
ERP 番号	ERP システム内で生成された請求書の一意の識別子。 このフィールドは、ERP 統合がある場合に適用されます。この値は、統合によって請求書が ERP システムに転記された後に入力されます。
ステータス	請求書の現在のステータス。
サプライヤー請求書番号	サプライヤーの請求書番号。 **注:** これは、請求書が [ドラフト] ステータスの場合を除き、必須フィールドです。
サプライヤー税 ID	サプライヤーに関連付けられた税金 ID。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書フィールド (続く)

フィールド	説明
請求書日付	当該請求書が作成された日付 注: これは、請求書が [ドラフト] ステータスの場合を除き、必須フィールドです。
サマリーの詳細	
サプライヤー	製品またはサービスの調達元となるサプライヤー。
発注書	この請求書が照合された発注書 (PO)
請求書日付	当該請求書が作成された日付 注: これは、請求書が [ドラフト] ステータスの場合を除き、必須フィールドです。
小計	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。 注: これは編集可能なフィールドです。
税率	注文に適用される税率 (%)
消費税	請求書に発生した消費税課税。
出荷	請求書に発生した配送料。
その他の課金	請求書に関連するその他の追加料金。
割引	請求書に適用される割引。
請求金額 (トランザクション通貨)	税金と配送料を含むサプライヤーに支払われる合計金額。 注: これは、請求書が [ドラフト] ステータスの場合を除き、必須フィールドです。これも編集可能なフィールドです。
会計の詳細	
法人	当該請求書の費用を負担する内部の法人格
送金先住所	支払い先となる場所

請求書の関連リストは次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書関連リスト

関連リスト	説明
請求書明細	明細金額を取り込み、請求書の小計に集計します。
サービス確認応答	この請求書に関連付けられたすべてのサービス確認を表示します。
承認プラン	この請求書に対して作成されたすべての承認計画を表示します。
承認	サービス確認が 請求書承認 に設定されている場合、請求書承認は仕入先に支払を発行する前の受領書として機能します。 受領書および三者間照合がない場合は、自動的な二者間照合を回避するために請求書承認が使用されます。 請求書承認が明細の受領者に送信され、購入者はそれを ShoppingHub で To Do として処理できます。 詳細については、「購入者の To Do」を参照してください。
請求書タスク	サービス確認がトリガーされると、請求書に対してタスクが作成され、ここに一覧表示されます。 **注:** 新規顧客、またはショッピングハブプラグインをアップグレードしてインストールした既存の顧客の場合、これらのタスクは適用されません。ただし、既存の Source-to-Pay 共通アーキテクチャ プラグインを続行し、Shopping Hub プラグインをスキップする場合は、これらのタスクを処理できます。

サプライヤーから受領した製品またはサービスの請求書を作成するには、[請求書] フォームの [小計] フィールドを実際に受領した金額に編集し、その発注書明細行の詳細をキャプチャする請求書明細行を追加し、同じ受領金額を反映するようにその [請求書明細行] フォームの [請求明細金額] フィールドを更新します。請求書明細行と請求書の両方が [支払い済み] 状態に更新されると、最初に購入が行われた プロジェクト管理 (PM) の [プロジェクト] フォームに経費明細行が自動生成されます。

ソーシングと調達オペレーション と プロジェクト管理 (PM) の統合の詳細については、「ソーシングと調達オペレーションとプロジェクト管理 (PM)との統合」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書計算と状況フロー

> **注:**
> ステータス変更の処理、税金と料金の処理、デフォルトの請求書フィールド、請求書明細金額の入力、明細合計変更の処理、およびサプライヤー製品の入力に関するビジネスルールは、Shopping Hub (sn_spend_uib) プラグインをインストールせず、 Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (sn_shop) プラグインを使用している場合にのみ使用できます。

請求書内の請求書明細は、異なるサービス確認タイプや物品受領書の必要条件で構成されている場合があるため、請求書承認レコードの [承認が必要な金額] フィールドでは、承認が必要な実際の請求書金額を区別します。

承認のために送信された請求書明細が承認されると、請求書明細のステータスが [請求書確認済み] に更新されます。請求書内のいずれかの明細が却下された場合、請求書全体が却下されます。

対応するすべての請求書明細のステータスが [請求書確認済み] である場合のみ、請求書のステータスが [請求書確認済み] に更新されます。請求書のステータスが [請求書確認済み] に更新されたら、関連するすべての請求書明細のステータスも [請求書確認済み] に更新されます。これは、Now Platform で照合が手動で行われ、ユーザーが行ごとに更新するのではなく請求書ヘッダーを更新するシナリオに適用されます。この更新は、請求書ヘッダーの [確認] を選択することによって行われます。請求書のステータスが [請求書確認済み] の場合、後続のステータスについても [確認] ボタンは表示されません。

ステータスの変更は明細ごとに行われるため、請求書ヘッダーの請求書ステータスは読み取り専用です。複数明細の請求書の場合、1 つの明細が [レビューが必要] ステータスであれば、請求書ヘッダーも [レビューが必要] に更新されます。

承認ルールを作成する

承認戦略を定義し、承認ルールを作成して、購買要求、発注書、調達要求、または請求書を承認します。これは、組織が必要とするあらゆる種類の承認プロセスを推進することができるワンプレイス構成です。

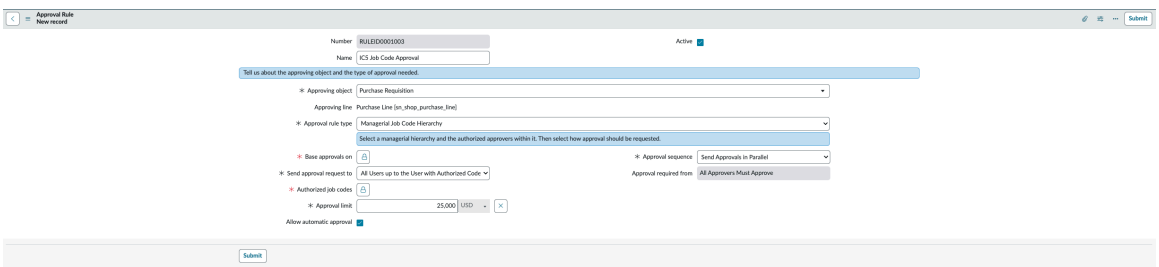
始める前に

承認ルールを作成するには、(必要な製品カテゴリ、製品モデル、およびサプライヤー製品を含む) 製品カタログを設定し、購買要求または調達要求を生成できる必要があります。製品カタログの設定方法の詳細については、「製品カタログを作成する (Create a product category)」、「 製品モデルを作成する (Create a product model)」、および「サプライヤー製品を追加する (Add a supplier product)」を参照してください。また、ジョブコード、マネージャーなどの関連する詳細を含むように、sys_user レコードも適切に設定されている必要があります。

必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて

承認ルールを作成して、条件が満たされたときに承認計画を生成およびルーティングする方法をソーシングと調達オートメーション モジュールから作成できます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > ソーシングと調達オートメーション > 行政 > 承認ルール.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

承認ルールフォーム

フィールド	説明
[Number (番号)]	承認ルールのシステム生成の一意の識別子。
名前	承認ルールにアサインする名前。
アクティブ	購買要求書のプロセス中に当該ルールを使用して承認を生成するかどうかを決定するオプション
[Approving object (承認オブジェクト)]	承認を求めているオブジェクト。次のオプションが使用可能です。 ○ 請求書 ○ 発注書 (PO) ○ 購買要求 ○ ソーシング要求 デフォルトは、選択した承認オブジェクトに基づいて設定されます。調達要求と購買要求の場合は購買要求明細行、発注書の場合は発注書明細行、請求書の場合は請求書明細行です。 **注:** 承認エンジン、状況フロー、メール通知を含む完全な承認ワークフローが購買要求と調達要求に対して提供されますが、発注書と請求書承認ルールの状況フローとメール通知を定義するには追加の実装が必要です。
[Approving line (承認明細)]	承認を求めているオブジェクト行を承認しています。
[Approval rule type (承認ルールタイプ)]	条件が満たされたときに承認計画を生成およびルーティングする方法を決定する承認ルールのタイプ。次のオプションが使用可能です。 ○ 動的ユーザーまたはグループ ○ 管理ジョブコード階層 ○ 管理階層 ○ 指定されたユーザーまたはグループ ○ コストセンターマネージャー **注:** このオプションは、承認対象が購買依頼の場合にのみ使用できます。 選択したルールタイプに応じて、関連するフィールドが表示されます。これらのルールの詳細については、「承認ルールタイプ」を参照してください。
承認の根拠	承認ルールの基になる事業主。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
ユーザー	承認トリガーに基づいて承認を受ける必要がある指定ユーザー
グループ	指定されたグループに属し、承認トリガーに基づいて承認を受ける必要があるユーザー
[Approval sequence (承認順序)]	承認ルールをトリガーする順序。これに関する詳細については、「承認ルールのグループ化と順序付け」を参照してください。
[Approval required from (必要な承認者)]	購買要求書のプロセス中に承認要求を受ける必要のあるマネージャーを決定します。
[Allow automatic approval (自動承認を許可する)]	自己承認を有効にするかどうかを決定します。デフォルトでは、このフラグはオンまたは true に設定されており、要求者が承認権限を持つ自己承認機能が有効になります。ただし、フラグがクリアされるか false に設定されている場合、要求者は承認エンジンの生成済み承認リストにアクティブな承認者として含まれるため、デフォルトの自己承認機能が上書きされます。ここで、要求者は承認タスクを完了して明示的な承認決定を提供する必要があります。
購入ユーザー	承認がトリガーされるユーザー。
購入ユーザーに承認を送信	購入ユーザーに関連するユーザーまたはグループに動的に承認を送信するオプション
許可されたジョブコード	指定された上限まで自動的に購入を承認できる 1 つまたは複数のジョブコード
承認された購入限度	指定されたジョブコードを持つユーザーが購買要求を承認できる基準通貨しきい値。
承認ルーティング方法	承認をルーティングする方法。順次と並列のオプションがあります。
承認の決定方法	ルールを承認する方法。すべての承認者がルールを承認する必要があるか、または任意の承認者がルールを承認できるかを選択できます。
[Approval trigger conditions (承認トリガー条件)]	承認計画が作成される条件を決定する、承認オブジェクトに基づく条件。 トリガー条件は承認オブジェクトテーブルに基づいており、ユーザーはドット連結を行うことができます。たとえば、ユーザーがソーシング要求の最大予算からトリガー条件を作成する場合は、最大予算から金額まで見てから条件を作成する必要があります。 **注:** 承認は、承認オブジェクトごとに個別に評価されます。たとえば、ソーシング要求と購買要求に対して同じ承認を作成すると、承認が 2 回トリガーされます。これを防ぐために、アドミンは、空ではない調達要求によって裏付けられている場合、購買要求で承認が作成されないように設定できます。これは、承認トリガー条件から行われます。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

承認ルールタイプ

承認ルールタイプは、購買要求書のプロセス中に承認を作成する方法を決定します。

調達アドミニストレーターは、承認戦略を定義し、承認ルールを作成して、発注書に変換されてサプライヤーに送信される前に、購入を内部で承認できます。これは、組織が必要とするあらゆる種類の承認プロセスを推進することができるワンプレイス構成です。

次の承認ルールタイプを作成することで、承認計画を生成およびルーティングする条件を決定できます。

承認ルールタイプ

承認ルールタイプ	説明	シナリオの例
動的ユーザーまたはグループ	承認は動的に作成され、指定されたユーザーまたはグループに送信されます。承認は、購入ユーザーの属性に基づいてトリガーされます。承認のルーティング方法は、承認の並列送信のみに制限されます。	購入ユーザーのコストセンターマネージャーからの承認が必要な場合、購買要求書が [承認待ち] に設定された時点で、ルールが [事業主] フィールドでユーザーのレコードを確認し、当該コストセンターにドット連結し、コストセンターの [マネージャー] フィールドの当該ユーザーに承認を送信します。
管理ジョブコード階層	承認は、購入ユーザーのジョブコードおよびマネージャーのジョブコードに基づいてトリガーされます。承認のルーティング方法は並列または順次にすることができ、承認の決定方法はすべての承認者または任意の承認者にすることができます。	許可されたコードを持つユーザーまでのすべてのユーザーからの承認が必要な場合、購買要求書の総額を対象とする承認された購入限度額について、許可されたジョブコードを持つユーザーまでの管理階層内のすべてのユーザーに承認が送信されます。 許可されたコードを持つ最も下位のユーザーからの承認が必要な場合、購買要求書の総額を対象とする承認された購入限度額について、許可されたジョブコードを持つユーザーまでの管理階層内の最も下位のユーザーに承認が送信されます。
管理階層	承認は、購入ユーザーのマネージャーの階層に基づいてトリガーされます。承認のルーティング方法は並列または順次にすることができ、承認の決定方法はすべての承認者または任意の承認者にすることができます。	階層内のすべてのマネージャーからの承認が必要な場合、承認トリガー条件が満たされると、購入ユーザー (事業主) の管理階層にある、指定されたジョブコードまでのすべてのユーザーに承認が送信されます。 直属のマネージャーのみからの承認が必要な場合は、購入ユーザー (事業主) の管理階層内の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

承認ルールタイプ (続く)

承認ルールタイプ	説明	シナリオの例
		ユーザーのマネージャーに承認が送信されます。 最上位のマネージャーからの承認が必要な場合は、購入ユーザー (事業主) の管理階層にある、指定されたジョブコードまでの最上位のマネージャーに承認が送信されます。
指定されたユーザーまたはグループ	承認は、指定されたユーザーまたはグループに基づいてトリガーされます。承認のルーティング方法は、承認の並列送信のみに制限されます。	
コストセンターマネージャー	承認は、複数のコストセンターマネージャーからの購買要求に対してのみトリガーされます。承認ルーティング方法は、承認を並列に送信するだけに制限されています。	購買要求のコストが多くのコストセンターに割り当てられている場合、承認が必要なコスト割り当て金額の承認が各コストセンターマネージャーに送信されます。 購買要求の個々のアイテムに複数のコストセンターにまたがってコストが割り当てられている場合、すべてのコストセンターマネージャーは、承認されるアイテムの金額を承認する必要があります。購買要求は、個々の品目または購買明細の承認決定に応じて、部分的または完全に承認することができます。 コストセンターのマネージャーは、購入の詳細と承認が必要な割り当て金額が記載された承認のメール通知を受信します。メールから直接承認を提供することも、 ショッピングハブ、従業員センター、 仮想エージェント、または モバイルショッピングハブで承認を完了することもできます。

自己承認購入

適切な購入権限またはジョブコードを所有しているか、定義された購入承認マトリクスを満たす指定に属する要求者の場合、購入は自己承認されます。承認タイプが [自己承認 (Self Approved)]、ステータスが [完了してクローズ] で承認プランが作成されている場合は、監査記録が使用可能になりますが、実際の承認タスクは作成されません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このような要求者は、承認タスクを完了し (構成されている場合)、支払いにルーティングされるサプライヤーからの請求書を承認することもできます。[承認ルール] フォームで、アドミニストレーターは [自動承認を許可] フラグを使用して、要求者が明示的な承認決定を提供する必要性を設定できます。デフォルトでは、このフラグはオンまたは true に設定されており、要求者が承認権限を持つ自己承認機能が有効になります。ただし、フラグがクリアされるか false に設定されている場合、要求者は承認エンジンの生成済み承認リストにアクティブな承認者として含まれるため、デフォルトの自己承認機能が上書きされます。ここで、要求者は承認タスクを完了して明示的な承認決定を提供する必要があります。

注:
承認が期待どおりに作成されないことに関連する問題が発生した場合は、ルールのフラグが正しいステータスであり、ルール条件が満たされていることを確認してください。

承認ルールの考慮事項

外国為替、参照、トランザクションを含む通貨などの要素によって、トリガーされる承認ルールが決まります。その他の要因には、購入限度、明細行金額、受領明細行などがあります。

承認ルールにおける外国為替と参照通貨に関する考慮事項

承認ルールに承認済み購買限度額が定義されている場合、外国為替通貨はシステム参照通貨にデフォルト設定されます。

トリガーされる承認ルールを決定するには、購買要求書の [合計額] フィールドの取引通貨を、属している基準通貨承認ルールバケットと比較します。

承認ルールに合計明細金額を使用した承認トリガーが定義されている場合は、基準総額に対するドット連結で定義する必要があります。購入明細の合計明細金額の取引通貨が基準通貨と比較され、トリガーされる承認ルールが決定されます。

承認ルールにおける完全受領済みの明細に関する考慮事項

完全受領済みの明細の場合、明細金額が考慮され、トリガーの必要がある承認ルールが決定されます。

承認ルールのグループ化と順序付け

調達管理者は、承認ルールを承認グループに関連付けて、承認ルールがトリガーされるタイミングを決定する順序を定義できます。この関連付けにより、すべての承認ルールが同時に評価されるのではなく、1 つのルールグループ内の一連の承認ルールが順番にトリガーされます。

たとえば、IT 関連商品を購入する場合、マネージャーはまず購入の承認を行い、その後 IT 部門に送信して承認を得ることができます。

承認グループ内のルールは、そのグループ内のすべてのルールが満たされた場合にのみ評価されます。複数の承認グループがある場合、すべてのグループが同時に評価されます。承認グループが関連付けられていない承認ルールの場合、評価は、承認グループに関連付けられたルールと同時にそのまま行われます。デフォルトでは、承認グループ内のすべてのルールも個別に評価されます。1 つのルールグループが満たされていれば、個々のルールの評価は必要はありません。これにより、独立して評価される必要があり、なおかつ承認グループのコンテキスト内でも評価される必要があるという重複したルールを調達管理者が作成できなくなります。

次のシナリオを考えてみましょう。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

シナリオ 1

- 購買要求書の金額は 8,000 USD です。
- 事業主のジョブコードは IC3、コストセンターはエンジニアリングです。
- 事業主の管理ジョブコード階層は、IC3 => M3 => M4 => CFO です。

承認ルール **A** および **B**

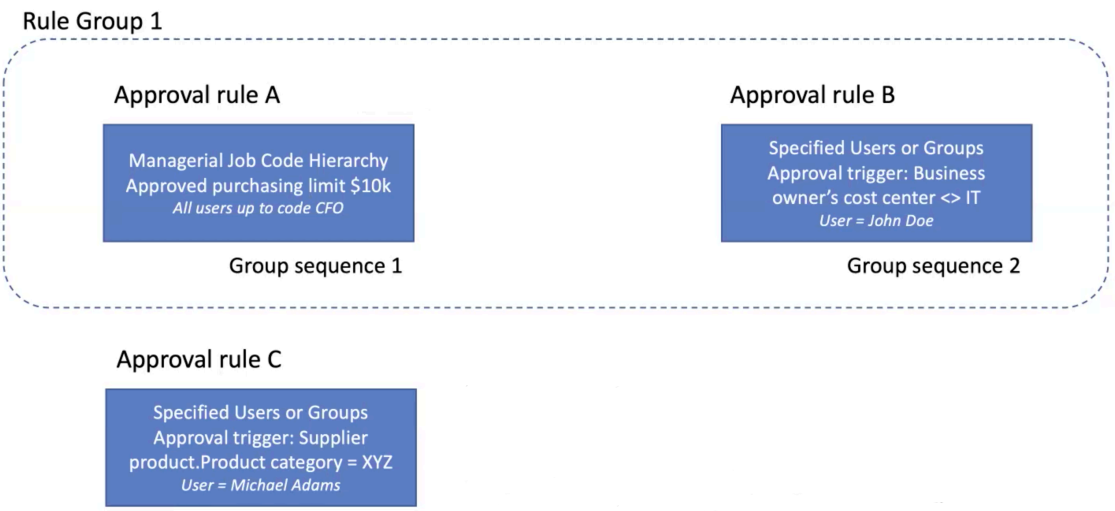


- ルールグループとグループの順序付け付けがない場合、承認ルール A と B は同時にトリガーされます。
- ルールグループとグループの順序付けがある場合、最初に承認ルール A がトリガーされ、A が完了すると承認ルール B がトリガーされます。

シナリオ 2

- 購買要求書の金額は 8,000 USD で、サプライヤー商品は XYZ 商品カテゴリに属しています。
- 事業主のジョブコードは IC3、コストセンターはエンジニアリングです。
- 事業主の管理ジョブコード階層は、IC3 => M3 => M4 => CFO です。

承認ルール A、B、および **C**



- ルールグループとグループの順序付け付けがない場合、承認ルール A、B、および C は同時にトリガーされます。
- ルールグループとグループの順序付けがある場合、最初に承認ルール A と C がトリガーされ、A が完了すると承認ルール B がトリガーされます。

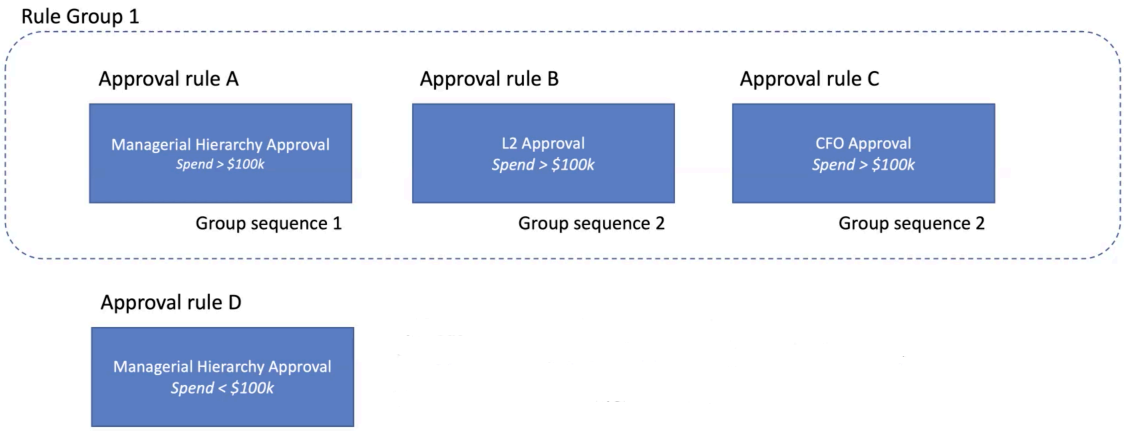
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

シナリオ 3

- 120000 USD の購入が 1 件あります。
- 別に 95000 USD の購入があります。

承認ルール A、B、C、および D



- ルールグループとグループの順序付け付けがない場合、承認ルール A、B、C、および D は同時にトリガーされます。
- ルールグループとグループの順序付けがある場合、最初に承認ルール A と D がトリガーされ、A が完了すると承認ルール B と C がトリガーされます。

承認グループの詳細は、[承認グループ] テーブルに保存されます。各承認グループ内には、そのグループ内での承認ルールの評価順序を定義するための承認ルール構成関連リストがあります。

ルールグループとルールの順序付けが再評価プロパティの承認再送信に与える影響

1 つのルールグループに属する承認ルールがトリガーされた場合、再評価プロパティの承認再送信は、そのルールグループ内の同じルールが結合またはリビジョンの結果として満たされた場合にのみ適用されます。

1 つのグループに属するルールがあって、個別に評価されるシナリオでは、グループ内の同じルールがトリガーされた場合にのみ再評価プロパティの承認再送信が適用されます。グループに属していないルールの場合、プロパティはそのまま動作します。

たとえば、シナリオ 2 の場合：

- 再評価プロパティの承認再送信が [いいえ (No)] に設定されており、リビジョンの結果として承認ルール A が満たされ、ルール B が満たされず、ルール C が満たされた場合、承認はルール A の承認者に再送信されます。
- プロパティが [いいえ (No)] に設定され、リビジョンの結果としてルール A、B、および C が満たされた場合、承認は再送信されません。
- プロパティが [はい (Yes)] に設定され、リビジョンの結果としてルール A、B、および C が満たされた場合、すべての承認が再送信されます。
- プロパティが [はい (Yes)] に設定され、リビジョンの結果としてルール A、C、および新しいルール D が満たされた場合、承認 A と C は再送信され、新しい承認 D が送信されます。

承認プランを監視する

評価中に、承認エンジンは各承認ルールを 1 つまたは複数の承認プランに変換します。承認プランを監視して、承認プロセス全体がどのように実行されているか、ルーティングと意思決定の方法、関

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

係する承認者のリスト、承認のステータス、承認が計画されている購入明細のリストなどを把握できます。

始める前に

承認プランを監視するには、承認ルールが既に定義済みである必要があります。承認ルールの作成方法の詳細については、「承認ルールを作成する」を参照してください。必要に応じて、計画のレビューおよび更新が行えます。承認プランは手動では作成されません。

必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて

承認計画を ソーシングと調達オートメーション モジュールから監視して、承認プロセス全体がどのように実行されているかを把握できます。

手順

1. 移動先 すべて > ソーシングと調達オートメーション > 行政 > 承認プラン.
2. レコードを選択します。
3. フォームの次のフィールドを確認します。

承認プランフォーム

フィールド	説明
番号	システムによって生成された承認プランの一意の識別子
承認ルール	当該プランで参照する承認ルール
購買要求書番号	当該承認プランが適用されるレコードの一意の識別子
承認者リスト	プランの承認を担当するユーザー
承認者グループリスト	プランの承認を担当するユーザーを含むグループのリスト
承認ルーティング方法	承認をルーティングする方法。順次と並列のオプションがあります。
承認の決定方法	ルールを承認する方法。すべての承認者がルールを承認する必要があるか、または任意の承認者がルールを承認できるかを選択できます。
承認	承認プラン要求のステータス。[未要求]、[要求済み]、[承認済み]、および [却下] のオプションがあります。
州	要求された承認プランの作業ステータス。[保留中]、[オープン]、[対応中 (Work in Progress)]、[完了してクローズ]、[未完了でクローズ]、および [スキップしてクローズ] のオプションがあります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
購買要求書明細	承認が計画されている購入明細のリスト
主連絡先	購入に関する問い合わせが可能な購入の事業主。このフィールドは、承認プランの作成時に、発注書の当該事業主とともに自動的に入力されます。
簡単な説明	承認プランの簡単な説明。これは計算値で、 形式は次のとおりです：<supplier name> の <total amount> の購入の承認 (Approve <total amount> purchase for <supplier name>)。

次のタスク
承認プランフォームの関連リストを使用して、当該承認プランに関連付けられた承認プランの詳細と承認者を表示します。

承認の再評価

承認の再評価の条件および購入自動化に対する影響を確認します。

再評価プロパティの承認を再送信する

sn_shop.approval.reassessment.resend 購入プロパティは、リビジョンまたは結合の結果として承認を再評価する必要があるかどうかを決定します。リビジョンは、発注書または購買要求書のリビジョンである可能性があります。このプロパティは、同じ承認ルールがトリガーされた場合にのみ適用されます。新しいルールがトリガーされた場合、このプロパティは適用されず、新しい承認プランが生成されます。

承認ルールのグループ化と順序付け、およびこれらがプロパティに与える影響については、「承認ルールのグループ化と順序付け」を参照してください。

金額が既に出荷または配送された額を下回っている場合、資金減額のリビジョンは許可されません。却下された明細のリビジョンは許可されないため、承認の再評価は適用されません。

承認ルールの詳細については、「承認ルールタイプ」および「承認ルールを作成する」を参照してください。

承認の再評価を承認者に送信する場合、考慮される承認金額には、変更された明細の元の金額と資金の増額が含まれている必要があります。たとえば、元の明細金額が 1000 USD で、資金増額リビジョンで明細金額が 1500 USD になった場合、再評価と承認の対象となる金額は 1500 USD です。

アセスメントプロパティの承認再送信が [はい (Yes)] に設定されているときに、進行中の既存の承認プランレコードがあり、プランが完了する前にリビジョンまたは結合が行われた場合、そのステータスは [不要] に更新され、新しいプランが作成されます。プロパティが [いいえ (No)] に設定されており、既存の承認プランが進行中の場合は、再利用されます。

承認の再評価中は、完全受領済みの明細を却下することはできません。ShoppingHub では、完全受領済み明細は [承認済み]タブに表示されます。

承認の期日の設定

新しい承認レコードが生成され、承認レコードのステータスが [要求済み] の場合、レコードの期日が計算され、次のプロパティを使用して設定されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- sn_shop.pr.approval.duration：承認要求を完了するために承認者に割り当てられた期間 (時間)。デフォルトでは、9 時間に設定されています。
- sn_shop.pr.approval.duration.schedule：承認期間に関連付けられたスケジュールのタイプ。デフォルトでは、休日を除く平日 8 時 ～ 5 時に設定されています。

> **注:**
> スケジュールの sys_id が当該プロパティの値として使用されます。

並列の承認レコードの期日は同じです。順次承認の場合、最初の承認者の期日は定義されたプロパティ値に基づいて設定され、2 番目の承認者の期日は最初の承認が完了した後に計算され、その後もそれに準じます。

違反承認レビュータスクの作成

承認期日に違反した場合、「[PSM] 承認期日の違反 (Approval Due Date Breached)」スケジュール設定済みジョブを使用して、新しいタスクが自動的に作成されます (1 日 1 回実行)。このタスクは、サブタイプが [承認] の購入タスクであり、購買要求書がアサインされている同じユーザーにアサインされます。

順次承認の場合、この購入タスクは期限切れの承認者レコードごとに作成されます。並列承認の場合、違反した関連する承認者レコードをすべて表示している関連リストとともに単一のタスクが作成されます。

このタスクの期日は、違反承認レビューの SLA 定義に関連付けられた SLA インスタンスレコードの違反時間とともに設定されます。

不要になった承認またはキャンセルされた承認については、違反承認レビュータスクの作成はトリガーされません。違反承認レビュー SLA は不要であるため、削除されます。

購入アサインルールを作成する

購入アサインルールを使用して、事前定義された条件に基づいて、調達スペシャリストユーザーまたはタスク履行者のグループに、調達要求、交渉、または購買要求書を自動的にアサインします。

始める前に

購入アサインルールを作成するには、商品カタログ (必要な商品カテゴリ、商品モデル、およびサプライヤー商品を含む) を設定し、購買要求を出せる状態である必要があります。製品カタログの設定方法の詳細については、「製品カタログを作成する (Create a product category)」、「製品モデルを作成する (Create a product model)」、および「サプライヤー製品を追加する (Add a supplier product)」を参照してください。また、sys_user レコードのユーザー属性も適切に設定されている必要があります。

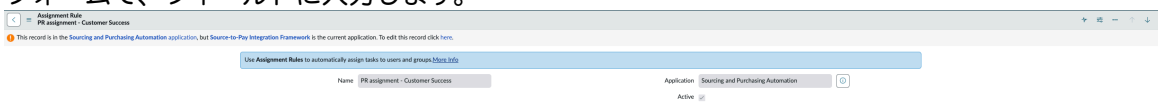
必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて

購買アサインルールを作成して、 ソーシングと調達オートメーション モジュールから調達要求、交渉、または購買要求を個人またはグループにルーティングできます。

手順

1. 移動先 すべて > ソーシングと調達オートメーション > 行政 > 購入アサインルール.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。



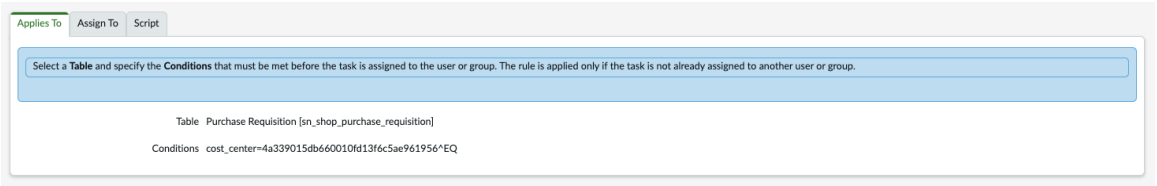
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アサインルールフォーム

フィールド	説明
名前	アサインルールにアサインする名前
アプリケーション	このレコードを含むアプリケーション。この場合、デフォルトのアプリケーション (ソーシングと調達オペレーション) が表示されます。
アクティブ	当該ルールが使用中かどうかを判断するオプション

4. [適用先] タブを選択し、フィールドに入力します。



適用先フォーム

フィールド	説明
テーブル	条件を設定する必要があるテーブルの名前
条件	タスクがユーザーまたはグループにアサインされる前に満たさなければならない条件の組合せ。条件を設定するには、少なくとも 1 つのフィルター条件を追加し、フィールドタイプを選択して、値を指定する必要があります。 **注:** ルールは、そのタスクが別のユーザーまたはグループにまだアサインされていない場合にのみ適用されます。

5. [アサイン先] タブを選択し、フィールドに入力します。



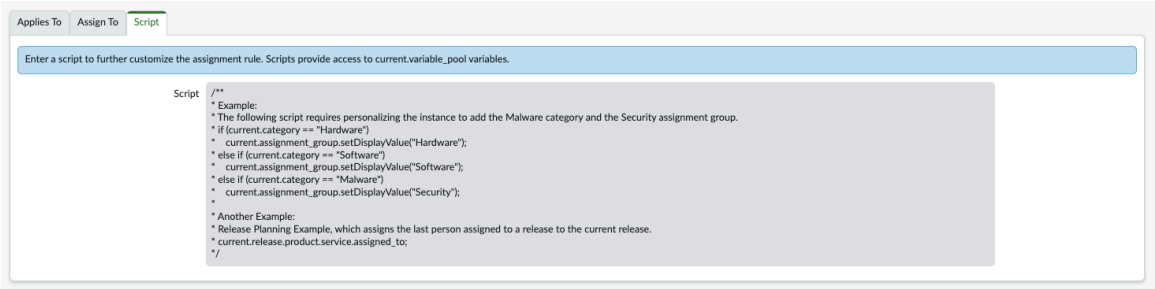
アサイン先フォーム

フィールド	説明
ユーザー	タスクがアサインされているユーザー
グループ	タスクがアサインされているグループ

6. [スクリプト] タブを選択し、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



スクリプトフォーム

フィールド	説明
スクリプト	アサインルールをさらにカスタマイズするスクリプト。スクリプトにより現在の変数プールにアクセスできます。

7. **[Submit** (送信)] を選択します。

資本計上ポリシーを定義する

資本計上ポリシーを定義することにより、発注書の作成時に固定資産シェルを自動的に作成します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて
ソーシングと調達オートメーション モジュールから資本計上ポリシーを定義できます。

手順

1. 移動先 すべて > ソーシングと調達オートメーション > アドミニストレーション > 資本計上ポリシー.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。



資本計上ポリシーフォーム

フィールド	説明
名前	資本計上ポリシーの表示名
オーナー	当該固定資産ポリシーの管理を担当するユーザー
ランク	複数の資本計上ポリシーが満たされた場合の資本計上ポリシーの処理順序を決定します。下位ランクのポリシーが優先され、最初に処理されます。
作成日時	当該固定資産ポリシーが作成された日付
有効	当該ポリシーを使用して固定資産を作成できるかどうかを決定するオプション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
次の場合に資産を計上	固定資産の作成を決定する条件

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

固定資産の作成

調達管理者は、長期的に使用する目的で購入され、すぐに現金化できそうにない商品については、固定資産を作成できます。

資本計上ポリシーの基準が満たされると、固定資産の作成が自動化されます。発注書の作成時に固定資産が自動的に作成されるようにするには、最初に該当する資本計上ポリシーを定義する必要があります。資本計上ポリシーの定義方法の詳細については、「資本計上ポリシーを定義する」を参照してください。

注:
一括発注書で固定資産を作成することはできません。

次に移動できます ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ > 固定資産をクリックし、次のフィールドを確認します。

固定資産フォーム

フィールド	説明
番号	システムによって生成された固定資産の一意の識別子
ERP 資産番号	ERP システム内で生成された固定資産の一意の識別子
表示名	システムによって生成された固定資産の一意の表示名。この名前は、**[ERP** 資産番号] と [製品名] フィールドからそれぞれ値を取得し、ERP 番号と商品名を連結して <ERP number - Product name> として自動生成された値です。これらのフィールドのいずれかが null または空の場合、対応する値は空のままになります。
サプライヤー	当該固定資産の購入元サプライヤー
製品名	購入した商品の名前
発注明細	当該固定資産に関連付けられた購入
ステータス	固定資産の作成の現在のステータス。[送信済み]、[成功]、および [削除処理待ち] のオプションがあります。このフィールドは、SAP 統合の目的でバックエンドで使用されます。
資産作成日	サプライヤーインコタームにより、要求者が固定資産の負債を引き受けた日
元の値	固定資産に対して最初に支払われた金額

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

固定資産フォーム (続く)

フィールド	説明
減価償却ライフサイクル	固定資産が完全に減価償却される期間
減価償却期間	固定資産のライフサイクル全体にわたる減価償却の頻度
減価償却額	固定資産が経時的に償却された金額
残存価値	減価償却を考慮した後の固定資産の現時点での価値を示す金額
処分価額	耐用年数を経過した後に固定資産が持つ価値を示す金額

在庫資産の作成

在庫資産は、固定資産が作成される際に前もって作成されるものではありません。

在庫資産は、次の条件が満たされた場合にのみ作成されます。

- 商品モデルの資産追跡戦略は、資産を作成するように設定されています。
- 商品モデルで参照される商品カテゴリには、資産クラスが定義されています。
- 商品が部分的または完全に配送されました。部分配送の場合、在庫資産の対応する部分の数量のみが作成されます。

物品の [物品受領書が必要] が [いいえ] として指定されている場合、または確認応答タイプがサービスの双方向一致である場合、インベントリ資産は作成されません。

資産クラスを定義した場合、対応する資産レコードが作成され、発注書の関連する契約モデルに関連付けられます。これらのレコードは、対象資産関連リストに表示されます。対象資産関連リストが必要な適用される契約モデルには、保険、リース、メンテナンス、発注書、ソフトウェアライセンス、サブスクリプション、および保証があります。

資産関連リストを表示するには、次に移動します: 資産 > ポートフォリオ > すべての資産. 資産フォームビューに [購入] タブが追加され、対応する資産の発注明細から入力される調達固有のフィールドを取得できるようになります。

購入フォーム

フィールド	説明
発注書	当該資産に関連付けられた発注書
ERP 番号	ERP システム内で生成された発注書の一意の番号
発注明細	当該資産に関連付けられた発注明細

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入フォーム (続く)

フィールド	説明
サプライヤー	資産に関連付けられたサプライヤー
単位	当該資産の購入に使用された単位
単価	当該資産の単価
受信者	資産の受取人
受領済み	資産を受領した日付。

資産の作成の詳細については、「 資産の作成 」を参照してください。

固定資産関連リストも追加されました。資本計上ポリシーが満たされた場合、当該在庫資産に関連付けられている固定資産が表示されます。

送料の計算

出荷コストの計算を ソーシングと調達オートメーション に組み込むフレームワークが実装されているため、購入金額の全額を承認できます。

推定送料は、ShoppingHub 管理者と購入者の両方によって提示されます。

ShoppingHub 管理者からの推定送料

ShoppingHub 管理者は、システム全体のデフォルトの推定送料をパーセンテージで設定できます。これは、他の推定送料やデータが存在しない場合に、出荷が必要なすべての購入に適用できます。システムプロパティ sn_store.default.shipping.estimate によって有効になります。許容しきい値送料に関するポリシーを設定している組織は、sn_shop.default.shipping.estimate にしきい値を入力することをお勧めします。

ShoppingHub 管理者は、推定送料を承認プロセスの購買要求に含めるように構成することもできます。これは、購買要求の承認に含まれるシステムプロパティ sn_store.shipping.estimate.inclusion によって有効になります。この包含が true とマークされている場合、買い物かごの明細またはチェックアウトからの推定送料は、購入明細および購買要求の合計金額のフィールドとして含まれますが、コスト割り当てにおける見積もりは考慮されません。ただし、この包含が false とマークされている場合、商品、サプライヤー、またはシステムレベルでデータが含まれていても、送料は購買要求承認プロセスで除外されるだけでなく、チェックアウト時にも計算されません。

注:
購買要求が発注書になった場合、推定送料は合計金額に含まれません。

購入者からの推定送料

購入者は、推定送料を次のレベルで設定できます。

- サプライヤー：

  特定のサプライヤーからの送料の標準見積もり (パーセンテージ) を設定します。この見積もりは、当該サプライヤーからの出荷が必要なすべての注文に適用され、商品レベルでの見積もりはありません。サプライヤーレコードの [購買自動化] タブで、[このサプライヤーからの商品のデフォルト推定送料 (交渉済み単価のパーセンテージとして計算) **(Default shipping estimate for products from this supplier (calculated as percentage of negotiated unit price))]** フィールドに推定送料を 10 進数で入力します。

- 商品：

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー商品レコードのデフォルト推定送料を設定します。これは、サプライヤーレベルの見積もりやデフォルトの推定送料よりも、購入の送料を見積もる際に優先されます。サプライヤー商品レコードの [購買自動化] タブで、[このサプライヤー商品のデフォルト推定送料 (交渉済み単価のパーセンテージとして計算) **(Default shipping estimate for this supplier product (calculated as percentage of negotiated unit price))]** フィールドに推定送料を 10 進数で入力します。

> **注:**
> 入力した 10 進数の値はパーセンテージで保存されます。たとえば、推定送料の値 10.5 は 10.5 % として保存されます。

買い物かごの明細テーブルにおける送料計算

買い物かご内のアイテムが物品である場合、買い物かごの明細の推定送料優先ロジックによって、推定送料が計算されます。買い物かご内のアイテムがサービスの場合、送料の見積もりは、使用通貨で 0.0 と表示されます。

各アイテムの買い物かごの明細は、推定送料と一緒に更新されます。

1. sn_shop.shipping.estimate.inclusion プロパティが true に設定されている場合は、商品レベルの推定送料のパーセンテージを使用して送料を計算します。
   - パーセンテージとしての推定送料の値をサプライヤー商品レコードからプルします。
   - [パーセンテージとしての推定送料 (Estimated Shipping as Percentage)] * [数量] * [交渉済み価格 (Negotiated Unit Price)] として送料を計算します。
2. 1 が null の場合は、sn_store.shipping.estimate.inclusion プロパティが true に設定されていれば、サプライヤーレベルの推定送料パーセンテージを使用して送料を計算します。
   - パーセンテージとしての推定送料の値をサプライヤーレコードからプルします。
   - [パーセンテージとしての推定送料 (Estimated Shipping as Percentage)] * [数量] * [交渉済み価格 (Negotiated Unit Price)] として送料を計算します。
3. 1 と 2 の両方が null である場合、sn_shop.shipping.estimate.inclusion プロパティが true に設定されていれば、デフォルトの推定送料パーセンテージを使用して送料を計算します。
   - パーセンテージとしての推定送料の値をシステムプロパティからプルします。
   - [パーセンテージとしての推定送料 (Estimated Shipping as Percentage)] * [数量] * [交渉済み価格 (Negotiated Unit Price)] として送料を計算します。
4. 1、2、および 3 がすべて null の場合、または sn_store.shipping.estimate.inclusion プロパティが false に設定されている場合、推定送料は [未定 (Undetermined)] として表示されます。

税の計算

税の計算を ソーシングと調達オートメーション と統合するフレームワークが実装されているため、購入金額の全額を承認できます。

ShoppingHub 管理者からの推定税額

ShoppingHub 管理者は、推定税額を承認プロセスの購買要求に含めるように構成できます。これは、購買要求の承認に含まれるシステムプロパティ sn_shop.tax.estimate.inclusion によって有効になります。この包含が true とマークされている場合、買い物かごの明細またはチェックアウトからの推定税額は、購入明細および合計明細金額のフィールドとして含まれます。ただし、この包含が false とマークされている場合、税は購買要求承認プロセスで除外されるだけでなく、チェックアウト時にも計算されません。これは、お客様が税の計算 API を設定したのに、購入プロパティを true とマークしていなかった場合にも当てはまります。

> **注:**
> 購買要求が発注書になった場合、推定税額は合計金額に含まれません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

税計算の統合プロセス

- 購入者が商品をカートに追加すると税の統合がトリガーされ、購買要求承認プロセスに税を含めるための sn_shop.tax.estimate.inclusion プロパティが true とマークされます。
- API 呼び出しを担当する Flow Designer の推定税額がトリガーされます。
- Flow Designer は、SAP 統合が構成されているかどうかを評価します。
- SAP 統合が構成されている場合、Flow Designer は関連するパラメーター情報を SAP 税エンジン API に送信し、呼び出し元関数への取得した税情報を受信します。
- 受信した推定税額は、買い物かごの明細および最終チェックアウトページで更新されます。
- SAP 統合が構成されていない、または統合エラーが発生した場合、Flow Designer は SAP API から情報を受信せず、推定税額は [未定 (Undetermined)] として表示されます。

> **注:**
> ここでは、お客様は必要に応じて他の税エンジンと統合できます。

税の計算 **API**

税の計算 API は、税計算エンジン (この場合は SAP) に特定のパラメーターを提供するために作成されます。

税の計算の汎用 API では、次のパラメーターを使用します。

- 買い物かごの明細：
  - 配送場所 (チェックアウト時の買い物かごの明細から)
  - システム日付
  - 購入数量 (チェックアウト時の買い物かごの明細から)
  - 合計明細金額 (チェックアウト時の買い物かごの明細から)
  - 通貨 (買い物かごの明細の **[FX** 通貨] フィールドから)
- サプライヤーレコード：
  - 地域、国、郵便番号、都道府県、市区町村、番地 (ベンダーのサプライヤーレコードから)
  - 正式名 (ベンダーのサプライヤーレコードから)
- サプライヤー商品レコード：モデルカテゴリ (商品モデルから)
- 製品モデル：単位 (買い物かごの明細から)

API の次の出力パラメーターを含むステージングテーブルも作成されます。

- 税額
- 税務管轄
- 税タイプ/説明
- 税率

SAP との税計算の統合

SAP の税エンジン API は、税の計算の汎用 API から必要なパラメーターを使用して、推定税額を提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow と **SAP** 間のパラメーターとフィールドのマッピング

パラメーター	**ServiceNow** フィールド	**SAP** のフィールド
配送先	配送場所	配送先番号
日付	システム日付	税の転記日 (Tax Posting Date)
数量	購入数量	数量
正味価格	合計明細金額	正味金額
配送元 (Ship from)	地域、国、郵便番号、都道府県、市区町村、番地	出荷先
ベンダー名	正式名	ベンダーコード
品目/品目グループ	モデルカテゴリ	品目/品目グループ
測定単位	単位	基本測定単位
エンティティ	エンティティ	会社コード

推定税額は ServiceNow によって使用され、買い物かごの明細の [推定税額 **(Estimated Tax)**] フィールドで更新されます。

調達ケース管理

調達ケース管理 アプリケーションを使用すると、従業員が調達ケースを送信したり、組織のナレッジベースにアクセスしたりできるようになります。また、調達チームが実行プロセスを自動化して、タスクの進捗状況の管理や監視も可能になります。

調達ケース管理 (PCM) アプリケーションを使用すると、調達プロセスのライフサイクル全体を管理できます。

PCM アプリケーションによって、組織全体に次のメリットがもたらされます。

- タスクのルーティングおよびタスクの進捗状況を追跡するための調達プロセスの最適化
- ナレッジ記事の公開およびパフォーマンスワークフロー
- 調達プロセスの処理、進捗状況、および全体的な効率の可視化
- IT Asset Management、Software Asset Management、および Contract Management との統合

インストール済みのプラグイン

ServiceNow ストアから 調達ケース管理 をインストールします。

調達ケース管理 (sn_spend_psd) アプリケーションは、次の依存プラグインをインストールします。

- 共通サービスデリバリ (sn_spend_sdc)
- Source-to-Pay ワークスペース (sn_spend_workspace)

必要なロール

次のロールとタスクを設定できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- sn_spend_psd.psd_admin:要求タイプやカテゴリの作成など、システムプロパティを構成および変更します。

  注:
  アプリケーション固有の admin ロールを使用すると、ユーザーは特定のアプリケーションにアクセスできますが、その他のアドミン権限は付与されません。本番インスタンスのシステムレベルのアドミニストレーターは、アプリケーション固有の admin ロールを適切なユーザーに付与し、システムレベルの admin ロールを持つすべてのユーザーからアプリケーション固有の admin ロールを削除する必要があります。詳細については、「Application administration」を参照してください。

- sn_spend_psd.manager：調達ケースとタスクを表示、作成、更新します。
- sn_spend_psd.agent：要求とナレッジ記事を履行するためのワークフローを管理します。
- sn_spend_psd.procurement_task_owner：要求を満たすためにタスク割り当てにアクセスして完了させます。
- sn_spend_psd.requestor：調達ケースを作成します。

関連情報

調達ケース管理 ダッシュボード

調達ケース管理 の使用

ソーシングと調達オペレーション のインストール

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

調達ケース管理 ダッシュボード

調達ケース管理 ダッシュボードは、調達サービスを追跡、分析、および管理するのに役立ちます。

タイプ、部門、またはナレッジ記事の表示別に未解決の要求を表示および追跡します。

このダッシュボードにアクセスするには、 すべて > **Platform Analytics** (プラットフォームアナリティクス) ワークスペース > アナリティクスセンター > ダッシュボード.

各コンポーネントの詳細な分析については、該当するウィジェットまたはチャートを選択してください。

調達ケース管理ダッシュボードのコンポーネント

タイトル	タイプ	説明
タイプ別のオープン調達ケース	棒グラフ	各タイプと計画の履行についてオープンな合計要求数を追跡します。
調達ケースサイクル時間:過去 3 か月間	積み重ね式の棒グラフ	メトリクスを使用して、過去 3 か月以内に、ケースタイプ別またはアサイン先別にグループ化されたオープンな調達ケースのサイクル時間を決定します。
部門別のオープン中の調達ケース	棒グラフ	各部門からの要求を表示します。
オープン中の調達ケース	リスト	一元的な場所から未解決の要求をソート、オープン、および管理します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

調達ケース管理ダッシュボードのコンポーネント (続く)

タイトル	タイプ	説明
調達ナレッジ記事ビュー - 過去 3 か月間	積み重ね式の棒グラフ	メトリクスを使用して、過去 3 か月以内にトピックの有用性を判断し、改善が必要な記事を特定します。

構成可能なワークスペースでのダッシュボードの操作方法については、「Dashboards in Platform Analytics」を参照してください。

構成可能なワークスペースでのウィジェットとデータの可視化の操作方法については、「Data visualizations in Platform Analytics」を参照してください。

調達ワークフローのレコードプロデューサーとカタログ

レコードプロデューサーとカタログは、調達ワークフローで必要なアイテムの正確性と可用性を確保し、要求の履行を標準化します。

レコードプロデューサー

調達管理者または調達マネージャーは、同じスコープ内にあるテーブルおよびデータベースビューのレコードプロデューサーを作成し、調達固有のレコードを定義して、調達ワークフローを標準化することができます。レコードプロデューサーを設定するには、次の手順を実行します。

- 調達ケース管理 アプリケーションの新しいレコードプロデューサーを作成します。
- テーブル名を調達ケースとして割り当てます。
- [**Procurement** (調達)] をターゲットカタログとして選択します。 アクセシビリティ > カタログ.
- [調達] で [調達] を選択します。 アクセシビリティ > カテゴリ.

カタログおよびカタログアイテム

カタログおよびカタログアイテムは、調達ワークフローで必要なアイテムの正確性と可用性を確保し、要求の履行を標準化します。カタログを設定するには、次の手順を実行します。

- 調達関連カタログとカタログアイテムを作成します。
- 既存のカタログアイテムを表示します。
- カテゴリ階層を管理します。
- カタログ内のカテゴリを関連付けます。

関連情報

サービスカタログカテゴリ

レコードプロデューサー

Source-to-Pay ワークスペース

調達スペシャリストは、Source-to-Pay ワークスペース を使用してユーザーエクスペリエンスを向上させることで、アクション可能なタスクを簡単に完了できます。

Source-to-Pay ワークスペース アプリケーションは、調達スペシャリストが組織に必要な商品やサービスを調達および交渉するためのエクスペリエンスとツールを提供します。これらを使用することで、調達に関連するタスクに対処して作業することもできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Source-to-Pay ワークスペース アプリケーションは依存アプリケーションであり、以下のいずれかのアプリケーションをインストールすると自動的にインストールされます。

- Source-to-Pay 共通アーキテクチャ
- 調達ケース管理

ただし、Source-to-Pay ワークスペース アプリケーションのみをインストールする場合は、依存アプリケーション 調達ケース管理 も一緒にインストールされます。

エンドユーザーとロール

エンドユーザーの目標と関連するロール

エンドユーザーと目標	必要なロール
調達スペシャリスト：未解決の要求と購入 To Do を表示します。	sn_shop.procurement_specialist
PCM エージェント：未解決の要求と購入 To Do を表示します。	sn_spend_psd.agent
買掛金スペシャリスト：未解決の要求と購入 To Do を表示します。 **注:** このロールには PCM エージェントロールが含まれているため、PCM エージェントと同じホームページおよびモジュールにアクセスできます。	sn_shop.accounts_payable_specialist
キャンバスコアアプリケーションの管理者ロール：ウィジェットを表示して構成を変更します。	canvas_admin

作業の優先順位付け

優先度は、管理者が意思決定テーブルで構成した決定に基づいて、調達スペシャリストが処理する必要がある購買要求、調達要求、および調達ケースに自動的に割り当てられます。

これにより、調達スペシャリストは優先度別にソートされた作業を表示し、優先度の高いレコードから優先度の低いレコードの順に作業を開始できます。調達スペシャリストは、[調達スペシャリスト (Procurement Specialist)] リストページおよびプラットフォームのトランザクションレコードからこれを表示できます。

この優先度の自動割り当ては、次の 3 つの意思決定テーブルによって管理されます。

- 購買要求の優先度のデフォルト設定 (Priority defaulting for Purchase Requisition)：購買要求の優先度を定義します。
- 調達要求の優先度のデフォルト設定 (Priority defaulting for Sourcing Request)：調達要求の優先度を定義します。
- 調達ケースの優先度のデフォルト設定 (Priority defaulting for Procurement Cases)：調達ケースの優先度を定義します。

管理者は、要求、調達要求、および調達ケースを高、中、低の各優先度に分類するための組織の標準化ポリシーに基づいて、上記の意思決定テーブルの優先度デフォルト設定のロジックを定義できます。たとえば、購入金額、役員またはリーダーによる購入、支出のタイプなどです。このためには、トランザクションヘッダー、明細、または関連レコードで使用可能な属性を使用できます。組織の要

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

件に基づいてこれらの意思決定テーブルの意思決定ラベルと回答を構成できます。これにより、購買要求、調達要求、調達ケースの優先度が決定されます。デフォルトでは、優先度は **[5 -** 計画中] に設定されます。

その後、それぞれのレコードに対して更新が行われると、優先度ロジックが再トリガーされ、優先度が自動的に再評価されます。

意思決定テーブルの操作方法については、「 Decision Tables 」を参照してください。

ソーシングイベントへのソーシング要求の追加

類似のソーシング要求と関連する交渉をソーシングイベントにマッピングすることで、複数サプライヤーおよび複数製品の交渉を管理できます。

始める前に

必要なロール：sn_shop.procurement_specialist

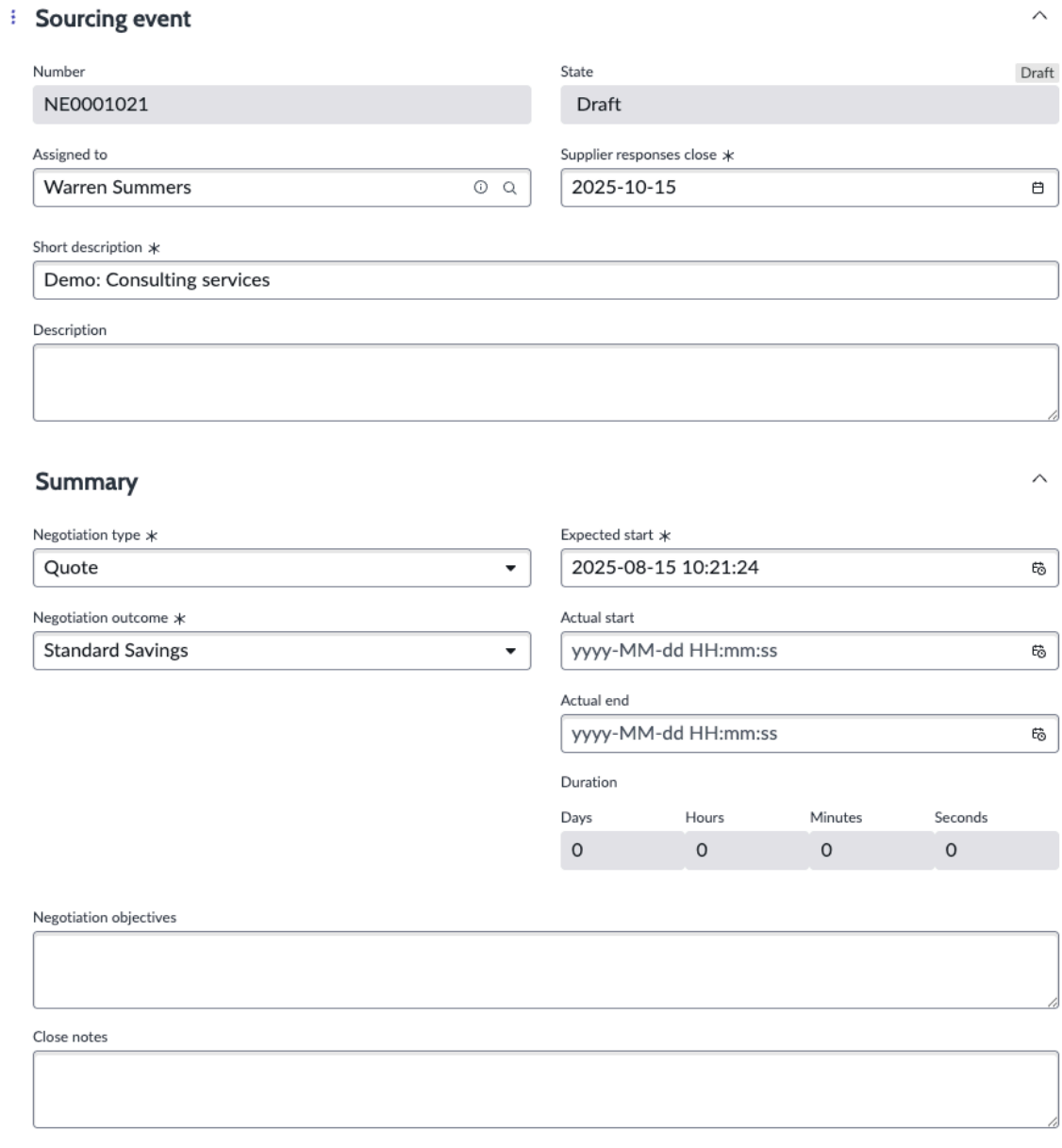
手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストページで、次に移動します: **[All work** (すべての仕事)] > 調達要求.
3. ソーシングイベントに追加する予定のソーシング要求を選択します。
4. [ソーシングイベントに追加] を選択します。
5. [ソーシングイベントに追加] ダイアログボックスで、ソーシング要求を既存のソーシングイベントに追加するか新規のソーシングイベントに追加するかを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

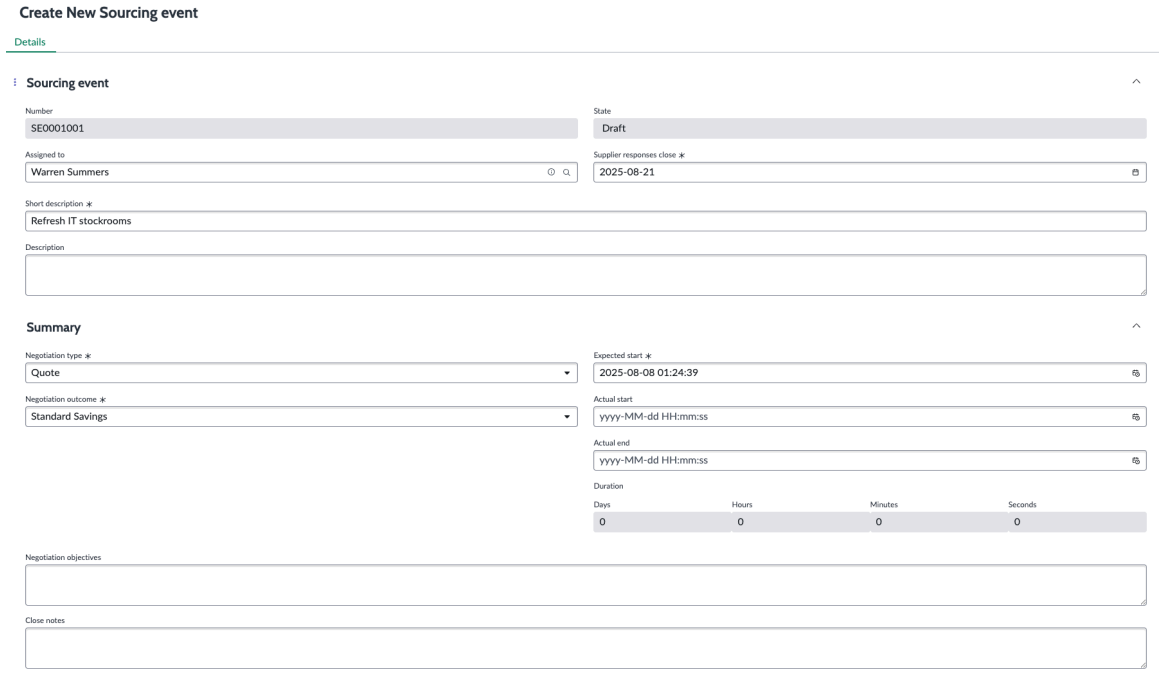
- 既存のソーシングイベントに追加する場合は、[ソーシングイベント] リストからソーシングイベントを選択します。[サプライヤー応答のクローズ] フィールドには、ソーシング要求を追加する既存のソーシングイベントで指定されたサプライヤー応答のクローズ日が自動的に入力されます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 新しいソーシングイベントに追加する場合:



a. [簡単な説明] フィールドにソーシングイベントの簡単な説明を入力します。

b. [交渉タイプ] フィールドから、サプライヤーとのやり取りの方法を選択します。オプションは、[見積もり]、[RFx]、[契約更新]、および [その他] です。

c. ソーシングイベントの予想される結果または最終結果を [交渉結果] フィールドから選択します。オプションは、[標準節約額]、[交渉済みの契約条件]、[コスト回避]、または [失敗した交渉] です。

d. [開始予定日時] フィールドには、現在の日付が自動的に入力されます。ただし、必要に応じてカレンダーアイコンから開始予定日を選択できます。

e. ソーシング要求で指定されたサプライヤー応答クローズ日は、[サプライヤー応答クローズ] フィールドに自動的に入力されます。ソーシングマネージャーが新しいソーシングイベントのサプライヤー応答期限を変更すると、ソーシング要求にもこの更新日が反映されます。

> **注:**
> 新しいソーシングイベントに複数のソーシング要求を追加すると、それらの要求の中で最も遠い日付が [サプライヤー応答クローズ] フィールドに入力されます。

6. **[Add** (追加)] を選択します。

タスクの結果
新しいソーシングイベントが作成され、選択したソーシング要求に添付されます。

次のタスク
[概要] タブにソーシングイベントの概要を表示し、その他の関連情報を [詳細]、[交渉]、[ソーシング要求]、[購入明細]、[ケース]、[購入タスク]、[契約] などの関連タブに表示します。

このソーシングイベントにソーシング要求を追加するには、[ソーシング要求を追加] を選択します。ソーシング要求のサプライヤーごとに交渉レコードが自動的に作成されます。このソーシングイベントにサプライヤーを追加することもできます。詳細については、「ソーシングイベントの処理」を参照してください。

公正な競争法に準拠して、すべてのサプライヤーとの交渉を開始する前に、その調達イベントですべてのサプライヤーを認定します。詳細については、「サプライヤー認定」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サプライヤー認定

調達スペシャリストまたは 調達ケース管理 (PCM) エージェントは、組織の購入ニーズに対処できる認定サプライヤーとやり取りする要があります。

サプライヤー認定プロセスは、さまざまなレベルでサプライヤーとのやり取りを希望する複数のチームが関与し、かなり複雑になる可能性があります。プロセスに基づいて、サプライヤーとのやり取りの準備に必要な作業を反映した認定ケースを定義できます。このためには、調達および交渉の作業ストリームに応じた意思決定テーブルを使用します。関連する意思決定テーブルの詳細については、「購入タスクと調達ケース」を参照してください。

認定ケースは次のとおりです。

- サプライヤーケース：
  - サプライヤーリスクアセスメントを実行：サプライヤーのリスクアセスメントを実行します。
  - サプライヤーをオンボーディング：購入に備えてサプライヤーをオンボーディングします。
  - サプライヤー階層アセスメントを実行：サプライヤーの階層アセスメントを実行します。

  注:
  これらのサプライヤーケースでは、サプライヤーライフサイクルオペレーション アプリケーションがインストールされている場合にのみ意思決定テンプレートを使用できます。[サプライヤー階層アセスメントを実行] ケースを作成する場合には、ソーシングと調達オペレーションのリスクアセスメント統合 アプリケーションを有効にし、GRC ベンダーリスク管理ライセンスを所有している必要があります。サプライヤー階層アセスメントタスクが調達要求ステータスに与える影響については、「ソーシングと調達オペレーションとサードパーティリスク管理との統合」を参照してください。

- 契約ケース：
  - 契約レビュー：購入契約を確認します。
  - 署名用に NDA を送信：購入に備えてサプライヤーに署名用の NDA を送信します。
- 財務ケース：
  - GL コーディングレビュー：購入明細の会計の詳細を確認します。
  - 予算レビュー：購買要求書の予算の詳細を確認します。

ケースが認定ケースとして扱われるようにするには、そのケーステンプレートの [ケースごとの資格] フィールドを [はい] に設定する必要があります。

公正な競争法に準拠できるようにするには、ソーシングと交渉のワークストリームを続行する前に、ディシジョンテーブルで定義した認定ケースを完了する必要があります。ソーシング要求、交渉、またはソーシングイベントで開始される認定ケースを定義できます。

ソーシング要求でサプライヤー認定フローを開始するには、 Source-to-Pay ワークスペース リストページから処理するソーシング要求を選択します。 チームのすべての作業 > 調達要求をクリックし、[認定を開始] を選択します。これにより、このソーシング要求に関連付けられるようにディシジョンテーブル内で定義した認定ケースが自動的に作成され、ソーシング要求とそれに関連する購入明細も [認定が必要] ステータスに移行します。または、ソーシング要求内のいずれかの購入明細の交渉済み単位コストを更新すると、ソーシング要求で認定フローが自動的にトリガーされます。ケースをクローズすると、ステータスが [認定済み] になり、調達要求を発注する準備ができます。

注:
認定済みサプライヤーとの間でソーシング要求が発生した場合、認定ケースは作成されず、ソーシング要求は直接 [認定済み] ステータスに移行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシング要求が関連付けられている交渉イベントまたはソーシングイベント内で作業している場合、サプライヤー認定フローが自動的に開始され、交渉イベントまたはソーシングイベントそれぞれに対して認定ケースが作成されます。これらのケースをクローズすると、ソーシングイベントとそれに関連するすべてのソーシング要求、交渉、および購入明細が [認定済み] ステータスに移行し、ソーシング要求を付与する準備が整います。すべてのステータス変更は、それぞれのレコードのアクティビティストリームに表示されます。アクティビティストリームを使用して、サプライヤーとの交渉を最初から最後まで追跡できます。

注:
認定イベントがソーシング要求に対して開始されていて、ケースが交渉イベントまたはソーシングイベントにマッピングされる前にソーシング要求で作成されていて、ケースに重複がある場合、ソーシング要求で以前に作成されたケースは自動的にクローズされ、交渉イベントまたはソーシングイベントに対して作成された新しいケースは保持されます。

ソーシングイベントの処理

ソーシングイベントで作業し、複数のサプライヤーとの交渉の開始から、1 つまたは複数のサプライヤーの落札、入札の却下まで、ワークフロー全体を完了できます。認定サプライヤーは、選択したサプライヤーとアイテムの購買要求を作成します。

始める前に

ソーシングイベントに関与するすべてのサプライヤーとの交渉を開始する前に、サプライヤーを認定していることを確認します。イベントの作業時に、必要に応じて、関連する調達要求と認定済みサプライヤーを進行中のソーシングイベントに追加できます。これにより、複雑な交渉活動を管理することができます。調達要求またはサプライヤーを追加すると、購入明細が自動作成され、その特定のサプライヤーの交渉アクティビティを管理するための新しい交渉レコードが作成されます。

必要なロール：sn_shop.procurement_specialist

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストページで、次に移動します: レビューが必要 > ソーシングイベント：交渉準備完了.
3. 作業する予定のソーシングイベントを選択して開きます。
4. [交渉の開始] を選択します。
   ソーシングイベントが [対応中] ステータスに移行します。
5. オプション: このソーシングイベントに類似のソーシング要求をさらに追加する場合は、[ソーシング要求の追加] を選択します。
6. オプション: この調達イベントにさらにサプライヤーを追加する場合は、[サプライヤーの追加] を選択します。
7. [購入明細] タブで、各購入明細の [交渉済み単位コスト] フィールドを更新します。
   これにより、購入要求明細のステータスが [取得した価格設定] になります。
8. 交渉 タブで、各交渉の交渉を終了 を選択します。
   これにより、ソーシングイベントとそれに関連するすべての交渉、ソーシング要求、および購入明細が [決定が必要] ステータスに移行します。
9. 次のいずれかのアクションを実行します。
10. ソーシング イベントまたは付与された交渉から 購買要求を表示 を選択して、新しく作成された購買要求の詳細を表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングイベントから複数のサプライヤーを認定

ソーシングイベントの交渉が完了したら、必要に応じて、ソーシングイベントから 1 つまたは複数のサプライヤーを認定するか、すべての入札を却下することができます。認定サプライヤーは、選択したサプライヤーとアイテムの購買要求を作成します。

始める前に

認定プロセスを開始する前に、関連するすべてのサプライヤーを認定し、すべての入札と回答を受け取ったことを確認してください。この時点で、作業する予定のソーシングイベントとそれに関連するすべての交渉、ソーシング要求、および購入明細が [決定が必要] ステータスである必要があります。

必要なロール：sn_shop.procurement_specialist

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストページで、次に移動します: **[All work** (すべての仕事)] > ソーシングイベント.
3. 作業する予定のソーシングイベントを選択して開きます。
   [詳細] ページに、すべての交渉、サプライヤー、ステータス、および交渉結果のリストが表示されます。
4. [単一のサプライヤーを認定] リストから、[複数のサプライヤーを認定] を選択します。
   [認定サプライヤー] タブには、製品別にグループ化されたすべてのサプライヤーの入札と回答が、要求者の取り込みの詳細とともに表示されます。
5. 次のいずれかを実行します。
   - どの製品も選択せずに [選択をレビュー] を選択します。ダイアログボックスが表示され、何も選択していないことを警告するメッセージが表示されます。[続行] を選択すると、すべての入札が拒否されます。
   - すべての製品に対して少なくとも 1 つの選択を行わずに、[選択をレビュー] を選択します。すべての製品を選択していないことを警告するメッセージを含むダイアログボックスが表示されます。[続行] を選択すると、選択したサプライヤーが落札され、選択されていない入札はすべて却下されます。
   - [なし] を選択し、すべての製品の入札を拒否し、[選択の確認] を選択します。[入札をすべて却下しますか?] ダイアログボックスが表示され、却下の理由を入力する必要があります。[入札をすべて却下] を選択すると、すべての入札が却下されます。
   - 入札を却下したサプライヤーを除くすべての製品に対して少なくとも 1 つのサプライヤーを選択し、[選択の確認] を選択します。[選択した内容は以下のとおりです] ダイアログボックスに選択内容の概要が表示されます。[送信] を選択すると、選択したサプライヤーが落札され、選択されていない入札はすべて却下されます。

> **注:**
> ソーシングイベントが [完了してクローズ] に移行し、その下の個々の交渉が選択に基づいて [決定してクローズ] または [却下してクローズ] に移動されます。付与されたソーシング要求は [完了してクローズ] に移行し、購入明細に対して購買要求が自動的に作成されます。他のすべての調達要求は、[却下してクローズ] ステータスに移行します。

クイックケースを作成

調達スペシャリストは、 Source-to-Pay ワークスペースのプラスアイコンから調達ケースをすばやく作成できます。追加のサプライヤーロール sn_supplier.fulfiller を使用すると、同様にサプライヤーケースを作成できます。

https://player.vimeo.com/video/1025480397?h=4f7094fce3&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：sn_shop.procurement_specialist

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. ランディングページまたはリストページで、タブレベルの [+] アイコンを選択します。
3. [新規ケースを作成] ダイアログボックスで、[ケースタイプ] リストからケースタイプを選択します。
4. **[Submit** (送信)] を選択します。
   構成したテンプレートに基づいてデータが事前に入力されたケースフォームが表示されます。
5. フォームの必須フィールドに入力します。
6. **[Save** (保存)] を選択します。

調達ケースの作成

調達スペシャリストは、 Source-to-Pay ワークスペース のリストビューから調達ケースを作成して、調達関連のビジネスニーズに対応します。

https://player.vimeo.com/video/1038250055?h=9e71316df9&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

始める前に
必要なロール：sn_shop.procurement_specialist

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストページで、次に移動します: **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
3. **[New** (新規)] を選択します。
4. [新規ケースを作成] ダイアログボックスで、[何を作成しますか?] リストからケースタイプを選択します。
   調達スペシャリストは、調達オブジェクトの詳細ページのコンテキストパネルで [関連するケースとタスク] に移動し、[+] アイコンを選択して、ケースまたはタスクを作成することもできます。
5. **[Create Case** ケースを作成)] をクリックします。
6. フォームで、フィールドに入力します。

調達ケース

フィールド	説明
番号	システムによってケースに生成された一意の識別子。
作成日時	ケースがオープンされた日時。
ケースタイプ	要件に基づくケースのタイプ。利用可能なオプションは次のとおりです。 ○ 予算レビュー ○ 契約レビュー ○ 配送先のレビュー ○ デューデリジェンスケース

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 一般調達ケース ○ GL コーディングレビュー ○ 署名用に NDA を送信
期日	ケースが解決されると予想される日時。
要求者	ケースを要求したユーザー。
優先度	ケースの緊急度。
状況	ケースの現在のステータス。
アサイン先グループ	ケースがアサインされるグループ。
アサイン先	ケースがアサインされているアサイン先グループ内のユーザー。
簡単な説明	ケースの簡単な説明。
説明	ケースの詳細説明。
サマリーの詳細	
サプライヤー	ケースに関連付けられたサプライヤー。
関連 PO	ケースに関連付けられた発注書
関連 PR	ケースに関連付けられた購買要求。
関連 SR	ケースに関連付けられた調達要求。
関連 NEG	ケースに関連付けられた交渉。
関連 NE	ケースに関連付けられたソーシングイベント。
関連ケース	ケースに関連付けられたその他のケース。
ケースごとの調達決定	調達の決定がケースに依存しているかどうか。 **注:** このフィールドは、関連するソーシング要求、交渉、またはソーシングイベントが入力されている場合にのみ表示されます。
ケースごとの資格	資格がケースに依存するかどうか。 **注:** このフィールドは、関連するソーシング要求、交渉、またはソーシングイベントが入力されている場合にのみ表示されます。
ケースごとの注文	注文がケースに依存しているかどうか。 **注:** このフィールドは、関連する購買要求が入力されている場合にのみ表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
開始予定日時	ケースの作業の開始予定日時。
実開始日	ケースの作業が実際に開始される日時。
作業終了日時	ケースの作業が実際に完了した日時。
期間	ケースの解決に要した時間 (日、時間、分、秒)。
理由	ケースが作成された理由。

7. **[Save** (保存)] を選択します。

サプライヤーケースの作成

調達スペシャリストは、sn_slm.manager の追加サプライヤーロールを使用して、 Source-to-Pay ワークスペース のリストビューからサプライヤーケースを作成して、サプライヤー関連のビジネスニーズに対応します。

https://player.vimeo.com/video/1056096764?h=c4bc92591c&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

始める前に
必要なロール:sn_shop.procurement_specialist および sn_slm.manager

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストページで、次に移動します: **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
3. **[New** (新規)] を選択します。
4. [新規ケースを作成] ダイアログボックスで、[ケースタイプ] リストからケースタイプを選択します。
   調達スペシャリストは、調達オブジェクトの詳細ページのコンテキストパネルで [関連するケースとタスク] に移動し、[+] アイコンを選択して、ケースまたはタスクを作成することもできます。
5. **[Create Case** ケースを作成)] をクリックします。
6. フォームで、フィールドに入力します。

サプライヤーケース

フィールド	説明
番号	システムによってケースに生成された一意の識別子。
要求者	ケースを要求したユーザー。
ケースタイプ	要件に基づくケースのタイプ。ケースタイプのオプションは、調達ケースとサプライヤーケースで異なります。
サプライヤー	ケースに関連付けられたサプライヤー。
作成者	ケースをオープンしたユーザー。
開始日時	ケースがオープンされた日時。
状況	ケースの現在のステータス。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
ステージ	適用外です。
優先度	ケースの緊急度。
アサイン先グループ	ケースがアサインされるグループ。
アサイン先	ケースがアサインされているアサイン先グループ内のユーザー。
親	このケースの作成元である親 (存在する場合) (通常は参照用)。
期日	ケースの解決予定日時。
簡単な説明	ケースの簡単な説明。
説明	ケースの詳細説明。

7. **[Save** (保存)] を選択します。

調達タスクの作成

調達スペシャリストは、 Source-to-Pay ワークスペース の調達オブジェクト詳細ページのコンテキストパネルから購入者または雇用主の調達タスクを作成し、調達関連のビジネスニーズに対応します。

https://player.vimeo.com/video/1049740852?h=d0fc28e838&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

始める前に
必要なロール：sn_shop.procurement_specialist

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > 調達ワークスペース.
2. リストページで、[すべての作業] に移動します。
3. 作業する調達オブジェクトを選択します。
4. 詳細ページで、調達オブジェクトのコンテキストパネルにある [関連ケースとタスク] アイコンを選択します。
5. [+] アイコンを選択します。
6. [新しいケースまたはタスクの作成 **(Create a new case or task)**] ダイアログ ボックスの [何を作成しますか? **(What would you like to create?)**] リストの [調達タスクの作成 **(Create procurement task)**] を選択します。
7. **[Create** (作成)] を選択します。
8. フォームで、フィールドに入力します。

調達タスク

フィールド	説明
番号	システムによってタスクに生成された一意の識別子。
タスクタイプ	要件に基づくタスクのタイプ。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
タスクのアクションタイプを選択	このタスクを進行するために購入者が完了する必要があるアクションのタイプ。オプションは次のとおりです。 ○ 完了としてマーク ○ リンクの表示 ○ ビデオを再生 ○ ドキュメントのアップロード ○ フォームの入力 ○ 文書に署名 注: ○ [リンクを表示] または [ビデオを再生] アクションタイプの場合、必要な **URL** フィールドに目的のリンクを入力する必要があります。 ○ [フォームの入力] アクションタイプの場合、必要な [カタログアイテム] フィールドに、入力する目的のフォームまたはカタログアイテムを入力する必要があります。 ○ [ドキュメントに署名] アクションタイプの場合、必要な [ドキュメントテンプレート] フィールドに、署名のために送信する事前設定された目的のテンプレートを入力する必要があります。
アサイン先グループ	タスクがアサインされているグループ。
アサイン先	タスクがアサインされているアサイン先グループ内のユーザー。 注: アクションタイプを関係する購入者または従業員がタスクリストで見つけるには、そのアクションタイプをアサインする必要があります。
状況	タスクの現在のステータス。 注: アサイン先の購入者または従業員は、タスクのステータスが [対応中] に更新された場合にのみ、このタスクを 従業員センター または ショッピングハブ で表示できます。
期日	タスクの解決が予定されている日時。
簡単な説明	タスクの短い説明。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
説明	タスクの詳細な説明です。
サマリーの詳細	
関連ケース	タスクに関連付けられたケース。
調達要求	タスクに関連付けられた調達要求。
購買要求	タスクに関連付けられた購買要求。
発注書	タスクに関連付けられた発注書。
タスクに応じた調達決定	ソーシングの決定がタスクに依存しているかどうか。 注: このフィールドは、関連する調達要求が入力された場合にのみ表示されます。
タスクごとの資格	資格がタスクに依存しているかどうか。 注: このフィールドは、関連する調達要求が入力された場合にのみ表示されます。
タスクに応じた注文	順序がタスクに依存するかどうか。 注: このフィールドは、関連する購買要求が入力されている場合にのみ表示されます。
開始予定日時	タスクの作業の開始予定日時。
実開始日	タスクの作業が実際に開始される日時。
作業終了日時	タスクの作業が実際に完了した日時。
期間	タスクの解決に要した時間 (日、時間、分、秒)。

9. **[Save** (保存)] を選択します。
10. [アサイニーに送信] を選択して、割り当てられた買い物客または従業員のキューにタスクを送信します。
    アクションタイプが [文書に署名] の調達タスクを作成した場合は、ドキュメントタスクが自動的に作成され、選択した購入者または従業員にアサインされます。

のクイックメッセージと応答テンプレートを含むメールコンポーザー **Source-to-Pay** ワークスペース

Source-to-Pay ワークスペース のメールクライアントから送信するメールのメッセージ本文に、事前定義されたコンテンツを挿入します。

この機能を使用して、購買要求、ソーシング要求、交渉、ソーシングイベント、調達ケース、タスクを含むすべての調達オブジェクトに対してメールを送信できます。メールクライアントを開くには、調達オブジェクトの [その他のアクション] アイコンから [メールの作成] を選択します。[宛先]、

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[件名]、および [メール本文] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。

クイックメッセージの使用

メールクライアントでは、クイックメッセージを選択して、クイックメッセージで指定された内容をメール本文に入力できます。1 つ以上のクイックメッセージを定義すると、クイックメッセージのコンテキストペインがメールクライアントに表示され、選択したクイックメッセージを含むメールの下書きを作成できます。ソーシングと調達オペレーションの場合、提供されるデフォルトのクイックメッセージは [免責事項] のみです。

[挿入] を選択すると、クイックメッセージコンテンツがカーソルの位置に挿入されます。クイックメッセージを選択する前に作成したコンテンツは置き換えられません。既存のコンテンツをクイックメッセージに置き換えるには、置き換えるテキストをハイライト表示してから、クイックメッセージを選択します。

クイックメッセージコンテンツの作成

クイックメッセージを定義するには、メールクライアント定型メッセージ [sys_email_canned_message] テーブルにレコードを作成します。

クイックメッセージを定義するときは、次のいずれかのタイプのコンテンツをメッセージ本文に追加できます。

- アイコン
- ロゴ
- イメージ
- リッチテキスト HTML
- ハイパーリンク
- 変数
- その他の HTML 構成

ビジネスマネージャーに email_client_quick_message_author ロールをアサインして、ビジネスマネージャーが自身のグループのユーザー用にクイックメッセージを作成できるようにします。

クイックメッセージの作成方法の詳細については、「 クイックメッセージの定義 」を参照してください。

応答テンプレートの使用

応答テンプレートを使用して、ケースをより迅速かつ効率的に解決します。応答テンプレートは、ドラフトメールにコピーしてユーザーに一貫性のあるメッセージを迅速に提供できる再利用可能なメッセージです。各テンプレートは、タスク [task] またはインタラクション [interaction] テーブルの拡張であるテーブルに関連付けられています。応答テンプレートには、メッセージの特定に使用可能なショートカットを指定するための短い名前が含まれています。

メールに使用する応答テンプレートを開き、[クリップボードにコピー] を選択します。これで、このテンプレートの内容をカーソルの場所に貼り付けることができます。応答テンプレートを選択する前に作成したコンテンツは置き換えられません。既存のコンテンツを応答テンプレートのコンテンツに置き換えるには、置き換えるテキストをハイライト表示してから、応答テンプレートを選択します。

デフォルトでは、これらの標準調達オブジェクトに対して次の応答テンプレートが提供されています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 調達ケース:標準のクローズ応答、調達連絡先、ポリシーの指示、および追加情報。
- 購買要求:発注書の発行が進行中であり、調達連絡先、およびポリシーの指示。
- 調達要求:発注書 (PO) の発行が進行中です。調達連絡先、およびポリシーの指示。
- 交渉:調達連絡先、およびポリシーの指示。
- ソーシングイベント:調達連絡先、およびポリシー指示。
- タスク:調達連絡先、およびポリシーの指示。

応答テンプレートリーダー [sn_templated_snip.template_snippet_reader] ロールを持つユーザーは応答テンプレートのコンテンツの読み取りのみが可能ですが、応答テンプレートライター [sn_templated_snip.template_snippet_writer] ロールを持つユーザーは、応答テンプレートのコンテンツの読み取り、作成、更新、削除ができます。

応答テンプレートの操作方法の詳細については、「 応答テンプレートの作成または変更 」を参照してください。

アクティビティログ内のメールメッセージ

メールが作成、送信され、最も重要なことが目的の受信者に受信された後、調達オブジェクトレコードの [アクティビティ] セクションでメールメッセージを確認できます。必要に応じてメールに返信または転送することで、アクティビティログからこのメールを引き続き処理できます。

メールコンポーザーのセットアップ構成

メールコンポーザーとそれに関連するすべての機能 (アクティビティログでのメール送信メッセージの表示を含む) を表示するには、次の構成が整っていることを確認します。

- メールログを調達オブジェクトのアクティビティストリームに表示するには、送信済みメールのステータスが [受信済み] である必要があります。
- 調達オブジェクトのアクティビティストリームのフォーマッター更新には、「 メール - 自動生成 」および 「メール - 通信 形式」を適用する必要があります。
- 調達オブジェクトでメールコンポーザー機能を有効にするには、メールクライアント属性を調達オブジェクトタイプに更新する必要があります。
- ユーザーがメールコンポーザー機能を表示するには、email_composer ロールを基本履行者またはエージェント [sn_spend_sdc.agent] ロールの包含ロールとして追加する必要があります。
- ユーザーが応答テンプレート機能を表示するには、応答テンプレートリーダー [sn_templated_snip.template_snippet_reader] ロールを追加する必要があります。

エージェントアシスト は **Source-to-Pay** ワークスペース の値のいずれか

エージェントアシストSource-to-Pay ワークスペース では、検索テキストに基づいて関連する検索結果が自動的に表示されます。デフォルトでは、作業中の調達ケースの簡単な説明が表示されます。必要に応じて検索テキストを編集できます。これらの検索結果は、レコードでの作業に役立ちます。

エージェントアシスト は、 Source-to-Pay ワークスペース のコンテキストサイドパネルの一部です。デフォルトでは、ナレッジ記事がリソースとして表示されますが、リソースをサプライヤーとして選択した場合は、レコードに関連付けられたサプライヤーを表示することもできます。

ソーシングと調達オペレーションでは、次の調達オブジェクトに対してエージェントアシストが構成されます。

- 購買要求
- 調達要求

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 交渉
- ソーシングイベント

ServiceNow AI プラットフォームでの エージェントアシスト の設定および構成方法については、「Workspace Builder でのワークスペースのレコードページの構成」を参照してください。

Playbook の Process Automation Designer フロー

この Source-to-Pay ワークスペース は、要求の追跡、履行、注文のリビジョンフローまで、プロセス全体を自動化するのに役立ちます。

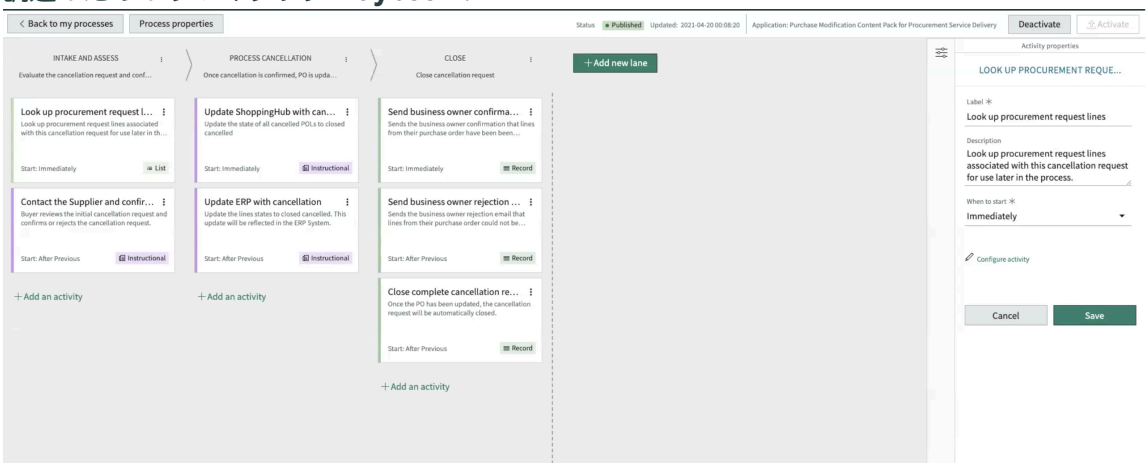
プロセスオーナーまたは管理者は、プレイブック を使用して企業横断的なワークフローを可能にし、タスク指向のビューを作成できます。

- 調達ワークスペース Playbook を使用して、プロセスを最適化し、生産性を向上させます。
- 要求のトラッキングを簡単に管理し、ガイド付きの承認および解決のフローを使用します。
- 簡素化され、統一された Playbook から複雑なアクティビティやタスクを実行します。

Source-to-Pay ワークスペース 脚本

この Playbook には、デフォルトの Playbook 構成を定義するグローバル Playbook Experience レコードが付属しています。次のレコードは、追加の構成なしで使用できます。デフォルトでは、このレコードは、Playbook 内での個々のアクティビティの表示方法を管理するための一連のルールを定義します。

調達のための プレイブック **Playbook** フロー



独自の構成とアクティビティの上書きを使用して Playbook Experience をカスタマイズすることで、この動作をカスタマイズできます。

関連情報

プレイブック

インタラクション管理は Source-to-Pay ワークスペース の値のいずれか

インタラクションは、 Source-to-Pay ワークスペースで利用可能なすべてのコミュニケーションチャネルの一元化された場所です。 インタラクション管理 では、メール、チャット、メッセージ、SMS などのさまざまなソースからの調達関連のクエリを管理します。

インタラクション管理の概要

調達スペシャリストまたはライブエージェントが電話、チャット、メール、または SMS の形式で購入者に提供する調達関連のサポートは、インタラクションレコードに記録されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

また、サプライヤーマネージャーまたはライブエージェントがコール、チャット、メール、または SMS の形式でサプライヤー連絡先に提供するサプライヤー関連のサポートは、インタラクションレコードに記録されます。

インタラクション管理の詳細については、次のリンクを参照してください。

インタラクション管理Source-to-Pay ワークスペースのアクティビティは次のとおりです。

- でのインタラクションの詳細の表示 Source-to-Pay ワークスペース
- 調達ケースの作成
- Associate a record with an interaction

でのインタラクションの詳細の表示 **Source-to-Pay** ワークスペース

インタラクションレコードの詳細を表示してインタラクションを分析し、即時アクションを実行します。インタラクションレコードを表示すると、カスタマージャーニーを包括的に把握できます。インタラクションレコードを既存の調達ケースにリンクすることも、調査のために調達スペシャリストの関与が必要なタスクをアサインすることもできます。

始める前に

必要なロール:調達スペシャリスト、エージェント

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、[インタラクション] > [すべて] を選択します。
3. 目的のカテゴリのインタラクションを表示して、レコードを調達ケースまたはタスクに関連付けます。

   - 自分にアサイン済み:ユーザーにアサインされたインタラクション
   - アクティブ:調査する準備ができたインタラクション
   - すべて:すべてのインタラクション

4. インタラクションレコードを選択して、その詳細を表示します。

[詳細] フォーム

フィールド	説明
番号	システムによって生成された一意のインタラクション番号
タイプ	インタラクションのモード
状況	レコードのステータス
依頼者	仮想エージェント名
アサイン先	インタラクションレコードにアサインされた仮想エージェント
議事録	エージェントと顧客間の会話のテキストレコード

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. オプション: [関連タスク] タブにアクセスして、インタラクションレコードにアサインされた調達ケースを表示します。
6. オプション: アサインされた仮想エージェント、インタラクションに追加された添付ファイル、およびコンテキストサイドパネルで使用するテンプレートに関する情報を表示します。

でインタラクションレコードを関連する調達ケースに関連付ける Source-to-Pay ワークスペース

インタラクションが既存の調達ケースに関連している場合は、インタラクションレコードを調達ケースに関連付けます。タスクをインタラクションレコードに関連付けて、インタラクションに関連するアクションを追跡することもできます。

始める前に

必要なロール:ライブエージェント、調達スペシャリスト

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、[インタラクション] > [すべて] を選択します。
3. レコードのリストからインタラクション ID を使用してインタラクションレコードを検索します。
4. レコードを既存の調達ケースに関連付けます。
   a. [その他のアクション] オプションを選択し、[レコードの関連付け] を選択します。
   b. フォームで、フィールドに入力します。

レコードの関連付けフォーム

フィールド	説明
インタラクション	システムによって生成されたインタラクション番号。
レコードタイプ	タスクまたはナレッジトピック用に作成されたレコードのタイプ。デフォルトでは、このタスクは自動入力されます。
ドキュメントテーブル	調達ケースの一意のテーブル名。
タスク	インタラクションレコードに関連付ける調達タスク。 **注:** [ドキュメントテーブル] フィールドにテーブル名を指定すると、関連レコードの ID が自動的に入力されます。

5. **[Save** (保存)] を選択します。

タスクの結果

インタラクションレコードは、関連する調達ケースで更新されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Playbook からのメール通知

Playbook から複数のメール通知がトリガーされます。これは、自分のアクションや自分へのアサインの結果として、または購入のステータス (購入リビジョンなど) について最新情報を提供するために行われます。

Playbook は、事前定義されたテンプレートでメールを送信し、Flow Designer を使用してさまざまなメール条件をトリガーします。メールに用意されているディープリンクを使用して、関連する詳細を表示できます。次の場合にメールで通知されます。

- 発注書または購買要求の編集要求が確認されました。
- 発注書または購買要求の編集要求が却下されました。
- サービス要求、発注書、購買要求、発注明細、または購買要求明細をキャンセルする要求が確認されました。

  注:
  ヘッダーレベルからキャンセルした場合は 1 件のメール通知が送信されます。ただし、行レベルでキャンセルすると、それぞれのメール通知がトリガーされます。

- サービス要求、発注書、購買要求、発注明細、または購買要求明細をキャンセルする要求が却下されました。
- 製品の返品要求が確認されました。
- 製品の返品要求が却下されました。

注:
必要に応じて、フローデザイナーまたはメールスクリプトでメールトリガー条件とコンテンツを調整することができます。購買要求の注文タイプ、調達要求の製品タイプまたは要求タイプなど、デフォルトでメールに表示されないその他の詳細をフェッチして使用することもできます。メールテンプレートとその使用方法の詳細については、「Email templates」を参照してください。また、メールレイアウトを構成したり、背景色やフォントの色を変更したりすることもできます。これを行うには、メールレイアウトレコードの html フィールドを変更する必要があります。メールレイアウトとその操作方法の詳細については、「Email layouts」を参照してください。

での ソーシングと調達オペレーション プレイブックの操作 **Source-to-Pay** ワークスペース

プレイブックは、発注書の編集、購買要求の編集、キャンセル要求の承認または却下などのさまざまなタスクを実行するための合理化された一貫した方法を提供します。

プレイブックで発注書の編集を処理する

製品の数量または発注書の配送場所は、必要に応じて編集および変更できます。

始める前に
必要なロール：sn_spend_psd.requestor、administrator

このタスクについて
エージェントは、統一された Playbook を使用して、要求を表示し、複数のワークフローアクティビティにまたがるタスクを完了して、複雑な操作を管理できます。プレイブックは、プロセス全体をタスク指向の形式で可視化する自動化された方法をエージェントに提供します。

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、 **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
3. 発注書を編集タイプのケースを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:
リビジョン要求が発生すると、発注書と発注書明細の両方のステータスが [リビジョンを保留中] に変更されます。[編集] オプションは、クローズステータスの購入には使用できないことに注意してください。

4. 発注書の編集プレイブックのさまざまなステージとアクティビティの手順を完了します。

発注書編集プレイブックのステージ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインするか、ケースを自分にアサインしたままにします。 次の操作を実行できます。 ○ [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。 ○ [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。 ○ 次のいずれかのアクションを選択します。 ▪ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ▪ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
取り込みと評価	調達ケースラインを検索	このアクティビティでは、サービス要求、購買要求、および購買要求品目に関する詳細情報を提供します。 この購入に対する変更に関する詳細を選択して、変更を確認します。
	購入者が PO 編集要求を確認または却下します	この要求を確認して発注書を編集し、処理できるかどうかを確認または却下します。 次のアクションのいずれかを選択します。 ○ 確認:確認すると、変更された発注書または発注明細を確認できます。更新が正常に完了すると、要求は自動的にクローズされます。 ○ 却下:却下する場合は、サプライヤーに連絡して、注文を却下できるかどうかを確認する必要があります。サプライヤーがキャンセルを許可すると、要求は [却下してクローズ] ステータスに変更されます。
PO 編集を処理	POL を保留中のリビジョンステータスに更新する	リビジョンタイプの PR が承認されて PO が更新されるまで、POL ステータスをリビジョン待ちに更新します。
	リビジョンタイプの PR を作成	購入者の発注書への変更を含むリビジョンタイプの PR を作成します。
ケースをクローズ	事業主に確認メールを送信	メールテンプレートを使用して、発注書明細が正常に編集されたことを通知する確認 ショッピングハブ メールを事業主に送信します。
	ケースを完了	このアクティビティを使用して、作業メモを追加し、ケースをクローズします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		次の操作を行います。 ○ [作業メモ] フィールドに、ケースに関するコメントを追加します。 ○ [クローズメモ] フィールドに、終結コメントを追加します。 ○ [ケースを完了] を選択します。 ケースを [完了してクローズ] に更新します。
	ケースを「完了」に更新	PO が更新されると、発注書の編集要求は自動的にクローズされます。

タスクの結果
この要求により、発注書または明細が、変更された数量、場所、配送日、またはサービス日付で更新されます。購入者と承認者がやり取りするためのリビジョンタイプの新しいカードも作成され、購入者は [自分の購入] から表示できます。

次のタスク
からの購入要求の詳細の確認と確認 調達ケース管理 > 調達ケース > 購買要求 > 購入明細必要に応じて、

関連情報
- 購入リビジョンフロー
- 購入リビジョンのロールと責任
- プレイブック

プレイブックでの購入要求編集要求の処理
調達 Playbook を使用して、製品数量または配送場所のリビジョン要求を承認または却下します。

始める前に
必要なロール：sn_spend_psd.admin、agents、fulfillers

このタスクについて
エージェントは、統一された Playbook を使用して、要求を表示し、複数のワークフローアクティビティにまたがるタスクを完了して、複雑な操作を管理できます。プレイブックは、プロセス全体をタスク指向の形式で可視化する自動化された方法をエージェントに提供します。

手順
1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、 **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
3. 購入を編集するタイプのケースを選択します。

> **注:**
> リビジョン要求が発生すると、購入要求と購入明細の両方のステータスが [リビジョンを保留中] に変更されます。[編集] オプションは、クローズステータスの購入には使用できないことに注意してください。[詳細] タブですべての関連情報を表示し、[調達ケースライン]、[購入タスク]、[関連作業]、および [元の購入] タブで調達ケースライン、タスク、および元の購入に関する情報を表示できます。

[プレイブック] タブが開き、[購買要求を編集] セクションが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. 購買要求の編集プレイブックのさまざまなステージとアクティビティの手順を完了します。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインするか、ケースを自分にアサインしたままにします。 次の操作を実行できます。 ○ [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。 ○ [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。 ○ 次のいずれかのアクションを選択します。 ▪ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ▪ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
取り込みと評価	購入者が要求した変更	このアクティビティは自動的に完了します。
	PR 編集要求を確認または却下します	このアクティビティでは、最初の要求を確認したり、PR を編集する要求を確認または却下したりできます。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ 確認:確認すると、更新された数量と場所を使用して、改訂された購買要求または購買要求ラインを確認できます。更新が正常に完了すると、購入要求に対する編集要求が自動的にクローズされます。 ○ 却下:却下する場合は、サプライヤーに連絡して、注文を却下できるかどうかを確認する必要があります。サプライヤーがキャンセルを許可すると、要求は [却下してクローズ] ステータスに変更されます。
PR 編集を処理	新規詳細で PR を更新	このアクティビティは、PR を新しい詳細で更新し、自動的に完了します。
ケースをクローズ	要求者に通知する	このアクティビティを使用して、購買要求の明細が正常に編集されたことを確認するメールを事業主に送信します。 [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 [メール送信] を選択してメールを送信します。
	ケースを完了	このアクティビティを使用して、作業メモを追加し、ケースをクローズします。 次の操作を行います。 ○ [作業メモ] フィールドに、ケースに関するコメントを追加します。 ○ [クローズメモ] フィールドに、終結コメントを追加します。 ○ [ケースを完了] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		ケースを [完了してクローズ] に更新します。
	ケースを「完了」に更新	PR が更新されると、PR の編集要求は自動的にクローズされます。

タスクの結果
要求により、変更された数量や場所を使用して、購入要求または品目が更新されます。購入者と承認者がやり取りするためのリビジョンタイプの新しいカードも作成され、購入者は [自分の購入] から表示できます。

関連情報
- 購入リビジョンフロー
- 購入リビジョンのロールと責任
- プレイブック

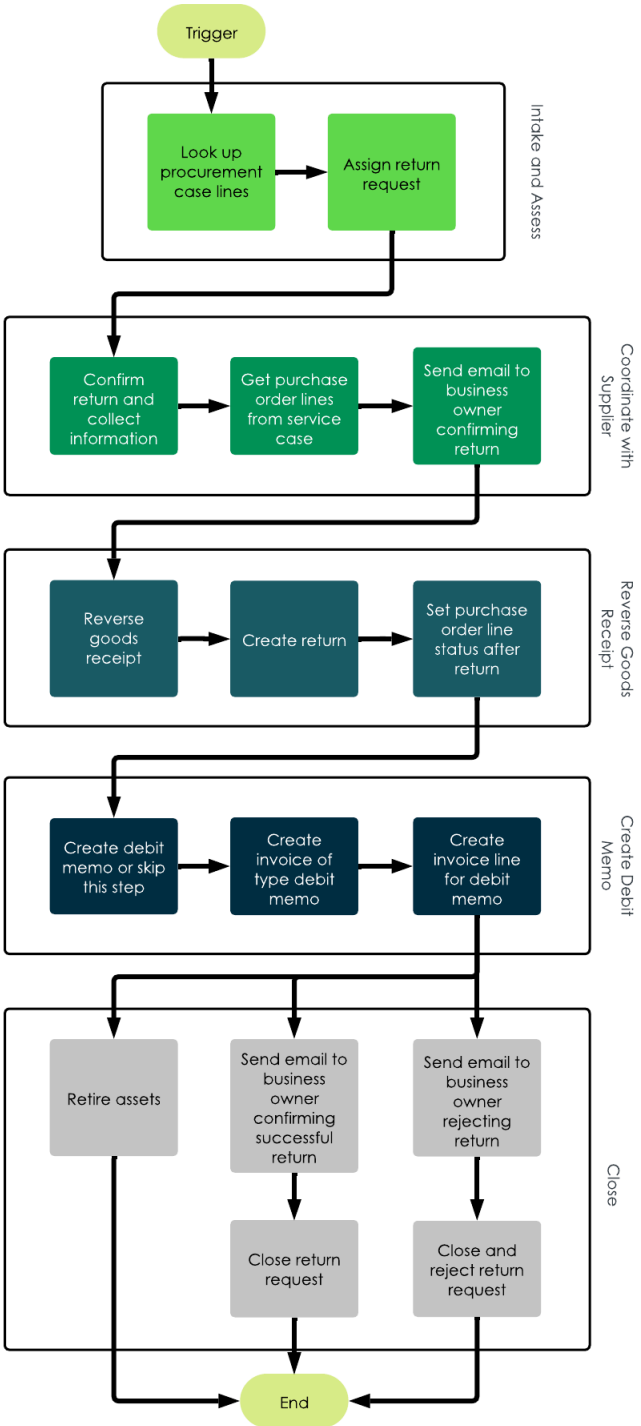
プレイブックでの返品要求の処理
調達 Playbook を使用して、返品要求を承認または却下します。

始める前に
必要なロール：sn_spend_psd.admin、agents、fulfillers

このタスクについて
エージェントは、統一された Playbook を使用して、要求を表示し、複数のワークフローアクティビティにまたがるタスクを完了して、複雑な操作を管理できます。プレイブックは、プロセス全体をタスク指向の形式で可視化する自動化された方法をエージェントに提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、 **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
3. さらに処理する要求番号をリストから選択します。
4. 購入の返品プレイブックのさまざまなステージとアクティビティの手順を完了します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入と引き換えプレイブックのステージ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインするか、ケースを自分にアサインしたままにします。 [アサイン先] 検索フィールドで、このケースを処理する調達スペシャリストを選択します。 次のいずれかのアクションを選択します。 ○ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ○ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
取り込みと評価	調達ケースラインを検索	この返品要求に関連付けられている調達ケースラインを検索し、後のプロセスで使用します。
	返品要求をアサイン	返品要求は元の購入にアサインされている購入者に自動的にアサインされます。
サプライヤーと調整	返品を確認して情報を収集	サプライヤーに連絡し、返品を確認して、必要な情報を収集します。 要求に関する情報を検証して処理する場合に選択します。 ○ 確認:返品が可能であることを確認したら、要求を確認します。確認されると、要求は [対応中] ステータスに移行します。これで、返品要求が開始されたことを確認するメールを事業主に送信できます。 ○ 却下:返品要求を却下すると、要求は [却下してクローズ] ステータスに移行します。これで、返品要求が却下されたことを確認するメールを事業主に送信して、ケースをクローズできます。
	サービスケースから POL を取得	発注明細のステータスを返品保留に更新します。
	事業主に返品確認メールを送信	返品を確認し、サプライヤーと調整した後に、返品が可能であることの確認を事業主に送信します。
物品受領書を取り消し	物品受領書を取り消し	サプライヤーに返送される商品の入庫タイプを作成します。この受領書は発注書レコードに記録されます。この手順を省略すると、要求のステータスは [却下してクローズ] になります。これで、返品要求が却下されたことを確認するメールを事業主に送信して、ケースをクローズできます。
	返品を作成	返品タイプの受領書を作成します。
	返品後の POL ステータスの設定	返品数量と受け入れ数量に基づいて、POL ステータスを適切なステータスに更新します。
借方メモを作成	借方メモを作成/スキップ	この返品の借方メモ請求書を作成します。この借方メモは発注書レコードに記録されます。これらの返品商品の請求書がまだ支払われていない場合、借方メモは必要ありません。必要に応じて、この手順をスキップすることもできます。
	借方メモのタイプの請求書明細の作成	借方メモを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
	借方メモの請求書明細行を作成	ショッピングハブで借方メモに関連付けられた請求書明細行を作成します。
ケースをクローズ	資産を廃止	発注書の作成中に作成された関連資産または固定資産は、返品された製品の数量に基づいて変更されます。これらの資産と固定資産の状況は、それぞれ [廃止] と [削除待ち] に更新されます。
	事業主に返品が正常に行われたことを確認するメールを送信	返品が正常に処理されたことを通知する確認メールを事業主に送信します。
	ケースを完了	このアクティビティを使用して、作業メモを追加し、ケースをクローズします。 次の操作を行います。 ○ [作業メモ] フィールドに、ケースに関するコメントを追加します。 ○ [クローズメモ] フィールドに、終結コメントを追加します。 ○ [ケースを完了] を選択します。
	ケースを「完了」に更新	ケースを [完了してクローズ] に更新します。

プレイブックで交換要求を処理する

調達プレイブックを使用して、交換要求を承認または却下します。

始める前に

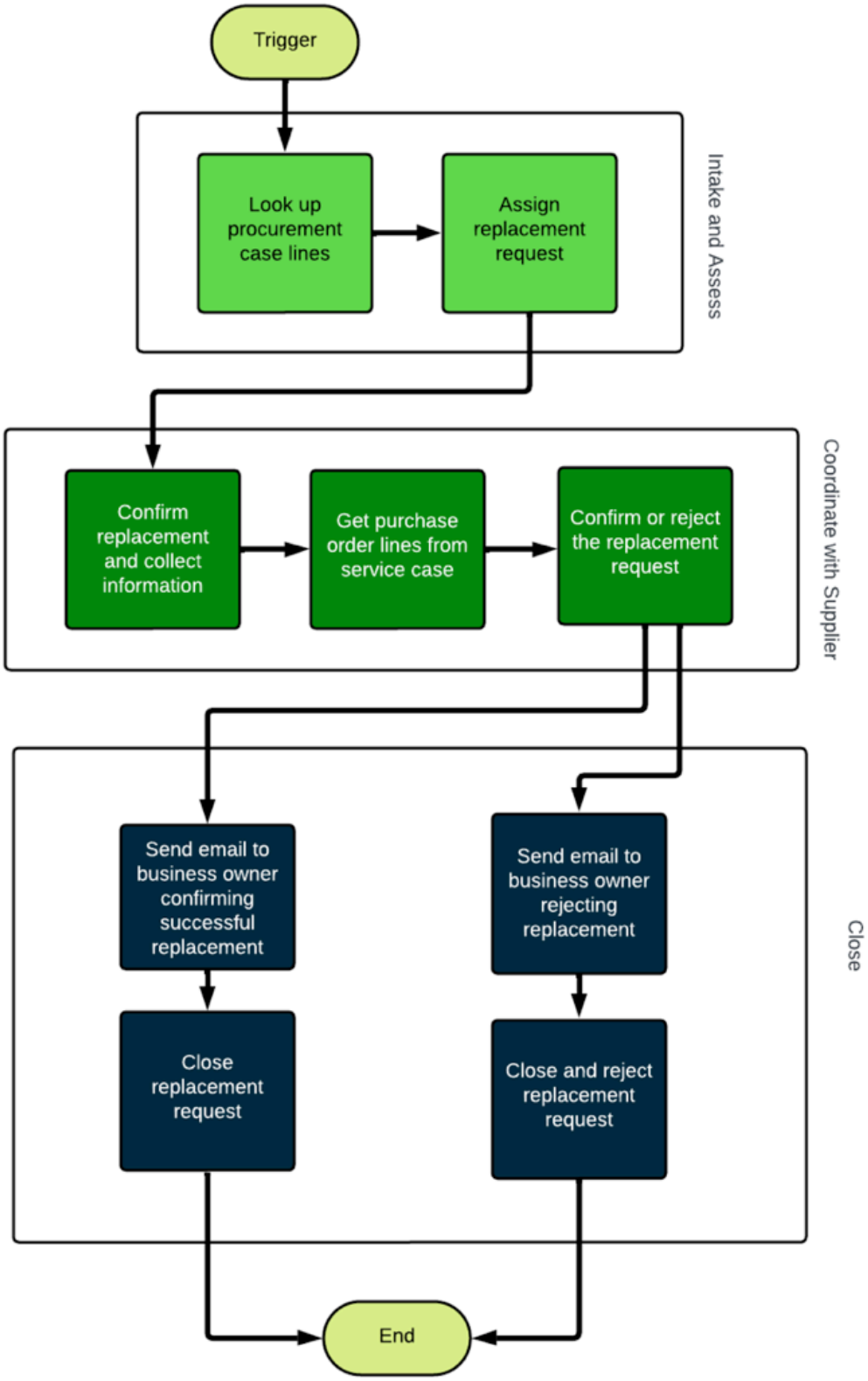
必要なロール：sn_spend_psd.admin、agents、fulfillers

このタスクについて

エージェントは、統一された Playbook を使用して、要求を表示し、複数のワークフローアクティビティにまたがるタスクを完了して、複雑な操作を管理できます。プレイブックは、プロセス全体をタスク指向の形式で可視化する自動化された方法をエージェントに提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.

2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、 **[All work** (すべての仕事)] > ケース.

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. リストから [購入ケースを置き換える] を選択して、さらに処理します。
4. 購入の置き換えプレイブックのさまざまなステージとアクティビティの手順を実行します。

購入プレイブックの置換のステージ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインするか、ケースを自分にアサインしたままにします。 [アサイン先] 検索フィールドで、このケースを処理する調達スペシャリストを選択します。 次のいずれかのアクションを選択します。 ○ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ○ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
取り込みと評価	調達ケースラインを検索	この交換要求に関連付けられている調達ケースラインを検索し、後のプロセスで使用します。
	代替要求をアサイン	交換要求は、元の購入に割り当てられている購入者に自動的に割り当てられます。
サプライヤーと調整	交換の確認と情報収集	サプライヤーに連絡し、交換を確認して、必要な情報を収集します。 要求に関する情報を検証して処理する場合に選択します。 ○ 確認:交換が可能であることを確認したら、要求を確認します。確認されると、要求は [対応中] ステータスに移行します。これで、交換要求が開始されたことを知らせるメールを事業主に送信できます。 ○ 却下:交換要求を却下すると、要求は [クローズ済み却下] ステータスに移行します。交換要求が却下されたことを確認するメールを事業主に送信することで、ケースをクローズできるようになりました。
	事業主に交換の受け入れを確認するメールを送信	交換要求を確認し、サプライヤーと調整した後、交換が可能であることの確認を事業主に送信します。
ケースをクローズ	要求者に通知する	交換が正常に処理されたことを通知する確認メールを事業主に送信します。
	ケースを完了	このアクティビティを使用して、作業メモを追加し、ケースをクローズします。 次の操作を行います。 ○ [作業メモ] フィールドに、ケースに関するコメントを追加します。 ○ [クローズメモ] フィールドに、終結コメントを追加します。 ○ [ケースを完了] を選択します。
	ケースを「完了」に更新	ケースを [完了してクローズ] に更新します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プレイブックで受領書編集要求を処理する

以前に承認された受領書を修正して不一致を修正し、特定の発注書 (PO) の受領数量が出荷受領書に正確に反映されるようにすることができます。

始める前に

必要なロール:履行者、エージェント、またはアドミニストレーター

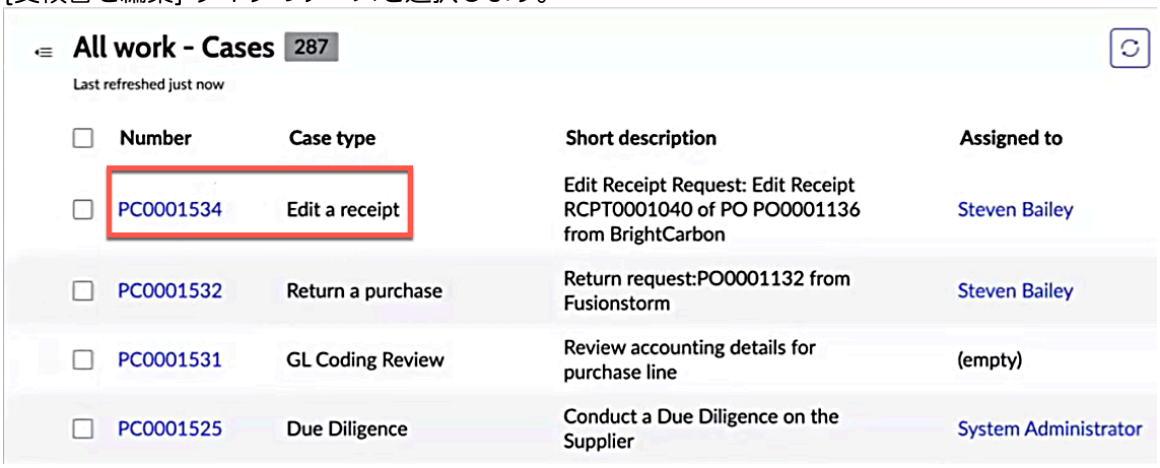
このタスクについて

履行者は、受領書編集要求の詳細を確認し、確認するか却下するかを選択できます。

> **注:**
> sn_spend_cp.enable_automated_edit_receipt_flow システムプロパティが有効になっている場合、このタスクは必要ありません。詳細については、「ソーシングと調達オペレーション とともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。

手順

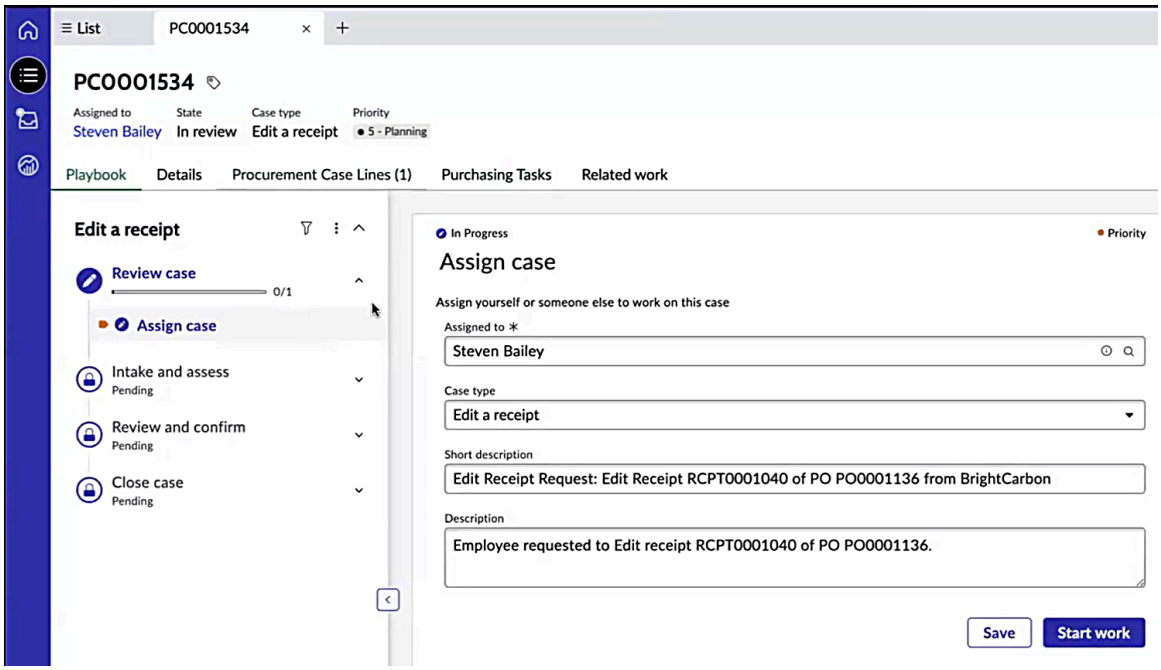
1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、 **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
3. [受領書を編集] タイプのケースを選択します。



4. 受領書編集プレイブックのさまざまなステージとアクティビティの手順を完了します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



プレイブックの受け取りステージ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインするか、ケースを自分にアサインしたままにします。 次の操作を実行できます。 ○ [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。 ○ [ケースタイプ:] フィールドで、デフォルト値をそのままにします。 ○ [簡単な説明] フィールドに、ケースの簡単な説明を追加します。 ○ [説明] フィールドに、ケースの詳細な説明を追加します。 ○ 次のいずれかのアクションを選択します。 ▪ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ▪ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
取り込みと評価	購入者が要求した変更	配送受領書で購入者が要求した変更を確認します。
レビューおよび確認	編集を確認	この要求を確認して配送受領書を編集し、処理できるかどうかを確認または却下します。 次のアクションのいずれかを選択します。 ○ 確認:確認すると、調達ケースは [対応中] ステータスに移行します。 ○ 却下:却下すると、調達ケースは [却下してクローズ] ステータスに移行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
	配送受領を編集	購入者が要求した変更で配送受領書を更新します
	発注明細を更新	購入者が指定した、受領したアイテムの数量で発注書 (PO) 明細を更新します。
ケースをクローズ	要求者に通知する	このアクティビティを使用して、購買要求の明細が正常に編集されたことを確認するメールを事業主に送信します。 [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 [メール送信] を選択してメールを送信します。
	ケースを完了	このアクティビティを使用して、作業メモを追加し、ケースをクローズします。 次の操作を行います。 ○ [作業メモ] フィールドに、ケースに関するコメントを追加します。 ○ [クローズメモ] フィールドに、終結コメントを追加します。 ○ [ケースを完了] を選択します。 ケースを [完了してクローズ] に更新します。

プレイブックでの契約のコピーの要求への対応

契約を添付して、契約を要求した従業員にメールとして送信するためのプレイブックを調達スペシャリストに提供することで、手作業を削減します。

従業員がアクセス権を持つ契約のコピーを必要とする場合は、 従業員センター に移動して同じ要求を送信できます 購入と経費 > 購買要求 > 契約のコピーの要求.Source-to-Pay ワークスペースで、調達スペシャリストが作業できるように、契約のコピーを要求するタイプの調達ケースが作成されます。調達スペシャリストは、プレイブックから契約のコピーを添付し、それを要求した従業員にメールとして送信できます。これにより、多くの手作業が削減され、調達スペシャリストは必要なすべてのアクションを実行するための単一の場所が提供されます。

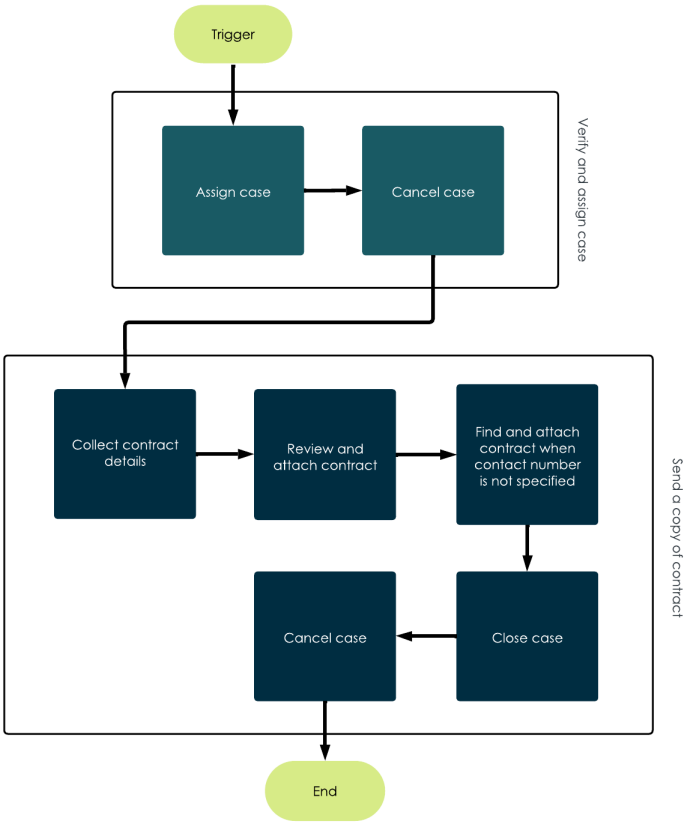
プレイブックでの契約のコピーの要求を実行します

プレイブックから契約のコピーを添付し、要求した従業員にメールで送信します。

始める前に
必要なロール:調達スペシャリスト

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、 **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
3. さらに処理するために、リストから該当する [契約ケースのコピーを要求する] を選択します。
4. 配送先の検証と承認プレイブックのさまざまなステージとアクティビティの手順を完了します。

配送先の検証と承認プレイブックのステージ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインするか、ケースを自分にアサインしたままにします。 [アサイン先] 検索フィールドで、このケースを処理する調達スペシャリストを選択します。 次のいずれかのアクションを選択します。 ○ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ○ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
契約のコピーを送信	契約の詳細プロパティの収集	これは、送信されたケースから契約の詳細を取得するための自動化ステップです。
	契約プロパティのレビュー/添付	要求で指定された契約を検索してレビューします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		契約が既にこのケースに関連付けられている場合は、ここに表示されます。調達スペシャリストは、契約書を開いて表示し、必要に応じて詳細を確認できます。
	契約番号が指定されていない場合に契約を検索して添付	契約番号が指定されていない場合に契約を検索して添付します。 メールの作成 を選択して、従業員のメールの下書きを作成します。 [ファイルの追加] を選択して、契約ファイルを参照してメールに添付します。 次のシナリオを考えてみましょう。 ○ 要求で契約番号が指定され、契約レコードにその契約の添付ファイルが存在する場合は、要求された契約番号をメールに添付します。 ○ 要求で契約番号が指定されていても、その契約の添付ファイルが契約レコードに存在しない場合は、契約番号のファイルを見つけてメールに添付します。 ○ 要求で契約番号が指定されておらず、詳細のみが記載されている場合は、要求者の説明に従って契約を検索し、メールに添付します。 [メール送信] を選択して、従業員にメールを送信します。 **[Done** (完了)] を選択します。
ケースをクローズ	ケースを完了	このアクティビティを使用して、作業メモを追加し、ケースをクローズします。 次の操作を行います。 ○ [作業メモ] フィールドに、ケースに関するコメントを追加します。 ○ [クローズメモ] フィールドに、終結コメントを追加します。 ○ [ケースを完了] を選択します。 ケースを [完了してクローズ] に更新します。
	ケースを「完了」に更新	要求が履行され、調達ケースが [完了してクローズ] ステータスに移行します。

サプライヤーへの **NDA** のルーティング

機密保持契約 (NDA) を作成してサプライヤーやサードパーティにルーティングする際に必要なすべてのアクションを 1 か所で実行できる調達スペシャリストを提供することで、手作業を削減します。

調達スペシャリストは、ドキュメントテンプレートプラグイン [sn_doc] にデフォルトで付属するドキュメントテンプレートを使用して、NDA コンテンツを簡単に定義し、署名者の詳細を更新できます。ドキュメントテンプレートは、 調達ケース管理 [com.sn_spend_psd] への依存関係として追加されます。署名者の詳細は [署名者] テーブルに保存されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

> **注:**
> 2023 年 11 月バージョンの 調達ケース管理 プラグインと ソーシングと調達オペレーションのプレイブック プラグインを使用するには、2023 年 11 月バージョンのドキュメントテンプレートプラグイン [sn_doc] を使用する必要があります。

さらに、調達スペシャリストは、DocuSign 統合を介して署名のためにサプライヤーやサードパーティに NDA を簡単にルーティングし、署名済みドキュメントをレビューして、 Source-to-Pay ワークスペースで指定されたプレイブックから [署名用に NDA を送信] タイプの調達ケースをクローズすることができます。

ワークフローの詳細については、こちらをご覧ください。

1. NDA コンテンツを定義し、署名のために参加者のリストを更新します。 NDA コンテンツを定義し、署名者のリストを更新しますを参照してください。
2. DocuSign を設定します。

   詳細については、「Docusign eSignature Spoke」を参照してください。
3. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
4. リストアイコンを選択し、 チームのすべての作業 > ケース.
5. **[New** (新規)] を選択します。
6. [新規ケースを作成] ダイアログボックスで、[署名用に **NDA** を送信] を選択します。
7. **[Create Case** ケースを作成)] をクリックします。

   > **注:**
   > 調達要求中に、選択したサプライヤーが有効な NDA を利用できない場合、タイプが [署名用に NDA を送信] の調達ケースが自動的に作成されます。

8. Source-to-Pay ワークスペースでケースをオープンし、NDA を準備して、プレイブックからサプライヤーとサードパーティに署名のために送信します。署名のためにサプライヤーに NDA を送信を参照してください。

   > **注:**
   > [プレイブック] タブが Source-to-Pay ワークスペース に表示されない場合は、Document Template Integration with DocuSign アプリケーションが正しくインストールされていることを確認します。

9. NDA に署名します。
   - 外部サードパーティサプライヤーの場合は、メール通知またはSupplier Collaboration Portalから直接署名します。詳細については、「Supplier Collaboration Portal の使用」を参照してください。
   - 内部サプライヤー担当者の場合、 従業員センターから。詳細については、「から DocuSign を使用してドキュメントに署名する 従業員センター」を参照してください。
10. Source-to-Pay ワークスペースでプレイブックの署名を確認し、ユーザーに通知して、ケースをクローズします。「署名のためにサプライヤーに NDA を送信」を参照してください。

その他の構成

必要に応じて、 プレイブック から署名用に NDA を送信プレイブックを変更できます。

新しい参加者を追加するには、調達ケースに新しい列を作成し、 プレイブックに入力するロジックを更新します。詳細については、signer_1列の実装を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サブフローを更新して、新しいロジックを組み込むこともできます。フローの詳細は、 プレイブックのさまざまなステップで確認できます。

NDA コンテンツを定義し、署名者のリストを更新します

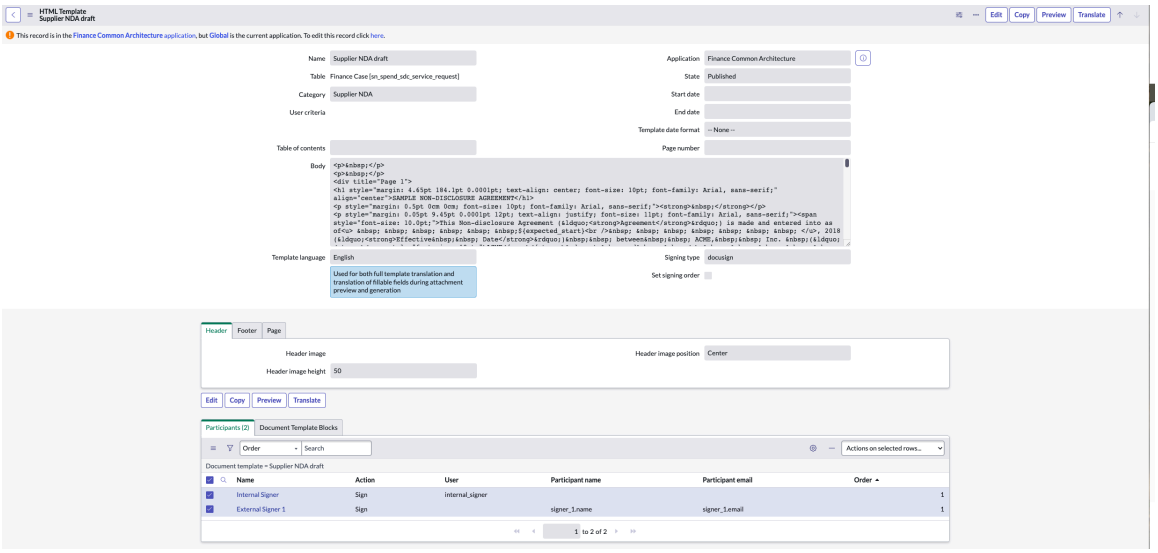
調達スペシャリストは、機密保持契約 (NDA) のコンテンツを簡単に定義し、署名が必要な参加者のリストを更新できます。

始める前に

調達スペシャリストは、ドキュメントテンプレートプラグイン [sn_doc] でデフォルトで提供されるドキュメントテンプレートを使用してこれを行うことができます。これは、 調達ケース管理 [com.sn_spend_psd] への依存関係として追加されます。署名者の詳細は [署名者] テーブルに保存されます。

> **注:**
> 2023 年 11 月バージョンの 調達ケース管理 プラグインと ソーシングと調達オペレーションのプレイブック プラグインを使用するには、2023 年 11 月バージョンのドキュメントテンプレートプラグイン [sn_doc] を使用する必要があります。

必要なロール:調達スペシャリスト



手順

1. 移動先 すべて > ドキュメントテンプレート > すべてのドキュメントテンプレート.
2. サプライヤー NDA ドラフトテンプレートを選択して開きます。
   デフォルトで提供されているサンプルの NDA テンプレートが表示されます。
3. [テーブル] フィールドで、必要なテーブルを選択します。

   > **注:**
   > 選択したテーブルに応じて、NDA コンテンツの本文で使用できる変数が表示されます。

4. [署名タイプ **(Signing type)]** フィールドで、**[DocuSign]**を選択します。
5. [参加者] 関連リストで、次の詳細を入力します。
   - 内部署名者:ユーザーを選択します。
   - 外部署名者 **1**:署名者 1 の認定署名者名とメールを選択します。
6. **[Update** (更新)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

署名のためにサプライヤーに **NDA** を送信

調達スペシャリストは、プレイブックを使用して機密保持契約 (NDA) を準備し、署名のためにサプライヤーやサードパーティに送信して、署名および完了した NDA を確認できます。

始める前に
必要なロール:調達スペシャリスト

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストアイコンを選択し、 **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
3. さらに処理するために、リストから該当する [署名用に NDA を送信 (Send NDA for Signature)] ケースを選択します。
4. 署名用に NDA を送信プレイブックのさまざまなステージとアクティビティの手順を完了します。

署名プレイブックの **NDA** 送信のステージ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインするか、ケースを自分にアサインしたままにします。 次の操作を実行できます。 ○ [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。 ○ [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。 ○ 次のいずれかのアクションを選択します。 ▪ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ▪ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
	ケースを [対応中] に更新	ケースステータスを [対応中] に更新します
NDA を準備	ドキュメントターンプルを選択	[ドキュメントテンプレート] フィールドで、[サプライヤー **NDA** ドラフト] を選択します。 **[Continue** (続行)] を選択します。
	内部署名者を識別	[内部署名者] フィールドで、署名者の名前を選択します。 **[Continue** (続行)] を選択します。
	サプライヤーの署名者を特定する	次の操作を行います。 ○ [サプライヤー連絡先] フィールドに、サプライヤー連絡先の名前を入力します。 ○ [署名者のメール] フィールドに、サプライヤーまたはサードパーティの署名者の有効なメール ID を入力します。 ○ [署名者の役職] フィールドに、サプライヤーまたはサードパーティの署名者の役職を入力します。 ○ [認定署名者名 **(Authorized signatory name**)] フィールドに、サプライヤーまたはサードパーティの署名者の名前を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		[Save (保存)] を選択します。
	調達ケースで署名者の詳細が更新されます	詳細が調達ケースに追加されます。
	署名者の詳細を取得	署名者の詳細が表示されます。
	署名者をレビュー	署名者の詳細を確認し、[**NDA** を保存して作成] を選択します。 NDA は、 NDA コンテンツを定義し、署名者のリストを更新します で定義されたドキュメントテンプレートを使用して作成されます。契約も並行して作成され、ここに表示されます。
	契約を作成してケースを更新	契約を作成し、調達ケースを更新します。
	ドキュメントのレビュー	署名のために送信する前に、NDA を確認し、すべての詳細が正しいことを確認してください。
	署名用にドキュメントを送信	[**NDA** を送信] を選択して、署名用の NDA をサプライヤーとサードパーティに送信します。 NDA が署名者に送信され、対応するドキュメントタスクが自動的に作成されます。 **注:** ドキュメントタスクが作成されていない場合は、DocuSign との統合が正しく設定されていることを確認します。
完了した NDA をレビュー	NDS が署名され、完了するまで待機します	署名済みドキュメントを受け取ったかどうかを確認します。署名された NDA 添付ファイルを開いて完了を確認し、[続行] を選択します。
ケースをクローズ	要求者に通知する	NDA が署名されたことを要求者にメールで通知します。 [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 [メール送信] を選択してメールを送信します。
	ケースを完了	このアクティビティを使用して、作業メモを追加し、ケースをクローズします。 次の操作を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		○ [作業メモ] フィールドに、ケースに関するコメントを追加します。 ○ [クローズメモ] フィールドに、終結コメントを追加します。 ○ [ケースを完了] を選択します。
	ケースを「完了」に更新	ケースを [完了してクローズ] に更新します。

プレイブックでの配送先の検証

調達スペシャリストは、プレイブックを使用して配送先を確認し、メールで購入者に配送先住所関連の更新を通知できます。

調達スペシャリストまたはエージェントは、購入者から提供された配送先住所を確認して承認できます。プレイブックを使用すると、エンドツーエンドのアドレス検証プロセスをタスク指向形式で可視化できます。まず、購入者から提供された住所を、配送場所テーブルで利用可能な仕入先会社の住所と照合して手動で検証します。購入者の住所が無効または入力されていない場合は、購入者にメールで正しい住所を提供するよう要求できます。その後、購入者は発注明細の住所の詳細を更新します。購入明細の編集の詳細については、「 発注明細を編集する」を参照してください。

購入者とエージェントの間のやり取りを追跡するアクティビティストリームは、購入者が発注書明細行の住所を更新すると通知されます。

プレイブックで配送先をレビュー

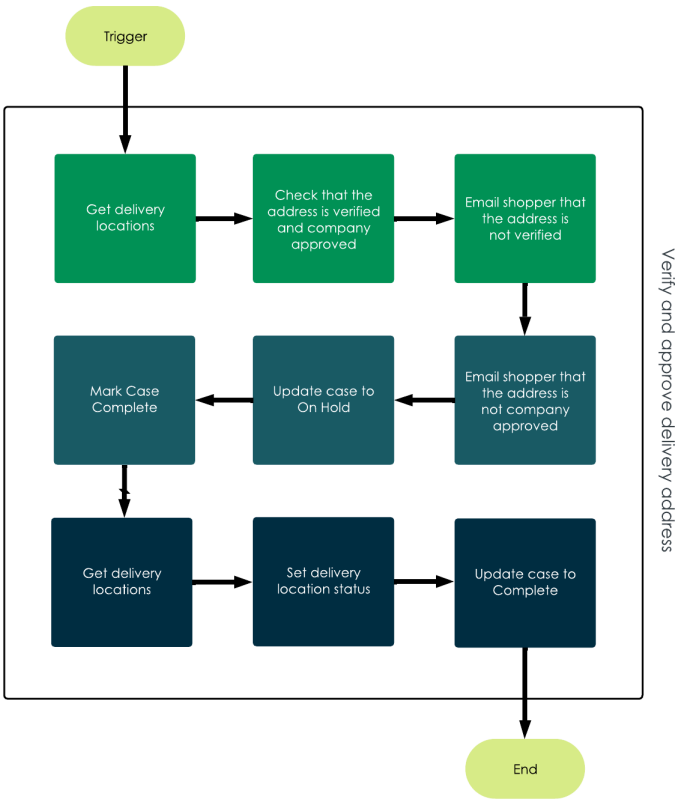
サプライヤー住所と照合して住所を評価し、有効かどうかを示すことで、プレイブックに表示される配送先を検証します。

始める前に

必要なロール:履行者、エージェント

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、 **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
3. フィルター基準を [配送先のレビュー] に設定し、[ステータス] を [レビュー中] に設定して、調達ケースを開きます。
4. 配送先の検証と承認プレイブックのさまざまなステージとアクティビティの手順を完了します。

配送先の検証と承認プレイブックのステージ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインするか、ケースを自分にアサインしたままにします。 次の操作を実行できます。 ○ [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。 ○ [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。 ○ 次のいずれかのアクションを選択します。 ▪ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ▪ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
住所の確認と承認	住所が検証され、会社が承認していることを確認します	このアクティビティでは、配送先を確認し、検証され会社に承認されているかどうかを指定できます。 オプションは次のとおりです。 ○ 未検証:購入者が指定した住所が無効で検証できない場合は、このオプションを選択します。 ○ 検証済みだが未承認: 購入者が指定した住所が有効であるが、仕入先会社によって承認されていない場合は、このオプションを選択します。 ○ 検証済みかつ承認済み:購入者が指定した住所が有効で、サプライヤー会社によって承認されている場合は、このオプションを選択します。
ケースをクローズ	要求者に通知する	このアクティビティを使用して、配送先の検証と承認のステータスについて要求者にメールを送信します。 [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 次のいずれかのアクションを選択します。 ○ メール送信:メールをすぐに送信します。 ○ スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。
	ケースを完了	このアクティビティを使用して、作業メモを追加し、ケースをクローズします。 次の操作を行います。 ○ [作業メモ] フィールドに、ケースに関するコメントを追加します。 ○ [クローズメモ] フィールドに、終結コメントを追加します。 ○ [ケースを完了] を選択します。 ケースを [完了してクローズ] に更新します。

タスクの結果
調達ケースが有効な住所で更新され、そのステータスが [完了してクローズ] に更新されます。

プレイブックでの総勘定元帳の詳細の確認と更新

調達チームで働く履行者は、プレイブックを使用して、不足している総勘定元帳 (GL) アカウントの詳細を確認および更新できます。

購入者が 1 つのサプライヤーから複数の製品をチェックアウトすると、GL の会計詳細が欠落している可能性のある複数の購買要求明細行が生成されます。GL 会計の詳細が欠落している購買要求明細行は、調達ケースの購買要求に関連付けられたプレイブックに自動入力されます。

自動翻訳

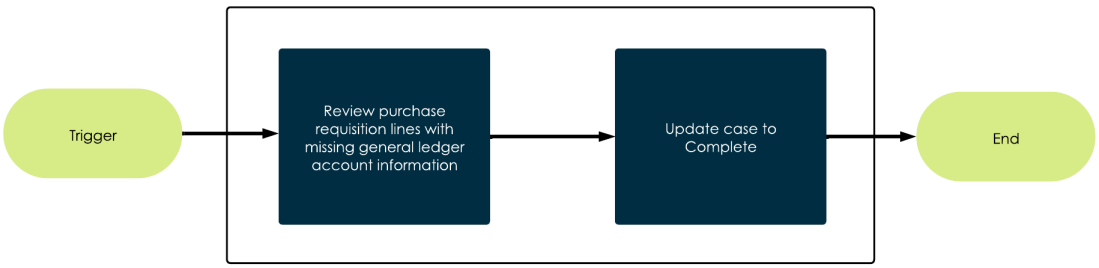
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プレイブックで欠落している総勘定元帳の詳細を確認および更新します

調達プレイブックを使用して、不足している総勘定元帳 (GL) の会計詳細を確認して更新します。購入者が 1 つのサプライヤーから複数の製品をチェックアウトすると、複数の購買要求明細行 (PRL) が生成され、その一部に GL 会計の詳細が不足している可能性があります。

始める前に

必要なロール:履行者、エージェント



手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、
3. **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
4. フィルター基準を **[GL** コーディングレビュー] に設定し、[ステータス] を [レビュー中] に設定して、調達ケースを開きます。
5. PRL プレイブックのアカウンティングの検証と承認フィールドのさまざまなステージとアクティビティの手順を実行します。

アカウンティングフィールドプレイブックの検証と承認のステージ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインするか、ケースを自分にアサインしたままにします。 次の操作を実行できます。 ○ [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。 ○ [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。 ○ 次のいずれかのアクションを選択します。 ▪ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ▪ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
PRL のアカウンティングフィー	GL アカウント情報が不足して	このアクティビティでは、PRL を確認および更新できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ルドを検証して承認	いる PRL を確認する	PRL を選択し、不足している GL アカウンティングの詳細を確認して更新し、 保存 を選択します。情報の欠落の可能性の例としては、投資、経費、前払い口座などがあります。 PRL は GL アカウンティングの詳細で更新されます。 オプションは次のとおりです。 ○ 続行:次のステージとアクティビティに移動するには、このオプションを選択します。 ○ リストを開く:PRL のリストを表示するには、このオプションを選択します。
ケースをクローズ	要求者に通知する	このアクティビティを使用して、PRL のアカウンティングフィールドが検証および承認されたことを要求者にメールで通知します。 [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 次のいずれかのアクションを選択します。 ○ メール送信:メールをすぐに送信します。 ○ スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。
	ケースを完了	このアクティビティを使用して、作業メモを追加し、ケースをクローズします。 次の操作を行います。 ○ [作業メモ] フィールドに、ケースに関するコメントを追加します。 ○ [クローズメモ] フィールドに、終結コメントを追加します。 ○ [ケースを完了] を選択します。 ケースを [完了してクローズ] に更新します。

タスクの結果
調達ケースが有効な GL アカウントの詳細で更新され、プレイブックがクローズされます。

プレイブックを使用したソーシングインテークガイド付きエクスペリエンス

ソーシングマネージャーは、ソーシングの取り込みと交渉のセットアッププレイブックを使用して複雑な要求取り込みプロセスをガイドし、サプライヤーからの節減額の交渉などの実際の生産的な作業に集中できるようにします。

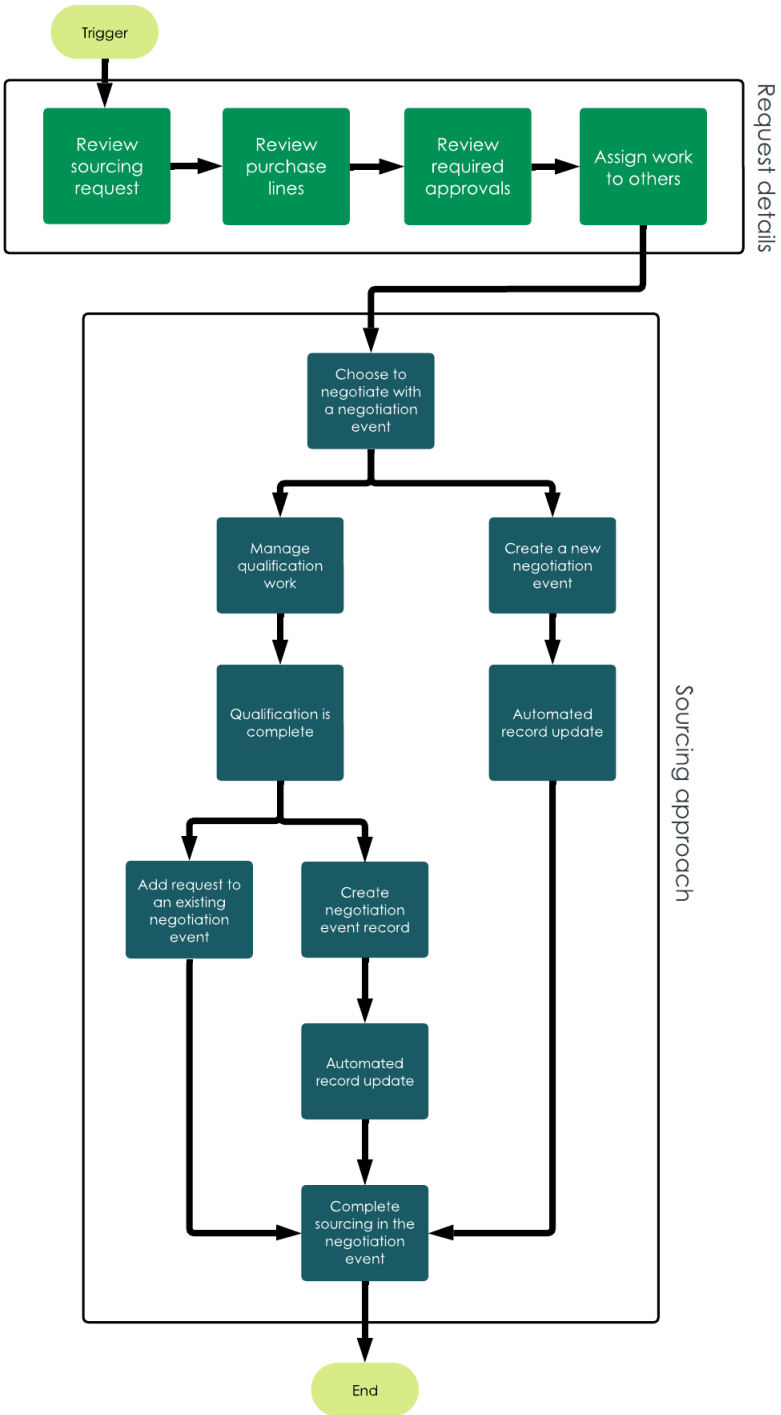
ソーシングインテークプレイブックとソーシングインテークプレイブックにフローとして埋め込まれた交渉セットアッププレイブックは、進捗状況を表示するための明確な手順でこれらのアクションをガイドします。

プレイブックとそれに関連するタスクの簡単な概要は次のとおりです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ソーシングインテークプレイブック



ソーシング要求プレイブック (ソーシング取り込みプレイブックとも呼ばれます) を使用すると、次のことが可能になります。

- 調達取り込み、購入明細、承認の詳細を含む従業員または要求者の要件を確認します。
- 必要に応じて、要求者に説明や詳細情報を要求します。
- 部門横断型チームとコラボレーションし、必要に応じてタスクやケースなどの他の作業を作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシング取り込みプレイブックでこれらのアクションを実行する方法の詳細については、「プレイブックで詳細を確認し、ソーシング要求の説明を要求します」を参照してください。

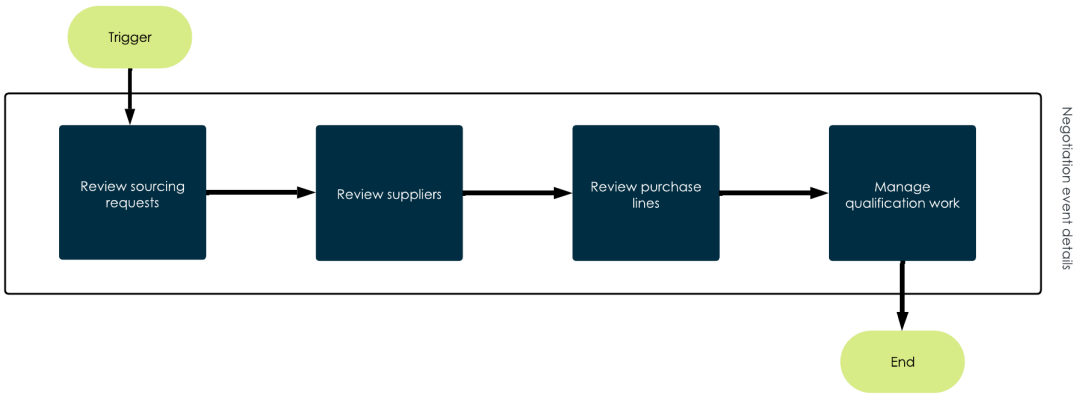
- ソーシングイベントで交渉する必要があるかどうかを決定します。

  ここで、ソーシングマネージャーは、類似する従業員の要求を含むソーシングアプローチを選択できます。サプライヤーとの交渉をすぐに行うか、後で行うかを決定できます。前者の場合、続行するには、新規または既存のソーシングイベントにソーシング要求を追加する必要があります。

  ソーシング取り込みプレイブックでこれらのアクションを実行する方法の詳細については、「プレイブックでソーシングアプローチを選択する」を参照してください。

  注:
  この段階で交渉をスキップした場合は、認定が完了した後に交渉に取り組むオプションがあります。ソーシングイベントを処理する前に、既存のソーシングイベントにソーシング要求を追加するか、必要に応じて新しいソーシングイベントを作成できます。

交渉セットアッププレイブック



ソーシングイベントプレイブック (別名ネゴシエーションセットアッププレイブック) を使用すると、次のことが可能になります。

- 必要に応じて、調達要求と購入明細を確認して追加します。
- サプライヤーをレビューし、必要に応じて追加します。
- 認定作業を管理します。

  これに関する詳細については、「サプライヤーとの交渉を設定し、プレイブックで認定を管理する」を参照してください。

  注:
  このアクションは、認定作業の管理を開始するタイミングに応じて、両方のプレイブックで使用できます。

構成

ソーシング要求とソーシングイベントのプレイブックのステージとアクティビティは、顧客が プレイブック から変更できます。宣言アクションは、[アクティビティ定義] セクションで編集または新規作成でき、そのマッピングは変更できます。アクティビティのルックアンドフィールは、[アクティビティ定義] セクションの [アクティビティエクスペリエンス] から構成することもできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アドミン、エージェント、および履行者がプレイブックを構成する方法の詳細については、「Running playbooks」を参照してください。プレイブックステージとアクティビティの詳細については、「Stages and activities」を参照してください。

トラブルシューティング

プレイブックアクティビティが期待どおりに機能しない場合は、次のアクションを実行します。

1. プレイブックでそれぞれのプロセスに移動します。ソーシング要求とソーシングイベントの場合、プロセスはそれぞれソーシング取り込みと交渉セットアップです。
2. プロセス内で、期待どおりに機能していない対応するアクティビティに移動します。たとえば、プレイブックの第 2 ステージである [ソーシングアプローチ] セクションでは、次のようになります。
   - ステージ 2.1 がスキップされた場合は、認定ワークフローに進む必要があります。
   - ステージ 2.1 が完了したら、[既存の交渉に追加] ワークフローに進む必要があります。
   - ステージ 2.1 がキャンセルされた場合は、[新規ソーシングイベントを作成] ワークフローに移動する必要があります。
3. [自動化] タブで、 ワークフロースタジオの対応するサブフローに移動します。
4. サブフローの実行を開き、さらに確認します。
5. アクティビティエクスペリエンスを確認するには、sys_pd_process_definitionテーブルに移動してプロセス構成を確認します。このテーブルには、宣言アクションのすべてのアクティビティ定義構成とアクションマッピングが含まれています。

プレイブックで詳細を確認し、ソーシング要求の説明を要求します

取り込みの詳細、購入明細、および承認をレビューし、必要に応じて要求についての説明を要求することで、ソーシング要求を完全に明確にします。これらのアクションは、調達取り込みプレイブックの [要求の詳細] セクションから実行できます。

始める前に

必要なロール:ソーシングマネージャー

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、 **[All work** (すべての仕事)] > 調達要求.
3. 処理するソーシング要求を開きます。

   ワークスペースのランディングページから、処理するソーシング要求を選択することもできます。

   > **注:**
   > ソーシング取り込みプレイブックで作業するには、ソーシング要求が [レビュー待ち] ステータスである必要があります。

4. ソーシング要求の詳細を確認し、必要に応じて更新します。
5. **[Continue** (続行)] を選択します。
6. 調達要求内の購入明細の詳細を確認します。
7. **[Continue** (続行)] を選択します。
8. 要求者がこの調達要求に必要なすべての承認を持っているかどうかを確認します。
9. **[Continue** (続行)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

10. この調達要求に関連するすべてのケースとタスクをレビューします。
11. オプション: この調達要求についてさらに説明するために適切なチームに連絡するには:
    a. [作業のタイプを作成] を選択します。
    b. [作業のタイプを作成 (Create a type of work)] ポップアップウィンドウで、必要なケースまたはタスクを選択します。
    c. **[Create** (作成)] を選択します。
    d. [保存] を選択してケースまたはタスクを保存し、調達要求に追加します。
12. **[Continue** (続行)] を選択します。

次のタスク

サプライヤーとすぐに交渉するか、この手順をスキップしてソーシング要求の認定を開始するかを決定します。これらのアクションは、ソーシング取り込みプレイブックの [ソーシングアプローチ] セクションから実行できます。詳細については、「プレイブックでソーシングアプローチを選択する」を参照してください。認定プロセスの詳細については、「 サプライヤー認定」を参照してください。

プレイブックでソーシングアプローチを選択する

サプライヤーとすぐに交渉するか、この手順をスキップしてソーシング要求の認定を開始するかを決定します。これらのアクションは、ソーシング取り込みプレイブックの [ソーシングアプローチ] セクションから実行できます。

始める前に

必要なロール:ソーシングマネージャー

取り込みの詳細、購入明細、および承認を確認し、必要に応じて要求の説明を要求することで、ソーシング要求を完全に明確にします。詳細については、「プレイブックで詳細を確認し、ソーシング要求の説明を要求します」を参照してください。

手順

1. プレイブックで詳細を確認し、ソーシング要求の説明を要求しますに記載されているように、手順 1 ～ 11 を実行します。
2. [ソーシングアプローチ] セクションで、サプライヤーとすぐに交渉するか、この手順をスキップしてソーシング要求の認定を開始するかを選択します。

   前者の場合、 サプライヤーとの交渉を設定し、プレイブックで認定を管理するに記載されているように、ソーシングイベントを処理する前に、必要に応じて既存のソーシングイベントまたは新規ソーシングイベントにソーシング要求を追加できます。

   後者の場合、資格が完了した後に交渉に取り組むオプションがあります。
3. 次のいずれかのアクションを実行します。

次のタスク

交渉セットアッププレイブックで作業し、認定作業を管理し、調達要求、サプライヤー、購入明細をすべてソーシングイベントの敷地内でレビューします。詳細については、「サプライヤーとの交渉を設定し、プレイブックで認定を管理する」を参照してください。

サプライヤーとの交渉を設定し、プレイブックで認定を管理する

交渉セットアッププレイブックで作業し、認定作業を管理し、調達要求、サプライヤー、購入明細をすべてソーシングイベントの敷地内でレビューします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール:ソーシングマネージャー

適切な調達アプローチを選択していることを確認します。詳細については、「プレイブックでソーシングアプローチを選択する」を参照してください。

手順

1. [認定作業の管理 (Manage qualification work)] で、このソーシングイベントに関連するすべてのケースとタスクをレビューします。
2. 次のいずれかのアクションを実行します。

3. 認定が完了したら、次のいずれかのアクションを実行します。
   このレコードに価格を追加することで、この要求のソーシングを続行できます。追加のアイテムまたはサプライヤーの価格設定が必要な場合は、代わりにソーシングイベントを使用します。

4. 新規または既存のソーシング イベントにソーシング要求を追加した場合は、[ソーシング イベントに移動] を選択します。
5. このソーシングイベント内のソーシング要求の詳細をレビューします。
6. オプション: このソーシングイベントに類似のソーシング要求をさらに追加する場合は、[ソーシング要求の追加] を選択します。
7. **[Continue** (続行)] を選択します。
8. このソーシングイベント内のサプライヤーの詳細を確認します。
9. オプション: この調達イベントにさらにサプライヤーを追加する場合は、[サプライヤーの追加] を選択します。
10. **[Continue** (続行)] を選択します。
    調達要求またはサプライヤーを追加すると、購入明細が自動作成され、その特定のサプライヤーの交渉アクティビティを管理するための新しい交渉レコードが作成されます。
11. このソーシングイベント内の購入明細の詳細をレビューします。
12. **[Continue** (続行)] を選択します。
13. ステップ 1 および 2 の説明に従って、認定作業を管理します。

サプライヤーリスクアセスメントワークフローの簡素化

調達スペシャリストは、サードパーティリスク管理 (TPRM) レコードのアクティビティを追跡し、最終的なリスク評価に基づいて調達要求と購入要求を更新して変更を加えます。

デューデリジェンスケースタイプのデューデリジェンスプレイブックを使用すると、調達スペシャリストは、サプライヤーリスクアセスメントワークフローのさまざまなステージで完了する必要があるタスクを手動で更新するために複数回クリックする必要がなくなりました。サプライヤーの認定が必要になるたびに自動トリガーされるサプライヤー階層アセスメントとリスクアセスメントケースを開く必要がなくなりました。TRPM 機能を使用すると、[認定が必要] ステータスのソーシングイベントにソーシング要求が追加されると、デューデリジェンスタイプのサプライヤーケースがトリガーされ、リスクアセスメントが処理されます。リスクチームは、デューデリジェンスがトリガーされた後のワークフローを担当します。

このデューデリジェンスプレイブックを使用すると、調達スペシャリスト、ソーシングマネージャー、および調達マネージャーは、メール、電話、またはリスクチームとの毎週の Zoom ミーティングを通じて、システム外でこれらのアクティビティを処理する必要がなくなります。階層査定

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

人からの更新を確認し、それぞれの作業レコードに更新し直す必要はありません。また、リスクアセスメントが完了したときに更新する適切なレコードを記憶したり見つけたりする手間も省けます。

供給マネージャーが階層アンケートを送信した後、階層査定人は階層アンケートに回答する必要があります。階層アセスメントアンケートのステータスが [応答待ち] に変わります。

サプライヤー連絡先は、Supplier Collaboration Portal からリスクアセスメントを完了します。これに関する詳細については、「からリスクアセスメントを完了 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

次のシナリオに注意してください。

- サプライヤーライフサイクルオペレーションがインストールされ、サプライヤーが新規の場合、デューデリジェンス要求 (DDR) がサプライヤーケースとしてサプライヤーライフサイクルオペレーション作成され、サプライヤーのオンボーディングケースを通じてデューデリジェンスケースが処理されます。
- サプライヤーライフサイクルオペレーションがインストールされていても、サプライヤーが古く、既にオンボーディングされている場合、DDR は調達ケースとして作成されます。
- サプライヤーライフサイクルオペレーションがインストールされていない場合、サプライヤーが古いか新しいかに関係なく、DDR は調達ケースとして ソーシングと調達オペレーション に作成されます。

オンボーディングプロセス中に サプライヤーライフサイクルオペレーション が同様にサプライヤーを評価する方法については、「 Minimize risk by assessing suppliers during the onboarding process 」を参照してください。サプライヤーオンボーディングプレイブックの詳細については、「 サプライヤーオンボーディングプレイブックを使用したサプライヤーのオンボーディング」を参照してください。

TPRM の構成方法については、「 Configuring Third-party Risk Management 」を参照してください。デューデリジェンスワークフローの詳細については、「 Due diligence workflow 」を参照してください。

デューデリジェンスプレイブックからリスクアセスメントを追跡

調達スペシャリストは、デューデリジェンスプレイブックを使用してサプライヤーリスクアセスメントを追跡し、関連するタスクを完了します。

始める前に

必要なロール:調達スペシャリスト

このタスクについて

ソーシング要求が [認定が必要] ステータスのソーシングイベントに追加されると、リスクアセスメントに対処するためにデューデリジェンスタイプのサプライヤーケースがトリガーされます。要求が重複している場合は、プレイブックを使用してケースをクローズすることを選択できます。重複がない場合、プレイブックを通じて新しいデューデリジェンスが開始されます。ここでは、同じサードパーティリスク管理 (TPRM) レコードプロデューサーが使用されます。固有リスクアセスメント、サードパーティリスクアセスメントなど、TPRM ワークフローの各ステップで通知されます。デューデリジェンスが完了した後、リスク評価を確認できます。これで、リスク評価を承認または却下し、この決定に基づいて必要なアクションを実行できます。[完了としてマーク] を選択して、デューデリジェンスケースをクローズします。

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、 **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
3. さらに処理を行うために、リストからデューデリジェンス調達ケースを選択します。
   [プレイブック] タブが開き、[ケースをアサイン] セクションが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. デューデリジェンス要求の作成プレイブックのさまざまなステージとアクティビティの手順を完了します。

デューデリジェンス要求プレイブックを作成するステージ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインするか、ケースを自分にアサインしたままにします。 次の操作を実行できます。 ○ [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。 ○ [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。 ○ 次のいずれかのアクションを選択します。 ▪ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ▪ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
	ケースを [対応中] に更新	このアクティビティにより、ケースが [対応中] に更新され、自動的に完了します。
要求を作成	サプライヤーの詳細を確認	サプライヤーの詳細を確認し、[続行] を選択します。
	重複しているデューデリジェンス要求がないか確認する	重複するデューデリジェンス要求をチェックします。重複する要求がない場合は、 [新しい要求の作成] を選択します。
	デューデリジェンス要求を作成	次のいずれかのオプションを選択して、サードパーティリスクデューデリジェンスを要求します。 ○ 新しいエンゲージメントのオンボーディング ○ 既存エンゲージメントの再評価 ○ 契約更新のための既存エンゲージメントの再評価 ○ エンゲージメントのオフボーディング (デューデリジェンスあり) ○ エンゲージメントのオフボーディング (デューデリジェンスなし) 必要に応じて関連する添付ファイルを追加し、[送信] を選択します。 関連するサードパーティが利用可能な場合は、自動的に入力されます。 サードパーティがここにリストされていない場合、または情報が不完全な場合は、次の詳細を入力します。 ○ サードパーティ情報 ○ エンゲージメント情報 ○ サードパーティの住所 ○ エンゲージメントの住所

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		○ サードパーティの主要連絡先 ○ エンゲージメントの主要連絡先
	DDR ケースで PC レコードを更新	調達ケースレコードをデューデリジェンス要求ケースで更新します。 サプライヤーのデューデリジェンスケースが作成されます。その後、作成されたケースレコード ID が [詳細] タブの [関連 **DDR**] フィールドに入力されます。
	リスクプロセスが開始されるまで待機	固有リスクアセスメントが完了するまで待ちます。 この時点で、TPRM チームは作成された DDR に関連付けられたサプライヤーのオンボーディングを開始します。
リスクを評価	固有のリスクアセスメントを待機	固有リスクアセスメントが完了するまで待ちます。 ここでは、アサインされた回答者が固有リスクアンケートに記入して送信し、TPRM チームが INA レコードを更新して [クローズ済み] ステータスに設定します。INA レコードの詳細は、プレイブックで並行して提供されます。
	固有のリスクアセスメントについて要求者に通知する	固有リスクアセスメントが完了したという情報を含む通知が送信されます。
	サードパーティのリスクアセスメントを待機	サードパーティのリスクアセスメントが完了するまで待ちます。 ここで、TPRM チームは、作成された DDR に関連付けられたサプライヤーのデューデリジェンスを開始します。サードパーティとエンゲージメントのサードパーティリスクアセスメントの詳細は、プレイブックで並行して提供されます。
	サードパーティのリスクアセスメントについて要求者に通知する	これらのリスクアセスメントの両方が完了し、[クローズ済み] ステータスになると、要求者に通知が送信されます。
	デューデリジェンス承認プロセスのステータスを確認	デューデリジェンス承認プロセス全体のステータスをレビューします。 この時点で、TPRM チームは DDR を TPRM 承認済み状態に移行します。デューデリジェンス要求が TPRM チームによって承認されたという情報が記載された通知が送信されます。上記のすべてのアセスメントのリスク評価がプレイブックに表示されるようになりました。 **注:** 上記の TPRM アクティビティ中の任意の時点で、レコードが却下されると、この却下に関する通知が送信され、ケースは [却下してクローズ] に移動されます。
	要求が承認されたことを要求者に通知します。	DD 要求が TPRM チームによって承認されると、要求者に通知されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
リスク評価の確認	リスク評価を承認または却下	次のいずれかの操作を行います。 ○ [リスク評価を却下] を選択し、要求が却下されたことを要求者に通知して、ケースを [却下] としてマークします。 ○ [リスク評価を受け入れ、サプライヤーに通知して、ケースを完了としてマークする] を選択します。
ケースをクローズ	DDR レコードからサプライヤー連絡先メールを取得	デューデリジェンス要求レコードからサプライヤー連絡先のメール ID を取得します。
	サプライヤーに通知	このアクティビティを使用して、デューデリジェンス要求のステータスについてサプライヤーにメールを送信します。 [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 次のいずれかのアクションを選択します。 ○ メール送信:メールをすぐに送信します。 ○ スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。
	ケースを完了	このアクティビティを使用して、作業メモを追加し、ケースをクローズします。 次の操作を行います。 ○ [作業メモ] フィールドに、ケースに関するコメントを追加します。 ○ [クローズメモ] フィールドに、終結コメントを追加します。 ○ [ケースを完了] を選択します。
	ケースを「完了」に更新	ケースを [完了してクローズ] に更新します。

支出と節減額管理

カテゴリ管理は、価値の最大化、コストの最適化、およびサプライヤーとの関係の強化を目的として、関連する製品またはサービスのグループを管理する、戦略的な調達アプローチです。基本的には、カテゴリ分類の構造化された管理であり、商品やサービスを効率的に分類、調達、管理して、意思決定と運用効率を向上させます。

支出と削減管理 (sn_spend_mgmt) 機能を使用すると、カテゴリマネージャーは組織のカテゴリ分類をインポートして管理できます。この分類を ServiceNow システムに組み込むことで、カテゴリマネージャーは調達プロセスを簡素化し、支出を追跡し、カテゴリレベルでより効果的に節減を評価できます。

重要:
エンタイトルメントを確認して、支出と節減管理へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

支出と節減管理アプリケーションには、次の主なメリットがあります。

- コストの最適化:カテゴリ全体の支出を分析し、より適切なサプライヤー交渉、ボリュームディスカウント、契約の最適化を通じて、コスト削減が必要な領域を特定します。
- 可視性の向上:支出を分類して、お金がどこに使われているかについてのインサイトを得て、より良い意思決定と経費の管理を可能にします。
- 戦略的ソーシング:特定のカテゴリ内の支出を統合して、サプライヤーとのより良い価格設定と条件を達成します。
- リスク管理:カテゴリー内の支出を綿密に監視し、規制要件へのコンプライアンスを確保することで、潜在的なサプライヤーリスクを早期に特定します。
- 調達効率の向上:主要なカテゴリに焦点を当てることで調達プロセスを簡素化し、不要な管理タスクを削減します。
- データ主導の意思決定:データ分析を使用して傾向を特定し、カテゴリのパフォーマンスに基づいて情報に基づいた調達の意思決定を行います。

支出と節約管理の使用の詳細については、「 支出および貯蓄管理の使用」を参照してください。

必要なロール

カテゴリマネージャーアドミン (sn_spend_mgmt.category_manager_admin):カテゴリ分類をインポートし、[支出カテゴリ] テーブルと [支出カテゴリステージ] テーブルを更新できます。

インストールされるテーブル

支出カテゴリステージテーブル

テーブル	説明
支出カテゴリ (sn_spend_mgmt_category)	支出カテゴリに関するデータを保存します。
支出カテゴリのステージ (sn_spend_mgmt_category_stage)	支出カテゴリに関する重要なデータを一時的に保存してから、このデータを支出カテゴリ (sn_spend_mgmt_category) プライマリテーブルに送信します。
支出から製品カテゴリへのマッピング (sn_spend_mgmt_m2m_spend_product)	支出カテゴリから製品カテゴリへのマッピングを保存します。

ソーシングパイプライン管理

ソーシングパイプライン管理 (sn_spend_pipeline) は、パイプラインプロジェクトを通じてソーシングイニシアチブを作成、追跡、実行するための一元化されたフレームワークを提供します。自動化されたワークフローによって効率を高め、プロジェクトの進捗状況の可視化を向上させ、節減額の追跡と予測を簡素化します。

ソーシングマネージャーは、ソーシングイベント、交渉、契約管理を統合する統合パイプラインプロジェクトワークスペースにアクセスできます。各パイプラインプロジェクトには、これらのコンポーネント専用のタブと、コンポーネントを直接開始するための UI アクションが含まれています。ソーシング要求を含むすべての関連作業はパイプライン内で統合され、ソーシングアクティビティに対する完全なエンドツーエンドの可視化を提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
エンタイトルメントを確認して、ソーシングパイプライン管理へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

pipeline_management_adminロールを使用すると、パイプラインプロジェクトの作成を自動化するようにパイプラインプロジェクト作成ルールディシジョンテーブルを構成できます。デフォルトのパイプラインプロジェクト作成ルールでは、調達される製品の合計価格が $250,000 を超えると、パイプラインプロジェクトが自動的に作成されます。ソーシング取り込み要求が送信されると、ルール条件が満たされると、パイプラインプロジェクトが [ドラフト] ステータスで自動的に作成されます。パイプラインプロジェクトはソーシング要求に関連付けられています。

ソーシングパイプライン管理の使用の詳細については、「 ソーシングパイプライン管理の使用」を参照してください。

プラグインの依存関係

ソーシングパイプライン管理 (sn_spend_pipeline) を使用するために必要なプラグインの依存関係は次のとおりです。

- Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (sn_shop)
- ソーシングと調達オートメーション (sn_pr)
- 支出および削減管理 (sn_spend_mgmt)

でのパイプラインプロジェクトの表示 **Source-to-Pay** ワークスペース

パイプラインプロジェクトを表示するには、Source-to-Pay ワークスペースの [リスト] タブに移動します。このタブ内では、パイプラインプロジェクトには、 [自分の作業] モジュールと [すべての作業] モジュールの両方の下にある [パイプラインプロジェクト] サブモジュールからアクセスできます。さらに、[要レビュー] モジュールの [調達パイプライン:新規要求] サブモジュールからアクセスできます。

履行者は、 Source-to-Pay ワークスペース ランディングページの [レビューする作業] パネルで、アサインされたパイプラインプロジェクトを直接表示できます。各パイプラインプロジェクトは専用のタイルに表示されます。

特定のパイプラインプロジェクトをフィルタリングして見つけるために、履行者は [すべての作業タイプ] フィルターを使用し、ドロップダウンリストから [パイプラインプロジェクト] を選択します。

履行者は、 Source-to-Pay ワークスペース ワークスペースのランディングページの [サマリー] パネルの [作業の配分] セクションで、パイプラインプロジェクトに関連するタスクを表示できます。パイプラインプロジェクトは [最近の更新] セクションにも表示されます。

高価値ソーシング要求のパイプラインプロジェクト作成ルール

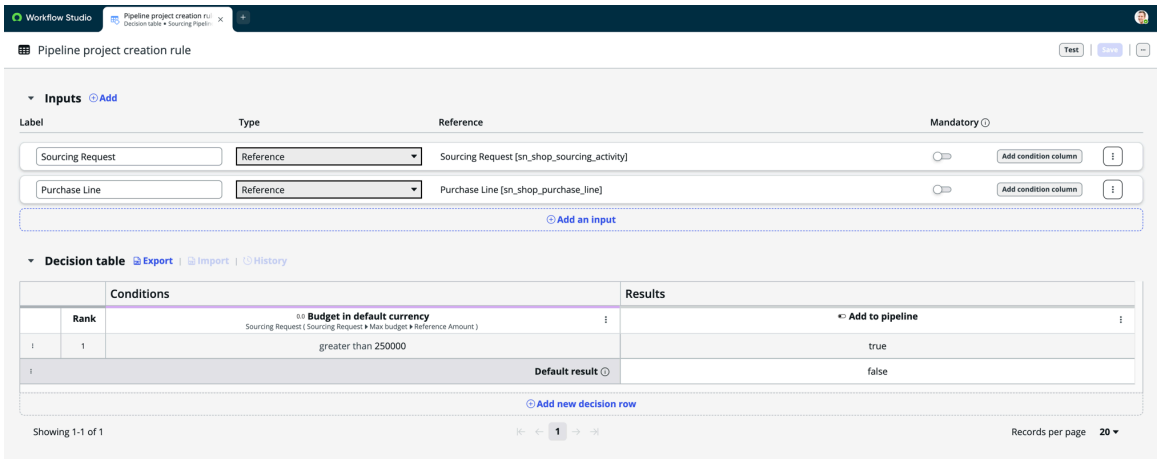
デフォルトでは、パイプラインプロジェクト作成ルールのディシジョンテーブルを使用して、ソーシングパイプライン管理でパイプラインプロジェクトを自動的に作成します。

注:
パイプラインプロジェクト作成ルールのディシジョンテーブル構成を更新するには、*sn_spend_pipeline.pipeline_management_admin* ロールが必要です。

sn_spend_pipeline.pipeline_management_admin ロールには、ディシジョンテーブルの入力、列、および値を作成、読み取り、編集、および削除できる *decision_table_admin* ロールが含まれています。ディシジョンテーブルの構成の詳細については、「 Configuring decision tables 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



購入者がショッピングハブを通じて $250,000 を超えるアイテムの価格を要求すると、次の意思決定入力が自動的に評価され、ルール条件が適用されます。

- ソーシング要求 [sn_shop_sourcing_activity]
- 購入品目 [sn_shop_purchase_line]

パイプラインプロジェクト作成ルールは、ソーシング要求 (SR) の [予算] フィールドに適用されます。このルールは、次の条件に基づいて SR のパイプラインプロジェクトを作成するかどうかを決定します。

- 金額が $250,000 USD を超えると、パイプラインプロジェクトが作成されます。
- 金額が $250,000 USD 以下の場合、パイプラインプロジェクトは作成されません。

注:
通貨が米ドルと異なる場合は、ルール条件が適用される前に米ドルに変換されます。

ショッピングハブまたは従業員センター取り込み要求によるパイプラインプロジェクトの自動作成

購入者が製品の調達要求を送信すると、製品価格がディシジョンテーブルで定義された予算条件を満たしていれば、パイプラインプロジェクトが自動的に作成されます。

デフォルトでは、予算のしきい値は $250,000 に設定されています。ただし、ビジネス要件に合わせてディシジョンテーブルで予算条件を構成することはできます。詳細については、「高価値ソーシング要求のパイプラインプロジェクト作成ルール」を参照してください。

同じ支出カテゴリまたは同じ調達マネージャーに属する製品に対して複数の調達要求が送信された場合、それらのすべての製品をグループ化するために 1 つのパイプラインプロジェクトのみが作成されます。

ソーシング取り込み要求によって自動的に作成されたパイプラインプロジェクトは、[ドラフト] ステータスに設定されます。

パイプラインプロジェクトレコードに自動的に入力されるフィールド

取り込み要求によって作成されたパイプラインプロジェクトレコードでは、次のフィールドが自動的に入力されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
簡単な説明	• 取り込み要求の結果、単一のソーシング要求 (SR) である場合、簡単な説明は次の形式になります。 <製品名>のPIPE00001 • 同じ取り込み要求から複数のSRが作成される場合、形式は次のようになります。 <要求者名>に対する複数の要求PIPE00001
要求者	[この要求者] フィールドに指定された値に基づいて設定されます。
番号	パイプラインプロジェクトを一意に識別する自動生成番号。
予定終了日	複数の SR の配送日が異なる場合、最も早い配送日が予定終了日として使用されます。
支出カテゴリ	事前定義された支出カテゴリから製品カテゴリへのマッピングを使用して、[製品カテゴリ] フィールドから導出されます。 **注:** パイプラインプロジェクトの調達要求に異なる支出カテゴリがある場合、[支出カテゴリ] フィールドは空白のままになります。ソーシングマネージャーが異なる支出カテゴリ間で同じである場合、要求は 1 つのパイプラインプロジェクトにグループ化されます。このような場合、[支出カテゴリ] フィールドは空白のままになります。

調達要求のグループ化ロジック

次の条件は、ソーシング要求 (SR) をパイプラインプロジェクトにグループ化する方法を決定します。

グループ化ロジック	条件
支出カテゴリ別に SR をグループ化 (利用可能な場合)	• SR に製品カテゴリが異なる複数の製品が含まれていて、カテゴリ分類が構成されている場合は、支出カテゴリごとに個別のパイプラインプロジェクトが作成されます。 • ただし、ソーシングマネージャーがこれらの支出カテゴリで同じである場合、それらは 1 つのパイプラインプロジェクトにグループ化されます。この場合、グループ化されたパイプラインプロジェクトでは [支出カテゴリ] フィールドは空白のままです。
支出カテゴリのないグループ SR	• 支出カテゴリを持たない SR は、単一のパイプラインプロジェクトにグループ化されます。 • 同じ取り込み要求から 4 つの SR が作成され、3 つに支出カテゴリがあり、1 つにはない場合、そうでない SR は他の SR とグループ化されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化ロジック	条件
パイプラインプロジェクトに SR を追加するための支出カテゴリの制限	SR は、次のシナリオで既存のパイプラインプロジェクトに追加できます。 • SR の支出カテゴリは、パイプラインプロジェクトの支出カテゴリと一致します。 • 支出カテゴリが空白で、SR に対して定義されていません。 • SR は、[レビュー待ち] または [承認待ち] ステータスである必要があります。

パイプラインプロジェクトの作成がキャンセルに与える影響

パイプラインプロジェクトの作成方法によって、いつどのようにキャンセルできるかが決まります。

パイプ作成方法	キャンセル動作
ソーシング要求から自動作成されたパイプラインプロジェクト	パイプラインプロジェクトがソーシング要求 (SR) から自動作成され、その SR が後でキャンセルされた場合、パイプラインプロジェクトもキャンセルされますが、[ドラフト] ステータスのみです。 パイプラインプロジェクトが [対応中 (WIP)] ステータスに進んだ場合、関連する SR がキャンセルされてもキャンセルされません。
手動で作成されたパイプラインプロジェクト	リストビューから手動で作成されたパイプラインプロジェクトの場合、関連するソーシング要求がキャンセルされてもプロジェクトはキャンセルされません。
自動作成パイプラインプロジェクトと手動作成パイプラインプロジェクトの両方	パイプラインプロジェクトのすべての調達要求が [クローズ済み - キャンセル済み (Closed - Cancelled)] または [クローズ済み - 却下済み (Closed – Rejected)] ステータスの場合、パイプラインプロジェクトも [クローズ済み - キャンセル済み (Closed – Cancelled)] ステータスに移行します。

パイプラインプロジェクトのメール通知

調達マネージャーは、パイプラインプロジェクトが自動的に作成されたとき、および予定開始日と終了日の前にメール通知を受信します。

メール通知には、ソーシングマネージャーを Source-to-Pay ワークスペースビューに移動し、パイプラインプロジェクトの [概要] タブにアクセスするための [パイプラインプロジェクトを表示] オプションが含まれています。

ソーシングとパイプライン管理のシステムプロパティ

次のシステムプロパティは、今後のパイプラインプロジェクトの期限についてソーシングマネージャーに通知するためにソーシングパイプライン管理によって使用されます。

システムプロパティ	説明
sn_spend_pipeline.days_before_start.notification	プロジェクトが [対応中]、[完了してクローズ]、または [キャンセルしてクローズ] ステータスでない場合に、ソーシングマネージャーへのメールをトリガーする予定開始日までの日数。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

システムプロパティ	説明
sn_spend_pipeline.days_before_end.notification	プロジェクトが [完了してクローズ] または [キャンセルしてクローズ] ステータスでない場合に、ソーシングマネージャーへのメールをトリガーする予定終了日までの日数。

注:
システムプロパティの [値] フィールドを更新するには、sn_spend_pipeline.pipeline_management_admin ロールが必要です。[値] フィールドで、ソーシングマネージャーに通知メールを送信するまでの日数を定義します。

これらのプロパティにアクセスするには、[すべて] に移動し、アプリケーションナビゲーターに「sys_properties_list.do 」と入力します。[名前] 検索フィールドに、プロパティ名を入力して検索します。

スケジュール済みジョブ

ソーシングとパイプライン管理には、メール通知を送信するための次のスケジュール済みジョブが含まれています。

- パイプライン開始通知をトリガー
- パイプライン終了通知をトリガー

ビジネスルール

ソーシングとパイプライン管理には、次のシナリオで実行される [トリガーパイプ終了または開始通知] ビジネスルールが含まれています。

- パイプラインプロジェクトの推定開始日がシステムプロパティで指定された値を超えると、トリガーパイプ終了または開始通知ビジネスルールが実行されます。このビジネスルールは、調達マネージャーにすぐにメール通知を送信して、プロジェクトのタイムラインについて常に通知します。メール通知は、[ドラフト] または [計画] ステータスのパイプラインプロジェクトに対してのみ送信されます。
- パイプラインプロジェクトの推定終了日がシステムプロパティで指定された値を超えると、トリガーパイプの終了または開始通知ビジネスルールが実行されます。すぐにメールで調達マネージャーに通知します。メール通知は、[完了してクローズ] または [キャンセルしてクローズ] ステータスではないパイプラインプロジェクトに対してのみ送信されます。

パンチアウトについて

パンチアウトは、購入者のeProcurementアプリケーションをサプライヤーのeコマースサイトに直接接続するテクノロジーであり、購入者が製品を閲覧し、カートを作成し、カートを購入者の調達システムにリダイレクトしてチェックアウトできるようにします。

パンチアウトを使用すると、組織の従業員はサプライヤーのサードパーティのeコマースサイトで買い物をすることができます。購入は、承認ワークフローと支出管理が適用される組織の eProcurement アプリケーションで完了します。

レベル 1 パンチアウトでは、購入者は Shopping Hub 内でサプライヤーのカタログを閲覧できますが、リアルタイムの価格設定や在庫状況がない商品を表示するなど、機能は制限されます。アイテムを選択すると、サプライヤーのパンチアウトサイトにリダイレクトされ、カートに製品が追加されます。その後、買い物かごはショッピングハブにリダイレクトされ、そこで買い物客はチェックアウトを完了します。

レベル 2 のパンチアウトでは、買い物客はショッピングハブ内で商品を検索します。アイテムを選択すると、サプライヤーのパンチアウトサイトにリダイレクトされ、リアルタイムの製品の詳細と価

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

格が表示されます。選択を確定した後、買い物かごはショッピングハブにリダイレクトされ、そこで買い物客はチェックアウトを完了します。

SPO のパンチアウト構成

サードパーティサプライヤーのパンチアウトを設定する必要があります。

パンチアウトを有効にするには、SPO で次の構成が必要です。

- パンチアウトのサプライヤーを有効にする:サプライヤーがパンチアウトに対して有効になっていることを確認します。パンチアウトサプライヤーごとにサプライヤーレコードを作成し、[パンチアウト] チェックボックスを選択する必要があります。

- サードパーティ登録テーブル (sn_spend_intg_third_party_registration) の構成:統合のタイプに応じて、次のいずれかの構成オプションを構成します。

  - cXML パンチアウト:レコードが cXML パンチアウトのサポート対象としてマークされている場合、[cXML パンチアウトセットアップ] 関連リストでさまざまな接続の詳細を構成できます。
  - API 交換:レコードが API 交換用としてマークされている場合、[API 構成] 関連リストには、パンチアウトシステムとの API ベースの統合を設定するためのオプションが表示されます。
  - SpendInt API:レコードが SpendInt API 用にマークされている場合は、データロードの構成オプションを使用できます。これは、統合のパンチアウト前の構成をサポートします。

詳細については、「サードパーティサイト購入のパンチアウトを構成する」を参照してください。

L1 パンチアウトの仕組み

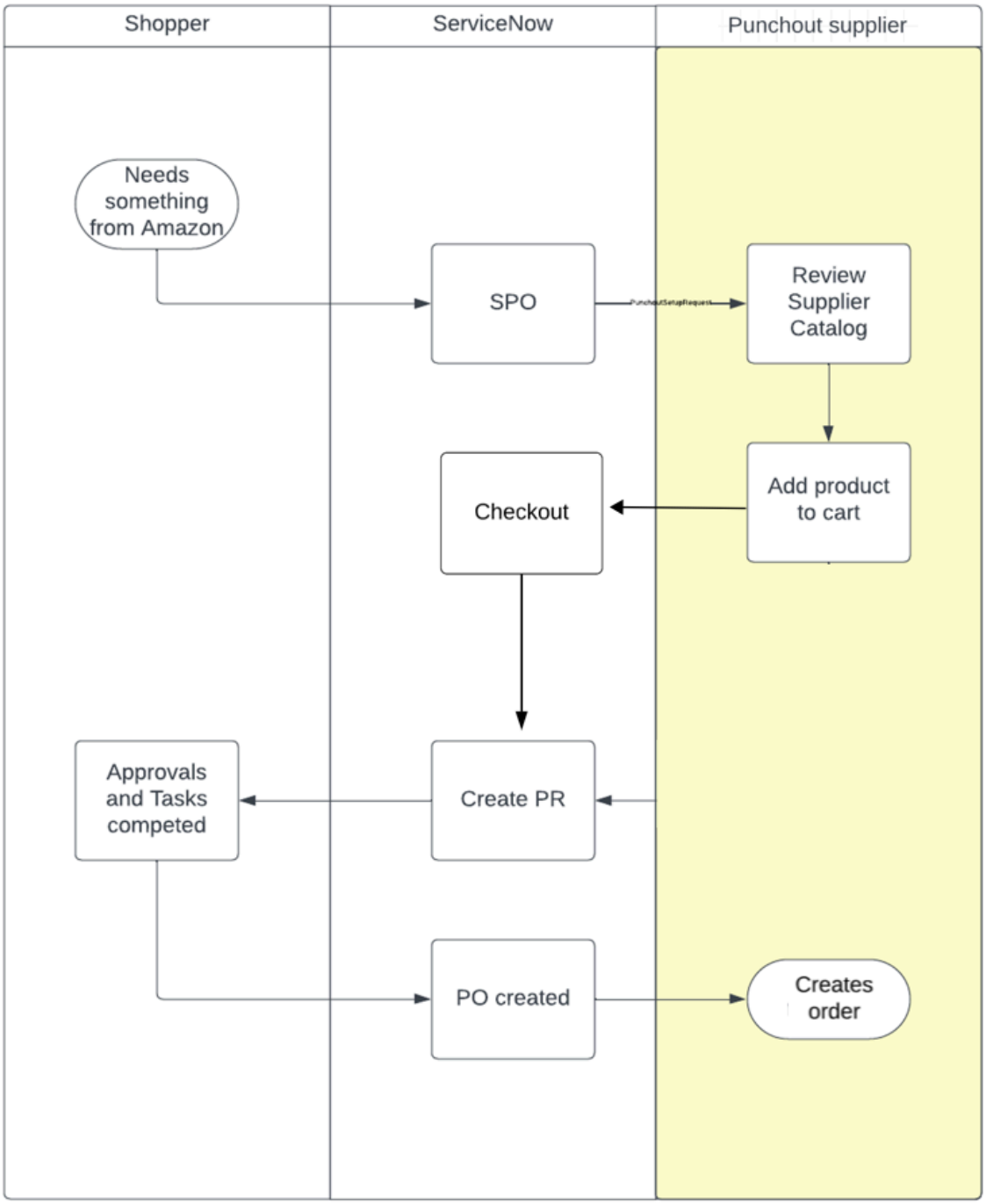
レベル 1 (L1) パンチアウトでは、SPO とパンチアウトサプライヤーは cXML プロトコルを使用して通信します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

L2 パンチアウトフロー

次の図は、L1 パンチアウトのフローを示していま



す。

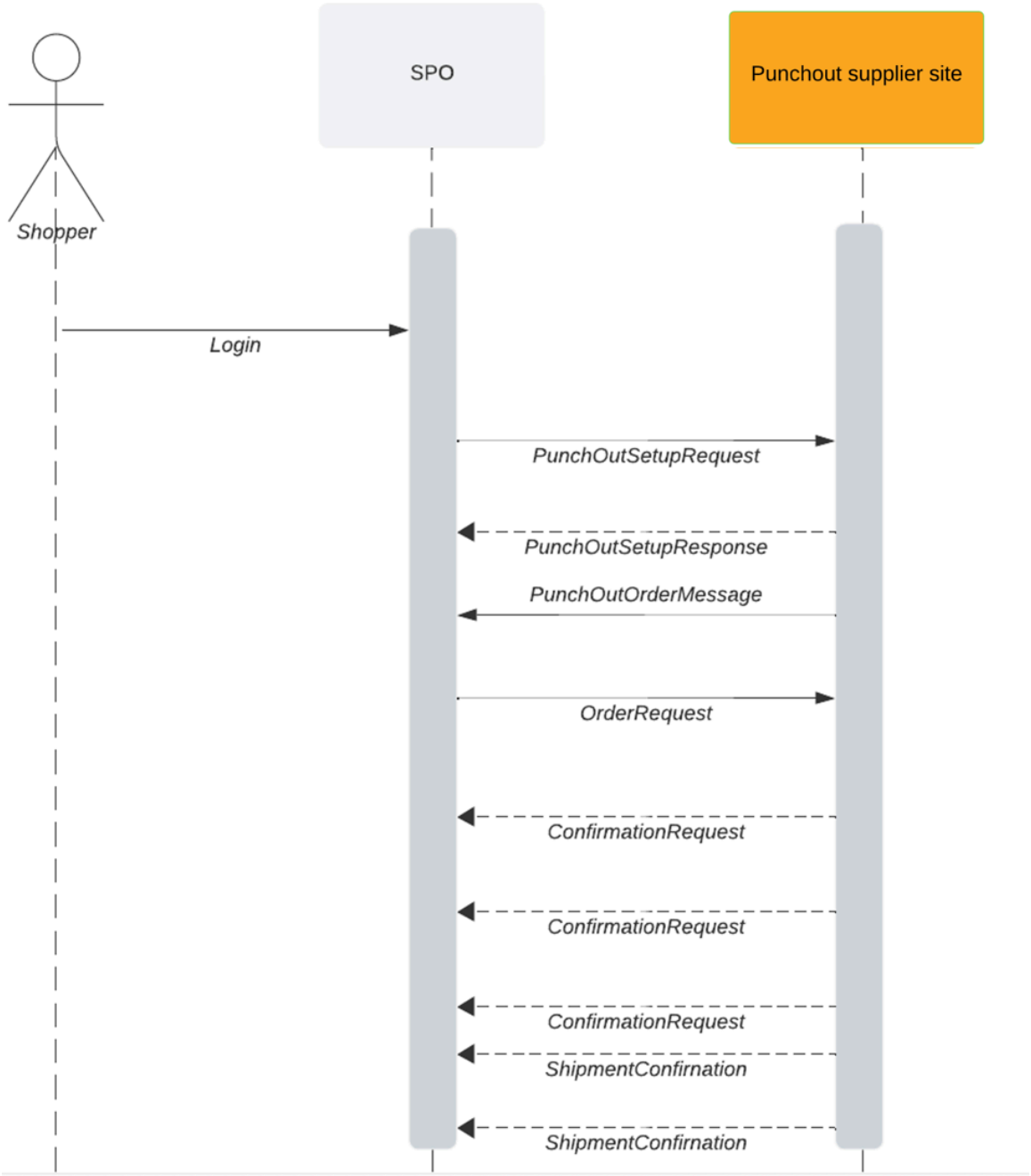
レベル 1 パンチアウトの SPO とパンチアウトサプライヤー間の通信

次の図は、レベル 1 パンチアウトの SPO とパンチアウトサプライヤー間のインタラクションを示しています。

注:
このフローは、他のパンチアウトシステムにも適用できます。ただし、cXML ペイロードの内容はプロバイダーによって異なる場合があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



パンチアウトサプライヤーサイトからの買い物かごチェックアウト

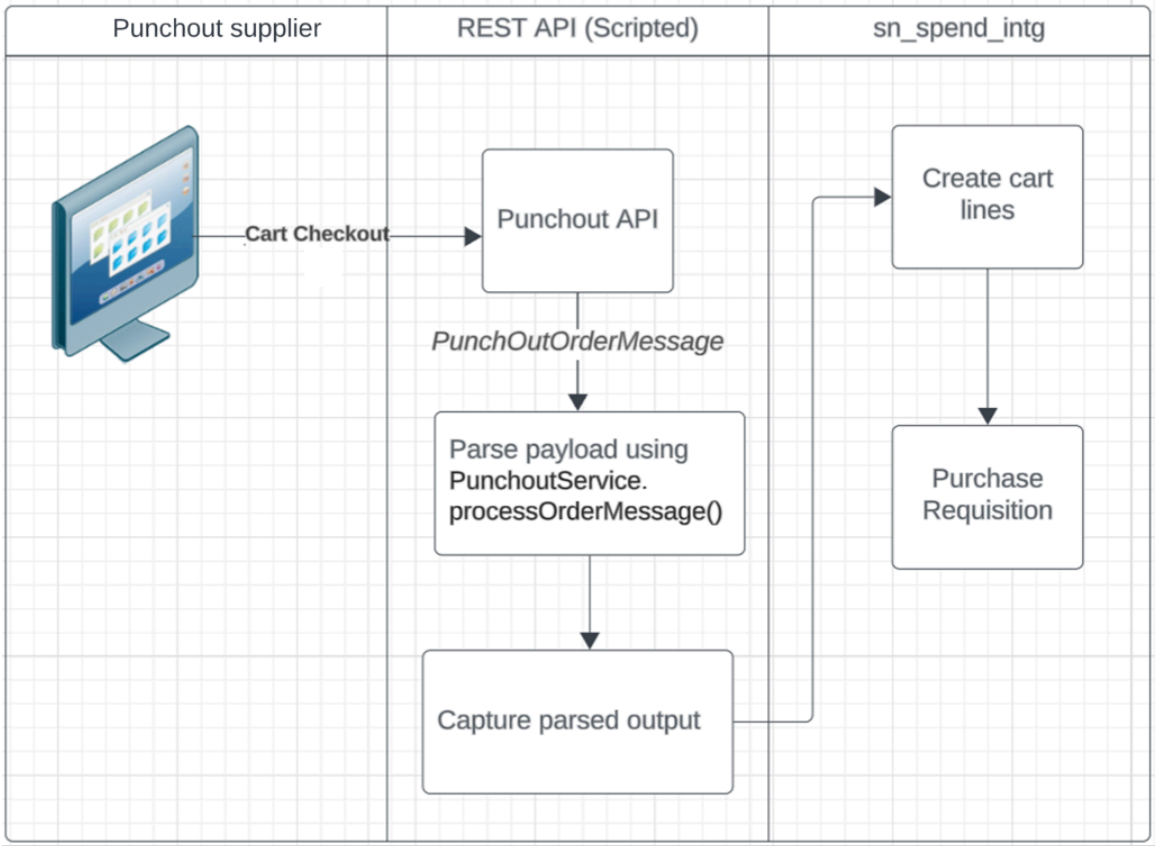
買い物かごのチェックアウトフローには、次のものが含まれます。

- ユーザーがパンチアウトサプライヤーサイトで買い物かごをチェックアウトすると、パンチアウトサプライヤー(または他のパンチアウトシステム)は、SPOによって公開されるRESTエンドポイントにPunchoutOrderMessage cXMLペイロードを送信します。
- このエンドポイントの詳細は PunchoutSetupRequest ペイロードに含まれているため、パンチアウトサプライヤーは注文要求の送信先を知ることができます。
- SPO は PunchoutOrderMessage ペイロードを受信した後、情報を処理し、対応する SPO カート明細を作成します。
- 次に、ユーザーは SPO で買い物かごを確認し、チェックアウトに進みます。チェックアウトが成功すると、購買要求 (PR) が作成されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次の図は、このフローを示しています。



パンチアウトシステムへの発注書の送信

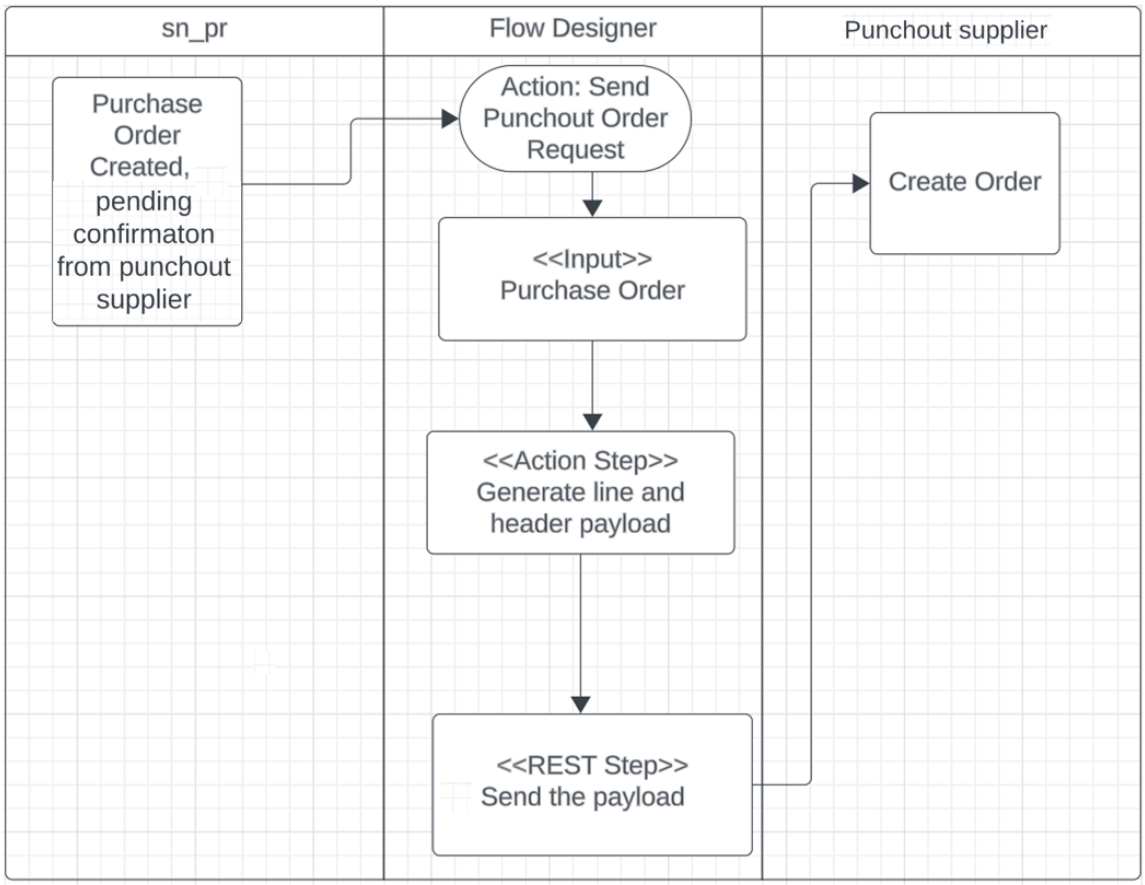
パンチアウトサプライヤーシステムに発注書情報を送信するには、次の操作を行います。

- PR が承認され、PO が作成されると、SPO は OrderRequest cXML ペイロードをパンチアウトサプライヤーシステムに送信する必要があります。
- フローアクション [パンチアウト注文要求を送信] は、PO をパンチアウトシステムに送信します。
- パンチアウトサプライヤーが注文を作成し、確認を送信します。

次の図は、このフローを示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



パンチアウトサプライヤーシステムからの注文確認と出荷確認の処理

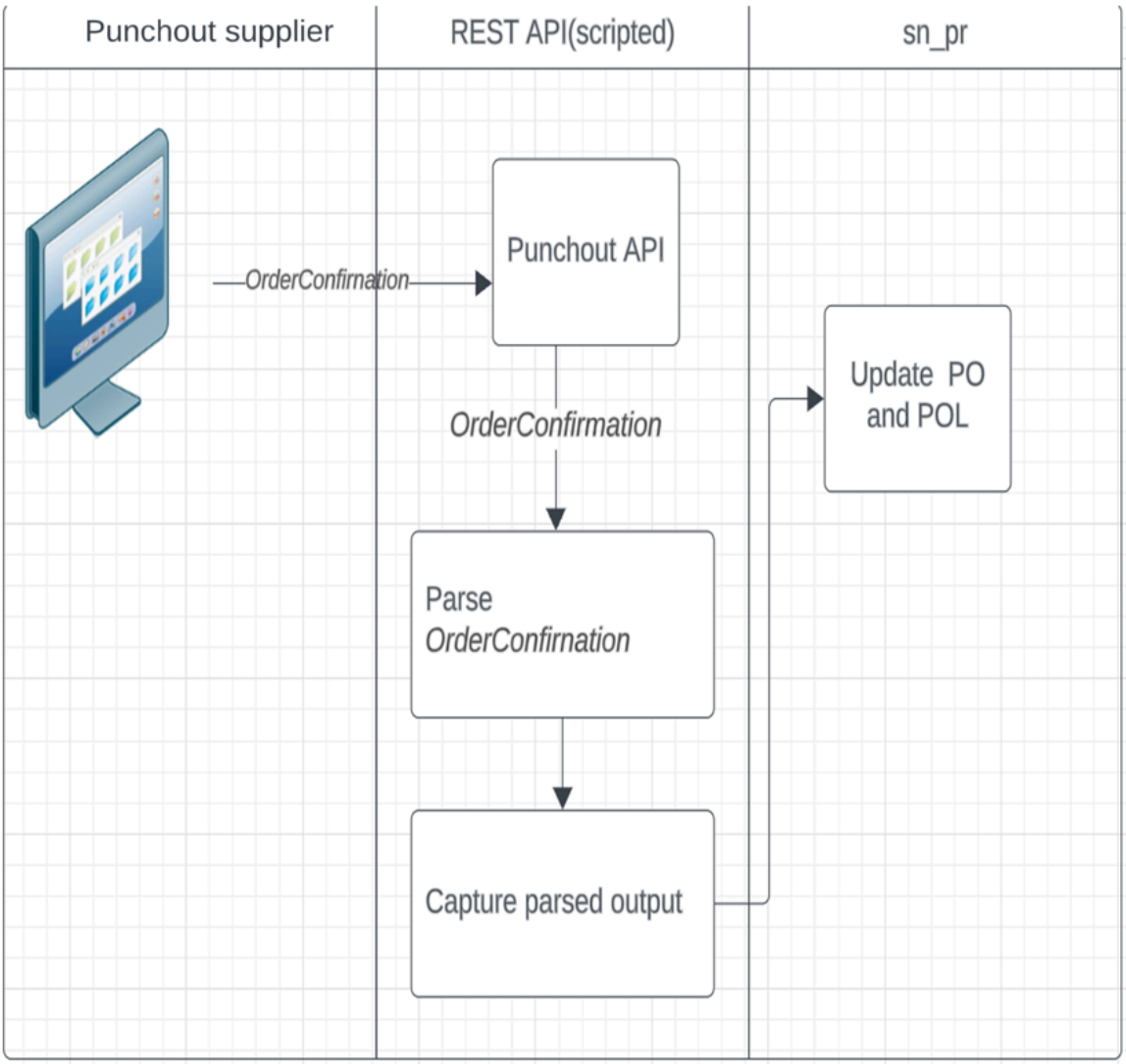
パンチアウトサプライヤーは、パンチアウトサプライヤーのシステムで構成されている注文確認 URL に注文確認ペイロードを送信します。同様に、注文明細行ごとに、パンチアウトサプライヤーはオプションで出荷確認ペイロードを出荷確認 URL に送信できます。詳細については、「パンチアウトサプライヤーへの注文および出荷確認 URL の提供」を参照してください。

次の図は、このフローを示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パンチアウトシステムからの注文確認の処理

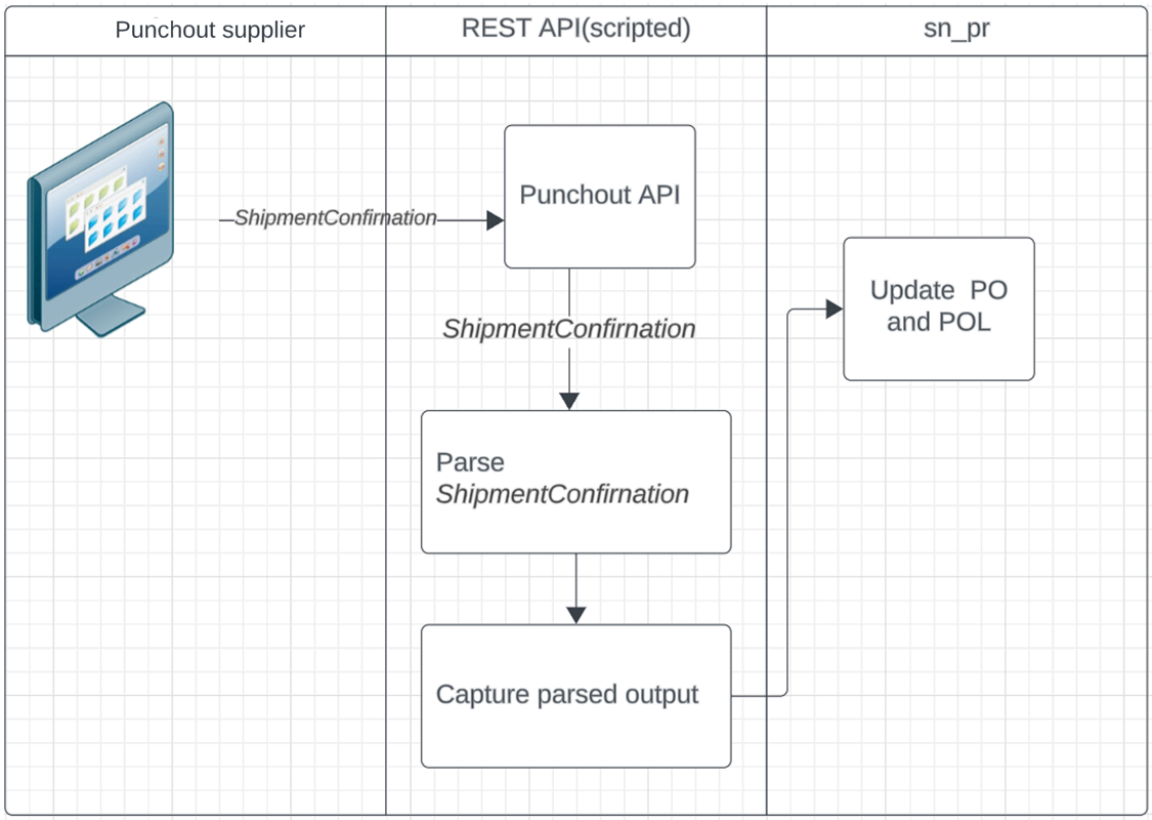


次の図は、このフローを示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パンチアウトシステムからの出荷確認の処理



SPO とサプライヤーパンチアウトシステム間の接続の確立

SPO とサプライヤーパンチアウトシステムは、PunchoutRequest ペイロードと PunchoutResponse ペイロードを使用して接続を確立します。

パンチアウトシステムは、パンチアウトセッションの開始 URL を含む PunchoutResponse を返します。SPO エンドポイントはこの応答を解析し、新しいタブで URL を開きます。この解析は、XML パーサーアクションステップを使用して実装できます。

注:
PunchoutRequest ペイロードと PunchoutResponse ペイロードは、すべての Punchout システムで同じ構造に従うことが想定されています。

次の図は、接続フローを示しています。

L2 パンチアウトの仕組み

レベル 2 (L2) パンチアウトを使用すると、購買組織は調達アプリケーション内で直接パンチアウトアイテムを検索して検出できるため、各サプライヤーのサイトを個別に検索する必要がなくなります。

L2 パンチアウトで使用される主要な API

- 検索 API:SPO が複数のパンチアウトシステムを照会し、アプリケーション内に製品リストを表示できるようにします。
- 製品 API: パンチアウトシステムでサポートされている場合、この API により、SPO は詳細な製品情報を取得できます。
- 注文API:パンチアウトシステムでサポートされている場合、このAPIを使用すると、ユーザーはSPO自体内でチェックアウトプロセスを完了できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

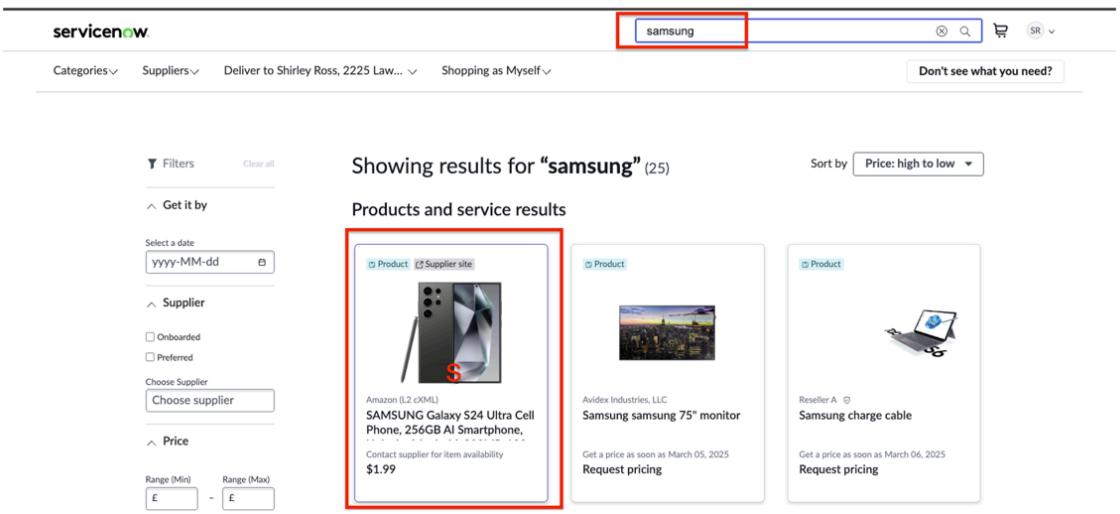
マルチサプライヤーサポート

複数のパンチアウトエンドポイントを使用して SPO を設定できます。詳細については、「SPO のパンチアウト構成」を参照してください。

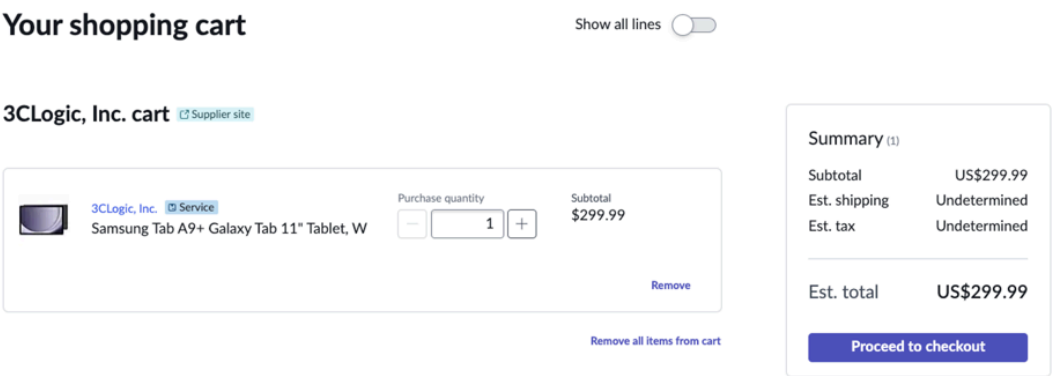
検索が開始されると、SPO は構成されたすべてのシステムを照会し、結果の統合セットをユーザーに表示します。

検索とチェックアウトのフロー

- ユーザーはアイテムを検索し、構成されているすべてのパンチアウトシステムから返された製品の統合リストを表示できます。



- 選択した商品がカートに追加され、SPO 内でチェックアウトが完了します。チェックアウト時に、購買要求 (PR) が作成されます。承認されると、発注書 (PO) が生成され、対応するパンチアウトシステムに同期されます。



L2 パンチアウトフロー

レベル 2 パンチアウトフローには、次の手順が含まれます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

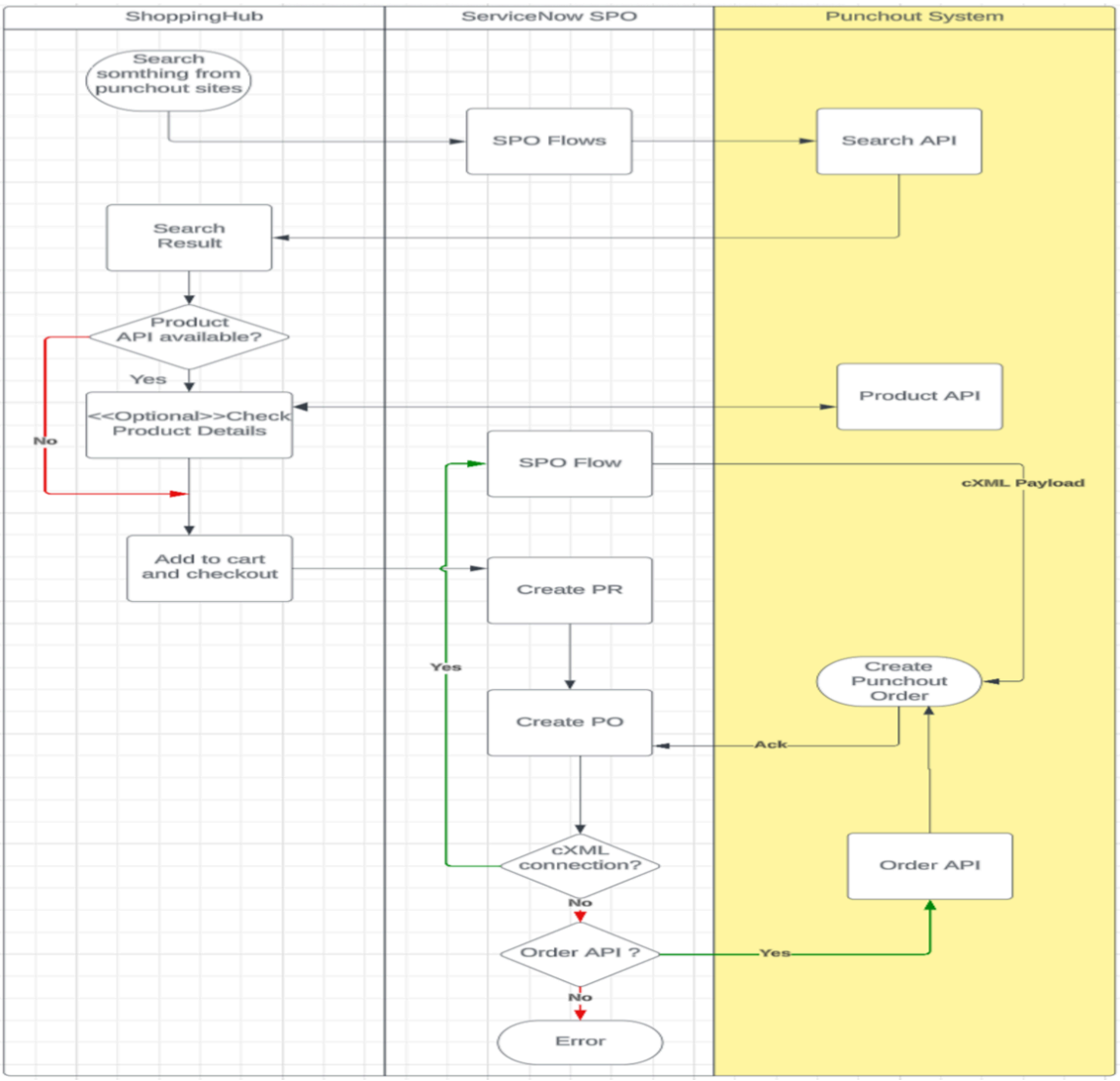
自動翻訳

- 検索用語を入力すると、SPO のバックエンドは構成されたすべての検索エンドポイントを照会し、結果の製品リストがショッピングハブに表示されます。
- 返されたペイロードのいずれかに必須フィールドがない場合、対応する結果は以降の処理から除外されます。
- パンチアウトシステムが製品 API をサポートしている場合、詳細な製品情報をサプライヤーから取得できます。
- 製品がカートに追加され、ユーザーがチェックアウトすると、SPO は購買要求を作成し、承認時に発注書を作成します。
- PO は、次のいずれかを使用してパンチアウトシステムと同期されます。
  - cXML ペイロード (サプライヤーが cXML 注文エンドポイントをサポートしている場合)。
  - サプライヤーが API ベースの注文送信をサポートしている場合、注文 API。
- ターゲットのパンチアウトシステムは、PO のサプライヤー情報に基づいて決定されます。SPO は、サードパーティ登録テーブルから関連するサードパーティ構成を取得します。
- 拡張ポイント、sn_spend_intg。ThirdPartySystemApiExtension は、さまざまなパンチアウトシステムとの統合をサポートするために利用できます。
  - ユーザーは、サードパーティ登録テーブルでパンチアウトシステムの詳細を設定する必要があります。
  - ユーザーは、特定のパンチアウトシステムとの統合を可能にするために、上記の拡張ポイントも実装する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次の図は、L2 パンチアウトのフローを示していま



す。

ソーシングと調達オペレーション 向け **AI** 検索

AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、 従業員センター (EC)、モバイル、および 仮想エージェント 用の最新の消費者グレードの検索エンジンを提供します。

新規顧客には、 ソーシングと調達オペレーション用のベースシステムで AI 検索アプリケーションが自動的に構成されます。既存のお客様は、構成手順に従って、AI 検索アプリケーションを使用するように PSM 固有の ショッピングハブ 検索アプリケーションを構成できます。

詳細については、「AI 検索」を参照してください。

構成

AI 検索アプリケーションの構成の詳細については、「 AI 検索の構成」を参照してください。

移動先 **AI** 検索 > 検索アプリケーション > 検索アプリケーション構成 AI 検索エンジンを ショッピングハブ 検索アプリケーションに関連付けます。

注:
詳細については、「AI 検索の検索アプリケーション構成の作成」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションの [アプリケーション構成を検索] フォームで、[検索プロファイル] を選択して開始します。検索プロファイルによって、検索ソース、条件、および検索を促進する条件が決まります。

各検索プロファイルの下には、AI Search を拡張する一連のタブがあります。ベースシステムでは、以下のものも変更することができます。

- [検索ソース]：デフォルトの検索ソースに加えて、[サプライヤー] と [購入] が ソーシングと調達オペレーション の EC と Service Portal に提供されるため、アプリケーションがサプライヤーやサプライヤー商品を検索して購入することもできます。ただし、PSM 固有の ショッピングハブ 検索アプリケーションでは、[購入] 検索ソースのみが使用可能で、サプライヤー商品のみを検索できます。これらの検索ソースは、これらのアプリケーションで検索すると個別のタブとして表示され、ナビゲーションタブに一覧表示されます。

  注:
  検索ソースのレビューと更新の詳細については、ここを参照してください。

- 同義語
- ストップワード
- 入力ミスの処理
- **Genius** 結果
- 結果改善ルール

注:

詳細については、「Defining search profiles (検索プロファイルの定義)」を参照してください。

ショッピングハブ から、検索結果の UI を設定したり、利用可能なファセットやフィルターを変更したりすることはできません。AI Search のファセットは、従業員センター および Service Portal の ショッピングハブ の結果でサポートされています。

統合

AI Search は ショッピングハブ と自動的に統合されます。AI 検索を他のアプリケーションと統合する方法の詳細については、「 AI 検索のアプリケーションへの統合」を参照してください。

アドミニストレーション

AI 検索の機能と動作がインデックス作成と検索にどのように影響するかについては、「 AI 検索の管理」を参照してください。

使用中

AI 検索で結果、絞り込みフィルターオプション、および Genius 結果の回答がどのように表示されるかについては、「 AI 検索の使用」を参照してください。

ServiceNow® モバイル

ServiceNow® Mobile の AI 検索を構成するには、「モバイルでの高度なテキスト検索」を参照してください。

サービスポータルまたは 従業員センター

ユーザーがこの強力な検索ツールを利用できるようにサービスポータルまたは EC の AI 検索を構成するには、「 サービスポータルでの AI 検索」を参照してください。

仮想エージェント

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

表示する関連トピックがない場合、仮想エージェントは AI 検索を使用してボット会話で検索結果を返します。詳細については、「AI 検索との仮想エージェント統合」を参照してください。

ソーシングと調達オペレーション の構成

ソーシングと調達オペレーション の実装を計画し、構成します。

ソーシングと調達オペレーション のインストール

ServiceNow ストアから ソーシングと調達オペレーション とその依存アプリケーションをインストールします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ソーシングと調達オペレーションを開始するには、次のアプリケーションを推奨される順序でインストールします。

1. ファイナンスコモンアーキテクチャ [sn_fin]
2. ERP 統合フレームワーク [sn_fcms_intg]
3. 共通サービスデリバリ [sn_spend_sdc]
4. 調達ケース管理 [sn_spend_psd]
5. Source-to-Pay ワークスペース [sn_spend_workspace]
6. Source-to-Pay 共通アーキテクチャ [snc.sn_shop]
7. ソーシングと調達オートメーション [snc.sn_pr]

   注:
   デモデータを活用する場合は、 ソーシングと調達オートメーション プラグインを修復する必要があります。今すぐ、またはすべてのプラグインのインストールが完了した後に修復できます。

8. ショッピングハブ [snc.sn_spend_uib]
9. モバイルショッピングハブ [sn_shop_mobile]
10. ソーシングと調達オペレーションのプレイブック [sn_spend_cp]
11. ソーシングおよび調達オペレーション向け仮想エージェント [sn_shop_va]
12. ソーシングと調達オペレーションの自然言語理解モデル [sn_spend_nlu]
13. Source-to-Pay 統合フレームワーク [sn_spend_intg]
14. Procurement File Transfer Framework [sn_spend_ftp_intg]
15. ソーシングと調達オペレーションのパフォーマンスアナリティクス [sn_spend_pa]
16. ソーシングと調達オペレーションのリスクアセスメント統合 [sn_spend_vrm]
17. ソーシングおよび調達オペレーション向けプロジェクト原価計算 [sn_spend_ppm]
18. Source-to-Pay オペレーション契約管理プロあり [snc.sn_spend_clm]
19. ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist [sn_spend_gen_ai]
20. Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン [snc.sn_spend_awa]
21. Source-to-Pay オペレーションのプロセスマイニング [sn_s2p_mining]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

22. SAP とのプライマリデータ統合 [sn_sap_data_int]
23. ソーシングと調達オペレーション SAP との統合 [sn_psm_sap_int]
24. フィールドサービス管理の調達

> **注:**
> このアプリケーションは フィールドサービス管理 (FSM) チームが所有します。

これらのアプリケーションとその依存関係の詳細については、「 でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション」を参照してください。

手順

1. 移動先 システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. 各検索バーで、フィルター基準を使用してアプリケーションを検索します。
   名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow ストアからリクエストできます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。
3. **[Install** (インストール)] を選択します。
4. アプリケーションのインストールダイアログボックスで、アプリケーションの依存関係を確認します。

   使用中のアプリケーションが他のアプリケーションを必要とし、それがまだインストールされていない場合は、先にインストールする必要があります。

   依存アプリケーションまたはプラグインがまだインストールされていない場合は、アプリケーションのインストール時にそれらも自動的にインストールされます。
5. デモデータが利用可能でインストールする場合は、[デモデータのロード] を選択します。
   一部のアプリケーションには、デモデータ (一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコード) が含まれています。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。
6. **[Install** (インストール)] を選択します。

次のタスク
これらのインストールとともにインストールされるさまざまなコンポーネントを確認します。詳細については、以下を参照してください。

- ソーシングと調達オペレーション とともにインストールされるコンポーネント
- ERP 統合フレームワーク とともにインストールされるコンポーネント
- ファイナンスコモンアーキテクチャ とともにインストールされるコンポーネント
- ファイナンスコモンアーキテクチャ とともにインストールされるプロパティ

ソーシングと調達オペレーション とともにインストールされるコンポーネント

ソーシングと調達オペレーション をアクティブ化すると、いくつかのタイプのコンポーネント (テーブル、ユーザーロール、スケジュール済みジョブなど) がインストールされます。

この機能ではデモデータを利用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インストールされているロール

に対してインストールされるロール ソーシングと調達オペレーション

ロールタイトル [名前]	説明	ロールを含む
ショッピングハブ アドミニストレーター [sn_shop.shopping_hub_admin]	Source-to-Pay 共通アーキテクチャ アプリケーションのすべてのモジュールにアクセスできます。	• decision_table_admin • sn_fin.procurement_user • model_manager • category_manager
購入者 [sn_shop.shopper]	要求や購入を行うための ショッピングハブ ポータルへのアクセス。	なし
調達管理者 [sn_shop.procurement_administrator]	Purchase Automation モジュールのプライマリデータおよび管理セクションにアクセスできます。	• sn_fin.procurement_primary_data_admin • sn_shop.procurement_specialist
調達スペシャリスト [sn_shop.procurement_specialist]	プライマリデータを除く、 ソーシングと調達オートメーション モジュールのすべてのデータにアクセスできます。	• sn_fin.procurement_user • contract_manager
買掛金ビューアー [sn_shop.accounts_payable_viewer]	発注書の作成から発生する発注書、請求書、およびその他のタスク関連オブジェクトへの読み取りアクセス権。	なし

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に対してインストールされるロール ソーシングと調達オペレーション (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	ロールを含む
購入タスクオーナー [sn_shop.purchasing_task_owner]	すべての発注書、要求、交渉、調達要求、および購入タスクにアクセスできます。	なし
確認応答タスクオーナー [sn_shop.acknowledgment_task_owner]	すべての発注書と購入要求にアクセスできます。メインオブジェクトへの読み取り専用アクセスですが、アサイン済みタスクを更新できます。	なし
Procurement 一般管理者 (Procurement Common Administrator) [sn_shop.procurement_common_admin]	Source-to-Pay 共通アーキテクチャ アプリケーションのすべてのテーブルにアクセスできます (レコードの削除を含む)。	sn_shop.procurement_common_user
Procurement 一般リーダー (Procurement Common Reader) [sn_shop.procurement_common_reader]	Source-to-Pay 共通アーキテクチャ アプリケーションで利用可能なすべてのテーブルに読み取りアクセスできます。	sn_fin.procurement_user
Procurement 一般ユーザー (Procurement Common User) [sn_shop.procurement_common_user]	Source-to-Pay 共通アーキテクチャ アプリケーションですべてのテーブルに	sn_shop.procurement_common_reader

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に対してインストールされるロール ソーシングと調達オペレーション (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	ロールを含む
	アクセスして操作を実行、作成、および更新することができます。	

注:
アプリケーション固有の admin ロールを使用すると、ユーザーは特定のアプリケーションにアクセスできますが、その他のアドミン権限は付与されません。本番インスタンスのシステムレベルのアドミニストレーターは、アプリケーション固有の admin ロールを適切なユーザーに付与し、システムレベルの admin ロールを持つすべてのユーザーからアプリケーション固有の admin ロールを削除する必要があります。詳細については、「Application administration」を参照してください。

インストールされるスケジュール済みジョブ

に対してインストールされるスケジュール済みジョブ ソーシングと調達オペレーション

スケジュール済みジョブ	説明
[PSM] 承認期日の違反 (Approval Due Date Breached)	承認の期日が違反された場合に承認違反レビュータスクを作成します。
[PSM] 最近表示したデータを消去 (Clear Recently Viewed Data)	ShoppingHub で最近表示したデータを消去します。このデータは、ログインしているユーザーによって 90 日以上前に作成されたエントリで構成されています。
[PSM] 受信タスクの作成 (Create Receiving Task)	毎月 1 日に発注書に対して受領書タスクを作成し、暦月と受信者でグループ化します。
[PSM]サービス確認応答タスクを作成	月次ベースでサービス確認応答タスクを作成します。このジョブは、開始済みで終了日に達していないすべての発注書明細行と、配送する残りの金額、割合、または数量を自動的に選択します。
[PSM] クレジット割り当てルールの実行 (Execute Credit Allocation Rules)	設定されているクレジット割り当てルールを実行します。従業員クレジットレコードは、このルールに従って作成されます。
[PSM] ショッピングコントロールの実行 (Execute Shopping Control)	設定されている買い物コントロールを実行します。ユーザーコントロールレコードは買い物コントロールに従って作成され、各サプライヤーの製品も同様に更新されます。
[PSM] マイルストーンタスクの監視 (Monitor Milestone Tasks)	完了日が本日であるアクティブなマイルストーンをフェッチし、マイルストーンのステータスを [確認が必要] に更新します。
[PSM] 支出タスクの入力 (Populate Spend Task) – 期日バケット	購入タスクの期日バケットを計算して、それらが属するカテゴリを決定します。カテゴリは、[その他]、[7 日以内に期限]、および [期限切れ] です。
[PSM] 購入データ集計 (Purchasing Data Aggregation)	集計テーブル [ジョブコード別の製品購入 (Product Purchases by Job Code)]、[購入者によるサプライヤー使用]、[部門別のサプライヤー使用] にデータを入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に対してインストールされるスケジュール済みジョブ ソーシングと調達オペレーション (続く)

スケジュール済みジョブ	説明
[PSM] サプライヤー製品の廃止 (Retiring Supplier Products)	現在の日付がサプライヤー製品の販売終了日と同じ場合、サプライヤー製品の [公開中 (Published)] フラグを False に更新します。
[PSM] 期限切れクレジットの無効化 (Revoke Expired Credits)	クレジットの有効期限に達したときに、クレジットのステータスを [有効期限が切れたクレジット] に設定します。

インストールされるテーブル

注:
Source-to-Pay 共通アーキテクチャ アプリケーション内で一般に使用できるテーブルは次のとおりです。

に対してインストールされるテーブル ソーシングと調達オペレーション

テーブル	説明
属性 [sn_shop_attribute]	製品モデルに関連付けられている特定の属性タイプと値を保存します。たとえば、ラップトップには、使用するメモリータイプの属性 (SSD やハードディスクなど) を設定できます。
属性セット [sn_shop_attribute_set]	後でサプライヤー製品に関連付けることができる属性タイプのグループを保存します。たとえば、メモリー、グラフィックカード、CPU を製品グループに関連付けることができる属性セットにすることができます。
属性タイプ [sn_shop_attribute_type]	製品属性を作成するときに使用されるさまざまなタイプの属性を保存します。
配送場所 [sn_shop_delivery_location]	指定されたショップまたは買い物かごの明細の配送場所を保存します。
ERP アドレスマッピング [sn_shop_erp_address_map]	ERP アドレスと場所の間のマッピングを保存します。
ERP 資産カテゴリマッピング [sn_shop_erp_asset_category_map]	ERP ソースと資本計上ポリシーの間のマッピングを保存します。
ERP 資料グループマッピング [sn_shop_erp_material_group_map]	ERP ソース、モデルカテゴリ、および品目グループ間のマッピングを保存します。
統合エラー	ERP との要求の通信中または処理中に発生する可能性がある統合エラーを保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に対してインストールされるテーブル ソーシングと調達オペレーション (続く)

テーブル	説明
[sn_shop_erp_error_task]	
請求書 [sn_shop_invoice]	発注書に関連付けられた請求書を保存します。
請求書明細行 [sn_shop_invoice_line]	対応する各発注明細の請求書明細を保存します。
ジョブコード [sn_shop_job_code]	主に承認階層を進めている事業主に関連付けられたジョブコードを保存します。
マイルストーン [sn_shop_milestone]	確認応答タスクテーブルを拡張し、受信したサービスの確認応答を保存します。
オフィスの場所 [sn_shop_office_location]	オフィスとしてマークされた配送場所を保存します。
注文明細テンプレート [sn_shop_order_line]	ショップラインテーブルを拡張し、任意の発注書の発注明細を保存します。
注文テンプレート [sn_shop_order]	すべての発注書を保存します。これはベーステーブルです。
契約関係への注文 [sn_shop_m2m_order_contract]	購入権限と契約の間のマッピングを保存します。
支払条件 [sn_shop_payment_term]	支払いが行われる期間を保存します。たとえば、期間を請求書の日付から 7 日後にすることができます。
値下げ [sn_shop_price_break]	特定のサプライヤー製品の契約に対して購入した数量に基づいて割り引かれる価格を保存します。
価格設定 [sn_shop_m2m_product_contract]	関連する契約に基づく、サプライヤー製品とその価格のマッピングを保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に対してインストールされるテーブル ソーシングと調達オペレーション (続く)

テーブル	説明
製品グループ [sn_shop_product_group]	属性セットに関連付けられた名前を保存します。これはサプライヤー製品と製品モデルから参照されます。
製品のビジュアル [sn_shop_supplier_product_artifact]	ユーザーインターフェイスに製品の外観を表示する際に使用されるアーティファクトを保存します。
発注書 [sn_shop_purchase_order]	注文テンプレートテーブルを拡張して特定の購入に対する発注書を保存します。
発注明細 [sn_shop_purchase_order_line]	注文明細テンプレートテーブルを拡張して購入に対する発注書を保存します。
受領書 [sn_shop_receipt]	発注明細の一部として受領したサプライヤー製品の受領書を保存します。
出荷の詳細 [sn_shop_shipment_details]	発注書明細に関連付けられた出荷の詳細を保存します。
出荷製品 [sn_shop_shipment_product]	発注書明細に関連付けられた出荷製品の詳細を保存します。
出荷方法 [sn_shop_shipping_method]	発注書明細に関連付けられた出荷方法の詳細を保存します。

注:
ソーシングと調達オートメーション アプリケーションの一部としてインストールされるテーブルを次に示します。

に対してインストールされるテーブル ソーシングと調達オートメーション

テーブル	説明
確認応答タスク [sn_shop_acknowledgment_task]	マイルストーンや受領書タスクなどの確認応答を保存します。これは、共通サービスデリバリ (SDC) アプリケーション内の親テーブルです。
承認プラン	承認ルーティング方法や承認の決定方法など、購入要求の承認計画の詳細を保存します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

に対してインストールされるテーブル ソーシングと調達オートメーション (続く)

テーブル	説明
[sn_shop_approval_plan]	
承認プランの詳細 [sn_shop_approval_plan_detail]	承認計画に基づいて作成された購入明細に対する承認レコードのインスタンスを保存します。
承認ルール [sn_shop_approval_rule]	承認レコードの作成をトリガーするルールを保存します。条件ビルダーを使用して、承認のトリガー条件を作成します。
資本計上ポリシー [sn_shop_capitalization_policy]	資産が資産計上され、固定資産レコードが作成される条件を保存します。
買い物かごの明細 [sn_shop_cart_line]	カートに追加された購入明細の詳細を保存します。選択したサプライヤー製品、チェックアウトタイプ、事業主、配送場所などのさまざまな詳細が含まれています。
契約タスク [sn_shop_contract_task]	購入タスクテーブルを拡張し、購入明細に関連付けられているさまざまなタイプの契約タスクのインスタンスを保存します。
購入コストの割り当て [sn_shop_cost_allocation]	コスト割り当てのタイプ、関連するコストセンター、およびサプライヤー製品の購入に使用できる購入者に割り当てられた金額を保存します。
クレジット割り当てルール [sn_shop_credit_allocation_rules]	個々の購入者へのクレジットの割り当て方法に基づくクレジット割り当てルールを保存します。割り当ては、在庫資産またはユーザー条件に基づいて行うことができます。
配送先タスク [sn_shop_delivery_address_task]	購入タスクテーブルを拡張し、購入明細の配送場所の確認と検証に関連するタスクを保存します。
従業員クレジット [sn_shop_employee_credit]	ユーザーに割り当てられた貸方金額を、担当コストセンターやクレジット割り当てルールなどのサポート情報とともに保存します。
元帳アサインルール [sn_shop_ledger_assignment_rule]	サプライヤー製品、製品モデルまたは製品カテゴリ、およびコストセンターに適用されるルールを保存します。これらのルールは、購入明細に入力された投資および経費アカウントなど、会計の詳細に基づいています。
モデルマップ [sn_shop_m2m_model_map]	CMDB モデルとサードパーティカテゴリ間のマッピングを保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に対してインストールされるテーブル ソーシングと調達オートメーション (続く)

テーブル	説明
交渉 [sn_shop_negotiation]	調達アクティビティでサプライヤー製品に対して作成された交渉オブジェクトを保存します。
ソーシングイベント [sn_shop_negotiation_event]	サプライヤー製品に対して作成されたソーシングイベントをソーシングアクティビティに保存します。
カタログ以外の取り込み [sn_shop_non_catalog_intake]	インポートセット行テーブルを拡張し、カタログ以外の取り込みフローのステージングテーブルのように機能します。
発注権限 [sn_shop_m2m_order_users_covered]	購入権限と発注書の間のマッピングを保存します。
給与支払い期間 [sn_shop_paycheck_periods]	支払いが行われる給与の数を保存します。
支払方法 [sn_shop_payment_method]	購入者とコストセンターまたは支払責任者によって選択された支払方法を保存します。
完了率の設定 [sn_shop_percent_complete_config]	注文に対して完了した支払いの割合を決定する設定を保存します。
前払い [sn_shop_pre_payment]	契約に従って購入明細に対して行われた前払いのレコードを保存します。
ジョブコード別の製品購入 (Product Purchases by Job Code) [sn_shop_user_product_purchase]	購入された製品の集計 (ジョブコード別) を保存します。
製品ステージ (Product Stage) [sn_shop_imp_product]	インポートセット行テーブルを拡張します。このステージングテーブルはサプライヤー製品のインポートで使用されます。
プロパティ [sn_shop_properties]	要求事項の自動注文などの ショッピングハブ 固有のプロパティを保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に対してインストールされるテーブル ソーシングと調達オートメーション (続く)

テーブル	説明
購買 [sn_shop_purchase]	購入または調達アクティビティごとに作成された購入レコードを保存します。
購入明細 [sn_shop_purchase_line]	要求ラインテーブルを拡張し、購入または調達アクティビティに関連付けられた購入明細を保存します。
発注書履歴 [sn_shop_order_history]	注文テンプレートテーブルを拡張し、注文が変更されたときに古い発注書レコードを保存します。
発注書明細履歴 [sn_shop_order_line_history]	注文明細テンプレートテーブルを拡張し、発注明細が変更されたときに古い発注明細レコードを保存します。
購買要求 [sn_shop_purchase_requisition]	購入または調達アクティビティの購入要求を保存します。
カテゴリ別購入 [sn_shop_user_category_purchase]	製品カテゴリ別の購入分析データを保存します。
購入権限 [sn_shop_covered_user]	ユーザー、グループ、コストセンター、または部門の購入権限を保存します。
購入タスク [sn_shop_task]	経理や契約タスクなど、購入に関連するさまざまなタスクを保存します。これは、共通サービスデリバリ (SDC) アプリケーション内のベーステーブルです。
受領書タスク [sn_shop_receipt_task]	確認応答タスクテーブルを拡張し、受領確認のステータスを保存します。
要求ラインテンプレート [sn_shop_request_line]	ショップの明細テーブルを拡張し、購入要求品目を保存します。
要求権限 [sn_shop_m2m_purchasing_users_covered]	購入権限と購入要求の間のマッピングを保存します。
要求と契約の関係	要求と契約の間のマッピングを保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に対してインストールされるテーブル ソーシングと調達オートメーション (続く)

テーブル	説明
[sn_shop_m2m_requisition_contract]	
リビジョン明細 [sn_shop_rev_request_line]	要求ラインテンプレートテーブルを拡張して購入に対するリビジョン明細を保存します。
リビジョン要求 [sn_shop_revision_request]	購入ラインテンプレートテーブルを拡張して、購入に対するリビジョン要求を保存します。
サービス確認応答 [sn_shop_service_acknowledgment]	受信したサービスの確認応答タスクを保存します。
ショップライン [sn_shop_line]	注文明細テンプレートと要求明細テンプレートを保存します。これはベーステーブルです。
購入者のトップサプライヤー [sn_shop_usr_preferred_supplier]	購入者と、購入者が好んで使用するサプライヤーの間のマッピングを保存します。
買い物のコントロール [sn_shop_shopping_control]	特定のユーザーに対するサプライヤー製品のアクセスを決定するセキュリティルールを保存します。
ShoppingHub API キャッシュ [sn_shop_shopnow_api_cache]	API で迅速にアクセスできるように、キャッシュされたデータを保存します。例：CachedCagetoryMap
ShoppingHub の構成 [sn_shop_shopnow_content]	アプリケーションの外観や動作に関して特定の側面を決定する構成を保存します。例：契約条件ページの URL
調達入札ステージ [sn_shop_imp_sourcing_bid]	サードパーティプロバイダーがサプライヤー製品に対して受け取った入札を保存します。これはステージングテーブルです。
調達明細送信キュー [sn_shop_sourcing_line_out_queue]	サードパーティプロバイダーの調達明細をステージングします。
調達送信キュー [sn_shop_sourcing_out_queue]	サードパーティプロバイダーの調達要求をステージングします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に対してインストールされるテーブル ソーシングと調達オートメーション (続く)

テーブル	説明
調達要求 [sn_shop_sourcing_activity]	サプライヤー製品の調達要求を保存します。
調達タスク [sn_shop_sourcing_task]	購入タスクテーブルを拡張し、調達要求に関連するタスクを保存します。
調達ベンダー [sn_shop_sourcing_vendor]	調達ベンダーコードと調達ベンダー名の間のマッピングを保存します。
サプライヤー製品 [sn_shop_supplier_product]	ポータルに掲載可能な商品やサービスを表すサプライヤー製品を保存します。
サプライヤー製品ビュー [sn_shop_supplier_product_view]	サプライヤー製品のビュー数の分析を保存します。
部門別のサプライヤー使用 [sn_shop_dept_supplier_purchase]	部門で使用されているサプライヤーに関する分析を保存します。
購入者によるサプライヤー使用 [sn_shop_user_supplier_purchase]	購入者によって使用されているサプライヤーに関する分析を保存します。
サードパーティカテゴリ [sn_shop_third_party_category]	既存のモデルにマッピングする、サプライヤーが提供する外部カテゴリを保存します。
ユーザーコントロール [sn_shop_user_control]	ユーザーと買い物コントロールのマッピングを保存します。

購入プロパティ

次の一覧には、 ソーシングと調達オペレーションで使用される購入プロパティが含まれています。

の購入プロパティ ソーシングと調達オペレーション

プロパティ	説明
sn_shop.atf.threshold.days	商品の場合は納品予定日までの日数、サービスや一括の場合は開始日までの日数。この期間は、購入要求が事後的に考慮されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

の購入プロパティ ソーシングと調達オペレーション (続く)

プロパティ	説明
sn_shop.credit.allocation.batchsize	クレジット割り当て時にバッチで処理された従業員レコードの合計数。
sn_shop.default.contract.model.type	契約作成時のデフォルトの契約モデル。
sn_shop.default.purchasing.time	購入時間の初期値 (日数)。
sn_shop.default.shipping.estimate	デフォルトの出荷予測 (%)。
sn_shop.default.sourcing.time	初期調達時間 (日数)。
sn_shop.default.supplier.onboard.time	初期サプライヤーオンボーディング時間 (日数)。
sn_shop.non.pricing.contract	非価格的契約のリスト。デフォルトは NDA です。
sn_shop.shipping.estimate.inclusion	購入要求の承認に含まれる出荷予測。
sn_shop.approval.reassessment.resend	同じ承認ルールがトリガーされた場合に、リビジョン中に再評価する必要がある承認。これは、購入要求と発注書のリビジョンの両方に適用されます。
sn_shop.log.property	ソーシングと調達オートメーション のログ記録レベル。
sn_shop.spend.requisition.autoorder	購入タスクの完了時に、手動で最終レビューを行うことなく自動的に作成できる発注書。
sn_shop.spend.requisition.autoorder.threshold	発注書の自動作成プロパティが [はい] に設定されている場合でも、発注書が作成される前に最終レビューが必要となる金額のしきい値。
sn_shop.spend.sla.due.days	SLA 計算の最小期日。
sn_shop.supported.artifact.formats	サプライヤー製品アーティファクトでサポートされているフォーマット。
sn_shop.tax.estimate.inclusion	承認プロセスのために、生成された税見積もりを購入要求に含めます。

ウォッチリストのプロパティ

sn_shop.watchlist.user.limit システムプロパティを設定して、ウォッチリスト内のユーザーの最大数を 20 人に制限します。

必要なロール：

- sn_shop.procurement_administrator、sn_shop.shopping_hub_admin:編集および表示。
- sn_shop.procurement_administrator、sn_shop.shopping_hub_admin、sn_shop.shopper、sn_shop.procure - 表示 (読み取り専用)。

ユーザー制限を変更するには、次の手順を実行します。

1. [**All** (すべて)] に移動します。
2. 左側のナビゲーションペインで、「 sys_properties_list.do」と入力します。

   システムプロパティ [sys_properties] テーブル内のプロパティのリスト全体が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. [名前] 検索フィールドで **sn_shop.watchlist.user.limit** を探し、システムプロパティを開きます。

   システムプロパティ **sn_shop.watchlist.user.limit** がレコードとして開きます。[値] フィールドには、デフォルト値の 20 が表示されます。レコードは編集モードで編集できます。

4. [値] フィールドで、要件に応じて値を変更できます。

   たとえば、5 です。

5. **[Update** (更新)] を選択します。

受領書編集フローを自動化するプロパティ

sn_spend_cp.enable_automated_edit_receipt_flow システムプロパティを有効にして、手動介入なしで受領書編集要求の承認と処理を自動化します。自動プロセスでは、発注書 (PO) と発注明細 (POL) の数量が更新され、 Source-to-Pay ワークスペース内の関連する調達ケースも自動的にクローズされます。

必要なロール：admin

このプロパティはデフォルトで有効になっています。ただし、このプロパティが無効になっている場合は、次の操作を行って有効にします。

1. [**All** (すべて)] に移動します。
2. 左側のナビゲーションペインで、「 sys_properties_list.do」と入力します。

   システムプロパティ [sys_properties] テーブル内のプロパティのリスト全体が表示されます。

3. [名前] 検索フィールドで、 **sn_spend_cp.enable_automated_edit_receipt_flow** を探し、システムプロパティを開きます。

   このシステムプロパティはデフォルトで有効になっています。[値] フィールドには、デフォルト値が [オン] と表示されます。

4. [値] フィールドに [オフ] と表示されている場合は、[オン] に変更してこのプロパティを有効にします。
5. **[Update** (更新)] を選択します。

ファイナンスコモンアーキテクチャ とともにインストールされるプロパティ

これらのプロパティを使用して、 ソーシングと調達オペレーション アプリケーションのさまざまな設定を構成します。

これらのプロパティの設定方法の詳細については、「 でのプロパティの構成 ファイナンスコモンアーキテクチャ」を参照してください。

ファイナンスコモンアーキテクチャ のプロパティ

プロパティ	説明
default_je_sheet_name	ジャーナルエントリのインポートに使用される Microsoft Excel ファイルのデフォルトのシート名。
number_of_future_periods	ファイナンスワークスペースの [期間] フィルターリストで利用可能な未来の期間の数。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ファイナンスコモンアーキテクチャ のプロパティ (続く)

プロパティ	説明
number_of_prior_periods	ファイナンスワークスペースの [期間] フィルターリストで利用可能な以前の期間の数。

でのプロパティの構成 ファイナンスコモンアーキテクチャ

アプリケーションで使用されるさまざまな設定のプロパティを構成しますソーシングと調達オペレーション

始める前に
必要なロール:sn_fin.finance_admin

手順

1. 移動先 ファイナンスコモン > プロパティ.

2. 編集するプロパティを開くか、[新規] を選択して作成します。

3. フォームで、フィールドに入力します。

プロパティフォーム

フィールド	説明
名前	プロパティの一意の名前。
説明	プロパティの簡単な説明。
アプリケーション	プロパティが適用されるアプリケーションの名前。
値	プロパティの値。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

次の表に、 ソーシングと調達オペレーション (SPO) プラグイン、そのインストール順序、高レベルの説明、および依存関係を示します。

重要:
[プラグイン名] 列にリストされているプラグインをインストールする前に、[プラグインの依存関係] 列にリストされている対応するすべての依存関係がインストールされていることを確認してください。 ServiceNow Store .

アプリケーションプラグインのインストールシーケンス

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
1	ファイナンスコモンアーキテクチャ [com.sn_fin]	エンタープライズリソース計画 (ERP) ソース、法人、会計期間など、プライマリデータを維持します。	• 財務アプリケーション – 一般的な依存関係 • 会計カレンダー • Scoped Application Restricted Caller Access

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アプリケーションプラグインのインストールシーケンス (続く)

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
			• Scoped Application Restricted Caller Access • 複数の Web サービスを挿入 • ドキュメントテンプレート
2	ERP 統合フレームワーク [com.sn_fcms_intg]	プラットフォームと一般的な ERP システム間の統合サポートを提供します。	• スコープ対象のアプリケーション制限付きの発信者アクセス • Insert Multiple Web Service
3	共通サービスデリバリ [com.sn_spend_sdc]	ファイナンスケース、ファイナンスケースライン、ファイナンスタスク、プレイブックステータステーブル、およびファイナンスとサプライチェーンワークフロー製品の基礎を形成するその他のインフラストラクチャが含まれています。	• Process Automation Designer Core • Process Automation Designer for App Engine • プレイブックエクスペリエンス
4	調達ケース管理 [com.sn_spend_psd]	すべての従業員が調達チームにサービスを要求できるようにし、調達チームがそれらの要求を管理できるようにします。	• 共通サービスデリバリ • Source-to-Pay ワークスペース
5	Source-to-Pay ワークスペース [com.sn_spend_workspace]	購入要求、調達要求、交渉、調達要求など、調達スペシャリストのワークスペースを提供します。	なし
6	Source-to-Pay 共通アーキテクチャ [com.snc.sn_shop]	発注書 (PO)、購買要求、ソーシング要求、およびソースから支払いまでのビジネスプロセス全体で一般的に使用されるその他のオブジェクトを保存するためのアーキテクチャを提供します。	• 調達ケース管理 • 共通サービスデリバリ • GraphQL プラグイン • ファイナンスコモンアーキテクチャ • User Criteria Scoped API • Source-to-Pay ワークスペース • 従業員センター

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションプラグインのインストールシーケンス (続く)

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
7	ソーシングと調達オートメーション [com.snc.sn_pr]	調達要求、交渉、および購買要求のためのワークフローと自動化を提供します。 **注:** デモデータを活用する場合は、 ソーシングと調達オートメーションプラグインを修復する必要があります。今すぐ、またはすべてのプラグインのインストールが完了した後に修復できます。	• Source-to-Pay 共通アーキテクチャ • サプライヤー共通アーキテクチャ
8	ショッピングハブ [com.snc.sn_spend_uib]	従業員がセルフサービス要求を行い、調達組織を通じて製品やサービスを調達または購入するための簡素化された e コマースのようなエクスペリエンスを提供します。これは従業員センター のアドオンエクスペリエンスです。	• ソーシングと調達オートメーション • 共通 UIB ラッパーコンポーネント
9	モバイルショッピングハブ [com.sn_shop_mobile]	Now Mobile アプリケーション内で調達のためのショッピングハブやその他の従業員エクスペリエンスを有効にします。	• ソーシングと調達オートメーション • モバイルプラグイン • Mobile Agent のネイティブクライアント
10	ソーシングと調達オペレーションのプレイブック [com.sn_spend_cp]	従業員、ソーシング、調達向けに、通常はメールやスプレッドシートで管理される作業を自動化するための、ビルド済みのプレイブック、ワークフロー、およびエクスペリエンスのセットを提供します。	• Source-to-Pay 共通アーキテクチャ • ソーシングと調達オートメーション
11	ソーシングおよび調達オペレーション向け仮想エージェント [com.sn_shop_va]	従業員が要求を出し、ナレッジを検索し、タスクを完了できるように、会話型インターフェイス内でソーシングと調達のための事前設定されたトピックを提供します。	• Source-to-Pay 共通アーキテクチャ • Glide Virtual Agent (Glide 仮想エージェント)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションプラグインのインストールシーケンス (続く)

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
12	ソーシングと調達オペレーションの自然言語理解モデル [com.sn_spend_nlu]	自然な人間の発言を使用して従業員が意図する正しい会話を検出することで、仮想エージェントの会話インターフェイスを強化する 自然言語理解 (NLU) (NLU) モデルを提供します。	• Source-to-Pay 共通アーキテクチャ • Glide Virtual Agent (Glide 仮想エージェント) • ソーシングおよび調達オペレーション向け仮想エージェント
13	Source-to-Pay 統合フレームワーク [com.sn_spend_intg]	調達、サードパーティカタログ、注文、出荷、および請求を ソーシングと調達オペレーションと統合するための一連のステージングテーブル、変換マップ、およびワークフローを提供します。	Source-to-Pay 共通アーキテクチャ
14	Procurement File Transfer Framework [com.sn_spend_ftp_intg]	Representational State Transfer (REST) または Simple Object Access Protocol (SOAP) ベースの統合方法をサポートしていないシステムと統合するために設計されたセキュアファイル転送プロトコル (SFTP) およびファイル転送プロトコル (FTP) 機能で Source-to-Pay 統合フレームワーク を拡張します。	• Source-to-Pay 統合フレームワーク • ServiceNow IntegrationHub Action Step - SSH • ServiceNow IntegrationHub Action Step - SFTP • ServiceNow IntegrationHub Flow Trigger - REST
15	ソーシングと調達オペレーションのパフォーマンスアナリティクス [com.sn_spend_pa]	ソーシングと調達オペレーション製品全体の支出、運用効率、およびチームのパフォーマンスを評価するための、事前設定された一連のメトリクスとダッシュボードを提供します。	• Source-to-Pay 共通アーキテクチャ • ソーシングと調達オートメーション
16	ソーシングと調達オペレーションのリスクアセスメント統合 [com.sn_spend_vrm]	サードパーティリスク管理を使用して、ソーシングまたは購買要求ワークフロー中にサプライヤーのリスクアセスメントをトリガーする一連の機能を提供します。	• Source-to-Pay 共通アーキテクチャ • ベンダーリスク管理

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションプラグインのインストールシーケンス (続く)

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
17	ソーシングおよび調達オペレーション向けプロジェクト原価計算 [com.sn_spend_ppm]	発注書を プロジェクトポートフォリオ管理内のコスト計画にリンクすることで、計画コストと実績コストの計算を自動化する一連の機能を提供します。	• Source-to-Pay 共通アーキテクチャ • ファイナンシャルを備えたプロジェクトポートフォリオスイート
18	契約管理プロ による Source-to-Pay オペレーション [com.snc.sn_spend_clm]	チーム間のコラボレーションを簡素化し、法務担当者がソーシングおよび購入プロセス内で契約作業を実行できるようにします。この統合により、調達スペシャリストは、ソーシングおよび購入プロセス全体を通じて契約要求を手動で開始できます。	• com.snc.sn_pr • com.sn_cm_word_addin
19	ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist [com.sn_spend_gen_ai]	調達関連のトピックを使用して、要求者を適切な取り込みチャネルにルーティングし、会話を通じて要求の送信を支援します。	• Now Assist for Platform • ソーシングと調達オートメーション
20	Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン [com.snc.sn_spend_awa]	調達ケース、メール、ライブエージェントチャット会話の自動ルーティング、キューイング、アサインをサポートする構成を提供します。	• 調達ケース管理 • 高度な作業アサイン • エージェントチャット
21	Source-to-Pay 操作のプロセスマイニング [com.sn_s2p_mining]	Source-to-Pay ワークフローでプラットフォームのプロセスマイニング機能を使用する機能を提供します。顧客は、Source-to-Pay プロセスを分析および改善する権利があります。	Source-to-Pay 共通アーキテクチャ
22	SAP とのプライマリデータ統合 [com.sn_sap_data_int]	法人、コストセンター、品目、サプライヤーなどのエンティティデータを SAP ECC および SAP HANA から ServiceNow にフェッチする機能を提供します。	• ServiceNow 統合ハブ Enterprise Pack Installer • ERP 統合フレームワーク • SAP ECC IDoc スポーク • SAP S4 HANA RFC スポーク • Source-to-Pay Common Architecture (Source-to-Pay 共通アーキテクチャ) • Utility Actions スポーク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションプラグインのインストールシーケンス (続く)

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
			• SAP S4 HANA OData スポーク • SAP S4 HANA Cloud スポーク
23	ソーシングと調達オペレーション SAP との統合 [com.sn_psm_sap_int]	ソーシングと調達オペレーション で作成された発注書、受領書、および返品を SAP ECC および SAP S4 HANA に送信する機能を提供します。	• ERP 統合フレームワーク • Source-to-Pay Common Architecture (Source-to-Pay 共通アーキテクチャ) • SAP ECC IDoc スポーク • SAP S4 HANA RFC スポーク • SAP とのプライマリデータ統合
24	フィールドサービス管理の調達 com.snc.fsm_psm_mobile	フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションとの統合を提供します。この統合により、フィールドサービスエージェントは、ベンダーまたはサプライヤーからの必要な部品の調達に関与し、注文して購入できます。 **注:** このアプリケーションは フィールドサービス管理 (FSM) チームが所有します。	• フィールドサービス管理 (FSM) • Field Service Mobile • モバイルショッピングハブ

関連情報

- ソーシングと調達オペレーション のインストール
- ソーシングと調達オペレーション とともにインストールされるコンポーネント
- ERP 統合フレームワーク とともにインストールされるコンポーネント
- ファイナンスコモンアーキテクチャ とともにインストールされるコンポーネント
- ファイナンスコモンアーキテクチャ とともにインストールされるプロパティ

ShoppingHub のプライマリデータのセットアップ

サプライヤーとサプライヤーの配送先となるオフィスの所在地のプライマリデータを作成します。製品カテゴリ、製品モデル、およびサプライヤー製品のデータを使用して製品カタログを定義します。従業員に対するサプライヤー製品の可視化を制御する買い物のコントロールを定義します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連情報

ソーシングと調達オペレーション のインストール

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

ShoppingHub のサービスポータル設定

サードパーティサイト購入のパンチアウトを構成する

でトップサプライヤーをカスタマイズ ショッピングハブ

ショッピングハブ の使用

での自分の購入 ショッピングハブ

サプライヤーの追加

サプライヤーとその製品を追加してプライマリデータを入力します。

始める前に

必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin または sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて

プライマリデータにサプライヤーを追加し、そのサプライヤーの下に製品を追加できます。追加したサプライヤーは、 ショッピングハブ ポータルの [サプライヤー] の下に表示されます。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > プライマリデータ > サプライヤー.
   に移動することもできます ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ > サプライヤー.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

サプライヤーフォーム

フィールド	説明
番号	システムによってサプライヤーに生成された一意の識別子。
正式名	事業所に対応するサプライヤーの正式名。
ERP サプライヤーコード	ERP システム内のサプライヤーの会社コード。
親エンティティ	サプライヤーの親組織。
グローバル企業	サプライヤーがリンクされているグローバル企業。
パンチアウト	サプライヤーがサードパーティのパンチアウトかどうか。 **注:** このオプションは、購買ビューを使用する調達スペシャリストのみが使用できます。
業種	サプライヤーが属する業界。
画像	サプライヤーのロゴの画像。
説明	サプライヤーの詳細な説明。

4. サプライヤーのロゴの画像を追加するには、[追加する場合に選択...] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. [関係のサマリー] タブを選択し、フィールドに入力します。

関係サマリーフォーム

フィールド	説明
オンボーディング済み	サプライヤーが ERP システムにオンボーディングされているかどうかのステータス。オプションは [はい] または [いいえ] です。
有効な NDA	サプライヤーが有効な機密保持契約書を結んでいるかどうかのステータス。オプションは [はい] または [いいえ] です。
有効なリスクアセスメント	サプライヤーに対して有効なリスクアセスメントが実行されたかどうかのステータス。オプションは [はい] または [いいえ] です。
階層アセスメントは必要ですか？	サプライヤーに階層アセスメントが必要かどうか。
顧客番号	サプライヤーに対する組織の一意の識別子。
オンボーディング担当者	サプライヤーのオンボーディングの担当者。
オンボーディング日付	サプライヤーのオンボーディング日付。
オフボーディング日付	組織からのサプライヤーの終了日。
リレーションシップマネージャー	このサプライヤーとの関係を管理する担当者。
関係ステータス	サプライヤーに指定されたビジネス関係。オプションは、[戦略的]、[有用]、[戦術的]、または [除外済み] です。
優先	サプライヤーを優先するかどうかを示します。オプションは [はい] または [いいえ] です。

6. [連絡先情報] タブを選択し、フィールドに入力します。

連絡先情報フォーム

フィールド	説明
番地	サプライヤーの所在地の番地。
私書箱番号	サプライヤーの連絡と支払いが行われる郵便局の私書箱番号。
市区町村	サプライヤーの所在地の市区町村。
都道府県	サプライヤーの所在地の都道府県。
市区郡/地区	サプライヤーの所在地の市区郡/地区。
郵便番号	サプライヤーの所在地の郵便番号。
国	サプライヤーの所在地の国。
地域	サプライヤーが活動している地域。オプションは、**[AMS]**、**[APAC]**、**[EMEA]**、または **[LATAM]** です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
代表電話番号	サプライヤー側の主連絡先の電話番号。
FAX 番号	サプライヤーにドキュメントを FAX 送信できる番号。
Web サイト	サプライヤーの Web サイト。

7. [購買自動化] タブを選択し、フィールドに入力します。

購買自動化フォーム

フィールド	説明
出荷時間 (日数)	製品が配送場所に出荷されるまでの推定日数。詳細については、「リードタイムの計算」を参照してください。
このサプライヤーからの製品の出荷予測 (交渉価格のパーセント)	サプライヤーからのデフォルトの出荷予測。
インコタームズ	販売者と購入者の責任を定義する、国際的に認められた 11 のルールセット。出荷、保険、ドキュメント、通関手続き、およびその他のロジスティクスアクティビティの支払いと管理の担当者を指定します。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ 輸送費保険料込み **(CIP)** ○ 輸送費込み **(CPT)** ○ 運賃込み **(CFR)** ○ 運賃保険料込み **(CIF)** ○ 仕向地持ち込み渡し **(DAP)** ○ ターミナル持ち込み渡し **(DAT)** ○ 仕向地持込渡し (関税込み) **(DDP)** ○ 工場渡し **(EXW)** ○ 船側渡し **(FAS)** ○ 運送人渡し **(FCA)** ○ 本船渡し **(FOB)**
物品配送元	サプライヤーが製品を出荷する場所。
サプライヤーの配送先	サプライヤーの承認済み出荷国。
購入エンティティ	このサプライヤーからの購入が許可されている購入エンティティ。
法人	このサプライヤーからの購入が許可されている法人。

8. [会計の詳細] タブを選択し、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

会計の詳細 **(Accounting Details)** フォーム

フィールド	説明
支払条件	サプライヤーへの支払いについて合意された時期および条件。
税務管轄	税金を課す税務当局。
承認済み購入通貨	このサプライヤーに対する発注書を作成する際の通貨値。
総勘定元帳アカウント	このサプライヤーの買掛金調整アカウント。

9. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク

- サプライヤーフォームの関連リストを使用して、このサプライヤーに関連付けられているサプライヤー製品と契約を表示します。
- サプライヤー 製品を追加します。詳細については、「サプライヤー製品の追加」を参照してください。

オフィス所在地の追加

サプライヤーの配送先となるすべてのオフィス所在地をプライマリデータに追加します。これにより、 ショッピングハブ を使用している従業員は、製品を注文する際に、事前に承認されたこれらのオフィス場所のいずれかを選択して配送できます。

始める前に

必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin

手順

1. 移動先 すべて > ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ.
2. [オフィスの所在地] を選択します。
3. [新規] を選択します。
4. フォームのフィールドに入力します。

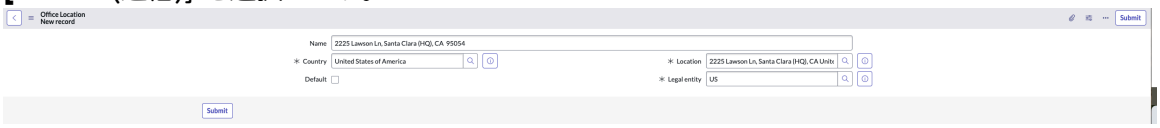
オフィス所在地フォーム

フィールド	説明
名前	オフィスの名前。
国	オフィス所在地の国。
ロケーション	オフィス所在地の住所。
デフォルト	このオフィス所在地をデフォルトにするオプション。 このオプションを選択すると、このオフィス所在地が ショッピングハブ の新しいユーザーのデフォルトの配送先として表示されます。
法人	このオフィス所在地を担当する法人。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. **[Submit** (送信)] を選択します。



有効な住所への配送の管理

管理者は、サプライヤーが製品の配送先にできる有効な国を 1 つ以上定義できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ > サプライヤー.
2. または、 すべて > ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ > サプライヤー製品.

   サプライヤー製品で定義された有効な値は、サプライヤーレベルで定義された値よりも優先されます。

3. [サプライヤーの配送先 **(Supplier delivers to)]** フィールドのロックを解除して、国を選択します。
4. **[Save** (保存)] を選択します。
   この製品は選択した国にのみ配送できるようになります。このフィールドを空白のままにすると、製品はすべての国に配送できるようになります。
   有効な国を選択しておくと、従業員は **ShoppingHub** で有効な国に関連付けられた配送場所のリストを表示して選択できます。

関連情報

配送可能な国

配送場所オプション

配送場所を選択する

配送場所の追加

製品の配送先としてユーザーが選択できる住所を追加します。複数の配送場所を追加できます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin

手順

1. 移動先 すべて > ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ.
2. 配送場所を選択します。
3. **[New** (新規)] を選択します。
4. フォームで、フィールドに入力します。

配送場所フォーム

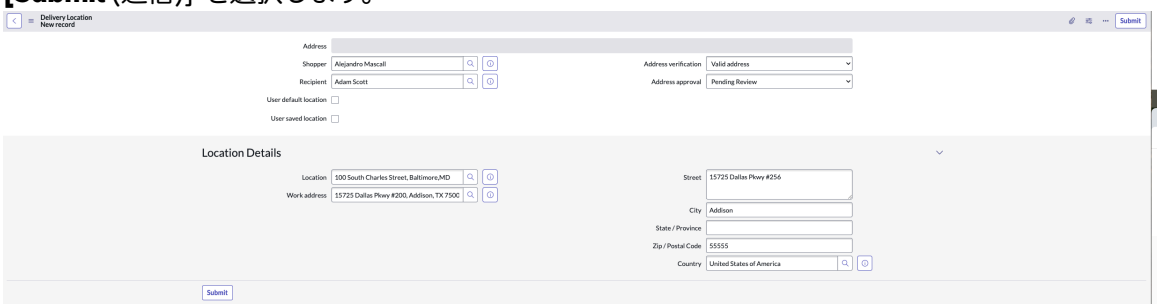
フィールド	説明
住所	受領者名と場所の詳細を組み合わせた値を表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
購入者	この住所を保存したログインユーザー。
受信者	この住所の受領者であるユーザー。
ユーザーのデフォルトの場所 (User default location)	これがユーザーのデフォルトの所在地かどうかを決定します。
ユーザーが保存した場所 (User saved location)	ユーザーが将来の購入に使用するために住所を保存したことを示します。
住所の検証 (Address verification)	この配送先住所が有効な出荷可能な場所であることを示します。
住所の承認 (Address approval)	この配送先住所をユーザーの購入に使用できることを示します。
場所の詳細	
ロケーション	サードパーティシステムとの統合に使用される共通の場所。
勤務先住所 (Work address)	オフィス所在地の住所。
番地	配送場所の番地。
市区町村	配送場所の市町村。
都道府県	配送場所の都道府県。
郵便番号	配送場所の郵便番号。
国	配送場所の国。

5. **[Submit** (送信)] を選択します。



製品カタログの設定

ショッピングハブポータルに表示するサプライヤー製品を製品カテゴリと製品モデルにグループ化することで、製品カタログを設定できます。

製品モデルをグループ化する製品カテゴリの作成

製品モデルをグループ化する製品モデルのカテゴリを作成します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin

手順

1. 移動先 すべて > 製品カタログ > モデルカテゴリ.
2. **[New** (新規)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. フォームで、フィールドに入力します。

モデルカテゴリフォーム

フィールド	説明
名前	製品カテゴリの名前を ショッピングハブ ポータルに表示します。
親カテゴリ	このカテゴリの親として選択した既存のカテゴリ。
UNSPSC コード	製品カテゴリの国連標準製品およびサービスコード。
写真またはアイコン	製品カテゴリの視覚的表現。
購買自動化	
支出のカテゴリ化	調達可能または調達不可能なこのカテゴリの製品。 [アドレス可能 **(Addressable)]** または [非アドレス可能 **(Not Addressable)]** を選択します。
製品タイプ	製品のタイプが物品かサービスかを示します。製品タイプに基づいて、適切なワークフローオプションが開始されます。
物品受領書が必要 (Goods receipt required)	必要なまたは不要な物品受領書。 このフィールドは、製品タイプが [物品 **(Good)]** に設定されている場合にのみ表示されます。
応答確認タイプ	確認の受領書と受領書のタイプ。オプションは、[マイルストーン]、[サービス確認応答]、または [双方向一致] です。 このフィールドは、製品タイプが [サービス **(Service)]** に設定されている場合にのみ表示されます。
物品調達チェックアウト	このカテゴリの物品の調達要求に使用されるレコードプロデューサーを参照します。
サービス調達チェックアウト	このカテゴリのサービスの調達要求に使用されるレコードプロデューサーを参照します。
契約タイプ	この製品カテゴリに適用可能な契約タイプ。 指定された契約モデルに基づいて、このカテゴリの製品の購入要求に対して関連する契約が作成されます。
価格設定を表示しますか？	このカテゴリに関連付けられているサプライヤー製品について、価格設定を ショッピングハブ に表示するかどうかを決定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
調達時間 (日数)	サプライヤーからこのカテゴリの製品を調達するために必要な日数。 詳細については、「リードタイムの計算」を参照してください。
サプライヤーオンボーディング時間 (日数)	新しいサプライヤーがこのカテゴリの製品をオンボーディングするために必要な日数。 詳細については、「リードタイムの計算」を参照してください。
購入時間 (日数)	このカテゴリの製品の発注書を完了するために必要な日数。
エンタープライズ資産構成	
CI クラス	このカテゴリの製品を表す構成アイテム (CI) クラス。 後で CI クラスをモデルカテゴリに追加することはできません。
資産クラス	このカテゴリの任意の製品を表す資産。資産クラスを設定すると、選択したモデル カテゴリに応じて資産の作成が発動されます。 消耗品またはソフトウェアライセンスが CI を作成しないため、[消耗品] または [ソフトウェアライセンス] を選択すると、**[CI** クラス] フィールドが読み取り専用になります。CI クラスを指定してから [消耗品 **(Consumable)]** または [ソフトウェアライセンス] を選択すると、**[CI** クラス] フィールドは自動的に [なし] に変更されます。 資産クラスを選択しない場合、製品カテゴリによって資産は作成されません。 次のオプションから資産クラスを選択できます。 ○ 資産：個別に追跡できるアイテム。 ○ 消耗品 **(Consumable)**：キーボードなど個別に追跡されない資産。 ○ ハードウェア **(Hardware)**：ラップトップやサーバーなどのコンピューター機器の物理的な部品。 ○ ソフトウェアライセンス：許可されたインストール数や配賦条件など、ソフトウェアの使用を定義した法的な記述。
事前割り当てを許可	このカテゴリのアイテムを割当済み資産として追跡するかどうかを決定するオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
プライマリとして許可 (Allow as primary)	この製品カテゴリの資産をバンドルの主要コンポーネントにできるかどうかを決定するオプション。
バンドルで許可	この製品カテゴリの資産をバンドルのコンポーネントにできるかどうかを決定するオプション。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

タスクの結果
製品カテゴリが作成され、関連リストとともにフォームが再度開きます。

次のタスク
モデルカテゴリフォームの関連リストを使用して、このカテゴリに関連付けられている製品モデル、サプライヤー製品、および元帳アサインルールを表示します。

製品カテゴリの関連リスト

名前	説明
製品モデル	この製品カテゴリに関連付けられている製品モデル。
サプライヤー製品	この製品カテゴリに該当するサプライヤー製品。 [新規] を選択して、サプライヤー製品を作成します。
元帳アサインルール	この製品カテゴリの元帳アサインルール。 [新規] を選択して、元帳のアサインルールを追加します。

サプライヤー製品をグループ化する製品モデルの作成
サプライヤー製品をグループ化する製品モデルを作成します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin

手順
1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > モデル管理 > すべてのモデル.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. 次のオプションから、作成するモデルタイプを選択します。
   - アプリケーション
   - バンドル
   - 消耗品
   - 契約
   - 設備
   - ハードウェア
   - サービスモデル

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ソフトウェア モデル
- その他の製品モデル (Other Product Model)

4. フォームのフィールドに入力します。

次の表に、モデルのタイプに関係なく、すべてのモデルに表示されるフィールドを示します。

モデルフィールドの作成

フィールド	説明
表示名	モデルの名前。 注: [表示名] フィールドには、[メーカー] フィールドと [名前] フィールドの値が自動的に入力されます。
メーカー	モデルのメーカー名。
名前	フィールドエージェントのノートパソコンなど、モデルマネージャーによって指定されたモデルのメーカー割り当て名または抽象的な名前 (「フィールドエージェントのラップトップ」など)。
簡単な説明	モデルの簡単な説明。
モデルカテゴリ	モデルが割り当てられるカテゴリ。
資産追跡戦略	モデルを追跡できるプロセス。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ カテゴリのまま：モデルは透過的であり、カテゴリが資産クラスを定義します。 ○ 消耗資産を作成：モデルは、カテゴリで資産クラスとして定義されているものにかかわらず、資産クラスを消耗品とします。 ○ 資産を作成しない：モデルは、カテゴリで資産クラスとして定義されているものにかかわらず、資産のインスタンス化をブロックします。
取得方法	モデルを購入する方法。[両方 **(Both)]**、[購入]、または [リース] を選択します。
コスト	モデル 1 つのコスト。
減価償却	モデルの減価償却スキーム。
処分価額	耐用年数終了時に資産が売却された後に実現する推定額です。この値は資産のコスト以下でなければなりません。
モデル番号	メーカーがアイテムに割り当てている特定のモデル番号。
バーコード	メーカーがモデルに割り当てているバーコード番号。
所有者	モデルの責任者。
ステータス	モデルのステータス。[本番環境 **(In Production)]**、[廃止]、または [販売済み] を選択します。
支出タイプ	支出の種類。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ 投資：資本的支出とは、一度の支出でその価値を何年にも渡って実感するものです。たとえばコピー機が該当します。 ○ 経費：運用経費は継続的な支出です。たとえばコピー機のトナーが該当します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
画像	この製品モデルを表す画像またはアイコン。
認定	使用が承認されているモデル。
コメント	知っておくと便利な、モデルに関する追加情報。
資産	このモデルから作成された資産。 資産と構成アイテムを自由に組み合わせることができます。たとえば、単一のハードウェアモデルでは、資産あり構成アイテムなし、構成アイテムあり資産なし、構成アイテムと資産の両方あり、にすることができます。
構成アイテム ID	このモデルから作成される構成アイテム。資産と構成アイテムを自由に組み合わせることができます。
購買自動化	
製品カテゴリ	この製品が属するカテゴリ
支出のカテゴリ化	調達可能または調達不可能なこのカテゴリの製品。 デフォルト値は選択した製品カテゴリに基づいています。
製品タイプ	タイプは物品またはサービスです。 デフォルト値は選択した製品カテゴリに基づいています。
物品受領書が必要 (Good receipt required)	物品受領書が必要かどうかを示します。このフィールドは、選択した製品タイプが [物品 **(Good)]** の場合にのみ表示されます。 デフォルト値は選択した製品カテゴリに基づいています。
応答確認タイプ	確認の受領書と受領書のタイプ。利用可能なオプションは、[マイルストーン]、[サービス確認]、および [双方向一致] です。 デフォルト値は選択した製品カテゴリに基づいていますが、ここで指定した値で上書きできます。 このフィールドは、選択した製品タイプが [サービス **(Service)]** の場合にのみ表示されます。
調達時間 (日数)	サプライヤーからこのカテゴリの製品を調達するために必要な日数。 このフィールドは、選択した製品カテゴリに基づいて自動入力されます。 詳細については、「リードタイムの計算」を参照してください。
購入時間 (日数)	このカテゴリの製品の発注書を完了するために必要な日数。 このフィールドは、選択した製品カテゴリに基づいて自動入力されます。 詳細については、「リードタイムの計算」を参照してください。

5. **[Submit** (送信)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク

- モデルカテゴリフォームの関連リストを使用して、このカテゴリに関連付けられている製品モデル、サプライヤー製品、および元帳アサインルールを表示します。
- この製品モデルの元帳アサインルールを作成します。「元帳アサインルールの追加 (add a ledger assignment rul)」を参照してください。

サプライヤー製品の追加

サプライヤー製品を追加してプライマリデータを入力します。

始める前に

サプライヤー製品を追加するには、サプライヤー、製品カテゴリまたはモデルカテゴリ、および製品モデルを既にプライマリデータに追加している必要があります。追加する方法の詳細については、「サプライヤーの追加」、「製品カテゴリーの作成」、および「製品モデルの作成」を参照してください。

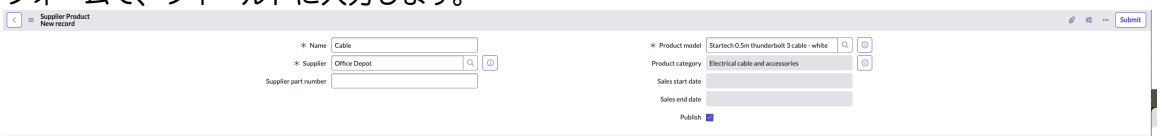
必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin または sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて

サプライヤー製品を追加して、 ショッピングハブ ポータルで公開することを選択できます。追加した製品は、ポータルのさまざまなカテゴリに表示されます。サプライヤーで利用可能な複数の製品を追加できます。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > サプライヤー製品 > 公開済み製品.
   に移動することもできます ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ > サプライヤー製品.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。



サプライヤー製品フォーム

フィールド	説明
名前	サプライヤー側の製品名。
サプライヤー	この製品のサプライヤー。
サプライヤー品番	サプライヤーがこの製品を識別するために使用している一意の番号。
製品モデル	サプライヤー全体でこの製品に対して標準化されている定義。 **注:** 製品バンドルを作成するには、バンドルタイプの製品モデルの名前をこのフィールドに入力します。
製品カテゴリ	この製品が属するカテゴリ
販売開始日	サプライヤー製品がアクティブになり、カタログで購入できる日付。これは読み込み専用フィールドです。

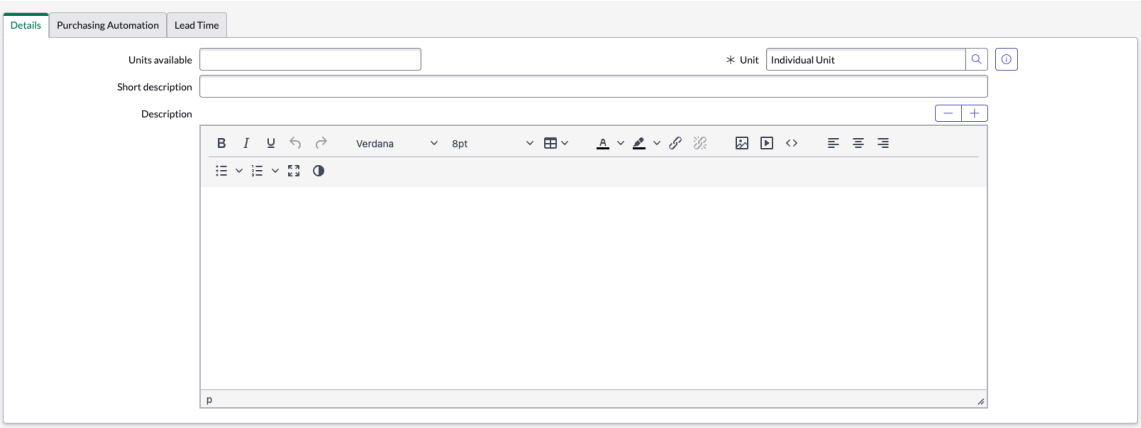
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
販売終了日	サプライヤー製品が製造中止となり、カタログで公開されなくなる日付。これは読み込み専用フィールドです。
公開済み	製品を ショッピングハブ ポータルにリストするかどうかを指定するオプション。

注:
[販売開始日] および [販売終了日] フィールドは、Source-to-Pay 統合フレームワーク (PIF) を使用して、統合カタログ API からのサードパーティ統合を通じて入力されます。

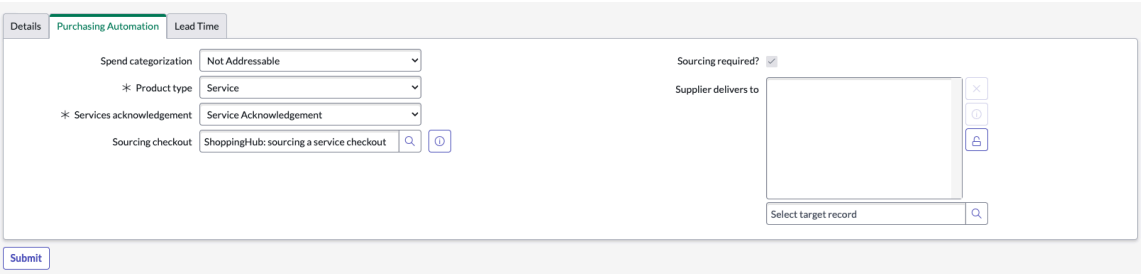
4. [詳細] タブを選択し、フィールドに入力します。



[詳細] フォーム

フィールド	説明
利用可能なユニット	サプライヤーでの製品在庫数。
単位	サプライヤーでの製品販売単位またはレート。
簡単な説明	製品についての購入者向けの簡単な説明。
説明	製品についての購入者向けの詳細な説明。

5. [購買自動化] タブを選択し、フィールドに入力します。



注:
これらはモデルカテゴリから製品モデル、サプライヤー製品に継承されますが、リーフレベルで上書きできます。

自動翻訳

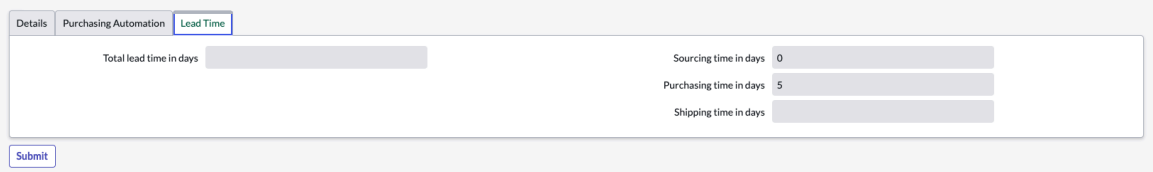
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買自動化フォーム

フィールド	説明
支出のカテゴリ化	交渉の対象となる製品。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ アドレス可能 **(Addressable)**：交渉の対象と見なすことができます。 ○ 非アドレス可能 **(Addressable)**：交渉の対象とは見なされません。
製品タイプ	製品のタイプ。オプションは [物品 **(Good)]** または [サービス **(Service)]** です。
物品受領書が必要 (Goods receipt required)	自動化された物品の購入と受領。オプションは [はい] または [いいえ] です。
応答確認タイプ	サービスに必要な受領確認のタイプ (存在する場合)。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ なし ○ マイルストーン ○ サービス確認応答 ○ **2** 方向一致 **(Two Way Match)**
投資アカウント	資本経費が購入時に転記される総勘定元帳アカウント。
経費アカウント	運用経費が購入時に転記される総勘定元帳アカウント。
前払いアカウント	前払い時にこの製品の購入が転記される総勘定元帳アカウント。
調達が必要？ (Sourcing required?)	この製品に調達が必要かどうかをマークするオプション。これは、このサプライヤー製品に有効な契約価格があるかどうかに基づいて決定されます。
サプライヤーの配送先	サプライヤーが製品を配送できる国。

詳細については、「有効な住所への配送の管理」を参照してください。

6. [リードタイム] タブを選択し、フィールドを確認します。



リードタイムフォーム

フィールド	説明
合計リードタイム (日数) (Total lead time in days)	発注書を処理して製品を配送するまでの推定日数。
調達時間 (日数)	調達要求を処理する推定日数。
購入時間 (日数)	購入要求を完了して発注書を作成するまでの推定日数。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
出荷時間 (日数)	製品が配送先に出荷されるまでの推定日数。

詳細については、「リードタイムの計算」を参照してください。

7. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
サプライヤー製品フォームの関連リストを使用して、このサプライヤー製品に関連付けられている価格設定、発注明細、製品のビジュアル、および元帳アサインルールを表示します。

サプライヤー製品バンドルを追加

サプライヤー製品バンドルを追加します。これには、同じサプライヤーからの複数の製品またはサービスが含まれる場合があります。サブバンドルをメインバンドルに追加することもできます。

始める前に
バンドルされたモデルは、個々のモデルで構成される単一のモデルです。たとえば、ラップトップ、プリンター、キーボード、マウスを 1 つのバンドルモデルとして組み合わせることができます。このバンドルされたモデルを ショッピングハブ ポータルに表示するには、そのサプライヤー製品を作成する必要があります。サプライヤー製品を作成して公開すると、 ショッピングハブ で購入できるようになります。バンドルされたモデルの作成方法の詳細については、「 バンドルされたモデル 」を参照してください。

必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin または sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて
サプライヤー製品バンドルは、バンドルタイプの製品モデルで作成されたサプライヤー製品です。

サプライヤー製品バンドルを追加して、 ショッピングハブ ポータルで公開することを選択できます。追加した製品バンドルは、ポータルのさまざまなカテゴリに表示されます。製品バンドルには、同じサプライヤーで利用可能な複数の製品、サービス、またはサブバンドルを追加できます。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > サプライヤー製品 > 公開済み製品.
   に移動することもできます ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ > サプライヤー製品.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。
   詳細については、「サプライヤー製品の追加」を参照してください。

   > **注:**
   > 製品バンドルを作成するには、[製品モデル] フィールドにバンドルタイプの製品モデルを入力します。

4. バンドルセットアップのチェック を選択して、バンドルに含まれるすべての製品とサービスの構成が完了しているかどうかを確認します。
   欠落しているすべての構成について、検証メッセージのリストが表示されます。各メッセージを選択して、それぞれの構成を修正できます。バンドルを公開するには、次の条件を満たす必要があります。
   - すべてのモデルコンポーネントは、同じサプライヤーのサプライヤー製品に関連付ける必要があります。
   - すべてのサプライヤー製品を公開する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- タイプバンドル以外のすべてのサプライヤー製品には、契約価格が関連付けられている必要があります。
- バンドルタイプのすべてのサプライヤー製品には、契約価格が関連付けられていてはなりません。
- すべてのサプライヤー製品には、同じ通貨で契約価格が記載されている必要があります。

注:
既に公開されているバンドルに対して [バンドルセットアップを確認 **(Check bundle setup**)] オプションが選択されており、その構成のいずれかが不完全であることが判明した場合、バンドルは非公開になります。

5. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
サプライヤー製品フォームの関連リストを使用して、このサプライヤー製品バンドルに関連付けられている価格設定、発注明細、製品のビジュアル、および元帳アサインルールを表示します。

リードタイムの計算

サプライヤー製品のリードタイム (日数) は、サプライヤー製品、製品モデル、または製品カテゴリに関する、その調達、オンボーディング、購入、および出荷にかかる時間で構成されます。これらの各期間は、発注書を実行する日数を決定する合計リードタイムの計算に使用されます。

サプライヤーオンボーディング時間

サプライヤーオンボーディング時間は、カテゴリの製品について新規サプライヤーをオンボーディングする平均日数を示しています。最初のデフォルト値は購入プロパティテーブルの sn_shop.default.supplier.onboard.time プロパティで定義されている 15 日間です。

サプライヤー製品の購入要求が作成されると、サプライヤーオンボーディングタイプの購入タスクを持つことができます。時間が経過し、購入要求が完了すると、サプライヤーのオンボーディング時間は次のように自動的に更新されます。

製品カテゴリの場合：サプライヤーオンボーディング時間 = 合計 [カテゴリに購入明細がある購買要求書に対するサプライヤータスクの実際の期間]/サプライヤーオンボーディングタスクの数。

サプライヤーオンボーディング時間の計算例：

サプライヤーオンボーディング時間の計算

サプライヤー A に対する購入要求 A	サプライヤー B に対する購入要求 B	サプライヤー C に対する購入要求 C
• サプライヤータスク = オンボーディング、実際の期間 = 13 日 • 購入明細 1：製品カテゴリ = ハードウェア • 購入明細 2：製品カテゴリ = ソフトウェア	• サプライヤータスク = オンボーディング、実際の期間 = 15 日 • 購入明細 3：製品カテゴリ = ハードウェア	• サプライヤータスク = オンボーディング、実際の期間 = 21 日 • 購入明細 4：製品カテゴリ = ソフトウェア
計算されたサプライヤーオンボーディング時間 (日数)		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーオンボーディング時間の計算 (続く)

- ハードウェア製品カテゴリ = (13 + 15)/2 = 14
- ソフトウェア製品カテゴリ = (13 + 21)/2 = 17

注:
計算で 10 進数が生成される場合は、値に関係なく常に切り上げられます。

調達時間

調達時間は、あるカテゴリの製品の調達が必要な場合に、サプライヤーからの製品調達に要した平均日数を示します。

最初のデフォルト値は、購入プロパティテーブルの sn_shop.default.sourcing.time プロパティで定義されている 3 日間です。この値は、サプライヤー製品の調達要求が完了すると、時間の経過に伴い更新されます。

製品カテゴリ、製品モデル、またはサプライヤー製品の調達時間は次のように更新されます。

1. サプライヤー製品に対するすべての調達要求の実際の期間の値が考慮されます。これらの値の平均が計算されます。この平均は、このサプライヤー製品に対する新しいデフォルトの調達時間です。
2. サプライヤー製品の調達時間が更新されると、関連する製品モデルに対して、すべてのサプライヤー製品の調達時間の平均として再計算されます。
3. 製品モデルの調達時間が更新されると、関連する製品カテゴリに対して、すべての製品モデルの調達時間の平均として再計算されます。

新規の製品モデルの場合、調達時間は参照しているモデルカテゴリと同じになります。新規のサプライヤー製品の場合、調達時間は参照している製品モデルと同じになります。

注:

- 製品カテゴリの [支出のカテゴリ化 **(Spend categorization)**] 分類が [非アドレス可能 **(Not Addressable)**] の場合、調達時間は常に 0 です。
- 購入明細のステータスが [キャンセルしてクローズ] の場合は、その購入明細で調達が行われなかったことを示します。この場合、サプライヤー製品の平均調達時間は更新されません。

調達時間の計算例：

調達時間の計算

MacBook の調達要求 A		
実際の期間 = 16 日間		
購入明細 1 - リセラー A の MacBook	購入明細 2 - リセラー B の MacBook	購入明細 3 - Apple MacBook (現在の調達期間を 11 日と想定)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達時間の計算 (続く)

• 購買要求明細行 (PRL) ステータス = 却下してクローズ • 製品モデル = MacBook • 製品カテゴリ = ハードウェア	• PRL ステータス = 承認待ち • 製品モデル = MacBook • 製品カテゴリ = ハードウェア	• PRL ステータス = キャンセルしてクローズ • 製品モデル = MacBook • 製品カテゴリ = ハードウェア
Lenovo ThinkPad の調達要求 B		
実際の期間 = 22 日間		
購入明細 4 - リセラー A の Lenovo ThinkPad • PRL ステータス = 却下してクローズ • 製品モデル = MacBook • 製品カテゴリ = ハードウェア	購入明細 5 - リセラー B の ThinkPad • PRL ステータス = 承認待ち • 製品モデル = MacBook • 製品カテゴリ = ハードウェア	
計算された調達時間 (日数)		

- リセラー A の MacBook = 16
- リセラー B の MacBook = 16
- Apple MacBook = 11
- MacBook 製品モデル = (16 + 16 + 11)/3 = 15
- リセラー A の Lenovo ThinkPad = 22
- リセラー B の Lenovo ThinkPad = 22
- Lenovo ThinkPad 製品モデル = (22 + 22)/2 = 22
- ハードウェア製品カテゴリ = (15 + 22)/2 = 19

注:
計算で 10 進数が生成される場合は、値に関係なく常に切り上げられます。

購入時間

購入時間は購入要求ワークフローを完了し、カテゴリの製品に対する発注書の作成にかかる平均日数を示します。

最初のデフォルト値は購入プロパティテーブルの sn_shop.default.purchasing.time プロパティで定義されている 5 日間です。この値は、サプライヤー製品の購入要求が完了すると、時間の経過に伴い更新されます。

製品カテゴリ、製品モデル、またはサプライヤー製品の購入時間は次のように更新されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

1. サプライヤー製品に対するすべての購入要求を完了するまでの実際の期間の値が考慮されます。これらの値の平均が計算されます。この平均は、このサプライヤー製品に対する新しいデフォルトの購入時間です。
2. サプライヤー製品の購入時間が更新されると、関連する製品モデルの購入時間が、そのサプライヤー製品すべての購入時間の平均として再計算されます。
3. 製品モデルの購入時間が更新されると、関連する製品カテゴリの購入時間が、その製品モデルすべての購入時間の平均として再計算されます。

購入要求が一括注文タイプの場合、その購入明細の購入時間は更新されません。購入時間の計算例：

購入時間の計算

リセラー A の購入要求 A	リセラー B の購入要求 B	リセラー C の購入要求 C	リセラー A の購入要求 D

• 実際の期間 = 16 日間
• 購入明細 1
  ○ サプライヤー製品 = リセラー A の Apple MacBook
  ○ 製品モデル = MacBook
  ○ 製品カテゴリ = ハードウェア
• 購入明細 2
  ○ サプライヤー製品 = リセラー A の Office 365
  ○ 製品モデル = Office 365
  ○ 製品カテゴリ = ソフトウェア
	• 実際の期間 = 13 日間
	• 購入明細 3
	  ○ サプライヤー製品 = リセラー B の MacBook
	  ○ 製品モデル = MacBook
	  ○ 製品カテゴリ = ハードウェア
		• 実際の期間 = 21 日間
		• 購入明細 4
		  ○ サプライヤー製品 = リセラー B の Office 365
		  ○ 製品モデル = Office 365
		  ○ 製品カテゴリ = ソフトウェア
			• 実際の期間 = 7 日間
			• 購入明細 5
			  ○ サプライヤー製品 = リセラー A の Lenovo ThinkPad
			  ○ 製品モデル = Lenovo ThinkPad
			  ○ 製品カテゴリ = ハードウェア

計算された購入時間 (日数)

- リセラー A の MacBook = 16
- リセラー B の MacBook = 13
- MacBook 製品モデル = (16+13)/2 = 15
- リセラー A の Lenovo ThinkPad = 7
- Lenovo ThinkPad 製品モデル = 7
- ハードウェア製品カテゴリ = (15+7)/2 = 11
- リセラー A の Office365 = 16
- リセラー B の Office365 = 21
- Office 365 製品モデル = (21+16)/2 = 19
- ソフトウェア製品カテゴリ = 19

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入時間の計算 (続く)

注:
計算で 10 進数が生成される場合は、値に関係なく常に切り上げられます。

出荷時間

出荷時間は、配送場所へのサプライヤー製品の出荷にかかる推定日数を示します。この値は、サプライヤーの出荷時間から取得されます。

サプライヤーの出荷時間が更新されるたびに、そのサプライヤーに属するすべてのサプライヤー製品の出荷時間に同じ内容が反映されます。

サプライヤー製品がサードパーティの統合によって作成された場合、出荷時間は、サプライヤーレコードからではなく、統合の値から更新されます。

注:
サプライヤー製品の製品タイプが **[Service** (サービス)] の場合、出荷時間の値は常に 0 です。

合計リードタイム

合計リードタイムは、サプライヤー製品の発注から従業員への配送までにかかった日数を示します。

サプライヤー製品の場合、合計リードタイムは次のように計算されます。

- 調達とサプライヤーオンボーディングが必要な場合：

  合計リードタイム = [参照される製品カテゴリからのサプライヤーオンボーディング] + [サプライヤー製品の調達時間] + [サプライヤー製品の購入時間] + [サプライヤー製品の出荷時間]

- 調達は必要だがサプライヤーオンボーディングは不要な場合：

  合計リードタイム = [サプライヤー製品の調達時間] + [サプライヤー製品の購入時間] + [サプライヤー製品の出荷時間]

- 調達は不要だがサプライヤーオンボーディングは必要な場合：

  合計リードタイム = [参照される製品カテゴリからのサプライヤーオンボーディング] + [サプライヤー製品の購入時間] + [サプライヤー製品の出荷時間]

- 調達もサプライヤーオンボーディングも不要な場合：

  合計リードタイム = [サプライヤー製品の購入時間] + [サプライヤー製品の出荷時間]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



サプライヤー製品の合計リードタイムは、サプライヤー製品フォームで前述のフィールドの値が更新されるたびに再計算されます。

注:
すべてのリードタイムは、各購入要求の完了後に再計算されて更新されます。これらの計算では、直近 12 か月の購入要求データのみが考慮されます。

元帳アサインルール

ShoppingHub ポータルで購入要求の購入明細が作成されると、該当する元帳アサインルールに基づいて、投資アカウント、経費アカウント、および前払いアカウントの詳細が自動的に入力されます。

購入要求または調達要求の法人が ERP ソースを決定します。この ERP ソースは、製品カテゴリ、製品モデル、サプライヤー製品、およびコストセンターの適切な元帳アサインルールを決定します。

購入明細に対して、サプライヤー製品、関連製品モデル、およびその製品カテゴリのルールが見つかった場合、これらのルールがトリガーされる優先度は次の順序になります。

1. コストセンターを使用するサプライヤー製品
2. コストセンターを使用する製品モデル
3. コストセンターを使用する製品カテゴリ
4. コストセンターのある支出カテゴリ
5. サプライヤー製品
6. 製品モデル
7. 製品カテゴリ
8. 支出カテゴリ

注:
複数の ERP ソースがある場合は複数のルールを作成できますが、各ルールは 1 つの ERP ソースにのみ対応できます。

元帳アサインルールの作成

元帳口座をサプライヤー製品、製品モデル、製品カテゴリ、支出カテゴリ、およびコストセンターに関連付けることで、購入明細の元帳口座の割り当てを自動化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

手順

1. 元帳アサインルールを追加する製品カテゴリ、製品モデル、またはサプライヤー製品のレコードを開きます。
2. [元帳アサインルール] 関連リストから [新規] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

元帳アサインルールフォーム

フィールド	説明
製品カテゴリ	元帳アサインルールが適用される製品カテゴリ。
支出カテゴリ	元帳アサインルールが適用される支出カテゴリ。
製品モデル	元帳アサインルールが適用される製品モデル。
サプライヤー製品	元帳アサインルールが適用されるサプライヤーカテゴリ。
特定のコストセンターに適用	1 つ以上の特定のコストセンターで総勘定元帳アカウントを使用するかどうかをコントロールします
コストセンター	コストセンターを追加します。 このフィールドは、 [特定のコストセンターに適用] チェックボックスがオンになっている場合にのみ表示されます。
子製品カテゴリに適用	総勘定元帳口座を 1 つ以上の子製品カテゴリに使用するかどうかを制御します。
子製品カテゴリ	子製品カテゴリを追加します。 このフィールドは、[子製品カテゴリに適用] チェックボックスがオンになっている場合にのみ表示されます。
子支出カテゴリに適用	総勘定元帳口座を 1 つ以上の子支出カテゴリに使用するかどうかを制御します。
子支出カテゴリ	子支出カテゴリを追加します。 このフィールドは、[子支出カテゴリに適用] チェック ボックスがオンになっている場合にのみ表示されます。
投資口座	購入完了後にこの製品の資本経費を転記する元帳アカウント。
経費アカウント	購入完了後にこの製品の運用経費を転記する元帳アカウント。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
前払いアカウント	購入完了後にこの製品の購入経費を転記する元帳アカウント。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

買い物のコントロールの作成

ショッピングハブポータルにアクセスする従業員または部門のサプライヤー製品のヴィジビリティを制御する条件を設定します。ショッピングハブアドミニストレーターは、サプライヤー製品に関連するカテゴリ、サプライヤー、または属性に基づいて製品へのアクセスを管理できます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin

このタスクについて
これらの条件を満たす従業員は、 ショッピングハブ ポータルで参照または検索しているときに、指定されたサプライヤーまたは製品カテゴリの製品を表示できません。

たとえば、従業員 Jane Doe に対して買い物のコントロールを定義し、アパレルおよびバッグカテゴリにあるすべての製品の可視化を除外したとします。そのため、Jane Doe は ショッピングハブ ポータルでこのカテゴリの製品を表示できません。

また、別の従業員が Jane Doe の代わりに代理人として買い物をする場合、これらのサプライヤー製品は ショッピングハブ ポータルに表示されません。

買い物のコントロールは、従業員クレジットで上書きできます。詳細については、「クレジットによって上書きされる買い物のコントロール」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > アドミニストレーション > 買い物のコントロール.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

買い物のコントロールフォーム

フィールド	説明
簡単な説明	買い物のコントロールの説明 例：**Jane Doe** の買い物のコントロール
有効	この買い物のコントロールがアクティブかどうかを判断するチェックボックス。
従業員の除外基準セクション	
ユーザー基準	コントロールを適用する必要がある既存のユーザー基準から選択します。
ユーザー条件	条件を定義して、買い物のコントロールを適用する必要があるユーザーを識別します。 たとえば、[ユーザー**ID]** [次の値と同じ] **[jane.doe]** です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
サプライヤー製品基準セクション	
次の場合にサプライヤー製品を除外する	ユーザー条件を定義して、それを満たす従業員に対して表示すべきでない製品を識別します。 例を次に示します。 製品カテゴリ は コンピューター表示 または [既知の最大価格] [次の値と同じ] **[1000 USD]**。

注:

買い物のコントロールが [アクティブ] に設定されている場合、スケジュール設定済みジョブが 1 日 1 回実行され、新しいユーザーまたはサプライヤー製品が検索されて、適切なコントロールで更新されます。このジョブでは以下が考慮されます。

- 前回のスケジュール設定済みジョブ実行時間の後に作成されたユーザー。
- 前回のスケジュール設定済みジョブ実行時間の後に作成されたサプライヤー製品。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク

- ユーザーと製品カタログに買い物のコントロールを適用します。
  1. 作成した買い物のコントロールレコードを開きます。
  2. [コントロールの実装] を選択します。
  3. フォームを再ロードします。
     - [ユーザーコントロール (User Control)] 関連リストには、[従業員の除外基準] で定義されたユーザーのレコードが設定されます。
     - サプライヤー製品関連リストには、サプライヤー製品基準の条件を満たすサプライヤー製品のレコードが入力されます。
- アクティブな買い物のコントロールを非アクティブ化することができます。
  1. [アクティブ] チェックボックスをオフにします。
  2. [更新] を選択します。

  この買い物のコントロールを参照しているユーザーが更新され、このコントロールがそのユーザーに適用されないようになります。フォームを再ロードすると、[ユーザーコントロール (User Control)] および [サプライヤー製品] 関連リストが空になっていることがわかります。

購入者の代理人の設定

他のユーザーの代わりに買い物をする代理人として、従業員を構成します。これらの従業員は、ショッピングハブホームページで [別のユーザーとして購入] オプションを利用して、代理人として買い物をすることができます。

始める前に

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて
ユーザーが代理人として買い物をする際には、当該代理人の以前の購入と上位のサプライヤー設定を確認できます。ユーザーは、代理人に代わって ショッピングハブ カタログアイテムおよび非カタログアイテムを注文し、価格設定を要求できます。

たとえば、Jo Sparks がビジネスオーナーの Alan Edwards の代わりに買い物をする場合、Jo は [次のユーザーとして購入] オプションから Alan Edwards を選択します。ショッピングハブで購入できる製品の範囲は、Jo の権限ではなく、Alan Edwards の権限に基づきます。Jo が Alan の代わりに送信するすべての購入について、Alan Edwards が [事業主] フィールドに表示され、Jo が [送信者] フィールドに表示されます。

Jo に適切な代理人プロパティがあれば、Richard の代わりに To Do や承認を表示して処理することもできます。

注:
代理人は、従業員センターからではなく、ショッピングハブからのみ代理で買い物をするように構成できます。

手順

1. 移動先 すべて > ユーザー管理 > 代理人.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

委任フォーム

フィールド	説明
ユーザー	買い物を委任できる従業員。例：Alan Edwards
代理人	上記ユーザーの代わりに買い物ができる従業員。例：Jo Sparks
開始	購入者が委任開始できる日付。
終了	購入者が代理人でなくなる日付。
次のユーザーとして購入	ユーザーが ショッピングハブ で選択された代理人として買い物をできるかどうかを示します。必ずこのチェックボックスをオンにしてください。 このフィールドは、購入ビューにのみ表示されます。
Approvals	ユーザーが承認の委任権限を持つことができるかどうかを示します。 代理人の承認ルールを構成して、ビジネスオーナーが承認前に要求をよりよく把握できるようにします。詳細については、「代理人の承認ルールの構成」を参照してください。
アサイン	ユーザーがタスクのアサインを委任できるかどうかを示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
CC 通知	ユーザーが通知を受信できるかどうかを示します。
会議への招待	ユーザーが会議への招待を受信できるかどうかを示します。

代理人の承認ルールの構成

代理人の承認ルールを構成して、ビジネスオーナーが承認前に要求をよりよく把握できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ショッピングハブでは、代理人が委任者に代わってチェックアウトする場合、デフォルトのワークフローでは、代理人が購買要求 (PR) を送信する完全な権限を持っていると想定されます。ただし、承認ルールを設定して、最初の承認要求がビジネスオーナー (委任者) に送信されるようにすることができます。この構成により、委任者は承認要求をレビューし、承認するか却下するかを決定できます。

手順

1. 移動先 すべて > ソーシングと調達オートメーション > アドミニストレーション > 承認ルール.
2. フォームのフィールドに入力します。

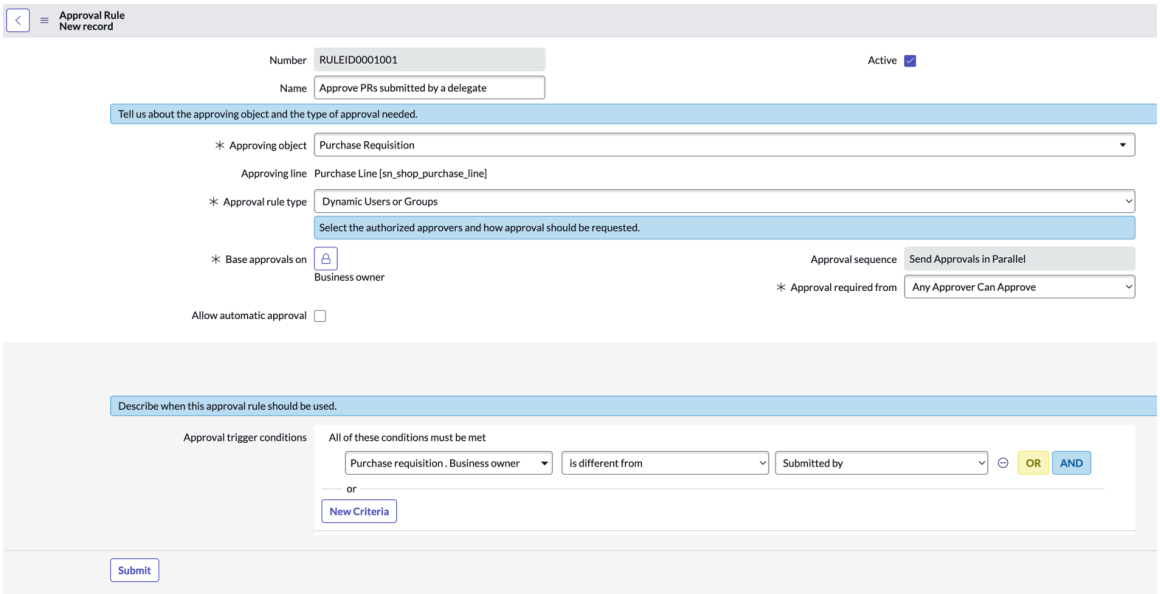
承認ルールフォーム

フィールド	説明
[Number (番号)]	承認ルールのシステム生成の一意の識別子。
名前	承認ルールにアサインする名前
アクティブ	承認ルールを有効にするオプション。
[Approving object (承認オブジェクト)]	承認を求めているオブジェクト。購買要求 を選択します。
[Approving line (承認明細)]	承認を求めているオブジェクト行を承認しています。購買要求オブジェクトの場合、承認ラインはデフォルトで [購入明細] に設定されます。
[Approval rule type (承認ルールタイプ)]	承認ルールのタイプであり、条件が満たされた場合に承認計画を生成およびルーティングする方法を決定します。 次のオプションが使用可能です。 ○ 動的ユーザーまたはグループ ○ 管理ジョブコード階層 ○ 管理階層 ○ 指定されたユーザーまたはグループ
承認の根拠	承認のベースにする購買要求フィールド。[事業主] フィールドを選択し、[利用可能] から [選択済み] に移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
[Allow automatic approval (自動承認を許可する)]	自動承認を許可するオプション。 注: このオプションは必ず選択解除してください。
[Approval trigger conditions (承認トリガー条件)]	承認計画が作成される条件を決定する、承認オブジェクトに基づく条件。 構成する必要がある承認トリガー条件を理解するには、次の画像を参照してください。



3. **[Submit** (送信)] を選択します。

ShoppingHub の構成

管理者は、ShoppingHub の構成を作成および変更して、標準化されたエクスペリエンスを提供できます。

エンドユーザーエクスペリエンスを向上させるには、ShoppingHub の構成を使用してレコードを作成します。要求の変更や調達の精算など、購入者が体験する調達ワークフローを標準化できます。これらのレコードにより、ビジネスプロセスの制御と柔軟性が向上します。

[編集] または [キャンセル] オプションを有効にすると、購入者は Service Catalog または ShoppingHub からセルフサービスでリビジョン要求を出すことができます。

関連情報

- 調達チェックアウトの詳細の構成
- ユーザーアクションの有効化

購入変更の構成

管理者は、購入変更レコードを購入者が編集またはキャンセルする際に満たす必要がある条件を設定できます。

各購入変更レコードの [外観条件] 条件ビルダーで、要件とビジネスニーズに基づいてこれらの条件を定義できます。クレジット購入、購入要求または発注書ステータス、購買要求明細または発注明細のステータス、製品タイプなどに関連する条件を追加できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入変更レコードプロデューサーの設定

購入者が購入変更レコードを編集またはキャンセルする際の条件を設定します。条件ビルダーを利用して、ShoppingHub の構成テーブルから特定の条件を設定できます。

始める前に

必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin または sn_shop.procurement_administrator

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > アドミニストレーション > ショッピングハブの構成.
2. 条件の設定対象のユーザーインターフェイス構成レコードを開きます。
3. [外観条件] セクションで、購入者がレコードを編集またはキャンセルする際に満たす必要がある値を使用して、目的の条件を追加または削除します。
4. **[Update** (更新)] を選択します。

調達チェックアウトの詳細の構成

ショッピングハブ構成を管理して、チェックアウト時の要求実行を標準化します。調達カタログ内の必要なアイテムの正確性と入手性を確保できます。

始める前に

必要なロール：sn_spend_psd.admin、sn_shop.procurement_administrator

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > アドミニストレーション > ショッピングハブの構成.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

ShoppingHub の構成

フィールド	説明
名前	構成の名前
構成タイプ	利用可能なリストからタイプを選択します。 例：ユーザーインターフェイス
ラベルの表示	ShoppingHub 構成のラベル表示
有効	この構成のアクティブステータスを決定するチェックボックス
ページ	ShoppingHub 構成のページ情報
セクション	ShoppingHub 構成のセクション情報
チェックアウトに使用されるレコードプロデューサー	レコードプロデューサーを選択します。 次のレコードプロデューサーは、調達チェックアウトに使用されます。 ○ ショッピングハブ：商品調達チェックアウト ○ ショッピングハブ：サービスチェックアウトの調達

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. [調達チェックアウトを編集] を選択して、詳細を変更します。
5. **[Submit** (送信)] を選択します。

関連情報

調達チェックアウト

調達チェックアウトの構成

ユーザーアクションの有効化

編集とキャンセルのオプションを設定して、購入を変更できるようにします。

始める前に
必要なロール：sn_spend_psd.admin、sn_shop.procurement_administrator

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > アドミニストレーション > ショッピングハブの構成.
2. 詳細を変更するには、[発注書のキャンセル] などの購入変更タイプを選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

ShoppingHub の構成

フィールド	説明
名前	構成の名前
構成タイプ	利用可能なリストからタイプを選択します。例：ユーザーインターフェイス
有効	この構成のアクティブステータスを決定するチェックボックス
ページ	ショッピングハブ構成のページ情報
セクション	ショッピングハブ構成のセクション情報 (ユーザーアクションなど)
オブジェクト	オブジェクト名の詳細 (例：発注書)
購入変更のタイプ (Purchase modification type)	変更の詳細 (例：キャンセル)
コンテンツタイプ	コンテンツタイプの詳細 (例：ラベル)
ラベルの表示	構成ラベルの名前 (例：発注書のキャンセル)
ボタン	利用可能なオプションの詳細
レコードプロデューサー	レコードプロデューサーを選択します。例：発注書をキャンセル

4. [更新] を選択するか、[他のアクション] メニューから [保存] を選択します。

次のタスク
同じ手順を使用して、次のユーザーアクション構成を変更します。

- 発注書を編集 (Edit purchase order)
- 発注明細をキャンセル (Cancel purchase order line)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 発注明細を編集 (Edit purchase order line)
- 購買要求を編集 (Edit purchase request)
- 購買要求をキャンセル (Cancel purchase request)
- 購買要求行を編集 (Edit purchase request line)
- 購買要求行をキャンセル (Cancel purchase request line)

ビジネス要件に合わせて構成を追加できます。

調達チェックアウト

ShoppingHub または調達管理者は、製品、製品モデル、またはカテゴリに関連する情報を収集するために、調達要求のチェックアウトを構成できます。チームは調達プロセスを自動化して、より多くの情報を共有し、運用効率を向上させることができます。

カタログビルダーを使用して、ShoppingHub でチェックアウトする際に [調達チェックアウト] をマッピングするレコードプロデューサーを作成できます。

次の機能を使用できます。

- 調達イベントの開始時に調達チェックアウトを構成する。
- サプライヤー製品、製品モデル、製品カテゴリ別の調達チェックアウトフローを有効にする。
- 調達プロセスとチェックアウトエクスペリエンスの可視化を改善する。

デフォルトの調達チェックアウトを使用するか、新しい調達チェックアウトを追加して、適用する調達および調達ポリシーに基づいて既存の調達チェックアウトの質問をカスタマイズできます。

関連情報

調達チェックアウトの構成

調達チェックアウトを完了する

調達チェックアウトレコードの作成

特定の製品、製品モデル、または製品カテゴリの調達要求に使用するカスタムチェックアウトを作成します。

始める前に

必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて

レコードプロデューサーを使用して、調達要求開始時のチェックアウトの際に購入者に尋ねるカスタムの質問一式を作成します。

- ShoppingHub 構成からのデフォルトのチェックアウトを使用して、すべての物品またはサービスの調達チェックアウトを使用できます。
- 各レコードの [ソーシングと調達オートメーション] タブから、特定のサプライヤー製品、製品モデル、または製品カテゴリのソーシングチェックアウトを使用できます。

手順

1. サプライヤー製品、製品モデル、またはカテゴリセクションに移動します。
   サプライヤーモデルの場合: すべて > ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ > サプライヤー製品 > 新しい調達チェックアウトの作成.
   カタログビルダーが開きます。
2. [詳細] を選択して、名前や説明などのレコードプロデューサーに関する基本情報を更新します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. フォームで、フィールドに入力します。
4. [宛先] タブを選択し、フィールドに入力します。
5. [場所] タブを選択し、要求者がアイテムを見つけることができるカタログとカテゴリを選択します。
   フィールドに入力するか、利用可能な情報を使用します。
6. [質問] タブを選択してカスタム質問を作成するか、事前設定された質問から選択します。
   次の質問は、デフォルトの調達チェックアウトで利用できます。
7. [設定] タブを選択し、フィールドに入力します。
8. [レビューして送信] を選択します。

関連情報

調達チェックアウトの構成

レコードプロデューサー

レコードプロデューサーを作成する

調達チェックアウトレコードの編集

すべての調達要求に使用されるデフォルトの調達チェックアウトを編集するか、特定の製品、製品モデル、または製品カテゴリの調達要求に対するカスタムチェックアウトを作成します。

始める前に

必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて

レコードプロデューサーを使用して、調達要求開始時のチェックアウトの際に購入者に尋ねるカスタムの質問一式を作成します。

- ShoppingHub 構成からのデフォルトのチェックアウトを使用して、すべての物品またはサービスの調達チェックアウトを使用できます。
- 各レコードの [ソーシングと調達オートメーション] タブから、特定のサプライヤー製品、製品モデル、または製品カテゴリのソーシングチェックアウトを使用できます。

手順

1. から商品または製品を調達する場合は、デフォルトの調達に移動します すべて > ショッピングハブ > アドミニストレーション > ショッピングハブの構成 > 調達チェックアウトを編集.
   デフォルトの調達チェックアウトがカタログビルダーで開きます。
2. [詳細] を選択し、レコードプロデューサーのフィールドを確認および更新します。
3. [宛先] と [場所] タブを確認します。
4. [質問] タブを選択し、事前設定された質問から追加します。
   詳細については、「調達チェックアウトレコードの作成」を参照してください。
5. [設定] タブを選択し、フィールドに入力します。
6. 最終レビューのために [レビューと送信] を選択し、レコードプロデューサーを送信します。

タスクの結果

これで、既存の調達チェックアウトの編集が完了しました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連情報

- レコードプロデューサー
- 調達チェックアウトレコードの作成
- レコードプロデューサーを作成する

調達チェックアウトの構成

管理者は、特定の製品、製品モデル、または製品カテゴリに関連する情報を収集するために、調達チェックアウトを構成できます。ユニバーサルに使用されるデフォルトの調達チェックアウトを変更することもできます。調達チェックアウト時の追加情報は、要件を理解して迅速に処理するのに役立ちます。

始める前に

必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin

ショッピングハブ で調達チェックアウトを構成して、システム全体で製品またはサービスのすべての調達要求を変更します。または、特定の製品やカテゴリに合わせて構成することもできます。

製品またはサービスの調達チェックアウトを設定するには、まず製品、製品モデル、またはカテゴリの [購買自動化] タブから調達チェックアウトを作成する必要があります。[新しい調達チェックアウトを作成] を選択するだけです。詳細については、「調達チェックアウトレコードの作成」を参照してください。

- サプライヤー製品：特定のサプライヤーからの特定の製品について、その調達チェックアウトを作成または変更します。たとえば、特定のサプライヤー (Apple など) によって販売される 15 インチの MacBook Pro などです。
- 製品モデル：製品モデルの調達チェックアウトを作成または変更します。たとえば、任意のサプライヤーによって販売される 15 インチの MacBook Pro などです。
- 製品カテゴリ：製品カテゴリの調達チェックアウトを作成または変更します。たとえば、ラップトップです。
- デフォルトの調達チェックアウト **(Default Sourcing Checkout)**：[ShoppingHub の構成] で、商品またはサービスのすべての調達要求に対する調達チェックアウトを変更します。[カタログビルダー **(Catalog builder)]** から、デフォルトのチェックアウトを編集して送信します。

> **注:**
> サプライヤー製品で定義された値は、他のレベルで定義された値よりも優先されます。

このタスクについて

関連する質問をこの方法で構成します。

手順

1. 次のいずれかの場所で使用する調達チェックアウトを選択します。
   - サプライヤー製品: 移動先 ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ > サプライヤー製品.
   - 製品モデル:次から詳細を構成 ショッピングハブ > モデル管理 > すべてのモデル.
   - 製品カテゴリ から詳細を構成する ショッピングハブ > カテゴリ管理 > 製品カテゴリ.
2. [購買自動化] タブで、[調達チェックアウト] フィールドを選択します。
3. 利用可能なリストから 1 つを選択し、[保存] を選択します。
   質問が構成されます。フィールドを空白のままにすると、チェックアウト時にデフォルトの調達チェックアウトの質問が表示されます。複数の調達チェックアウトが定義されている場合は、次の優先度が適用されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- サプライヤー製品で定義された値は、モデルまたは製品レベルで定義された値よりも優先されます。
- 製品モデルで定義された値は、製品カテゴリよりも優先されます。
- 製品カテゴリで定義された値は、デフォルトよりも優先されます。

注:
調達チェックアウト値を設定しない場合は、デフォルトの調達チェックアウトが適用されます。

調達チェックアウトを選択すると、購入者は製品またはサービスの調達に関連付けられている情報を表示、選択、および提供できます。

関連情報

レコードプロデューサー

レコードプロデューサーを作成する

調達チェックアウトレコードの作成

ショッピングハブプロセスの可視化構成

調達アドミニストレーターは、購入プロセスステップ、プロセスステップに関連する作業アイテムを作成および変更し、プロセスステップと作業アイテムをリンクすることができます。

購入詳細ビューのプロセス可視化トラッカーを使用して、購買要求、発注書、および調達要求を追跡できます。

ヴィジビリティトラッカーを構成するために、購入手順に関連するプロセスステップと作業アイテムを定義できます。その後、作業アイテムをそれぞれのプロセスステップにリンクできます。順序とラベルを更新して、柔軟性を確保し、ビジネスプロセスとの整合性を確保することもできます。

プロセスステップを追加

製品の購入サイクルに関連するプロセスステップを作成します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > プロセス可視化の構成 > プロセスステップの構成.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

ステップの設定

フィールド	説明
名前	プロセスステップの名前。
アクティブ	プロセスステップを使用可能としてマークするオプション。
アプリケーション	プロセスステップを作成するアプリケーション。
順序	このステップが表示される順番。
テーブル	プロセスステップが属するテーブル。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
表示条件	ステップをフォームに表示するために満たす必要がある条件。
開始条件	ステップを開始するために満たす必要がある条件。
空ステータスのテキスト	選択したステップに作業アイテムがない場合に表示されるテキスト。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

作業アイテムを追加

製品購入サイクルに関連するプロセスステップに追加する作業アイテムを作成します。

始める前に

必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > プロセス可視化の構成 > 作業アイテムの構成.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

購入作業アイテム

フィールド	説明
名前	作業アイテムの名前です。
アプリケーション	作業アイテムを作成するアプリケーション。
テーブル	作業アイテムが属するテーブル。
フィルター条件	ステップに対して表示する作業アイテムをフィルタリングするための条件。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

作業アイテムをプロセスステップにリンク

プロセスステップとその作業アイテム間の関係を確立します。

始める前に

必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > プロセス可視化の構成 > ステップと作業アイテムの関係の構成.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

作業アイテム関係へのステップ

フィールド	説明
ステップ	プロセスステップの名前。
作業アイテム	作業アイテムの名前です。
順序	作業アイテムが表示される順序。
作業アイテムのテーブル	作業アイテムが属するテーブル。
作業アイテムから調達レコードへのパス	作業アイテムのテーブルから調達レコードへのドット連結パス。
アプリケーション	作業アイテムを作成するアプリケーション。
アクティブ	作業アイテム関係を使用可能としてマークするオプション。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

サードパーティサイト購入のパンチアウトを構成する

購入者または従業員がサードパーティのサイトで購入できるようにパンチアウト構成を設定します。

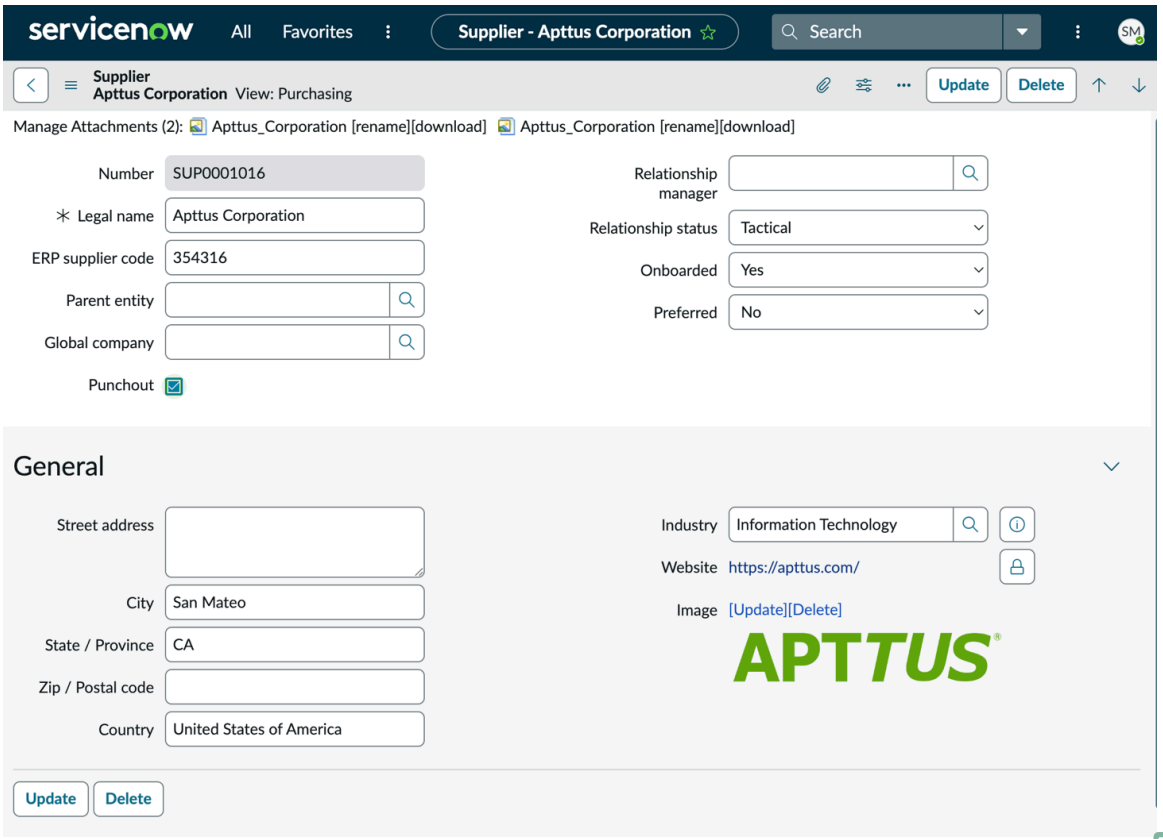
始める前に
必要なロール:admin または procurement アドミニストレーター

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > プライマリデータ > サプライヤー.
   に移動することもできます ソーシングと調達オートメーション > プライマリデータ > サプライヤー.
2. 指定されたサードパーティサプライヤーの [パンチアウト] チェックボックスがオンになっていることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



注:
この パンチアウト オプションは、購入ビューでのみ使用できます。サプライヤーの追加の詳細については、「 サプライヤーの追加」を参照してください。

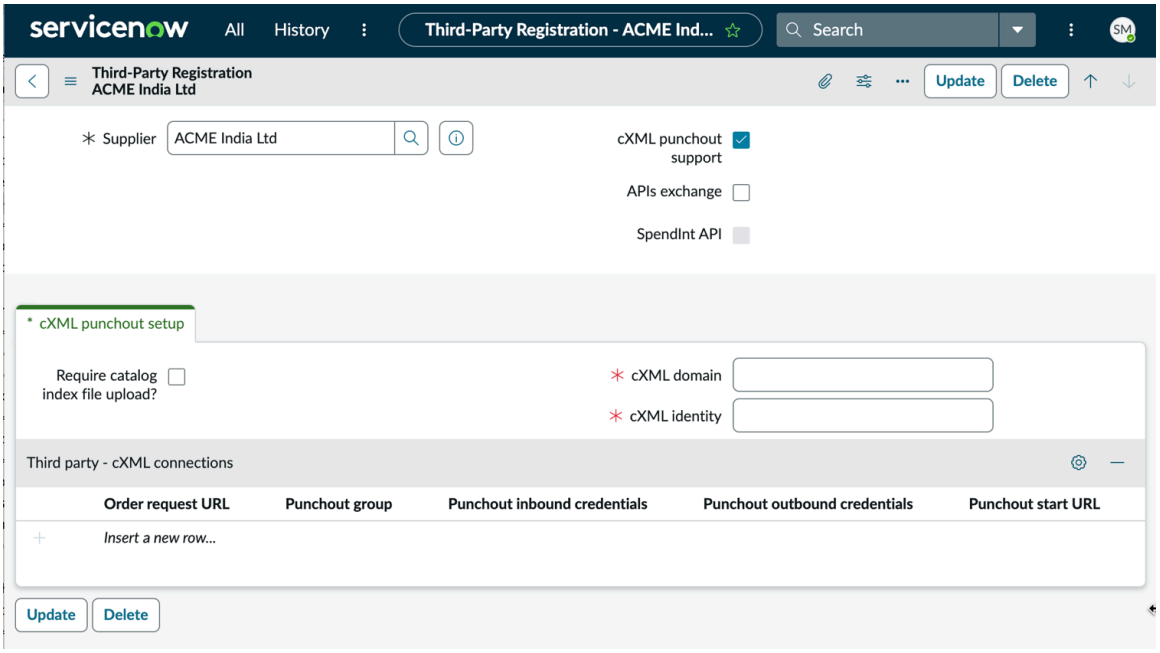
3. 移動先 すべて > 調達統合 > カタログ > サードパーティカテゴリ.
4. 次の操作を行います。
   - SPOモデルカテゴリとパンチアウトサプライヤーの製品カテゴリの間に必要なマッピングレコードを追加します。
   - SPOの事前定義された単位とパンチアウトサプライヤーの測定単位の間に必要なマッピングレコードを追加します。

   詳細については、「でのシームレスなチェックアウトのための製品カテゴリと測定単位のマッピング ショッピングハブ」を参照してください。
5. 移動先 すべて > 調達統合 > セットアップ > サードパーティ登録.
6. [サプライヤー] リストから、サプライヤーを検索して選択します。
7. 実装要件に応じて、次のいずれかまたは両方を実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- **[cXML** パンチアウトサポート] チェックボックスをオンにして、[**cXML** パンチアウトセットアップ] タブのフィールドに入力します。



検索 API と注文 API を持たないサプライヤー、またはそれらを使用しないサプライヤーは、製品カタログデータを含むカタログインデックスファイルをアップロードできます。アップロードされたデータは、サードパーティカタログ (sn_spend_intg_third_party_catalog) テーブルに保存されます。詳細については、「Excel ファイルでのサードパーティカタログデータの追加」を参照してください。

カタログデータとサードパーティの **cXML:**接続

フィールド	説明
必要なカタログインデックスファイルをアップロードしましたか？	カタログインデックスの CSV ファイルをアップロードできるようにするオプション。詳細については、「Excel ファイルでのサードパーティカタログデータの追加」を参照してください。
cXML ドメイン	パンチアウト取引の組織に関連付けられているドメイン名。
cXML ID	パンチアウト取引で組織を表すために使用される一意の識別子。
サードパーティの cXML:接続	
注文要求 URL	cXML 注文要求がサプライヤーに送信される URL エンドポイント。
パンチアウトグループ	このパンチアウト構成が適用される特定のグループ。
パンチアウト受信認証情報	パンチアウト取引のためにシステムに接続するときにサプライヤーが認証に使用する認証情報。
パンチアウト送信認証情報	パンチアウト取引のためにサプライヤーシステムに接続するときに認証に使用する認証情報。
パンチアウト開始 URL	サプライヤーシステムへのパンチアウトセッションを開始するために使用される URL。

- **[API** 交換] チェックボックスをオンにして、[**API** 構成] タブのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このオプションは、Search API、注文 API、および商品詳細 API を使用してパンチアウトサプライヤー向けに設計されており、購入者は Shopping Hub エクスペリエンス内でシームレスに商品の検索、注文、および商品詳細を表示できます。

サプライヤーをパンチアウト

フィールド	説明
アクセストークン API	API 要求の認証およびアクセストークンの取得に使用される URL/API。
API キー/クライアント ID	API 要求を認証するためにサプライヤーから提供される一意の識別子またはキー。
注文の詳細 API	特定の製品に関する詳細情報を取得するためのエンドポイント URL。
発注要求 API	サプライヤーに発注するためのエンドポイント URL。
製品詳細 APO	特定の製品に関する詳細情報を取得するためのエンドポイント URL。
製品検索 API	サプライヤーのカタログ内の製品を検索するためのエンドポイント URL。詳細については、「製品検索 API の拡張ポイントの構成」を参照してください。
パンチアウトグループ	このパンチアウト構成が適用される特定のグループ。

重要:
サプライヤーが製品検索に Search API を使用し、発注に cXML を使用する場合は、**cXML** パンチアウトサポート と **API** 交換 の両方のチェックボックスをオンにして、対応する各セクションの必須フィールドに入力する必要があります。

8. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
パンチアウトサプライヤーと統合する場合、顧客は注文確認と出荷確認用の特定の URL を提供する必要があります。詳細については、「パンチアウトサプライヤーへの注文および出荷確認 URL の提供」を参照してください。

関連情報

- ソーシングと調達オペレーション のインストール
- でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション
- ShoppingHub のプライマリデータのセットアップ
- ShoppingHub のサービスポータル設定
- でトップサプライヤーをカスタマイズ ショッピングハブ
- ショッピングハブ の使用
- での自分の購入 ショッピングハブ

パンチアウトサプライヤーへの注文および出荷確認 **URL** の提供

パンチアウトサプライヤーと統合する場合、顧客は注文確認と出荷確認用の特定の URL を提供する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

これらの URL は、顧客のインスタンスとパンチアウトサプライヤーのシステム間のシームレスな通信を確保するために正しく構成する必要があります。

サプライヤーのシステムをパンチアウトするための **URL**

URL 名	URL 形式
注文確認 URL	instance-name/api/sn_spend_intg/punchout/orderconfirmation/sys_id
出荷確認 URL	instance-name/api/sn_spend_intg/punchout/shippingconfirmation/sys_id

各項目の意味は次のとおりです。

- instance-name は顧客のインスタンス名です。例:hsbc.service-now.com。
- sys_id は、サプライヤー (sn_fin_supplier) テーブルに格納されているパンチアウトサプライヤーレコードの一意のシステム ID です。

製品検索 **API** の拡張ポイントの構成

sn_spend_intg。ThirdPartySystemApiExtension スクリプト化拡張ポイントは、パンチアウトサプライヤーが製品に関するすべての詳細 (製品名、ブランド、メーカー、価格、在庫状況、SKU など) が Shopping Hub に表示されるようにするために使用できる構成を提供します。

サードパーティシステム **API** 拡張ポイントの形式の表示

sn_spend_intgの形式を表示します。ThirdPartySystemApiExtension 拡張ポイント。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム拡張ポイント > スクリプト化拡張ポイント.
2. [**API** 名] フィールドで、「 sn_spend_intg」を検索します。ThirdPartySystemApiExtension をクリックし、リンクを選択して拡張ポイントを開きます。
   拡張ポイントスクリプトの形式を表示します。

パンチアウトサプライヤー製品のスクリプトインクルードを作成

ショッピングハブでパンチアウトサプライヤーのすべての製品の詳細を表示できるようにするスクリプトインクルードを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
アプリケーションスコープが [ショッピングハブ] に設定されていることを確認します。

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > スクリプトインクルード.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. [スクリプトインクルード] フォームのフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

スクリプトインクルードフォーム

フィールド	説明
名前	スクリプトインクルードの名前。
API 名	読み取り専用で自動入力される API 名。
アプリケーション	このスクリプトインクルードが存在するアプリケーション。たとえば、Shopping Hub です。
アクセス可能	このスクリプトインクルードにアクセスできるアプリケーションを設定します。
Glide AJAX 呼び出し可能	スクリプトインクルードをクライアントスクリプト、リスト/レポートフィルター、参照修飾子として使用できるように、または URL の一部として指定できるようにします。
モバイルコール可能	スクリプトインクルードをモバイルデバイスで使用できるようにするオプション。
サンドボックス有効化	クライアントがグローバルな影響を引き起こさずにスクリプトインクルードを変更できるようにするオプション。
アクティブ	選択すると、スクリプトインクルードが有効になります。アクティブなフィールドの選択を解除して、スクリプトインクルードを無効にします。
説明	スクリプトインクルードに関する説明的なコンテンツを提供します。
スクリプト	他のスクリプトから呼び出されたときに実行するサーバー側スクリプト。 スクリプトは、単一の JavaScript クラスまたはグローバル関数を定義する必要があります。クラス名または関数名は [名前] フィールドと一致する必要があります。
保護ポリシー	カスタムアプリケーションの一部として公開されているスクリプトインクルードの保護ポリシー。

自動翻訳

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

スクリプト拡張ポイントの拡張インスタンスを作成

パンチアウトサプライヤーのスクリプトインクルードをsn_spend_intgに関連付ける拡張インスタンスを作成します。ThirdPartySystemApiExtension スクリプト拡張ポイント。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

拡張インスタンスは、スクリプトインクルードをスクリプト拡張ポイントにリンクするスクリプト拡張ポイントの登録インスタンスです。

注:
アプリケーションスコープが [ショッピングハブ] に設定されていることを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて

手順

1. [すべて] を選択し、検索フィルターに 「sys_extension_instance」と入力します。LISTを押してから、キーボードのEnterキーまたはreturnキーを押します。
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. **[Point**] フィールドに「sn_spend_intg」と入力します。ThirdPartySystemApiExtension です。
4. [クラス] フィールドで、作成したスクリプトインクルードを選択します。
   詳細については、「パンチアウトサプライヤー製品のスクリプトインクルードを作成」を参照してください。
5. [順序] フィールドに番号を入力します。
   複数の拡張インスタンスが利用可能な場合は、順序値が最小のものが優先されます。
6. [**Active** (有効)] チェックボックスをオンにします。
7. **[Submit** (送信)] を選択します。

でのシームレスなチェックアウトのための製品カテゴリと測定単位のマッピング ショッピングハブ

サードパーティ製品の製品カテゴリと測定単位を、対応するモデルカテゴリにマッピングできます。これにより、チェックアウト時に、 ショッピングハブ は事前定義されたマッピングに基づいて、発注明細 (POL) と購買要求明細行 (PRL) の製品カテゴリを正確に検討して表示できます。

注:
製品の製品カテゴリと測定単位のマッピングは、カタログインデックス CSV ファイルのアップロードの前またはアップロード後に設定できます。ただし、可能な限りこれらのマッピングを事前に定義し、新しいマッピングが追加された場合は CSV ファイルを再アップロードすることをお勧めします。

サードパーティユニットのマッピングを作成

サードパーティの単位マッピングを作成して、パンチアウトサプライヤーの測定単位を事前定義された測定単位に合わせます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
製品カタログおよびカテゴリの測定単位 (UOM) は、製品またはサービスを定量化するために使用される標準測定値を指します。これにより、アイテムの表示、販売、追跡方法の一貫性が確保され、トランザクションとプロセス全体で統一性が維持されます。測定を標準化することにより、UOMは、異なるサプライヤーからの製品や異なる仕様の場合でも、同様の属性を持つ製品の適切な分類と比較可能性を可能にします。」

手順

1. 移動先 すべて > 調達統合 > カタログ > サードパーティユニット.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サードパーティユニットのフィールド

フィールド	説明
サードパーティーユニット	外部サプライヤーが提供する製品またはサービスに対して定義した測定基準。
単位	サードパーティユニットをマッピングする必要がある ServiceNow 内で定義されたユニット。 単位は、製品またはサービスを定量化、請求、またはパッケージ化する特定の方法を定義します。 利用可能な標準単位は次のとおりです。 ○ 個別ユニット ○ 固定料金 作成されたカスタムユニットは、購入ワークフローで個々のユニットのように動作します。たとえば、「ボックス」というユニットが作成され、ユーザーが 10 個のボックスを購入した場合、各ボックスに 5 個の個別ユニットが含まれていても、システムはそれを数量 10 として扱います。 **注:** 購入数量を別の数の資産に変換する場合は、測定単位変換を定義します。たとえば、ユーザーが 10 個のボックスを購入し、各ボックスに 5 個の個別ユニットが含まれている場合、システムは 50 個のアセットを生成します。
プロバイダー	製品またはサービスを販売するサプライヤー。 **注:** サプライヤー名は、サードパーティ登録レコードで指定された名前と一致する必要があります。
デフォルト	サードパーティユニットマッピングをデフォルトとして設定するオプション。デフォルトのマッピングは、サードパーティのユニットが既存の事前定義されたユニットのいずれとも一致しない場合に使用されます。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。
5. 移動先 すべて > 調達統合 > カタログ > サードパーティカタログ.
6. すべての測定単位のマッピングが正確であることを確認し、必要な更新を行います。

サードパーティカテゴリマッピングの作成

サードパーティ製品カテゴリマッピングを作成して、パンチアウトサプライヤーの製品カテゴリを SPO のモデルカテゴリにマッピングします。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > 調達統合 > カタログ > サードパーティカテゴリ.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

サードパーティカテゴリフィールド

フィールド	説明
名前	外部サプライヤーが提供する製品またはサービスに対して外部サプライヤーによって定義されたカテゴリ。
モデルカテゴリ	サードパーティカテゴリをマッピングする必要があるショッピングハブカテゴリ。
プロバイダー	製品またはサービスを販売するサプライヤー。 **注:** サプライヤー名は、サードパーティ登録レコードで指定された名前と一致する必要があります。
デフォルト	サードパーティの製品カテゴリマッピングをデフォルトとして設定するオプション。デフォルトのマッピングは、サードパーティ製品が既存の事前定義済みモデルカテゴリのいずれとも一致しない場合に使用されます。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。
5. 移動先 すべて > 調達統合 > カタログ > サードパーティカタログ.
6. すべての製品カテゴリマッピングが正確であることを確認し、必要な更新を行います。

Excel ファイルでのサードパーティカタログデータの追加

サードパーティカタログデータを Excel ファイルテンプレートでダウンロードして追加できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 選択 すべて.
2. ナビゲーションフィルターで、「 sn_spend_intg_third_party_catalog_list.do」と入力します。
3. 任意の列見出しを右クリックし、 エクスポート > **.xlsx**.
4. [ダウンロード] を選択して、スプレッドシートをローカルシステムに保存します。

タスクの結果
サードパーティカタログデータを追加するために必要な列を含む Excel テンプレートが作成されます。この Excel スプレッドシートを使用して、アップロードして保存するデータをサードパーティカタログ (sn_spend_intg_third_party_catalog) テーブルに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
必要なデータを Excel ファイルに追加したら、それをアップロードしてサードパーティカタログ (sn_spend_intg_third_party_catalog) テーブルに保存します。詳細については、「サードパーティサイト購入のパンチアウトを構成する」を参照してください。

でトップサプライヤーをカスタマイズ ショッピングハブ

サプライヤーのリストをカスタマイズして、 ショッピングハブ ホームページに表示します。好みに合わせて、リストはいつでも更新できます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
   ショッピングハブホームページが表示されます。
2. ホームページを下にスクロールすると、自分のロールに基づいて提案されたサプライヤーのリストが表示されます。
3. [その他のオプション] アイコンを選択し、[カスタマイズ] を選択します。
4. サプライヤーのリストから、 ショッピングハブ ホームページに表示するサプライヤーを選択します。
   最大 10 個のサプライヤーを選択できます。
5. **[Save** (保存)] を選択します。

関連情報

- ソーシングと調達オペレーション のインストール
- でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション
- ShoppingHub のプライマリデータのセットアップ
- ShoppingHub のサービスポータル設定
- サードパーティサイト購入のパンチアウトを構成する
- ショッピングハブ の使用
- での自分の購入 ショッピングハブ

購買要求を結合するための条件を構成

購買要求 (PR) を結合する条件を設定します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin または sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて
設定した条件によって、購買要求をマージするタイミングが決まります。

> **注:**
> 購買要求と購買明細を結合するための既存のデフォルト シナリオは引き続き有効で、以前と同様に機能します。詳細については、「購買要求書の結合」を参照してください。

次のいずれかの状況にある PR は結合できません。

- 完了してクローズ
- キャンセルしてクローズ

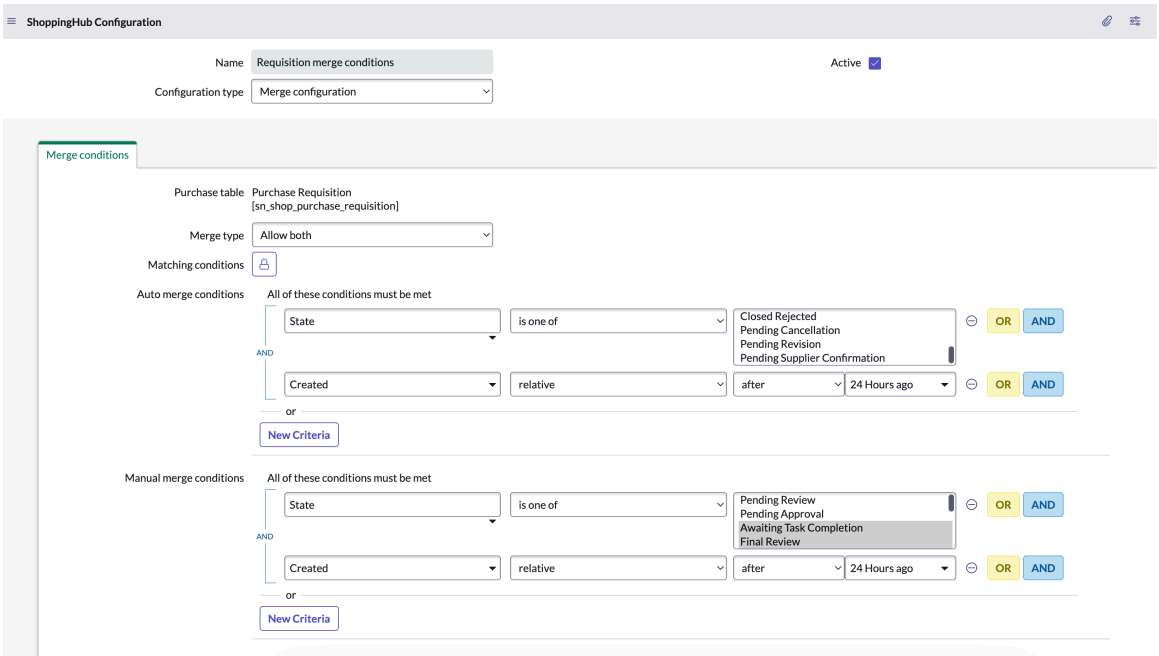
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 却下してクローズ
- 保留中の送信
- キャンセルを保留中
- リビジョンを保留中
- サプライヤー確認待ち

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > アドミニストレーション > ショッピングハブの構成.
2. [構成の種類] 列で、[構成の結合] を選択します。
   [構成タイプ] フィールドは、デフォルトで [結合構成] に設定されています。



3. [アクティブ] チェックボックスはデフォルトでオンになっています。
   結合構成を非アクティブ化する場合は、[アクティブ] チェックボックスをオフにします。
4. [結合条件] タブで、フィールドに入力します。

結合条件フィールド

フィールド	説明
購入テーブル	購買要求 [sn_shop_purchase_requisition] テーブルを表示する読み取り専用フィールド。
結合タイプ	許可する結合のタイプ。オプションは次のとおりです。 ○ 両方を許可:自動結合と手動の両方の条件を構成できます。 [自動結合条件] セクションと [手動結合条件] セクションの両方を表示します。 ○ 自動結合のみを許可:自動結合条件のみを構成できます。 [自動結合条件] セクションを表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
	○ 手動結合のみを許可: 手動結合条件のみを構成できます。 [手動結合条件] セクションを表示します。
一致条件	条件ビルダーの一部として必要なカスタムフィールドを含めます。 必要なフィールドを [利用可能] リストから [選択済み] リストに移動します。 PR1 と PR2 の 2 つの PR があるシナリオを考えてみましょう。これらの PR を結合するには、一致条件で定義されたフィールドの値が両方の PR で同一である必要があります。たとえば、一致条件に コストセンター フィールドと 法人フィールドが含まれている場合、PR1 のコストセンターは PR2 のコストセンターと一致する必要があり、法人の値についても同じことが言えます。
自動結合条件	PR で使用可能なフィールドに基づいて、PR を自動的に結合する条件を定義できます。 このセクションは、[結合の種類] フィールドで [自動結合のみを許可] オプションを選択すると使用可能になります。
手動結合条件	PR で使用可能なフィールドに基づいて、PR を手動で結合する条件を定義できます。 このセクションは、[結合の種類] フィールドで [手動結合のみを許可] オプションを選択すると使用可能になります。

5. **[Update** (更新)] を選択します。

ShoppingHub のサービスポータル設定

管理者としてサービスポータルを設定することで、ポータルにアクセスしている購入者が ShoppingHub にすばやくアクセスし、さらに購入やアサインされた承認の To Do を表示することができます。

次の設定を行えます。

- ShoppingHub ナビゲーションバーリンクの追加
- ShoppingHub アイコンリンクの追加
- ShoppingHub ウィジェットの追加
- 検索ソースの確認と更新

関連情報

ソーシングと調達オペレーション のインストール

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

ShoppingHub のプライマリデータのセットアップ

サードパーティサイト購入のパンチアウトを構成する

でトップサプライヤーをカスタマイズ ショッピングハブ

ショッピングハブ の使用

での自分の購入 ショッピングハブ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サービスポータルへの ショッピングハブ ナビゲーションバーリンクの追加

買い物客が 1 回の選択でサービスポータルからショッピングハブポータルに移動できるように、サービスポータルのヘッダーメニューに ショッピングハブ ナビゲーションバーリンクを追加できます。

始める前に
必要なロール：admin または sp_admin

手順

1. 移動先 すべて > サービスポータル > ポータル.
2. [サービスポータル] リストから、アクティブなサービスポータルを選択します。

   注:
   リストアイテムの左側にある緑色の点は、そのアイテムがアクティブであることを示します。

3. [メインメニュー] フィールドで、[このレコードをプレビュー] アイコンを選択します。
4. [レコードを開く **(Open Record)]** を選択します。
5. **[New** (新規)] を選択します。
6. [メニューアイテム] フォームの次のフィールドに入力します。
   a. [ラベル] フィールドで「**ShoppingHub**」と入力します。
   b. [タイプ] フィールドで、**[URL]** を選択します。
   c. [順序] フィールドに **300** と入力します。
   d. **[HREF/URL]** フィールドに「**/now/shopnow?ref=sp_navbar**」と入力します。
   e. **[URL** ターゲット] フィールドには、新しいタブで開くように「空」と入力します。

   注:
   これらの設定の使用が推奨されます。ただし、別の方法で設定することもできます。

7. **[Submit** (送信)] を選択します。

サービスポータルへの ショッピングハブ アイコンリンクの追加

買い物客が 1 回の選択でサービスポータルからショッピングハブポータルに移動できるように、サービスポータルアイコンのリンクをサービスポータルアイコンメニューショッピングハブに追加できます。

始める前に
必要なロール：admin または sp_admin

手順

1. 移動先 すべて > サービスポータル > **Service Portal** の構成 > デザイナー.
2. [サービスポータルデザイナー] から、Service Portal のホームページを選択します。
3. [レイアウト] から [コンテナー] を選択し、それをページにドラッグします。

   注:
   ここに 4 列のコンテナーを追加する必要があります。

4. [ウィジェット] から [アイコンリンク] をドラッグし、コンテナーにドロップします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

5. [アイコンリンク] コンテナで、[編集] アイコンを選択します。
6. [リンク付きインスタンス] フォームの次のフィールドに入力します。
   a. [タイプ] フィールドで、**[URL]** を選択します。
   b. **[HREF/URL]** フィールドに「**/now/shopnow?ref=sp_icon**」と入力します。
   c. [タイトル] フィールドに「何かを購入」と入力します。
   d. [簡単な説明] フィールドに、「サプライヤーから商品やサービスを購入するには、調達ポータルにアクセスしてください」と入力します。
   e. [グリフ] フィールドで、[買い物かご **(Basket)]** アイコンを選択します。
   f. [テンプレート] フィールドで、[円アイコン] を選択します。

   注:
   これらの設定の使用が推奨されます。ただし、別の方法で設定することもできます。

7. **[Save** (保存)] を選択します。

サービスポータルへの ショッピングハブ ウィジェットの追加

ショッピングハブウィジェットをサービスポータルに追加すると、購入者は、ショッピングハブポータルで作業するためにリダイレクトされる前に、サービスポータルから自分に割り当てられた購入タスクを表示できます。

始める前に
必要なロール：admin または sp_admin

手順
1. 移動先 すべて > サービスポータル > **Service Portal** の構成 > デザイナー.
2. [サービスポータルデザイナー] から、Service Portal のホームページを選択します。
3. [ウィジェット] から [自分の購入 **To Do]** をドラッグしてページにドロップします。

次のタスク
個々の To Do を選択するか、[すべて表示] を選択して ショッピングハブで表示し、作業することができます。

サービスポータルの検索ソースを確認および更新する

サービスポータルで検索ソースを確認し、必要に応じて更新して、必要なデータがそれぞれのインスタンステーブルからシームレスにクエリーされるようにすることができます。

始める前に
必要なロール：admin または sp_admin

このタスクについて
サービスポータルに対して、[サプライヤー] や [購入] などの適切な検索ソースが表示されていることを確認します。これらはデフォルトで利用可能です。何らかの理由で利用できない場合は、手動で追加できます。検索ソースの詳細については、「ソーシングと調達オペレーション 向け AI 検索」を参照してください。

手順
1. 移動先 すべて > サービスポータル > ポータル.
2. [サービスポータル] リストから、アクティブなサービスポータルを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> リストアイテムの左側にある緑色の点は、そのアイテムがアクティブであることを示します。

3. [検索ソース] 関連リストに [サプライヤー] と [購入] が含まれていることを確認します。

> **注:**
> 含まれていない場合は、次の方法で手動で追加できます。

4. 移動先 サービスポータル > 検索ソース.
5. [検索ソース] リストから、[サプライヤー] を選択します。
6. [ポータル] 関連リストで、[編集] を選択します。
7. [メンバーの編集] ページで、[サービスポータル] をサプライヤーのポータルリストに移動します。
8. **[Save** (保存)] を選択します。
9. [購入] 検索ソースについて、手順 5 ～ 8 を繰り返します。

ShoppingHub Mobile をインストールする

モバイルショッピングハブ アプリケーションを ServiceNow Store からインストールします。

始める前に

必要なロール：admin

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. フィルター基準と検索バーを使用してアプリケーションを検索します。
   名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store から要求する必要がある場合があります。
3. **[Install** (インストール)] を選択します。
4. アプリケーションのインストールダイアログボックスで、アプリケーションの依存関係を確認します。

   使用中のアプリケーションが他のアプリケーションを必要とし、それがまだインストールされていない場合は、先にインストールしてください。

   アプリケーションをインストールする時点で、依存アプリケーションまたはプラグインがインストールされていない場合は、それらも自動的にインストールされます。
5. デモデータが利用でき、インストールするには、[デモデータのロード] を選択します。
   一部のアプリケーションには、デモデータ (一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコード) が含まれています。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。
6. **[Install** (インストール)] を選択します。

関連情報

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

モバイルショッピングハブ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルでの自分の購入

モバイルショッピングハブ の使用

ShoppingHub Mobile のモバイルエクスペリエンスを有効にする

ユーザーがアサインされた To Do を完了し、モバイルデバイスで購入を表示および追跡できるように、モバイルショッピングハブ のモバイルエクスペリエンスを有効にします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. モバイルショッピングハブ アプリケーションプラグインをインスタンスにインストールします。
2. Now Mobile アプリケーションをダウンロードします (iOS プラットフォームには Apple App Store から、Android プラットフォームには Google Play Store から)。

   このモバイルアプリの使用の詳細については、「 Now Mobile アプリ 」トピックを参照してください。
3. モバイルショッピングハブ がインストールされているインスタンスを Now Mobile アプリケーションに追加し、ログインしてモバイルデバイスのアプリケーションデータにアクセスします。

次のタスク
モバイルアプリを使用してインスタンスにログインする

Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン

Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン機能を使用して、可用性とキャパシティに基づいて作業アイテムをエージェントに自動的にアサインします。

Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン は、定義した作業アイテムキュー、ルーティング条件、アサイン基準を使用して、適格なエージェントに作業をプッシュします。詳細については、「Exploring Advanced Work Assignment 」を参照してください。

インストールの前提条件 Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン

Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサインをインストールする前に、インストール時にエージェントチャット アプリケーションをアクティブ化し、デモデータをロードしてください。詳細については、「エージェントチャットを有効にしてデモデータをロードする」を参照してください。

必須のプラグイン

admin ロールを持っている場合は、 Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン (com.snc.sn_spend_awa) プラグインをインストールします。このプラグインをインストールすると、次の依存プラグインもインストールされます。

- 高度な作業アサイン (com.glide.awa)
- エージェントチャット (com.glide.interaction.awa)

関連情報

ソーシングと調達オペレーション のインストール

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン を設定する

Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサインの実装を計画および構成します。

Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサインを設定するには、次のコンポーネントを構成する必要があります。

- サービスチャネル:従業員、買い物客、および要求者に最適なサービスを提供する手段。 高度な作業アサイン (AWA) は、チャット、ケース、インシデント、ウォークアップセンターのベースシステムチャネルを提供します。適切なスキルを持つグループに作業をアサインすることができます。仕事の量は、グループ間でより公平に割り当てることもできます。チャネルごとに、エージェントのキャパシティや利用条件などの属性を設定し、そのチャネルで処理される作業を制御できます。
- 作業アイテム:エージェントが最初から最後まで処理する 1 つの作業。
- 作業アイテムキュー:サービスチャネルの特定のタイプの作業アイテムを格納するキュー。
- アサイン先グループ:エージェントは、アサインされた作業のタイプ別に編成された特定のグループに属します。
- アサインルール:認定済みアサイン先グループ内の適切なエージェントに作業アイテムをプッシュする方法を決定する基準。
- エージェントキャパシティ:特定のサービスチャネルでエージェントが一度に積極的に作業できる作業アイテムの最大数。すべてのサービスチャネルにわたってエージェントの最大キャパシティを設定する場合は、そのエージェントの最大ユニバーサルキャパシティを定義します。
- エージェントの対応可能性:エージェントのプレゼンスと、エージェントが作業、取り込み中、オフラインのいずれに対応可能かを示すステータス。 AWA 、エージェントの可用性ステータスを使用して、エージェントが作業を受け取ることができるかどうかを判断します。
- 受信ボックスのレイアウト:作業アイテムを表すレコードのどのフィールドをエージェントの受信ボックスに表示するかを定義する、サービスチャネルに関連付けられた構成。レイアウトは、エージェントが Source-to-Pay ワークスペースで何を見るかを定義します。

詳細については、「Exploring Advanced Work Assignment」を参照してください。

Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン の構成

サービスチャネル、作業アイテムキュー、メールとチャットインタラクションをエージェントにルーティングする方法を決定するアサインルールなどのさまざまなコンポーネントを構成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > 高度な作業アサイン.
2. 受信した作業をエージェントに自動的にルーティングするサービスチャネルを作成します。

   詳細については、「Create or configure a service channel」を参照してください。

   次のサービスチャネルは Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサインに固有です。

   - 調達ケース:詳細については、「 メールからのケースの自動作成」を参照してください。
   - チャット。詳細については、「 Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン の使用」を参照してください。

   注:
   調達アドミニストレーターは、SMS や電話など、メールとチャット以外のモードを経由する可能性のあるすべての作業に対してカスタムサービスチャネルを構成することもできます。

   サービスチャネルを作成したら、次の手順を実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

a. サービスチャネルをサポートするエージェントに自動的にアサインできる作業アイテムの数を決定するために、エージェントキャパシティを設定します。詳細については、「Override agent capacity for selected agents」を参照してください。

b. 受信ボックスのレイアウトを作成または変更して、エージェントの受信ボックスに表示される作業アイテムカードの情報を決定します。詳細については、「Create or change an inbox layout」を参照してください。

c. デフォルト以外の作業アイテムサイズを使用してエージェントの作業負荷を計算する場合は、作業アイテムサイズの上書きを作成します。詳細については、「Create or change a work item size override」を参照してください。

3. 特定のサービスチャネルを介してエージェントに自動的にルーティングされる作業アイテムを決定できるように、キューを定義または変更します。
詳細については、「Create a work item queue」を参照してください。

4. 作業アイテムをエージェントにアサインするための 高度な作業アサイン 基準を設定します。
詳細については、「Configure agent assignment rules」を参照してください。

5. オプション: 高度な作業アサイン 機能を改善するには、次のパラメーターを設定します。

a. エージェントが作業を受けられるかどうか、オフラインであるか不在であるかを示すために使用する可用性ステータスを作成または変更します。エージェントは、ワークスペースの受信ボックスで、これらのステータスを設定します。詳細については、「Configure agent presence states」を参照してください。

b. エージェントがワークスペースの受信ボックスで受信したワークアサインメントを却下するために使用できる理由を定義します。詳細については、「Configure reasons for rejecting work items」を参照してください。

c. エージェントの最大ユニバーサルキャパシティを設定することで、エージェントに割り当てられる作業アイテムが多すぎないようにします。詳細については、「Configure an agent's maximum universal capacity」を参照してください。

d. 高度な作業アサイン キューが関連付けられているグループを作成または管理します。詳細については、「Create or change groups for Advanced Work Assignment queues」を参照してください。

高度な作業アサイン を構成する詳細な手順については、「Configuring Advanced Work Assignment」を参照してください。

ソーシングと調達オペレーションキューの構成

メールとチャット要求が定義されたグループに属する特定のエージェントにルーティングされ、アサインされるように、 Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン キューを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > 高度な作業アサイン > キュー.
2. Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサインに固有のキューを 1 つ選択します。
   - 総勘定元帳会計キュー
   - 調達キューの法務レビュー
   - 戦略ソーシングキュー
   - サービスデスクとその他キュー
3. [割り当ての適格性] 関連リストで、[新規] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

a. [エージェントのアサインルール] フィールドで、[チャット - 最大キャパシティ] を選択します。

b. [グループ] フィールドの横にあるロックアイコン ( ) を選択します。

c. ルックアップアイコン ( ) を選択して、グループのリストを表示します。

d. **[New** (新規)] を選択します。

e. [名前] フィールドにグループの名前を入力します。

f. 必要に応じて残りのフィールドに入力します。

g. **[Submit** (送信)] を選択します。

h. ロックアイコン ( ) を選択して、[グループ] フィールドをロックします。

i. 右クリックして [保存] を選択します。

4. [グループ] フィールドの横にあるグループへのリンクを選択すると、グループレコードが開きます。

a. [グループメンバー] 関連リストで、[編集] を選択してグループにメンバーを追加します。

b. [コレクション] リストで 1 人以上のユーザーを選択し、[グループメンバー] リストに移動します。

c. **[Save** (保存)] を選択します。

> **注:**
> このアサイン先グループに追加するユーザーには、awa_agentロールが自動的に付与されます。

5. 残りの Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン キューに対してステップ 3 と 4 を繰り返します。

Source-to-Pay ワークスペース の エージェントチャット の構成

エージェントチャット設定を使用して、Source-to-Pay ワークスペースのエージェントチャットを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > 対話型インターフェース > 設定 > エージェントチャット.
2. [ユーザーエクスペリエンス] セクションで、[エージェントの名前とアバター] 切り替えスイッチを右にスワイプして、このオプションを有効にします。
3. [構成可能なツールバーコントロール] セクションで、[すべて表示] を選択します。
クイックアクションツールバーコントロールが表示されます。

   エージェントチャットでライブエージェントのクイックアクションショートカットを追加または更新します。ツール バー コントロールの構成の詳細については、「 Setting up quick action toolbar controls 」を参照してください。

4. **[Save** (保存)] を選択します。

Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン の使用

購入者または要求者がエージェントとやり取りして問題を解決し、質問に対する回答を得ることができるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン アプリケーションでは、次のことができます。

- 購入者または要求者は、従業員センター からの仮想エージェントを使用してチャットセッションを開始し、ライブエージェントとやり取りできます。詳細については、「ソーシングと調達オペレーション の 仮想エージェント」を参照してください。
- エージェントは、オンラインになると、新しい作業アイテムに関する受信要求の通知を受け取ります。デフォルトでは、一度にエージェントにアサインされる作業アイテムは 5 つまでです。[Source-to-Pay ワークスペース 受信ボックス] ページからチャット要求を受け入れて、買い物客や要求者とやり取りできます。また、必要に応じて、チャット要求を拒否したり、他のキューやそのトピックに関するより専門知識のあるエージェントに転送したりすることもできます。
- エージェントは、応答テンプレート、ナレッジベース記事、 エージェントアシストなどのさまざまな機能を使用して作業を完了し、購入者からのクエリや質問を解決できます。これらの機能の詳細については、「 のクイックメッセージと応答テンプレートを含むメールコンポーザー Source-to-Pay ワークスペース と エージェントアシスト は Source-to-Pay ワークスペース の値のいずれか」を参照してください。
- さらに分析や履行者の支援が必要な作業アイテムがある場合、エージェントはこれらのインタラクションからケースを作成することもできます。インタラクションの詳細については、「 調達ケースの作成」を参照してください。

メールからのケースの自動作成

購入者がメールの件名と本文で使用するキーワードに基づいて、購入者からの受信メールからケースが自動的に作成されます。

アドミニストレーターは、購入者からのすべてのメールが受信されるメール ID を設定できます。これを行うには、 すべて > 調達ケース管理 > アドミニストレーション > 調達プロパティ.

注:
特定のキーワードを含むメールから作成されたケースの例を次に示します。

- GL コーディングレビューケースは、「会計」というキーワードから作成されます
- 契約レビューケースは、「契約」というキーワードから作成されます
- ソーシング関連ケースは、キーワード「ソーシング」から作成されます
- 一般問い合わせケースは「情報」というキーワードから作成されます

受信メールからサプライヤーケースまたは調達ケースを自動的に作成します

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) と ソーシングと調達オペレーション (SPO) の両方でケースの自動作成機能を使用する場合は、[メールからのケースの自動作成] プロパティで各インスタンスが一意のメールアドレスで構成されていることを確認してください。これにより、インスタンスは受信メールを適切なユーザーと正しく照合し、対応するケースを作成できます。

たとえば、次のようになります。

- SLO で、サプライヤーケースを作成するためのメールアドレスを supplierhelp@acme.com に設定します。詳細については、「受信メールからのサプライヤーケースの自動作成の有効化」を参照してください。
- ソーシングと調達オペレーション で、調達ケースを作成するためのメールアドレスを procurementhelp@acme.com に設定します。

このアプローチにより、シームレスなケース作成と正確なメールからユーザーへのマッピングが可能になります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

共通サービスデータモデル (CSDM) の適用先 ソーシングと調達オペレーション

ソーシングと調達オペレーションに共通サービスデータモデル (CSDM) を適用します。

CSDM は、ServiceNow 製品とアプリケーションをセットアップするときに従うデータフレームワークです。CMDB で構成アイテム (CI) と CI 間の関係を定義する場合は、CSDM のガイドラインに従います。このプロセスにより、データが適切な CMDB テーブルに存在することが保証され、ServiceNow AI Platform アプリケーションの価値が最大化されます。

CSDM の詳細については、「Common Service Data Model」を参照してください。

ソーシングと調達オペレーション および CSDM テーブル

ソーシングと調達オペレーションCSDMテーブルを管理 (データを提供) します。ソーシングと調達オペレーション は、他のアプリケーションが生成するCSDMテーブルのデータも使用します。したがって、いくつかの ServiceNow 製品は、 ソーシングと調達オペレーションの恩恵を受け、価値を付加します。

CSDMデータフレームワークの実装

「Implementing the CSDM framework in stages」を参照してください。

によって管理される CSDM テーブル

ソーシングと調達オペレーション は、次の CSDM テーブルでデータを参照し、提供します。

1. のビジネスケイパビリティ [sn_bus_capability_table_name] テーブル。

   x、y、z の機能を表します。

2. のビジネスアプリケーション [sn_bus_application_table_name] テーブル。

   x、y、z のアプリケーションを表します。

3. の情報オブジェクト [sn_info_object_table_name] テーブル。

   x、y、z の情報オブジェクトを表します。

CSDM によって使用されるテーブル

1. アプリケーションサービス [cmdb_ci_discovered_service] テーブル:アプリケーションサービスまたは任意のインフラストラクチャ CI
2. 構成アイテム [cmdb_ci*] テーブル
3. ビジネスサービス [cmdb_ci_service_business] テーブルとテクニカルサービス [cmdb_ci_service_technical] テーブル：サービス分類属性を使用して、ビジネスサービスおよびテクニカルサービスを識別します。
4. サービスオファリング [service_offering] テーブル:ビジネスサービス、テクニカルサービス、アプリケーションサービスなどのサービスオファリングのタイプをフィルタリングする選択リスト属性として使用します。

> **注:**
> かつて<製品内のアイテム>へのアクセスを提供していた次の従来の CMDB 関係はサポートされなくなりました。アクセスを提供するには、テーブルにリストされている新しい関係を使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

従来の関係テーブル

CMDB テーブル	カタログアイテム関係テーブル	代わりに使用する新しい関係
ユーザー (sys_user)	sc_cat_item_user_mtom、sc_cat_item_user_no_mtom	1 つ以上の基準
グループ (sys_user_group)	sc_cat_item_group_mtom、sc_cat_item_group_no_mtom	1 つ以上の基準
部門 (cmn_department)	sc_cat_item_dept_mtom、sc_cat_item_dept_no_mtom	1 つ以上の基準
場所 (smn_location)	sc_cat_item_location_mtom、sc_cat_item_location_no_mtom	1 つ以上の基準
会社 (core_company)	sc_cat_item_company_mtom、sc_cat_item_company_no_mtom	1 つ以上の基準

ソーシングと調達オペレーション に付加価値を提供する製品

次のServiceNow製品でソーシングと調達オペレーションを使用すると、組織にとってのメリットを高めることができます。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (SPM)

精算時に SPM プロジェクトを表示して、可視化と意思決定を簡素化します。

契約管理

ドキュメント抽出ツールを使用して、契約管理を簡素化および迅速化します。

IT Asset Management (ITAM)

モバイルアプリまたは従業員センターを通じて受領プロセスを最適化し、効率を向上させます。

との統合によりメリットが得られる製品 ソーシングと調達オペレーション

IT Asset Management (ITAM)

ITAM ソーシングタスクを通じて、SPO カタログとカタログ外フローにシームレスに直接アクセスできます。

ソーシングと調達オペレーション と他のアプリケーションとの統合

他のアプリケーションと統合することで、 ソーシングと調達オペレーション の機能を拡張し、他の部門と接続します。

ソーシングと調達オペレーション の統合

ソーシングと調達オペレーション (SPO) は次の統合をサポートしています。

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、調達ニーズに対応する会話のようなエクスペリエンスを通じて要求者をガイドします。アプリケーションは、調達関連のトピックを使用して要求者を適切な取り込みチャネルにルーティングし、会話を通じて要求の送信を支援します。

これに関する詳細については、「ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist」を参照してください。

契約管理プロ による Source-to-Pay オペレーション

このアプリケーションを使用すると、チーム間のコラボレーションを簡素化し、法務担当者がソーシングおよび購入プロセス内で契約作業を実行できるようになります。この統合により、調達スペシャリストは、ソーシングおよび購入プロセス全体を通じて契約要求を手動で開始できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これに関する詳細については、「Source-to-Pay オペレーションと契約管理プロとの統合」を参照してください。

ソーシングおよび調達オペレーション向けプロジェクト原価計算

このアプリケーションでは、発注書を プロジェクトポートフォリオ管理内のコスト計画にリンクすることで、計画コストと実績コストの計算を自動化する一連の機能を提供します。

これに関する詳細については、「ソーシングと調達オペレーションとプロジェクト管理(PM)との統合」を参照してください。

ソーシングと調達オペレーションのリスクアセスメント統合

このアプリケーションでは、 サードパーティリスク管理を使用してソーシングまたは購買要求ワークフロー中にサプライヤーのリスクアセスメントをトリガーする一連の機能を提供します。

これに関する詳細については、「ソーシングと調達オペレーションとサードパーティリスク管理との統合」を参照してください。

ERP 統合フレームワーク

このアプリケーションを使用して、プラットフォームと一般的な ERP システム間の統合サポートを提供します。

Source-to-Pay 統合フレームワーク

このアプリケーションでは、調達、サードパーティカタログ、注文、出荷、および請求を ソーシングと調達オペレーションと統合するための一連のステージングテーブル、変換マップ、およびワークフローを提供します。

これに関する詳細については、「Spendint API」を参照してください。

Procurement File Transfer Framework

このアプリケーションでは、Representational State Transfer (REST) または Simple Object Access Protocol (SOAP) ベースの統合方法をサポートしていないシステムと統合するために設計されたセキュアファイル転送プロトコル (SFTP) および ファイル転送プロトコル (FTP) 機能で Source-to-Pay 統合フレームワーク を拡張します。

これに関する詳細については、「Procurement File Transfer Framework」を参照してください。

SAP とのプライマリデータ統合

このアプリケーションを使用すると、法人、コストセンター、材料、サプライヤーなどのエンティティデータを SAP ECC および SAP HANA から ServiceNow にフェッチする機能を顧客に提供します。

これに関する詳細については、「SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合」を参照してください。

ソーシングと調達オペレーション SAP との統合

このアプリケーションを使用すると、 ソーシングと調達オペレーション で作成された発注書、受領書、および返品を SAP ECC および SAP S4 HANA に顧客が送信できるようになります。

これに関する詳細については、「SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合」を参照してください。

フィールドサービス管理の調達

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルショッピングハブとフィールドサービス管理 (FSM)間のこの統合アプリケーションを使用すると、フィールドサービスエージェントが、在庫にない部品やアイテムをベンダーまたはサプライヤーに注文できるようになります。

これに関する詳細については、「ソーシングと調達オペレーションとフィールドサービス管理 (FSM)との統合」を参照してください。

注:
このアプリケーションは フィールドサービス管理 (FSM) チームが所有します。

ソーシングと調達オペレーションと**IT Asset Management**との統合

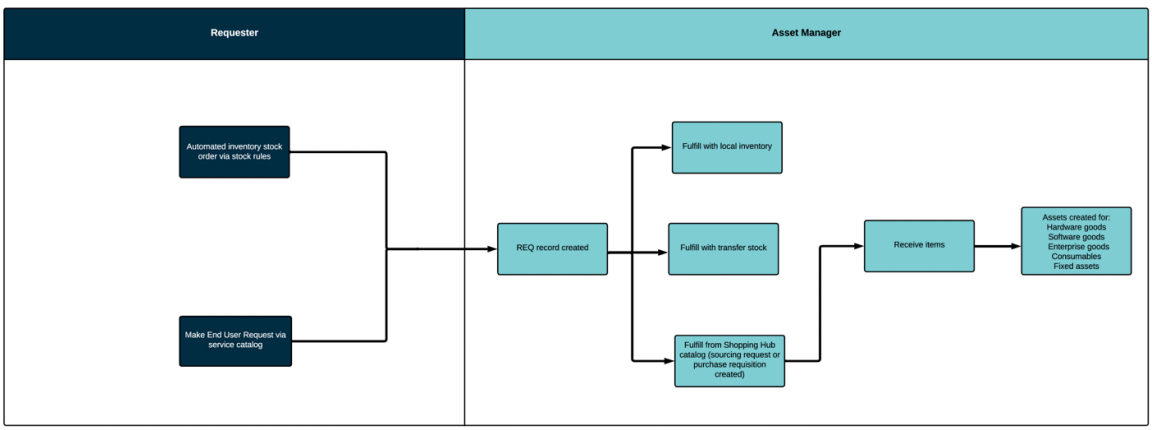
ソーシングと調達オペレーションの資産管理統合プラグイン (com.snc.sn_spend_asset) は、 IT Asset Management (ITAM) アプリケーションと ソーシングと調達オペレーション (SPO) アプリケーション間の統合を提供し、運用効率を向上させます。

この統合により、資産アドミニストレーターは、ITAM ワークスペース内で Shopping Hub カタログアイテム (価格が割り当てられていないカタログアイテムを含む) に直接アクセスできます。プラットフォームを切り替えることなく調達アクションを有効にすることで、ワークフローを合理化し、資産マネージャーとエンドユーザーのユーザーエクスペリエンスを向上させます。

ITAM-SPO 連携で成果のワークフロー

調達ジャーニーは、自動インベントリ在庫注文を通じて、またはエンドユーザーがサービスカタログからアイテムの要求を送信したときに開始されます。資産アドミニストレーターは、利用可能なローカル在庫の使用、転送注文の生成、または発注書の作成によって要求を実行できるかどうかを評価します。資産アドミニストレーターが適切な購入アクションを特定すると、Better Together のエクスペリエンスが開始されます。

次の図は、ITAM-SPO ワークフローを示しています。



SPO-ITAM の連携強化機能に必要なロール

資産マネージャーロール (sn_spend_asset.spo_shopper) は、SPO で調達要求または購買要求を作成して、ITAMワークスペースからアサインされた要求を処理するために必要です。

注:
インストールされている特定の資産管理製品に基づいて、追加のロールが必要になる場合があります。

SPO-ITAM Better Together 機能のプラグイン依存関係

ソーシングと調達オペレーション (com.snc.sn_spend_asset) 向けの資産管理統合を使用するために必要なプラグインの依存関係は次のとおりです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ソーシングと調達オートメーション (com.snc.sn_pr)
- 調達 (com.snc.procurement)
- ショッピングハブ (com.snc.uib.sn_spend_uib)

注:
インストールされている特定の資産管理製品に基づいて、追加のプラグインが必要になる場合があります。

インベントリ在庫オーダー

通常、在庫注文は、在庫ルールの構成に基づいて自動的に送信されます。在庫ルールは、特定の倉庫の在庫が定義されたしきい値を下回った場合に、指定された数量の資産が別の倉庫から転送されるか、またはサプライヤーに注文される条件を定義します。詳細については、「Stock rules」を参照してください。

在庫ルールを使用して在庫注文を登録するための前提条件は次のとおりです。

- アプリケーション:ハードウェア資産管理またはエンタープライズ資産管理
- カタログアイテム:ハードウェアインベントリ在庫注文
- カテゴリ:資産ライフサイクル

注:
在庫注文の場合、品目の配送先と数量は事前定義されており、変更できません。

IT 資産に対するサービスカタログを介したエンドユーザー要求

資産アドミニストレーターまたはエンドユーザーは手動で要求を送信できます。ユーザーがインベントリユーザーロールを持っている場合、10 個を超えるアイテムを購入できます。詳細については、「Create an inventory stock order request」を参照してください。ユーザーが購入するアイテムが 10 個以下の場合は、一般的なサービスカタログ要求が機能します。

要求者は、サービスカタログを介して、公開および承認済みのモデルについてのみ要求を行うことができます。承認されたモデルが利用できない場合は、ビジネスプロセスに基づいて、調達または IT に連絡してアイテムを要求してください。詳細については、「Publish models to the hardware or software catalog」を参照してください。

10 個を超えるアイテムの要求を作成するための前提条件は次のとおりです。

- アプリケーション:ハードウェア資産管理またはエンタープライズ資産管理
- カタログアイテム:ハードウェアまたはエンタープライズインベントリ在庫注文
- カテゴリ:資産ライフサイクル

注:
10 品目を超える要求の場合、配送先と品目数量は事前定義されており、変更できません。

10 個未満のアイテムの標準エンドユーザー要求を作成するための前提条件は次のとおりです。

- アプリケーション:ソフトウェア資産管理、ハードウェア資産管理、エンタープライズ資産管理、またはベース資産
- カタログアイテム:標準のハードウェア、ソフトウェア、またはエンタープライズ要求
- カテゴリ:資産ライフサイクル

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ITAM-SPO Better Together 機能でサポートされているアプリケーションとフロー

ITAM-SPO の連携強化機能は、次のアプリケーションとフローをサポートしています。

ITAM アプリケーション

- Software Asset Management (ソフトウェア資産管理) (SAM)
- Hardware Asset Management (ハードウェア資産管理) (HAM)
- Enterprise Asset Management (エンタープライズ資産管理) (EAM)
- ベース資産

この Better Together ソリューションの一部としてカバーされている ITAM フローには、次のものが含まれます。

- ハードウェア、ソフトウェア、エンタープライズ資産の標準フロー
- ハードウェアおよびエンタープライズインベントリの在庫注文

ITAM ワークスペースを介して SPO で調達要求または購買要求を作成します

資産マネージャーは、ITAM ワークスペースから SPO で SR または PR を作成して、 従業員センター から送信された IT および資産の要求を実行できます。

始める前に

必要なロール:sn_spend_asset.spo_shopper

このタスクについて

従業員が従業員センターから要求を送信した後、または自動在庫ルールがトリガーされた後、資産マネージャーはサービスカタログアプリケーションで要求を表示し、適切な ITAM ワークスペースから要求されたアイテムの調達と調達を開始できます。

使用される ITAM ワークスペースは、ハードウェア、ソフトウェア、エンタープライズ資産など、要求されているアイテムのタイプによって異なります。

- Asset Workspace (資産ワークスペース)
- ハードウェア資産ワークスペース
- ソフトウェア資産ワークスペース
- エンタープライズ資産ワークスペース

ITAM と SPO のシームレスな統合を実現するために、次の更新が実装されました。

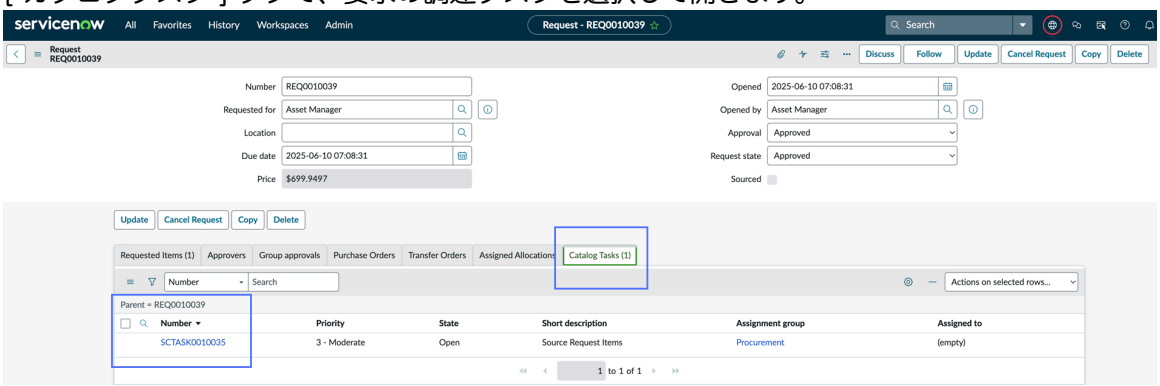
- SPO の購買要求 (PR)、調達要求 (SR)、および発注書 (PO) テーブルは、ITAM の対応するテーブルにマッピングされ、2 つの製品間のスムーズなデータフローが可能になります。
- SPO で PR、SR、または PO が作成されると、関連付けられたデータと状況が ITAM の対応する PO と同期されます。
- 調達要求または購買要求の作成時に生成される ITAM 発注書 (PO) は、従業員と資産マネージャーの両方に可視化を提供します。
- ITAM 発注明細 (POL) は、ソーシング要求フローでサプライヤーが認定された後に生成されます。
- ITAM PO には、SPO の SR、PR、および PO レコードへの参照が含まれています。
- ITAM POL には、SPO の購買要求明細行 (PRL) または POL レコードへの参照が含まれています。

自動翻訳

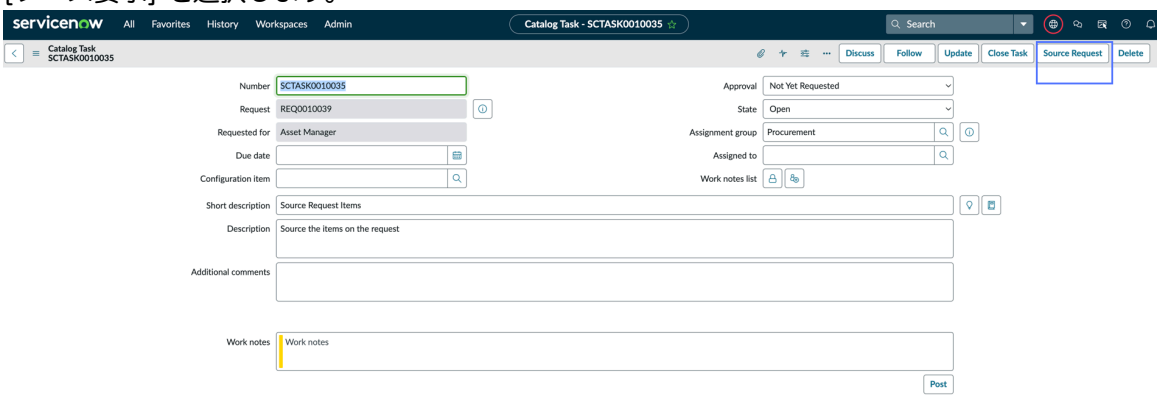
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > オープンレコード > 要求.
2. 要求を開きます。
3. [カタログタスク] タブで、要求の調達タスクを選択して開きます。

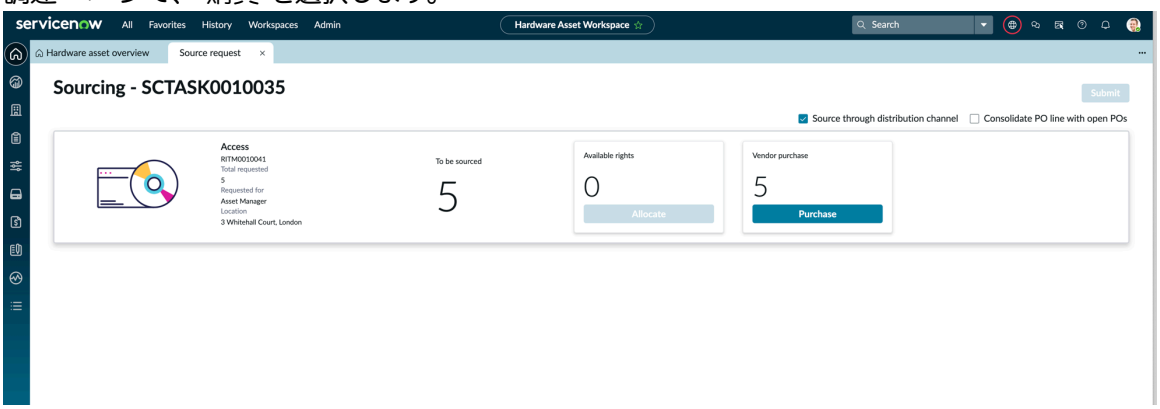


4. [ソース要求] を選択します。



適切な資産管理ワークスペースにリダイレクトされていることを知らせる確認メッセージが表示されます。

5. **[OK]** を選択します。
6. 調達 ページで、 購買 を選択します。

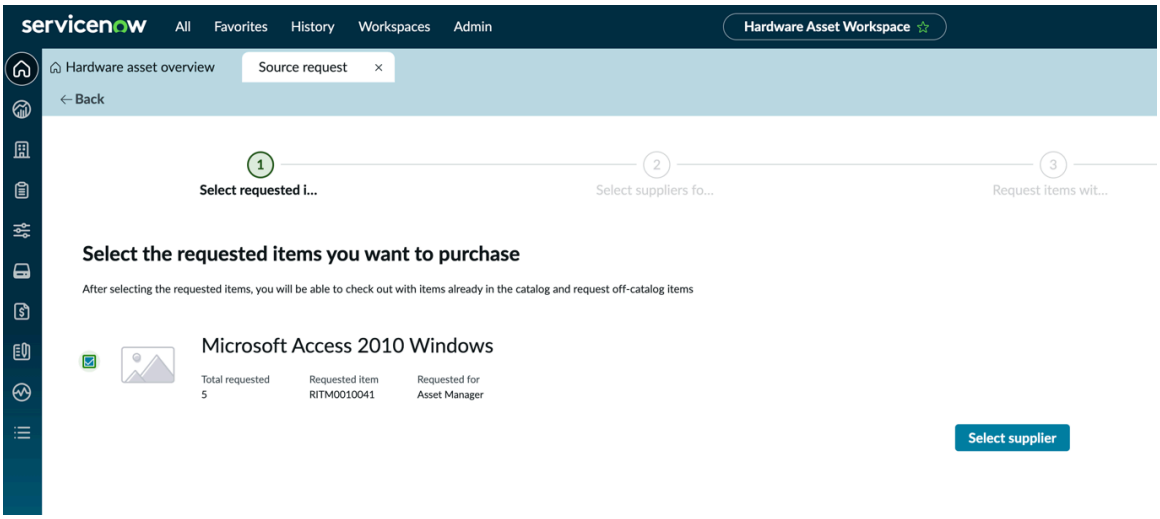


SPO の Shopping Hub ワークフローを使用して Better Together エクスペリエンスを向上させるステージがガイドされ、必要な製品を効率的に調達するのに役立ちます。

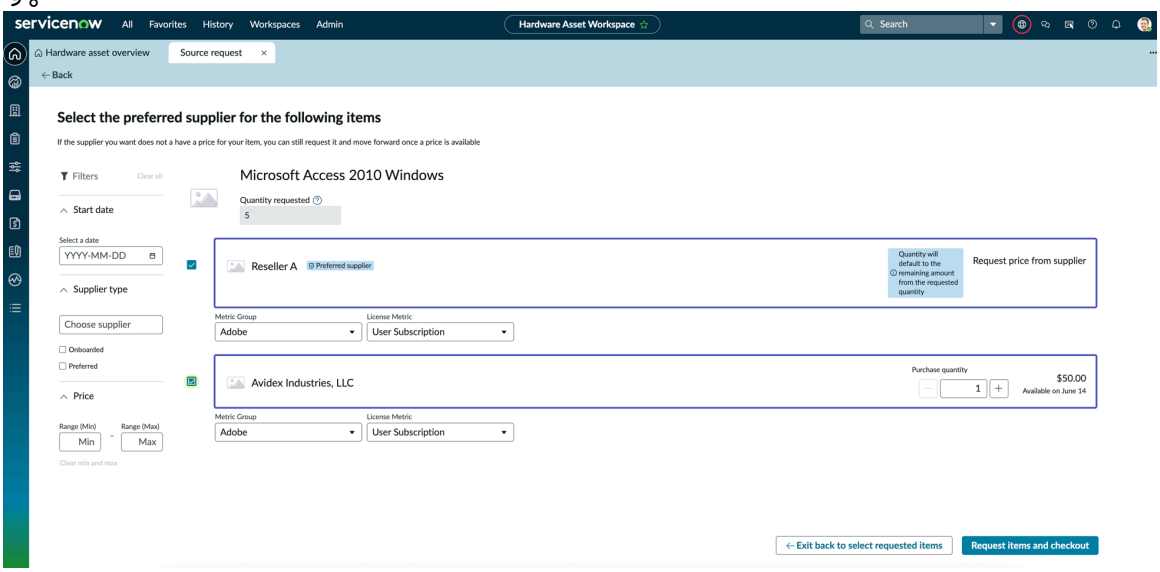
7. [購入する要求アイテムを選択 (Select the requested items you want to purchase)] ページで、要求したアイテムを選択します。
8. [サプライヤーを選択] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



9. [要求アイテムのサプライヤーを選択] ページで、要求アイテムを購入するサプライヤーを選択します。



> **注:**
> 指定する購入数量は、サービスカタログアプリケーションの元の要求で指定された数量を超えないようにしてください。[購買数量] フィールドで、元の数量を超える数量を指定すると、選択した合計数量が調達する数量を超えていることを通知するメッセージが表示されます。

10. [アイテムを要求してチェックアウト] を選択します。
要求アイテムに価格が関連付けられているかどうかに応じて、次のいずれかが発生します。

    - 価格が関連付けられていない製品の場合、調達フローがトリガーされます。詳細については、「ITAM ワークスペースからのソーシング要求の作成」を参照してください。
    - 価格が関連付けられている製品の場合、購入フローがトリガーされます。詳細については、「ITAM ワークスペースからの購入要求の作成」を参照してください。

11. **[Checkout** (チェックアウト)] を選択します。

ITAM ワークスペースからのソーシング要求の作成

資産マネージャーは、ITAM ワークスペースからの SPO のソーシングフローを使用して、要求されたアイテムに契約上の価格設定がない場合はチェックアウトを完了します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

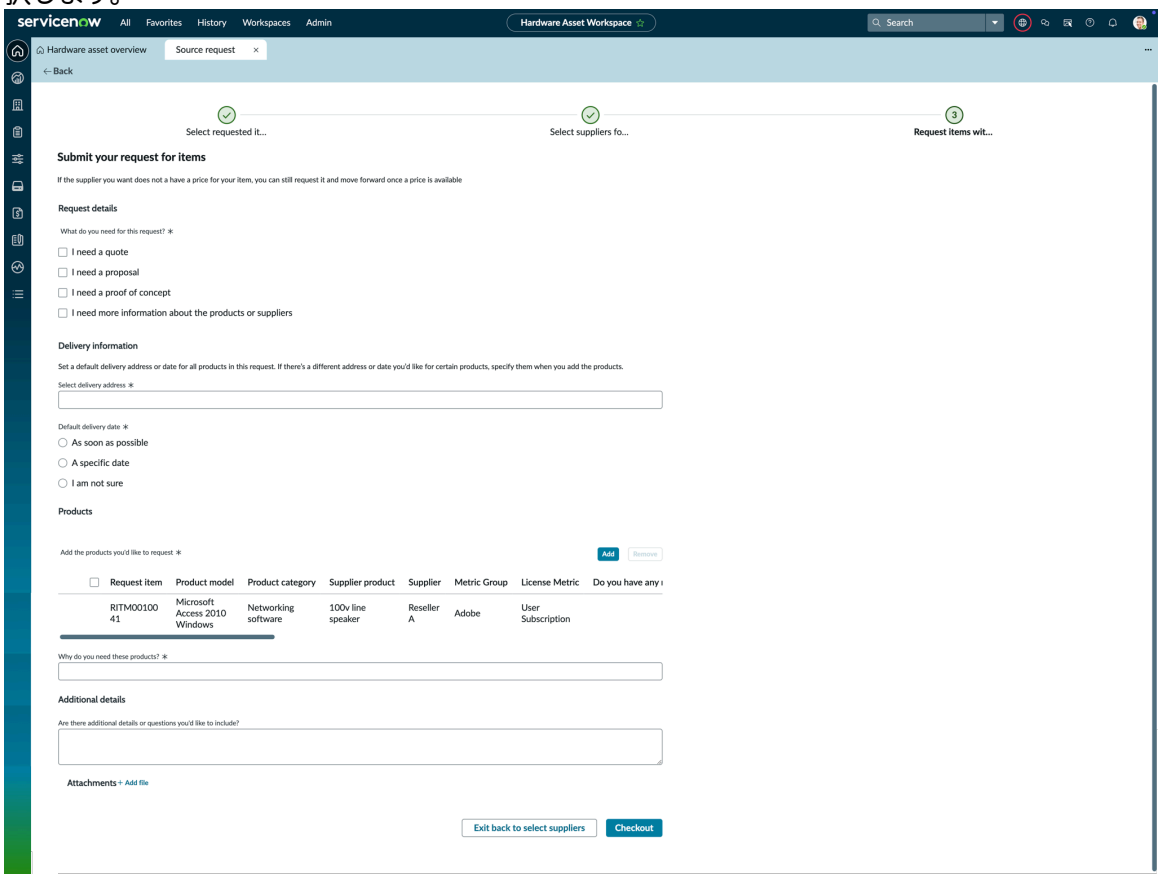
始める前に
必要なロール:sn_spend_asset.spo_shopper

このタスクについて
このタスクでは、[要求アイテム] を選択した後に選択する必要があるオプションと、要求アイテムに関連付けられた価格がない場合に指定する必要がある情報について説明します。

資産アドミニストレーターは、チェックアウト時に、Shopping Hub の「製品が必要です」レコードプロデューサーに似たユーザーインターフェイスを操作して、調達する製品に関する重要な詳細を提供します。

手順

1. ITAM ワークスペースを介して SPO で調達要求または購買要求を作成しますの説明に従って、ステップ 1 ～ 10 を完了します。
2. [次のアイテムの優先サプライヤーを選択] ページで、[アイテムを要求してチェックアウト] を選択します。



3. フォーム上で、以下のセクションのフィールドに記入します。

要求アイテムと精算フォーム

セクション	オプション
要求の詳細	から この要求には何が必要ですか?リストで、次のオプションのいずれかを選択します。 ○ 見積もり ○ 提案書が必要です

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セクション	オプション
	○ 概念実証 ○ 製品やサプライヤーに関してのより詳しい情報
配送情報	○ [配送先を選択] リストから配送先を選択します。 注: 在庫注文の場合、配送先は事前定義されており、変更できません。 ○ [デフォルトの配送日] リストから、次のいずれかのオプションを選択します。 ▪ できるだけ早く ▪ 特定の日付 ▪ 未定
製品	○ 要求する製品を追加します。[プレビューを開く] オプションを選択すると、製品のプレビューが表示され、メトリクスグループ、ライセンスメトリクス、数量などに変更を加えることができます。[更新] を選択して、変更を保存します。 注: [追加] を選択して、製品を追加できます。ただし、指定する数量は元の要求で指定された数を超えてはなりません。ただし、在庫オーダの場合、品目の数量は事前定義されており、変更できません。 ○ [これらの製品が必要な理由] フィールドに、これらの製品を購入する理由を入力します。
その他詳細	メンションする詳細または質問を入力します。
添付ファイル	**[+** ファイルの追加] を選択して、アップロードする添付ファイルを追加します。

注:
このレコードプロデューサーを使用して数量を変更することはできません。数量を変更するには、仕入先の選択 ページに移動します。

4. **[Checkout** (チェックアウト)] を選択します。

ソーシング要求 (SR) が作成されます。

次のタスク
調達スペシャリストは、 Source-to-Pay ワークスペース で SR にアクセスし、調達プロセスを開始します。

ITAM ワークスペースからの購入要求の作成

資産マネージャーは、ITAM ワークスペースから SPO の購入フローを使用して、要求されたアイテムの価格が契約されたときにチェックアウトを完了します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

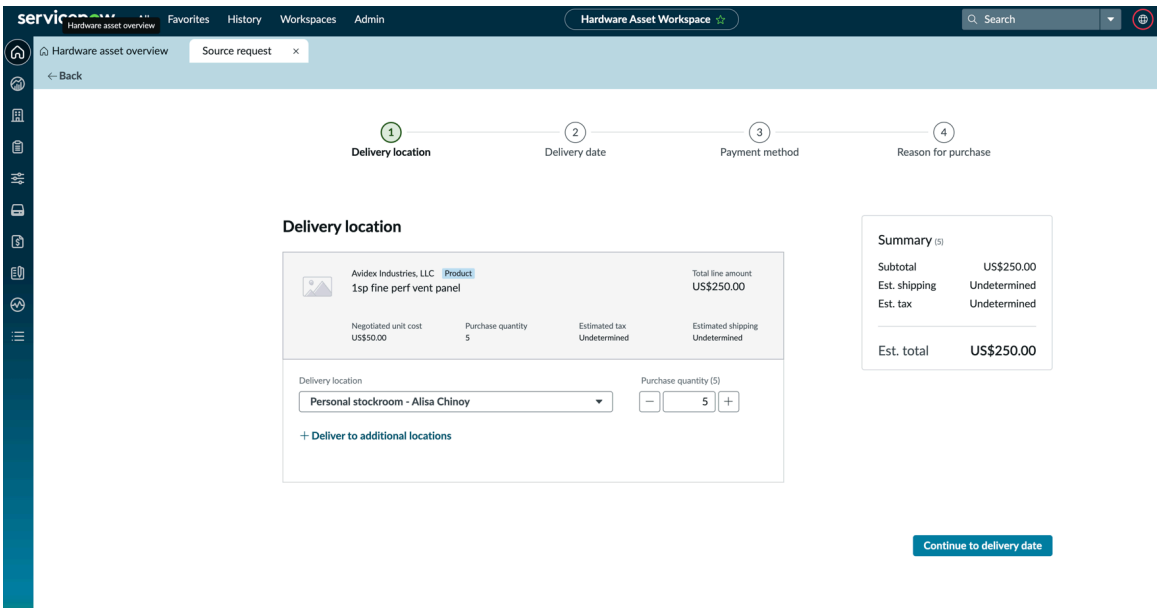
自動翻訳

始める前に
必要なロール:sn_spend_asset.spo_shopper

このタスクについて
このタスクでは、要求アイテムに関連付けられた価格がある場合に 、[要求アイテム] と [チェックアウト] を選択した後に選択する必要があるオプションと情報について説明します。

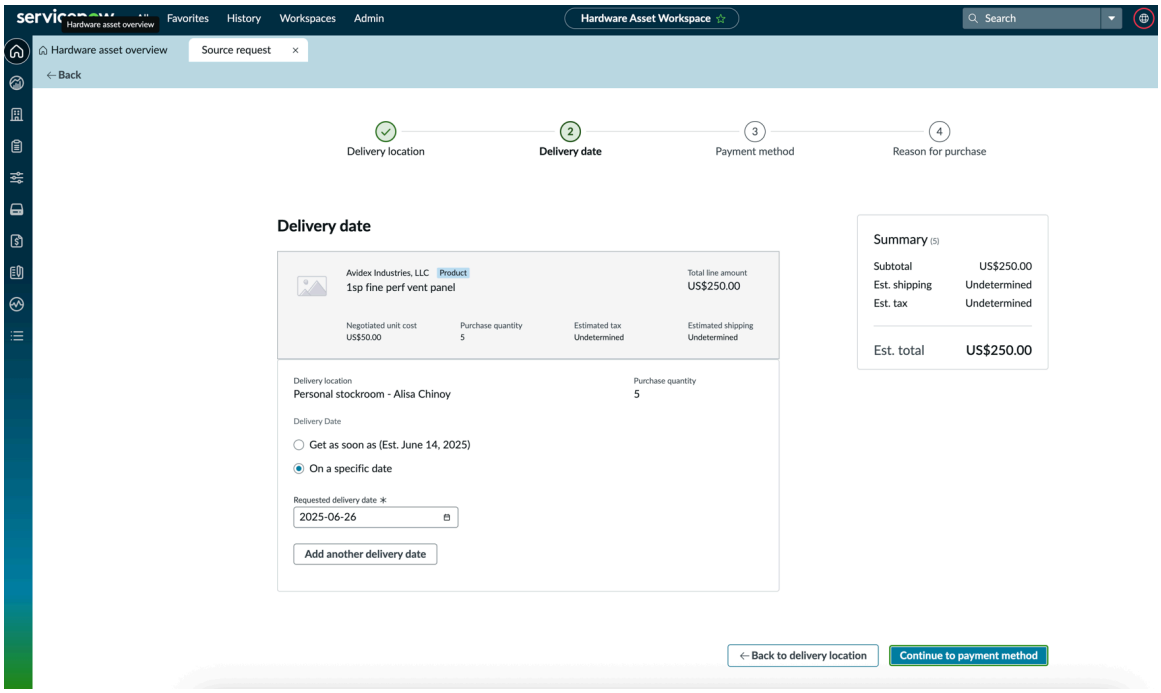
手順

1. ITAM ワークスペースを介して SPO で調達要求または購買要求を作成しますの説明に従って、ステップ 1 ～ 10 を完了します。
2. オプション: 価格のないアイテムの調達要求を送信します。
3. 配送場所 ページで、 配送場所 リストから配送場所を選択します。

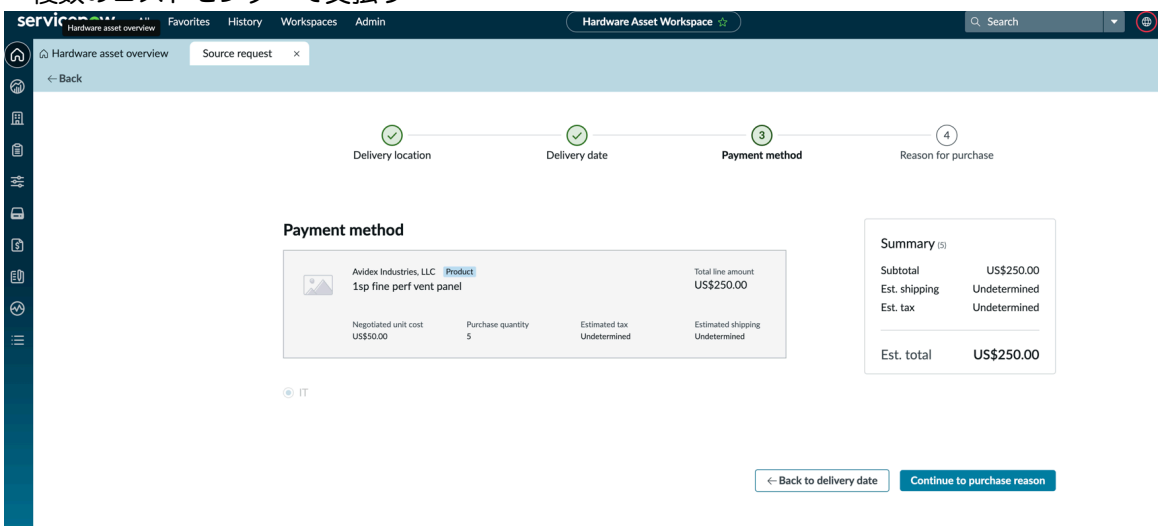


4. オプション: 配送場所を追加して購入数量を指定する には、[配送先に配送] を選択します。
5. [配送日に進む] を選択します。
6. [配送日] ページで、次のいずれかのオプションを選択します。
   - 最短で取得 (現在の日付に基づいて推定日が自動入力されます)
   - 特定の日付

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



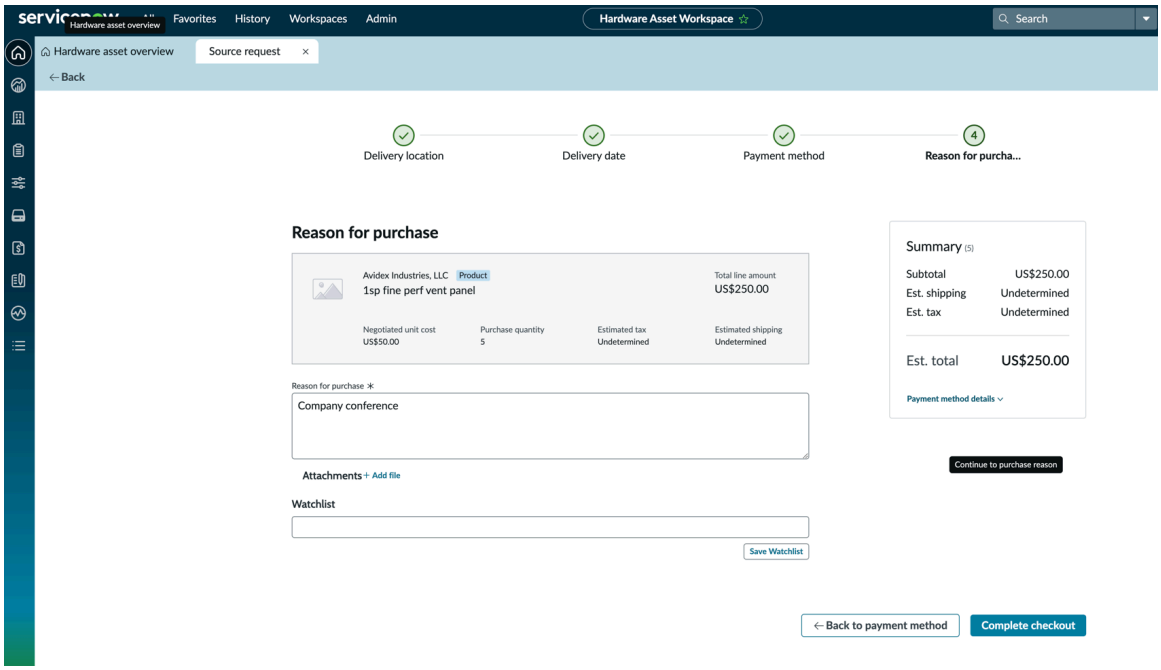
7. オプション: 別の 配送日を追加するには、[別の配送日を追加] を選択します。
8. [支払方法に進む] を選択します。
9. [支払方法] ページでは、選択したコストセンターを保持するか、次のいずれかのオプションを選択できます。
   - 別のコストセンターを使用
   - 複数のコストセンターで支払う



10. 購入理由に進む を選択します。
11. [購入理由] ページで、次の操作を行います。
    - [購入理由] フィールドに、この購入を行う理由を入力します。
    - **[+** ファイルの追加] を選択して、この購入に添付ファイルを追加します。
    - [ウォッチリスト] フィールドに、この購入に何らかの更新が加えられた場合に通知する個人を広告します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



12. [チェックアウトの完了] を選択します。
SPO の要求アイテムに対して購買要求が作成されます。

次のタスク
調達スペシャリストは、Source-to-Pay ワークスペースで要求をレビューし、発注書に変換します。

注:
SPO で作成された PO (sn_shop_purchase_order テーブル) は、ITAM で作成された対応する PO (procure_poテーブル) を参照します。資産マネージャーは、ITAM 内で PO を綿密に追跡することで、SR、PR、および PO の進捗状況を監視できます。

資産アドミニストレーターがショッピングハブの買い物客ロール (sn_shop.shopper) を持っている場合は、要求のステータスをショッピングハブで直接確認することもできます。

元の RITM を送信したエンドユーザーは、RITM レコードの要求ステータスを引き続き追跡および監視します。SPO オブジェクトと ITAM オブジェクト間のステータスは同期されるため、更新はリアルタイムで表示されます。

での資産の受領 IT Asset Management

Better Together 統合の一環として、すべての資産の受領は IT Asset Management (ITAM) 内で処理されます。アイテムが ITAM で最初に受領されると、受領書が SPO で自動的に生成され、[送信待ち] ステータスになります。

購入者が ITAM で発注書に対して受領を確認すると、対応する受領書が ソーシングと調達オペレーション の関連する発注書に対して自動的に作成されます。ITAM での資産の受領の詳細については、「Receive an asset」を参照してください。

受領書が ERP システムに転記された後、SPO 受領書のステータスが 転記済 に変更されます。

注:
SPO 受領書は読み取り専用であり、変更できません。

SPO と ITAM 間のシームレスな統合をサポートするために、各アプリケーションの受領テーブルと出荷テーブルの両方が保持されます。必須フィールドマッピングは、両方のアプリケーション間のデータフローを有効にするように構成されています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

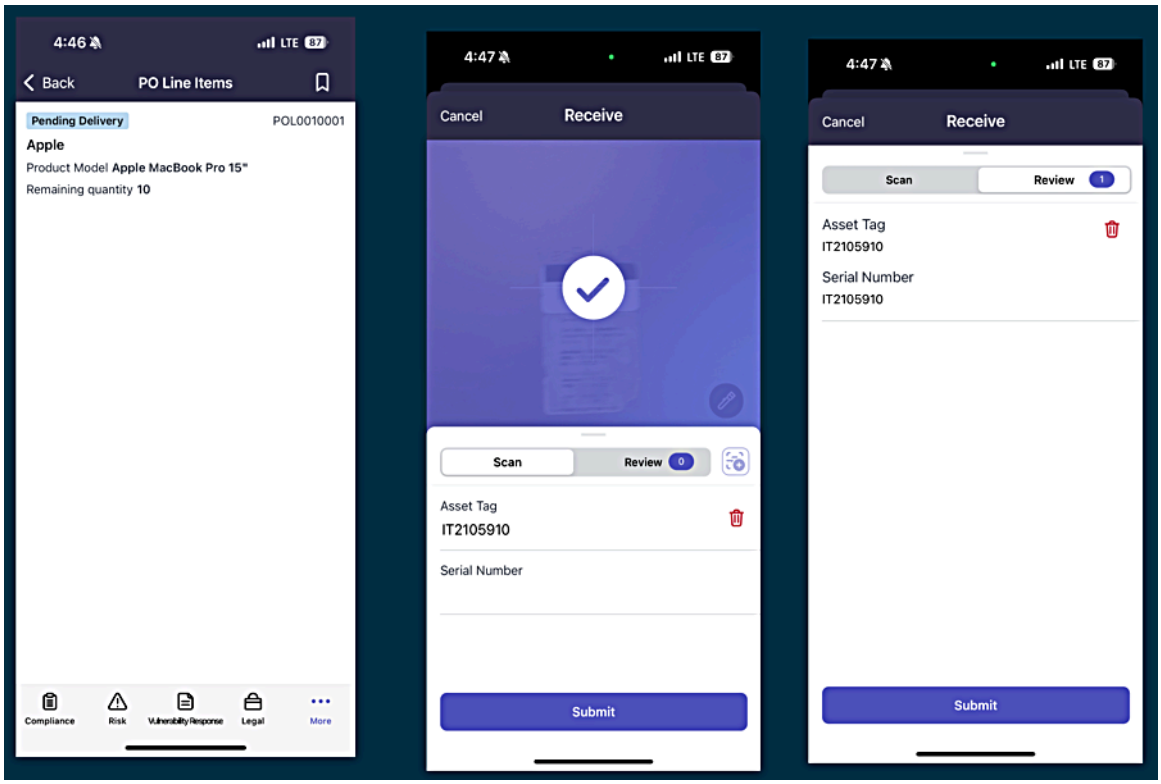
自動翻訳

受領プロセスの一環として、ITAM 受領書は関連データを読み取り専用の SPO 受領書に渡します。ITAM は関連資産も作成します。

出荷プロセスの一環として、ITAM 出荷レコードは出荷の詳細を読み取り専用の SPO 出荷レコードに渡します。

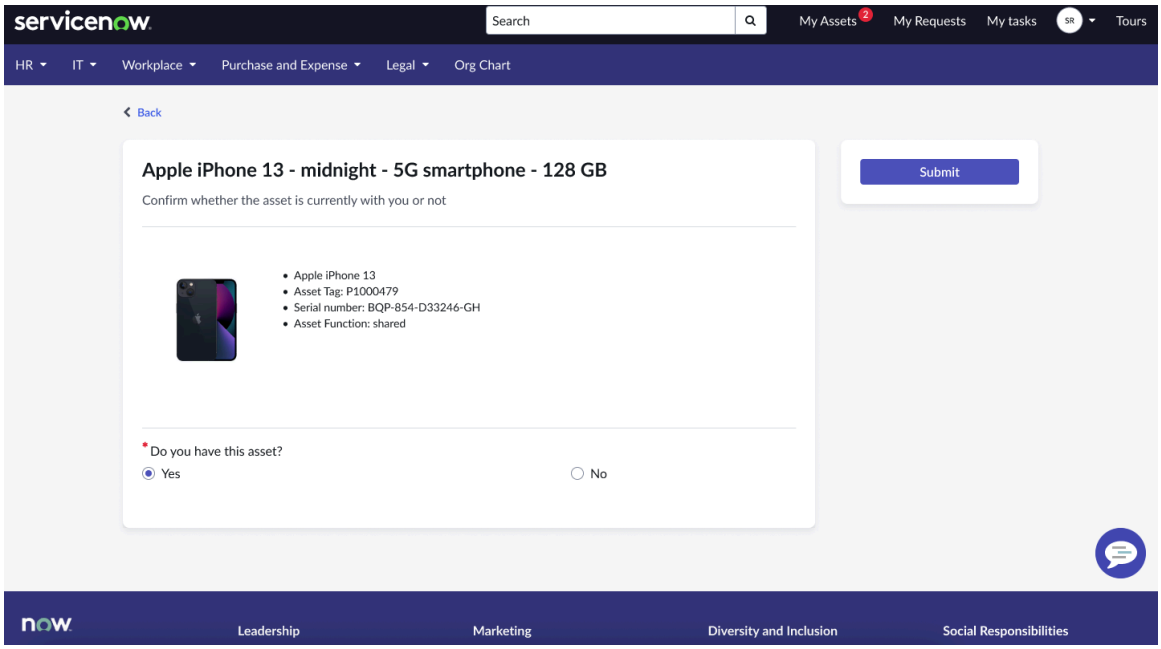
要求されたアイテムを受け取った後、資産アドミニストレーターまたは従業員は、次の ITAM 受領エクスペリエンスを使用して受領を確認できます。

- モバイルバーコードスキャン。詳細については、「Acknowledge receipt of an asset on a mobile device」を参照してください。

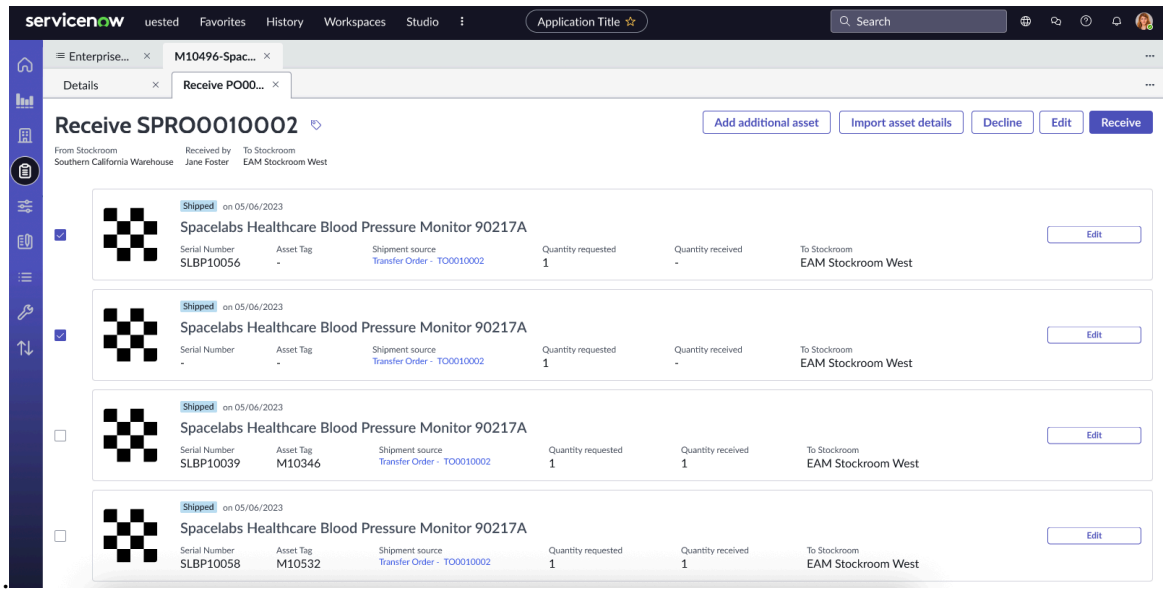


- 従業員センターポータルから。詳細については、「Acknowledge receipt of assets on the Employee Center portal」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



- ITAM 発注書から。詳細については、「Receive an asset」を参照してください。



での資産作成プロセス **IT Asset Management**

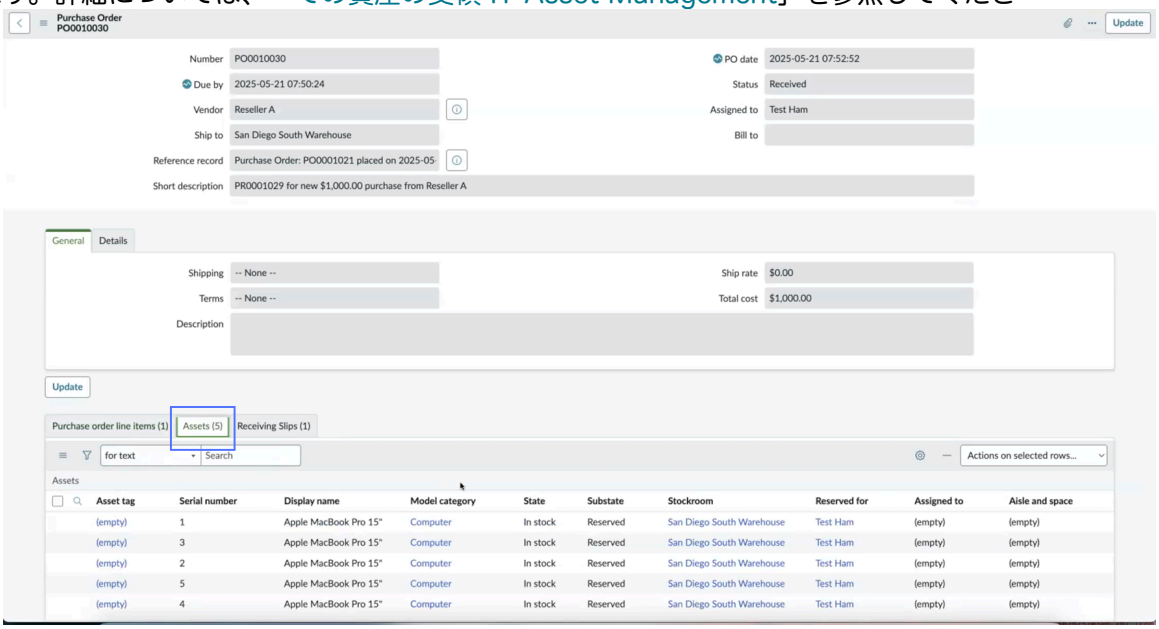
IT Asset Management (ITAM) では、要求アイテムの受領を確認すると資産が作成されます。

受領が完了すると、ITAM で受領伝票が生成され、関連資産が作成され、PO のステータスが [受領済み] に更新されます。作成された資産は、ITAM 発注書の [資産] タブで確認で

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

きます。詳細については、「での資産の受領 IT Asset Management」を参照してくださ
い。



さらに、ITAM で受領伝票が生成されると、対応する読み取り専用の受領書が SPO に作成されます。

ITAM の資産作成プロセス中に、次の処理が行われます。

- ハードウェア資産管理 (HAM) またはエンタープライズ資産管理 (EAM) の資産が受領されると、ITAM は対応するレコードをalm_assetテーブルに作成します。
- ソフトウェア資産管理 (SAM) アイテムが受領されると、ITAM は対応するエンタイトルメントをalm_licenseテーブルに作成します。
- 消耗品が受領されると、ITAM は対応するエンタイトルメントをalm_consumableテーブルに作成します。

ITAM-SPO の連携フローを実装する際の考慮事項

このセクションでは、ITAM-SPO 連携ソリューションを実装するための考慮事項について説明します。

機能の詳細	説明
PO および PR トランザクションの動作	シームレスな統合を有効にするには: • ITAM の PO では、[キャンセル] および [順序] オプションが無効になっています。 • この統合では、SPO での購買要求 (PR) と発注書 (PO) の編集フローと返品フローはサポートされていません。したがって、PR が [レビュー待ち] 状態の場合、[リビジョンの確認] オプションは無効になります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

機能の詳細	説明
ITAM での資産受領の確認	• 資産の引き渡し後、購買担当者は ITAM の PO を介して受領を確認します。その後、資産が作成され、ITAM PO の [資産] タブで表示できます。 • このワークフローでは、SPO PO から資産や受領書は作成されません。 • 読み取り専用の受領書は、ITAM 受領書が作成された後にのみ SPO POL で生成されます。
Shopping Hub と IT Asset Management	このフローの一環として、すべての IT 資産、消耗品、およびエンタープライズ購入は、サービスカタログを経由する必要があります。サービスの購入は、引き続き Shopping Hub を介して流れる必要があります。 ショッピングハブコントロールは、IT 資産がショッピングハブカタログから直接購入されないようにする必要があります。
サプライヤー製品およびベンダーカタログアイテムテーブルの使用	ITAM-SPO フローを使用して購入が開始された場合、システムはベンダーカタログアイテム (pc_vendor_cat_item) テーブルを使用しません。代わりに、SDO のサプライヤー製品 (sn_shop_supplier_product) テーブルを使用して購入を処理します。
ITAM-SPO の連携改善フローが SAM-Coupa 統合に与える影響	ITAM-SPO 統合フローは、ソフトウェア資産管理 (SAM) と Coupa の統合をサポートしていません。現在 SAM-Coupa 統合を使用していて、引き続き使用する場合は、ソーシングと調達オペレーション (com.snc.sn_spend_asset) プラグインの資産管理統合をインストールしないでください。 Better Together アプリケーションをインストールする場合は、次の手順を実行して SPO-Coupa 統合を正常に実装します。 • ステータスが [注文済み] に変更されたときに、ITAM 発注書テーブル (proc_po) で「要求を作成」ビジネスルールがトリガーされないようにします。 • 新しいitam_procurement_integration_jobスケジュール済みジョブの作成を制限します。潜在的な競合を回避するために、既存の日次ジョブを廃止します。 • 統合の競合を防ぐために、app-itam-procurement-integration アプリケーションに関連付けられているすべてのビジネスルールを削除します。 • シームレスに統合するために、SPO の購買要求 (PR)、発注書 (PO)、および受領書が Coupa の対応するエンティティに適切にマッピングされていることを確認します。
サービスの資産の作成	alm_assetテーブルのサービスのインベントリ資産の作成は、ソーシングと調達オペレーションのソーシングと調達オートメーションと資産管理統合プラグインで無効になっています。以前にサービス用に作成されたインベントリ資産は影響を受けません。固定資産の場合、ITAM は引き続きサービスのalm_assetテーブルに対応するレコードを作成します。商品のインベントリ資産の作成は、以前と同様に機能し続けます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングと調達オペレーションと従業員センターとの統合

従業員、購入者、または要求者は、ソーシングと調達オペレーション を 従業員センター と統合することで、利用可能なすべての調達ケースタイプ、ナレッジ記事、未解決の To Do、アサインされた購入タスクを表示し、要求を追跡し、従業員センター (EC) ポータルで購入にアクセスすることもできます。

統合されたシームレスな従業員ポータルエクスペリエンスを利用するには、zBoot プラグインとして利用可能な 従業員センター をアドミンがインストールしていることを確認してください。さらに、従業員コンテンツ分類プラグインをインストールして、購入と経費のトピックを含むサービスカタログのビルド済み分類にアクセスすることもできます。

注:
EC の詳細と、EC を管理者として設定する方法については、 従業員センターの ホームページを参照してください。

購入と経費

[購入および経費] タブから、次のサブトピックを表示できます。

- 請求書
- サプライヤーサービス
- 法人カード
- 購買要求
- 出張と経費

各サブトピックには、カタログアイテムとナレッジ記事の両方が含まれています。Procurement Service Management のアプリケーションでは、これらのサブトピックの一部にコンテンツが事前に入力されています。

[すべて参照] を選択して、カテゴリ全体で上記のすべてのサブトピックを表示します。これらには、請求書、サプライヤーサービス、サードパーティサプライヤーサイト、カタログおよびカタログ外の製品とサービス、ナレッジベース記事、出張費および経費などが含まれます。フィルターを設定し、ソートオプションを利用して検索結果を絞り込むことができます。

注:
これらのサブトピックは、管理者によって従業員分類から構成され、検索アイテムが関連する接続済みコンテンツにマップされます。

特に 購買要求 からは、購入の編集、キャンセル、返品、購入、製品またはサービスの要求、見積もりの提出、契約書のコピーの要求、調達チームへの問い合わせ、調達要求や発注書の内容の理解など、さまざまなことを行うことができます。

クイックリンクから、サードパーティサプライヤーサイトのリストに直接移動するか、ショッピングハブにアクセスできます。

自分のタスク

承認者は、[自分のタスク] から、オープンおよび完了した承認タスクを表示したり、オープンアイテムで作業したりできます。代わりに従業員または購入者としてログインしている場合は、調達タスクの完了に取り組むことができます。

注:
アドミニストレーターは、 従業員センター に表示する新しい To Do ウィジェットを作成したり、既存のウィジェットを 従業員センター > アクティビティ構成. 詳細については、「Employee tasks page 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[自分のタスク] では、次のように検索をフィルタリングできます。

- タスクタイプ
  - 承認
  - 請求書
  - マイルストーン
  - 受領書
  - 調達
- 期日
  - 期限切れ
  - まもなく期日:7 日以内に期限が来るタスク。
- 優先度
  - 重要
  - 高
  - 中
  - 低
- 作成日時:過去 4 時間以内に作成されたタスク。

注:
これらのフィルターは、デフォルトでは無効になっています。これらを有効にするには、 すべて > 従業員センター > アドミニストレーション > **To Do** フィルターカテゴリ.

構成可能なタスクフィルターの操作方法の詳細については、「 Configurable task filters 」を参照してください。

自分のアクティブなアイテム

買い物客は、[自分のアクティブなアイテム] セクションのウィジェットから特定のアイテムを表示できます。これらのいくつかは次のとおりです。

- タスク:自分にアサインされたオープンタスクのリストと、そのステータスに関するリマインダー。タスクカードに表示されるフィールドは、To Do 設定レコードに追加することで更新できます。
- 購入：自分が行った購入の数。
- 要求：自分が作成した要求の数。

その他には、サーベイ、請求書、発注書、リスクアセスメント、問題、出荷などがあります。これらを選択すると、ショッピングハブの詳細ページに移動し、必要に応じて操作できます。

注:
アドミニストレーターは、 従業員センター でこれらのアクティブなアイテムウィジェットを構成することもできます。詳細については、「My active items widget configuration 」を参照してください。

でのパンチアウト製品の検索 従業員センター

AI 検索バーを使用して、 従業員センター でパンチアウト製品を直接検索できます。

始める前に

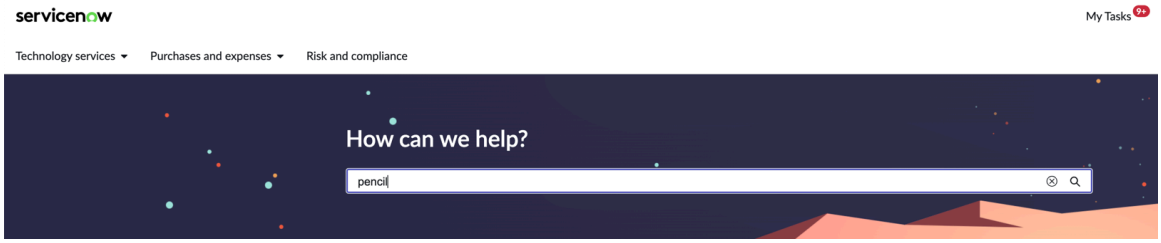
必要なロール：sn_shop.shopper

自動翻訳

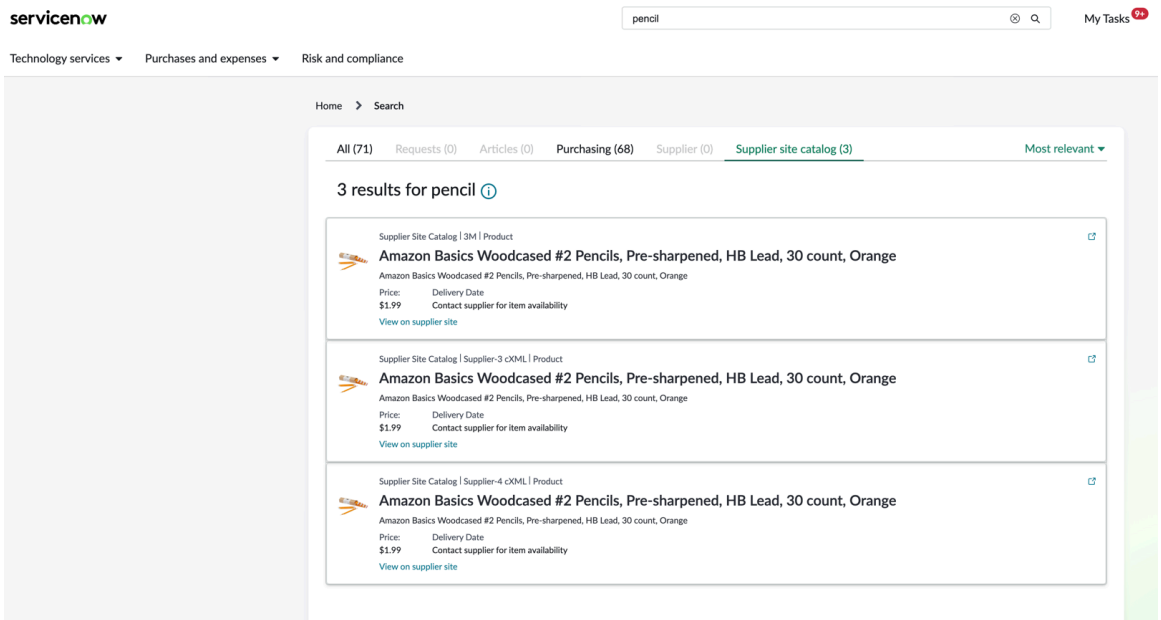
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > セルフサービス > 従業員センター.
2. 検索バーで、購入したいパンチアウト製品を検索します。



3. 検索基準に一致するパンチアウト製品が「 仕入先サイト・カタログ 」タブにリストされます。



重要:
[サプライヤーサイトカタログ] タブには、cXML パンチアウト製品のみが表示されます。API 経由でアップロードされたパンチアウト製品は表示されません。

4. 購入する製品を選択します。

   カートにアイテムを追加するためにサプライヤーサイトにリダイレクトされます。セットアップに応じて、次のようになります。

   - ショッピングハブをインストールしている場合は、仕入先サイトからショッピングハブにリダイレクトされ、チェックアウト・プロセスが完了します。
   - ショッピングハブをインストールしていない場合は、チェックアウトプロセスを完了し、サプライヤーサイトで注文する必要があります。

   従業員センター、ショッピングハブ、またはその両方をインストールしたかどうかに基づく購入者のチェックアウトエクスペリエンスの詳細については、「インストール済みアプリケーションに基づく購入者のチェックアウトエクスペリエンス」を参照してください。

での調達要求の追跡 従業員センター

買い物客は、 従業員センター で調達ケースを追跡することで、要求の進捗状況を完全に可視化できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

購入者または従業員は、 従業員センターで現在のステータスを表示し、調達要求またはケースの進捗状況を追跡できます。ケースのクローズに関連するすべてのステップのリストだけでなく、クローズまでの途中で合格またはスキップされたステップも表示できます。

から自分のケースに移動できます すべて > セルフサービス > 従業員センター > 自分の要求. または、 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホームをクリックし、プロファイルリストから [自分の購入] を選択します。ここでは、対応する [ケース] タブで、購入に対して作成されたすべての調達ケースを表示できます。[特定の ケースの詳細を表示 (View details on specific case)] を選択して、ケースの現在のステータス、ケースの作成日時と最終更新日の詳細、進捗状況などを表示します。どちらの場合も、 従業員センター の [要求の詳細] ページに移動します。

注:
プレイブックが関連付けられているケースについてのみ、購入の編集やキャンセル、サプライヤーへの返品などの進捗状況を追跡できます。

購入者が調達ケースまたは調達要求のステップの完全なリストを表示できるように、関連するアクティビティには、調達スペシャリストに表示されるプレイブックステップにマッピングされた、購入者に表示されるステップとともに、プレイブックステータス (sn_spend_sdc_playbook_status) テーブルがデフォルトで提供されます。アドミニストレーターは、必要に応じて、新しいアクティビティとマッピングを追加したり、既存の構成を編集したりすることができます。

注:
従業員センター のケースの詳細ページで進捗状況バーを表示するには、プレイブックがそのケースに関連付けられていること、およびプレイブックステータステーブルに表示されるステップのプレイブックステータス構成レコードが作成されていることを確認します。

Source-to-Pay ワークスペース で利用可能なこれらのプレイブックの詳細については、以下を参照してください。

- プレイブックで発注書の編集を処理する
- プレイブックでの購入要求編集要求の処理
- プレイブックでの返品要求の処理

自動翻訳

からの要求の承認 従業員センター

アサインされた未処理の購買要求明細行と調達要求について、 従業員センターから直接承認、却下、または説明を要求します。

始める前に

承認ワークフローは、購買要求と調達要求に対してデフォルトで提供されています。ただし、 従業員センター To Do 構成から他のオブジェクトの承認ワークフローを作成できます。

必要なロール：sn_shop.procurement_specialist

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. 作業する承認タスクを選択します。
3. 要求者名、承認が必要な合計金額または予算、要求 ID などの承認要求の詳細をヘッダーレベルで表示します。
   明細レベルでは、製品、承認金額、承認ステータス、単価、価格、数量、合計明細金額、明細番号、購入理由、製品タイプ、配送場所、配送予定日などの要求アイテムの詳細を表示できます。また、承認ステータスで購買要求明細行をフィルタリングし、関連する活動と添付ファイルを別々のタブに表示することもできます。
4. 次のいずれかのアクションを実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

承認および却下された承認タスクを [完了] タブに表示できるようになりました。購入者は、ショッピングハブ で要求から同じものを表示できます。

注:
要件に基づいて上記のメール通知を設定できます。詳細については、「承認メール通知テンプレート」を参照してください。

承認メール通知テンプレート

構成可能なテンプレートで、新規、期限が近い、および期限切れの承認 To Do に対してメール通知がトリガーされます。承認者は、詳細を確認し、メール通知から直接購入要求を承認できます。

承認ルールをトリガーする購買要求が送信され、その購入の承認者としてアサインされると、sysapproval_approverテーブルにレコードが作成され、メール通知が送信されます。そこで購入要求の詳細を確認し、必要に応じて添付ファイルを表示して、メール通知から直接承認を提供することができます。これにより、承認タスクエクスペリエンスがシームレスになると同時に、承認通知をすぐに受け取る要求者または購入者の購入エクスペリエンスが向上します。

注:
メール通知から承認を提供するときは、応答メールの件名に「承認」が含まれていることを確認してください。また、承認者のメールアドレスに不一致がないことも確認します。

要求を拒否することもできます。その場合、 従業員センター にリダイレクトされ、アクションを完了できます。ここでは、必要に応じて、要求者からの購入要求に関する説明を要求することもできます。これに関する詳細については、「からの要求の承認 従業員センター」を参照してください。

これらのメール通知は、顧客が特定のビジネス要件に合わせて簡単に構成できるテンプレートで、新規、期限が近い、および期限切れの承認 To Do に対してトリガーされます。

- 顧客は、要件に応じて、フローデザイナーまたはメールスクリプトでメールコンテンツを変更できます。
- また、購買要求の注文タイプ、調達要求の製品タイプまたは要求タイプなど、デフォルトでメールに表示されないその他の詳細をフェッチして使用することもできます。メールテンプレートとその使用方法の詳細については、「 Email templates 」を参照してください。
- 顧客は、メールレイアウトを構成したり、背景色やフォントの色を変更したりすることもできます。これを行うには、メールレイアウトレコードの html フィールドを変更する必要があります。メールレイアウトとその操作方法の詳細については、「 Email layouts 」を参照してください。

から購入の詳細を入力してください 従業員センター

調達スペシャリストが注文に関して投稿したフォローアップの質問に回答して、 従業員センター からの購入に関する追加情報を提供します。To Do へのこれらの応答により、調達スペシャリストは、調達要求を続行する前に正確な要件を理解し、必要なすべての情報を確実に把握できます。

始める前に
購入の詳細を提供するには、調達スペシャリストから当該要求を受領している必要があります。そうして初めて、このタスクが 従業員センター に表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて
調達購入者が投稿したクエリーに対して詳細情報を提供することで、調達要求を進めることができます。

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. 作業するタスクを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. タスク番号、期日、ステータス、プライマリ連絡先、要求されたサプライヤー、要求された製品、数量、合計明細金額などのタスクの詳細を表示します。
   選択したタスクの更新は [アクティビティ] タブから追跡できます。[添付ファイル] タブからタスクに関連付けられた添付ファイルを表示およびアップロードすることもできます。
4. [この購入の目的は何ですか?] フィールドに、調達購入者の問い合わせに対応するために必要な情報を入力します。
5. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
完了したタスクは [完了] タブで確認できます。

からのサービスのマイルストーンを満たすことを確認する 従業員センター

注文したサービスのマイルストーンをサプライヤーが達成したかどうかを 従業員センター から確認して、そのマイルストーンに対してサプライヤーへの支払いを処理できるようにします。期日までにマイルストーンが満たされていない場合は、キャンセル要求を作成するか、新しい完了日を提案できます。

始める前に
注文したサービスのマイルストーンの達成を確認するには、注文時に定義した期日またはマイルストーンまでにサービスを受けている必要があります。マイルストーンは、マイルストーンで定義された完了日に表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて
このマイルストーン完了確認タスクは、目標完了日にシステムによって自動的に作成されます。このタスクは 1 日有効で、その後は期限切れになります。

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. 作業するタスクを選択します。
3. タスク番号、期日、ステータス、プライマリ連絡先、マイルストーン、完了予定日、支払金額などのタスクの詳細を表示します。
   選択したタスクの更新は [アクティビティ] タブから追跡できます。[添付ファイル] タブからタスクに関連付けられた添付ファイルを表示およびアップロードすることもできます。
4. 次のいずれかのアクションを実行します。

次のタスク
完了したタスクは、履行者がタスクの完了もレビューして確認した後、[完了] タブで確認できます。

からのサービス確認応答タスクのレビュー 従業員センター

従業員センター からサプライヤーから注文したサービスの受領ステータスを確認して確認します。

始める前に
サービス確認応答タスクは、発注書の作成時に初めて自動作成され、[サービス確認応答タスクを作成] スケジュール済みジョブによって毎月トリガーされます。このスケジュール済みジョブは、開始済みで終了日に達していないすべての発注明細と、配送する残量、割合、または数量を自動的に選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サービス確認を確認するには、サービス要求が調達スペシャリストによってレビューおよび承認され、発注書に変換されている必要があります。そうして初めて、このタスクが 従業員センターに表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて
サービス確認応答タスクの期日は、発注時に定義した期日に基づいて設定されます。

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. [確認待ち] タブで、作業するタスクを選択します。
3. タスク番号、期日、ステータス、プライマリ連絡先、発注書番号、サプライヤー、作成されたオーダー、合計金額、残余額など、タスクの詳細を表示します。
   選択したタスクの更新は [アクティビティ] タブから追跡できます。[添付ファイル] タブからタスクに関連付けられた添付ファイルを表示およびアップロードすることもできます。
4. 次のいずれかのアクションを実行します。

   注:
   注文の一定の割合の受領を確認するたびに、サービスタイプの受領書が自動的に作成されます。この受領書は、調達スペシャリストが Source-to-Pay ワークスペース で発注書に対して表示できます。

次のタスク
完了したタスクは [完了] タブで確認できます。

からのご注文の受領を確認 従業員センター

発注したアイテムのうち、 従業員センターからの受領待ちステータスになっているアイテムの受領確認を提供し、それに応じてサプライヤーへの支払いが処理されるようにします。注文の全アイテムを受領していない場合は、注文の一部でも、受領日で受領を確認できます。

始める前に
注文の受領を確認するには、完全な注文ではなくとも、少なくとも注文の一部を受領している必要があります。その場合にのみ、この To Do が [確認待ち] タブに表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. [確認待ち] タブで、作業するタスクを選択します。
3. タスク番号、期日、ステータス、プライマリ連絡先、発注書番号などのタスクの詳細を表示します。
   [出荷の詳細] タブから、注文したアイテムの現在のステータスと追跡番号、配送会社名を確認できます。選択したタスクの更新を [アクティビティ] タブから追跡することもできます。さらに、[添付ファイル] タブからタスクに関連付けられた添付ファイルを表示およびアップロードできます。
4. 受領した購買明細行を選択し、 受領済みとしてマーク を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[この製品を受領した数量と日付を指定します] ダイアログボックスが表示され、選択した購入明細を受領した数量と日付を入力できます。この情報は [確認済み] タブに表示されるようになりました。

注:
複数の購買明細行を選択する場合、個々の数量や日付を指定することはできず、明細行全体を 1 つの日付で受領済みとしてマークする必要があります。

次のタスク
完了したタスクは [完了] タブで確認できます。

からのリンクまたはビデオの表示 従業員センター

調達スペシャリストがアサインしたリンクまたはビデオを 従業員センターから直接確認して、タスクを完了します。このアクションは 、[自分のタスク] の下にタスクとして表示されます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. 作業するタスクを選択します。
3. タスク番号、期日 (ある場合) など、タスクの詳細を表示します。
4. タスク内のリンクまたはビデオを表示します。
   Web ページの [ネットワーク] タブで CORS エラーが発生した場合は、調達担当者が正しい URL を提供していることを確認してください。たとえば、YouTube ビデオをレンダリングする場合は、タスクの作成時にビデオソースリンクまたは埋め込みリンクが提供されていることを確認します。
5. **[Complete** (完了)] を選択します。

次のタスク
完了したタスクは [完了] タブで確認できます。

からのドキュメントのアップロード 従業員センター

調達スペシャリストからアサインされたタスクを完了するには、 従業員センターから直接ドキュメントをアップロードします。このアクションは 、[自分のタスク] の下にタスクとして表示されます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. 作業するタスクを選択します。
3. タスク番号、期日 (ある場合) など、タスクの詳細を表示します。
4. 必要に応じて、添付ファイルアイコンを選択し、ローカルドライブから 1 つ以上のドキュメントを選択します。
   または、ローカルドライブからドキュメントをドラッグアンドドロップして添付することもできます。
5. [ファイルをアップロード] ダイアログボックス で 、[アップロード] を選択してドキュメントを添付します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

添付後、必要に応じて、ドキュメントをダウンロード、削除、または名前変更できます。

6. **[Mark as Complete** (完了としてマーク)] を選択します。

次のタスク
完了したタスクは [完了] タブで確認できます。

から **DocuSign** を使用してドキュメントに署名する 従業員センター

従業員センターから直接、DocuSign を使用してドキュメントに署名することで同意します。このアクションは 、[自分のタスク] の下にタスクとして表示されます。

始める前に
必要なロール:sn_shop.shopper、supplier

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. 作業するタスクを選択します。
3. タスク番号、期日 (ある場合) など、タスクの詳細を表示します。
4. 表示されたドキュメントで、[続行] を選択します。
5. [開始] を選択します。
6. 矢印に沿って [署名] を選択します。
7. [完了] を選択します。

次のタスク
完了したタスクは [完了] タブで確認できます。

からのドキュメントへの署名 従業員センター

従業員センターから直接ドキュメントに署名して同意します。このアクションは 、[自分のタスク] の下にタスクとして表示されます。

始める前に
必要なロール:sn_shop.shopper、supplier

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. 作業するタスクを選択します。
3. タスク番号、期日 (ある場合) など、タスクの詳細を表示します。
4. 表示されたドキュメントで、署名を入力するか、描画するかを選択できます。
   選択した内容に基づいて、[フルネーム] フィールドにフルネームを入力するか、表示されたボックスにデジタル署名を描画できます。

   注:
   ドキュメントに表示される内容に満足できない場合は、[このドキュメント に署名したくない] を選択できます。タスクを完了するには、辞退の理由を入力し、続けて [拒否して完了] を入力する必要があります。

5. [承認して完了] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
完了したタスクは [完了] タブで確認できます。

フォームの入力元 従業員センター

調達スペシャリストから送信されたフォームに入力し、 従業員センターから直接送信します。このアクションは 、[自分のタスク] の下にタスクとして表示されます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. 作業するタスクを選択します。
3. タスク番号、期日 (ある場合) など、タスクの詳細を表示します。
4. 表示されたフォームで、必要に応じて詳細を入力します。
5. オプション: 要求に下書きを保存し、後で完了する予定がある場合は、[名前を付けて保存] を選択します。
6. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
完了したタスクは [完了] タブで確認できます。

調達に関する一般照会を作成します

買い物客は、既存の購入や調達機能に関するその他の質問について問い合わせを行います。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 購入と経費 > 購買要求.
2. [調達に質問] カードを選択します。
3. フォームで、クエリの詳細を入力します。

[調達に質問するカード] フォーム

フィールド	説明
これは具体的な購入に関するものですか？	要件に基づいて、次のいずれかを選択します。 ○ 照会が既存の購入に関するものである場合は、[はい] を選択します。 **注:** この照会は、以下から行うこともできます。 すべて > ショッピングハブホーム > 自分の購入(購入のその他のアクションアイコンから [照会] を選択します)。 ○ その他の問い合わせの場合は、[いいえ] を選択します。
これはどの購入に関するものですか?	上で [はい] を選択した場合は、リストから購買要求番号を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: この照会を発信すると、この番号が自動的に入力されます すべて > ショッピングハブホーム > 自分の購入.
調達チームはどのように支援できますか？	クエリを説明してください。ここでの入力に基づいて、関連する検索結果が関連するナレッジベース記事とともに表示されます。

注:
顧客は、[調達に質問] フォームで質問を設定したり、新しい質問を導入したり、必要に応じてそれぞれのレコードプロデューサーレコードから追加の検証を有効にしたりすることができます。

4. 関連する検索結果のいずれもクエリに回答しなかった場合は、[送信] を選択して問い合わせを送信します。

次のタスク
Source-to-Pay ワークスペース の [調達ケース] の下に [照会] タイプの調達ケースが作成され、履行者にアサインされます。その後、履行者が照会をお手伝いします。

ソーシングと調達オペレーション の 仮想エージェント

ServiceNow® 仮想エージェント for ソーシングと調達オペレーション を使用すると、買い物客は 従業員センター の仮想エージェントとやり取りすることで、ショッピングハブでベンダーから探している製品をすばやく見つけて購入できます。また、購入者は購入、調達タスク、調達ケースを表示し、To Do を処理することもできます。また、 仮想エージェントを使用して調達チームからサポートを受けることもできます。

重要:
エンタイトルメントを確認して、仮想エージェントにアクセスできるかどうかを確認してください。

一般的な 仮想エージェント 、そのコンポーネント、利点、および基本的なユーザーインターフェイスの詳細については、 仮想エージェント .

ソーシングと調達オペレーション 仮想エージェント の会話とトピックブロック

トピック会話では、 仮想エージェント (チャットサポートボット) とユーザーの間のダイアログを定義します。これにより、特定のビジネスニーズに関する情報を収集できます。

トピックブロックを作成して再利用することで、トピックの作成およびメンテナンスのプロセスを簡素化できます。トピックブロックを使用すると、会話トピック全体で標準的な手順を再利用できます。

ソーシングと調達オペレーション製品の一部として、次の仮想エージェントトピック会話と再利用可能なトピックブロックが提供されています。

- ベンダーからの購入を要求
  - ShoppingHub：製品検索
  - ShoppingHub：チェックアウト - 配送場所
  - ShoppingHub：チェックアウト - 数量
  - ShoppingHub：チェックアウト - 出荷方法
  - ShoppingHub：チェックアウト - 配送日

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ShoppingHub：チェックアウト - 購入理由
- ShoppingHub：チェックアウト - 支払方法

- 自分の購入を参照
  - PR または PO を表示
  - 購入の詳細を表示
- 自分の調達タスクを参照
  - 詳細情報
  - PSM サプライヤー選択タスク
  - PSM 購入承認
  - PSM 請求書レビュータスク
  - PSM 受領確認タスク
  - PSM マイルストーン確認タスク
- 自分の調達ケースを参照：調達ケースを表示
- 調達からサポートを獲得：PSM コンテンツを参照

再利用可能なトピック関数のみを表示するには、 仮想エージェントデザイナー の [トピック] ページに移動し、[トピックブロック] タブを選択します。詳細については、「再利用可能なトピックブロック」を参照してください。

ソーシングと調達オペレーション 向け仮想エージェントをインストールする

ソーシングと調達オペレーション 向け仮想エージェントを ServiceNow Store からインストールします。

始める前に

必要なロール：admin、virtual_agent_admin

このタスクについて

次のプラグインをアクティブ化します。

仮想エージェントに必要なプラグイン

名前	説明
Glide 仮想エージェント (com.glide.cs.chatbot)	仮想エージェントフレームワークとその他の必要なプラグインを有効にします。これは、買い物用仮想エージェントプラグインが機能するための前提条件です。
仮想エージェント Experience Pack for ソーシングと調達オペレーション (com.sn_store_va)	ソーシングと調達オペレーションの会話を通じてユーザーサポートを提供するための会話型ボットプラットフォームをアクティブ化します。

手順

1. 移動先 システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. フィルター基準と検索バーを使用してアプリケーションを検索します。
   名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow へのリクエストが必要になることもあります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースメモ情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

3. [インストール] を選択します。
4. アプリケーションのインストールダイアログボックスで、アプリケーションの依存関係を確認します。

   依存するプラグインとアプリケーションがインストールされている場合、現在インストールされている場合、またはインストールする必要がある場合は、リストに表示されます。

5. オプション: デモデータが利用でき、インストールするには、[デモデータのロード] を選択します。

   (Optional) デモデータには、一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコードが含まれています。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。

   > **重要:**
   > インストール時にデモデータを読み込んでおかないと、後から読み込むことはできません。

6. [インストール] を選択します。

ソーシングと調達オペレーション 向け仮想エージェントを有効にする

ソーシングと調達オペレーション 向け仮想エージェントを有効にして、仮想エージェントとのチャットを開始します。

始める前に

必要なロール：admin、virtual_agent_admin
ベースシステムでは、事前定義された仮想エージェントトピック (チャットボット会話) を提供します。トピックをカスタマイズ、複製、および編集するには、仮想エージェントデザイナーを参照してください

手順

1. 移動先 すべて > 対話型インターフェース>仮想エージェント>デザイナー.
2. [カテゴリ] フィールドで、**[PSM** 仮想エージェントトピック **(PSM Virtual Agent Topics)]** を選択します。
3. [タイプ] フィールドで、[トピック] を選択します。
4. 任意のトピックを選択して開き、会話フローを表示します。
   - 変更せずに会話でトピックを使用するには、[公開] を選択します。
   - アクティブな公開された会話トピックをテストするには、[テスト] を選択します。
   - トピックを複製してカスタマイズできるようにするには、[複製] を選択します。重複するトピックの名前を入力し、[保存] を選択します。

   > **注:**
   > 最適な結果を得るには、提供された会話フローの使用が推奨されます。

NLU のサポート ソーシングと調達オペレーション 仮想エージェント

自然言語理解 (NLU) (NLU) を使用して単語の意味と単語のコンテキストを理解し、ユーザーの意図を推測するようにソーシングと調達オペレーション 仮想エージェントを設定できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

NLU は、仮想エージェントがユーザーの実行したいことを判断し、ユーザーの入力から関連する値を抽出するために使用する情報を提供します。NLUを使用すると、仮想エージェントはより自然で魅力的な会話エクスペリエンスを提供できます。

詳細については、「 仮想エージェントでの自然言語理解 (NLU)」 を参照してください。

次のインテントは、 ソーシングと調達オペレーション モデルの一部として提供されます。

- #Browse Shoppinghub
- #ViewPurchase
- #Purchasing task
- #ViewProcurementCase
- #Get help from procurement

の **NLU** を設定 ソーシングと調達オペレーション 仮想エージェント

仮想エージェントとチャットする前にソーシングと調達オペレーション 仮想エージェントの自然言語理解 (NLU) (NLU) を設定して、検索エクスペリエンスを最適化します。

始める前に
必要なロール：admin、virtual_agent_admin
インスタンスに次のプラグインがインストールされている必要があります: ソーシングと調達オペレーションの自然言語理解モデル。プラグインのインストール方法については、次の手順に従ってください。

手順

1. NLUモデルをトレーニングして公開します。
   a. 移動先 **NLU** ワークベンチ**>**モデル.
   b. ソーシングと調達オペレーションモデルを選択します。
   c. [トレーニング] を選択して、開始する前に予測サーバーを初めてトレーニングします。
   d. [公開] を選択して、 NLU モデルを公開します。
2. ソーシングと調達オペレーション 仮想エージェントのNLUを有効にします。

   > **注:**
   > これは、インスタンスで仮想エージェントに対してNLUが有効になっていることを確認するために実行する必要がある 1 回限りのアクティビティです。

   a. 移動先 対話型インターフェース**>**仮想エージェント**>**全般設定.
   b. [仮想エージェントで **NLU** を有効にする] ラジオボタンを選択して、 NLUを有効にします。
   c. **[NLU** サービスプロバイダー] フィールドで **[ServiceNow NLU]** を選択します。
   d. **[Save** (保存)] を選択します。
3. NLUソーシングと調達オペレーション 仮想エージェントと統合します。
   a. 移動先 対話型インターフェース**>**仮想エージェント**>**デザイナー.
   b. [カテゴリ] フィールドで、**[PSM** 仮想エージェントトピック **(PSM Virtual Agent Topics)]** を選択します。
   c. [タイプ] フィールドで、[トピック] を選択します。
   d. 任意のトピックを選択して開きます。
   e. [プロパティ] タブを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

f. [自然言語理解 **(NLU)** のセットアップ] セクションの **[NLU** モデル] フィールドで、[ソーシングと調達オペレーションモデル] を選択します。

g. [関連するインテント] フィールドで、関連するインテントを選択します。

h. [フロー] タブを選択します。

i. 最初の入力エンティティを選択します。

j. [ユーザー入力プロパティ] セクションの [名前] フィールドに、「製品サービス期間」と入力します。

k. [関連エンティティ] フィールドで、[サプライヤー製品] を選択します。

l. [入力ノードで **NLU** を有効にする] ラジオボタンを選択します。

m. [認識されたエンティティの確認をスキップ **(Skip confirmation for recognized entity**)] ラジオボタンを選択します。

n. トピックを保存して公開します。

ソーシングと調達オペレーション とサードパーティ調達ソリューションの統合

ServiceNow は、サードパーティのソーシングソリューションと統合して、 ソーシングと調達オペレーション 製品内のソーシングプロセスを自動化できます。統合をトリガーするためのビジネス基準を指定できるように、 Source-to-Pay 統合フレームワーク 内には、簡単に構成できる汎用のソーシング統合フレームワークが用意されています。この統合フレームワークは、さまざまな基準に基づいて複数のサードパーティソーシングソリューションと統合することもできます。

顧客は、そのサードパーティツールへのコネクタをビルドするか、 ServiceNow ストアでコネクタを見つけることができます。

たとえば、サードパーティソリューションであるFairmarkitは、統合フレームワークを活用してFairmarkitシステムに接続する独自の ServiceNow アプリケーションをストアに構築して認定しました。この統合の詳細については、 ストア をご覧ください。

意思決定構成の詳細については、「 サードパーティソーシングの意思決定構成」を参照してください。

統合テーブルの詳細については、「 サードパーティソーシング用の統合テーブル」を参照してください。

サードパーティソーシング統合プロセス

- 統合がトリガーされると、該当するビジネス基準がディシジョンテーブルで定義されており、ショッピングハブで購入者が開始した価格設定の要求が基準を満たしていることを考慮して、1 回の購入内の 1 つ以上の調達要求が自動的に単一の調達イベントにグループ化されます。これらは、 ソーシングと調達オートメーション アプリケーションで体系的に作成されます。
- 交渉セットアッププレイブックが完了し、ソーシングイベントが [対応中] ステータスになり、関連する交渉、ソーシング要求、購入明細、ケース、およびタスクが [交渉中] ステータスになると、関連データが [ソーシング送信キュー]、[ソーシング明細送信キュー]、および [ソーシングイベント送信キュー] テーブルに入力されます。このデータは、サードパーティソリューションによって適宜処理され、プラットフォームで RFx を開始することができます。ソーシングイベントは、統合ソーシング要求に対しても作成されます。

> **注:**
> ソーシング要求が作成され、ソーシング送信キューテーブルに投稿されると、そのソーシング要求の処理を担当するサードパーティツールが識別され、[サードパーティツール名] フィールドに保存されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- サプライヤー応答のクローズ日 (sn_spend_intg.u_bids.end.date) のシステムプロパティにより、ソーシングイベントとソーシング要求の サプライヤー応答のクローズ フィールド値が、ソーシングイベントが作成された後に定義された日数を加えた値が設定されます。デフォルト値は 3 日です。ソーシングマネージャーは、ソーシングイベントレコードのこのフィールドを更新するときに、この値を手動で上書きできます。

  注:
  ServiceNowインスタンスでスケジュールジョブを設定して、サプライヤー応答のクローズ日に達したかどうか (別名今日) を確認できます。完了すると、 ServiceNow サプライヤーからの入札の受信を停止し、ソーシングイベント内のすべての個々のサプライヤー交渉を [取得した価格設定] ステータスに移行し、次に [決定が必要] に移行します。ソーシングマネージャーまたは履行者は、サプライヤーにビジネスを認定できます。サプライヤー応答クローズ日のタイムスタンプは、入札がクローズされた日の 23:59:59 です (UTC 日付/時刻形式)。ソーシングマネージャーは、日付とタイムスタンプを「今」にして今すぐ入札をクローズし、待ち時間なしで落札フローを続行することもできます。

- ソーシング要求でサプライヤー応答のクローズ日が変更された場合、この更新はソーシング送信キューテーブルに送信されます。[サプライヤー応答のクローズ] フィールドが更新されます。また、ソーシング要求または購入明細がキャンセルされた場合、このステータスはソーシング要求または購入明細送信テーブルにもそれぞれ返されます。

  注:
  サプライヤー応答のクローズ日はソーシング要求では読み取り専用ですが、ソーシングイベントのサプライヤー応答のクローズ日を変更すると、ソーシング要求にロールアップされます。

- このテーブルへの新規または更新されたレコードの挿入中にエラーが発生した場合、統合ステータスは [失敗] に更新されます。この時点でのソーシング要求のステータスは [再送信処理待ち] です。エラーの詳細が [メッセージを処理 中] フィールドにキャプチャされ、統合エラータスクが表示されます。調達スペシャリストはエラーに対処し、 再送信 ボタンを選択してソーシング要求とソーシングイベントの両方を再送信する必要があります。

  注:
  現在、エラーはソーシング送信キューテーブルにのみ記録されます。

- サプライヤーは、サードパーティのアプリケーションプラットフォームを介して入札に参加し、関与することができます。
- 見積もりが返されると、ソーシング入札ステージテーブルがサードパーティソリューションによって入力され、変換マップを使用してソーシング要求の購入明細を入力する ServiceNow 、その情報が内部的に処理されます。

  注:
  サードパーティツールで RFx が登録または落札されると、購入者と調達マネージャーは、ショッピングハブ と Source-to-Pay ワークスペース からそれぞれメールとアラートで通知されます。買い物客と調達マネージャーには、統合に関係なく、却下された入札についても通知されます。

- 追加のサプライヤー入札がサードパーティソリューションから返された場合、 ServiceNow の既存のロジックによって、新しいサプライヤー、サプライヤー製品レコード、またはその両方を作成する必要があるかどうかが決定されます。
- ServiceNow で認定が完了すると、その情報は認定サプライヤーの送信キューテーブルを使用してサードパーティに返送されます。授与はサードパーティのツールでも行うことができ、その場合、データは ServiceNowによって受信されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシング要求、交渉、およびソーシングイベントフローの詳細については、「 ソーシング要求」、「 交渉 」、「 ソーシングイベント」をそれぞれ参照してください。詳細については、「見積もりを比較して、サプライヤーを選択する」を参照してください。

サードパーティソーシングの意思決定構成

ソーシングと調達オペレーション のソーシングイベント生成ルールディシジョンテーブルは、ソーシングマネージャーと調達チームがオンデマンドでビジネス基準を構成するのに役立ち、サードパーティのソーシングソリューションと統合する必要がある要求のタイプを柔軟に決定できます。

意思決定が構成されていない場合、ソーシング要求は外部アプリケーションに送信されません。

購入者がショッピングハブで調達する必要があるアイテムの価格を要求すると、次の意思決定入力がServiceNowで自動的に評価されます。

- 調達要求
- 購入明細

意思決定を構成するには：

1. 移動先 ソーシングと調達オートメーション > アドミニストレーション > ディシジョンテーブル.
2. ソーシングイベント生成ルールディシジョンテーブルを選択します。
3. [意思決定] 関連リストで、[新規] を選択します。
4. [ラベル] フィールドに、ラベルの名前を入力します。
5. [回答] フィールドで、サードパーティ調達登録テーブルから特定の外部アプリケーションの回答レコードを選択します。

   注:
   サードパーティ調達登録テーブルに既存の外部アプリケーションレコードがない場合は、次を使用してレコードを作成します。
   - サードパーティ調達登録コード:サードパーティ調達登録に関連付けられるユーザー定義コード。
   - サードパーティ調達登録名：ServiceNow と統合するサードパーティ調達登録の名前。

6. [条件] フィールドで、調達要求と購入明細の意思決定の入力を使用して条件を設定します。

   注:
   該当する外部サードパーティアプリケーションに調達要求を正常に送信するには、これらの条件が true と評価される必要があります。

サードパーティソーシング用の統合テーブル

統合テーブルは、サードパーティの調達アプリケーションとのやり取りに使用されます。サードパーティアプリケーションで何かに対する要求 (RFx) を実行するために必要な関連情報は、ServiceNow 内でステージングされ、API を介してサードパーティアプリケーションに転送されます。

次の統合テーブルが使用されます。

- ソーシング要求を保存するソーシング送信キュー。買い物客、従業員、または要求者の要件と共に調達する必要があるアイテムを調達取り込みからキャプチャします。
- ソーシング要求に関連付けられた購入明細を格納するソーシング明細送信キュー。購入者、従業員、または要求者が調達を希望していたサプライヤーの詳細をキャプチャします。さらに、調達する必要があるアイテムと同じ製品モデルを供給する他のサプライヤー ServiceNow 送ります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ソーシングイベント送信キューには、ソーシング要求に関連付けられた交渉タイプ、目的、サードパーティソーシングイベントレコード、ソーシングイベント番号、およびサプライヤー応答クローズが格納されます。
- ソーシング入札ステージは、RFx プロセスの一部として使用される受信テーブルです。これは、サードパーティツールから RFx に対するサプライヤ応答を ServiceNow インスタンスにリアルタイムで取得するために使用されます。
- 認定サプライヤーの送信キュー。認定サプライヤーを格納します。ServiceNowで認定されたサプライヤーの詳細をキャプチャし、このデータをサードパーティツールと共有して、認定ビジネスの成否をサプライヤーと共有します。

調達送信キュー

フィールド	フィールドタイプ	説明
市区町村	文字列	配送先の市区町村
国	文字列	配送国
終了日	その他の日付	サービスの終了日
配送予定日	その他の日付	商品の納品予定日
グループ化された調達要求番号	文字列	ServiceNowのソーシングイベントレコード番号
統合ステータス	文字列	統合処理ステータス
メーカー	文字列	メーカーの名前
メーカー品番	文字列	メーカーの品番
最大予算	10 進数	要求者によって提供された内部予算
優先通貨	文字列	取引の優先通貨
メッセージを処理しています	文字列	統合処理メッセージ
製品カテゴリ	文字列	
製品モデル	文字列	製品モデル名。カタログアイテムの場合は必須です。
製品モデルの簡単な説明	文字列	製品モデルの簡単な説明
製品名	文字列	製品名。カタログ外アイテムの場合は必須です。
製品タイプ	文字列	物品またはサービス
購入理由	文字列	このアイテムを購入する内部理由
数量	整数	要求者から提供された数量
開始日	その他の日付	サービスの開始日
状況	文字列	配送状況
番地	文字列	配送番地
調達要求番号	文字列	ServiceNowのソーシング要求レコード番号

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達送信キュー (続く)

フィールド	フィールドタイプ	説明
調達要求の簡単な説明	文字列	ServiceNowのソーシング要求の簡単な説明
調達要求ステータス	文字列	要求者の取り込みレコードのステータス (ソーシング要求)
サプライヤー応答のクローズ	その他の日付	以前の名前は入札終了日でした。これは、すべてのサプライヤが RFx に応答を提供する期日です。
サードパーティツール名	文字列	サードパーティツールの名前
サードパーティツールの「X」依頼 ID	文字列	サードパーティツールのイベント番号
サードパーティツールの「X」依頼 ID ステータス	文字列	サードパーティツールのイベントステータス
サードパーティツールの「X」依頼 URL	文字列	サードパーティツールのイベント URL
単位	文字列	製品詳細に入力される単位
UNSPSC	文字列	UNSPSC コード
郵便番号	文字列	配送先の郵便番号

調達項目送信キュー

フィールド	フィールドタイプ	説明
統合ステータス	文字列	統合処理ステータス
メッセージを処理しています	文字列	統合処理メッセージ
購入品目番号	文字列	ServiceNowの購入明細レコード番号
外部調達キューヘッダー	参照	ソーシング送信テーブルへの参照
調達要求番号	文字列	ServiceNowのソーシング要求レコード番号
サプライヤーの会社名	文字列	サプライヤー名。これは、カタログアイテムを提供する要求者または既存のサプライヤーが要求できます
サプライヤーメールアドレス	文字列	サプライヤーのメールアドレス
サプライヤーの ERP 番号	文字列	ERP システム内のサプライヤーの識別番号
サプライヤー番号	文字列	ServiceNowのサプライヤーレコード
サプライヤー品番	文字列	サプライヤーの品番

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングイベント送信キュー

フィールド	フィールドタイプ	説明
統合ステータス	文字列	統合処理ステータス
交渉目的	文字列	交渉の目的または結果
交渉タイプ	文字列	見積もりなどの交渉のタイプ。
番号	文字列	ServiceNowのソーシングイベントレコード番号
メッセージを処理しています	文字列	統合処理メッセージ
サプライヤー応答のクローズ	その他の日付	以前の名前は入札終了日でした。これは、すべてのサプライヤが RFx に応答を提供する期日です。
サードパーティソーシングイベントレコード	文字列	サードパーティのソーシングイベントレコード番号

調達入札ステージ

フィールド	フィールドタイプ	説明
グループ化された調達要求番号	文字列	ServiceNowのソーシングイベントレコード番号
統合ステータス	文字列	統合処理ステータス
メーカー	文字列	メーカーの名前
メーカー品番	文字列	メーカーの品番
優先通貨	文字列	取引の優先通貨
メッセージを処理しています	文字列	統合処理メッセージ
製品カテゴリ	文字列	
製品モデル	文字列	製品モデル名。カタログアイテムの場合は必須です。
製品モデルの簡単な説明	文字列	製品モデルの簡単な説明
製品名	文字列	製品名。カタログ外アイテムの場合は必須です。これは必須フィールドです。
製品タイプ	文字列	物品またはサービス
購入品目番号	文字列	ServiceNowの購入明細レコード番号
見積もり番号	文字列	見積もり依頼 (RFQ) から戻る見積番号
見積もり価格	文字列	RFQ からの見積もり単価
送料	文字列	RFQ からの見積もり送料
外部調達キュー ID	文字列	ソーシング送信テーブルへの参照

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達入札ステージ (続く)

フィールド	フィールドタイプ	説明
調達要求番号	文字列	ServiceNowのソーシング要求レコード番号。これは必須フィールドです。
調達要求の簡単な説明	文字列	ServiceNowのソーシング要求の簡単な説明
サプライヤー住所	文字列	サプライヤーの場所:住所
サプライヤー市町村	文字列	見積もりで見つかったサプライヤーの市区町村
サプライヤーの会社名	文字列	サプライヤー名。これは必須フィールドです。
サプライヤー国	文字列	見積もりで見つかったサプライヤーの国
サプライヤー区郡/地区	文字列	サプライヤーの場所:国または地区
サプライヤー配送日	日付/時刻	商品のサプライヤー配送日
サプライヤーメールアドレス	文字列	見積もりで見つかったサプライヤーのメールアドレス
サプライヤー終了日	日付/時刻	サプライヤーサービス終了日
サプライヤーの ERP 番号	文字列	ERP システム内のサプライヤーの識別番号
サプライヤー FAX 番号	文字列	見積もりに記載されているサプライヤー FAX 番号
サプライヤーのリードタイム (日数)	文字列	サプライヤーのリードタイム
サプライヤーメモ	文字列	サプライヤーからのメモ (ある場合)
サプライヤー番号	文字列	ServiceNowのサプライヤーレコード
サプライヤー品番	文字列	サプライヤーの品番
サプライヤー私書箱番号	文字列	見積もりで見つかったサプライヤー私書箱番号
サプライヤープライマリ電話番号	文字列	見積もりで見つかったサプライヤーのプライマリ電話番号
サプライヤーの数量	文字列	見積もりで見つかったサプライヤー数量。これは必須フィールドです。
サプライヤー地域	文字列	サプライヤーの場所:リージョン
サプライヤー開始日	日付/時刻	サプライヤーサービス開始日

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達入札ステージ (続く)

フィールド	フィールドタイプ	説明
サプライヤー都道府県	文字列	見積もりで見つかったサプライヤーステータス
サプライヤー番地	文字列	サプライヤーの場所:番地
サプライヤー Web サイト	文字列	サプライヤー Web サイト (見積もりで指定されている場合)
サプライヤー郵便番号	文字列	見積もりで見つかったサプライヤーの郵便番号
サードパーティツール名	文字列	
サードパーティツールの「X」依頼 ID	文字列	サードパーティツールのイベント番号
サードパーティツールの「X」依頼 ID ステータス	文字列	サードパーティツールのイベントステータス
サードパーティツールの「X」依頼 URL	文字列	サードパーティツールのイベント URL
単位	文字列	製品の詳細に入力される単位。これは必須フィールドです。
UNSPSC	文字列	UNSPSC コード

認定サプライヤーの送信キュー

フィールド	フィールドタイプ	説明
統合ステータス	文字列	統合プロセスのステータス。
メッセージを処理しています	文字列	現在の処理ステータスについて説明します。
購入品目番号	文字列	ServiceNowの購入明細レコード番号。
購買要求番号	文字列	ServiceNowの認定後に作成された購買要求レコード番号
数量	整数	サプライヤーに落札された商品またはサービスの数量。
調達要求番号	文字列	で作成されたソーシング要求の一意の識別子ServiceNow。
サプライヤーの会社名	文字列	見積もりを落札したサプライヤー会社の名前。
サプライヤーの ERP 番号	文字列	ERP システム内のサプライヤーの識別番号。
サプライヤー番号	文字列	ServiceNowのサプライヤーレコード。
サードパーティツール名	文字列	サードパーティツールの名前。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

認定サプライヤーの送信キュー (続く)

フィールド	フィールドタイプ	説明
サードパーティツールの「X」依頼 URL	文字列	サードパーティツールのイベント URL。

ソーシングと調達オペレーションとサードパーティリスク管理との統合

ソーシングと調達オペレーションをサードパーティリスク管理と統合することで、関連するサプライヤーリスクアセスメント機能を活用します。

ソーシングと調達オペレーション アプリケーションと サードパーティリスク管理 アプリケーションの両方がインストールされている場合、お客様は次の機能を利用できます。

- [関連会社] フィールドを介した会社テーブルとサプライヤーテーブル間の接続。また、テーブルのプロパティを利用して、2 つのテーブル間で他のフィールドを自由に同期できます。
- サプライヤーテーブルでベンダーの階層アセスメントとリスクアセスメントを表示する。
- 調達スペシャリストとしてのベンダーリスクレビュー担当者ロール。
- 新しい購入タスクオーナーロールを含む ガバナンス、リスク、コンプライアンス (GRC) グループにメンバーを追加します。
- サプライヤーテーブルの [有効なリスクアセスメント **(Valid risk assessment)]** フィールドを自動化する。
- 既存の [サプライヤーリスクアセスメントを実行] ケースの機能を拡張する。
- 新しい [サプライヤー階層アセスメントを実行] ケースを作成する。これは、サプライヤーテーブルの [階層アセスメントが必要 **(Tiering assessment needed?)]** フィールドで指定された要件に基づいて、自動的にトリガーされます。

> **注:**
> これは ソーシングと調達オペレーションのリスクアセスメント統合 アプリケーション専用であり、顧客が ソーシングと調達オペレーション のみを使用している場合は利用できません。

ソーシングと調達オペレーションのリスクアセスメント統合 アプリケーション

ソーシングと調達オペレーション アプリケーションと サードパーティリスク管理 アプリケーションの両方がインストールされている場合、お客様は ソーシングと調達オペレーションのリスクアセスメント統合 アプリケーションを使用して特定の機能を活用できます。

このアプリケーションでは、[関連会社] フィールドは現在のアプリケーションのものがデフォルトで設定されます。この新しい参照フィールドは、会社テーブルへの参照として [グローバル企業 **(Global company)]** フィールドの下に表示されます。このフィールドは、 サードパーティリスク管理 および ソーシングと調達オペレーション アプリケーションがインストールされている場合にのみ使用できます。また、サプライヤーテーブルの階層アセスメントとリスクアセスメント関連リストは、 サードパーティリスク管理 アプリケーションと ソーシングと調達オペレーション アプリケーションがインストールされている場合にのみ使用できます。

会社テーブルの接続

2 つの新しいフィールドが追加されます。1 つはサプライヤーテーブルにある [関連会社] という名前のフィールドで、もう 1 つは会社テーブルにある、サプライヤーテーブルを参照する [サプライヤー] という名前のフィールドです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[サプライヤー] テーブルで既存のサプライヤーレコードを開くと、[関連会社] フィールドを使用して、会社テーブルの既存のレコードにリンクさせることができます。そのレコードが存在しない場合、調達管理者は会社テーブルにレコードを作成して接続を確立します。

サプライヤーテーブルに新しいサプライヤーレコードを作成すると、サプライヤーテーブルへの読み取り専用の参照を含む会社テーブルで新しいベンダーレコードが自動的に作成されます。

サプライヤーテーブルでの有効なリスクアセスメントの可視化

ベンダーの階層アセスメントとリスクアセスメントは、 サードパーティリスク管理 アプリケーションのベンダーレコードで作成できます。これらのアセスメントは、 ソーシングと調達オペレーション内のサプライヤーを検証するために、関連リストとしてサプライヤーテーブルに表示されます。ベンダーアセスメントレビュー担当者ロールを含む調達スペシャリストは、任意のベンダーリスクアセスメントデータを読み取ることができます。

ベンダーの階層アセスメントとリスクアセスメントの詳細については、「 ベンダー階層アセスメントの管理 」および 「ベンダーリスクアセスメントの管理 」を参照してください。

有効なサプライヤーリスクアセスメント

サプライヤーに有効なリスクアセスメントがあるかどうかを判断するために、スケジュール設定済みジョブが実行されます。顧客のシステム管理者は、その頻度を設定できます。このジョブは、ベンダーリスクアセスメントテーブルのリスクアセスメントにある [リスク評価の有効期限] フィールドに基づいて、サプライヤーテーブルの [有効なリスクアセスメント] フィールドを最新の状態に保ちます。

リスクアセスメントは、次の場合に有効と見なされます。

- 本日の日付が [リスク評価の有効期限] フィールドで定義された日付以前になっている。
- [有効なリスクアセスメント] フィールドでサプライヤーテーブルが [はい] になっている。

リスクアセスメントが無効な場合は、[サプライヤーリスクアセスメント] ケースが作成されます。リスクアセスメントは、ベンダーリスクマネージャーによって手動でトリガーすることも、ベンダー階層評価での変更に基づいて自動的にトリガーすることもできます。

[サプライヤーリスクアセスメントを実行] ケースの拡張

ベンダーリスクマネージャーには、[サプライヤーリスクアセスメントを実行] ケースをアサインして、サプライヤーのリスクを検証し、サプライヤーが会社にリスクをもたらさないようにすることができます。

以下のように、既存の [サプライヤーリスクアセスメントを実行] ケースを拡張します。

- GRC グループには、このケースに対する可視化とアクセス権を持つ、購入タスクオーナーロールが含まれています。
- このケースには、可視化を高めることを目的として、リスクアセスメント (有効と期限切れの両方) の関連リストがあります。

新しい [サプライヤー階層アセスメントを実行] ケースの作成

新しい [サプライヤー階層アセスメントを実行] ケースを次のいずれかの方法で作成し、GRC グループのマネージャーにアサインできます。

- サプライヤーテーブルの [階層アセスメントが必要 **(Tiering assessment needed?)**] フィールドで指定された要件に基づいて、自動的にトリガーされます。関連するサプライヤーのリスク評価が重大、高、または空の場合、[サプライヤー階層アセスメントを実行] ケースが自動的にトリガーされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> これは ソーシングと調達オペレーションのリスクアセスメント統合 アプリケーション専用であり、顧客が ソーシングと調達オペレーション のみを使用している場合は利用できません。

- 顧客が手動で行う。

[サプライヤー階層アセスメント] ケーステンプレートを使用してこのタスクをカスタマイズするには、[ケースごとの調達決定] フィールドを定義して、このケースで調達要求のステータスが [決定が必要] にならないようにするかどうかを決定します。このフィールドのデフォルト値は [はい] です。このシナリオでは、すべての購買要求明細のステータスが [取得した価格設定] であり、ほかにもまだオープンなケースがある場合は、調達要求のステータスが [タスクの完了待ち] になります。オープンケースがクローズされると、調達要求のステータスは [決定が必要] になります。[ケースごとの調達決定] フィールドが [いいえ] に設定されていて、すべての購買要求明細のステータスが [取得した価格設定] である場合、その他のケースがオープンであっても調達要求のステータスは同じ [取得した価格設定] になります。

調達要求が購入要求に変換されると、そのケースは購買要求で完了できるようになります。

> **注:**
> サプライヤーのすべての階層アセスメントが関連リストに表示されます。

調達要求、購入タスク、および調達ケースの詳細については、「調達要求」および「購入タスクと調達ケース」を参照してください。

ソーシングと調達オペレーションとプロジェクト管理 (PM)との統合

ソーシングと調達オペレーションを戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)プロジェクト管理 (PM)と統合することで、発注書をプロジェクトにリンクする手作業を排除します。

この統合は、 ソーシングおよび調達オペレーション向けプロジェクト原価計算 プラグイン (sn_spend_ppm) で提供されます。このプラグインは、個別に購入できる次のアプリケーションに依存しています。

- ソーシングと調達オートメーション
- Source-to-Pay 共通アーキテクチャ
- ファイナンスコモンアーキテクチャ
- 共通サービスデリバリ
- 調達ケース管理
- Source-to-Pay ワークスペース
- Supplier Common Architecture (サプライヤー共通アーキテクチャ)
- プレイブックエクスペリエンス
- ドキュメントテンプレート
- 共通のベンダーコア

このプラグインは、個別にインストールする必要がある次のシステムプラグインにも依存しています。

- 外部ユーザー自己登録
- ファイナンスアプリケーション - 一般的な依存関係
- 会計カレンダー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- GraphQL プラグイン
- Insert Multiple Web Service
- PPM Standard
- Process Automation Designer Core
- Process Automation Designer for App Engine
- Scoped Application Restricted Caller Access
- 署名パッド
- User Criteria Scoped API
- Vendor Core

重要:
チェックアウト時にプロジェクトの詳細を表示できるように、アドミニストレーターはライセンスロールである IT プロジェクトユーザーを購入者に手動でアサインする必要があります。また、Source-to-Pay 価格設定イニシアチブの一環として、アドミニストレーターは PPM ユーザーロールを調達スペシャリストに手動でアサインする必要があります。

この統合により、プロジェクトマネージャーまたは購入者は、購入をプロジェクトに関連付けて、購入理由を提供するだけでなく、そのプロジェクトのコスト計画と経費ラインも自動的に作成できます。これにより、プロジェクト マネージャー、購入者、および調達スペシャリストは、 プロジェクト管理 (PM) プロジェクトの購入が行われるたびに計画コストを簡単に追跡し、 プロジェクト管理 (PM) プロジェクトの購入に対して請求書が支払われるたびに実績コストを実現できます。

チェックアウトおよび購入の詳細への影響

このアプリケーションがインストールされると、チェックアウト時に追加の質問 [既存プロジェクト用にこちらを購入されますか？ **(Is this a purchase for an existing project?)]** に回答する必要があります。回答が肯定である場合は、リストからプロジェクトを選択してチェックアウトを続行する必要があります。

各プロジェクト名はデマンド番号に関連付けられており、どちらも [購入理由] フィールドに自動入力されます。必要に応じて、[購入理由] フィールドに情報を追加できます。チェックアウトが完了すると、これらの詳細が購入の詳細ページに表示されます。

注:

- この購入が既存のプロジェクトに対して行われていない場合は、チェックアウトを続行するために 購入理由 フィールドに購入理由を入力する必要があります。
- フルチェックアウト時に、購入全体のプロジェクトを選択することも、製品レベルで個別にプロジェクトを選択することもできます。
- クレジットを購入するプロジェクトを選択することはできません。

購買要求行テーブルおよび発注明細テーブルへの影響

購入要求が作成されると、購買要求行テーブルで [購入の詳細 (Purchasing Details)] フォームレイアウトを構成して、[プロジェクト] フィールドを表示できます。このフィールドは、選択したデマンドレコードを参照します。同様に、購買要求行が発注明細に変換されると、発注明細テーブルで [サマリー詳細] フォームレイアウトを構成して、同じ [プロジェクト] フィールドを表示できます。

この統合の一環として、デマンドまたはプロジェクトの一部として購入が注文されるたびに、その発注明細に関連付けられたコスト計画が自動的に作成されます。発注明細の [サマリー詳細] フォームレイアウトを構成して、新しい [コスト計画 **(Cost plan)]** フィールドを表示できます。[発注明細] 関

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

連リストも対応するコスト計画レコードに追加されます。[コスト計画] フォームでは、発注書が生成された日時に基づいて [合計予定コスト] フィールドが自動的に入力されます。[合計実績コスト] フィールドは、請求書と経費ラインの作成に基づいて入力されます。

フォームレイアウトの構成方法については、「 フォームレイアウトの構成 」を参照してください。

請求書明細行および経費明細テーブルへの影響

請求書が作成され、請求書と請求書明細行の両方が [支払い済み] ステータスになると、プロジェクトの経費ラインが自動的に作成されます。この経費明細には [請求書明細行] 関連リストの参照があります。

請求書の作成の詳細については、「 請求書」を参照してください。

ソーシングと調達オペレーションフローに対するデマンドとプロジェクトライフサイクルの影響

デマンドがデマンドおよびプロジェクトライフサイクルの一部としてプロジェクトに変換される場合：

- デマンド番号はチェックアウト時に選択できません。
- そのデマンド番号を使用する購買要求行が発注明細に変換されると、発注明細はデマンド番号ではなくプロジェクトを参照します。
- コスト計画は、購入者が最初に選択したものではなく、新しく作成されたプロジェクトを参照します。
- 請求書が作成されると、関連する経費明細はデマンド番号ではなくプロジェクトを参照します。

デマンドまたはプロジェクトがクローズ済みステータスの場合：

- デマンドまたはプロジェクト番号はチェックアウト時に選択できません。
- クローズ済みデマンドとプロジェクトに対してコスト計画と経費ラインは作成されません。ただし、クローズ済みデマンドまたはクローズ済みプロジェクトのコスト計画が既に作成されている場合は、すべての請求書が支払われるまで継続して経費明細が自動生成されます。

調達要求への影響

価格が利用できない製品の価格を要求する場合は、「 既存のプロジェクト用に購入されますか?」という追加の質問に回答する必要があります。回答が肯定である場合は、リストからプロジェクトを選択して要求の送信を続行する必要があります。送信が正常に完了すると、プロジェクトとデマンドの詳細が調達要求レコードに表示されます。

購入者は、購入した価格を比較し、サプライヤーを選択して、チェックアウトに進むことができます。

カタログ外購入要求への影響

ShoppingHub カタログで利用できない製品の見積を要求する場合、追加の質問 [既存プロジェクト用にこちらを購入されますか？ **(Is this a purchase for an existing project?)]** に回答する必要があります。回答が肯定である場合は、リストからプロジェクトを選択して要求の送信を続行する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

メール通知

デマンドまたはプロジェクトに関連付けられた発注書が作成、更新、またはキャンセルされると、アサインされたデマンドマネージャーまたはプロジェクトマネージャーは、デマンドまたはプロジェクトのコスト計画への影響に関するメール通知を受け取ります。

ソーシングと調達オペレーション と **Celonis** の統合

ソーシングと調達オペレーション と Celonis を統合することで、お客様のビジネスプロセスの非効率性を特定し、その影響を理解し、根本原因に関するインサイトを把握できます。

Celonis により提供されるインサイトの一部を以下に示します。

- 一貫性のない支払条件：サプライヤーと合意した支払条件が、サプライヤープライマリレコードでは 45 日以内払いであるが、請求書にはこれよりも短い支払条件 (15 日以内払いや 30 日以内払いなど) が含まれている場合。このような一貫性のない支払条件が見過ごされると、運転資金の非効率的な利用につながり、顧客の仕入債務回転日数が短くなるおそれがあります。
- サプライヤーの重複：同じサプライヤーが誤って 2 回作成されている場合 (「California Academy of Sciences」と「The California Academy of Sciences」など)。このような重複レコードが原因で、1 番目のサプライヤーに対して作成される請求書と、2 番目のサプライヤーに対して作成される請求書が混在し、エンドユーザーの混乱を招くおそれがあります。これにより、サプライヤーの勘定照合が困難になり、不正行為が発生しやすくなり、同一の請求書が両方のサプライヤーに対して記録される可能性があります。
- 請求書の重複：同一のサプライヤー請求書が 2 回記録される場合。これは、メールで送信された請求書に基づいて請求書が 1 回入力され、後で請求書の物理的な写しを受信郵便物管理部門から受け取ったときに別の買掛金専門担当者がもう 1 回入力したことが原因で発生する可能性があります。このような請求書が見過ごされると、請求書のオーバーブッキングが発生し、サプライヤーへの二重の支払が行われるおそれがあります。
- 支払遅延リスクのある請求書：請求された価格が定義されている許容範囲をわずかに超えているために (許容範囲を 0.5% 上回っている場合など)、一部の請求書が保留になっている場合。このような場合、期限内に支払を行うことができるように、保留解除する必要があります。
- サプライヤーの銀行口座が欠落している場合：サプライヤーに対する支払方法は電子的に設定されているが、銀行口座が欠落している場合。このようなサプライヤーに対する支払は、期日前後に行われる支払バッチの実行中に特定されます。これにより、最終的にサプライヤーへの支払が遅延し、サプライヤーとの関係に影響を及ぼします。理想的には、このような問題を事前に特定しておく必要があります。これにより、期日のかなり前に欠落している情報をサプライヤーから収集できるようになります。

このようなインサイトは有益です。このような状況は、非効率的な資金の利用、浪費、サプライヤーとの関係への悪影響などの点で、ビジネスに直接影響します。この統合により、Celonisが提供するこれらの洞察は、Now Platformの直感的なローコードワークフローで簡単に利用され、これらの問題を解決するプロセスをユーザーにガイドするプレイブックエクスペリエンスが作成されます。

Celonis との統合のためのワークフローと **Playbook Experience**

Celonis が提供するさまざまなインサイトのワークフローは、Now Platform が提供する プレイブック コンポーネントを使用して構築されています。このコンポーネントについて詳しくは、 プロセスオートメーションデザイナー を参照してください。

以下に、Celonis から提供される一貫性のない支払条件に関するインサイトと、ユーザーの作業を自動化するために構築されたエンドツーエンドシステムの例を説明します。

プレイブック でフローを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- Celonis API からデータを取り込み、調達ケースを作成してユーザーまたはグループにアサインします。こうしたケースは、アサインされたユーザーの Source-to-Pay ワークスペース ランディングページに表示されます。
- お客様は、ケース Playbook から ERP を直接更新するオプションや、ERP に手動でログインしてデータを更新するオプションなど、さまざまなオプションを構成できます。
- お客様はクローズ手順を構成できます。たとえば、支払条件が、プライマリレコードに記録されている元の合意条件に更新されたという情報を記載したメールをサプライヤーに送信するなどです。お客様は、ケースのクローズ情報を含むこのメールのコピーをマネージャー宛てに作成できます。

Playbook Experience を構成して次の関連情報を含めます。

- ケースを解決する手順。
- ユーザーが適切な意思決定を行えるように、関連情報を Playbook に表示します。
- 検索機能。これにより、ケースオーナーが類似のケースに関するナレッジ記事を検索し、それがどのように解決されたかを確認できます。
- Playbook の埋め込みタスク (ERP の直接更新など)。これにより、他の ERP システムにログインすることなく、実行する必要があるすべての作業を Playbook 自体から実行できます。

詳細については、「 プレイブックエクスペリエンスについて 」を参照してください。

Celonisトリガー対象 ソーシングと調達オペレーション

支払条件の不一致に関する Celonis からのサンプルペイロードが提供されます。

```
{
   "Supplier": "PolyTec",
   "Supplier City": "Munich",
   "Supplier Country": "DE",
   "Purchase Order": "PO10008760",
   "Invoice Number": 9350035113,
   "Payment Block Reason": "Payment Term Mismatch",
   "Due Date": "5/15/21",
   "Priority Vendor": "Yes",
   "Invoice Amount": 160725.03,
   "Payment Term (Invoice)": "NET 30",
   "Payment Term (Master Data)": "NET 60"
 }
```

Celonis からの受信ペイロードはカスタムステージングテーブルに保存され、このテーブルからビジネスルールまたは Flow Designer で処理され、ケースおよび対応するケースラインが作成されます。必要に応じて、既存のケースタイプを活用するか、または新しいケースタイプを作成して、ユーザーまたはグループにアサインできます。[ケースタイプ] 列に新しい選択項目を追加して、新しいケースタイプを作成します。前述したように、ケースの履行を支援するために、このケースタイプに対応する Playbook をトリガーできます。

ソーシングと調達オペレーションとフィールドサービス管理 (FSM)との統合

フィールドサービス管理の調達 プラグイン (com.snc.fsm_psm_mobile) は、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションと ソーシングと調達オペレーション アプリケーション間の統合を提供します。

特定の作業指示書タスクに取り組んでいるフィールドサービスエージェントは、資産在庫を表示し、倉庫で利用可能な部品をリアルタイムで見つけて、要件に応じて調達することができます。この統合により、フィールドサービスエージェントは、ベンダーまたはサプライヤーからの必要な部品の調達に関与し、注文して購入できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

この機能は、エージェントモバイルアプリケーションを介したモバイルデバイスでのみ使用できます。

> **注:**
> この統合アプリケーションは フィールドサービス管理 (FSM) チームによって所有されています。このアプリケーションを使用するには、 フィールドサービス管理 (FSM) と ソーシングと調達オペレーションの両方にライセンスが必要です。

フィールドサービス管理 **(FSM)** アプリケーションへの変更

フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションでは、この統合により、発注書 (PO) 関連リストがモバイルデバイスの部品要件フォームに追加されます。このリストには、ベンダーまたはサプライヤーとの間で行われた購入オーダーの詳細が表示されます。

また、[部品を注文] ボタンが追加されています。これにより、フィールドサービスエージェントは、部品が在庫または物理的な倉庫にない場合にも部品を購入できるようになります。

[在庫] タブの [自分の購入] と [自分の購入 **To Do]** アプレットが モバイルショッピングハブ アプリケーションから追加され、フィールドサービスエージェントが購入と購入 To Do を可視化できるようになりました。ただし、これらのリストは、対応している適切なアプリケーションがインストールされている場合にのみ利用できます。

[インベントリ] タブの [自分のインベントリ] アプレットには、 フィールドサービス管理 (FSM)から転送注文 ラインを作成するときに作成された資産と、ベンダーまたは ソーシングと調達オペレーションからのサプライヤーからの製品の配送を確認するときに作成された資産が表示されます。資産使用率テーブルに作成された資産もここに表示されます。

フィールドサービス管理 **(FSM)** とのデータ連係

フィールドサービス管理 (FSM) は ソーシングと調達オペレーション アプリケーションとの統合を実現します。この統合により、フィールドサービスエージェントは、ベンダーまたはサプライヤーからの必要な部品の調達に関与し、注文して購入できます。

始める前に
必要なロール：admin

> **注:**
> この統合アプリケーションは フィールドサービス管理 (FSM) チームによって所有されています。このアプリケーションを使用するには、 フィールドサービス管理 (FSM) と ソーシングと調達オペレーションの両方にライセンスが必要です。

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > プラグイン.
2. フィールドサービス管理の調達 プラグイン (snc.fsm_psm_mobile) を検索します。

   > **注:**
   > このプラグインをアクティブ化するための、モバイルショッピングハブ アプリケーションとの依存関係があります。フィールドサービス管理 (FSM)および追加のプラグインのアクティブ化と設定の詳細については、「Activate Field Service Management」を参照してください。

3. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

エージェントモバイルアプリケーションを使用して必要な部品を注文する

エージェントモバイルアプリケーションを使用して、 ソーシングと調達オペレーション フローから特定の作業指示タスクを完了するために必要な部品を発注します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
部品を正常に注文するには、 フィールドサービス管理 (FSM) で使用される製品モデルがサプライヤー製品と一致していることを確認します。

必要なロール:wm_agent、wm_dispatcher、fsm_agent、または sn_shop.shopper

手順

1. エージェントモバイルアプリケーションでインスタンスにログインします。
2. [自分のタスク] セクションで、作業する作業指示書タスクを選択します。
3. [部品] タブをタップします。
4. [部品要件 **(Part Requirements)]** セクションから、作業指示書タスクの完了に必要な部品を選択します。
5. [部品を注文] をタップします。
6. [購入可能] セクションから、注文する製品を選択します。

   このセクションには、部品要件の製品モデルに関連付けられているすべてのサプライヤー製品が表示されます。

   注:
   価格設定を取得可能な製品のみがここに表示されます。また、買い物コントロールなど、ショッピングハブに表示される商品のすべての基準もここに適用されます。

   クイックチェックアウトフローが ショッピングハブ からトリガーされ、チェックアウトの詳細が自動的に入力されます。

   注:
   [数量] および [配送日] フィールドは部品要件から自動入力されますが、編集可能です。

7. 必要に応じてチェックアウトフィールドを編集します。
8. [購入理由] フィールドに購入する理由を入力します。
9. [チェックアウトを完了] をタップします。
   購入が承認のために正常にルーティングされたことを示す確認メッセージが、購入要求明細行番号とともに表示されます。

   注:
   FSM エージェントが PSM および FSM モバイルエクスペリエンスエージェントアプリで製品をチェックアウトできない場合は、fms-psm-mobile および spend-uib-portal アプリケーションをインストールした後に修正スクリプトをインストールします。修正スクリプトは、クイックチェックアウトリンクを正しい MESP ページに更新します。

次のタスク
作業指示タスクの詳細画面に戻る場合は、注文確認画面で [作業指示書タスクに戻る] をタップします。

Source-to-Pay オペレーションと契約管理プロとの統合

契約管理プロ プラグイン (com.snc.sn_spend_clm) を使用した Source-to-Pay オペレーションは、契約管理プロ アプリケーションと ソーシングと調達オペレーション アプリケーション間の統合を提供します。

契約管理 Pro (CM Pro) は、契約ドキュメントテンプレート、条項、条項バリエーションを設定し、契約要求を開始するために使用される契約ライフサイクル管理ソリューションです。また、電子署名と外部ストレージシステムもサポートされています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ソーシングと調達オペレーションと契約管理プロの統合は、チーム間のコラボレーションを合理化し、法律専門家がソーシングおよび購買プロセス内で契約業務を実行できるようにすることを目的としています。この統合により、調達スペシャリストは、ソーシングおよび購入プロセス全体を通じて契約要求 (CR) を手動で開始できます。

> **注:**
> このアプリケーションを使用するには、 契約管理プロ と ソーシングと調達オペレーションの両方にライセンスが必要です。

この統合を使用して、調達スペシャリストは次の契約要求を作成できます。

- 購入明細
- 購買要求
- ソーシング要求
- 交渉
- ソーシングイベント

SPO-CM Pro の連携改善機能に必要なユーザーロール

契約実行を開始、表示、および管理するには、次のロールが必要です。

- ソーシングおよび購買ビューアー: これは、契約スペシャリスト のアサイン先グループ内で提供される新しいロールです。このロールを契約担当者および調達担当者にアサインして、購買明細、調達要求、交渉、および購買要求への読み取り専用アクセス権を与えることができます。
- 契約履行者:CM Pro のライセンスロールです。契約要求を処理する必要がある場合は、契約担当者と調達担当者にこのロールを明示的にアサインする必要があります。アサインされると、契約署名の取得、契約のオーサリング、リビジョンの追跡、契約リポジトリに保存する契約ドキュメントの作成など、CM Pro のすべての機能を活用して、契約要求を処理できます。
- 契約ユーザー:このロールは、 契約スペシャリストの アサイン先グループ内でも提供され、契約実行を開始および追跡するために必要です。

必要に応じて、調達および請負の専門家をこれらのロールにアサインできます。

契約管理プロ とのデータ連係

契約管理プロ は ソーシングと調達オペレーション アプリケーションとの統合を実現します。この統合により、調達スペシャリストは、ソーシングおよび購入プロセス全体を通じて契約要求 (CR) を手動で開始できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > プラグイン.
2. 契約管理プロプラグイン (com.snc.sn_spend_clm) でSource-to-Pay オペレーションを検索します。

   > **注:**
   > このプラグインをアクティブ化するには、ソーシングと調達オートメーションプラグイン (com.snc.sn_pr) および ServiceNow 契約向け Microsoft Word アドインプラグイン (com.sn_cm_word_addin) との依存関係があります。契約ワークフロー向けの新しい「連携の改善」機能を利用するには、これらのプラグインをインストールする必要があります。

3. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. CM Pro をセットアップするには、初期設定手順を完了します。
契約管理プロ のセットアップの詳細については、「Add and configure contract request functionality into your workspace」を参照してください。

契約要求の開始

Source-to-Pay ワークスペースから契約要求を開始します。

始める前に
必要なロール:admin または fulfiller

契約要求を開始するには、契約テンプレートを追加し、テンプレートルールを作成しておく必要があります。契約テンプレートを追加する方法の詳細については、「 Configure templates for a contract and amendment request in Contract Management Pro」を参照してください。テンプレートルールの作成方法の詳細については、「 Configure contract template rules」を参照してください。

契約要求は、関連作業セクション、動的関連レコード (DRR) コンテキストサイドパネル、およびプレイブックから開始できます。

手順

1. **Source-to-Pay** ワークスペースに移動します。
2. 契約要求を開始する必要があるエンティティを開きます。

   注:
   契約要求は、購入明細、購買要求、ソーシング要求、交渉、およびソーシングイベントに対して開始できます。

3. 関連作業セクション、災害リスク軽減、またはプレイブックから契約要求を開始します。
   - 関連作業から:契約要求は、すべてのタイプのエンティティに対して開始できます。関連作業セクションから契約要求を開始する方法の詳細については、「 関連作業セクションから契約要求を開始する」を参照してください。
   - DRR から:契約要求は、購入明細を除くすべてのタイプのエンティティに対して開始できます。災害リスク軽減から契約要求を開始する方法の詳細については、 動的関連レコード (DRR) からの契約要求の開始を参照してください。
   - プレイブックから:契約要求は、ソーシングイベントとソーシング要求に対してのみ開始できます。プレイブックから契約要求を開始する方法の詳細については、「 プレイブックから契約要求を開始する」を参照してください。

     注:
     S2P ワークフロー全体を通じて特定のサプライヤーの契約要求を手動で作成して、そのサプライヤーとの署名済み契約を作成できます。

関連作業セクションから契約要求を開始する

関連作業セクションから、購入明細、購買要求、ソーシング要求、交渉、またはソーシングイベントの契約要求を開始します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. **Source-to-Pay** ワークスペースに移動します。
2. 契約要求を開始する必要があるエンティティを開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

> **注:**
> 関連作業セクションから、購入明細、購買要求、ソーシング要求、交渉、およびソーシングイベントの契約要求を開始できます。

3. 移動先 関連作業 > 契約要求.
4. **[New** (新規)] を選択します。
5. 開始する必要がある契約の詳細を入力します。
6. [開始] を選択します。

動的関連レコード **(DRR)** からの契約要求の開始

[動的関連レコード (DRR)] セクションから、購買要求、ソーシング要求、交渉、またはソーシングイベントの契約要求を開始します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. **Source-to-Pay** ワークスペースに移動します。
2. 契約要求を開始する必要があるエンティティを開きます。

> **注:**
> 災害リスク軽減から、購買要求、ソーシング要求、交渉、ソーシングイベントなどの契約要求を開始できます。

3. 災害リスク軽減から [関連するケースとタスク] アイコンを選択します。
4. [追加] ボタンを選択してタスクを作成します。
5. 利用可能なオプションのリストから [契約要求] を選択します。
6. 開始する必要がある契約の詳細を入力します。

> **注:**
> ソーシングイベントとソーシング要求は、複数のサプライヤーに関連付けることができます。したがって、ソーシングイベントとソーシング要求の契約要求を作成するには、サプライヤーを選択する必要があります。

7. [開始] を選択します。

プレイブックから契約要求を開始する

プレイブックからソーシング要求またはソーシングイベントの契約要求を開始します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. **Source-to-Pay** ワークスペースに移動します。
2. 契約要求を開始する必要があるソーシング要求またはソーシングイベントを開きます。

> **注:**
> プレイブックから、ソーシング要求とソーシングイベントの契約要求のみを開始できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. [プレイブック] を選択し、[要求の詳細] ステップに移動します。
4. [作業を他のユーザーにアサイン] セクションで [作業のタイプを作成] を選択します。
5. 利用可能なオプションのリストから [契約要求] を選択します。
6. 利用可能なサプライヤーのリストからサプライヤーを選択します。
7. **[Next** (次へ)] をクリックします。
8. 開始する必要がある契約の詳細を入力します。
9. [開始] を選択します。

での契約管理に**Now Assist**を使用するソーシングと調達オペレーション

sn_cm_gen_ai.ai_contract_fulfiller ロールでは、調達契約の非標準の条項や不足している条項を確認し、Source-to-Pay ワークスペース内の Now Assist for 契約管理 を使用して重要な詳細を抽出して契約リポジトリを更新できます。

契約管理 で **Now Assist** を有効にする

Now Assist in 契約管理 プラグイン (sn_cm_gen_ai) をインストールし、生成 AI スキルをアクティブ化して、契約管理 でNow Assistスキルを使用します。

このタスクについて

Now Assist コンソールを使用して、契約管理 でNow Assistを有効にします。このコンソールには、プラグインをインストールして生成 AI スキルをアクティブ化するために必要なものがすべて含まれています。詳細については、「Overview tab in Now Assist Admin」を参照してください。

Now Assist アドミン コンソールで契約管理できるスキルは次のとおりです。

- 契約メタデータ抽出
- 契約分析

始める前に

必要なロール:sn_cm_gen_ai.ai_contract_admin

手順

1. Now Assist in 契約管理 プラグイン (sn_cm_gen_ai) をインストールします。

   プラグインのインストールプロセスの詳細については、「 Install Now Assist plugins」を参照してください。

2. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > 機能 をクリックして、Now Assist アドミン コンソールで **[Now Assist** 機能] タブを開きます。
3. 移動先 従業員 > **CM** プロ.
4. アクティブ化するスキルが含まれている機能カードで、[詳細を表示] を選択します。
5. [利用可能なすべての契約管理 **Pro** スキル] セクションで、アクティブ化するスキルの [オンにする] を選択します。

からの契約のメタデータ抽出の開始 **Source-to-Pay** ワークスペース

契約リポジトリレコードに添付された署名済み契約からメタデータを抽出します。

始める前に

必要なロール:sn_cm_gen_ai.ai_contract_fulfiller

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて

デフォルトでは、次のユースケースを ソーシングと調達オペレーションで使用でき、購買要求、購入明細、および交渉テーブルにマッピングされます。

- CM Pro:契約分析
- CM Pro:契約メタデータの抽出

詳細については、「Contract metadata extraction using Now Assist in Contract Management」を参照してください。

手順

1. **Source-to-Pay** ワークスペースを開きます。
2. 移動先 リスト > 自分の作業 > 未対応の契約更新要求
3. [完了してクローズ] または [契約署名済み] ステータスの契約要求を選択します。
4. [メタデータ抽出の開始] を選択します。
   メタデータ抽出プロセスが開始されたことを示すメッセージが表示されます。プロセスが完了すると、メール通知が送信されます。

   メタデータ抽出を開始すると、[抽出されたメタデータを確認] ボタンが表示されます。メタデータの抽出が完了した後、ボタンを選択できます。

次のタスク

契約から抽出されたメタデータをレビューし、契約リポジトリに追加します。詳細については、「Work with extracted metadata」を参照してください。

契約リポジトリレコードの [抽出結果] タブには、処理されたメタデータとそのステータスが表示され、メタデータが契約リポジトリのマッピングされたフィールドに正常に追加されたかどうかが示されます。詳細については、「Metadata extraction results」を参照してください。

からの契約ドキュメントの分析 **Source-to-Pay** ワークスペース

契約履行者は、生成 AI を使用して契約ドキュメントを分析し、非標準の条項や不足している条項を特定します。

始める前に

必要なロール:sn_cm_gen_ai.ai_contract_fulfiller または sn_cm_core.contract_fulfiller

このタスクについて

契約管理の Now Assist アプリケーションで生成 AI を使用することで、ドキュメント全体を分析し、非標準の条項や不足している条項を特定できます。生成 AI を使用すると、組織は手動レビューの必要性を減らすことで時間と労力を節約できます。

詳細については、「Contract analysis using Now Assist in Contract Management」を参照してください。

手順

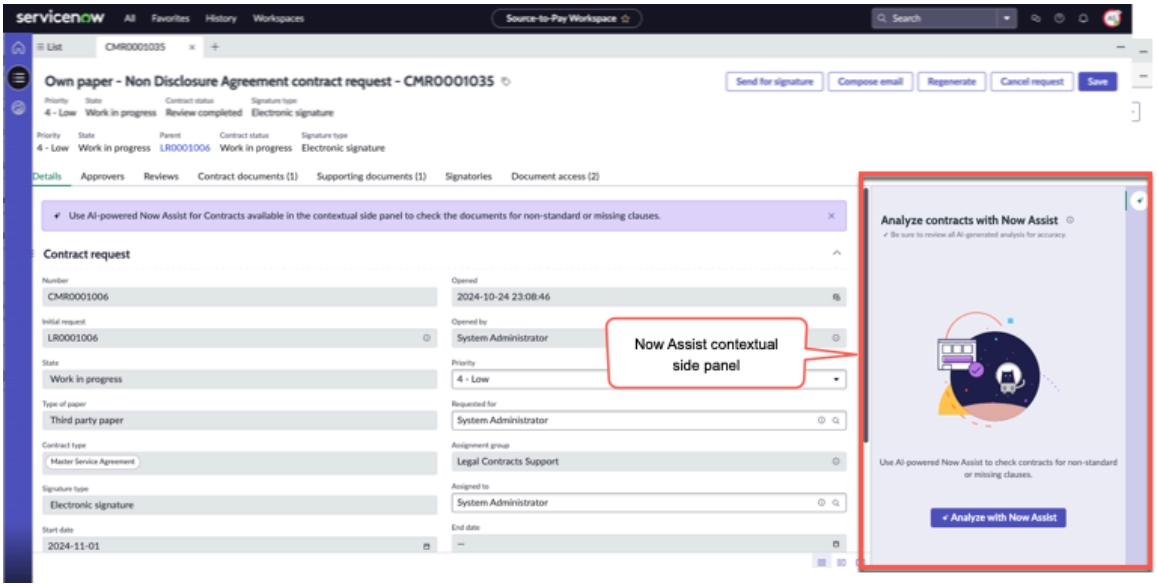
1. **Source-to-Pay** ワークスペースを開きます。
2. 移動先 リスト > 自分の作業 > 未対応の契約更新要求
3. ステータスが [対応中] の契約要求を選択します。

> **注:**
> [対応中] ステータスの契約のみを分析できます。

自動翻訳

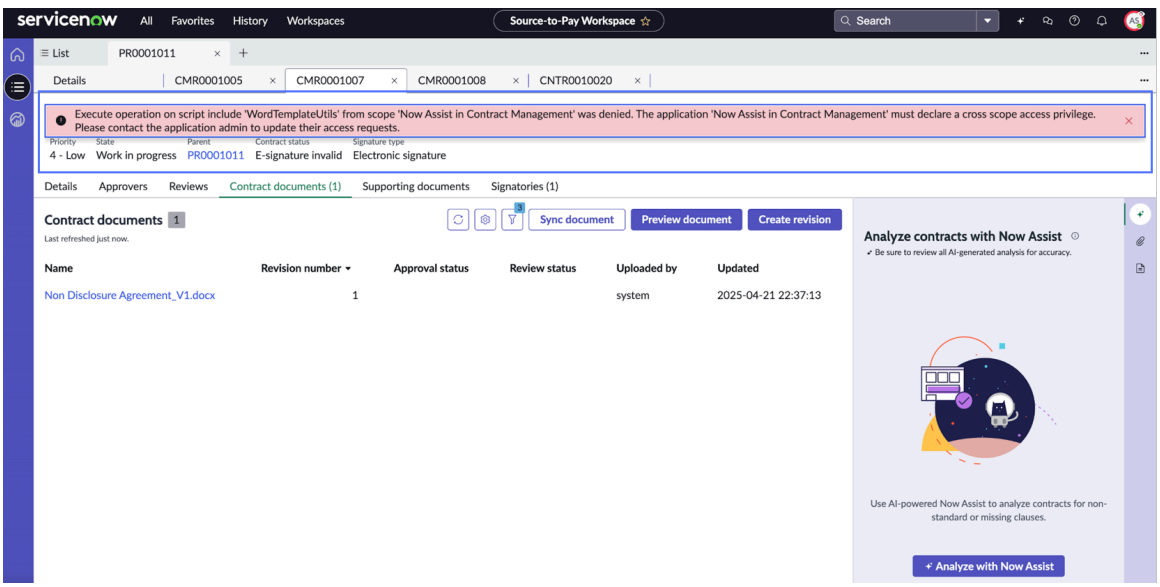
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. コンテキストサイドパネルが開いていない場合は、[Now Assist による契約レビューを Now Assist] アイコン ( ) を選択します。
次の例に示すように、 Now Assist コンテキストサイドパネルで契約を分析できます。



5. 契約要求ページで、 契約ドキュメント を選択します。

6. Now Assist分析のために契約ドキュメントを送信します。
ドキュメントの最新バージョンが分析対象として自動的に選択されます。
[**Now Assist** で分析] を選択した後、図に示すように、制限付きの発信者アクセス (RCA) 承認メッセージが表示される場合があります。



契約管理 の Now Assist へのクロススコープ アクセスを許可するための制限付き呼び出し元アクセス (RCA) 特権の承認の詳細については、「での Now Assist に対する RCA 承認 契約管理」を参照してください。

7. [契約の分析] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. Now Assist アプリケーションはドキュメントのコピーを作成し、新しいドキュメントの分析を開始します。ステータスは [分析を実行しています] になりました。

b. Now Assistコンテキストパネルを使用して、[分析された契約] の各ドキュメントにカードが作成されます。契約ステータスが [レビュー待ち] ステータスに更新されます。

c. ドキュメントの分析が完了すると、ステータスが [レビュー準備完了] に変わり、次の詳細が表示されます。

契約分析の提案に対して実行されたアクションのステータス

セクション	説明
処理待ちのレビュー	レポート済みでレビュー待ちの逸脱の数を表示します。
完了	レビュー済みのレビュー済み逸脱の数と実行されたアクションが表示されます。

8. ドキュメントカードを選択して、分析の詳細を表示します。
契約分析の詳細が Now Assist コメントとともに表示されます。コメントには、条項を非標準としてマークする理由が説明されています。

9. 分析を表示し、[戻る] を選択して、 Now Assist コンテキストサイドパネルで分析された契約に移動します。
提案はコンテキストサイドパネルにのみ表示できます。提案を処理するには、.docx Microsoft Wordドキュメントを開き、ServiceNow契約のMicrosoft Wordアドインを使用します。詳細については、「Contract analysis states in Now Assist in Contract Management」を参照してください。

での **Now Assist** に対する **RCA** 承認 契約管理

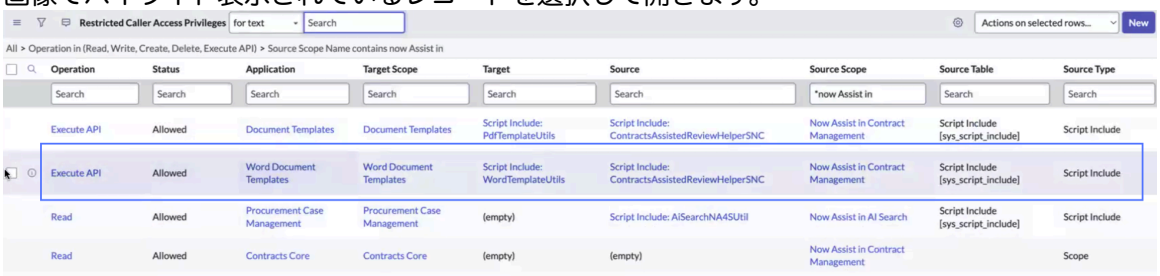
制限付き発信者アクセス (RCA) 特権を承認して、契約管理 の Now Assist へのクロススコープアクセスを許可します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > アプリケーションの制限付き発信者アクセス.
2. [ソーススコープ] 列の検索フィールドに「 契約管理の Now Assist」と入力します。
3. 画像でハイライト表示されているレコードを選択して開きます。



4. [ステータス] フィールドを [許可] に設定します。
5. **[Update** (更新)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ソーシングと調達オペレーションオブジェクトの ERP ソース検証

ソーシングと調達オペレーション はマルチ ERP 統合をサポートしており、これにより、必要に応じて、地域や LOB (基幹業務) ごとに異なる ERP システムを使用できます。

ソーシングと調達オペレーション が複数の ERP と統合する場合は常に、プライマリデータのフェッチ元の ERP が検証されます。また、トランザクションデータが適切な属性セットを持つ適切な ERP にルーティングされることも保証されます。ERP ソースを検証して ソーシングと調達オペレーション オブジェクトの正しい属性を選択し、マルチ ERP 統合をサポートするために、これらの更新が有効になっています。

FX 通貨と換算レート

ファイナンス為替レート (sn_fin_fx_rate) テーブルの換算レートが使用されます。このテーブルには ERP ソース列があり、購買要求や発注書などのレコードも ERP ソース列に関連付けられています。法人を取得し、法人から ERP ソースを取得することで、適切な換算率が導出されます。

Fx2 通貨金額は、ファイナンス為替レートテーブルの換算レートを使用して、法人の現地通貨金額と法人レポート通貨金額に変換されます。これらの換算値はすべて、PSM FX 通貨 (sn_shop_fx_currency_instance) テーブルに保存されます。

ショッピングハブ

外貨取引がサポートされています。外貨トランザクションとは、トランザクション通貨とも呼ばれる契約通貨が法人の現地通貨と異なるトランザクションです。たとえば、法人の現地通貨が USD の従業員が契約通貨の EUR を購入した場合、それは外貨トランザクションになります。このような場合、契約金額は、ファイナンス為替レート (sn_fin_fx_rate) テーブルの為替レートを使用して、買い物かご内の法人の現地通貨に変換されます。ファイナンス為替レートテーブルの ERP ソースは、従業員の ERP ソースまたは法人と一致します。

また、購買要求は、購買要求明細行の通貨に基づいて分割されます。法人の現地通貨は、精算時に換算に使用されます。

コストセンターと GL アカウント

コストセンターと GL アカウントの値は、オブジェクトの ERP ソースによって制限されます。オブジェクトの法人が考慮され、ERP ソースがフェッチされます。ユーザーがレコードを更新すると、ERP ソースが一致するコストセンターのみが Source-to-Pay ワークスペースに表示されます。

> **注:**
> これらの検証は、法人が ERP との統合用に設定されている場合にのみ適用されます。ERP との統合を設定した場合は、同じ ERP ソースを持つデータが表示されるため、統合中のダウンストリームエラーを防ぐことができます。

異なる ERP ソースを持つレコードがある場合は、統合エラータスクが発生します。これは、履行者がレコードをさらに処理する前に修正するためのインジケーターです。

Spendint API

Spendint API は、カタログ、価格、使用可否、注文、出荷、および請求書の情報をサードパーティから ServiceNow インスタンスにプッシュするエンドポイントを提供します。この API は Source-to-Pay 統合フレームワーク アプリケーションの一部です。

この API は Procurement Integration Framework (com.glide.sn_spend_intg) ストアアプリケーションを必要とし、sn_spend_intg 名前空間内で提供されます。詳細については、「Procurement File Transfer Framework」を参照してください。

この API にアクセスするには、sn_spend_intg.procurement_integrator ロールが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

PIF および PFTF のサードパーティ登録

Source-to-Pay 統合フレームワーク (PIF) または Procurement File Transfer Framework (PFTF) を開始する前に、サードパーティ登録プロセスを通じてサプライヤーをオンボーディングします。

移動先 すべて > 調達統合 > セットアップ > サードパーティ登録. サードパーティ登録には、次のフィールドがあります。

サードパーティ登録フォーム

フィールド	説明
プロバイダー名	サプライヤーに対する一意の識別子。
サプライヤー	ServiceNow レコード内のサプライヤーの名前。
顧客 ID	顧客に対する一意の識別子。
カタログのインポート	サプライヤーは価格と入手性が含まれたカタログをインポートできます。
注文を転記	サプライヤーは注文を転記できます。
請求書のインポート	サプライヤーは請求書をインポートできます。
発注書のリビジョンを許可	サプライヤーは、確認後に発注書の修正を許可します。
出荷のインポート	サプライヤーは出荷をインポートできます。
複数の場所の注文を許可	サプライヤーは、複数の場所に配送するために出荷の分割を許可します。

Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/catalog

サプライヤーが複数のカタログを転記して、サプライヤー製品、モデル製品、契約、および価格設定レコードを作成できるようにします。

`カタログ` API 統合では、サードパーティのカタログからデータを受け取ったときに、次を実行できます。

1. 新しいサードパーティカテゴリを作成し、これらのカテゴリをモデルカテゴリにマップします。
   - 可能な場合は、国連標準製品とサービスコード (UNSPSC) を使用してから、カテゴリ名を使用します。
   - UNSPSC が利用できない場合は、カテゴリ名のみを使用します。
2. サードパーティカテゴリをモデルカテゴリにマッピングした後、メーカー品番 (MPN) を使用して既存の製品モデルを検索します (利用可能な場合)。
   a. MPN の製品モデルが見つかった場合は、変更を加えて製品モデルを更新してから、製品モデルに関連するサプライヤー製品を作成または更新します。
   b. MPN の製品モデルが存在しない場合は、次の手順を実行します。
      i. 製品モデルクラスは、通常、製品のサードパーティカテゴリによって参照されているモデルカテゴリで利用できます。この製品モデルクラスを使用して、製品モデルを作成する必要がある製品モデルテーブル (ハードウェア、ソフトウェア、消耗品など) を取得します。利用可能な製品モデルクラスがない場合は、基本製品モデルテーブルに製品モデルを作成します。
      ii. 正しい製品モデルクラスが特定されたら、次のように正しいクラスに新しい製品モデルを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- メーカー、公開者、またはプロバイダーは、製品モデルでメーカーにマップする必要があります。
- API からの製品名は、製品モデルの名前にマップする必要があります。
- API からの MPN は、モデル番号を更新する必要があります。
- API からの製品説明は、製品モデルの説明を更新する必要があります。
- モデルカテゴリは、サードパーティカテゴリレコードで参照されている製品カテゴリで更新する必要があります。
- 製品カテゴリは、サードパーティカテゴリレコードで参照されている製品カテゴリで更新する必要があります。
- API での代替製品に値がある場合は、現在の製品モデルと他の製品モデルの間に代替製品レコードを作成します。
- API での互換製品に値がある場合は、現在の製品モデルと他の製品モデルの間に互換製品レコードを作成します。
- API からの製品属性は、製品モデルの製品属性関連リストで作成または更新する必要があります。

3. 製品モデルが利用可能な場合は、サプライヤーの部品番号を使用して、製品モデルに関連するサプライヤー製品を作成または更新します。

サードパーティモデルマッピング

次のテーブルを使用して、サードパーティのカテゴリ、モデル、およびユニットのマッピングを実行します。

- サードパーティカテゴリ：内部の既存のモデルカテゴリにマップする、ShoppingHub 管理者のすべてのサードパーティカテゴリレコードを保存します。
- サードパーティモデルマッピング：製品モデルとサードパーティモデルカテゴリ間のすべてのマッピング情報を保存します。
- サードパーティユニット：ShoppingHub 管理者がサプライヤー製品ユニットとマップするための、すべてのサードパーティユニットレコードを保存します。
- サードパーティユニットマッピング：製品モデルとサードパーティユニット間のすべてのマッピング情報を保存します。

注:
サードパーティカテゴリとサードパーティユニットの両方が適切にマッピングされると、サードパーティ統合製品が自動公開されます。

サプライヤー製品の販売日

販売終了日を迎えたサプライヤー製品は廃止され、カタログで公開されなくなります。サプライヤー製品フォームの [販売開始日] フィールドと [販売終了日] フィールドは、`カタログ` API からのサードパーティ統合によって入力されます。

ステータステーブル

製品の一括インポート要求のステータスを確認するには、`テーブル` REST API を使用して ServiceNow データベースへの REST 呼び出しを行います。API からの応答には、一括インポート要求に失敗したレコードがリストされます。一括製品インポート応答の場合は、次のパラメーターを使用してカタログエラーテーブルをクエリします。

```
sysparm_query=outbound_error.supplier_id=<supplier_id>^outbound_error.state=20
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

顧客 ID、サプライヤー ID、エラータイプ、一意のインポートセット ID、およびステータスの詳細は、親エラーテーブルである [送信ステータス] テーブルで確認できます。

URL 形式

/api/sn_spend_intg/spendint/catalog

サポートされている要求パラメーター

パスパラメーター

名前	説明
なし	

クエリパラメータ

名前	説明
mode	サードパーティ統合のための非同期モードと同期モードのサポート。 データタイプ：文字列 有効な値： • 非同期：非同期モード。 • 同期：同期モード。 デフォルト：非同期

要求本文パラメーター (XML または JSON)

名前	説明
customer_id	顧客に対する識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
catalog_id	顧客が購入できるカタログコンテンツの識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
製品	作成または更新する製品を定義するオブジェクトのリスト。各トランザクションには 1000 製品の制限があります。 データタイプ：アレイ `"products": [ { "available_units": "String", "available_for_country": [Array], "bundled_components": [Array],`

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明

	<pre>"contract_agreement": {Object},
	"delivery_time": "String",
	"images": [Array],
	"manufacturer": "String",
	"mpn": "String",
	"parent_bundle": "String",
	"product_attributes": {Object},
	"product_category_name": "String",
	"product_description": "String",
	"product_name": "String",
	"sku": "String",
	"unit": "String",
	"unspsc": "String",
	}
	]</pre>

products.available_units	在庫のある製品に必要です。この値は、この製品で利用可能なユニットの数量を示します。 データタイプ：文字列 最大長：40

products.available_for_country	サプライヤー製品を購入できる国コードのリスト。国が指定されていない場合は、どの国のユーザーでも製品を購入できます。
	
	データタイプ：アレイ
	
	<pre>"available_for_country":
	["US","IN","GB"]</pre>

products.bundled_components	カタログペイロードの一部として製品バンドルを送信するシナリオでのみ有効で、親バンドルペイロードにのみ適用されます。この値には、子バンドルコンポーネントへの参照が含まれます。子バンドルコンポーネントの MPN と数量のリストは、ここで維持されます。 **注:** 同じ子バンドルコンポーネントがバンドル内に複数回追加される可能性があるため、入力された数量は同じ子バンドルコンポーネント間の差別化要素となります。 子バンドルコンポーネントとその詳細 (MPN と数量) は、同じサプライヤーにマッピングする必要があります。 データタイプ：アレイ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明

	<pre>"bundled_components": [
	  {
	  "mpn": "String",
	  "quantity": "String"
	  }
	]</pre>

products.contract_agreement	製品の契約の詳細。
	注:
	これは、子バンドルコンポーネントには必要ありません。
	データタイプ：オブジェクト
	<pre>"contract_agreement": {
	  "contract_end_date": "String",
	  "contract_number": "String",
	  "contract_start_date": "String",
	  "negotiated_currency ": "String",
	  "negotiated_price": "String"
	}</pre>

products.contract_agreement.contract_end_date	契約期間の終了日付。 データタイプ：文字列 最大長：40 形式：YYYY-MM-DD
products.contract_agreement.contract_number	必須です。製品に関連付けられているアクティブな契約の番号。 データタイプ：文字列 最大長：100
products.contract_agreement.contract_start_date	契約期間の開始日付。 データタイプ：文字列 最大長：40 形式：YYYY-MM-DD
products.contract_agreement.negotiated_currency	必須です。交渉価格の通貨。 データタイプ：文字列 最大長：40
products.contract_agreement.negotiated_price	必須です。サプライヤーまたはリセラーとの契約を通じて交渉された製品の単価。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
	データタイプ：文字列 最大長：40
products.delivery_time	製品が顧客に出荷されるまでにかかる推定日数。この値は日数を表し、整数である必要があります。 データタイプ：文字列 最大長：40
products.images	サプライヤー製品のイメージ URL を指定する文字列のリスト。 データタイプ：アレイ
products.manufacturer	必須です。製品を製造、公開、または提供する会社。これは製品のサプライヤーまたはリセラーではありません。 データタイプ：文字列 最大長：100
products.mpn	必須です。メーカー、発行者、またはプロバイダーによって提供される製品の識別子。 **注:** SKU 値が利用可能な場合、これはリセラーの親バンドルには必要ありません。 データタイプ：文字列 最大長：100
products.parent_bundle	カタログペイロードの一部として製品バンドルを送信するシナリオでのみ有効で、子バンドルコンポーネントペイロードにのみ適用されます。子バンドルコンポーネントの場合、親への参照はここで維持されます。親の MPN と SKU の値もここで設定します。 データタイプ：文字列 最大長：100
products.product_attributes	製品属性を定義するキーと値のペアのリスト。たとえば、`"Color": "Space Grey"`。製品には複数の属性を使用できます。ただし、API を介して提供する必要

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
	があるのは、価格設定または在庫の有無に影響する属性のみです。 データタイプ：オブジェクト
products.product_category_name	必須です。*unspsc* プロパティを設定しない場合に入力する名前。この名前は、製品が属するカテゴリです。このカテゴリ名は、製品を購入するための商取引シナリオで使用できます。たとえば、電源タップ製品はオフィス機器カテゴリに属すことができます。 データタイプ：文字列 最大長：100
products.product_description	商取引エクスペリエンス内で購入者に表示される製品の完全な説明。 **注:** 特に子バンドルコンポーネントがある製品バンドルカタログアイテムについては、サプライヤーができるだけ詳細に説明することをお勧めします。 データタイプ：文字列 最大長：65000
products.product_name	必須です。製品の名前。 データタイプ：文字列 最大長：1000
products.sku	必須です。サプライヤーによって販売された製品を一意に識別するサプライヤーによって生成される番号。 データタイプ：文字列 最大長：100
products.unit	必須です。サプライヤーでの製品販売単位またはレート。たとえば、個数や時間などです。 データタイプ：文字列 最大長：40
products.unspsc	必須です。*product_category_name* プロパティを設定しない場合に入力す

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
	る識別子。この識別子は、製品が属するカテゴリの UNSPSC です。たとえば、UNSPSC コード 43210000 は、製品カテゴリ「コンピューター」の識別子です。 データタイプ：文字列 最大長：100
supplier_id	必須です。顧客が注文できるリセラーまたはサプライヤーの識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
third_party_import_id	この識別子により、サードパーティは、インポートされたデータのセットを一意に識別する文字列値を渡すことができます。 データタイプ：文字列 最大長：100

ヘッダー

次のリクエストや応答ヘッダーは、この HTTP アクションにのみ適用されるか、またはこのアクションに別個の方法で適用されます。

要求ヘッダー

ヘッダー	説明
承認	応答本文のデータフォーマット。サポートされるタイプ：*application/json* または *application/xml*。 デフォルト： *application/json*

注:
Procurement Integration Framework では *application/json* データ形式のみがサポートされています。

応答ヘッダー

ヘッダー	説明
なし	

ステータスコード

この HTTP アクションには、次のステータスコードが適用されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ステータスコード

ステータスコード	説明
success	成功。要求が正常に処理されました。
failure	不成功。要求が処理されました (エラーあり)。

応答本文のパラメーター (JSON)

これらの応答本文パラメーターは、同期モードで照会されたときに受信されます。

名前	説明
error_response_body	SKU、MPN、およびエラーメッセージでリストされたエラーの説明。 データタイプ：アレイ
error_response_body.error_message	詳細なエラーメッセージ。 データタイプ：文字列
status_code	「success」や「failure」などの応答ステータス。 データタイプ：文字列

Example: cURL 要求

```
curl "https://instance.service-now.com/api/sn_spend_intg/spendint/catalog" \
--request POST \
--header "Accept:application/json" \
--user 'username':'password'
{"root": [{
  "customer_id": "AB-1234323",
  "catalog_id": "ACME CORP-12347898",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  "third_party_import_id": "DELL1234567",
  "products": [
    {
      "product_name": "Apple MacBook Pro 13 Core i7",
      "mpn": "Z0WQ-20004301931",
      "sku": "55788741",
      "manufacturer": "Apple",
      "product_category_name": "Computer",
      "parent_bundle": "920-0045362002",
      "bundled_components": {
        "mpn": "Z0WQ-20004301931",
        "quantity": "4",
       },
      "unspsc": "43211500",
      "product_description": "Apple MacBook Pro 13 Core i7 2.8GHz 16GB 512GB - Touch Bar -
 Space Gray",
      "product_attributes": {
        "Color": "Space Grey",
        "RAM": "16GB",
        "Screen Size": "13inch"
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
    },
    "images": ["http://test123.image1.png", "http://test123.image2.jpeg"],
    "unit": "Each",
    "available_units": "4",
    "available_for_country": ["US","IN","GB"],
    "delivery_time": "4",
    "contract_agreement": {
      "contract_number": "34567892",
      "contract_start_date": "YYYY-MM-DD",
      "contract_end_date": "YYYY-MM-DD",
      "negotiated_price": "456",
      "negotiated_currency ": "USD"
    }
  }
 ]
}
]}
```

考えられる応答：

```
// Success response:
{
   "result": {
      "response": "success"
   }
}

// Error response:
{
   "result": {
      "response": [
         {
            "customer_id": "AB-1234323",
            "supplier_id": "SUP-123456",
            "third_party_import_id": "DELL1234567",
            "status_code": "failure",
            "error_response_body": [
               {
                  "sku": "55788741",
                  "mpn": "Z0WQ-20004301931",
                  "error_message": "Field Value empty/Formatting issue Negotiated currency \n"
               }
            ]
         }
      ]
   }
}
```

Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/price

サプライヤー製品レコードの価格設定を更新します。

サプライヤー製品レコードの価格設定が利用可能な場合、API は製品 SKU を使用して既存のサプライヤー製品を検索します。一致するサプライヤー製品が存在する場合、対応する契約価格が更新されます。一致するサプライヤー製品が見つからない場合は、価格更新対象の製品が存在しないことを示すエラーメッセージが生成されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステータステーブル

価格インポート要求のステータスを確認するには、テーブル REST API を使用して ServiceNow データベースへの REST 呼び出しを行います。API からの応答には、価格インポート要求に失敗したレコードがリストされます。価格インポート応答の場合は、次のパラメーターを使用して価格エラーテーブルをクエリします。

`sysparm_query=outbound_error.supplier_id=<supplier_id>^outbound_error.state=20`

顧客 ID、サプライヤー ID、エラータイプ、一意のインポートセット ID、およびステータスの詳細は、親エラーテーブルである [送信ステータス] テーブルで確認できます。

URL 形式

/api/sn_spend_intg/spendint/price

サポートされている要求パラメーター

パスパラメーター

名前	説明
なし	

クエリパラメータ

名前	説明
mode	サードパーティ統合のための非同期モードと同期モードのサポート。 データタイプ：文字列 有効な値： • 非同期：非同期モード。 • 同期：同期モード。 デフォルト：非同期

要求本文パラメーター (XML または JSON)

名前	説明
catalog_id	必須です。顧客が購入できるカタログコンテンツの識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
customer_id	必須です。顧客に対する識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
製品	作成または更新する製品を定義するオブジェクトのリスト。各トランザクションには 1000 製品の制限があります。 データタイプ：アレイ `"products": [ { "contract_agreement": {Array}, "sku": "String" } ]`
products.contract_agreement	製品の契約の詳細。 データタイプ：オブジェクト `"contract_agreement": { "contract_end_date": "String", "contract_number": "String", "contract_start_date": "String", "negotiated_currency ": "String", "negotiated_price": "String" }`
products.contract_agreement.contract_end_date	契約期間の終了日付。 データタイプ：文字列 最大長：40 形式：YYYY-MM-DD
products.contract_agreement.contract_number	必須です。製品に関連付けられているアクティブな契約の番号。 データタイプ：文字列 最大長：100
products.contract_agreement.contract_start_date	契約期間の開始日付。 データタイプ：文字列 最大長：40 形式：YYYY-MM-DD
products.contract_agreement.negotiated_currency	必須です。交渉価格の通貨。 データタイプ：文字列 最大長：40

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
products.contract_agreement.negotiated_price	必須です。サプライヤーまたはリセラーとの契約を通じて交渉された製品の単価。 データタイプ：文字列 最大長：40
products.sku	必須です。サプライヤーによって販売された製品を一意に識別するサプライヤーによって生成される番号。 データタイプ：文字列 最大長：100
supplier_id	必須です。顧客が注文できるリセラーまたはサプライヤーの識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
third_party_import_id	この識別子により、サードパーティは、インポートされたデータのセットを一意に識別する文字列値を渡すことができます。 データタイプ：文字列 最大長：100

ヘッダー

次のリクエストや応答ヘッダーは、この HTTP アクションにのみ適用されるか、またはこのアクションに別個の方法で適用されます。

要求ヘッダー

ヘッダー	説明
承認	応答本文のデータフォーマット。サポートされるタイプ：*application/json* または *application/xml*。 デフォルト： *application/json*

注:
Procurement Integration Framework では *application/json* データ形式のみがサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

応答ヘッダー

ヘッダー	説明
なし	

ステータスコード

この HTTP アクションには、次のステータスコードが適用されます。

ステータスコード

ステータスコード	説明
success	成功。要求が正常に処理されました。
failure	不成功。要求が処理されました (エラーあり)。

応答本文のパラメーター (JSON)

これらの応答本文パラメーターは、同期モードで照会されたときに受信されます。

名前	説明
error_response_body	SKU およびエラーメッセージ別にリストされたエラーの説明。 データタイプ：アレイ
error_response_body.error_message	詳細なエラーメッセージ。 データタイプ：文字列
status_code	「success」や「failure」などの応答ステータス。 データタイプ：文字列

Example: cURL 要求

```
curl "https://instance.service-now.com/api/sn_spend_intg/spendint/price" \
--request POST \
--header "Accept:application/json" \
--user 'username':'password'
{"root": [{
  "customer_id": "ACME CORP",
  "catalog_id": "AB-1234323",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  “third_party_import_id”: “DEL789876",
  "products": [
    {
      "sku": "5578874",
      "contract_agreement": {
        "contract_number": "34567892",
        "contract_start_date": "YYYY-MM-DD",
        "contract_end_date": "YYYY-MM-DD",
        "negotiated_price": "456",
        "negotiated_currency ": "USD"
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
    }
   }
  ]
}
]}
```

考えられる応答：

```
// Success response:
{
   “result”: {
      “response”: “success”
   }
}

// Error response:
{
   “result”: {
      “response”: [
         {
            “customer_id”: “ACME CORP”,
            “supplier_id”: “SUP-123456”,
            “third_party_import_id”: “DEL789876",
            “status_code”: “failure”,
            “error_response_body”: [
               {
                  “sku”: “5578874”,
                  “error_message”: “The product for which you are trying to update pricing
 does not exist\nField Value empty/Formatting issue Negotiated currency\nField Value
 empty/Formatting issue Contract start date\nField Value empty/Formatting issue Contract end
 date\n”
               }
            ]
         }
      ]
   }
}
```

Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/availability

サプライヤー製品レコードの使用可否を更新します。

サプライヤー製品レコードが利用可能な場合、API は製品 SKU を使用して既存のサプライヤー製品を検索します。一致する場合サプライヤー製品が存在する場合、対応する **available_units** フィールドが更新されます。一致するサプライヤー製品が見つからない場合は、使用可否の更新対象の製品が存在しないことを示すエラーメッセージが生成されます。

ステータステーブル

使用可否更新要求のステータスを確認するには、テーブル REST API を使用して ServiceNow データベースへの REST 呼び出しを行います。API からの応答には、使用可否更新要求に失敗したレコードがリストされます。使用可否更新応答の場合は、次のパラメーターを使用して使用可否エラーテーブルをクエリします。

```
sysparm_query=outbound_error.supplier_id=<supplier_id>^outbound_error.state=20
```

顧客 ID、サプライヤー ID、エラータイプ、一意のインポートセット ID、およびステータスの詳細は、親エラーテーブルである [送信ステータス] テーブルで確認できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

URL 形式

/api/sn_spend_intg/spendint/availability

サポートされている要求パラメーター

パスパラメーター

名前	説明
なし	

クエリパラメータ

名前	説明
mode	サードパーティ統合のための非同期モードと同期モードのサポート。 データタイプ：文字列 有効な値： • 非同期：非同期モード。 • 同期：同期モード。 デフォルト：非同期

要求本文パラメーター (XML または JSON)

名前	説明
catalog_id	必須です。顧客が購入できるカタログコンテンツの識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
customer_id	必須です。顧客に対する識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
製品	更新する製品を定義するオブジェクトのリスト。各トランザクションには 1000 製品の制限があります。 データタイプ：アレイ `"products": [ { "available_units": "String", "sku": "String", "unit": "String" } ]`
products.available_units	在庫のある製品に必要です。この製品で利用可能なユニットの数。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
	データタイプ：文字列 最大長：40
products.sku	必須です。サプライヤーによって販売された製品を一意に識別する、サプライヤーによって生成される番号。 データタイプ：文字列 最大長：100
products.unit	必須です。サプライヤーでの製品販売単位またはレート。たとえば、個数や時間などです。 データタイプ：文字列 最大長：100
supplier_id	顧客が注文できるリセラーまたはサプライヤーの識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
third_party_import_id	インポートされたデータのセットを一意に識別するための文字列値を渡すことをサードパーティに許可します。 データタイプ：文字列 最大長：100

自動翻訳

ヘッダー

次のリクエストや応答ヘッダーは、この HTTP アクションにのみ適用されるか、またはこのアクションに別個の方法で適用されます。

要求ヘッダー

ヘッダー	説明
承認	応答本文のデータフォーマット。サポートされるタイプ：*application/json* または *application/xml*。 デフォルト： *application/json*

注:
Procurement Integration Framework では *application/json* データ形式のみがサポートされています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

応答ヘッダー

ヘッダー	説明
なし	

ステータスコード

この HTTP アクションには、次のステータスコードが適用されます。

ステータスコード

ステータスコード	説明
success	成功。要求が正常に処理されました。
failure	不成功。要求が処理されました (エラーあり)。

応答本文のパラメーター (JSON)

これらの応答本文パラメーターは、同期モードで照会されたときに受信されます。

名前	説明
error_response_body	SKU およびエラーメッセージ別にリストされたエラーの説明。 データタイプ：アレイ
error_response_body.error_message	詳細なエラーメッセージ。 データタイプ：文字列
status_code	「success」や「failure」などの応答ステータス。 データタイプ：文字列

Example: cURL 要求

```
curl "https://instance.servicenow.com/api/sn_spend_intg/spendint/availability" \
--request POST \
--header "Accept:application/json" \
--user 'username':'password'
{"root": [{
  "customer_id": "AB-1234323",
  "catalog_id": "ACME CORP",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  "third_party_import_id": "DEL6789876",
  "products": [
    {
      "sku": "5578874",
      "unit": "Each",
      "available_units": "20"
    }
  ]
}
]}
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

考えられる応答：

```
// Success response:
{
   "result": {
      "response": "success"
   }
}

Error response:
{
   "result": {
      "response": [
         {
            "customer_id": "AB-1234323",
            "supplier_id": "SUP-123456",
            "third_party_import_id": "DEL6789876",
            "status_code": "failure",
            "error_response_body": [
               {
                  "sku": "5578874",
                  "error_message": "The product for which you are trying to update availability
 does not exist\nField Value empty/Formatting issue Unit\n"
               }
            ]
         }
      ]
   }
}
```

Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/orderack

ユーザーがサードパーティカタログから製品を購入する際の注文情報を更新します。ユーザーがチェックアウトすると、購入の承認またはその他のタスクを完了できるように購入明細が作成されます。

ServiceNow データベースで発注書が生成されると、その注文は次のテーブルにプッシュされます。

- 送信オーダー：注文ヘッダーが含まれます。
- 送信オーダーライン：オーダーラインが含まれます。

サプライヤーは、これらのテーブルをクエリし、処理待ちの注文をフェッチする必要があります。サプライヤーは、ServiceNow データベースと統合するための ワークフロースタジオ アクションのスコープ対象アプリを作成する必要があります。

次のパラメーターを使用してテーブルをクエリします。

- `sysparm_query=supplier_id=<supplier_id>^purchase_order.status=20 for header`
- `sysparm_query=purchase_order.supplier_id=<supplier_id>^purchase_order.status=20 for header`

購入明細が発注明細に変換されると、次のプロセスが実行されます。

1. 該当する場合、発注書と発注明細はエンタープライズリソースプランニング (ERP) に送信されます。
2. 発注書と発注明細は、顧客 ID、サプライヤー ID、発注書番号、注文日、発注書金額、発注書金額通貨、および発注明細とともに、統合を通じてサードパーティに転送されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. 発注書と発注明細は、サードパーティカタログの統合と ERP の両方が確認メッセージを受信するまで、[保留中の送信] ステータスのままになります。確認を受信した後、ステータスが [オーダー] に更新されます。ERP Integration が関連していない場合は、サードパーティ統合からの確認メッセージのみが必要です。

ステータステーブル

注文確認要求のステータスを確認するには、テーブル REST API を使用して ServiceNow データベースへの REST 呼び出しを行います。API からの応答には、注文確認要求に失敗したレコードがリストされます。注文確認応答の場合は、次のパラメーターを使用して注文確認エラーテーブルをクエリします。

`sysparm_query=outbound_error.supplier_id=<supplier_id>^outbound_error.state=20`

顧客 ID、サプライヤー ID、エラータイプ、一意のインポートセット ID、およびステータスの詳細は、親エラーテーブルである [送信ステータス] テーブルで確認できます。

URL 形式

/api/sn_spend_intg/spendint/orderack

サポートされている要求パラメーター

パスパラメーター

名前	説明
なし	

クエリパラメータ

名前	説明
mode	サードパーティ統合のための非同期モードと同期モードのサポート。 データタイプ：文字列 有効な値： • 非同期：非同期モード。 • 同期：同期モード。 デフォルト：非同期

要求本文パラメーター (XML または JSON)

名前	説明
customer_id	必須です。顧客に対する識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
order_number	必須です。この注文に対して顧客から提供された発注書番号。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
	データタイプ：文字列 最大長：40
sales_order_lines	この注文の購入に対する一意の更新を含む受注明細行を定義するオブジェクトのリスト。 データタイプ：アレイ `"sales_order_lines":[ { "estimated_arrival_date": "String", "line_number": "String", "sales_order_line_number": "String" } ]`
sales_order_lines.estimated_arrival_date	注文の到着予定日。 データタイプ：文字列 最大長：40 形式：YYYY-MM-DD
sales_order_lines.line_number	必須です。特定の購入について顧客が生成された発注書明細行番号。 データタイプ：文字列 最大長：40
sales_order_lines.sales_order_line_number	サプライヤーによって生成された受注明細行番号。この番号は、この購入のリビジョンにのみ必要です。 データタイプ：文字列 最大長：40
sales_order_number	この注文についてサプライヤーが生成した番号または値。 データタイプ：文字列 最大長：40
status_code	必須です。注文が正常に行われたかどうかを確認する送信済み注文のステータス。 データタイプ：文字列 有効な値：

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
	• 確認済み (confirmed)：注文が正常に完了しました。 • 却下 (rejected)：注文は行われませんでした。
status_message	ステータスコードに添付されたメッセージ。たとえば、注文が正常に行われて取り寄せ中であるメッセージが表示される場合があります。 データタイプ：文字列 最大長：1000
supplier_id	必須です。顧客が注文できるリセラーまたはサプライヤーの識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
third_party_import_id	この識別子により、サードパーティは、インポートされたデータのセットを一意に識別する文字列値を渡すことができます。 データタイプ：文字列 最大長：100

ヘッダー

次のリクエストや応答ヘッダーは、この HTTP アクションにのみ適用されるか、またはこのアクションに別個の方法で適用されます。

要求ヘッダー

ヘッダー	説明
承認	応答本文のデータフォーマット。サポートされるタイプ：*application/json* または *application/xml*。 デフォルト： *application/json*

注:
Procurement Integration Framework では *application/json* データ形式のみがサポートされています。

応答ヘッダー

ヘッダー	説明
なし	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステータスコード

この HTTP アクションには、次のステータスコードが適用されます。

ステータスコード

ステータスコード	説明
success	成功。要求が正常に処理されました。
failure	不成功。要求が処理されました (エラーあり)。

応答本文のパラメーター (JSON)

これらの応答本文パラメーターは、同期モードで照会されたときに受信されます。

名前	説明
error_response_body	受注番号、受注明細行番号、およびエラーメッセージ別にリストされたエラーの説明。 データタイプ：アレイ
error_response_body.error_message	詳細なエラーメッセージ。 データタイプ：文字列
status_code	「success」や「failure」などの応答ステータス。 データタイプ：文字列

Example: cURL 要求

```
curl "https://instance.service-now.com/api/sn_spend_intg/spendint/orderack" \
--request POST \
--header "Accept:application/json" \
--user 'username':'password'
{"root":[{
  "customer_id": "ACME CORP",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  "third_party_import_id": "undefined",
  "order_number": "PO08903323",
  "sales_order_number": "SO03323212",
  "status_code": "CONFIRMED",
  "status_message": "BACKORDERED",
  "sales_order_lines":[
    {
      "line_number": "POL6789876",
      "sales_order_line_number": "SOL5678909",
      "estimated_arrival_date": "YYYY-MM-DD"
    }
  ]
}
]}
```

考えられる応答：

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
// Success response:
{
   "result": {
      "response": "success"
   }
}

// Error response:
{
   "result": {
      "response": [
         {
            "customer_id": "ACME CORP",
            "supplier_id": "SUP-123456",
            "third_party_import_id": "undefined",
            "status_code": "failure",
            "error_response_body": [
               {
                  "sales_order_number": "SO03323212",
                  "sales_order_line_number": "SOL5678909",
                  "error_message": "Field Value empty/Formatting issue Purchase order
 number\nField Value empty/Formatting issue Purchase order line number\n"
               }
            ]
         }
      ]
   }
}
```

Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/shipment

このエンドポイントを使用して、サードパーティからの購入に関する更新を受け入れます。

データを受け取ったら、受注明細行番号を使用して出荷データを発注明細と照合する必要があります。トラッキング番号を使用して、発注明細に関連する既存の出荷詳細レコード を見つけることができます。該当するレコードが見つからない場合は、新しい出荷詳細レコードを作成します。出荷データの発注書または発注明細が存在しない場合、この出荷の発注書が存在しないことを示すエラーメッセージが表示されます。

注:
発注書と発注明細が [保留中の送信] ステータスで、発注書と発注明細が設定されていない場合、サードパーティリセラーからの出荷と請求書の転記は許可されません。これは、発注書および発注明細のステータスが [オーダー] の場合にのみ許可されます。また、出荷と請求書の転記に連続した制限はありません。

ステータステーブル

出荷要求のステータスを確認するには、テーブル REST API を使用して ServiceNow データベースへの REST 呼び出しを行います。API からの応答には、出荷の更新に失敗したレコードがリストされます。出荷応答を取得するには、次のパラメーターを使用して [出荷エラー] テーブルをクエリします。

```
sysparm_query=outbound_error.supplier_id=<supplier_id>^outbound_error.state=20
```

顧客 ID、サプライヤー ID、エラータイプ、一意のインポートセット ID、およびステータスの詳細は、親エラーテーブルである [送信ステータス] テーブルで確認できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

URL 形式

/api/sn_spend_intg/spendint/shipment

サポートされている要求パラメーター

パスパラメーター

名前	説明
なし	

クエリパラメータ

名前	説明
mode	サードパーティ統合のための非同期モードと同期モードのサポート。 データタイプ：文字列 有効な値： • 非同期：非同期モード。 • 同期：同期モード。 デフォルト：非同期

要求本文パラメーター (XML または JSON)

名前	説明
customer_id	顧客に対する識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
order_number	必須です。この注文に対して顧客から提供された発注書番号。 データタイプ：文字列 最大長：40
sales_order_number	必須です。この注文についてサプライヤーが生成した番号または値。 データタイプ：文字列 最大長：40
shipment_lines	資産のシリアル番号、IMEI 番号、および資産タグの詳細を含めることができる出荷明細のリスト。 データタイプ：アレイ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明

	"shipment_lines": [
	{
	"actual_shipment_date": "String",
	"estimated_arrival_date": "String",
	"line_number": "String",
	"planned_shipment_date": "String",
	"product_details": [Array],
	"sales_order_line_number": "String",
	"shipping_address": {Object},
	"shipping_carrier": "String",
	"shipment_quantity": "String",
	"ship_to": "String",
	"tracking_number": "String"
	}
	]

shipment_lines.actual_shipment_date	貨物がサプライヤーの場所を離れる日。 データタイプ：文字列 最大長：40 形式：YYYY-MM-DD
shipment_lines.estimated_arrival_date	貨物が指定された場所に到着する予定日。 データタイプ：文字列 最大長：40 形式：YYYY-MM-DD
shipment_lines.line_number	必須です。特定の購入について顧客で生成される発注書明細行番号。 データタイプ：文字列 最大長：40
shipment_lines.planned_shipment_date	貨物がサプライヤーの場所を離れる予定日。 データタイプ：文字列 最大長：40 形式：YYYY-MM-DD
shipment_lines.product_details	出荷される製品の詳細を定義するオブジェクトのリスト。オプションには、シリアル番号、IMEI 番号、および資産タグの詳細が含まれます。 データタイプ：アレイ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明

	<pre>"product_details": [
	  {
	  "asset_tag": "String",
	  "imei": "String",
	  "serial_number": "String"
	  }
	]</pre>

shipment_lines.product_details.asset_tag	出荷された製品の資産タグ。 データタイプ：文字列 最大長：100
shipment_lines.product_details.imei	出荷された製品の IMEI 番号。 データタイプ：文字列 最大長：100
shipment_lines.product_details.serial_number	必須です。出荷された製品のシリアル番号。 データタイプ：文字列 最大長：100
shipment_lines.sales_order_line_number	サプライヤーによって生成される受注明細行番号。この番号は、この購入のリビジョンにのみ必要です。 データタイプ：文字列 最大長：40

shipment_lines.shipping_address	製品の出荷先住所。
	データタイプ：オブジェクト
	<pre>"shipping_address":
	  {
	  "city": "String",
	  "country": "String",
	  "name": "String",
	  "state": "String",
	  "street": "String",
	  "zip_code": "String"
	  }</pre>

shipment_lines.shipping_address.city	製品の出荷先住所の市町村名。 データタイプ：文字列 最大長：1000
shipment_lines.shipping_address.country	製品の出荷先の国。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
	データタイプ：文字列 最大長：40
shipment_lines.shipping_address.name	製品の出荷先の顧客の名前。 データタイプ：文字列 最大長：1000
shipment_lines.shipping_address.state	製品の出荷先の州/都道府県。 データタイプ：文字列 最大長：1000
shipment_lines.shipping_address.street	製品の出荷先住所の番地名。 データタイプ：文字列 最大長：1000
shipment_lines.shipping_address.zip_code	製品の出荷先の郵便番号または PIN コード。 データタイプ：文字列 最大長：40
shipment_lines.shipment_quantity	必須です。物品として出荷されている製品の数。この数には、出荷されている製品の数量が含まれている必要があります。 データタイプ：文字列 最大長：40
shipment_lines.shipping_carrier	FedEx、UPS、USPS など、指定された場所に製品を配送する配送業者。 データタイプ：文字列 最大長：100
shipment_lines.ship_to	製品の出荷先の受取人の名前。 データタイプ：文字列 最大長：100
shipment_lines.tracking_number	購入の全体または一部について配送業者から提供された追跡番号。 データタイプ：文字列 最大長：100

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
supplier_id	必須です。顧客が注文できるリセラーまたはサプライヤーの識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
supplier_shipment_number	必須です。この出荷に対して生成された識別番号。通常、この番号は、エンタープライズリソースプランニング (ERP) または注文トラッキングシステムによって生成されます。 データタイプ：文字列 最大長：100
third_party_import_id	この識別子により、サードパーティは、インポートされたデータのセットを一意に識別する文字列値を渡すことができます。 データタイプ：文字列 最大長：100

ヘッダー

次のリクエストや応答ヘッダーは、この HTTP アクションにのみ適用されるか、またはこのアクションに別個の方法で適用されます。

要求ヘッダー

ヘッダー	説明
承認	応答本文のデータフォーマット。サポートされるタイプ：*application/json* または *application/xml*。 デフォルト： *application/json*

注:
Procurement Integration Framework では *application/json* データ形式のみがサポートされています。

応答ヘッダー

ヘッダー	説明
なし	

ステータスコード

この HTTP アクションには、次のステータスコードが適用されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ステータスコード

ステータスコード	説明
success	成功。要求が正常に処理されました。
failure	不成功。要求が処理されました (エラーあり)。

応答本文のパラメーター (JSON)

これらの応答本文パラメーターは、同期モードで照会されたときに受信されます。

名前	説明
error_response_body	受注明細行番号、受注番号、サプライヤー出荷番号、およびエラーメッセージ別にリストされたエラーの説明。 データタイプ：アレイ
error_response_body.error_message	詳細なエラーメッセージ。 データタイプ：文字列
status_code	「success」や「failure」などの応答ステータス。 データタイプ：文字列

Example: cURL 要求

```
curl "https://instance.service-now.com/api/sn_spend_intg/spendint/shipment" \
--request POST \
--header "Accept:application/json" \
--user 'username':'password'
{"root":[{
  "customer_id" : "ACME CORP",
  "supplier_id" : "SUP-123456",
  "third_party_import_id": "DEL2134324",
  "supplier_shipment_number" : "TN-YU67898723",
  "order_number": "PO0001002",
  "sales_order_number": "SO00223002",
  "shipment_lines": [
    {
      "line_number": "POL0001005",
      "sales_order_line_number": "SOL0231325",
      "shipment_quantity": "4",
      "shipping_carrier": "FedEx",
      "tracking_number": "E-901290092",
      "shipping_address":
        {
          "name" : "1640 Camino Del Rio North #202, San Diego,CA",
          "street" : "1640 Camino Del Rio North",
          "city" : "San Diego",
          "state" : "CA",
          "zip_code" : "92108-1512",
          "country" : "US"
        },
      "ship_to": "John doe",
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
    "planned_shipment_date": "YYYY-MM-DD",
    "actual_shipment_date": "YYYY-MM-DD",
    "estimated_arrival_date": "YYYY-MM-DD",
    "product_details": [
     {
      "serial_number": "FL1234-23242319001",
      "imei": "2134890294",
      "asset_tag": ""
     },{
      "serial_number": "FL1234-23242319110",
      "imei": "245499003",
      "asset_tag": ""
     }
    ]
   }
 ]
}
]}
```

考えられる応答：

```
// Success response:
{
   "result": {
      "response": "success"
   }
}

// Error response:
{
   "result": {
      "response": [
         {
            "customer_id": "ACME CORP",
            "supplier_id": "SUP-123456",
            "third_party_import_id": "DEL2134324",
            "status_code": "failure",
            "error_response_body": [
               {
                  "sales_order_line_number": "SOL0231325",
                  "sales_order_number": "SO00223002",
                  "supplier_shipment_number": "TN-YU67898723",
                  "error_message": "The purchase order for this shipment does not exist\nThe
 purchase order line for this shipment does not exist\n"
               }
            ]
         }
      ]
   }
}
```

Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/invoice

サードパーティプロバイダーからの請求書を受け入れます。

発注書と発注明細が [保留中の送信] ステータスで、発注書と発注明細が設定されていない場合、サードパーティリセラーからの出荷と請求書の転記は許可されません。これは、発注書および発注明

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

細のステータスが [オーダー] の場合にのみ許可されます。また、出荷と請求書の転記に連続した制限はありません。

請求書が送信された後、請求書と請求書明細が発注書にマップされます。マッピングが成功すると、請求書のステータスは次のように設定されます。

- 配信待ち：領収書がない場合、注文の一部が配送済みか、請求書の承認が必要です。
- 請求書確認済み：発注書が配送され、請求金額が発注書の合計金額と一致した場合。
- レビューが必要：発注書は配送されたが、請求金額が発注書の合計金額と一致しない場合。

有効な請求書が品目に転記されると、その請求書は更新できなくなります。

指定された請求書に発注書番号がない場合、請求書は却下され、指定された 1 つ以上の請求書に発注書番号がないことを示すエラーメッセージが表示されます。指定された請求書に発注書番号が含まれていてもそれが発注書と一致しない場合、または発注書が存在しない場合は、エラーメッセージが表示されます。このメッセージは、1 つ以上の請求書に、請求書の発注書番号と一致する発注書がないことを示しています。また、サードパーティリセラーから送信された請求金額が請求した金額と一致しない場合、その請求書は却下されます。

ステータステーブル

請求書要求のステータスを確認するには、テーブル REST API を使用して ServiceNow データベースへの REST 呼び出しを行います。API からの応答には、請求書作成に失敗したレコードがリストされます。請求書応答の場合は、次のパラメーターを使用して請求書エラーテーブルをクエリします。

`sysparm_query=outbound_error.supplier_id=<supplier_id>^outbound_error.state=20`

顧客 ID、サプライヤー ID、エラータイプ、一意のインポートセット ID、およびステータスの詳細は、親エラーテーブルである [送信ステータス] テーブルで確認できます。

URL 形式

/api/sn_spend_intg/spendint/invoice

サポートされている要求パラメーター

パスパラメーター

名前	説明
なし	

クエリパラメータ

名前	説明
mode	サードパーティ統合のための非同期モードと同期モードのサポート。 データタイプ：文字列 有効な値： • 非同期：非同期モード。 • 同期：同期モード。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

クエリパラメータ (続く)

名前	説明
	デフォルト：非同期

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)**

名前	説明
currency	必須です。小計、税、および送料の通貨。小計、税、および送料は同じ通貨である必要があります。 データタイプ：文字列 最大長：40
customer_id	顧客に対する識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
discounts	請求書に適用される割引。これは編集可能なフィールドです。 データタイプ：文字列 最大長：100
invoice_date	必須です。顧客が請求された日付。 データタイプ：文字列 最大長：40 形式：YYYY-MM-DD
invoice_line	この注文内の購入に対して請求される明細を定義するオブジェクトのリスト。 データタイプ：アレイ `"invoice_lines": [ { "invoiced_line_amount": "String", "invoiced_quantity": "String", "line_number": "String", "supplier_invoice_line_number": "String", "sales_order_line_number": "String" } ]`
invoice_lines.invoiced_line_amount	必須です。特定の発注明細に対して顧客に請求される総コスト (税と送料を除く)。 データタイプ：文字列

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
	最大長：40
invoice_lines.invoiced_quantity	必須です。顧客への請求対象となる、物品またはサービスの数量。 データタイプ：文字列 最大長：40
invoice_lines.line_number	必須です。特定の購入について顧客で生成される発注書明細行番号。 データタイプ：文字列 最大長：40
invoice_lines.sales_order_line_number	必須です。サプライヤーによって生成される受注明細行番号。 データタイプ：文字列 最大長：40
invoice_lines.supplier_invoice_line_number	必須です。この請求書明細行に対してサプライヤーが生成する識別番号。 データタイプ：文字列 最大長：100
other_charges	請求書に関連するその他の追加料金。これは編集可能なフィールドです。 データタイプ：文字列 最大長：100
order_number	必須です。この注文に対して顧客から提供された発注書番号。 データタイプ：文字列 最大長：40
remit_to_address	必須です。支払いが行われる場所。 データタイプ：文字列 最大長：1000
sales_order_number	必須です。この注文についてサプライヤーが生成した番号または値。 データタイプ：文字列 最大長：40

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
shipping	必須です。購入全体の合計送料。 データタイプ：文字列 最大長：40
subtotal	必須。税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。 データタイプ：文字列 最大長：40
supplier_id	必須です。顧客が注文できるリセラーまたはサプライヤーの識別子。 データタイプ：文字列 最大長：100
supplier_invoice_number	必須です。この請求書に対してサプライヤーが生成した識別番号。 データタイプ：文字列 最大長：100
supplier_tax_id	サードパーティリセラーに関連付けられている税金識別子これは編集可能なフィールドです。 データタイプ：文字列 最大長：100
tax	必須です。購入に対して請求される税金の合計額。 データタイプ：文字列 最大長：40
tax_rate	注文に適用される税率 (%) これは編集可能なフィールドです。 データタイプ：文字列 最大長：100
third_party_import_id	この識別子により、サードパーティは、インポートされたデータのセットを一意に識別する文字列値を渡すことができます。 データタイプ：文字列 最大長：100

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求本文パラメーター **(XML** または **JSON)** (続く)

名前	説明
total_amount_invoiced	必須。税金と配送料を含むサプライヤーに支払われる合計金額。 データタイプ：文字列 最大長：40

ヘッダー

次のリクエストや応答ヘッダーは、この HTTP アクションにのみ適用されるか、またはこのアクションに別個の方法で適用されます。

要求ヘッダー

ヘッダー	説明
承認	応答本文のデータフォーマット。サポートされるタイプ：*application/json* または *application/xml*。 デフォルト： *application/json*

注:
Procurement Integration Framework では *application/json* データ形式のみがサポートされています。

応答ヘッダー

ヘッダー	説明
なし	

ステータスコード

この HTTP アクションには、次のステータスコードが適用されます。

ステータスコード

ステータスコード	説明
success	成功。要求が正常に処理されました。
failure	不成功。要求が処理されました (エラーあり)。

応答本文のパラメーター **(JSON)**

これらの応答本文パラメーターは、同期モードで照会されたときに受信されます。

名前	説明
error_response_body	受注明細行番号、受注番号、サプライヤー請求書番号、サプライヤー請求書明細行番号、およびエラーメッセージ別にリストされたエラーの説明。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	説明
	データタイプ：アレイ
error_response_body.error_message	詳細なエラーメッセージ。 データタイプ：文字列
status_code	「success」や「failure」などの応答ステータス。 データタイプ：文字列

Example: cURL 要求

```
curl "https://instance.service-now.com/api/sn_spend_intg/spendint/invoice" \
--request POST \
--header "Accept:application/json" \
--user 'username':'password'
{"root":[{
  "customer_id": "Customer - A",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  "third_party_import_id": "undefined",
  "supplier_invoice_number": "QAAP89873220071",
  "supplier_tax_id": "TIN000000",
  "order_number": "POL7987633",
  "sales_order_number": "SO0000000081",
  "invoice_date": "YYYY-MM-DD",
  "subtotal": "6000",
  "tax_rate": "10%",
  "tax": "600",
  "shipping": "120",
  "other_charges": "100",
  "discounts": "200",
  "total_amount_invoiced": "6620",
  "remit_to_address": "1640 Camino Del Rio North #202, San Diego,CA",
  "currency": "USD",
  "invoice_lines": [
    {
      "supplier_invoice_line_number": "QA789A867877ABN32251",
      "line_number": "POL587667",
      "sales_order_line_number": "SOL00000081",
      "invoiced_quantity": "45",
      "invoiced_line_amount": "4000"
    },
    {
      "line_number": "POL587668",
      "supplier_invoice_line_number": "78987323",
      "sales_order_line_number": "SOL98769",
      "invoiced_quantity": "12",
      "invoiced_line_amount": "2000"
    }
  ]
}
]}
```

考えられる応答：

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
// Success response:
{
   "result": {
      "response": "success"
   }
}

// Error response:
{
   "result": {
      "response": [
         {
            "customer_id": "Customer - A",
            "supplier_id": "SUP-123456",
            "third_party_import_id": "undefined",
            "status_code": "failure",
            "error_response_body": [
               {
                  "sales_order_line_number": "SOL00000081",
                  "sales_order_number": "SO0000000081",
                  "supplier_invoice_number": "QAAP89873220071",
                  "supplier_invoice_line_number": "QA789A867877ABN32251",
                  "error_message": "The invoice do not have a corresponding purchase order
 which matches the purchase order number of the invoice provided\n"
               }
            ]
         }
      ]
   }
}
```

自動翻訳

Procurement File Transfer Framework

Procurement File Transfer Framework (PFTF) を使用すると、ファイル転送プロトコル (FTP) (FTP) を介して ServiceNow データベースとサードパーティリセラーとの間で情報を転送できます。サードパーティリセラーによるスポーク開発なしで、リセラーデータにアクセスして転送するための FTP サーバーを設定できます。

PFTF アプリケーションがインストールされている場合は、ServiceNow IntegrationHub Professional Pack Installer から次のアプリケーションを自動インストールする必要があります。これは必須条件です。

- ServiceNow IntegrationHub Action Step - SSH
- ServiceNow IntegrationHub Action Step - SFTP
- ServiceNow IntegrationHub Flow Trigger - REST

FTP 統合は、ServiceNow とリセラーの間でのファイル転送に役立ちます。

次のアクティビティに対して Procurement File Transfer Framework を使用します。

- サプライヤーに対する FTP ベースの統合をサポートします。
- 各サプライヤーのファイル構造、形式、および命名規則を標準化します。
- FTP のインポートとエクスポートで大規模なデータを管理します。
- MID Server と Flow Designer を使用してインポートとエクスポートの操作を簡素化できます。
- ファイル転送ワークフローを使用してデータ操作を制御します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

現在、次の統合がサポートされています。

インポート：

- カタログインポート
- 注文確認インポート
- 出荷インポート
- 請求書のインポート

[エクスポート]：オーダーのエクスポート

サプライヤーは、推奨されるフォルダー構造と形式のファイルをサーバーにアップロードできます。ServiceNow は、スケジュールされたデータのインポートとエクスポートを通じて、すべての詳細を自動的にインポートおよびエクスポートします。

FTP サーバーを使用したデータのインポート

パスと認証情報を指定して、ローカルソース、リモートネットワークサーバー、または別のインスタンスからファイルをインポートします。管理者がさまざまなデータ管理操作に使用できる原則的な構造で、調達データを転送および管理します。

始める前に

- データインポートワークフローと FTP 機能について理解します。
- FTP クライアントをインストールして設定していることを確認します。
- ERP サーバーに接続するために、ServiceNow インスタンスに MID サーバー がインストールされ、構成されていることを確認します。詳細については 、「MID サーバーのインストール」を参照してください。

  注:
  MID サーバーの統合は、SOAP サービスを使用する ERP Integration にのみ必要です。

- FTP からデータにアクセスしてプルする権限があることを確認します。

必要なロール：import_admin または admin

手順

1. 移動先 すべて.
2. 左側のナビゲーションペインで、「 sys_data_source_list.do」と入力します。
   利用可能なデータソースの全リストが表示されます。
3. [名前] 検索フィールドに「支出」と入力して、構成する支出データソースを検索して選択します。
4. フォームのフィールドに入力します。

ファイル

フィールド	説明
名前	このデータソースの一意の名前を入力します。
インポートセットテーブルラベル	使用するインポートセットステージングテーブルのラベルを指定します。
インポートセットテーブル名	ServiceNow はこのラベルを使用して一意のテーブル名を作成し、既存のテーブルとの名前空間の衝突を防ぎます。このテーブルには、

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	サードパーティソースからのデータが格納されます。
タイプ	インポート元のデータのタイプとして [ファイル] を選択します。
フォーマット	形式として **[JSON]** を選択します。
ファイル取得手法	データ転送の形式として **SFTP** を選択します。
ファイルパス	クエリを実行するファイルパスを指定します。

5. 選択した [タイプ] に基づいて追加のフィールドを設定します。
   追加のフィールド情報については、各データソースタイプのドキュメントを参照してください。テーブル変換マップは、 ファイルベースのカタログインポート [sn_spend_ftp_intg_catalog_stage] データを カタログインポート [sn_spend_intg_imp_catalog] に変換するテーブルに関連付けられます。テーブル変換マップの詳細については、「データソーステーブル情報」を参照してください。

次のタスク

- 日次、週次、または月次ベースでスケジュールされたインポートおよびエクスポートジョブで統合を管理します。ビジネスニーズに基づいて [インポートスケジュール] を実行します。「データインポートのスケジュール」 を参照してください。
- データインポートの精度を検証し、FTP サーバーでエラーを共有します。リセラーは エクスポート手順の実行 を使用して投稿されたエラーを修正できます。

インポートスケジュールの実行

管理者は、インポートスケジュールを使用して、定期的にデータをインポートできます。ビジネス要件に基づいて、インポート操作を日次、週次、または月次で実行します。インポートスケジュールは、スケジューラジョブがスクリプトを実行するような方法で、データソースを実行します。

始める前に

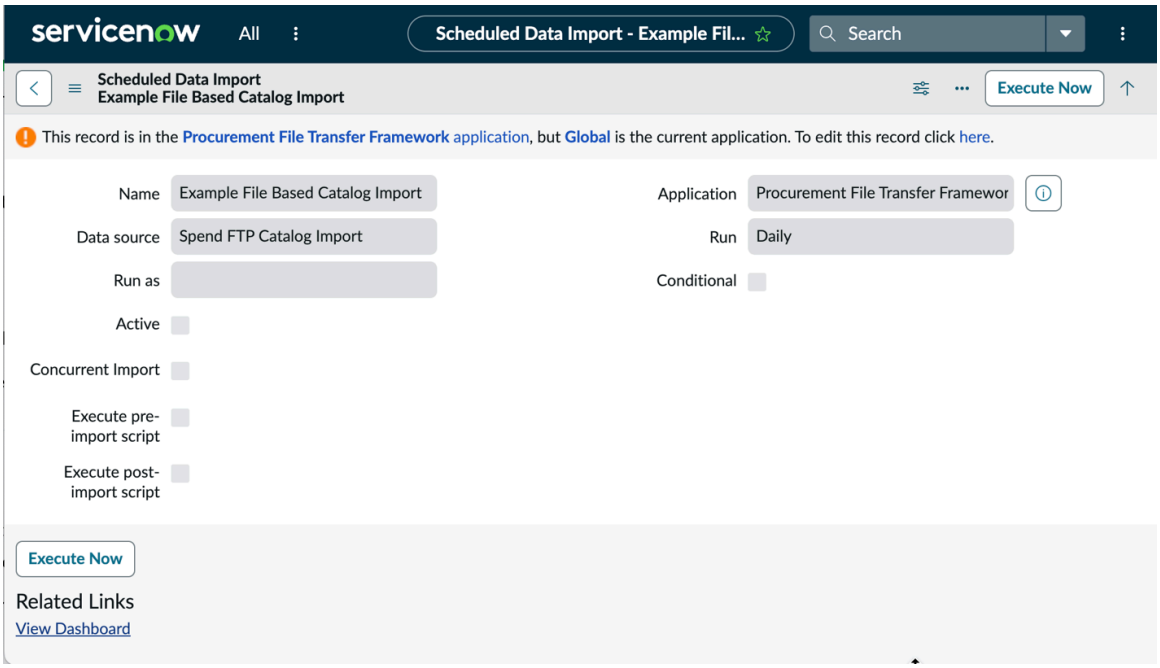
必要なロール：import_scheduler、import_admin、または admin

手順

1. 移動先 すべて > システムインポートセット > アドミニストレーション > > スケジュール済みインポート.
   実行、データソース、アクティブ、および更新された情報とともに、利用可能なインポートスケジュールのリストが表示されます。
2. ファイルベースのカタログインポートの例を選択

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



3. データインポート の手順に従います。

次のタスク

- からデータ転送レコードを確認できます 調達統合 > カタログ > **FTP** カタログインポート. すべてのデータを単一のペイロードコンテンツとして表示できます。詳細については、「ペイロード」を参照してください。
- その後、同じレコードが変換され、 調達統合 > カタログ > カタログインポート.

エクスポート手順の実行

パスと認証情報を指定して、ローカルソース、リモートネットワークサーバー、または別のインスタンスからファイルをエクスポートします。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > 調達統合 > ファイル転送セットアップ > **FTP** 連携の設定.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. 次のいずれかの操作を選択します。
   - 発注書の転記
   - カタログエラーを転記
   - 出荷エラーを転記
   - 請求書エラーを転記
   - 料金エラーを転記
   - 使用可否エラーを転記
4. **MID Server** の接続とパスの詳細を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

MID サーバーは、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間で行われるデータの通信や移動を支援します。MID サーバーの詳細については、関連トピックを参照してください。

5. **FTP** サーバーの接続とパスの詳細を入力します。

   接続、パス、および HTTP 接続の詳細については、関連トピックを参照してください。

   データの正確性を検証し、不一致があれば特定して、同じ FTP サーバー上のリセラーとエラーを共有します。Flow Designer を使用して、インスタンスから外部アプリケーションにデータを移動できます。

関連情報

MID サーバー

認証情報、接続、およびエイリアスの概要

FTP サーバーへのデータのエクスポート

パスと認証情報を指定して、ローカルソース、リモートネットワークサーバー、または別のインスタンスからファイルをエクスポートします。

始める前に

データソースを使用して、FTP サーバーからデータをプルできます。ただし、データソースを使用して FTP サーバーにデータを投稿することはできません。

必要なロール：admin

このタスクについて

Flow Designer を使用して FTP サーバーを統合し、確認済みのすべての注文をエクスポートします。

手順

移動先 すべて > 調達統合 > オーダー > 送信オーダー.
送信オーダーのリストが表示されます。

Flow Designer を使用して、ServiceNow からサードパーティアプリケーションへのデータ移動のプロセスを自動化します。Flow Designer で、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間で調達データを移動できます。

Example:
Flow Designer サブフローを使用して、データを MID サーバーに移動してから外部リソースに移動できます。[発注書キュー **(Purchase Order Queue)]** を処理する簡単な例を次に示します。

- サプライヤー ID を持つ FTP 統合レコードを検索します。たとえば、[発注書の送信キューを処理 **(Process Purchase Order Outbound Queue)]** などです。
- 発注書ペイロードを生成します。
- MID サーバーにプッシュします。
- 待機します。
- FTP サーバーにプッシュします。
- サブフロー出力を割り当てます。
- 必要に応じてアクション、フロー ロジック、またはサブフローを追加します。

> **注:**
> ビジネス要件に基づいて、アクション、トリガー、またはサブフローを追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連情報

MID サーバー

認証情報、接続、およびエイリアスの概要

データソーステーブル情報

次の情報は、FTP でデータをインポートおよびエクスポートする際に役立ちます。

データソースタイプ

データソースを使用してインポートセットを作成し、必要に応じて、生産テーブルにマップする前にデータを処理できるようにします。

データソース

ラベル	名前
ファイル	データは認識されているファイル形式であり、いくつかのファイル取得方法を使用してローカルまたはリモートでアクセスできます。
JDBC	データはデータベースにあり、JDBC を使用してアクセスできます。ServiceNow テクニカルサポートは、Oracle、MySQL、Sybase、DB2 Universal、および MS SQL Server の各ドライバーをサポートしています。
LDAP	データは LDAP サーバー内にあり、LDAP または LDAPS ポート (それぞれ 389 と 636) を介してアクセスできます。
OIDC	データは OIDC を介してアクセスできます。
REST (IntegrationHub)	データは REST API にあり、IntegrationHub からアクセスできます。
データストリーム IntegrationHub	データは、IntegrationHub からアクセスできるデータストリームアクションからロードされます。
カスタム (スクリプトでロード)	データはカスタムスクリプトを使用して取得されます。

フォルダー構造 (Folder structure)

次のフォルダー構造を参照してください。`<type>.request` を使用してデータを取得し、`<type>.response` を使用してデータを FTP サーバーに再び投稿します。

```
catalog.request
catalog.response

invoice.request
invoice.response

orders.request
orders.response

shipment.request
shipment.response
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連テーブル変換マップ

データをインポートするには、データソースと変換マップを定義し、インポートをスケジュールまたは定期的に実行します。

テーブル変換マップは、ファイルベースのカタログインポート [sn_spend_ftp_intg_catalog_stage] データをカタログインポート [sn_spend_intg_imp_catalog] に変換するためにテーブルに関連付けられています。次のテーブル変換ラベルと関連するテーブル情報を参照してください。

関連テーブル変換マップ

ラベル	名前
請求書のインポート	sn_spend_intg_imp_invoice
カタログインポート	sn_spend_intg_imp_catalog
使用可否インポート	sn_spend_intg_imp_availability
出荷インポート	sn_spend_intg_imp_shipment
注文確認	sn_spend_intg_imp_purchase_order_ack
価格インポート	sn_spend_intg_imp_price

ペイロードサンプルとエラー

次のサンプルペイロードを使用して、調達データのインポートとエクスポートを有効にします。

ペイロード

調達レコードのインポートとエクスポートについては、次のサンプルペイロードを参照してください。

ペイロードの詳細

名前	サンプルペイロード
請求書のインポート	次のフォームを参照してください。 Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/invoice
カタログインポート	次のフォームを参照してください。 Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/catalog
使用可否インポート	次のフォームを参照してください。 Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/availability
出荷インポート	次のフォームを参照してください。 Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/shipment
注文確認	次のフォームを参照してください。 Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/orderack
価格インポート	次のフォームを参照してください。 Spendint API - POST /sn_spend_intg/spendint/price

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エラー

このセクションでは、次の調達エラーについて説明します。

カタログエラー (送信)


```
{
 "root": {
  "status_message": "",
  "status_code": "Failure",
  "customer_id": "AB-1234323",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  "error_response_body": [
   {
    "error_message": "Field Value empty/Formatting issue Negotiated currency \n",
    "mpn": "Z0WQ-20004301931",
    "sku": "55788741"
   }
  ]
 }
}
```


価格エラー (送信)


```
{
 "root": {
  "status_message": "",
  "status_code": "Failure",
  "customer_id": "AB-1234323",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  "error_response_body": [
   {
    "error_message": "Field Value empty/Formatting issue Negotiated currency \n",
    "mpn": "Z0WQ-20004301931"
   }
  ]
 }
}
```


使用可否エラー (送信)


```
{
 "root": {
  "status_message": "",
  "status_code": "Failure",
  "customer_id": "AB-1234323",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  "error_response_body": [
   {
    "error_message": "Field Value empty/Formatting issue Negotiated currency \n",
    "mpn": "Z0WQ-20004301931"
   }
  ]
 }
}
```


出荷エラー (送信)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
{
 "root": {
  "status_message": "",
  "status_code": "Failure",
  "customer_id": "AB-1234323",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  "error_response_body": [
   {
    "supplier_shipment_number": "SHIPSUP00001 \n",
    "sales_order_number": "SOL0010001 \n",
    "sales_order_line_number": "SOL0010001 \n",
    "error_message": "The purchase order for this shipment does not exist \n"
   }
  ]
 }
}
```


請求書エラー (送信)


```
{
 "root": {
  "status_message": "",
  "status_code": "Failure",
  "customer_id": "AB-1234323",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  "error_response_body": [
   {
    "supplier_invoice_number": "SUPINV000001 \n",
    "supplier_invoice_line_number": "SUPINVL0000001 \n",
    "sales_order_number": "SOL0010001 \n",
    "sales_order_line_number": "SOL0010001 \n",
    "error_message": "The provided invoices does not have a purchase order line number \n"
   }
  ]
 }
}
```


送信オーダー


```
{
 "root": {
  "order_amount": "200",
  "order_number": "PO0010001",
  "currency": "USD",
  "order_date": "01-01-2021",
  "customer_id": "AB-1234323",
  "supplier_id": "SUP-123456",
  "catalog_id": "ABC780987",
  "order_lines": [
   {
    "sku": "A20002 \n",
    "line_number":"POL0010001 \n",
    "mpn": "09876789 \n",
    "purchased_quantity": "2 \n",
    "unit": "Each \n",
    "unit_price": "USD \n",
```


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
      "ship_to": "John A \n",
      "contract_number": "VEN09000002 \n",
      "organization_id": "868979 \n",
      "enroll_in_abm": "yes",
      "shipping_address": {
        "name": "2225 Lawson Ln, Santa Clara, CA 95054, United States\n",
        "street": "2225 Lawson Ln \n",
        "city": "Santa Clara \n",
        "state": "CA \n",
        "zip_code": "95054 \n",
        "country": "Unites States of America \n"
      }
    }
  ]
 }
}
```


ソーシングと調達オペレーション の使用

従業員、購入者、または要求者は、 ソーシングと調達オペレーション を使用してセルフサービス要求を行い、調達組織を通じて製品やサービスを調達または購入できます。調達スペシャリストとソーシングマネージャーは、 ソーシングと調達オペレーション を使用して、購買要求、ソーシング要求、交渉、調達要求、ケースなどのさまざまな調達オブジェクトを処理できます。

関連情報

- ソーシングと調達オペレーション の探究
- ソーシングと調達オペレーション の構成

ショッピングハブ の使用

ショッピングハブモジュールを使用して、価格設定を要求したり、製品やサービスを注文したりします。また、カタログに表示されない製品やサービスの要求、注文した製品やサービスの変更、置換、または返品、トップサプライヤーのカスタマイズ、To Do の処理などを行うこともできます。

このビデオでは、 従業員センター での製品の検索から、 ショッピングハブでの購入、 Source-to-Pay ワークスペースでの履行、 ショッピングハブでの受領完了までの購入者のジャーニーを示しています。

https://player.vimeo.com/video/1073634788?h=44cc0708f7&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

UIB エクスペリエンスのメリット

Shopping Hub (sn_spend_uib) アプリケーションは、Now Experience UI ビルダー (UIB) を使用して構成可能なエクスペリエンスを提供します。これにより、柔軟性が高まり、特定のビジネスニーズに合わせて簡素化された従業員エクスペリエンスを提供できます。ここで実行できることには、次のようなものがありますが、これらに限定されません。

- 新しいフィルターやバッジの追加、ラベルやブランディングの名前変更などを行って、ポータルをカスタマイズします。
- ビジネスニーズを満たすために、必要に応じて追加のフィールドを公開したり、フィールドを非表示にしたりします。
- レコードプロデューサーを使用してクイックチェックアウトフローを簡素化します。
- 新しいエクスペリエンスを提供するページを追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UIB を使用してエクスペリエンスを構成する方法の詳細については、「Working in UI Builder」を参照してください。

関連情報

- ソーシングと調達オペレーション のインストール
- でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション
- ShoppingHub のプライマリデータのセットアップ
- ShoppingHub のサービスポータル設定
- サードパーティサイト購入のパンチアウトを構成する
- でトップサプライヤーをカスタマイズ ショッピングハブ
- での自分の購入 ショッピングハブ

ショッピングハブへの初回ログイン

Shopping Hub に初めてログインする買い物客は、商品を閲覧して他のページにアクセスする前に、デフォルトの配送場所を設定する必要があります。

購入者がデフォルトの配送先住所を設定せずに Shopping Hub ホームページ以外の別のページに移動すると、デフォルトの配送場所を設定するためにホームページにリダイレクトされます。

勤務先住所を配送場所として設定

Shopping Hub に初めてログインするときに、勤務先住所をデフォルトの場所として設定します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. [ショッピングハブへようこそ] ダイアログボックスで、[配送場所の設定] を選択します。
3. 住所タイプ セクションで、 勤務先住所 (承認済み) を選択します。
4. **[Next** (次へ)] をクリックします。
5. [勤務先住所を選択] ダイアログボックスで、次のフィールドに入力します。

勤務先住所のフィールド

フィールド	説明
受信者	この住所の受領者であるユーザー。
勤務先住所	オフィス所在地の住所。

6. [この場所を使用] を選択します。

勤務先以外の配送場所を選択

Shopping Hub に初めてログインするときは、デフォルトの場所を勤務先住所以外の住所に設定します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. [ショッピングハブへようこそ] ダイアログボックスで、[配送場所の設定] を選択します。
3. [住所タイプ] セクションで、[他の場所] を選択します。
4. **[Next** (次へ)] をクリックします。
5. [配送先を追加] ダイアログボックスで、フィールドに入力します。

フィールド	説明
受信者	この住所の受領者であるユーザー。
国	配送場所の国。
番地	配送場所の番地。
フロア、ユニットなど	配送場所のフロア番号。
市区町村	配送場所の市町村。
都道府県	配送場所の都道府県。
郵便番号	配送場所の郵便番号。

6. [承認のため送信] を選択します。

自動翻訳

ショッピングハブ **(SH)** の [カテゴリ] および [サプライヤー] リストから、パンチアウトカタログアイテムとネイティブカタログアイテムを参照する

ショッピングハブでは、ショッピングハブのホームページの [カテゴリ] または [サプライヤー] リストから、パンチアウト (サードパーティ) カタログアイテムとネイティブカタログアイテムの両方を表示できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
cXML パンチアウト製品のみが [カテゴリ] リストと [サプライヤー] リストの両方に表示されます。API 経由でアップロードされたパンチアウト製品は表示されません。

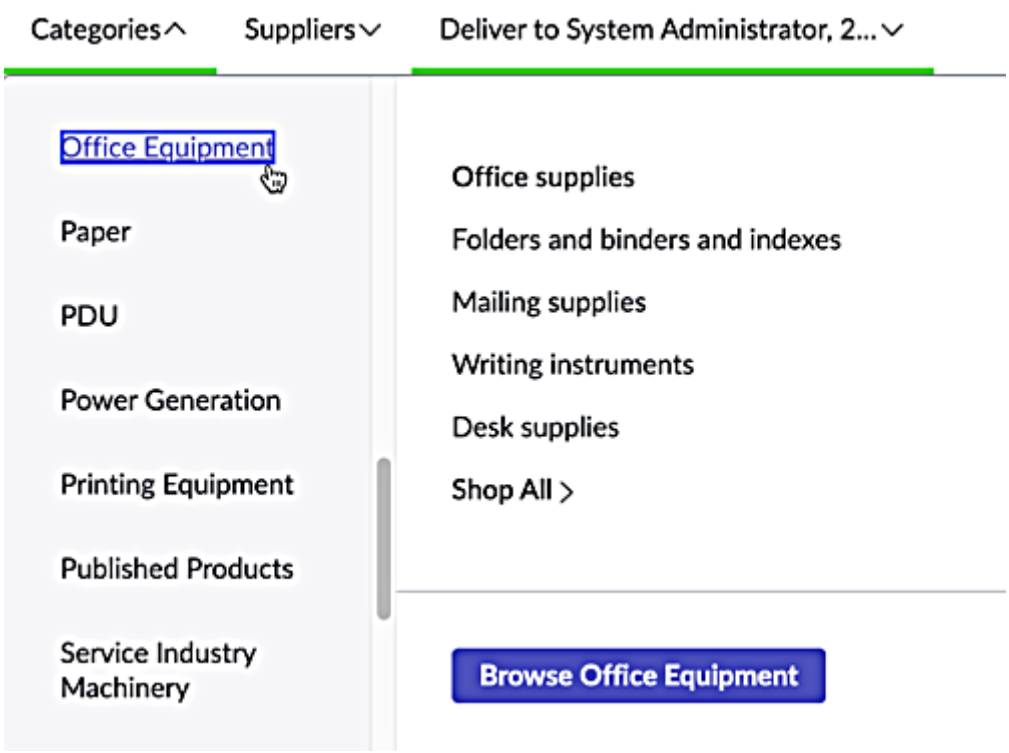
> **重要:**
> 買い物コントロールを有効にすると、ページのロード時間に影響する場合があります。

従業員センター、ショッピングハブ、またはその両方をインストールしたかどうかに基づく購入者のチェックアウトエクスペリエンスの詳細については、「インストール済みアプリケーションに基づく購入者のチェックアウトエクスペリエンス」を参照してください。

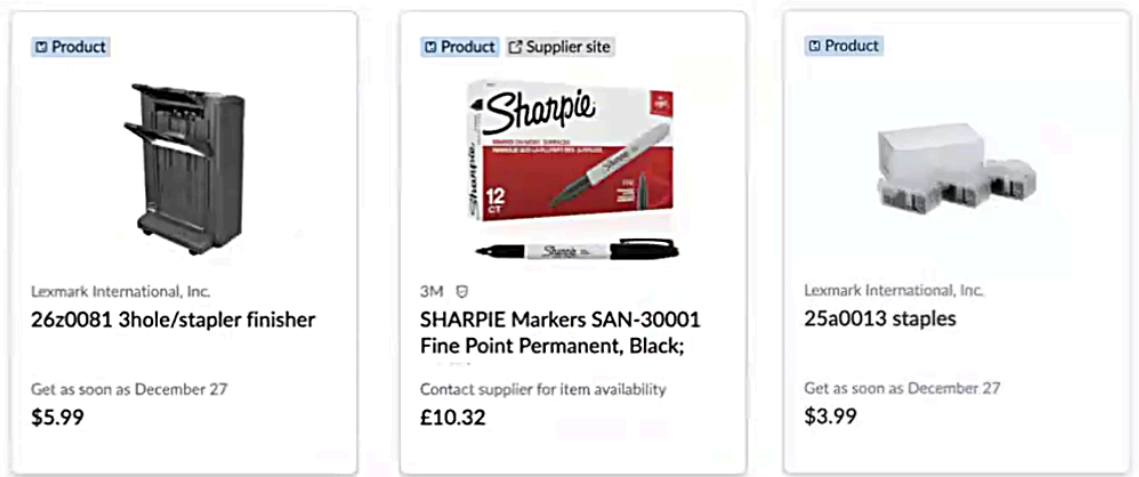
手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. [カテゴリ] リストを選択し、カテゴリを選択します。たとえば、オフィス機器などです。
3. **[Browse Office Equipment]** を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



[オフィス機器] ページには、このカテゴリに属するパンチアウトカタログアイテムとネイティブカタログアイテムの両方が表示されます。

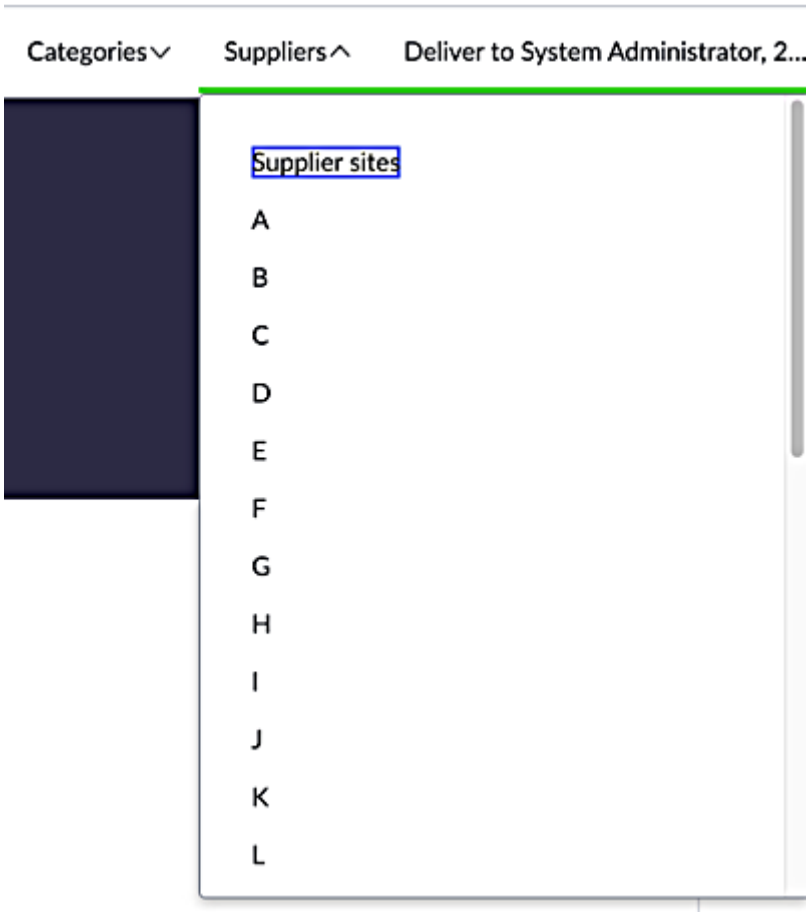


4. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.

5. [サプライヤー] リストから、サプライヤー名の最初の文字に対応する文字を選択します。

自動翻訳

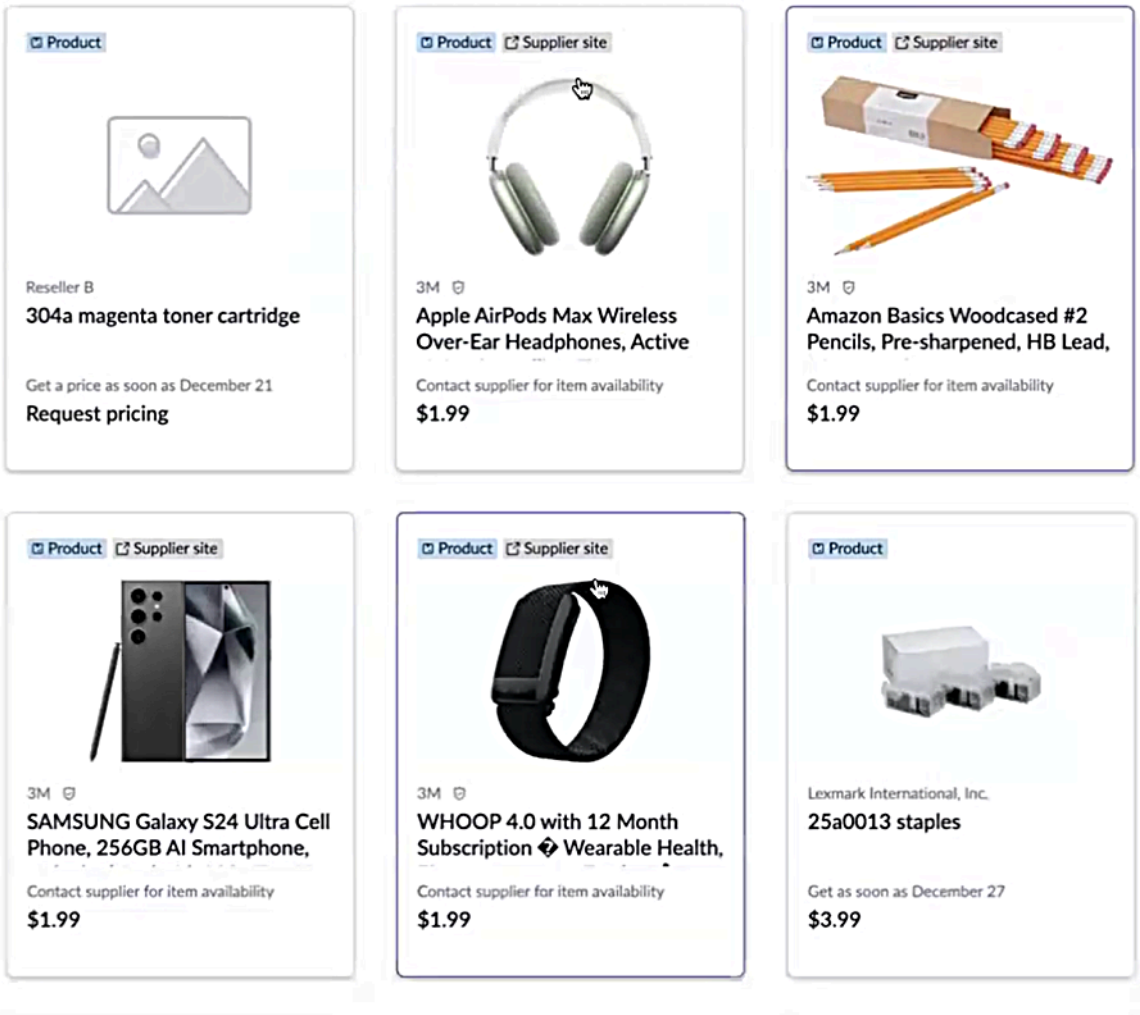
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



6. サプライヤーを選択します。
   サプライヤーページには、このサプライヤーによって販売されているパンチアウトカタログアイテムとネイティブカタログアイテムの両方が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



7. 購入する製品タイルで、次のいずれかのオプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [製品] を選択して製品ページを開き、カートに追加するか、購入を要求します。
- サプライヤーサイトを選択して、サプライヤーの Web サイトを開きます。



クイックチェックアウトで製品を注文する

ショッピングハブ ホームで利用可能な製品カタログから購入する製品またはサービスを注文します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
   代理人として他のユーザーの買い物をする場合は、[次のユーザーとして購入] リストから適切な購入者を選択します。

   注:
   このオプションは、 別の従業員の買い物客の代わりに委任するように構成されている場合にのみ表示されます。

2. 次のいずれかの方法で 必要な製品またはサービスを参照します。 。
   - アイテムを検索します。
   - ショッピングハブ ホームページで、[カテゴリ] または [サプライヤー] リストを使用します。
   - リピーターの場合は、ホームページで最近閲覧したアイテムを見つけます。

   商品の詳細ページでは、商品の価格と配送予定日を確認できます。

   価格が利用できず、サプライヤーに連絡する必要がある場合は、価格の詳細が提供される予定日を確認できます。詳細については、「調達チェックアウトを完了する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

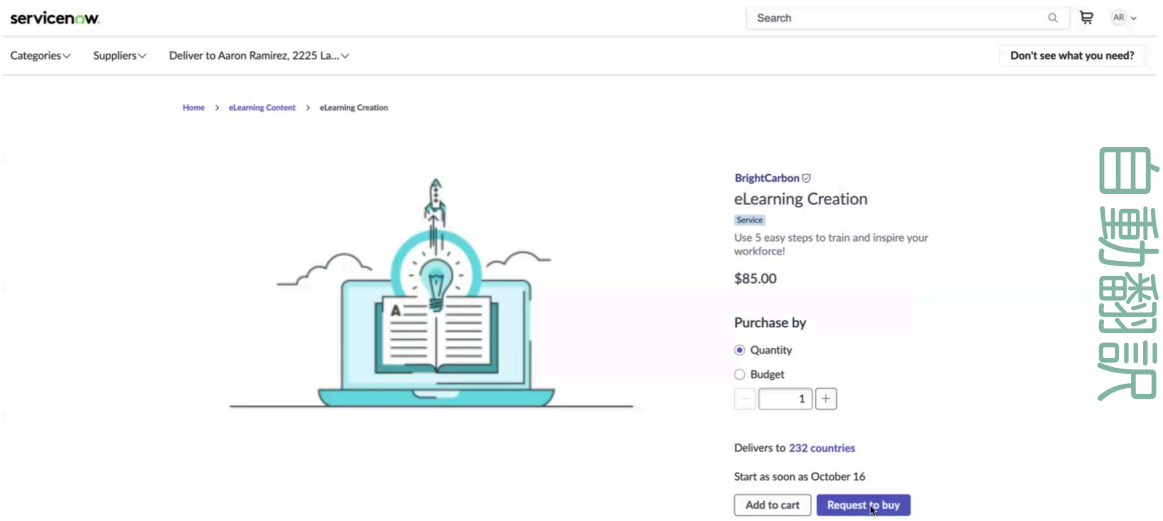
3. 価格設定されている製品またはサービスの注文を Pレースします。
   a. 必要に応じて [数量] または [予算] を選択します。
   b. 必要な数量または自由に使える予算を入力します。

      注:
      - サービスの注文時には、小数点以下 桁まで 桁の数量を入力できます。
      - 入力した予算により、製品の数量と対応する価格が自動的に計算されます。価格を入力するときに、リストから通貨タイプを変更できます。

   c. 次のいずれかのアクションを実行します。
      - 選択した製品でクイックチェックアウト行うには、[購入の要求] を選択します。
      - 商品をカートに保存して買い物を続けるには、[カートに追加] を選択します。

        注:
        買い物かごの使用方法の詳細については、「買い物かご 」を参照してください。

クイックチェックアウトで製品を注文する



   d. フォームのフィールドに入力します。

クイック精算フォーム

フィールド	説明
配送先はどこに指定しますか？	製品の配送先。オプションは次のとおりです。 - 保存された場所へ 注: 受信者は、ログインしているユーザーまたは委任されたユーザーです。 - 勤務先住所へ (承認済み) - 別の場所へ
この製品はいつ必	商品の配送日付範囲オプションは次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
要ですか？	▪ できるだけ早く:製品の可能な限り迅速な配送スロット用。これは、選択した製品の製品カテゴリに基づいて計算されます。 ▪ 特定の日付 ▪ 期間は決まっている (一括注文) **注:** 過去、現在、未来の日付または日付範囲を選択できます。日付範囲を選択した場合は、要求された開始日と終了日を入力して続行する必要があります。
支払方法	支払いの方法。リストからコストセンターを選択します。デフォルトでは、割り当てられたコストセンターが使用されます。必要に応じて複数のコストセンターを追加し、後で使用するために保存することもできます。 **注:** すべてのコストセンターの合計パーセンテージが 100% を超えないことを確認します。 関連する購買要求明細行の [コスト割り当て] 関連リストに移動すると、作成された購買要求からコストセンターと割り当ての分割を表示できます。 利用可能なクレジットがある場合は、同じクレジットが支払モードとしてここに表示されます。詳細については、「従業員クレジットで購入する」を参照してください。

注:
チェックアウト時に数量または配送場所を変更すると、送料および税の見積もりが再計算され、適宜更新されます。買い物かごの明細も新しい見積もりに更新されます。

e. 購入が既存のプロジェクト用であるかどうかに基づいて、次のいずれかのオプションを選択します。

購入オプション

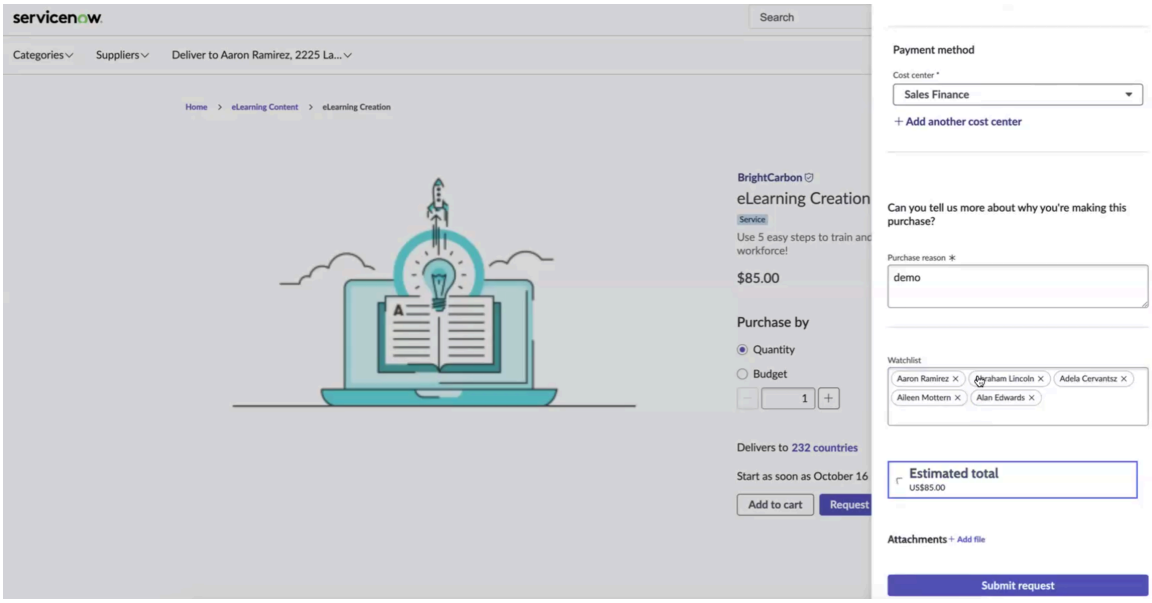
フィールド	説明
いいえ	購入は既存のプロジェクト用ではありません。
はい	購入は既存のプロジェクト用です。必要に応じてプロジェクトの詳細を入力します。 **注:** プロジェクト管理による調達 (sn_spend_ppm) アプリケーションがインストールされており、IT プロジェクトユーザーロールも必要です。詳細については、「ソーシングと調達オペレーションとプロジェクト管理 (PM)との統合」を参照してください。

f. [購入理由] フィールドに、購入の理由を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入理由と購入要求のウォッチリスト



g. [ウォッチリスト] フィールドで、購買要求のウォッチリストに追加する 1 人以上のユーザーを選択します。

特定の条件が満たされ、購入要求のステータスが更新されると、ウォッチリストのユーザーはメール通知を受信します。デフォルトでは、ウォッチリストに 最大 20 人のユーザーを追加できます。この値は、システムプロパティを設定することで変更できます。詳細については、「ソーシングと調達オペレーション とともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。

> **注:**
> このウォッチリストのユーザー数の制限は、購入要求を行う場合にのみ適用されます。購買要求が作成された後、ウォッチリストにさらにユーザーを追加できます。ただし、ユーザーは購買要求ページでのみ追加できます。

h. 該当する場合は、この購入のサポートドキュメントを添付ファイルとして追加します。

> **注:**
> 必要に応じて、添付ファイルをダウンロード、削除、または名前変更できます。これらの添付ファイルは、参照用に関連する購買要求にも追加されます。

i. [要求を送信] を選択します。

次のタスク

- 購入内容を確認します。チェックアウトが完了したら、[購入内容を確認] を選択して、詳細または注文を表示します。
- 後でいつでも注文を確認するには、ショッピングハブのプロファイルから [自分の購入] を選択します。
  - ショッピングアカウントからすべての購入内容のリストを表示します。
  - 注文の進捗状況の追跡、To Do のレビューなどを行います。

> **注:**
> 詳細については、「自分の購入」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達チェックアウトを完了する

購入者は、契約価格のない ショッピングハブ カタログで価格や製品やサービスの詳細を要求できます。

始める前に

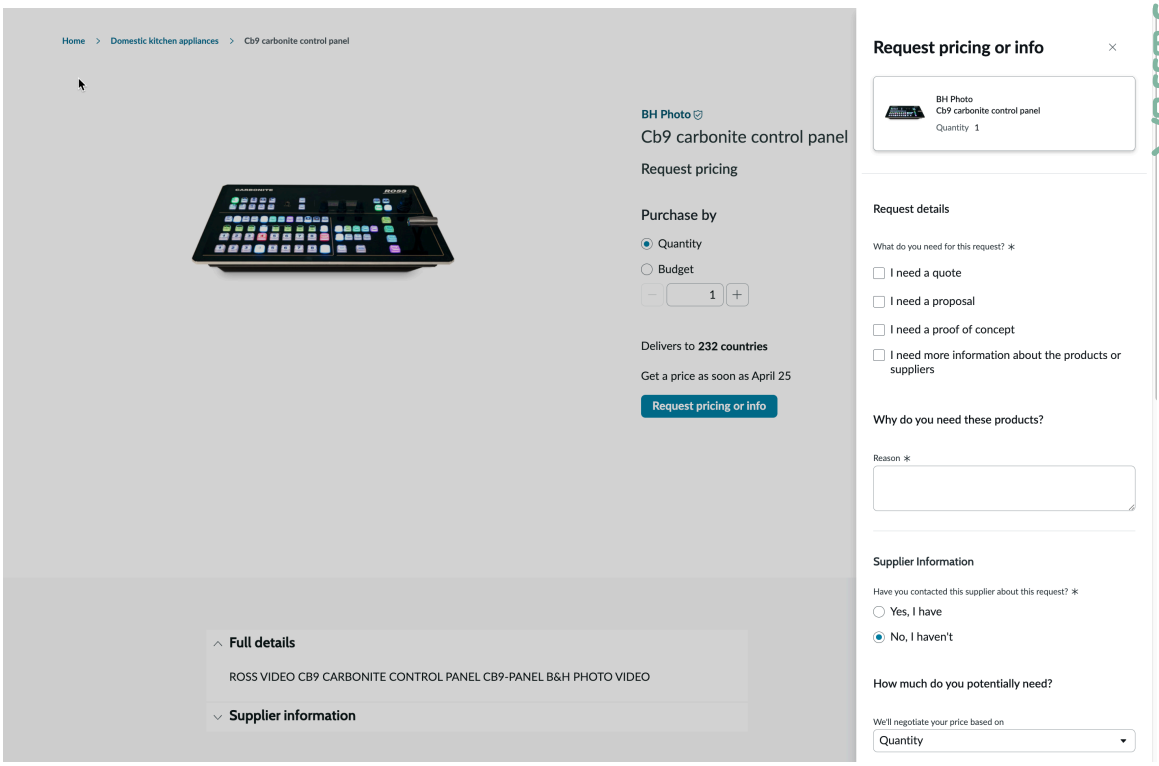
必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて

チェックアウト時に、選択した商品、商品モデル、またはカテゴリに関して調達チームが必要とする情報を提供することができます。提供される回答によって、調達プロセスと調達の全体的な業務効率を向上させることができます。
価格設定の詳細、予算、見積もり、配送先、期間など、追加の調達要求情報を共有します。次の手順に従って、商品またはサービスに関する見積もりまたは詳細情報を収集するために必要な情報を調達チームに提供してください。

手順

1. から必要な製品またはサービスを参照または検索する ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. [価格の要求] で、数量または予算を指定します。
   ここでは、数量または価格を入力できます。価格を入力するときに、リストから通貨タイプを変更できます。製品の詳細ページで価格の詳細を取得できる日付を確認することもできます。これは、表示されている商品の調達時間です。
3. [価格または情報を要求] を選択します。
   管理者がこのボタンの表示を変更している場合があります。
   製品またはサービスに関連する情報は、コンテキストサイドパネルに表示されます。



4. 画面のワークフローに従い、必要な情報を指定します。
   - 見積もり
   - 提案書が必要です

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 概念実証
- 製品やサプライヤーに関してのより詳しい情報

たとえば、[見積もりが必要] を選択した場合は、探している製品やサービスに基づいて次の情報を入力します。

- この要求の対象プロジェクトは？

  注:
  このフィールドは、プロジェクト管理による調達 (sn_spend_ppm) アプリケーションがインストールされており、IT プロジェクトユーザーロールも持っている場合にのみ使用できます。詳細については、「ソーシングと調達オペレーションとプロジェクト管理 (PM)との統合」を参照してください。

- なぜこれらの製品が必要なのですか？
- これらのサービスが必要な理由は？
- サプライヤー情報

  注:
  要求について既にサプライヤーに連絡済みの場合は、適切なオプションを選択し、サプライヤー連絡先の詳細 (姓と名、役職、登録済みメール ID など) を入力します。サプライヤー連絡先の詳細を保存する前に、アドミニストレーターがサプライヤー連絡先のメールドメインを設定していることを確認してください。対応するレコードが [サプライヤーメールドメイン] テーブルで利用可能です。

  サプライヤーの追加の詳細については、以下を参照してください。

  - プラットフォームから: サプライヤーの追加。
  - サプライヤーカタログから: サプライヤーカタログを使用したサプライヤー連絡先の追加。
  - Source-to-Pay ワークスペースから:からのサプライヤー連絡先の追加 Source-to-Pay ワークスペース。
- どれくらい必要になる可能性がありますか？
- これをいつ配送しますか？製品の場合は、次のオプションから選択します。
  - できるだけ早く、可能な限り迅速な配達スロットのために。これは、選択した各製品の製品カテゴリに基づいて計算されます。
  - 特定の配送日を念頭に置いている場合は、特定の日付。
  - 日付範囲または期間に基づいて製品の期間を選択するかどうか (推定期間) がわかりません。
- このサービスはいつ必要ですか？サービスの場合は、次のオプションから選択します。
  - サービスの開始日と終了日を指定する特定の期間内。
  - 日付範囲または期間に基づいてサービスの期間を選択できるかどうか (推定期間) がわかりません。

  注:
  過去、現在、未来の日付または日付範囲を選択できます。日付範囲を選択した場合は、要求された開始日と終了日を入力して続行する必要があります。製品またはサービスの期間と期間の値を日数、週数、月数、四半期数、または年数で指定できます。また、期間を選択すると、注文は一括タイプの注文になり、チェックアウト時に支払い方法を指定する必要はありません。

- 配送先はどこに指定しますか？オプションの中から選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 保存場所へ:この場合、ログインしているユーザーのプライマリ保存アドレスが表示されます。
- 勤務先住所へ (承認済み):この場合、アイテムを受け取る人または事業主を選択する必要があります。
- 別の場所へ

注:
構成に基づいて、詳細や添付ファイルなどの追加情報が表示される場合があります。この追加情報は、サービスまたは商品の迅速な調達に役立ちます。

5. [要求を送信] を選択します。

関連情報

クイックチェックアウトで製品を注文する

買い物かご

購入者は、候補に挙がったすべての商品 (物品とサービスの両方) を買い物かごに入れておくことができます。これにより、買い物を続けて、買い物が完了したときにすべての商品の購買要求を一度に行うことができます。

買い物かご内では、簡単に識別できるようにサービスはタグ付けされています。タグは、物品との区別に役立ちます。

商品またはカテゴリに対して割り当てられたクレジットがある場合は、最終チェックアウト時にクレジットを使用できます。クレジットで購入できる商品もタグ付けされています。

代理人としての買い物に切り替える場合は、買い物かご内のアイテムが保存され、その旨を示すアラートメッセージが表示されます。

買い物かごに商品を追加する

買い物かごを使用して、候補リストに載せた複数の商品を追加し、 ショッピングハブでの買い物が終わったら購入します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.

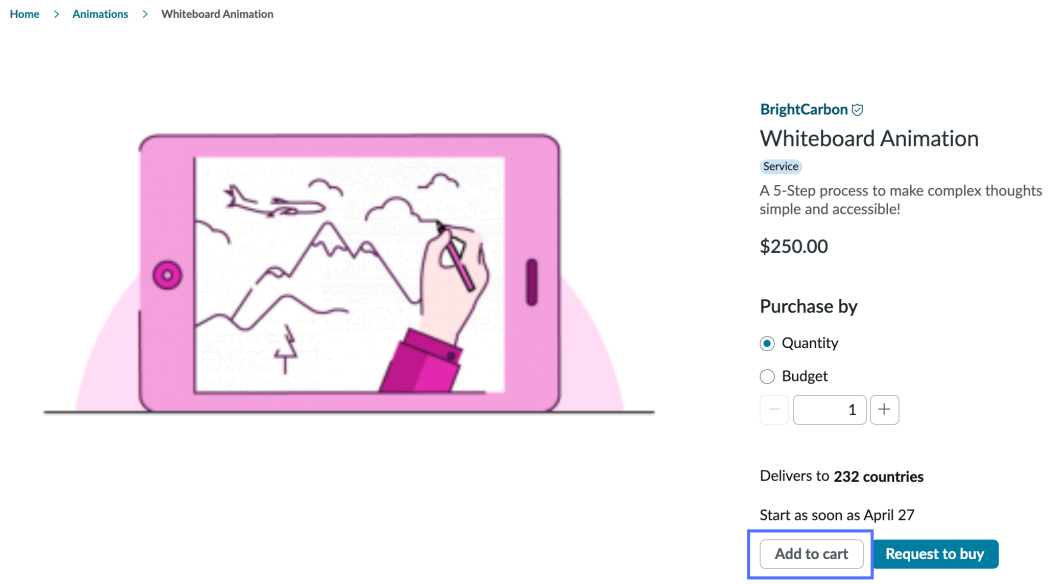
2. ショッピングハブホームページの [カテゴリ] または [サプライヤー] リストから、必要な物品またはサービスを参照します。

サービスの注文時に、小数点以下 4 桁までの数量を入力できます。詳細については、「 製品の注文」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. [カートに追加] を選択します。



次のタスク

買い物かごに商品を入れ終わったら、買い物かごを確認して最終チェックアウトに進むことができます。詳細については、「買い物かごを確認する」を参照してください。

買い物かごを確認する

買い物が終わったら、買い物かごを確認し、サプライヤーの商品が正しく、数量が適切であることを確認します。

始める前に

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

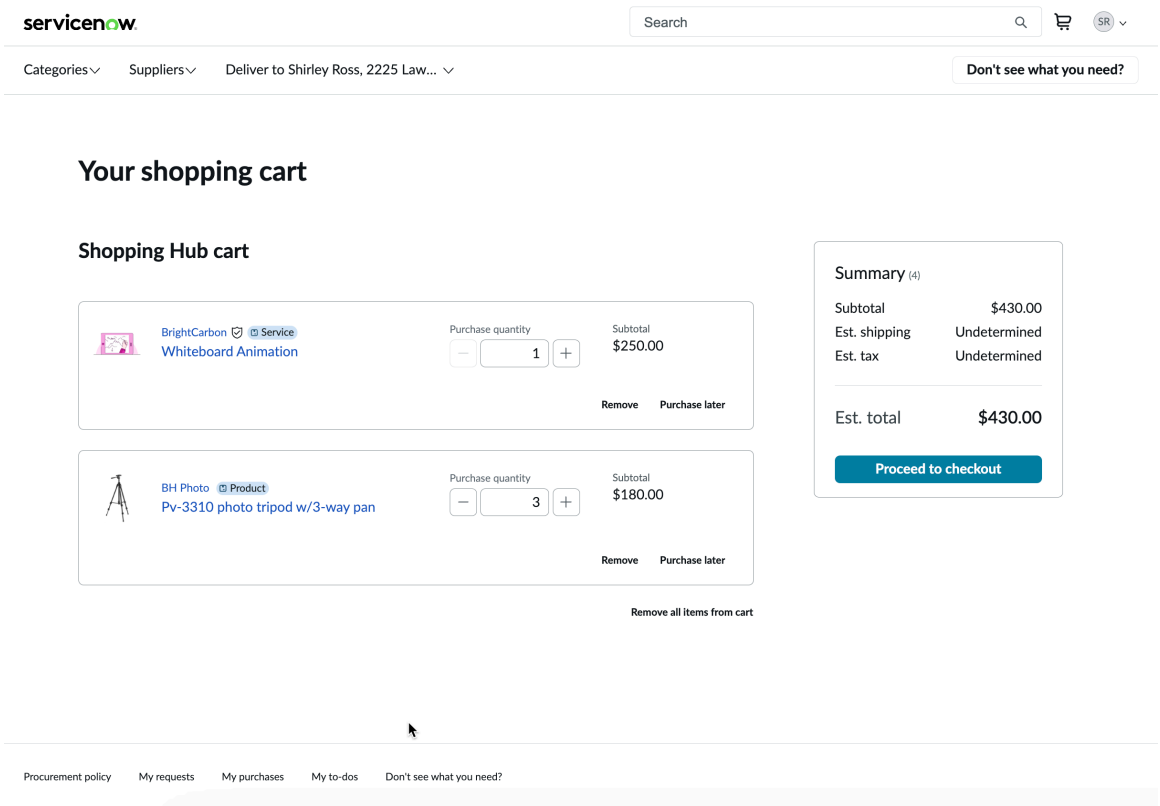
1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.

2. 買い物かごアイコンを選択します。

3. 次のいずれかのアクションを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



- **[+]** または **[–]** を選択して、候補リストに登録した製品の購入数量を編集します。
- [削除] を選択して、買い物かごから商品を削除します。

  注:
  商品をカートに戻す場合は、[元に戻す] を選択できます。このオプションは、バンドルされた製品では使用できません。

- 後で製品を購入する場合は、[後で購入] を選択します。
- [買い物かごからすべてのアイテムを削除] を選択して、買い物かごをクリアします。

注:
[後で購入] オプションは、バンドル製品では使用できません。また、バンドルされた製品の購入数量が更新されると、バンドル内の製品の数量が自動的に更新されます。

次のタスク

買い物かごの確認が完了したら、最終チェックアウトに進むことができます。進み方の詳細については、「チェックアウトを完了する」を参照してください。

買い物かごの明細の更新シナリオ

買い物かごの明細は、買い物かご内の商品を更新した場合に、作成、更新、または削除されます。

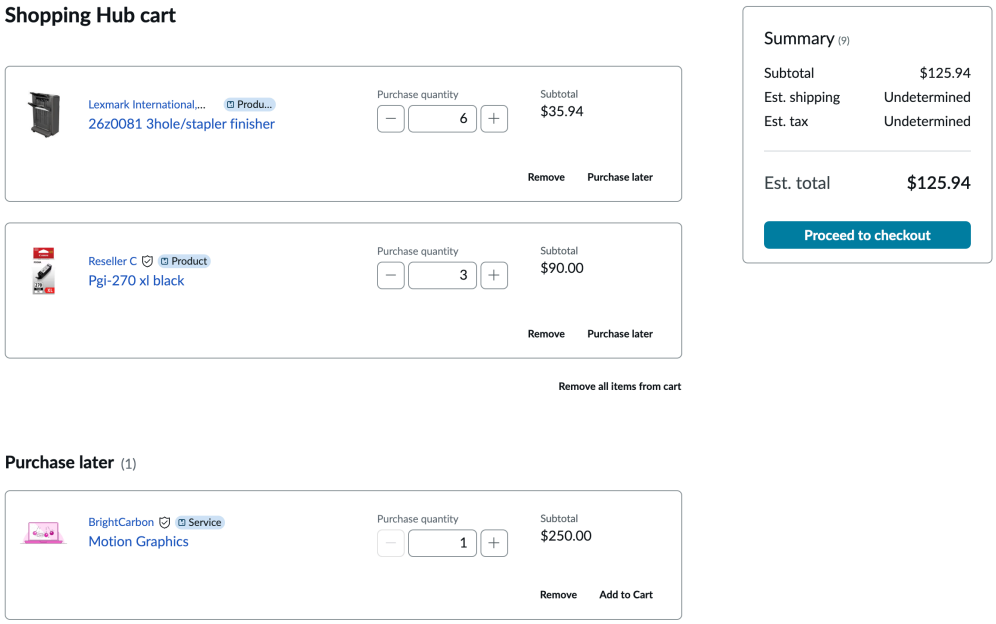
- 買い物かごに新しい商品を入れるたびに、新しい買い物かごの明細が作成されます。
- ある方法で既存の買い物かごの明細が作成された後、同じ商品詳細ページに戻って別の方法で追加を行う場合、たとえば、最初に数量、次に予算で追加すると、新しい買い物かごの明細が作成されることなく既存の買い物かごの明細がそれに応じて更新されます。このシナリオでは、予算で追加すると、数量が逆算されます。同様に、数量で追加すると、その数量に契約価格を乗じて、対応する予算が算出されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
バンドル製品では、予算別の買い物かご明細の更新はサポートされていません。

- セカンダリナビゲーションバーで新しい配送場所を設定したり、買い物中にユーザーを切り替えたりして、同じサプライヤーの商品をカートに追加すると、新しい買い物かごの明細が作成されます。
- 個々の買い物かごの明細に異なる通貨が含まれている場合、値は基準通貨で [サマリー] セクションに表示されます。すべての買い物かごの明細の通貨が単一の場合、同じ通貨の値が [サマリー] セクションに表示されます。買い物かごの明細の金額は、引き続き契約価格通貨で表示されます。
- 買い物かごから商品を削除すると、商品ステータス [削除処理待ち] を反映するように買い物かごの明細が更新されます。削除した製品を買い物かごに戻し、 元に戻す を選択すると、買い物かごの明細行の状態が 買い物かごに表示 に更新されます。
- 後日または時刻に製品を購入する場合、[後で購入] を選択すると、買い物かごの明細行の状態が [後で購入] に更新されます。



- 買い物かごにすでに数量が存在する製品を [後で購入] セクションから買い物かごに移動すると、買い物かごの明細行が結合され、それに応じて購入数量が更新されます。

商品の選択が無効になる

除外されたサプライヤーや買い物のコントロールの制限など、特定のシナリオでは商品選択機能が無効になることがあります。

除外されたサプライヤー

サプライヤーフォームビューの [関係サマリー] タブの [関係ステータス] フィールドでサプライヤーが除外対象としてマークされている場合、情報がそれぞれの購買要求書と発注書の下に表示されます。

買い物かごに、除外されたサプライヤーの商品がある場合、その商品が削除され、購入できなくなっていることを示すメッセージが表示されます。メッセージ内のリンクを選択して、他のサプライヤーの類似製品を表示できます (存在する場合)。また、この情報が記載されたメールは登録されたメールにも送信されます。削除された商品の表示ステータスは、買い物かごの明細で [除外されたサプライヤー] に更新されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

買い物のコントロール

ShoppingHub 管理者は、特定の商品へのアクセスを制限するように買い物のコントロールを設定できます。

買い物かごに、アクセスを制限された商品がある場合、その商品が削除され、購入できなくなっていることを示すメッセージが表示されます。メッセージ内のリンクを選択して、他のサプライヤーの類似製品を表示できます (存在する場合)。このような商品の表示ステータスは、買い物かごの明細で [製品アクセスが拒否されました] に更新されます。

チェックアウトを完了する

買い物を完了し、買い物かごを確認したら、チェックアウトに進みます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 配送場所を選択します。
2. 配送日を選択します。
3. 支払方法を選択します。
4. 購入理由を入力します。
5. 購入のウォッチリストにユーザーを追加
6. 該当する場合は、関連する添付ファイルを追加します。

   注:
   添付ファイルは、購買レベル全体だけでなく、個々の製品レベルでも追加できます。購買要求には、両方のレベルで追加された添付ファイルが表示されます。この購入に承認が必要な場合、これらの添付ファイルは、ショッピングハブと 従業員センターの両方ですべての承認者が使用できます。トリガーされる自動承認メールには、必要に応じて参照用の添付ファイルも含まれます。

7. 必要に応じて、追加情報を入力します。

   注:
   - 配送場所、配送日、支払方法、購入理由など、以前に選択したパラメーターに戻って更新する場合、更新するとチェックアウトまでのすべての選択が取り消されることを示す警告メッセージが表示されます。
   - チェックアウト時に入力したデータは、不完全なチェックアウトプロセスで失われます。詳細については、「チェックアウトデータ損失シナリオ」を参照してください。

8. [チェックアウトの完了] を選択します。

   購買要求が行われ、確認ページに次の情報が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 要求された金額が承認された場合、処理されてサプライヤーに送信され、そのことが通知されることを示すメッセージ。
- 購入内容をすべて表示するためのリンク。[自分の購入] ランディングページにジャンプできます。
- 予定される以降のステップ

> **注:**
> チェックアウトが完了すると、適切な数の買い物かごの明細が作成され、購入明細が作成されます。詳細については、「購入明細作成シナリオ」を参照してください。

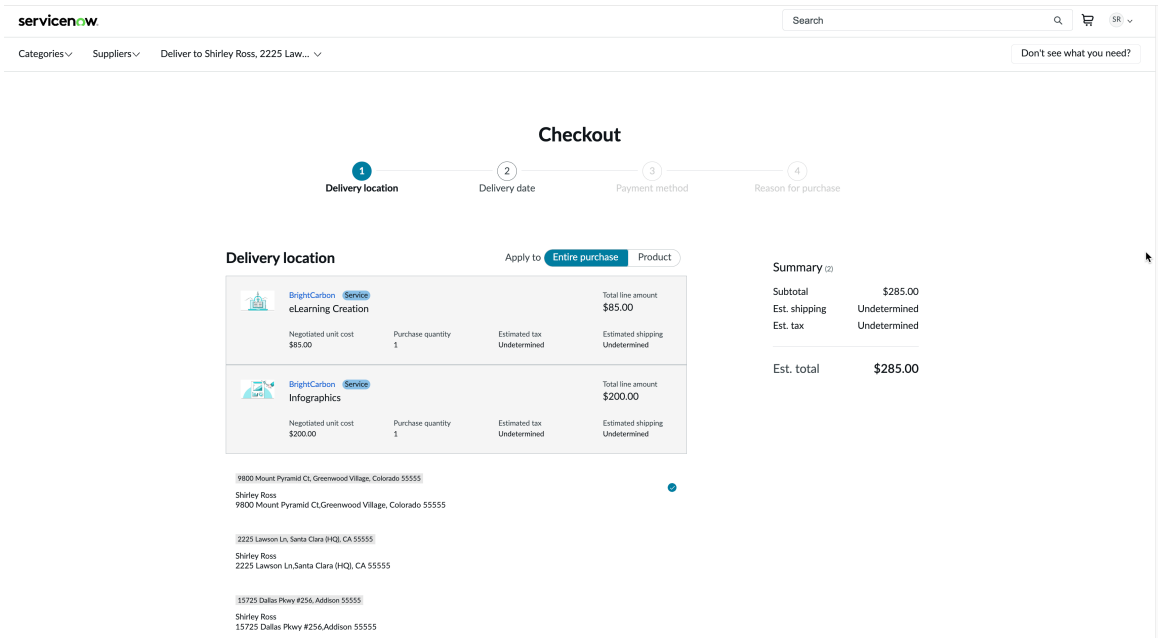
配送場所を選択する

買い物かご内のさまざまな商品に対して、単一の配送場所または複数の配送場所を選択できます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 買い物かごから [チェックアウトに進む] を選択します。
   [チェックアウト] ページが表示されます。



2. [配送場所] セクションで、希望する配送場所を選択します。

> **注:**
> - プライマリナビゲーションバーの [配送先] リストから選択した内容に基づいて、デフォルトの配送場所を選択できます。必要に応じて、オフィスの場所、別の住所、または複数の場所への配送を選択することもできます。これらの詳細については、「配送場所オプション」を参照してください。
> - 交渉済み単価、購入数量、推定税額、推定送料などの注文の詳細は、[配送場所] ページと [サマリー] セクションで確認できます。
> - 数量を更新すると、金額 (送料を含む) がリアルタイムで再計算され、それに応じて商品ヘッダーカードと [サマリー] セクションに反映されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
買い物かご内の商品の配送場所の選択が完了したら、商品の配送日を選択できます。詳細については、「配送日を選択する」を参照してください。

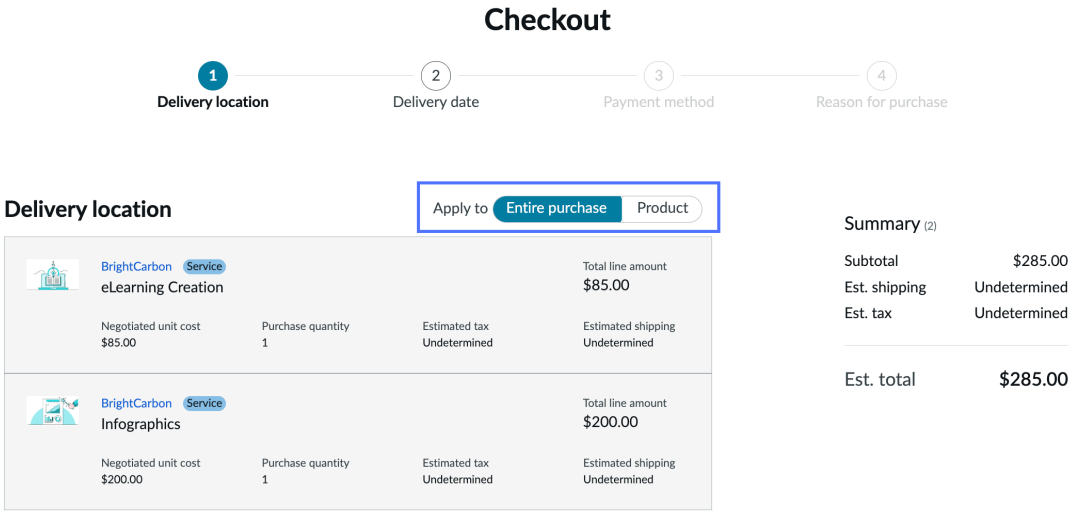
商品が無効な場所に出荷されないようにするには、「有効な住所への配送の管理」を参照してください。

配送場所オプション

購入者は、買い物かご内のさまざまな商品に対して、単一の配送場所または複数の配送場所を選択できます。

[購入全体] と [製品] の切り替え機能を使用して、配送場所を購入全体に適用するか、個々の商品に適用するかを指定できます。この切り替えは、事前定義された基準に基づいて条件付きで表示されます。たとえば、買い物かごにアイテムが 1 つしか入っていない場合、切り替え機能は適用されないため、表示されません。

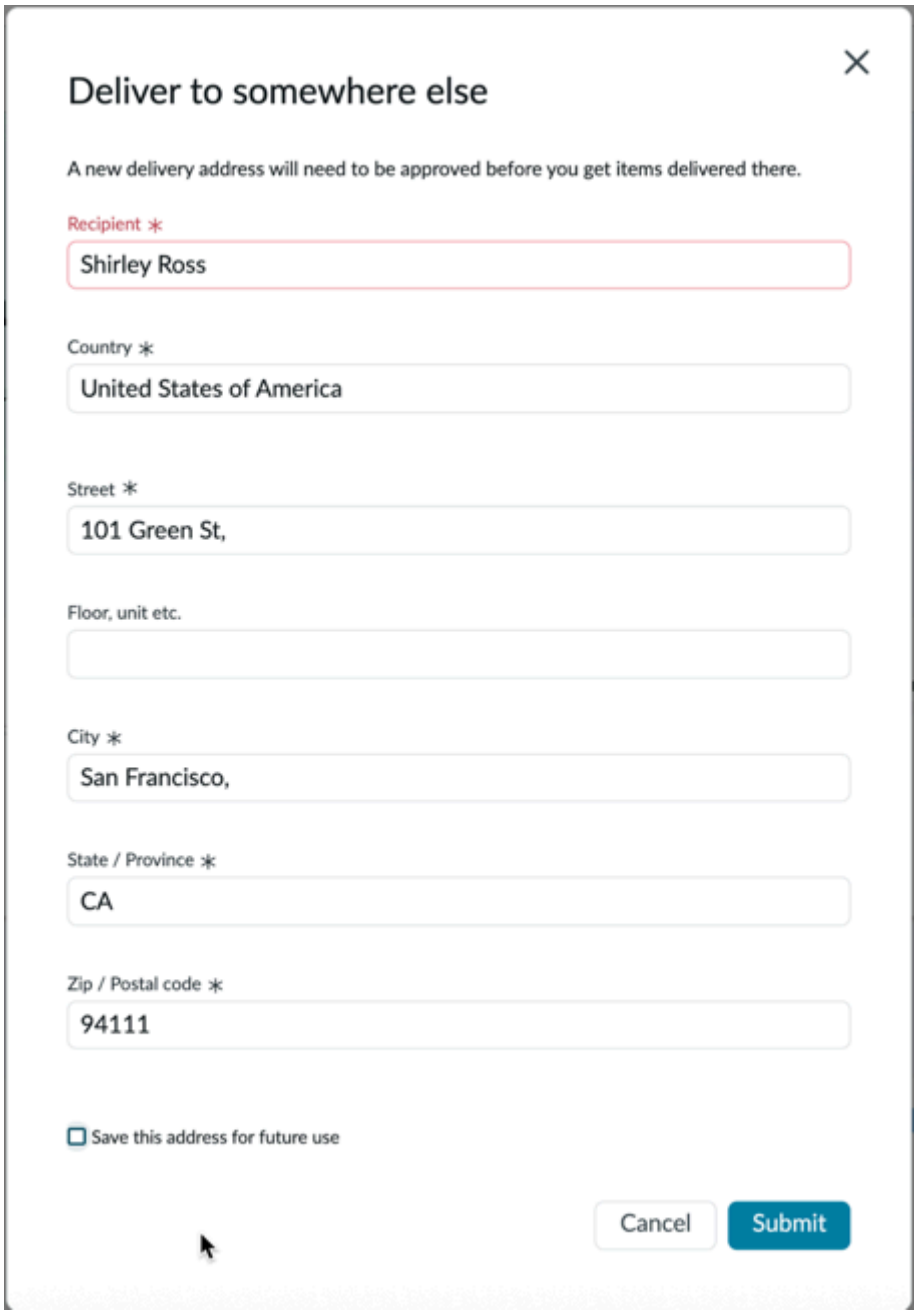
購入全体と製品を切り替えます



既存の配送場所ごとに、そのコードと完全な住所が表示されます。チェックアウトを迅速化するために事前に選択されたデフォルトの配送場所を使用することもできますが、次のオプションも使用できます。

- 勤務先住所に配送 **(Deliver to work address)**：受領者を追加し、登録済みのオフィスの住所を選択することで、新しい配送場所を作成できます。[将来使用するためにこのアドレスを保存] チェックボックスをオンにすると、希望の配送場所リストに表示されます。
- 別の場所に配送 **(Deliver to somewhere else)**：受領者を追加し、[別の場所に配送 (Deliver to somewhere else)] フォームに入力することで、新しい配送場所を作成できます。[将来使用するためにこのアドレスを保存] チェックボックスをオンにすると、希望の配送場所リストに表示されます。先行入力や自動入力の提案の詳細については、「配送先提案」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



- 複数の場所に配送：買い物かご内のさまざまな商品に複数の配送場所をアサインできます。買い物かご内の 1 つの商品に複数の配送場所をアサインして、このページから定義された各配送場所に対する数量を更新することもできます。

関連情報

有効な住所への配送の管理

有効な国の場所

配送先提案

[別の場所に配送 (Deliver to somewhere else)] フォームで先行入力と自動入力を使用して新しい住所の場所を入力することで、買い物客のエクスペリエンスを向上させることができます。さらに、StreetService スクリプトを使用し、任意の住所検証サービス (AVS) と統合して、住所の提案を充実させることができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これにより、住所に各データポイントを手動入力する手間が減り、ユーザーの入力によるデータエラーが防止され、より正確な配送先の場所レコードを保存できるようになります。また、調達スペシャリストが配送先の検証に関連するタスクを簡単に表示して、完了することができます。

また、管理者が独自の住所検証サービスを簡単に実装し、購入者が新しい住所を入力するときに住所の提案を表示させることもできます。XML ファイルをインポートするか、または StreetService スクリプトで [挿入と維持] を選択して、インスタンスのサードパーティ AVS と統合することができます。XML ファイルをインポートするとき、または StreetService スクリプトに変更を加えるときは、Source-to-Pay 共通アーキテクチャ スコープ内にいることを確認してください。任意のテーブルを選択し、テーブルヘッダーを右クリックして **[XML** のインポート] を選択して、XML ファイルをインポートすることもできます。StreetService スクリプト内に、任意の AVS の独自の API キーとエンドポイントを指定してください。

> **注:**
> 自分の側に AVS が設定されていない場合、この機能により、保存された場所やオフィスの場所からの住所の提案が表示されます。

配送可能な国

購入者は、ShoppingHub で注文しながら、配送場所やオフィスの場所を表示、追加、および選択できます。

[サプライヤーの配送先] フィールドを使用して、管理者が [サプライヤー] または [サプライヤー製品] で出荷可能な国を設定すると、有効な場所での商品の在庫状況を確認して、注文を完了できます。

設定時に、購入者は次のインサイトを取得できます。

- 各商品についてサポートされている配送国と在庫状況を表示する。
- 有効な配送場所を表示、追加、編集、および選択する。
- 商品が無効な場所に出荷されないようにする。

次のフローから、有効な配送場所やオフィスの場所を追加、変更、および選択します。

- プライマリナビゲーションでの [配送先] の住所
- [購入の要求] での住所
- [カートに追加] での住所

有効な国の設定方法の詳細については、「有効な住所への配送の管理」を参照してください。

関連情報

有効な国の場所

有効な国の場所

購入者は、あらかじめ設定された国に基づいて有効な配送場所を選択できます。

住所を検証する

設定済みの国に基づいて、商品が無効な場所に出荷されないようにできます。さまざまなステージでアドレス検証を実行します。

- 商品および購入のページから配送が有効な国を確認します。
- 購入者が配送場所を [配送先] リストからサポートされていない国に変更した場合の商品の在庫状況を、商品の詳細ページで確認します。
- 配送可能な住所やオフィスの住所を追加、編集、および選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- プライマリナビゲーションバーで、オフィスの住所または配送場所に基づいて商品の在庫状況を確認します。
- プライマリナビゲーションバー、コンテキストサイドパネル、クイックチェックアウト、および購入全体から、有効な [勤務先住所に配送 **(Deliver to work address)**] および [別の場所に配送 **(Deliver to somewhere else)**] を追加します。
- 設定に基づいて、国のリストと商品カタログをフィルタリングし、配送可能な住所とオフィスを表示します。
- クイックチェックアウトおよびフルチェックアウト時に、保存した住所のリスト、[勤務先住所に配送 (Deliver to work address)]、および [別の場所に配送 (Deliver to somewhere else)] を検証します。
- 配送可能な国またはオフィスの場所に基づいて、各商品の有効な住所を選択します。
- 買い物かごのフルチェックアウト時に、購入全体と商品を切り替えて、配送可能な住所を表示して選択します。
- 商品および購入のページで、住所検証メッセージ「このアイテムは <countryname> に配送されません」を確認します。
- 住所検証メッセージ「配送は特定の国でのみ利用可能です」を確認します。

次の例は、チェックアウトのさまざまな段階で購入者が有効な住所を追加または選択する方法を示しています。

住所検証フロー

- プライマリナビゲーションバーから、基本配送先の住所を選択します。
- プライマリナビゲーションバーの場所の住所に基づいて製品の在庫状況を確認します。
- 国の数を選択すると、有効な国のリストが表示されます。
- 管理者が有効な国を設定すると、配送可能な特定の国のみが表示されます。
- [配送先] から場所を変更して、注文を完了できます。
- 新しい住所を追加すると、国のリストには有効な国のみが表示されます。
- 選択した場所に商品を配送できるようになったら、[カートに追加] または [購入の要求] ボタンを使用して注文できます。
- 購入の要求 を選択すると、保存された住所の一覧から配送場所を選択できます。
  - 勤務先住所に配送 を選択して新しい住所を追加すると、配送用に事前に構成された特定の国からの住所のみを追加できます。
  - [別の場所に配送] を選択して新しい住所を追加すると、配送用に事前設定された特定の国の住所のみを追加できます。

  商品ページで商品の在庫状況を確認します。商品が配送できない場合、これらのボタンは無効になり、エラーメッセージ「このアイテムは <countryname> に配送されません」または「このアイテムはこの住所に配送されません」が表示されます。
- 有効な国の配送場所を追加または選択して、買い物を完了することができます。
- ショッピング カートから [購入手続きに進む] を選択し、配送が可能な国またはオフィスの場所に基づいて、各製品の有効な住所を選択します。

関連情報

有効な住所への配送の管理

配送可能な国

配送場所オプション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

配送日を選択する

買い物かご内のさまざまな商品に対して、単一の配送日または複数の配送日を選択できます。配送日がわからない場合は、推定期間を指定して一括注文を作成できます。

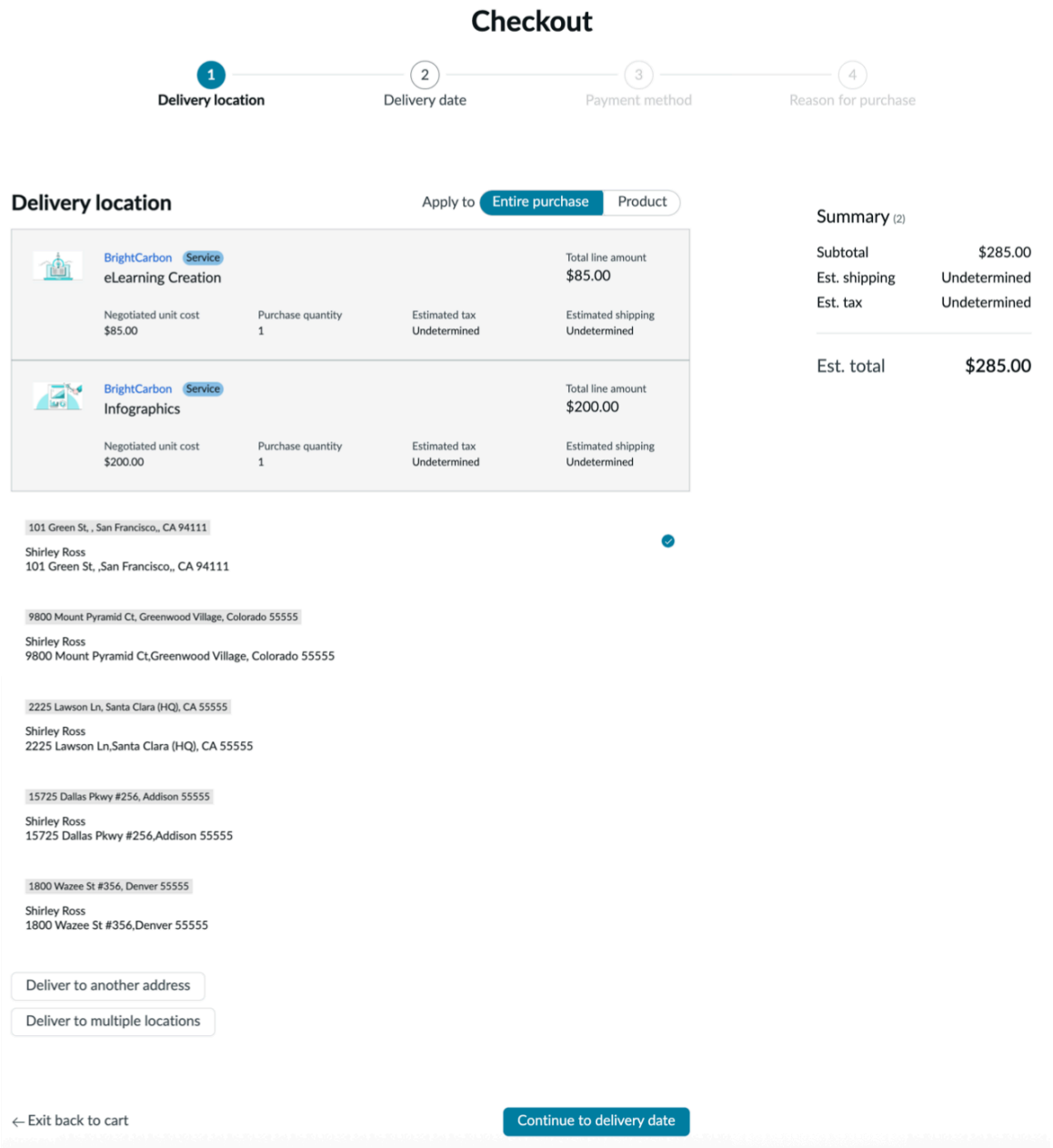
始める前に

買い物かご内の商品の配送日を選択するには、まず商品の配送場所を適切に選択している必要があります。

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. チェックアウト ページで、 配送日に進む を選択します。



ステッパーページから 配送日 を選択して、ページに直接移動することもできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. [配送日] セクションで、希望する配送日を選択します。

注:

- 商品が物品かサービスかによって、異なる配送日オプションが利用可能です。詳細については、「商品を注文する」を参照してください。
- 配送日を追加すると、それに応じて商品の数量が更新されます。サプライヤー商品と配送場所の組み合わせごとに異なる配送日を指定することもできます。詳細については、「配送日オプション」を参照してください。
- バンドルされた製品の場合、バンドル内の製品が物品またはサービスのいずれであるかに応じて、異なる配送日オプションが表示されます。

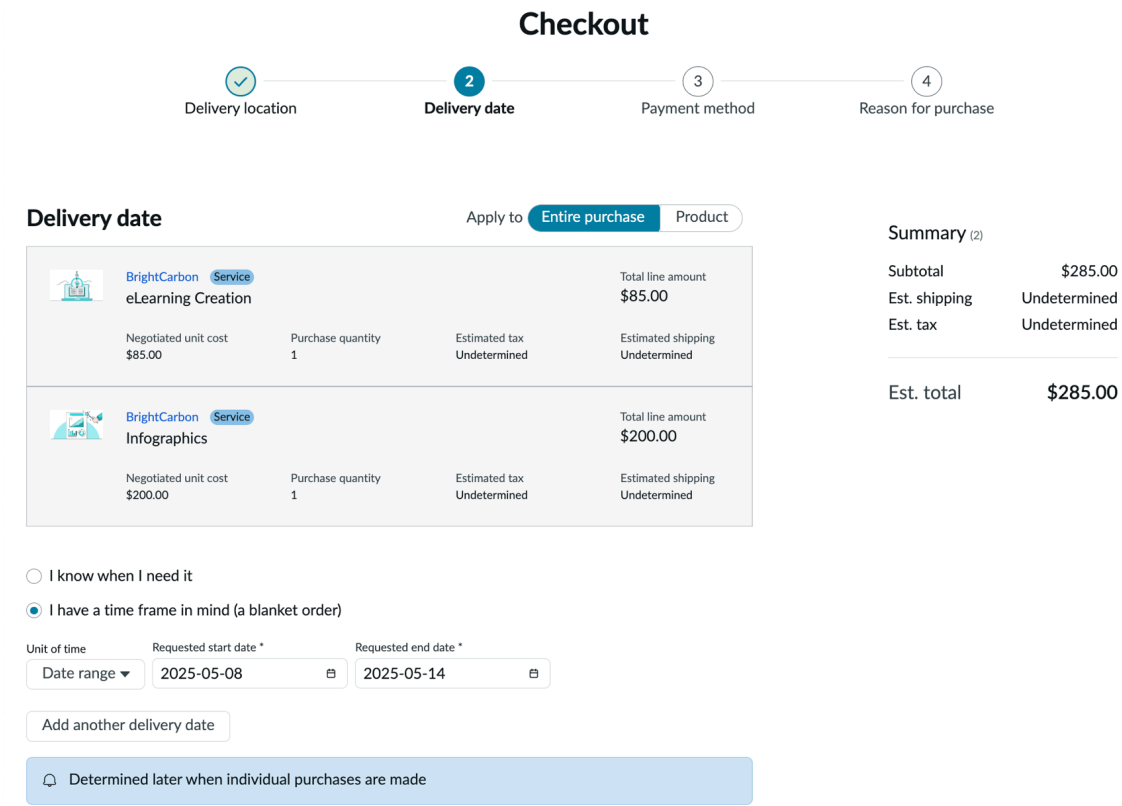
次のタスク
買い物かご内の商品の配送日の選択が完了したら、商品の支払方法を選択できます。詳細については、「支払方法を選択する」を参照してください。

配送日オプション

購入者は、買い物かご内のさまざまな商品に対して、単一の配送日または複数の配送日を選択できます。

配送日がわからない場合は、配送予定期間を指定できます。この期間は、期間または日付範囲で指定できます。期間の長さと期間の値は、日、週、月、四半期、または年で指定できます。

配送の日付範囲



注:
過去、現在、未来の日付または日付範囲を選択できます。日付範囲を選択した場合は、要求された開始日と終了日を入力して続行する必要があります。また、期間を選択すると、注文は一括タイプの注文になり、チェックアウト時に支払い方法を指定する必要はありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

買い物かご内にクレジットを使用できる商品がある場合、期間を指定するオプションは利用できません。

[購入全体] と [製品] の切り替え機能を使用して、配送日を購入全体に適用するか、個々の商品に適用するかを指定できます。この切り替えは、事前定義された基準に基づいて条件付きで表示されます。たとえば、買い物かごにアイテムが 1 つしかない場合、切り替え機能は適用されないため表示されません。

より迅速なチェックアウトを実現するためにデフォルトの配送日をいつでも利用できますが、次のオプションも利用できます。

- 別の配送日を追加：買い物かご内の商品に新しい配送日を追加できます。買い物かご内に商品が 1 つだけ入っている場合、新しい配送日を追加すると、同じ商品の対応する数量が買い物かごに自動的に追加されます。数量がリアルタイムで再計算され、それに応じて商品ヘッダーカードと [サマリー] セクションに反映されます。
- 単一の配送日を要求：買い物かご内の商品に複数の配送日を指定した後、単一の配送日に戻すことができます。この更新により、これまでに行ったすべての配送日の選択が取り消されることを示す警告メッセージが表示されます。

支払方法を選択する

希望する支払方法のいずれかを使用して支払うか、別のコストセンターを使用して支払うことができます。買い物かご内のさまざまな商品に対して、複数のコストセンターを使用して支払うこともできます。

始める前に

買い物かご内の商品の支払方法を選択するには、まず商品の配送日を適切に選択している必要があります。

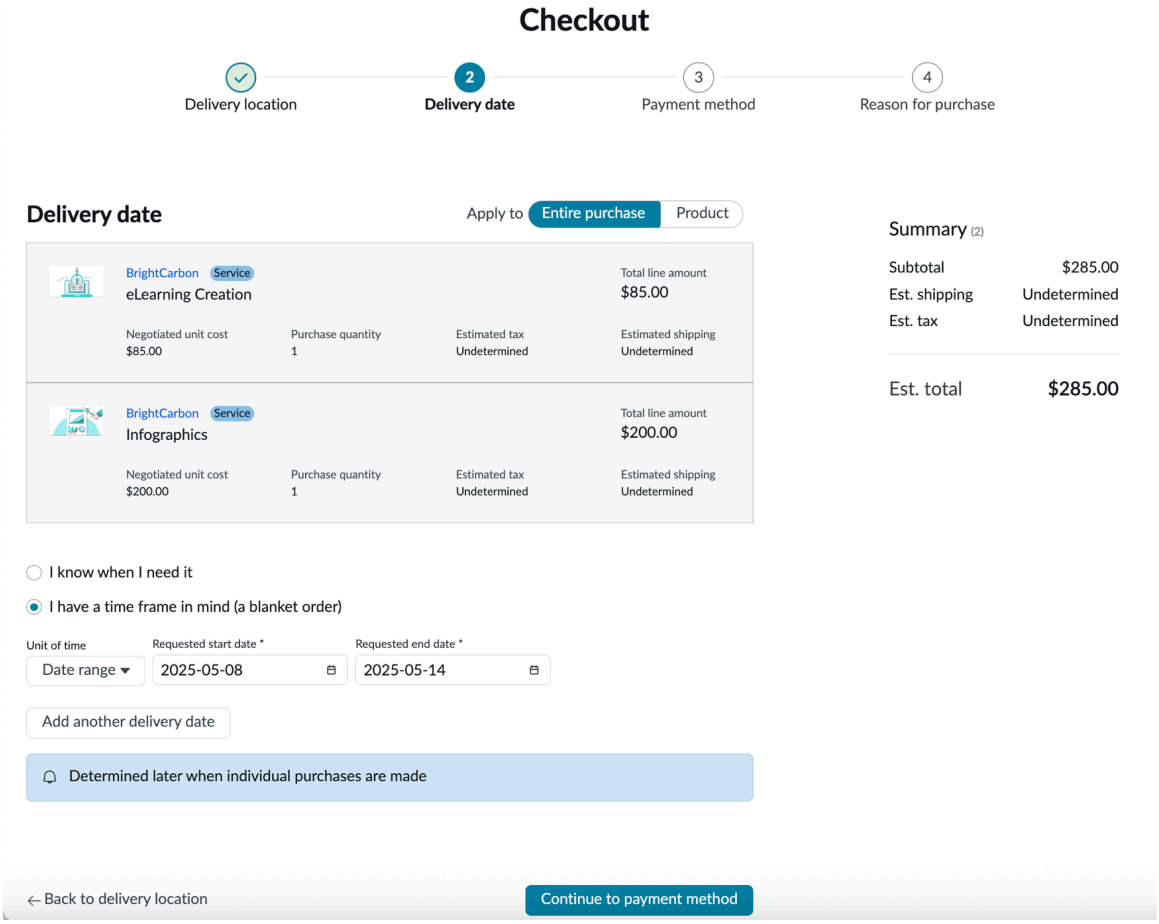
必要なロール：sn_shop.shopper

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. [チェックアウト] ページで、[支払方法に進む] を選択します。



ステッパーページから 支払い方法 を選択して、ページに直接移動することもできます。

2. [支払方法] セクションで、希望する支払方法を選択します。

注:

- 希望する支払方法が表示されます。これらは、バックエンドの [sn_shop_payment_method] テーブルに、当該レコードに対する優先タグとともに保存されます。必要に応じて、デフォルトの支払方法を使用するか、別のコストセンター、複数のコストセンター、使用可能なクレジット、または給与を使用した支払いを選択できます。詳細については、「支払方法オプション」を参照してください。
- 一括注文購入の場合、一括注文に対して個別の購入が行われたときに支払方法が決定されることを示す情報バナーが表示されます。

次のタスク

買い物かご内の商品の支払方法の選択が完了したら、この購入の理由を入力する必要があります。詳細について は、「購入理由を入力する」を参照してください。

支払方法オプション

購入者には、希望する支払方法のいずれかを使用する支払オプション、または別のコストセンターを使用するオプションがあります。買い物かご内のさまざまな商品に対して、複数のコストセンターを使用して支払うこともできます。

特定の物品またはサービスにクレジットが割り当てられている場合、クレジットはここで適用されます。残額がある場合は、今後の給与から支払うことができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[購入全体] と [製品] の切り替え機能を使用して、支払方法を購入全体に適用するか、個々の商品に適用するかを指定できます。この切り替えは、事前定義された基準に基づいて条件付きで表示されます。たとえば、買い物かごにアイテムが 1 つしか入っていない場合、切り替え機能は適用されないため、表示されません。

より迅速なチェックアウトを実現するためにバックエンドであらかじめ選択されたデフォルトの支払方法をいつでも利用できますが、次のオプションも利用できます。

- 別のコストセンターを使用：別のコストセンターを検索して選択することで、新しい支払方法を作成できます。そのコストセンターを以降の購入に備えて希望する支払方法リストに表示する場合は、[将来使用するためにこのコストセンターを保存] チェックボックスをオンにします。新しいレコードが、バックエンド の [sn_shop_payment_method] テーブルに、当該レコードに対する優先タグとともに作成されます。
- 複数のコストセンターで支払う：支払い用の別のコストセンターを追加できます。新しいコストセンターを追加すると、最初のコストセンターの支払割合は 99 %、新しく追加されたコストセンターの支払割合は 1 % に自動的に設定されます。両方の割合を更新できますが、次のステップに進むには合計が 100 % になる必要があります。支払いを単一のコストセンターに戻すには、[**1** つのコストセンターで支払う] を選択するか、新しく追加されたコストセンターの行を手動で削除してパーセンテージを更新します。
- クレジットで支払う (Pay using credits)：指定された商品およびサービスに対して割り当てられたクレジットを使用できます。それに応じて、個々の商品に対して利用可能なクレジットが表示されます。見積総額と支払金額はシステムによって自動的に計算され、[サマリー] セクションに表示されます。自分で支払う場合もクレジットで購入する場合も計算から送料と税金は除外されます。従業員クレジットとその使用方法の詳細については、「従業員クレジットで購入する」を参照してください。
- 給与で支払う (Pay using paychecks)：最適条件でのクレジット消費の後、残額を今後の給与から均等に引き落として支払うことができます。利用可能な給与オプションのリストから選択し、給与支払の契約条件に同意して、次のステップに進むことができます。

購入理由を入力する

購入理由を入力する必要があります。これは必須であり、これによってチェックアウトが完了します。

始める前に

購入理由を入力するには、まず希望する支払方法を選択している必要があります。

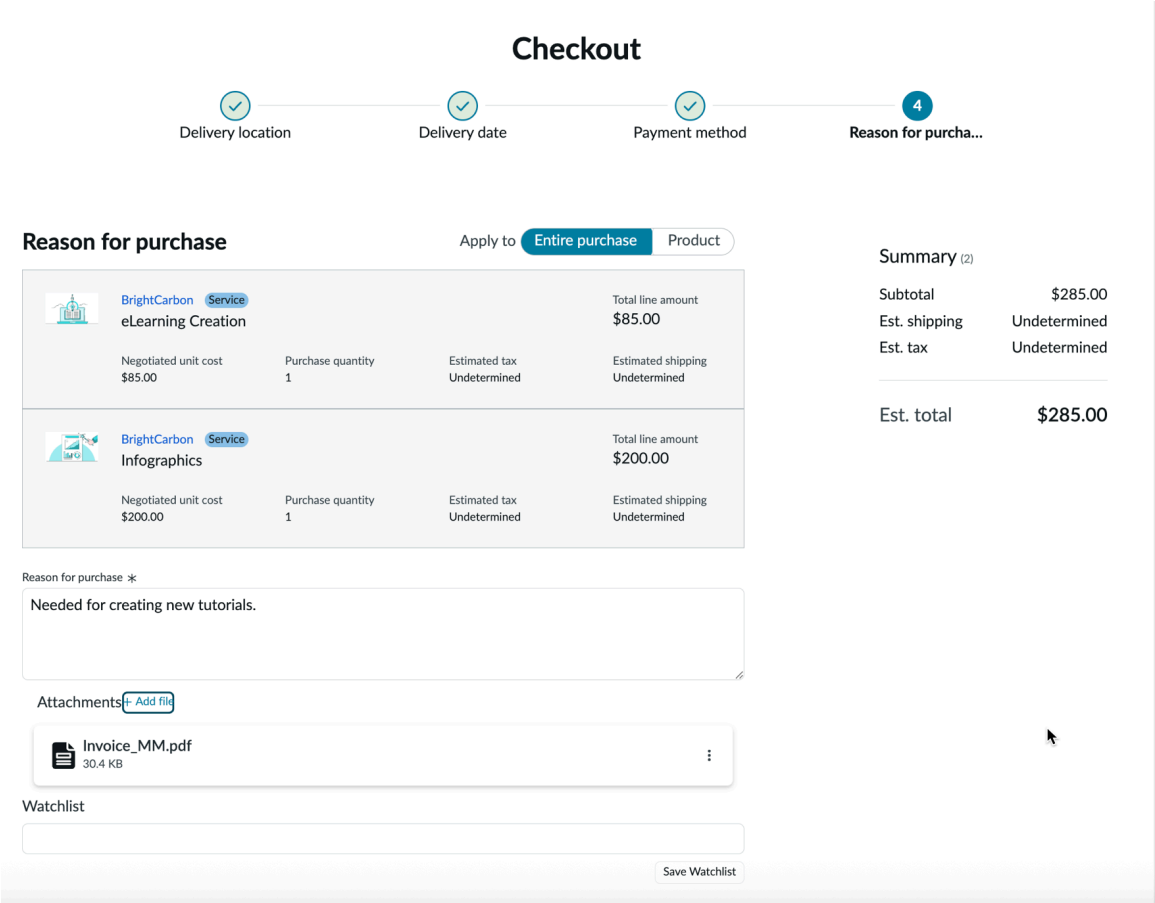
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. チェックアウト ページで、 購入理由に進む を選択します。
   ステッパーページから 購入理由 を選択して、ページに直接移動することもできます。
2. [購入理由] フィールドに購入理由を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



注:
クレジットが適用されている購入の場合、購入理由がデフォルトで「従業員クレジットを使用しました」になっています。必要に応じて、この理由は更新できます。また、数量と配送場所の更新に応じて、送料と税の見積もりが再計算され、このページの [サマリー] セクションに反映されます。

次のタスク
購入理由の入力が完了したら、追加情報がある場合は次の画面でを入力するか、チェックアウトの完了に進むことができます。

購入のウォッチリストにユーザーを追加

購入要求のウォッチリストに 1 人以上のユーザーを追加できます。特定の条件が満たされ、購入要求のステータスが更新されると、ウォッチリストのユーザーはメール通知を受信します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて
ウォッチリストは、[購入理由] ページ、またはショッピングハブの [自分の購入] の下にある [購入要求] で表示および編集できます。詳細については、「アクティビティストリーム」を参照してください。デフォルトでは、ウォッチリストに最大 20 人のユーザーを追加できます。この値は、システムプロパティを設定することで変更できます。詳細については、「ソーシングと調達オペレーションとともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
このウォッチリストのユーザー数の制限は、購入要求を行う場合にのみ適用されます。購買要求が作成された後、ウォッチリストにさらにユーザーを追加できます。ただし、ユーザーは購買要求ページでのみ追加できます。

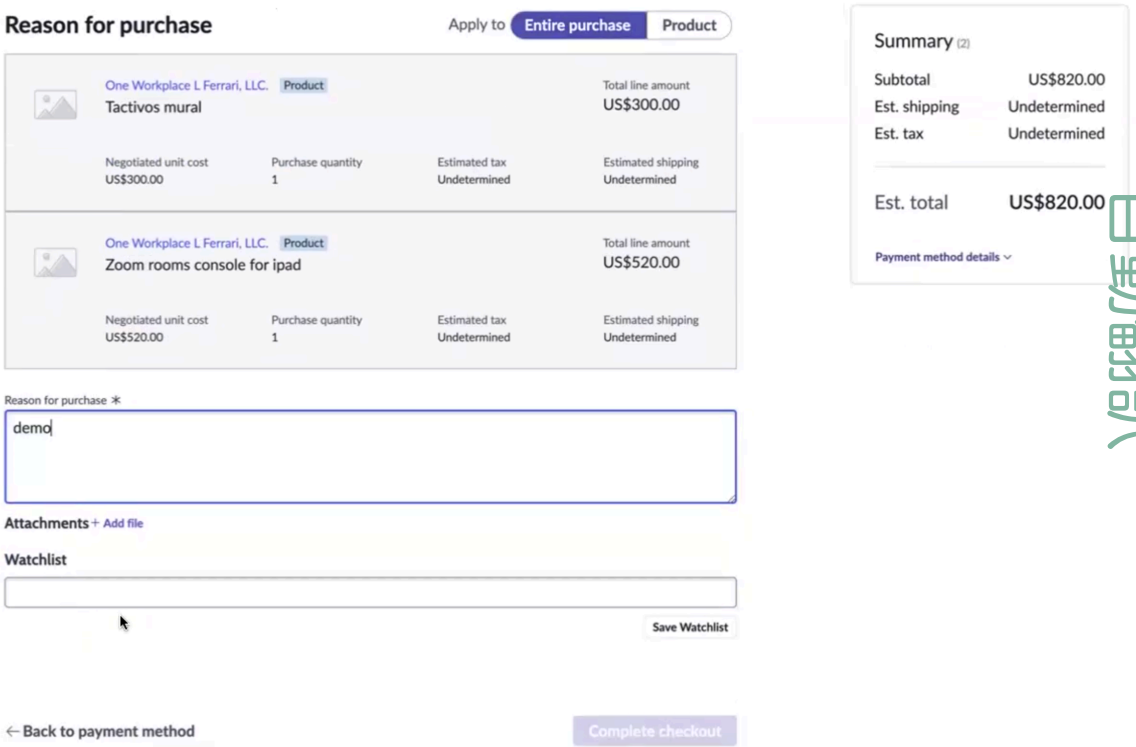
手順

1. 購入の理由 ページで、 購入全体 に適用 ビューが表示されている場合は、次の手順を実行します。

   a. [ウォッチリスト] フィールドで、検索オプションを使用して、購入要求のウォッチリストから 1 人以上のユーザーを選択します。

   b. [ウォッチリストの保存] を選択します。
   このウォッチリストは 購入全体に適用されるため、ウォッチリストは購入要求全体にも適用できます。

購入全体のウォッチリストにユーザーを追加する



2. [購入理由] ページで、[製品 に適用] ビューが表示されている場合は、次の手順を実行します。

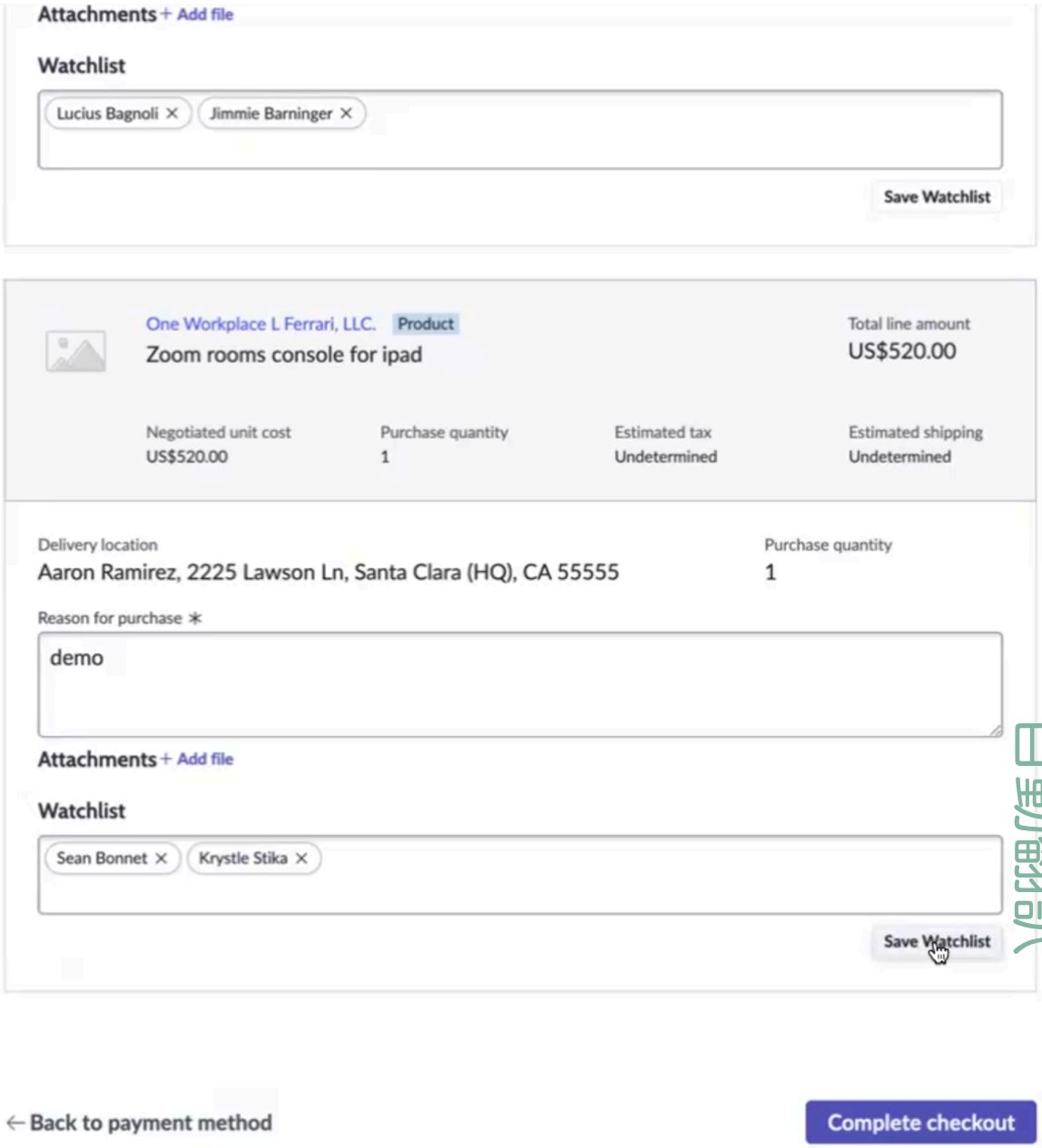
   a. 各製品またはアイテムの [ウォッチリスト] フィールドで、検索オプションを使用して、購入要求のウォッチリストから 1 人以上のユーザーを選択します。

   b. [ウォッチリストの保存] を選択します。
   各製品またはアイテムのウォッチリストにあるユーザーは、1 つの購入要求に結合され、ヘッダーレベルにカスケードされます。これは、[自分の購入] ページで確認できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品のウォッチリストにユーザーを追加する



c. 同様に、他の製品/アイテムの購入要求のウォッチリストにユーザーを追加できます。

チェックアウト時の追加質問を設定する

アドミニストレーターは、フルチェックアウトに関する追加の質問を設定して、購入に固有の情報を購入者から収集できます。この情報は、最初はチェックアウト時に作成される購買要求書 ID に対して [要求の追加情報] ステージングテーブルで保存され、その後、バックエンドで使用するために [購買要求書] テーブルにマッピングされます。

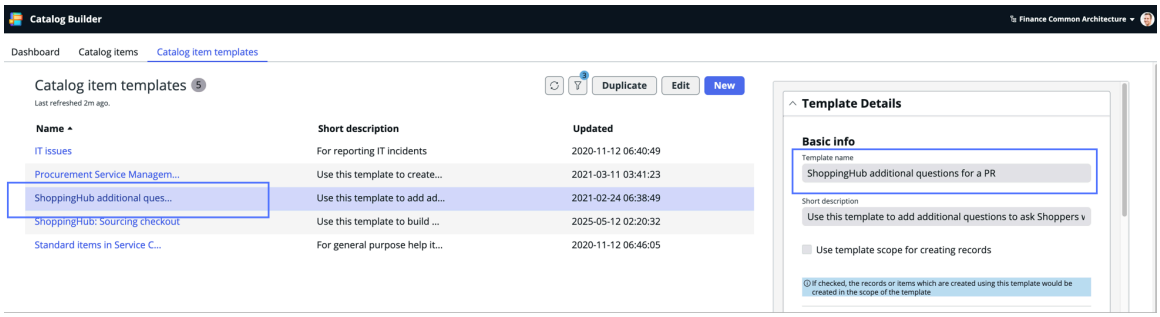
始める前に

必要なロール：sn_shop.procurement_administrator

このタスクについて

レコードプロデューサーを使用して、フルチェックアウト時に購入者に尋ねるカスタムの質問セットを作成します。 **[PR** に対する **ShoppingHub** の追加の質問] テンプレートを使用して、カタログビルダーでこのレコードプロデューサーを構築します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



レコードプロデューサーには、次の質問タイプを含めることができます。

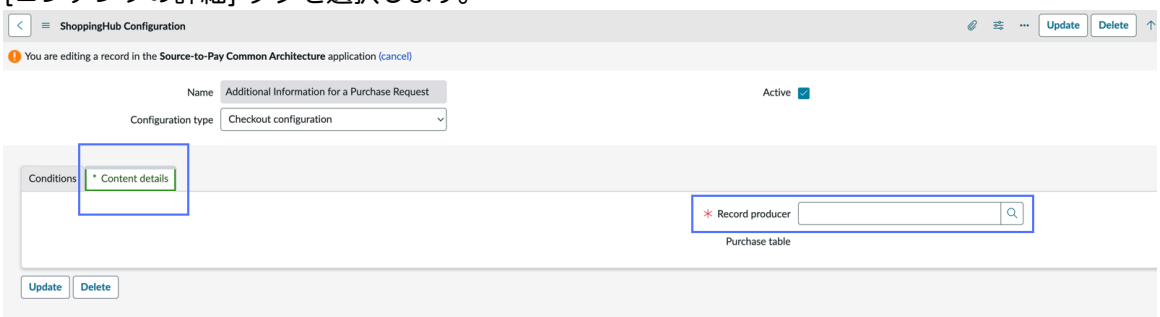
- テキスト：単一行
- テキスト：複数行
- 選択肢：レコード参照
- オプション：チェックボックス
- 選択肢：ドロップダウン (固定値)
- 日付

手順

1. [要求の追加情報] ステージングテーブルに必要な列を作成して追加します。
2. [購買要求書] テーブルに同じ列を作成して追加します。
3. **[PR** に対する **ShoppingHub** の追加の質問] テンプレートを使用して、カタログビルダーでレコードプロデューサー [Shopping Hub の追加の質問 (Shopping Hub Additional Questions)] を構築します。
   このレコードプロデューサーは、購入時の詳細情報を購入者から収集するために使用されます。

   > **注:**
   > レコードプロデューサーの作成方法については、「 テンプレートを使用したカタログアイテムの作成 」を参照してください。

4. 移動先 ショッピングハブ > アドミニストレーション > ショッピングハブの構成.
5. [チェックアウト] 構成タイプに関連付けられた購買要求構成名の追加情報を選択します。
6. [コンテンツの詳細] タブを選択します。



7. [レコードプロデューサー] フィールドで、[**Shopping Hub Additional Questions** (追加の質問)] レコードプロデューサーを検索して選択します。
   最初に、PR テンプレートのショッピングハブの追加質問を使用して、このレコードプロデューサーを作成する必要があります。
8. **[Update** (更新)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

9. ワークフロースタジオ で、[要求の追加情報] ステージングテーブルのフィールドを [購買要求書] テーブルにマッピングします。

   注:
   このフローは、チェックアウトの結果として購買要求書 ID が作成されると自動的にトリガーされます。

チェックアウトデータ損失シナリオ

チェックアウト時に入力したデータは、不完全なチェックアウトプロセスで失われます。

次のいずれかのアクションを実行した場合に発生します。

- ログアウトします。
- 買い物かごページに戻ります。
- ShoppingHub の他のページに移動します。
- ブラウザーウィンドウを閉じます。

ただし、ページを更新すると、現在のステップと前のステップの値は保持されます。

購入明細作成シナリオ

チェックアウトが完了すると、適切な数の買い物かごの明細が作成され、購入明細が作成されます。

サプライヤー商品の場合：

- 新しい配送場所ごとに個別の購入明細が作成されます。
- 配送日が異なると、別の購入明細が作成されます。
- 支払方法が異なると、購入明細に対して適切な数のコスト割り当てが作成されます。
- バンドルされた製品にリストされている製品ごとに異なる購入明細が作成されます。

パンチアウトまたはサードパーティサプライヤーからの購入

パンチアウトグループに属する購入者は、ショッピングハブまたは 従業員センター からパンチアウトまたは外部のサードパーティサプライヤーサイトに移動して購入できます。ショッピングハブの [自分の購入] ページでサードパーティの購入を表示し、サードパーティのサイトから受け取った出荷レコードを表示することもできます。

ショッピングハブの外部サプライヤー

パンチアウトグループに属する購入者は、ショッピングハブホームの次のタブまたはウィジェットからパンチアウトまたは外部サードパーティサプライヤーサイトを表示できます。 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.

- サプライヤー > サプライヤーサイト:購入者は [サプライヤーサイト] チェックボックスをオンにして、外部サプライヤーまたはパンチアウトサプライヤーの検索をフィルタリングできます。
- サプライヤーサイトウィジェットから直接購入する :購入者は、ここで最大 4 つの外部サプライヤーカードを表示できます。外部サプライヤーが 4 社を超える場合は、完全なリストに移動してすべてを表示できます。

従業員センター、ショッピングハブ、またはその両方をインストールしたかどうかに基づく購入者のチェックアウトエクスペリエンスの詳細については、「インストール済みアプリケーションに基づく購入者のチェックアウトエクスペリエンス」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

パンチアウトグループとアドミニストレーターとして設定する方法の詳細については、「 サードパーティサイト購入のパンチアウトを構成する」を参照してください。

の外部サプライヤー 従業員センター

パンチアウトグループに属する購入者は、次の 従業員センター タブからパンチアウトまたは外部サードパーティサプライヤーサイトを表示することもできます。 すべて > 従業員センター.

- 購入と経費 > クイックリンク > サプライヤーサイトから直接購入する.
- 購入と経費 > すべて参照 > クイックリンク > サプライヤーサイトから直接購入する.

購入者は [サプライヤーサイト] ページにリダイレクトされ、すべてのパンチアウトサプライヤーが一覧表示されます。特定のサプライヤーのリストをソートして検索できます。サプライヤータイルを選択すると、外部サイトに移動して購入することができます。従業員センター、ショッピングハブ、またはその両方をインストールしたかどうかに基づく購入者のチェックアウトエクスペリエンスの詳細については、「インストール済みアプリケーションに基づく購入者のチェックアウトエクスペリエンス」を参照してください。

従業員センターの詳細については、「ソーシングと調達オペレーションと従業員センターとの統合」を参照してください。

外部サプライヤーサイトからのチェックアウト後

外部のサードパーティサプライヤーサイトでチェックアウトが正常に完了すると、購入者はショッピングハブホームの [自分の購入] ページでサードパーティの購入要求を表示できます。購買要求レコードには、サードパーティサプライヤーの詳細、製品名を含む購入明細、および関連する承認、契約、およびケースが含まれています。

必要な承認を受け取り、関連するケースが完了すると、調達スペシャリストによって発注書が作成されます。同じ発注書は、外部サイトの調達アドミンが注文ログで表示することもできます。注文確認と出荷確認の詳細は、注文が処理されるときに外部サプライヤーサイトから受信されます。出荷の詳細は、購入明細別に出荷詳細テーブルに取り込まれます。

外部サプライヤー側で発注数量または価格が更新された場合、 SPOへの発注確認時に同じ内容が改訂として送信され、 SPO で改訂購買依頼として更新されます。購買改訂シナリオの詳細については、 購入リビジョンフローを参照してください。

システムによってトリガーされるメールの詳細については、「 ShoppingHub からのアラートおよびメール通知」を参照してください。

エラーのトラブルシューティング

購買要求の作成に失敗した場合は、インポートログまたは変換履歴レコードを確認してください。フローアクション「パンチアウトセットアップ要求を送信」および「パンチアウト注文要求を送信」コンテキスト実行で、接続セットアップエラーと注文確認エラーを確認します。[パンチアウト編集/キャンセルフロー] コンテキスト実行で、パンチアウトリビジョンフローの失敗を確認します。

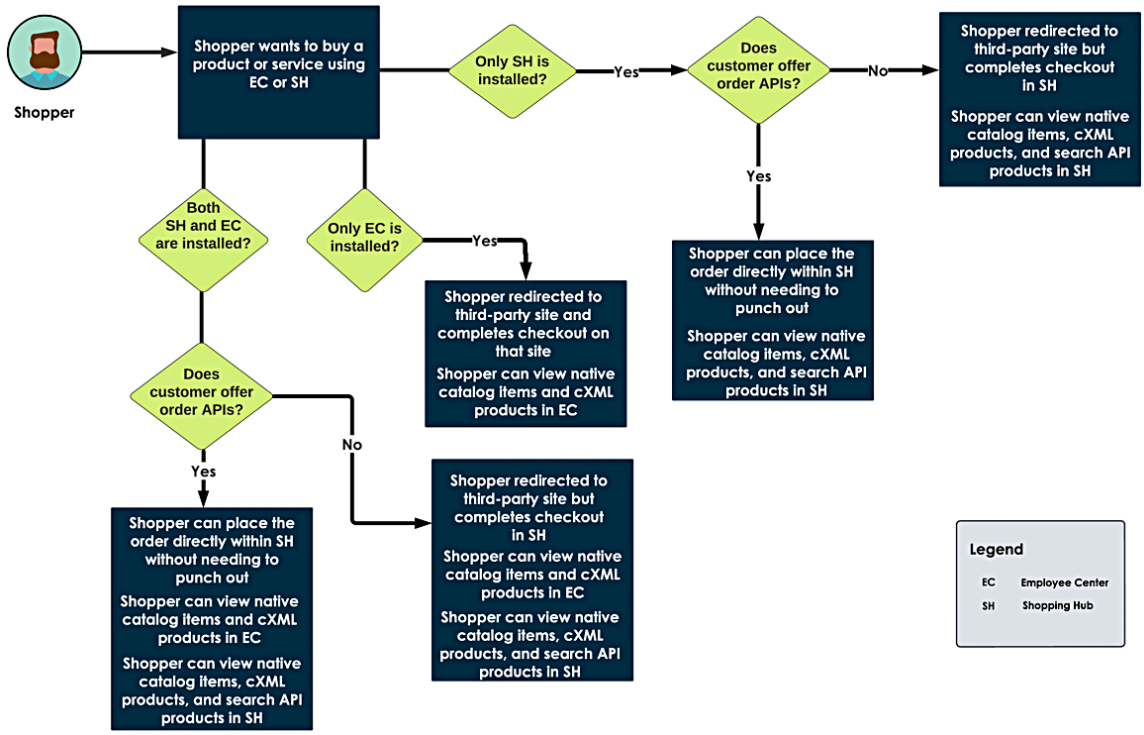
エラーコード 500 は、認証情報レコードが無効であるか、サプライヤーのサードパーティ登録にパンチアウト設定が欠落していることを示します。

インストール済みアプリケーションに基づく購入者のチェックアウトエクスペリエンス

次の図は、 従業員センター、 ショッピングハブ、またはその両方をインストールしたかどうかに基づく購入者のチェックアウトエクスペリエンスを示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入者のチェックアウトエクスペリエンス



での統一された要求トラッキング ショッピングハブ

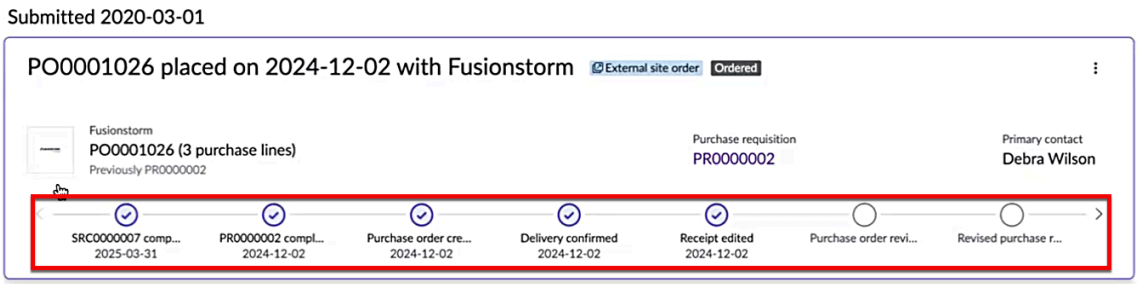
ショッピングハブ に元の購入レコード ID または関連するレコード ID を入力することで、購入した製品とサービスを検索できます。これには、調達プロセスの注文ステージから履行ステージまでの詳細の追跡が含まれます。

さらに、キーワードまたはレコードの最初の 3 文字を使用して製品を検索できます。たとえば、「ラップトップ」を検索すると、購入したラップトップのリストが表示されます。同様に、「SRC」と入力するとすべての調達要求が表示され、「PRL」と入力すると購買要求明細行が表示されます。

注:
検索結果には、現在のステータスに関係なく、すべてのレコードが含まれます。クローズされたレコードも検索結果に表示されます。

たとえば、製品を購入するための調達要求 (SRC0000007) を作成したとします。製品が調達プロセスを進めるにつれて、調達要求は購買要求 (PR0000002) に変換され、購買発注 (PO0001026) になりました。

ショッピングハブ 購入の進行状況の表示



移動先 ショッピングハブ > ショッピングハブホーム > 自分の購入. 検索フィールドで、SRC0000007、PR0000002、またはPO0001026のいずれかのレコードを検索して、購入に関する完全な詳細にアクセスします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
購入カードには、以前にクローズされたすべての調達レコードのタイムラインが表示され、購入者が購入履歴を理解するために必要なコンテキストを提供します。

ShoppingHub からサプライヤーの価格設定を非表示にする

商品モデルをグループ化するためのモデルカテゴリを作成するときに、特定のカテゴリに関連付けられたサプライヤー商品の価格設定を ShoppingHub に表示するかどうかを決定できます。

ShoppingHub に表示されるサプライヤー商品の価格設定は、ユーザーとサプライヤーの間で合意された契約価格です。管理者は、ビジネス要件に基づいて、特定のカテゴリに関連付けられたサプライヤー商品の価格設定を ShoppingHub カタログで表示するか非表示にするかを決定できます。価格設定を非表示にすると、関連する送料および税も非表示になります。親と子のカテゴリがある場合、子カテゴリで選択した表示価格が親よりも優先されます。

製品カテゴリのモデルカテゴリフォームで価格設定が非表示になっている場合、次のインスタンスでは価格設定の詳細は表示されません。

- ShoppingHub カタログの商品情報カード
- 自分のロールのランディングページに基づく商品の詳細、カテゴリ、または提案
- ShoppingHub と仮想エージェントの両方のサプライヤー商品カード
- 買い物かご内の商品ヘッダーカード
- フルチェックアウト時および仮想エージェントの [サマリー] セクション
- クイックチェックアウトオーバーレイ
- クイックチェックアウトおよびフルチェックアウト後の購入確認ページ
- デスクトップとモバイルの両方における、[自分の購入] リストビューの [合計明細金額]と [予算] フィールド
- デスクトップとモバイルの両方における、ヘッダーの [合計明細金額]、[購入詳細] ページの購入セクションの価格フィールド [小計]、[税]、[送料 **(Shipping)]**、および [合計明細金額]
- [自分の購入] のアクティビティストリーム
- [購入詳細] ページの [前払い] タブにある [前払い金額] フィールド
- [購入詳細] ページの [追加の見積もり] タブにある [交渉済み単価 **(Negotiated unit cost)]** フィールド
- [購入詳細] ページの [送信済みの購入] タブにある [合計明細金額] フィールド
- [購入詳細] ページの **[To Do]** タブにある承認 To Do
- モバイルにおける、一括購入リストビューの [合計明細金額] および [残余額] フィールド
- モバイルにおける、一括購入フォームビューヘッダーの [合計明細金額] および [残余額] フィールド
- モバイルにおける、一括発注書の [送信済みの購入] 関連リストの [合計明細金額] フィールド
- モバイルにおける、一括発注書の [追加の見積もり] 関連リストの [交渉済み単価 **(Negotiated unit cost)]** および [合計明細金額] フィールド
- サプライヤーの To Do の選択完了後の確認ページ
- 請求書確認での請求済みの明細金額

注:
これは、Shopping Hub プラグインをインストールせず、 Source-to-Pay 共通アーキテクチャ プラグインを引き続き使用している場合にのみ適用されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- モバイルにおける、請求書確認で確認する請求書金額
- モバイルにおける、請求書確認の購入セクションの価格フィールド [合計額]、[支払い済み金額]、および [残額]
- モバイルにおける、受領確認応答の購入セクションの価格フィールド [推定税額合計]、[推定送料合計]、および [合計額]
- モバイルにおける、マイルストーンの購入セクションの価格フィールド [小計]、[推定税額]、[推定送料]、および [合計明細金額]
- モバイルにおける、マイルストーンの To Do セクションの [支払金額] フィールド
- [自分の To Do] のアクティビティストリームと購入の概要
- 従業員センター (EC) および仮想エージェントでの標準検索結果
- ShoppingHub、サービスポータル、および EC での AI Search 結果

> **注:**
> サプライヤーの価格設定が非表示になっている場合でも、価格でソートして価格範囲でフィルタリングすると ShoppingHub に検索結果が表示されます。たとえば、価格の低い順にソートする場合、最初に価格を問い合わせた商品が表示され、次に価格設定非表示商品、価格付き商品が表示されます。価格範囲でのフィルタリングでは、最小価格範囲がゼロより大きい場合、価格設定非表示商品は価格を問い合わせた商品とともに非表示になります。

ただし、承認 To Do が作成されると、価格設定が承認者に表示されるため、承認要求について十分な情報に基づいた決定が行われます。[価格設定を表示] が [いいえ (No)] に設定されている場合は、送信者ではなく、購入者にサプライヤーの To Do の選択がアサインされます。ただし、購入者が送信者に再アサインした場合、送信者は ShoppingHub の To Do で価格を表示できます。これは、デスクトップバージョンとモバイルバージョンの両方に適用されます。

また、ストアクレジットが割り当てられている購入者の場合は、価格設定が非表示になっていても、価格設定の詳細を表示できます。

> **注:**
> この価格設定の非表示機能は、チェックアウトフロー、調達フロー、またはバックエンドで実行されるその他のフローには影響しません。

ショッピングハブに表示されない商品またはサービスの要求

従業員、買い物客、または事業主は、現在ショッピングハブポータルに表示されていない 1 つ以上の製品またはサービスを要求できます。これは、ショッピングハブホームから、または 従業員センターから直接行うことができます。

に表示されない製品の要求 ショッピングハブ

現在 ショッピングハブ ポータルに表示されていない 1 つ以上の製品を要求します。これは、ショッピングハブ ホームから、または 従業員センターから直接行うことができます。

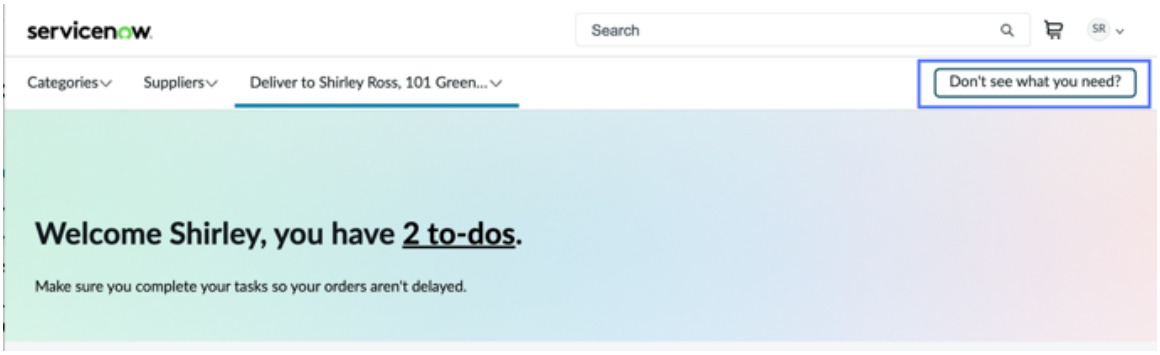
始める前に

必要なロール：sn_shop.shopper

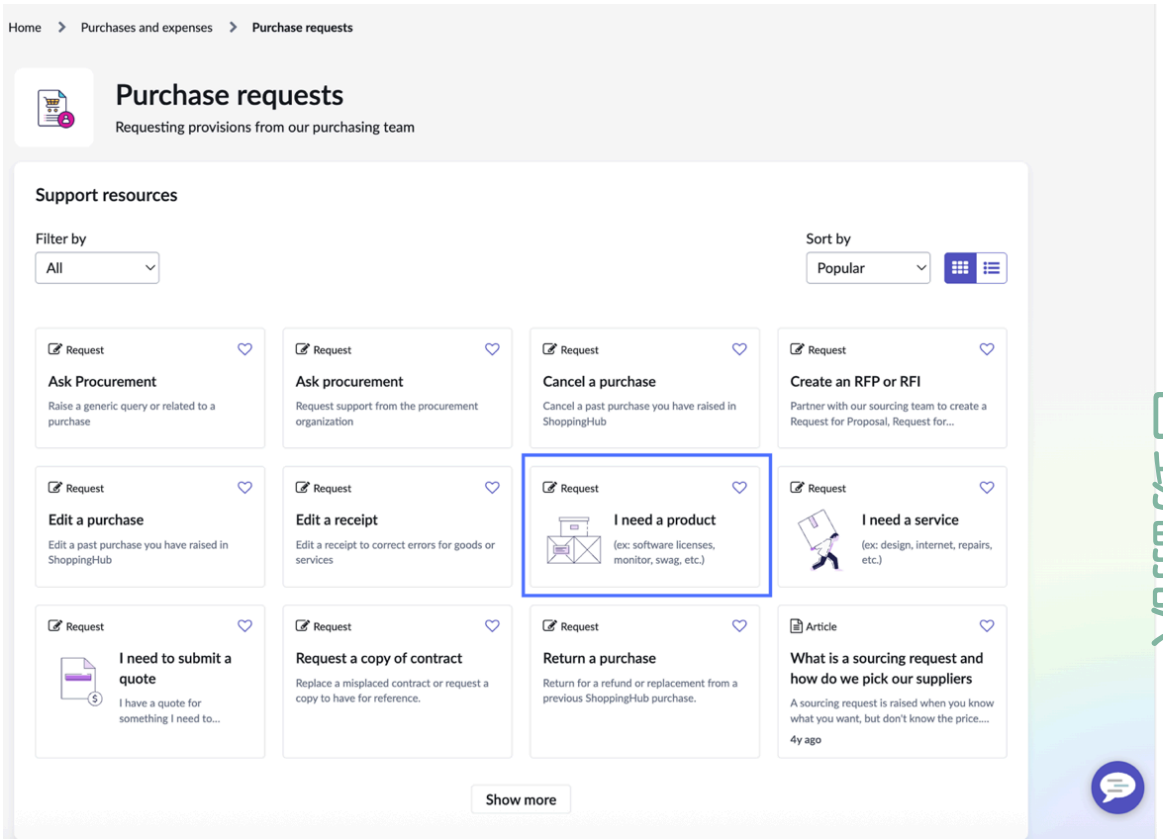
手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. [必要なものが表示されませんか?] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



[購買要求] ページが 従業員センター カタログから表示されます。

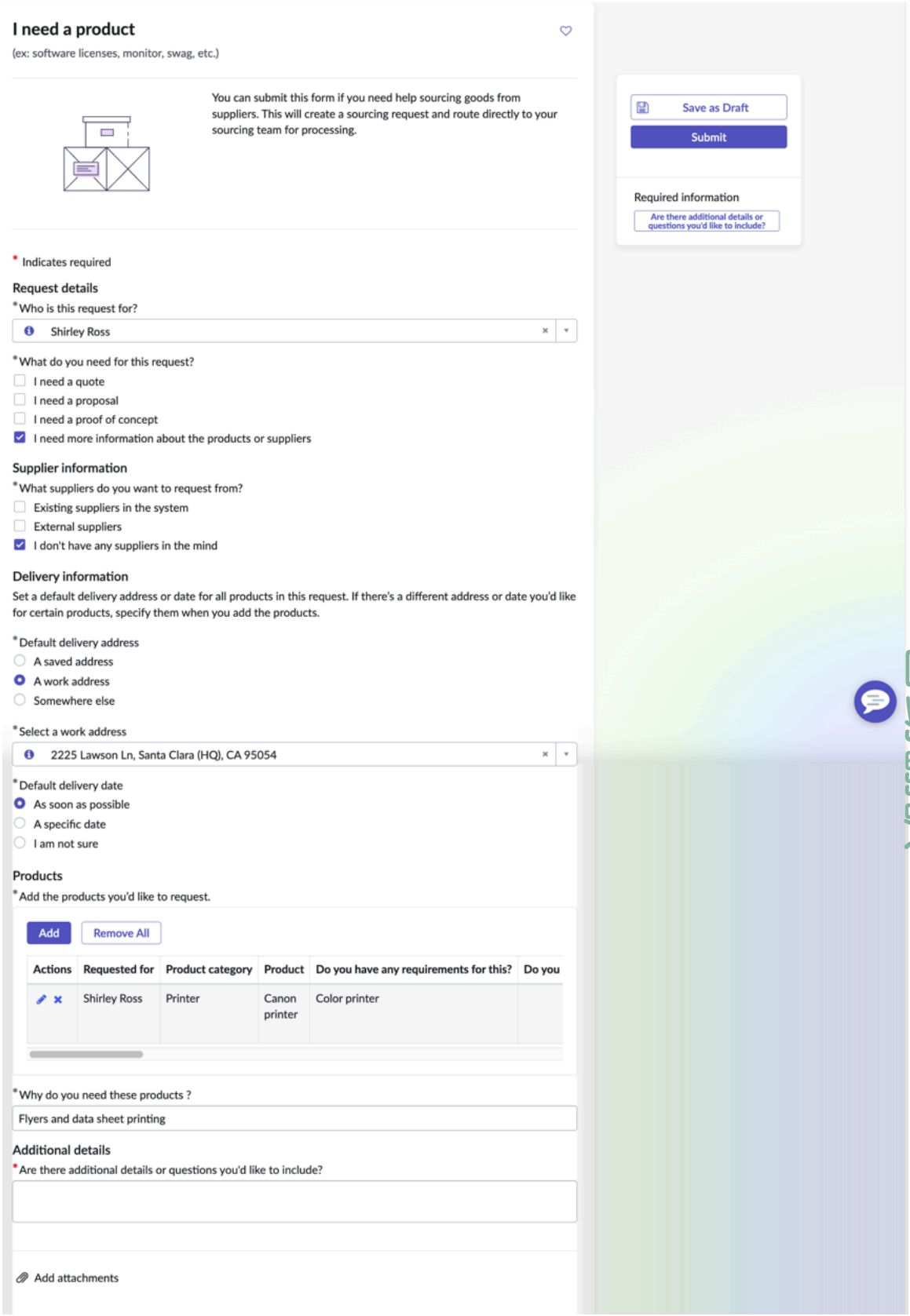


自動翻訳

注:
従業員センターから直接アクセスするには、 購入と経費 > 購買要求.

3. [製品が必要です] を選択します。
4. フォームで、探している製品の詳細を入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品フォームが必要です

フィールド	説明
この要求は誰のためですか？	この製品を必要とする従業員、購入者、または事業主の名前。 **注:** 履行者としてログインしている場合は、購入者に対してもこの要求を出すことができます。また、買い物客はここで代理人を選択できます。
この要求の対象プロジェクトは？	この要求が提出されているプロジェクト。 **注:** このフィールドは、プロジェクト管理による調達 (sn_spend_ppm) アプリケーションがインストールされており、IT プロジェクトユーザーロールも持っている場合にのみ使用できます。詳細については、「ソーシングと調達オペレーションとプロジェクト管理 (PM)との統合」を参照してください。
この要求には何が必要ですか？	要求のタイプ。オプションは次のとおりです。 ○ 見積もり ○ 提案書が必要です ○ 概念実証 ○ 製品やサプライヤーに関してのより詳しい情報
要求元として希望するサプライヤーは？	要求するサプライヤーの詳細。オプションは次のとおりです。 ○ システム内の既存のサプライヤー:既存のサプライヤーのリストから 1 つまたは複数のサプライヤーを追加します。既にサプライヤーに連絡している場合は、適切なオプションを選択し、サプライヤー連絡先の詳細 (姓と名、役職、登録済みメール ID など) を入力します。 **注:** サプライヤー連絡先の詳細を保存する前に、アドミニストレーターがサプライヤー連絡先のメールドメインを設定していることを確認してください。対応するレコードが [サプライヤーメールドメイン] テーブルで利用可能です。 ○ 外部サプライヤー:1 つまたは複数のサプライヤーを追加し、サプライヤー連絡先の詳細 (姓と名、役職、登録済みメール ID など) を入力します。 **注:** 最初に既存のサプライヤーから検索し、探しているサプライヤーが存在しない場合は、連携するサプライヤーを入力することをお勧めします。 ○ サプライヤーは決まっていません。 サプライヤーの追加の詳細については、以下を参照してください。 ○ プラットフォームから: サプライヤーの追加。 ○ サプライヤーカタログから: サプライヤーカタログを使用したサプライヤー連絡先の追加。 ○ Source-to-Pay ワークスペースから:からのサプライヤー連絡先の追加 Source-to-Pay ワークスペース。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
デフォルトの配送先	配送先住所。オプションは次のとおりです。 ○ 保存済みアドレス:この場合、ログインしているユーザーのプライマリ保存済みアドレスが表示されます。 ○ 勤務先住所:この場合、アイテムを受け取る人または事業主を選択する必要があります。 ○ 他の場所
デフォルトの配送日	配送予定日の範囲。オプションは次のとおりです。 ○ できるだけ早く:製品の可能な限り迅速な配送スロット用。これは、選択した各製品の製品カテゴリに基づいて計算されます。 ○ 特定の日付: 商品の配送日が決まっている場合。 ○ 不明:製品の配送期間。 **注:** 過去、現在、未来の日付または日付範囲を選択できます。日付範囲を選択した場合は、要求された開始日と終了日を入力して続行する必要があります。
要求する製品を追加します	探している 1 つ以上の製品と、製品カテゴリ、製品の名前、特定の要件 (ある場合)、探しているものの例へのリンク、数量または予算金額、通貨、配送先、配送日などの詳細を追加します。 **注:** ここでは、必要に応じて、個々の商品ごとに異なる配送先住所と日付を選択するか、親購入と同じオプションを選択することができます。
なぜこれらの製品が必要なのですか？	この製品要件の背後にある理由。
他に含めたい詳細や質問はありますか？	その他の詳細 (ある場合)。 **注:** [この要求には何が必要ですか?] フィールドで [製品またはサプライヤーに関する詳細情報が必要です] を選択した場合は、この質問に答える必要があります。

5. オプション: 要求にドラフトを保存し、後で完了する予定がある場合は、[ドラフトとして保存] を選択します。
6. **[Submit** (送信)] を選択します。
   要求した製品ごとに個別の調達要求が作成され、選択したサプライヤーの個別の明細が作成されます。

次のタスク

[要求アイテム] タブから調達要求の詳細を表示すると、要求ラインの完全なサマリーが表示されます。ショッピングハブ の [自分の購入] ページから詳細を表示することもできます。

エラーが発生した場合は、システムログをチェックして、レコードプロデューサーの送信に関する問題を検出します。ただし、正常に送信できた場合は、イベントログをチェックして、非同期イベント

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

sn_shop.process_non_catalog_sourcing がトリガーされてソーシング要求の作成が開始されたかどうかを確認してください。

に表示されないサービスの要求 ショッピングハブ

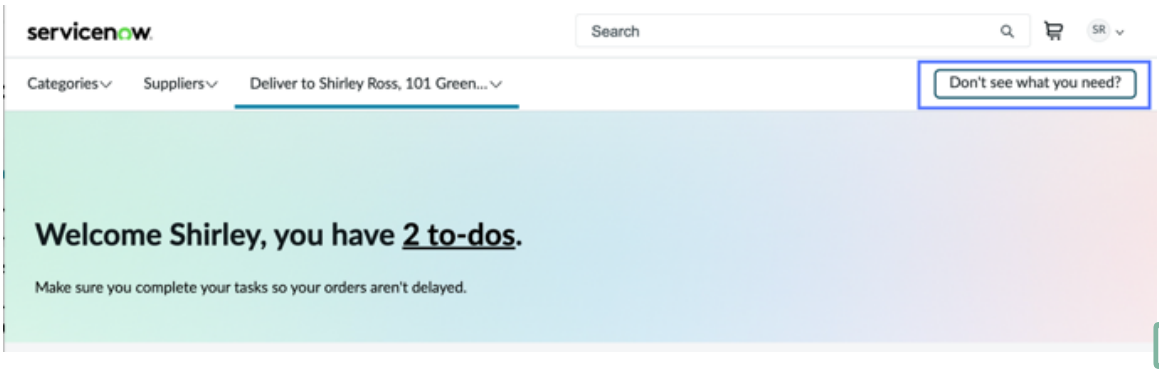
現在 ショッピングハブ ポータルに表示されていない 1 つ以上のサービスを要求します。これは、ショッピングハブ ホームから、または 従業員センターから直接行うことができます。

始める前に

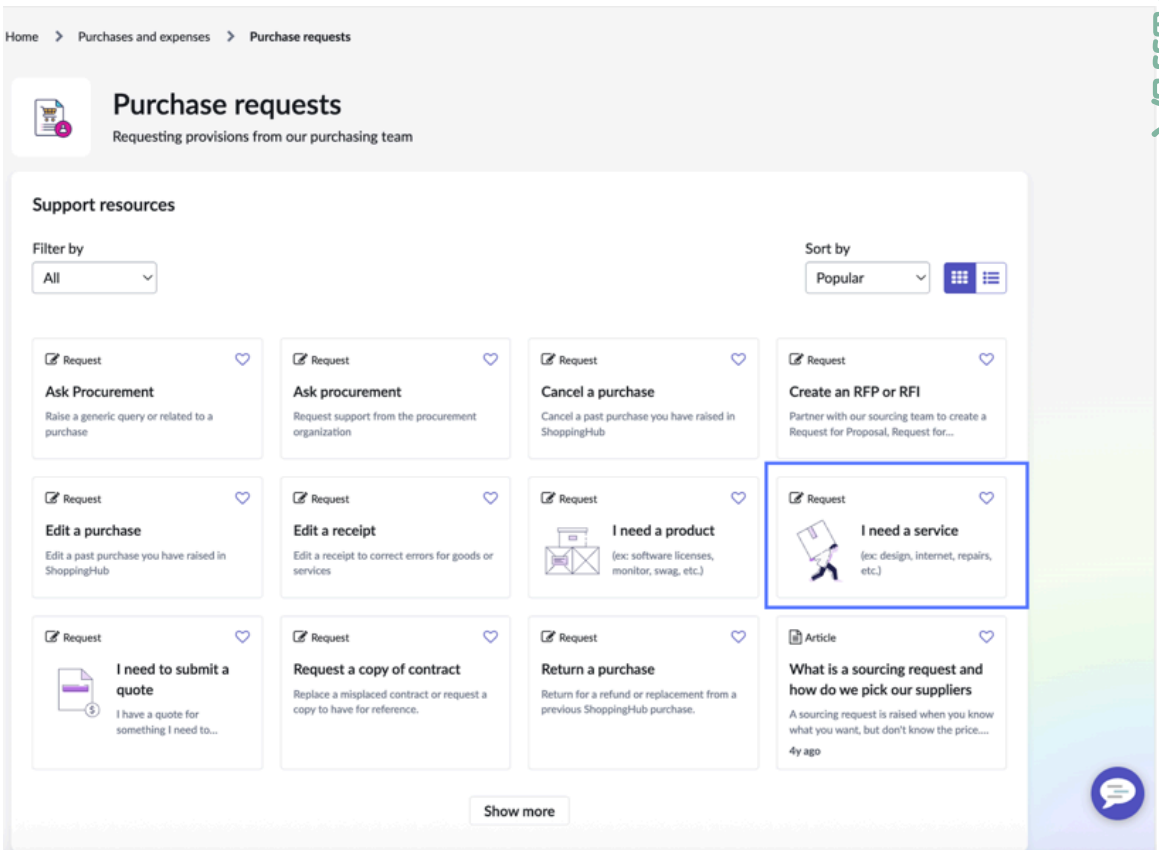
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. [必要なものが表示されませんか?] を選択します。



[購買要求] ページが 従業員センター カタログから表示されます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> 従業員センターから直接アクセスするには、 購入と経費 > 購買要求.

3. [サービスが必要] を選択します。
4. フォームで、探しているサービスの詳細を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

I need a service

(ex: design, internet, repairs, etc.)

Save as Draft
Submit



You can submit this form if you need help sourcing services from suppliers. This will create a sourcing request and route directly to your sourcing team for processing.

Request Details

*Who is this request for?

Shirley Ross

*What do you need for this request?

- [x] I need a quote
- [ ] I need a proposal
- [ ] I need a proof of concept
- [ ] I need more information about the services or suppliers

Supplier information

*What suppliers do you want to request from?

- [x] Existing suppliers in the system
- [ ] External suppliers

*First, search and add suppliers from our existing supplier list

Add | Remove All

Actions	Existing supplier	Have you contacted this supplier about the products you're requesting?	Sup
	BrightCarbon	No, I haven't	

Save as Draft
Submit

Servicing Information

Set a default delivery address or date for all services in this request. If there's a different address or date you'd like for certain services, specify them when you add the services.

*Default address of service

- ( ) A saved address
- (•) A work address
- ( ) Somewhere else

*Select a work address

2225 Lawson Ln, Santa Clara (HQ), CA 95054

*Default service dates

- (•) Within a specific time frame
- ( ) I am not sure

Tell us the start and end date of this service

*Requested start date

2025-05-12

*Requested end date

2025-05-23

Services

*Add the service you'd like to request

Add | Remove All

Actions	Requested for	Service category	Service	Do you have any requirements for this?	Do yo
	Shirley Ross	Design Services	Interactive PDFs	Yes	

Submit

*Why do you need these services?

For a customer demo

Additional details

Are there additional details or questions you'd like to include?

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サービスフォームが必要です

フィールド	説明
この要求は誰のためですか？	このサービスを必要とする従業員、購入者、または事業主の名前。 **注:** 履行者としてログインしている場合は、購入者に対してもこの要求を出すことができます。また、買い物客はここで代理人を選択できます。
この要求の対象プロジェクトは？	この要求が提出されているプロジェクト。 **注:** このフィールドは、プロジェクト管理による調達 (sn_spend_ppm) アプリケーションがインストールされており、IT プロジェクトユーザーロールも持っている場合にのみ使用できます。詳細については、「ソーシングと調達オペレーションとプロジェクト管理 (PM)との統合」を参照してください。
この要求には何が必要ですか？	要求のタイプ。オプションは次のとおりです。 ○ 見積もり ○ 提案書が必要です ○ 概念実証 ○ サービスやサプライヤーに関する情報がさらに必要です
要求元として希望するサプライヤーは？	要求するサプライヤーの詳細。オプションは次のとおりです。 ○ システム内の既存のサプライヤー:既存のサプライヤーのリストから 1 つまたは複数のサプライヤーを追加します。既に連絡している場合は、適切なオプションを選択し、サプライヤー連絡先の詳細 (姓と名、役職、登録済みメール ID など) を入力します。 **注:** サプライヤー連絡先の詳細を保存する前に、アドミニストレーターがサプライヤー連絡先のメールドメインを設定していることを確認してください。対応するレコードが [サプライヤーメールドメイン] テーブルで利用可能です。 ○ 外部サプライヤー:1 つまたは複数のサプライヤーを追加し、サプライヤー連絡先の詳細 (姓と名、役職、登録済みメール ID など) を入力します。 **注:** 最初に既存のサプライヤーから検索し、探しているサプライヤーが存在しない場合は、連携するサプライヤーを入力することをお勧めします。 ○ 希望するサプライヤーはありません サプライヤーの追加の詳細については、以下を参照してください。 ○ プラットフォームから: サプライヤーの追加。 ○ サプライヤーカタログから: サプライヤーカタログを使用したサプライヤー連絡先の追加。 ○ Source-to-Pay ワークスペースから:からのサプライヤー連絡先の追加 Source-to-Pay ワークスペース。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
デフォルトのサービスの住所	サービスが必要な住所。オプションは次のとおりです。 ○ 保存済みアドレス:この場合、ログインしているユーザーのプライマリ保存済みアドレスが表示されます。 ○ 勤務先住所:この場合、アイテムを受け取る人または事業主を選択する必要があります。 ○ 他の場所
デフォルトのサービス日	サービスの推定日付範囲。オプションは次のとおりです。 ○ 特定の期間内:サービスの提供について特定の日付範囲を念頭に置いている場合。 ○ 確信が持てない:サービスの提供期間。 **注:** 過去、現在、または未来の日付範囲を選択できます。日付範囲を選択した場合は、要求された開始日と終了日を入力して続行する必要があります。
要求するサービスを追加します	探している 1 つ以上のサービスを、サービスカテゴリ、サービスの名前、特定の要件 (ある場合)、探しているものの例へのリンク、通貨タイプ、最大予算金額、サービスの住所、サービス日付などの詳細とともに追加します。 **注:** ここでは、必要に応じて、個々のサービスごとに異なるサービス住所と日付を選択するか、親購入と同じオプションを選択するオプションがあります。
これらのサービスが必要な理由は？	このサービス要件の背後にある理由。
他に含めたい詳細や質問はありますか？	その他の詳細 (ある場合)。 **注:** [この要求には何が必要ですか?] フィールドでサービスまたはサプライヤーに関する詳細情報が必要ですを選択した場合は、この質問に答える必要があります。

5. オプション: 要求にドラフトを保存し、後で完了する予定がある場合は、[ドラフトとして保存] を選択します。
6. **[Submit** (送信)] を選択します。
   要求したサービスごとに個別のソーシング要求が作成され、選択したサプライヤーの個別の明細が作成されます。

次のタスク

[要求アイテム] タブから調達要求の詳細を表示すると、要求ラインの完全なサマリーが表示されます。ショッピングハブ の [自分の購入] ページから詳細を表示することもできます。

エラーが発生した場合は、システムログをチェックして、レコードプロデューサーの送信に関する問題を検出します。ただし、正常に送信できた場合は、イベントログをチェックして、非同期イベント sn_shop.process_non_catalog_sourcing がトリガーされてソーシング要求の作成が開始されたかどうかを確認してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品またはサービスが必要 の追加属性の設定

[製品が必要] および [サービス レコードプロデューサーが必要] で構成された変数セットの取り込みに追加属性を設定できます。変数セットに追加された新しいフィールドは、情報がバックエンドに保存されるようにレコードプロデューサースクリプトでマッピングする必要があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 必要に応じて、[製品が必要です] または [サービス レコードプロデューサーが必要です] に移動します。
2. レコードプロデューサーのスクリプトセクションに移動し、取り込み詳細のフィールドがペイロードに適切にマッピングされていることを確認します。

   注:
   マッピングされていないフィールドがある場合は、マッピングロジックを追加する必要があります。

3. スクリプトインクルード：NonCatalogIntakeService、関数：createSourcingRequest に移動します。
   この関数は、レコードプロデューサーから渡される情報を作成して調達要求レコードに追加します。調達要求のテーブルに適切なフィールドがあることを確認します。
4. 購買要求行の情報を保存するには、スクリプトインクルード：NonCatalogIntakeService に移動します。
   これにより、非カタログインポートセットテーブル sn_shop_non_catalog_intake にインポートセットレコードが作成されます。
5. テーブル変換マップ:カタログ以外の取り込みに移動し、ソースとターゲットの間のフィールドマッピングが正しいかどうかを確認します。

見積もりを送信

買い物客または要求者は、探している製品やサービスの既存の見積もりが期待を満たしていない場合、独自の見積もりを取得して送信し、それに応じて調達チームが要求を処理できるようにすることができます。見積もりは、 ショッピングハブ Home から送信するか、 従業員センター から直接送信できます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. [必要なものが表示されませんか?] を選択します。
   [購買要求] ページが 従業員センター カタログから表示されます。

   注:
   従業員センターから直接アクセスするには、 購入と経費 > 購買要求.

3. [見積もりを提出する必要があります] を選択します。
4. フォームで、詳細を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

見積もりを送信 フィールド

フィールド	説明
まず、既存のサプライヤーリストからサプライヤーを検索して追加します	すべての利用可能なサプライヤーのリスト
上記に該当するサプライヤーが見つかりませんか？ここに追加してください	新しいサプライヤーを追加できます。当該サプライヤーは、利用可能なサプライヤーのリストに追加される前にバックエンドで検証されます。
要求している製品について、このサプライヤーに連絡したことがありますか？	既にサプライヤーに連絡済みの場合は、適切なオプションを選択し、サプライヤー連絡先の詳細 (姓名、役職、登録済みメール ID など) を入力します。 サプライヤーの追加の詳細については、以下を参照してください。 ○ プラットフォームから: サプライヤーの追加。 ○ サプライヤーカタログから: サプライヤーカタログを使用したサプライヤー連絡先の追加。 ○ Source-to-Pay ワークスペースから:からのサプライヤー連絡先の追加 Source-to-Pay ワークスペース。

5. 移動元 何を購入する予定ですか?[追加] を選択し、[行を追加] フォームに入力して、1 つ以上の商品、サービス、またはその両方を追加します。

[行を追加] フォーム

フィールド	説明
サプライヤー品番 (例：SKU、製品 ID)	SKU などの、商品またはサービスの一意の識別子
商品名/サービス名	商品またはサービスの詳細
単位 (例：箱、各、オンス) /単位 (例：固定料金、1 時間あたり)	購入する必要がある製品またはサービスの測定単位。
見積もり価格の通貨タイプ	通貨タイプ。
単価	商品またはサービスの単位当たりの金額
数量	商品またはサービスのユニット数
税	推定税額。
出荷	推定送料。
合計額	税および送料を含む支払総額
この商品はいつ配送されますか？/配送はいつですか？	商品またはサービスが必要になる日付。配送日または配送期間を選択します。 ○ [配送日を指定]： 商品の配達に特定の日付を考えている場合 ○ [指定なし **(I am not sure)]**：製品またはサービスの納期を選択する場合

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: 過去、現在、未来の日付または日付範囲を選択できます。日付範囲を選択した場合は、開始予定日と終了予定日を入力して続行する必要があります。
これをどこに配送してもらいますか？	商品またはサービスの配送場所。保存したアドレスの 1 つを使用できます。その場合は、ログインしているユーザーの保存されたプライマリアドレスが表示されます。勤務先住所への配送を選択できます。その場合は、アイテムの受領者を選択する必要があります。別の場所に配送することもできます。
支払のコストセンター	支払方法のデフォルトはコストセンターです。
追加コメント	他に追加する必要がある情報

6. **[Add** (追加)] を選択します。
7. [この要求の対象プロジェクトは? **(What project is this request for?)]** フィールドで、この要求が提出されているプロジェクトを選択します。

   注:
   このフィールドは、プロジェクト管理による調達 (sn_spend_ppm) アプリケーションがインストールされており、IT プロジェクトユーザーロールも持っている場合にのみ使用できます。詳細については、「ソーシングと調達オペレーションとプロジェクト管理 (PM)との統合」を参照してください。

8. 購入の理由を入力してください。
9. [ウォッチリスト] フィールドで、購買要求のウォッチリストに追加する 1 人以上のユーザーを選択します。

   特定の条件が満たされ、購入要求のステータスが更新されると、ウォッチリストのユーザーはメール通知を受信します。デフォルトでは、ウォッチリストに最大 20 人のユーザーを追加できます。この値は、システムプロパティを設定することで変更できます。詳細については、「購入のウォッチリストにユーザーを追加」を参照してください。

10. 検証のために見積もりの添付ファイルを追加します。
11. オプション: 要求にドラフトを保存し、後で完了する予定がある場合は、[ドラフトとして保存] を選択します。
12. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク

新しく作成された購買要求書の詳細は、ShoppingHub の [自分の購入] ページで確認できます。購入明細は、注文タイプが標準か一括かに基づいてグループ化されます。購入明細のグループ化の詳細については、「購買要求書の結合」を参照してください。

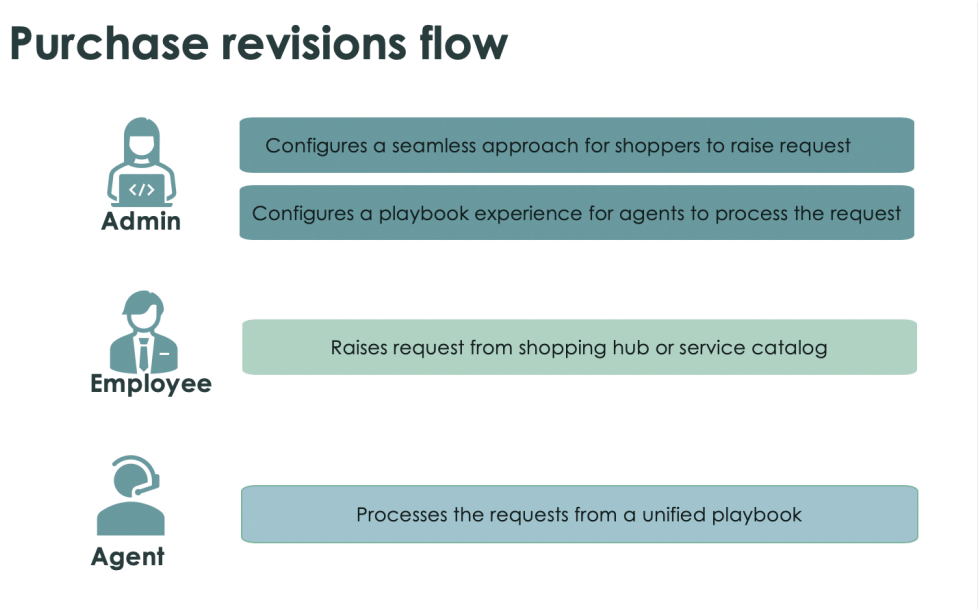
購入リビジョンフロー

調達管理者は、既存のワークフローを活用または変更して、購入者から寄せられた購入変更要求を処理できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングと調達オペレーションのプレイブックアプリケーションをインストールすると、購入リビジョンフロー全体を自動化できます。次のワークフローは、管理者が要求を作成し、要求を解決し、ステークホルダーとコミュニケーションを行うために購入リビジョンプロセスの利便性を高める方法を示しています。



関連情報

購入リビジョンのロールと責任

購入リビジョンのロールと責任

調達管理者は、自動化、統合、人手による確認を融合させたワークフローを作成し、購入者から寄せられた購入変更要求を処理できます。

購入リビジョンワークフローには、さまざまなステークホルダーを介して要求をルーティングするステップが含まれます。次のワークフローは、管理者が要求を作成し、要求を解決し、ステークホルダーとコミュニケーションを行うために購入リビジョンプロセスの利便性を高める方法を示しています。

管理者

管理者またはプロセスオーナーは、Service Catalog および ShoppingHub から編集またはキャンセルを要求するプロセスで、購入者の利便性を高めることができます。エージェントが承認ワークフローを処理できるように、統一されたタスクビューの Playbook Experience を定義します。

購入者

購入者は、ShoppingHub または Service Catalog から次のオブジェクトの編集またはキャンセルを要求することができます。

- [購買要求書]：すべてのタスクと承認を追跡し、購入を契約とサプライヤーに関連付ける購買要求。購買要求書には、1 つまたは複数の購入明細アイテムが含まれます。発注書は購買要求書タスクから作成されます。
- [購入明細]：調達する物品またはサービスのすべての詳細を含む個別の品目。購買要求書には、複数の購入明細アイテムが含まれます。
- [発注書]：発注書には 1 つまたは複数の発注明細が含まれます。事業部門が購買要求書を承認すると、要求された物品またはサービスを提供するサプライヤーに発注書が発行されます。
- [発注明細]：調達する物品またはサービスのすべての詳細を含む個別の品目。発注書には、複数の発注明細アイテムが含まれます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エージェント

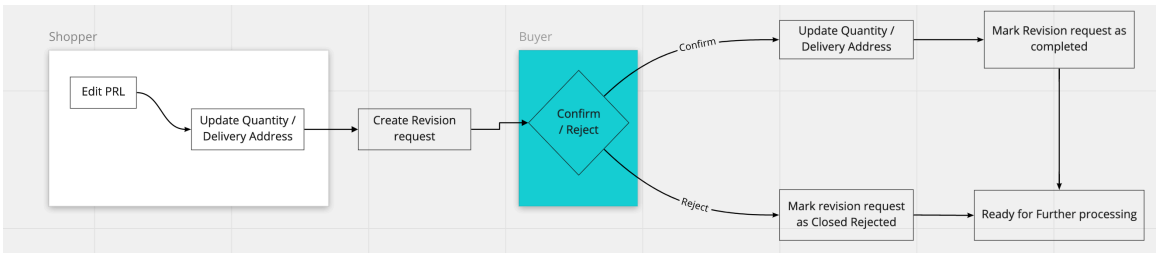
エージェント、履行者、または購入者は、 Source-to-Pay ワークスペース プレイブックから次の要求を処理できます。

- 購買要求書の数量または配送場所が変更された [編集] 要求を承認または却下します。
- 注文全体または明細アイテムの [キャンセル] 要求を拒否または承認します。

編集フロー

これらの手順を使用して、購入明細アイテムの編集を要求することができます。次の画像は、購入者による要求作成、購入者またはエージェントによる要求解決のプロセスを説明しています。

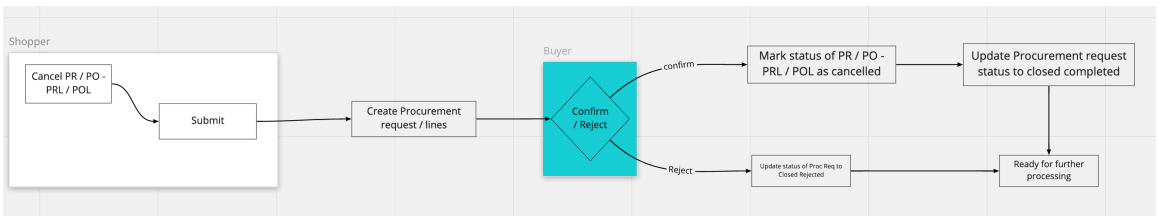
編集要求の概要



キャンセルフロー

これらの手順を使用して、購入明細アイテムまたは購入全体のキャンセルを要求することができます。ここでは、要求作成および要求解決からのプロセスの概要を説明します。

キャンセル要求の概要



購買要求書または注文書から購入明細を編集する

購買要求書や発注書から直接、商品の数量や購入明細の配送場所を編集したり変更したりすることができます。購買要求または注文の既存または現在の数量または配送日を表示することもできます。

始める前に

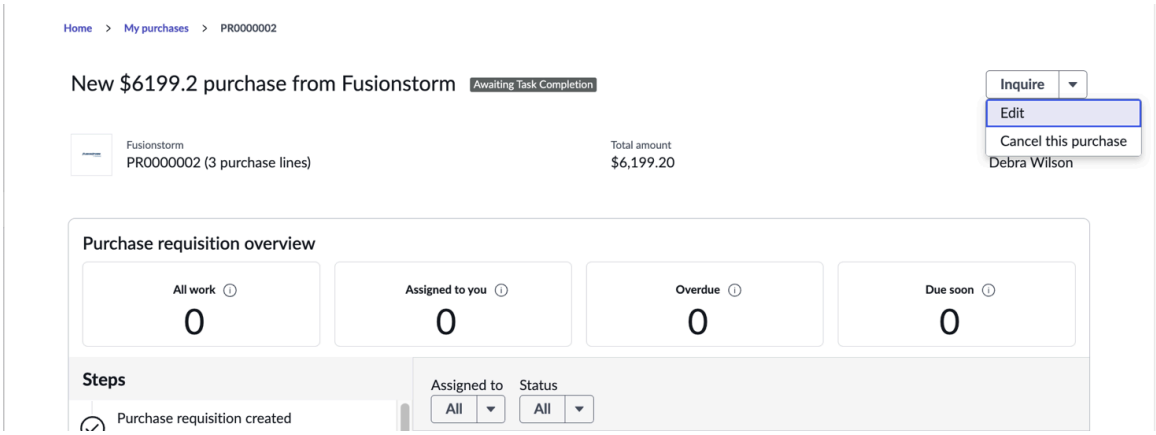
必要なロール：sn_spend_psd.requestor or shopper

手順

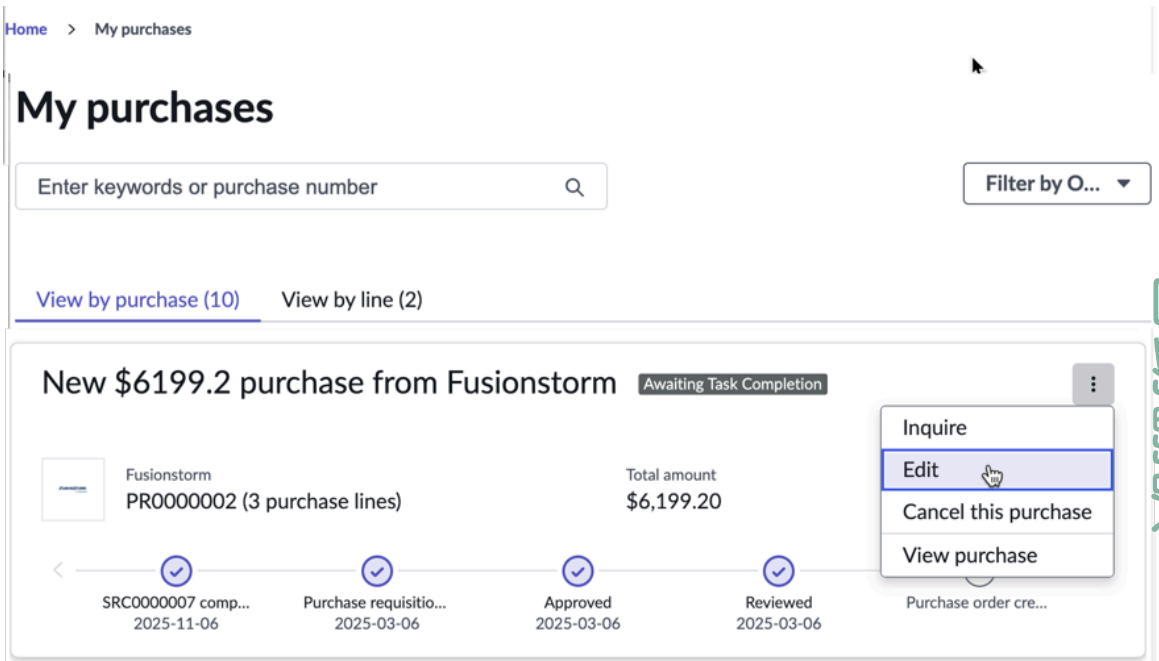
1. 移動先 ショッピングハブホーム > 自分の購入.
   または、次の場所から購入を編集することもできます。 従業員センター > 購入と経費 > 購買要求 > 購入を編集. 詳細については、「購買要求からの購入明細の編集または 従業員センター からの注文 (EC)」を参照してください。
2. 購買要求または注文を選択し、[編集] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



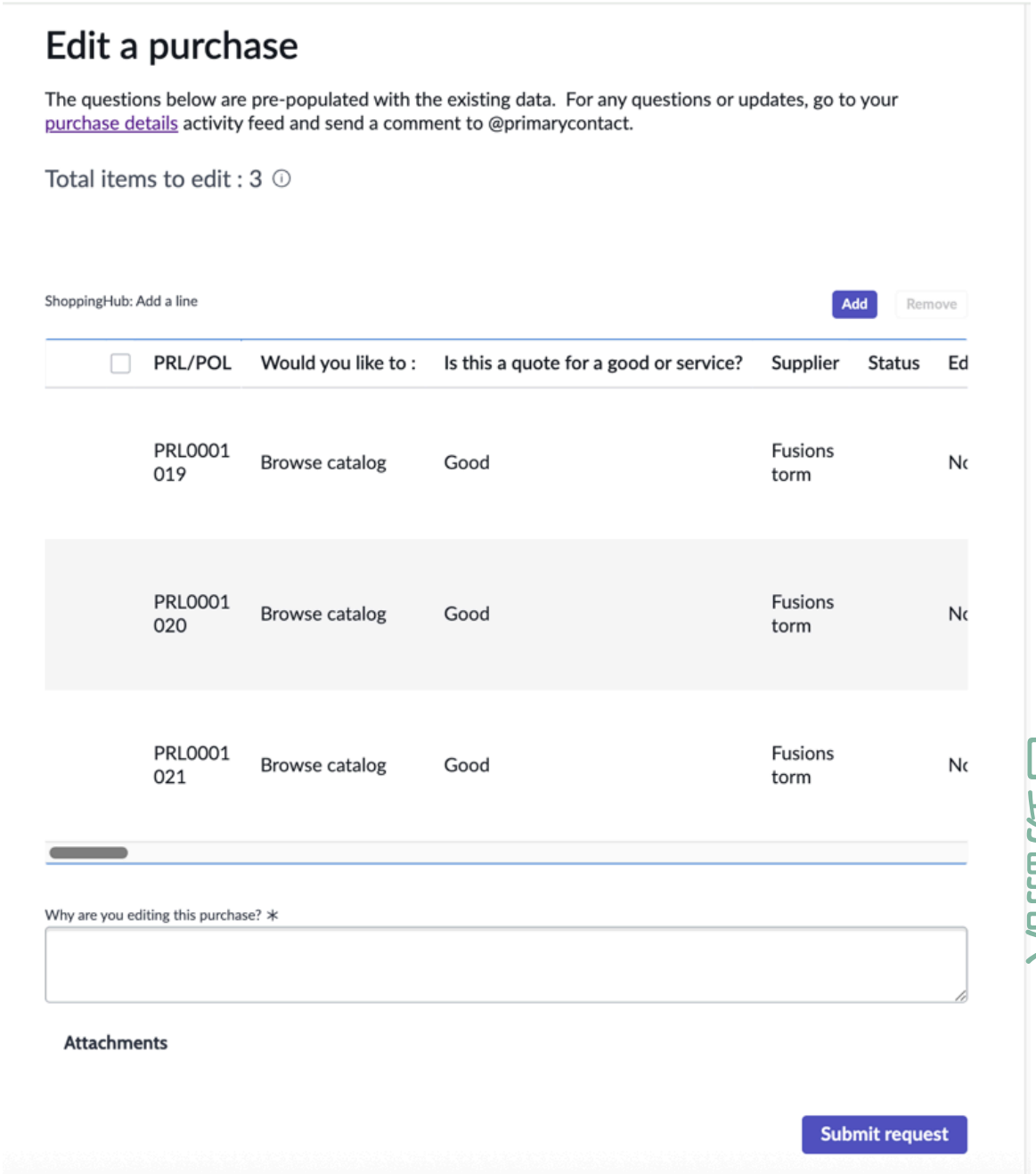
明細行の その他のオプション アイコンを選択し、 編集 を選択して、購買要求または注文の詳細を変更することもできます。



注:
[編集] オプションは、[クローズ済み] ステータスの購入には使用できないことに注意してください。

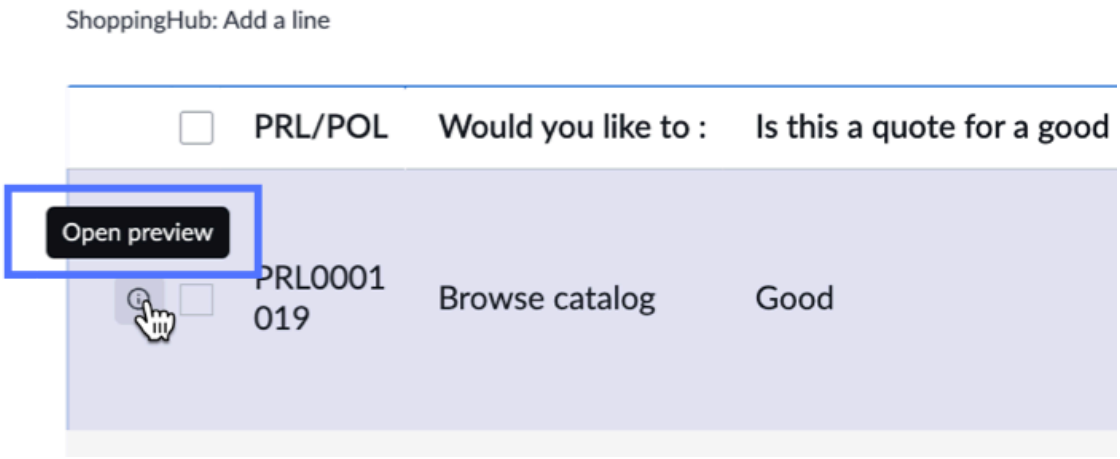
[購入を編集] ページが、利用可能な購入明細とともに表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



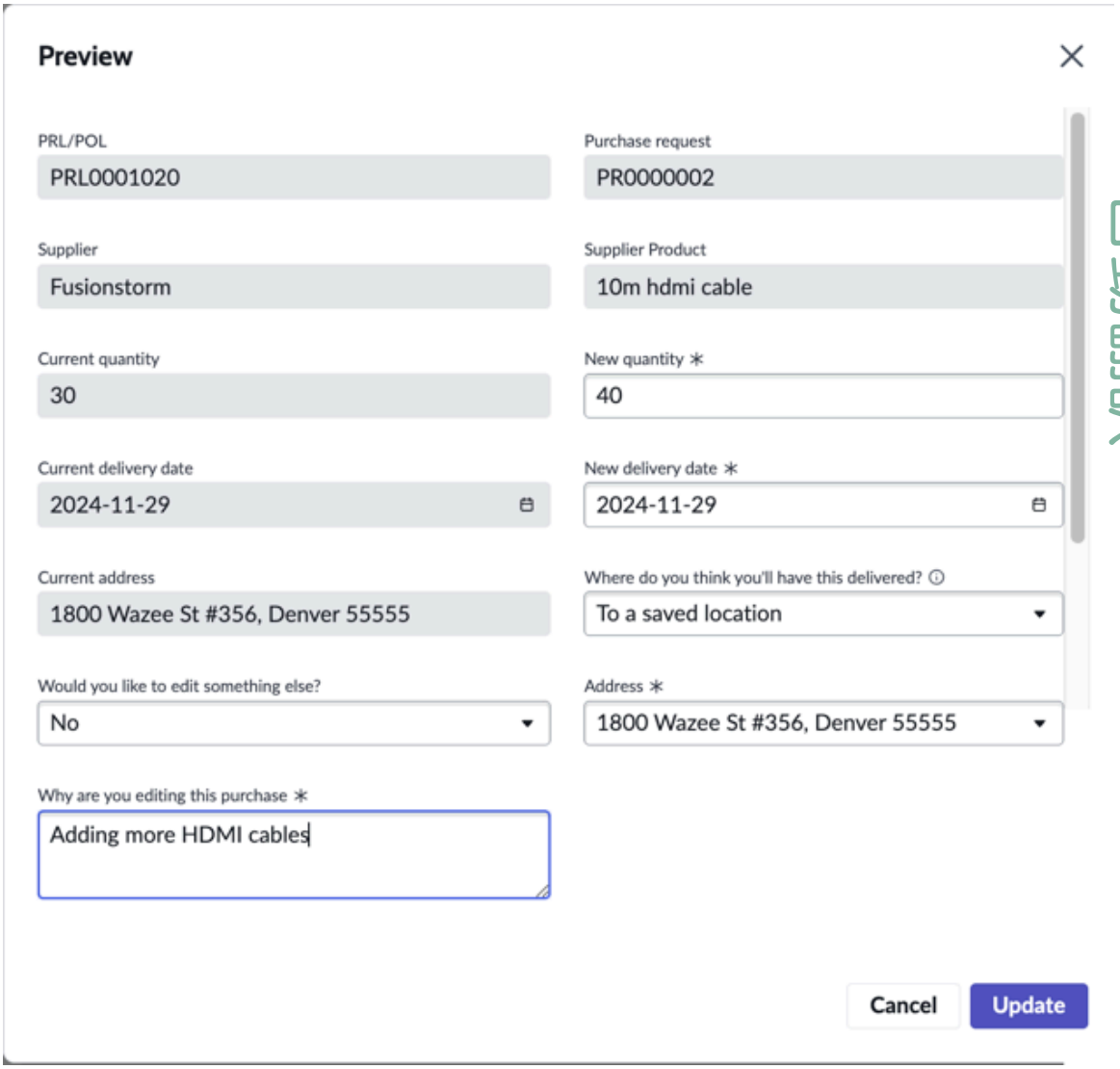
3. [プレビューを開く] アイコンを選択して、購入明細の数量または配送場所を編集します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



選択可能な配送場所は、サプライヤーが配送できる国に基づいてフィルタリングされます。

4. 次の詳細を更新できます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
製品の場合は [現在の配送日] フィールドと [新しい配送日] フィールドが表示され、サービスの場合は [現在の開始日]、[新しい開始日]、[現在の終了日] および [新しい終了日] が表示されます。

商品の場合は配送日に関連するフィールドが表示され、サービス明細行の場合はサービス日に関連するフィールドが表示されます。

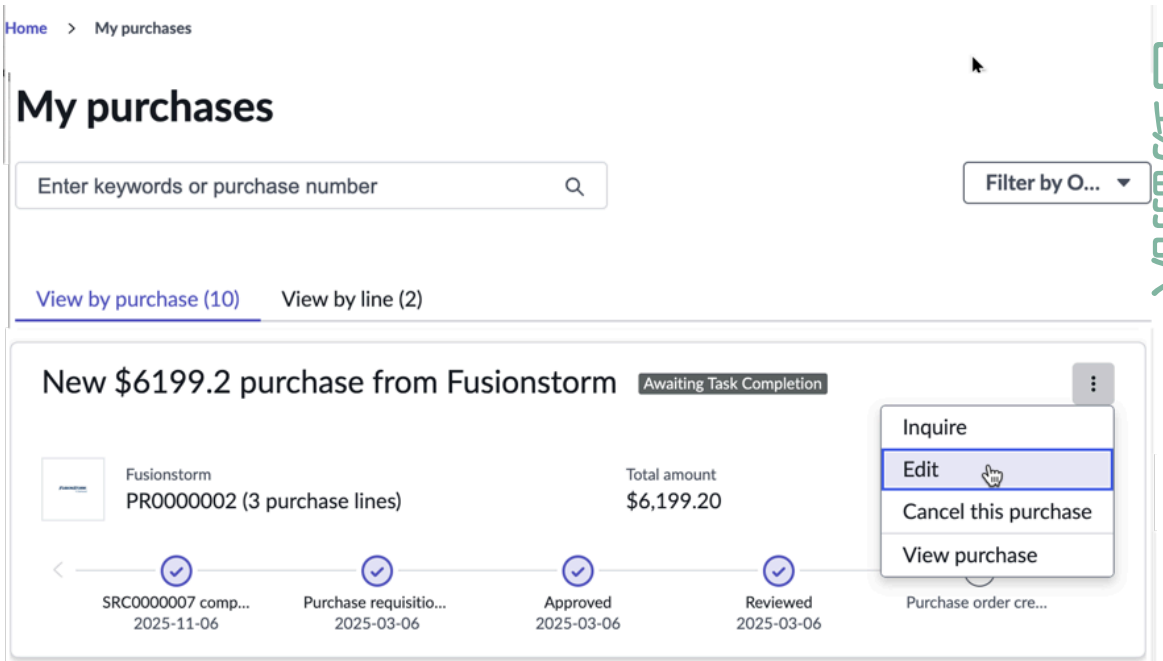
5. **[Submit** (送信)] を選択します。
購入明細が変更内容で更新されます。

既存の購買要求書または注文書に明細を追加する

既存の購買要求書または注文書に新しい購入明細を追加できます。

始める前に
必要なロール：sn_spend_psd.requestor or shopper

手順
1. 移動先 すべて > ショッピングハブホーム > 自分の購入.
2. 購買要求または注文を選択し、[その他のオプション] アイコンから [編集] を選択します。

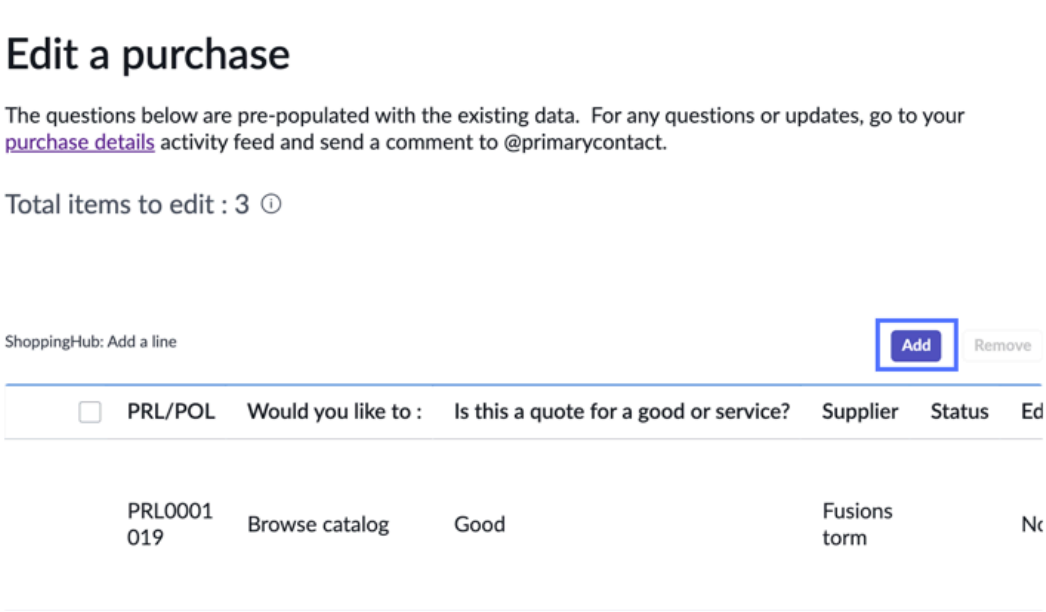


[購入を編集] ページが、利用可能な購入明細とともに表示されます。

3. [追加] を選択して新しい行を追加します。

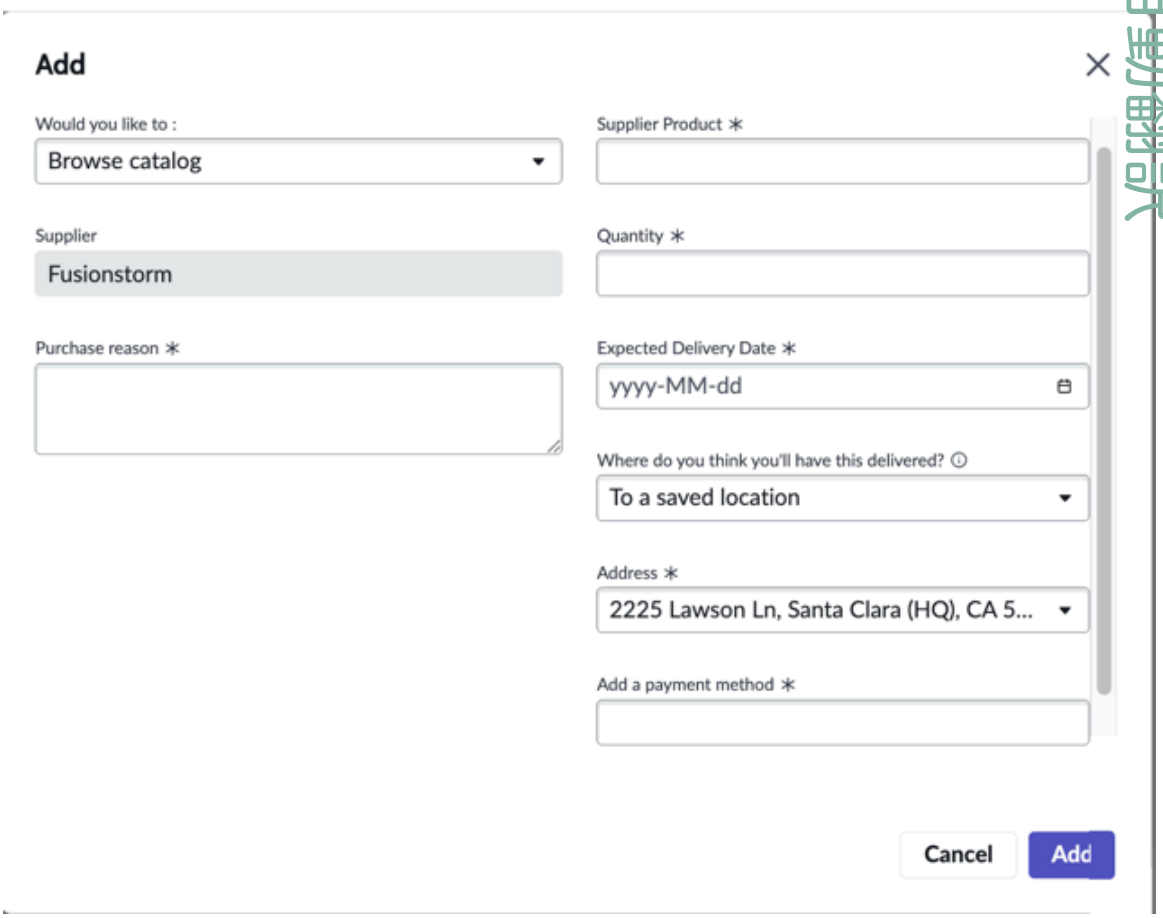
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



4. フォームで、フィールドに入力します。
新しい明細を追加するときは、既存のシステムカタログからサプライヤー製品を選択するか、[しますか:] フィールドから新規サプライヤー製品を要求できます。表示されるフィールドは、次のいずれかのオプションの選択に基づきます。

- カタログを参照



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

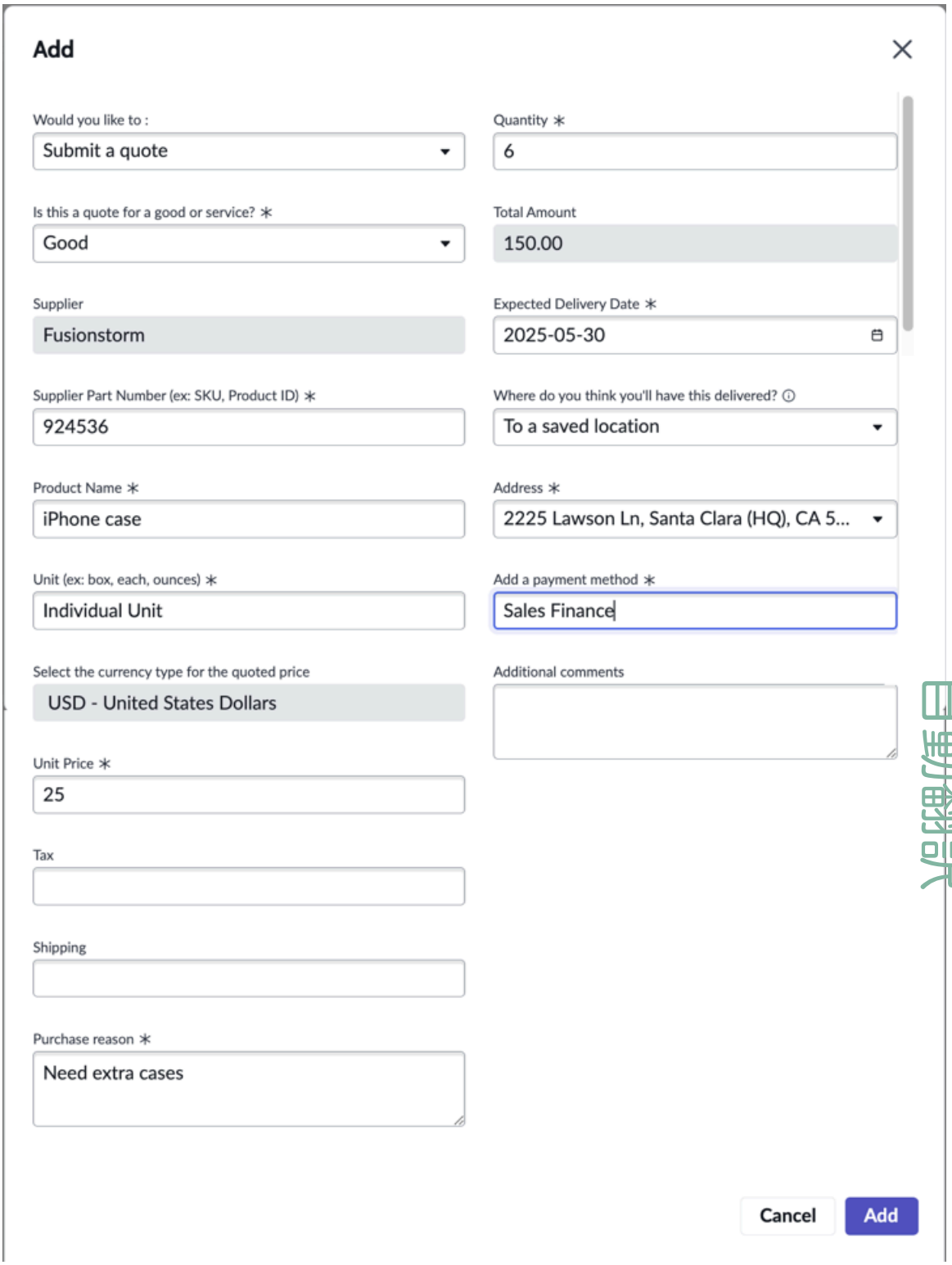
[カタログを参照] フォーム

フィールド	説明
次の操作を行いますか：	[カタログを参照] を選択して、既存のサプライヤーとカタログから選択します。
サプライヤー	サプライヤー名を表示します。
サプライヤー製品	リストから購入する関連商品を選択します。
数量	購入する製品の数量を入力します。
配送予定日	**重要:** このフィールドは製品にのみ適用されます。 商品の希望配送日を選択します。
要求された開始日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスを開始する日付を選択します。
要求された終了日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスを終了する日付を選択します。
これをどこに配送してもらいますか？	次の配送オプションのいずれかを選択します。 ▪ 保存された場所へ ▪ 職場の住所 (承認済み) へ ▪ 別の場所へ 選択可能な配送場所は、サプライヤーが配送できる国に基づいてフィルタリングされます。
住所	選択された配送オプションに基づいて、住所がここに表示されます。
支払方法を追加	希望する支払方法を選択します。
購入理由	購入に関するコメントを入力します。

○ 見積もりを送信する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

見積もりフォームを送信

フィールド	説明
次の操作を行いますか：	[見積もりを送信 **(Submit a quote)]** を選択して、新しいサプライヤーと購入する商品を追加します。
サプライヤー	サプライヤー名を表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
これは物品またはサービスの見積もりですか？	見積もりの対象が物品なのかサービスなのかを選択します。
サプライヤー品番	サプライヤーまたは商品を識別する番号を入力します。たとえば、SKU、製品 ID などです。
製品名	注文する商品の名前を入力します。
単位	[固定料金] または [個別の単位 **(Individual unit)]** から選択して、商品を数量化します。たとえば、箱、各、オンスなどです。
見積もり価格の通貨タイプを選択します	取引の通貨タイプを選択します。
単価	1 個あたりの金額を入力します。
数量	購入する製品の数量を入力します。
税	税額を入力します。
出荷	出荷モードを入力します。
合計額	購入商品の計算済み合計値を表示します。
配送予定日	**重要:** このフィールドは製品にのみ適用されます。 商品の希望配送日を選択します。
要求された開始日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスを開始する日付を選択します。
要求された終了日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスを終了する日付を選択します。
これをどこに配送してもらいますか？	次の配送オプションのいずれかを選択します。 ▪ 保存された場所へ ▪ 職場の住所 (承認済み) へ ▪ 別の場所へ
住所	選択された配送オプションに基づいて、住所がここに表示されます。
支払方法を追加	希望する支払方法を選択します。
購入理由	購入に関するコメントを入力します。
追加コメント	追加のコメントがあれば入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. [追加] を選択して、追加要求を完了します。
   購買要求書または注文書に新しい購入明細が追加されます。見積もりを送信するオプションの場合、PRL/POL 番号は表示されません。
6. [要求を送信] を選択します。
   確認メッセージ画面が表示されます。

購買要求書明細を編集する

購買要求書内の購買要求書明細の商品の数量、予算、または配送場所を、購入者の要件に基づいて編集および変更できます。

始める前に
必要なロール：sn_spend_psd.requestor or shopper

手順

1. 移動先 ショッピングハブホーム > 自分の購入.
   または、次の場所から購入を編集することもできます。 従業員センター > 購入と経費 > 購買要求 > 購入を編集. 詳細については、「購買要求からの購入明細の編集または 従業員センター からの注文 (EC)」を参照してください。
2. 購買要求書とその中の購買要求書明細を選択します。

   注:
   [編集] オプションは、[クローズ済み] ステータスの購入には使用できないことに注意してください。

3. 購買要求明細行で 編集 を選択します。
   要求明細行の その他のオプション アイコンを選択し、 編集 を選択して明細行の詳細を変更することもできます。
   [購入を編集] ページに、価格と数量の情報を含む [購入の概要] が表示されます。
4. フォームで、フィールドを編集します。

   注:
   製品の場合は [現在の配送日] フィールドと [新しい配送日] フィールドが表示され、サービスの場合は [現在の開始日]、[新しい開始日]、[現在の終了日] および [新しい終了日] が表示されます。

   商品の場合は配送日に関連するフィールドが表示され、サービス明細行の場合はサービス日に関連するフィールドが表示されます。

購入フォームを編集

フィールド	説明
現在の数量	購入する製品の既存または現在の数量を表示します。 現在の数量は表示できますが、編集することはできません。
新しい数量	購入する製品の新しい数量を更新します。 [現在の数量] フィールドを参照して、既存の数量を表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
現在の配送日	**重要:** このフィールドは製品にのみ適用されます。 製品の既存または現在の配送日を表示します。 現在の配送日は表示できますが、編集することはできません。
新しい配送日	**重要:** このフィールドは製品にのみ適用されます。 お好みに応じて製品の配送日を更新します。
現在の開始日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの現在の開始日を表示します。 現在の開始日は表示できますが、編集することはできません。
新しい開始日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの新しい開始日を更新します。
現在の終了日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの現在の開始日を表示します。 現在の開始日は表示できますが、編集することはできません。
新しい終了日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの新しい終了日を更新します。
配送先はどこに指定しますか？	オプションは次のとおりです。 ○ 保存した場所のいずれかへ ○ オフィスの場所へ ○ 新しい住所へ たとえば、オフィスの場所を選択できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	選択可能な配送場所は、サプライヤーが配送できる国に基づいてフィルタリングされます。
他に何か編集しますか？	○ 発注書 (PO) を編集する場合は、[はい] を選択します。 ○ 発注書に更新するものがない場合は、[いいえ] を選択します。
住所	ドロップダウンリストからアドレスを選択します。
購入理由	購入理由を入力します。

5. [なぜこの購入を編集するのですか?フィールドに、要求を編集する理由を入力します。
6. 必要に応じて、編集要求をサポートする添付ファイルを追加します。
   このファイルは、最初に調達ケースレコードに添付され、ケースがクローズされると、その調達ケースに関連付けられた購買要求書に添付されます。
7. [要求を送信] を選択して、編集要求を完了します。

タスクの結果

このステップでは、変更された数量、場所、およびその他の情報の詳細を含む調達ケースを作成します。関連する要求明細とタスクは、この情報を使用して作成されます。

次のタスク

- 購入者は、以下から要求の詳細を確認および編集できます ショッピングハブ > 自分の要求 またはフッターから [自分の要求] を選択します。
- 購入者は、 **Source-to-Pay** ワークスペースから調達ケースおよび調達ケースライン編集要求の進捗状況を追跡できます。

関連情報

購入リビジョンフロー

Playbook の Process Automation Designer フロー

発注明細を編集する

発注書内の発注明細の商品の数量、予算、または配送場所を、購入者の要件に基づいて編集および変更できます。

始める前に

必要なロール：sn_spend_psd.requestor or shopper

手順

1. 移動先 ショッピングハブホーム > 自分の購入.
   または、次の場所から購入を編集することもできます。 従業員センター > 購入と経費 > 購買要求 > 購入を編集. 詳細については、「購買要求からの購入明細の編集または 従業員センター からの注文 (EC)」を参照してください。
2. 発注書とその中の発注明細を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> [編集] オプションは、[クローズ] ステータスの購入には使用できないことに注意してください。

3. 発注書明細で 編集 を選択します。
   注文明細行の その他のオプション アイコンを選択し、 編集 を選択して明細行の詳細を変更することもできます。
   [購入を編集] ページに、価格と数量の情報を含む [購入の概要] が表示されます。
4. フォームのフィールドに入力します。

> **注:**
> 商品の場合は、[現在の配送日] フィールドと [新しい配送日] フィールドが表示されます。
> サービスの場合は、[現在の開始日]、[新しい開始日]、[現在の終了日]、および [新しい終了日] が表示されます。
>
> 商品の場合は配送日に関連するフィールドが表示され、サービス品目の場合はサービス日に関連するフィールドが表示されます。

購入サマリーフィールド

フィールド	説明
現在の数量	購入する製品の既存または現在の数量を表示します。 現在の数量は表示できますが、編集することはできません。
新しい数量	購入する製品の新しい数量を更新します。 [現在の数量] フィールドを参照して、既存の数量を表示できます。
現在の配送日	**重要:** このフィールドは製品にのみ適用されます。 製品の既存または現在の配送日を表示します。 現在の配送日は表示できますが、編集することはできません。
新しい配送日	**重要:** このフィールドは製品にのみ適用されます。 お好みに応じて製品の配送日を更新します。
現在の開始日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの現在の開始日を表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	現在の開始日は表示できますが、編集することはできません。
新しい開始日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの新しい開始日を更新します。
現在の終了日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの現在の開始日を表示します。 現在の開始日は表示できますが、編集することはできません。
新しい終了日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの新しい終了日を更新します。
配送先はどこに指定しますか？	オプションは次のとおりです。 ○ 保存した場所のいずれかへ ○ オフィスの場所へ ○ 新しい住所へ たとえば、オフィスの場所を選択できます。 選択可能な配送場所は、サプライヤーが配送できる国に基づいてフィルタリングされます。
他に何か編集しますか？	○ 発注書 (PO) を編集する場合は、[はい] を選択します。 ○ 発注書に更新するものがない場合は、[いいえ] を選択します。
住所	ドロップダウンリストからアドレスを選択します。
購入理由	購入理由を入力します。

5. [なぜこの購入を編集するのですか?フィールドに、要求を編集する理由を入力します。
6. 必要に応じて、編集要求をサポートする添付ファイルを追加します。
このファイルは、最初に調達ケースレコードに添付されています。ケースがクローズされると、その調達ケースに関連付けられた発注書にファイルが添付されます。
7. [要求を送信] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タスクの結果
このステップでは、変更された数量、場所、およびその他の情報の詳細を含む調達ケースを作成します。関連する要求明細とタスクは、この情報を使用して作成されます。

次のタスク

- 購入者は、以下から要求の詳細を確認および編集できます ショッピングハブ > 自分の要求 または フッターから [自分の要求] を選択します。
- 購入者は、 **Source-to-Pay** ワークスペースから調達ケースおよび調達ケースライン編集要求の進捗状況を追跡できます。

関連情報

購入リビジョンフロー

Playbook の Process Automation Designer フロー

購買要求からの購入明細の編集または 従業員センター からの注文 **(EC)**

従業員センターから、製品の数量または購入明細の配送場所を編集および変更できます。購買要求または注文の既存または現在の数量または配送日を表示することもできます。

始める前に
必要なロール：sn_spend_psd.requestor or shopper

手順

1. 移動先 従業員センター > 購入と経費 > 購買要求 > 購入を編集.
   または、ショッピングハブのホームから、 必要なものが表示されませんか？ > 購入を編集.
2. 検索オプションを使用して、必要な購買要求または注文を検索します。
   購買要求番号、簡単な説明、発注書 (PO) 番号、または ERP 番号を使用して、必要な購買要求または注文を検索できます。
3. 購買要求または注文を選択し、次のいずれかのオプションを選択します。
   - **1** つのアイテムの編集
   - 購入全体を編集
4. 購買要求の **[1** つのアイテムを編集] を選択した場合は、次の手順を実行します。

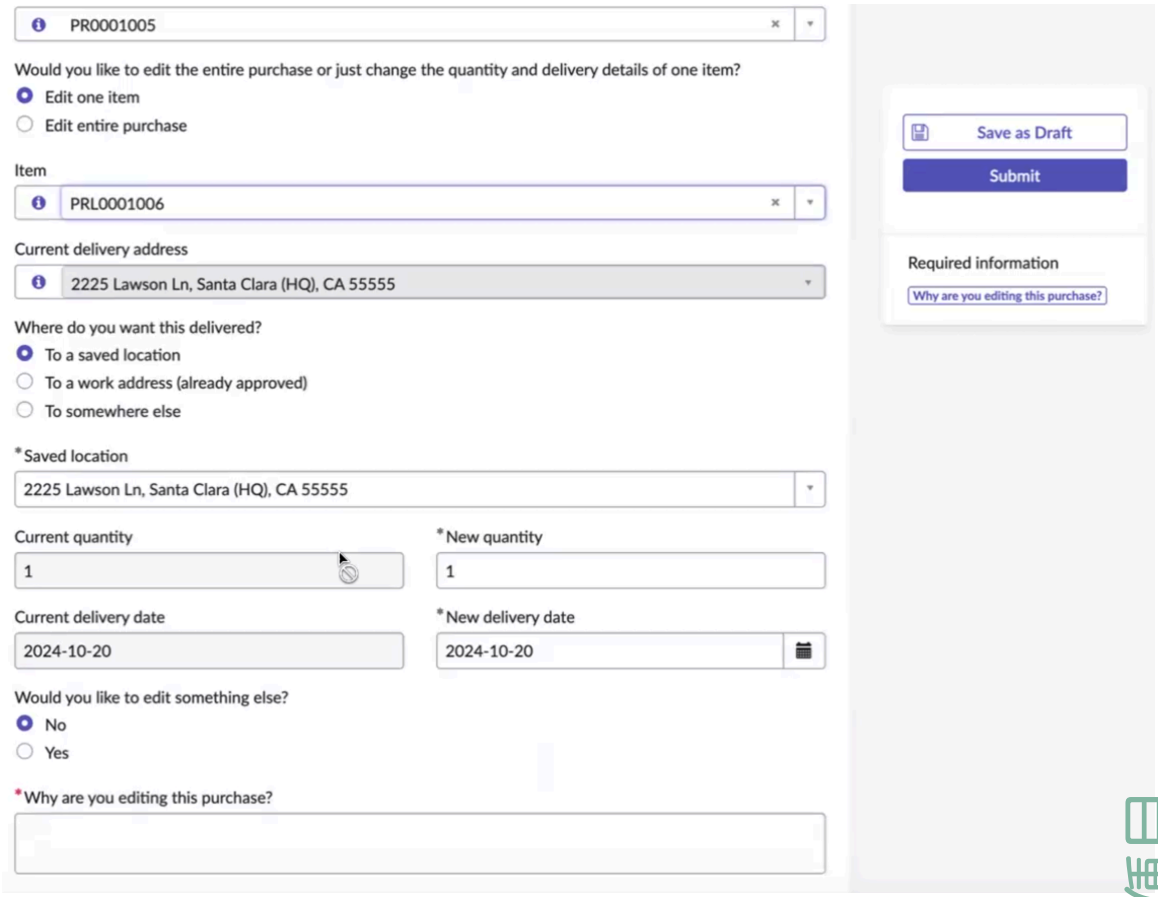
   a. 検索オプションを使用して、必要なアイテムを検索します。
   購買要求番号、簡単な説明、発注書 (PO) 番号、または ERP 番号を使用して、必要な購買要求または注文を検索できます。

   b. 製品かサービスかに応じて、次の詳細を編集できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求または注文の **1** つのアイテムの詳細を編集します



購買要求または注文フィールド

フィールド	説明
現在の数量	購入する製品またはサービスの既存または現在の数値数量を表示します。 現在の数量は表示できますが、編集することはできません。
新しい数量	購入する製品またはサービスの新しい数量を更新します。
現在の配送日	**重要:** このフィールドは製品にのみ適用されます。 製品の既存または現在の配送日を表示します。 現在の配送日は表示できますが、編集することはできません。
新しい配送日	**重要:** このフィールドは製品にのみ適用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	お好みに応じて製品の配送日を更新します。
現在の開始日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの現在の開始日を表示します。 現在の開始日は表示できますが、編集することはできません。
新しい開始日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの新しい開始日を更新します。
現在の終了日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの現在の開始日を表示します。 現在の開始日は表示できますが、編集することはできません。
新しい終了日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの新しい終了日を更新します。
他に何か編集しますか？	▪ 発注書 (PO) を編集する場合は、[はい] を選択します。 ▪ 発注書に更新するものがない場合は、[いいえ] を選択します。
購入を編集する理由は何ですか。	購買要求または注文を編集する理由を入力します。

5. [購入要求全体を編集] を選択した場合は、次の手順を実行します。

a. 検索オプションを使用して、必要な購買要求を検索します。
購買要求番号、簡単な説明、発注書 (PO) 番号、または ERP 番号を使用して、必要な購買要求または注文を検索できます。

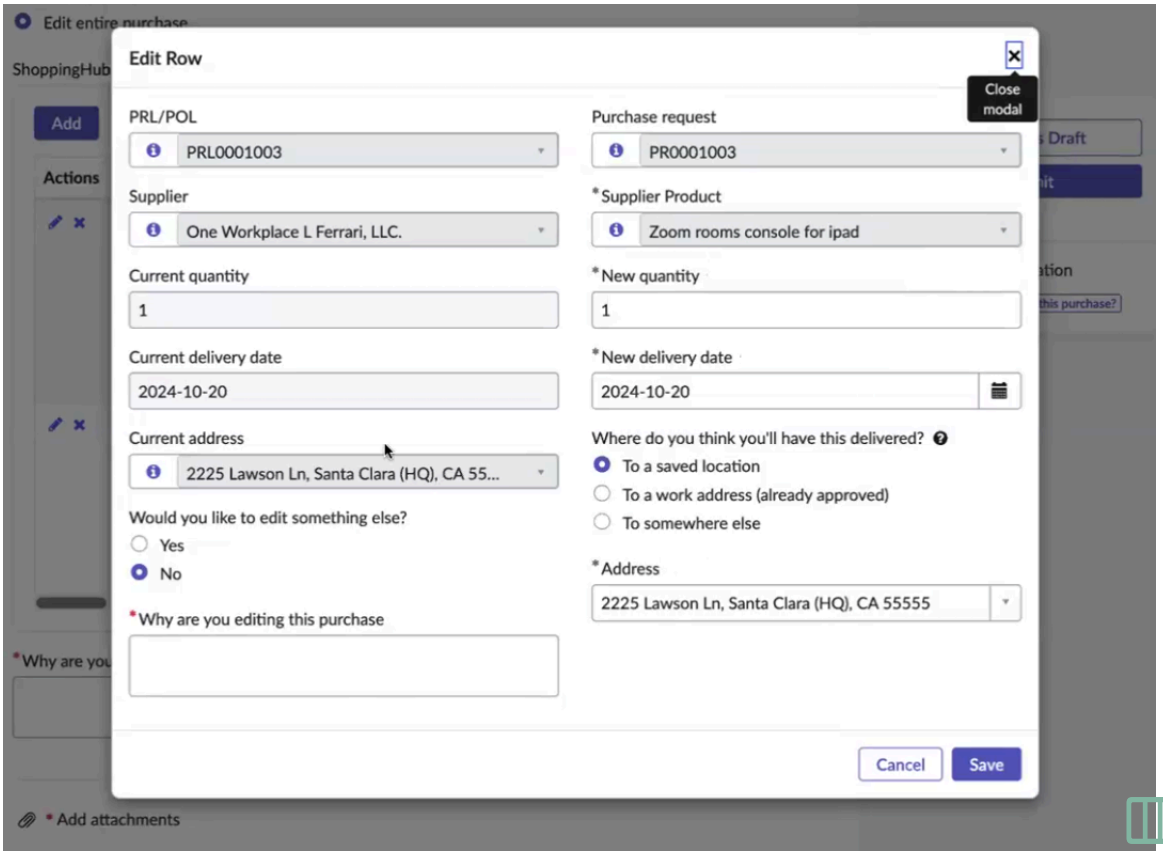
b. 必要な購買要求ラインの横にある [編集] アイコンを選択します。

c. 次の詳細を更新できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購買要求全体を編集



購買要求フィールドを編集

フィールド	説明
現在の数量	購入する製品またはサービスの既存または現在の数値数量を表示します。 現在の数量は表示できますが、編集することはできません。
新しい数量	購入する製品またはサービスの新しい数量を更新します。 [現在の数量] フィールドを参照して、既存の数量を表示できます。
現在の配送日	**重要:** このフィールドは製品にのみ適用されます。 製品の既存または現在の配送日を表示します。 現在の配送日は表示できますが、編集することはできません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
新しい配送日	**重要:** このフィールドは製品にのみ適用されます。 お好みに応じて製品の配送日を更新します。
現在の開始日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの現在の開始日を表示します。 現在の開始日は表示できますが、編集することはできません。
新しい開始日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの新しい開始日を更新します。
現在の終了日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの現在の開始日を表示します。 現在の開始日は表示できますが、編集することはできません。
新しい終了日	**重要:** このフィールドは、サービスにのみ適用されます。 サービスの新しい終了日を更新します。
他に何か編集しますか？	▪ 発注書 (PO) を編集する場合は、[はい] を選択します。 ▪ 発注書に更新するものがない場合は、[いいえ] を選択します。
購入を編集する理由は何ですか。	購買要求または注文を編集する理由を入力します。

6. **[Save** (保存)] を選択します。
7. 必要に応じて、編集要求をサポートする添付ファイルを追加します。
8. **[Submit** (送信)] を選択します。
   購入明細が変更内容で更新されます。
9. 購買要求または注文の変更された詳細をドラフトとして保存するには、 ドラフトとして保存 オプションを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

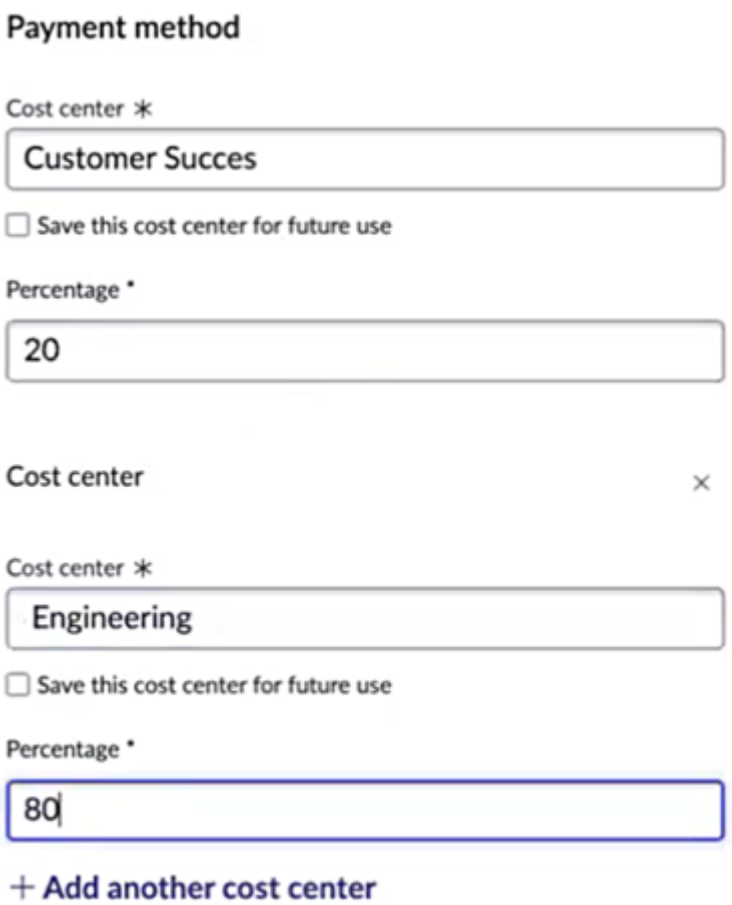
コスト割り当て調整による購買要求と注文の編集

購入者は、複数のコストセンターにコスト割り当てを維持しながら、購買要求 (PR) と発注書 (PO) を変更できます。

複数のコストセンターがある購入を編集するユースケースの例

この例では、購入者は、カスタマーサクセスとエンジニアリングの 2 つのコストセンターにコスト割り当てを分散した PR を作成します。コストは、事前定義されたパーセンテージに基づいて割り当てられます。

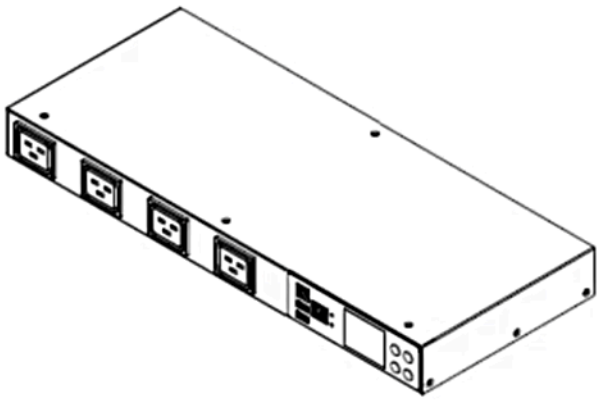
20% がカスタマーサクセス (CS) に、80% がエンジニアリングに割り当てられているとします。

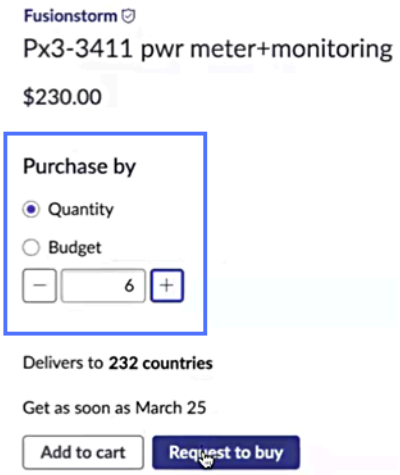


エネルギー監視装置を6個購入した場合、価格はそれぞれ230ドルです。総費用は1380ドルになります。

自動翻訳

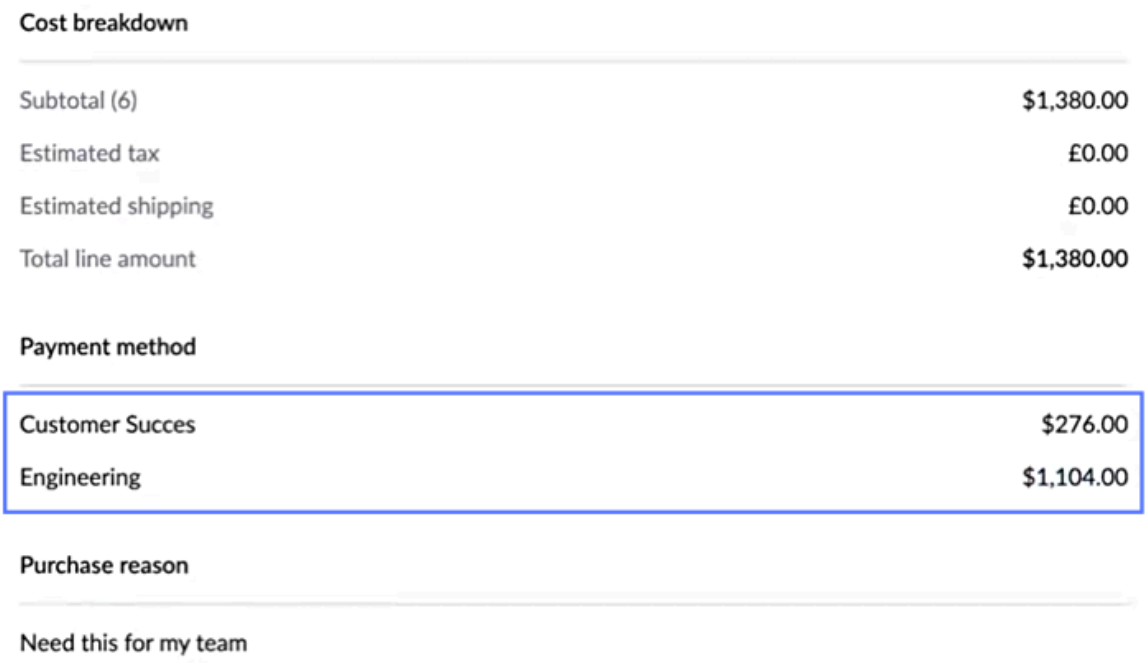
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。





この購入の費用は次のように割り当てられます。

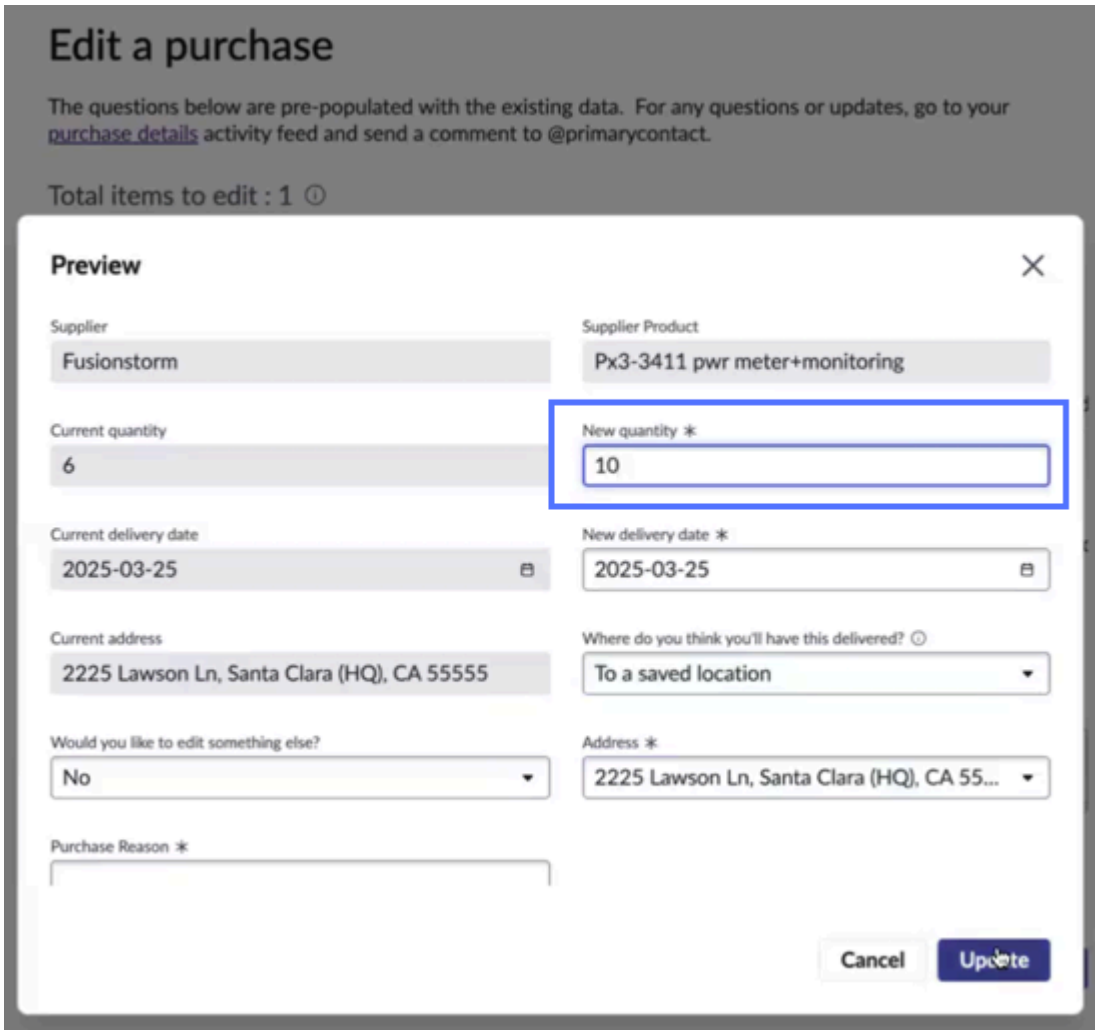
- カスタマーサクセスコストセンター:276 ドル (1380 ドルの 20%)
- エンジニアリングコストセンター:1104ドル(1380ドルの80%)



ここで、PR または PO を編集して、数量を 6 本から 10 本に増やしたとします。総費用は2300ドルになります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



この場合、総コストは、元の配分にもとづいて両方のコストセンターに比例配分されます。

- カスタマーサクセスコストセンター:460 ドル (2,300 ドルの 20%)
- エンジニアリングコストセンター:1840ドル(2300ドルの80%)



PR または PO で購買数量を変更する場合、原価配賦は一貫性を保ちます。

詳細については、「コスト割り当て」を参照してください。

関連情報

購買要求書または注文書から購入明細を編集する

購買要求からの購入明細の編集または 従業員センター からの注文 (EC)

キャンセルを要求する

購入者は、購買要求全体、発注書、または個々の品目をキャンセルできます。

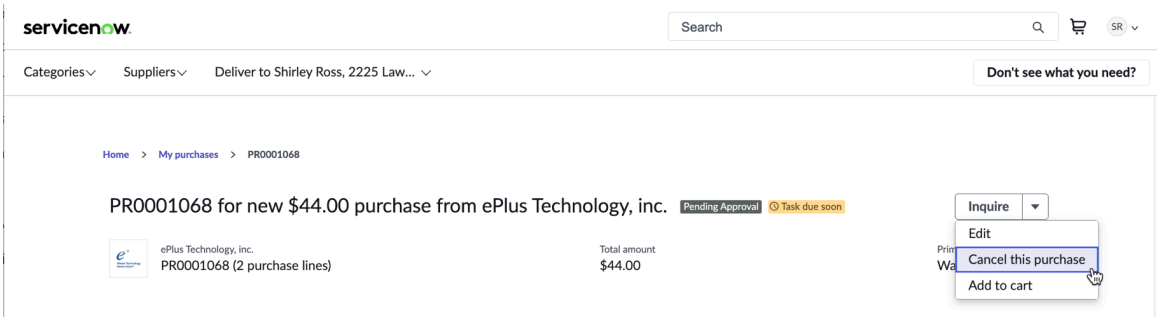
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

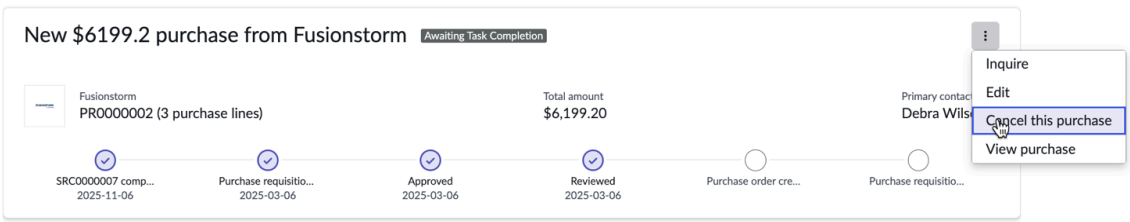
始める前に
必要なロール：sn_spend_psd.requestor or shopper

手順

1. 移動先 ショッピングハブ > 自分の購入.
   または、次の場所から購入をキャンセルすることもできます。 従業員センター > 購入と経費 > 購買要求 > 購入をキャンセルします.
2. 購買要求書、発注書、または購入明細を選択します。
3. [編集] メニューまたは [その他のオプション] メニューから [この購入をキャンセル] を選択します。

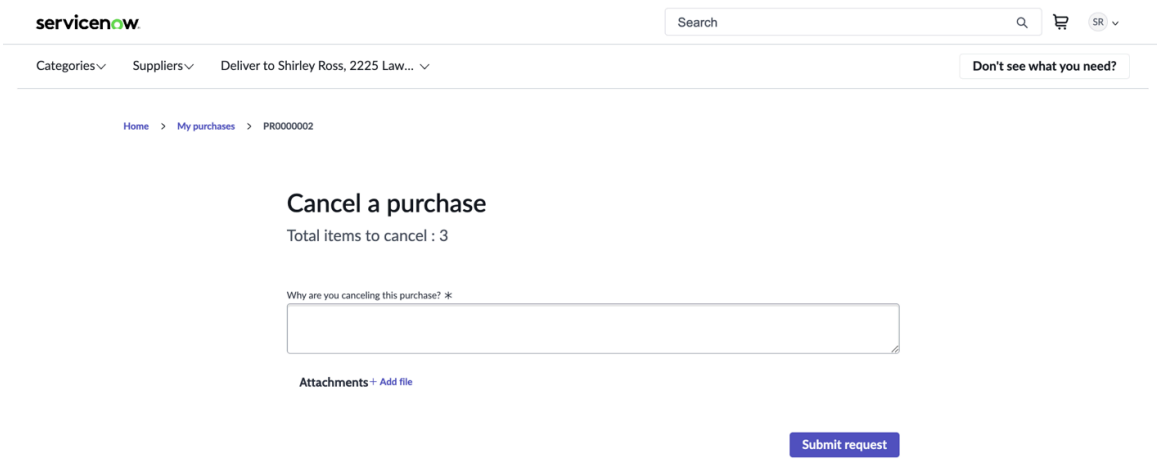


要求明細行の その他のオプション アイコンを選択し、 この購入をキャンセルする を選択して購入をキャンセルすることもできます。



[購入を編集] ページの [削除] ボタンを使用して、購買要求書明細をキャンセルすることもできます。購入者が確認または却下するための新しい調達ケースが内部で作成されます。

4. キャンセルの理由を指定します。



5. [要求を送信] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タスクの結果
このステップでは、キャンセルする商品の詳細を含む調達ケースを作成します。関連する要求明細とタスクは、この情報を使用して作成されます。

次のタスク
- 購入者は、以下から要求の詳細を確認および編集できます ショッピングハブ > 自分の要求 またはフッターから [自分の要求] を選択します。
- 購入者は、以下からリクエストの詳細を確認、編集、および処理できます 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース > 調達ケース必要に応じて、

関連情報
購入リビジョンフロー

Playbook の Process Automation Designer フロー

商品の返品
全体または一部が配送済みである商品の返品を要求できます。

始める前に
必要なロール：sn_spend_psd.requestor or shopper

このタスクについて
全部または一部が配送された同じ発注書または購買要求に属する複数の製品について、返品要求を発生させることができます。

手順
1. 移動先 ショッピングハブホーム > 自分の購入.
   または、購入を返品することもできます 従業員センター > 購入と経費 > 購買要求 > 購入を返品.
2. 配送済みまたは一部配送済みの購買要求、発注書、または購入明細を選択します。
3. 必要に応じて、[その他のオプション] または [編集] メニューから [戻る] を選択します。
4. フォームのフィールドに入力します。

購入フォームを返品

フィールド	説明
戻り値の型	要求する返品のタイプ。オプションは次のとおりです。 ○ 返品して払い戻しを受ける ○ 返品して交換する
事業主	事業主の名前。このフィールドは自動入力されます。
返品スコープ	購入全体を返品するか、購入から個々のアイテムを返品するかを選択します。オプションは次のとおりです。 ○ 購入全体 ○ 個々のアイテム
発注書 (PO) 明細	このセクションは、[戻りスコープ] フィールドから [個々のアイテム] を選択した場合に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 発注明細:変更する発注明細。 ○ 製品名:発注明細に関連付けられた製品。 ○ 受領数量: 受領した品目の数量。 ○ 返品された数量:以前にすでに返品されたアイテムの数量 (存在する場合) が自動入力されます。 ○ 返品予定数量:返品するアイテムの数量。このフィールドは、[返品タイプ] フィールドで [返品] を選択した場合にのみ表示されます。 ○ 置換数量:置換する品目の数量。このフィールドは、[戻り値の型] フィールドで [置換のための返品] を選択した場合にのみ表示されます。
返品する数量はいくつですか？	返品するアイテムの数量。この数量は常に配送数量以下でなければなりません。 **注:** このフィールドは、行レベルの返品に対してのみ表示されます。
返品理由	この購入を返品する理由。

注:
フォームに新しい質問変数を導入し、必要に応じてそれぞれのレコードプロデューサーレコードから追加の検証を有効にすることができます。

5. [要求を送信] を選択します。
確認メッセージ画面が表示されます。

タスクの結果

返品要求のタイプに応じて、この手順では、[購入を返品] または [購入を置換] タイプの調達ケースが、関連する詳細とともに作成されます。関連する要求明細とタスクは、この情報を使用して作成されます。

履行者は、返品または交換要求を承認または却下できます。詳細は、以下のトピックを参照してください。

- プレイブックでの返品要求の処理
- プレイブックで交換要求を処理する

次のタスク

- 購入者は、要求の詳細を以下から確認できます。 従業員センター > 自分の要求.
- 購入者は、要求の詳細を以下から確認できます。 ショッピングハブ > > 自分の購入、プロファイル画像またはフッターからアクセスします。
- 購入者は、 **Source-to-Pay** ワークスペースから調達ケースと調達ケースライン要求の進捗状況を追跡できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

から受領書編集要求を送信する ショッピングハブ

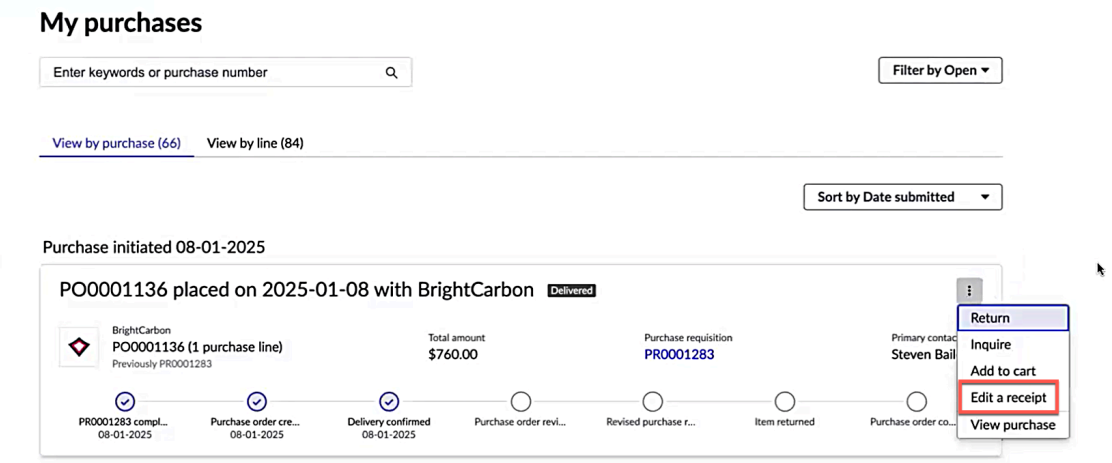
購入者は、以前に受け取った受領書を修正して不一致に対処し、発注書、発注明細、および受領数量を正確に更新できます。

始める前に

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム > 自分の購入.
   または、購入を返品することもできます 従業員センター > 購入と経費 > 購買要求 > 受領書を編集.
2. 編集する発注書または発注明細を検索して開きます。
3. ケバブ メニューを選択し、 レシートの編集 を選択します。



4. [要求の編集] フォームで、フィールドに入力します。

自分の購入フォーム

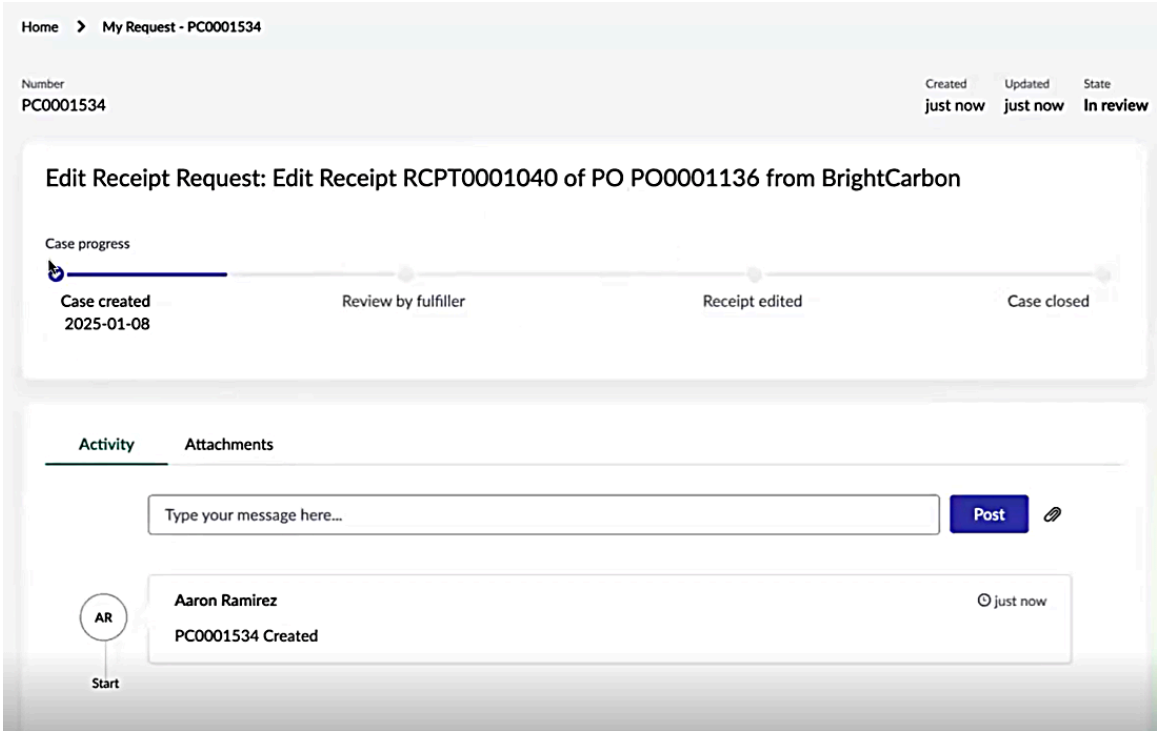
フィールド	説明
事業主	購買要求を送信したユーザー。
発注書 (PO) 明細	変更する発注明細。
受領書	編集する受領書。
受領済み数量	その注文から受領したアイテムの数。
受信日	アイテムを受領した日付。
編集の理由	受領書を編集する理由。

5. [要求を送信] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

受領書を編集タイプの調達ケースが作成されます。



次のタスク

- 購入者は、要求の詳細を以下から確認できます。 従業員センター > 自分の要求.
- 購入者は、要求の詳細を以下から確認できます。 ショッピングハブ > > 自分の購入、プロファイル画像またはフッターからアクセスします。
- 購入者は、 **Source-to-Pay** ワークスペースから調達ケースと調達ケースライン要求の進捗状況を追跡できます。

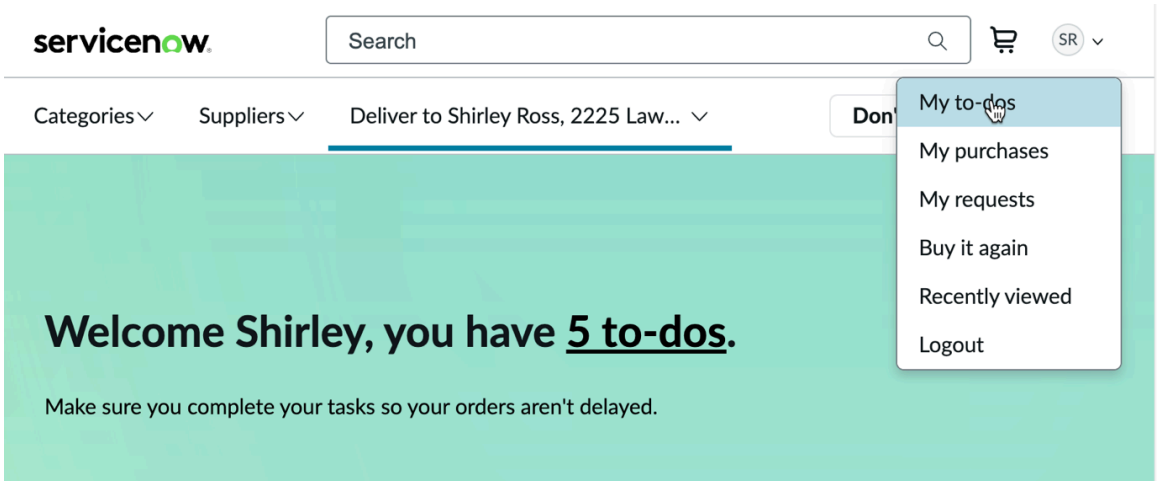
購入者の **To Do**

買い物客は、購入に関連する To Do をアサインして、対処してもらうことができます。ショッピングハブのホームでユーザーアイコンを選択すると、To Do を表示できます。

To Do はログインしているユーザーに固有のものであるため、ログインして Myself として買い物をするときに表示できます。別のユーザーとして買い物をする場合、そのユーザーの代理人として設定されていない限り、To Do は表示されません。代理人に対してアサインと承認が選択されている場合は、それに応じて To Do と承認を表示して作業できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

購入者の **To Do**



このセクションには、購買要求承認タスク、購入タスク、調達タスク、受領書タスク、および確認応答タスクが含まれます。アサインを選択すると、代理人が購入の詳細ページで To Do を表示できるようになります。

To Do を選択してタスクの詳細を表示し、To Do に関連付けられた添付ファイルを表示およびアップロードできます。[アクティビティ] タブを選択して、選択した To Do の更新を追跡することもできます。メッセージを作成して、アドレス指定するユーザーに、[コメント] フィールドで「@<primary contact name>」でタグ付けすることもできます。[作成] セクションの上に説明メッセージが表示され、関連する購入タスクのプライマリ連絡先が誰であるかが動的に表示されます。指定されたユーザーはメール通知を受け取ります。

[自分の **To Do]** に表示される購入者が責任を負う To Do のタイプは、以下のとおりです。

- [承認] タブ：承認タスク：購買要求を承認する
- [他の **To do]** タブ
  - 購入タスク
    - 購入の詳細を入力する
    - 購買要求の説明を要求する (承認者タスク)
    - 購入内容を説明する
    - 見積もりを比較して、サプライヤーを選択する
  - 調達タスク
    - リンクまたはビデオを表示
    - ドキュメントのアップロード
    - ドキュメントに署名
    - フォームを送信
  - 受領書タスク
    - 注文内容と数量の受領を確認する
    - 注文の出荷の詳細を表示する
    - サービスのマイルストーン達成を確認する
  - 請求書の確認をレビューする
  - サービス確認をレビュー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これらの To Do には、それぞれ特定の情報が表示され、購入者が完了するための具体的なアクションがあります。

購入者は、購買要求と注文の To Do、添付ファイル、およびアクティビティストリームビューを表示できます。発注書または注文明細セクションから同様のアクションを実行できます。

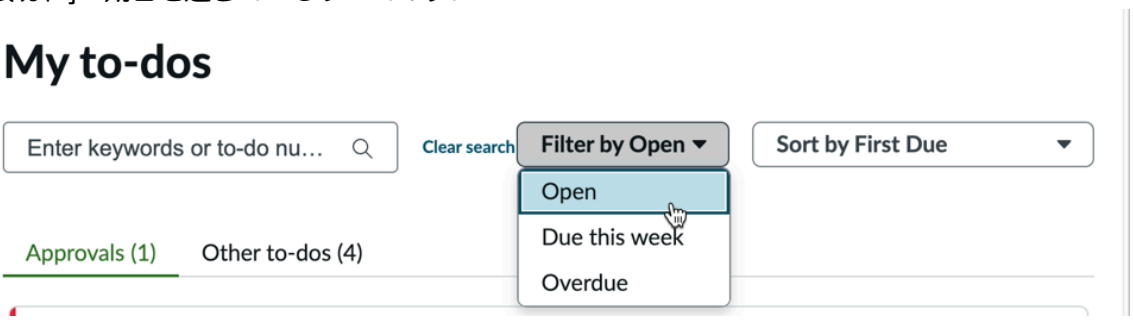
To Do の絞り込みオプション

[自分の購入] ランディングページで、フィルタリング、ソート、および検索のオプションを介して To Do を絞り込むことができます。

フィルター

To Do は以下でフィルタリングできます。

- [オープン]：このオプションはデフォルトです。次の条件を持つすべてのタスク：
  - [オープン] ステータスの購入タスク
  - サブタイプが [質問する]、ステータスが [対応中]、サブステータスが [回答処理待ち] である調達タスク。
  - サブタイプが [サプライヤーを選択] で、[対応中 (Work in Progress)] ステータスの調達タスク
  - 購買要求または請求書の承認に関する、[要求済み] ステータスの承認タスク
  - [オープン]、[出荷済み]、または [一部完了] ステータスの受領書タスク
  - [確認が必要] ステータスのマイルストーン
- [今週が期限]：今後 7 日以内に期限が来るすべてのタスク
- [期限切れ]：期日を過ぎているすべてのタス



ク

ソート

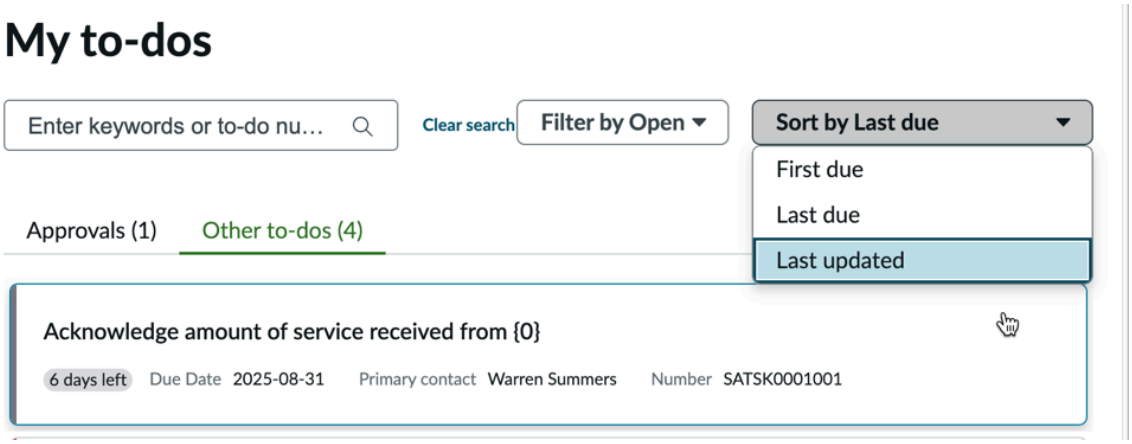
To Do は以下でソートできます。

- [初回期限]：
  - To Do を期日でソートします。期日が早いものが先に表示されます。
  - これはデフォルトのオプションです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [前回の期日]：To Do を期日でソートします。期日が遅いものが先に表示されます。
- [最終更新日]：To Do を最終更新日でソートします。最近更新されたものが先に表示されま



す。

検索

特定の To Do を検索するには、関連するキーワードまたは To Do 番号を入力します。キーワード検索は、選択した既存のフィルター基準より優先的に実行されます。

次のフィールドを検索できます。

- 番号
- 簡単な説明
- 期日

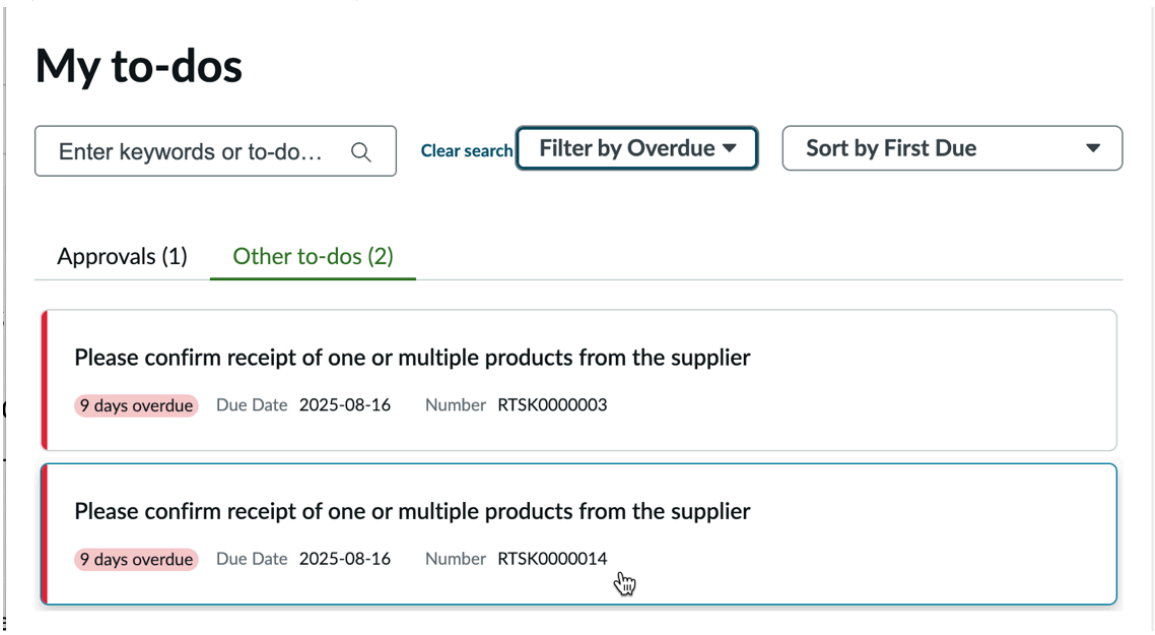
関連するカードを選択し、詳細を表示し、利用可能なアクションを実行できます。

To Do のハイライト表示

To Do は色分けされてハイライト調表示されるので、期日をすばやく把握することができます。

タスクカードの左側に赤色の縦線が表示され、To Do の期日が過ぎている場合は、同じ色のバッジが日数とともに表示されます。

期限切れの **To Do** アイテムの例



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

同様に、タスクカードの左側に黄色の縦線が表示され、To Do の期日が 3 日後に迫っている場合は、同じ色のバッジが日数とともに表示されます。

調達管理者は、can use the sn_shop.spend.sla.due.days 購入プロパティを使用して、黄色のハイライト表示を示す日数を設定できます。デフォルトでは、これはタスク期日の 3 日に設定されています。

ショッピングハブ ホームからの購買要求の承認

[承認待ち] ステータスになっている購買要求書と請求書の要求の承認を行います。購買要求書の承認は、特定の条件を満たすときに承認ルールがトリガーされると生成されます。請求書承認が明細の受領者に送信されます。

始める前に

必要なロール：sn_shop.shopper
購買要求書と請求書の要求を承認するには、当該要求を受領している必要があります。そうして初めて、この To-do が ショッピングハブ Home に表示されます。

却下する理由とともに却下を選択することもできます。これらの To Do に対するアクションにより、購買要求書と請求書がそれぞれのワークフローに移動します。

承認者は、 ショッピングハブ の購入詳細ページにアクセスして、承認する前に購買要求に関する詳細情報を収集することもできます。承認の詳細ページで購入明細を示すカードを選択して、購入の詳細を表示します。ただし、承認者は購入明細を変更することはできません。

このタスクについて

[承認] タブから、購買要求書と請求書の要求を承認または却下できます。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [承認] タブを選択します。
4. [承認待ち] タブで、要求者名、承認が必要な合計金額または予算、要求 ID などの承認要求の詳細をヘッダーレベルで表示します。
   明細レベルでは、製品、承認金額、承認ステータス、単価、価格、数量、合計明細金額、明細番号、購入理由、製品タイプ、配送場所、配送予定日などの要求アイテムの詳細を表示できます。また、承認ステータスで購買要求明細行をフィルタリングし、関連する活動と添付ファイルを別々のタブに表示することもできます。
5. 次のいずれかのアクションを実行します。
   これで、承認された To Do と却下された To Do が、それぞれ [承認済み] タブと [却下] タブに表示されます。

   > **注:**
   > 購買要求書を却下する場合は、[却下理由] ウィンドウに却下の理由を入力する必要があります。

6. **[Submit** (送信)] を選択します。

ショッピングハブ ホームからの購入の詳細を入力してください

調達スペシャリストが注文に関して投稿したフォローアップの質問に回答して、 ショッピングハブ Home からの購入に関する追加情報を提供します。To Do へのこれらの応答により、調達スペシャリストは、調達要求を続行する前に正確な要件を理解し、必要なすべての情報を確実に把握できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
購入の詳細を提供するには、調達スペシャリストから当該要求を受領している必要があります。そうして初めて、この To-do が ショッピングハブ Home に表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて
調達購入者が投稿したクエリーに対して詳細情報を提供することで、調達要求を進めることができます。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [その他の **To Do]** タブを選択します。
4. 作業する To Do を選択します。
5. [応答を書き込む **(Write a response)]** フィールドに、調達購入者のクエリーに対処するために必要な情報を入力します。
6. **[Submit** (送信)] を選択します。

ショッピングハブ ホームからの購入要求についての説明を要求する

承認者は、購買要求書を承認または却下する前に回答する必要がある質問がある場合は、購買要求書について購入者に説明を求めます。購買要求書の承認は、特定の条件を満たすときに承認ルールがトリガーされると生成されます。

始める前に
購買要求書について説明を求めるには、購入を要求する購入者の承認者としてアサインされる必要があります。また、特定の基準を満たしたときに、特定の承認ルールがトリガーされる必要があります。そうして初めて、この承認 To Do が ショッピングハブ ホームに表示されます。

承認者は、 ショッピングハブ の購入詳細ページにアクセスして、承認または却下する前に、購買要求に関する詳細情報を収集することもできます。承認の詳細ページで購入明細を示すカードを選択して、購入の詳細を表示します。ただし、承認者は購入明細を変更することはできません。

注:
モバイルデバイス、仮想エージェントから、またはソーシングと調達オートメーションの購買要求承認レコードまたはSource-to-Pay ワークスペースの 要求承認から 説明を求める を選択して、説明を要求することもできます。

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. 作業する To Do を選択します。
4. リストから [説明を要求 **(Request clarification)]** を選択します。
5. **[<Shopper Name>** に説明を要求 **(Ask <Shopper Name> for clarification)]** ウィンドウに、説明を求める質問を入力します
6. **[Submit** (送信)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
To Do のアクティビティストリームから、自分や他の承認者によって要求された説明を表示するか、必要に応じてさらに説明を求めます。

ショッピングハブホームからの購入についての説明を入力してください

承認者が注文に関して投稿した質問に回答して、購入内容について説明します。この説明への 応答により、承認者は、調達要求を承認または却下する前に正確な要件を理解し、必要なすべての情報を確実に把握できます。

始める前に
購入内容を説明するには、承認者から説明要求を受けている必要があります。そうして初めて、このタスクが ショッピングハブ Home の [自分の購入] ページに表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の購入] を選択します。
3. [購入で表示] タブで、説明を入力する購入の [質問を表示] を選択します。
4. [質問に回答] ダイアログボックスで、承認者の説明を入力します。
5. [コメントを投稿] を選択します。

この連絡文書は、ここ ショッピングハブ対応する購買要求または調達要求のアクティビティストリームを通じて追跡されます。同じことは、 従業員センター の承認計画のアクティビティストリームでも追跡されます。

購入についての説明が提供されたことを示すメール通知が承認者に送信されます。このメール通知は要件に基づいて設定できます。詳細については、「承認メール通知テンプレート」を参照してください。

見積もりを比較し、 ショッピングハブ ホームからサプライヤーを選択

調達を要求した商品について、さまざまなサプライヤーから受領した見積もりを確認します。これらの見積もりは、調達要求によって要求した商品モデルの類似サプライヤーが表示された後に表示されます。要件を最も満たしている見積もりのサプライヤーを認定するかどうか選択できます。

始める前に
サプライヤーから受領した見積もりを確認するには、商品についてサプライヤーから少なくとも 1 つの見積もりを受領している必要があります。そうして初めて、この To-do が ショッピングハブ Home に表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [その他の **To Do]** タブを選択します。
4. 次のいずれかのアクションを実行します。

5. **[Submit** (送信)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ショッピングハブ ホームからのご注文の受領を確認

注文したアイテムのうち受領待ちステータスになっているアイテムを ショッピングハブ ホームから受領確認して、それに応じてサプライヤーへの支払いが処理されるようにします。注文の全アイテムを受領していない場合は、注文の一部でも、受領日で受領を確認できます。

始める前に
注文の受領を確認するには、完全な注文ではなくとも、少なくとも注文の一部を受領している必要があります。その場合にのみ、この To Do が [確認待ち] タブに表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [その他の **To Do]** タブを選択します。
4. [確認処理待ち] タブで、作業する To Do を選択します。
5. 次のいずれかのアクションを実行します。

6. **[Submit** (送信)] を選択します。

ショッピングハブ ホームから注文の出荷の詳細を表示する

受領 To Do の [出荷の詳細] タブから、注文したアイテムの現在のステータスを追跡番号およびキャリア名とともに表示します。

始める前に
注文したアイテムのステータスを表示するには、注文に関するディスパッチ通知をサプライヤーから受け取っている必要があります。そうして初めて、この [出荷の詳細] タブが ショッピングハブ ホームに表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて
サプライヤーがディスパッチした注文済みアイテムのステータス、追跡番号、およびキャリア名を表示できます。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [その他の **To Do]** タブを選択します。
4. 作業する To Do を選択します。
5. [出荷の詳細] タブを選択します。
   追跡番号、キャリア名、ステータスなど、ディスパッチされたアイテムの詳細が表示されます。

ショッピングハブ ホームからサービスのマイルストーンを満たしていることを確認する

注文したサービスのマイルストーンをサプライヤーが達成したかどうかを ショッピングハブ ホームから確認して、そのマイルストーンに対してサプライヤーへの支払いを処理できるようにします。期日までにマイルストーンが満たされていない場合は、キャンセル要求を作成するか、新しい完了日を提案できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
注文したサービスのマイルストーンの達成を確認するには、注文時に定義した期日またはマイルストーンまでにサービスを受けている必要があります。マイルストーンは、マイルストーンで定義された完了日に表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて
注文したサービスのマイルストーンをサプライヤーが達成したかどうかの確認は、[他の **To do]** タブから行うことができます。このマイルストーン完了確認タスクは、目標完了日にシステムによって自動的に作成されます。このタスクは 1 日有効で、その後は期限切れになります。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [その他の **To Do]** タブを選択します。
4. 作業する To Do を選択します。
5. 次のいずれかのアクションを実行します。

ショッピングハブ ホームからのリンクまたはビデオの表示

調達スペシャリストがアサインしたリンクまたはビデオを ショッピングハブ ホームから直接表示して、タスクを完了します。このアクションは 、[自分の **To Do]** の下にタスクとして表示されます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [その他の **To Do]** タブを選択します。
4. 作業するタスクを選択します。
5. タスク番号、期日 (ある場合) など、タスクの詳細を表示します。
6. タスク内のリンクまたはビデオを表示します。
   Web ページの [ネットワーク] タブで CORS エラーが発生した場合は、調達担当者が正しい URL を提供していることを確認してください。たとえば、YouTube ビデオをレンダリングする場合は、タスクの作成時にビデオソースリンクまたは埋め込みリンクが提供されていることを確認します。
7. **[Complete** (完了)] を選択します。

ショッピングハブ ホームからのドキュメントのアップロード

調達スペシャリストからアサインされたタスクを完了するには、 ショッピングハブ ホームから直接ドキュメントをアップロードします。このアクションは 、[自分の **To Do]** の下にタスクとして表示されます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [その他の **To Do]** タブを選択します。
4. 作業するタスクを選択します。
5. タスク番号、期日 (ある場合) など、タスクの詳細を表示します。
6. [選択] を選択して、必要に応じてローカル ドライブから 1 つ以上のドキュメントを選択します。
   または、ローカルドライブからドキュメントをドラッグアンドドロップして添付することもできます。
7. [ファイルをアップロード] ダイアログボックス で 、[アップロード] を選択してドキュメントを添付します。
   添付後、必要に応じて、ドキュメントをダウンロード、削除、または名前変更できます。
8. **[Mark as Complete** (完了としてマーク)] を選択します。

ショッピングハブ ホームから **DocuSign** を使用してドキュメントに署名する

ショッピングハブ ホームから直接、DocuSign を使用してドキュメントに署名することで、同意します。このアクションは 、[自分の **To Do]** の下にタスクとして表示されます。

始める前に
必要なロール:sn_shop.shopper、supplier

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [その他の **To Do]** タブを選択します。
4. 作業するタスクを選択します。
5. タスク番号、期日 (ある場合) など、タスクの詳細を表示します。
6. 表示されたドキュメントで、[続行] を選択します。
7. [開始] を選択します。
8. 矢印に沿って [署名] を選択します。
9. [完了] を選択します。

ショッピングハブ ホームからドキュメントに署名

ショッピングハブ Home から直接ドキュメントに署名して同意します。このアクションは 、[自分の **To Do]** の下にタスクとして表示されます。

始める前に
必要なロール:sn_shop.shopper、supplier

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [その他の **To Do]** タブを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. 作業するタスクを選択します。
5. タスク番号、期日 (ある場合) など、タスクの詳細を表示します。
6. 表示されたドキュメントで、署名を入力するか、描画するかを選択できます。
   選択した内容に基づいて、[フルネーム] フィールドにフルネームを入力するか、表示されたボックスにデジタル署名を描画できます。

   > **注:**
   > ドキュメントに表示される内容に満足できない場合は、[このドキュメント に署名したくない] を選択できます。タスクを完了するには、辞退の理由を入力し、続けて [拒否して完了] を入力する必要があります。

7. [承認して完了] を選択します。

ショッピングハブ ホームからフォームに入力します

調達スペシャリストから送信されたフォームに入力し、 ショッピングハブ Home から直接送信します。このアクションは 、[自分の **To Do]** の下にタスクとして表示されます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. ユーザーアイコンを選択し、[自分の **To Do]** を選択します。
3. [その他の **To Do]** タブを選択します。
4. 作業するタスクを選択します。
5. タスク番号、期日 (ある場合) など、タスクの詳細を表示します。
6. 表示されたフォームで、必要に応じて詳細を入力します。
7. オプション: 要求に下書きを保存し、後で完了する予定がある場合は、[名前を付けて保存] を選択します。
8. **[Submit** (送信)] を選択します。

従業員クレジットを作成する

従業員クレジットを作成して、従業員の購入者が ショッピングハブ で割り当てられるクレジットを管理および追跡します。クレジットがすでに存在し、従業員に割り当てられている場合は、 ショッピングハブ に支払オプションとして表示され、バックエンドでコスト割り当てエントリとして作成されます。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin

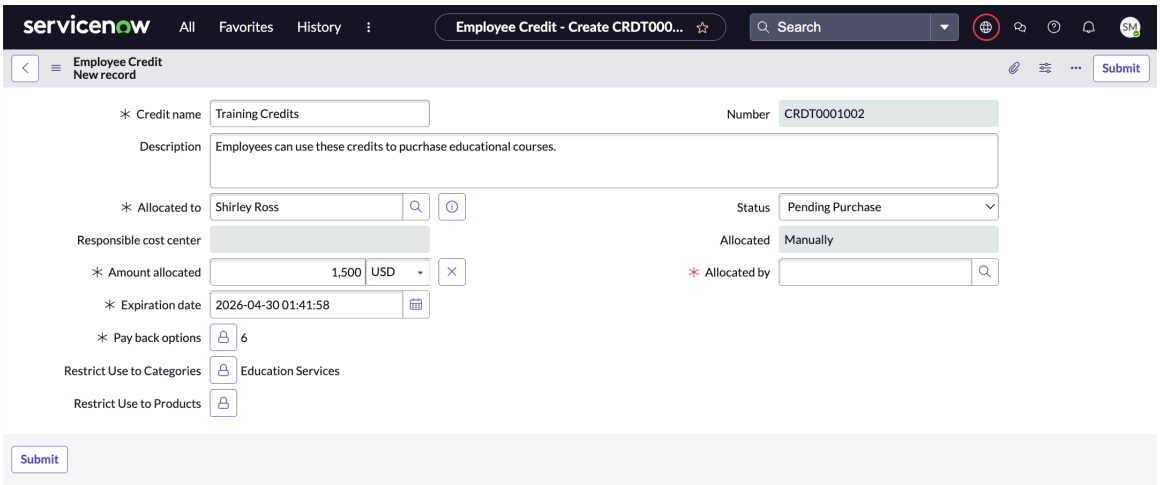
このタスクについて
従業員購入者のクレジットを ショッピングハブから作成できます。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > 従業員クレジットの管理 > 割り当てられたクレジット.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



[従業員クレジット] フォーム

フィールド	説明
クレジット名	従業員クレジットにアサインした名前。クレジットが割り当てられた購入者に表示されます。
番号	このクレジットの一意の識別子
説明	クレジットに関する追加情報。クレジットが割り当てられた購入者に表示されます。
アサイン先	割り当てられたクレジットで買い物が許可されたユーザーを検索して選択します。
担当コストセンター	[アサイン先] フィールドで選択したユーザーを担当するコストセンター。自動入力され、読み取り専用です。
割り当て額	購入者が使用に割り当てられたクレジットの金額
有効期限	購入者に割り当てられたクレジットが無効になる日付
回収オプション	割り当てられたクレジット金額を超えた場合に従業員が返済できる給与支払い期間の数
使用をカテゴリに制限	カテゴリ内の商品を購入する際に、従業員クレジットが使用できるカテゴリを検索して選択します。レコードを作成するには、[使用をカテゴリに制限 **(Restrict Use to Categories)]** または [使用を製品に制限] フィールドのいずれかの値を選択する必要があります。
使用を製品に制限	商品モデルに関連した商品を購入するために、従業員クレジットが使用できる商品を検索して選択します。レコードを作成するには、[使用をカテゴリに制限 **(Restrict Use to Categories)]** または [使用を製品に制限] フィールドのいずれかの値を選択する必要があります。
ステータス	クレジットの現在のステータスを指定します。[購入処理待ち]、[消費されたクレジット]、および [有効期限が切れたクレジット] のオプションがあります。ステータスを [消費されたクレジット] または [有効期限が切れたクレジット] として保存すると、フォームは読み取り専用になります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
割り当て数	従業員クレジットが割り当てられた方法を指定します。[手動] および [クレジット割り当てルールによる] のオプションがあります。
アサイン者	クレジットを作成して他の従業員に割り当てた従業員。クレジットの割り当てが手動で行われる場合、このフィールドは必須です。
クレジット割り当てルール	この従業員のクレジットを生成したルール。このフィールドは、割り当てがクレジット割り当てルールによって行われた場合にのみ表示されます。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

クレジット割り当てルールを作成する

条件ベースの割り当てルールを作成して、従業員の購入者が ショッピングハブで使用できるクレジット額を割り当てます。

始める前に

必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin

クレジット割り当てルールを作成するには、従業員購入者に割り当てられるクレジットを作成しておく必要があります。詳細については、「 従業員クレジットを作成する」を参照してください。

このタスクについて

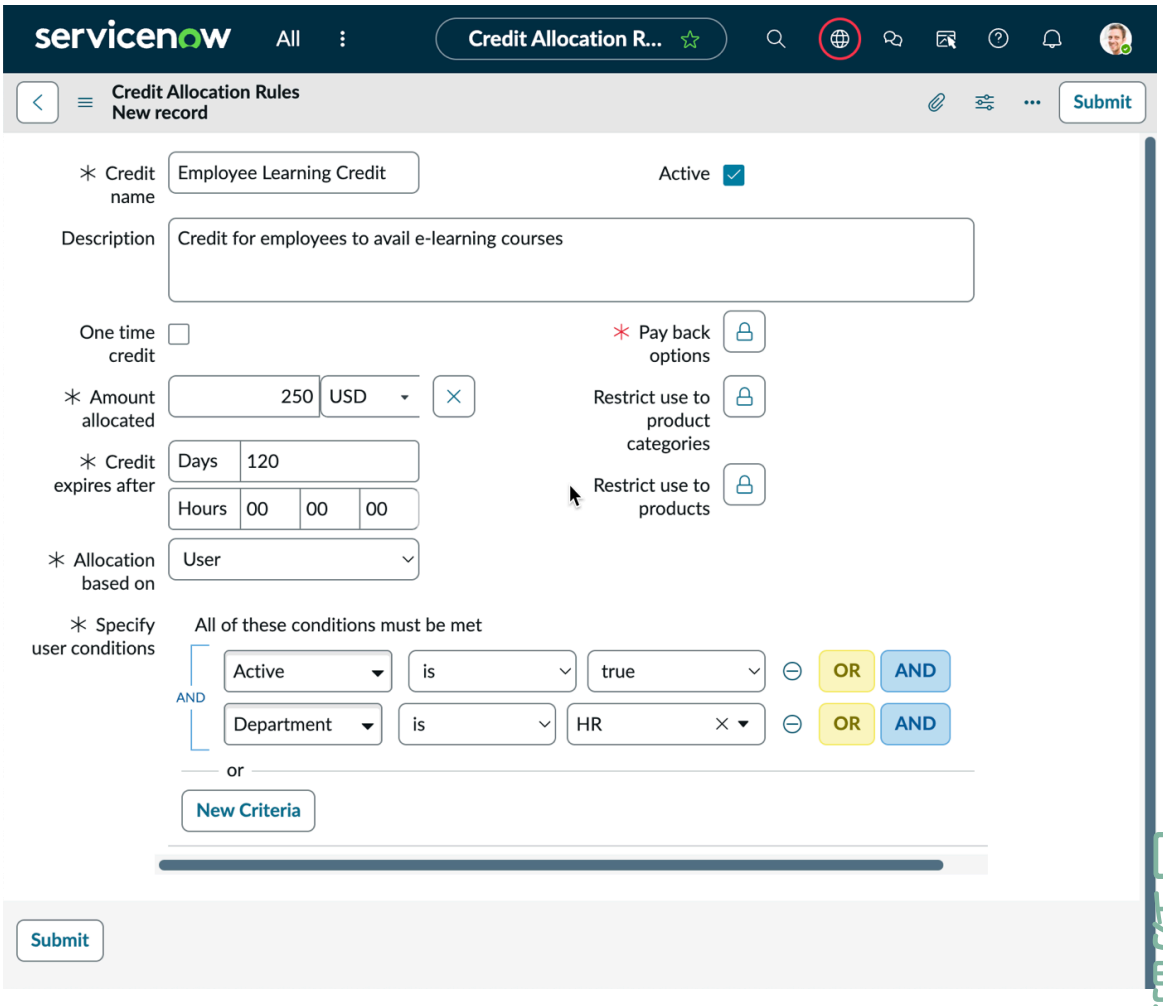
従業員購入者の条件ベースのクレジット割り当てルールは、 ショッピングハブから作成できます。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > 従業員クレジットの管理 > クレジット割り当てルール.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



[クレジット割り当てルール] フォーム

フィールド	説明
クレジット名	従業員クレジットにアサインした名前。クレジットが割り当てられた購入者に表示されます。
有効	当該ルールに対して従業員クレジットを作成するかどうかを決定するオプション
説明	クレジットに関する追加情報。クレジットが割り当てられた購入者に表示されます。
ワンタイムクレジット	当該ルールの条件を満たす従業員にクレジットを 1 回だけアサインするかどうかを決定するオプション
割り当て額	購入者が使用に割り当てられたクレジットの金額
クレジットの有効期限	購入者が使用できるクレジットの有効期間

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
割り当ての基準	クレジットを自動的に割り当てるかどうかを決定する条件を指定します。[在庫資産] と [ユーザー] のオプションがあります。
資産条件を指定	クレジットを作成するために満たす必要がある条件を指定します。このフィールドは、[割り当ての基準 **(Allocation based on)]** フィールドで [在庫資産] を選択した場合にのみ表示されます。
ユーザー条件を指定	クレジットを作成するために満たす必要がある条件を指定します。このフィールドは、[割り当ての基準 **(Allocation based on)]** フィールドで [ユーザー] を選択した場合にのみ表示されます。
回収オプション	割り当てられたクレジット金額を超えた場合に従業員が返済できる給与支払い期間の数
使用を支出カテゴリに制限	従業員クレジットを使用してカテゴリ内の製品を購入できる支出カテゴリを検索して選択します。レコードを作成するには、[使用を支出カテゴリに制限]、**[**使用を製品カテゴリに制限]、または [使用を製品に制限] のいずれかのフィールドの値を選択する必要があります。
使用を製品カテゴリに制限	従業員クレジットを使用してカテゴリ内の製品を購入できる製品カテゴリを検索して選択します。レコードを作成するには、[使用を支出カテゴリに制限]、**[**使用を製品カテゴリに制限]、または [使用を製品に制限] のいずれかのフィールドの値を選択する必要があります。
使用を製品に制限	商品モデルに関連した商品を購入するために、従業員クレジットが使用できる商品を検索して選択します。レコードを作成するには、[使用を支出カテゴリに制限]、**[**使用を製品カテゴリに制限]、または [使用を製品に制限] のいずれかのフィールドの値を選択する必要があります。

自動翻訳

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
クレジット割り当てルールフォームの関連リストを使用して、このルールに関連付けられている従業員クレジットを表示します。

給与支払い期間を作成する

給与期間を作成して、従業員の購入者が ショッピングハブ Home に割り当てられたクレジット金額を超えてコストを返済するための期間を割り当てます。

始める前に
給与支払い期間を作成するには、従業員購入者に割り当てられるクレジットを作成しておく必要があります。詳細については、「 従業員クレジットを作成する」を参照してください。

必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin

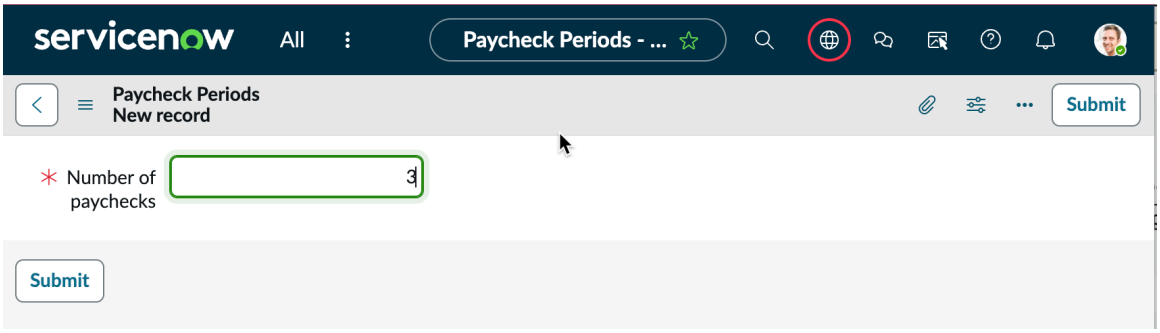
このタスクについて
従業員の購入者の給与支払期間を ショッピングハブ から作成できます。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > 従業員クレジットの管理 > 給与支払い期間.
2. **[New** (新規)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. [給与の数] フィールドに、給与支払い期間のレコードを作成するための数値を入力します。



4. **[Submit** (送信)] を選択します。

クレジットによって上書きされる買い物のコントロール

購入者は、従業員クレジットを使用して、カテゴリまたは商品モデルに基づいて制限付きのサプライヤー商品一式を購入できます。同時に、これらのサプライヤー商品の表示を、[買い物のコントロール] を介して制限することもできます。

この場合、割り当てられた従業員クレジットは、買い物のコントロール設定を上書きし、これらの従業員クレジットに関連付けられている特定のサプライヤー商品を一時的に表示して購入できます。このクレジットが消費されるか、または有効期限に達すると、買い物のコントロール設定が優先されます。

次のシナリオを考えてみましょう。

シナリオ 1：買い物のコントロールが存在し、それによると、マーケティング部門のユーザーは、IT ハードウェアカテゴリのサプライヤー商品を表示したり、購入したりすることができません。ハードウェアの更新に関する従業員クレジットが作成されます。これによって、IT ハードウェアカテゴリの子であるラップトップカテゴリから、検索、閲覧、および購入が可能になります。また、ラップトップカテゴリの子カテゴリ、およびこれらのカテゴリ内のサプライヤー商品を表示することもできます。

シナリオ 2：買い物のコントロールが存在し、それによると、マーケティング部門のユーザーは、IT ハードウェアカテゴリのサプライヤー商品を表示したり、購入したりすることができません。ハードウェアの更新に関する従業員クレジットが作成されます。これによって、親カテゴリが IT ハードウェアであるラップトップカテゴリに属する MacBook 商品モデルの検索、閲覧、および購入が可能になります。ただし、このクレジットではこのカテゴリの他の商品にアクセスできないため、ラップトップまたは IT ハードウェアカテゴリ内の他の商品を表示することはできません。

従業員クレジットで購入する

割り当てられた従業員クレジットを使用して ショッピングハブ ホームのさまざまなカテゴリの製品を購入します。開いているすべてのカテゴリ、およびクレジットが割り当てられている制限付きカテゴリから、検索、閲覧、および購入できます。

始める前に

従業員クレジットを使用して買い物をするには、 ショッピングハブ アドミニストレーターから従業員クレジットが割り当てられている必要があります。従業員クレジットで制限付きカテゴリにアクセスする方法の詳細については、「クレジットによって上書きされる買い物のコントロール」を参照してください。

必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて

これらのカテゴリに割り当てられた従業員クレジットを使用して、 ショッピングハブ ホームのさまざまなカテゴリから製品を検索、参照、および購入できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > ショッピングハブ > ショッピングハブホーム.
2. [使用可能なクレジット] タブを選択します。
   使用可能なクレジットとその商品カテゴリが表示されます。

   注:
   次の場合、[使用可能なクレジット] タブは表示されません。

   - 割り当てられたクレジットがありません。
   - クレジットの全部または一部を消費しました。
   - クレジットの有効期限が切れました。

3. 買い物をするクレジットに移動し、 このクレジットを購入する を選択します。
4. [フィルター] フォームのフィールドに記入します。

[フィルター] フォーム

フィールド	説明
入手方法	製品が必要な日付。
サプライヤー	サプライヤーのタイプでフィルタリングするオプション。[オンボーディング済み] と [優先] のオプションがあります。リストから 1 つまたは複数のサプライヤーを選択して、検索を絞り込みます。
価格	商品の価格帯。検索を絞り込むための最低価格と最高価格を選択します。

5. 検索結果から、買い物をしたい商品を選択します。
   商品の詳細ページが表示されます。
6. [購入の基準 **(Purchase by)]** フィールドで、次のいずれかのオプションを選択します。

7. [購入の要求] を選択します。
8. クイックチェックアウトフォームのフィールドに入力します。

クイック精算フォーム

フィールド	説明
配送先はどこに指定しますか？	製品の配送先。オプションは次のとおりです。 ○ 保存された場所へ ○ 職場の住所 (承認済み) へ ○ 別の場所へ
この製品はいつ必	商品の配送日付範囲オプションは次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
要ですか？	○ できるだけ早く ○ 特定の日付 ○ 期間は決まっている (一括注文)
支払方法	支払いの方法。使用可能なクレジットがここに表示されます。製品の価格が利用可能なクレジットを超えた場合、設定された回収オプションに基づいて、残りの残高が将来の給与から差し引かれるようにスケジュールされます。

9. 給与支払いのためのクレジット購入の契約条件に同意します。
10. 購入が既存のプロジェクト用であるかどうかに基づいて、次のいずれかのオプションを選択します。
11. 該当する場合は、この購入のサポートドキュメントを添付ファイルとして追加します。
12. [要求を送信] を選択します。

> **注:**
> 部分クレジットで買い物をするオプションはありません。未使用のクレジットは、注文が完了した時点で自動的に失効します。

次のタスク

関連付けられた購買要求明細行の [コスト割り当て] 関連リストに移動すると、作成された購買要求から割り当てタイプと割り当て金額の内訳を表示できます。

ShoppingHub からのアラートおよびメール通知

複数のアラートとメール通知が ShoppingHub からトリガーされます。これは、お客様の行動の結果、お客様への割り当ての結果、または一括契約を含む購入のステータスに関する最新情報を提供するための結果である可能性があります。

アラート

ショッピングハブからトリガーされたアラートは 次の場合に受信されます。

- ショッピングハブで買い物をしているユーザーを魔導します
- Switch は他人の委任者として買い物をする
- リビジョン承認
- 承認されていない To Do を完了
- 購入のA承認
- 承認イジェクト

サーバーの問題により、ショッピングハブでグローバルな障害が発生した場合、またはアクションを完了できなかった場合にもアラートを受信します。

メール通知

ショッピングハブは事前定義されたテンプレートでメールを送信しフローデザイナーを使用してさまざまなメール条件をトリガーします。メールに用意されているディープリンクを使用して、関連する詳細を表示できます。次の場合にメールで通知されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 承認要件に関係なく、自分で購買要求を送信した (1 つまたは複数の購入明細の場合)
- サードパーティのサイトから新しい購入要求を送信します。
- 承認要件に関係なく、代理人が購買要求を送信した (1 つまたは複数の購入明細の場合)
- 既存の購買要求と自動的にマージされる承認要件に関係なく、購買要求を送信します (1 つまたは複数の購入明細)
- 承認ルールをトリガーする購買要求が送信され、その購入の承認者としてアサインされます。

  注:
  承認者は、メール自体から購入を承認できます。詳細については、「承認メール通知テンプレート」を参照してください。

- 承認者が購買要求についての説明を要求します
- 承認者が調達要求についての説明を要求します
- 購入要求の説明要求に対応します
- ソーシング要求についての説明要求に応答します
- 承認要件に関係なく、購入が既存の購入と手動で結合された
- 結合された購入が承認、一部承認、または却下された
- 調達要求を送信した
- 代理人が調達要求を送信した
- 購入が承認、一部承認、または却下されてキャンセルされた
- 調達要求が承認、一部承認、または却下されました
- 承認要件に関係なく、購入リビジョンを開始または送信した
- 購入リビジョンが確認、承認、却下、またはキャンセルされた
- 発注書の確認中に価格または数量の変更がありました
- 発注書の確認中に履行できなかった発注明細の却下がありました
- 購入がサプライヤーから注文された
- 一括発注書に購入権限が追加された (1 つまたは複数の購入明細の場合)
- 購入権限がある一括発注書が作成または開かれた (1 つまたは複数の購入明細の場合)
- 一括発注書の有効期限が切れるまであと 7 日である (1 つまたは複数の購入明細の場合)
- 一括発注書に 20 % の予算が残っている (1 つまたは複数の購入明細の場合)
- 一括発注書に予算が残っていない (1 つまたは複数の購入明細の場合)
- 一括発注書がクローズされた (1 つまたは複数の購入明細の場合)
- 代理人としてアサインされます
- 代理人としてアサインされなくなりました
- アイテムが買い物かごまたは [後で購入] セクションから削除された
- 配送を受領した
- 購入タスクがアサインされた
- 承認違反レビュータスクがアサインされた
- アクティビティストリームでメンションされている

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 新しい To Do が作成され、アサインされた
- アサインされた To Do が本日期限であるか、期限を過ぎている
- 受領を確認 To Do がアサインされた
- マイルストーンを確認 To Do がアサインされた
- 詳細情報の提供を要求する To Do がアサインされた
- サプライヤーを選択 To Do がアサインされた
- 請求書承認 To Do がアサインされた
- 購入承認 To Do がアサインされた
- 購入承認 To Do が更新またはキャンセルされた
- リビジョンまたは結合の再評価結果として、承認 To Do がアサインされた
- 調達ケースのステータスが自動的に [受け入れ待ち] に変更される

> **注:**
> 要求者は、設定された時間内にケースの解決策を承認または却下するオプションを含むメール通知を受け取ります。アドミニストレーターは、次の場所に移動してこの時間制限を設定できます。 すべての **>**ファイナンスコモン**> S2P** カスタム構成 **>**ケース解決受け入れ構成 をクリックし、[スクリプト] 列でauto_close_in_days値を 1 より大きい整数に更新します。メール通知をオフにするには、アドミニストレーターが email_acceptance 値を **False** に設定します。要求者は、従業員センターで [ケースの詳細を表示] をクリックして直接応答することもできます。調達ケースの状況と従業員センターからの承認要求の詳細については、「調達ケースの状況 と からの要求の承認 従業員センター」を参照してください。

必要に応じて、フローデザイナーまたはメールスクリプトでメールトリガー条件とコンテンツを調整することができます。購買要求の注文タイプ、調達要求の製品タイプまたは要求タイプなど、デフォルトでメールに表示されないその他の詳細をフェッチして使用することもできます。メールテンプレートとその使用方法の詳細については、「 Email templates 」を参照してください。また、メールレイアウトを構成したり、背景色やフォントの色を変更したりすることもできます。これを行うには、メールレイアウトレコードの html フィールドを変更する必要があります。メールレイアウトとその操作方法の詳細については、「 Email layouts 」を参照してください。

メール通知 ショッピングハブ 優先順位付け

プラットフォームチームからデフォルトで送信されるグローバル通知ではなく、顧客が集中 ショッピングハブ メール通知を確実に受信できるように、それらを抑制する条件を手動で追加できます。

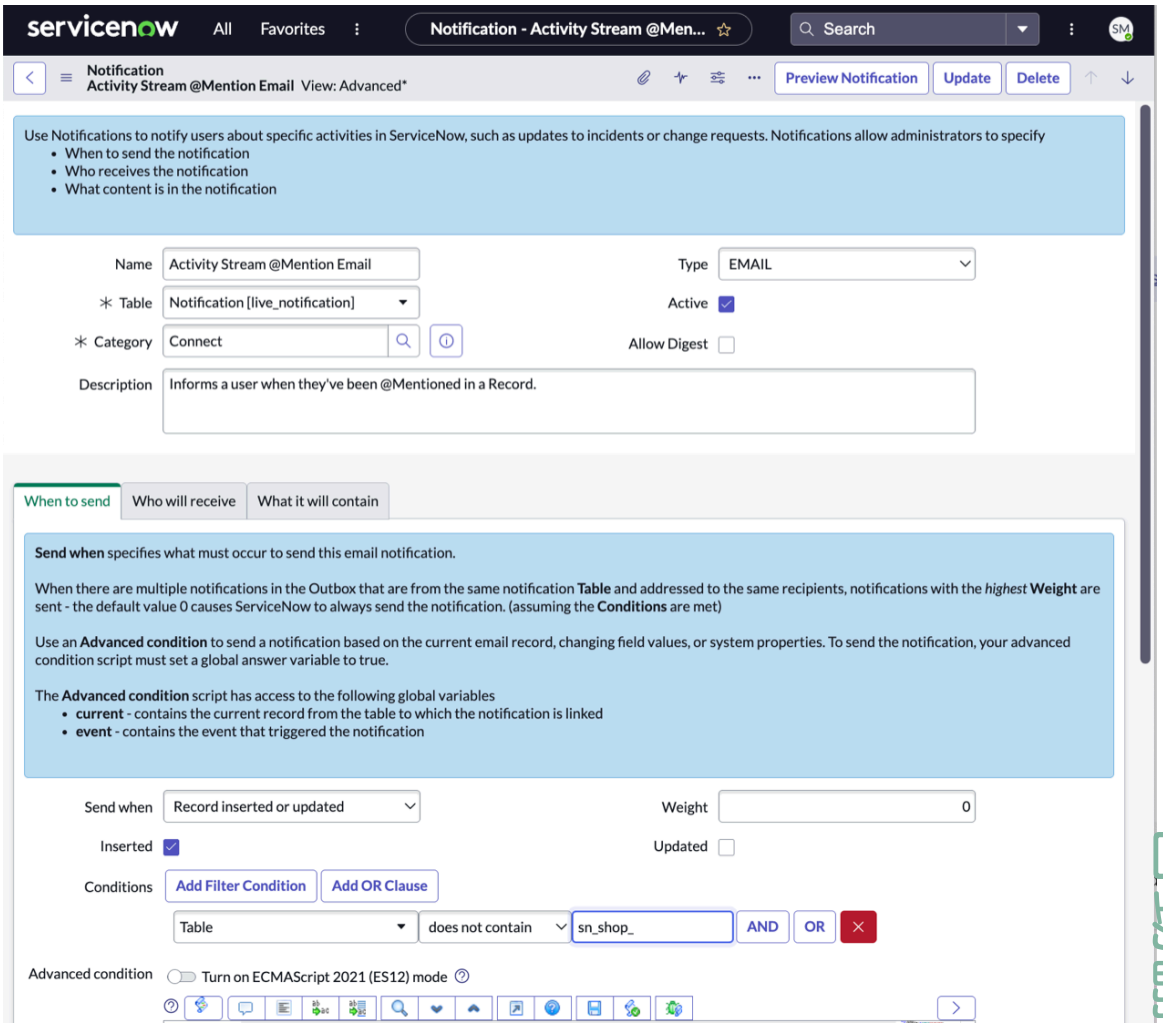
始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > 通知.
2. [アクティビティ ストリーム @ メンション メール] レコードを検索して開きます。
3. 情報メッセージのハイパーリンクを選択して編集します。
4. [送信時期] タブで、条件「テーブルに sn_store_ が含まれていない (Table does not contain sn_shop_)」を追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



5. レコードを保存します

モバイルショッピングハブ の使用

ServiceNow モバイルショッピングハブ アプリを使用すると、モバイルデバイスから調達組織とやり取りできます。

モバイルショッピングハブ アプリは、購入者に次の機能を提供します。

- To Do の表示と完了:これらの各 To Do には特定の情報が表示され、購入者が完了すべき特定のアクションがあります。
  - 購買要求書のレビューおよび承認を行う
  - 購入の詳細を入力する
  - 購買要求の説明を要求する (承認者タスク)
  - 購入内容を説明する
  - 見積もりを比較して、サプライヤーを選択する
  - 注文の受領を確認する
  - 注文の出荷の詳細を表示する
  - サービスのマイルストーン達成を確認する
  - 購入に関連付けられた請求書のレビューを行う

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 購入を表示、追跡、変更する
- ショッピングハブに表示されない商品またはサービスの要求
- ベンダーからの見積もりを送信する

関連情報

ShoppingHub Mobile をインストールする

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

モバイルショッピングハブ

モバイルでの自分の購入

モバイルでの購入者の **To Do**

購入者は、購入に関連する To Do のアクションを実行できます。

To Do は、ログインしているユーザーによって異なります。

To Do は色分けされてハイライト表示されるので、期日がある場合は、期日をすばやく把握することができます。期限切れの To Do には、赤色のバッジが日数とともに表示されます。同様に、To Do の期日が 7 日後に迫っている場合は、黄色のバッジが日数とともに表示されます。To Do の期日が 7 日を超えている場合は、灰色のバッジが日数とともに表示されます。

任意の To Do を開くと、タスクの詳細や To Do の作成に至った購入を表示できます。特定の To Do について購入全体を表示することもできます。

モバイルデバイスで購買要求書を承認する

マネージャーは、[承認待ち] ステータスにある購買要求書の承認をモバイルアプリケーションから行います。購買要求書の承認は、特定の条件を満たすときに承認ルールがトリガーされると生成されます。却下する理由とともに却下を選択することもできます。これらの To Do に対するアクションにより、それぞれのワークフローに移動します。

始める前に

購入承認 To Do が自分にアサインされると、ショッピングハブ デスクトップ To Do ページに加えて、Now Mobile の [自分のタスク] タブに表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. Now Mobile アプリケーションでインスタンスにログインします。
2. [自分のタスク **(My Tasks)**] を選択します。
3. 操作する 承認 To Do を開きます。
4. 要求者名、承認が必要な合計金額または予算、要求 ID などの承認要求の詳細をヘッダーレベルで表示します。
   明細レベルでは、製品、承認金額、承認ステータス、単価、価格、数量、合計明細金額、明細番号、購入理由、製品タイプ、配送場所、配送予定日などの要求アイテムの詳細を表示できます。また、承認ステータスで購買要求明細行をフィルタリングし、関連する活動と添付ファイルを別々のタブに表示することもできます。
5. **[To Do]** タブで、[承認待ち] を選択します。
6. 次のいずれかのアクションを実行します。
   承認された To Do および却下された To Do は、**[To Do]** タブで [承認待ち] の後に表示されます。また、To Do の作成に至った購入の詳細を、[購入 **(Purchase)**] タブに表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> 品目または購入全体を却下する場合は、[応答] フィールドに却下の理由を入力する必要があります。

7. 次へ (Next) アイコンをタップします。

モバイルデバイスで購入の詳細を入力する

モバイルアプリケーションからの注文に関して調達スペシャリストが投稿したフォローアップの質問に回答することで、購入に関する追加情報を入力します。To Do へのこれらの応答により、調達スペシャリストは、調達要求を続行する前に正確な要件を理解し、必要なすべての情報を確実に把握できます。

始める前に

調達スペシャリストは、To Do をアサインすることによって、調達要求に関する詳細情報を問い合わせることができます。この追加情報が必要要求が自分にアサインされると、ショッピングハブデスクトップ To Do ページに加えて、Now Mobile の [自分のタスク] タブに表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて

調達購入者が投稿したクエリーに対して詳細情報を提供することで、調達要求を進めることができます。

手順

1. Now Mobile アプリケーションでインスタンスにログインします。

2. [自分のタスク **(My Tasks)]** を選択します。

3. 操作する To Do を開きます。

4. [詳細情報を提供] を選択します。

5. [応答] フィールドに、調達購入者のクエリーに対処するために必要な情報を入力します。

6. 次へ (Next) アイコンをタップします。
To Do の作成に至った購入の詳細を、[購入 **(Purchase)]** タブに表示できます。ここでは、必要に応じて購入全体を表示するオプションもあります。

モバイルデバイスで購買要求の説明を要求する

承認者は、購買要求書を承認または却下する前に回答を要する質問がある場合は、モバイルアプリケーションから購買要求書について購入者に説明を求めます。購買要求書の承認は、特定の条件を満たすときに承認ルールがトリガーされると生成されます。

始める前に

購買要求書について説明を求めるには、購入を要求する購入者の承認者としてアサインされる必要があります。また、特定の基準を満たしたときに、特定の承認ルールがトリガーされる必要があります。その場合にのみ、この承認 To Do が Now Mobile の [自分のタスク] タブに表示されます。

> **注:**
> また、ショッピングハブ デスクトップ、仮想エージェントから、または ソーシングと調達オートメーション の購買要求承認レコードまたは Source-to-Pay ワークスペース の **[**要求承認] から [説明を求める] を選択して、説明を要求することもできます。

必要なロール：sn_shop.shopper

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Now Mobile アプリケーションでインスタンスにログインします。
2. [自分のタスク **(My Tasks)]** を選択します。
3. 操作する To Do を開きます。
4. **[To Do]** タブで、[承認待ち] を選択します。

   注:
   購入者による説明を表示するには、[説明を要求] を選択します。

5. アクションのアイコンをタップし、[説明を要求] を選択します。
6. [質問] フィールドに必要な説明を入力します。
7. 次へ (Next) アイコンをタップします。

モバイルデバイスで購入内容に関する説明を入力する

モバイルアプリケーションから、注文に関して承認者が投稿した質問に回答することで、購入内容に関する説明を入力します。この説明への 応答により、承認者は、調達要求を承認または却下する前に正確な要件を理解し、必要なすべての情報を確実に把握できます。

始める前に
購入内容を説明するには、承認者から説明要求を受けている必要があります。その場合にのみ、このタスクが Now Mobile の [自分の購入] タブに表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. Now Mobile アプリケーションでインスタンスにログインします。
2. [自分の購入 **(My Purchases)]** を選択します。
3. 説明する購入を開きます。
4. [詳細情報 **(More Info)]** タブで、[説明を要求] を選択します。
5. 説明する質問を選択します。
6. アクションのアイコンをタップし、[説明を入力 **(Provide clarification)]** を選択します。
7. [説明の回答] フィールドに説明を入力します。
8. [送信] をタップします。

モバイルデバイスで見積もりを比較してサプライヤーを選択する

調達要求を行うと、調達チームはサプライヤーと協力して、探している物品またはサービスの見積もりを取得します。見積もりを受領したら、モバイルアプリケーションからレビューできます。要件を最も満たしている見積もりのサプライヤーを認定するかどうか選択できます。

始める前に
サプライヤーから受領した見積もりを確認するには、商品またはサービスについてサプライヤーから少なくとも 1 つの見積もりを受領しており、見積もり比較のタスクがアサインされている必要があります。すると、ショッピングハブデスクトップ To Do ページに加えて、Now Mobile の [自分のタスク] タブに To Do が表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Now Mobile アプリケーションでインスタンスにログインします。
2. [自分のタスク **(My Tasks)]** を選択します。
3. 操作する 承認 To Do を開きます。
4. **[To Do]** タブで、[レビュー対象の見積もり] を選択します。
5. 次のいずれかのアクションを実行します。

   注:
   見積もりを却下する場合は、[却下理由] フィールドに正当な理由を入力する必要があります。

6. 次へ (Next) アイコンをタップします。

モバイルデバイスで注文の受領を確認する

サプライヤーへの支払いが適切に処理されるように、モバイルアプリケーションで [処理待ちの受領書] ステータスにある注文済みアイテムの受領を確認します。注文の全アイテムを受領していない場合は、注文の一部でも、受領日で受領を確認できます。

始める前に
注文の受領を確認するには、完全な注文ではなくとも、少なくとも注文の一部を受領している必要があります。

必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. Now Mobile アプリケーションでインスタンスにログインします。
2. [自分のタスク **(My Tasks)]** を選択します。
3. 操作する 受領 To Do を開きます。
4. **[To Do]** タブで、[確認待ち] を選択します。
5. 次のいずれかのアクションを実行します。
   受領済みの配送は、**[To Do]** タブで表示され、確認待ちタスクの後に一覧表示されます。また、To Do の作成に至った購入の詳細を、[購入 **(Purchase)]** タブに表示できます。
6. 次へ (Next) アイコンをタップします。

モバイルデバイスで注文の出荷の詳細を表示する

モバイルアプリケーションで、注文したアイテムの現在のステータスを追跡番号とキャリア名とともに受領 To Do に表示します。

始める前に
注文したアイテムのステータスを表示するには、注文に関するディスパッチ通知をサプライヤーから受け取っている必要があります。

必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて
サプライヤーがディスパッチした注文済みアイテムのステータス、追跡番号、およびキャリア名を表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Now Mobile アプリケーションでインスタンスにログインします。
2. [自分のタスク **(My Tasks)]** を選択します。
3. 操作する 受領 To Do を開きます。
4. **[To Do]** タブで、[出荷の詳細] を選択します。
   追跡番号、キャリア名、ステータスなど、ディスパッチされたアイテムの詳細が表示されます。

モバイルデバイスでサービスのマイルストーン達成を確認する

注文したサービスのマイルストーンをサプライヤーが達成したかどうかをモバイルアプリケーションで確認し、そのマイルストーンに対するサプライヤーへの支払いが処理できるようにします。期日までにマイルストーンが達成されなかった場合は、期日を後にずらすことを選択できます。

始める前に
注文したサービスのマイルストーンの達成を確認するには、注文時に定義した期日またはマイルストーンまでにサービスを受けている必要があります。マイルストーンは、マイルストーンで定義された完了日に表示されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて
注文したサービスのマイルストーンをサプライヤーが達成したかどうかを確認できます。このマイルストーン完了確認タスクは、目標完了日にシステムによって自動的に作成されます。このタスクは 1 日有効で、その後は期限切れになります。

手順

1. Now Mobile アプリケーションでインスタンスにログインします。
2. [自分のタスク **(My Tasks)]** を選択します。
3. 操作する To Do を開きます。
4. **[To Do]** タブで、次のいずれかのアクションを実行します。
   また、To Do の作成に至った購入の詳細を、[購入 **(Purchase)]** タブに表示できます。ここでは、必要に応じて購入全体を表示するオプションもあります。
5. 次へ (Next) アイコンをタップします。

モバイルデバイスで請求書確認タスクをレビューする

モバイルアプリケーションで、確認が必要な請求書のレビューを行います。請求書の確認は購入品の受領者に送信され、請求書に関連付けられた各明細には「正しい」または「誤り」とマークすることができます。これらの To Do に対するアクションにより、請求書がそれぞれのワークフローに移動します。

始める前に
請求書の確認が必要な注文の受信者としてアサインされ、その請求書が調達チームによる確認のために送信されると、ショッピングハブデスクトップ To Do ページに加えて、Now Mobile の [自分のタスク] タブに請求書確認タスクが表示されます。

注:
これは、基になるサービスの確認が請求書の確認として定義されている注文にのみ適用されます。

必要なロール：sn_shop.shopper

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Now Mobile アプリケーションでインスタンスにログインします。
2. [自分のタスク **(My Tasks)]** を選択します。
3. 操作する To Do を開きます。
4. **[To Do]** タブで、[承認待ち] を選択します。
5. 次のいずれかのアクションを実行します。

モバイルインスタンスに自分の購入を表示する

ショッピングハブ アドミニストレーターは、ランディングページに [自分の購入] を表示するようにモバイルインスタンスを設定できます。これは 1 回限りのアクティビティです。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopping_hub_admin

このタスクについて
このアクティビティはデスクトップからのみ実行できます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > アプレットランチャー.
2. ホームページレコードを選択します。
3. [本文] タブを選択します。
4. [自分のアイテム] セクションを選択します。
5. 情報メッセージのハイパーリンクを選択して編集します。
6. [アプレット] フィールドで、[自分の購入] を検索して追加します。
7. **[Update** (更新)] を選択します。

関連情報

- モバイルショッピングハブ
- モバイルでの自分の購入
- モバイルデバイスで購入を表示および変更する

モバイルデバイスで購入を表示および変更する

ショッピングアカウントから行ったすべての購入を表示し、そのステータスを表示して、モバイルアプリケーションで購入内容を変更します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

手順

1. Now Mobile アプリケーションでインスタンスにログインします。
2. [自分の購入 **(My Purchases)]** を選択します。
3. 操作する購入を開きます。
4. 次のいずれかのアクションを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連情報

- モバイルショッピングハブ
- での自分の購入 ショッピングハブ
- モバイルインスタンスに自分の購入を表示する

調達ケース管理 の使用

調達ケース管理 アプリケーションを使用すると、従業員が調達ケースを送信したり、組織のナレッジベースにアクセスしたりできるようになります。

関連情報

- 調達ケース管理
- 調達ケース管理 ダッシュボード
- ソーシングと調達オペレーション のインストール
- でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス ソーシングと調達オペレーション

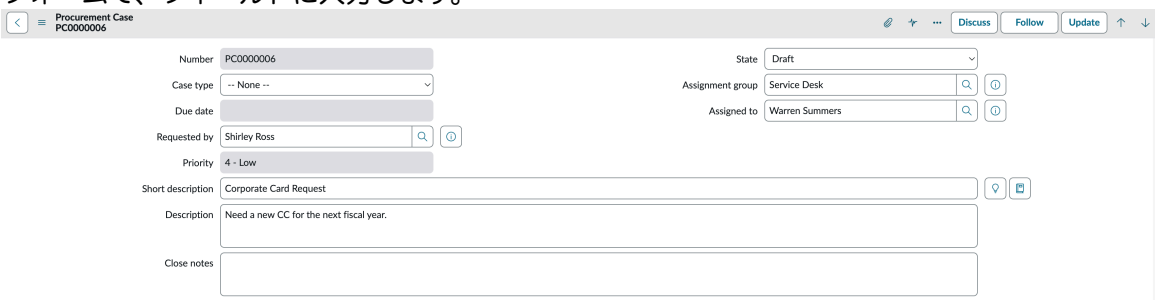
サービスの調達ケースを作成する

調達するサービスの調達ケースを作成します。調達組織は要求から詳細を受け取り、その実現に向けて作業します。

始める前に
必要なロール：sn_spend_psd.requestor

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理.
2. [新規作成] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。



フィールド	説明
番号	要求に対してシステムによって生成された一意の識別子
作成日時	要求の作成日
要求タイプ	[法人カード要求 **(Corporate Card Request)**] などの要求タイプ
要求元	要求のオーナー
州	要求のステータス
優先度	要求の緊急度
アサイン先グループ	要求の履行可能グループ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
アサイン先	要求の履行を割り当てられた人物
簡単な説明	要求の簡単な説明
購入変更の理由	購入変更の理由
説明	要求の詳細な説明

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

> **注:**
> [Service Catalog] から調達ケースを送信することもできます。

次のタスク

- 要求の詳細を確認して編集します。
- 調達組織で要求の履行を監視することによって、要求の進捗状況を追跡します。

調達ケースからタスクを作成する

調達ケースから直接タスクを作成します。関連タスクを作成し、これらのタスクを割り当てて要求を履行することもできます。

始める前に

必要なロール：sn_spend_psd.psd_admin、sn_spend_psd.agent

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > **Source-to-Pay** ワークスペース.
   Source-to-Pay ワークスペースエージェントページが表示されます。
2. 左ペインの [リスト] ボタンを選択します。
   [リスト] ペインが展開されて、関連するすべてのリストが表示されます。
3. [要求事項] を選択します。
4. タスクを追加する要求事項番号を選択します。
5. [購入タスク] タブを選択します。
6. 関連する調達タスクリストで [新規] を選択します。
   [新規タスクを作成] ポップアップが表示されます。
7. [どのタスクを作成しますか？ **(What task would you like to create?)]** フィールドで、タスクタイプを選択します。
   タスクタイプの詳細については、「購入タスクと調達ケース」を参照してください。
8. [タスクを作成] を選択します。
9. フォームで、フィールドに入力します。

調達ケースタスクフォーム

フィールド	説明
番号	システムによってタスクに生成された一意の識別子。
作成日時	タスクの作成日

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
タスクタイプ	要求を履行するタスクのタイプ
サブタイプ	要求を履行するタスクのサブタイプ
要求	タスクに関連付けられた要求
州	タスクのステータス
アサイン先グループ	タスクの履行可能グループ
アサイン先	タスクの完了に割り当てられた人物
期日	タスクの完了予定日
簡単な説明	タスクの簡単な説明
説明	タスクの詳細な説明

10. **[Submit** (送信)] を選択します。
    調達ケースを履行するために、複数のタスクを作成できます。オープンステータスのすべてのタスクは、[タスク] タブの [オープンタスク] ペインに表示されます。このペインから直接タスクにアクセスし、必要なアクションを実行できます。

調達に関するナレッジベースの記事を作成する

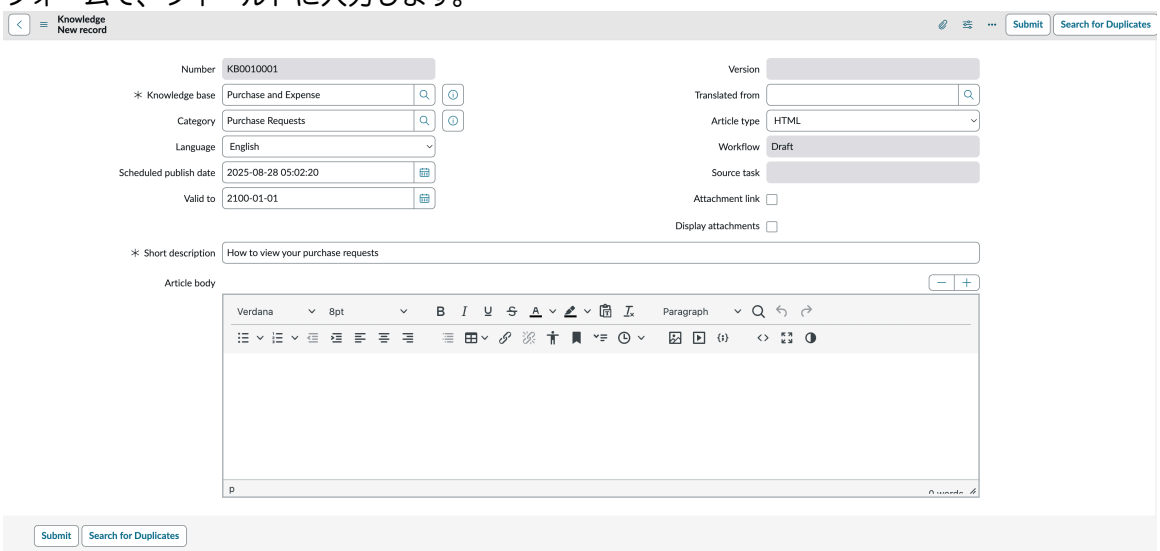
調達に関するナレッジベースの記事を作成して、調達情報とポリシーを従業員や調達チームと共有できるようにします。

始める前に

必要なロール：sn_spend_psd.agent、sn_spend_psd.admin

手順

1. 移動先 すべて > 調達ケース管理 > ナレッジ.
2. [新しい記事の作成] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
番号	要求に対してシステムによって生成された一意の識別子
ナレッジベース	当該記事が属するナレッジベース
カテゴリ	調達ポリシーなどの記事のカテゴリ。カテゴリピッカーを使用して、既存のカテゴリまたはサブカテゴリを選択します。要件に合わせてカテゴリまたはサブカテゴリを作成できます。
有効期限	記事の有効期限
記事タイプ	HTML などの記事のタイプ
Workflow	記事のステータス
ソースタスク	記事ソースの名前
添付ファイルへ直接リンク	添付ファイルへのリンク
添付ファイルの表示	記事の添付ファイルの表示。このオプションを選択しない場合、記事には添付ファイルが表示されません。
簡単な説明	記事の簡単な説明
記事本文	記事の詳細な説明

4. オプション: 類似した簡単な説明を含む重複記事が利用可能かどうかを確認するには、[重複の検索] を選択します。
5. 次のいずれかのアクションを実行します。

次のタスク

- に送信した記事を表示するには、次の場所に移動します。 ナレッジ > 自分のナレッジ記事
- [自分のナレッジ記事] から記事の進捗状況を追跡します。
- 記事のレビュー、公開、更新、廃止などの記事のワークフローを管理します。
- 記事のパフォーマンスメトリクスを監視するには、次の場所に移動します。 調達ケース管理 > **PSM** ダッシュボード.

支出および貯蓄管理の使用

支出と節減の管理を使用して、組織のカテゴリ分類をインポートおよび管理します。

Excel ファイルを使用した支出カテゴリから製品カテゴリへのマッピング

Excel ファイルを使用して支出カテゴリを製品カテゴリにマッピングし、類似の商品またはサービスを論理カテゴリにグループ化することで、組織の経費をより適切に整理および管理できます。

Excel ファイルを使用して支出カテゴリを製品カテゴリにマッピングするプロセスには、次のタスクが含まれます。

1. Excel ファイルに支出カテゴリデータを追加する。
2. 支出カテゴリをロードして既存の製品カテゴリにマッピング。
3. 変換を実行して、支出カテゴリデータを支出カテゴリプライマリテーブルにインポートします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Excel ファイルに支出カテゴリデータを追加する

支出カテゴリデータをダウンロードして Excel ファイルテンプレートに追加できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 選択 すべて.
2. ナビゲーションフィルターで、「 **sn_spend_mgmt_category_stage_list.do**」と入力します。
3. 任意の列見出しを右クリックし、 エクスポート > **.xlsx**.
4. [ダウンロード] を選択して、スプレッドシートをローカルシステムに保存します。

タスクの結果
支出カテゴリデータを追加するために必要な列を含む Excel テンプレートが作成されます。この Excel スプレッドシートを使用して、インポートして支出カテゴリステージ (sn_spend_mgmt_category_stage) ステージングテーブルに保存するサプライヤーデータを入力します。

次のタスク
支出カテゴリデータを Excel テンプレートから支出カテゴリステージ (sn_spend_mgmt_category_stage) ステージングテーブルにロードします。詳細については、「支出カテゴリをロードして既存の製品カテゴリにマッピング」を参照してください。

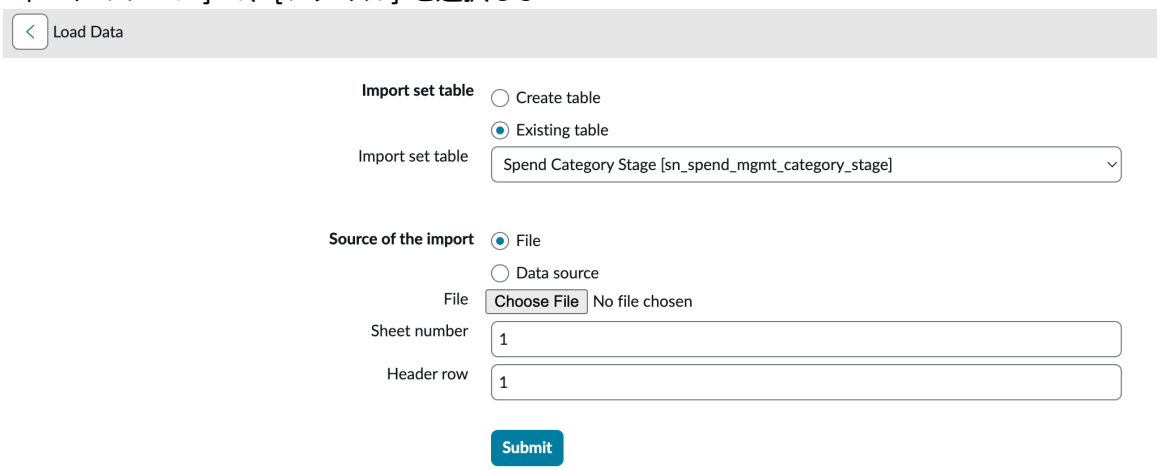
支出カテゴリをロードして既存の製品カテゴリにマッピング

支出カテゴリアドミニストレーターは、支出カテゴリ管理を使用して、組織の支出カテゴリをインポートし、ServiceNow 製品カテゴリにマッピングできます。

始める前に
必要なロール:sn_spend_mgmt.category_manager_admin

手順

1. 移動先 すべて > データのロード.
   [データのロード] ページが表示されます。
2. [インポートセットテーブル] で、[既存のテーブル] を選択します。
3. [インポートセットテーブル] リストから、支出カテゴリステージ (sn_spend_mgmt_category_stage) テーブルを選択します。
4. [インポートのソース] で、[ファイル] を選択しま



す。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

5. Excel ファイルに支出カテゴリデータを追加する で作成された Excel テンプレートを参照します。
6. ステージングテーブルにロードする必要がある Excel テンプレートの シート番号 を入力します。
7. ステージングテーブルにロードする必要がある Excel テンプレートの ヘッダー行 を入力します。
8. [**Submit** (送信)] を選択します。

タスクの結果
支出カテゴリデータを含む Excel テンプレートがアップロードされます。

次のタスク
変換を実行して、支出カテゴリステージテーブルから支出カテゴリプライマリテーブルにデータをインポートします。詳細については、「変換を実行して、支出カテゴリデータを支出カテゴリプライマリテーブルにインポートします」を参照してください。

変換を実行して、支出カテゴリデータを支出カテゴリプライマリテーブルにインポートします

変換を実行して、支出カテゴリステージ (sn_spend_mgmt_category_stage) ステージングテーブルから支出カテゴリ (sn_spend_mgmt_category) プライマリテーブルにデータレコードをインポートします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
変換マップの仕組みは次のとおりです。

- 支出カテゴリテーブルでは、[カテゴリ名] フィールドのみが必須であり、一意である必要があります。他のすべてのフィールドはオプションです。
- 変換中に支出カテゴリマネージャーまたは調達マネージャーのいずれかが見つからない場合、支出カテゴリレコードはスキップされ、エラーがログに記録されます。
- 親支出カテゴリがまだ存在しない場合は、自動的に作成されます。
- UNSPSC またはカテゴリ名を使用して一致する製品カテゴリを見つけることができない場合、対応する多対多 (m2m) レコードは作成されず、それに応じて問題がログに記録されます。

手順
1. 移動先 すべて > システムインポートセット > データのロード.
2. [既存のテーブル] を選択します。
3. [インポートセットテーブル] フィールドで、[支出カテゴリステージ **(sn_spend_mgmt_category_stage)]** を選択します。
4. [インポートのソース] フィールドで、[ファイル] を選択します。
5. [ファイルを選択してください] を選択し、ソース Excel スプレッドシートを選択します。
6. オプション: [シート番号] フィールドにワークシート番号、[ヘッダー行] フィールドにヘッダー行番号を指定します。
7. [送信] を選択します。
   インポートされたデータが、新しいインポートセットテーブルで利用できるようになりました。
8. [変換の実行] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **重要:**
> [インポートセット] フィールドにsn_spend_mgmt_category_stageが表示され 、[選択したマップ、順番に実行] フィールドに [支出カテゴリをロードし、製品カテゴリにマッピング - sn_spend_mgmt_category] が表示されていることを確認します。

9. **[Transform** (変換)] を選択します。
10. オプション: データレコードが支出カテゴリ (sn_spend_mgmt_category) プライマリテーブルにインポートされたことを確認します。

支出カテゴリを製品カテゴリに手動でマッピングする

支出カテゴリを製品カテゴリに手動でマッピングし、類似の物品またはサービスを論理カテゴリにグループ化することで、組織の経費をより適切に整理および管理できます。

始める前に
必要なロール:sn_spend_mgmt.category_manager_admin

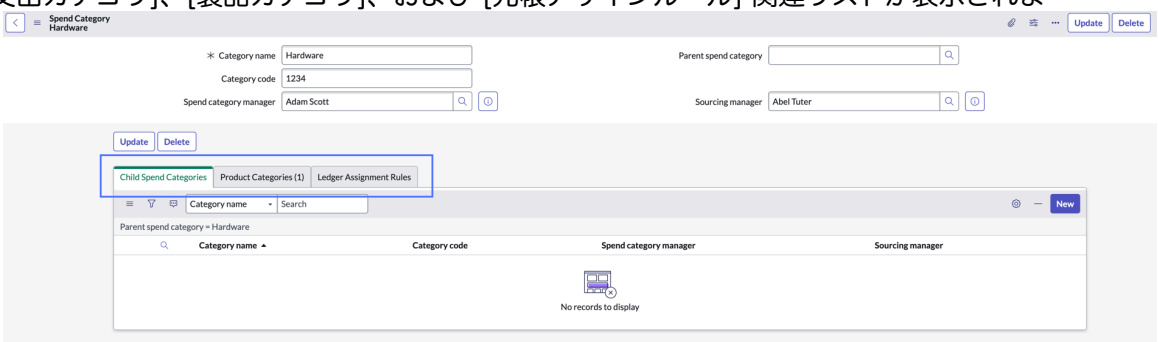
手順

1. 移動先 すべて > 支出と節減額管理 > 支出カテゴリ.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

支出カテゴリフォーム

フィールド	説明
カテゴリ名	支出カテゴリの名前。
カテゴリコード	支出カテゴリのコード。
支出カテゴリマネージャー	支出カテゴリマネージャーの名前。
親支出カテゴリ	支出のより具体的な子カテゴリまたはサブカテゴリを含むカテゴリ。
調達マネージャー	ソーシングマネージャーの名前。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。
[子支出カテゴリ]、[製品カテゴリ]、および [元帳アサインルール] 関連リストが表示されます。



5. 次の操作を行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

支出カテゴリで実行されるアクション

移動先	操作
子支出カテゴリの作成	**a.** [子支出カテゴリ] 関連リストを選択し、[新規] を選択します。 **b.** フォームで、フィールドに入力します。 [親支出カテゴリ] フィールドは自動入力されます。 [支出カテゴリ] フォームのフィールド値の説明については、 ステップ 3 を参照してください。
製品カテゴリの作成	**a.** [**Product Categories**] 関連リストを選択し、[**Edit**] を選択します。 **b.** [コレクションリスト] ポップアップウィンドウで、次のいずれかを実行してカテゴリを [製品カテゴリリスト] に移動します ▪ カテゴリを選択し、右矢印アイコン ( ▪ カテゴリをダブルクリックします。 注: コレクション リストで、カテゴリ名を入力するか、ワイルドカード (*) を使用して、製品カテゴリを検索できます。 **c. [Save** (保存)] を選択します。
元帳アサインルールの作成	[元帳アサインルール] 関連リストを選択し、[新規] を選択します。詳細については、「元帳アサインルールの作成」を参照してください。

ソーシングパイプライン管理の使用

パイプラインソーシング管理を使用して、すべてのソーシングアクティビティをエンドツーエンドで可視化しながら、主要な財務データと機会データをキャプチャするパイプラインプロジェクトを作成します。

パイプラインプロジェクトに調達要求を追加する

パイプラインプロジェクトに調達要求を追加して、プロジェクトの詳細をリンクし、手動によるデータ入力を減らし、プロジェクトのタイムラインに対して調達の進捗状況を追跡します。

始める前に

必要なロール:sn_shop.procurement_specialist または admin

このタスクについて

[レビュー待ち] または [承認待ち] ステータスのパイプラインプロジェクトに調達要求を追加できます。

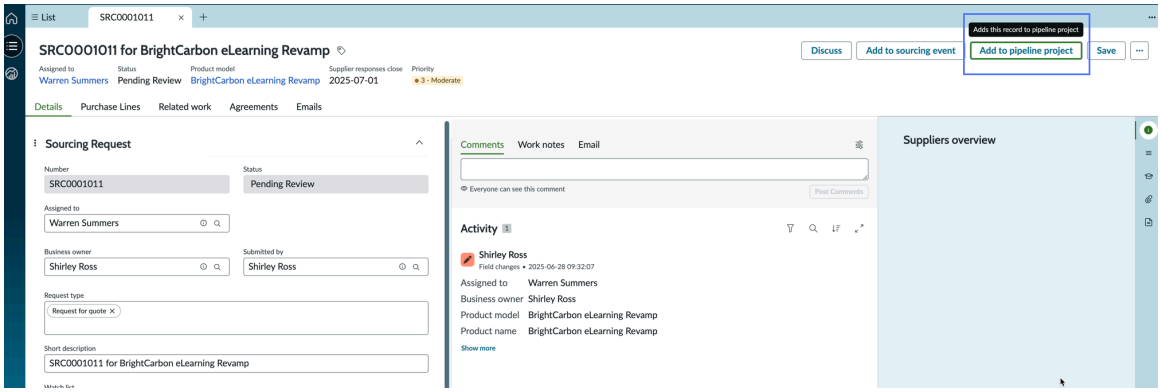
手順

1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストアイコン ( を選択し、次のいずれかを実行します。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > ソーシング要求.
   - 移動先 リスト > **[All work** (すべての仕事)] > ソーシング要求.
3. [番号] 列の下にあるソーシング要求へのリンクを選択します。

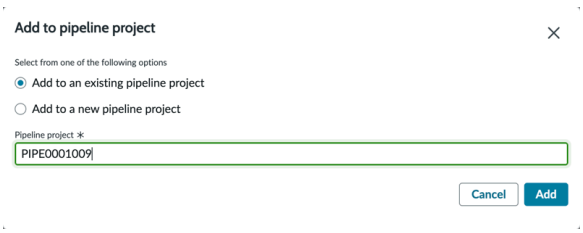
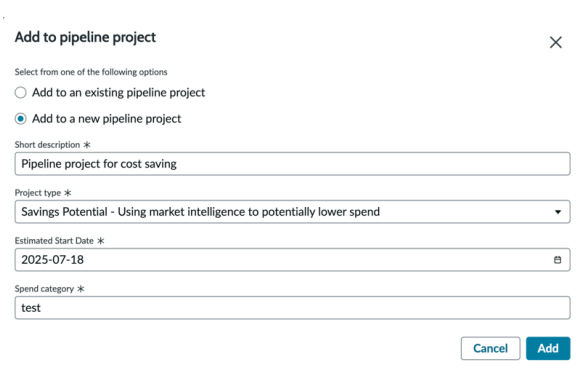
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. [パイプラインプロジェクトに追加] を選択します。



5. [パイプラインプロジェクトに追加] ダイアログボックスで、次のいずれかの操作を行います。

移動先	操作
既存のパイプラインプロジェクトに調達要求を追加します。	 ○ [既存のパイプラインプロジェクトに追加] を選択します。 ○ [パイプラインプロジェクト] リストから、プロジェクトを検索して選択します。 **注:** リストには、[ドラフト] または [計画済み] ステータスで、ソーシング要求と同じ支出カテゴリを共有するパイプラインプロジェクトのみが表示されます。
調達要求を新しいパイプラインプロジェクトに追加します。	 ○ [新しいパイプライン プロジェクトに追加] を選択します。 ○ [簡単な説明] フィールドに、パイプラインプロジェクトの簡単な概要を入力します。 ○ [説明] フィールドに、詳細なプロジェクト情報を入力します。 ○ [プロジェクトタイプ] リストから、次のいずれかのオプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

移動先	操作
	▪ サプライヤー最適化 ▪ 契約の最適化 ▪ 節減の可能性 ▪ 消費量の最適化 ▪ リスク削減 ○ [予定開始日] フィールドに、パイプラインプロジェクトのターゲット開始日を入力します。 ○ [支出カテゴリ] フィールドで、調達要求の支出カテゴリと一致する支出カテゴリを選択します。

6. **[Add** (追加)] を選択します。
ソーシング要求は、既存または新規のパイプラインプロジェクトに関連付けられています。これは、パイプラインプロジェクトの [調達要求] タブに表示されます。

パイプラインプロジェクトを手動で作成する

パイプラインプロジェクトを手動で作成し、取り込み要求によって自動的に生成されないプロジェクトの詳細を記録します。

始める前に
必要なロール:sn_shop.procurement_specialist または admin

手順

1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストアイコン (を選択し、次のいずれかを実行します。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > パイプラインプロジェクト.
   - 移動先 リスト > **[All work** (すべての仕事)] > パイプラインプロジェクト.
3. **[New** (新規)] を選択します。
[新規パイプラインプロジェクトを作成] フォームが表示されます。フィールド値の説明については、「[新規パイプラインプロジェクトを作成] フォーム」を参照して ください。
4. **[Save** (保存)] を選択します。
パイプラインプロジェクトは [計画済み] ステータスで作成されます。

   パイプラインプロジェクトレコードで使用できるタブと UI アクションの詳細については、「 パイプラインプロジェクトのレコードタブと UI アクション」を参照してください。

サプライヤーを認定する際の節減額の報告

サプライヤーを認定する場合は、パイプラインプロジェクトに関連付けられたソーシングイベントの支出および削減データを入力します。

始める前に
必要なロール：admin

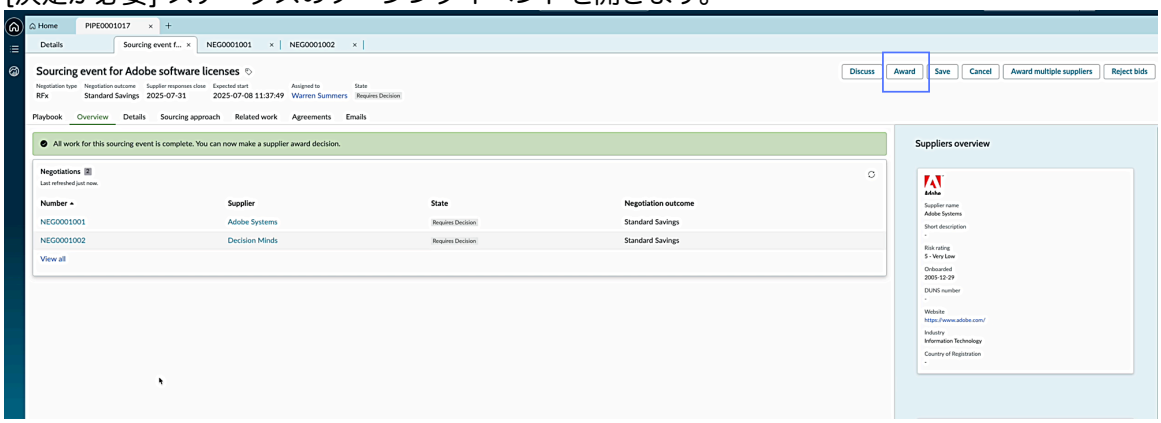
このタスクについて
作業する予定のソーシングイベントと、それに関連するすべての交渉、ソーシング要求、および購入明細は、[決定が必要] ステータスである必要があります。ソーシングイベントの交渉が完了したら、1 つ以上のサプライヤーを認定できます。サプライヤーを認定すると、選択したサプライヤーと品目の購買要求が作成されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

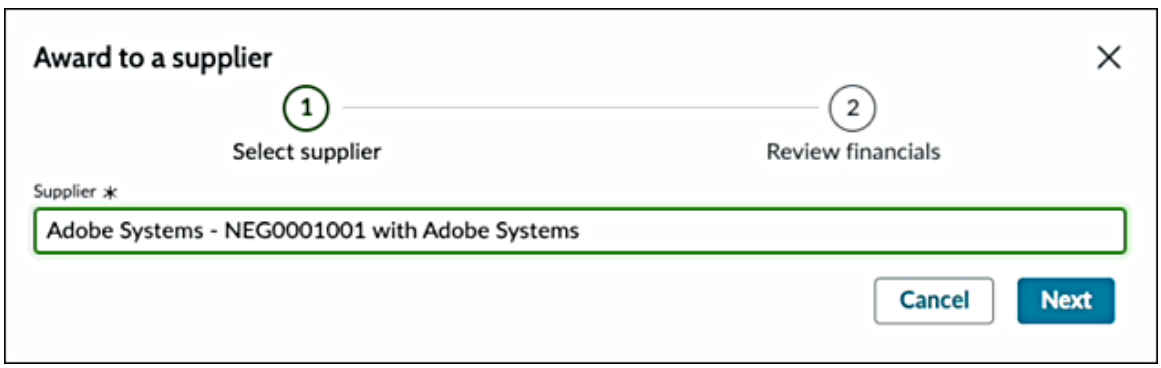
自動翻訳

手順

1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストアイコン (を選択し、次のいずれかを実行します。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > ソーシングイベント.
   - 移動先 リスト > **[All work** (すべての仕事)] > ソーシングイベント.
3. [決定が必要] ステータスのソーシングイベントを開きます。



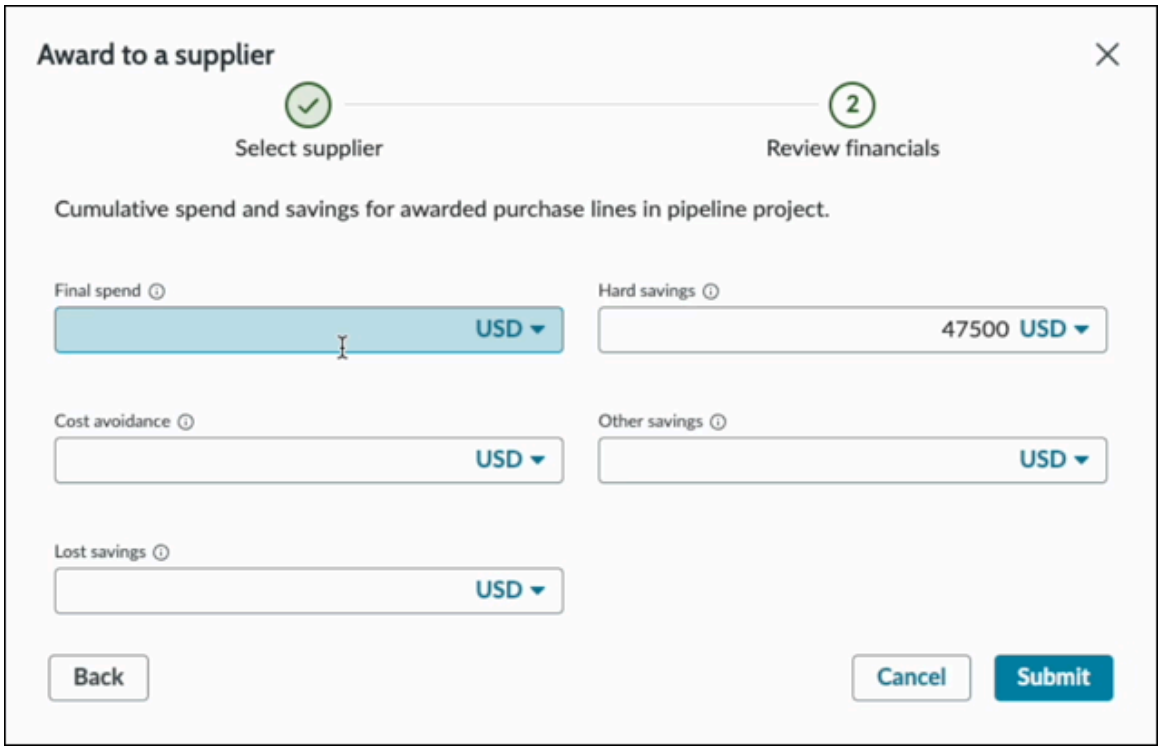
4. [賞] を選択します。
   [サプライヤーへの認定] ダイアログボックスが表示されます。
5. サプライヤー フィールドで、サプライヤーを選択し、次へ を選択します。



6. [最終支出]、[コスト回避]、[失われた節減額]、および [その他の節減額] フィールドに支出と節減額のデータを入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



注:
[財務のレビュー] モーダルは、ソーシングイベントがパイプラインプロジェクトに関連付けられている場合にのみ表示されます。

[ハード節約額] フィールドは自動入力され、パイプラインプロジェクトに関連付けられているすべてのソーシングイベントからの累積削減額が表示されます。この値は、ソーシングイベント内のすべてのクローズ済み購買要求明細行 (PRL) からの交渉済み節減額を合計することによって計算されます。

必要に応じて、[ハード節約] フィールドを編集できます。ハード節減 フィールドを編集すると、入力した値が PRL の累積交渉済み節減額と異なることを示す警告メッセージが表示されます。この警告は、PRL に交渉による節約がある場合にのみ表示されます。

7. [Submit (送信)] を選択します。

パイプラインプロジェクトを閉じる

ソーシングマネージャーは、ソーシングパイプラインプロジェクトに関連するすべてのアクティビティが完了したら、パイプラインプロジェクトをクローズできます。

始める前に

認定プロセスを開始する前に、関連するすべてのサプライヤーを認定し、すべての入札と回答を受け取ったことを確認してください。この時点で、作業する予定のソーシングイベントとそれに関連するすべての交渉、ソーシング要求、および購入明細が [決定が必要] ステータスである必要があります。

必要なロール：sn_shop.procurement_specialist

手順

1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース.

2. リストアイコン (を選択し、次のいずれかを実行します。

自動翻訳

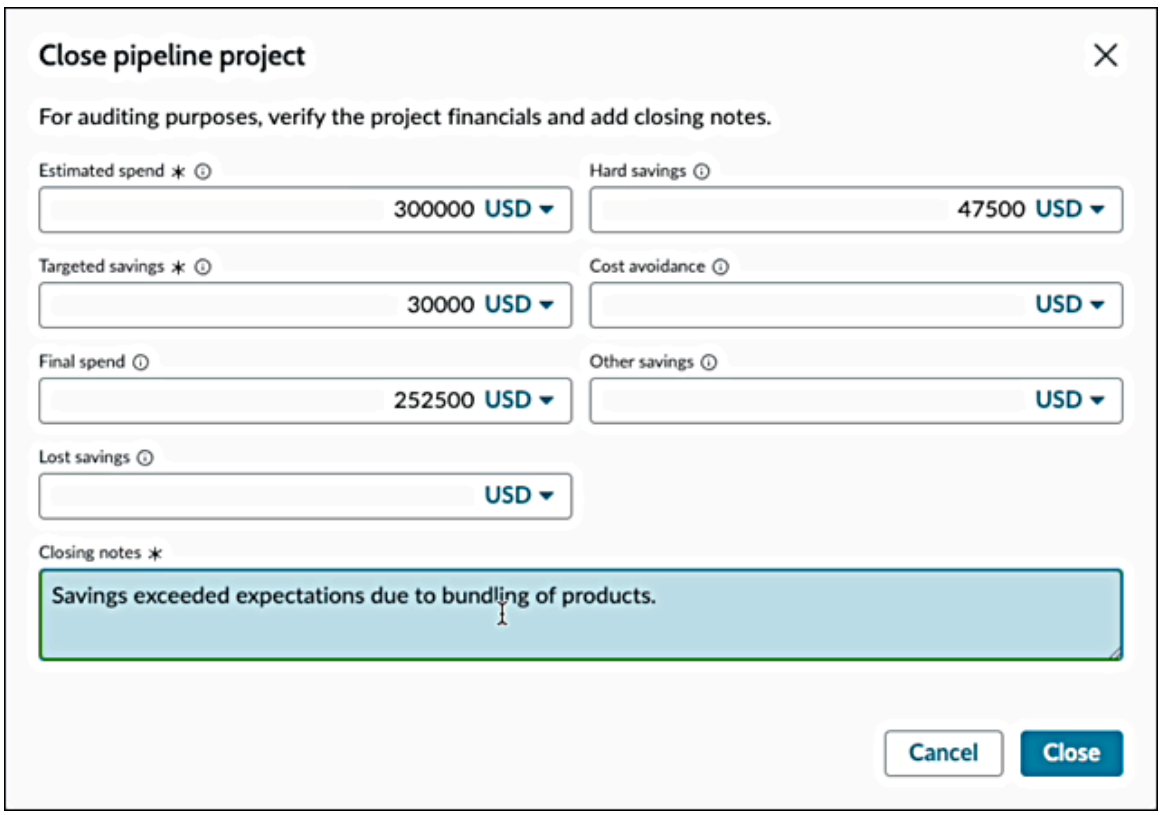
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 移動先 リスト > 自分の作業 > パイプラインプロジェクト.
- 移動先 リスト > **[All work** (すべての仕事)] > パイプラインプロジェクト.

3. [対応中] ステータスのパイプラインプロジェクトを開きます。
4. **[Close** (閉じる)] を選択します。

ソーシング要求やソーシングイベントなど、関連するすべてのオブジェクトがクローズされていることを確認します。関連するオブジェクトのいずれかが開いている場合は、それらを閉じるように求めるエラーメッセージが表示されます。

[パイプラインプロジェクトを閉じる] ダイアログボックスが表示されます。



[ハード節約額] フィールドは自動入力され、パイプラインプロジェクトに関連付けられているすべてのソーシングイベントからの累積削減額が表示されます。この値は、ソーシングイベント内のすべてのクローズ済み購買要求明細行 (PRL) からの交渉済み節減額を合計することによって計算されます。

必要に応じて、[ハード節約] フィールドを編集できます。ハード節減 フィールドを編集すると、入力した値が PRL の累積交渉済み節減額と異なることを示す警告メッセージが表示されます。この警告は、PRL に交渉による節約がある場合にのみ表示されます。

5. [推定消費量]、[ハード節減]、[ターゲット節減]、[コスト回避]、[最終消費量]、[その他の節減額]、および [失われた節減額] フィールドにプロジェクトの財務データを入力します。
6. [クローズ メモ] フィールドに、今後の参照、監査、またはレポートのためのコンテキストを提供するパイプライン プロジェクトの簡単な概要を入力します。
7. **[Close** (閉じる)] を選択します。
パイプラインプロジェクトが [完了してクローズ] ステータスに移行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソーシングと調達オペレーションの参照

参照トピックには、リスト、フォーム、ルール、コンポーネント、パラメーター、ロール、ペルソナを含む ソーシングと調達オペレーションに関する追加情報が記載されています。

[新規パイプラインプロジェクトを作成] フォーム

[新しいパイプラインプロジェクトを作成] フォームを使用して、パイププロジェクトの詳細を入力します。

[新規パイプラインプロジェクトを作成] フォーム

フィールド	説明
パイプラインプロジェクト	
番号	パイプラインプロジェクトを一意に識別する自動生成番号。
状況	パイプラインプロジェクトの現在のステータス。使用可能な値： • **Draft** (ドラフト) • 計画型 • 対応中 • **Closed Complete** (完了してクローズ) • キャンセルしてクローズ
優先度	パイプラインプロジェクトをどの程度の速さで完了する必要があるかを示します。
プロジェクトタイプ	調達目的に基づいてプロジェクトのタイプを指定します。使用可能な値： • サプライヤーの最適化 – サプライヤーを統合して支出を削減 • 契約の最適化：既存の契約の再交渉 • 削減の可能性 – マーケットインテリジェンスを使用して支出を削減する可能性がある • 支出の最適化 – ソーシングイベント (RFI、RFQ、RFP) を使用して支出を削減します • リスク削減:サプライヤーの問題または既存のサプライヤーのバックアップ
アサイン先	パイプラインプロジェクトにアサインされた人物。
簡単な説明	パイプラインプロジェクトの名前。
説明	パイプラインプロジェクトの説明。
プロジェクトサマリー	
機会ソース	パイプラインプロジェクトのソース。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新規パイプラインプロジェクトを作成] フォーム (続く)

フィールド	説明
	このフィールドは、パイプラインが作成された場所に基づいて値を取得します。 • 取り込み要求:従業員センターの取り込み要求からパイプラインプロジェクトが作成されたとき。 • アドホック:ソーシングマネージャーまたは調達スペシャリストが Source-to-Pay ワークスペースのリストビューから手動で作成する場合。 • システム生成:パイプラインプロジェクトが AI によって作成されたとき。
事業主	パイプラインプロジェクトを開始し、重要な入力と承認を提供するユーザー。
支出カテゴリ	節減のレポートに使用される支出カテゴリ。
業務部門	IT、ファイナンス、HR、営業などのパイプラインプロジェクトに関連付けられた事業部門。
予定開始日	プロジェクトの開始予定日。
予定終了日	パイプラインプロジェクトの予測完了日。 このフィールドには、ソーシング要求で指定された期日が反映されます。パイプラインプロジェクトが複数の調達要求に関連付けられている場合、それらの最も早い期日が使用されます。
実開始日	パイプラインプロジェクトの実際の開始日。
実終了日	パイプラインプロジェクトの実際の終了日。
節減開始日	節減の開始予定日。
節減終了日	節減額のキャプチャが予定されている日付。
財務	
推定消費量	パイプラインプロジェクトの対象となる物品またはサービスの予想支出。
ハードセービング	パイプラインプロジェクトによる直接的で測定可能なコスト削減。
ターゲット節減(額)	パイプラインプロジェクトに設定された節減目標。
コスト回避	交渉、プロセスの変更、または代替ソーシングによって防止された潜在的なコスト。
最終消費量	パイプラインプロジェクトの完了時に費やされた実際の金額。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新規パイプラインプロジェクトを作成] フォーム (続く)

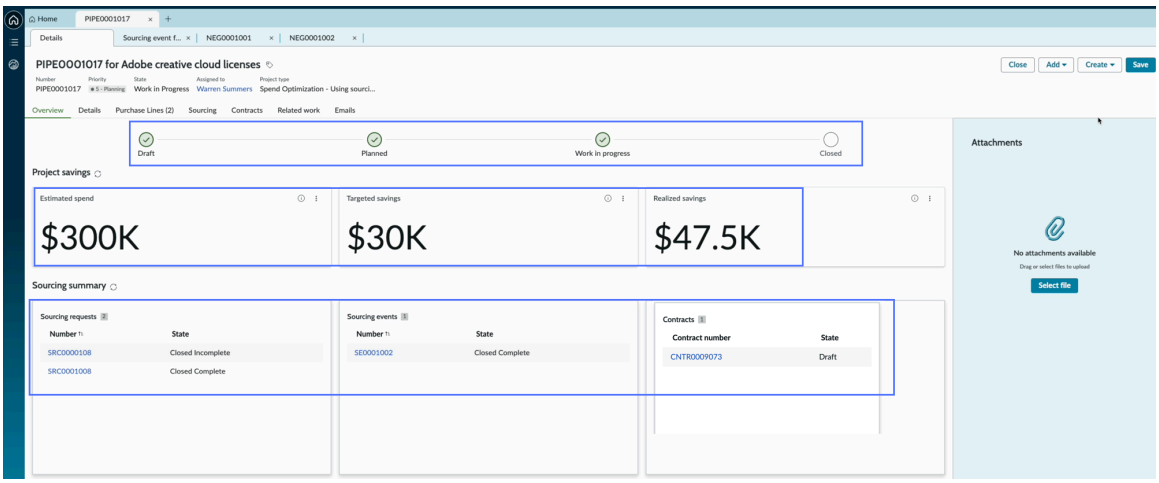
フィールド	説明
その他の節減(額)	達成された追加の節減で、ハード節減やコスト回避のカテゴリに該当しないもの。
失われた節減(額)	遅延、プロジェクトのキャンセル、またはスコープの変更により実現されなかったと予測された節減額。
関連レコード	
前のレコードタイプ	先行するプロジェクトレコードの分類。
前のレコード ID	参照に使用される、以前の関連プロジェクトまたはソーシングレコードの一意の識別子。

パイプラインプロジェクトのレコードタブと UI アクション

プロジェクトの財務の詳細を表示するか、既存の調達オブジェクトをパイプラインプロジェクトに追加するか、パイプラインプロジェクトのレコードフォームから新しい調達オブジェクトを作成します。

パイプラインプロジェクトレコードフォーム

パイプラインプロジェクトレコードフォーム



次の表に、パイプラインプロジェクトのレコードフォームで使用可能なタブと UI アクションの説明を示します。

フォームコンポーネント	説明
ステータスと進捗状況バー	パイプラインプロジェクトの現在のステータスを表示します。
タブ	
概要	[概要] タブには、次のセクションが含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フォームコンポーネント	説明

	• プロジェクトの節減額:次の節減関連のタイルを表示します。
	  ○ 推定消費量:パイプラインプロジェクトの対応するフィールドから入力されます。
	  ○ 目標節減額:パイプラインプロジェクトの対応するフィールドから設定されます。
	  ○ 実現された節減額:パイプラインプロジェクトのハード節減、コスト回避、およびその他の節減の合計。
	• ソーシングサマリー:パイプラインプロジェクトに関連付けられたソーシング要求、ソーシングイベント、および契約のリストビューを表示します。

詳細	パイプラインプロジェクトの作成時に指定したすべての情報を表示します。
調達	個別のサブタブがあり、各サブタブには、パイプラインに関連付けられたソーシング要求、ソーシングイベント、および交渉が一覧表示されます。
購入明細	関連するすべての調達要求に属する購入明細を一覧表示します。
契約	個別のサブタブがあり、それぞれにドラフト契約、署名済み契約、およびパイプラインに関連付けられたその他の法的ドキュメントが一覧表示されます。
関連作業	パイプラインに関連付けられた購入タスク、ケース、および購入 SLA を一覧表示する個別のサブタブが含まれています。 **注:** SPO と契約管理 Pro の統合が有効になっている場合、このタブには契約要求も含まれます。
メール	[ドラフト] と [送信済み] の両方のステータスのメールのリストを表示します。
UI アクション	
追加	このドロップダウンリストを使用して、既存のオブジェクトをパイプラインプロジェクトに追加します。利用可能なオプションは次のとおりです。 • 既存のソーシング要求 • 既存のソーシングイベント • 既存の契約
作成	このドロップダウンリストを使用して、パイプラインプロジェクトの新しいオブジェクトを作成します。利用可能なオプションは次のとおりです。 • 新しいソーシング要求 • 新しいソーシングイベント • 新しい契約

ドメインセパレーションと ソーシングと調達オペレーション

ソーシングと調達オペレーション ではドメインセパレーションはサポートされていません。 ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サポートレベル: サポートなし

- ドメインフィールドがデータテーブル に存在している可能性がありますが、データを管理するロジックがありません。
- このレベルでは、ドメイン分割は考慮されません。

サポートレベルの詳細については、「アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート」を参照してください。

関連情報

サービスプロバイダーのドメインセパレーション

ソーシングと調達オペレーション の用語集

ソーシングと調達オペレーション (SPO) で使用される用語と概念について説明します。

用語集はアルファベット順にグループ化されています。

C | N | P | R | 土 | V

C

子ケース

親ケースにリンクされ、親ケースの一部であるケースで、そのコンテキストを継承し、その解決または管理に貢献します。

N

交渉

価格設定、製品要求、契約条件などのアクティビティを追跡するための、サプライヤーとの個別の話し合い。

ソーシングイベント

複数サプライヤーおよび複数製品の交渉を管理する集合調達アクティビティで、簡素化された追跡、サプライヤー管理、および意思決定を可能にします。

SPO の自然言語理解 **(NLU)**

ユーザーのクエリを自然に理解して応答する仮想エージェントの能力を強化する AI モデル。

SPO の **Now Assist**

生成 AI を使用して調達関連のレコードを要約し、会話型の調達タスクを容易にするアプリケーション。

P

親ケース

複数の関連する子ケースを含むケース。この階層的なケース構造は、複数のステージとプロセスを含む複雑なシナリオを管理するのに役立ちます。

SPO のプレイブック

一般的な調達タスクを自動化するためのビルド済みのワークフローとテンプレート。

調達ケース

調達関連のクエリまたは問題を追跡および管理するために使用されるレコード。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調達タスク

調達ケースの完了に寄与する特定のアクションまたはステップ。

購買要求

承認を必要とする、特定の物品またはサービスを調達するために要求者が送信する要求。

SPO のパフォーマンスアナリティクス

ソーシングと調達オペレーションでの支出、効率、およびチームのパフォーマンスを評価するためのダッシュボードとメトリクス。

調達購入者ダッシュボード

特定の期間における個々の購入者のパフォーマンスを示す視覚化ツール。

調達チームのパフォーマンスダッシュボード

調達関連タスクにおけるチームのパフォーマンスに関する視覚的なインサイトを提供するダッシュボード。

調達戦略および運用ダッシュボード

年度累計支出、支出のカテゴリ化、合計節減額、交渉結果、カテゴリとサプライヤー別の支出、およびアクティブな一括発注書 (PO) を表示するダッシュボード。

発注

アイテムの詳細、数量、価格、割引、支払条件、配送日、およびその他の条件を概説する購入者とサプライヤー間の拘束力のある契約。

R

レコードの要約

調達レコードの簡潔な概要、完了したアクション、および次のステップを提供する SPO の Now Assist の機能。

関連ケース

特性、依存関係、またはインタラクションが共有されているために、別のケースに関連付けられているケース。

土

Source-to-Pay ワークスペース

調達から支払いまでサプライヤーの管理を一元化し、生産性とコラボレーションを強化するワークスペース。

ショッピングハブ

組織の調達プロセスと統合された、従業員が商品やサービスのセルフサービス要求を送信するための e コマーススタイルのインターフェイス。

ソーシングと調達オートメーション

調達要求、交渉、および購買要求のワークフローと自動化。

ショッピングハブ カタログ

従業員が ショッピングハブ を通じて注文できる商品とサービスのキュレーションされたリスト。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルショッピングハブ

Now Mobile アプリと統合された、 ショッピングハブ のモバイルアプリケーションバージョン。

ソーシング要求

アクティブな契約価格がないために購入者が購入する予定のアイテムを調達する必要がある場合に作成される要求。

V

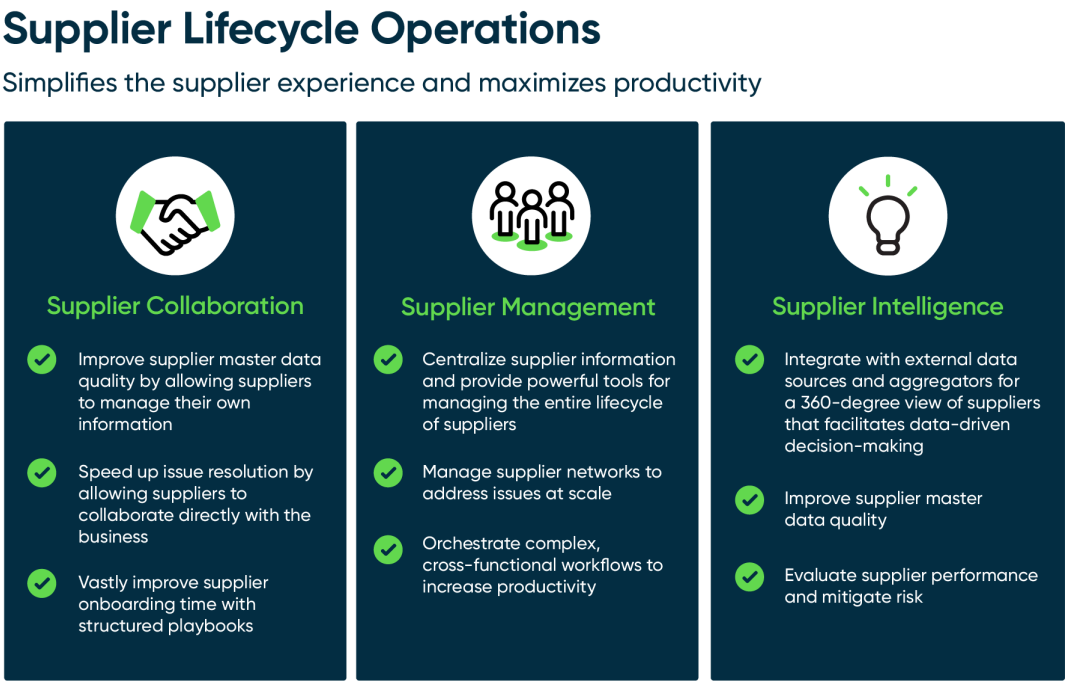
仮想エージェント

購入者が従業員センターからアクセスできる Shopping Hub アプリケーションを介してベンダーから製品をすばやく見つけて購入するのに役立つ、AI を利用した会話型チャットボット。

サプライヤーライフサイクルオペレーション

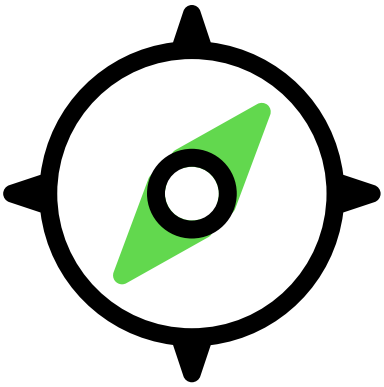
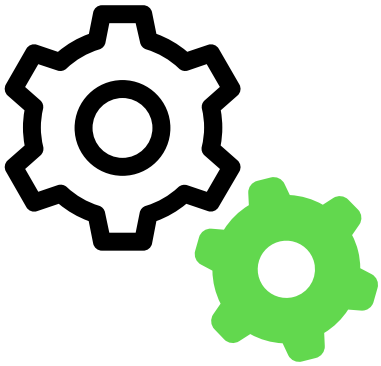
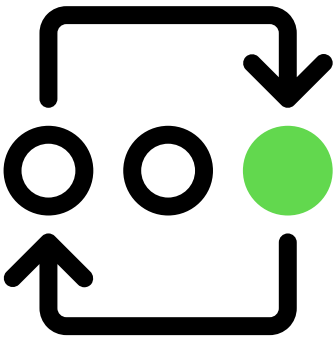
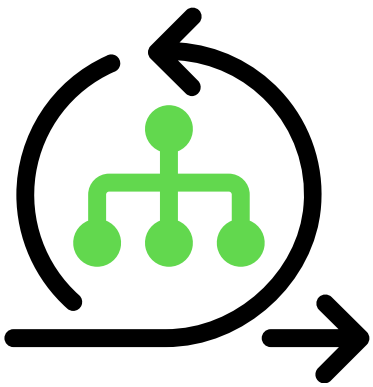
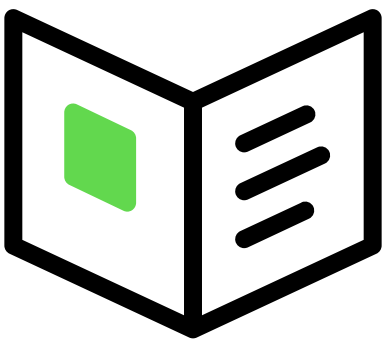
ServiceNow® サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) を使用すると、サプライヤーとの効果的なコラボレーション、サプライヤー関係の管理、サプライヤーライフサイクル全体のリスク、コンプライアンス、パフォーマンスの監視を行うことができます。

Supplier Lifecycle Operations の価値提案



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

探索	構成	統合
		
サプライヤーマネージャーとサプライヤー連絡先がサプライヤーライフサイクルオペレーションを使用する方法について説明します。	実装を計画し構成します。	他のアプリケーションと統合することで、サプライヤーライフサイクルオペレーションの機能を拡張します。
使用方法	**参照**	
		
セルフサービスでサプライヤーの問い合わせを解決し、サプライヤーを比較し、サプライヤーをオンボーディングし、サプライヤーデータを管理します。	フィールド、テーブル、プロパティなどのコンポーネントの詳細を取得します。	

役に立つリソース

役立つ追加の ServiceNow リソースを次に示します。

- リリースノート

  新機能と変更内容の詳細をご覧ください。「Supplier Lifecycle Operations release notes」を参照してください。

- 既知のエラーポータル

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

既知のエラーポータル から、特定の既知のエラーの詳細と、ワークアラウンド (存在する場合) を確認します。

ServiceNow ユニバーシティ

ServiceNow University から、リアルタイムコース、自分のペースで進められるトレーニング、キャリアリソース (SLO Implementation Essentials など) にアクセスできます。

今すぐ作成

ServiceNow アカウントにログインし、 サプライヤーライフサイクルオペレーション機能の実装と展開に関する追加情報があるか、Now Create で確認できます。

Customer Success Center

Customer Success Center で、自分のロールに関連する役立つリソースを見つけ、ベストプラクティスの検討材料にすることができます。

YouTube

Source-to-Pay スイートでビジネスに付加できる価値の詳細をご覧ください。YouTube の 「Source-to-Pay ワークフローで ServiceNow プラットフォームの価値を倍増させる」 をご覧ください。

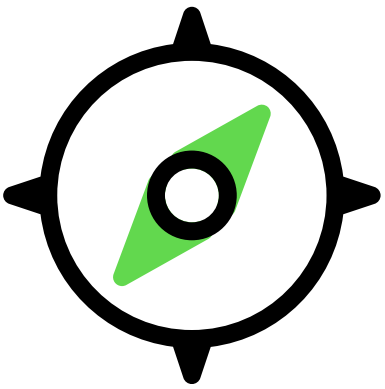
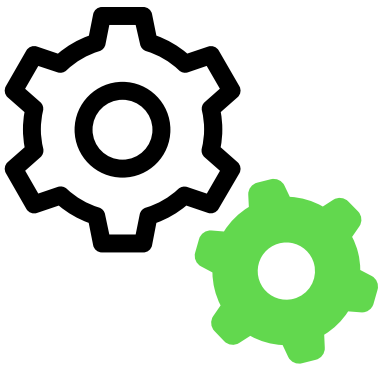
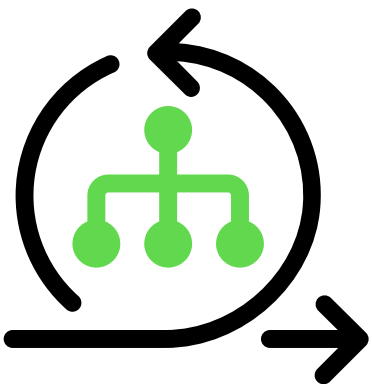
ServiceNow コミュニティ

ServiceNow コミュニティ で他のサプライヤーライフサイクルオペレーションユーザーとつながります。

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist

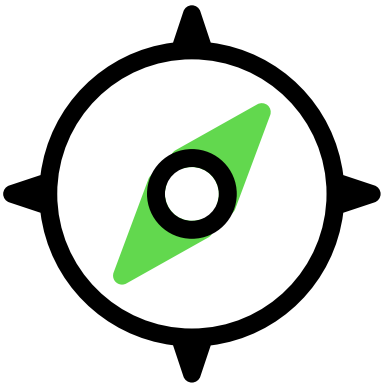
ServiceNow® サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、会話のような方法でサプライヤーマネージャーをガイドし、サプライヤーのニーズに対応します。

開始

探索	構成	使用方法
		
SLO の Now Assist に関する詳細	SLO の Now Assist アプリケーションを構成して開始する	が提供する生成 AI 機能を使用します。SLO の Now Assist

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

AI エージェントコレクション サプライヤーライフサイクルオペレーション 使用  でのエージェントワークフローの使用 SLO の Now Assist		

重要:
Now Assist の一部の製品/機能は現在、FedRAMP、NSC DOD IL5、オーストラリアの IRAP で保護されたデータセンターのお客様、セルフホスト型のお客様、またはその他の制限された環境のお客様は利用できません。詳細については、Now Support ナレッジベース 記事「KB0743854」を参照してください。将来のリリースで可用性の更新を確認してください。

トラブルシューティングとサポート

- AI とインテリジェンスの ServiceNow コミュニティ
- 既知のエラーポータルで既知のエラー記事を検索する
- 連絡先 カスタマーサービス & サポート.

AI の制限事項

このアプリケーションは、データ内のパターンに基づいて予測を生成する急速に進化している研究分野である人工知能 (AI) と機械学習を使用しています。その結果、このアプリケーションは必ずしも正確、完全、または適切な情報を生成するとは限りません。さらに、このアプリケーションがユースケースに合わせて完全にトレーニングまたはテストされているという保証はありません。これらの問題を軽減するために、ユースケースに対する正確性、害、および適切性について、このアプリケーションの使用をテストおよび評価し、出力を人間が監視し、意思決定の目的で AI で生成された出力のみに依存しないようにするのは、ユーザーの責任です。これは、医療、ファイナンス、法務、雇用、セキュリティ、インフラストラクチャなど、結果が影響を与える分野にこのアプリケーションを展開することを選択した場合に特に重要です。ServiceNow の AI 利用規定 に従うことに同意するものとします。このポリシーは ServiceNow によって更新される場合があります。

データ処理

このアプリケーションでは、ServiceNow 顧客の個々のインスタンスから一元化された ServiceNow 環境にデータを転送する必要があります。この環境は、インスタンスが存在するデータセンターとは異なるデータセンターリージョンに配置されている可能性があり、場合によっては Microsoft Azure などのサードパーティクラウドプロバイダーにも転送されます。このデータは、コ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アコンプライアンスポータル から利用可能なポリシーを含む、ServiceNow の内部ポリシーと手順に従って処理されます。

データコレクション

ServiceNow は、このアプリケーションの入力、出力を収集して使用し、出力を編集して、ServiceNow モデルや AI 製品などの ServiceNow テクノロジーを開発および改善します。お客様は、Now Assistオプトアウトに関するページ の説明に従って、いつでも将来のデータコレクションをオプトアウトできます。

詳細については、 Now Assist ドキュメント .

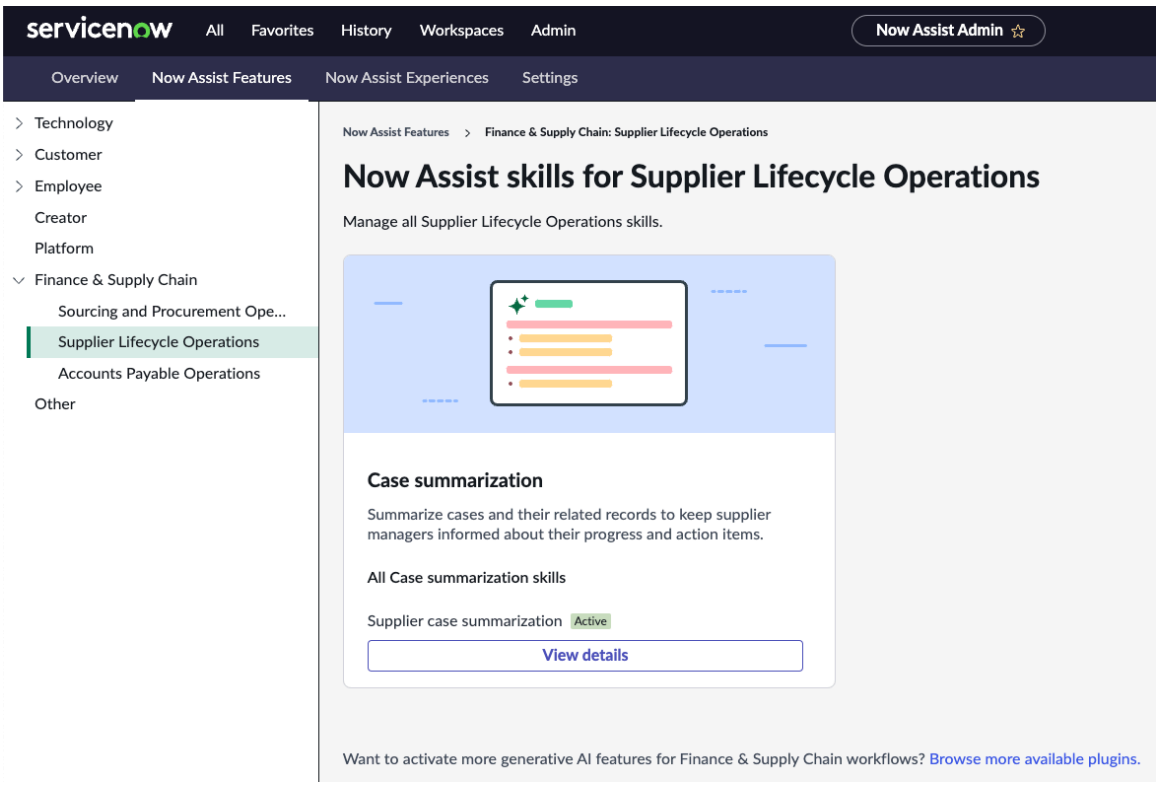
サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の探索

サプライヤーマネージャーは、 サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、サプライヤー関連ケースの詳細を要約し、進捗状況とアクションアイテムについてサプライヤーに知らせることができます。

SLO の Now Assist の概要

生成 AI 機能を使用すると、サプライヤーマネージャーはケースのサマリーを生成できます。このサマリーは、ケースの簡潔な概要、これまでに完了したアクション、および実行する必要がある次のステップをサプライヤーマネージャーに提供します。サプライヤーマネージャーは、ケースに関する情報を収集して迅速に行動することで、コンテキストを取得します。サプライヤーマネージャーは、サマリーを更新して作業メモまたはアクティビティストリームに投稿することもできます。

SLO の Now Assist スキル



SLO の Now AssistNow Assist アドミンコンソールの機能とスキル

SLO の Now Assist の機能	スキル
ケースの要約	サプライヤーケースの要約

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

スキル

SLO の Now Assist アプリケーションには、サプライヤーマネージャーが Source-to-Pay ワークスペース内でサプライヤー関連のケースを要約できるようにする生成 AI のスキルと機能が含まれています。

ケースの要約

サプライヤー関連ケースのサマリーをサプライヤーマネージャーに提供します。サプライヤーマネージャーは、供給プロセスの任意のケースのステータスを確認し、必要なアクションを迅速に実行できます。

ケースを要約する方法の詳細については、「 Source-to-Pay の サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist を使用したケースの要約 ワークスペース」を参照してください。

SLO の Now Assistの構成方法については、「サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の構成」を参照してください。

SLO の Now Assistの使用方法の詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の使用」を参照してください。

サプライヤーライフサイクルオペレーション **(SLO)** 向け **Now Assist** に関するサポート情報

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションに関連する重要な情報の簡単な概要を把握できます。

サポート対象のバージョン

SLO の Now Assist は、 Xanadu リリース以降でサポートされています。

サポート対象のユーザーインターフェイス

SLO の Now Assist アプリケーションには、次の表に記載されているスキルが含まれています。

Now Assist for SLO でサポートされているインターフェイス

インターフェイス	スキル
仮想エージェント	• 仮想エージェント の Now Assist の対話型インターフェイス。 • 要求ステータスの追跡
Source-to-Pay ワークスペース	サプライヤーケースの要約
コア UI	サプライヤーケースの要約

アプリケーション情報

SLO の Now Assistストアアプリ (com.snc.sn_supplier_gen_ai) をアクティブ化して、ケースの要約スキルを使用します。

このストアアプリには、次の依存関係があります。

- Now Assist for Platform (com.sn.now.platform)
- サプライヤーケース管理 (com.snc.sn_supplier_mgmt)

以下の順序でプラグインをアクティブ化します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

1. Now Assist for Platform (sn_genai_platform)
2. サプライヤーケース管理 (com.snc.sn_supplier_mgmt)
3. サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist (com.snc.sn_supplier_gen_ai)

詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の構成」を参照してください。

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の構成

admin ロールを持っている場合は、サプライヤーマネージャーが Source-to-Pay ワークスペースとコア UI で生成 AI スキルを使用できるように サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションを構成できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

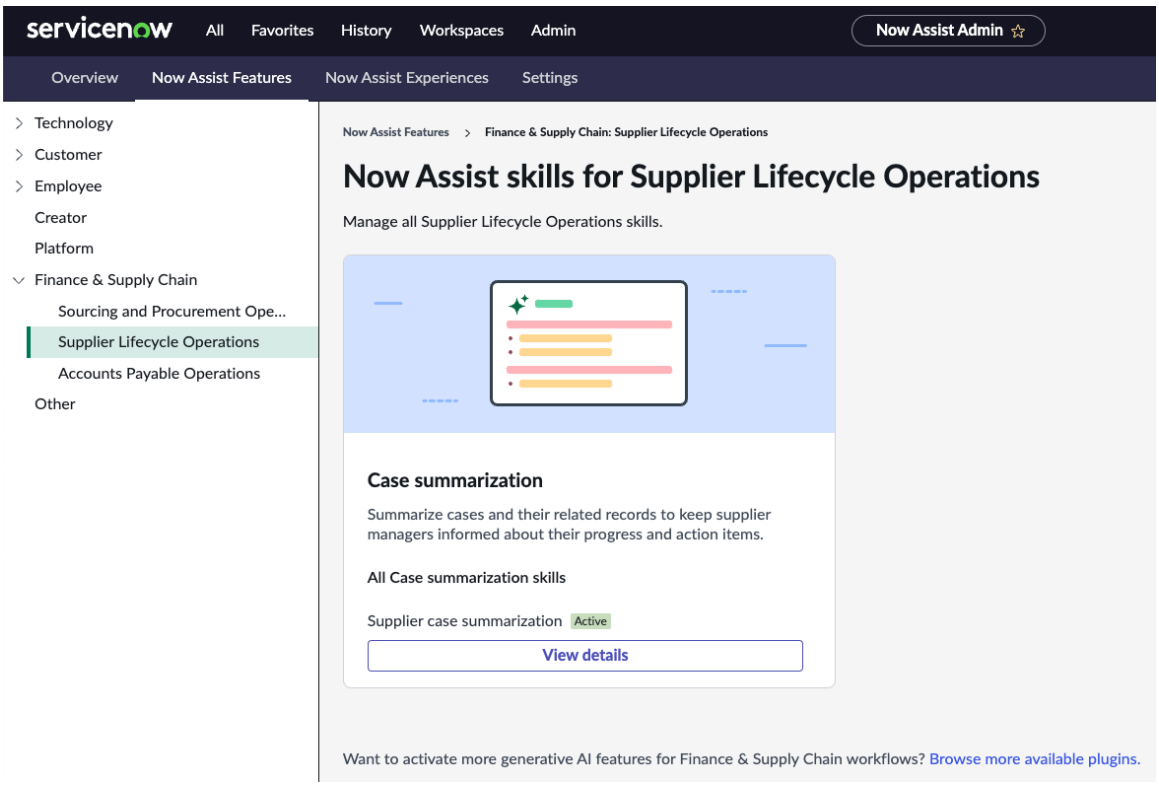
Now Assist アドミン コンソールを使用して、SLO の Now Assist を構成します。このコンソールには、プラグインのインストールと生成 AI スキルの構成に必要なものがすべて含まれています。詳細については、「Overview tab in Now Assist Admin」を参照してください。

次の表に、 Now Assist アドミン コンソールからアクセスできる機能とスキルを示します。

SLO の Now AssistNow Assist アドミンコンソールの機能とスキル

SLO の Now Assist の機能	スキル
ケースの要約	サプライヤーケースの要約

SLO の Now Assist スキル



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist プラグイン (com.snc.sn_supplier_gen_ai) をインストールします。
   - プラグインの依存関係とプラグインのアクティブ化順序の詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist に関するサポート情報」を参照してください。
   - インストールプロセスの詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
2. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > 機能 をクリックして、Now Assist アドミン コンソールの **[Now Assist** 機能] タブにアクセスします。
3. ファイナンスとサプライチェーン ワークフロー グループを展開し、仕入先ライフサイクル操作 を選択します。

   サプライヤーライフサイクルオペレーション機能は、ファイナンスとサプライチェーンワークフローグループの下にあります。各機能にはスキルが関連付けられています。

4. サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist のサプライヤーケースの要約スキルをアクティブ化して構成します。

   サプライヤーケースの要約スキル

スキル	アクション
サプライヤーケースの要約	**a.** サポート案件の要約スキル カードで、 詳細を表示 を選択します。 **b.** 利用可能なすべてのケースの要約スキル セクションで、 スキルのアクティブ化 を選択してサプライヤーケースの要約スキルをアクティブ化します。

5. [一般的な詳細] を選択し、スキルの詳細を確認し、[保存して続行] を選択してガイド付きセットアップの次の手順に進みます。
6. ガイド付きセットアップを使用してスキルを構成してアクティブ化します。
7. [ケース入力の表示] を選択し、ベース入力テーブルと入力フィールドを確認し、[保存して続行] を選択してガイド付きセットアップの次のステップに進みます。
8. オプション: ケースのプロンプトをテストするには、[プロンプトの カスタマイズとテスト] を選択し、[保存して続行] を選択して ガイド付きセットアップの次のステップに進みます。
9. オプション: スキルの可用性を定義するには、[可用性を定義] を選択し、次のいずれかのオプションを選択します。
10. [保存して続行] を選択して、ガイド付きセットアップ の次の手順に進みます。
11. [表示を選択]、[製品内デスクトップ] の順に選択して、フォームとワークスペースにNow Assistスキルを表示します。
12. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。
13. 選択内容を確認し、[アクティブ化] を選択してスキルの構成を完了します。
14. [**Return to Case summarization**] を選択します。
    スキルは [Active skills (アクティブなスキル)] セクションに表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ケースの要約のための サプライヤーライフサイクルオペレーション **(SLO)** 向け **Now Assist** スキルのカスタマイズ

admin ロールを持っている場合は、 サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist スキルをカスタマイズできます。スキルをカスタマイズすることで、サプライヤーマネージャーは生成 AI スキルを Source-to-Pay ワークスペース と コア UI で使用できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

Now Assist アドミンコンソールから、ケース要約スキルの各入力テンプレートの入力テーブル、関連レコード、およびフィールドを選択できます。その後、プロンプトヘッダーを構成して、一般的なサマリーに含めることができます。

手順

1. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > 機能 をクリックして、Now Assist アドミン コンソールの **[Now Assist** 機能] タブにアクセスします。
2. ファイナンスとサプライチェーンワークフローグループで、サプライヤーライフサイクルオペレーションを選択して、SLO の Now Assist機能のスキルを表示します。
3. スキルのコピーを作成し、入力フィールドをカスタマイズします。

   a. サポート案件の要約機能カードで、 詳細の表示 を選択します。

   b. [アクティブなスキル] セクションで、コピーするスキルを見つけて、[その他のアクション] アイコン (⋮

   c. [コピーを作成] を選択します。

      作成したコピーは、[アクティブなスキル (Active skills)] セクションにリストされます。

   d. [アクティブなスキル (Active skills)] セクションからコピーしたスキルを選択して開きます。ガイド付きセットアップに従って、カスタマイズされたスキルの一般的な詳細、入力、プロンプト、可用性、表示、レビュー、およびアクティブ化の構成を行います。チュートリアル全体を完了すると、スキルがアクティブ化されます。

4. [一般的な詳細] ステップで、フィールドに入力します。
   各スキルの入力の詳細については、「のスキル入力 サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist」を参照してください。

   a. スキルの名前と説明を入力します。

   b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

5. さまざまな入力テンプレートのベース入力フィールドや関連リストなど、各スキルの入力データを表示します。

   スキルのさまざまな入力テンプレートのベース入力テーブルフィールドと関連リストを構成します。

   各スキルは、Now LLM サービス が応答を生成するためのコンテキストを提供する説明を含むベース入力テーブルと入力フィールドに依存しています。

   入力データの一部として、ベースシステムとして提供される関連テーブルのみを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. 入力テンプレートのステータスごとに、 **[+** 新しいベース入力フィールド] を選択し、ベース入力テーブルのフィールドを構成します。

必要に応じて、複数のベース入力フィールドを追加します。

次の表に、ベース入力テーブルのフィールドと説明 (関連する例を含む) を示します。

ベース入力フィールド

フィールド	説明
[ベース入力フィールド (Base input field)]	このスキルが応答で使用する値を持つケーステーブルのフィールド。 例：「Short description」。
フィールドの説明	ベース入力フィールド値の説明。 たとえば 、[ケースの簡単な説明] では、ケースに関する簡単な情報を提供します。

b. 入力テンプレートのステータスごとに、条件ビルダーを使用してルール条件を構成し、データをフィルタリングします。

この入力テンプレートを使用するタイミングを決定するルール条件。デフォルトでは、レコードのステータスによって、Now LLM サービス が使用する入力テンプレートが決まります。

[+ 新しい条件セット] を選択し、追加のパラメーターを構成することで、条件をさらに構築できます。

c. 入力テンプレートのステータスごとに、 **[+** 新しいデータソース] を選択し、必要に応じて追加の関連テーブルとアクティビティストリームデータを構成します。

関連テーブル、アクティビティストリーム、関係などの入力データソースを追加して、 Now LLM サービスにより多くのコンテキストを提供できます。これらの追加のデータソースにルール条件を追加することもできます。

関連するテーブルフィールドの選択は、対応するプロンプトヘッダーの品質に直接影響を与える可能性があります。プロンプトヘッダーに関連テーブルの特定のフィールドが必要であるが、そのフィールドが入力として選択されていない場合、そのプロンプトヘッダーのサマリーに不足している情報が含まれます。

d. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

6. プロンプトをカスタマイズします。

各入力テンプレート構成のプロンプトを確認してテストします。プロンプトは、必要に応じて新しい事前定義されたセクションを追加したり並べ替えたりして編集できます。

a. 入力テンプレートのステータスごとに、使用可能なセクションのリストからプロンプトセクションを選択して、生成されるサマリーに含めます。

セクションを追加するには、このステップの前に関連する入力データを構成する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

選択できる利用可能なプロンプトセクション：

- 概要
- アクションが完了しました
- 次のステップ

次の表に、必要なプロンプトヘッダーを示します。

必須プロンプトヘッダー

入力テンプレートのステータス	必須のプロンプトヘッダー
オープン	▪ 概要 ▪ アクションが完了しました ▪ 次のステップ
クローズ済み	▪ 概要 ▪ アクションが完了しました

b. [保存] を選択して、応答のテストに進みます。

c. [応答のテスト] セクションでレコードを選択し、[テストの実行] を選択してプロンプト応答の出力形式をテストします。

d. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

7. ユーザーがスキルをどのように利用できるかを定義します。

a. ユーザーが常にスキルを利用できるように構成することも、スキルが利用可能になる前に満たす必要がある条件を選択することもできます。
[スキルの可用性をカスタマイズ **(Customize skill availability)]** を選択すると、条件ビルダーが表示され、さらにデータをフィルタリングできます。

b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

8. サプライヤーケースの要約を表示する場所を構成します。

a. [製品内デスクトップ] を選択して、フォームとワークスペースに Now Assist スキルを表示します。
製品内デスクトップに表示されるスキルについて、下矢印を選択して、スキルを使用できるロールを特定します。

b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

9. スキルをレビューしてアクティブ化します。
選択内容を確認し、[アクティブ化] を選択してスキルのカスタマイズを完了します。
レコードの 要約 を選択して、サプライヤーケースの要約を生成できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェントチャットを使用するためのサプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assistのカスタマイズ

admin ロールを持っている場合は、サプライヤーが Source-to-Pay ワークスペースおよびコア UIで生成 AI スキルを使用できるように サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションを構成できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

Now Assist アドミン コンソールを使用して、SLO の Now Assist を構成します。このコンソールには、プラグインのインストールと生成 AI スキルの構成に必要なものがすべて含まれています。詳細については、「Overview tab in Now Assist Admin」を参照してください。

手順

1. サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist プラグイン (com.snc.sn_supplier_gen_ai) をインストールします。
   - プラグインの依存関係とプラグインのアクティブ化順序の詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist に関するサポート情報」を参照してください。
   - インストールプロセスの詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
2. 移動先 すべて > 対話型インターフェース > アシスタント.
3. 既存の LLM 仮想エージェントのリストから、[仮想エージェントでの **Now Assist:**サプライヤー] を選択します。
4. [概要] を選択し、[保存して続行] を選択して仮想エージェントの詳細を確認し、ガイド付きセットアップの次の手順に進みます。
5. 選択した会話スキルを確認するには、[**Now Assist** スキル] を選択し、[保存して続行] を選択して ガイド付きセットアップの次のステップに進みます。
6. [エクスペリエンスを表示] を選択し、[保存して続行] を選択して、選択したポータルを確認し、 ガイド付きセットアップの次の手順に進みます。
7. [情報ソース] を選択し、[保存して続行] を選択して検索ソースを確認し、ガイド付きセットアップの次の手順に進みます。
8. [ブランディング] を選択し、[保存して続行] を選択して、 ガイド付きセットアップの次の手順に進むことで、ブランディング情報を確認します。
9. チャットエクスペリエンスの構造を確認するには、[チャットエクスペリエンス] を選択し、[保存して続行] を選択して ガイド付きセットアップの次のステップに進みます。
10. [確認] を選択し、[オンにする] を選択して、すべての詳細を確認します。

のスキル入力 サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist

生成 AI スキルの入力の一部を構成できます。入力により、スキルをいつどのように使用するかを決定できます。

スキルの概要

入力は、スキルに使用されるデータを識別します。入力には、ケースサマリーの生成に使用されるテーブルとフィールドが含まれます。

入力は変更できますが、スキルのデータソースは変更できません。データソースには、スキルが依存するテーブルとフィールドが含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

の Now Assist スキル SLO の Now Assist

SLO の Now Assistには、サプライヤーケースの要約スキルが含まれます。

サプライヤーケースの要約スキル

サプライヤーケースの要約スキルの入力によって、サプライヤー要求のサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドが特定されます。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの [サプライヤー要求の入力を選択 (Choose input for supplier request)] ページからの、サプライヤーケースの要約スキルの入力を示しています。

サプライヤーケースの要約スキル

入力	説明
ベース入力テーブル	サプライヤーケース [sn_slm_case] テーブル。
ベース入力フィールド	• 簡単な説明 • Description (説明) • State (ステータス) • Work notes (作業メモ) • 追加コメント • アサイン先 • 作成日時 • 作成者 • 期日 • ケースタイプ • サプライヤー • 優先度 • クローズメモ

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の使用

sn_slm.fulfiller または admin ロールを持っている場合は、 サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、サプライヤー関連のケースサマリーを生成して、ケース、完了したアクション、または処理待ちのタスクの概要をすばやく把握できます。

SLO の Now Assistを使用してケースを要約する方法の詳細については、「Source-to-Pay の サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist を使用したケースの要約 ワークスペース」を参照してください。

仮想エージェントチャットでの SLO の Now Assist の使用方法の詳細については、「 仮想エージェントチャットでサプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assistを使用する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Source-to-Pay のサプライヤーライフサイクルオペレーション **(SLO)** 向け **Now Assist** を使用したケースの要約 ワークスペース

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションでサプライヤーケース要約スキルを使用して、サプライヤー関連のケースを要約し、そのステータス、進捗状況、およびアクションアイテムの詳細を確認します。

始める前に

必要なロール:sn_supplier_gen_ai.now_assist_fulfiller

注:
このロールは、sn_slm.fulfiller ユーザーに提供する必要があります。

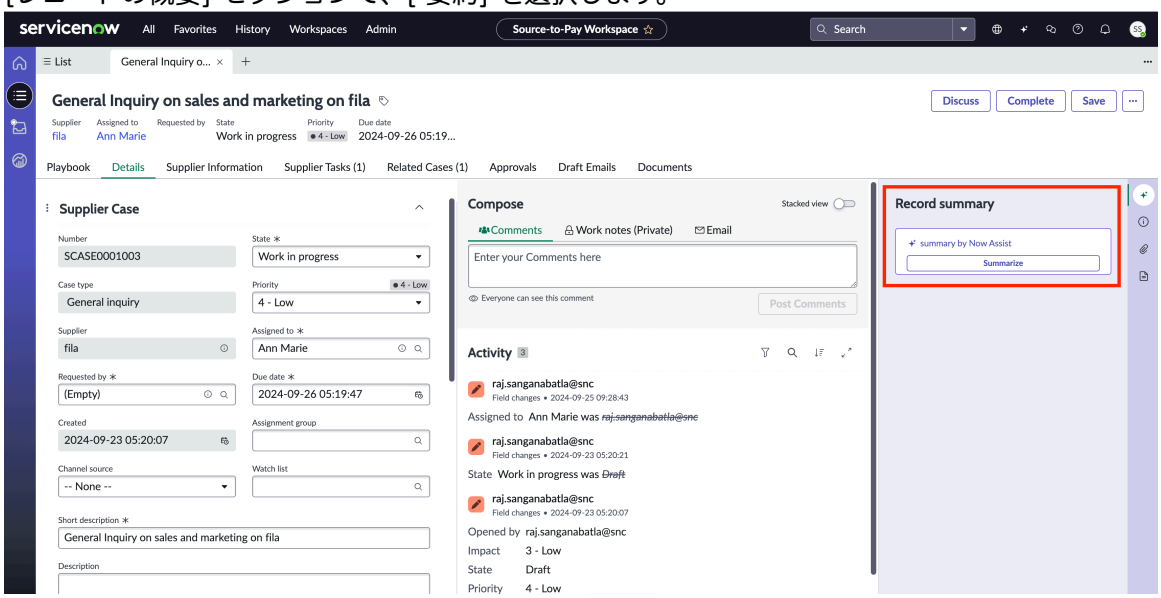
このタスクについて

サプライヤーケースの要約スキルは、 コア UI または Source-to-Pay ワークスペースのいずれかで使用できます。

- コア UIでは、サマリーがレコードのバナーに表示されます。
- Source-to-Pay ワークスペースでは、[詳細] タブにサマリーが生成されます。

手順

1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > **[All work** (すべての仕事)] をクリックし、次のいずれかのレコードを選択します。
   - ケース
   - クローズ済みケース
4. [番号] 列で、サプライヤーケースへのリンクを選択します。
5. [レコードの概要] セクションで、[要約] を選択します。



6. サマリーの詳細を確認します。

   ケースの簡潔な要約には、概要、完了したアクション、次のステップが含まれます。表示される情報は、ケースのタイプに基づいています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 概要:ケースに関する情報を提供します。
- 完了したアクション:これまでに実行されたすべてのアクションを一覧表示します。
- 次のステップ:サプライヤーマネージャーが次に実行する必要があるアクションを一覧表示します。

7. オプション: ケースの要約が完了したら、作業メモへの追加、展開または折りたたみ、フィードバックの提供、コピー、またはケースに関する情報の表示を行うことができます。

仮想エージェントチャットでサプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assistを使用する

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の対話型インターフェイスを使用して、仮想エージェントチャットを通じてコンテキストに関連する生成 AI 機能を要求します。

必要なロール:sn_supplier_gen_ai.now_assist_supplier

> **注:**
> このロールは、sn_slm.contact ユーザーに提供する必要があります。

サプライヤーは、セルフサービスタスクの完了に役立つように設計された事前定義されたトピック (チャットボット会話) を使用できます。コンテキスト生成 AI 機能を使用して、プロファイルの管理、ユーザーの管理、要求の送信、要求ステータスの追跡、またはライブエージェントへの接続を行うことができます。

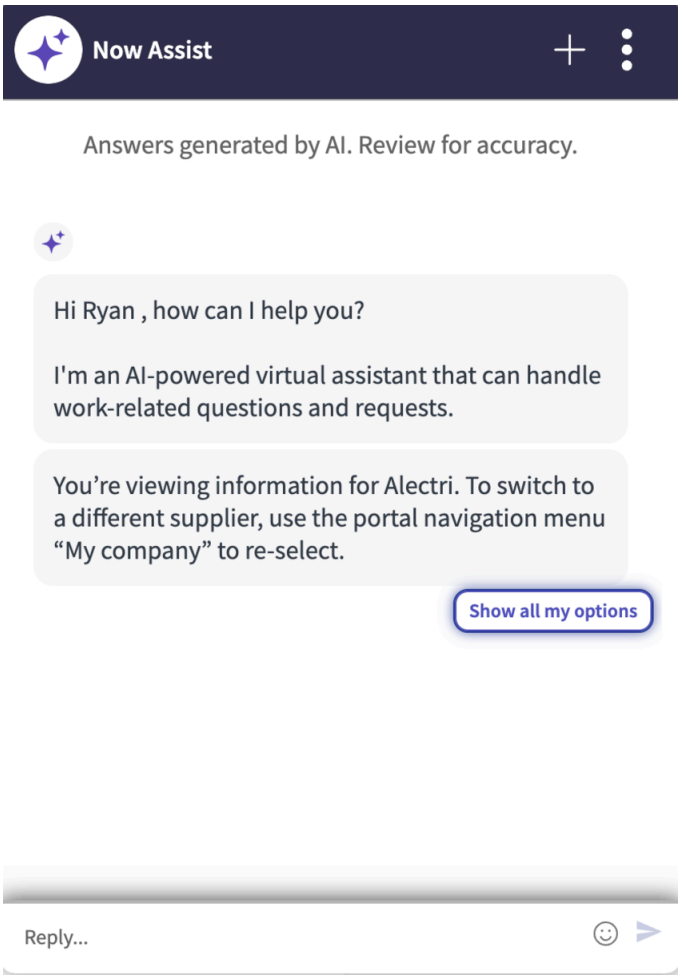
会話を開始するには、次に移動します: すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Supplier Collaboration Portal** をクリックし、仮想エージェントチャットアイコン (

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェントチャットの**SLO** の **Now Assist**の開始画面

次の例は、仮想エージェントチャットのSLO の Now Assistの開始画面を示しています。

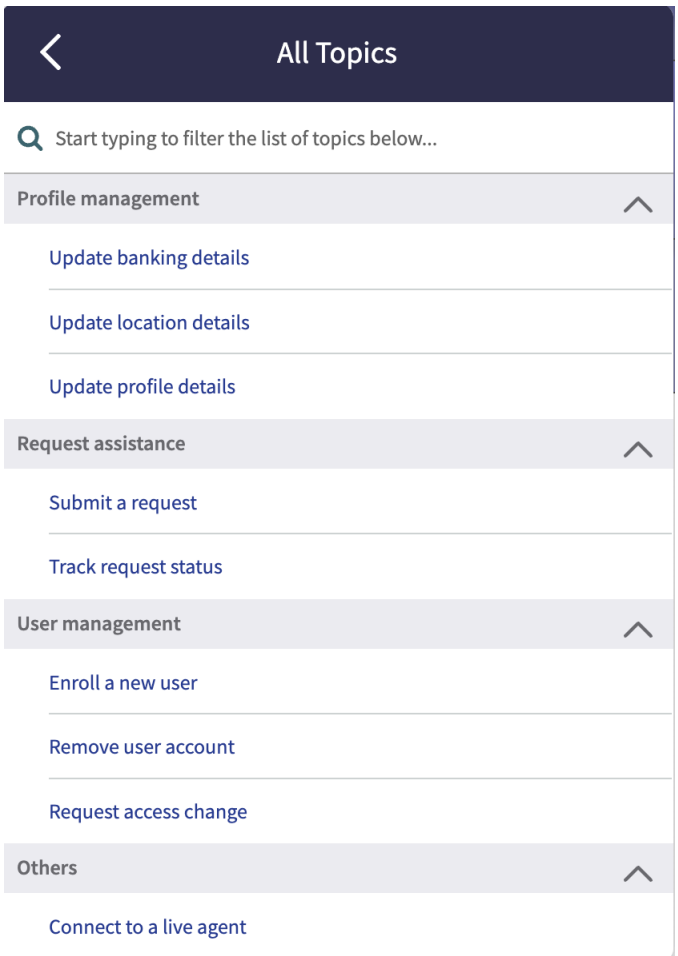


次に、次の例に示すように、 すべてのオプションを表示 を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェントチャットの**SLO** の **Now Assist**内のすべてのトピック



事前定義されたトピックを使用して銀行の詳細を更新する

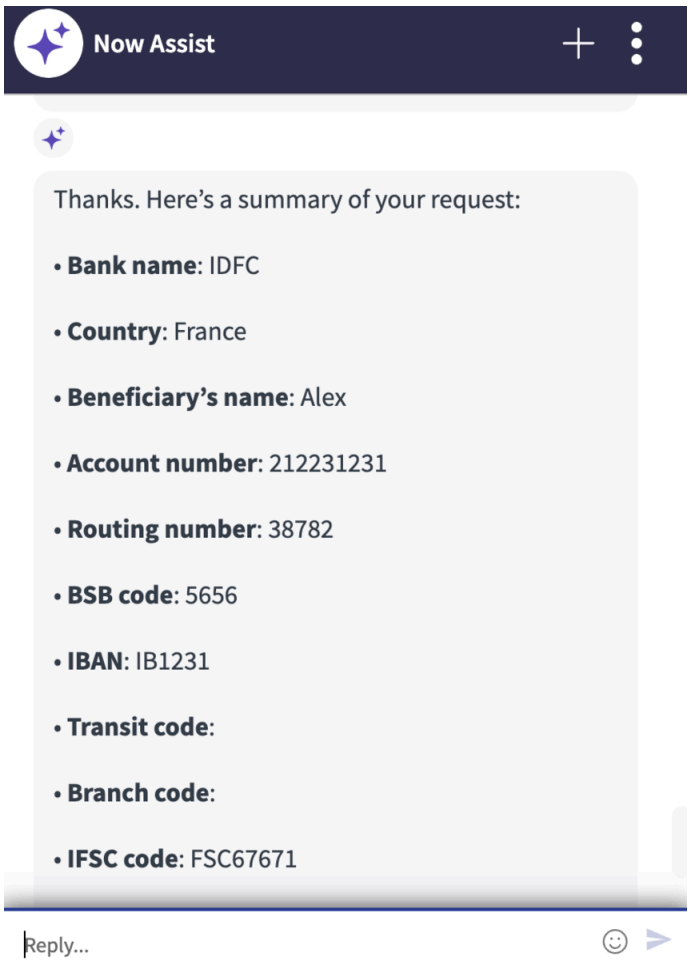
サプライヤー連絡先は、次を選択して既存の銀行の詳細を更新するか、新しい銀行の詳細を送信できます すべての選択肢を表示 > 銀行詳細の更新. 直接指示の入力を開始することもできます。

銀行の詳細を更新するには、組織のアカウントに関連付けられているメールアドレスを入力する必要があります。チャットの指示に従って、次の例に示す手順を完了します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

銀行の詳細を更新



要求を編集するには、受取人の銀行口座の証明書をアップロードする必要があります。

[はい、送信します] を選択して、サプライヤーケースを作成します。

事前定義されたトピックを使用して場所の詳細を更新する

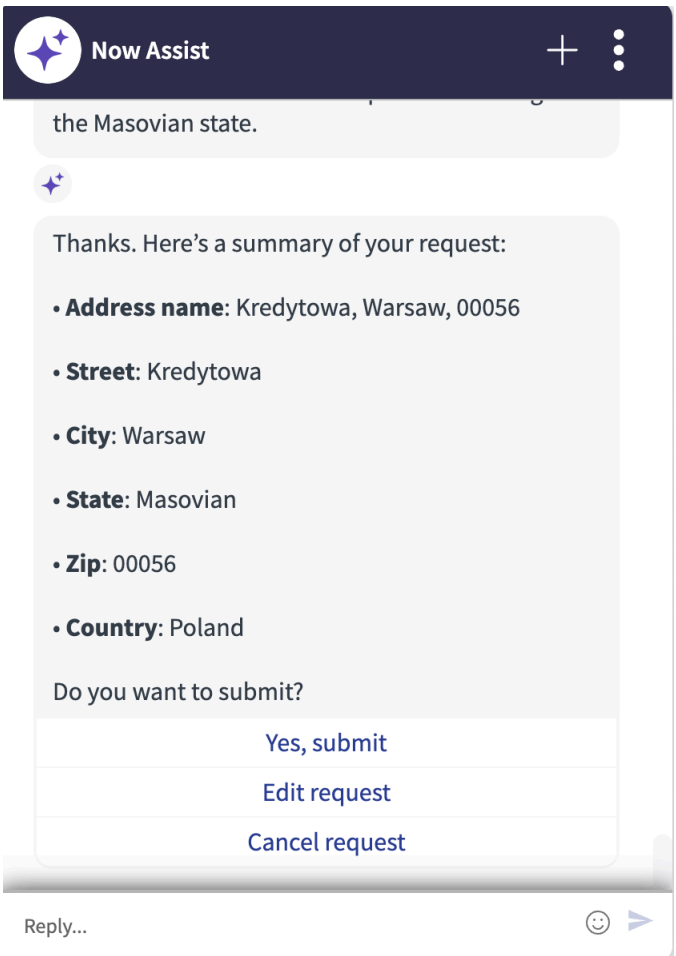
サプライヤー連絡先は、次を選択して新しい場所を追加するか、既存の場所を削除できます すべての選択肢を表示 > 場所の詳細の更新. 直接指示の入力を開始することもできます。

たとえば、新しい場所を追加するには、チャットに「 新しい場所の詳細を追加 」と入力します。リストから国を選択し、チャットのプロンプトに従って、次の例に示す手順を完了します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

場所の詳細の更新



[はい、送信します] を選択して、サプライヤーケースを作成します。

事前定義されたトピックを使用してプロファイルの詳細を更新する

サプライヤー連絡先は、次を選択してプロファイルの詳細を更新できます すべての選択肢を表示 > プロファイル詳細の更新. 直接指示の入力を開始することもできます。

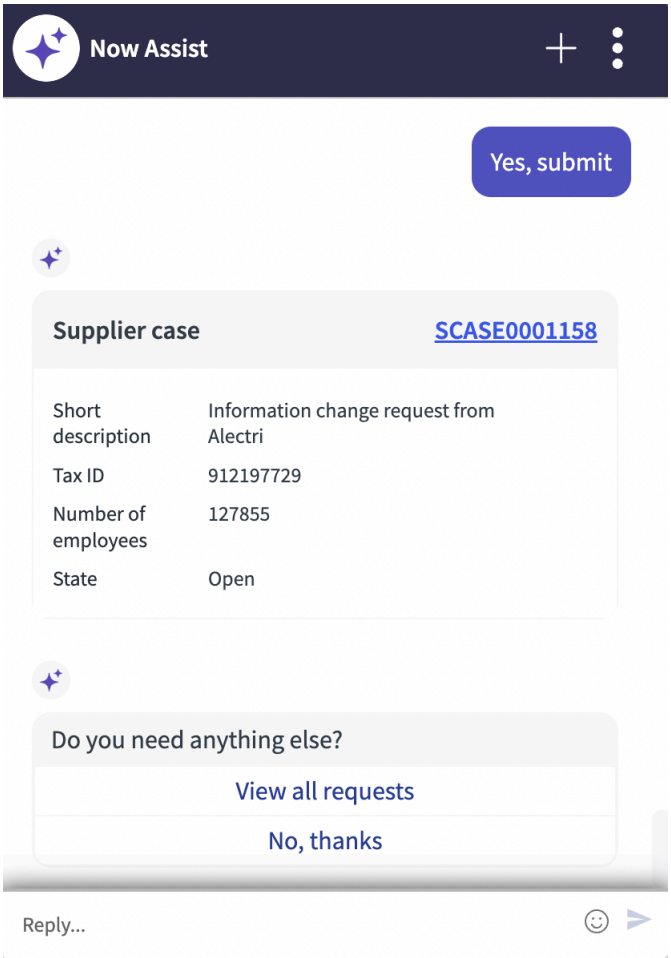
[要求を編集] を選択してプロファイルの詳細を更新し、更新するプロファイルの詳細を入力します。チャットのプロンプトに従って、手順を完了します。

次の例に示すように 、[はい、送信します] を選択してサプライヤーケースを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プロファイル更新のサプライヤーケース



事前定義されたトピックを使用して要求を送信する

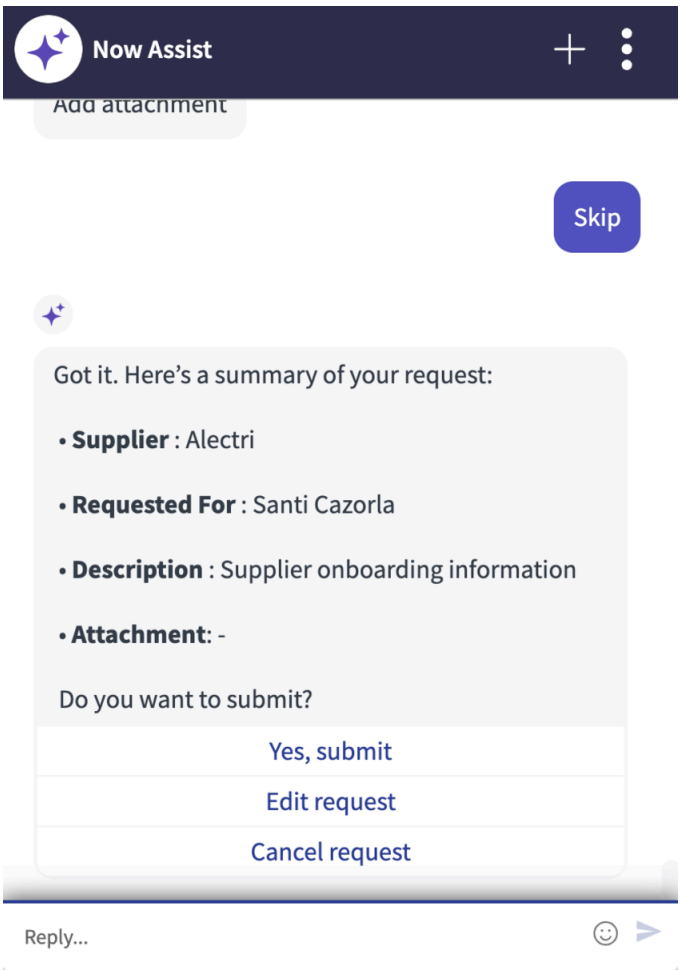
サプライヤー連絡先は、次を選択して要求を送信できます すべての選択肢を表示 > 要求を送信. 直接指示の入力を開始することもできます。

次の例に示すように、チャットに サプライヤーの問い合わせ を入力し、ケースを説明し、リストからサプライヤーの連絡先を選択して要求を作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求を送信



[はい、送信します] を選択して、サプライヤーケースを作成します。

事前定義されたトピックを使用して要求ステータスを追跡する

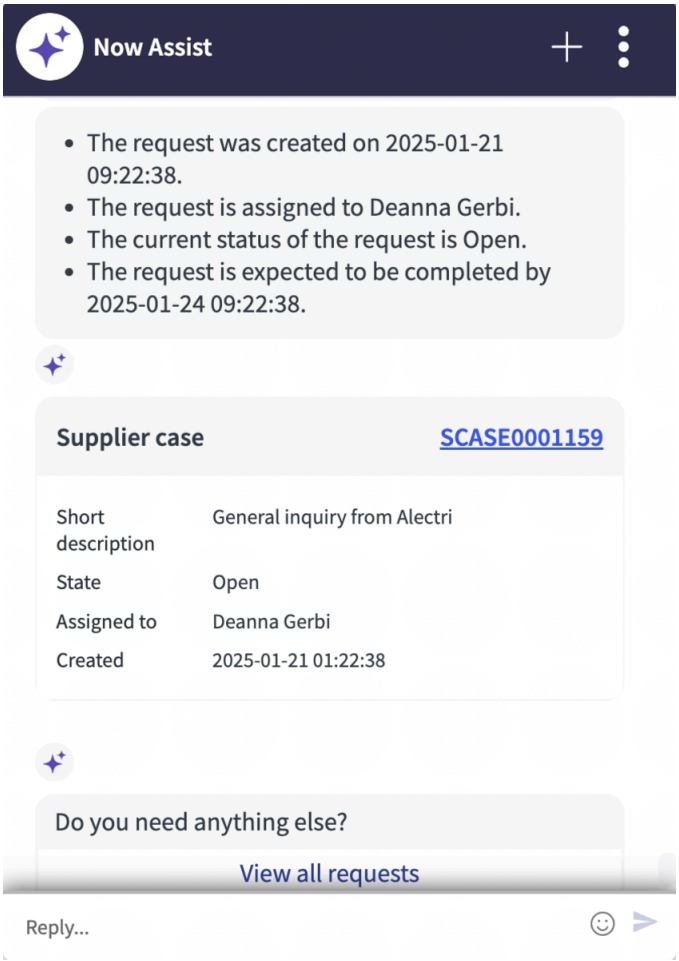
サプライヤー連絡先は、次を選択して要求ステータスを追跡できます すべての選択肢を表示 > 要求ステータスの追跡. 直接指示の入力を開始することもできます。

たとえば、次の例に示すように、「チャットの SCASE0001156 のステータスを知りたい 」と入力すると、要求のステータスが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求ステータスの追跡



事前定義されたトピックを使用した新しいユーザーの登録

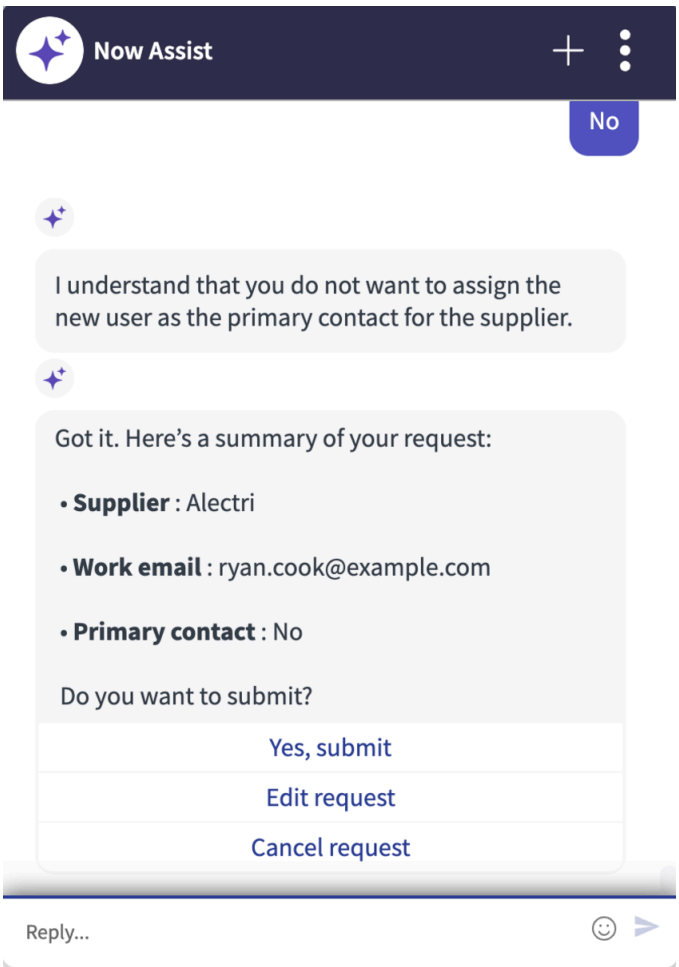
サプライヤー連絡先は、次を選択して新しいユーザーを登録できます すべての選択肢を表示 > 新しいユーザーを登録. 直接指示の入力を開始することもできます。

次の例に示すように、新しいユーザーの仕事用メールアドレスを入力し、この新しいユーザーをプライマリ連絡先にする場合に選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新しいユーザーを登録



[はい、送信します] を選択して、サプライヤーケースを作成します。

事前定義されたトピックを使用したユーザーアカウントの削除

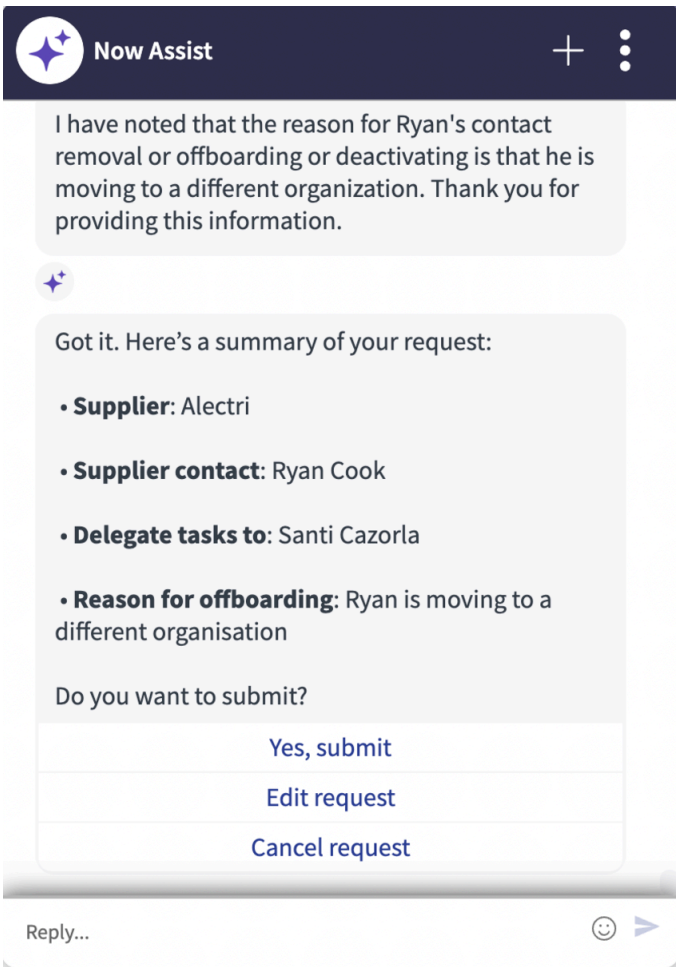
サプライヤー連絡先は、次を選択してユーザーアカウントを削除できます すべての選択肢を表示 > ユーザーアカウントを削除. 直接指示の入力を開始することもできます。

削除するユーザーアカウントの名前またはメールアドレスを入力します。削除されたユーザーに委任されたタスクを引き継ぐユーザーのメールアドレスを入力します。このユーザーをオフボーディングする理由も入力する必要があります。次の例は、ユーザーアカウントを削除する方法を示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーアカウントを削除する



[はい、送信します] を選択して、サプライヤーケースを作成します。

事前定義されたトピックを使用してアクセスの変更を要求する

サプライヤー連絡先は、次を選択してアクセス権の変更を要求できます: すべての選択肢を表示 > アクセス変更を要求. 直接指示の入力を開始することもできます。

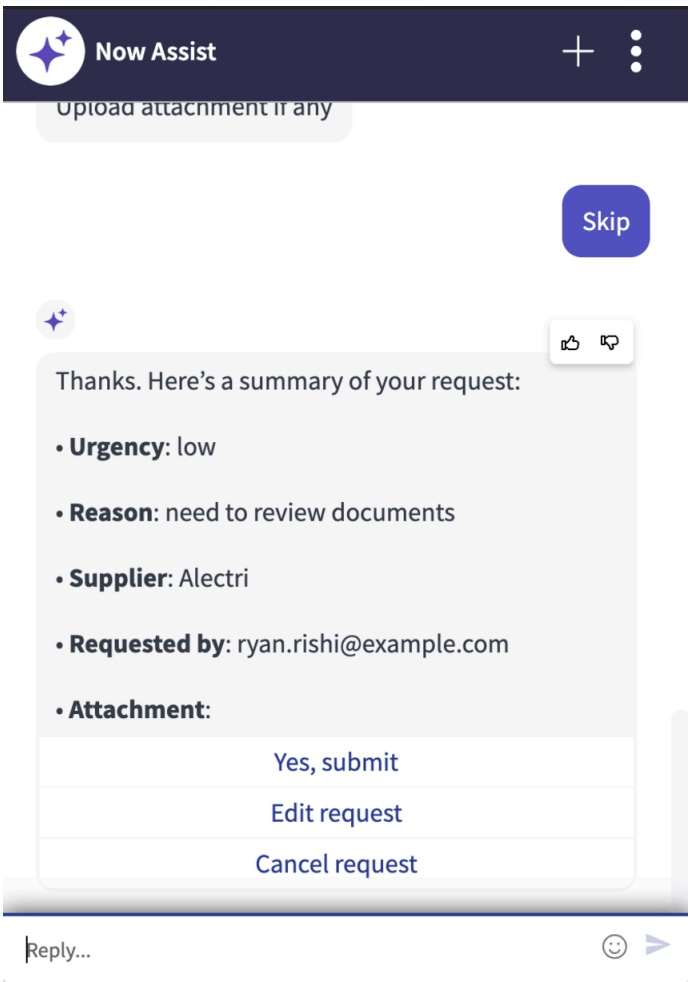
> **注:**
> セカンダリ連絡先のみがアクセス権の変更を要求できます。

低、中、高など、アクセス変更の緊急度を選択します。次の例に示すように、セカンダリからプライマリへのアクセス変更を要求する理由を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセス権の変更を要求する



[はい、送信します] を選択して、サプライヤーケースを作成します。

事前定義されたトピックを使用してライブエージェントに接続する

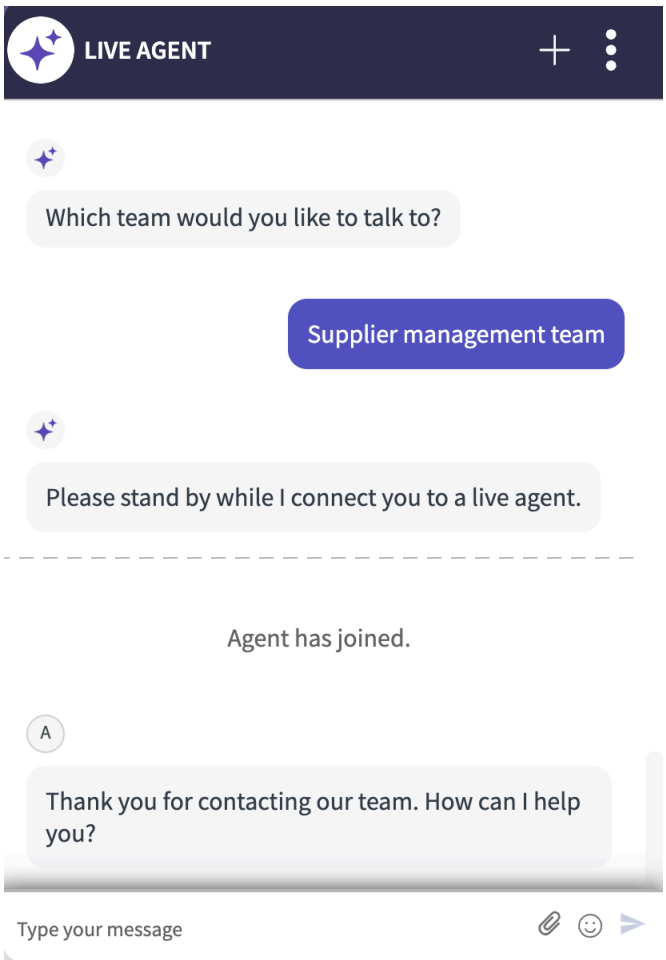
サプライヤー連絡先は、次を選択してライブエージェントに接続できます すべての選択肢を表示 > 生身のエージェントへの連絡.

次の例に示すように、ライブエージェントに接続する サプライヤー管理チーム を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

生身のエージェントへの連絡



追加情報

仮想エージェントで Now Assist を使用することで、ユーザーに対話型の生成 AI エクスペリエンスがもたらされます。親しみやすく自然言語で会話すると理解しやすくなり、サプライヤーの連絡先がボットとより快適に会話できるようになります。生成 AI を利用した会話が 仮想エージェント でどのように表示されるかについては、「 Using Now Assist in Virtual Agent 」を参照してください。

アドミニストレーターは、仮想エージェントアナリティクスダッシュボードのNow Assistを使用して、セルフサービスの回避ツールとして仮想エージェントのNow Assistのパフォーマンスを監視できます。詳細については、「Analyzing Now Assist in Virtual Agent 」を参照してください。 仮想エージェントアナリティクスのNow Assistでは、Now Assistクエリ応答に関連付けられた解決ステータスに基づいて会話の回避率が計算されます。詳細については、「Understanding conversation deflection rate 」を参照してください。

仮想エージェント全般、特にSLO の Now AssistにおけるNow Assistの詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の探索」を参照してください。

SLO の Now Assistの構成の詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist の構成」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

の **Now Assist** でのエージェントワークフローの使用 サプライヤーライフサイクルオペレーション

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist でエージェントワークフローを使用して、サプライヤー登録を自動化することでサプライヤーオンボーディングプロセスを簡素化します。

サプライヤーライフサイクルオペレーション **AI** エージェントコレクションで利用可能なエージェントワークフロー

エージェントワークフロー名	説明	利用可能な **AI** エージェント
サプライヤーオンボーディングを調整	外部サプライヤーと会社の登録と承認を自動化し、オンボーディングプロセスを簡素化します。	• データスチュワード AI エージェント • サプライヤー応答ハンドラー AI エージェント • サプライヤーデータ検証ツール AI エージェント • サプライヤー協力者 AI エージェント • サプライヤー承認 AI エージェント

調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローの詳細については、「 サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローを調整」を参照してください。

AI エージェントを自律的に実行するには、エージェントワークフローをアクティブ化する必要があります。詳細については、「Now Assist パネルで調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローを有効にする」を参照してください。

AI エージェントの詳細については、「 Now Assist AI agents 」を参照してください。

重要:
デフォルトでは、すべてのエージェントワークフローと AI エージェントレコードは読み取り専用です。

AI エージェントをお探しですか?

- Now Assist アプリケーションとともにインストールされた AI エージェントが、エージェント型ワークフローでは使用されていない可能性があります。インスタンスで利用可能なすべてのエージェントを表示する方法については、「 AI エージェントの検索 」を参照してください。
- インスタンスにインストールされていない可能性のあるエージェントを見つけるには、ServiceNow Storeの AI エージェントマーケットプレイス にアクセスしてください。

サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローを調整

調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローを使用して、サプライヤー登録を自動化することでサプライヤーオンボーディングを促進します。

調整サプライヤーオンボーディングの概要

調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローは、サプライヤー登録を自動化し、重複するサプライヤー名とオンボーディング要求をチェックし、サプライヤー情報を検証することで、サプライヤーオンボーディングプロセスを簡素化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローへのアクセス

エージェントワークフローにアクセスするには:

1. 移動先 すべて > **AI** エージェントスタジオ > 作成と管理.
2. [サプライヤーのオンボーディングを調整] を選択します。

で利用可能な **AI** エージェント 調整サプライヤーオンボーディング

次の表に、調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローで使用されるエージェントを示します。

> **重要:**
> AI エージェントの可用性を定義画面で、AI エージェントをアクティブ化するために [ステータス] トグルが有効になっていることを確認します。

調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローで使用される **AI** エージェント

AI エージェント	**AI** エージェントロール
データスチュワード AI エージェント	サプライヤーデータの正確性とコンプライアンスを確保し、システム全体で継続的に維持されるようにします。オンボーディング中に、このエージェントは重複するサプライヤーレコードもチェックします。
サプライヤー応答ハンドラー AI エージェント	サプライヤー連絡先の招待ケースを作成し、必要なサプライヤータスクをアサインすることで、サプライヤーオンボーディングを処理します。さらに、サプライヤーケースのステータスがシステム内で適切に更新されるようにします。
サプライヤーデータ検証ツール AI エージェント	オンボーディング、プロファイルの更新、またはトランザクションのやり取り中に、サプライヤーから提供されたデータとドキュメントをリアルタイムで検証します。このエージェントは、添付の銀行立証書から詳細を抽出し、送信された情報と比較してその正確性を検証します。
サプライヤー協力者 AI エージェント (オプション)	組織とサプライヤー間のコミュニケーションブリッジとして機能します。また、更新が必要な不足している情報についてもサプライヤーに通知します。
サプライヤー承認 AI エージェント	承認時に、サプライヤーアクティベーションを確認し、サプライヤーレコードをアクティブ化してサプライヤー会社情報を更新し、サプライヤーにようこそメールを送信し、オンボーディングステータスを要求者に通知し、ケースステータスを [完了してクローズ] に更新します。 却下時に、却下の理由を入力してサプライヤーにメールを送信し、オンボーディングステータスについて要求者とサプライヤーに通知し、ケースを [却下してクローズ] に更新します。

AI エージェント意思決定ログには、ケースの解決に取り組んでいる AI エージェントが表示され、そのやり取り、意思決定、思考プロセスをリアルタイムで監視できます。

[store-future: BEGIN review]

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

データスチュワード AI エージェントにマッピングされたツール

データスチュワード AI エージェントで使用されるツール

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
フローアクション	自律	重複サプライヤー名の検出	指定されたサプライヤー名に近いサプライヤー名を識別して返します。汎用プロンプト機能とエージェント AI 命令によって生成された名前を使用して、システム内の重複の可能性を検出するのに役立ちます。
スクリプト	自律	サプライヤーケースの詳細をフェッチ	サプライヤーの一意のケース ID、ステータス、アサインされた所有者、その他の関連属性など、システムからサプライヤーケースの詳細を取得します。
スクリプト	自律	重複サプライヤー要求チェック	重複するサプライヤー要求がシステムにすでに存在するかどうかを識別します。類似または同一の要求を検出することで、冗長な送信を防ぐことができます。
スクリプト	自律	サプライヤーと会社のレコードの作成	指定された詳細を使用してサプライヤーと会社のレコードを作成し、正確なデータ入力を確保し、システムの一貫性を維持します。

[End]

[store-future: BEGIN review]

サプライヤー応答ハンドラーにマッピングされたツール AI エージェント

サプライヤー応答ハンドラーで使用されるツール AI エージェント

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
フローアクション	自律	銀行情報タスクを作成	サプライヤーの銀行情報タスクを作成し、オンボーディングプロセスの一環として必要な財務詳細が確実に更新されるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー応答ハンドラーで使用されるツール **AI** エージェント (続く)

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
フローアクション	自律	サプライヤープロファイルタスクの作成	サプライヤーのプロファイル更新タスクを作成し、オンボーディングプロセスの一環として必要なプロファイルの詳細が入力されていることを確認します。
スクリプト	自律	サプライヤー連絡先の招待ケースを作成	サプライヤー連絡先の招待ケースを生成し、オンボーディングプロセスの次のステップを容易にします。これにより、サプライヤーはオンボーディングを完了するために必要な指示とアクセス権を確実に受け取ることができます。
スクリプト	自律	サプライヤータスクの作成を検証する	サプライヤータスクが既に作成されているかどうかを確認します。
スクリプト	自律	現在のサプライヤーケースステータスを更新	現在のサプライヤーケースステータスを [保留中] に更新し、オンボーディングプロセス中にケースが適切に追跡されるようにします。
スクリプト	自律	サプライヤー連絡先をフェッチしています	サプライヤーの連絡先詳細をフェッチします。

[End]

[store-future: BEGIN review]

サプライヤー協力者にマッピングされたツール **AI** エージェント

サプライヤー協力者で使用されるツール **AI** エージェント

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
スクリプト	自律	ケースステージを解決済みに更新	サプライヤーオンボーディングケースステージを [解決済み] に更新します。

[End]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist パネルで調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローを有効にする

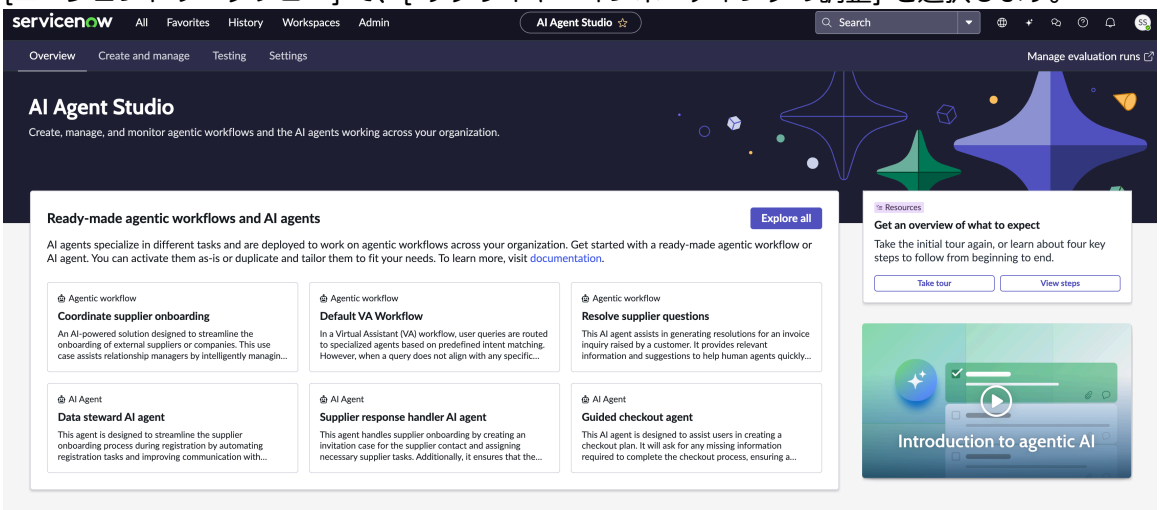
Now Assistパネルで調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローを有効にして、サプライヤーの登録とオンボーディングを強化します。

始める前に

必要なロール:aia-admin

手順

1. 移動先 すべて > **AI** エージェントスタジオ > 概要.
2. [エージェントワークフロー] で、[サプライヤーオンボーディングの調整] を選択します。



   このエージェントワークフローを変更する場合は、 複製 し、特定のニーズに合わせて設定を調整し、複製されたバージョンのエージェントワークフローをアクティブ化できます。

3. [説明して接続] ページで、[保存して続行] を選択します。

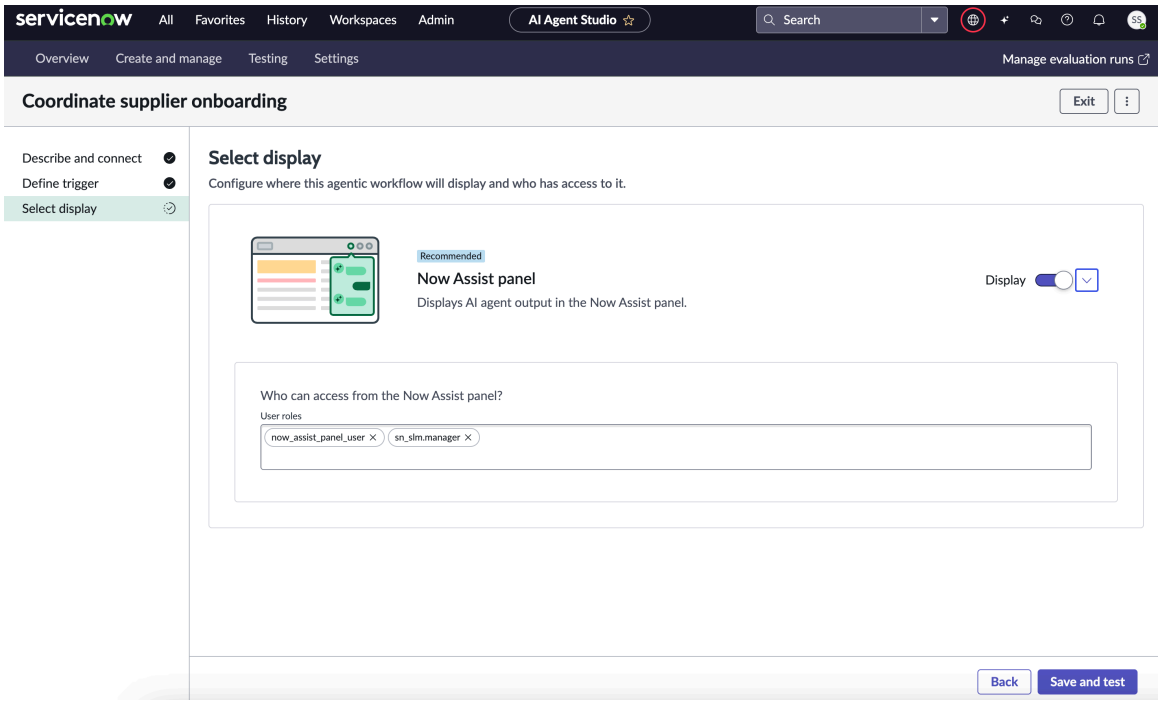
   [AI エージェントをコネクト] で、データスチュワード AI エージェント、サプライヤー応答ハンドラー AI エージェント、サプライヤー協力者 AI エージェントの 3 つのエージェントをアクティブ化します。詳細については、「AI エージェントを個別にアクティブ化」を参照してください。

4. [トリガーを定義] ページで、トリガーを選択し、[アクティブ] トグルを切り替えてトリガーを有効にします。
   [Save and continue (保存して続行)] を選択します。
5. [表示を選択] ページで、[表示] トグルを開いた位置に切り替えて、 Now Assist パネルで AI エージェントを有効にします。
6. [**Now Assist** パネルからアクセスできるユーザー **(Who can access from the Now Assist panel?)]** フィールドに「 now_assist_panel_user」と入力します。

   now_assist_panel_userロールに加えて、sn_slm.manager と sn_slm.owner の間で任意のロールをアサインして、 Now Assist パネルにアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



7. [保存してテスト] を選択して、エージェントワークフローをアクティブ化します。

次のタスク

1. ディシジョンビルダーで、サプライヤーケースプレイブックを開きます。

- **a.** 既存のプレイブックケースタイプを [新規サプライヤーのオンボーディング] から **[AI** 主導のサプライヤーオンボーディング] に変更します。
- **b. [Save** (保存)] を選択します。

2. One Extend 機能のデフォルトモデルを設定します。

- **a. [Sys_One_Extend_Capability]** に移動します。
- **b.** 汎用プロンプトレコードを開きます。**[OneExtend** 定義構成] というタイトルの関連リストで、少なくとも 1 つのモデルが [デフォルト] に **[True]** とマークされていることを確認します。
- **c.** 要約レコードを開きます。**[OneExtend** 定義構成] というタイトルの関連リストで、少なくとも 1 つのモデルが [デフォルト] に **[True]** とマークされていることを確認します。

AI エージェントを個別にアクティブ化

調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローで利用できるようにするすべての AI エージェントを個別にアクティブ化します。

始める前に

必要なロール:aia-admin

手順

1. 移動先 すべて > **AI** エージェントスタジオ > 概要.

2. [AI エージェント] で、すべての AI エージェントを 1 つずつ選択してアクティブ化し、 Now Assist パネルで利用できるようにします。

- データスチュワード AI エージェント
- サプライヤー応答ハンドラー AI エージェント

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- サプライヤーデータ検証ツール AI エージェント
- サプライヤー協力者 AI エージェント
- サプライヤー承認 AI エージェント

たとえば、 データスチュワード **AI** エージェントを選択するとします。

3. [説明と指示] ページで、[続行] を選択します。
   [説明と指示] ページは読み取り専用です。
4. 「ツールと情報の追加」ページで、「 続行」を選択します。
   [ツールと情報の追加] ページは読み取り専用です。
5. [説明と指示] ページで、[続行] を選択します。
   [説明と指示] ページは読み取り専用です。
6. [トリガーの定義] ページで、[続行] を選択します。
   [トリガーの説明] ページは読み取り専用です。
7. 可用性を定義 ページで、 表示 トグルを開いた位置に切り替えて、 Now Assist パネルで AI エージェントを有効にします。
8. エージェントワークフローを有効にするには、[保存してテスト] を選択します。

サプライヤーライフサイクルオペレーション の探究

ServiceNow® サプライヤーライフサイクルオペレーションを使用して、サプライヤーにセルフサービスを提供し、運用を簡素化し、生産性を向上させます。

サプライヤーライフサイクルオペレーション の概要

サプライヤーライフサイクルオペレーション を使用すると、サプライヤーのオンボーディングを迅速かつ簡単に行い、サプライヤーデータの管理、主要なサプライヤー連絡先の追加、サプライヤーパフォーマンスの監視を行い、サプライヤーと関わるチームの生産性を向上させることができます。

サプライヤーライフサイクルオペレーション のメリット

サプライヤーライフサイクルオペレーション には次のメリットがあります。

- サプライヤーオンボーディングの迅速化:オンボーディングワークフローを使用して新しいサプライヤーの詳細を表示し、サプライヤーを迅速にオンボーディングして、商品やサービスの購入を開始します。
- サプライヤー情報の自動インポート: サプライヤーライフサイクルオペレーション は、サプライヤーインテリジェンスプラットフォームである Craft と統合されているため、すべての重要なサプライヤーの詳細をインポートして表示できます。
- サプライヤーセルフサービス:サプライヤーがオンボーディングタスクを完了し、質問に回答し、未処理の発注書 (PO) の表示や請求書の送信などの要求を履行できるようにすることで、サプライヤーエクスペリエンスを向上させます。
- サプライヤーデータ管理:サプライヤーが独自のデータを管理および更新できる柔軟性を提供し、サプライヤーデータを最新かつ最新の状態に保ちます。
- サプライヤーケースと連絡先の管理:サプライヤーケースを作成および管理し、サプライヤー連絡先を追加および管理します。
- サプライヤーオンボーディング中のリスクを最小限に抑える:新しいサプライヤーをオンボーディングする際に、潜在的なサプライヤーリスクを特定して評価します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- サプライヤーとの関係とパフォーマンスの管理:KPI としきい値を使用してサプライヤーパフォーマンスを測定するための基準を設定することで、サプライヤーのパフォーマンスを監視および評価します。
- サプライヤー連絡先とサプライヤー間の多対多 (M2M) マッピング:これらのサプライヤーが親子会社関係を共有する場合、1 つのサプライヤー連絡先を複数のサプライヤーの連絡先にすることができます。

> **重要:**
> サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。M2M マッピングを有効にするには、「 サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングを有効にする」を参照してください。

- サプライヤー支払の最適化:サプライヤーマネージャーは、サプライヤーが商用クレジットカード支払いを受け入れた場合の見込まれる返品または節減を表示できます。彼らは、有望なサプライヤーを変換し、カードベースの支払いを通じて価値を獲得することができます。

サプライヤーライフサイクルオペレーションのインストールと構成の詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーション の構成」を参照してください。

サプライヤーライフサイクルオペレーション アプリケーション

サプライヤーライフサイクルオペレーション には次のアプリケーションが含まれています。

サプライヤーライフサイクルオペレーション アプリケーション

アプリケーション	説明
サプライヤーケース管理	このアプリケーションには、デモデータが含まれています。まだインストールされていない場合は、関連する ServiceNow Store アプリケーションとプラグインをインストールします。
サプライヤー共通アーキテクチャ	サプライヤーライフサイクルオペレーション と Supplier Collaboration Portal の両方で使用されるサプライヤーに関連するデータオブジェクトを追跡するための共通アーキテクチャを提供します。
Source-to-Pay ワークスペース	サプライヤー情報を一元化し、サプライヤーと協力してパフォーマンスを向上させることができます。 **重要:** Washington D.C. リリース以降、 サプライヤーマネージャーワークスペース は将来の廃止に備えて準備されます。これはナビゲーションに表示されず、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。この機能の最新のエクスペリエンスを提供する Source-to-Pay ワークスペース 。
Supplier Collaboration Portal	サプライヤーがセルフサービスを利用し、タスクを完了し、組織に要求を行うための単一のワンストップエクスペリエンスを提供します。
サプライヤーオペレーション	オンボーディング、退職、進行中の運用などの主要なサプライヤーライフサイクルイベントを処理する高度なケース管理機能を提供します。
サプライヤー関係とパフォーマンス管理	サプライヤーのパフォーマンスを測定するための明確な期待値と基準を確立し、それらの基準に照らしてパフォーマンスを監視および評価できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーライフサイクルオペレーション アプリケーション (続く)

アプリケーション	説明
サプライヤー支払最適化	サプライヤーが商用クレジットカード支払いを受け入れるときに、サプライヤーマネージャーが見込まれる返品または節減を確認できるようにします。彼らは、有望なサプライヤーを変換し、カードベースの支払いを通じて価値を獲得することができます。
サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン	可用性とキャパシティに基づいて、サプライヤーケースをエージェントに自動的にアサインします。
サプライヤーライフサイクルオペレーションのリスクアセスメント統合	サードパーティリスク管理 (TPRM) アプリケーションとの統合を提供し、新しいサプライヤーのオンボーディング時にデューデリジェンスを実施します。
サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合	優先ニュースチャネルから最新のニュースやその他の記事を取得します。このアプリケーションでは、 Microsoft Bingとの事前構成済み統合を利用できます。
サプライヤーライフサイクルオペレーションの Craft.co との統合	Craft.co との事前設定された統合を提供します。Craft.co は、企業が関与するサプライヤーに関する検証済みの包括的な情報を提供するサプライヤーインテリジェンスプラットフォームです。
サプライヤーライフサイクルオペレーションの Relish 統合	銀行情報の変更要求、サプライヤーの場所の変更要求などのサプライヤーケースを処理し、制裁スクリーニングを実施しながら、サプライヤーデータを検証するのに役立ちます。

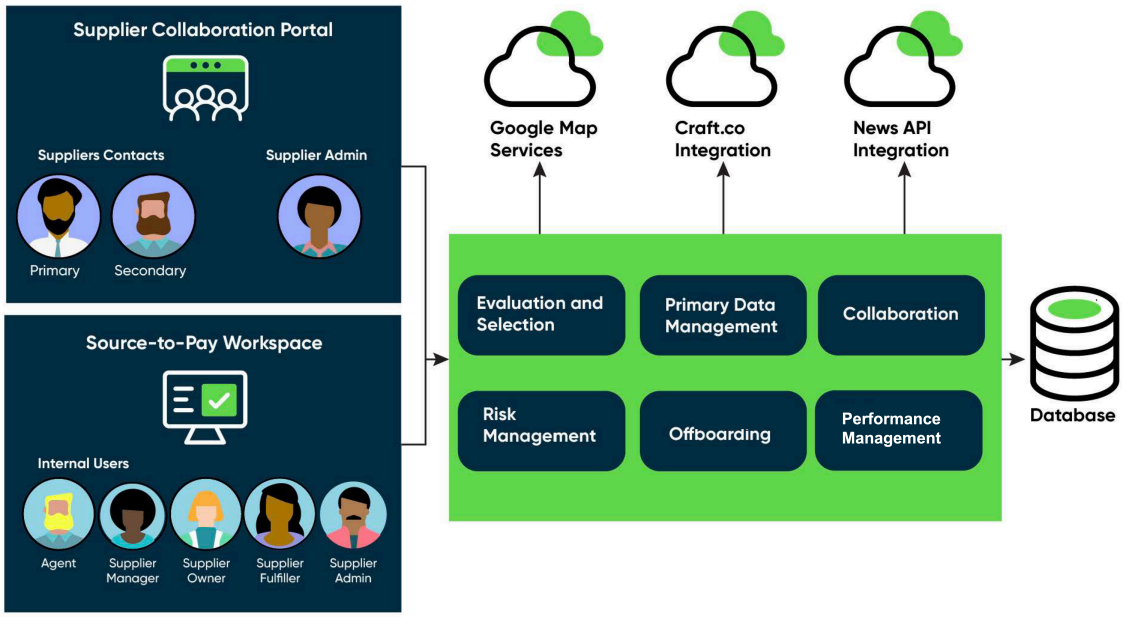
サプライヤーライフサイクルオペレーション 機能アーキテクチャ図

次の図は、 サプライヤーライフサイクルオペレーションの機能アーキテクチャを構成するさまざまなコンポーネントの概要を示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーライフサイクルオペレーション 機能アーキテクチャ図



役に立つリソース

役立つ追加の ServiceNow リソースを次に示します。

リリースノート

新機能と変更内容の詳細をご覧ください。「Supplier Lifecycle Operations release notes」を参照してください。

既知のエラーポータル

既知のエラーポータル から、特定の既知のエラーの詳細と、ワークアラウンド (存在する場合) を確認します。

ServiceNow ユニバーシティ

ServiceNow University から、リアルタイムコース、自分のペースで進められるトレーニング、キャリアリソース (SLO Implementation Essentials など) にアクセスできます。

今すぐ作成

ServiceNow アカウントにログインし、 サプライヤーライフサイクルオペレーション機能の実装と展開に関する追加情報があるか、Now Create で確認できます。

Customer Success Center

Customer Success Center で、自分のロールに関連する役立つリソースを見つけ、ベストプラクティスの検討材料にすることができます。

YouTube

Source-to-Pay スイートでビジネスに付加できる価値の詳細をご覧ください。YouTube の 「Source-to-Pay ワークフローで ServiceNow プラットフォームの価値を倍増させる」 をご覧ください。

ServiceNow コミュニティ

ServiceNow コミュニティ で他のサプライヤーライフサイクルオペレーションユーザーとつながります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー共通アーキテクチャ

サプライヤー共通アーキテクチャアプリケーション (com.snc.sn_slm) には、他の製品で一般的に使用および拡張できるサプライヤーケース管理アプリケーションのテーブルが含まれています。サプライヤー共通アーキテクチャアプリケーションには、サプライヤーケース管理アプリケーションに必要なロールも含まれています。

サプライヤーケース管理アプリケーションとSupplier Collaboration Portalは、サプライヤー共通アーキテクチャアプリケーションに依存しています。

サプライヤー共通アーキテクチャ は、 サプライヤーケース管理 アプリケーションまたは Supplier Collaboration Portal をインストールすると自動的にインストールされます。

サプライヤー共通アーキテクチャは次の依存プラグインをインストールします。

- ファイナンスコモンアーキテクチャ (com.sn_fin)
- External ユーザー登録 (com.snc.external_user_self_registration)
- Service Delivery Common (com.sn_spend_sdc)
- Common Vendor Core (com.snc.sn_vendor_core) および (com.snc.vendor_core)

Source-to-Pay ワークスペース

サプライヤーマネージャーは、 Source-to-Pay ワークスペース アプリケーションを使用して、新しいサプライヤーのオンボーディング、オープンサプライヤーケースの処理、サプライヤー連絡先へのタスクのアサイン、サプライヤー要求への応答を簡単に行うことができます。

重要:
Washington D.C. リリース以降、 サプライヤーマネージャーワークスペース は将来の廃止に備えて準備されます。これはナビゲーションに表示されなくなり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。この機能の最新のエクスペリエンスを提供する Source-to-Pay ワークスペース 。Yokohama リリースにアップグレードし、サプライヤーマネージャーワークスペースを使用する場合は、必ず **fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml**修正スクリプトを実行してください。詳細については、「Yokohama リリースにアップグレードした後にサプライヤーマネージャーワークスペースを使用するための修正スクリプトの実行」を参照してください。

に移動して Source-to-Pay ワークスペース を開きます すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.

または、 ワークスペース > **Source-to-Pay** ワークスペース.

Source-to-Pay ワークスペース アプリケーションは依存アプリケーションであり、サプライヤーライフサイクルオペレーション アプリケーションをインストールすると自動的にインストールされます。

Source-to-Pay ワークスペースには、サプライヤー管理プロセスのさまざまな側面で作業できるランディングページとリストビューが含まれています。

ワークスペースの使用の詳細については、「 Source-to-Pay ワークスペース の使用」を参照してください。

詳細については、「Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーケース管理

サプライヤーケース管理 アプリケーション (com.snc.sn_supplier_mgmt) は、すべてのサプライヤー関連のケースとタスクをログに記録して追跡します。また、高度なワークアサインメントのサポートと、プレイブックを介してケースを解決する機能も提供します。

重要:

- エンタイトルメントを確認して、 サプライヤーケース管理にアクセスできるかどうかを確認してください。
- サプライヤーケース管理は、Yokohamaリリースからのサプライヤーライフサイクルオペレーションプラグイン (com.snc.sn_supplier_mgmt) の新しい名前です。

サプライヤーケース管理アプリケーション (com.snc.sn_supplier_mgmt) は、サプライヤー関連ケースの基本的なケース管理機能を提供します。サプライヤーケースは、ワークスペース、メール、その他のサポートされている方法などのさまざまなチャネルを使用して作成できます。このアプリケーションは、タスクの作成と追跡もサポートしているため、ユーザーはサプライヤーの問題をより効率的に管理および解決できます。

サプライヤーケース管理 には次のプラグインの依存関係があります。

- サプライヤー共通アーキテクチャ (com.snc.sn_slm)
- Source-to-Pay ワークスペース (com.sn_spend_workspace)

サプライヤーケース管理のインストールと構成の詳細については、「サプライヤーケース管理 のインストール」を参照してください。

Supplier Collaboration Portal®

ServiceNow Supplier Collaboration Portalアプリケーションは、サプライヤー連絡先にシームレスな統一された従業員ポータルエクスペリエンスを提供します。

重要:
エンタイトルメントを確認して、この機能にアクセスできるかどうかを判断してください。

Supplier Collaboration Portal を使用すると、以下が実行できるようになります。

- セルフサービスおよび ナレッジ 記事を使用してサプライヤーの問い合わせを解決
- サプライヤーが独自のデータを管理できるようにすることで、サプライヤーデータの品質を向上させます
- サプライヤーがタスクを完了し、必要な書類をアップロードできるようにすることで、ケースを迅速に解決

サプライヤー連絡先が Supplier Collaboration Portal にアクセスするには、まずセルフ登録する必要があります。詳細については、「Supplier Collaboration Portal への自己登録」を参照してください。

Supplier Collaboration Portalでは、自分にアサインされた要求、未解決のタスク、ナレッジ記事を表示できます。

注:
Supplier Collaboration Portalはモバイルデバイスでサポートされています。モバイルデバイスで Supplier Collaboration Portal にアクセスするには、モバイルブラウザを開き、インスタンス URL に移動して、URL の末尾に /supplier サフィックスを追加します。例: https://example.com/supplier。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Supplier Collaboration Portalのインストールの詳細については、「Supplier Collaboration Portal をインストール」を参照してください。

Supplier Collaboration Portal ヘッダ

ポータルヘッダーには、次のオプションが含まれています。

Supplier Collaboration Portalヘッダーのオプション

オプション	説明
自分の会社	サプライヤーの詳細を表示する [サプライヤープロファイル] ページを開きます。[変更要求] を選択すると、詳細を更新する要求を送信できます。 詳細については、「サプライヤーカタログを使用した会社プロファイルの更新」を参照してください。 **重要:** 2024 年 12 月 Xanadu リリース以降、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングを有効にした後、[自分の会社] を選択すると、連絡先にリンクされているサプライヤーのリストが表示されます。リストからサプライヤーを選択すると、会社固有のサプライヤープロファイルページが開きます。
タスク	次のサブメニューが含まれています。 **注:** ポータルヘッダーの [タスク] メニューとそのサブメニューは、主要連絡先のみに表示されます。 • 自分のタスク:[自分の To Do] ページが開き、ログインしているユーザーに割り当てられているすべてのタスクが一覧表示されます。 **注:** セカンダリ連絡先は、ポータルヘッダーの [自分のタスク] オプションのみを表示できます。 • すべてのタスク:[サプライヤータスクリスト] ページが開き、サプライヤーに割り当てられているすべてのタスクが一覧表示されます。 詳細については、「からのサプライヤー連絡先タスクの表示 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。
自分の要求	自分にアサインされたすべての要求をリスト表示する [自分の要求] ページを開きます。 詳細については、「からすべての要求を表示する Supplier Collaboration Portal」を参照してください。
要求を上げる	サプライヤーカタログの [全般] カテゴリに移動して要求を生成できるオプション。 詳細については、「からの要求の発生 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Supplier Collaboration Portal ウィジェット

Supplier Collaboration Portal には次のウィジェットが含まれています。

Supplier Collaboration Portal ウィジェット

ウィジェット	説明
何かお困りですか？	探している情報を検索できます。
自分のアクティブなアイテム	サプライヤー連絡先は、特定のアイテムを表示して作業できます。タイルに表示される情報は、インストールしたプラグインによって異なります。ウィジェットでタイルを選択すると、そのタイルに関する詳細情報を提供するページが開きます。 • タスク • 要求 • サーベイ • 問題 • リスクアセスメント • 契約 • サプライヤー製品 • 発注書 (PO) • 出荷 • 請求書 サードパーティリスク管理 プラグインをインストールしている場合は、[リスクアセスメント] タイルが表示されます。 ソーシングと調達オートメーション (com.snc.sn_pr) プラグインと Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (com.snc.sn_shop) プラグインがインストールされている場合は、[契約]、[サプライヤー製品]、[発注書 (PO)]、[出荷]、および [請求書] タイルが表示されます。 **重要:** [自分のアクティブなアイテム] のデータは、アクティビティ構成テーブルから取得されます。[自分のアクティブなアイテム] に表示する必要がある、アクティビティ構成に追加されたすべての新しいカスタムレコードについて、sn_slm_contactに対応する ACL も明示的に追加する必要があります。 また、[自分のアクティブなアイテム] に表示されるデータを制限する場合は、[アクティビティ設定] テーブルの [アクティビティアクセス] リストを更新してユーザー基準を設定できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Supplier Collaboration Portal ウィジェット (続く)

ウィジェット	説明
自分のタスク	自分にアサインされたサプライヤータスクのリストを表示します。タスクを選択すると、そのタスクが [自分の To Do] ページに直接開き、そのタスクで作業できます。[すべて表示] を選択して、自分にアサインされたすべてのタスクのリストを表示します。 **重要:** 自分のタスクのデータは、**To Do** 構成テーブルから取得されます。[自分のタスク] に表示する必要がある **To Do** 設定に追加されたすべての新しいカスタムレコードについて、対応する sn_slm_contact ACL も明示的に追加する必要があります。
自分の要求	送信済みケースのリストを表示します。ケースを選択すると、[自分のケース] ページが直接開き、そのケースで作業できます。送信したすべてのケースのリストを表示するには、[すべて表示] を選択します。
クイックリンク	サプライヤーが組織内の特定部門に関連する内部および外部のリソースにアクセスできるようにします。
自分の会社	このセクションには、次のフィールドが含まれています。 • 従業員数:会社に雇用されている人の数。 • 設立年:会社が設立された年。 • 業種:会社が属する業種。 • 関係マネージャー:会社の関係マネージャーの名前。 • オンボーディング日:会社がオンボーディングされた日付。 [詳細] を選択して、会社の詳細、連絡先情報、支払い情報、および場所を表示します。
連絡先	チームのメンバーリストを表示します。チームメンバーの名前の横にある電話アイコン (.) またはメール) をそれぞれ選択して、メンバーに直接電話をかけるか、メンバーにメールを送信することができます。[招待] を選択して、登録する新しいメンバーを招待することもできます。 **注:** [招待] オプションは、サプライヤーのプライマリ連絡先とサプライヤーアドミニストレーターのみが使用できます。サプライヤーの主要連絡先とサプライヤーアドミニストレーターのみが、 Supplier Collaboration Portalにアクセスできる新しいメンバーを招待できます。詳細については、「にアクセスするようにメンバーを招待する Supplier Collaboration Portal」を参照してください。
最も閲覧された記事	最も閲覧された記事のリストを表示します。

Supplier Collaboration Portal の詳細については、「Supplier Collaboration Portal の使用」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サプライヤーオペレーション

サプライヤーオペレーションは、オンボーディング、退職、進行中の運用などの主要なサプライヤーライフサイクルイベントを処理する高度なケース管理機能を提供します。

重要:

- エンタイトルメントを確認して、サプライヤーオペレーションへのアクセス権があるかどうかを確認してください。
- サプライヤーオペレーションアプリケーション (com.snc.sn_so) は、 サプライヤーライフサイクルオペレーション Yokohama リリースにアップグレードした後にインストールする必須プラグインです。

サプライヤーオペレーションアプリケーション (com.snc.sn_so) には、次の機能があります。

- ケース管理:
  - サプライヤーのオンボーディングとオフボーディング、および継続的な運用を処理します。
  - サプライヤーライフサイクルの進行中のオペレーションを処理します。
  - 構造化された一貫したアプローチのためのプレイブックによるケースの解決。
- Craft や Relish などのサードパーティソリューションとの統合。
- ドキュメント管理およびセグメンテーションルールへのアクセス。

サプライヤーオペレーションをインストールするには、次のプラグインをインストールする必要があります。

- 必須プラグイン:サプライヤーオペレーション (com.snc.sn_so)
- 依存プラグイン:
  - サプライヤーケース管理 (com.snc.sn_supplier_mgmt)
  - Document Management (ドキュメント管理)(com.snc.platform_document_management)

サプライヤーオペレーションのインストールの詳細については、「 サプライヤーオペレーションのインストール」を参照してください。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理

サプライヤーとの関係とパフォーマンスの管理は、サプライヤーが提供する製品とサービスの価値と品質を最適化することを目的としたサプライヤー管理の重要な側面です。

重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤー関係とパフォーマンス管理へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理 (com.snc.sn_slm_perf) アプリケーションを使用すると、サプライヤーパフォーマンスを測定するための明確な期待値と基準を確立し、それらの基準に照らしてパフォーマンスを監視および評価し、フィードバックと認識を提供し、必要に応じて是正処置と改善計画を実装できます。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理 (SRPM) アプリケーションには、次の主なメリットがあります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- コストとリスクの削減:サプライヤーが組織の基準と仕様を満たしていることを確認することで、SRPM は低品質、欠陥、やり直し、遅延、および非準拠のコストを削減できます。SRPM は、供給の中断、詐欺、汚職、風評被害のリスクを軽減するのにも役立ちます。
- 効率とイノベーションの向上:サプライヤーとのコラボレーションとコミュニケーションを促進することで、SRPMは調達プロセスの効率と有効性の向上に役立ちます。
- 顧客満足度とロイヤルティの向上:SRPM は、顧客の期待に応える、またはそれを超える高品質の製品とサービスを提供することで、顧客満足度を高め、市場での競争上の優位性を生み出すのに役立ちます。
- サプライヤーとの関係の改善:SRPMは、サプライヤーに建設的なフィードバックと認識を提供することで、サプライヤーに長期的なパートナーシップと継続的な改善への投資を奨励するなど、信頼と相互尊重の構築に役立ちます。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理をインストールするには、次のプラグインをインストールする必要があります。

- 必要なプラグイン:サプライヤー関係とパフォーマンス管理 (com.snc.sn_slm_perf)
- 依存プラグイン:
  - KPI Framework (com.snc.sn_kpi)
  - Supplier Common Architecture (サプライヤー共通アーキテクチャ) (com.snc.sn_slm)
  - サプライヤーオペレーション (com.snc.sn_so)
  - ServiceNow のガントコンポーネント (com.servicenow_now_gantt)

サプライヤー関係とパフォーマンス管理の構成の詳細については、「サプライヤー関係とパフォーマンス管理の構成」を参照してください。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理の使用の詳細については、「サプライヤー関係とパフォーマンス管理の使用」を参照してください。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理データモデルとプライマリテーブルの詳細については、「サプライヤー関係とパフォーマンス管理の参照」を参照してください。

サプライヤー支払最適化

サプライヤーマネージャーは、サプライヤーが商用クレジットカード支払いを受け入れた場合の潜在的な返品または節減額を表示できます。彼らは、有望なサプライヤーを変換し、カードベースの支払いを通じて価値を獲得することができます。

重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤー支払最適化へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

サプライヤー支払最適化 (com.snc.sn_slm_opt) アプリケーションを使用すると、サプライヤーマネージャーはクレジットカード支払による見込み節減を見積もることができます。これにより、会社にとって大幅なコスト削減につながる可能性があります。すべてのサプライヤーの見込み節減額の合計の概要を示す [サプライヤー支払最適化 (Supplier Payment Optimization)] ダッシュボードを提供します。

サプライヤー支払最適化には、次の主なメリットがあります。

- 節減額の見積もり:サプライヤーによるカード受け入れに関連する節減額とリターンを推定します。
- 効果的な経費追跡:月次、四半期、年次、および通年の支出について、実際の経費をダッシュボードで利用可能なデータと比較します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 見込み性の高いサプライヤーの転換を促進:受け入れの可能性が高いサプライヤーを特定し、優先順位を付け、追跡します。
- サプライヤーとの関係強化:クレジットカード決済を受け入れるサプライヤーが増えるにつれ、タイムリーで信頼性の高い支払いは信頼の構築に役立ち、価格設定の向上や優先サービスにつながる可能性があります。

サプライヤー支払最適化には、次のツールが用意されています。

- 支払い最適化ダッシュボード:ダッシュボードには、当月、現在の四半期、および現在の年の通算支出と合計支出に関するデータが含まれています。また、節約見積もりツールを使用して生成された節約の見積もりに基づいて、上位 10 件のサプライヤーの機会をリストします。詳細については、「[支払の最適化] ダッシュボードの表示」を参照してください。
- 節約額見積もりツール: 節約額見積もりツールを使用して、クレジット カード支払いからの見込み節約額を計算できます。このツールはデフォルト値を使用し、ユーザーが請求サイクルやその他のパラメーターを変更して新しい見積もりを作成できるようにします。詳細については、「節減額の見積もり」を参照してください。

サプライヤー支払最適化をインストールするには、次のプラグインをインストールする必要があります。

- 必要なプラグイン:サプライヤー支払最適化 (com.snc.sn_slm_opt)
- 依存プラグイン:
  - サプライヤーオペレーション (com.snc.sn_so)
  - Source-to-Pay ワークスペース (com.sn_spend_workspace)
  - Source-to-Pay Common Architecture (com.snc.sn_shop)

サプライヤー支払最適化の使用の詳細については、「 サプライヤー支払最適化の使用」を参照してください。

サプライヤー支払最適化データモデルとプライマリテーブルの詳細については、「 サプライヤー支払最適化の参照」を参照してください。

サプライヤーライフサイクルオペレーション の構成

サプライヤーライフサイクルオペレーション の実装を計画し、構成します。

サプライヤーケース管理 のインストール

admin ロールを持っている場合は、サプライヤーケース管理 アプリケーション (com.snc.sn_supplier_mgmt) をインストールできます。このアプリケーションには、デモデータが含まれています。まだインストールされていない場合は、関連する ServiceNow Store アプリケーションとプラグインをインストールします。

始める前に

重要:
エンタイトルメントを確認して、 サプライヤーケース管理にアクセスできるかどうかを確認してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、次を参照してください。 のエンタイトルメントを取得する ServiceNow 製品またはアプリケーション.
- 依存関係、ライセンスやサブスクリプションの要件、およびリリースの互換性については、ServiceNow Storeにあるサプライヤーケース管理 アプリケーションリストを確認してください。
- サプライヤーケース管理アプリケーション (com.snc.sn_supplier_mgmt) は、次の依存プラグインをインストールします。
  - サプライヤー共通アーキテクチャ (com.snc.sn_slm)
  - Source-to-Pay ワークスペース (com.sn_spend_workspace)

必要なロール：admin

このタスクについて

サプライヤーケース管理 とともに次のアイテムがインストールされます。

- プラグイン
- ストアアプリケーション
- ロール
- テーブル

詳細については、「サプライヤーケース管理 とともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. フィルター基準と検索バーを使用して、サプライヤーケース管理 アプリケーション (sn_supplier_mgmt) を検索します。

   名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。

   [インストール] ボタンの横のリストに、使用可能なバージョンが表示されます。
3. リストからバージョンを選択し、[インストール] を選択します。

   表示される [インストールの詳細を確認] ダイアログボックスに、アプリケーションとともにインストールされている依存関係が一覧表示されます。
4. プロンプトが表示された場合は、ServiceNow Store へのリンクに従って、依存関係のエンタイトルメントを取得します。
5. オプション: 利用できるデモデータをインストールするには、[デモデータのロード] チェックボックスをオンにします。
   デモデータは、一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコードです。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。
6. **[Install** (インストール)] を選択します。

サプライヤーケース管理 とともにインストールされるコンポーネント

いくつかのタイプのコンポーネント (テーブル、ユーザーロールなど) が、サプライヤーケース管理 のアクティブ化とともにインストールされます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ユーザーロールとテーブルは、 サプライヤーケース管理 とともにインストールされますが、 サプライヤー共通アーキテクチャ アプリケーションに存在します。詳細については、「サプライヤー共通アーキテクチャ」を参照してください。

注:
次のロールは、依存プラグインとしてインストールされる ファイナンスコモンアーキテクチャ (com.sn_fin) とともにインストールされます。

- sn_fin.supplier_payment_info_read:サプライヤーの詳細およびサプライヤー支払情報テーブルへの読み取りアクセス権を付与します。
- sn_fin.supplier_payment_info_write:サプライヤーの詳細およびサプライヤー支払情報テーブルへの書き込みアクセス権を付与します。

インストールされているロール

注:
サプライヤーマネージャー [sn_slm.manager]、サプライヤー履行者 [sn_slm.fulfiller]、およびサプライヤーオーナー [sn_slm.owner] ロールを持つユーザーは、 Supplier Collaboration Portalにアクセスできません。

サプライヤーケース管理 でのロール

ロールタイトル [名前]	説明	含まれるロール
サプライヤーアドミニストレーター [sn_slm.admin]	サプライヤーアドミニストレーターは、すべてのサプライヤー、ケース、およびタスクを作成、表示、更新、削除できます。	• decision_table_admin • sn_shop.shopper • awa_admin • sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor • sn_fin.supplier_payment_info_write • sn_slm.manager • sn_kpi.admin
サプライヤー履行者 [sn_slm.fulfiller]	このロールを持つユーザーは、次の操作を実行できます。 • タスクを作成 • アサインされたケースまたはタスクに関連するサプライヤーを表示 • アサインされたケースとタスク、またはアサインされたケースとタスク、またはアサインされたタスクが表示されます	• task_editor • template_read_global • sn_shop.shopper • workspace_user • vendor_reader • canvas_user • sn_fin.finance_user • awa_agent • survey_reader

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーケース管理 でのロール (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	含まれるロール
	• アサインされたケースとタスク、またはそれらによって作成されたタスクを更新する	• sn_fin.procurement_user • email_composer
サプライヤーオーナー [sn_slm.owner]	サプライヤーオーナーは、サプライヤー履行者が実行できるすべてのことに加えて、このロールを持つユーザーが次の操作を実行できます。 • プレイブックを使用したサプライヤーの作成 • 所有するサプライヤーのケースとタスクを作成 • 所有するサプライヤーを表示する • 所有するサプライヤーのケースとタスクの表示 • 所有しているサプライヤーを更新する • 作成した、または作成したケースとタスクを更新します **注:** サプライヤーオーナー [sn_slm.owner] ロールは、自分が所有するサプライヤーのレコードのみを作成、管理、編集できます。	• personalize_responses • workspace_user • canvas_user • sn_slm.fulfiller • sn_fin.finance_user • sn_fin.procurement_user • sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessment_reviewer
サプライヤーマネージャー [sn_slm.マネージャー]	サプライヤーマネージャーは、サプライヤーオーナーが実行できるすべてのことに加えて、このロールを持つユーザーが次の操作を実行できます。	• sn_slm.owner • dm_user_criteria_read

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーケース管理 でのロール (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	含まれるロール
	• プレイブックを使用したサプライヤーの作成 • ケースとタスクを作成 • すべてのサプライヤー、ケース、およびタスクを表示 • 自分が管理するサプライヤーと他のサプライヤーを更新する • 作成した、またはアサインされたケースとタスクを更新します	
サプライヤーエージェント sn_slm.agent	サプライヤーエージェントは、サプライヤー履行者が実行できるすべてのことを実行できるだけでなく、このロールを持つユーザーは次のことができます。 • ケースとタスクを作成 • すべてのサプライヤー、ケース、およびタスクを表示 • すべてのタスクとアサインされたケースを更新	sn_slm.fulfiller
サプライヤー連絡先 [sn_slm.連絡先]	このロールを持つユーザーは、次の操作を実行できます。 • からサプライヤーカタログを使用して要求を送信する Supplier Collaboration Portal • を使用してアサインされたタスクを完了する Supplier Collaboration Portal	• sn_fin.supplier_payment_info_read • snc_external

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーケース管理 でのロール (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	含まれるロール
	注: 連絡先は、プライマリ連絡先またはセカンダリ連絡先にすることができます。プライマリ連絡先は、[ベンダー連絡先] ページの [プライマリ連絡先] 列が **true** に設定されているユーザーです。	
KPI アドミニストレーター [sn_kpi.admin]	KPI アドミニストレーターは、KPI を定義、管理、および分析できます。	sn_kpi.user

インストールされるテーブル

注:
サプライヤーの銀行口座レコードを格納するサプライヤー支払情報 [sn_fin_supplier_payment] テーブルは、Finance Common Architecture (com.sn_fin) アプリケーションとともにインストールされます。

サプライヤーケース管理 のテーブル

テーブル	説明
サプライヤーケース [sn_slm_case]	サプライヤーケースレコードを保存します。サービスケース [sn_spend_sdc_service_request] テーブルを拡張します。
サプライヤー製品コード [sn_slm_code_m2m_supplier]	サプライヤー [sn_fin_supplier] テーブルのサプライヤーと製品コード [sn_supplier_product_code] テーブルの製品コード間の関係を保存します。
サプライヤーメールドメイン [sn_slm_email_domain]	サプライヤーのメールドメインを保存します。
サプライヤーの場所 [sn_slm_m2m_location]	サプライヤー [sn_fin_supplier] テーブルに保存されているサプライヤーと所在地 [cmn_location] テーブルに保存されている所在地間の関係を保存します。
サプライヤーの連絡先 [sn_slm_supplier_m2m_contact]	サプライヤーの連絡先とサプライヤーレコードを保存します。これは、1 つの連絡先と多くのサプライヤーとの M2M マッピングに使用されます。
製品コード [sn_slm_product_code]	ユニバーサル製品コード (UPC) を使用して、製品とサービスのレコードを保存します。これらのレコードはサプライヤーとは無関係です。
サプライヤータスク [sn_slm_task]	サプライヤーのタスクを保存します。サービスタスク (sn_spend_sdc_service_task) テーブルを拡張します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーケース管理 のテーブル (続く)

テーブル	説明
サプライヤードキュメント構成 [sn_slm_document_config]	サプライヤードキュメント構成を保存します。アプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張します。
サプライヤードキュメントタイプ [sn_slm_document_type]	サプライヤードキュメントタイプを保存します。アプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張します。
サプライヤードキュメント参照 [sn_slm_document_references]	サプライヤードキュメント参照を保存します。ドキュメント参照 [ds_document_references] テーブルを拡張します。
組織の税金詳細 [sn_fin_org_tax_detail]	サプライヤーの税登録の詳細を保存します。 注: このテーブルは、Finance Common Architecture (com.sn_fin) プラグインに追加されました。

の明示的なロール サプライヤーケース管理

内部ユーザーと外部ユーザーの両方にインスタンスへのアクセス権を付与できます。ただし、セキュリティを強化するために、アクセスレベルを区別することが重要です。これを実現するには、すべてのユーザーに少なくとも 1 つのロールが必要です。これにより、インスタンスは内部ユーザーと外部ユーザーを区別できます。

Paris リリースの時点では、どのユーザーも snc_internal と snc_external の明示的なロールを同時に持つことはできません。ServiceNow AI Platform では、 システム内のすべての場所でこの相互除外が適用され、エラーメッセージが各競合のログに書き込まれます。

また、グループとロールの格納構造に両方のロールを含めることはできません。両方のロールを含めると、グループまたはロールにアサインされたグループメンバーまたはユーザーが自動的に両方のロールを保持することになります。ServiceNow AI Platformは、このようなシナリオを作成する操作を中止します。

サプライヤーケース管理のインストール時に、Explicit Roles [com.glide.explicit_roles] プラグインをインストールする必要があります。サプライヤーケース管理は Explicit Roles [com.glide.explicit_roles] プラグインに依存します。

明示的なロール ServiceNow AI Platform 方法の詳細については、「 Explicit Roles 」を参照してください。

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス サプライヤーケース管理

次の表に、 サプライヤーケース管理プラグインのリスト、各プラグインの概要、および各プラグインをインストールする前に必要な依存関係を示します。

重要:
[プラグイン名] 列にリストされているプラグインをインストールする前に、[プラグインの依存関係] 列にリストされている対応するすべての依存関係がインストールされていることを確認してください。 ServiceNow Store .

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーケース管理 アプリケーションプラグインリスト

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
1	サプライヤー共通アーキテクチャ [com.snc.sn_slm]	サプライヤーケース管理と Supplier Collaboration Portalの両方で使用されるサプライヤーに関連するデータオブジェクトを追跡するための共通アーキテクチャを提供します。	• ファイナンスコモンアーキテクチャ (com.sn_fin) • Service Delivery Common (com.sn_spend_sdc) • External ユーザー登録 (com.snc.external_user_self_regist • Common Vendor Core (com.snc.sn_vendor_core) および (com.snc.vendor_core)
2	サプライヤーケース管理 [com.snc.sn_supplier_mgmt]	サプライヤーをオンボーディングし、サプライヤーとの関係を管理し、サプライヤーのライフサイクル全体でリスク、コンプライアンス、パフォーマンスを監視します。	• サプライヤー共通アーキテクチャ (com.snc.sn_slm) • Source-to-Pay ワークスペース (com.sn_spend_workspace)
3	Supplier Collaboration Portal [com.snc.sn_supplier_sp]	サプライヤーがセルフサービスを利用し、タスクを完了し、組織に要求を行うための単一のワンストップエクスペリエンスを提供します。	• サプライヤー共通アーキテクチャ (com.snc.sn_slm) • サービスポータル (com.glide.service-portal) • E-signature (com.snc.esign) • 従業員センター (com.snc.employee_center)
4	サプライヤーオペレーション [com.snc.sn_so]	オンボーディング、退職、進行中の運用などの主要なサプライヤーライフサイクルイベントを処理する高度なケース管理機能を提供します。	Document Management (ドキュメント管理) (com.snc.platform_document_manag
5	サプライヤーライフサイクルオペレーションの Craft.co との統合	Craft.co との事前設定された統合を提供します。Craft.co	サプライヤーオペレーション (com.snc.sn_so)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーケース管理 アプリケーションプラグインリスト (続く)

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
	[com.snc.sn_supplier_ Craft]	は、企業が関与するサプライヤーに関する検証済みの包括的な情報を提供するサプライヤーインテリジェンスプラットフォームです。	
6	サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合 [com.snc.sn_supplier_news]	優先ニュースチャネルから最新のニュースやその他の記事を取得します。このアプリケーションでは、Microsoft Bing との事前構成済みの統合を利用できます。	サプライヤーオペレーション (com.snc.sn_so)
7	Relish Data Assure の SLO コネクタ [x_reliq_slo_connec]	Relish との事前設定された統合を提供します。Relishは、サプライヤーデータを自信を持って検証するのに役立つサプライヤーインテリジェンスプラットフォームです。	• Source-to-Pay 統合フレームワーク (sn_spend_intg) • Relish Data Assure (x_reliq_relish_dat)
8	サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン [com.snc.sn_slm_awa]	可用性とキャパシティに基づいて、サプライヤーケースをエージェントに自動的にアサインします。	• 高度なワークアサインメント (com.glide.awa) • エージェントチャット (com.glide.interaction.awa) • Glide 仮想エージェント (com.glide.cs.chatbot) • サプライヤーケース管理 (com.snc.sn_supplier_mgmt)

自動翻訳

サプライヤーケース管理 プラグインのインストール順序

不完全なデモデータやその他のインストールの問題を回避するために、次の順序でプラグインをインストールする必要があります。

1. サプライヤー共通アーキテクチャ (com.snc.sn_slm)
2. サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合 (com.snc.sn_supplier_news)
3. サプライヤーケース管理 (com.snc.sn_supplier_mgmt)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. (オプション) サプライヤーライフサイクルオペレーションの Craft.co との統合 (com.snc.sn_supplier_craft)
5. (オプション)Relish Data Assure の SLO コネクタ (x_reliq_slo_connec)
6. (オプション) サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン (com.snc.sn_slm_awa)

サプライヤーケース管理 を **Washington DC** 以降のリリースにアップグレードするための前提条件

Washington DC リリース以降、サプライヤーマネージャーワークスペースは将来の廃止に備えて準備されます。これはナビゲーションに表示されなくなり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。この機能の最新のエクスペリエンスを提供する Source-to-Pay ワークスペース 。

多くの場合、サプライヤーマネージャーは調達に携わり、製品の調達とニーズに最適なサプライヤーの選択を行います。その結果、サプライヤーマネージャーは 2 つの異なるワークスペースを切り替える必要があり、ユーザーエクスペリエンスに影響を与えていました。

Source-to-Pay (S2P) 製品スイートは、商品の調達、サプライヤーのオンボーディング、請求書の処理などのさまざまなアクティビティに Source-to-Pay ワークスペース を利用します。この統合ワークスペースは、 Source-to-Pay オペレーションに一貫したインターフェイスを提供することで、調達スペシャリスト、サプライヤーマネージャー、および買掛金スペシャリストのタスクを簡素化するように設計されています。詳細については、「Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。

Washington DC 以降のリリースにアップグレードする前に、サプライヤー共通アーキテクチャとサプライヤーケース管理 の両方の Vancouver バージョン 2.4.2 がインストールされていることを確認してください。廃止された サプライヤーマネージャーワークスペースを引き続き使用する場合は、この手順が必須です。詳細については、 KB 記事のKB1651502 を参照してください。

Washington DC 以降のリリースにアップグレードしていて、サプライヤーマネージャーワークスペースを使用する場合は、必ずfixscript_migrate_workspace_to_smw.xml修正スクリプトを実行してください。詳細については、「修正スクリプトを実行して、アップグレード後に廃止された [アクションタイプ] 列から既存のデータを移行する」を参照してください。

サプライヤーケース管理 のプロパティの設定

これらのプロパティを使用して、[プロパティ] ページから サプライヤーケース管理 アプリケーションの設定を構成します。

移動先 すべて > サプライヤーケース管理 > プロパティ.

注:
プロパティページには、 の *Craft.io* 統合 サプライヤーライフサイクルオペレーション (com.snc.sn_supplier_craft) プラグインをインストールした場合にのみ、Craft のプロパティが表示されます。各プロパティフィールドの横にある疑問符アイコン ( ) をクリックすると、そのフィールドに対応するプロパティ名が表示されます。

サプライヤーケース管理のプロパティ

プロパティ	アクション
サプライヤーケース管理 のプロパティ	
サプライヤーの連絡先をオンボーディングするための外部ユーザー登録構成の Sys ID。 *sn_supplier.external_registration_profile_id*	**sn_supplier.external_registration_profile_id** システムプロパティの [値] フィールドで指定したユーザー登録構成の sys ID が自動入力されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーケース管理のプロパティ (続く)

プロパティ	アクション
	注: Sys ID (sys_id) は、インスタンス内の各レコードを一意に識別する 32 文字の GUID (グローバル一意識別子) です。 詳細については、「外部ユーザーに登録メールを送信するためのシステムプロパティを構成する」を参照してください。
メールからケースを自動作成 [sn_supplier.slm_email]	受信メールアドレスがこのプロパティで指定されたメールアドレスと一致する場合に、サプライヤーケースを自動的に作成します。 詳細については、「受信メールからのサプライヤーケースの自動作成の有効化」を参照してください。
統合プロパティの作成	
クラフトの API キー。 *sn_supplier_craft.craft_api_query*	Craft からエンタープライズアカウントで受け取った API キーを入力します。
Supplier Collaboration Portal のプロパティ	
すべてのアプリケーションスコープから「アクティビティ構成」と「フィルター」を選択できるようにします。 *sn_supplier_sp.allow_all_apps_configuration*	タイプ：はい | いいえ このプロパティを有効にするには、チェックボックスをオンにします。 詳細については、「アクティビティ構成を構成するには、プロパティを設定します」を参照してください。

受信メールからのサプライヤーケースの自動作成の有効化

サプライヤーアドミニストレーターは、このプロパティを設定して、受信メールから自動的にサプライヤーケースを作成できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

サプライヤーケース管理 受信メールアドレスがこのプロパティで指定されたメールアドレスと一致する場合、サプライヤーケースを自動的に作成します。詳細については、「サプライヤーケース管理のプロパティの設定」を参照してください。

サプライヤーケース管理 (SCO) と ソーシングと調達オペレーション (SPO) の両方でケースの自動作成機能を使用する場合は、[メールからのケースの自動作成] プロパティで各インスタンスが一意のメールアドレスで構成されていることを確認してください。これにより、インスタンスが受信メールを適切なユーザーと正しく照合し、対応するケースを作成できます。

たとえば、次のようになります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- SLO で、サプライヤーケースを作成するためのメールアドレスを supplierhelp@acme.com に設定します。
- SPO で、調達ケースを作成するためのメールアドレスを procurementhelp@acme.com に設定します。詳細については、「メールからのケースの自動作成」を参照してください。

このアプローチにより、シームレスなケース作成と正確なメールからユーザーへのマッピングが可能になります。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーケース管理 > アドミニストレーション > プロパティ.
2. [メールからのケースの自動作成 **(Automatic creation of cases from email**)] フィールドに、受信メールのメールアドレスを入力します。
3. **[Save** (保存)] を選択します。

> **注:**
> サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングを有効にすると、複数のサプライヤーにリンクされている連絡先には、ケースを自動作成するためのメールを送信するときにサプライヤーの正式名を含める必要があります。詳細については、「複数のサプライヤーにリンクされている連絡先のメール形式」を参照してください。

複数のサプライヤーにリンクされている連絡先のメール形式

複数のサプライヤーにリンクされている連絡先は、ケースを自動作成するためのメールを送信するときに、サプライヤーの正式名を含める必要があります。

サプライヤー連絡先が 1 つのサプライヤーのみにマッピングされてメールを送信すると、そのサプライヤーとのケースが作成されます。ただし、サプライヤー連絡先が複数のサプライヤーにマッピングされている場合は、サプライヤーの正式名がメール本文から取得されます。

> **重要:**
> 有効なサプライヤーの正式名を、次の形式でメール本文に含める必要があります。
>
> ```
> Supplier: <supplier legal name>
> ```

複数のサプライヤーにマッピングされたサプライヤー連絡先がケース作成用にメールを送信すると、次のシナリオが発生する可能性があります。

サプライヤーの正式名がメールに正しく記載されています

サプライヤーの正式名が指定された形式でメールに含まれている場合は、メールで指定されたサプライヤー名でサプライヤーケースが作成されます。

サプライヤーの正式名がメールに正しく記載されていません

サプライヤーの名前が正確な正式名でない場合でも、[サプライヤー] フィールドが空の状態でケースが作成されます。有効なサプライヤーの正式名を要求する自動メールがサプライヤー連絡先に送信されます。サプライヤー連絡先がサプライヤーの正式名を共有したら、アサインされた担当者が手動で追加する必要があります。その後、ケースがアサインされ、[サプライヤー] フィールドが必須に更新されます。

のアップグレード後のタスク サプライヤーケース管理

Washington DC にアップグレードした後、アップグレード後のすべてのタスクを確認し、必要に応じて完了する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

再構築されたサプライヤータスクテーブル

サプライヤータスクテーブルのアーキテクチャは、 Washington DC リリースと Yokohama リリースで再構築されました。

Washington DC リリースより前のリリースでは、サプライヤータスク [sn_slm_task] テーブルはタスク [task] テーブルを拡張していました。

Washington DC リリース以降、サプライヤータスク [sn_slm_task] テーブルはサービスタスク [sn_spend_sdc_service_task] テーブルを拡張しています。

サプライヤータスクテーブルの構造



Yokohama リリースにアップグレードすると、サプライヤータスクテーブルに新しいフィールド **KPI** 指示が追加されます。**KPI** 指示フィールドを更新するには、修正スクリプト「SLO - 2 月 25 日」データスクリプトを実行します。

修正スクリプトを実行して、サプライヤータスクテーブルの **KPI** 指示フィールドを更新します

この修正スクリプトを実行して、Yokohamaリリースのサプライヤータスク (sn_slm_task) テーブルに追加された新しいフィールド **KPI** 指示を更新します。

始める前に
必要なロール：admin

アップグレード後、新しいフィールド **KPI** 指示 がサプライヤータスク (sn_slm_task) テーブルに追加されます。

サプライヤータスク (sn_slm_task) テーブルに追加された新しいフィールド **KPI** 指示 は、KPI テーブル (sn_kpi_kpi) 指示 フィールドから導出されます。この修正スクリプトを実行して、ドット連結された **kpi_data.kpi.instructions** フィールドからサプライヤータスクテーブルの **KPI** 指示 フィールドにデータを転送します。

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > 修復スクリプト.
2. **SLO - 2** 月 **25** 日データスクリプトスクリプトを検索します。
3. 修正スクリプト レコードを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
[スクリプト] フィールドで、バッチサイズ変数が 1000 に設定されています。サプライヤータスクレコードが 1000 件を超える場合は、次のいずれかを実行できます。

- すべてのアクティブなレコードをチェックしてコピーするまで、修正スクリプトを繰り返し実行します。
- [スクリプト] フィールドで、TASK_PROCESSING_LIMIT変数をインスタンス内のサプライヤータスクレコードの数に等しい数に設定し、[更新] を選択します。

4. [**Run Fix Script**] を選択します。
スクリプトは、次の条件がすべて満たされているレコードの **KPI** 指示 フィールド値を更新します。
   - サプライヤータスクはアクティブです
   - KPI データを収集するサプライヤータスクが作成されます
   - **KPI** 指示フィールドが空です

修正スクリプトを実行して、アップグレード後に廃止された [アクションタイプ] 列から既存のデータを移行する

2024 年 5 月のストアリリースで、サプライヤータスク (sn_slm_task) テーブルの [アクションタイプ] 列は廃止されました。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
2024 年 5 月のストアリリースでは、サプライヤータスク (sn_slm_task) テーブルは、親サービスタスク [sn_spend_sdc_service_task] テーブルのタスク列の アクションタイプ を使用します。2024 年 5 月のストアリリースにアップグレードした後、必ず修正スクリプトを実行して、廃止された [アクションタイプ] 列からサプライヤータスクテーブルの新しく追加された [タスクのアクションタイプ] 列に既存のデータを移行してください。

重要:
修正スクリプトを実行する前に、必ずサプライヤータスクテーブルを再構築してサービスタスクテーブルを拡張してください。

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > 修復スクリプト.
2. 「SLO - **2024** 年 **5** 月のアップグレードスクリプト」スクリプトを検索します。
3. 修正スクリプト レコードを開きます。
4. [スクリプト] フィールドで、バッチサイズ変数をインスタンス内のサプライヤータスクレコードの数に等しい数に設定します。
   たとえば、インスタンスに 10000 件のサプライヤータスクレコードがある場合は、バッチサイズ変数を次のように設定します。

   ```
   var batchSize = 10000;
   ```

5. **[Update** (更新)] を選択します。
6. [**Run Fix Script**] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースにアップグレードした後にサプライヤーマネージャーワークスペースを使用するための修正スクリプトの実行

Yokohama リリースにアップグレードすると、[すべての] ナビゲーションタブにSource-to-Pay ワークスペースのみが表示されます。Source-to-Pay ワークスペースを引き続き使用することを選択した場合は、何もする必要はありません。

始める前に

必要なロール：admin

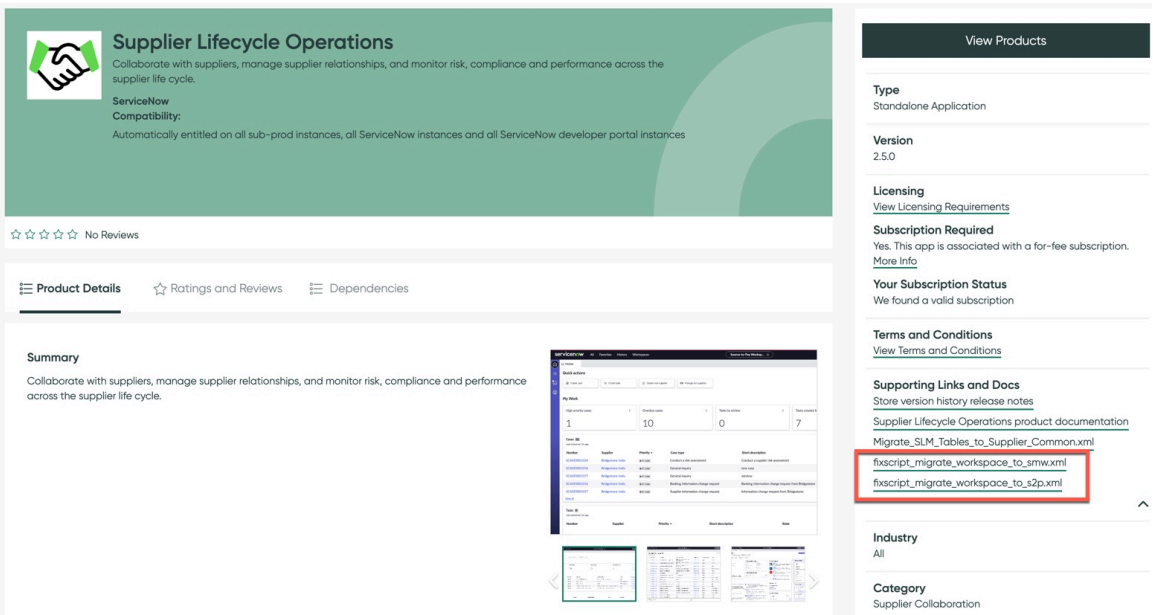
このタスクについて

> **重要:**
> 問題なくサプライヤーマネージャーワークスペースを使用するには、Washington DC 以降のリリースにアップグレードする前に、最新バージョンの Vancouver リリース (2.4.4) を使用していることを確認してください。詳細については、 KB 記事のKB1651502 を参照してください。

Yokohama リリースにアップグレードすると、[ワークスペース] タブにSource-to-Pay ワークスペースとサプライヤーマネージャーワークスペースの両方が表示されます。デフォルトSource-to-Pay ワークスペースの代わりにサプライヤーマネージャーワークスペースを使用する場合は、**fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml**修正スクリプトを実行します。

fixscript_migrate_workspace_to_s2p.xml 修正スクリプトを実行することで、いつでもSource-to-Pay ワークスペースの使用に戻すことができます。

修正スクリプト XML ファイルは、 ServiceNow Store からダウンロードできます。



手順

1. [サポートリンクとドキュメント] セクションから修正スクリプト XML ファイルをダウンロードします。
2. 移動先 すべて > システム定義 > 修復スクリプト.
3. [名前] 列を右クリックし、[**XML** のインポート] を選択します。
4. [ファイルを選択] を選択し、ダウンロードした修正スクリプト XML ファイルを選択します。
5. **[Upload** (アップロード)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

6. 修正スクリプトレコードを検索して選択し、開きます。
7. [**Run Fix Script**] を選択します。

アップグレード後に廃止されたケースタイプを有効にする

Yokohama にアップグレードした後、admin ロールを持っている場合は、廃止されたケースタイプを有効にすることができます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
横浜リリースでは、[リスクアセスメントの実行] および [階層リスクアセスメントの実行] ケースタイプは廃止されています。ただし、このタスクを実行して、アップグレード後にこれらのケースタイプを有効にして使用することができます。

手順
1. 選択 すべて.
2. ナビゲーションフィルターで、「*sn_slm_case_list.do*」と入力します。
   [サプライヤーケース] ページが開き、すべてのサプライヤーケースが一覧表示されます。
3. **[New** (新規)] を選択します。
4. [ケースタイプ] フィールドラベルを右クリックし、[選択を構成] を選択します。
   [ケースタイプの選択肢の設定 (Configuring Case type Choices)] ページが開きます。
5. [利用可能] リストで、[リスクアセスメントの実行 (廃止)] および [階層リスクアセスメントの実行 (廃止)] ケースタイプをダブルクリックして、[選択済み] リストに移動します。
6. **[Save** (保存)] を選択します。
   廃止されたケースタイプが、[新規サプライヤーケースの作成 (Create New Supplier Case)] フォームの [ケースタイプ] フィールドに表示されるようになりました。

アップグレード後にスキップされたサプライヤーカタログアイテムレコードを処理する

Yokohama にアップグレードすると、最新のサプライヤーカタログアイテムがスキップされ、アップグレード後に使用できなくなる可能性があります。

たとえば、新規サプライヤーをオンボーディングする場合、サプライヤーオンボーディングフローには、カタログアイテムを使用してサプライヤーの場所と支払い情報の新規レコードを作成するサプライヤータスクが含まれます。アップグレード後は最新のカタログアイテムが利用できなくなる可能性があるため、オンボーディングフローが影響を受ける可能性があります。

アップグレード中にサプライヤーカタログアイテムレコードがスキップされたことに気付いた場合は、スキップされたレコードのリストを確認し、これらのレコードの競合を解決する方法を評価して、適切なアクションを実行する必要があります。

Supplier Collaboration Portal をインストール

admin ロールをお持ちであれば、 Supplier Collaboration Portal アプリケーション (com.snc.sn_supplier_sp) をインストールできます。このアプリケーションには、デモデータが含まれています。まだインストールされていない場合は、関連する ServiceNow Store アプリケーションとプラグインをインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、次を参照してください。 のエンタイトルメントを取得する ServiceNow 製品またはアプリケーション.
- 依存関係、ライセンスやサブスクリプションの要件、およびリリースの互換性については、ServiceNow Store のアプリケーションリストを確認してください。
- Supplier Collaboration Portal アプリケーション (com.snc.sn_supplier_sp) は、次の依存プラグインをインストールします。
  - サプライヤー共通アーキテクチャ (sn_slm)
  - サービスポータル (com.glide.service-portal)
  - E-signature (com.snc.esign)
  - 従業員センター (sn_ex_sp)

注:
追加のプラグインを有効にして、 Supplier Collaboration Portal の他の機能を有効にすることができます。詳細については、「Supplier Collaboration Portalの追加プラグイン」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. フィルター基準と検索バーを使用して、 Supplier Collaboration Portal アプリケーション (com.snc.sn_supplier_sp) を検索します。

   名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。

   [インストール] ボタンの横のリストに、使用可能なバージョンが表示されます。
3. リストからバージョンを選択し、[インストール] を選択します。

   表示される [インストールの詳細を確認] ダイアログボックスに、アプリケーションとともにインストールされている依存関係が一覧表示されます。
4. プロンプトが表示された場合は、ServiceNow Store へのリンクに従って、依存関係のエンタイトルメントを取得します。
5. オプション: 利用できるデモデータをインストールするには、[デモデータのロード] チェックボックスをオンにします。
   デモデータは、一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコードです。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。
6. **[Install** (インストール)] を選択します。

次のタスク
インストール後の必須手順を完了していることを確認してください。詳細については、「 インストール後のトラブルシューティング 」を参照してください。

のインストール後の必須ステップ **Supplier Collaboration Portal**

Supplier Collaboration Portalをインストールした後、Supplier Collaboration Portalへのアクセスが有効になっていることを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Supplier Collaboration Portal へのアクセスを有効にする

ユーザー基準を構成するか、修正スクリプトを実行して、ユーザーが Supplier Collaboration Portal にアクセスできるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

ユーザーが Supplier Collaboration Portal にアクセスできるようにするには、次のいずれかを実行します。

で実行されるアクション **Supplier Collaboration Portal**

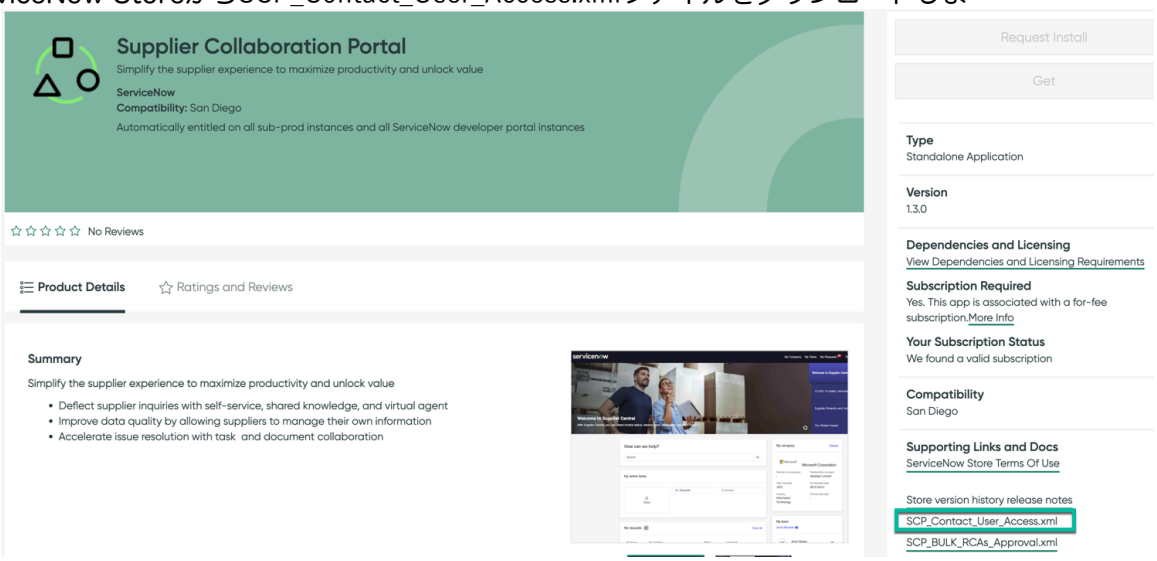
オプション	説明
サービスポータル のユーザー基準を設定します。	次の手順を実行します。 1. サービスポータルプラグインのユーザー基準を有効にします 。 2. サービスポータルシステムプロパティのユーザー基準を設定します 。
修復スクリプトを実行します。	「Supplier Collaboration Portal にアクセスできるようにするために、修正スクリプトを実行する」にリスト表示されている手順を完了します。

Supplier Collaboration Portal にアクセスできるようにするために、修正スクリプトを実行する

Supplier Collaboration Portalをインストールした後、ポータルへのアクセスを有効にするには、修正スクリプトを実行する必要があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ServiceNow StoreからSCP_Contact_User_Access.xmlファイルをダウンロードします。



スクリプトファイルをダウンロードした後で、次の手順を実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 システム定義 > 修復スクリプト.

   アプリケーションスコープが [グローバル] に設定されていることを確認します。

2. [名前] 列を右クリックし、[**XML** のインポート] を選択します。
3. [ファイルを選択] を選択し、ダウンロードした XML ファイルを選択します。
4. **[Upload** (アップロード)] を選択します。
5. [サプライヤーロールを追加] スクリプトレコードを検索して選択し、開きます。
6. [**Run Fix Script**] を選択します。
   これで、 Supplier Collaboration Portalにアクセスできます。

外部ユーザーの自己登録の設定

外部ユーザーの自己登録を設定します。

始める前に

注:
このタスクは、 Supplier Collaboration Portalのインストール後に行う必要があります。

必要なロール：admin

このタスクについて

com.snc.external_user_self_registration プラグインがアクティブ化していることを確認します。
詳細については、「 外部ユーザーの自己登録のアクティブ化 」を参照してください。

手順

1. 移動先 外部ユーザー自己登録 > ユーザー登録構成 [新規] を選択します。
2. [ユーザー登録構成] フォームのフィールドに入力します。
   フォーム フィールドと説明の詳細については、「 外部ユーザーのユーザー登録構成の作成 」を参照してください。
3. フォームコンテキストメニューで、[保存] を選択します。
4. [登録] タブを選択し、次の操作を行います。
   a. [名] フィールドと [姓] フィールドの [必須] 列でダブルクリックして **[true**] を選択し、これらのフィールドを必須にします。
   b. 緑色のチェックマークアイコン (を選択して、変更を保存します。
5. [検証] タブを設定して、登録されたユーザーの本人確認を行います。
   ユーザー検証フローがトリガーされると、ユーザーの登録済みメールアドレスにアクティベーションリンクが送信されます。
6. [変換] タブを選択し、登録済みユーザーをユーザーアクション要件 [number] ソーステーブルからユーザー [sys_user] ターゲットテーブルにマップする **u_reg_xmap_[number]** 変換マップを選択して開きます。
7. [ターゲットテーブル] フィールドで、ベンダー連絡先 **[vm_vdr_contact]** を検索して選択します。
8. フォームヘッダーで、ヘッダーバーを右クリックして [保存] を選択します。
9. 下にスクロールして フィールド マップ タブを選択し、 新規 を選択します。
10. [ソーススクリプトを使用] チェックボックスをオンにします。
    [ソーススクリプト] ボックスが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

11. 戻り値の文字列には、示されているとおりに小文字でsupplier_registrationを入力します。

```
answer = (function transformEntry(source) {

 // Add your code here
 return "supplier_registration"; // return the value to be put into the target field

})(source);
```

12. [ターゲット] フィールドリストから [ソース] を選択します。
13. **[Submit** (送信)] を選択します。
14. [オンボーディング] タブを選択し、[ユーザーのオンボーディングフロー] フィールドで [サプライヤー連絡先オンボーディング] を検索して選択します。
15. [**Advanced**] タブをクリックします。
16. [登録フォーム フィールドの構成] セクションの [アカウントのサインアップ] フォームで、[サプライヤー名 (Supplier **name)] (u_supplier_name**) と [関係連絡先のメール **(Relationship contact email**)] (u_relationship_contact_email) のフォーム フィールドを追加します。
次に、[このレコードをプレビュー] アイコンを選択してレコードを開きます。

    注:

    - [サプライヤー名] フィールドは、 Xanadu 2024 年 12 月のアップグレードで追加されました。このフィールドを有効にして登録するには、フィールドラベル「 サプライヤー名 」および列名「u_supplier_name」を持つ新しいサプライヤーフィールドを追加して、登録フォームをカスタマイズし ます。詳細については、「Configure a user registration configuration for external users」を参照してください。
    - メールドメインがサプライヤーのドメインと異なるサプライヤー連絡先を追加する必要がある場合は、 サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングを有効にするする必要があります。

17. [変数] 関連リストで、[名]、[姓]、[メール]、および [サプライヤー名] レコードを個別に選択して開きます。
18. [名] 変数レコードで、[必須] チェックボックスをオンにして [保存] を選択します。
[姓]、[メール]、および [サプライヤー名] 変数レコードに対してこの手順を繰り返します。

    注:
    [サプライヤー名] フィールドは、 Xanadu 2024 年 12 月のアップグレードで追加されました。このフィールドは、 サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピング が有効になった後にのみ使用できます。

19. **[Save** (保存)] を選択します。
20. 自己登録を希望する連絡先にパーソナライズされたメールを送信するには、[カタログクライアントスクリプト] タブを選択します。
21. **[New** (新規)] を選択します。
22. [名前] フィールドに名前を入力します。
23. [タイプ] リストから **[onLoad**] を選択します。
24. [スクリプト] ボックスに、コードをコピーして貼り付けます。

    2024 年 12 月のアップグレードより前のバージョン Xanadu 次のコードを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
function onLoad() {
   function getParameterValue(name) {
      var url = top.location.href;
      var value = new URLSearchParams(url).get(name);
      if (value) {
         return value;
      }
      return false;
   }

   if (this && this.location && this.location.pathname) {
      if (getParameterValue("email")) {
         g_form.setValue("email", getParameterValue("email"));
         g_form.setReadOnly("email",true);
      }
   }
}
```

2024 年 12 月のアップグレード以降のバージョン Xanadu 次のコードを使用します。

```
function onLoad() {
   function getParameterValue(name) {
      var url = top.location.href;
      var value = new URLSearchParams(url).get(name);
      if (value) {
         return value;
      }
      return false;
   }

   if (this && this.location && this.location.pathname) {
      if (getParameterValue("email")) {
         g_form.setValue("email", getParameterValue("email"));
         g_form.setReadOnly("email", true);
      }
      if (getParameterValue("supplier_name") && (getParameterValue("supplier_name") !=
"null")) {
         g_form.setValue("u_supplier_name", getParameterValue("supplier_name"));
         g_form.setReadOnly("u_supplier_name", true);

      }
      if (getParameterValue("relationship_contact_email") &&
(getParameterValue("relationship_contact_email") != "null")) {
         g_form.setValue("u_relationship_contact_email",
getParameterValue("relationship_contact_email"));
         g_form.setReadOnly("u_relationship_contact_email", true);

      }
   }


}
```

25. [Save (保存)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

次のタスク
次の操作を行います。

- 登録メールが外部ユーザーに送信されるように、sn_supplier.external_registration_profile_id システムプロパティを設定します。詳細については、「外部ユーザーに登録メールを送信するためのシステムプロパティを構成する」を参照してください。
- 自己登録時に連絡先にメールを送信するようにベンダー連絡先テーブルを構成します。詳細については、「自己登録時に招待メールを送信するようにベンダー連絡先テーブルを構成する」を参照してください。
- Supplier Collaboration Portalのインストール後にこのタスクを実行する場合は、作成した外部ユーザー登録構成をSupplier Collaboration Portalにマッピングします。詳細については、「Supplier Collaboration Portal への自己登録構成のマップ」を参照してください。

すべてのサプライヤー連絡先の招待要求の承認レコードを作成するようにフローを構成する

通常、承認レコードは、サプライヤー連絡先が Supplier Collaboration Portalにアクセスするために自己登録した場合にのみ作成されます。ただし、サプライヤーアドミニストレーターは、サプライヤーマネージャーが新しいサプライヤー連絡先を追加または招待する場合でも承認レコードを作成するように、サプライヤー連絡先オンボーディングフローを構成できます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.admin

このタスクについて
このタスクを実行すると、サプライヤー連絡先が自己登録するか、サプライヤーマネージャーが新しいサプライヤー連絡先を招待するかに関係なく、[新規サプライヤーユーザーを登録 (Enroll a new supplier user)] ケースタイプの承認レコードが作成されます。

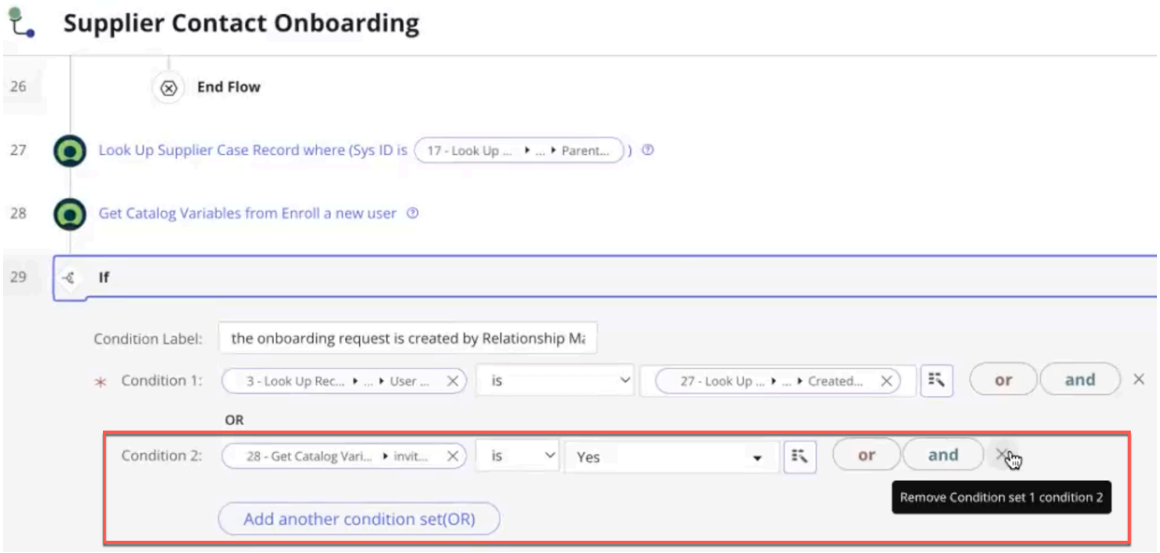
重要:
サプライヤーケース管理 「承認を求める」アクションが SLO フローの一部である場合、承認レコードを作成します。この承認レコードは、サプライヤーアドミングループ (sys_user_groupテーブル) に属するユーザーが承認できます。詳細については、「Add a user to a group」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. [サブフロー] タブを選択し、[サプライヤー連絡先オンボーディング] フローを検索して選択します。
3. [オンボーディング要求が関係マネージャーによって作成された場合、または連絡先が招待された場合] 条件ラベルを検索して選択すると、条件ラベルが展開されます。
4. 条件の横にある [条件を削除] アイコン ([×を選択して、条件 2 を削除します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



5. **[Save** (保存)] を選択します。

Supplier Collaboration Portal への自己登録構成のマップ

外部ユーザーの自己登録構成を Supplier Collaboration Portalにマッピングします。

始める前に
外部ユーザーの自己登録の設定。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 サービスポータル > ポータル.

   Service Portal モジュールは、利用可能なすべてのポータルのリストを表示します。

2. **[Supplier Collaboration Portal]** を選択します。
3. [外部ユーザー登録構成] フィールドで、サプライヤーケース管理用に作成した外部ユーザー構成を検索して選択します。
4. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク
サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portalにセルフ登録できます。詳細については、「Supplier Collaboration Portal への自己登録」を参照してください。

外部ユーザーに登録メールを送信するためのシステムプロパティを構成する

sn_supplier.external_registration_profile_id システムプロパティを設定して、 Supplier Collaboration Portalにアクセスするための登録メールが外部ユーザーに送信されるようにします。

始める前に
外部ユーザーの自己登録の設定。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 外部ユーザー自己登録 > ユーザー登録構成.
2. ユーザー登録構成のレコードを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. コンテキストメニューアイコン ( ) を選択し、[**sys_id**のコピー] を選択します。
4. ナビゲーションフィルターで、「sys_properties.list」と入力します。

   システムプロパティ [sys_properties] テーブル内のプロパティのリスト全体が表示されます。
5. [名前] 検索フィールドに、「sn_supplier.external_registration_profile_id」と入力します。
6. **sn_supplier.external_registration_profile_id** システムプロパティを選択します。
7. [値] フィールドに、ユーザー登録構成の sys ID を貼り付けます。
8. **[Update** (更新)] を選択します。

   [サプライヤーケース管理のプロパティページで、サプライヤーフィールドの連絡先をオンボーディングするための外部ユーザー登録構成の **Sys ID** に、**sn_supplier.external_registration_profile_id** システムプロパティの [値] フィールドで指定したユーザー登録構成の Sys ID が自動的に入力されます。

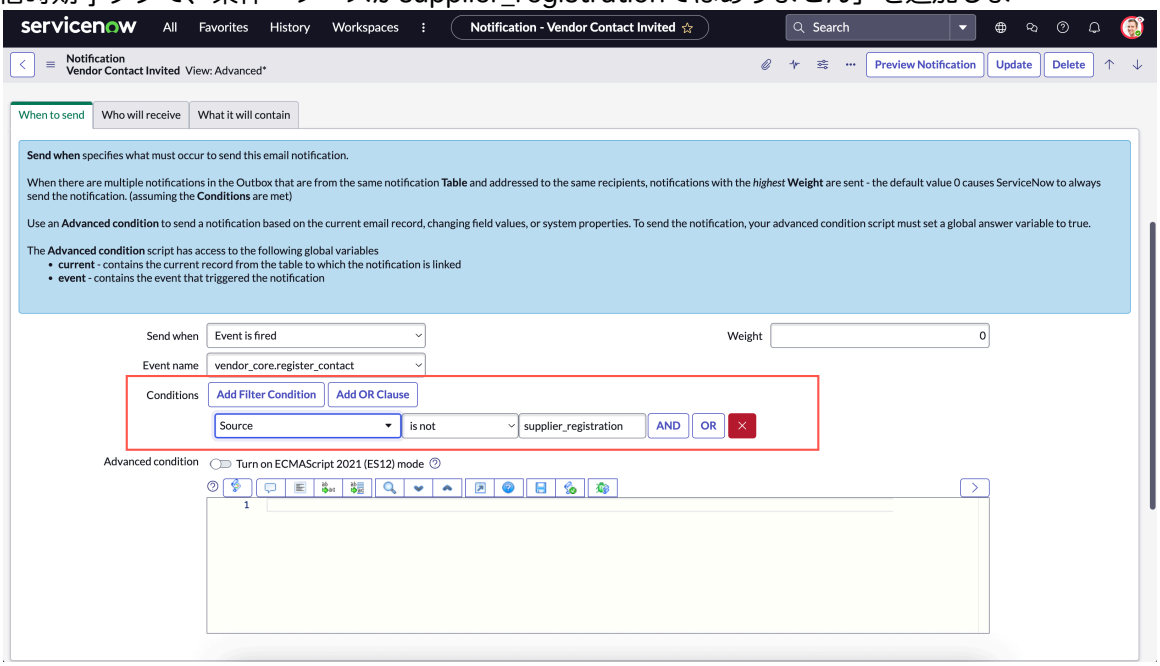
自己登録時に招待メールを送信するようにベンダー連絡先テーブルを構成する

自己登録プロセス中にサプライヤー連絡先に招待メールを送信するように、ベンダー連絡先 [vm_vdr_contact] テーブルを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて.
2. 左側のナビゲーションペインで、「 *vm_vdr_contact_list.do*」と入力します。
3. [ベンダー連絡先] ページで、任意の列ヘッダーを右クリックし、 構成 > 通知.
4. [名前] 列で、[招待されたベンダー連絡先] を選択します。
5. [送信時期] タブで、条件「ソースがsupplier_registrationではありません」を追加します。



6. フォームヘッダーを右クリックし、[保存] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

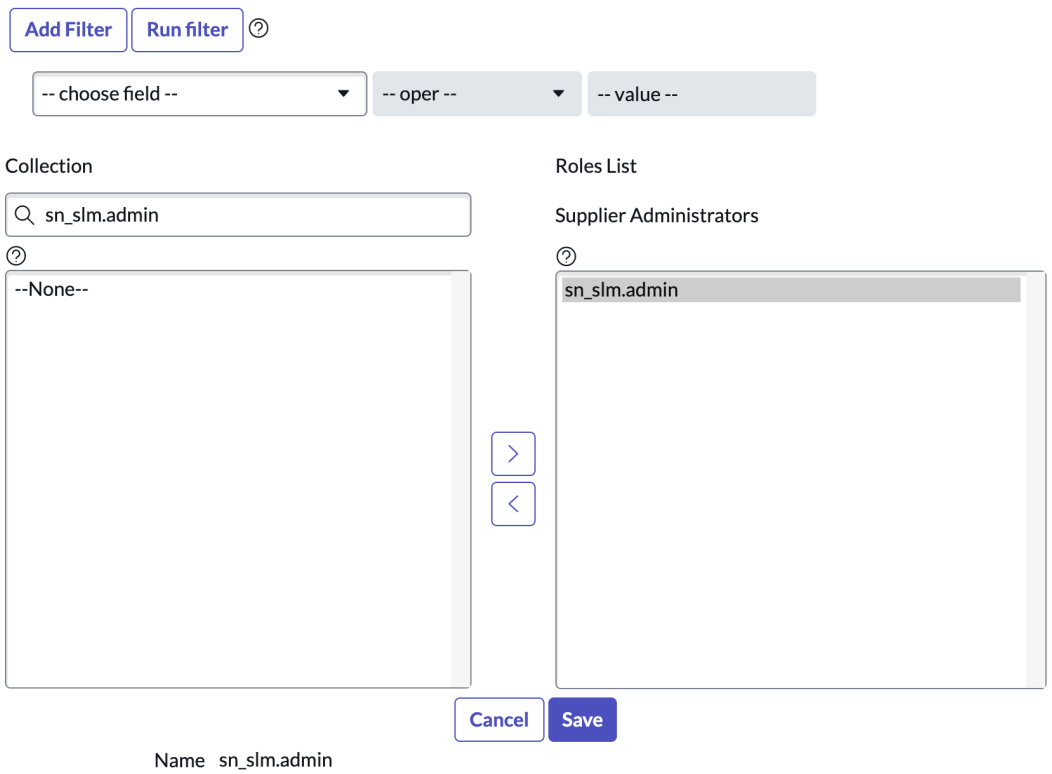
自己登録エラーに関する通知を有効にする

sn_slm.admin ロールをグループに追加すると、サプライヤー連絡先が自己登録中にエラーが発生した場合に、サプライヤーアドミンがメールを受信できるようになります。

始める前に
必要なロール:sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > システムセキュリティ > ユーザーとグループ > グループ.
2. [サプライヤーアドミニストレーター] グループを検索して選択します。
3. [ロール] タブで [編集] を選択します。
4. [コレクション] リストで、 **sn_slm.admin** ロールを検索してダブルクリックし、ロールリストに移動しま



す。

5. **[Save** (保存)] を選択します。

の制限付き発信者アクセス承認 **Supplier Collaboration Portal**

ServiceNow Store から Supplier Collaboration Portal アプリケーションをインストールした後、アクセス要求の更新を要求する制限付きの発信者アクセス (RCA) 承認メッセージが表示される場合があります。RCA 権限は、手動で、または修正スクリプトを実行して承認できます。

制限付きの申請者アクセス特権の手動承認

制限付き発信者アクセス (RCA) 特権を承認して、 Supplier Collaboration Portalへのクロススコープアクセスを許可します。

始める前に
アドミニストレーターとして Supplier Collaboration Portal にログインします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

必要なロール：admin

このタスクについて
RCA 特権は、アプリケーション、イベント、またはアプリケーションリソースへのクロススコープアクセスを定義します。

手順

1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > アプリケーションの制限付き発信者アクセス.
2. [ソーススコープ] 列の検索フィールドに「 Supplier Collaboration Portal」と入力します。

   注:
   Supplier Collaboration Portalのソーススコープレコードは、アドミンとしてSupplier Collaboration Portalにログインした後にのみ、プラットフォーム UI の [アプリケーション制限付きの発信者アクセス] フォームに表示されます。

3. [ソーススコープ] 列ヘッダーを右クリックし、[ソーススコープでグループ化] を選択します。
4. **Supplier Collaboration Portal** のソーススコープを展開します。
5. 各ソーススコープレコードを選択して開き、[ステータス] フィールドを [許可] に設定します。
6. **[Update** (更新)] を選択します。

RCA 承認の修正スクリプトの実行

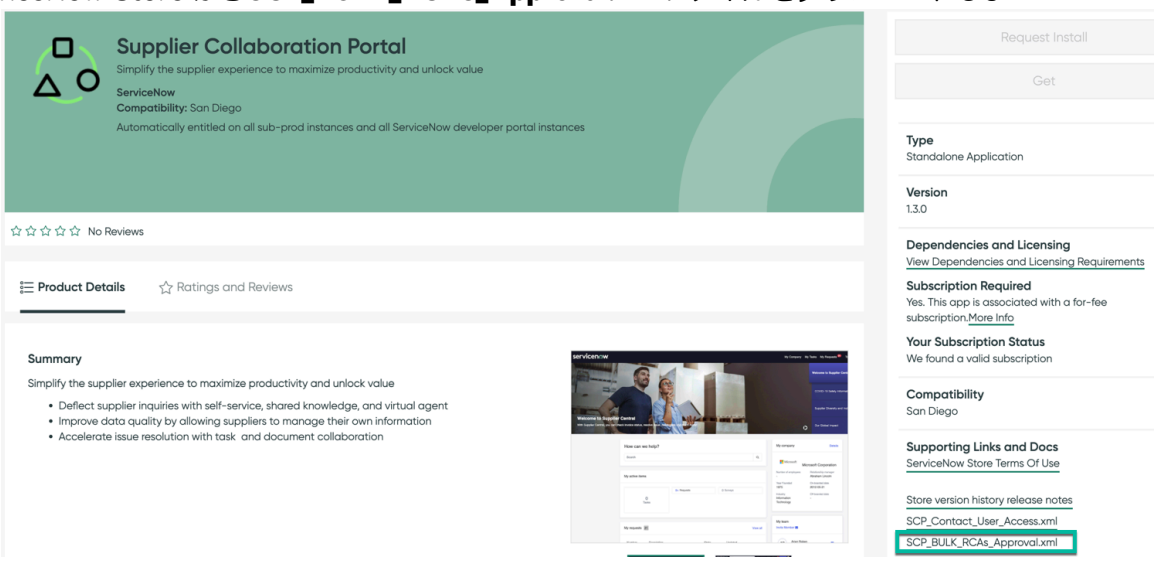
ServiceNow Store から Supplier Collaboration Portal アプリケーションをインストールした後、アクセス要求の更新を要求する制限付きの発信者アクセス (RCA) 承認メッセージが表示される場合があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
インストール後に生成される RCA は [要求済み] ステータスであるため、RCA を手動で [許可] にする必要があります。これには時間がかかる場合があります。

任意のレコードの RCA 承認を自動化するには、ソーススコープがSupplier Collaboration Portalされている**SCP_BULK_RCAs_Approval.xml**スクリプトを実行できます。

ServiceNow Store から**SCP_BULK_RCAs_Approval.xml**ファイルをダウンロードします。



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
このファイルはスタンドアロンのスクリプトであり、手作業を軽減するものです。

スクリプトファイルをダウンロードした後で、次の手順を実行します。

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > 修復スクリプト.
2. [名前] 列を右クリックし、[**XML** のインポート] を選択します。
3. [ファイルを選択] を選択し、ダウンロードした **SCP_BULK_RCAs_Approval.xml** ファイルを選択します。
4. **[Upload** (アップロード)] を選択します。
5. SCP_BULK_RCAs_Approvalスクリプトレコードを検索して選択し、開きます。
6. [修復スクリプトを実行] を選択して、要求されたすべての RCA を承認します。

   RCA 修復スクリプトは、実行時に存在する RCA を承認できます。RCA スクリプトを実行した後に新しいプラグインをインストールした場合は、RCA スクリプトを再実行して新しい RCA を承認します。

アクティビティ構成を構成するには、プロパティを設定します

すべてのアプリケーションスコープからアクティビティ構成とフィルターにアクセスできるようにするには、 *sn_supplier_sp.allow_all_apps_configuration* プロパティを設定します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
新しいシステムプロパティを **true** に設定した場合は、アクティビティ構成を作成または変更して、関連するアクティビティを Supplier Collaboration Portal の [自分のアクティブなアイテム] ウィジェットに表示できます。詳細については、「サプライヤーケース管理 のプロパティの設定」を参照してください。

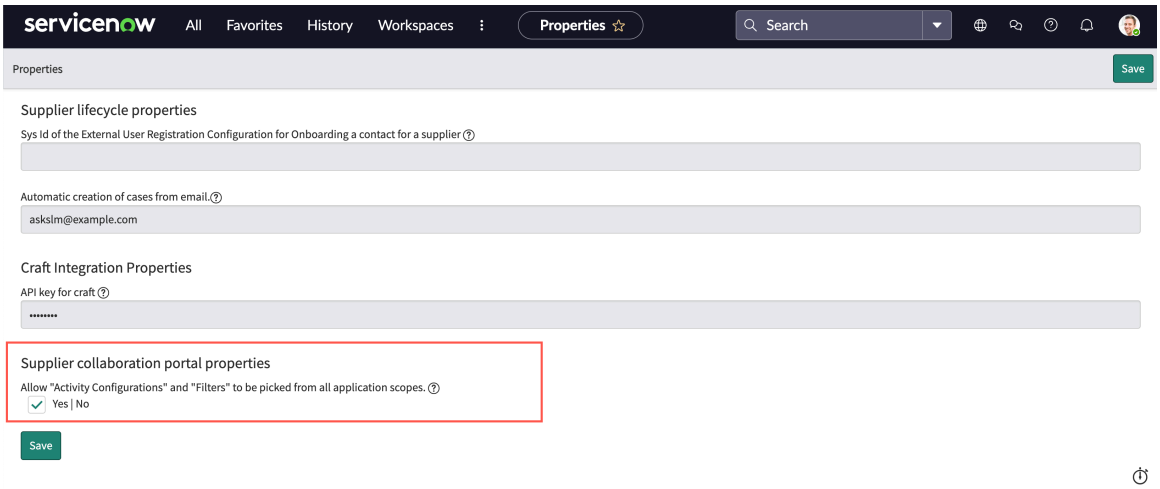
手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > アドミニストレーション > プロパティ.
2. [すべてのアプリケーションスコープから「アクティビティ構成」と「フィルター」を選択できるようにする **(sn_supplier_sp.allow_all_apps_configuration)** プロパティのチェックボックスをオ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ンにしま



す。
デフォルトでは、このプロパティのチェックボックスはオフになっています ([いいえ] に設定されています)。

3. **[Save** (保存)] を選択します。

Supplier Collaboration Portalの追加プラグイン

Supplier Collaboration Portal アプリケーションをインストールした後、追加のプラグインを有効にして追加機能を有効にすることができます。

以下の追加プラグインをアクティブ化するには、admin ロールが必要です。詳細については、「プラグインをアクティブ化する」を参照してください。

プラグイン	説明
GRC: Vendor Risk Management [sn_vdr_risk_asmt]	ServiceNow ® ベンダーリスク管理 (VRM) アプリケーションを使用すると、ベンダーを評価して組織にもたらすリスクを理解し、自動化によってアセスメントの手作業の負担とコストを削減できます。
GRC: Vendor Portal [sn_grc_vendor_portal]	サプライヤー連絡先が、ベンダーアセスメントポータル (ガバナンス、リスク、コンプライアンス (GRC):ベンダーポータル) の [ベンダーリスク] ページで、オープンおよびクローズ済みのリスクアセスメントのリストを表示できるようにします。 **注:** GRC: Vendor Portal は、GRC: ベンダーリスク管理 とともに依存プラグインとしてインストールされます。

サプライヤーオペレーションのインストール

サプライヤーオペレーションアプリケーション (com.snc.sn_so) をインストールすると、高度なケース管理機能にアクセスして、主要なサプライヤーライフサイクルイベントを処理します。

始める前に

重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤーオペレーションへのアクセス権があるかどうかを確認してください。

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サプライヤーオペレーションをインストールするには、次のプラグインをインストールする必要があります。

- 必須プラグイン:サプライヤーオペレーション (com.snc.sn_so)
- 依存プラグイン:
  - サプライヤーケース管理 (com.snc.sn_supplier_mgmt)
  - Document Management (ドキュメント管理)(com.snc.platform_document_management)

注:
このアプリケーションは、必要な ServiceNow® Store アプリケーションとプラグインをインストールします (まだインストールされていない場合)。

手順

1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. フィルター基準と検索バーを使用して、Supplier Operations アプリケーション (com.snc.sn_so) を検索します。

   名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。
3. リストからバージョンを選択し、[インストール] を選択します。

   表示される [インストールの詳細を確認] ダイアログボックスに、アプリケーションとともにインストールされている依存関係が一覧表示されます。
4. プロンプトが表示された場合は、ServiceNow Store へのリンクに従って、依存関係のエンタイトルメントを取得します。
5. オプション: 利用できるデモデータをインストールするには、[デモデータのロード] チェックボックスをオンにします。
   デモデータは、一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコードです。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。
6. **[Install** (インストール)] を選択します。

サプライヤー ドキュメント管理

サプライヤーライフサイクルオペレーション では、 ServiceNow® ドキュメント管理 機能を使用して、サプライヤーマネージャー、サプライヤーオーナー、サプライヤーアドミニストレーター、およびサプライヤー連絡先がサプライヤードキュメントを管理できるようにします。

重要:
エンタイトルメントを確認して、 ドキュメント管理にアクセスできるかどうかを確認してください。

サプライヤーライフサイクルオペレーション は、サプライヤーオペレーション (com.snc.sn_so) アプリケーションとともにインストールされる ドキュメント管理 プラグイン (com.snc.platform_document_management) を拡張します。詳細については、「Document Management」を参照してください。

サプライヤードキュメント構成を作成して、ドキュメントのアップロードプロセスのさまざまな側面を構成できます。ドキュメント構成は、この構成が実行されるタイミング、ドキュメントを表示、更新、アップロードできるユーザー、およびドキュメントのアップロード時または期限切れ時に通知を送信するかどうかを決定します。実行条件を設定して、構成を実行するタイミングを決定することも、構成を手動で実行することもできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サプライヤードキュメント構成の作成

サプライヤードキュメント構成を作成して、構成を実行するタイミング、アップロード要求を表示してドキュメントをアップロードできるユーザー、ドキュメントのアップロード時または期限切れ時に通知を送信するかどうかを定義します。

始める前に

必要なロール:sn_slm.manager または sn_slm.admin

手順

1. 次のいずれかを実行します。

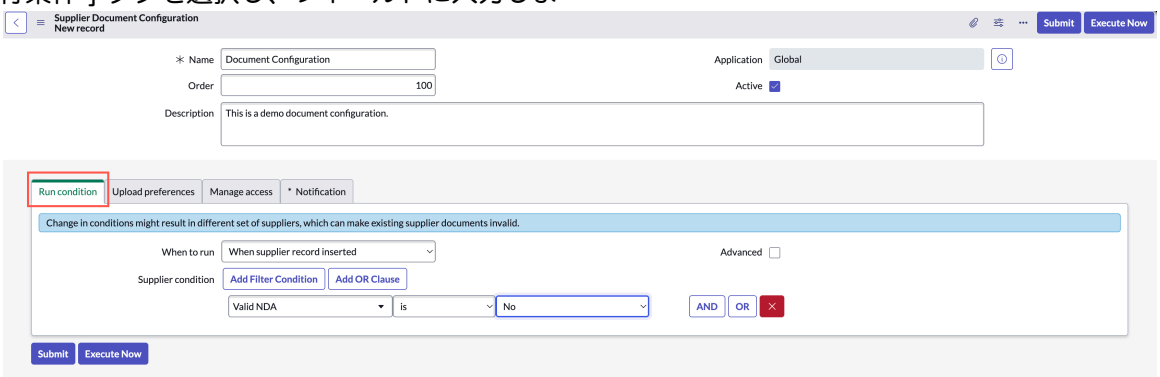
2. **[New** (新規)] を選択します。

3. フォームで、フィールドに入力します。

[サプライヤードキュメント構成] フォーム

フィールド	説明
名前	構成に割り当てる名前。
アプリケーション	このレコードを含むアプリケーション。この場合、デフォルトのアプリケーション (Supplier Collaboration Portal) が表示されます。
順序	構成を表示する順序。100 の倍数の数値を割り当てます。
アクティブ	この構成を使用するかどうかを決定するオプション。
説明	構成の簡単な説明。

4. [実行条件] タブを選択し、フィールドに入力します。



実行条件フォーム

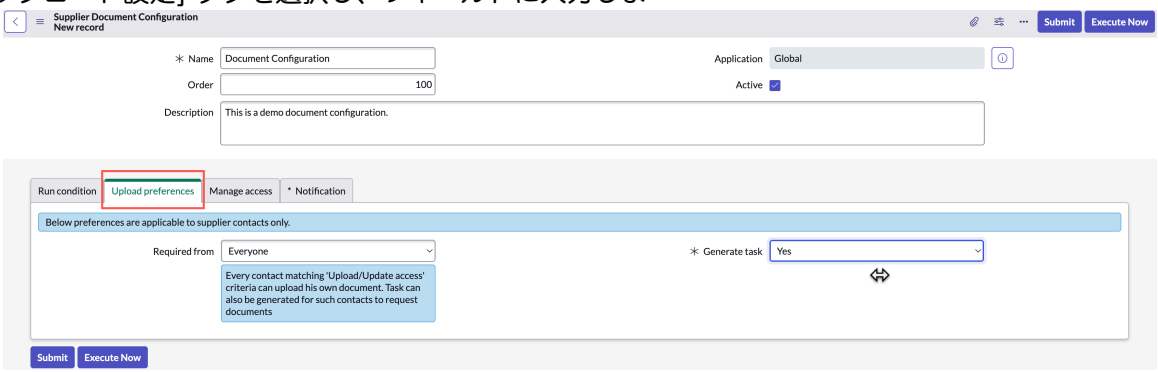
フィールド	説明
実行タイミング	構成を実行するタイミング。以下から選択可能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ オンデマンド:サプライヤードキュメント構成フォームで [今すぐ実行] を選択すると、構成が実行されます。 このオプションを使用すると、他の実行条件が満たされるのを待たずに構成をすぐに実行できます。詳細については、「サプライヤードキュメント構成の手動による実行」を参照してください。 ○ サプライヤーレコード挿入時:新しいサプライヤーレコードが作成されると、構成が実行されます。 ○ サプライヤーレコードの更新時:既存のサプライヤーレコードが更新されると、構成が実行されます。 ○ サプライヤーレコードの挿入/更新時:新しいレコードが作成されたとき、または既存のサプライヤーレコードが更新されたときに構成が実行されます。
サプライヤー条件	特定の条件が満たされたときに構成を実行する必要があるタイミングを指定します。
詳細	スクリプトを使用して構成を実行するタイミングを指定するオプション。

5. [アップロード設定] タブを選択し、フィールドに入力しま



す。

アップロード設定フォーム

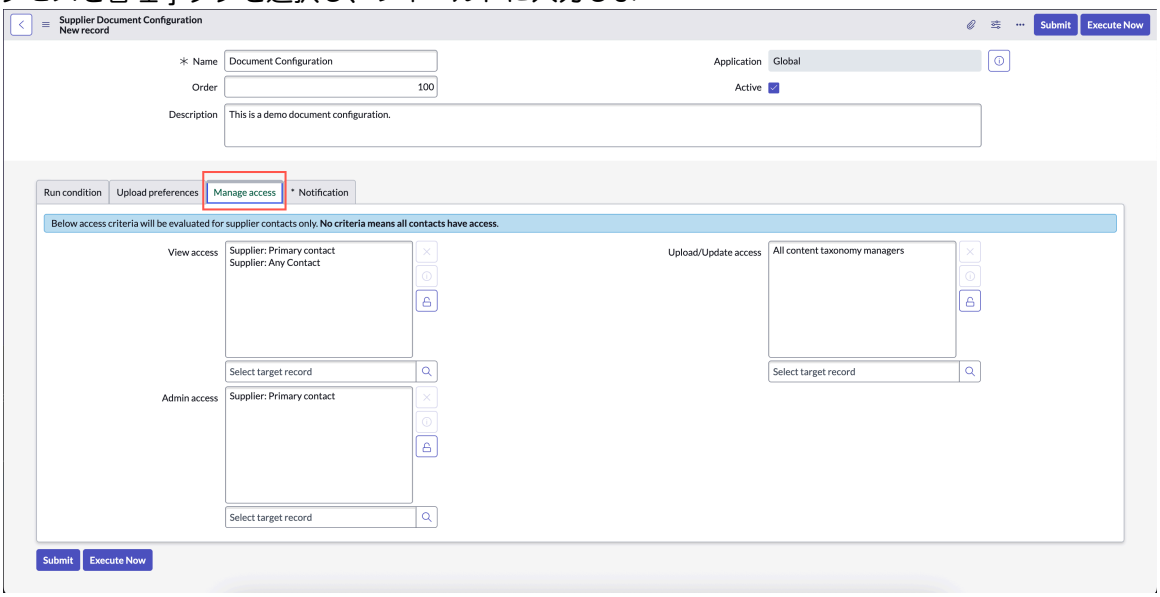
フィールド	説明
必須	ドキュメントをアップロードする必要があるユーザーを指定します。以下から選択可能です。 ○ 任意の人:サプライヤー連絡先のいずれかが必要なドキュメントをアップロードする必要があります。このオプションを使用すると、サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portalの [会社] ページにあるドキュメントウィジェットからドキュメントをアップロードできます。 詳細については、「からのドキュメントの管理 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。 ○ 全員:各サプライヤー連絡先に必要なドキュメントをアップロードする必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	[要求元] フィールドで [全員] を選択すると、[タスクを生成] フィールドが利用可能になります。[タスクを生成] フィールドで [はい] を選択して、各サプライヤー連絡先の [ドキュメントのアップロード] タスクを生成します。 このオプションを使用すると、サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portal内の次のいずれかの場所からドキュメントをアップロードできます。 ▪ [会社] ページの [ドキュメント] ウィジェット ▪ [自分の To Do] ページのドキュメントアップロードタスク 詳細については、「からのドキュメントの管理 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

6. [アクセスを管理] タブを選択し、フィールドに入力しま



す。

[アクセスを管理] フォーム

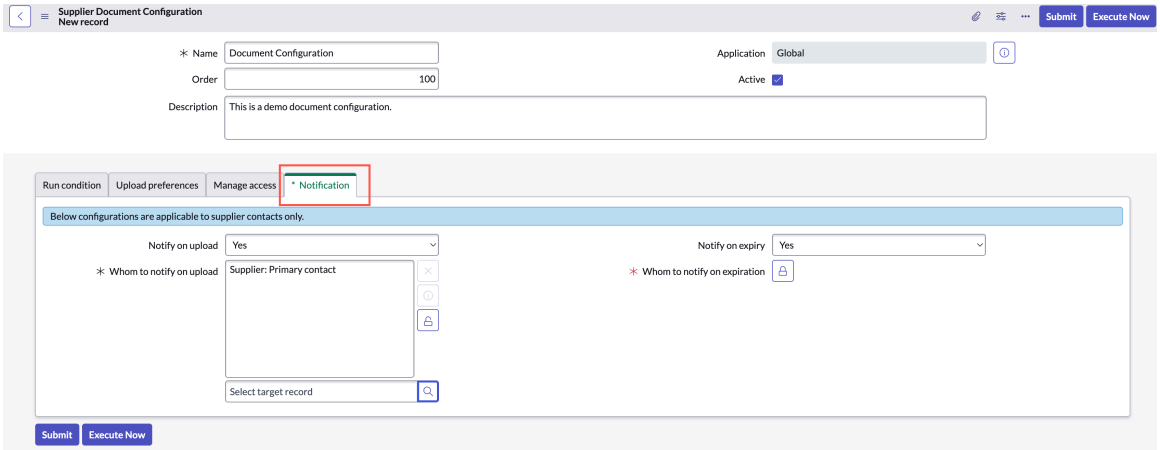
フィールド	説明
ビューアクセス	このアクセス権を持つユーザーは、ドキュメントの読み取りのみを行うことができます。
アップロード/更新アクセス	このアクセス権を持つユーザーは、ドキュメントを更新してアップロードできます。
アドミンアクセス	このアクセス権を持つユーザーは、ドキュメントの読み取り、更新、およびアップロードを行うことができます。

注:
[アクセスを管理] タブで、ユーザー基準の権限に基づいてユーザーまたはユーザーグループにアクセス権をアサインします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. [通知] タブを選択し、フィールドに入力しま



す。

通知フォーム

フィールド	説明
アップロード時に通知	ドキュメントのアップロード時に通知を送信するかどうかを制御します。オプションは次のとおりです。 ○ **Yes** (あり) ○ **No** (なし)
アップロード時の通知先	ドキュメントのアップロード時に通知するユーザー。 このフィールドは、[アップロード時に通知] フィールドで [はい] を選択した場合にのみ使用可能になります。
期限切れ時に通知	ドキュメントの有効期限が切れたときに通知を送信するかどうかを制御します。オプションは次のとおりです。 ○ **Yes** (あり) ○ **No** (なし)
期限切れ時の通知先	ドキュメントの有効期限が切れたときに通知するユーザー。 このフィールドは、[期限切れ時に通知] フィールドで [はい] を選択した場合にのみ使用可能になります。

8. [保存] を選択して、[サプライヤードキュメント構成] フォームに留まります。

注:
[サプライヤー] 関連リストには、サプライヤードキュメント構成を適用できるすべてのサプライヤーが表示されます。

9. [サプライヤードキュメントタイプ] 関連リストで、[新規] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
Source-to-Pay ワークスペースからサプライヤードキュメントタイプを作成する場合は、次の手順を実行します。

a. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.

b. [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します。 リスト > アドミニストレーション > ドキュメント構成.

c. サプライヤードキュメント構成を開き、 サプライヤードキュメントタイプ タブを選択して、 新規 を選択します。

10. フォームで、フィールドに入力します。

[サプライヤードキュメントタイプ] フォーム

フィールド	説明
名前	ドキュメントタイプの名前。
タイプ	ドキュメントのタイプ。以下から選択可能です。 ○ ポリシー ○ 指針 ○ [手順] ○ 契約
ドキュメント構成	ドキュメントタイプを関連付けるドキュメント構成。
順序	構成を表示する順序。100 の倍数の数値を割り当てます。
有効期限までの日数	ドキュメントの有効期限が切れるまでの日数。 **注:** ドキュメントの有効期限が切れると、ドキュメントの有効期限が切れたため新しいバージョンのドキュメントをアップロードする必要があることを示す通知がユーザーに送信されます。 通知は、[期限切れ時に通知] フィールドが [はい] に設定されている場合にのみ送信されます。通知は、[期限切れ時に通知する] フィールドで指定したユーザーに送信されます。 ドキュメントの有効期限が切れると、 Supplier Collaboration Portalのドキュメントウィジェットで [期限切れ] とマークされます。期限切れのマークは、そのドキュメントの更新バージョンをアップロードすると削除されます。
テンプレート	アップロードするドキュメントの想定形式を指定するテンプレートを添付できるオプション。 [添付ファイルを管理] アイコン (を選択して、テンプレートを添付します。
説明	ドキュメントタイプの簡単な説明。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

11. [アップロード設定]、[アクセスを管理]、および [通知] タブで、ドキュメントタイプで使用する値を指定します。

    注:
    これらのタブで設定したフィールド値は、このドキュメントタイプを関連付けるドキュメント構成の対応するタブで設定したフィールド値を上書きします。

12. **[Submit** (送信)] を選択します。

サプライヤードキュメント構成の手動による実行

サプライヤードキュメント構成を実行して、サプライヤーマネージャー、サプライヤーオーナー、およびサプライヤー連絡先が必要なドキュメントをすぐにアップロードできるようにします。

始める前に

必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、sn_slm.contact または sn_slm.admin

このタスクについて

設定した実行条件に基づいて実行されるように、サプライヤードキュメント構成が構成されます。ただし、必要に応じて手動で実行することもできます。ドキュメント構成を実行すると、実行条件に基づいて、 Supplier Collaboration Portalに次のいずれかまたは両方が作成されます。

- [会社] ページの [ドキュメント] ウィジェットのタイル。サプライヤー連絡先は、ドキュメントウィジェットでこのタイルを使用してドキュメントをアップロードできます。

  注:
  [アップロード設定] フォームの [要求元] フィールドで [任意のユーザー] を選択すると、ドキュメントウィジェットが作成されます。ドキュメントウィジェットのタイルには、サプライヤードキュメント構成の作成時に指定したサプライヤードキュメントタイプ名に基づいた名前が付けられます。

- [自分の To Do] ページのドキュメントのアップロードタスク。サプライヤー連絡先は、このタスクを使用してドキュメントをアップロードできます。[要求元] フィールドから [全員] を選択し、[アップロード設定] フォームで [タスクを生成対象] フィールドを [はい] に設定した場合、[ドキュメントのアップロード] タスクが作成されます。

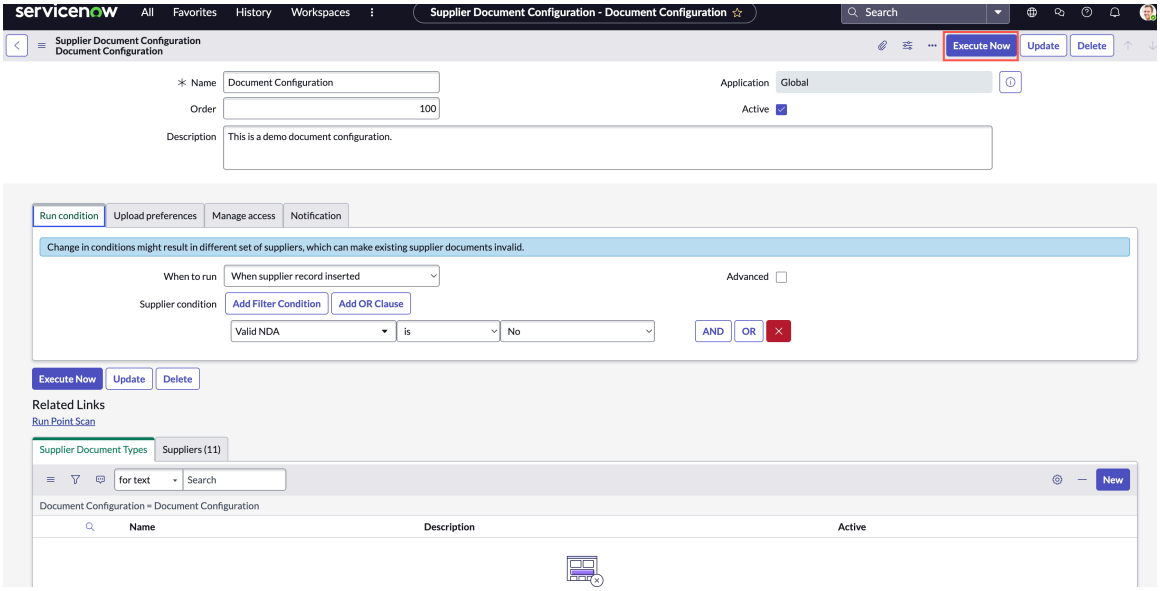
手順

1. 次のいずれかを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. 実行するドキュメント構成を選択します。
3. **[Execute Now** (今すぐ実行)] を選択します。



サプライヤードキュメントのアップロード

サプライヤードキュメント構成を作成して実行した後、必要な前提条件ドキュメントをアップロードできます。

サプライヤードキュメント構成では、次のことが可能になります。

- サプライヤーマネージャーとサプライヤー所有者は、 Source-to-Pay ワークスペースから必要なドキュメントをアップロードできます。詳細については、「からのドキュメントの管理 Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。
- サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portalから必要なドキュメントをアップロードできます。詳細については、「からのドキュメントの管理 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

サプライヤータスクの [ドキュメントに署名] アクションタイプのドキュメントテンプレートを構成します

複数の参加者から電子署名を収集し、入力済みの PDF ドキュメントを生成できるようにするドキュメントテンプレートを作成および設定します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ドキュメントテンプレート [com.snc.document_templates] プラグインがインストールされていることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
アクションタイプが[文書に署名]のサプライヤータスクを初めて登録すると、サプライヤータスクが登録されます。ただし、ドキュメントタスクは作成されません。したがって、最初の [ドキュメントに署名] タスクを使用して PDF または HTML ドキュメントをアップロードし、署名を取得することはできません。[ドキュメントに署名] タスクを初めて作成すると、承認が必要な一連の制限付き発信者アクセス (RCA) レコードが作成されます。RCA の承認は 1 回限りのアクティビティです。RCA を承認すると、最初の「ドキュメントに署名」タスクを除き、後続の「ドキュメントに署名」サプライヤータスクを作成して使用できます。必要な RCA の承認の詳細については、「[ドキュメントに署名] サプライヤータスクタイプのアプリケーション制限付き発信者アクセス権限を承認」を参照してください。

重要:
2024 年 5 月ストアリリース以降、[文書に署名] アクションタイプのサプライヤータスクでは、ドキュメントテンプレート (PDF または HTML) が使用されます。電子署名テンプレートは、KB 記事にのみ使用されます。

手順

1. 移動先 すべて > ドキュメントテンプレート > すべてのドキュメントテンプレート.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. [作成するドキュメントテンプレートの種類] ページが表示されます。

   このページでは、次のオプションを使用できます。

   - HTML ドキュメントテンプレート
   - PDF ドキュメントテンプレート
4. 次のいずれかの操作を行います。

ドキュメントテンプレートで実行されるアクション

移動先	操作
HTML ドキュメントテンプレートの構成	HTML ドキュメントテンプレートを設定するには: **a.** [**HTML** ドキュメントテンプレート] を選択します。 **b.** [テーブル] フィールドで、[サプライヤータスク **[sn_slm_task]** を選択します。 **c.** フォームで、フィールドに入力します。 フィールド値の説明については、「Configure an HTML document template」を参照して ください。 **d.** [送信] または [保存] を選択します。 **e.** [参加者] 関連リストを選択して、PDF ドキュメントテンプレートの参加者を作成します。詳細については、「Create participants for an HTML document template」を参照してください。 **f.** リストから参加者を選択して HTM ドキュメントテンプレートに署名を挿入します。詳細については、「Insert signatures」を参照してください。 **g. [Publish** (公開)] を選択します。
PDF ドキュメントテンプレートの構成	PDF ドキュメントテンプレートを設定するには:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

移動先	操作
	a. [PDF Document Template (PDF ドキュメントテンプレート)] を選択します。 **b.** [テーブル] フィールドで、[サプライヤータスク **[sn_slm_task]** を選択します。 **c.** フォームで、フィールドに入力します。 フィールド値の説明については、「Configure a PDF document template」を参照して ください。 **d.** [送信] または [保存] を選択します。 **e. [Parse PDF (PDF** を解析)] 関連リンクを選択して PDF の情報を自動的に解析し、PDF マッピングテーブルにその情報を保存すると、その情報を再利用することができます。 **f.** [参加者] 関連リストを選択して、PDF ドキュメントテンプレートの参加者を作成します。詳細については、「Create participants for a PDF document template」を参照してください。 **g.** [テンプレートマッピング] 関連リストを選択して、PDF フィールドマッピングを定義します。詳細については、「Define a PDF field mapping」を参照してください。 **h.** [署名をマーク] 関連リストを選択して参加者を選択し、それらの参加者の署名を収集する PDF ドキュメント内の領域を指定します。 注: 署名をマークすることができるのは、参加者を定義し、それらの参加者にユーザーをマッピングした場合のみです。 詳細については、「Mark a signature block」を参照してください。 **i. [Publish** (公開)] を選択します。

[ドキュメントに署名] サプライヤータスクタイプのアプリケーション制限付き発信者アクセス権限を承認

アクションタイプのサプライヤータスクを初めて作成した後、制限付き発信者アクセス (RCA) 特権を承認して、後続のドキュメント署名サプライヤータスクを作成して使用できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
RCA の承認は 1 回限りのアクティビティです。

手順

1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > アプリケーションの制限付き発信者アクセス.
2. 次のフィルター基準に一致する各 RCA レコードを開きます。

RCA レコードのフィルター基準

列	値
ステータス	要求済み

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

列	値
ターゲットスコープ	ドキュメントテンプレート
ソーススコープ	サプライヤー共通アーキテクチャ、Supplier Collaboration Portal、および Source-to-Pay ワークスペース

3. [ステータス] リストから [許可] を選択します。
4. **[Update** (更新)] を選択します。

サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン

サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン機能を使用して、可用性とキャパシティに基づいて作業アイテムをエージェントに自動的にアサインします。

> **重要:**
> エンタイトルメントを確認して、 サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサインにアクセスできるかどうかを確認してください。

サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン は、定義した作業アイテムキュー、ルーティング条件、アサイン基準を使用して、適格なエージェントに作業をプッシュします。詳細については、「Exploring Advanced Work Assignment」を参照してください。

インストールの前提条件 サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン

サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサインをインストールする前に、インストール時に エージェントチャット アプリケーションをアクティブ化し、デモデータをロードしてください。詳細については、「エージェントチャットを有効にしてデモデータをロードする」を参照してください。

必須のプラグイン

admin ロールを持っている場合は、 サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン (com.snc.sn_slm_awa) プラグインをインストールします。このプラグインをインストールすると、次の依存プラグインもインストールされます。

- 高度なワークアサインメント (com.glide.awa)
- エージェントチャット (com.glide.interaction.awa)
- Glide 仮想エージェント (com.glide.cs.chatbot)
- サプライヤーケース管理 (com.snc.sn_supplier_mgmt)

Source-to-Pay ワークスペース エージェント受信ボックス

エージェント受信ボックスを使用して、チャット、ケース、インシデントなどの受信作業アイテムを管理します。

エージェントの受信ボックスを開くには、Source-to-Pay ワークスペースで受信ボックス) を選択します。

エージェント受信ボックスには、自分に割り当てられているキュー、各キューのアクティブなチャットの数、およびキュー内のチャットの平均待ち時間が表示されます。詳細については、「Inbox layout」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

チャットを承認すると、インタラクションレコードが自動的に作成され、そのセッションで行われた作業がキャプチャされます。

エージェントチャットを有効にしてデモデータをロードする

エージェントチャットをアクティブ化し、デモデータをロードします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. フィルター条件と検索バーを使用して、エージェントチャットプラグインを検索します。
3. **[Install** (インストール)] を選択します。
4. [プラグインのアクティブ化] ダイアログ ボックスで、[デモ データのロード] チェック ボックスをオンにして、[アクティブ化] を選択します。

サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン を設定する

サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサインの実装を計画および構成します。

サプライヤーライフサイクルオペレーション向けの高度なワークアサインメントを設定するには、次のコンポーネントを構成する必要があります。

- サービスチャネル:カスタマーサービスを提供する手段。 高度な作業アサイン は、チャット、ケース、インシデント、ウォークアップセンターのベースシステムチャネルを提供します。チャネルごとに、エージェントのキャパシティや利用条件などの属性を設定し、そのチャネルで処理される作業を制御できます。
- 作業アイテム:エージェントが最初から最後まで処理する 1 つの作業。
- 作業アイテムキュー:サービスチャネルの特定のタイプの作業アイテムを格納するキュー。
- アサイン先グループ:エージェントは、アサインされた作業のタイプ別に編成された特定のグループに属します。
- アサインルール:認定済みアサイン先グループ内の適切なエージェントに作業アイテムをプッシュする方法を決定する基準。
- エージェントキャパシティ:特定のサービスチャネルでエージェントが一度に積極的に作業できる作業アイテムの最大数。すべてのサービスチャネルにわたってエージェントの最大キャパシティを設定する場合は、そのエージェントの最大ユニバーサルキャパシティを定義します。
- エージェントの可用性:エージェントのプレゼンスと、エージェントが作業に対応可能かどうか、ビジー状態かオフラインかを示すステータス。 高度な作業アサイン 、エージェントの可用性ステータスを使用して、エージェントが作業を受け取ることができるかどうかを判断します。
- 受信ボックスのレイアウト:作業アイテムを表すレコードのどのフィールドをエージェントの受信ボックスに表示するかを定義する、サービスチャネルに関連付けられた構成。レイアウトは、エージェントが Source-to-Pay ワークスペースで何を見るかを定義します。

詳細については、「Exploring Advanced Work Assignment」を参照してください。

サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン の構成

サービスチャネル、作業アイテムキュー、チャットインタラクションをエージェントにルーティングする方法を決定するアサインルールなどのさまざまなコンポーネントを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > 高度な作業アサイン.
2. 受信した作業をエージェントに自動的にルーティングするサービスチャネルを作成します。

   詳細については、「Create or configure a service channel」を参照してください。

   次のサービスチャネルは、 高度な作業アサイン for サプライヤーライフサイクルオペレーションに固有のものです。

   - サプライヤーケース
   - チャット

   サービスチャネルを作成した後、次の手順に従います。

   a. サービスチャネルをサポートするエージェントに自動的にアサインできる作業アイテムの数を決定するために、エージェントキャパシティを設定します。詳細については、「Override agent capacity for selected agents」を参照してください。
   b. 受信ボックスのレイアウトを作成または変更して、エージェントの受信ボックスに表示される作業アイテムカードの情報を決定します。詳細については、「Create or change an inbox layout」を参照してください。
   c. デフォルト以外の作業アイテムサイズを使用してエージェントの作業負荷を計算する場合は、作業アイテムサイズの上書きを作成します。詳細については、「Create or change a work item size override」を参照してください。
3. 特定のサービスチャネルを介してエージェントに自動的にルーティングされる作業アイテムを決定できるように、キューを定義または変更します。
   詳細については、「Create a work item queue」を参照してください。
4. 作業アイテムをエージェントにアサインするには、高度な作業アサインのクライテリアを設定します。
   詳細については、「Configure agent assignment rules」を参照してください。
5. オプション: 高度な作業アサイン 機能を改善するには、次のパラメーターを設定します。

   a. 可用性ステータスを作成するか変更し、エージェントがそれを使用して、作業を受けられるか、オフラインであるか、不在であるかを示すことができるようにしてください。エージェントは、ワークスペースの受信ボックスで、これらのステータスを設定します。詳細については、「Configure agent presence states」を参照してください。
   b. エージェントがエージェントワークスペースの受信ボックスで受信したワークアサインメントを却下する場合に使用できる理由を定義します。詳細については、「Configure reasons for rejecting work items」を参照してください。
   c. エージェントの最大ユニバーサルキャパシティを設定することで、エージェントに割り当てられる作業アイテムが多すぎないようにします。詳細については、「Configure an agent's maximum universal capacity」を参照してください。
   d. 高度な作業アサインのキューが関連付けられているグループを作成または管理します。詳細については、「Create or change groups for Advanced Work Assignment queues」を参照してください。

   高度な作業アサイン を構成する詳細な手順については、「Configuring Advanced Work Assignment」を参照してください。

サプライヤーコラボレーションキューの構成

Supplier Collaboration Queue チャットキューを構成して、チャット要求が定義されたグループに属する特定のエージェントにルーティングされ、アサインされるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > 高度な作業アサイン > キュー.
2. [サプライヤーコラボレーションキュー] を選択します。

   [サプライヤーコラボレーションキュー] フォームのフィールドの詳細については、「Create a work item queue」を参照してください。

3. [初期エージェント応答] フィールドに、エージェントがチャットを受け入れたときにユーザーに表示するメッセージを入力します。
   例：サポートにご連絡いただきありがとうございます。現在、問題を調査中です。すぐに対応させていただきます。
4. [最大待機時間] メッセージ フィールドに、最大待機時間が経過した後にチャットが終了したときにユーザーに表示するメッセージを入力します。
   [最大待機時間] が 0 より大きい場合、このフィールドは必須です。
5. [ターゲット待機時間] フィールドに、エージェントがキュー内のアイテムを受け入れるために割り当てる推定時間 (日または時、分、秒) を入力します。
6. [最大待機時間] フィールドに、対応可能なすべてのエージェントがチャット要求を承認または拒否しなければならない最大時間を入力します。
   時間がなくなると、要求者は [エージェントチャットの設定] で定義された [最大待機時間メッセージ] フィールドまたは [エージェントが利用可能なメッセージなし] フィールドのいずれかに値を受信します。

   注:
   [最大待機時間] フィールドは、キューをチャットサービスチャネルに関連付けると使用可能になります。

7. [割り当ての適格性] 関連リストで、[新規] を選択します。
   a. [エージェントのアサインルール] フィールドで、[チャット - 最大キャパシティ] を選択します。
   b. [グループ] フィールドの横にあるロックアイコン ( ) をクリックします。
   c. ルックアップアイコン ( ) をクリックすると、グループのリストが表示されます。
   d. **[New** (新規)] を選択します。
   e. [名前] フィールドにグループの名前を入力します。
   f. 必要に応じて残りのフィールドに入力します。
   g. **[Submit** (送信)] を選択します。
   h. ロックアイコン ( ) をクリックして、[グループ] フィールドをロックします。
   i. 右クリックして **[Save** (保存)] を選択します。
8. [グループ] フィールドの横にあるグループへのリンクを選択すると、グループレコードが開きます。
   a. [グループメンバー] 関連リストで、[編集] を選択してグループにメンバーを追加します。
   b. [コレクション] リストで 1 人以上のユーザーを選択し、[グループメンバー] リストに移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

c. **[Save** (保存)] を選択します。

> **注:**
> このアサイン先グループに追加するユーザーには、awa_agentロールが自動的に付与されます。

Source-to-Pay ワークスペース の エージェントチャット の構成

エージェントチャット設定を使用して、Source-to-Pay ワークスペースのエージェントチャットを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > 対話型インターフェース > 設定 > エージェントチャット.
2. [ユーザーエクスペリエンス:チャット設定] セクションで、次の操作を行います。
   a. [エージェントの名前とアバター] 切り替えスイッチを右にスワイプして、このオプションを有効にします。
   b. [トランスクリプト] 切り替えスイッチを右にスワイプして、要求者がエージェントとの会話のトランスクリプトをダウンロードできるようにします。詳細については、「Chat transcript downloads for requesters」を参照してください。
3. [ユーザーエクスペリエンス:ステータス] セクションの [ライブチャット待機ステータス] ドロップダウンリストから、[待機時間] を選択します。
4. [構成可能なツールバーコントロール] セクションで、[すべて表示] を選択します。
   クイックアクションツールバーコントロールが表示されます。

   エージェントチャットでライブエージェントのクイックアクションショートカットを追加または更新します。ツール バー コントロールの構成の詳細については、「 Setting up quick action toolbar controls」を参照してください。

5. **[Save** (保存)] を選択します。

サプライヤーライフサイクルオペレーションの高度な作業アサイン の使用

サプライヤー連絡先がサプライヤーオーナーとやり取りし、問題を解決して質問に対する回答を取得できるようにします。

サプライヤーライフサイクルオペレーション向けの高度なワークアサインメント アプリケーションでは、次のことができます。

- サプライヤー履行者は、サプライヤー連絡先とやり取りするために、 サプライヤーライフサイクルオペレーション からのチャット要求を受け入れることができます。詳細については、「からの受信チャット要求を受け入れる Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。
- サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portal からチャットセッションを開始して、サプライヤー履行者とやり取りできます。詳細については、「からチャットセッションを開始する Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

サプライヤー連絡先とサプライヤー間の **M2M** マッピングを有効にする

サプライヤー連絡先とサプライヤー間の多対多 (M2M) マッピングにより、サプライヤーが親子会社関係を共有している場合、1 つのサプライヤー連絡先を複数のサプライヤーの連絡先にすることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

> **重要:**
> サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。M2M マッピングを有効にするには、次の手順が必要です。

手順

1. 修正スクリプトを作成して実行し、M2M マッピングを有効にします。
   これらの手順の詳細については、「修正スクリプトを実行して M2M マッピングを有効にする」を参照してください。
2. スクリプト インクルード M2MSupplierSupportUtil のバージョンレコードが作成されていることを確認します。
   これらの手順の詳細については、「バージョンレコードの検証」を参照してください。
3. サプライヤーメールドメイン [sn_slm_email_domain] テーブルを構成して、[メールドメイン] 列から一意の制約を削除します。
   これらの手順の詳細については、「メールドメインから一意制約を削除」を参照してください。

> **注:**
> この手順は、アップグレードシナリオ (Xanadu 2024 年 12 月リリースにアップグレードする以前のバージョンのすべての場合) にのみ必要です。

修正スクリプトを実行して **M2M** マッピングを有効にする

修正スクリプトを実行して、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングを有効にします。

始める前に
アプリケーションスコープが サプライヤー共通アーキテクチャ に設定されていることを確認します。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > 修復スクリプト.

   アプリケーションスコープが サプライヤー共通アーキテクチャ に設定されていることを確認します。

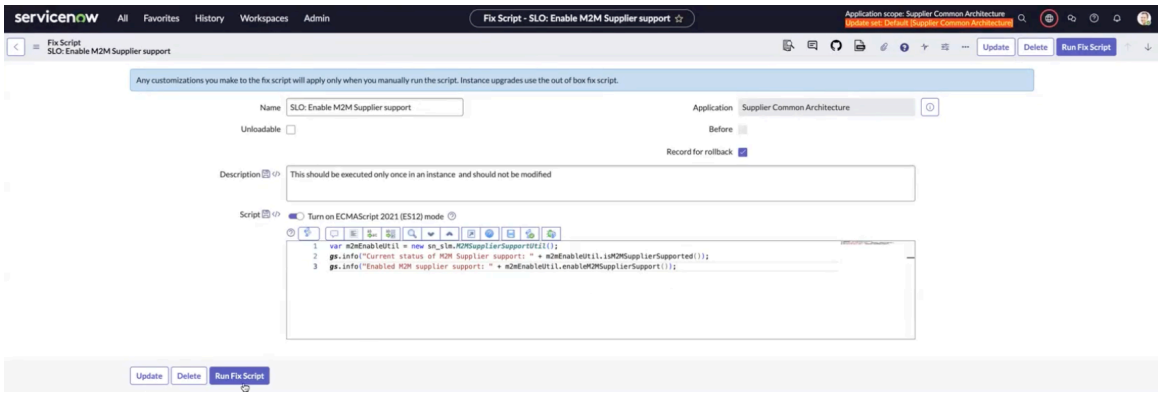
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. 修正スクリプトを作成するには、次のフィールドに入力します。

フィールド	説明
名前	修正スクリプトの一意の分かりやすい名前。
説明	免責事項を含める: このスクリプトはインスタンスでの *1* 回限りの実行を目的としており、変更しないでください。
スクリプト	修正スクリプトの次のコードを入力します。 `var m2mEnableUtil = new sn_slm.M2MSupplierSupportUtil();`

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	gs.info("Current status of M2M Supplier support: " + m2mEnableUtil.isM2MSupplierSupported()); gs.info("Enabled M2M supplier support: " + m2mEnableUtil.enableM2MSupplierSupport());



4. 保存して [修復スクリプトを実行] を選択します。
   バージョンレコードは、スクリプトが実行された後に作成されます。

次のタスク
M2MSupplierSupportUtil スクリプトインクルードのバージョンレコードが作成されているかどうかを確認します。

バージョンレコードの検証

修正スクリプトを作成して実行し、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングを有効にした後、バージョンレコードを作成する必要があります。

始める前に
アプリケーションスコープが サプライヤー共通アーキテクチャ に設定されていることを確認します。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > スクリプトインクルード.
2. M2MSupplierSupportUtil スクリプトインクルードを検索して開きます。
3. バージョンレコードが作成されている場合は、[バージョン] 関連リストを確認します。
   バージョンレコードが作成されていない場合は、[更新] を選択してスクリプトを手動で保存し、バージョンレコードを再度確認します。

次のタスク
メールドメインから一意の制約を削除します。

メールドメインから一意制約を削除

サプライヤーメールドメイン [sn_slm_email_domain] テーブルの [メールドメイン] 列から一意制約を削除した後、複数のサプライヤーレコードで同じメールドメインを設定できます。

自動翻訳

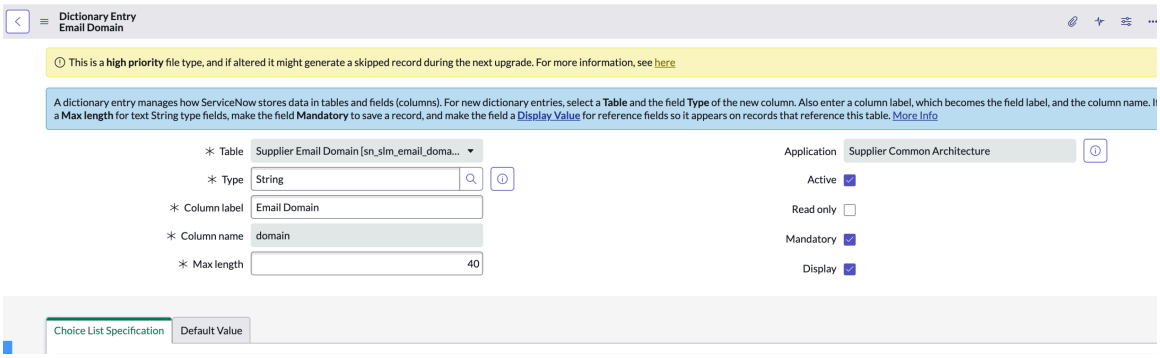
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

重要:
この手順は、アップグレードシナリオ (Xanadu 2024 年 12 月リリースにアップグレードする以前のバージョンすべて) にのみ必要です。

手順

1. ナビゲーションフィルターで、「 **sn_slm_email_domain_list.do**」と入力します。
2. [メールドメイン] フィールドにカーソルを合わせて右クリックし、sn_slm_email_domainテーブルの辞書エントリを開きます。



3. フォームコンテキストメニューアイコン ( ) を選択し、 構成 > フォームレイアウト.
4. フィールドの [利用可能] リストから [一意] フィールドを選択し、[選択済み] 列に移動します。
5. **[Save** (保存)] を選択します。
これで、sn_slm_email_domainテーブルのディクショナリで [一意] フィールドを使用できるようになりました。
6. [sn_slm_email_domainのディクショナリ] テーブルに移動し、[一意] チェックボックスをオフにしてフォームを保存します。

注:
それでも重複ドメインでサプライヤー連絡先を招待できない場合、またはサプライヤー連絡先へのメール送信を待機中にオンボーディングプレイブックがスタックする場合は、KB 記事 KB1709872 のトラブルシューティング手順に従ってください。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理の構成

サプライヤーのパフォーマンスを効果的に測定するための重要業績評価指標 (KPI) とセグメンテーション基準を定義します。

重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤー関係とパフォーマンス管理へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理 (SRPM) の構成には、次のタスクが含まれます。

- **KPI** テンプレートとそのしきい値を作成:KPI テンプレートとしきい値を定義して、サプライヤーパフォーマンスを評価するためのメトリクスを体系的に収集します。
- サプライヤーレベルの **KPI** の作成:サプライヤーを KPI テンプレートに、またはその逆に追加して、対応するサプライヤーレベルの KPI レコードとサプライヤーの KPI 収集タスクを生成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 契約レベルの **KPI** の作成:サプライヤーに KPI テンプレートを追加して、対応する契約レベルの KPI レコードと、サプライヤーの KPI 収集タスクを生成します。
- セグメンテーションルールの構成:セグメンテーションルールを構成して、サプライヤーパフォーマンスの一貫した測定と比較を行い、特定の基準または特性に基づいてサプライヤーを個別のグループに分類します。

KPI 単位を作成

サプライヤー KPI の定量的パフォーマンスの測定単位として使用する KPI 単位を作成します。

始める前に
必要なロール:sn_kpi.admin、sn_slm.manager、または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. ナビゲーションフィルターで、「sn_kpi_unit」と入力します。リスト。
   既存のユニットのリストが表示されます。
3. **[New** (新規)] を選択します。
4. フォームで、フィールドに入力します。

新しい **KPI** ユニットの作成フォーム

フィールド	説明
アクティブ	KPI 単位レコードがアクティブかどうかを示します。このオプションはデフォルトで有効になっています。
ラベル	KPI 単位の記号またはラベル。
単位ファミリー	単位がリストされるカテゴリ。たとえば、 米ドル という単位は 、通貨 単位ファミリーの下に表示されます。 **注:** ルックアップ ( ) アイコンを選択すると、既存の単位ファミリーのリストを表示できます。何も一覧表示されていない場合は、 新規 を選択して作成できます。
説明	KPI ユニットの簡単な説明。
名前	KPI 単位の名前。
フォーマット	値の表示形式。 たとえば、次のようになります。 ○ Format が ${0} の場合、$<value> が表示されます。 ○ [フォーマット] が {0}% の場合は、<value>% と表示されます。
ドメイン	ユニットが一覧表示されるドメイン カテゴリ。デフォルトでは、ドメインは グローバルとして設定されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: ルックアップ ( ) アイコンを選択すると、既存のドメインのリストを表示できます。何も一覧表示されていない場合は、 新規 を選択して作成できます。

5. **[Submit** (送信)] を選択します。

KPI パフォーマンスドメインを作成

KPI パフォーマンスドメインを作成して、さまざまな KPI をカテゴリに分類します。さまざまなパフォーマンスドメインの KPI を [KPI 管理] タブとパフォーマンスダッシュボードで表示して、サプライヤーのパフォーマンスを測定できます。

始める前に

必要なロール:sn_kpi.admin、sn_slm.manager、または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. ナビゲーションフィルターで、「 sn_kpi_domain」と入力します。リスト。
   既存のパフォーマンスドメインのリストが表示されます。
3. **[New** (新規)] を選択します。
4. フォームで、フィールドに入力します。

新しい **KPI** ドメインの作成フォーム

フィールド	説明
ドメイン	KPI パフォーマンスドメインの名前。
説明	KPI パフォーマンスドメインの簡単な説明。
アクティブ	KPI パフォーマンスドメインレコードがアクティブかどうかを示します。このオプションはデフォルトで有効になっています。

5. **[Submit** (送信)] を選択します。

KPI テンプレートを作成

KPI テンプレートを作成して、サプライヤーのパフォーマンスを測定する KPI を定義します。

始める前に

必要なロール:sn_kpi.admin、sn_slm.manager、または sn_slm.admin

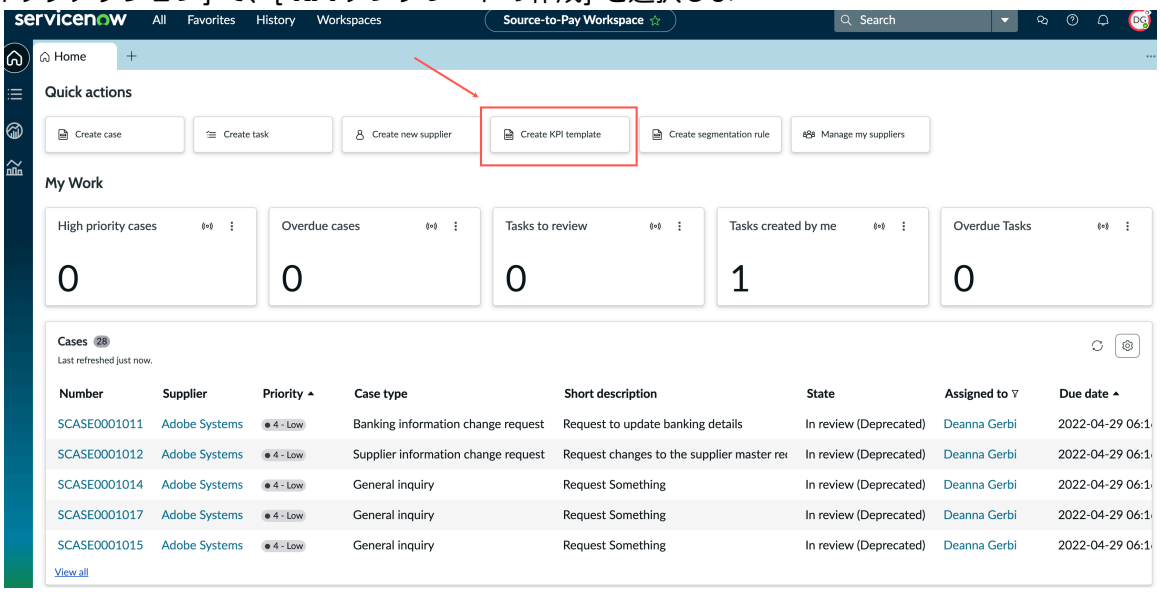
手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. 次のいずれかの操作を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [クイックアクション] で、[**KPI** テンプレートの作成] を選択しま



す。

- [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します。 リスト > パフォーマンス管理 > **KPI** テンプレートをクリックし、 新規 を選択します。

3. フォームで、フィールドに入力します。

[新規 **KPI** テンプレートを作成] フォーム

フィールド	説明
基本的な詳細	
名前	KPI テンプレートの名前。
説明	KPI テンプレートの簡単な説明。
テンプレートオーナー	KPI テンプレートの所有者。
タイプ	KPI テンプレートのタイプを示します。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ 定量的 ○ 定性的
アクティブ	このオプションはデフォルトでオフになっています。KPI に少なくとも 2 つのしきい値を追加し、そのうちの 1 つがターゲットとしてマークされると、KPI は自動的にアクティブに設定されます。
KPI プロパティ	
パフォーマンスドメイン	KPI が属するグループを示します。
推奨される重み付け	複数の KPI が収集されるときに、全体的なパフォーマンススコアにおける KPI の重要度を決定します。
方向	値の理想的な傾向を示すために KPI を最小化するか最大化するかを示します。使用可能なオプションは、次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 最大化 ○ 最小化 ○ マイルストーン
性質	KPI が先行 (将来の予測)、遅行 (過去のパフォーマンスを測定)、現在 (進行中のアクティビティを監視) のいずれであるかを示します。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ 先行 ○ 後行 ○ 現在
精度	正確性と一貫性を確保するために、データ収集に使用する小数点の数を指定します。 このフィールドは、[タイプ] フィールドで [定量的] を選択した場合にのみ表示されます。
単位	パフォーマンス指標を定量化するために使用される測定。 このフィールドは、[タイプ] フィールドで [定量的] を選択した場合にのみ表示されます。
データコレクション	
収集ソースタイプ	データを提供するユーザーペルソナ。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ ユーザー ○ サプライヤーマネージャー ○ サプライヤー連絡先
ユーザーから収集	データを提供するユーザー。 このフィールドは、[コレクションソースタイプ] フィールドで [ユーザー] を選択した場合にのみ表示されます。
説明	KPI データを提供するユーザーにより多くのコンテキストを提供するために、KPI 収集タスクに入力されます。
収集頻度	KPI データを収集する頻度。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ 日次 ○ 週次 ○ 月次 ○ 四半期ごと ○ 半年ごと ○ 年次
集計方法	特定の KPI が契約レベルのサブ KPI で構成されている場合に集計 KPI 値を計算するために使用される方法: ○ 平均 ○ 合計

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 最小 ○ 最大

4. **[Save** (保存)] を選択します。
   選択したサプライヤーの KPI が作成されます。

   注:
   この KPI は、少なくとも 2 つのアクティブなしきい値が追加され、それらのしきい値の 1 つがターゲットとしてマークされている場合にのみアクティブ化されます。

KPI しきい値を作成

特定の目標に対するパフォーマンスを評価するためのベンチマークまたは制限として機能する、事前定義された値で構成される KPI しきい値を作成します。

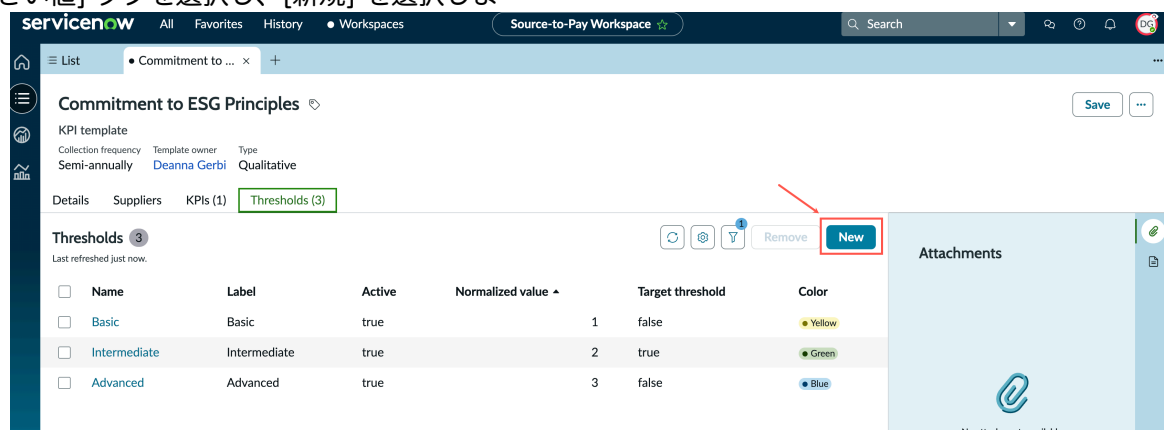
始める前に
必要なロール:sn_slm.manager または sn_slm.admin

このタスクについて
KPI テンプレートをアクティブ化するには、少なくとも 2 つのアクティブなしきい値を追加してください。KPI テンプレートには最大 5 つのしきい値を追加できます。

注:
しきい値は、サプライヤーが **KPI** 管理 タブとスコアカードで受け取るスコアを決定するのに役立ちます。詳細については、「のサプライヤーレコードページからサプライヤー KPI を管理 Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します: リスト > パフォーマンス管理 > **KPI** テンプレート.
3. [名前] 列で、KPI テンプレートへのリンクを選択します。
4. [しきい値] タブを選択し、[新規] を選択します。



5. フォームで、フィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新しい **KPI** しきい値の作成] フォーム

フィールド	説明
名前	KPI しきい値の名前。
ラベル	KPI しきい値のラベル。 **注:** [ラベル] フィールドは、定性的 KPI テンプレートに対してのみ表示されます。
説明	KPI しきい値の簡単な説明。
アクティブ	しきい値の使用がアクティブであることを示すオプション。
低い値	KPI しきい値範囲の下限値を表します。 ○ このフィールドは、定量的 KPI テンプレートに対してのみ表示されます。 ○ この値はしきい値の範囲 に含まれ ます。 ○ 空のままにすると、 低値は デフォルトで負の無限遠になります。
高い値	KPI しきい値範囲の最大値を表します。 ○ このフィールドは、定量的 KPI テンプレートに対してのみ表示されます。 ○ この値はしきい値の範囲から 除外 されます。 ○ 空のままにすると、[最高値] のデフォルトは正の無限大になります。
正規化値	他の値と簡単に比較できるように、特定のスケールに合わせて元の数値から計算された値を示します。たとえば、1 ～ 5 のスケールです。
色	各しきい値に選択した色は、[サプライヤー] ページの [KPI 管理] タブの [ステータス] 列 (ハイライト表示された値) に継承されます。詳細については、「のサプライヤーレコードページからサプライヤー KPI を管理 Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

注:
KPI は、少なくとも 2 つのアクティブなしきい値が追加され、そのうちの 1 つが ターゲットしきい値としてマークされている場合にのみアクティブ化されます。

サプライヤーを **KPI** テンプレートに追加して **KPI** を作成する

KPI テンプレートを使用して、パフォーマンスを測定する新しいサプライヤーを追加できます。サプライヤーを KPI テンプレートに追加すると、このサプライヤーに対応する KPI レコードと KPI 収集タスクが生成されます。

始める前に
必要なロール:sn_kpi.admin、sn_slm.manager、または sn_slm.admin

このタスクについて
KPI テンプレートの [サプライヤー] 関連タブには、次の情報が表示されます。

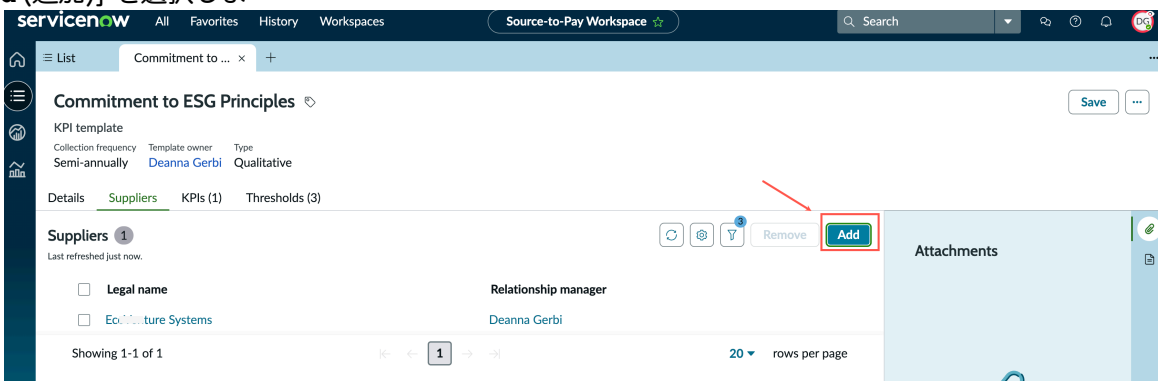
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- この KPI テンプレートにリンクされているセグメンテーションルールに一致するサプライヤーを自動的に表示します。
- [追加] を選択して手動で追加したサプライヤーを表示します。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します。 リスト > パフォーマンス管理 > **KPI** テンプレート.
3. [名前] 列で、KPI テンプレートへのリンクを選択します。
4. [サプライヤー] タブを選択し、[追加] を選択します。
   既存のサプライヤーのリストを示す [サプライヤーを追加] ダイアログボックスが表示されます。このリストからサプライヤーを選択して、選択したサプライヤーのテンプレートに対応する KPI を生成できます。
5. **[Add** (追加)] を選択します。



追加されたサプライヤーに対してテンプレートに対応する KPI が作成され、新しく追加されたサプライヤーが KPI テンプレートの [サプライヤー] 関連タブに表示されます。また、対応する KPI 収集タスクがサプライヤーに対して作成されます。

> **注:**
> サプライヤーレコードにテンプレートを追加しても同じ結果が得られます。

次のタスク
セグメンテーションルールを実行。

KPI テンプレートを使用しない **KPI** の作成

サプライヤーに新しい KPI を追加できます。新しい KPI を追加すると、対応する KPI テンプレートも生成されます。

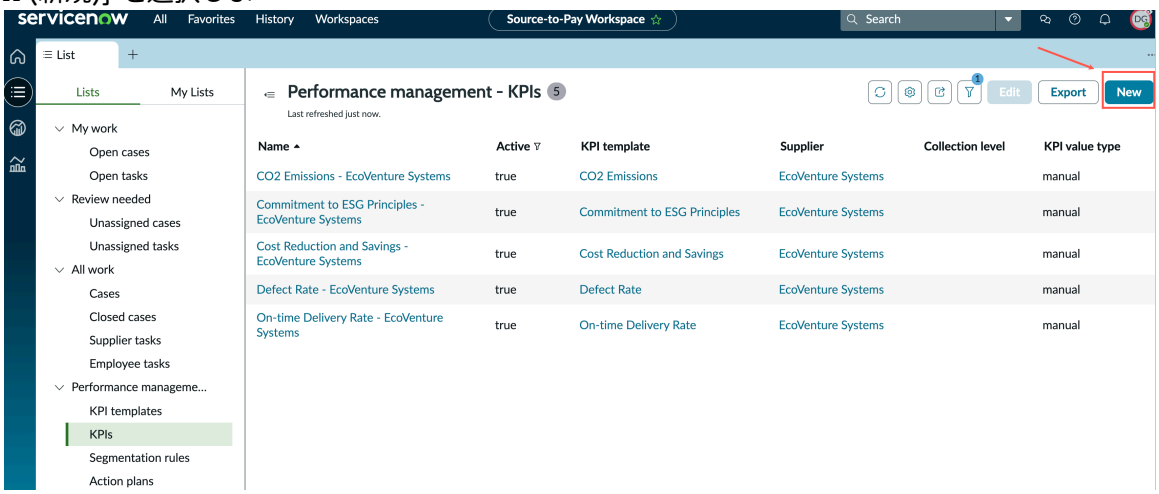
始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します。 リスト > パフォーマンス管理 > **KPI**.

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. **[New** (新規)] を選択します。



4. [新規 KPI の作成] フォームのフィールドに入力します。

新しい **KPI** の作成フォーム

フィールド	説明
基本的な詳細	
名前	KPI の名前。
サプライヤー	サプライヤーの名前です。
説明	KPI テンプレートの簡単な説明。
タイプ	KPI のタイプを示します。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ 定量的 ○ 定性的
アクティブ	このオプションはデフォルトでオフになっています。KPI に少なくとも 2 つのしきい値を追加し、そのうちの 1 つがターゲットとしてマークされると、KPI は自動的にアクティブに設定されます。
KPI プロパティ	
パフォーマンスドメイン	KPI が属するグループを示します。
重み付け	複数の KPI が収集されるときに、全体的なパフォーマンススコアにおける KPI の重要度を決定します。
方向	値の理想的な傾向を示すために KPI を最小化するか最大化するかを示します。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ 最大化 ○ 最小化 ○ マイルストーン
性質	KPI が先行 (将来の予測)、遅行 (過去のパフォーマンスを測定)、現在 (進行中のアクティビティを監視) のいずれであるかを示します。使用可能なオプションは、次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 先行 ○ 後行 ○ 現在
精度	正確性と一貫性を確保するために、データ収集に使用する小数点の数を指定します。 このフィールドは、[タイプ] フィールドで [定量的] を選択した場合にのみ表示されます。
単位	パフォーマンス指標を定量化するために使用される測定。 このフィールドは、[タイプ] フィールドで [定量的] を選択した場合にのみ表示されます。
データコレクション	
収集ソースタイプ	データを提供するユーザーペルソナ。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ ユーザー ○ サプライヤーマネージャー ○ サプライヤー連絡先
ユーザーから収集	データを提供するユーザー。 このフィールドは、[コレクションソースタイプ] フィールドで [ユーザー] を選択した場合にのみ表示されます。
説明	KPI データを提供するユーザーにより多くのコンテキストを提供するために、KPI 収集タスクに入力されます。
次回実行日	次回スケジュールされた実行日 (「yyyy-mm-dd」形式)。
収集頻度	KPI データを収集する頻度。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ 日次 ○ 週次 ○ 月次 ○ 四半期ごと ○ 半年ごと ○ 年次
集計方法	特定の KPI が契約レベルのサブ KPI で構成されている場合に集計 KPI 値を計算するために使用される方法: ○ 平均 ○ 合計 ○ 最小 ○ 最大

5. **[Save** (保存)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

選択したサプライヤーの KPI が作成されます。

> **注:**
> この KPI は、少なくとも 2 つのアクティブなしきい値が追加され、それらのしきい値の 1 つがターゲットとしてマークされている場合にのみアクティブ化されます。また、対応する KPI テンプレートも作成されます。

セグメンテーションルールの作成

さまざまな属性またはパフォーマンス要因に基づいてサプライヤーをさまざまなセグメントに分類するための基準を定義するセグメンテーションルールを作成します。

始める前に

必要なロール:sn_kpi.admin、sn_slm.manager、または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. 次のいずれかの操作を行います。
   - [クイックアクション] で、[セグメント化ルールの作成] を選択します。
   - [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します。 リスト > パフォーマンス管理 > セグメンテーションルールをクリックし、 新規 を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

[新しいセグメンテーションルールの作成 **(Create New Segmentation rule)]** フォーム

フィールド	説明
基本的な詳細	
名前	セグメンテーションルールの名前。
説明	セグメンテーションルールの簡単な説明。
アクティブ	セグメンテーションルールがアクティブに使用できることを示すオプション。
所有者	セグメンテーションルールの所有者。
周期	セグメンテーションルールが自動的に実行される頻度。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ アドホック ○ 週次 ○ 月次 ○ 四半期ごと ○ 年次
条件	
セグメンテーションテーブル	指定されたテーブルからデータを抽出します。
条件	フィールド、演算子、および値を使用して条件を追加してフィルターをビルドできるオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	[条件を編集] を選択して、条件ビルダーを開きます。

4. **[Save** (保存)] を選択します。

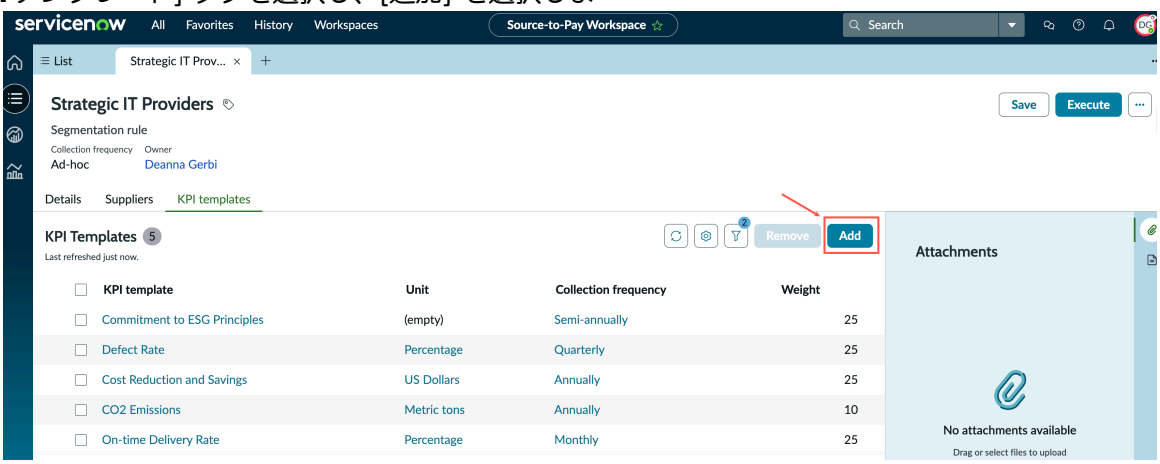
セグメンテーションルールに **KPI** テンプレートを追加する

サプライヤーに使用されている既存のテンプレートがニーズを満たさない場合は、新しい KPI テンプレートをセグメンテーションルールに追加できます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します。 リスト > パフォーマンス管理 > セグメンテーションルール.
3. [名前] 列で、セグメンテーションルールへのリンクを選択します。
4. **[KPI** テンプレート] タブを選択し、[追加] を選択します。



5. [KPI テンプレートの追加 (Add KPI template)] フォームで、KPI テンプレートの横にあるチェックボックスをオンにして [追加] を選択します。
新しく追加されたサプライヤーは、セグメンテーションルールの **[KPI** テンプレート] 関連タブに表示されます。

> **注:**
> 新しい KPI テンプレートの重み付けは、元の KPI テンプレートの重み付けや、このテンプレートから以前に作成された KPI の重みには影響しません。ただし、この変更は、[実行] を選択して実行した後、このセグメント化ルールの一部である新しく作成された KPI に影響します。詳細については、「セグメンテーションルールを実行」を参照してください。

サプライヤーをセグメンテーションルールに追加

既存のサプライヤーがニーズを満たさない場合は、新しいサプライヤーをセグメンテーションルールに追加できます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager または sn_slm.admin

自動翻訳

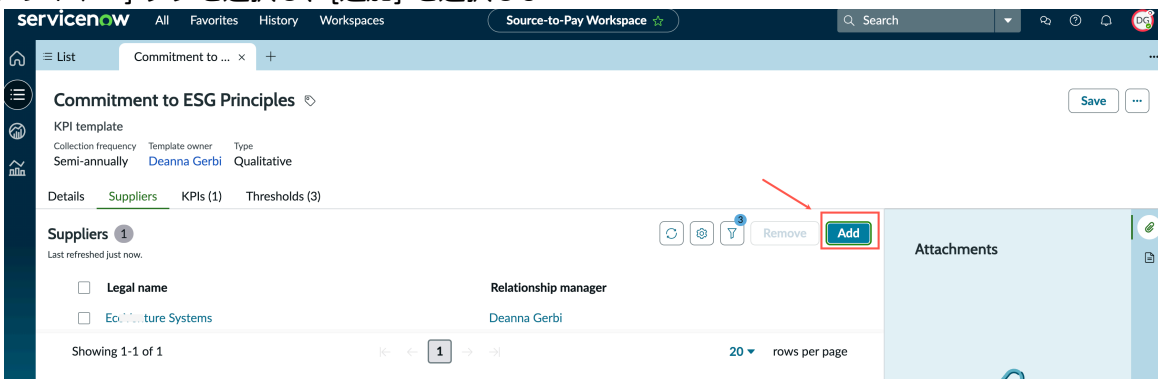
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
[サプライヤー] 関連タブには、このセグメンテーションルールに該当するサプライヤーのリストが表示されます。[サプライヤー] 関連タブには、次の情報が表示されます。

- [実行] を選択してセグメンテーションルールを実行した後、このセグメンテーションルールまたはその他の設定条件に一致するサプライヤーが自動的に表示されます。
- [新規] を選択して手動で追加したサプライヤーを表示します。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します。 リスト > パフォーマンス管理 > セグメンテーションルール.
3. [名前] 列で、セグメンテーションルールへのリンクを選択します。
4. [サプライヤー] タブを選択し、[追加] を選択します。



[サプライヤーを追加] ダイアログボックスが表示されます。

5. サプライヤーのリストから、1 つ以上のサプライヤーを選択し、 追加 を選択します。
新しく追加されたサプライヤーは、セグメンテーションルールの [サプライヤー] 関連タブに表示されます。

次のタスク
[実行] を選択して、セグメンテーションルールを実行します。詳細については、「セグメンテーションルールを実行」を参照してください。

サプライヤーライフサイクルオペレーション と他のアプリケーションとの統合

他のアプリケーションと統合することで サプライヤーライフサイクルオペレーション の機能を拡張します。

サプライヤーライフサイクルオペレーション 統合フレームワーク

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 統合フレームワークを使用すると、サプライヤーデータをサードパーティの ERP システムと交換できます。

重要:
エンタイトルメントを確認して、統合フレームワークにアクセスできるかどうか サプライヤーライフサイクルオペレーション 判断してください。

SLO 統合フレームワークは、サードパーティアプリケーションや ERP システムとのインバウンドおよびアウトバウンドの統合を容易にします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SLO 統合フレームワークフロー

受信フローの場合:

SLO 受信ステージングテーブルに入力してサードパーティの ERP システムからサプライヤーデータをインポートし、変換マップを実行してサプライヤーデータを SLO プライマリテーブルに更新します。

送信フローの場合:

- SLO プライマリテーブルが更新されるとすぐに、サブフローを使用して SLO 送信テーブルが自動的に更新されます。
- ERP インテグレーターは、送信テーブルを参照して、必要なデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

SLO 受信ステージングテーブル

次の表に、SLO 受信ステージングテーブルとそれらが属するアプリケーションを示します。

SLO 受信ステージングテーブル

アプリケーション	SLO 受信テーブル
ERP 統合フレームワーク (com.sn_fcms_integrations)	sn_fcms_intg_imp_supplier
	sn_fcms_intg_supplier_location_inbound
	sn_fcms_intg_supplier_contact_inbound
	sn_fcms_intg_supplier_payment_inbound_stage
	sn_fcms_intg_supplier_legal_entity_inbound

SLO 送信ステージングテーブル

次の表に、SLO 送信ステージングテーブルとそれらが属するアプリケーションに一覧表示します。

SLO 送信ステージングテーブル

アプリケーション	SLO 送信テーブル
Source-to-Pay 統合フレームワーク (com.sn_spend_intg)	sn_spend_intg_outbound_supplier
	sn_spend_intg_supplier_location_outbound
	sn_spend_intg_supplier_contact_outbound
	sn_spend_intg_supplier_payment_outbound_stage

SLO 受信ステージングテーブルと SLO 送信ステージングテーブルの両方に同じフィールドセットが存在します。ステージングテーブルの必須フィールドとその説明の詳細については、「 の受信ステージングテーブル サプライヤーライフサイクルオペレーション」を参照してください。

Excel ファイルでのサプライヤー受信データの追加

サプライヤー受信テーブルデータを Excel ファイルでインポートできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 選択 すべて.
2. ナビゲーションフィルターで、次のいずれかの操作を行います。
   - サプライヤー場所受信テーブルの列のリストを表示するには、「**sn_fcms_intg_supplier_location_inbound_list.do**」と入力します。
   - サプライヤー連絡先受信テーブルの列のリストを表示するには、「**sn_fcms_intg_supplier_contact_inbound_list.do**」と入力します。
   - サプライヤー支払受信テーブルの列のリストを表示するには、「**sn_fcms_intg_supplier_payment_inbound_stage_list.do**」と入力します。
   - 仕入先支払受信テーブルの列のリストを表示するには、「**sn_fcms_intg_supplier_legal_entity_list.do**」と入力します。
3. 任意の列見出しを右クリックし、 エクスポート > **.xlsx**.
4. [ダウンロード] を選択して、スプレッドシートをローカルシステムに保存します。

タスクの結果
選択したサプライヤーインバウンドテーブルに応じて、サプライヤー所在地、サプライヤー連絡先、またはサプライヤー支払情報の必須列を含む Excel テンプレートが作成されます。この Excel スプレッドシートを使用して、インポートして SLO 受信ステージングテーブルに保存するサプライヤーデータを入力します。

次のタスク
Excel テンプレートからサプライヤー受信ステージングテーブルにサプライヤーデータをロードします。詳細については、「サプライヤーデータのロード」を参照してください。

サプライヤーデータのロード

Excel テンプレートからサプライヤー受信ステージングテーブルにサプライヤーデータをロードします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > データのロード.
   [データのロード] ページが表示されます。
2. [インポートセットテーブル] で、[既存のテーブル] を選択します。
3. インポートセットテーブルリストから、インポートするサプライヤーデータのタイプに応じて、次のいずれかの受信テーブルを選択します。
   - サプライヤーの場所受信 [sn_fcms_intg_supplier_location_inbound]
   - サプライヤー連絡先受信 [sn_fcms_intg_supplier_contact_inbound]
   - サプライヤー支払受け取り [sn_fcms_intg_supplier_payment_inbound_stage]
4. [インポートのソース] で、[ファイル] を選択します。
5. Excel ファイルでのサプライヤー受信データの追加 で作成された Excel テンプレートを参照します。
6. ステージングテーブルにロードする必要がある Excel テンプレートの シート番号 を入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

7. ステージングテーブルにロードする必要がある Excel テンプレートの ヘッダー行 を入力します。
8. [**Submit** (送信)] を選択します。

タスクの結果
Excel ファイルのサプライヤーデータが正常に処理されます。つまり、関連するサプライヤーデータが Excel ファイルから抽出され、SLO 受信ステージングテーブルに保存されます。

次のタスク
変換マップを実行して、SLO 受信ステージングテーブルから SLO プライマリテーブルにサプライヤーデータをインポートします。

変換を実行してサプライヤーのプライマリデータを更新

変換マップと変換の実行を使用して、インポートセットのサプライヤーフィールドを サプライヤーライフサイクルオペレーションのプライマリデータターゲットテーブルにマッピングします。

始める前に
必要なロール：admin

手順
1. 移動先 すべて > データのロード > 変換の実行.
   [インポートセットと変換マップを指定] 画面が表示されます。

   インポートセットでは、サプライヤーデータのロードから選択したステージングテーブルが自動的に入力されます。

   [選択したマップ、実行順序] 領域では、サプライヤーライフサイクルオペレーションにマッピングされるターゲットサプライヤーテーブルが自動入力され、デフォルトで選択されています。
2. **[Transform** (変換)] を選択します。

タスクの結果
インポートセットステージングテーブルの関連サプライヤーフィールドが SLO プライマリテーブルにマッピングされます。

たとえば、サプライヤーの場所情報を含む Excel ファイルをアップロードした場合、関連するフィールドがサプライヤーの場所受信 [sn_fcms_intg_supplier_location_inbound] ステージングテーブルからサプライヤーの場所 [sn_slm_m2m_location] プライマリテーブルに更新されます。サプライヤーの場所 [sn_slm_m2m_location] プライマリテーブルが更新されるとすぐに、サプライヤーの場所送信 [sn_spend_intg_supplier_location_outbound] テーブルも更新されます。ERP インテグレーターは、この情報を送信テーブルから抽出し、ERP システムにエクスポートできます。

SLO 受信データインポートの統合ステータスを監視する

変換が実行されて正常に完了した後、統合のステータスを監視します。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

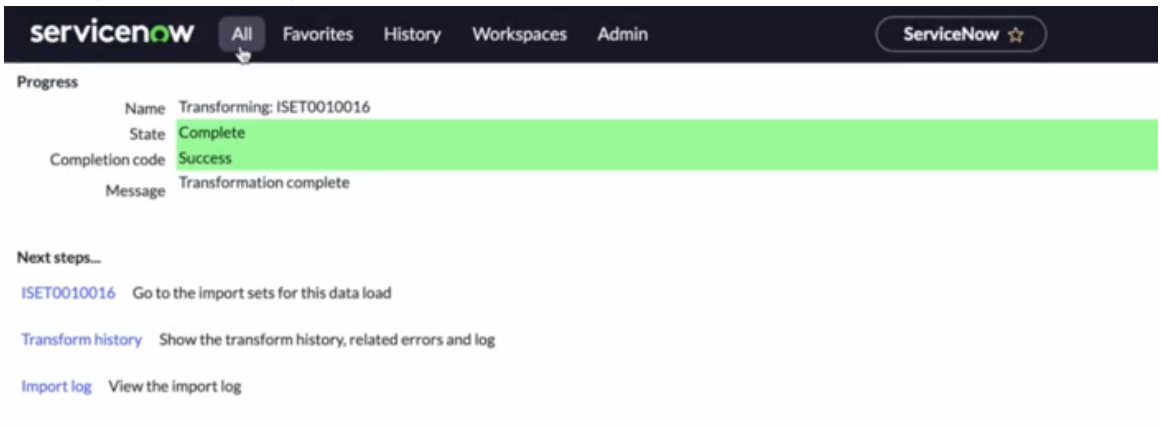
手順

1. 変換を実行して正常に完了したら、[次のステップ] セクションで次のいずれかを実行します。

   - インポートセット番号:インポートセット番号リンクを選択して、このデータロードのインポートセットを表示します。

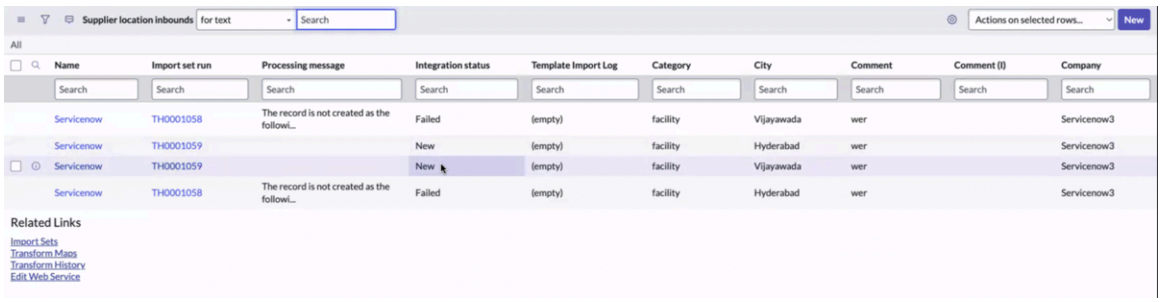
     変換履歴:変換履歴、関連するエラー、およびログを表示するには、このオプションを選択します。

   - インポートログ:インポートログを表示するには、このオプションを選択します。



2. **[All** (すべて)] を選択します。
3. ナビゲーションフィルターで、統合ステータスを確認する SLO 受信テーブルの名前を入力します。
   たとえば、サプライヤーの場所受信テーブルの統合ステータスを確認するには、「**sn_fcms_intg_supplier_location_inbound_list.do**」と入力します。

   [サプライヤーの場所受信 (Supplier location inbounds)] ページが表示されます。



4. 次のことを確認します。

   - プライマリテーブルが正常に更新された場合、インポートセットの [統合ステータス] 列に [新規] と表示されます。
   - プライマリテーブルの更新に失敗すると、次のようになります。
     - [統合ステータス] 列には、インポートセットの [失敗] と表示されます。
     - [メッセージを処理中] 列には、変換中に発生した問題が表示されます。エラーを修正して、変換を再度実行する必要があります。たとえば、必須フィールドのいずれかが欠落している場合、統合は失敗し、欠落しているデータがエラーの修正に役立ちます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーライフサイクルオペレーションの **Craft.co** との統合

サプライヤーライフサイクルオペレーションの Craft.co との統合 プラグイン (com.snc.sn_supplier_craft) は、Craft とサプライヤーケース管理プラグインの統合を提供します。

重要:
エンタイトルメントを確認して、 サプライヤーライフサイクルオペレーションの Craft.co との統合にアクセスできるかどうかを確認してください。

Craft は、作業対象のサプライヤーに関する最新かつ検証済みの包括的な情報を提供する、サードパーティのサプライヤーインテリジェンスプラットフォームです。

Craft からサプライヤー情報を自動的にインポートするために、*sn_supplier_craft.craft.api.key* システムプロパティが設定されていることを確認してください。詳細については、「サプライヤーケース管理 のプロパティの設定」を参照してください。

Craft との統合には、次の利点があります。

- サプライヤーの詳細を手入力せずに、サプライヤーを自動的にインポートできます。
- システムに保存されているサプライヤー情報を Craft のサプライヤー情報と同期させることで、常に最新のサプライヤーデータを表示できます。

関連情報

外部サードパーティアプリケーションを使用したサプライヤーデータの同期

外部サードパーティアプリケーションを使用したサプライヤーデータの同期

サプライヤーデータを外部のサードパーティアプリケーションと同期して、 Source-to-Pay ワークスペース内の最新のデータを確実に操作できるようにします。

始める前に

必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

注:
sn_slm.owner ロールは、所有するサプライヤーのデータのみを同期できます。

このタスクについて

サプライヤーデータは最後にインポートした時点から変更されている可能性があるため、外部のサードパーティアプリケーションと同期して、最新のサプライヤーデータを使用していることを確認してください。

注:
サプライヤーライフサイクルオペレーション は、 Craft とシームレスに統合して、最新のサプライヤーデータをインポートして表示できます。詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーションの Craft.co との統合」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [自分のサプライヤー] で、外部データと同期するサプライヤーの正式名を選択します。
   サプライヤーの [詳細] ページが開きます。
3. 次のいずれかを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合

サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合プラグイン (com.snc.sn_supplier_news) は、Microsoft Bing News Search API を使用してサプライヤーのニュースとアクティビティを取得し、この情報を Source-to-Pay ワークスペース の [関連情報] タブにある [サプライヤーのニュースとアクティビティ] セクションに表示します。

重要:
エンタイトルメントを確認して、 サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合にアクセスできるかどうかを確認してください。

Microsoft Bingニュース検索 API は、デフォルトのサプライヤーニュース REST メッセージを使用してサプライヤーニュースをフェッチするため、サプライヤーニュース REST メッセージを構成済みであることを確認してください。詳細については、「サプライヤーニュース REST メッセージを構成」を参照してください。

サプライヤーニュース **REST** メッセージを構成

Microsoft Bing News Search API サブスクリプションキーを使用して、サプライヤーニュース REST メッセージを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

Bing ニュース検索 API サブスクリプション キーを取得します。

手順

1. 移動先 すべて > システム **Web** サービス > アウトバウンド > **REST** メッセージ.
2. [REST メッセージ] リストから、[サプライヤーニュース] を選択します。
3. [HTTP 要求] 関連リストで、[サプライヤーニュースを取得] を選択します。
4. [HTTP 要求] 関連リストの [HTTP ヘッダー] で、[値] 列をダブルクリックし、Bing News Search API サブスクリプション キーを入力します。
5. 緑色のチェックマークアイコン ( )を選択して、変更を保存します。
6. **[Update** (更新)] を選択します。

サプライヤーニュースを動的にフェッチするためのカスタム **API** の構成

デフォルトでは、 サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合 は Microsoft Bing News Search API を使用してサプライヤーのニュースとアクティビティを取得します。

ただし、任意の API を柔軟に使用して、サプライヤーのニュースとアクティビティを動的に取得できます。

カスタムニュース API を構成するプロセスには、次のタスクが含まれます。

1. カスタム API の REST メッセージを作成する。
2. UI ビルダーでニュース取得データリソースを追加して構成します。
3. UX クライアントスクリプトのフィールド名を更新する。

カスタム **API** の **REST** メッセージを作成する

REST メッセージ要求を作成し、カスタム API エンドポイントに送信して、最新のサプライヤーニュースを取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に

- サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合 プラグイン (com.snc.sn_supplier_news) をインストールします。
- アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合 に設定します。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム **Web** サービス > アウトバウンド > **REST** メッセージ.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

REST メッセージフォーム

フィールド	説明
名前	このメッセージの名前。
エンドポイント	この REST メッセージの送信先のエンドポイント。
認証タイプ	使用する認証 (存在する場合) と、ユーザー認証情報を含むプロファイルレコード。

4. フォームヘッダーを右クリックし、**[Save** (保存)] を選択します。
   REST メッセージを作成すると、REST メッセージレコードの値を使用して GET HTTP メソッドが自動的に作成されます。
5. [HTTP メソッド] 関連リストで、[デフォルト **GET]** を選択します。
6. [名前] フィールドで、GET HTTP メソッドの名前を指定します。
7. **[HTTP** 要求] タブを選択します。
8. [HTTP ヘッダー] 埋め込みリストで、[新しい行の挿入] を選択します。
9. [名前] フィールドにヘッダーの名前を入力します。
   サポートされているヘッダーは、接続先の REST Web サービスプロバイダーによって異なります。
10. 新しい行の [値] フィールドをダブルクリックし、このヘッダーに割り当てる値を入力します。
    静的値の代わりに、${変数} という形式の変数を使用できます。REST 要求を送信するときに変数に値を割り当てることができます。
11. [HTTP クエリパラメーター] 埋め込みリストで、[新しい行を挿入] を選択します。
12. [名前] フィールドに、クエリパラメーターの名前を入力します。
13. 新しい行の [値] フィールドをダブルクリックし、このクエリパラメーターに割り当てる値を入力します。
    静的値の代わりに、${変数} という形式の変数を使用できます。REST 要求を送信するときに変数に値を割り当てることができます。
14. **[Update** (更新)] を選択します。

次のタスク

UI ビルダーでニュース取得データリソースを追加して構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

UI ビルダーでニュース取得データリソースを追加して構成します

UI ビルダーでニュースの取得 - 複合データリソースを追加して構成し、 Source-to-Pay ワークスペースの [ニュースとアクティビティ] セクションでサプライヤーニュースを動的に取得します。

始める前に

カスタム API の REST メッセージを作成します。詳細については、「カスタム API の REST メッセージを作成する」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

データリソースは、コンポーネントにコンテンツを表示するためにページがフェッチするデータです。詳細については、「 UI ビルダーのデータリソース 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > **Now Experience** フレームワーク > **UI** ビルダー.
2. [ページコレクション] タブで、次のいずれかの操作を行います。
   - サプライヤーマネージャーワークスペースには、[**SLM** レコードページのタブ] を選択します。
   - Source-to-Pay ワークスペースには、[**S2P SLM** レコードページのタブ] を選択します。
3. [バージョン情報] セクションで、[デフォルトについて] を選択します。
4. 左下のペインで、 [データとスクリプト] セクションの横にある **[+**] アイコンを選択します。
5. [追加するデータまたはスクリプトを選択] パネルで、[データリソース] を選択します。
6. [データリソースを選択 (Select a data resource)] ダイアログボックスの検索フィールドに、「**Get News – Composite**」と入力します。

   [データリソースを選択] セクションで、ページのデータリソースインスタンスを追加および構成できます。継承されたデータリソースがある場合は、[継承されたデータリソース (Inherited data resource)] ペインに表示されますが、読み取り専用です。UI ビルダーでは継承データは構成しません。

7. [ニュースの取得 **-** 複合] タイルを選択し、[追加] を選択してページに追加します。
8. [構成] タブを選択し、次の操作を行います。
   a. [このデータリソースを評価するタイミング] リストで、データリソースを呼び起こすタイミングを選択します。
   b. [ニュース **API**] リストで、REST メッセージレコードの名前を選択します。
   c. [ニュース **API** メソッド] リストで、GET HTTP 要求メソッドの名前を選択します。
   d. [クエリパラメーター] フィールドで、[編集] を選択します。

      [クエリパラメーター] ダイアログボックスが表示されます。

   e. [**JSON** の編集] タブで、クエリ パラメーターを入力し、[適用] を選択します。
   f. [応答ベースパス] フィールドに、情報を取得する最上位のオブジェクトを入力します。

      ネストされたオブジェクトを指定することもできます。

   g. [応答フィールドリスト] フィールドで、[編集] を選択します。

      [応答フィールドリスト] ダイアログボックスが表示されます。

   h. JSON の編集 タブで、応答に表示するフィールドを入力し、 適用 を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:
特定のフィールドを指定すると、REST エンドポイントのフィルタリングされた応答を取得できます。応答には、要求されたフィールドとオブジェクトのみが含まれます。

9. **[Save** (保存)] を選択します。

UX クライアントスクリプトのフィールド名を更新する

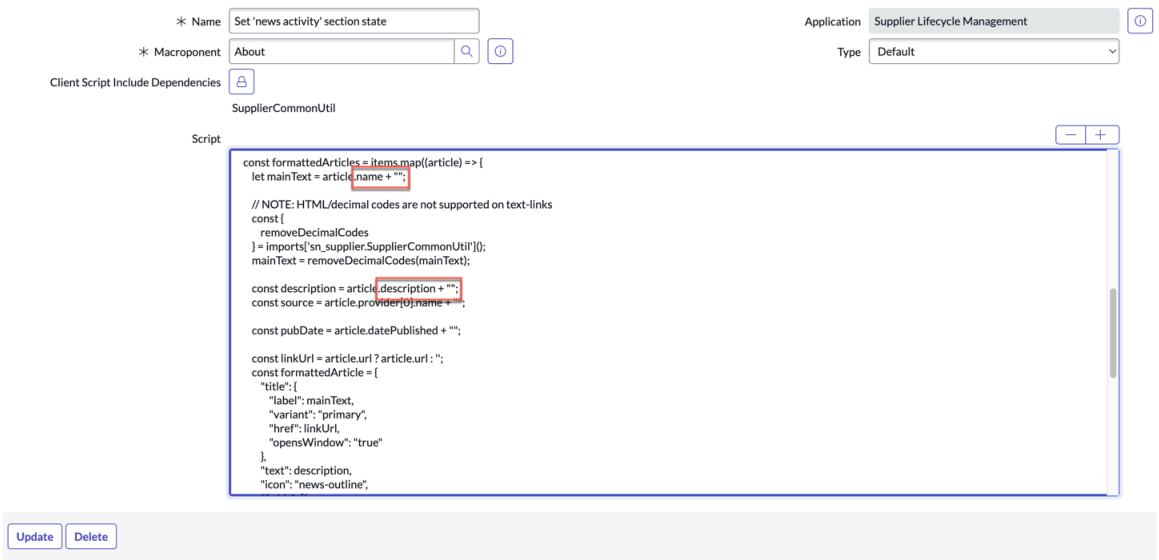
UX クライアントスクリプトのフィールド名を更新して、カスタム API 応答のカスタムフィールド名に一致させます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. ナビゲーションフィルターで、「 sys_ux_client_script.list」と入力します。
2. [UX クライアントスクリプト] フォームの [名前] 検索フィールドで、[「ニュース」アクティビティステータスの設定」を検索します。
3. [[ニュースアクティビティ] セクションのステータスを設定 クライアントスクリプトを選択します。
4. [スクリプト] フィールドを編集して、カスタム API 応答のフィールド名と一致するようにフィールド名を更新します。

   たとえば、カスタム API 応答で、 名前 フィールドのエントリが **title** で、 説明 フィールドのエントリが **summary** の場合、スクリプト内のフィールド名を適宜更新する必要があります。



5. **[Update** (更新)] を選択します。

サプライヤーライフサイクルオペレーションの **Relish** 統合

Relish Data Assure プラグイン (x_reliq_slo_connec) の SLO コネクタは、Relish とサプライヤーケース管理プラグインの統合を提供します。

重要:
エンタイトルメントを確認して、Relish Integration for Supplier Lifecycle Operationsにアクセスできるかどうかを確認してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Relish はサードパーティのサプライヤーインテリジェンスプラットフォームであり、サプライヤーケース (銀行情報の変更要求、サプライヤーの場所の変更要求、および制裁スクリーニングの実施) に取り組みながら、サプライヤーデータの検証を支援します。詳細については、「Relishを使用したサプライヤー情報の確認」を参照してください。

Relish Data AssureのSLO Connector をインストールするには、以下のプラグインをインストールする必要があります。

- 必要なプラグイン:
  - Relish Data Assure の SLO コネクタプラグイン (x_reliq_slo_connec)
  - Relish Data Assure (x_reliq_relish_dat)
- 依存プラグイン:Source-to-Pay 統合フレームワーク (sn_spend_intg)

Relish Data AssureのSLOコネクタをインストールした後、RelishはクライアントIDとパスワードを共有します。基本認証プロファイルは、クライアント ID とパスワードを使用して作成する必要があります。詳細については、「Relish 認証情報を使用した認証プロファイルの設定」を参照してください。

Relish 認証情報を使用した認証プロファイルの設定

Relish との Web サービス連携に使用できる基本認証プロファイルを作成します。Relish のユーザー名とパスワードを登録して、認証プロファイルを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 接続 **&** 認証情報 > 接続と認証情報エイリアス.
2. [**New**] をクリックします。
3. エイリアスの一意の名前を入力し、[タイプ] 値を [資格情報] に設定します。
4. [送信] をクリックします。
   一意の ID を使用して新しい資格情報エイリアスが作成されます。
5. [資格情報] 関連リストで、[新規] をクリックし、[基本認証資格情報] を選択します。
6. フォームのフィールドに入力します。

基本認証構成フォーム

フィールド	説明
名前	この認証構成の名前。
ユーザー名	Relish から提供されたユーザー名。
パスワード	Relish から提供されたパスワード。このユーザー名とパスワードは基本認証プロファイルが有効であるときに HTTP 要求を認証するために使用します。
認証情報エイリアス	Relish 構成用に作成された認証情報エイリアス。このエイリアスは、資格情報エイリアスから認証プロファイルを作成すると自動的に入力されます。

7. [**Submit** (送信)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーライフサイクルオペレーション の使用

サプライヤーマネージャーとサプライヤー連絡先は、 サプライヤーライフサイクルオペレーション を使用してサプライヤーオンボーディングを促進し、サプライヤーリスクを最小限に抑え、生産性を最大化できます。

Source-to-Pay ワークスペース の使用

サプライヤーマネージャーは、 Source-to-Pay ワークスペース を使用して、サプライヤーのインポートまたは作成、主要連絡先の追加、サプライヤーの場所の追加、アサインされたサプライヤーケースの管理を行います。

重要:
Washington D.C. リリース以降、 サプライヤーマネージャーワークスペース は将来の廃止に備えて準備されます。これはナビゲーションで非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなります。この機能の最新のエクスペリエンスを提供する Source-to-Pay ワークスペース 。

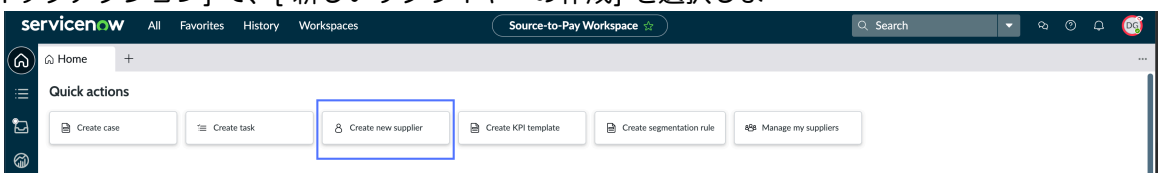
からサプライヤーを作成 Source-to-Pay ワークスペース

プレイブックを使用してサプライヤーを迅速にオンボーディングし、商品やサービスの購入を開始するためのサプライヤーを作成します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [クイックアクション] で、[新しいサプライヤーの作成] を選択します。



3. フォームで、フィールドに入力します。

[新規サプライヤーを要求] フォーム

フィールド	説明
サプライヤー名	サプライヤーの名前です。
このサプライヤーは別の会社が所有しています	新しいサプライヤーが子会社であるかどうかを示します。 **注:** このチェックボックスは Xanadu 2024 年 12 月のリリース以降に追加されます。
親会社の名前	親会社の名前。このフィールドは、[このサプライヤーは別の会社によって所有されています] チェック ボックスがオンになっている場合に表示されます。 **注:** このフィールドは Xanadu 2024 年 12 月のリリース以降に追加されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
このサプライヤーは他の会社を所有しています	新しいサプライヤーが親会社であるかどうかを示します。 **注:** このチェックボックスは Xanadu 2024 年 12 月のリリース以降に追加されます。
子会社一覧	子会社のリスト。このフィールドは、[このサプライヤーは他の会社を所有しています] チェックボックスがオンになっている場合に表示されます。 **注:** このフィールドは Xanadu 2024 年 12 月のリリース以降に追加されます。
サプライヤー DUNS	各サプライヤーに対する一意の識別番号
連絡先の名	サプライヤー連絡先の名 (ファーストネーム) です。
連絡先の姓	サプライヤー連絡先の姓。
連絡先メール	サプライヤー連絡先のメール。
連絡先の役職	サプライヤー連絡先のタイトル。
優先度	サプライヤーの優先度。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ 重大 ○ 高 ○ 中 ○ 低 ○ 計画立案

4. **[Create** (作成)] を選択します。
5. [新しいサプライヤーの要求] ウィンドウで、[オンボード要求の表示] を選択します。
   アプリケーションによって [サプライヤーをオンボーディング] タイプのケースが作成され、そのステータスが [対応中] に移行します。

   サプライヤーマネージャーは、[ケースの詳細] ページの [プレイブック] タブを使用して、引き続きサプライヤーのオンボーディングを行うことができます。詳細については、「サプライヤーオンボーディングプレイブックを使用したサプライヤーのオンボーディング」を参照してください。

サプライヤーオンボーディングプレイブックを使用したサプライヤーのオンボーディング

サプライヤーオーナーとサプライヤーマネージャーは、サプライヤーオンボーディングプレイブックを使用して、新しいサプライヤーのオンボーディングに必要なタスクとアクティビティを完了できます。

Playbooks (プレイブック) の概要

プレイブックとは、サプライヤーのオンボーディング方法を示すステップバイステップのガイダンスです。プレイブックは、ワークフローをシンプルなタスク指向のビューとして視覚化します。プレイブックのワークフローは通常、プロセスオートメーションデザイナー を使用して作成されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プレイブックはワークフローを取得し、複数のステージに分割します。プレイブックの各ステージには、サプライヤーオーナーまたはサプライヤーマネージャーが完了する 1 つ以上のアクティビティまたはステップが含まれています。ステージには、ステージまたはアクティビティが完了したときにサプライヤー連絡先にメールを送信するなど、自動化されたアクティビティを含めることもできます。詳細については、「 プレイブックの操作 」を参照してください。

プレイブックを使用すると、サプライヤーオーナーまたはサプライヤーマネージャーは次のことができます。

- プレイブックのステージとアクティビティを表示する。
- 各アクティビティまたはステップの現在のステータスを表示するステータスインジケーターを表示します。
- ワークフローの現在のステージを示すチェックボックスを表示します。
- アクティビティを選択し、そのアクティビティを完了するために必要な作業を実行する。
- アクティビティを完了としてマークし、次のアクティビティまたはステージに移動する。
- ケースを完了するために必要なステージとアクティビティを完了します。

サプライヤーオンボーディングプレイブック

サプライヤーオンボーディングプレイブックを使用して、新しいサプライヤーをオンボーディングできます。サプライヤーオンボーディングプレイブックは、サプライヤーオーナーまたはサプライヤーマネージャーがオンボーディングプロセス中に実行できるアクティビティとタスクを提供します。

サプライヤーオンボーディングプレイブックは、[サプライヤーオンボーディング] ケースタイプを使用して作成されたケースで使用できます。

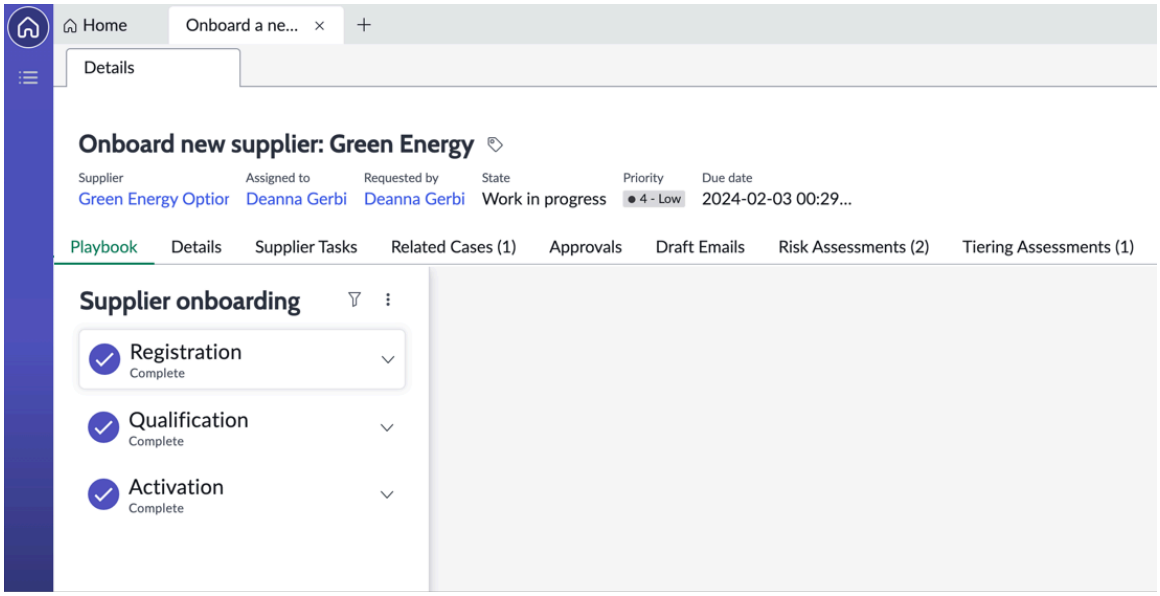
サプライヤーオンボーディングプレイブックは、Source-to-Pay ワークスペースの [ケースの詳細] ページの [プレイブック] タブに表示されます。

サプライヤーオンボーディング要求を送信すると、[サプライヤーをオンボーディング] タイプの新しいケースが作成され、[ケースの詳細] ページが開きます。[プレイブック] タブを選択し、プレイブックを使用してサプライヤーオンボーディングプロセスを開始できます。サプライヤーの作成の詳細については、「 サプライヤーの追加」を参照してください。

重要:
サプライヤーライフサイクルオペレーション 「承認を求める」アクションが SLO フローの一部である場合に、承認レコードを作成します。この承認レコードは、サプライヤーアドミングループ (sys_user_groupテーブル) に属するユーザーが承認できます。詳細については、「Add a user to a group 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ケースの詳細] ページの [プレイブック] タブ



サプライヤーオンボーディングプレイブックには、次のステージが含まれています。

- 登録:サプライヤーを登録するアクティビティが含まれます。
- 認定:サプライヤーの適格性を検証するアクティビティが含まれます。
- アクティブ化:サプライヤーをアクティブ化するアクティビティが含まれます。
- 却下:サプライヤーを却下するアクティビティが含まれます。

登録ステージ

次の表に、サプライヤーオンボーディングプレイブックの登録ステージのアクティビティを示します。

サプライヤーオンボーディングプレイブックの登録ステージ

アクティビティ	アクティビティの詳細
オンボーディングの詳細を収集しています	オンボーディング要求フォームで収集されたサプライヤーの詳細を処理します。 このアクティビティは自動的に完了します。
オンボーディング変数の処理	提供された情報を使用して、オンボーディングアクティビティを開始します。 このアクティビティは自動的に完了します。
サプライヤーケースレコードの更新	サプライヤーケースレコードを [対応中] に設定します。 このアクティビティは自動的に完了します。
重複する可能性のあるサプライヤーを表示	重複するサプライヤーレコードを表示して、既存のサプライヤーをオンボーディングしていないことを確認します。 重複するサプライヤーレコードがない場合、このアクティビティはオートコンプリートされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーオンボーディングプレイブックの登録ステージ (続く)

アクティビティ	アクティビティの詳細
	重複するサプライヤーレコードが存在する場合は、[リストを開く] を選択して重複レコードを表示し、問題を解決します。
重複する可能性のあるオンボーディング要求を表示	重複しているサプライヤーオンボーディング要求ケースを表示して、既存のケースが重複していないことを確認します。 重複するサプライヤーオンボーディング要求ケースがない場合、このアクティビティはオートコンプリートされます。 重複するサプライヤーケースが存在する場合は、[リストを開く] を選択して重複するケースを確認し、問題を解決します。
サプライヤーインテリジェンスソースを確認	サプライヤーデータをインポートするためのサプライヤーインテリジェンスプラットフォームがインストールされているかどうかを確認します。
インテリジェント/外部ソースからサプライヤーの詳細をインポート	サプライヤーインテリジェンスプラットフォームからサプライヤーの詳細をインポートします。 利用可能なアクション： • データのインポート • スキップ
新しい会社レコードを作成	会社 [core_company] テーブルにサプライヤーの新しいレコードを作成します。 このアクティビティは自動的に完了します。
新規サプライヤーレコードを作成	サプライヤー [sn_fin_supplier] テーブルに新しいサプライヤーレコードを作成します。 このアクティビティは自動的に完了します。
オンボーディングケースを新しく作成されたサプライヤーに関連付けます。	オンボーディングケースをサプライヤーに関連付けます。[サプライヤー] フィールドには、ケースの [詳細] タブに新しく作成されたサプライヤーが表示されます。 このアクティビティは自動的に完了します。
サプライヤープロファイルをサードパーティソースと同期	サプライヤーと会社のレコードをサードパーティのサプライヤーインテリジェンスからのデータと同期します。 このアクティビティは自動的に完了します。
サプライヤー連絡先を招待	Supplier Collaboration Portalに登録するためのメールをプライマリ連絡先に送信します。
サプライヤー情報が正しいことを確認	サプライヤー情報が正確かつ最新であることを確認します。 利用可能なアクション： • 完了としてマークします • スキップ • 更新

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーオンボーディングプレイブックの登録ステージ (続く)

アクティビティ	アクティビティの詳細
サプライヤー連絡先の招待が送信されるのを待機しています	主要連絡先に Supplier Collaboration Portalへのアクセス権が付与されるまで待機します。
ケースステータスを [保留中] に設定します。	ケースステータスを [保留中] に設定します。 このアクティビティが完了すると、プレイブックは [認定] ステージに移動します。

認定ステージ

次の表に、サプライヤーオンボーディングプレイブックの認定ステージのアクティビティを示します。

サプライヤーオンボーディングプレイブックのステージ

アクティビティ	アクティビティの詳細
サプライヤーのリスクアセスメントプラグインがインストールされているかどうかを確認します	サプライヤーのリスクアセスメントプラグインがインストールされているかどうかを確認します。
リスクアセスメントの決定	オンボーディングされるサプライヤーのリスクアセスメントを実行する必要があるかどうかを選択できます。 利用可能なアクション： • アセスメントなしで続行 • リスク アセスメントの実行
リスク アセスメントの実行	プレイブックはリスクアセスメントプロセスを開始します。
リスクアセスメントの完了を待機します	プレイブックは、リスクアセスメントが完了するまで待機します。新しいデューデリジェンスケースが作成されます。このケースは、[サプライヤーのオンボーディング] ケースの [関連ケース] タブで確認できます。デューデリジェンスケースのリンクを選択すると、リスクアセスメントの実行プレイブックが開きます。 次のいずれかが発生します。 • サプライヤーライフサイクルオペレーションのリスクアセスメント統合 [com.snc.sn_supplier_tprm] プラグインのみをインストールした場合、リスクアセスメントの実行プレイブックは、リスクアセスメントを作成してサプライヤーの適格性を確認するアクティビティを含むフローをトリガーします。詳細については、「ベンダーリスク管理のみがインストールされている場合のプレイブックのステージとアクティビティ」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーオンボーディングプレイブックのステージ (続く)

アクティビティ	アクティビティの詳細
	• サプライヤーライフサイクルオペレーションのリスクアセスメント統合 [com.snc.sn_supplier_tprm] と GRC:サードパーティリスクデューデリジェンス [com.sn_tprm_onboarding] プラグインの両方がインストールされている場合、リスクアセスメントの実行プレイブックは、デューデリジェンス要求を作成し、固有リスクアンケート (IRQ) アセスメントを完了し、サードパーティとエンゲージメントのリスクアセスメントを実施するアクティビティを含むフローをトリガーします。詳細については、「サードパーティリスクデューデリジェンスがインストールされている場合のプレイブックのステージとアクティビティ」を参照してください。
サプライヤーケースレコードの更新	ケースのステータスを [対応中] に更新します。
サプライヤーが制限されていないことを確認	このサプライヤーが企業または政府の制限リストに記載されていないことを確認します。存在する場合は、このケースを却下する必要があります。 利用可能なアクション： • 制限されていないことを確認 • **Reject** (却下) [却下] を選択すると、プレイブックで却下ステージが開きます。
資格ステータスの確認	サプライヤーのオンボーディングを続行するか却下するかを確認します。 利用可能なアクション： • **Continue Onboarding** (オンボーディングを続行) • **Reject** (却下) [却下] を選択すると、プレイブックで却下ステージが開きます。 このアクティビティが完了すると、プレイブックは [アクティベーション] ステージに移動します。

アクティベーションステージ

次の表に、サプライヤーオンボーディングプレイブックのアクティベーションステージのアクティビティを示します。

サプライヤーオンボーディングプレイブックのアクティビティ

アクティビティ	アクティビティの詳細
銀行詳細を収集するタスクを作成	サプライヤー銀行の詳細を更新するタスクを作成して、サプライヤーのプライマリ連絡先にアサインします。
サプライヤープロファイルの詳細を確認するタスクを作成	サプライヤープロファイルの詳細を確認するタスクを作成して、サプライヤーのプライマリ連絡先にアサインします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーオンボーディングプレイブックのアクティビティ (続く)

アクティビティ	アクティビティの詳細
サプライヤーが銀行の詳細を完了するのを待機しています	このアクティビティは、サプライヤーの主要連絡先が Supplier Collaboration Portal から [銀行詳細の更新] タスクを完了した後に完了します。
サプライヤーがプロファイル詳細を検証するのを待機しています	このアクティビティは、サプライヤーの主要連絡先が Supplier Collaboration Portal からの [サプライヤープロファイルの更新] タスクを検証した後に完了します。
サプライヤーアクティベーションを確認	サプライヤーのオンボーディングを続行するか却下するかを確認します。 利用可能なアクション： • **Continue Onboarding** (オンボーディングを続行) • **Reject** (却下) [却下] を選択すると、プレイブックで却下ステージが開きます。
サプライヤーレコードのアクティブ化	サプライヤーレコードを onboarded=true に設定します。
サプライヤー会社ステータスの更新	会社レコードのステータスを アクティブに設定します。
歓迎メールをサプライヤーに送信	ようこそメッセージを含むメールをサプライヤーに送信します。
オンボード完了を要求者に通知	サプライヤーオンボーディングの完了ステータスを通知するメールを要求者に送信します。
オンボーディングケースを完了に設定します。	オンボーディングケースを [完了してクローズ] に更新します。

却下ステージ

次の表に、サプライヤーオンボーディングプレイブックの却下ステージのアクティビティを示します。

サプライヤーオンボーディングプレイブックの却下ステージ

アクティビティ	アクティビティの詳細
却下の理由を入力してください	サプライヤーオンボーディング要求を却下する理由を示します。 クローズ メモ フィールドに、拒否の理由を入力し、サプライヤーの拒否 を選択します。 利用可能なアクション： • サプライヤーを却下 • スキップ
サプライヤーに却下メールを送信	オンボーディング要求が却下されたことをサプライヤーに通知するメールを送信します。
オンボーディングの却下を要求者に通知	サプライヤーオンボーディングが却下されたことを要求者に通知するメールを送信します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーオンボーディングプレイブックの却下ステージ (続く)

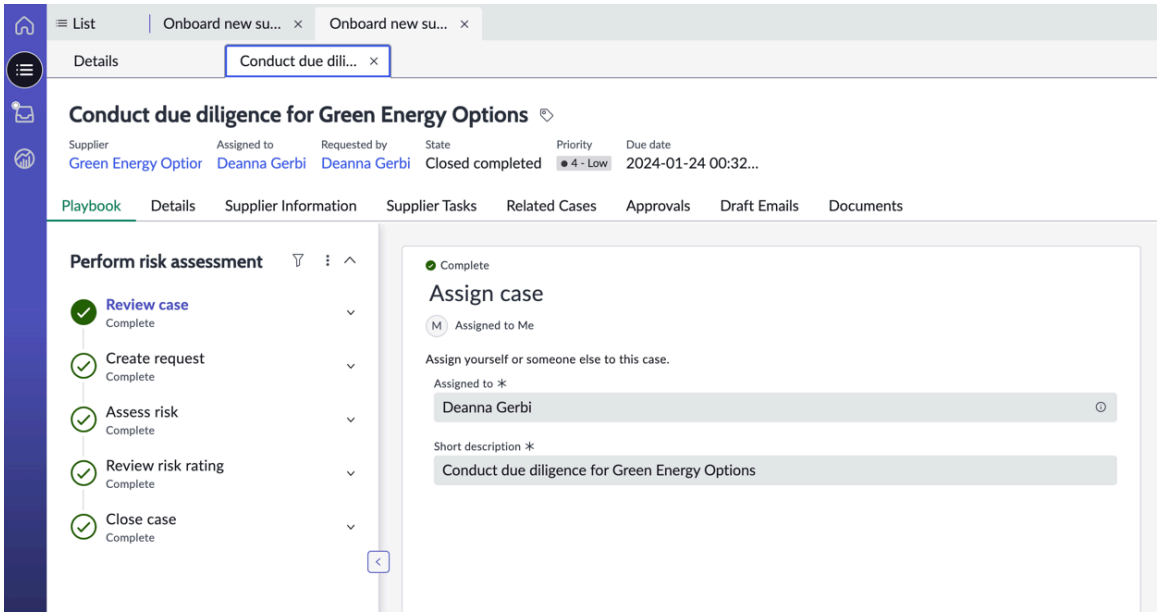
アクティビティ	アクティビティの詳細
オンボーディングケースを却下に設定	オンボーディングケースを [Closed Rejected (却下してクローズ)] に更新します。

リスクアセスメントプレイブックを実行

リスクアセスメントの実行プレイブックには、オンボーディングするサプライヤーのリスクアセスメントを実施できるようにするアクティビティが含まれています。

リスクアセスメントの実行プレイブックでトリガーされるフローのタイプは、インストールしたプラグインによって異なります。

リスクアセスメントプレイブックを実行



リスクアセスメントのプラグイン

インストール済みプラグイン	プレイブックフロー
サプライヤーライフサイクルオペレーションのリスクアセスメント統合 [com.snc.sn_supplier_tprm]	リスクアセスメントの実行プレイブックフローでは、サプライヤーの適格性を検証するためのリスクアセスメントと階層アセスメントが作成されます。詳細については、「ベンダーリスク管理のみがインストールされている場合のリスクアセスメントフロー」を参照してください。
• サプライヤーライフサイクルオペレーションのリスクアセスメント統合 [com.snc.sn_supplier_tprm] • GRC:サードパーティリスクデューデリジェンス [com.sn_tprm_onboarding]	リスクアセスメントの実行プレイブックフローは、サプライヤーの適格性を検証するためのデューデリジェンス要求を作成します。詳細については、「サードパーティリスクデューデリジェンスがインストールされている場合のリスクアセスメントフロー」を参照してください。

自動翻訳

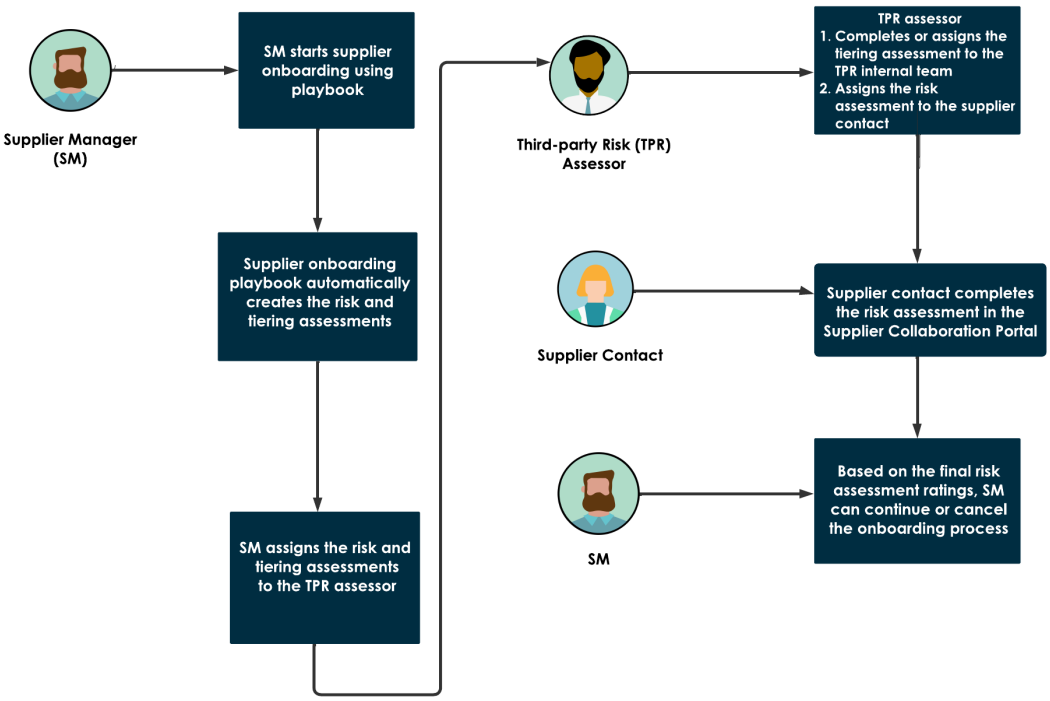
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ベンダーリスク管理のみがインストールされている場合のリスクアセスメントフロー

サプライヤーライフサイクルオペレーションのリスクアセスメント統合 [com.snc.sn_supplier_tprm] プラグインのみをインストールした場合、リスクアセスメントの実行プレイブックは、リスクアセスメントを作成してサプライヤーの適格性を確認するアクティビティを含むフローをトリガーします。

サプライヤーライフサイクルオペレーションのリスクアセスメント統合 [com.snc.sn_supplier_tprm] プラグインは、 ベンダーリスク管理 [sn_vdr_risk_asmt] プラグインを自動的にインストールします。

VRM のみがインストールされている場合のリスクアセスメントフロー



このフローでは、次のようになります。

1. サプライヤーマネージャーは、サプライヤーオンボーディング要求を受信します。
2. サプライヤーマネージャーは、サプライヤーをオンボーディングするための簡素化されたガイド付きプロセスを提供するオンボーディングプレイブックを使用します。詳細については、「サプライヤーオンボーディングプレイブックを使用したサプライヤーのオンボーディング」を参照してください。
3. オンボーディングプロセス中に、プレイブックはリスクと階層のアセスメントを自動的に作成します。アセスメントレコードは、[リスクアセスメント] タブと [階層アセスメント] タブに一覧表示されます。
4. サプライヤーマネージャーは、リスクアセスメントと階層アセスメントをサードパーティリスク査定人にアサインします。
5. TPR 査定人は、アセスメントをサプライヤー連絡先にアサインします。
6. サプライヤー連絡先は Supplier Collaboration Portal にログインし、リスクと階層のアセスメントを完了します。詳細については、「からリスクアセスメントを完了 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. リスクアセスメントが完了した後、サプライヤーマネージャーはリスク情報を他のデータと組み合わせて評価し、オンボーディングプロセスを続行するかキャンセルするかを決定します。

   アセスメントが完了したら、アクティベーションステージのアクティビティの完了を続行できます。

ベンダーリスク管理のみがインストールされている場合のプレイブックのステージとアクティビティ

次の表に、 ベンダーリスク管理 (VRM) のみがインストールされている場合のリスクアセスメントプレイブックのステージとアクティビティを示します。

リスクアセスメントプレイブックのステージとアクティビティの実行

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細

ケースを確認	ケースをアサイン	サプライヤーマネージャーまたは履行者は、このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインしたり、ケースを自分にアサインしたままにしたりすることができます。
		次の操作を実行できます。
		• [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。
		• [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。
		• 次のいずれかのアクションを選択します。
		  ○ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。
		  ○ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。

	ケースを [対応中] に更新	デューデリジェンスケースのステータスを [対応中] に更新します。
階層とリスクの評価	リスクアセスメントの完了を待機	サプライヤー連絡先がリスクアセスメントアンケートを完了するまで待機します。 [レコードの表示] を選択して、リスクアセスメントレコードを表示します。
	リスクアセスメントを「完了済み」とマーク	サプライヤー連絡先が Supplier Collaboration Portal からリスクアセスメントアンケートを完了した後に、[完了としてマーク] を選択してこのアクティビティを完了としてマークします。
ケースをクローズ	要求が承認されたことを要求者に通知する	デューデリジェンス要求が承認されたことを知らせるメールを要求者に送信します。 [宛先] フィールドと [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 利用可能なアクション： • メール送信 • スキップ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

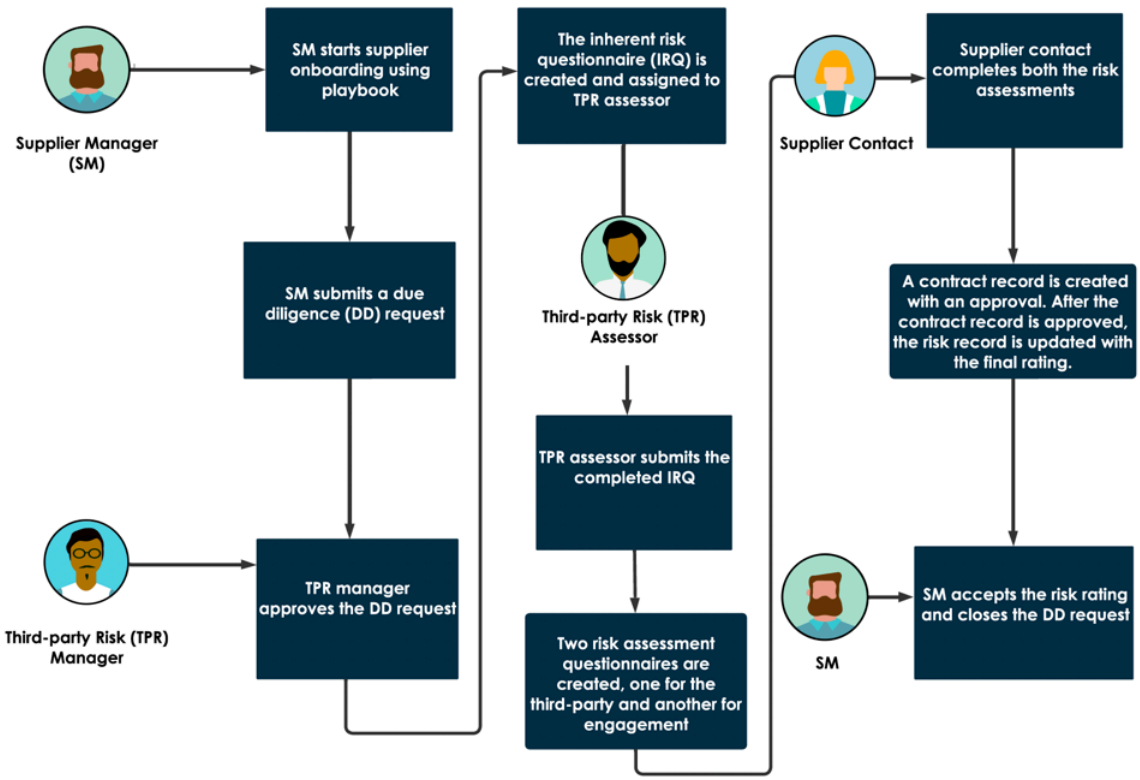
リスクアセスメントプレイブックのステージとアクティビティの実行 (続く)

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
	ケースをクローズ	終結コメントを追加して、ケースを完了します。 [クローズメモ] フィールドにコメントを追加し、[ケースをクローズ] を選択します。 デューデリジェンスケースのステータスが [完了してクローズ] に更新されます。

サードパーティリスクデューデリジェンスがインストールされている場合のリスクアセスメントフロー

サプライヤーライフサイクルオペレーションのリスクアセスメント統合 [com.snc.sn_supplier_tprm] と GRC:サードパーティリスクデューデリジェンス [com.sn_tprm_onboarding] プラグインの両方がインストールされている場合、リスクアセスメントの実行プレイブックは、デューデリジェンス要求を作成し、固有リスクアンケート (IRQ) アセスメントを完了し、サードパーティとエンゲージメントのリスクアセスメントを実施するアクティビティを含むフローをトリガーします。

サードパーティリスクデューデリジェンスがインストールされている場合のリスクアセスメントフロー



このフローでは、次のようになります。

1. サプライヤーマネージャーは、サプライヤーオンボーディング要求を受信します。
2. サプライヤーマネージャーは、サプライヤーをオンボーディングするための簡素化されたガイド付きプロセスを提供するオンボーディングプレイブックを使用します。詳細については、「サプライヤーオンボーディングプレイブックを使用したサプライヤーのオンボーディング」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. サプライヤーマネージャーがデューデリジェンス要求を送信します。このアクティビティのフィールドの詳細については、「Request due diligence for a third-party engagement」を参照してください。

   サプライヤーマネージャーは詳細を入力し、デューデリジェンス要求を TPR マネージャーにアサインする必要があります。

   > **注:**
   > デューデリジェンス要求ごとに、プリフィックス **DDR** で始まる一意の ID 番号がシステムによって自動的に割り当てられます。

4. デューデリジェンス要求が TPR マネージャーによって承認されると、固有のリスクに関するアンケート (IRQ) が TPR 査定人 (内部ステークホルダー) に送信されます。
5. TPR 査定人が記入済みの IRQ を送信すると、デューデリジェンスプロセスが開始されます。
6. デューデリジェンスプロセスでは 2 つのリスクアセスメントが作成され、それぞれにサードパーティ用とエンゲージメント用の外部デューデリジェンスアンケートが含まれます。
7. サプライヤー連絡先が Supplier Collaboration Portal から外部アンケートを完了して送信すると、TPR マネージャーはアンケートを確認し、デューデリジェンス要求を承認します。
8. 承認を含む契約レコードが作成されます。契約レコードが承認されると、リスクレコードが最終評価で更新されます。
9. サプライヤーマネージャーがリスク評価を受け入れると、デューデリジェンス要求が正常に処理および承認されたことを通知するメールが要求者に送信されます。
10. サプライヤーマネージャーがデューデリジェンス要求 (ケース) をクローズします。

    ケースがクローズされたら、アクティベーションステージのアクティビティの完了を続行できます。

    デューデリジェンスワークフローの詳細については、「Due diligence workflow」を参照してください。

サードパーティリスクデューデリジェンスがインストールされている場合のプレイブックのステージとアクティビティ

次の表に、サードパーティリスクデューデリジェンスがインストールされている場合のリスクアセスメントの実行プレイブックのステージとアクティビティを示します。

リスクアセスメントプレイブックのステージとアクティビティの実行

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	サプライヤーマネージャーまたは履行者は、このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインしたり、ケースを自分にアサインしたままにしたりすることができます。 次の操作を実行できます。 • [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。 • [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。 • 次のいずれかのアクションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リスクアセスメントプレイブックのステージとアクティビティの実行 (続く)

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		○ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。 ○ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
	ケースを [対応中] に更新	デューデリジェンスケースのステータスを [対応中] に更新します。
要求を作成	TPRM がインストール済みかどうかを確認	TPRM プラグインがインストールされているかどうかを確認します。
	重複するデューデリジェンス (リスクアセスメント) 要求を確認する	このサプライヤーの既存のデューデリジェンス要求をレビューします。 次の操作を実行できます。 • キャンセル： 既存のデューデリジェンス要求がある場合は、このオプションを選択してこのデューデリジェンスケースをキャンセルできます。 • 新しい要求を作成: 新しいデューデリジェンス要求を作成します。
	デューデリジェンス要求の作成	次の操作を行います。 • [オプション] で、[新しいエンゲージメントのオンボーディング] を選択します。 • [サードパーティ] フィールドで、サプライヤーを選択します。 • 次のセクションの必須フィールドに入力します。 ○ サードパーティ情報 ○ サードパーティの住所 ○ エンゲージメント情報 ○ エンゲージメントの住所 ○ エンゲージメントの主要連絡先 • **[Submit** (送信)] を選択します。
	デューデリジェンス要求のステータスを確認	デューデリジェンス要求の初期承認とリスクプロセスの開始を待ちます。デューデリジェンス要求を表示するには、[レコードの表示] を選択します。
リスク評価	IRQ の完了を待機	IRQ の承認とデューデリジェンスが開始されるまで待機します。
	デューデリジェンスの完了を待機	デューデリジェンスが完了し、正式なレビュープロセスが開始されるのを待機します。
	デューデリジェンスのレビューおよび承認を待機	デューデリジェンス要求のレビューと承認を待機します。
リスク評	リスク評価を承認または却下	サプライヤーのリスク評価を確認し、リスク評価を承認するか却下するかを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リスクアセスメントプレイブックのステージとアクティビティの実行 (続く)

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
価のレビュー		利用可能なアクション： • **Accept** (承認) • **Reject** (却下) [却下] を選択すると、プレイブックで却下ステージが開きます。
ケースをクローズ	要求が承認されたことを要求者に通知する	利用可能なアクション： • メール送信: ケースが承認されたことを要求者に通知するメールを送信します。 • スキップ： このアクティビティをスキップします。
	ケースをクローズ	終結コメントを追加して、ケースを完了します。 [クローズメモ] フィールドにコメントを追加し、[ケースをクローズ] を選択します。 デューデリジェンスケースのステータスが [完了してクローズ] に更新されます。

からのサプライヤーの子会社の追加 **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤーに子会社がある場合は、 Source-to-Pay ワークスペースからそのサプライヤーに子会社を追加できます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.owner または sn_slm.admin

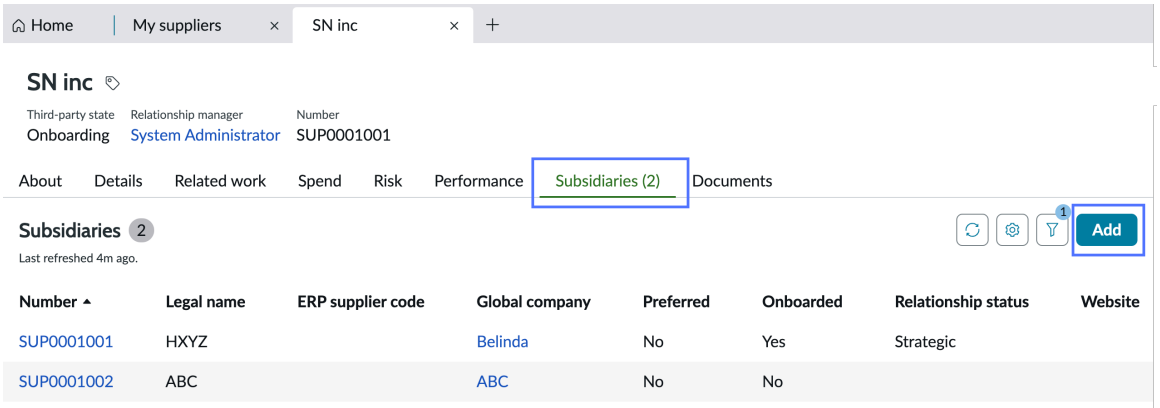
手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [クイックアクション] で、[サプライヤーの管理] を選択します。
3. [自分のサプライヤー] で、サプライヤーの場所を追加するサプライヤーの正式名を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. [子会社] タブを選択し、[追加] を選択しま



す。

5. [子会社を追加] ダイアログボックスの [子会社を選択] フィールドで、子会社を検索して選択します。

6. **[Add** (追加)] を選択します。
子会社が追加され、[子会社] タブに表示されます。

子会社を追加すると、その子会社を追加したサプライヤーがその子会社の親エンティティになります。

からのサプライヤーケースの管理 **Source-to-Pay** ワークスペース

Source-to-Pay ワークスペースでサプライヤーのサプライヤーケースを作成および管理できます。

サプライヤーケースの期日の構成

サプライヤーケースの作成時に [期日] フィールドが自動入力されるように、さまざまなケースタイプの期日を設定します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.admin

このタスクについて
サプライヤーケースタイプの [期日] フィールドは自動入力されますが、このフィールドは必要に応じていつでも更新できます。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > アドミニストレーション > ケースのデフォルトの期日.
デシジョンビルダーが開き、デフォルトの期日を構成するためのディシジョンテーブルが表示されます。

デフォルトの期日を構成するためのディシジョンテーブル

ケースタイプ	デフォルトの期日
新しいサプライヤーをオンボーディング	30
サプライヤーサポート要求	3
一般照会	3
銀行情報の変更要求	3
サプライヤー情報の変更要求	3

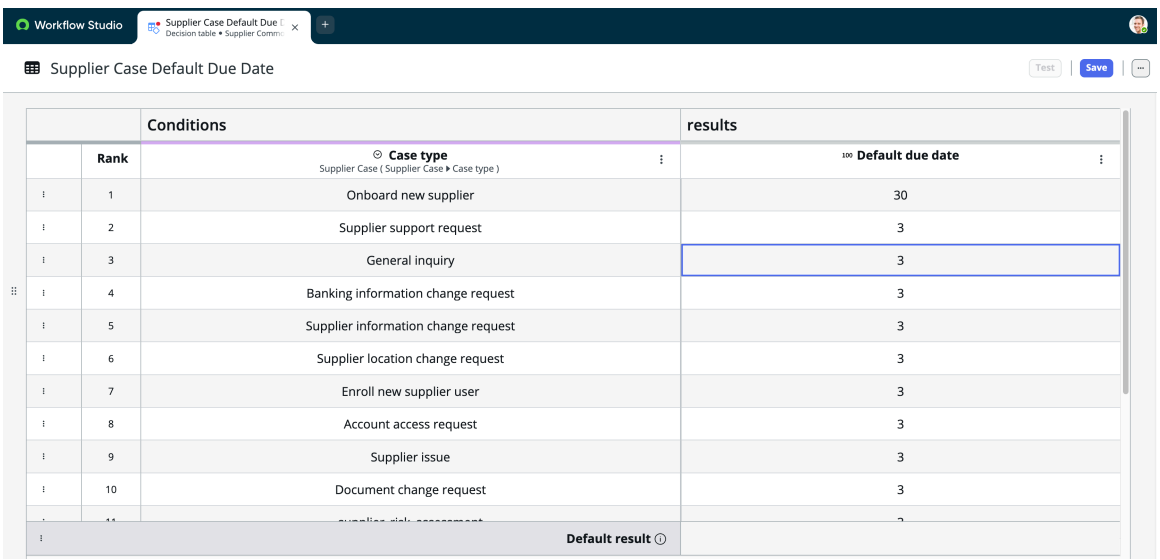
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ケースタイプ	デフォルトの期日
サプライヤーの場所の変更要求	3
新しいサプライヤーユーザーを登録	3
アカウントアクセス要求	3
サプライヤーの問題	3
文書の変更要求	3
リスクアセスメントの実行	3
段階的リスクアセスメントの実施	3
サプライヤーの連絡先を要求	3
オフボードサプライヤー連絡先	3
主要連絡先の昇格	3

2. [デフォルトの期日] 列で、ケースタイプ行の横にある行を選択し、正の数値を入力します。ケースタイプに入力した番号は、次回そのケースタイプのサプライヤーケースを作成するときに、[期日] フィールドに自動的に入力されます。

   たとえば、ケースタイプが [一般的な問い合わせ] の場合、期日として 3 を入力するとします。一般問い合わせケースを 9 月 12 日に作成した場合、期日はこの日付から 3 日後になります。つまり、9月15日です。



3. **[Save** (保存)] を選択します。

特定のサプライヤーケースタイプのケースプレイブック

Source-to-Pay ワークスペース には、特定のケースタイプのサプライヤーケースを完了するための汎用ケースプレイブックが含まれています。

サプライヤーケースのケースプレイブック

ケースプレイブックは、特定のタイプのサプライヤーケースを完了するためのステップバイステップのガイダンスを提供します。ケースプレイブックには、サプライヤーケースをクローズするために完了する必要があるさまざまなステージとアクティビティを含む汎用サプライヤーケースフローが含まれています。詳細については、「 プレイブックの操作 」を参照してください。

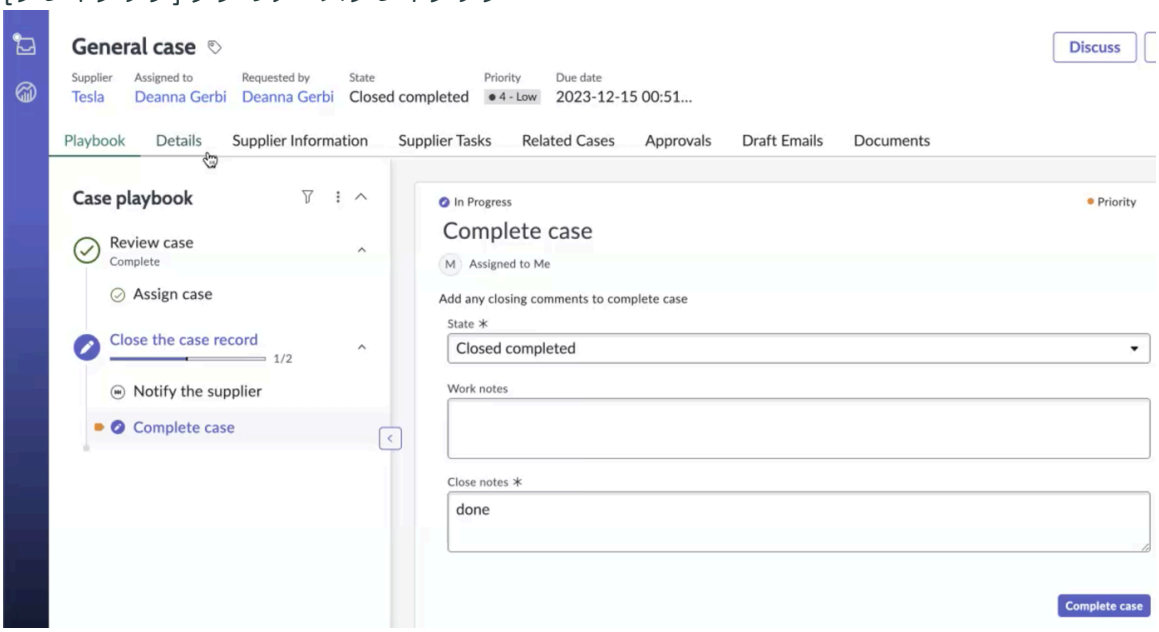
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー連絡先が Supplier Collaboration Portal からサプライヤーカタログアイテムを使用して要求を送信するか、サプライヤーマネージャーまたは履行者が Source-to-Pay ワークスペースからケースを作成すると、アプリケーションは [詳細] ページの [プレイブック] タブでケースを開きます。

ケースプレイブックは、次のケースタイプに対してのみ表示されます。

- サプライヤーの問題
- サプライヤーサポート要求
- 一般照会

[プレイブック] タブのケースプレイブック

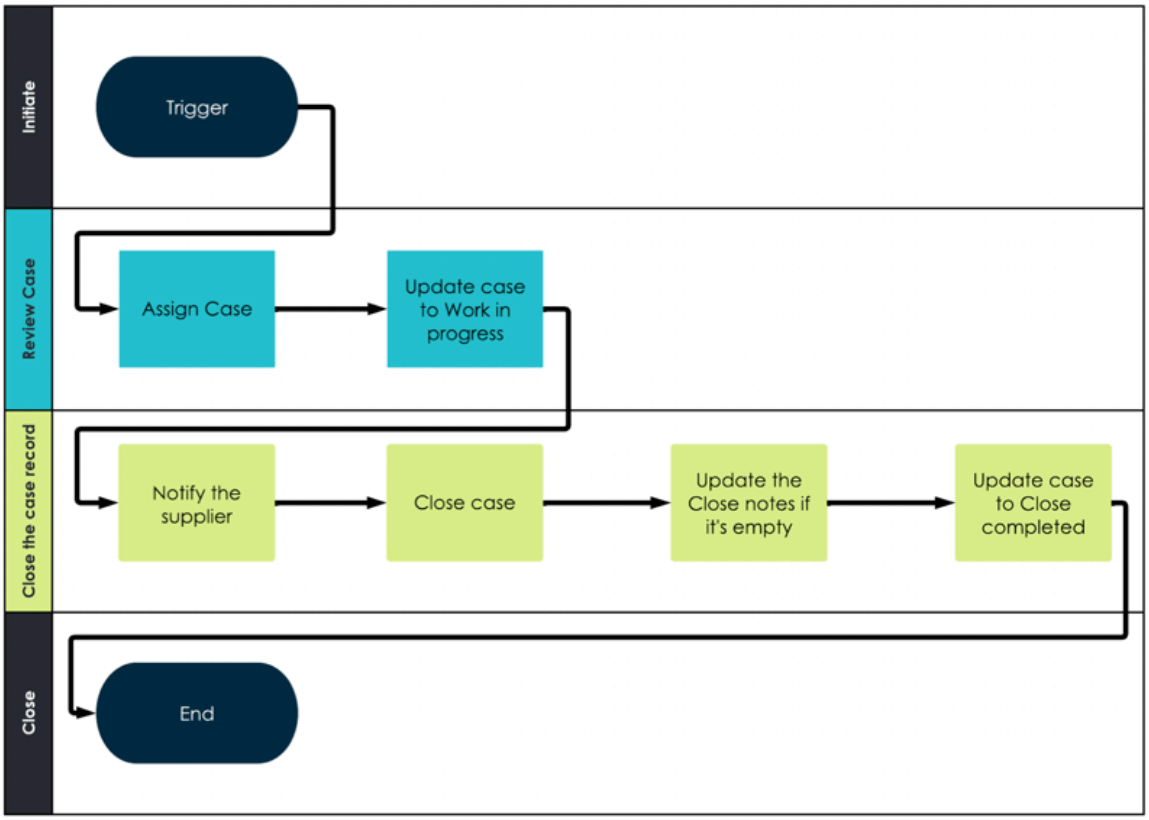


ケースプレイブックフロー

次の図は、ケースプレイブックの各ステージのアクティビティのフローを示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ケースプレイブックフロー



Case playbook

ケースプレイブックのステージとアクティビティ

ケースプレイブックには、次のステージとアクティビティが含まれています。

ケースプレイブックのステージ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細

ケースを確認	ケースをアサイン	サプライヤーマネージャーまたは履行者は、このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインしたり、ケースを自分にアサインしたままにしたりすることができます。
		
		次の操作を実行できます。
		
		• [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。
		• [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。
		• 次のいずれかのアクションを選択します。
		  ○ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。
		  ○ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。

ケースレコードをクローズ	サプライヤーに通知する	[宛先] フィールドと [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ケースプレイブックのステージ (続く)

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		次のいずれかのアクションを選択します。 • メール送信:要求が完了したことを通知するメールをサプライヤーに送信します。 • スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。
	ケースを完了	サプライヤーマネージャーまたは履行者は、ケースのステータスを更新してケースをクローズできます。 次の操作を実行できます。 • [状態] ドロップダウン リストから [完了してクローズ] を選択します。 • [作業メモ] フィールドに、ケースに関する追加情報を入力します。 • [クローズメモ] フィールドに、ケースをクローズするときに詳細を入力します。 • [ケースを完了] を選択します。 ケースを [完了してクローズ] に更新します。

サプライヤープライマリデータ更新プレイブック

Source-to-Pay ワークスペース には、サプライヤーのプライマリデータの更新に使用するプレイブックが含まれています。

サプライヤープライマリデータ要求プレイブックのレビュー

このプレイブックは、サプライヤープライマリデータの更新に関連するケースのステップバイステップガイダンスを提供します。プレイブックには、サプライヤーケースをクローズするために完了する必要があるさまざまなステージとアクティビティを含むサプライヤーケースフローが含まれています。詳細については、「 プレイブックの操作 」を参照してください。

このプレイブックは、次の場合にサプライヤープライマリデータを更新するために使用されます。

- サプライヤー連絡先は、サプライヤーカタログアイテムを使用してサプライヤープライマリデータを更新する要求を送信します。 Supplier Collaboration Portal
- サプライヤーマネージャーまたは履行者は、サプライヤープライマリデータを更新するケースを次から作成します Source-to-Pay ワークスペース

アプリケーションは、[詳細] ページの [プレイブック] タブでケースを開きます。

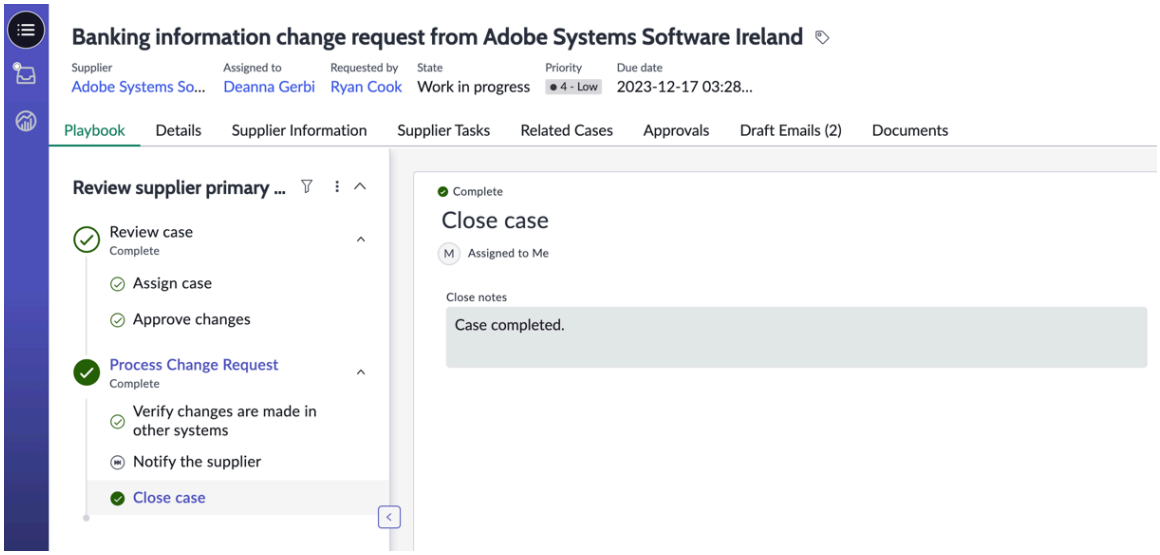
このプレイブックは、次のケースタイプに対してのみ表示されます。

- 銀行情報の変更要求
- サプライヤー情報の変更要求
- サプライヤーの場所の変更要求
- 制裁スクリーニングの実施

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[プレイブック] タブでサプライヤープライマリデータ要求プレイブックを確認する



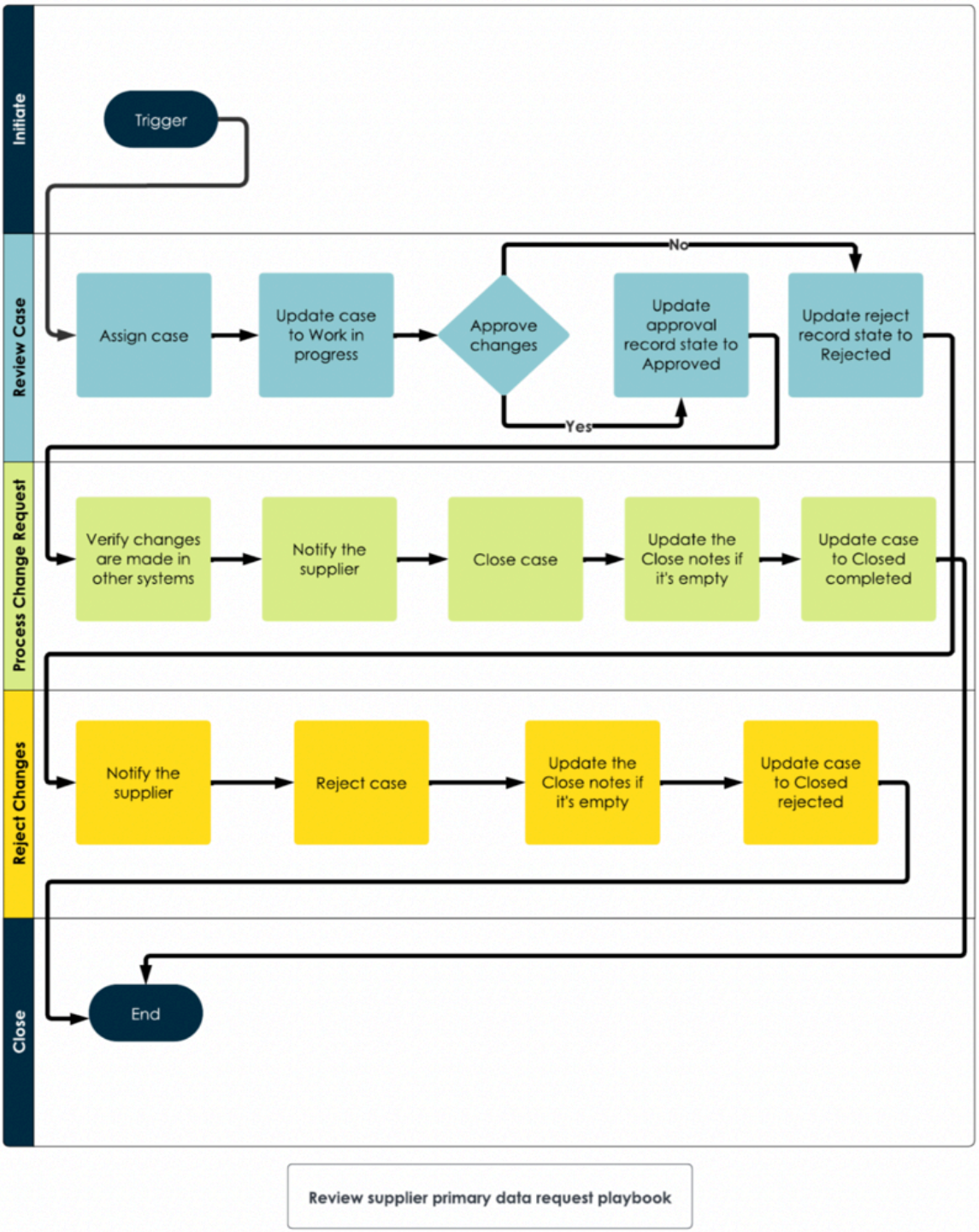
サプライヤープライマリデータ要求プレイブックフローのレビュー

次の図は、サプライヤープライマリデータ要求のレビュープレイブックの各ステージでのアクティビティのフローを示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤープライマリデータ要求プレイブックフローのレビュー



サプライヤープライマリデータ要求プレイブックのステージとアクティビティのレビュー

プレイブックには、次のステージとアクティビティが含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ケースプレイブックの各ステージのアクティビティフロー

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細

ケースを確認	ケースをアサイン	サプライヤーマネージャーまたは履行者は、このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインしたり、ケースを自分にアサインしたままにしたりすることができます。
		
		次の操作を実行できます。
		
		• [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。
		• [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。
		• 次のいずれかのアクションを選択します。
		  ○ **[Save** (保存)] を選択して変更を保存します。
		  ○ [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。

	変更を承認	サプライヤーマネージャーまたは履行者は、このアクティビティを使用してケースを承認するか却下するかを決定できます。 このアクティビティには次のオプションがあります。 • 変更の承認:変更を承認します。 • 変更を却下:変更を却下し、[変更を却下] ステージを開きます。 詳細については、「 非インタラクティブアクティビティ 」を参照してください。
変更要求の処理	他のシステムで変更が行われたかどうかを確認	このアクティビティは、この要求に対する変更が ServiceNow で処理されたことを通知します。該当する場合は、このケースの詳細が他のすべてのシステムでも処理されていることを確認してください。 次の操作を実行できます。 • スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。 • 続行:このアクティビティを完了としてマークし、次のアクティビティに移動します。
	サプライヤーに通知する	[宛先] フィールドと [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 次の操作を実行できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ケースプレイブックの各ステージのアクティビティフロー (続く)

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		• メール送信:要求が完了したことを通知するメールをサプライヤーに送信します。 • スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。
	ケースを完了	サプライヤーマネージャーまたは履行者は、ケースのステータスを更新してケースを完了することができます。 次の操作を実行できます。 • [状態] ドロップダウン リストから [完了してクローズ] を選択します。 • [作業メモ] フィールドに、ケースに関する追加情報を入力します。 • [クローズメモ] フィールドに、ケースをクローズするときに詳細を入力します。 • [ケースを完了] を選択します。 ケースを [完了してクローズ] に更新します。
変更を却下	サプライヤーに通知する	[宛先] フィールドと [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 次の操作を実行できます。 • メールの送信:要求が却下されたことを通知するメールをサプライヤーに送信します。 • スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。
	ケースを完了	サプライヤーマネージャーまたは履行者は、ケースのステータスを更新してケースを却下することができます。 次の操作を実行できます。 • [状態] ドロップダウン リストから、[却下してクローズ] を選択します。 • [作業メモ] フィールドに、ケースに関する追加情報を入力します。 • [クローズメモ] フィールドに、ケースをクローズするときに詳細を入力します。 • [ケースを完了] を選択します。 ケースを [却下してクローズ] に更新します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Relishを使用したサプライヤー情報の確認

Relishの統合を使用すると、サプライヤーの銀行の詳細、住所、および制裁スクリーニングを効率的に行うことができます。

重要:
エンタイトルメントを確認して、Relish 統合にアクセスできるかどうかを確認してください。

サプライヤープライマリデータ要求のレビュープレイブックの次のケースタイプの詳細は、Relish 統合を使用して検証できます。

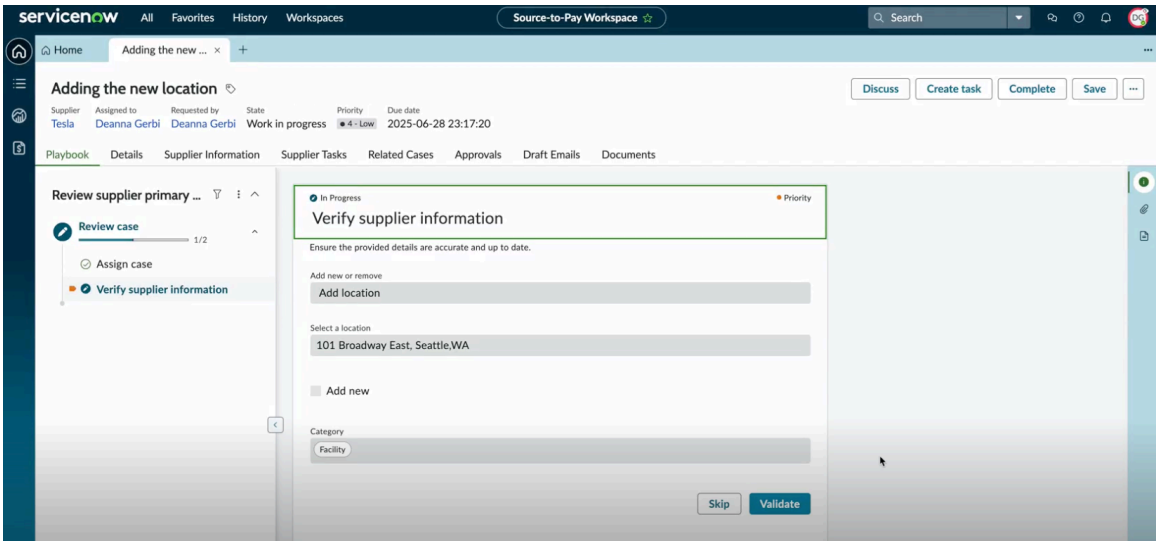
- 銀行情報の変更要求
- サプライヤーの場所の変更要求
- 制裁スクリーニングの実施

Relishの必須プラグインと依存プラグインの詳細については、 サプライヤーライフサイクルオペレーションの Relish 統合を参照してください。

Example: サプライヤーの場所の変更要求を検証しています

場所の変更要求がサプライヤーマネージャーにアサインされ、作業が開始されたら、[検証] をクリックして新しい場所を検証できます。

サプライヤー情報を検証

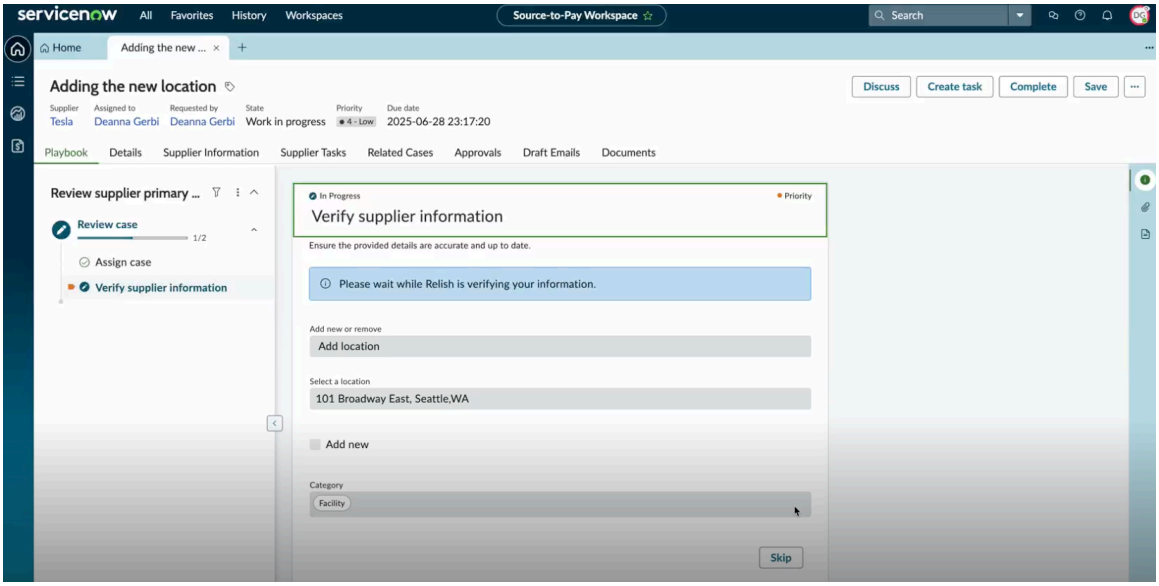


「検証」ボタンをクリックすると、Relish の検証プロセスが起動します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

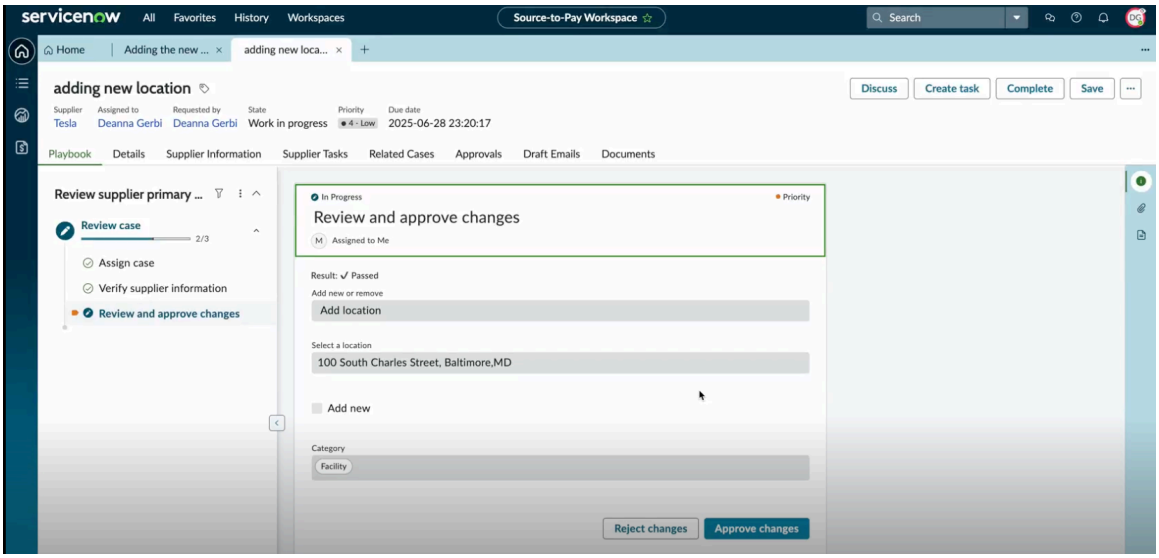
自動翻訳

Relevishを使用したサプライヤー情報の検証



Relishが検証プロセスを完了するのに数分かかります。結果に応じて、サプライヤーマネージャーは要求を承認または却下できます。

変更の承認または却下

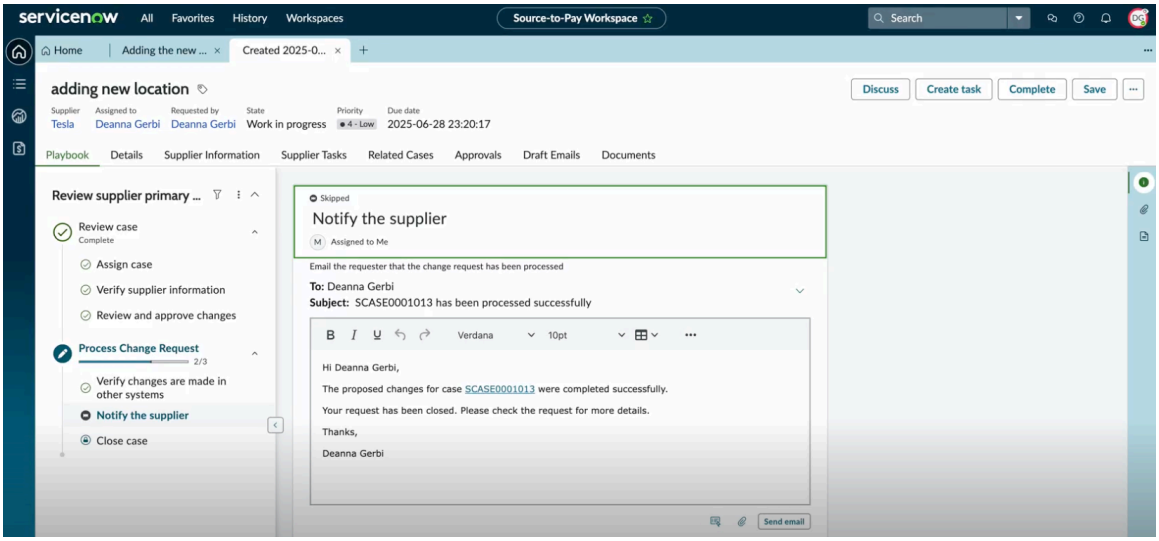


要求者に通知を送信することもできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーに通知する



からサプライヤーの代わりにケースを作成する **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤーケースを作成して、サプライヤータスクの進捗状況を追跡し、サプライヤーの製品またはサービスに関連する問題を解決し、サプライヤーに追加情報を要求します。

https://player.vimeo.com/video/1025480358?h=6aae08cf02&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

注:
sn_slm.owner ロールは、所有するサプライヤーに対してのみケースを作成できます。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. 次のいずれかを実行します。
3. [新規サプライヤーケースの作成 (Create New Supplier Case)] フォームのフィールドに入力します。
   フォームフィールドと説明の詳細については、「新規サプライヤーケースの作成フォーム」を参照してください。
4. **[Save** (保存)] を選択します。
   ケースは [ドラフト] ステータスで作成されます。
5. 次の手順は、これらのケースタイプを選択した場合にのみ実行してください。
   a. [詳細を追加] を選択します。
   b. [詳細を追加] フォームで、フィールドに入力します。

      [ケースタイプ] フィールドで [銀行情報の変更要求] を選択した場合は、フォームフィールドと説明の詳細については、「銀行詳細フォームの更新」を参照してください。

      [ケースタイプ] フィールドで [サプライヤー情報の変更要求] を選択した場合は、フォームのフィールドと説明の詳細については、 プロファイル詳細フォームの更新 を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ケースタイプ] フィールドで [サプライヤーの場所の変更要求] を選択した場合は、フォームのフィールドと説明の詳細については、 [新しい場所を追加] フォーム を参照してください。

c. **[Submit** (送信)] を選択します。

6. [ケースを送信] を選択します
ケースが [オープン] ステータスに移行します。

次のタスク
ケースを送信した後、ケースタイプに応じて、サプライヤーケースの特定のプレイブックが開きます。

詳細については、「特定のサプライヤーケースタイプのケースプレイブック」と「サプライヤープライマリデータ更新プレイブック」を参照してください。

からサプライヤーケースを自分にアサインする **Source-to-Pay** ワークスペース

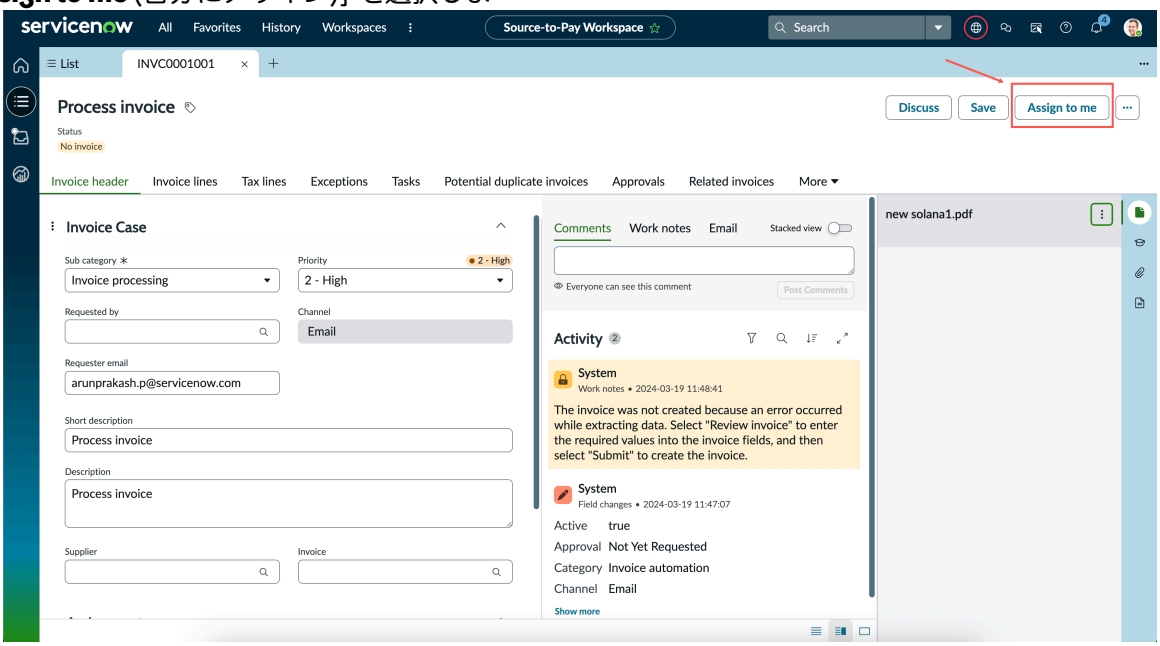
サプライヤーマネージャーは、ケースを自分にアサインして作業を開始します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、sn_slm.fulfiller、または sn_slm.admin

このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - に移動してすべてのオープンケースを表示 リスト > ケース > オープンケース.
   - に移動してすべてのケースを表示 リスト > ケース > すべてのケース.
4. ケースの詳細を表示するには、[番号] 列でケースのリンクを選択します。
5. **[Assign to me** (自分にアサイン)] を選択します。



す。
ケースが自分にアサインされます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

> **注:**
> ケースが既にアサインされている場合、[自分にアサイン **(Assigned to me)]** オプションは使用できません。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

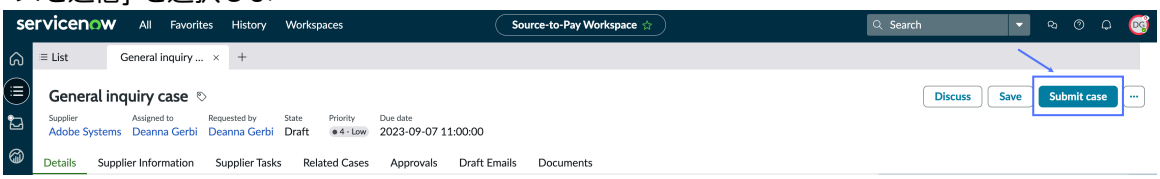
からサプライヤーケースを送信する **Source-to-Pay** ワークスペース

[ドラフト] ステータスのサプライヤーケースを送信して、作業する準備ができていることを示します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - に移動してすべてのオープンケースを表示 リスト > 自分の作業 > オープンケース.
   - に移動してすべてのケースを表示 リスト > **[All work** (すべての仕事)] > ケース.
4. [番号] 列でケースへのリンクを選択して、ドラフトステータスのケースを開きます。
5. [ケースを送信] を選択します。



ケースのステータスが [オープン] に更新され、ケースを処理する準備ができていることが示されます。

次のタスク
ケースを送信した後、ケースタイプに応じて、サプライヤーケースの特定のプレイブックが開きます。

詳細については、「特定のサプライヤーケースタイプのケースプレイブック」と「サプライヤープライマリデータ更新プレイブック」を参照してください。

からサプライヤーケースを完了する **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤーケースに関連するすべてのタスクを完了したら、そのサプライヤーケースを完了としてマークできます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.fulfiller、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

手順

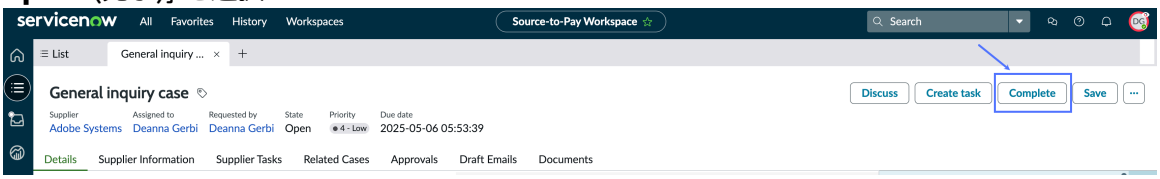
1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- に移動してすべてのオープンケースを表示 リスト > ケース > オープンケース.
- に移動してすべてのケースを表示 リスト > ケース > すべてのケース.

4. [番号] 列でケースへのリンクを選択して、ステータスが [オープン]、[対応中]、または [タスクの完了待ち] のケースを開きます。
5. **[Complete** (完了)] を選択します。



ケースのステータスが [完了してクローズ] に更新されます。

からサプライヤーケースを再オープンする **Source-to-Pay** ワークスペース

ケースの解決策に満足できない場合は、クローズ済みサプライヤーケースを再オープンします。

始める前に

必要なロール:sn_slm.owner および sn_slm.agent

このタスクについて

[再オープン] オプションは、次のいずれかの状況にあるサプライヤーケースで使用できます。

- 完了して終結
- キャンセルしてクローズ
- 却下してクローズ

[再オープン] オプションは、次のケースタイプの自動クローズサプライヤーケースでは使用できません。

- 新しいサプライヤーをオンボーディング
- 新しいサプライヤーユーザーを登録
- アカウントアクセス要求
- オフボードサプライヤー連絡先
- 主要連絡先の昇格
- サプライヤーの連絡先を要求

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > ケース.
4. 次のいずれかを選択します。
   - オープンケース
   - すべてのケース
5. [番号] 列で、再オープンするケースへのリンクを選択します。
6. [再オープン **(Re-open)]** を選択します。
   次の処理が行われます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ケースが再オープンされ、ステータスが [オープン] に移行します。
- [解決情報] セクションの [クローズメモ] フィールドがクリアされます。
- ケースに対して行われた以前のコメントは保持され、[アクティビティ] セクションに表示されます。
- [実際の終了] フィールドが空になります。

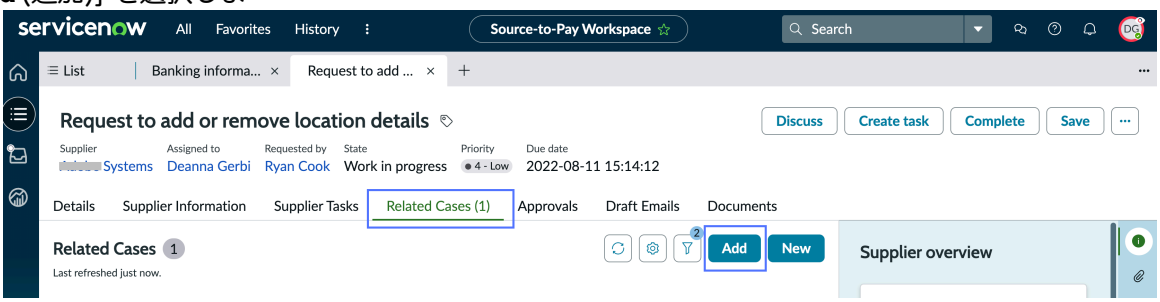
からサプライヤーケースへの関連ケースの追加 **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤーケースに関連ケースがある場合は、 Source-to-Pay ワークスペースからそのサプライヤーケースに追加できます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.owner または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. [リスト] ページで、ケースに移動して選択します。
4. [関連ケース] タブを選択し、[追加] を選択します。
5. [関連ケースを追加] ダイアログボックスの [ケースを選択] フィールドで、ケースを検索して選択します。
6. **[Add** (追加)] を選択します。



ケースが追加され、[関連ケース] タブに表示されます。

関連ケースを追加すると、それを追加したサプライヤーケースが、その関連ケースの親ケースになります。

からのサプライヤーケースの表示 **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤーマネージャーは、入力または承認が必要なサプライヤーケースを表示します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、sn_slm.fulfiller、または sn_slm.admin

このタスクについて

注:
自分が管理するサプライヤーに対してオープンになっているケースのみを表示できます。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. 次のいずれかの操作を行います。
   - に移動してすべてのオープンケースを表示 リスト > ケース > オープンケース.
   - に移動してすべてのケースを表示 リスト > ケース > すべてのケース.
4. ケースの詳細を表示するには、[番号] 列でケースへのリンクを選択します。

タスクの結果

ケースの詳細が [詳細] タブに表示されます。詳細については、「Source-to-Pay ワークスペース [ケースの詳細] ページ」を参照してください。必要に応じてフィールドを変更できます。[サプライヤータスク] タブを選択して、ケースのタスクの詳細を表示するか、新しいタスクを作成します。詳細については、「からサプライヤーケースのタスクを作成する Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。

からのサプライヤータスクの管理 **Source-to-Pay** ワークスペース

Source-to-Pay ワークスペースでサプライヤーと内部ユーザーのタスクを作成および管理できます。

タスクの期日の設定

内部ユーザーとサプライヤーのタスクを作成するときに [期日] フィールドが自動的に入力されるように、さまざまなタスクタイプの期日を構成します。

始める前に

必要なロール:sn_slm.admin

このタスクについて

タスクタイプの [期日] フィールドは自動入力されますが、このフィールドは必要に応じていつでも更新できます。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > アドミニストレーション > タスクのデフォルトの期日.
   デシジョンビルダーが開き、デフォルトの期日を構成するためのディシジョンテーブルが表示されます。

   タスクタイプのデフォルトの期日

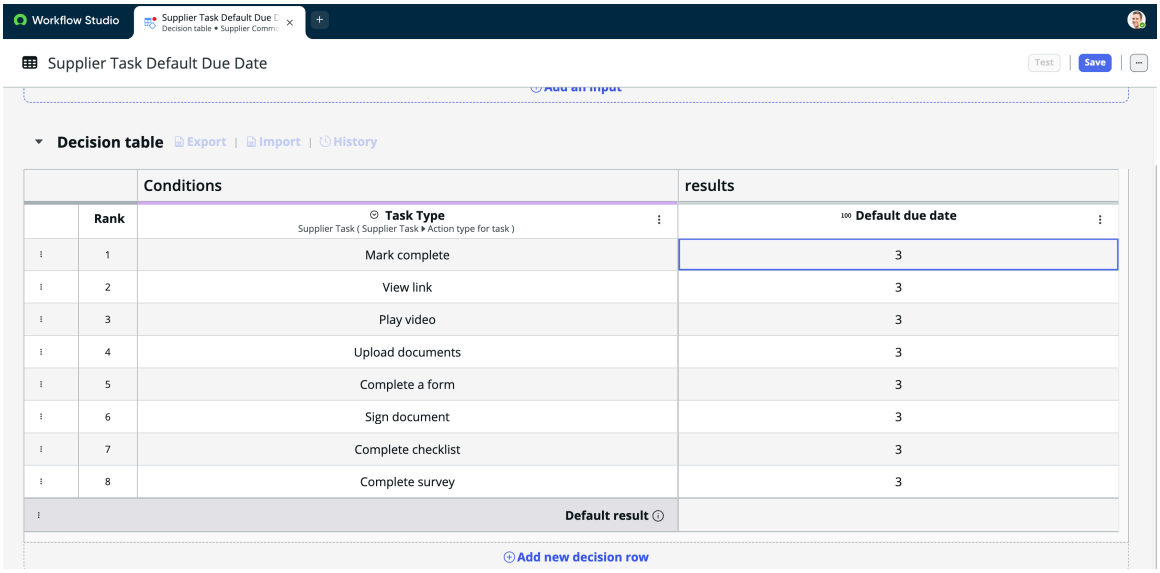
タスクタイプ	デフォルトの期日
完了としてマーク	3
リンクの表示	3
ビデオを再生	3
ドキュメントのアップロード	3
フォームの入力	3
文書に署名	3
チェックリストを完了する	3
サーベイを完了	3

2. [デフォルトの期日] 列で、タスクタイプ行の横にある行を選択し、正の数値を入力します。
   タスクタイプに入力した番号は、次回そのタスクタイプのタスクを作成するときに [期日] フィールドに自動的に入力されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

たとえば、タスクタイプ [完了としてマーク] の期日として 3 を入力するとします。9 月 12 日に [完了としてマーク] タスクを作成した場合、期日はこの日付から 3 日後になります。つまり、9月15日です。



3. **[Save** (保存)] を選択します。

からサプライヤーケースのタスクを作成する **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤーケースのタスクを作成し、サプライヤー連絡先にアサインできます。

始める前に

必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、sn_slm.fulfiller、または sn_slm.admin

> **注:**
> sn_slm.owner ロールは、自分が所有するサプライヤーに対してのみタスクを作成できます。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. 次のいずれかを実行します。

3. [新規タスクを作成] ダイアログボックスで、次のいずれかの操作を行います。

[新規タスクの作成] で実行されるアクション

移動先	操作
サプライヤーのタスクの作成	**a.** *Who is this task for?* セクションで、サプライヤー を選択します。 **b.** [アクションタイプ] フィールドで、次のいずれかのタスクタイプを選択します。 ▪ フォームの入力 ▪ チェックリストを完了する ▪ サーベイを完了 ▪ 完了としてマーク

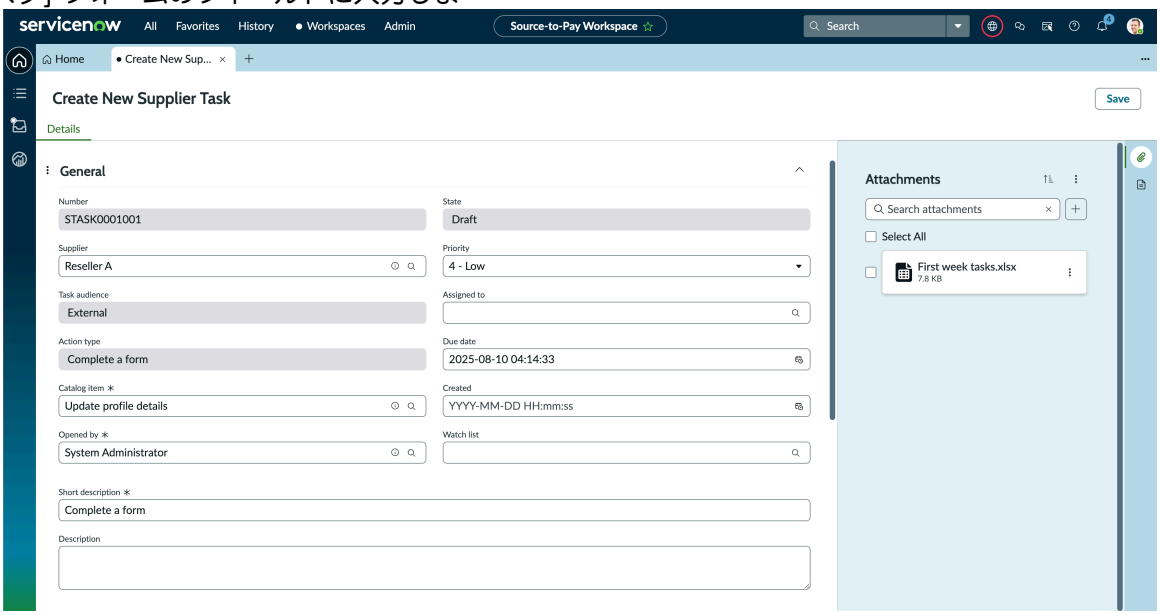
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

移動先	操作
	▪ ビデオを再生 ▪ 文書に署名 ▪ ドキュメントのアップロード ▪ リンクの表示
内部従業員のタスクの作成	**a.** *Who is this task for?* セクションで、自分の会社の従業員 を選択します。 **b.** [アクションタイプ] フィールドで、次のいずれかのタスクタイプを選択します。 ▪ 完了としてマーク ▪ ビデオを再生 ▪ ドキュメントのアップロード ▪ リンクの表示

[新規タスクを作成] フォームのフォームフィールドと説明の詳細については、「 新規タスクの作成フォーム」を参照してください。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。
5. [タスク] フォームのフィールドに入力します。



フォームフィールドと説明の詳細については、「タスクフォーム」を参照してください。

6. **[Save** (保存)] を選択します。
   タスクは [ドラフト] ステータスで作成されます。
7. [タスクの送信] を選択します。

   タスクが [完了待ち] ステータスに移行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
このタスクがアサインされているサプライヤー連絡先は、[自分の To Do] ページでタスクを表示できます。詳細については、「からのサプライヤー連絡先タスクの表示 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

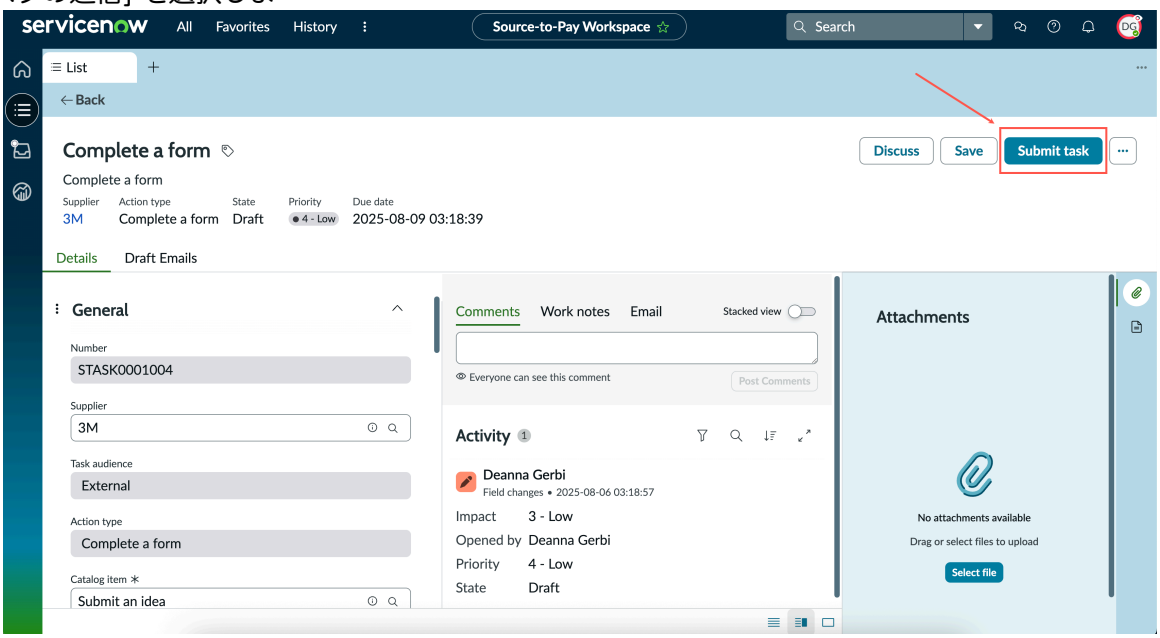
からタスクを送信する **Source-to-Pay** ワークスペース

[ドラフト] ステータスのタスクを送信して、作業する準備ができていることを示します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.fulfiller、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - に移動してすべてのサプライヤータスクを表示 リスト > **[All work** (すべての仕事)] > サプライヤータスク.
   - に移動してすべての従業員タスクを表示 リスト > **[All work** (すべての仕事)] > 従業員タスク.
4. [番号] 列でタスクへのリンクを選択して、[ドラフト] ステータスのタスクを開きます。
5. [タスクの送信] を選択します。



タスクのステータスが [完了待ち] に更新され、タスクを処理する準備ができていることが示されます。

からのサプライヤータスクの完了 **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤータスクに関連するすべてのアクティビティを完了したら、そのタスクを完了としてマークできます。

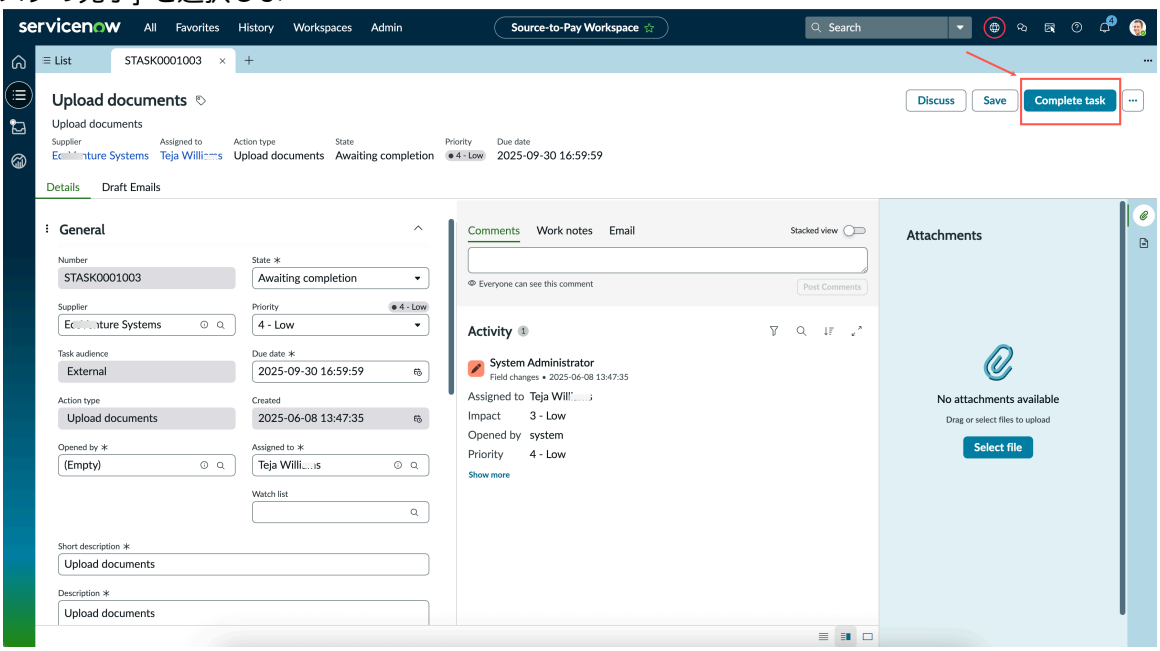
始める前に
必要なロール:sn_slm.fulfiller、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - に移動してすべてのサプライヤータスクを表示 リスト > **[All work** (すべての仕事)] > サプライヤータスク.
   - に移動してすべての従業員タスクを表示 リスト > **[All work** (すべての仕事)] > 従業員タスク.
4. [番号] 列でタスクへのリンクを選択して、完了待ちまたは対応中ステータスのタスクを開きます。
5. [タスクの完了] を選択しま



す。
タスクのステータスが [完了してクローズ] に更新されます。

からサプライヤーの場所を追加 **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤーの場所を追加して、サプライヤーが業務を実行する地理的な場所を可視化します。

始める前に

必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

> **注:**
> sn_slm.owner ロールは、自分が所有するサプライヤーに対してのみ場所を追加できます。

このタスクについて

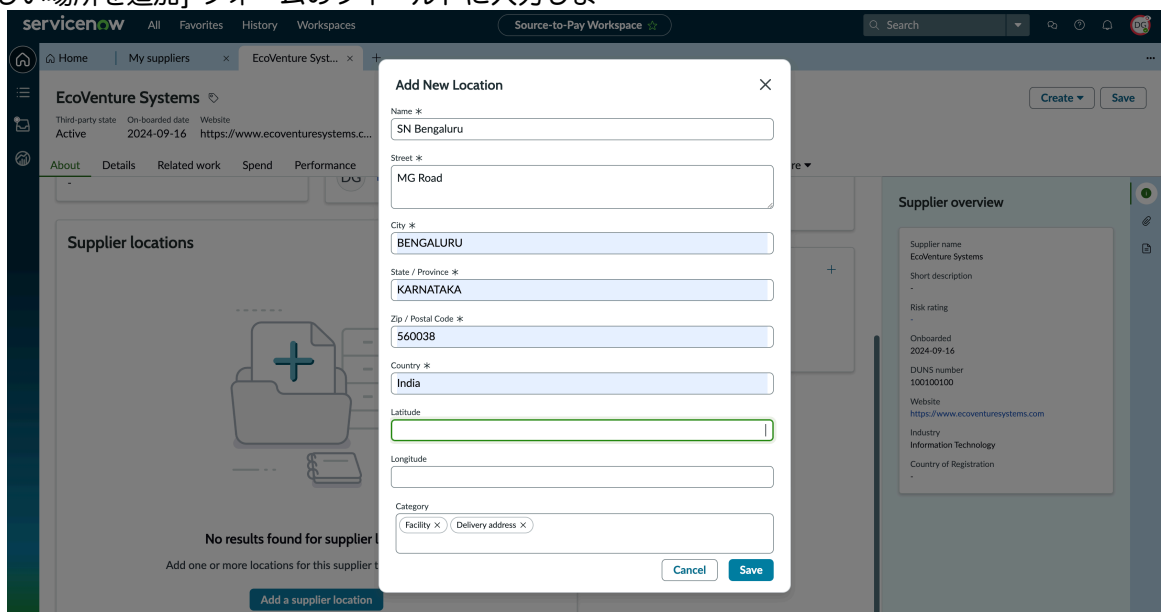
- サプライヤーに複数の事業所がある場合は、少なくとも 1 つの事業所を本社として設定する必要があります。
- 新しいサプライヤー事業所が本社 (HQ) として設定されている場合、または既存の HQ サプライヤー事業所が更新された場合は、サプライヤーレコードで HQ サプライヤー事業所の事業所の詳細が更新されます。
- サプライヤーレコードのサプライヤーの場所の詳細を更新すると、サプライヤーの場所レコードの場所の詳細も更新されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [クイックアクション] で、[サプライヤーの管理] を選択します。
3. [自分のサプライヤー] で、サプライヤーの場所を追加するサプライヤーの正式名を選択します。
4. [関連情報] タブの [サプライヤーの場所] で、[サプライヤーの場所を追加] アイコン (＋) を選択します。
5. [新しい場所を追加] フォームのフィールドに入力します。



フォームフィールドと説明の詳細については、「[新しい場所を追加] フォーム」を参照してください。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

からサプライヤーの詳細を編集する **Source-to-Pay** ワークスペース

既存のサプライヤーの詳細を追加または変更します。

始める前に

必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

> **注:**
> sn_slm.owner ロールは、自分が所有するサプライヤーの詳細のみを編集できます。

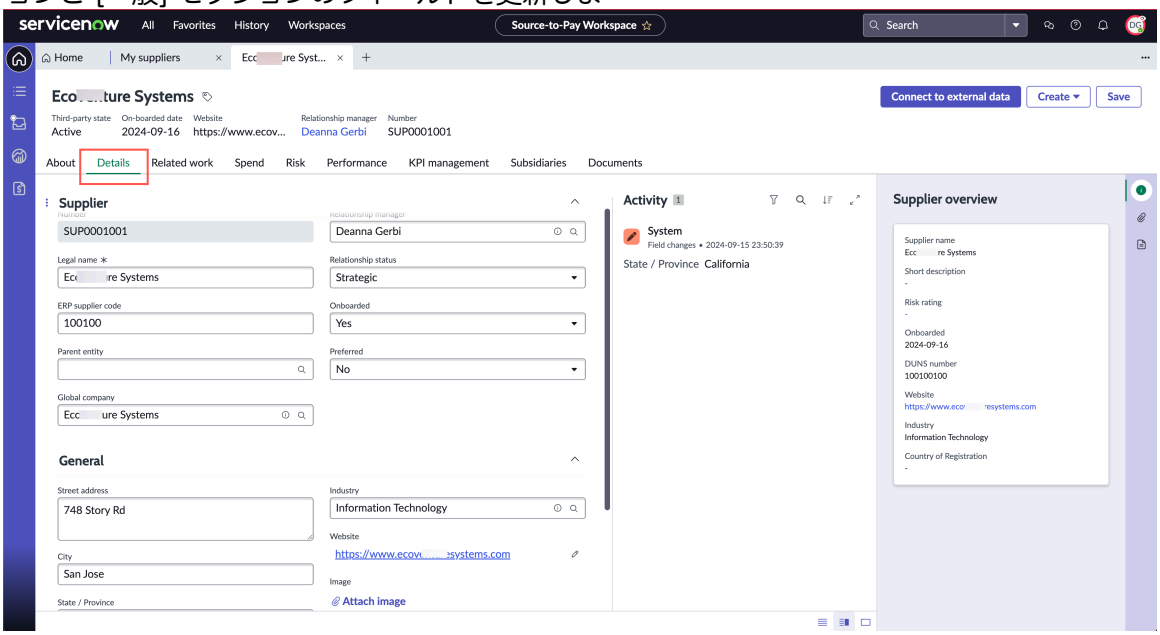
手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [自分のサプライヤー] で、編集するサプライヤーの正式名を選択します。
   サプライヤーの [詳細] パネルが開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. [詳細] タブを選択し、必要に応じて [サプライヤー] セクションと [一般] セクションのフィールドを更新します。



[詳細] タブのフィールドの説明については、「Source-to-Pay ワークスペース サプライヤーページ」を参照してください。

4. **[Save** (保存)] を選択します。

からのサプライヤー連絡先の管理 **Source-to-Pay** ワークスペース

連絡先の追加や削除、アクセス権の昇格、または Source-to-Pay ワークスペースからの連絡先への昇格されたアクセス権の削除を行います。

からのサプライヤー連絡先の追加 **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤー連絡先を追加して、サプライヤー連絡先にアクセスして Supplier Collaboration Portal にアクセスし、最も重要なタスクに取り掛かることができるようにします。

始める前に

このタスクを実行する前に、必ず以下を実行してください。

- 外部ユーザーの自己登録を設定します。詳細については、「外部ユーザーの自己登録の設定」を参照してください。
- 登録メールが外部ユーザーに送信されるように、sn_supplier.external_registration_profile_id システムプロパティを設定します。詳細については、「外部ユーザーに登録メールを送信するためのシステムプロパティを構成する」を参照してください。

必要なロール:sn_slm.owner

注:
sn_slm.owner ロールは、自分が所有するサプライヤーの連絡先のみを追加できます。

手順

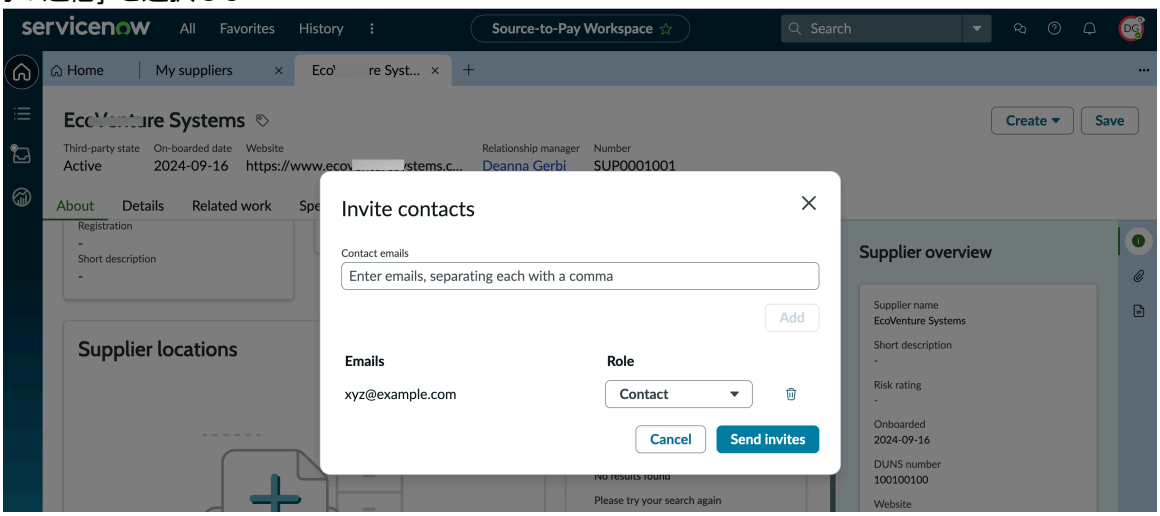
1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [自分のサプライヤー] で、サプライヤー連絡先を追加するサプライヤーの正式名を選択します。サプライヤーの詳細ページが表示されます。
3. [関連情報] タブの [サプライヤー連絡先] で、[サプライヤー連絡先を追加] アイコン ([+]) を選択するか、[サプライヤー連絡先の追加] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> [サプライヤー連絡先を追加] オプションは、サプライヤーの最初の連絡先を追加する場合にのみ表示されます。このオプションは、サプライヤーに対して、その後に連絡先を追加する場合は表示されません。

4. [連絡先の招待] ダイアログ ボックスの [連絡先の電子メール] フィールドに、招待する連絡先の電子メール アドレスを入力します。
   複数のメールアドレスをカンマで区切って入力することで、複数の連絡先を招待できます。
5. **[Add** (追加)] を選択します。
6. 各メールアドレスの横にあるロールリストから、次のいずれかのオプションを選択します。
   - 連絡先:連絡先には、セカンダリ連絡先ロールがアサインされます。
   - アドミン:連絡先にプライマリ連絡先ロールがアサインされます。
7. [招待の送信] を選択しま



す。
登録リンクを記載したメールがメールアドレスに送信されます。

次のタスク
招待されたメンバーとして Supplier Collaboration Portal に登録します。

からのサプライヤー連絡先の削除 **Source-to-Pay** ワークスペース

不要になったサプライヤー連絡先を削除します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.owner

> **注:**
> sn_slm.owner ロールは、自分が所有するサプライヤーの連絡先のみを削除できます。

手順

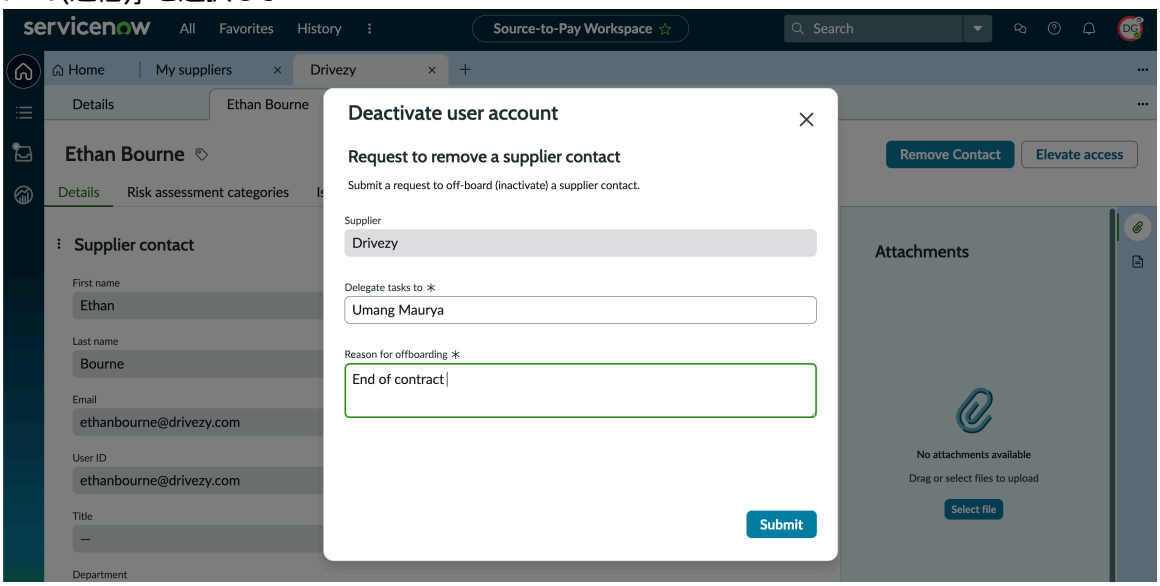
1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [クイックアクション] で、[サプライヤーの管理] を選択します。
   [自分のサプライヤー] ページが表示されます。
3. サプライヤー連絡先を削除するサプライヤーの正式名を選択します。
4. [サプライヤー連絡先] で、次のいずれかの操作を行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 連絡先を選択して連絡先のプロファイル ページを開き、[連絡先の削除] を選択します。
- 削除する連絡先の名前の横にある十字アイコン (✖) を選択します。
  [サプライヤー連絡先の削除要求] ダイアログボックスが表示されます。

5. [タスクの委任先] フィールドで、削除する連絡先に現在割り当てられているタスクを再アサインする連絡先を検索して選択します。
6. [退職の理由] フィールドに、連絡先を削除する理由を入力します。
7. **[Submit** (送信)] を選択します。



アプリケーションによってケースが作成され、自動的に承認されます。連絡先が削除され、その連絡先にアサインされたすべてのタスクが代替連絡先に再アサインされます。

から連絡先のプライマリ連絡先ロールへの昇格 **Source-to-Pay** ワークスペース

連絡先をプライマリ連絡先ロールに昇格させて、 Supplier Collaboration Portal内のすべての連絡先とタスクにアクセスして管理できるようにします。

始める前に
必要なロール:sn_slm.owner

注:

- sn_slm.owner ロールは、所有するサプライヤーの連絡先に対してのみアクセス権を昇格できます。
- この機能は Xanadu 2024 年 12 月のリリースでは使用できません。

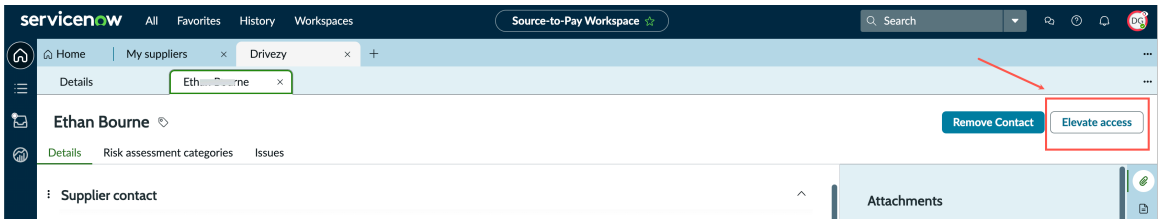
手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [クイックアクション] で、[サプライヤーの管理] を選択します。
   [自分のサプライヤー] ページが表示されます。
3. サプライヤーの正式名を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. サプライヤーの連絡先 で、名前の横に プライマリ ラベル がない サプライヤーの連絡先を選択し、 アクセス権の昇格 を選択しま



す。
[ベンダー連絡先] ページでこの連絡先の [主連絡先] 列が **true** に設定され、連絡先が主連絡先ロールに昇格します。

から連絡先のプライマリ連絡先ロールを制限する **Source-to-Pay** ワークスペース

連絡先の主連絡先ロールを削除して、 Supplier Collaboration Portal内のすべての連絡先とタスクにアクセスできないようにします。

始める前に
必要なロール:sn_slm.owner

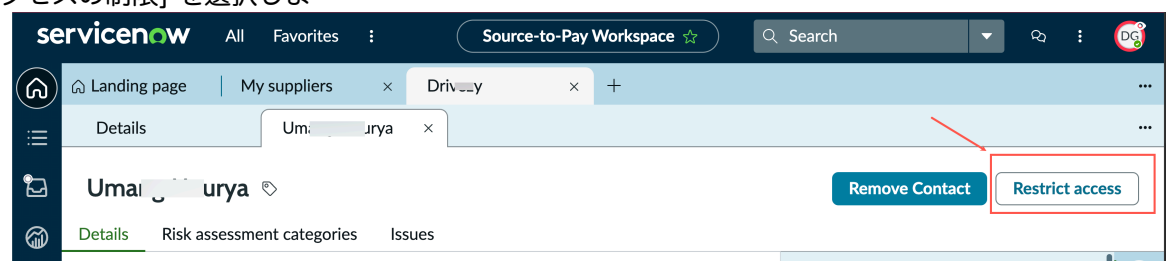
> **注:**
> sn_slm.owner ロールは、所有するサプライヤーの連絡先に対してのみアクセスを制限できます。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [自分のサプライヤー] で、サプライヤーの正式名を選択します。
   サプライヤーの詳細ページが表示されます。
3. [関連情報] タブの [サプライヤー連絡先] で、名前の横に [管理] ラベルがあるサプライヤー連絡先を選択します。

   > **注:**
   > 各サプライヤーには、少なくとも 1 つのプライマリ連絡先が必要です。主要連絡先がサプライヤーの唯一の主要連絡先である場合、その連絡先のアクセスを制限することはできません。

4. [アクセスの制限] を選択しま



す。
新しいテーブルページでこの連絡先の [主連絡先] 列が **false** に設定され、連絡先には主連絡先ロールがなくなります。

からのサプライヤーのオフボーディング **Source-to-Pay** ワークスペース

パフォーマンス上の問題がある場合、またはサプライヤーが一貫性のない慣行や非倫理的な慣行に従っていることが判明した場合は、サプライヤーをオフボーディングします。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

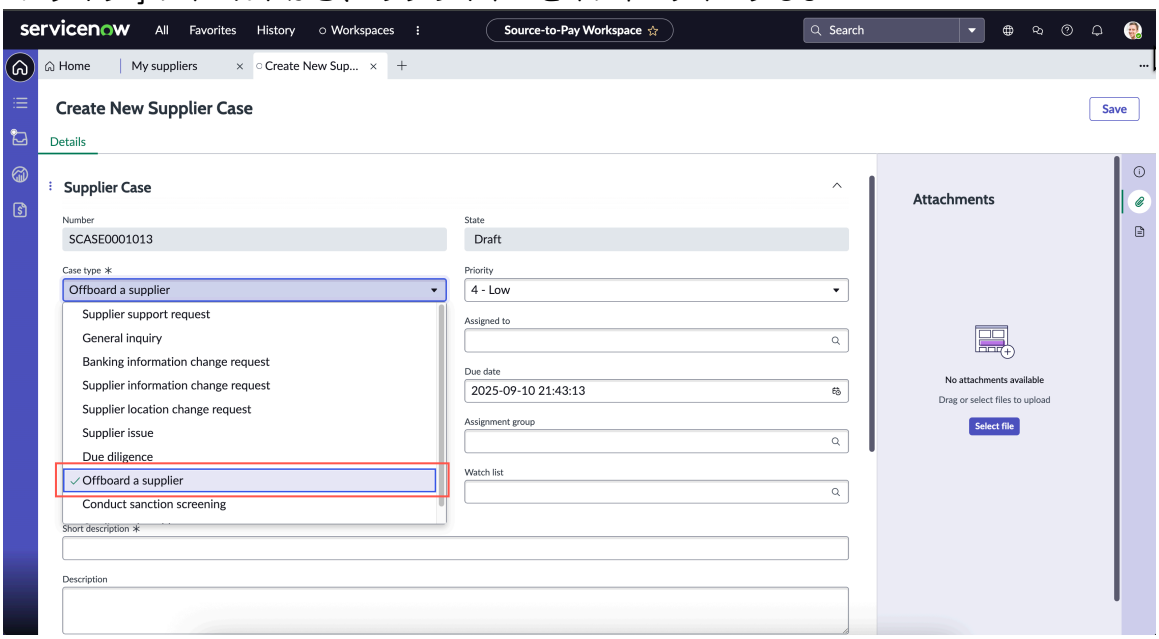
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
sn_slm.owner ロールは、自分が所有するサプライヤーのみをオフボーディングできます。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [クイックアクション] で、[ケースを作成] を選択します。
3. [新規サプライヤーケースの作成 (Create New Supplier Case)] フォームのフィールドに入力します。
   フォームフィールドと説明の詳細については、「新規サプライヤーケースの作成フォーム」を参照してください。
4. [ケースタイプ] フィールドから、 サプライヤーをオフボーディングします。



5. **[Save** (保存)] を選択します。
   アプリケーションは、サプライヤーのオフボーディングタイプのケースを作成します。
6. [ケースを送信] を選択します。

次のタスク
サプライヤーマネージャーまたはサプライヤーオーナーは、[ケースの詳細] ページの [プレイブック] タブを使用して、引き続きサプライヤーのオフボーディングを実行できます。詳細については、「サプライヤー退職プレイブックを使用したサプライヤーの退職処理」を参照してください。

サプライヤー退職プレイブックを使用したサプライヤーの退職処理

サプライヤーオーナーとサプライヤーマネージャーは、サプライヤー退職プレイブックを使用して、サプライヤーの退職処理に必要なタスクとアクティビティを完了できます。

サプライヤープレイブックのオフボーディング

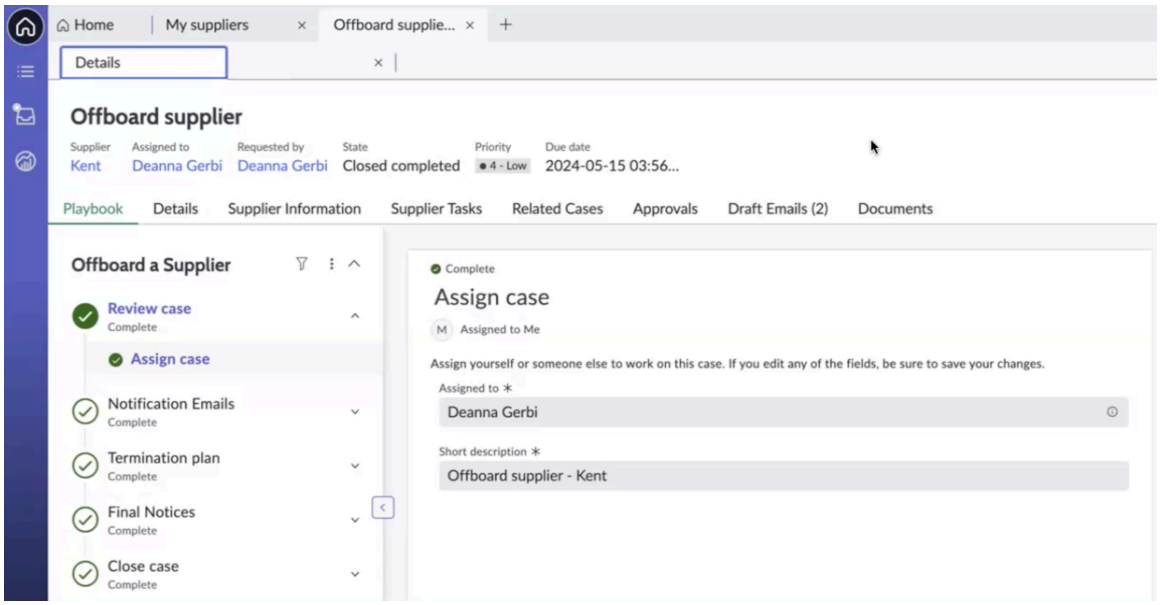
サプライヤーの退職プレイブックには、サプライヤーをオフボーディングするためのさまざまなステージとアクティビティを完了するためのステップバイステップのガイダンスが記載されています。

サプライヤーマネージャーまたはサプライヤーオーナーが Source-to-Pay ワークスペースからサプライヤーケースの退職を送信すると、アプリケーションによって [詳細] ページの [プレイブック] タブでケースが開きます。

サプライヤーの退職プレイブックは、[サプライヤーの退職] タイプの場合にのみ表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



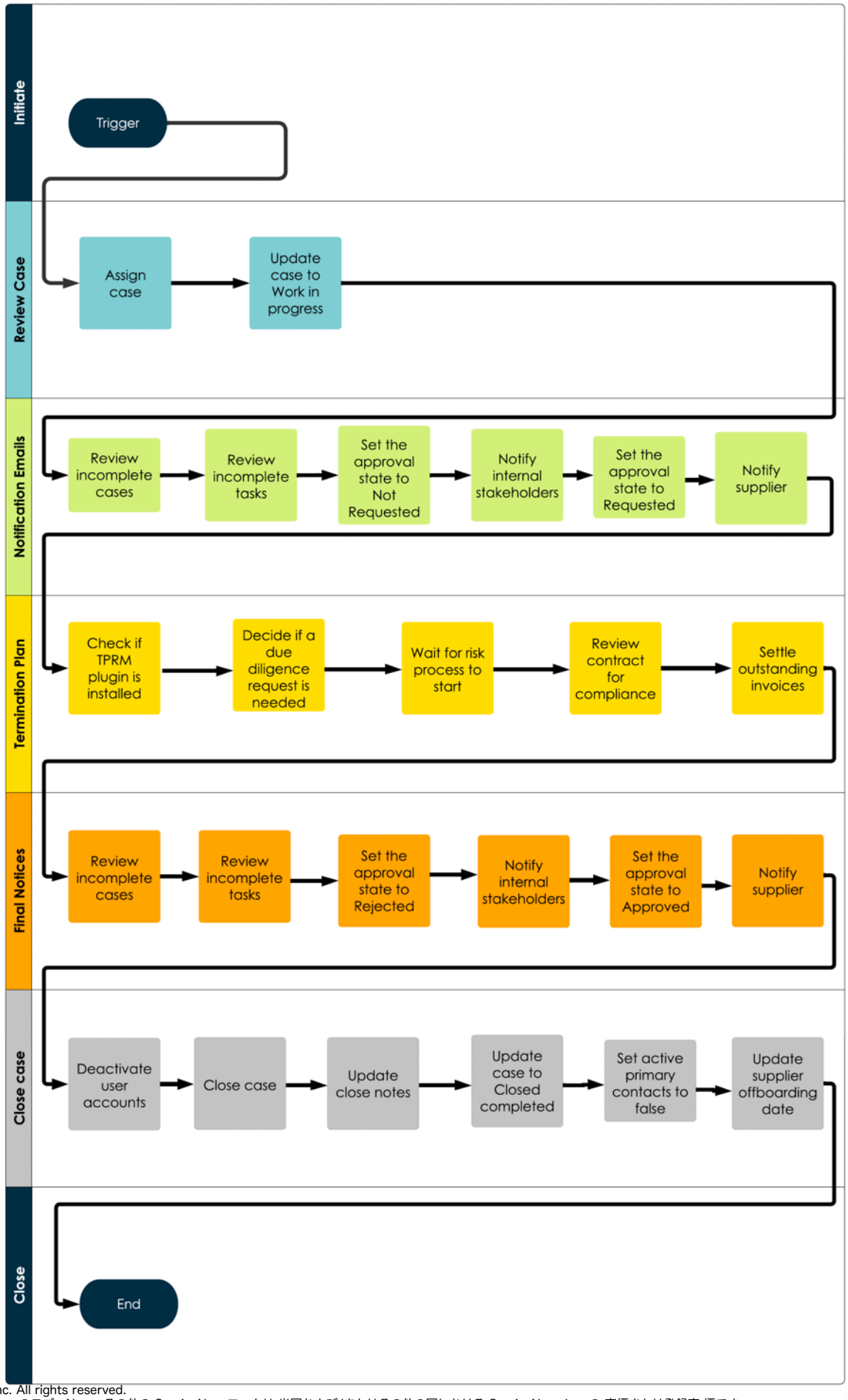
サプライヤープレイブックのオフボーディングフロー

次の図は、サプライヤーの退職プレイブックの各ステージでのアクティビティのフローを示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤープレイブックのオフボーディング



Offboard a Supplier playbook

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤープレイブックのステージとアクティビティのオフボーディング

次の表に、サプライヤーマネージャーとオーナーがサプライヤーをオフボーディングするために使用できるステージとアクティビティを示します。

プレイブックのステージとアクティビティ

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
ケースを確認	ケースをアサイン	サプライヤーマネージャーまたはオーナーがサプライヤー退職ケースを作成すると、ワークスペースで [新規オンボーディングケースの作成] フォームが開き、サプライヤー退職プレイブックが開きます。 サプライヤーマネージャーまたは履行者は、このアクティビティを使用して、ケースを別のユーザーにアサインしたり、ケースを自分にアサインしたままにしたりすることができます。 次の操作を実行できます。 • [アサイン先] 検索フィールドで、ケースのアサイン先にするユーザーを検索して選択します。 • [簡単な説明] フィールドで、ケースの説明を更新します。 • **[Save** (保存)] を選択します。 [作業を開始] を選択して、ケースの作業を開始します。
通知メール	未完了のケースの確認	このアクティビティでは、サプライヤーを退職処理する前にレビューできる、すべての処理待ちまたは未処理のケースのリストが表示されます。 利用可能なアクション： [続行] を選択して、次のアクティビティに移動します。
	未完了のタスクの確認	このアクティビティでは、サプライヤーを退職処理する前にレビューできる、すべての処理待ちまたは未処理のタスクのリストが表示されます。 [続行] を選択して、次のアクティビティに移動します。
	内部ステークホルダーに通知	このアクティビティを使用すると、サプライヤーのオフボーディングの決定について内部ステークホルダーに通知するメールを送信できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プレイブックのステージとアクティビティ (続く)

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		[件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 関連する内部ステークホルダーを [宛先] フィールドに追加します。 次のいずれかのアクションを選択します。 • メール送信:内部のステークホルダーにメールを送信します。 • スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。
	サプライヤーに通知	このアクティビティを使用すると、終了を通知するメールをサプライヤーに送信できます。 [宛先] フィールドと [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 次のいずれかのアクションを選択します。 • メール送信:サプライヤーにメールを送信します。 • スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。
終了計画	デューデリジェンス要求が必要かどうかの判断	このアクティビティでは、オフボーディングされるサプライヤーのデューデリジェンスを要求できます。これは、サプライヤーの退職による影響を評価するのに役立ちます。 **注:** このアクティビティは、com.snc.sn_supplier_tprm プラグインと com.sn_tprm_onboarding プラグインの両方をインストールしている場合にのみ表示されます。 • 次のオプションのいずれかを選択します。 ○ エンゲージメントのオフボーディング (デューデリジェンスあり):サプライヤーのデューデリジェンス要求を作成する場合は、このオプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プレイブックのステージとアクティビティ (続く)

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		○ エンゲージメントのオフボーディング (デューデリジェンスなし):サプライヤーのデューデリジェンス要求を作成しない場合は、このオプションを選択します。 • [エンゲージメントのオフボーディング (デューデリジェンスあり)] を選択した場合は、次の操作を行います。 ○ [サードパーティ] フィールドに、サプライヤーの名前を入力します。 ○ [最初の **IRA** アンケートに回答するユーザー **(User who will respond to the initial IRA questionnaire)**] フィールドに、TPRM 査定人の名前を指定します。 ○ [エンゲージメント] フィールドで、サプライヤーのエンゲージメントを選択します。 ○ **[Submit** (送信)] を選択します。
	リスクプロセスが開始されるまで待機	デューデリジェンス要求が IRQ 対応中ステータスに移行するとすぐに、このアクティビティはオートコンプリートされ、次のアクティビティに移動します。
	契約のコンプライアンスをレビュー	このアクティビティでは、仕入先のすべての未処理契約をリストします。すべての条件と条項が守られていることを確認してください。 [続行] を選択して、次のアクティビティに移動します。
	未払い請求書の決済	すべての未払いの請求書をチェックして、すべての支払いまたは残高が決済されたことを確認します。 [続行] を選択して、次のアクティビティに移動します。
最終通知	未完了のケースの確認	このアクティビティでは、サプライヤーを退職処理する前にレビューできる、すべての処理待ちまたは未処理のケースのリストが表示されます。 利用可能なアクション： [続行] を選択して、次のアクティビティに移動します。
	未完了のタスクの確認	このアクティビティでは、サプライヤーを退職処理する前にレビューできる、すべての処理待ちまたは未処理のタスクのリストが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プレイブックのステージとアクティビティ (続く)

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		[続行] を選択して、次のアクティビティに移動します。
	内部ステークホルダーに通知	このアクティビティを使用すると、サプライヤーのオフボーディングの決定について内部ステークホルダーに通知するメールを送信できます。 [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 関連する内部ステークホルダーを [宛先] フィールドに追加します。 次のいずれかのアクションを選択します。 • メール送信:内部のステークホルダーにメールを送信します。 • スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。
	サプライヤーに通知	このアクティビティを使用すると、終了を通知するメールをサプライヤーに送信できます。 [宛先] フィールドと [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。メール本文には、関連するテキストが事前に入力されています。 次のいずれかのアクションを選択します。 • メール送信:サプライヤーにメールを送信します。 • スキップ:このアクティビティをスキップして、次のアクティビティに移動します。
ケースをクローズ ケースクローズアクティビティを管理します。	ユーザーアカウントの非アクティブ化	このアクティビティでは、ユーザーアカウントを非アクティブ化するチケットを適切なチームに発行できます。 次のいずれかのアクションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プレイブックのステージとアクティビティ (続く)

ステージ	アクティビティ	アクティビティの詳細
		• 承認:サプライヤーユーザーアカウントを非アクティブ化します。 • スキップ:このアクティビティをスキップすると、サプライヤーユーザーアカウントが非アクティブになり、次のアクティビティに移動します。
	ケースをクローズ	このアクティビティでは、ケースをクローズできます。 次の操作を行います。 • [クローズメモ] フィールドに、ケースをクローズするときに詳細を入力します。 • [ケースを完了] を選択します。 ケースを [完了してクローズ] に更新します。
	主要連絡先情報を active から false に更新	このアクティビティでは、オフボーディングサプライヤーのすべての連絡先を非アクティブ化します。つまり、ベンダー連絡先 [vm_vdr_contact] テーブルの連絡先に対して [アクティブ] チェックボックスがオフになり、[ロックアウト] チェックボックスがオンになります。

自動翻訳

からのドキュメントの管理 **Source-to-Pay** ワークスペース

Source-to-Pay ワークスペースから必要なドキュメントをアップロード、更新、ダウンロードして、ドキュメントを管理します。

始める前に

サプライヤードキュメント構成が作成されていることを確認します。詳細については、「サプライヤー ドキュメント管理」を参照してください。

必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、または sn_slm.admin

このタスクについて

[ドキュメント] タブには [ドキュメントのリンク] オプションが含まれています。これにより、新しいドキュメントを作成せずに、アップロード済みのドキュメントをすばやく追加できます。「ドキュメントをリンク」オプションへのアクセスは、サプライヤードキュメント構成の作成時に「アクセスを管理」タブで設定したユーザー基準によって制御されます。詳細については、「サプライヤードキュメント構成の作成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [自分のサプライヤー] で、サプライヤーの正式名を選択します。
   サプライヤーの詳細ページが表示されます。
3. [ドキュメント] タブを選択し、次のいずれかを実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

からの受信チャット要求を受け入れる **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤー履行者は、 サプライヤーマネージャーワークスペース 受信ボックスから受信したチャット要求を受け入れて、サプライヤー連絡先とのチャットセッションを開始します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.owner

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. 受信ボックスアイコン ( ) を選択します。
3. [ステータス] から [利用可能] を選択して、受信したチャット要求を受け入れる準備ができていることを示します。
4. チャットがチャットキューから届いた場合は、[承認] を選択します。

   チャットキューのサプライヤー連絡先に自動的に接続されます。[アクティブなチャット] パネルには、チャット要求を確認する事前チャットメッセージが表示されます。[アクティブなチャット] パネルに応答を入力する前に、情報を確認できます。

   新しいインタラクションレコードが作成され、チャットの詳細がインタラクションの [詳細] タブに表示されます。詳細については、「Virtual Agent interaction records」を参照してください。

   [インタラクション] タブ

タブ	説明
詳細	インタラクションの詳細を表示します。
サプライヤー情報	サプライヤーに関する情報を表示します。 詳細については、「[サプライヤー情報] タブ」を参照してください。
ユーザーのタスク	サプライヤー連絡先がチャット、電話、または SMS を介してエージェントと通信する場合、[ユーザーのタスク] 関連リストには、サプライヤー連絡先に対して作成された他のすべてのタスクがエージェントに表示されます。
サプライヤーケース	インタラクションレコードに関連付けられたすべてのサプライヤーケースを表示します。

5. [アクティブなチャット] パネルから、[公開チャット] タブからチャットを開始した連絡先とやり取りするか、[プライベートチャット] タブから現在のチャットクエリに関連する情報について別のユーザーとチャットします。
   [エージェントチャット] パネルから、次の操作を行います。
   - チャットするには、メッセージを入力し、送信アイコン( )を選択します。
   - 添付ファイルを送信するには、[添付ファイルをチャットに送信] アイコン ( ) を選択し、添付するファイルを選択して、[開く] を選択します。
   - チャットを別の利用可能なエージェントに転送するには、[エージェントに転送] アイコン ( ) を選択し、エージェント名を選択します。
6. 次の UI アクションを選択して、追加のタスクを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI アクションチャットパネル

UI アクション	説明
サプライヤーケースを作成	新規サプライヤーケースを作成します。詳細については、「新規サプライヤーケースの作成フォーム」を参照してください。
チャットの終了	現在のチャットセッションを終了します。
保存	チャット情報に加えた更新を保存します。
[その他のアクション] アイコン (	[レコードを関連付け] を選択して、インタラクションをサプライヤーケースに関連付けます。

でのインタラクション管理 サプライヤーライフサイクルオペレーション

インタラクションは、 Source-to-Pay ワークスペースで利用可能なすべてのコミュニケーションチャネルの一元化された場所です。インタラクション管理では、メール、チャット、メッセージ、SMS などのさまざまなソースからのサプライヤー関連のクエリを管理します。

サプライヤーのインタラクションの表示または作成

通常、インタラクションレコードは、 Source-to-Pay ワークスペースのチャットキューからチャットを受け入れると自動的に作成されます。ただし、 Source-to-Pay ワークスペースのリストページから手動でインタラクションを作成することもできます。インタラクションレコードを既存のサプライヤーケースにリンクするか、調査のためにサプライヤーマネージャーの関与が必要なタスクをアサインすることができます。

始める前に

必要なロール:sn_slm.owner

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン (を選択して、[リスト] ページを開きます。
3. 移動先 **[All work** (すべての仕事)] > インタラクション
4. **[New** (新規)] を選択します。
5. フォームで、フィールドに入力します。

[新規インタラクションの作成 **(Create New Interaction)]** フォーム

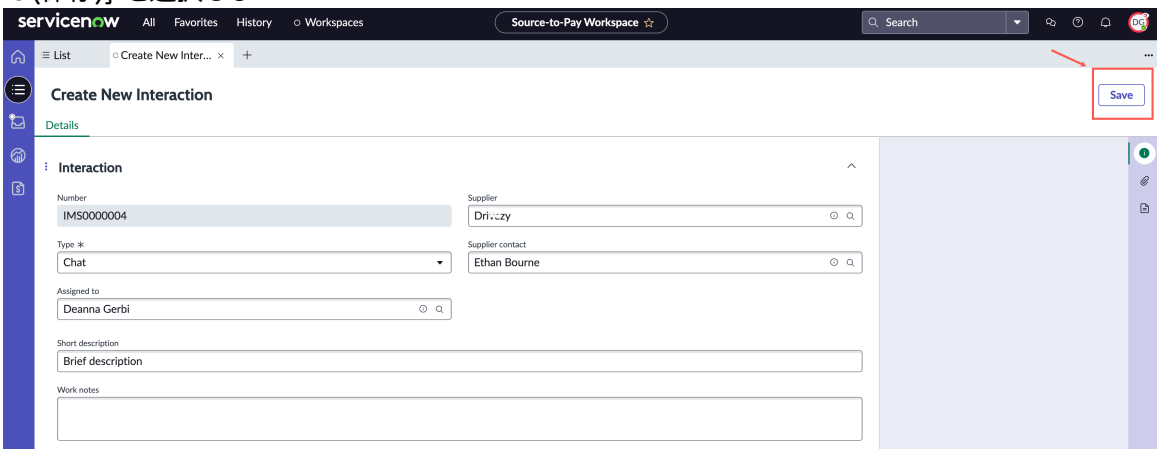
フィールド	説明
番号	システムによって生成された一意のインタラクション番号。
タイプ	通信に使用されるチャネルのタイプ。 ○ チャット ○ メッセージング ○ 電話 ○ ビデオ
アサイン先	インタラクションレコードがアサインされているエージェント。
サプライヤー	サプライヤー連絡先が属するサプライヤー会社の名前。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
サプライヤー連絡先	インタラクションを開始したサプライヤー連絡先の名前。
簡単な説明	インタラクションの簡単な説明。
作業メモ	インタラクションに追加された追加情報またはコメント。

6. **[Save** (保存)] を選択しま す。



インタラクションレコードをサプライヤーケースに関連付ける

インタラクションが Source-to-Pay ワークスペース の既存のサプライヤーケースに関連している場合は、インタラクションレコードをサプライヤーケースに関連付けます。

始める前に
必要なロール：admin

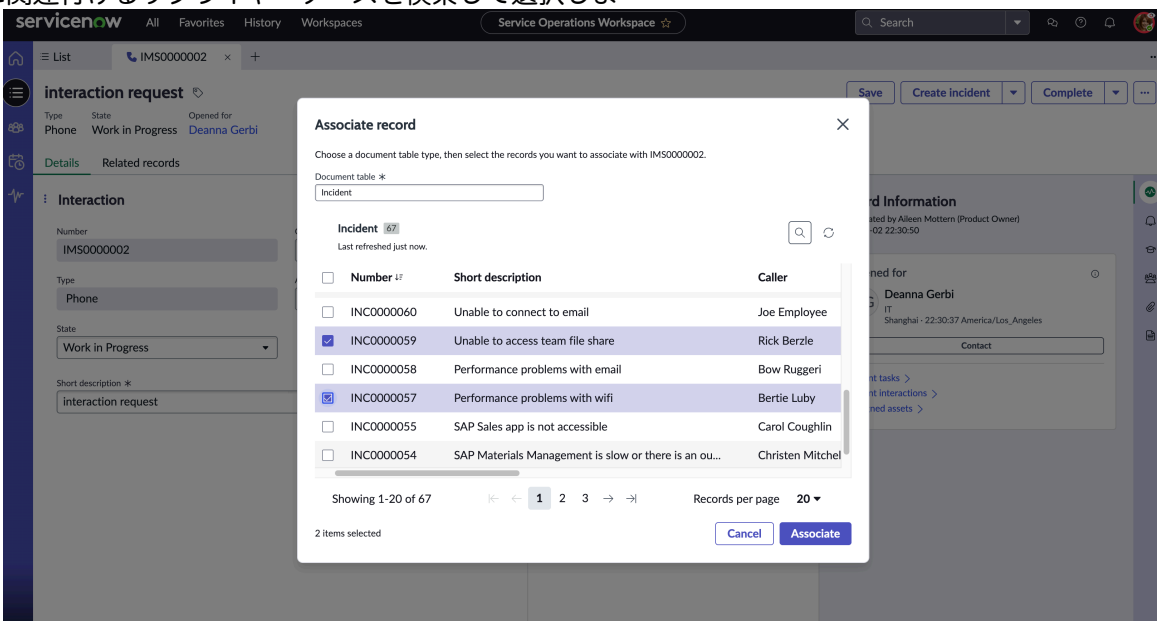
手順

1. 移動先 すべて > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 **[All work** (すべての仕事)] > インタラクション
4. [番号] 列で、サプライヤーケースに関連付けるインタラクションへのリンクを選択します。
5. [その他のアクション] 、[レコードの関連付け] を選択します。
   [新しいインタラクション関連レコードを作成 (Create New Interaction Related Record)] フォームが新しいタブに表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. [サプライヤーケース] フィールドで、インタラクションに関連付けるサプライヤーケースを検索して選択します。



7. **[Save** (保存)] を選択します。

からの事前定義されたコンテンツを使用したメールの作成 **Source-to-Pay** ワークスペース

Source-to-Pay ワークスペースのメールクライアントから送信するメールのメッセージ本文に、事前定義されたコンテンツを挿入します。

この機能を使用して、サプライヤーケースまたはサプライヤータスクから直接メールを作成して送信できます。メールクライアントを開くには、サプライヤーケースまたはサプライヤータスクから、[その他のアクション] アイコン ( ) から [メールの作成] を選択します。[**Cc**] フィールドと [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。[**Cc**] フィールドには、ケースをオープンした連絡先のメールアドレスが自動的に入力されます。[件名] フィールドには、ケース番号と問題の説明が自動的に入力されます。

クイックメッセージの使用

メールクライアントでは、クイックメッセージを選択して、クイックメッセージで指定された内容をメール本文に入力できます。1 つ以上のクイックメッセージを定義すると、クイックメッセージのコンテキストペインがメールクライアントに表示され、選択したクイックメッセージを含むメールの下書きを作成できます。

デフォルトでは、次のサプライヤーレコードに対して次のクイックメッセージが提供されます。

- サプライヤーケース:標準のクローズ応答、ケースの進捗状況、プライマリ連絡先情報、 ナレッジベース 記事情報、および追加情報。
- サプライヤータスク:標準のクローズ応答、ケースの進捗状況、プライマリ連絡先情報、 ナレッジベース 記事情報、および追加情報。

> **注:**
> クイックメッセージテンプレートにはプレースホルダーテキストが含まれていますが、これを適切なテキストに置き換える必要があります。

クイックメッセージの作成方法の詳細については、「 クイックメッセージの定義 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

応答テンプレートの使用

応答テンプレートを使用して、ケースをより迅速かつ効率的に解決します。応答テンプレートは、ドラフトメールにコピーしてユーザーに一貫性のあるメッセージを迅速に提供できる再利用可能なメッセージです。

メールに使用する応答テンプレートを開き、[クリップボードにコピー] を選択します。これで、このテンプレートの内容をカーソルの位置に貼り付けることができます。応答テンプレートを選択する前に作成したコンテンツは置き換えられません。既存のコンテンツを応答テンプレートのコンテンツに置き換えるには、置き換えるテキストをハイライト表示してから、応答テンプレートを選択します。

応答テンプレートの操作方法の詳細については、「応答テンプレートの作成または変更」を参照してください。

ドラフトメールの表示

メールをドラフトとして保存した後、サプライヤーケースまたはサプライヤータスクの [ドラフトメール] タブを選択して、ドラフトメールを表示できます。または、リストアイコン (を選択し、[ドラフトメール] モジュールで [ケースドラフトメール] または [タスクドラフトメール] サブモジュールを選択して、ドラフトメールを表示することもできます。

アクティビティログ内のメールメッセージ

意図した受信者がメールを作成、送信、受信した後、サプライヤーケースまたはタスクの [アクティビティ] セクションでメールメッセージを確認できます。アクティビティログからこのメールを引き続き処理できます。

メールコンポーザーの構成

[その他のアクション] メニューで [メールの作成] オプションを表示し、 Source-to-Pay ワークスペース のサプライヤーケースまたはサプライヤータスクのアクティビティログにメール送信メッセージを表示するには、この機能にアクセスするために必要なロールを [ユーザーインターフェイスのプロパティ] ページに追加してください。詳細については、「メール作成機能へのアクセスを構成する」を参照してください。

メール作成機能へのアクセスを構成する

Source-to-Pay ワークスペース内のサプライヤーケースまたはサプライヤータスクから直接メールを送信できるようにするメール作成機能にアクセスするために必要なロールを構成します。

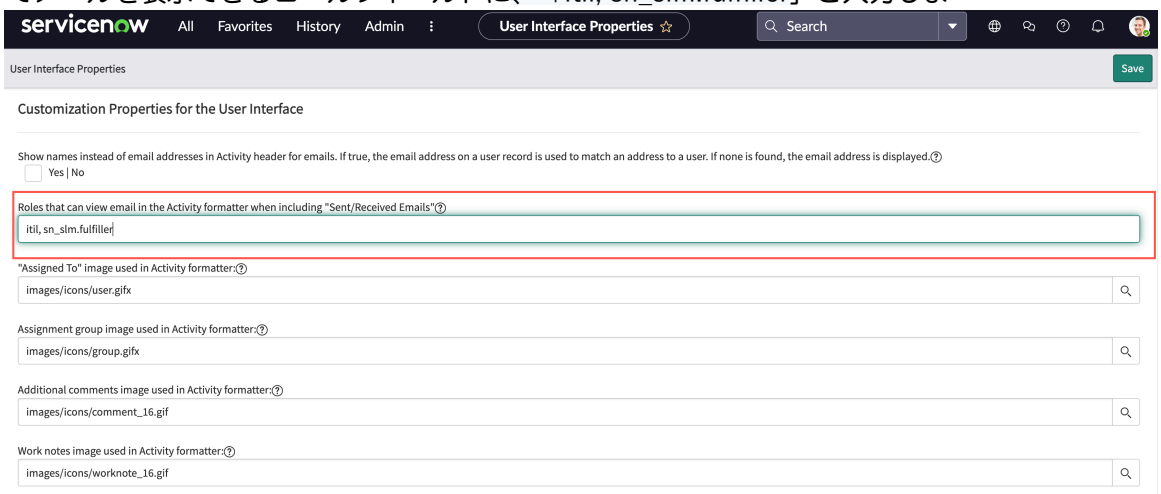
始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムプロパティ > **UI** プロパティ.
2. 「送信済み/受信済みメール」プロパティを含む場合にアクティビティフォーマッターでメールを表示できるロールフィールドに、「itil, sn_slm.fulfiller」と入力します。



   このプロパティには、デフォルトで itil ロールが含まれています。itil ロールの後に sn_slm.fulfiller ロール名をカンマで区切って追加します。
3. **[Save** (保存)] を選択します。

からのメールを使用したコミュニケーション **Source-to-Pay** ワークスペース

Source-to-Pay ワークスペース内のサプライヤーケースまたはサプライヤータスクから直接メールを作成して送信します。

始める前に

メール作成機能へのアクセスが設定されていることを確認します。詳細については、「メール作成機能へのアクセスを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. [リスト] タブの [ケース] または [タスク] モジュールで、それぞれサプライヤーケースまたはサプライヤータスクを開きます。
4. その他のアクションアイコン ( )をクリックし、「 メールの作成」を選択します。
5. 次のいずれかの操作を行います。
   - クイックメッセージを使用してテンプレート化されたコンテンツをメール本文に挿入するには:
     a. クイックメッセージ) をクリックし、使用する適切なクイックメッセージを選択します。
     b. **[Insert** (挿入)] を選択します。
   - 応答テンプレートを使用してテンプレート化されたコンテンツをメール本文に挿入するには:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. 応答テンプレートアイコン ( ) をクリックし、使用する適切な応答テンプレートを選択します。

b. [クリップボードにコピー] を選択します。

c. メール本文にコンテンツを貼り付けます。

6. 次のいずれかの操作を行います。
   - メールをすぐに送信するには、[メール送信] を選択します。
   - 後で送信するためにメールをドラフトとして保存するには、 [ドラフトとして保存] を選択します。

   注:
   ドラフトメールを表示するには、次のいずれかを実行します。
   - サプライヤーケースまたはサプライヤータスクでの [ドラフトメール] タブの選択。
   - リストアイコン ( )をクリックし、[ドラフトメール] モジュールで [ケースドラフトメール] リストまたは [タスクドラフトメール] サブモジュールを選択して、ドラフトメールを開きます。

Supplier Collaboration Portal の使用

サプライヤー連絡先は、サプライヤーカタログを使用して、 Supplier Collaboration Portalに自己登録し、アサインされたタスクを完了し、要求を出すことができます。

重要:
- [自分の会社] のサプライヤーのリストは、2024 年 12 月Xanaduリリース以降に表示されます。
- サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングが有効になっている場合は、サプライヤーの [自分の会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択できます。

にアクセスするようにメンバーを招待する Supplier Collaboration Portal

サプライヤー連絡先を招待して Supplier Collaboration Portal にアクセスできるようにすることで、サプライヤー連絡先が要求を出してアサインされたタスクの作業を開始できるようにします。

始める前に
このタスクを実行する前に、必ず以下を実行してください。
- 外部ユーザーの自己登録を設定します。詳細については、「外部ユーザーの自己登録の設定」を参照してください。
- 外部ユーザー登録構成を Supplier Collaboration Portalにマッピングします。詳細については、「Supplier Collaboration Portal への自己登録構成のマップ」を参照してください。
- 登録メールが外部ユーザーに送信されるように **sn_supplier.external_registration_profile_id** システムプロパティを設定します。詳細については、「外部ユーザーに登録メールを送信するためのシステムプロパティを構成する」を参照してください。

必要なロール:sn_slm.contact

このタスクについて
連絡先ウィジェットの [招待] オプションは、サプライヤーの主要連絡先とサプライヤーアドミニストレーターのみが使用できます。サプライヤーの主要連絡先とサプライヤーアドミニストレーターのみが、 Supplier Collaboration Portalにアクセスできる新しいメンバーを招待できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. [マイ コンタクト] ウィジェットで、[招待] を選択します。
   [連絡先を招待] ダイアログボックスが表示されます。
3. [連絡先メール **(Contact emails)**] フィールドに、招待する連絡先のメールアドレスを入力します。

   複数のメールアドレスをカンマで区切って入力することで、複数の連絡先を招待できます。
4. **[Add** (追加)] を選択します。
5. 各メールアドレスの横にある ロール リストから、次のいずれかのオプションを選択します。
   - 連絡先:割り当てられたファイルを管理します
   - プライマリ:すべての連絡先とファイルを管理します
6. [招待の送信] を選択します。
   登録メールがメールアドレスに送信されます。

次のタスク
招待されたメンバーは、 Supplier Collaboration Portalへの登録リンクが記載されたメールを受信します。詳細については、「招待されたメンバーとして Supplier Collaboration Portal に登録します」を参照してください。

注:

2024 年 12 月のリリース以降 Xanadu 、階層の一部である場合は、他のメールドメインから連絡先を招待することもできます。

招待されたメンバーとして **Supplier Collaboration Portal** に登録します

招待されたメンバーは、登録して Supplier Collaboration Portalにアクセスできます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.contact

このタスクについて
サプライヤー連絡先からメンバーとして招待されると、 Supplier Collaboration Portalへの登録リンクが記載されたメールが届きます。

手順

1. メール内の登録リンクを選択します。
2. [サプライヤー自己登録] フォームで、フィールドに入力します。

   注:
   - [名]、[姓]、[メール]、および [サプライヤー名] は必須フィールドです。
   - [サプライヤー名] フィールドと [関係連絡先メール] フィールドは、2024 年 12 月 Xanadu のアップグレード後に追加されました。
3. プライバシーポリシーと契約条件に同意するオプションを選択します。
4. [サインアップ] を選択します。

   入力したメールアドレスに検証メールが送信されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

5. メール内のリンクを選択して、メールアドレスを確認します。

   メールアドレスを確認すると、次のメッセージが表示されます: 当社のチームはあなたの詳細を確認しています。数日以内に確認メールが届きます。

   詳細が検証されると、サプライヤーマネージャーがセルフ登録要求を承認し、ウェルカムメールが届きます。

   > **注:**
   > サプライヤーマネージャーが連絡先を招待した場合、新規ユーザー登録ケースに承認は必要ありません。

6. ようこそメールで、[パスワードのリセット] を選択してパスワードをリセットします。

タスクの結果

登録が完了しました。これで、 Supplier Collaboration Portalにログインできるようになりました。

サプライヤー連絡先の自己登録

サプライヤー連絡先は Supplier Collaboration Portal に自己登録して、アサインされたタスクの作業を開始できます。

サプライヤー連絡先のセルフ登録の仕組み

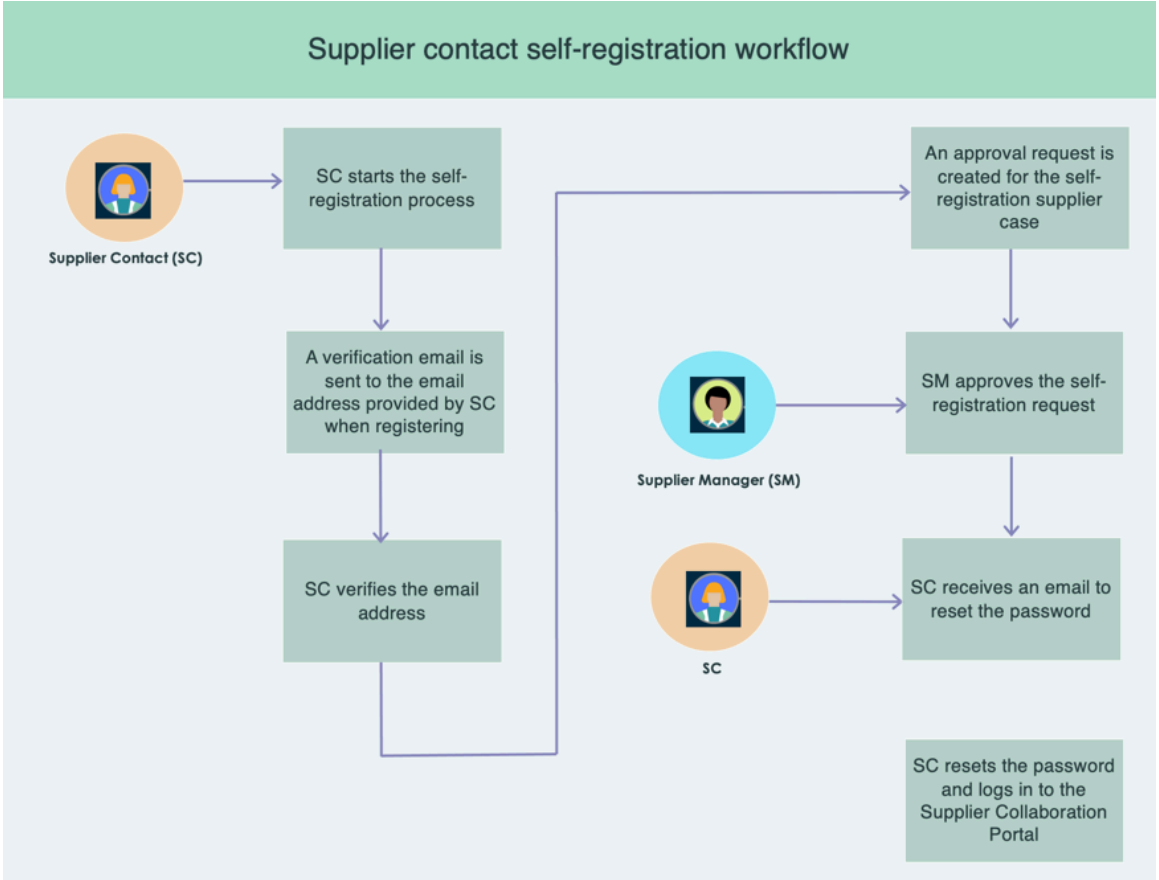
Supplier Collaboration Portal への自己登録のプロセスには、サプライヤー連絡先が完了する必要がある一連のタスクが含まれます。

自己登録プロセスのワークフロー

次の図は、サプライヤー連絡先の自己登録プロセスのワークフローを示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



このワークフローの場合：

1. サプライヤー連絡先は、Supplier Collaboration Portal のホームページで 登録 を選択することにより、セルフ登録プロセスを開始します。詳細については、「Supplier Collaboration Portal への自己登録」を参照してください。
2. 登録時に指定したメールアドレスに検証メールが送信されます。
3. サプライヤー連絡先がメールアドレスを確認します。
4. 自己登録サプライヤーケースの承認要求が作成されます。
5. サプライヤーマネージャーが自己登録要求を承認します。詳細については、「から新しいサプライヤーユーザーの登録ケースタイプに関連付けられた要求を承認します。 Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。
6. サプライヤー連絡先に、パスワードをリセットするためのメールが届きます。
7. サプライヤー連絡先はパスワードをリセットし、 Supplier Collaboration Portalにログインします。

から新しいサプライヤーユーザーの登録ケースタイプに関連付けられた要求を承認します。 **Source-to-Pay** ワークスペース

サプライヤーマネージャーは、アサインされた承認要求を承認または却下できます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager、sn_slm.owner、sn_slm.fulfiller、または sn_slm.admin

注:
sn_slm.owner ロールは、自分が所有するサプライヤーの要求のみを承認できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. サプライヤーケースを開きます。
3. [承認] タブを選択します。
4. [ステータス] 列で、サプライヤーケースの要求のステータスへのリンクを選択します。
   通常、承認を必要とする要求は [要求済み] ステータスです。
5. [ステータス] ドロップダウンリストから [承認済み] を選択します。

   次のステータスを使用できます。

   - 未要求
   - 要求済み
   - 承認済み
   - 却下
   - キャンセル
   - 不要
6. **[Save** (保存)] を選択します。

Supplier Collaboration Portal への自己登録

サプライヤー連絡先は、アドミニストレーターのサポートなしで Supplier Collaboration Portal にセルフ登録できます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.contact

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. [登録 **(Register)]** を選択します。
3. [アカウントのサインアップ] フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[名]、[姓]、[メール]、および [サプライヤー名] は、



s.

> **注:**
> [サプライヤー名] フィールドは、 Xanadu 2024 年 12 月のアップグレードで追加されました。このフィールドは、 サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピング が有効になった後にのみ使用できます。

4. プライバシーポリシーと契約条件に同意するオプションを選択します。
5. [サインアップ] を選択します。

   入力したメールアドレスに検証メールが送信されます。
6. メールアドレスを確認するには、メール内の [アカウントの確認] リンクを選択します。

   メールアドレスを確認すると、次のメッセージが表示されます: 当社のチームはあなたの詳細を確認しています。数日以内に確認メールが届きます。

   詳細が検証された後、サプライヤーマネージャーは自己登録要求を承認する必要があります。

   サプライヤーマネージャーがセルフ登録要求を承認すると、ようこそメールが届きます。

   > **注:**
   > サプライヤーマネージャーが連絡先を招待した場合、新規ユーザー登録ケースに承認は必要ありません。

7. ようこそメールで、[新しいパスワードを設定] を選択して、アカウントに新しいパスワードを設定します。

タスクの結果

自己登録が完了しました。これで、 Supplier Collaboration Portalにログインできるようになりました。

からのサプライヤー連絡先の管理 **Supplier Collaboration Portal**

連絡先の管理と削除、連絡先のメールアドレスの更新、アクセス権の昇格、またはポータルからの連絡先への昇格されたアクセス権の削除を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

から連絡先のプライマリ連絡先ロールへの昇格 Supplier Collaboration Portal

連絡先をプライマリ連絡先ロールに昇格させて、 Supplier Collaboration Portal内のすべての連絡先とタスクにアクセスして管理できるようにします。

始める前に

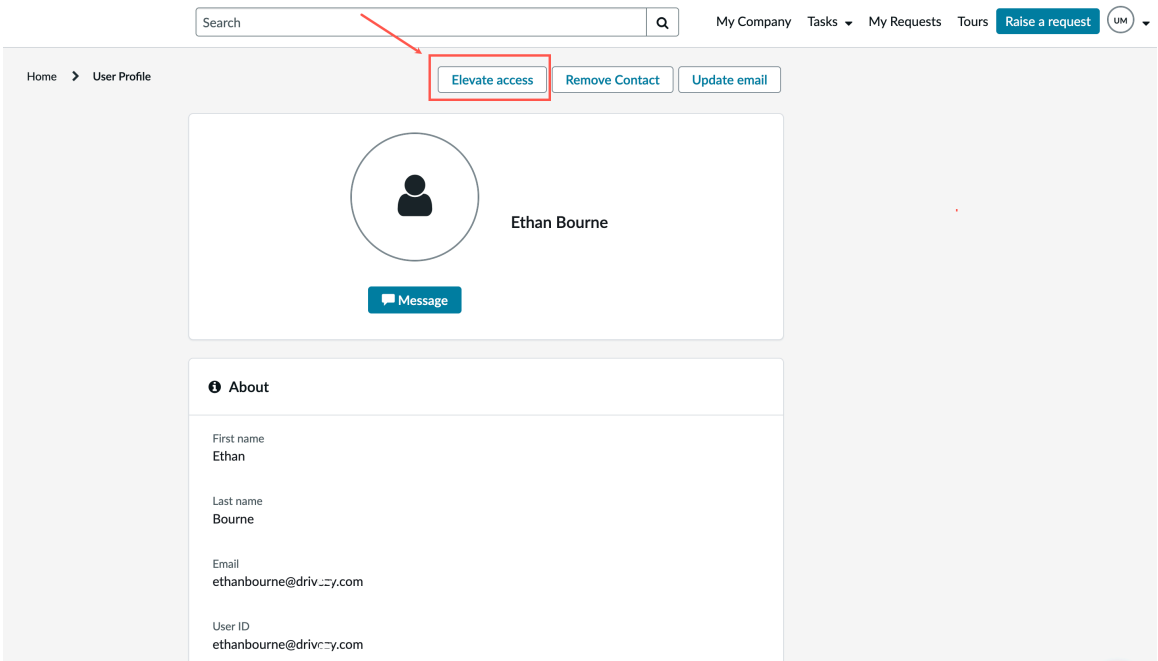
必要なロール:sn_slm.contact または sn_slm.admin

このタスクについて

[アクセス権の昇格] オプションは、サプライヤーのプライマリ連絡先とサプライヤーアドミニストレーターのみが使用できます。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. [連絡先] ウィジェットで連絡先を選択して、連絡先のプロファイルページを開きます。
3. [アクセス権の昇格] を選択します。



   [アクセス権を昇格] ダイアログボックスが表示されます。
4. [コメント] フィールドに、この連絡先をプライマリ連絡先にする理由を入力します。
5. **[Submit** (送信)] を選択します。
   [ベンダー連絡先] ページでこの連絡先の [主連絡先] 列が **true** に設定され、連絡先が主連絡先ロールに昇格します。

から連絡先のプライマリ連絡先ロールを制限する Supplier Collaboration Portal

連絡先の主連絡先ロールを制限して、 Supplier Collaboration Portal内のすべての連絡先とタスクにアクセスできないようにします。

始める前に

必要なロール:sn_slm.contact または sn_slm.admin

このタスクについて

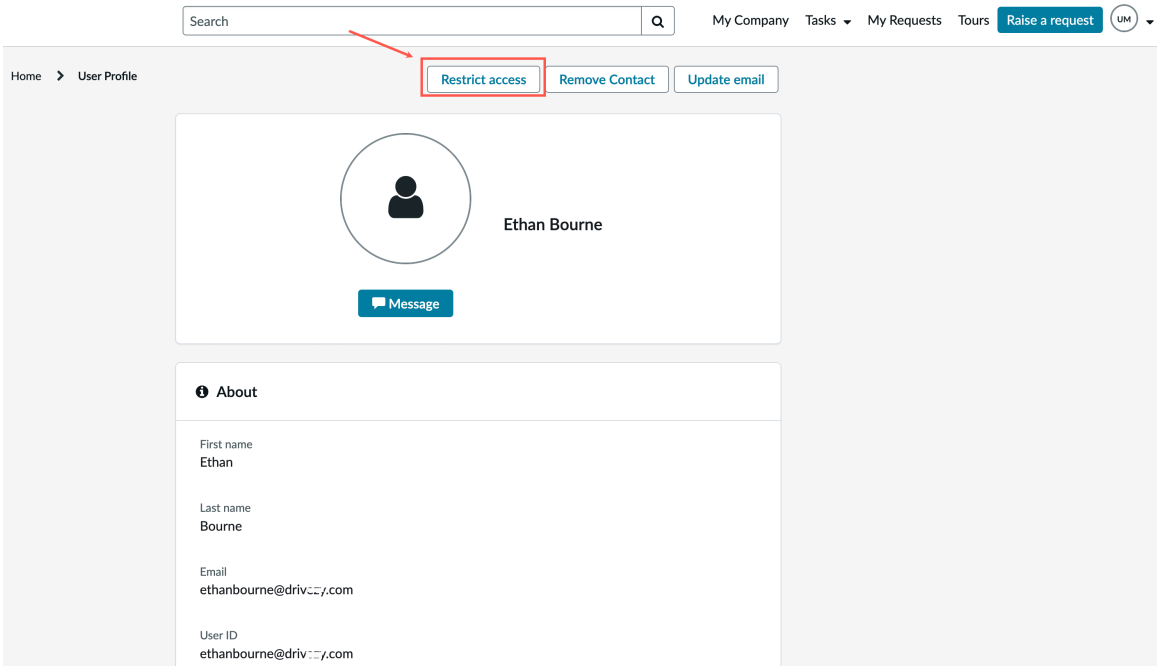
[アクセスの制限] オプションは、サプライヤーのプライマリ連絡先とサプライヤーアドミニストレーターのみが使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. [連絡先] ウィジェットで連絡先を選択して、連絡先のプロファイルページを開きます。
3. [アクセスの制限] を選択しま



す。
   [アクセスの制限] ダイアログボックスが表示されます。
4. [コメント] フィールドに、この連絡先の主連絡先ロールを制限する理由を入力します。
5. **[Submit** (送信)] を選択します。
   ベンダー連絡先 ページのこの連絡先の [主連絡先] 列が **false** に設定され、連絡先には主連絡先ロールがなくなります。

からの別の連絡先へのタスクの再アサイン **Supplier Collaboration Portal**

Supplier Collaboration Portal別の連絡先にタスクを再アサインします。

始める前に

必要なロール:sn_slm.contact または sn_slm.admin

このタスクについて

[再アサイン] オプションは、サプライヤーのプライマリ連絡先とサプライヤーアドミニストレーターのみが使用できます。

[再アサイン] オプションは、次のタスクタイプに対してのみ表示されます。

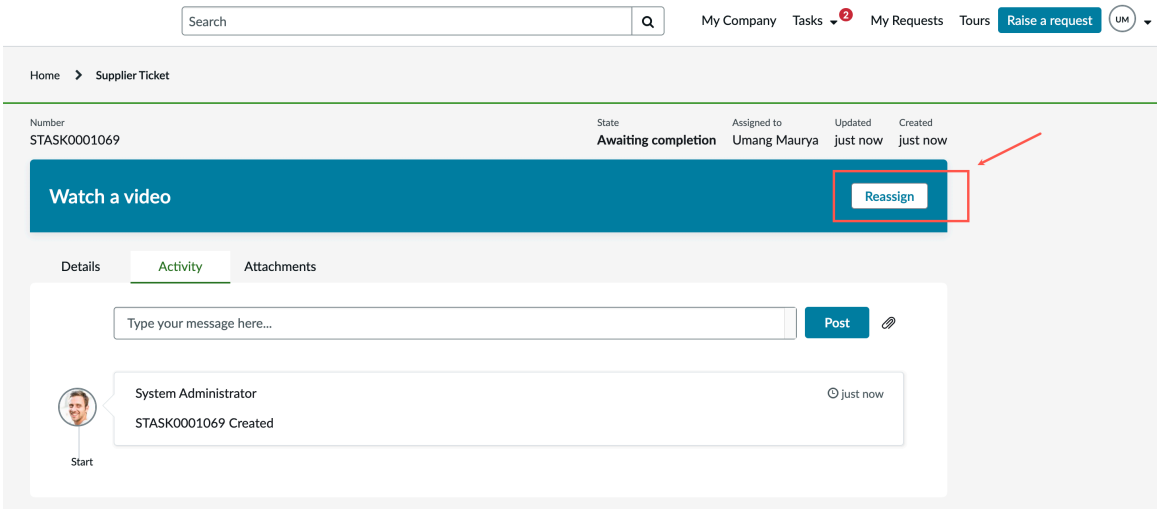
- ビューリンク
- ビデオを再生
- カタログアイテム
- チェックリスト

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. 次のいずれかを実行します。
3. [再アサイン] を選択しま



す。

4. [アサイン先] フィールドで、このタスクを再アサインする連絡先を検索して選択します。
5. **[Submit** (送信)] を選択します。
   選択した連絡先にタスクが再アサインされます。

からのサプライヤー連絡先メールの更新 **Supplier Collaboration Portal**

メール通知を見落とさないように、連絡先のメールアドレスを更新します。

始める前に

必要なロール:sn_slm.contact

このタスクについて

[メールの更新] オプションは、サプライヤーのプライマリ連絡先とサプライヤーアドミニストレーターのみが使用できます。

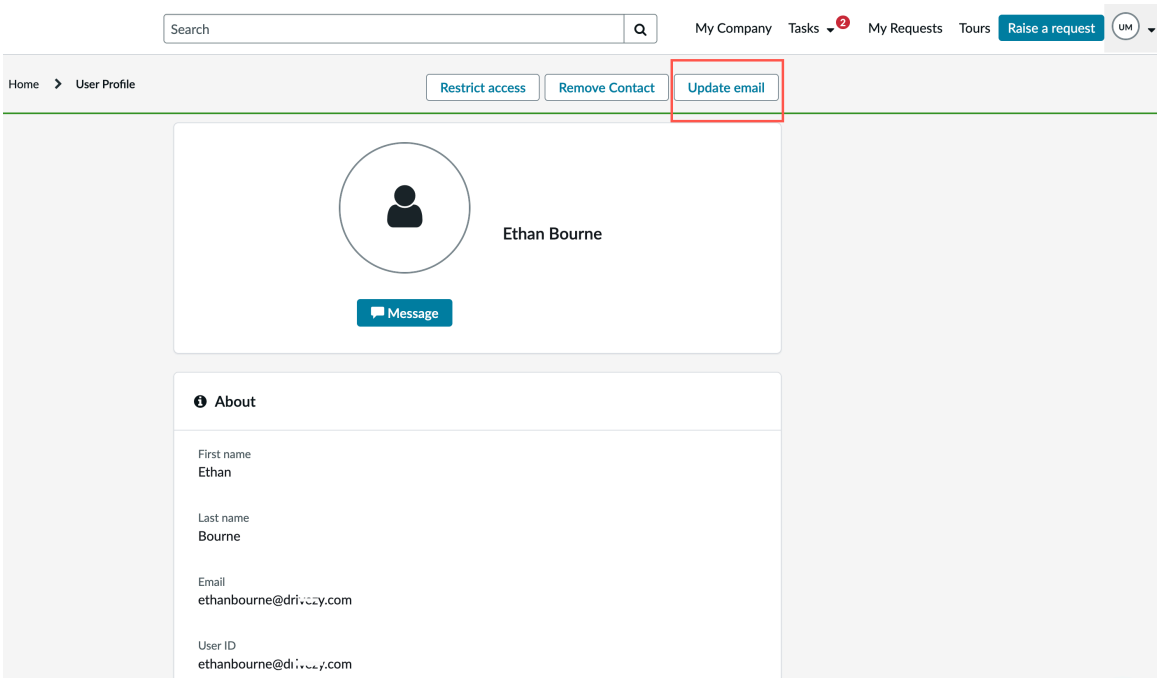
> **注:**
> サプライヤーのメールドメインがsn_supplier_email_domainテーブルに既に存在することを確認してください。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. [連絡先] ウィジェットで連絡先を選択して、連絡先のプロファイルページを開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. [メールの更新] を選択しま



す。

4. [メール] フィールドで、連絡先のメールアドレスを入力または更新します。
5. **[Submit** (送信)] を選択します。

からのサプライヤー連絡先の削除 **Supplier Collaboration Portal**

不要になったサプライヤー連絡先を Supplier Collaboration Portalから削除します。

始める前に

必要なロール:sn_slm.contact または sn_slm.admin

手順

サプライヤー連絡先を Supplier Collaboration Portalから削除するには、次のいずれかを実行します。

からサプライヤー連絡先を削除するオプション **Supplier Collaboration Portal**

移動先	操作
[自分の連絡先] ウィジェットからサプライヤーを削除します。	[自分の連絡先] ウィジェットからのサプライヤー連絡先の削除で説明されている手順を実行します。
サプライヤーカタログを使用してサプライヤー連絡先を削除します。	サプライヤーカタログを使用したサプライヤー連絡先の削除で説明されている手順を実行します。

[自分の連絡先] ウィジェットからのサプライヤー連絡先の削除

不要になったサプライヤー連絡先を削除します。

始める前に

必要なロール:sn_slm.contact または sn_slm.admin

このタスクについて

[連絡先を削除] オプションは、サプライヤーのプライマリ連絡先とサプライヤーアドミニストレーターのみが使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。

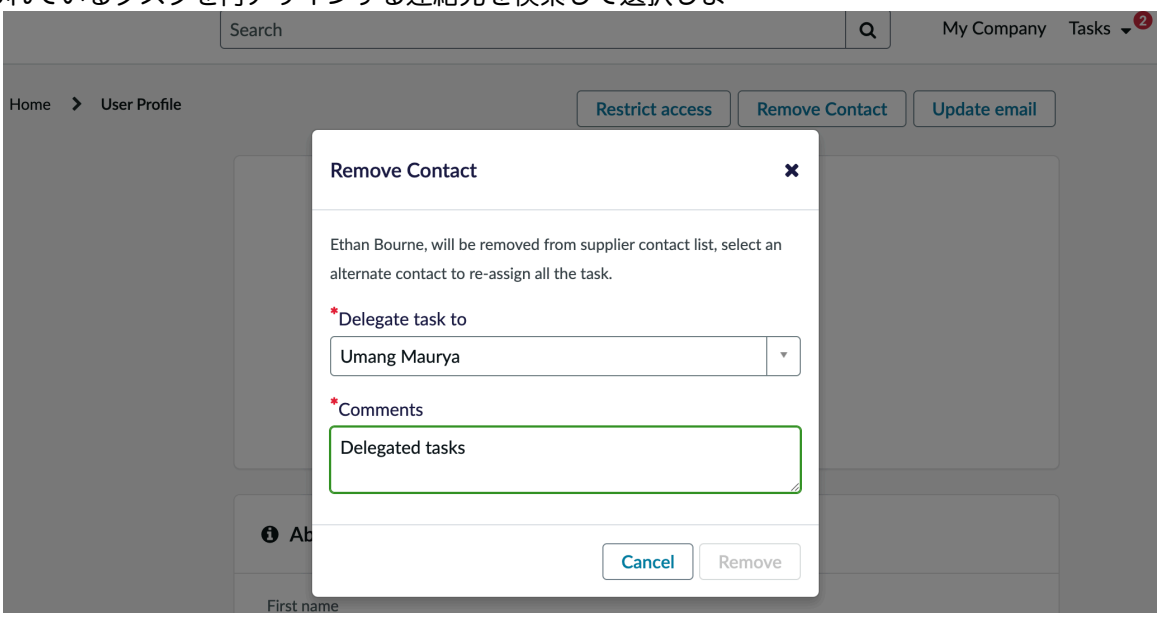
   注:
   サプライヤー連絡先とサプライヤー間の多対多 (M2M) マッピングが有効になっている場合は、主要連絡先として指定されている会社に関連付けられているすべての連絡先のリストを表示できます。

2. [自分の連絡先] ウィジェットで、次のいずれかの操作を行います。
   - 連絡先を選択して連絡先のプロファイル ページを開き、[連絡先の削除] を選択します。
   - 削除する連絡先の名前の横にある十字アイコン (✖) を選択します。

   [連絡先を削除] ダイアログボックスが表示されます。
3. [サプライヤー] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

   注:
   [サプライヤー] ドロップダウンリストは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降に利用できます。

4. [タスクの委任先] フィールドで、削除する連絡先に現在割り当てられているタスクを再アサインする連絡先を検索して選択します。



5. [コメント] フィールドに、連絡先を削除する理由を入力します。
6. [削除] を選択します。
   連絡先が削除され、その連絡先にアサインされたすべてのタスクが代替連絡先に再アサインされます。

からの要求の発生 **Supplier Collaboration Portal**

サプライヤーカタログを使用して要求を発生させるには、Supplier Collaboration Portalヘッダーで[要求を発生させる] を選択します。

https://player.vimeo.com/video/1073916598?h=7b4717fbe3&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:

- [自分の会社] のサプライヤーのリストは、2024 年 12 月Xanaduリリース以降に表示されます。
- サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングが有効になっている場合は、サプライヤーの [自分の会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択できます。

サプライヤーカタログでは、次のカタログアイテムを使用できます。

- 場所を追加または削除
- サプライヤー連絡先を登録する
- サプライヤー連絡先の削除
- 質問する
- アイデアを送信
- 問題を送信
- 銀行詳細の更新
- プロファイル詳細の更新
- デフォルトのサプライヤーを更新 (2024 年 12 月 Xanadu 日以降)
- その他

自動翻訳

サプライヤーカタログを使用したサプライヤーの場所の追加または削除

要求を送信して新しいサプライヤーの場所を追加するか、既存のサプライヤーの場所を削除して、サプライヤー情報を最新の状態に保ちます。

始める前に

必要なロール:sn_slm.contact

このタスクについて

- サプライヤーに複数の事業所がある場合は、少なくとも 1 つの事業所を本社として設定する必要があります。
- 新しいサプライヤー事業所が本社 (HQ) として設定されている場合、または既存の HQ サプライヤー事業所が更新された場合は、サプライヤーレコードで HQ サプライヤー事業所の事業所の詳細が更新されます。
- サプライヤーレコードのサプライヤーの場所の詳細を更新すると、サプライヤーの場所レコードの場所の詳細も更新されます。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

   重要:
   [自分の会社] のサプライヤーのリストは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっている場合にのみ、2024 年 12 月Xanaduリリース以降で使用できます。

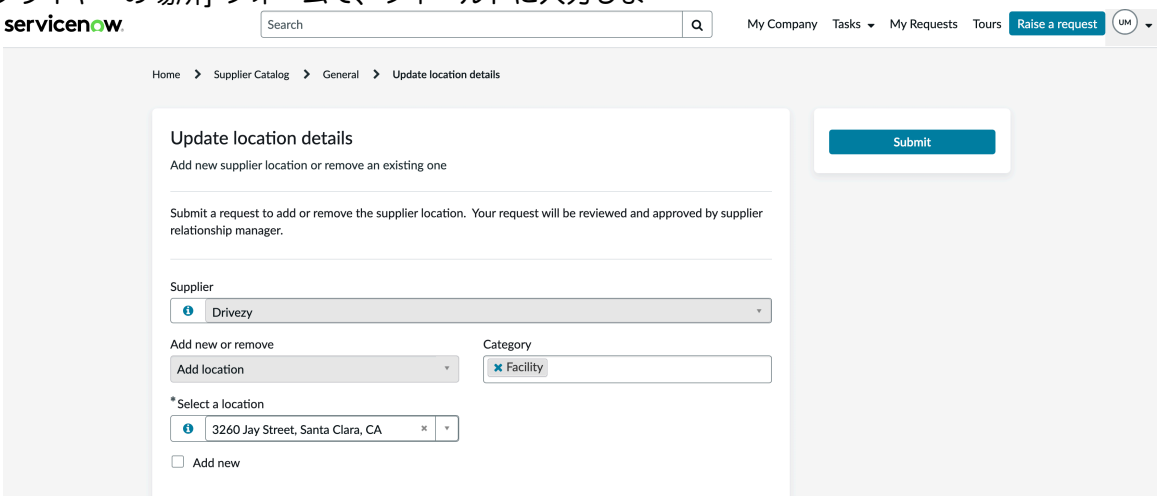
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. ポータルヘッダーで、[要求の作成] を選択します。
4. [全般] カテゴリで、[場所の詳細の更新] カタログアイテムを選択します。
   [サプライヤー] フィールドには、現在選択しているサプライヤーが自動的に入力されます。このフィールドは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。
5. [新規追加または削除] ドロップダウンリストで、次のいずれかを選択します。
   - 場所を追加
   - 場所を削除
6. [場所を選択] 検索フィールドで、サプライヤーの場所を検索して選択します。

   注:
   カテゴリが [本社] に設定されている場所は削除できません。

7. [カテゴリ] ドロップダウンリストから、サプライヤー事業所のカテゴリを選択します。
   - 契約住所
   - 配送先
   - 施設 (デフォルト)
   - 本社
   - 請求書住所
   - サービスセンター

   ドロップダウンリストから複数の値を選択できます。
8. [場所を検索] 検索フィールドで必要なサプライヤーの場所が見つからない場合は、[新しく追加] チェックボックスをオンにします。
9. [サプライヤーの場所] フォームで、フィールドに入力します。



   フィールド値の説明については、「[新しい場所を追加] フォーム」を参照して ください。
10. **[Submit** (送信)] を選択します。
    アプリケーションによってケースが作成され、レビューおよび承認のためにサプライヤーマネージャーにアサインされます。

    サプライヤーマネージャーがケースを承認すると、それに応じてサプライヤーレコードが更新されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーカタログを使用したサプライヤー連絡先の追加

サプライヤー連絡先を追加して、サプライヤー連絡先にアクセスして Supplier Collaboration Portal にアクセスし、アサインされたタスクの作業を開始できるようにします。

始める前に

必要なロール:sn_slm.contact または sn_slm.admin

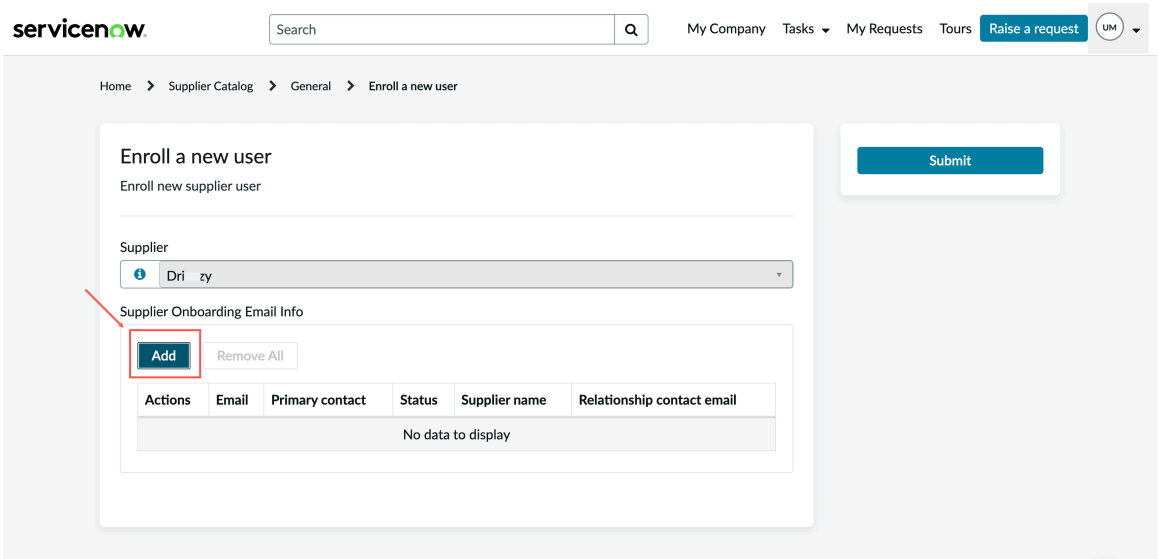
サプライヤーカタログから新規ユーザーを登録できるのは、プライマリ連絡先のみです。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

   重要:
   [自分の会社] のサプライヤーのリストは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっている場合にのみ、2024 年 12 月Xanaduリリース以降で使用できます。

3. ポータルヘッダーで、[要求の作成] を選択します。
4. [全般] カテゴリで、[新しいユーザーの登録] カタログアイテムを選択します。
   [サプライヤー] フィールドには、現在選択しているサプライヤーが自動的に入力されます。このフィールドは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。
5. **[Add** (追加)] を選択します。



   [行を追加] ダイアログボックスが表示されます。
6. [メール] フィールドに、連絡先のメールアドレスを入力します。
7. [主要連絡先] リストから、次のいずれかを選択します。
   - はい:追加する連絡先が主要連絡先であることを指定するには、このオプションを選択します。
   - いいえ:追加する連絡先がプライマリ連絡先ではないことを指定するには、このオプションを選択します。
8. **[Add** (追加)] を選択します。
9. ステップ 4 ～ 8 を繰り返して、複数の行に連絡先を追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

10. オプション: 連絡先に追加されたすべての行を削除するには、[すべて削除] を選択します。
確認メッセージが表示されます。
11. オプション: [削除] を選択します。
すべてのサプライヤー連絡先行が削除されます。
12. **[Submit** (送信)] を選択します。
アプリケーションは、新しいサプライヤーユーザーの登録タイプのケースを作成し、適切なアクションを実行するためにサプライヤーマネージャーにアサインします。

サプライヤーカタログを使用したサプライヤー連絡先の削除

不要になったサプライヤー連絡先を削除します。

始める前に

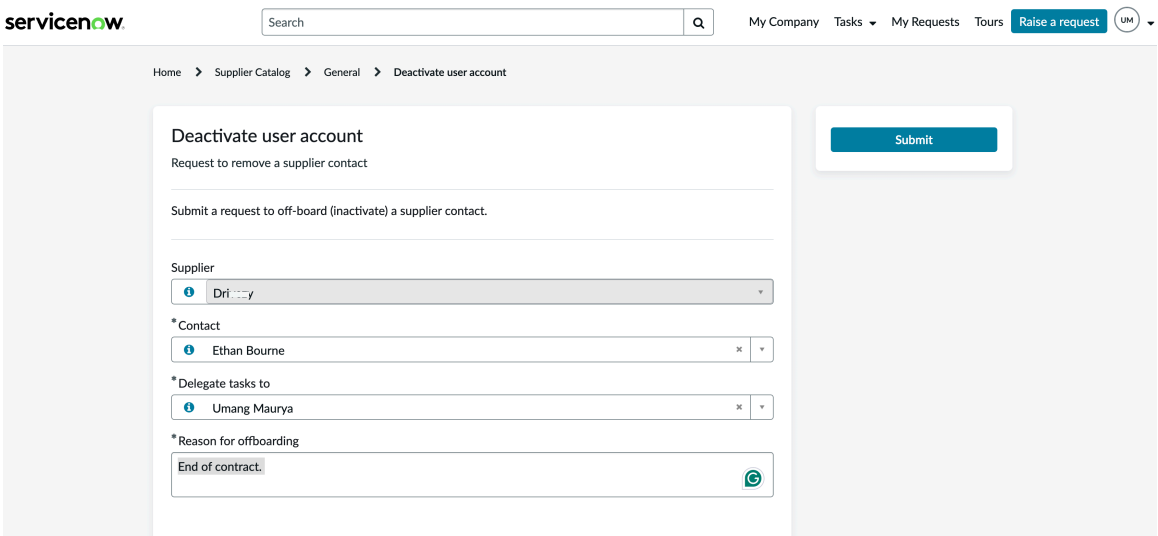
必要なロール:sn_slm.contact または sn_slm.admin

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
例: https://example.com/supplier。
2. プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

> **重要:**
> [自分の会社] のサプライヤーのリストは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっている場合にのみ、2024 年 12 月Xanaduリリース以降で使用できます。

3. ポータルヘッダーで、[要求の作成] を選択します。
4. [全般] カテゴリで、[ユーザーアカウントの非アクティブ化] カタログアイテムを選択します。
[サプライヤー] フィールドには、現在選択しているサプライヤーが自動的に入力されます。このフィールドは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。
5. [連絡先] フィールドで、削除する連絡先を検索して選択します。
6. [タスクの委任先] フィールドで、削除する連絡先に現在割り当てられているタスクを再アサインする連絡先を検索して選択します。
7. [退職の理由] フィールドに、連絡先を削除する理由を入力します。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

8. **[Submit** (送信)] を選択します。
   アプリケーションでは、[サプライヤー連絡先の退職] タイプのケースを作成し、適切なアクションを実行するためにサプライヤーマネージャーにアサインします。

サプライヤーカタログを使用して質問する

回答が必要な質問を送信します。

始める前に

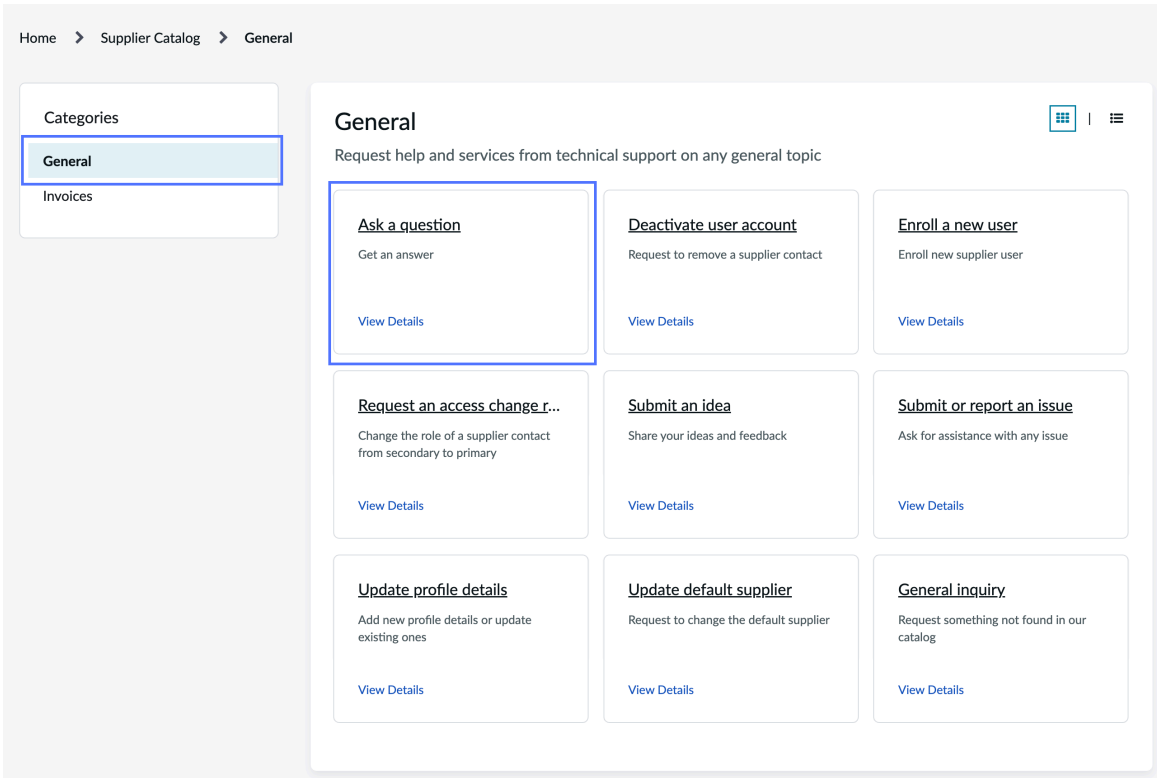
必要なロール:sn_slm.contact

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

   重要:
   [自分の会社] のサプライヤーのリストは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっている場合にのみ、2024 年 12 月Xanaduリリース以降で使用できます。

3. ポータルヘッダーで、[要求の作成] を選択します。
4. [全般] カテゴリで、[質問する] カタログアイテムを選択します。



   [サプライヤー] フィールドには、現在選択しているサプライヤーが自動的に入力されます。このフィールドは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。
5. [質問] フィールドに、回答が必要な質問を入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. ドキュメントや画像ファイルなどの添付ファイルを要求に追加するには、[添付ファイルを追加] アイコン ( )
7. **[Submit** (送信)] を選択します。
   アプリケーションは、タイプが [一般照会] のケースを作成し、適切なアクションを実行するためにサプライヤーマネージャーにそれをアサインします。

サプライヤーカタログを使用してアイデアを送信する

共有したいアイデアを送信します。

始める前に

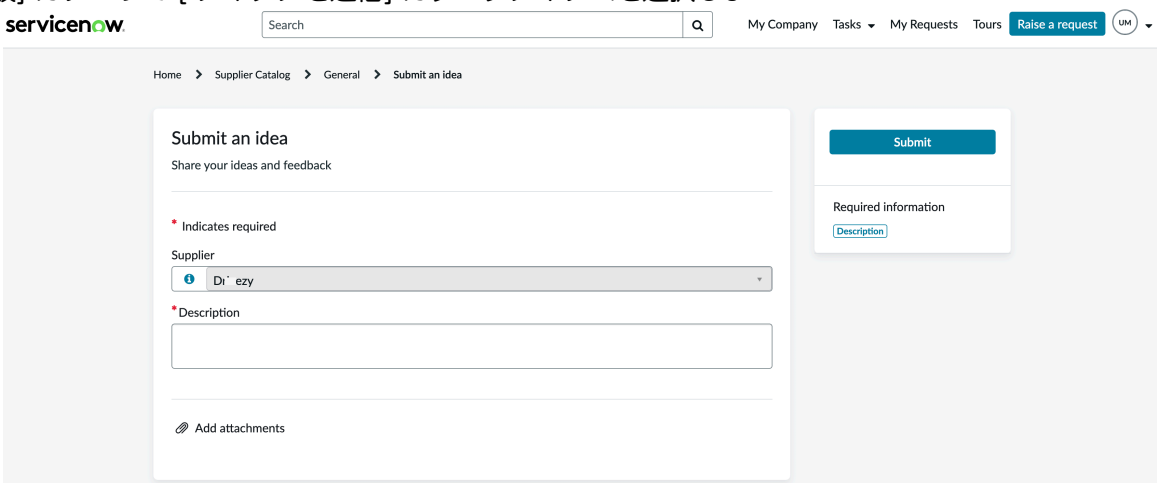
必要なロール:sn_slm.contact

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

   重要:
   [自分の会社] のサプライヤーのリストは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっている場合にのみ、2024 年 12 月Xanaduリリース以降で使用できます。

3. ポータルヘッダーで、[要求の作成] を選択します。
4. [全般] カテゴリで [アイデアを送信] カタログアイテムを選択します。



   [サプライヤー] フィールドには、現在選択しているサプライヤーが自動的に入力されます。このフィールドは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。
5. [説明] フィールドで、共有するアイデアを説明します。
6. [添付ファイルを追加] アイコン ( ) を選択して、ドキュメントや画像ファイルなどの添付ファイルを要求に追加します。
7. **[Submit** (送信)] を選択します。
   アプリケーションはケースを作成し、適切なアクションを実行するためにサプライヤーマネージャーにケースをアサインします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーカタログを使用して問題を送信する

サポートが必要な問題を送信します。

始める前に

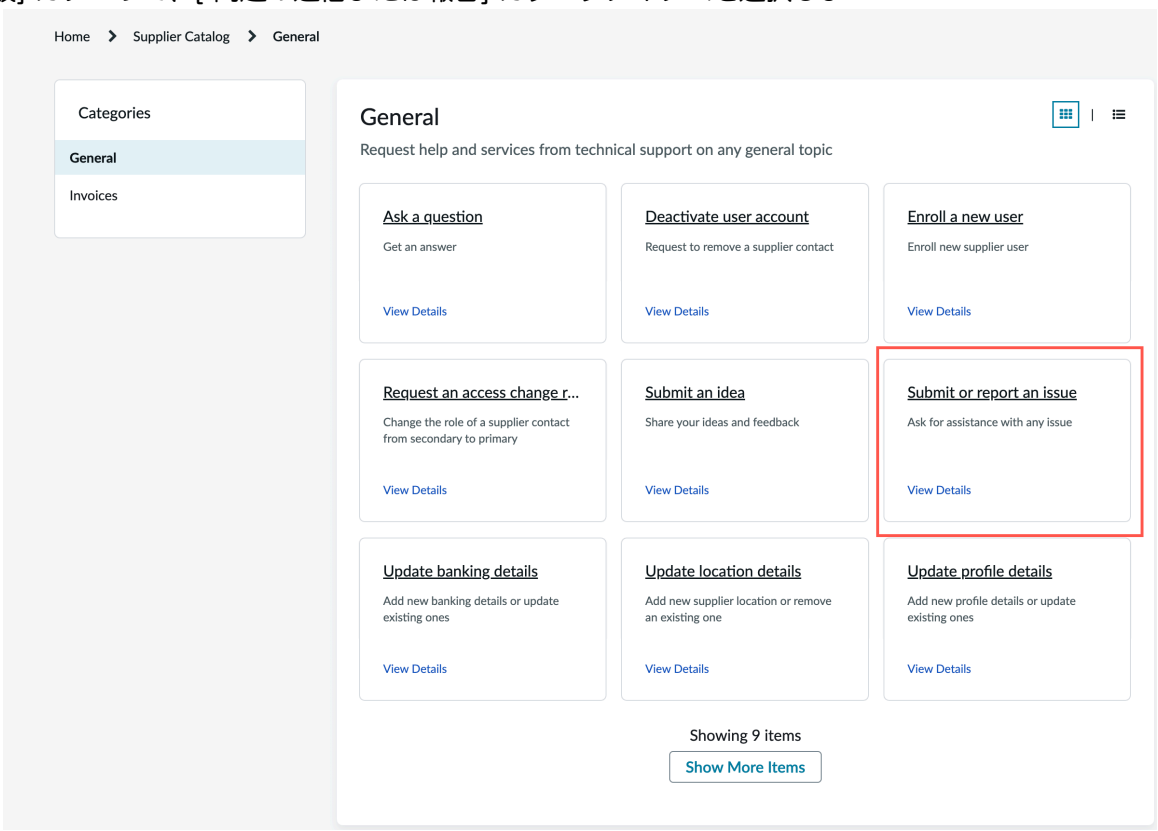
必要なロール:sn_slm.contact

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

   重要:
   [自分の会社] のサプライヤーのリストは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっている場合にのみ、2024 年 12 月Xanaduリリース以降で使用できます。

3. ポータルヘッダーで、[要求の作成] を選択します。
4. [全般] カテゴリで、[問題の送信または報告] カタログアイテムを選択します。



   [サプライヤー] フィールドには、現在選択しているサプライヤーが自動的に入力されます。このフィールドは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。
5. [緊急度] ドロップダウンリストで、次のいずれかを選択します。
   - 高
   - 中
   - やや複雑

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. [説明] フィールドで、サポートが必要な問題を説明します。
7. ドキュメントや画像ファイルなどの添付ファイルを要求に追加するには、[添付ファイルを追加] アイコン ( )
8. **[Submit** (送信)] を選択します。
   アプリケーションはケースを作成し、適切なアクションを実行するためにサプライヤーマネージャーにケースをアサインします。

サプライヤーカタログを使用して銀行詳細を更新する

銀行の情報を最新に保つことで、遅延なくタイムリーに支払いが行われます。

始める前に

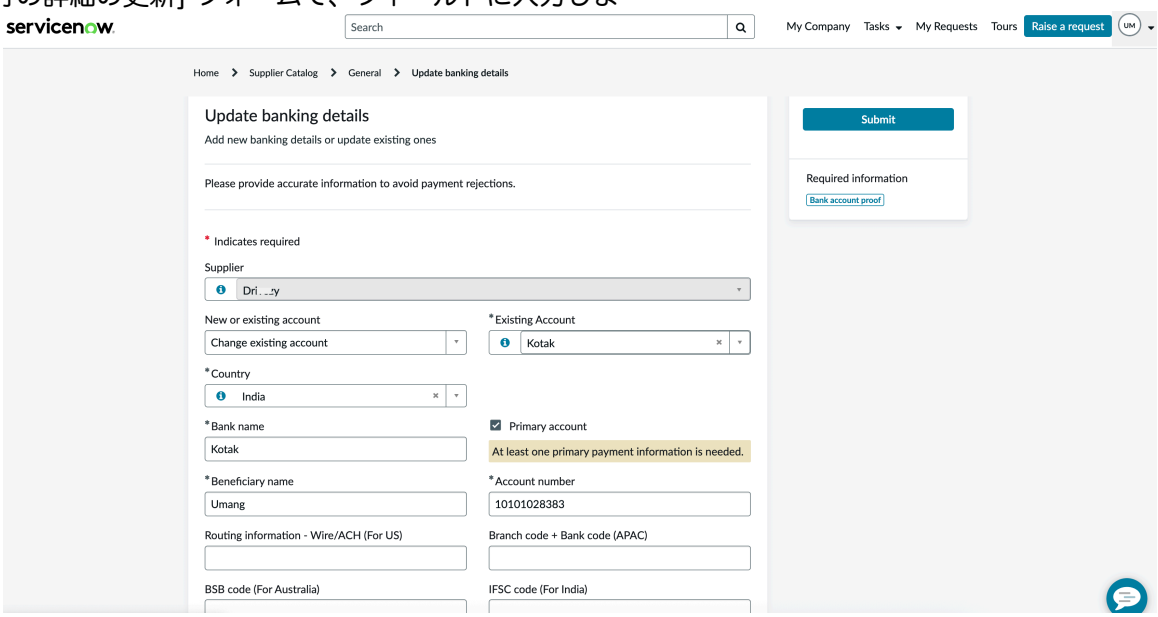
必要なロール:sn_slm.contact

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

   重要:
   [自分の会社] のサプライヤーのリストは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっている場合にのみ、2024 年 12 月Xanaduリリース以降で使用できます。

3. ポータルヘッダーで、[要求の作成] を選択します。
4. [全般] カテゴリで [銀行の詳細の更新] カタログアイテムを選択します。
   [サプライヤー] フィールドには、現在選択しているサプライヤーが自動的に入力されます。このフィールドは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。
5. [銀行の詳細の更新] フォームで、フィールドに入力します。



   す。
   フォームフィールドと説明の詳細については、「銀行詳細フォームの更新」を参照してください。
6. **[Submit** (送信)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションによってケースが作成され、レビューおよび承認のためにサプライヤーマネージャーにアサインされます。

サプライヤーマネージャーがケースを承認すると、銀行の詳細がサプライヤーレコードで更新されます。

サプライヤーカタログを使用した会社プロファイルの更新

会社の詳細が変更されたときに、会社のプロファイルを更新します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.contact

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

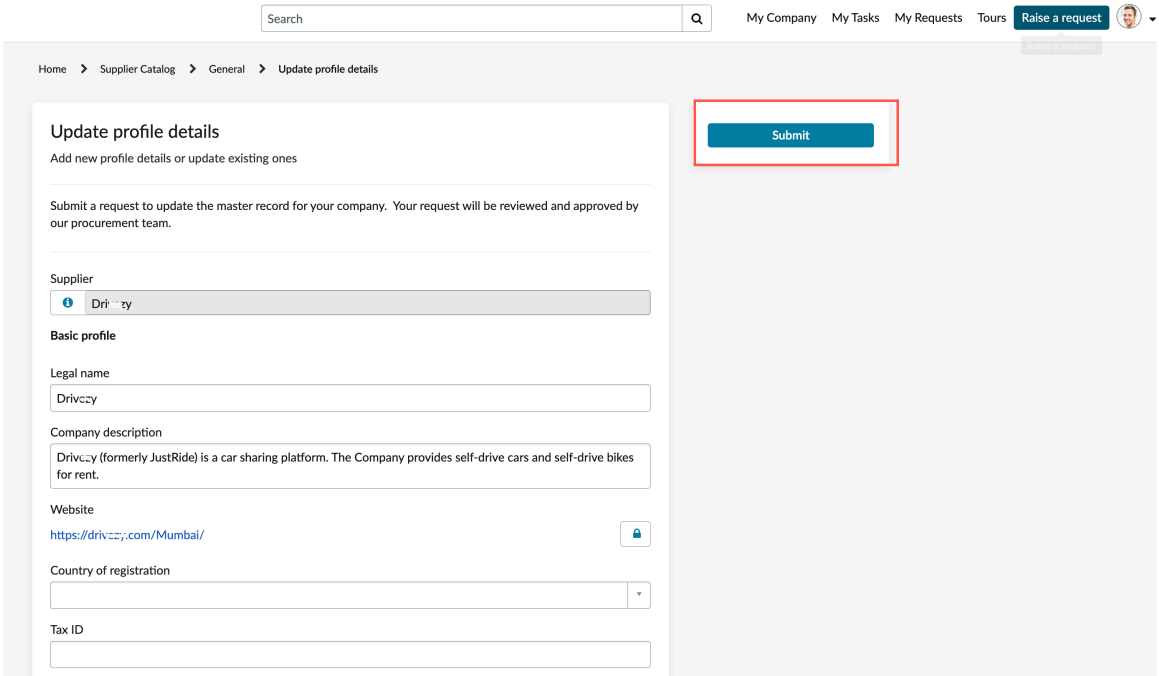
   重要:
   [自分の会社] のサプライヤーのリストは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっている場合にのみ、2024 年 12 月Xanaduリリース以降で使用できます。

3. 次のいずれかの操作を行います。
   - ポータル ヘッダーで、 要求を上げる を選択し、全般 カテゴリの プロファイルの詳細の更新 カタログ項目を選択します。
   - ポータル ヘッダーで、 自分の会社 を選択し、会社プロファイル ページで 変更要求 を選択します。
4. [プロファイルの詳細を更新] フォームで、フィールドに入力します。
   フォームフィールドと説明の詳細については、「プロファイル詳細フォームの更新」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. **[Submit** (送信)] を選択しま



す。
アプリケーションによってケースが作成され、レビューおよび承認のためにサプライヤーマネージャーにアサインされます。

サプライヤーマネージャーがケースを承認すると、会社プロファイルの詳細がサプライヤーレコードで更新されます。

昇格されたアクセスを要求

要求を送信して、プライマリ連絡先ロールの権限にアクセスします。

始める前に
必要なロール:sn_slm.contact

このタスクについて
[昇格されたアクセスの要求] カタログアイテムは、セカンダリ連絡先ロールのみが使用できます。セカンダリ連絡先とは、[ベンダー連絡先] ページの [プライマリ連絡先] 列が **false** に設定されているユーザーです。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

   重要:
   [自分の会社] のサプライヤーのリストは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっている場合にのみ、2024 年 12 月Xanaduリリース以降で使用できます。

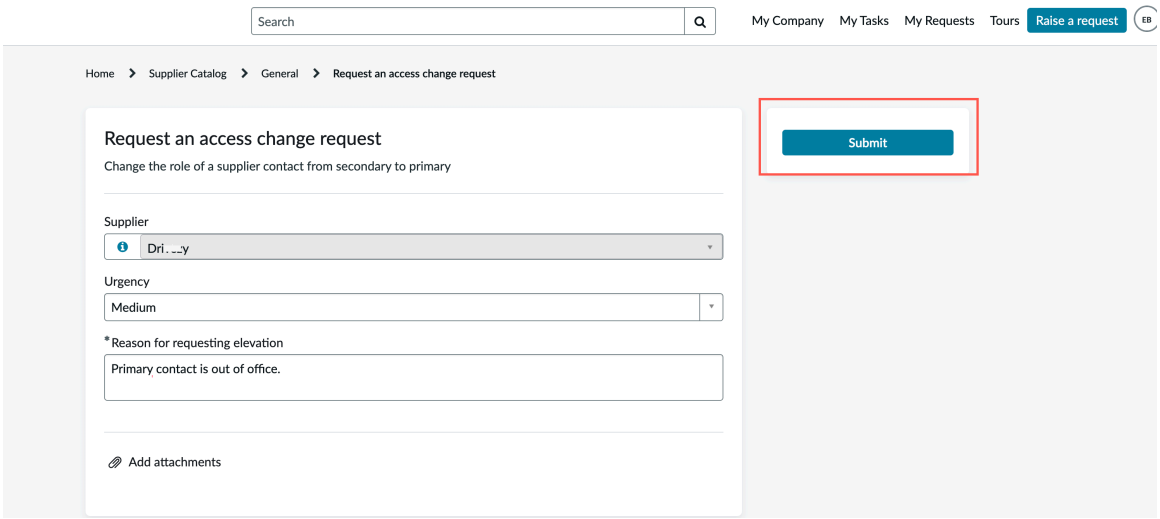
3. ポータルヘッダーで、[要求の作成] を選択します。
4. [全般] カテゴリで [アクセス変更要求 の要求] カタログアイテムを選択します。
5. [サプライヤー] フィールドで、サプライヤーを検索して選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[サプライヤー] フィールドにはサプライヤー名が自動的に入力されますが、必要に応じてその値を変更できます。

6. [緊急度] ドロップダウンリストから、要求を完了するタイミングを指定します。
   - 高
   - 中
   - やや複雑
7. [昇格を要求する理由] フィールドに、この要求を行う理由を入力します。
8. [添付ファイルを追加] アイコン ( ) を選択して、ドキュメントや画像ファイルなどの添付ファイルを要求に追加します。
9. **[Submit** (送信)] を選択します。



サプライヤーに複数のプライマリ連絡先が存在する場合、承認タスクが作成され、すべてのプライマリ連絡先にアサインされます。プライマリ連絡先のいずれかが [自分の To Do] ページから承認タスクを承認または却下すると、他のプライマリ連絡先にアサインされている承認タスクは自動的にキャンセルされます。

セカンダリ連絡先は、要求が承認されたか却下されたかに関係なく、メール通知を受信します。

主要連絡先が要求を承認すると、セカンダリ連絡先のロールが主要連絡先のロールに昇格します。

デフォルトのサプライヤーを更新

複数のサプライヤーがプロファイルにリンクされている場合、デフォルトのサプライヤーを更新します。

始める前に

必要なロール:sn_slm.contact

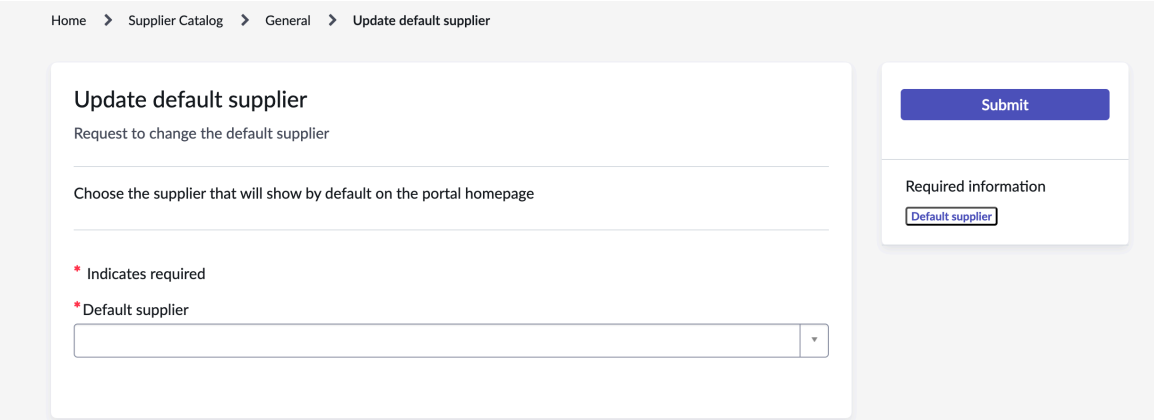
重要:
このカタログ要求アイテムは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっていて、複数のサプライヤーがプロファイルにリンクされている場合にのみ、2024 年 12 Xanaduリリース以降で使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
例: https://example.com/supplier。
2. ポータルヘッダーで、[要求の作成] を選択します。
3. [全般] カテゴリで [デフォルトのサプライヤーを更新] カタログアイテムを選択します。



4. [デフォルトのサプライヤー] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。
5. **[Submit** (送信)] を選択します。

サプライヤーカタログを使用してその他のことを要求

サプライヤーカタログ内の利用可能なカタログアイテムがニーズを満たさない場合は、他のものを要求します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.contact

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
例: https://example.com/supplier。
2. プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

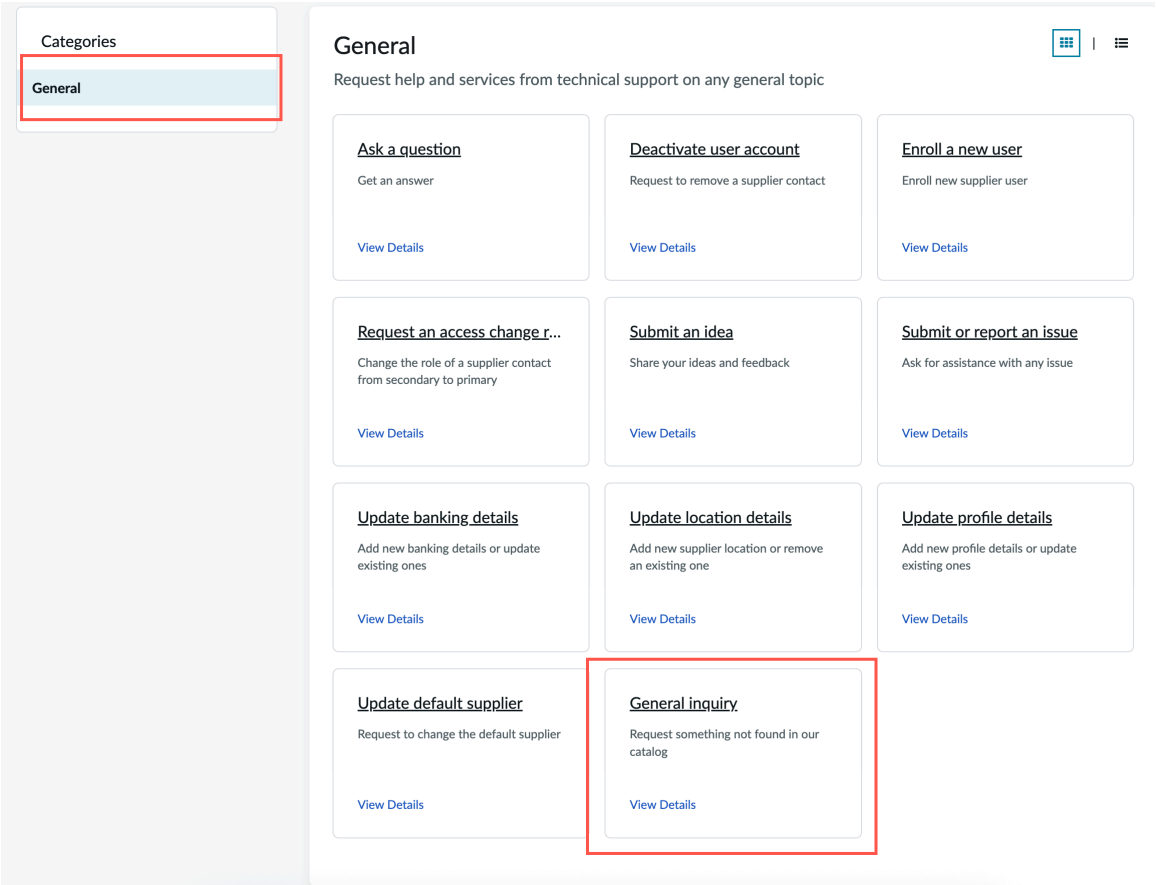
> **重要:**
> [自分の会社] のサプライヤーのリストは、サプライヤー連絡先とサプライヤー間の *M2M* マッピングが有効になっている場合にのみ、2024 年 12 月Xanaduリリース以降で使用できます。

3. ポータルヘッダーで、[要求の作成] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. [一般] カテゴリで、[一般照会] カタログアイテムを選択しま



す。

[サプライヤー] フィールドにはサプライヤー名が自動的に入力されますが、必要に応じてその値を変更できます。

5. [緊急度] ドロップダウンリストから、次のいずれかを選択します。
   - 高
   - 中
   - やや複雑
6. [要求元] フィールドに、この要求の対象となる個人または組織の名前を入力します。
7. [何かお困りですか?] フィールドに、ヘルプが必要な内容を説明する詳細を入力します。
8. [添付ファイルの追加] を選択して、関連する画像またはドキュメントをアップロードします。
9. **[Submit** (送信)] を選択します。
   アプリケーションによってケースが作成され、レビューおよび承認のためにサプライヤーマネージャーにアサインされます。

   サプライヤーマネージャーがケースを承認すると、それに応じてサプライヤーレコードが更新されます。

からのサプライヤー連絡先タスクの表示 **Supplier Collaboration Portal**

自分と他のサプライヤー連絡先にアサインされているタスクを表示します。

タスクのタイプは次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 完了としてマーク：タスクを完了としてマークします。
- ビューリンク：リンクを開いて、タスクを完了します。
- ビデオを再生：ビデオを再生して、タスクを完了します。
- 電子署名：ドキュメントに電子署名して、タスクを完了します。
- カタログアイテム：カタログアイテムを送信して、タスクを完了します。
- サーベイ：サーベイを実施して、タスクを完了します。
- チェックリスト：チェックリストを完了させて、タスクを完了します。
- 文書をアップロード (Upload Document)：ドキュメントをアップロードして、タスクを完了します。

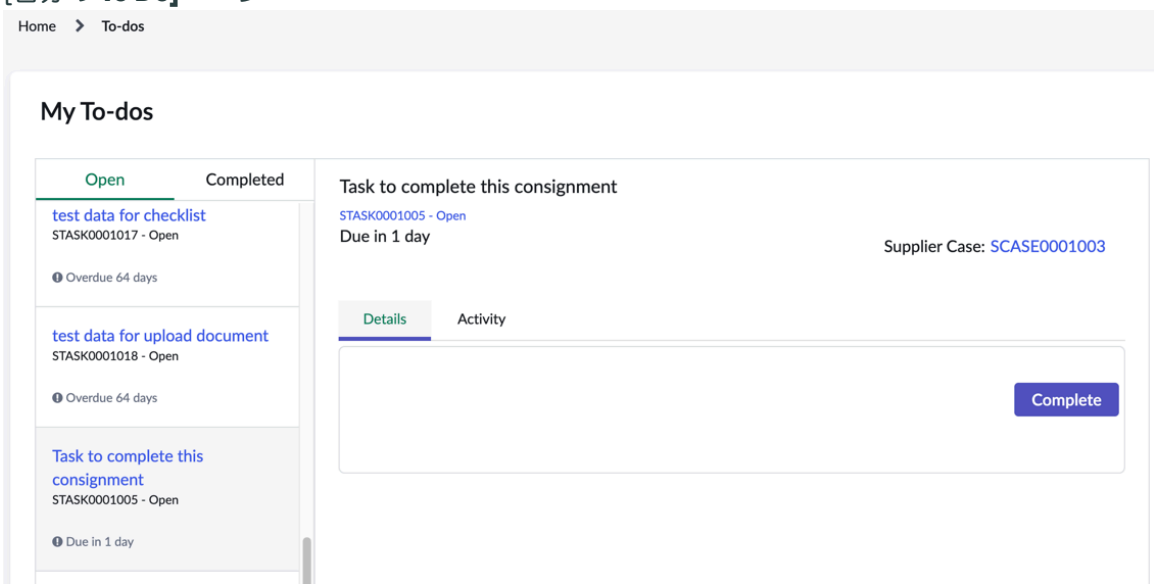
タスクの表示

[自分の To Do] ページには、ログインしているユーザーにアサインされているすべてのタスクが一覧表示されます。

[自分の To Do] ページを開くには、 Supplier Collaboration Portal ホームページで次のいずれかの操作を行います。

- Supplier Collaboration Portalヘッダーで、[自分のタスク] を選択します。
- (プライマリ連絡先の場合)Supplier Collaboration Portal ヘッダーで [タスク] を選択し、[自分のタスク] を選択します。
- [自分のアクティブなアイテム] ウィジェットで、[タスク] を選択します。

[自分の **To Do]** ページ



[自分の To Do] ページには次のタブがあります。

- [オープン]：オープンになっているすべての To Do を一覧表示します。
- [完了]：完了しているすべての To Do を一覧表示します。

To Do を選択すると、[To Do のサマリー] セクションに次のタブが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [詳細]： 選択されたタスクの詳細を表示します。

  注:
  このタブに表示される情報は、タスクタイプによって異なります。

- [アクティビティ]：To Do が作成されてから行われた更新の時系列レコードを表示します。アクティビティストリームにコメントを追加するには、[投稿] を選択します。[添付ファイルを追加] アイコン ( ) をクリックして、ドキュメントや画像ファイルなどの添付ファイルを To Do に追加します。

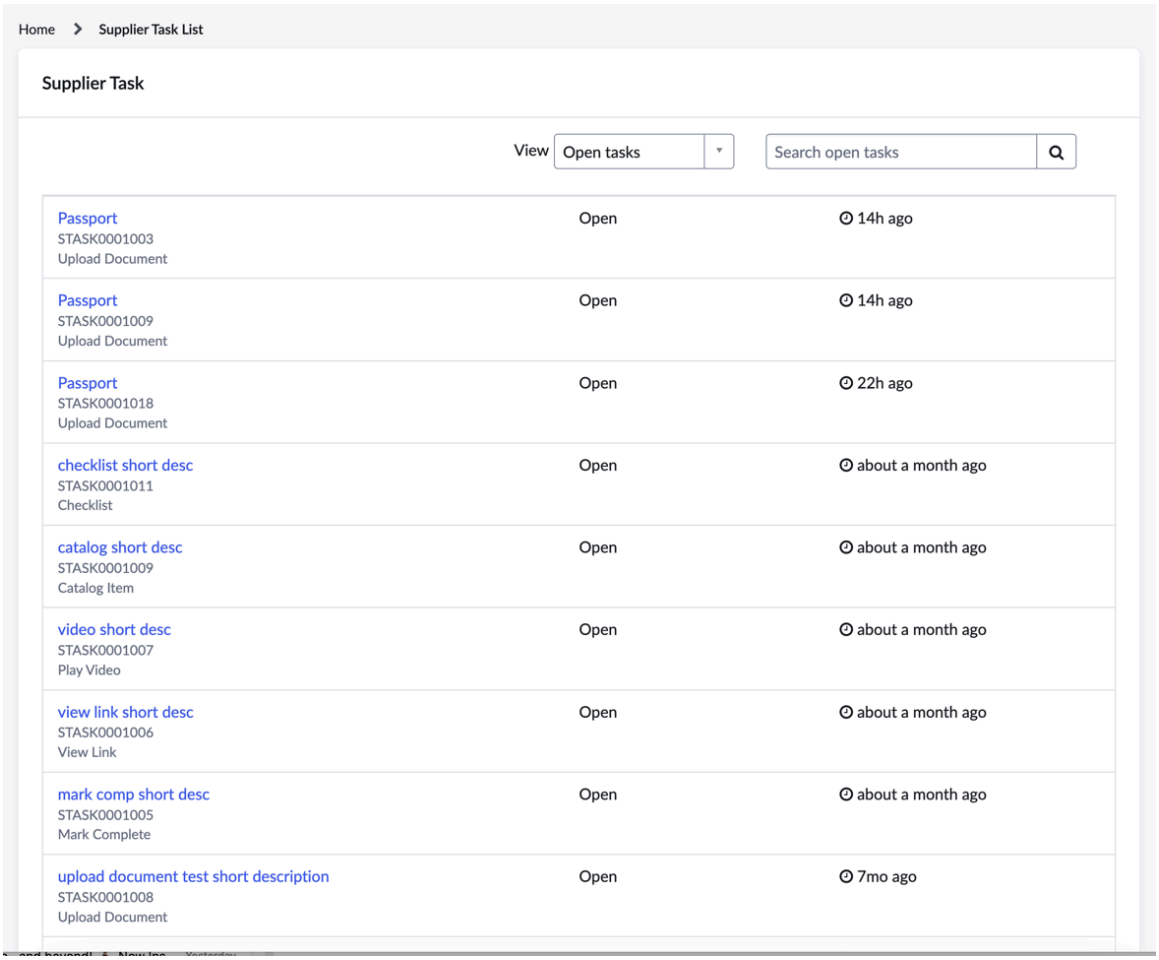
すべてのタスクの表示

[サプライヤータスクリスト] ページには、自分に割り当てられたタスクと他の連絡先に割り当てられたタスクの両方が表示されます。

サプライヤータスクリストページを開くには、 Supplier Collaboration Portal ヘッダーで タスク を選択し、 すべてのタスク を選択します。

注:
[すべてのタスク] オプションは、サプライヤーのプライマリ連絡先とサプライヤーアドミニストレーターのみが使用できます。

サプライヤータスクリストページ



[サプライヤータスクリスト] ページでは、次のいずれかを実行できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [ビュー] ドロップダウン リストで、次のいずれかを選択します。
  - オープンタスク:オープン中のタスクを表示します。
  - クローズ済みタスク:クローズされたタスクを表示します。
- 検索フィールドでタスクを検索します。

[サプライヤータスクリスト] ページで、タスクへのリンクを選択して、そのタスクの詳細を表示します。

タスクの承認または却下

自分に割り当てられたタスクをレビューし、承認または却下します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.contact または admin

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. ポータルヘッダーで、[自分のタスク] を選択します。

   [自分の To Do] ページが表示されます。
3. [開く] タブで、タスクを選択します。
4. [次を承認しますか:] フィールドにコメントを入力し、[承認] または [却下] を選択します。

からユーザープロファイルを表示または更新します。 **Supplier Collaboration Portal**

Supplier Collaboration Portalで個人プロファイルを更新します。

始める前に
必要なロール:sn_slm.contact

このタスクについて
サプライヤーマネージャーが電話やメールで連絡できるように、自分の個人情報は正確かつ最新の状態にしてください。

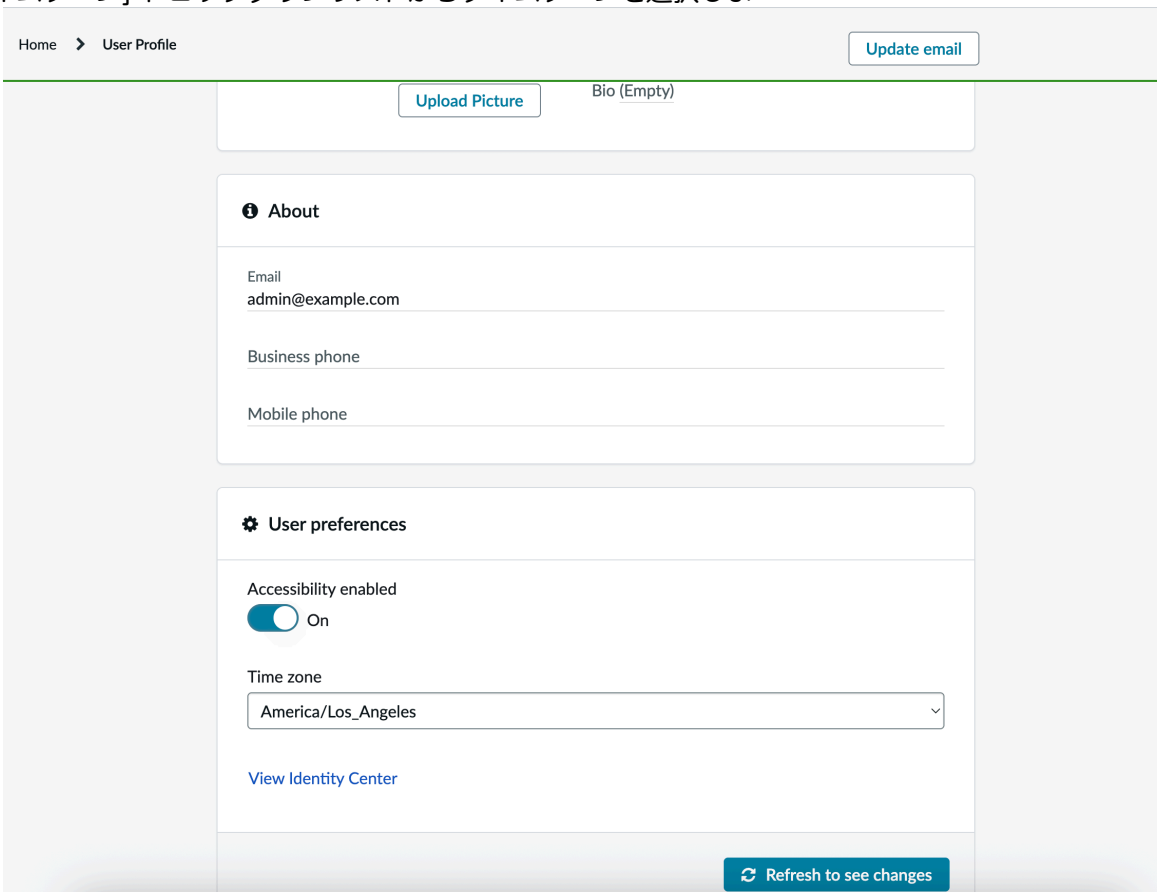
手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. ポータル ヘッダーで、ユーザー名を選択し、[プロファイル] を選択します。
3. プロファイルに画像を追加するには、[画像をアップロード] を選択し、画像を選択します。
4. 自分のプロファイルにある個人情報 (会社、所在地、メールアドレス、連絡先情報など) を更新するには、以下の手順を実行します。
   a. 更新するフィールドを選択します。
   b. ポップアップウィンドウに情報を入力します。
   c. **[Save** (保存)] を選択します。
5. [アクセシビリティを有効にする] トグルスイッチをオンにして、アクセシビリティを有効にします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

6. [タイムゾーン] ドロップダウンリストからタイムゾーンを選択しま



す。

7. [更新] を選択して変更を確認します。

からすべての要求を表示する **Supplier Collaboration Portal**

自分が作成したすべての要求、要求のアサイン先、およびそれらのステータスを表示します。

始める前に

必要なロール:sn_slm.contact

このタスクについて

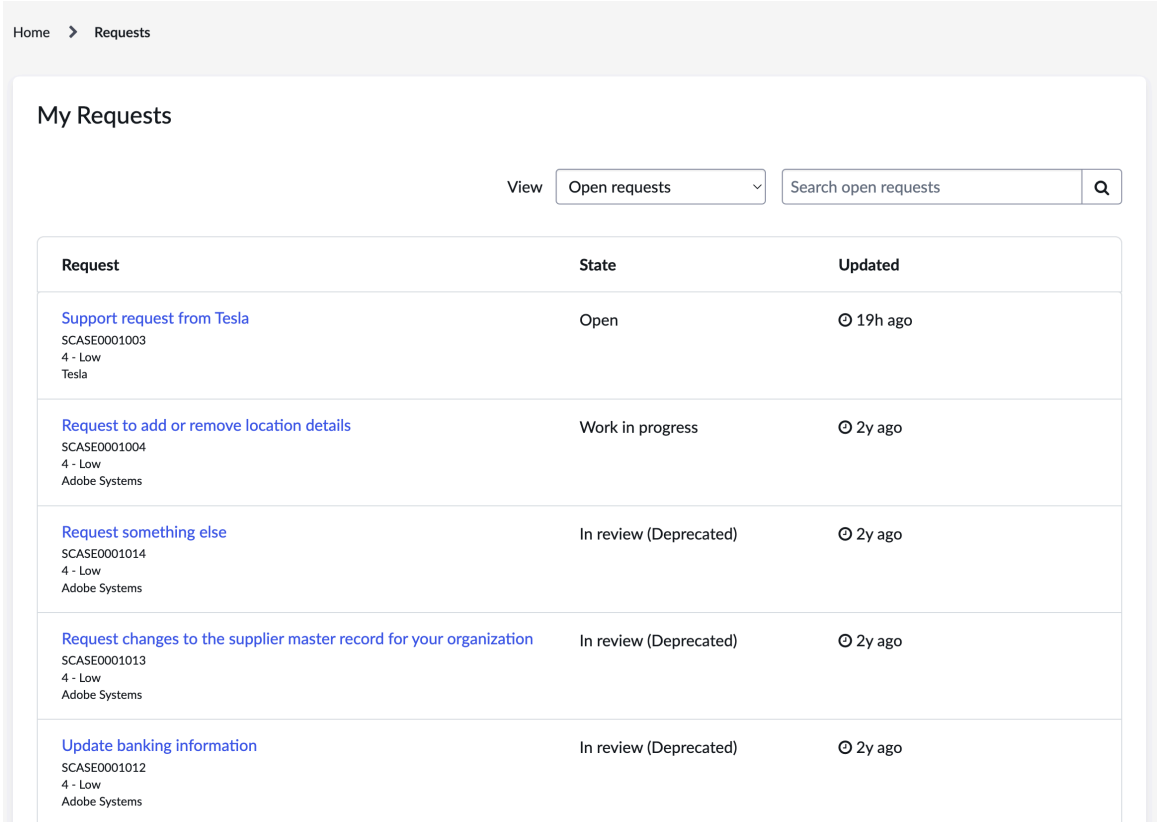
[自分の要求] ページには、作成したすべての要求が表示されます。要求の作成の詳細については、「からの要求の発生 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. 次のいずれかの操作を行います。
   - ポータルヘッダーで、[自分の要求] を選択します。
   - [自分のアクティブなアイテム] ウィジェットで、[要求] を選択します。
     [自分の要求] ページが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

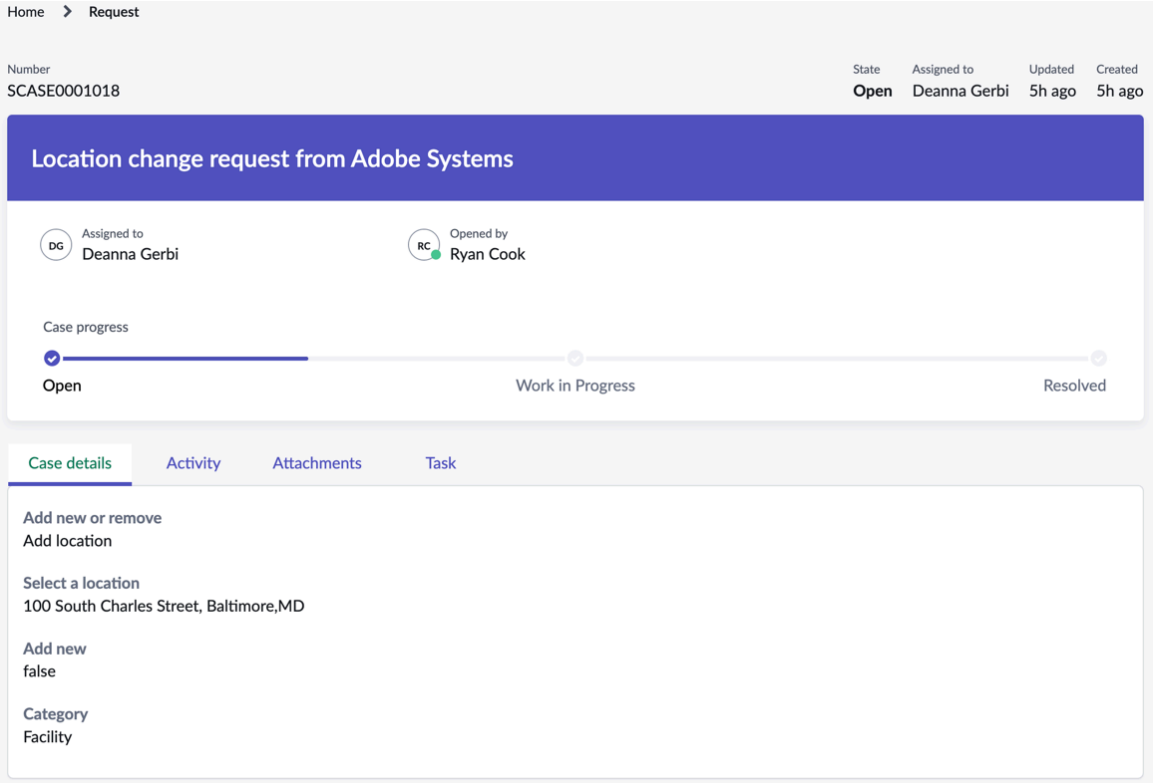


注:
サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングが有効になっている場合、プロファイルにリンクされているすべてのサプライヤーからのすべての要求を表示できます (2024 年 12 月リリース以降 Xanadu 利用可能)。

3. 次のいずれかの操作を行います。
   - [ビュー] ドロップダウン リストで、次のいずれかを選択します。
     - [オープンな要求 **(Open requests)]**：オープンになっている要求を表示します。
     - [クローズ済み要求]：クローズ済みの要求を表示します。
   - [検索] フィールドで要求を検索します。
4. その要求の詳細を表示するには、[要求] 列の下にある要求へのリンクを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



[サプライヤーティッカー] ページには、要求のタイトル、要求をオープンしたユーザーの名前、要求のアサイン先の名前、ケースの進捗状況バーなど、要求に関する詳細が表示されます。

> **注:**
> 要求を出すと、自動的にケースが作成されます。

ケースの進捗状況バーには、ケースのステータスに応じて、次のいずれかのステージが表示されます。

- オープン:ケースはオープンです。
- 対応中:ケースは処理中です。
- 解決済み:ケースが解決されました。

5. 要求を処理するには、次のいずれかのタブを選択します。
   - ケースの詳細:ケースの詳細を表示します。
   - アクティビティ: テキストフィールドにコメントを入力し、[投稿] を選択します。

     コメントを追加してサプライヤーマネージャーとやり取りし、説明を要求したり、要求に関連する質問をしたりできます。
   - 添付ファイル:[添付ファイルを追加] アイコン (を選択して、ドキュメントまたは画像をケースに添付します。
   - タスク:次のいずれかの操作を行います。
     - [アサイン先] ドロップダウンリストで、次のいずれかを選択します。
       - [すべて]：すべての要求を表示します。
       - [自分にアサイン済み]：自分にアサインされた要求のみを表示します。
     - [ステータス] ドロップダウンリストで、次のいずれかを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [オープン]：オープンになっている要求を表示します。
- [クローズ済み]：クローズ済みの要求を表示します。

からのサプライヤーの場所の表示 **Supplier Collaboration Portal**

サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portal内のサプライヤーの場所を表示します。

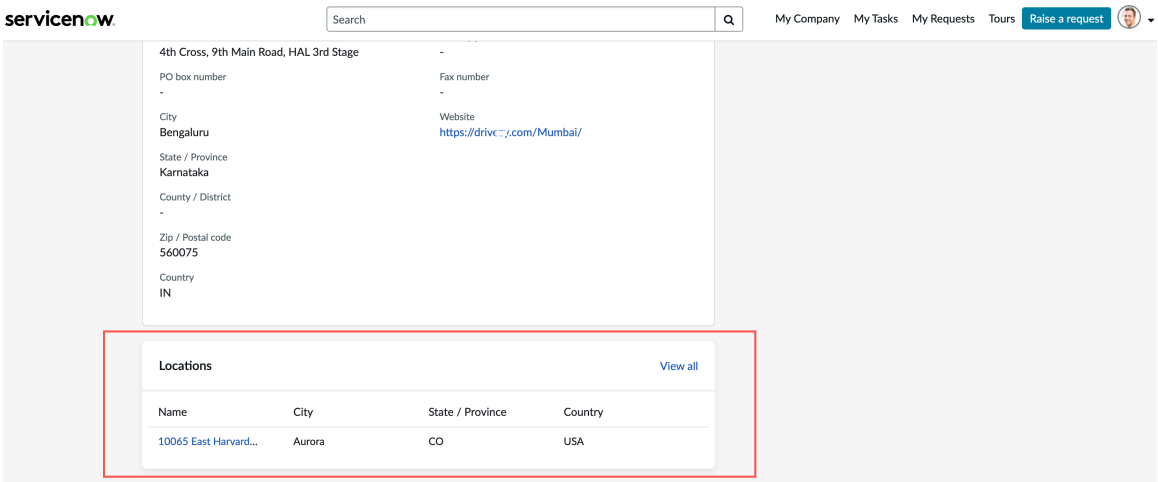
始める前に
必要なロール:sn_slm.contact

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. ポータルヘッダーで、プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

   重要:
   - [自分の会社] のサプライヤーのリストは、2024 年 12 月Xanaduリリース以降に表示されます。
   - サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングが有効になっている場合は、サプライヤーの [自分の会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択できます。

3. [会社プロファイル] ページの [場所] セクションに移動します。



   [場所] セクションには、場所に関する詳細が表示されます。
4. 次のいずれかの操作を行います。
   - サプライヤーへのリンクを選択すると、そのサプライヤーの場所の詳細が表示されます。
   - [サプライヤーの場所] ページですべてのサプライヤーの場所の詳細のリストを表示するには、[すべて表示] を選択します。

   注:

   [会社] ウィジェットを使用して、会社ページから場所の詳細を確認することもできます。

からのサプライヤー支払情報の表示 **Supplier Collaboration Portal**

サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portalでサプライヤーの支払い情報を表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

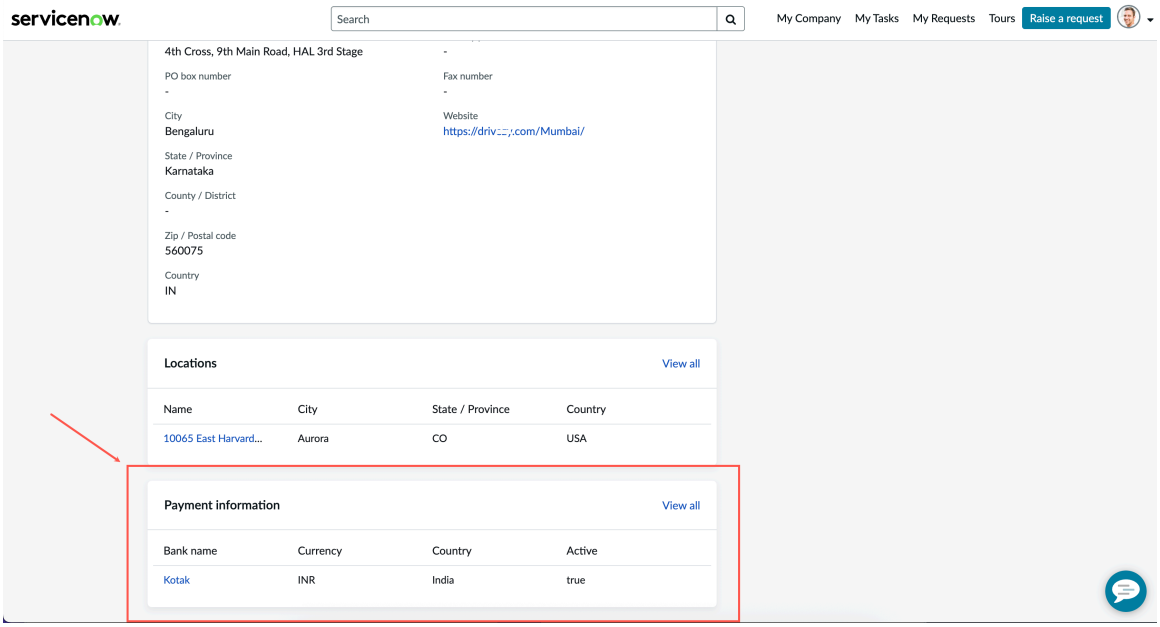
始める前に
必要なロール:sn_slm.contact

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. ポータルヘッダーで、プロファイルに関連付けられているサプライヤーの [会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択します。

   重要:
   - [自分の会社] のサプライヤーのリストは、2024 年 12 月Xanaduリリース以降に表示されます。
   - サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングが有効になっている場合は、サプライヤーの [自分の会社] ドロップダウンリストからサプライヤーを選択できます。

3. [会社プロファイル] ページの [支払情報] セクションに移動します。



   [支払い情報] セクションには、銀行の詳細が表示されます。
4. 次のいずれかの操作を行います。
   - 銀行名へのリンクを選択すると、その詳細が表示されます。
   - [支払い情報] ページですべての支払い情報のリストを表示するには、[すべて表示] を選択します。

からチャットセッションを開始する **Supplier Collaboration Portal**

サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portal からチャットセッションを開始し、サプライヤー履行者とやり取りできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に

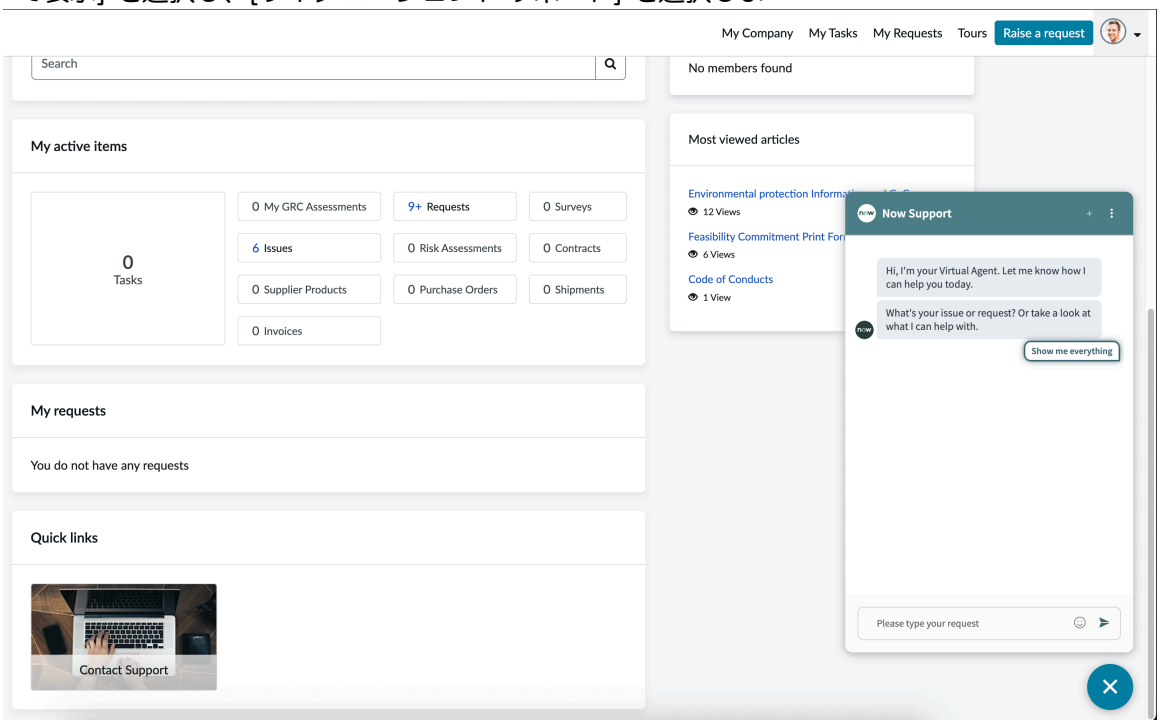
重要:
エンタイトルメントを確認して、ライブエージェントサポートにアクセスできるかどうかを確認してください。チャット機能は、サプライヤーオペレーション (com.snc.sn_so) とその依存プラグインであるサプライヤーケース管理 (com.snc.sn_supplier_mgmt) およびドキュメント管理 (com.snc.platform_document_management) がインストールされている場合にのみ使用できます。

必要なロール:sn_slm.contact

このタスクについて
チャットセッションを開始することで、サプライヤー連絡先はサプライヤー履行者と直接やり取りし、クエリや問題に対する即時応答を得ることができます。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. [チャットウィンドウを開く] アイコン ( ) を選択して、チャットセッションを開始します。
3. [すべて表示] を選択し、[ライブ エージェント サポート] を選択します。



「ライブエージェントへのルーティング...」というメッセージが表示されます。

ライブエージェントに接続するまでの最大待機時間は 2 分です。

ライブエージェントがチャット要求を受け入れると、「エージェントが参加しました」というメッセージがチャットウィンドウに表示されます。

4. ライブエージェントとチャットするには、メッセージを入力し、送信アイコン ( ) を選択します。
5. チャットセッションを終了するには、チャットの終了アイコン ( ) を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

からのドキュメントの管理 Supplier Collaboration Portal

Supplier Collaboration Portalから必要なドキュメントをアップロード、更新、ダウンロードして、ドキュメントを管理します。

始める前に

サプライヤードキュメント構成が作成されていることを確認します。詳細については、「サプライヤー ドキュメント管理」を参照してください。

必要なロール:sn_slm.contact または sn_slm.admin

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. 次のいずれかの操作を行います。

からドキュメントをアップロードするオプション Supplier Collaboration Portal

移動先	操作
[会社] ページからドキュメントをアップロードまたはダウンロードする	ドキュメントをアップロードするには: **a.** ポータルヘッダーで、[自分の会社] を選択します **注:** 該当する場合は、サプライヤーのリストからサプライヤーを選択します。 . **b.** ドキュメント ウィジェットのドキュメント名を持つタイルで、 アップロード を選択します。 **c.** アップロードするドキュメントを参照して選択します。 ドキュメントテンプレートをダウンロードするには: **a.** ポータルヘッダーで、[自分の会社] を選択します。 **注:** 該当する場合は、サプライヤーのリストからサプライヤーを選択します。 **b.** ドキュメント ウィジェットのドキュメント名を持つタイルで、 [テンプレートの取得] を選択します。 **注:** ドキュメントテンプレートは、アップロードする必要があるドキュメントの想定される形式を指定します。 アップロード済みのドキュメントを更新するには: **a.** ポータルヘッダーで、[自分の会社] を選択します。 **注:** 該当する場合は、サプライヤーのリストからサプライヤーを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

移動先	操作
	b. ドキュメント ウィジェットで、ドキュメント名のタイルで縦に並んだ 3 つの点アイコン (を選択し、 更新 を選択します。 **c.** アップロードするドキュメントを参照して選択します。 ドキュメントをダウンロードするには: **a.** ポータルヘッダーで、[自分の会社] を選択します。 注: 該当する場合は、サプライヤーのリストからサプライヤーを選択します。 **b.** ドキュメント ウィジェットで、ドキュメント名を持つタイルで縦に並んだ 3 つの点アイコン (を選択し、 ダウンロード を選択します。 注: [会社] ページのドキュメントウィジェットへのアクセスは、サプライヤードキュメント構成の作成時に [アクセスを管理] タブで設定したユーザー基準によって制御されます。詳細については、「サプライヤードキュメント構成の作成」を参照してください。
[自分の To Do] ページからドキュメントをアップロード	ドキュメントをアップロードするには: **a.** 次のいずれかの操作を行います。 ▪ ポータルヘッダーで、[自分のタスク] を選択します。 ▪ (主要連絡先の場合)ポータルヘッダーで、[タスク] を選択し、[自分のタスク] を選択します。 [自分の To Do] ページが表示されます。 **b.** [開く] タブを選択し、ドキュメントをアップロードする To Do を選択します。 **c.** [詳細] タブを選択し、[添付ファイルを追加] アイコン (を選択して、ドキュメントを To Do に追加します。 **d. [Complete** (完了)] を選択します。

からリスクアセスメントを完了 **Supplier Collaboration Portal**

サプライヤー連絡先は、アサインされたリスクアセスメントを表示して完了し、サプライヤーマネージャーがサプライヤーをオンボーディングする前に評価するのに役立ちます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.contact

このタスクについて
新しいサプライヤーをオンボーディングするとき、またはサプライヤーとの既存のエンゲージメントを再評価するときにサプライヤーマネージャーが作成するリスクアセスメントレコードを表示して完了します。

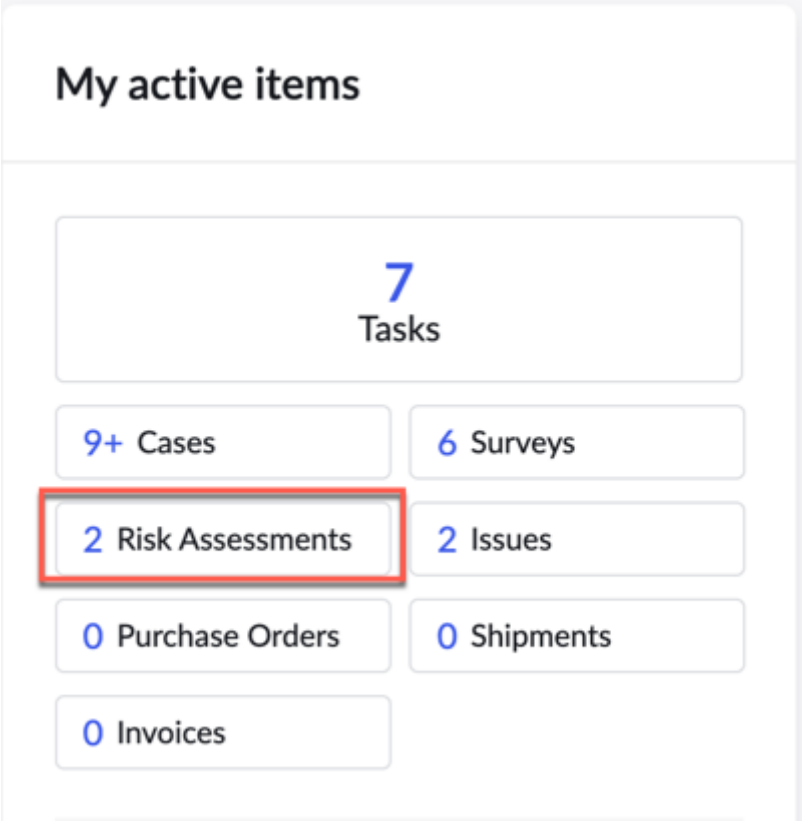
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[リスクアセスメント] タブには、 サードパーティリスク管理 [com.sn_vdr_risk_asmt] プラグインをインストールしている場合にのみアセスメントが表示されます。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、Supplier Collaboration Portal ポータルページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. [自分のアクティブなアイテム] ウィジェットで、[リスクアセスメント] を選択します。

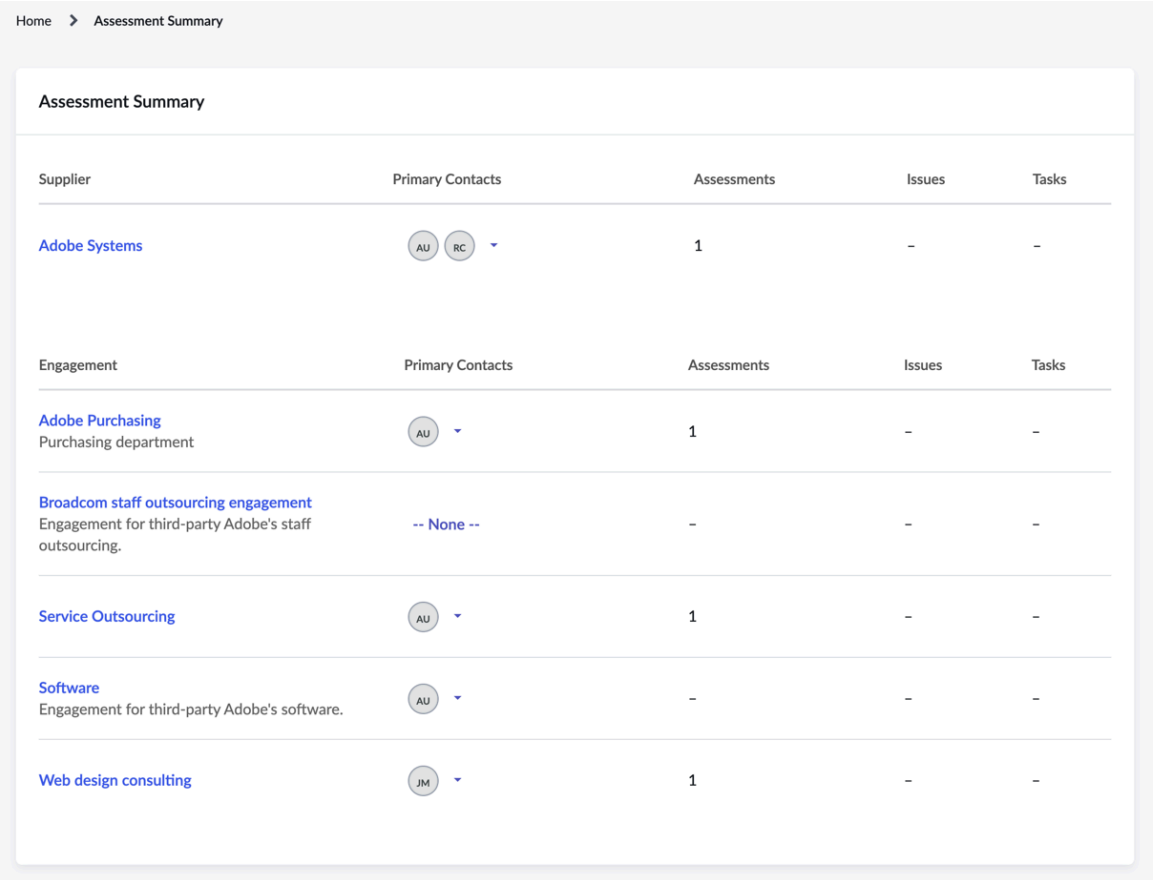


3. [アセスメントのサマリー] ページが開き、サプライヤー (サードパーティ) とエンゲージメントの両方のリスクアセスメントレコードのリストが表示されます。

> **注:**
> サプライヤーライフサイクルオペレーション は サードパーティリスク管理 と統合して、アサインされたすべてのリスクアセスメントをすばやく表示して作業できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



[アセスメントのサマリー] ページには、[オープン] タブと [クローズ済み] タブが含まれています。各タブを選択して、オープンおよびクローズ済みのアセスメントを表示します。

[アセスメントのサマリー] ページには、次の列があります。

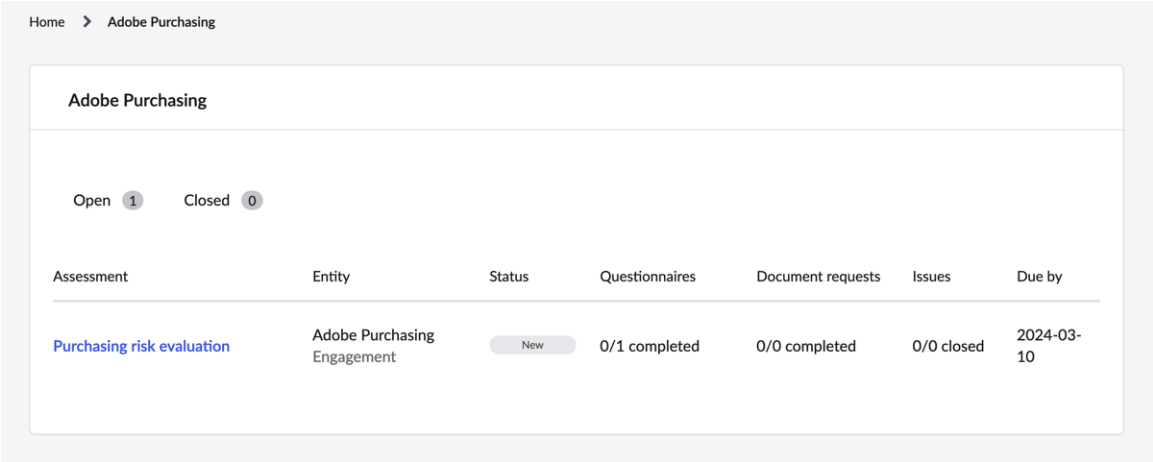
- 主要連絡先:アセスメントの完了を担当する主要連絡先。
- アセスメント:サプライヤーまたはエンゲージメントのアセスメントの数。
- 問題:サプライヤーまたはエンゲージメントの問題の数。
- タスク:サプライヤーまたはエンゲージメントのタスクの数。

4. [サプライヤー] 列または [エンゲージメント] 列で、リンクを選択して詳細を表示します。

   例えば、「エンゲージメント」で 「Adobe Purchase」を選択し、「アセスメント」列でアセスメントへのリンクを選択して詳細を表示します。たとえば、[購入リスク評価] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

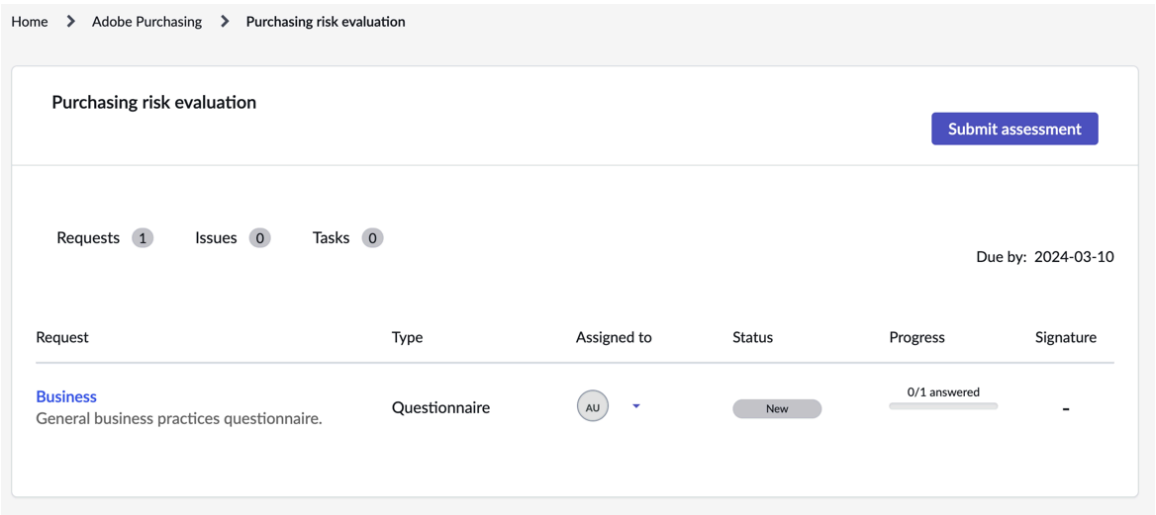


アセスメントの詳細ページには、次の列があります。

- [アセスメント]：リスクアセスメントのリスト
- エンティティ:評価対象のサプライヤー。
- ステータス:アセスメントのステータス。
- [アンケート]：完了済みのアンケートの数
- [文書の要求]：完了済みのドキュメント要求の数
- [問題]：クローズ済みの問題の数
- [期限]：アセスメントを完了すべき期日。

5. [要求] 列で、要求へのリンクを選択して詳細を表示します。

たとえば、[ビジネス] を選択しま



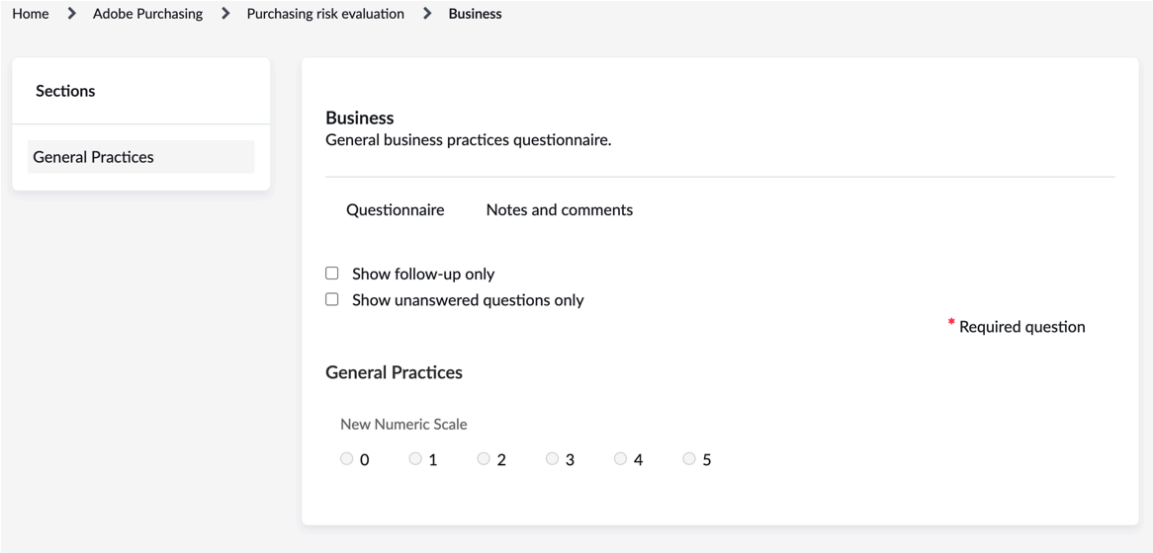
す。

次の操作を実行できます。

- さまざまなセクションをナビゲートし、必要な情報を入力します。
- [インポート] で、[インポート] を選択すると、完了済みのアンケートを XML 形式でインポートできます。
- アンケートは、[アンケート] タブに表示されます。[メモとコメント] タブを選択して、メモとコメントを入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



6. アンケートを終了するには、[終了] を選択するか、回答を保存するには [ドラフトとして保存] を選択します。

   アンケートを終了または保存すると、要求が関連付けられているアセスメントの詳細ページに戻ります。この例では、[購入リスク評価] ページに戻ります。

7. **[Submit Assessment** (アセスメントを送信)] を選択します。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理の使用

サプライヤー関係とパフォーマンス管理を使用して、サプライヤーパフォーマンスを監視および管理します。

> **重要:**
> エンタイトルメントを確認して、サプライヤー関係とパフォーマンス管理へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

セグメンテーションルールを実行

セグメンテーションルールを実行して、そのセグメント内の KPI テンプレートとサプライヤーに対応する KPI を作成してアクティブ化します。このアクションでは、新しい収集タスクも作成され、それらをサプライヤーにアサインして KPI データを収集します。

始める前に

必要なロール:sn_kpi.admin、sn_slm.manager、または sn_slm.admin

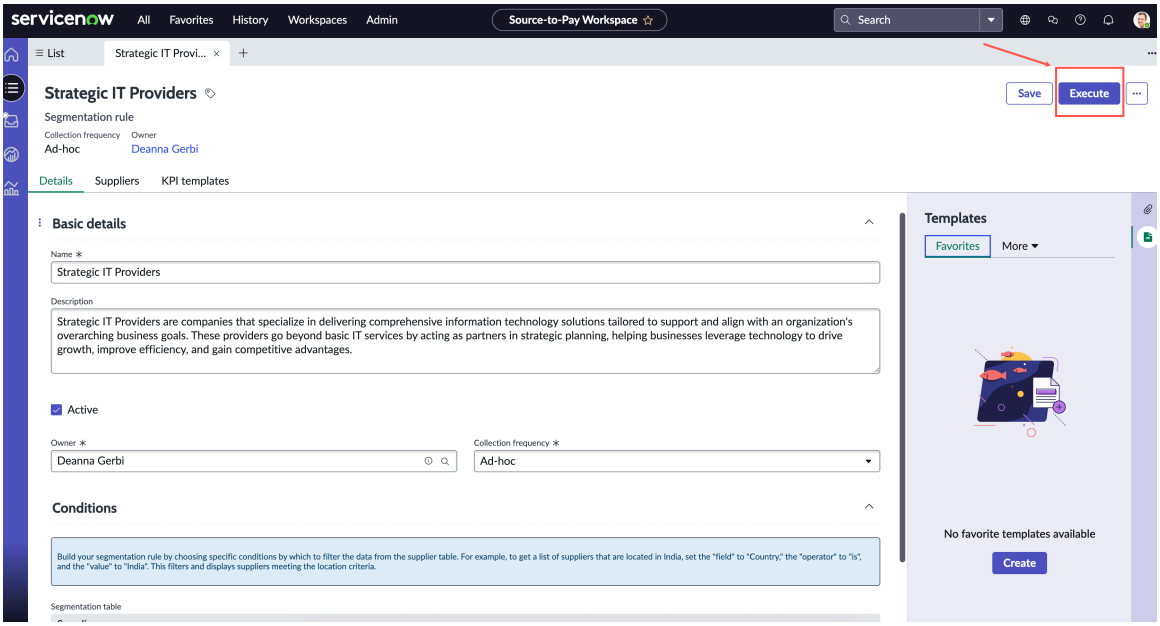
手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( )を選択し、次に移動します。 リスト > パフォーマンス管理 > セグメンテーションルール.
3. [名前] 列で、セグメンテーションルールへのリンクを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. [実行] を選択しま



す。
セグメンテーションルールを実行すると、次のことが行われます。

- 新しく追加されたサプライヤーに対して以前に生成されたことがない場合、セグメント内の KPI テンプレートから KPI と KPI 収集タスクを生成します。
- このセグメントの KPI テンプレートにリンクされた KPI をアクティブに設定し、これらの KPI の新しい収集タスクを作成します。
- このセグメントのサプライヤーに新しい収集タスクを割り当てます。

> **注:**
> セグメンテーションルールで処理されるサプライヤーの数が多すぎると、タイムアウトのリスクが発生する可能性があります。

自動翻訳

からの **KPI** 収集タスクの完了 **Source-to-Pay** ワークスペース

KPI 収集タスクは、KPI がインスタンス化されるたびに自動的に生成されます。サプライヤーマネージャーは、アサインされた KPI 収集タスクを Source-to-Pay ワークスペース から完了できます。

始める前に

必要なロール:sn_kpi.admin、sn_slm.manager、または sn_slm.admin

KPI は、次の場合にインスタンス化されます。

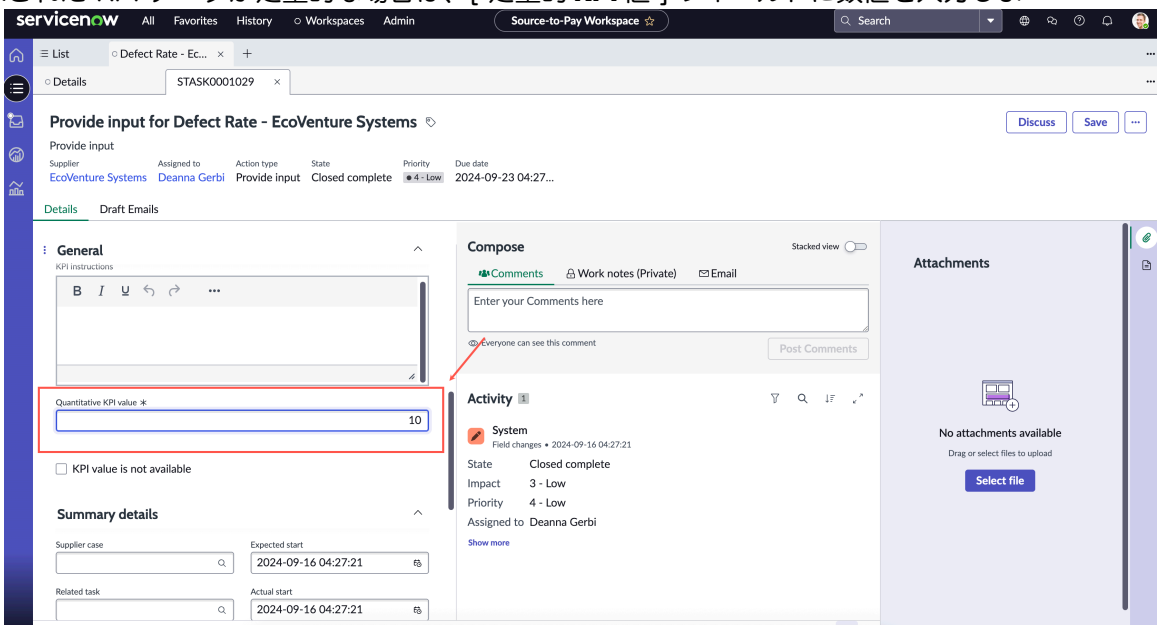
- セグメンテーションルールが実行されます。
- サプライヤーが KPI テンプレートに追加されます。
- 既存の KPI テンプレートがサプライヤーの [KPI 管理] タブに追加されます。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します。 リスト > パフォーマンス管理 > **KPI**.
3. [名前] 列で、KPI へのリンクを選択します。
4. [タスク] タブを選択します。
5. [名前] 列で、タスクへのリンクを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. 次のいずれかの操作を行います。
   - 要求された KPI データが定量的な場合は、[定量的 **KPI** 値] フィールドに数値を入力します。



   - 要求された KPI データが定性的データである場合は、[定性的 **KPI** 値] ドロップダウンリストから値を選択します。
   - KPI 値が利用できない場合は、[**KPI** 値は利用できません] チェックボックスをオンにします。
7. [タスクの完了] を選択します。

からの **KPI** 収集タスクの完了 **Supplier Collaboration Portal**

KPI 収集タスクは、KPI がインスタンス化されるたびに自動的に生成されます。サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portalからアサインされた KPI 収集タスクを完了できます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.contact

KPI は、次の場合にインスタンス化されます。

- セグメンテーションルールが実行されます。
- サプライヤーが KPI テンプレートに追加されます。
- 既存の KPI テンプレートがサプライヤーの [KPI 管理] タブに追加されます。

手順

1. インスタンスの URL にアクセスし、「/supplier」サフィックスを追加して、 Supplier Collaboration Portal ホームページに移動します。
   例: https://example.com/supplier。
2. 次のいずれかの操作を行います。
   - Supplier Collaboration Portalヘッダーで、[自分のタスク] を選択します。
   - (主要連絡先の場合)Supplier Collaboration Portal ヘッダーで [タスク] を選択し、[自分のタスク] を選択します。
   - [自分のアクティブなアイテム] ウィジェットで、[タスク] を選択します。
3. [開く] タブで、[KPI データを入力] タスクを選択し、次のいずれかを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 要求された KPI データが定量的な場合は、[定量的 **KPI** 値] フィールドに数値を入力します。
- 要求された KPI データが定性的データである場合は、[定性的 **KPI** 値] ドロップダウンリストから値を選択します。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

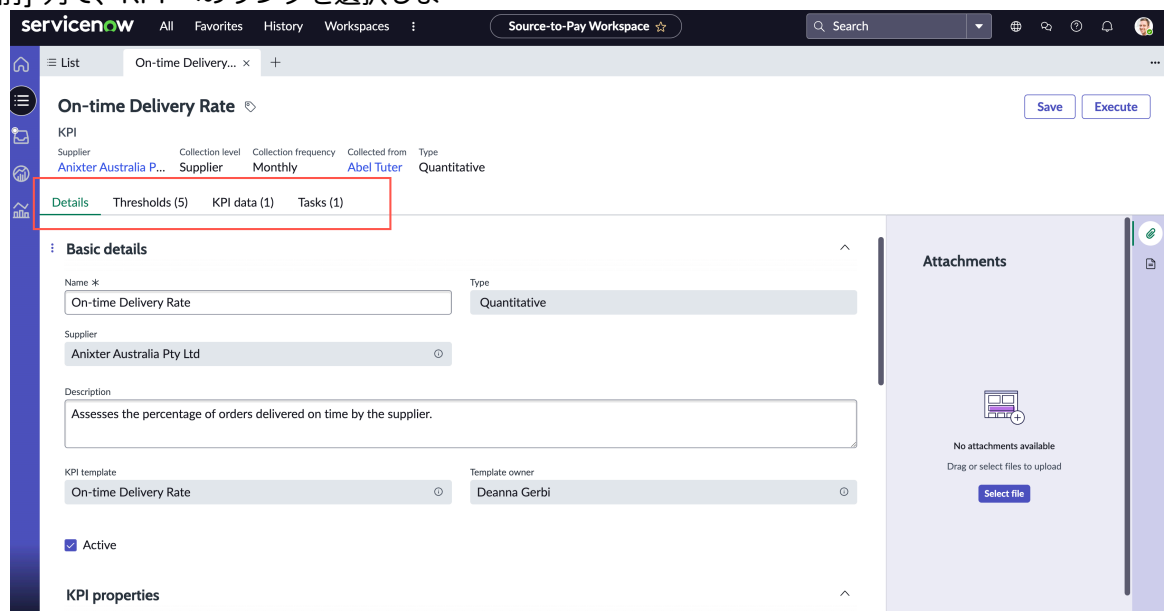
のリストページからの **KPI** データの表示 **Source-to-Pay** ワークスペース

リストビューページから既存の KPI の詳細を表示できます。

始める前に
必要なロール:sn_kpi.admin、sn_slm.manager、または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. Source-to-Pay ワークスペース内の KPI を表示するには、次のいずれかの手順を実行します。
   - [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します。 リスト > パフォーマンス管理 > **KPI**.
   - [リスト] アイコン (を選択し、次に移動します。 リスト > パフォーマンス管理 > **KPI** テンプレート. [名前] 列で、KPI テンプレートへのリンクを選択し、[**KPI**] タブを選択します。
3. [名前] 列で、KPI へのリンクを選択しま



す。

[KPI] フォーム

タブ	説明
詳細	KPI テンプレートで指定した基本的な詳細、KPI プロパティ、およびデータ収集に関する情報を表示します。このタブは、KPI が定性的か定量的かも示します。
しきい値	KPI テンプレートに設定した KPI しきい値を一覧表示します。
KPI データ	KPI テンプレートで指定された収集頻度に基づいて収集される KPI データを表示します。
タスク	アクションタイプのタスクを一覧表示します 入力を提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タブ	説明
	各タスクは、KPI テンプレートの [コレクションソースタイプ] フィールドで指定したユーザーに割り当てられます。 サプライヤーマネージャーは、 Source-to-Pay ワークスペースからアサインされたタスクを完了します。詳細については、「からの KPI 収集タスクの完了 Source-to-Pay ワークスペース」を参照してください。 サプライヤー連絡先は、 Supplier Collaboration Portalからアサインされたタスクを完了します。詳細については、「からの KPI 収集タスクの完了 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

のサプライヤーレコードページからサプライヤー **KPI** を管理 **Source-to-Pay** ワークスペース

Source-to-Pay ワークスペースのサプライヤーページから、特定のサプライヤーについて収集された最新の KPI データを表示できます。

始める前に
必要なロール:sn_kpi.admin、sn_slm.manager、または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [クイックアクション] で、[サプライヤーの管理] を選択します。
3. [自分のサプライヤー] で、サプライヤーの正式名を選択します。
4. **[KPI** 管理] タブを選択します。

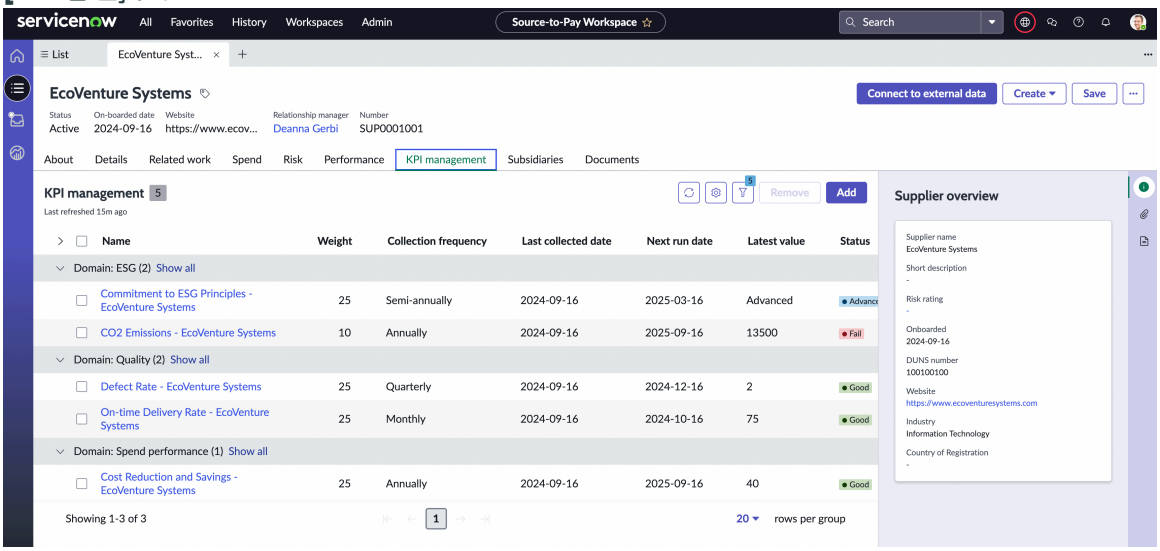
   [**KPI** 管理] タブには、KPI、重み付け、収集頻度、前回の収集日、次回実行日、最新の値、ステータスなどの詳細を示す列が含まれています。

   このタブに一覧表示されているすべての KPI は、作成元の KPI テンプレートで設定された KPI パフォーマンスドメイン別にグループ化されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[KPI 管理] タブ



注:

- すべての **KPI**、サプライヤーレベルの **KPI**、または契約レベルの **KPI** で KPI をフィルタリングできます。
- **KPI** 管理ビューから、新しいサプライヤーレベルおよび契約レベルの KPI を追加するか、選択したサプライヤーの既存の KPI を削除できます。

サプライヤーパフォーマンスダッシュボードの表示

サプライヤーパフォーマンスダッシュボードでは、全体的なサプライヤースコア、リスクスコア、個々の KPI スコア、およびパフォーマンスドメイン固有のスコアを表示できます。

始める前に

必要なロール:sn_kpi.admin、sn_slm.manager、または sn_slm.admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [クイックアクション] で、[サプライヤーの管理] を選択します。
3. [自分のサプライヤー] で、サプライヤーの正式名を選択します。
4. [パフォーマンス] タブを選択します。

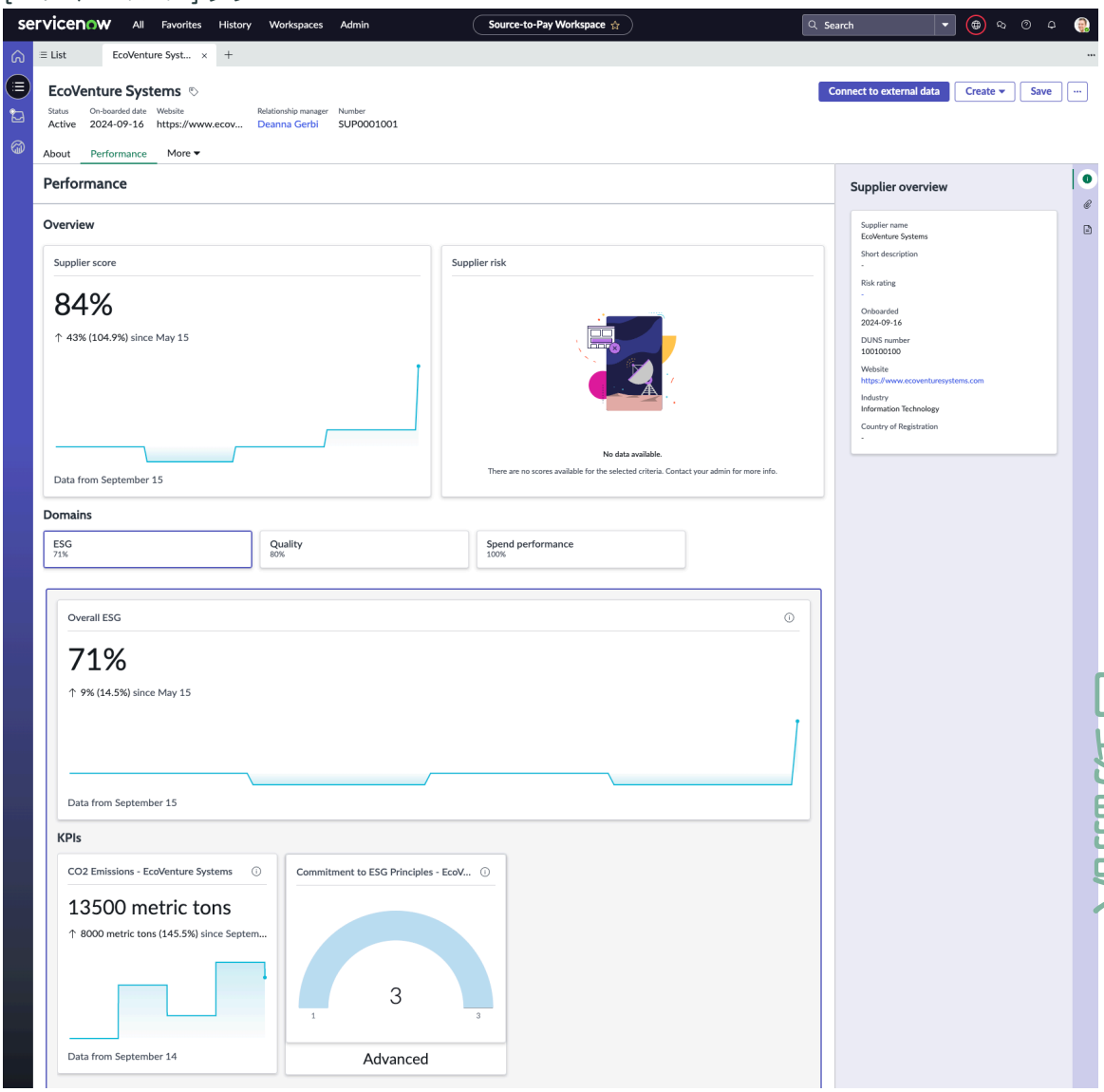
   [パフォーマンス] タブには、サプライヤーの全体的なスコアとリスクプロファイルが表示されます。サプライヤーのパフォーマンスドメインごとの KPI スコアを表示することもできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

すべての KPI は、作成元の KPI テンプレートで設定されたパフォーマンスドメイン別にグループ化されます。

[パフォーマンス] タブ



サプライヤー支払最適化の使用

サプライヤー支払最適化を使用して、クレジットカード支払による見込み節減額を見積もり、[支払の最適化] ダッシュボードを表示します。

重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤー支払最適化へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

[支払の最適化] ダッシュボードの表示

[支払いの最適化] ダッシュボードには、すべてのサプライヤーの総支出と節減見込みの概要が表示されます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager または admin

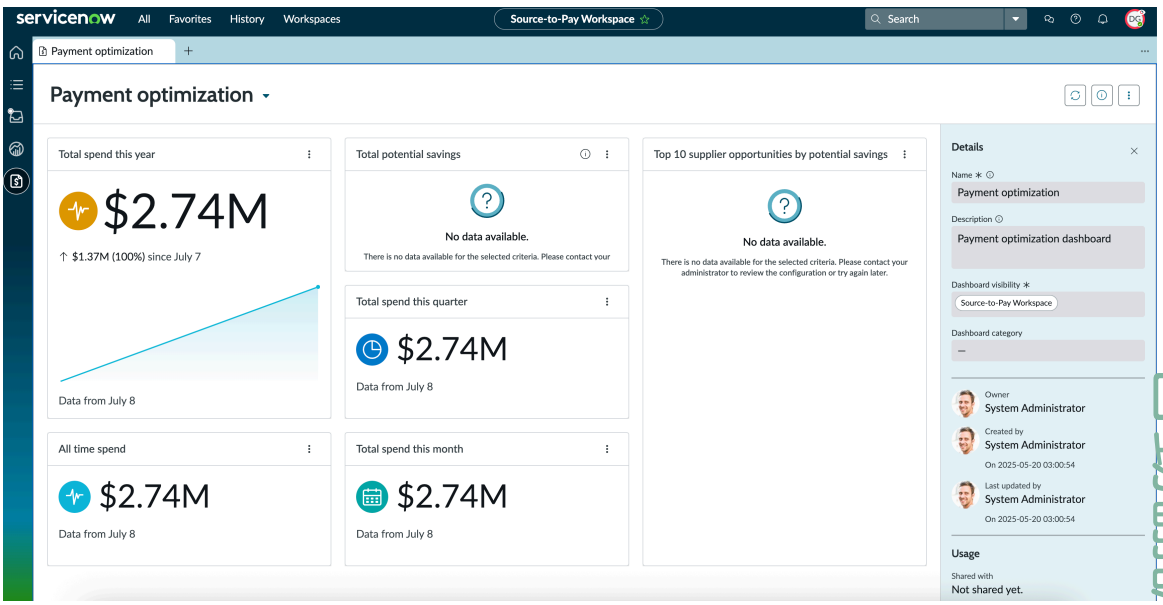
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤー支払最適化へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [支払の最適化] アイコン を選択します。

   ダッシュボードには、現在の月、四半期、および年のすべての時間消費量と合計消費量が表示されます。また、見込み節減額の合計と、見込み節減額別の上位 10 件のサプライヤー機会も表示されます。



節減額の見積もり

貯蓄見積もりツールは、クレジット カード支払いからの見込み節減額を計算するために使用されます。このツールはデフォルト値を使用し、ユーザーは請求サイクルやその他のパラメーターを変更して新しい見積もりを作成できます。

始める前に
必要なロール:sn_slm.manager または admin

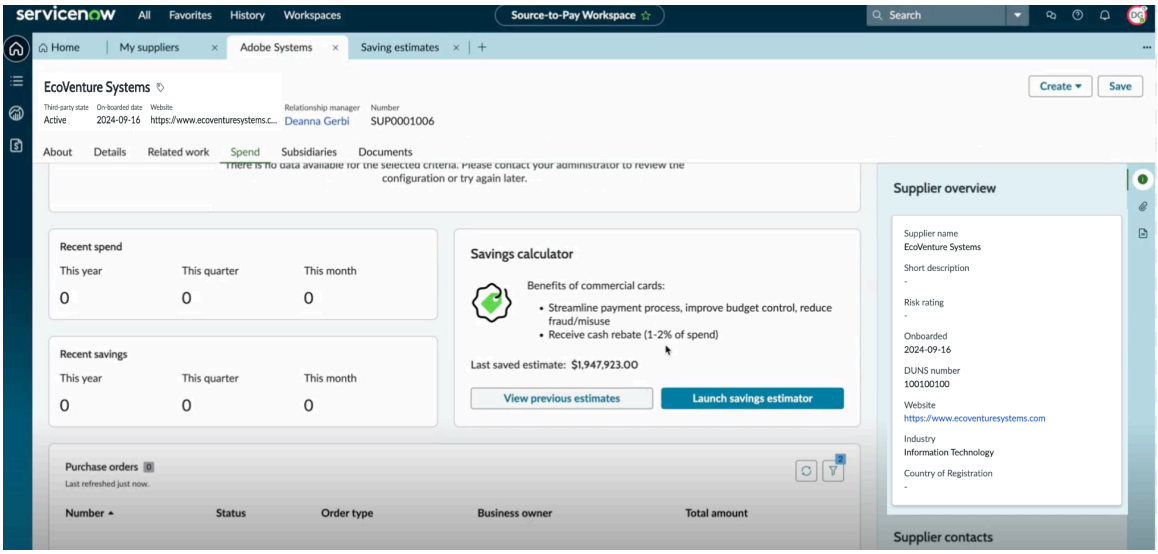
重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤー支払最適化へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [クイックアクション] で、[サプライヤーの管理] を選択します。
3. (商用クレジットカード支払による) 節減額を見積もるサプライヤーを選択します。
4. [消費量] タブを選択します。
5. [節約額の算出] セクションで [節約額の見積もりツールの起動] を選択します。

自動翻訳

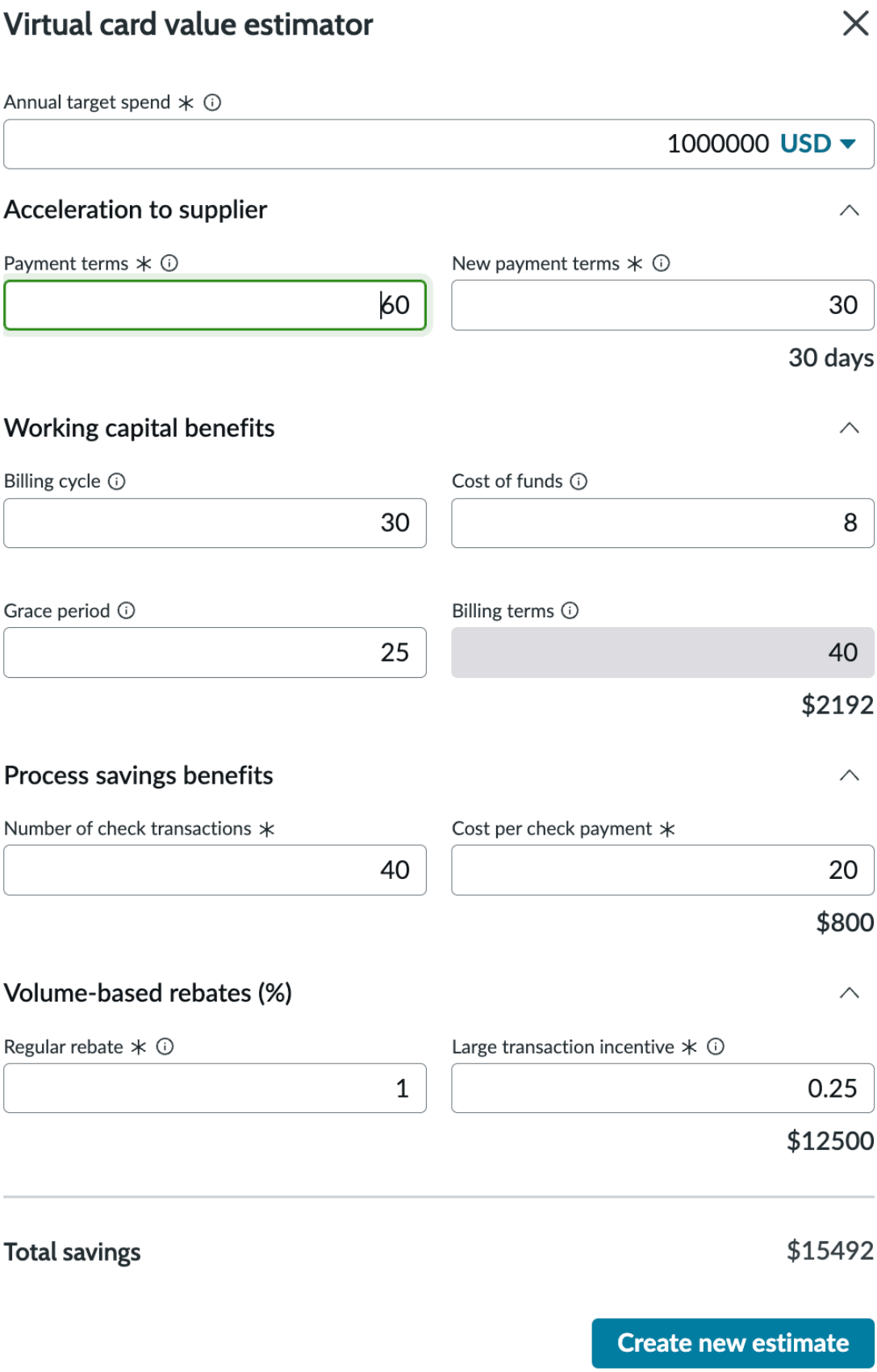
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



仮想カード値推定器が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

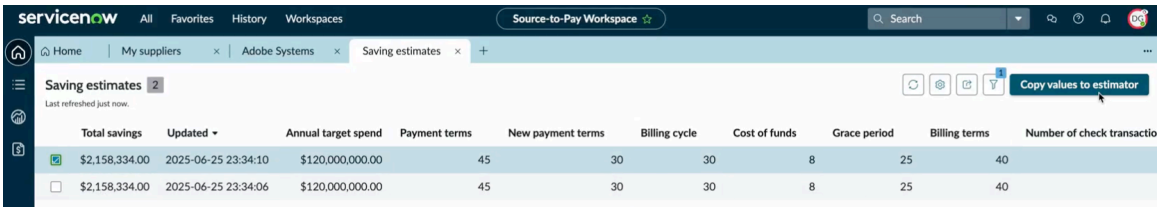


6. フォームに必要な値を入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. [新しい見積もりの作成] を選択します。

節減額の見積もりが作成され、保存されます。[保存済み見積の表示] を選択して、保存済みの見積りの一覧を表示できます。



サプライヤーライフサイクルオペレーションの参照

参照トピックには、リストやフォームを含む サプライヤーライフサイクルオペレーション に関する捕捉情報が記載されています。

新規サプライヤーケースの作成フォーム

新規サプライヤーケースの作成フォームを使用して、サプライヤーケースの詳細を入力して、解決情報を提供します。

新規サプライヤーケースの作成フォーム

フィールド	説明
サプライヤーケース	
番号	サプライヤーケースを一意に識別する自動生成番号
ステータス	ケースの現在のステータス。以下から選択可能です。 • **Draft** (ドラフト) • オープン • 対応中 • タスクの完了待ち • 完了してクローズ • 却下してクローズ • キャンセルしてクローズ
ケースタイプ	ケースのタイプ。以下から選択可能です。 • サプライヤーサポート要求 • 一般照会 • 銀行情報の変更要求 • サプライヤー情報の変更要求 • サプライヤーの場所の変更要求 • サプライヤーの問題

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新規サプライヤーケースの作成フォーム (続く)

フィールド	説明
	• デューデリジェンス • サプライヤーのオフボーディング
優先度	重大度に基づいて、ケースをどの程度迅速に完了する必要があるかを示します。
サプライヤー	ケースの対象となるサプライヤーの名前
アサイン先	ケースがアサインされているエージェントの名前。
要求者	ケースを要求した人物
期日	ケースを完了させなければならない日付
作成日時	ケースの作成日
アサイン先グループ	ケースがアサインされるグループ。
チャネルソース	このケースを要求するために使用されたチャネル。例:メール。
ウォッチリスト	ケースが更新されたときに通知されるユーザー。
簡単な説明	ケースの簡単な説明
説明	ケースの詳細説明。
サマリーの詳細	
親ケース	このケースの作成元である親ケース (存在する場合) (通常は参照用)。
関連する場所	サプライヤーの場所。
開始予定日時	ケースの開始予定日。
実開始日	ケースの実際の開始日。
作業終了日時	ケースの実際の終了日。
期間	ケースを完了するための期間。

新規タスクの作成フォーム

新規タスクの作成フォームを使用して、サプライヤーケースに新しいタスクを追加します。

新規タスクの作成フォーム

フィールド	説明
このタスクは誰のためのものですか?	このタスクの対象者を選択するオプション。オプションは次のとおりです。 • サプライヤー • 自分の会社の従業員

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新規タスクの作成フォーム (続く)

フィールド	説明
アクションタイプ	サプライヤータスクを定義するアクションタイプ。サプライヤータスクのオプションは次のとおりです。 • フォームの入力 • チェックリストを完了する • サーベイを完了 • 完了としてマークします • ビデオを再生 • 文書に署名 • ドキュメントのアップロード • リンクの表示 従業員タスクを定義するアクションタイプ。従業員タスクのオプションは次のとおりです。 • 完了としてマークします • ビデオを再生 • ドキュメントのアップロード • リンクの表示

タスクフォーム

タスクフォームの [詳細] タブを使用して、サプライヤーまたは従業員のタスクの詳細を入力します。

タスクフォームの [詳細] タブ

フィールド	説明
全般	
番号	タスクを一意に識別する自動生成番号。
状況	タスクの現在のステータス。以下から選択可能です。 • **Draft** (ドラフト) • 対応中 • 完了待ち • 完了してクローズ • 未完了でクローズ • キャンセルしてクローズ
サプライヤー	タスクの対象となるサプライヤーの名前。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タスクフォームの [詳細] タブ (続く)

フィールド	説明
優先度	重大度に基づいて、タスクをどれだけ迅速に完了する必要があるかを示します。
タスク対象者	タスクが内部ユーザーと外部ユーザーのどちらにアサインされているかを識別します。
アサイン先	このタスクをアサインするユーザー。
アクションタイプ	タスクのタイプ。
期日	このタスクの完了期日。
作成者	ケースをオープンしたユーザー。
作成日時	タスクが作成された日付。
ウォッチリスト	タスクが更新されたときに通知を受け取るユーザー。
簡単な説明	タスクの簡単な説明。
説明	タスクに関する詳細な説明。
サマリー詳細	
サプライヤーケース	このタスクを関連付けるサプライヤーケース。
関連タスク	このタスクに関連するタスク。
関連する場所	サプライヤーの場所。
開始予定日時	ケースの開始予定日。
実開始日	ケースの実際の開始日。
作業終了日時	ケースの実際の終了日。
期間	ケースを完了するための期間。

[新しい場所を追加] フォーム

[新しい場所を追加] フォームを使用して、サプライヤーの場所に関する詳細を入力します。

[新しい場所を追加] フォーム

フィールド	説明
名前	サプライヤーの場所の名前。
番地	サプライヤー所在地の番地
市区町村	サプライヤー所在地の市区町村
州/都道府県	サプライヤー所在地の都道府県
郵便番号	サプライヤー所在地の郵便番号
国	サプライヤー所在地の国
緯度	サプライヤー所在地の緯度座標
経度	サプライヤー所在地の経度座標

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新しい場所を追加] フォーム (続く)

フィールド	説明
カテゴリ	サプライヤーの場所が属するカテゴリ。以下から選択可能です。 • 契約住所 • 配送先 • 施設 (デフォルト) • 本社 • 請求書住所 • サービスセンター 選択リストから複数の値を選択できます。

銀行詳細フォームの更新

[銀行詳細の更新] フォームを使用して、サプライヤーの銀行詳細を更新します。

銀行詳細フォームの更新

フィールド	説明
銀行名	銀行の名前。
プライマリアカウント	このアカウントがプライマリアカウントであるかどうかを示すオプション。 **注:** サプライヤーが、一度に持つことができるプライマリ支払レコードは 1 つだけです。
受取人名	受取人の名前。
口座番号	受取人の口座番号。
国	銀行が所在する国。
BSB コード (オーストラリア)	Bank State Branch (BSB) は、オーストラリアの銀行コードとそれに関連する支店を識別するために使用される 6 桁の番号です。 このフィールドは、[国] フィールドで [オーストラリア] を選択した場合にのみ使用可能になります。
IFSC コード (インド)	Indian Financial System Code (IFSC) は、インドでのオンライン資金振替取引に使用される固有の 11 桁の英数字コードです。 このフィールドは、[国] フィールドで [インド] を選択した場合にのみ使用可能になります。
通貨	国の通貨。
ルーティング情報 - 電信/ACH (US)	銀行と金融機関を識別するために使用される一意の 9 桁の番号。
IBAN	国際的な支払いに使用される国際銀行口座番号

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

銀行詳細フォームの更新 (続く)

フィールド	説明
SWIFT コード (BIC)	銀行の銀行識別子コード (SWIFT コードとも呼ばれる)
銀行口座の証明	銀行口座の証明書類をアップロードするオプション。[必須 - アップロード **(Required - Upload)**] を選択して、ドキュメントをアップロードします。

プロファイル詳細フォームの更新

[プロファイルの詳細を更新] フォームを使用して、会社プロファイルの詳細を更新します。

プロファイル詳細フォームの更新

フィールド	説明
基本プロファイル	
サプライヤー	プロファイルの詳細を更新する必要があるサプライヤーの名前。 **注:** [サプライヤー] フィールドは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。
正式名	サプライヤーの正式名
会社の説明	サプライヤーの詳細な説明。
Web サイト	会社の Web サイトの URL
登録国	サプライヤーが登録されている国の名前
税金 ID	サプライヤーの納税者番号
DUNS 番号	すべてのサプライヤーの一意の数値識別子。
設立年	会社が設立された年。
従業員数	サプライヤーの従業員数。
業種	サプライヤーの業種
株式公開	株式公開の有無を示します。以下から選択可能です。 • はい • **No** (なし)
銘柄コード	サプライヤーの銘柄記号
プライマリ電話番号	サプライヤーのプライマリ電話番号。
連絡が必要な属性や詳細は他にありますか?	会社に関する補足情報。

[サプライヤーをオンボーディング **(Onboard a Supplier)**] フォーム

[サプライヤーをオンボーディング (Onboard a Supplier)] フォームを使用して、オンボーディングするサプライヤーの詳細を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[サプライヤーをオンボーディング **(Onboard a Supplier)**] フォーム

フィールド	説明
サプライヤー名	サプライヤーの名前です。
サプライヤー DUNS	各サプライヤーに対する一意の識別番号
主要連絡先の名	サプライヤーのプライマリ連絡先の名。
主要連絡先の姓	サプライヤーのプライマリ連絡先の姓。
主要連絡先のメール	サプライヤーのプライマリ連絡先のメール。
主要連絡先の役職	サプライヤーのプライマリ連絡先のタイトル。

[ドキュメントの新規作成] フォーム

[ドキュメントの新規作成] フォームを使用して、作成する新しいドキュメントの詳細を入力します。

[ドキュメントの新規作成] フォームには、[ドキュメント] セクションと [アクセス設定] セクションが含まれています。ドキュメントアクセスの設定について詳しくは、 ドキュメントのセキュリティとアクセス を参照してください。

[ドキュメントの新規作成] フォーム

フィールド	説明
ドキュメント	
名前	ドキュメントの名前。
所有者	ドキュメント所有者の名前。
レビュー担当者	ドキュメントのレビュー担当者の名前 (存在する場合)
テンプレート	ドキュメントがテンプレートかどうかを判断するオプション。
部門	ドキュメントを作成した部門の名前。
タイプ	コンテンツに基づくドキュメントのタイプ。以下から選択可能です。 • ポリシー • 指針 • [手順] • 契約
分類	ドキュメントの分類。以下から選択可能です。 • 公開 • 制限付き • 機密
ステータス	ドキュメントのステータス。以下から選択可能です。 • ドラフト • 送信

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ドキュメントの新規作成] フォーム (続く)

フィールド	説明
	• レビュー • 完了
説明	ドキュメントの簡単な説明
デフォルトバージョン	ドキュメントのダウンロードに使用されるドキュメントのバージョン。 デフォルトでは、最新バージョンがデフォルトのバージョンです。

のプライマリデータテーブル サプライヤーライフサイクルオペレーション

サプライヤーライフサイクルオペレーションのプライマリデータテーブルには、サプライヤー、サプライヤー連絡先、サプライヤーメールドメイン、製品コード、サプライヤーの場所、およびサプライヤー支払情報に関する重要な情報が保存されます。

サプライヤーテーブル

サプライヤー [sn_fin_supplier] テーブルには、サプライヤーに関する重要な情報が保存されます。

サプライヤー **[sn_fin_supplier]** テーブル

サプライヤー [sn_fin_supplier] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

サプライヤーテーブル

フィールド	データタイプ	説明
正式名	文字列	事業所に対応するサプライヤーの正式名。
DUNS 番号	整数	サプライヤーの一意の 9 桁の識別子。
ERP サプライヤーコード	整数	ERP システム内のサプライヤーの会社コード。
親エンティティ	参照	サプライヤーの親組織。
グローバル企業	参照	サプライヤーがリンクされているグローバル企業。
業種	文字列	サプライヤーが属する業界。
Web サイト	URL	サプライヤーの Web サイト。
イメージ	イメージ	サプライヤーのロゴの画像。
説明	文字列	サプライヤーの詳細な説明。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
関係マネージャー	文字列	このサプライヤーとの関係を管理する担当者。
関係ステータス	リスト	サプライヤーに指定されたビジネス関係。オプションは、[戦略的]、[有用]、[戦術的]、または [除外済み] です。
オンボーディング済み	ブール	サプライヤーが ERP システムにオンボーディングされているかどうかのステータス。オプションは[はい]または[いいえ]です。
有効な NDA	ブール	サプライヤーが有効な機密保持契約書を結んでいるかどうかのステータス。オプションは[はい]または[いいえ]です。
有効なリスクアセスメント	ブール	サプライヤーに対して有効なリスクアセスメントが実行されたかどうかのステータス。オプションは[はい]または[いいえ]です。
顧客番号	文字列	サプライヤーに対する組織の一意の識別子。
オンボーディング担当者	文字列	サプライヤーのオンボーディングの担当者。
オンボーディング日付	文字列	サプライヤーのオンボーディング日付。
オフボーディング日付	文字列	組織からのサプライヤーの終了日。
優先	ブール	サプライヤーを優先するかどうかを示します。オプションは[はい]または[いいえ]です。
私書箱番号	文字列	サプライヤーの連絡と支払いが行われる郵便局の私書箱番号。
ERP 会社コード	文字列	ERP システム内のサプライヤーの会社コード。
ERP ソース	文字列	組織が使用する ERP ソース。
親エンティティ	文字列	サプライヤーの親組織。
番地	文字列	サプライヤーの所在地の番地。
市区町村	文字列	サプライヤーの所在地の市区町村。
都道府県	文字列	サプライヤーの所在地の都道府県。
市区郡/地区	文字列	サプライヤーの所在地の市区郡/地区。
郵便番号	文字列	サプライヤーの所在地の郵便番号。
国	文字列	サプライヤーの所在地の国。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
地域	文字列	サプライヤーが活動している地域。オプションは、[AMS]、[APAC]、[EMEA]、または [LATAM] です。
プライマリ電話番号	文字列	サプライヤー側の主連絡先の電話番号。
FAX 番号	文字列	サプライヤーにドキュメントを FAX 送信できる番号。

詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーションデータモデル」を参照してください。

ベンダー連絡先テーブル

ベンダー連絡先 [vm_vdr_contact] テーブルには、ベンダー連絡先に関する重要な情報が保存されます。

ベンダー連絡先 **[vm_vdr_contact]** テーブル

ベンダー連絡先 [vm_vdr_contact] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

ベンダー連絡先テーブル

フィールド	データタイプ	説明
名	文字列	ベンダー連絡先の名前 (名)。
姓	文字列	ベンダー連絡先の姓。
ベンダー	参照	ベンダー連絡先が属するベンダーの名前。
メール	メール	ベンダー連絡先のメールアドレス。
主要連絡先	ブール	ベンダー連絡先が主要連絡先であるかどうかを示します。

詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーションデータモデル」を参照してください。

サプライヤー連絡先テーブル

サプライヤー連絡先 [sn_slm_contact_m2m_supplier] テーブルには、サプライヤー連絡先とそれらにリンクされているサプライヤーに関する情報が保存されます。

サプライヤー連絡先 **[sn_slm_contact_m2m_supplier]** テーブル

重要:

サプライヤー連絡先テーブルは、2024 年 12 月 Xanadu リリース以降で使用できます。

以前は、ベンダー連絡先テーブルの [組織] フィールドを使用して、サプライヤー連絡先とサプライヤー間のマッピングをフェッチしていました。2024 年 12 月 Xanadu リリース以降、サプライヤー連絡先 テーブルを使用してこのマッピングがフェッチされます。

サプライヤー連絡先 [sn_slm_contact_m2m_supplier] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー連絡先テーブル

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー連絡先	参照	サプライヤー連絡先の名前。
サプライヤー	参照	サプライヤーの名前です。
デフォルトのサプライヤー	ブール	サプライヤーがサプライヤー連絡先のデフォルトサプライヤーであるかどうかを示します。
主要連絡先	ブール	サプライヤー連絡先がサプライヤーのプライマリ連絡先であるかどうかを示します。

詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーションデータモデル」を参照してください。

サプライヤーメールドメインテーブル

サプライヤーメールドメイン [sn_slm_email_domain] テーブルには、サプライヤーのメールドメインに関する重要な情報が保存されます。

サプライヤーメールドメイン **[sn_slm_email_domain]** テーブル

サプライヤーメールドメイン [sn_slm_email_domain] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

サプライヤーメールドメインテーブル

フィールド	データタイプ	説明
メールドメイン	文字列	サプライヤーのメールドメイン名 (@ 記号の後)。 **注:** デフォルトでは、メールドメインの長さは 2 ～ 4 文字です。
サプライヤー	参照	商品やサービスを提供するベンダー。

注:
サプライヤーメールドメイン [sn_slm_email_domain] テーブルの [メールドメイン] 列から一意制約を削除した後、複数のサプライヤーレコードに同じメールドメインを設定できます。

詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーションデータモデル」を参照してください。

製品コードテーブル

製品コード [sn_slm_product_code] テーブルには、製品のユニバーサル製品コード (UPC) に関する重要な情報が格納されます。

製品コード **[sn_slm_product_code]** テーブル

製品コード [sn_slm_product_code] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品コードテーブル

フィールド	データタイプ	説明
名前	文字列	製品コードの一意の名前。
レベル	リスト	製品のレベル。以下から選択可能です。 • セグメント • ファミリー • クラス • 商品 (デフォルト)
コード	文字列	製品のコード。

サプライヤーの場所テーブル

サプライヤーの場所 [sn_slm_m2m_location] テーブルには、サプライヤーの地理的な場所に関する重要な情報が保存されます。

サプライヤーの場所 **[sn_slm_m2m_location]** テーブル

サプライヤーの場所 [sn_slm_m2m_location] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

サプライヤーの場所テーブル

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー	参照	サプライヤーの名前です。
名前	文字列	サプライヤーの場所の名前。
番地	文字列	サプライヤー所在地の番地
市区町村	文字列	サプライヤー所在地の市区町村
都道府県	文字列	サプライヤー所在地の都道府県
郵便番号	文字列	サプライヤー所在地の郵便番号
国	文字列	サプライヤー所在地の国
緯度	整数	サプライヤー所在地の緯度座標
経度	整数	サプライヤー所在地の経度座標
カテゴリ	リスト	サプライヤーの場所が属するカテゴリ。以下から選択可能です。 • 契約住所 • 配送先 • 施設 (デフォルト) • 本社 • 請求書住所 • サービスセンター

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーションデータモデル」を参照してください。

サプライヤー支払情報テーブル

サプライヤー支払情報 [sn_fin_supplier_payment] テーブルには、サプライヤーの支払情報に関する重要な情報が保存されます。

サプライヤー支払情報 **[sn_fin_supplier_payment]** テーブル

サプライヤー支払情報 [sn_fin_supplier_payment] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

サプライヤー支払情報テーブル

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー	参照	支払情報の対象となるサプライヤー。
アクティブ	ブール	サプライヤー支払レコードが有効かどうかを示します。
通貨	参照	特定の国で使用される 3 桁の ISO 通貨コード。
プライマリ	ブール	このアカウントがプライマリアカウントであるかどうかを示すオプション。 **注:** サプライヤーが、一度に持つことができるプライマリ支払レコードは 1 つだけです。
銀行	文字列	銀行の名前。
ABA ルーティング番号	文字列	銀行および金融機関を識別するために使用される一意の 9 桁の番号
BSB コード	文字列	Bank State Branch (BSB) は、オーストラリアの銀行コードとそれに関連する支店を識別するために使用される 6 桁の番号です。
IFSC コード	文字列	Indian Financial System Code (IFSC) は、インドでのオンライン資金振替取引に使用される固有の 11 桁の英数字コードです。
国	参照	銀行が所在する国。
SWIFT コード	文字列	銀行の銀行識別子コード (SWIFT コードとも呼ばれる)
IBAN	文字列	国際的な支払いに使用される国際銀行口座番号
銀行の識別番号	文字列	ERP システムでサプライヤー支払レコードを一意に識別する番号。
口座の受取人名	文字列	受取人の名前。
口座番号	パスワード 2	受取人の口座番号。

詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーションデータモデル」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ドメインセパレーションと サプライヤーライフサイクルオペレーション

サプライヤーライフサイクルオペレーション ではドメインセパレーションはサポートされていません。 ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

サポートレベル: サポートなし

- ドメインフィールドがデータテーブル に存在している可能性がありますが、データを管理するロジックがありません。
- このレベルでは、ドメイン分割は考慮されません。

サポートレベルの詳細については、「アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート) 」を参照してください。

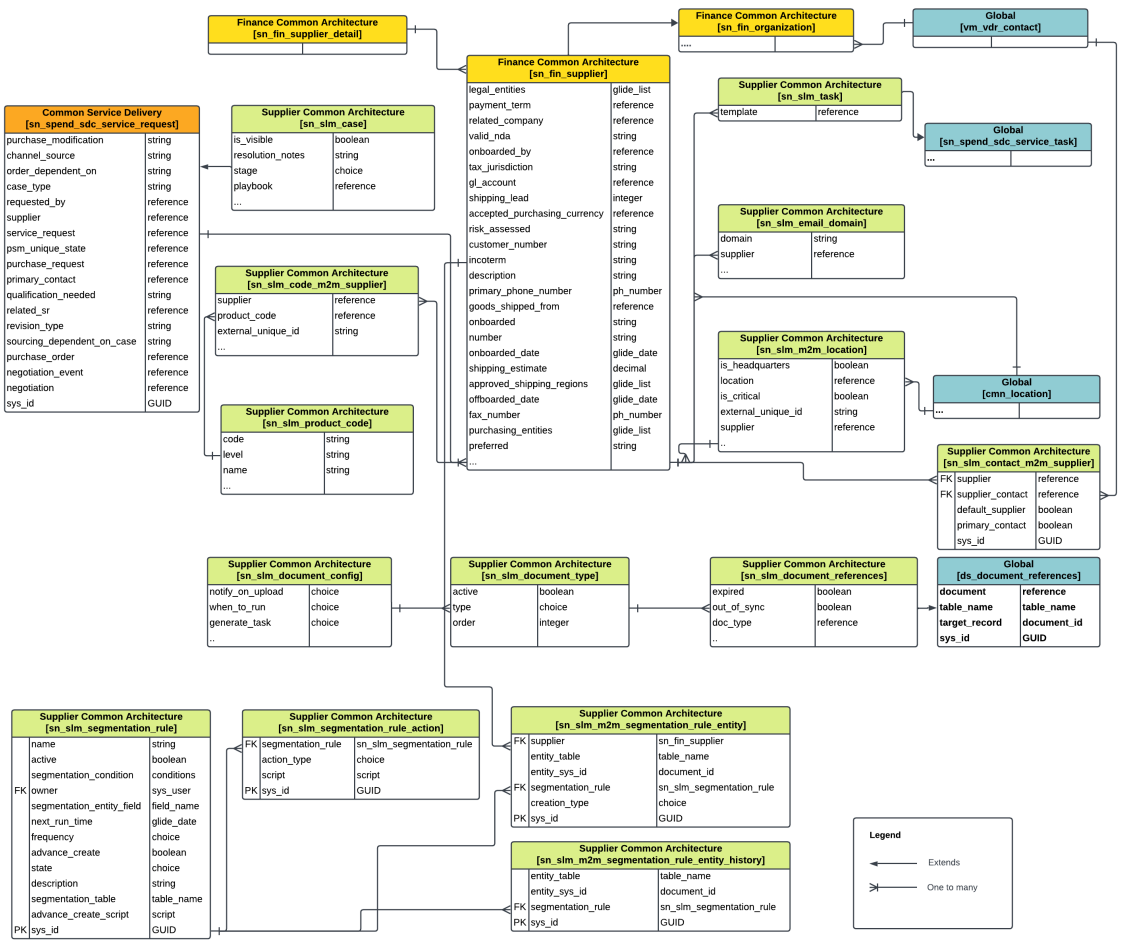
関連情報

サービスプロバイダーのドメインセパレーション

サプライヤーライフサイクルオペレーションデータモデル

次の図は、サプライヤーライフサイクルオペレーション データモデルを構成するテーブルとその関係性を示しています。

サプライヤーライフサイクルオペレーションデータモデル



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
サプライヤー連絡先 [sn_slm_contact_m2m_supplier] テーブルは、 Xanadu 2024 年 12 月のリリースの後に追加されます。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理の参照

参照トピックには、データモデル、リスト、フォームなど、サプライヤー関係とパフォーマンス管理に関する追加情報が記載されています。

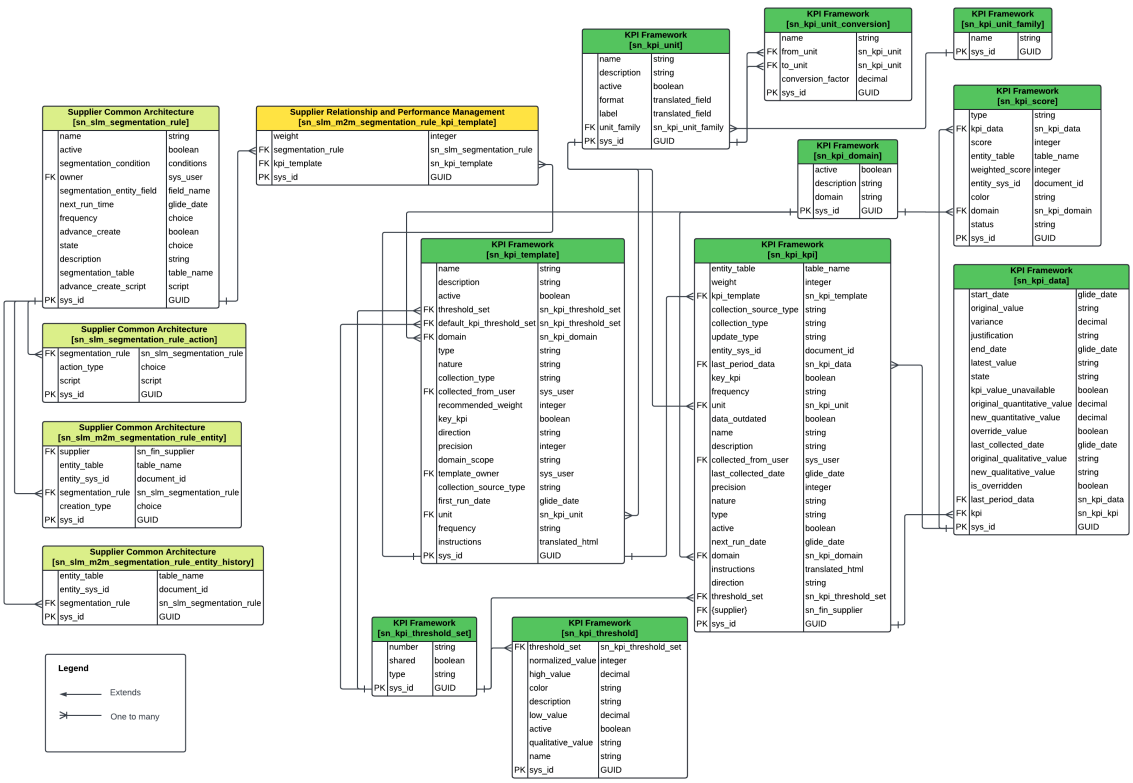
重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤー関係とパフォーマンス管理へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理データモデル

次の図は、サプライヤー関係とパフォーマンス管理データモデルを構成するテーブルとそれらの関係を示しています。

重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤー関係とパフォーマンス管理へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理データモデル



サプライヤー関係とパフォーマンス管理 **(SRPM)** のプライマリデータテーブル

サプライヤー関係とパフォーマンス管理のプライマリデータテーブルには、KPI 構成、KPI データ、および生成されたスコアに関する重要な情報が保存されます。

KPI テンプレートテーブル

KPI テンプレート [sn_kpi_template] テーブルには、KPI の作成に必要な構成が保存されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

KPI テンプレート [sn_kpi_template] テーブル

KPI テンプレート [sn_kpi_template] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

KPI テンプレートテーブル

フィールド	データタイプ	説明
名前	文字列	KPI テンプレートの名前。
説明	文字列	KPI テンプレートの簡単な説明。
アクティブ	ブール	KPI テンプレートのステータス。
しきい値設定	参照	このテンプレート用に作成されたしきい値のセット。
ドメイン	参照	テンプレートのパフォーマンスドメイン。
タイプ	選択肢	KPI テンプレートのタイプを示します。
性質	選択肢	KPI が先行 (将来の予測)、遅行 (過去のパフォーマンスを測定)、現在 (進行中のアクティビティを監視) のいずれであるかを示します。
ユーザーから収集	参照	データを提供するユーザー。
推奨される重み付け	整数	複数の KPI が収集されるときに、全体的なパフォーマンススコアにおける KPI の重要度を決定します。
方向	選択肢	値の理想的な傾向を示すために KPI を最小化するか最大化するかを示します。
精度	整数	正確性と一貫性を確保するために、データ収集に使用する小数点の数を指定します。
テンプレートオーナー	参照	KPI テンプレートの所有者。
収集ソースタイプ	選択肢	データを提供するユーザーペルソナ。
単位	参照	KPI を定量化するために使用される測定単位。
収集頻度	文字列	KPI データを収集する頻度。
説明	翻訳された html	KPI データを提供するユーザーにより多くのコンテキストを提供するために、KPI 収集タスクに入力されます。

KPI テーブル

KPI [sn_kpi_kpi] テーブルには、作成された KPI に関する重要な情報が保存されます。

KPI [sn_kpi_kpi] テーブル

KPI [sn_kpi_kpi] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

KPI テーブル

フィールド	データタイプ	説明
名前	文字列	KPI の名前。
説明	文字列	KPI の簡単な説明。
アクティブ	ブール	KPI のステータス。
KPI テンプレート	参照	KPI の作成に使用される KPI テンプレート。
サプライヤー	参照	この KPI が作成されるサプライヤー。
しきい値設定	参照	この KPI に対して作成されたしきい値のセット。
ドメイン	参照	KPI のパフォーマンスドメイン。
タイプ	選択肢	KPI のタイプを示します。
性質	選択肢	KPI が先行 (将来の予測)、遅行 (過去のパフォーマンスを測定)、現在 (進行中のアクティビティを監視) のいずれであるかを示します。
ユーザーから収集	参照	データを提供するユーザー。
重み付け	整数	複数の KPI が収集されるときに、全体的なパフォーマンススコアにおける KPI の重要度を決定します。
方向	選択肢	値の理想的な傾向を示すために KPI を最小化するか最大化するかを示します。
精度	整数	正確性と一貫性を確保するために、データ収集に使用する小数点の数を指定します。
収集ソースタイプ	選択肢	データを提供するユーザーペルソナ。
単位	参照	KPI を定量化するために使用される測定単位。
収集頻度	文字列	KPI データを収集する頻度。
説明	翻訳された html	KPI データを提供するユーザーにより多くのコンテキストを提供するために、KPI 収集タスクに入力されます。
次回実行日	日付	データを収集するための KPI の次回実行予定日。
前回の収集日	日付	KPI データが収集された最新の日付。
前回の期間データ	参照	最新の KPI データ。
エンティティテーブル	テーブル名	エンティティが属するテーブル。
エンティティ Sys ID	ドキュメント ID	エンティティの Sys ID。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

KPI データテーブル

KPI [sn_kpi_data] テーブルには、すべての KPI について収集されたデータが保存されます。

KPI データ [sn_kpi_data] テーブル

KPI データ [sn_kpi_data] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

KPI データテーブル

フィールド	データタイプ	説明
KPI	参照	このデータが属する KPI。
収集開始日	日付	収集間隔の開始日。
収集終了日	日付	収集間隔の終了日。
状況	選択肢	データのステータス。
前回の期間データ	参照	KPI について収集された以前のデータ。
しきい値設定	参照	この KPI に対して作成されたしきい値のセット。
ドメイン	参照	KPI のパフォーマンスドメイン。
タイプ	選択肢	KPI のタイプを示します。
性質	選択肢	KPI が先行 (将来の予測)、遅行 (過去のパフォーマンスを測定)、現在 (進行中のアクティビティを監視) のいずれであるかを示します。
ユーザーから収集	参照	データを提供するユーザー。
重み付け	整数	複数の KPI が収集されるときに、全体的なパフォーマンススコアにおける KPI の重要度を決定します。
差異	10 進数	KPI の現在のデータと以前のデータの差異。
元の値	文字列	収集タスクを通じて収集された元の値。
最新の値	文字列	データの最新値。
KPI 値は利用できません	ブール	この間隔で値が利用できない場合は True。
値を上書き	ブール	オンにすると、送信された KPI データが上書きされます。
上書き済みであるか	ブール	データが上書きされるかどうかを示します。
理由	文字列	データを上書きする理由。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パフォーマンスドメインテーブル

パフォーマンスドメイン [sn_kpi_domain] テーブルには、KPI 用に作成されたパフォーマンスドメインに関する情報が保存されます。

パフォーマンスドメイン [sn_kpi_domain] テーブル

パフォーマンスドメイン [sn_kpi_domain] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

パフォーマンスドメインテーブル

フィールド	データタイプ	説明
ドメイン	文字列	KPI パフォーマンスドメインの名前。
説明	文字列	KPI パフォーマンスドメインの簡単な説明。
アクティブ	ブール	KPI パフォーマンスドメインレコードがアクティブかどうかを示します。このオプションはデフォルトで有効になっています。

ユニットテーブル

単位 [sn_kpi_unit] テーブルには、KPI 用に作成された単位に関する情報が保存されます。

単位 [sn_kpi_unit] テーブル

単位 [sn_kpi_unit] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

ユニットテーブル

フィールド	データタイプ	説明
アクティブ	ブール	KPI 単位レコードがアクティブかどうかを示します。このオプションはデフォルトで有効になっています。
ラベル	文字列	KPI 単位の記号またはラベル。
単位ファミリー	選択肢	単位がリストされるカテゴリ。
説明	文字列	KPI ユニットの簡単な説明。
名前	文字列	KPI 単位の名前。
フォーマット	文字列	値の表示形式。
ドメイン	選択肢	単位がリストされるカテゴリ。

KPI しきい値テーブル

KPI しきい値 [sn_kpi_threshold] テーブルには、KPI または KPI テンプレート用に構成されたしきい値または値範囲に関する情報が保存されます。

KPI しきい値 [sn_kpi_threshold] テーブル

KPI しきい値 [sn_kpi_threshold] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

KPI しきい値テーブル

フィールド	データタイプ	説明
名前	文字列	KPI しきい値の名前。
ラベル	文字列	KPI しきい値のラベル。
説明	文字列	KPI しきい値の簡単な説明。
アクティブ	ブール	しきい値の使用がアクティブであることを示すオプション。
低い値	整数	KPI しきい値範囲の下限値を表します。
高い値	整数	KPI しきい値範囲の最大値を表します。
正規化値	整数	他の値と簡単に比較できるように、特定のスケールに合わせて元の数値から計算された値を示します。たとえば、1 ～ 5 のスケールです。
色	文字列	しきい値の色。

サプライヤー支払最適化の参照

参照トピックには、データモデルやプライマリテーブルなど、サプライヤー支払最適化に関する追加情報が記載されています。

重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤー支払最適化へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

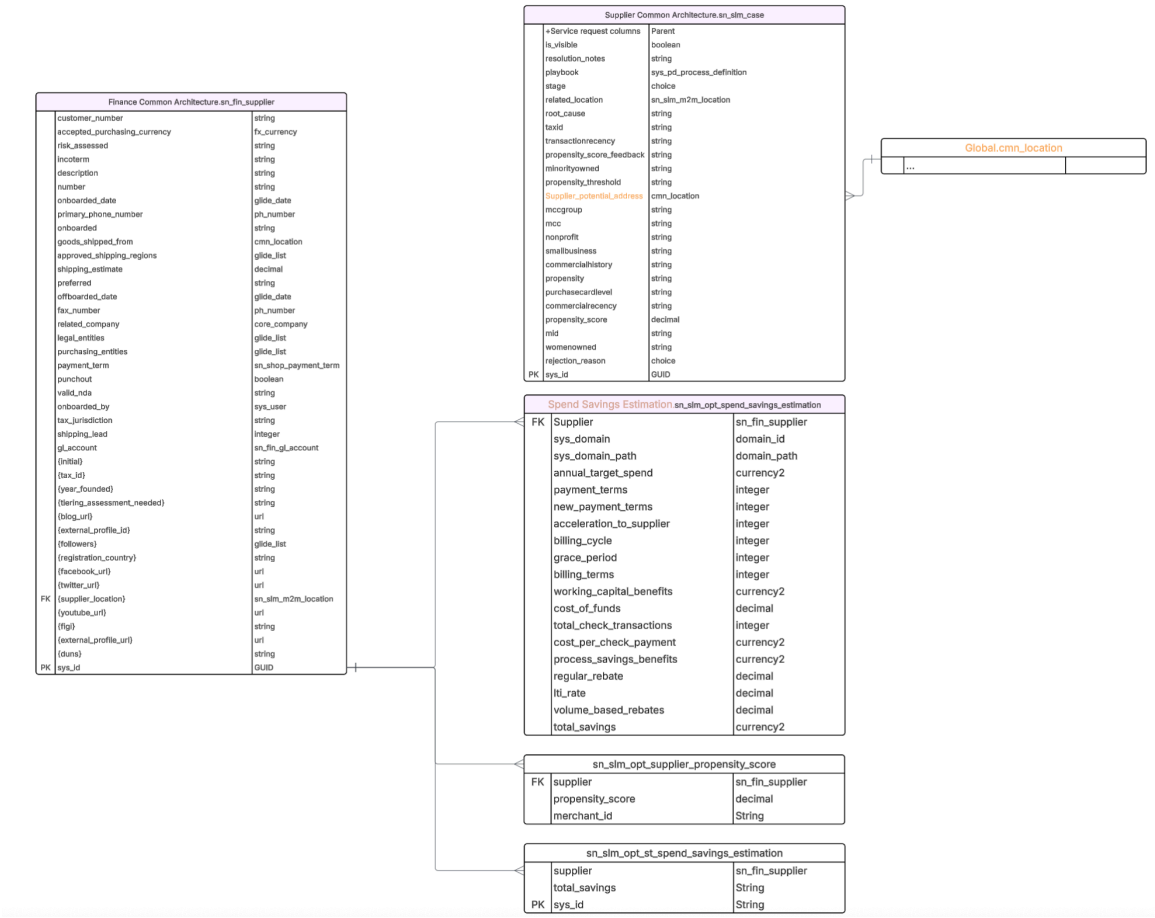
サプライヤー支払最適化データモデル

この図は、サプライヤー支払最適化データモデルを構成するテーブルとそれらの関係を示しています。

重要:
エンタイトルメントを確認して、サプライヤー関係とパフォーマンス管理へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



支出削減見積もりテーブル

支出削減見積もり [sn_slm_opt_spend_savings_estimation] テーブルには、節減額見積もりツールによって生成された節減額の見積もりが保存されます。

支出削減の推定 **[sn_slm_opt_spend_savings_estimation]** テーブル

支出節減の推定 [sn_slm_opt_spend_savings_estimation] テーブルには、次のフィールドが含まれています。

支出削減見積もりテーブル

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー	参照	サプライヤーの名前です。
システムドメイン	ドメイン ID	サプライヤーに関連付けられたシステムドメインの識別子。
システムドメインパス	文字列	システムドメインの階層または構造を示すパス。
年間ターゲット消費量	通貨	サプライヤーとの 1 年間に費やす予定の総額。
支払条件	整数	現在の方法を使用してサプライヤーに支払うために要した日数。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

支出削減見積もりテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
新しい支払条件	整数	新しい方法 (通常はカード) を使用してサプライヤーに支払うのにかかる日数。
サプライヤーへの前倒し	整数	新しい方法でサプライヤーに支払うことで短縮される日数。
猶予期間	整数	請求サイクルが終了してからカードでの請求書の支払いが必要になるまでの日数。
請求条件	整数	内部設定または最大保留期間 — 支払いタイミングの上限としてよく使用されます(例: 請求サイクル + 猶予期間または設定された最大値)。
運転資金のメリット	通貨	サプライヤーへの支払いからカード発行会社への支払いまでの期間を延長することで得られる推定予定利益。
請求サイクル	整数	カード請求サイクルの日数 (トランザクション日からステートメント日まで)。
資金コスト	10進数	サプライヤーから商品またはサービスを購入するために必要な資金を借り入れるための組織の内部コスト (%)
小切手トランザクション合計	整数	現在チェックによって処理されているトランザクションの合計数。
小切手支払いあたりのコスト	通貨	小切手の支払あたりの平均処理コスト (デフォルト値:20)。
プロセス節減のメリット	通貨	従来の小切手支払いから仮想カード支払いへの切り替えによるプロセスコスト削減の合計。
通常のリベート	10進数	カードプロバイダーが提供する固定リベート率。
Iti レート	10進数	インターチェンジ転送インセンティブ率:ボリュームまたはカードタイプに基づいて提供される追加のリベートまたはインセンティブ。
ボリュームベースのリベート	10進数	仮想カードを通じて行われた支払いに基づいて獲得されたリベートの合計。
合計節減額	通貨	プロセス節減、運転資金、および獲得したリベートから得られた節約額の合計。

詳細については、「サプライヤー支払最適化データモデル」を参照してください。

サプライヤーライフサイクルオペレーション の用語集

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) で使用される用語と概念について説明します。

用語集はアルファベット順にグループ化されています。

A | C | I | M | N | O | P | R | 土 |

A

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サプライヤーライフサイクルオペレーション向けの高度なワークアサインメント

可用性とキャパシティに基づいてサプライヤーケースをエージェントに自動的にアサインし、サプライヤーライフサイクルオペレーション内で効率的にケースを処理できるようにするアプリケーション。

C

の **Craft.io** 統合 サプライヤーライフサイクルオペレーション

サプライヤーインテリジェンスプラットフォームである Craft.io との統合により、 サプライヤーライフサイクルオペレーション内のサプライヤーデータ管理と意思決定を強化します。

子ケース

親ケースにリンクされ、親ケースの一部であるケースで、そのコンテキストを継承し、その解決または管理に貢献します。

I

受信ステージングテーブル

外部システムからインポートされたサプライヤーデータを一時的に保存するテーブル。

M

サプライヤー連絡先とサプライヤー間の **M2M** マッピング

サプライヤー連絡先とサプライヤー間の多対多 (M2M) マッピングにより、サプライヤーが親子会社関係を共有している場合、1 つのサプライヤー連絡先を複数のサプライヤーの連絡先にすることができます。

N

サプライヤーライフサイクルオペレーションのニュース統合

優先ニュースチャネルからサプライヤーに関連する最新のニュースと関連記事を取得する統合。Microsoft Bing News Search API との事前設定された統合が含まれています。

O

送信ステージングテーブル

外部システムにエクスポートされる前にサプライヤーデータを保存するテーブル。これらのテーブルは、対応するプライマリテーブルが更新されると自動的に更新されます。

P

親ケース

複数の関連する子ケースを含むケース。この階層的なケース構造は、複数のステージとプロセスを含む複雑なシナリオを管理するのに役立ちます。

R

のリスクアセスメント統合 サプライヤーライフサイクルオペレーション

サードパーティリスク管理との統合を提供して、サプライヤーオンボーディング中または既存サプライヤーの再アセスメント中にリスクアセスメントを実施します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連ケース

特性、依存関係、またはインタラクションが共有されているために、別のケースに関連付けられているケース。

土

Source-to-Pay ワークスペース

調達から支払いまでサプライヤーの管理を一元化し、生産性とコラボレーションを強化するワークスペース。

サプライヤー

別の組織に原材料、商品、サービスを提供する個人、ビジネス、または企業。

サプライヤーケース

オンボーディングから退職まで、サプライヤーライフサイクルのさまざまなフェーズで発生するサプライヤー関連の問題に対処するために、Source-to-Pay ワークスペースでオープンされるケース。

Supplier Collaboration Portal

サプライヤー連絡先に統一されたポータルエクスペリエンスを提供する Web ベースのインターフェイス。このインターフェイスにより、セルフサービス、直接コラボレーション、およびサプライヤー関連のタスクと情報の管理が可能になります。

サプライヤー連絡先

サプライヤー側の個人に Supplier Collaboration Portal へのアクセスを許可し、タスクを管理し、購買組織とやり取りするユーザー。

サプライヤードキュメント構成

ドキュメントをいつどのように管理して通知するかを詳述するサプライヤードキュメント構成。

サプライヤードキュメント管理

前提条件ドキュメントのアップロードに必要なサプライヤードキュメント構成の作成と実行など、サプライヤー関連ドキュメントの管理を可能にする機能。

サプライヤー履行者

サプライヤーに関連するタスクとケースを実行し、サービスレベルアグリーメントと運用基準へのコンプライアンスを確保する責任者。

サプライヤー統合フレームワーク

サプライヤーライフサイクルオペレーションサプライヤーデータをサードパーティの ERP システムと交換できるようにするフレームワーク。

サプライヤーライフサイクルオペレーション

サプライヤーライフサイクルオペレーションサプライヤーデータをサードパーティの ERP システムと交換できるようにするフレームワーク。

サプライヤーマネージャー

サプライヤー関係の管理、サプライヤーオンボーディングの監督、ケースとタスクの追跡、サプライヤーリスクアセスメントの実施を担当する人物。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー退職

サプライヤーとの取引関係を中止するプロセス。タスクには、サプライヤーのプライマリデータの削除、アカウントの決済、システムへのアクセスの無効化が含まれます。

サプライヤーオンボーディング

組織と取引を行うサプライヤーを登録、認定、および有効化するプロセス。

サプライヤーオーナー

サプライヤー情報を更新し、関連するケースとタスクを管理する権限を含む、特定のサプライヤーの所有権と管理を担当する人物。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理

サプライヤー関係とパフォーマンス管理 (com.snc.sn_slm_perf) アプリケーションを使用すると、サプライヤーパフォーマンスを測定し、それらの基準に対するパフォーマンスを監視および評価し、フィードバックと認識を提供し、必要に応じて是正処置と改善計画を実装するための明確な期待と基準を確立できます。

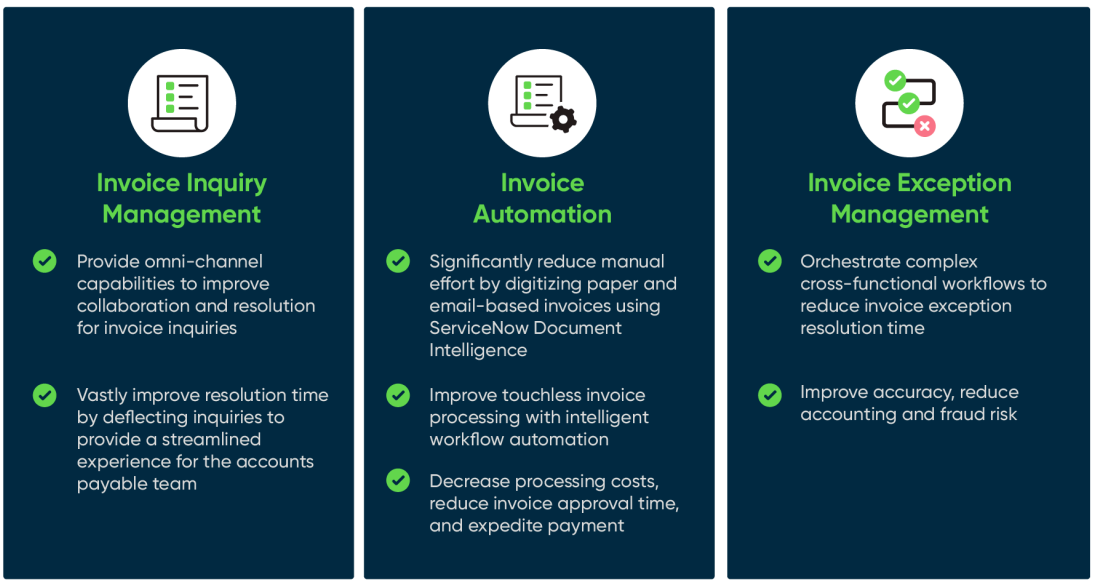
サプライヤータスク

Source-to-Pay ワークスペースで作成され、内部ユーザーまたはサプライヤーの連絡先にアサインされ、アクションを実行してそのタスクを完了できるようにするタスク。

買掛金オペレーション

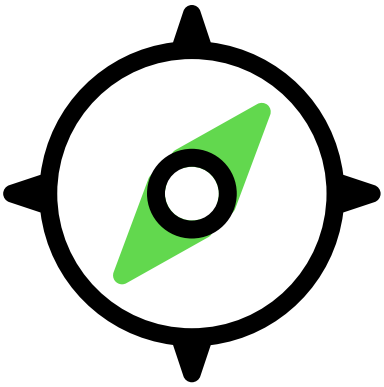
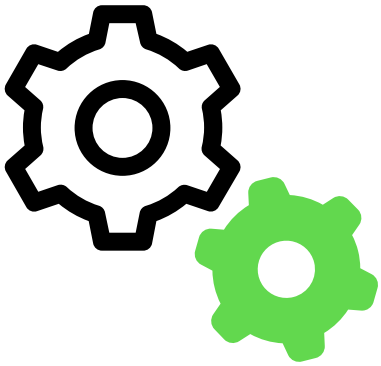
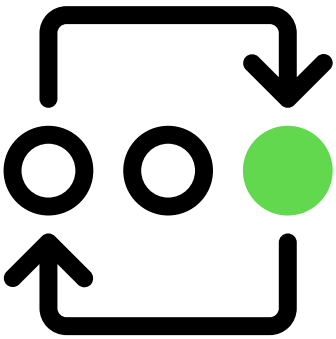
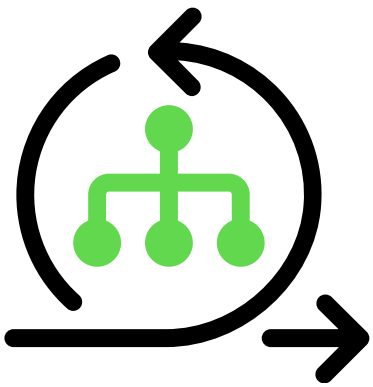
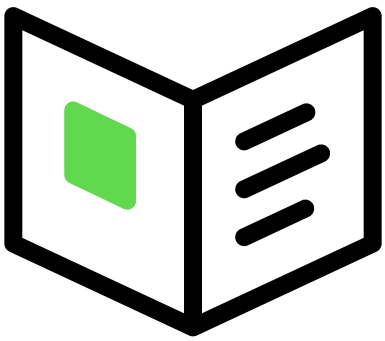
ServiceNow® 買掛金オペレーション アプリケーションでは、請求書、請求書の例外、請求書の承認、およびサプライヤーの照会を効率的に管理できます。

買掛金オペレーション の価値提案



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

探索	構成	統合
		
買掛金スペシャリスト、従業員、およびサプライヤーが 買掛金オペレーションを使用する方法について説明します。	実装を計画し構成します。	他のアプリケーションと統合することで、買掛金オペレーションの機能を拡張します。
使用方法	**参照**	
		
請求書を処理し、請求書ステータスを表示し、請求書の例外を特定して解決します。	フィールド、テーブル、プロパティなどのコンポーネントの詳細を取得します。	

自動翻訳

役に立つリソース

役立つ追加の ServiceNow リソースを次に示します。

- リリースノート

  新機能と変更内容の詳細をご覧ください。「Accounts Payable Operations release notes」を参照してください。

- 既知のエラーポータル

  既知のエラーポータル から、特定の既知のエラーの詳細と、ワークアラウンド (存在する場合) を確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow ユニバーシティ

ServiceNow University から、リアルタイムコース、自分のペースで進められるトレーニング、キャリアリソース (買掛金オペレーション (APO) Implementation Essentials など) にアクセスできます。

今すぐ作成

ServiceNow アカウントにログインし、 買掛金オペレーション 機能の実装と展開に関する追加情報があるか、Now Create で確認できます。

Customer Success Center

Customer Success Center で、自分のロールに関連する役立つリソースを見つけ、ベストプラクティスの検討材料にすることができます。

YouTube

Source-to-Pay スイートでビジネスに付加できる価値の詳細をご覧ください。YouTube の 「Source-to-Pay ワークフローで ServiceNow プラットフォームの価値を倍増させる」 をご覧ください。

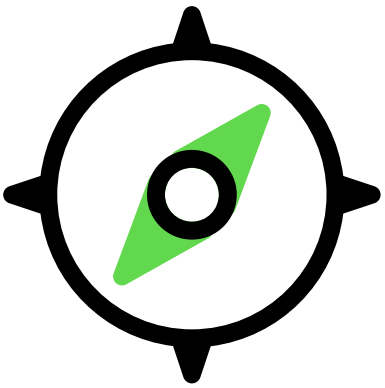
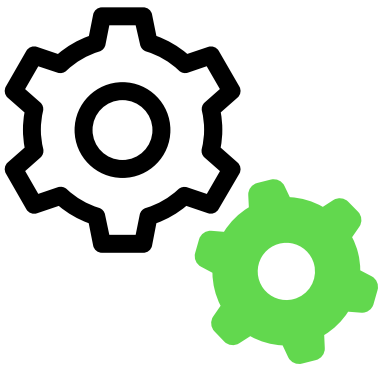
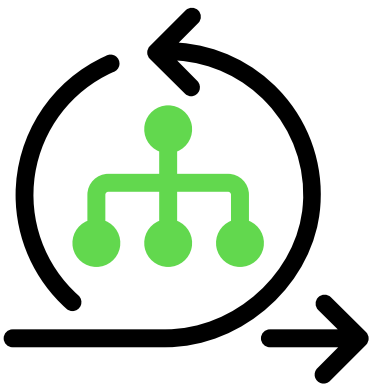
ServiceNow コミュニティ

ServiceNow コミュニティ で他の買掛金オペレーションユーザーとつながります。

買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist

ServiceNow® APO 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、履行者の作業の生産性と効率性が向上します。生成 AI により、履行者はケースを自動的に作成し、請求書を要約して取り込み、ワークフローを使用してエンドツーエンドの請求書処理を実行できます。

開始するには

探索	構成	使用方法
		
APO 向け Now Assist に関する詳細	APO 向け Now Assist アプリケーションを構成して開始する	が提供する生成 AI 機能を使用します APO 向け Now Assist

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
Now Assist の一部の製品/機能は現在、FedRAMP、NSC DOD IL5、オーストラリアの IRAP で保護されたデータセンターのお客様、セルフホスト型のお客様、またはその他の制限された環境のお客様は利用できません。詳細については、Now Support ナレッジベース 記事「KB0743854」を参照してください。将来のリリースで可用性の更新を確認してください。

トラブルシューティングとサポート

- について質問し、他のリソースを調べる 買掛金オペレーション の ServiceNow コミュニティ
- 既知のエラーポータルで既知のエラー記事を検索する
- 連絡先 カスタマーサービス & サポート

AI の制限事項

このアプリケーションは、データ内のパターンに基づいて予測を生成する急速に進化している研究分野である人工知能 (AI) と機械学習を使用しています。その結果、このアプリケーションは必ずしも正確、完全、または適切な情報を生成するとは限りません。さらに、このアプリケーションがユースケースに合わせて完全にトレーニングまたはテストされているという保証はありません。これらの問題を軽減するために、ユースケースに対する正確性、害、および適切性について、このアプリケーションの使用をテストおよび評価し、出力を人間が監視し、意思決定の目的で AI で生成された出力のみに依存しないようにするのは、ユーザーの責任です。これは、医療、ファイナンス、法務、雇用、セキュリティ、インフラストラクチャなど、結果が影響を与える分野にこのアプリケーションを展開することを選択した場合に特に重要です。ServiceNow の AI 利用規定 に従うことに同意するものとします。このポリシーは ServiceNow によって更新される場合があります。

データ処理

このアプリケーションでは、ServiceNow 顧客の個々のインスタンスから一元化された ServiceNow 環境にデータを転送する必要があります。この環境は、インスタンスが存在するデータセンターとは異なるデータセンターリージョンに配置されている可能性があり、場合によっては Microsoft Azure などのサードパーティクラウドプロバイダーにも転送されます。このデータは、コアコンプライアンスポータル から利用可能なポリシーを含む、ServiceNow の内部ポリシーと手順に従って処理されます。

データコレクション

ServiceNow は、このアプリケーションの入力、出力を収集して使用し、出力を編集して、ServiceNow モデルや AI 製品などの ServiceNow テクノロジーを開発および改善します。買掛金の履行者は、[Now Assist オプトアウト] ページ の説明に従って、いつでも将来のデータ収集をオプトアウトできます。

詳細については、を参照してください。 Now Assist ドキュメント .

買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist の探索

買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、買掛金 (AP) 履行者は生成 AI を使用してケースの詳細を要約できます。

APO 向け Now Assistの概要

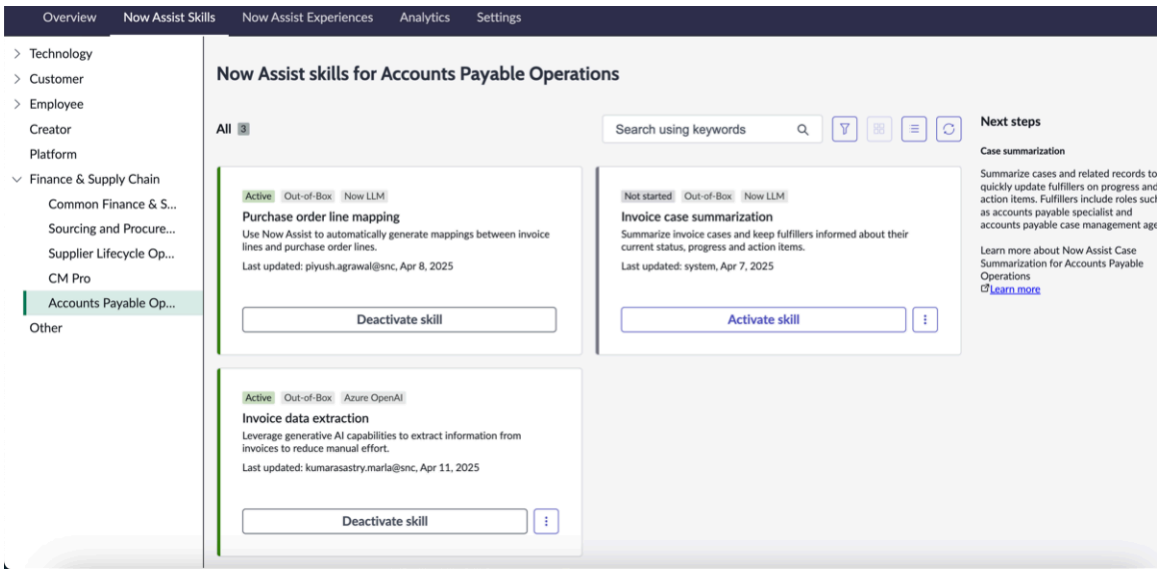
AP の履行者は、 APO 向け Now Assist アプリケーションの要約機能を使用して、請求書明細行を発注書明細に自動マッピングし、ケースの簡潔な要約を迅速に取得し、メールから請求書の詳細を抽出し、請求書処理ケースを自動作成できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ケースは複雑になることがありますが、ケースサマリーを使用すると、AP 履行者はより簡潔なサマリーを提供できます。

スキル



APO 向け Now Assistアプリケーションには次のものが含まれます

- 生成 AI スキルにより、AP 履行者は請求書ケースまたは照会ケースの詳細を抽出し、解決策を提案できます。
- 生成 AI スキルは発注書明細マッピングを実行し、AP 履行者がマッピング結果を確認できるようにします。

発注書明細マッピング

AP 履行者が請求書明細行を発注書明細に自動的にマッピングできるようにします。

発注書明細マッピングスキルは、請求書明細マッピングを生成し、請求書明細ステータスをレビューマッピングステータスに変更して、履行者がマッピング結果を手動でレビューするように促します。履行者がマッピング結果をレビューした後、請求書項目のステータスは [マッピング完了] に変更されます。Now Assist スキルを使用してマッピングされた発注明細は、APO プロパティを使用して制御されます。ワークスペースでの発注書マッピングの使用の詳細についてはAPO プロパティを設定するとでのプレイブックの使用 買掛金オペレーションを参照してください。

請求書ケースの要約

サマリースキルは、問題、完了したアクション、ステータス、および次のステップを確認します。AP の履行者は、ケースが更新されたときにサマリーを更新し、作業メモにサマリーを投稿できます。

請求書ケースのサマリーがアクティビティストリームの上に表示されます。

請求書処理ケースの場合、要約スキルは、該当するドキュメントに記載されている請求書ステータスと請求書情報も確認します。

照会ケースの場合、請求書ケースの要約スキルは、ケースに対して作成された簡単な説明、説明、およびタスクを確認してケースのサマリーを生成します。

請求書データ抽出

このスキルは、メールまたはサプライヤーポータルから送信された PDF から請求書の詳細を抽出するのに役立ちます。デジタル化された請求書は、 買掛金オペレーション内で自動的に処理されます。請求書は、GPT-4o でサポートされている言語 (英語、オ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランダ語、フランス語、ドイツ語、日本語、イタリア語、ポルトガル語、スペイン語)で抽出されます。

請求書データ抽出スキルを使用すると、顧客は GPT-4o を活用して手作業を大幅に削減することで、より高い請求書抽出精度を実現できます。抽出結果の手動レビューをオンにする柔軟性を顧客に提供することも、手動レビューなしでワークフローを通じて請求書を自動的に処理することもできます。

買掛金オペレーション **(APO)** 向け **Now Assist** に関するサポート情報

買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist アプリケーションに関連する重要な情報の簡単な概要を把握できます。

サポート対象のバージョン

APO 向け Now Assistアプリケーションは、Yokohama 以降でサポートされています。

サポート対象のユーザーインターフェイス

APO 向け Now Assist アプリケーションには、次の表に記載されているスキルが含まれています。

APO 向け **Now Assist** のサポート対象のインターフェイス

インターフェイス	スキル
仮想エージェント	• 仮想エージェント の Now Assist の対話型インターフェイス。 • 要求ステータスの追跡
Source-to-Pay ワークスペース	AP 履行者のケースの要約には、請求書ケースの要約と照会ケースの要約が含まれます。
コア UI	レコードの要約には、請求書ケースの要約と照会ケースの要約が含まれます。

アプリケーション情報

APO 向け Now Assistストアアプリ (sn_ap_gen_ai) を有効にして、ケースの要約スキルを使用します。

このストアアプリには、次の依存関係があります。

Now Assist for Platform (com.sn.now.platform)

以下の順序でプラグインをアクティブ化します。

1. Now Assist for Platform (sn_genai_platform)
2. APO 向け Now Assist (sn_ap_gen_ai)

詳細については、「買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist の構成」を参照してください。

買掛金オペレーション **(APO)** 向け **Now Assist** の構成

admin ロールを持っている場合は、買掛金 (AP) 履行者が Source-to-Pay ワークスペース およびコア UI で生成 AI スキルを使用できるように 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist アプリケーションを構成できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

APO の構成の概要

- Now Assist

  Now Assist アドミンコンソールを使用して、APO を構成します。このコンソールには、プラグイン [sn_ap_gen_ai] のインストールと生成 AI スキルの構成に必要なものがすべて含まれています。

- 「Configuring Now Assist Admin features」トピックを参照してください。

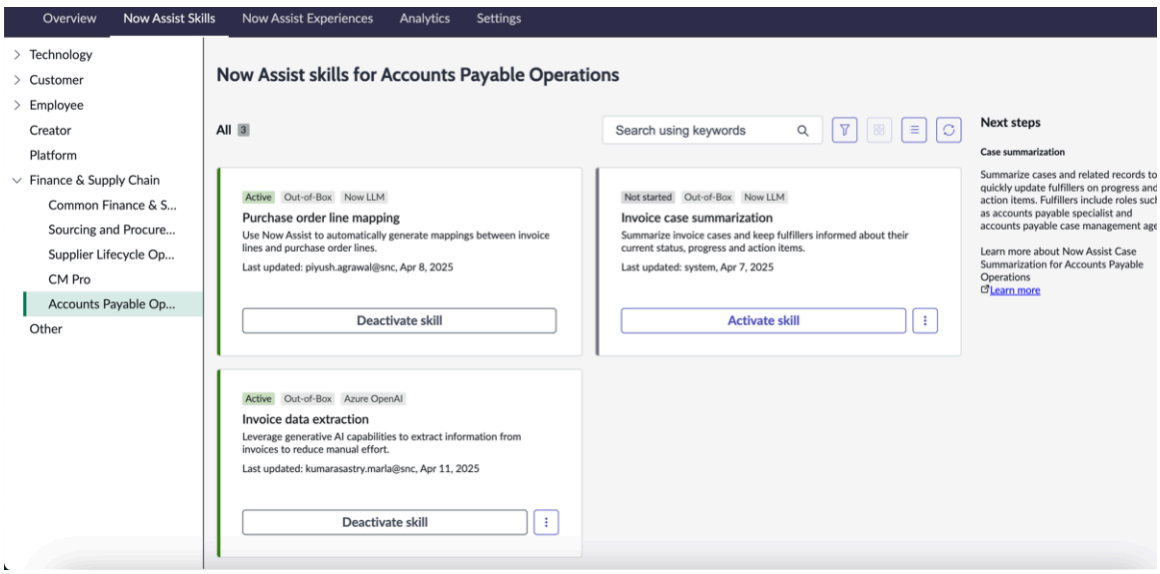
  Now Assist アドミンコンソールを使用して、資格のあるさまざまなNow Assistアプリケーションとスキルをアクティブ化します。

次の表に、Now Assist アドミンコンソールからアクセスできる機能とスキルを示します

Now Assist アドミン コンソールの **APO** の機能とスキル

APOの機能	スキル
発注書明細マッピング	請求書明細マッピングを使用した発注書明細マッピング
ケースの要約	請求書ケースの要約
請求書データ抽出	を使用した請求書データの抽出 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

APO の **Now Assist** スキル



買掛金オペレーション **(APO)** 向け **Now Assist** をインストール

買掛金 (AP) 履行者が Source-to-Pay ワークスペース および コア UI で生成 AI スキルを使用できるように、APO プラグイン [sn_ap_gen_ai] をインストールします。

始める前に
必要なロール：admin

請求書データ抽出スキルの ServiceNow® Store から、買掛金オペレーション向けドキュメントインテリジェンス (DocIntel) コンテンツパックをインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

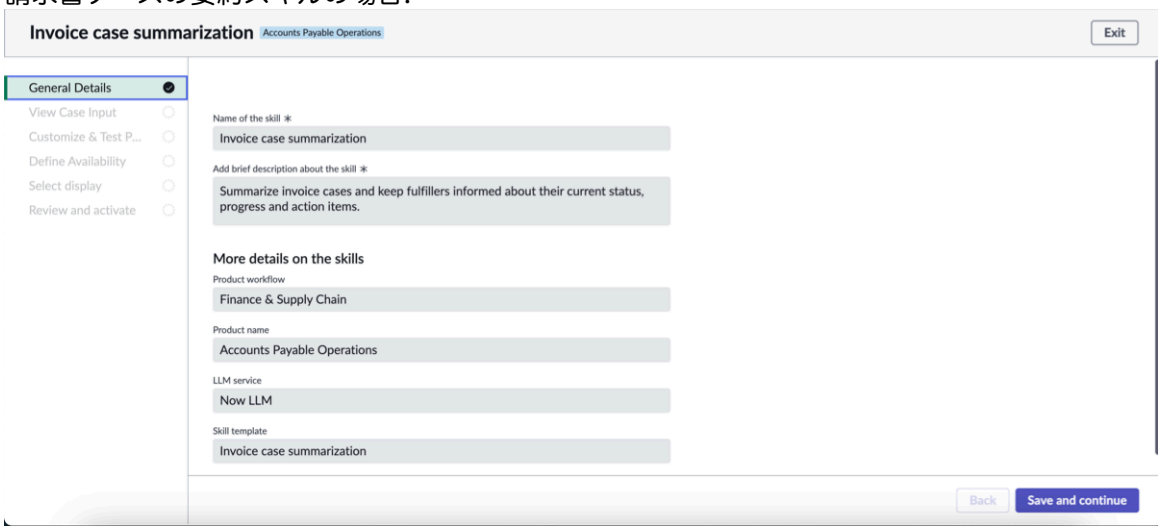
1. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > 機能 をクリックして、Now Assist アドミン コンソールの **[Now Assist** 機能] タブにアクセスします。
2. ファイナンスとサプライチェーン ワークフロー グループを展開し、買掛金オペレーション を選択します。

   APO 機能は、 ファイナンスとサプライチェーン ワークフロー グループにグループ化されています。各機能にはスキルが関連付けられています。
3. APOアプリケーションのスキルをアクティブ化して構成します。

   買掛金オペレーションのスキル

スキル	アクション
発注書明細マッピング	スキルをアクティブ化するには、発注書明細マッピングスキルカードで、 オンにする を選択します。
請求書ケースの要約	発注書明細行マッピングスキルカードで、 スキルのアクティブ化 を選択します。
請求書データ抽出	請求書データ抽出マッピングスキルカードで、 スキルのアクティブ化 を選択します。

4. 請求書ケースの要約スキルの場合:



   a. [一般的な詳細] を選択し、スキルの詳細を確認して、[保存] を選択して続行し、次の手順に進みます。
   b. 手順に従って、 ガイド付きセットアップを使用してスキルを構成してアクティブ化します。
   c. [ケース入力の表示] を選択し、ベース入力テーブルと入力フィールドを確認して、[保存して続行] を選択して次の手順に進みます。
   d. オプション: レコードでプロンプトをテストするには、[プロンプトをカスタマイズしてテスト] を選択します。
   e. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。
   f. オプション: [可用性を定義] を選択し、次のいずれかのオプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

b. [表示を選択 **(Select display)]** を選択して、スキルを表示する場所を決定します。

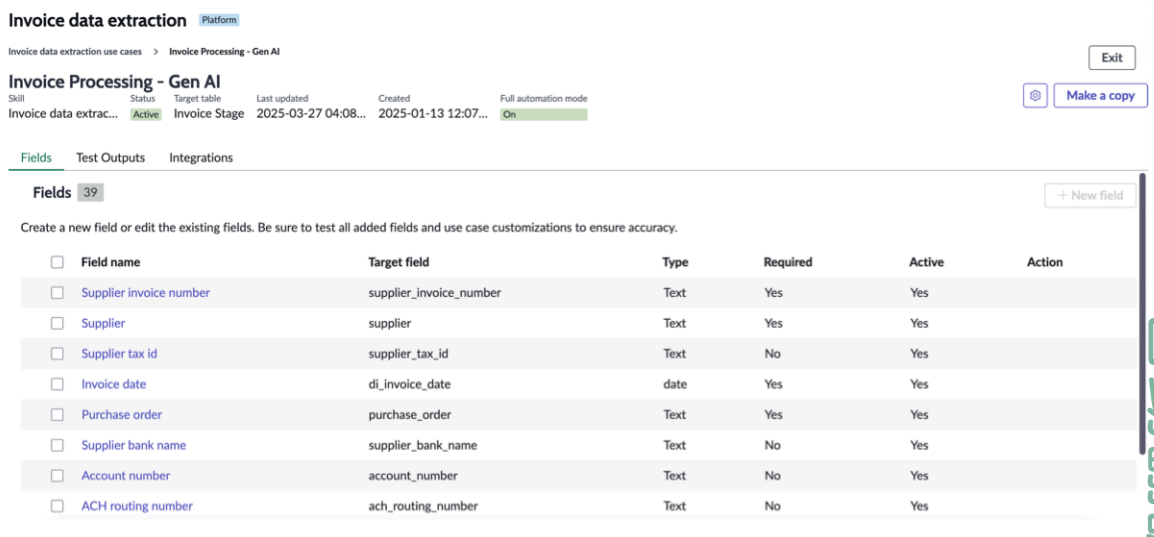
5. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

6. 選択内容を確認し、[アクティブ化] を選択してスキルの構成を完了します。

7. [完了] を選択してセットアップを完了します。
スキルは [Active skills (アクティブなスキル)] セクションに表示されます。

8. APOスペシャリスト機能カードの請求書データ抽出の場合は、[スキルのアクティブ化] を選択します。

a. [ユースケースを作成] ステップで、[請求書処理 **- GenAI]** ユースケースを選択します。



す。

b. [コピーを作成] を選択して、ユースケースのコピーを作成します。
ユースケースのフィールド、テスト出力、および統合の詳細については、「 Set up a use case for Now Assist in Document Intelligence 」を参照してください。

> **注:**
> Now Assist コンソールで生成 AI ユースケースのコピーを作成すると、「ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 値の抽出フロー:コピーされた GenAI ユースケース名-請求書処理-GenAI 統合」ユースケースがフローデザイナーで自動的に作成されます。ユースケースの構成の詳細については、「 を使用した請求書取り込みフローの構成 ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合」を参照してください。

c. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

d. [レビューとアクティブ化] ステップで、[アクティブ化] を選択します。

請求書データ抽出スキルがアクティブ化されます。

9. APOスペシャリスト機能の発注書明細行マッピングの要約 で、オン を選択します。
生成 AI スキルは、請求書明細行と発注書明細行の間のマッピングを自動生成します。

買掛金オペレーション **(APO)** 向け **Now Assist** を使用して ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**を構成する

買掛金オペレーション で Now Assist スキルを使用してドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

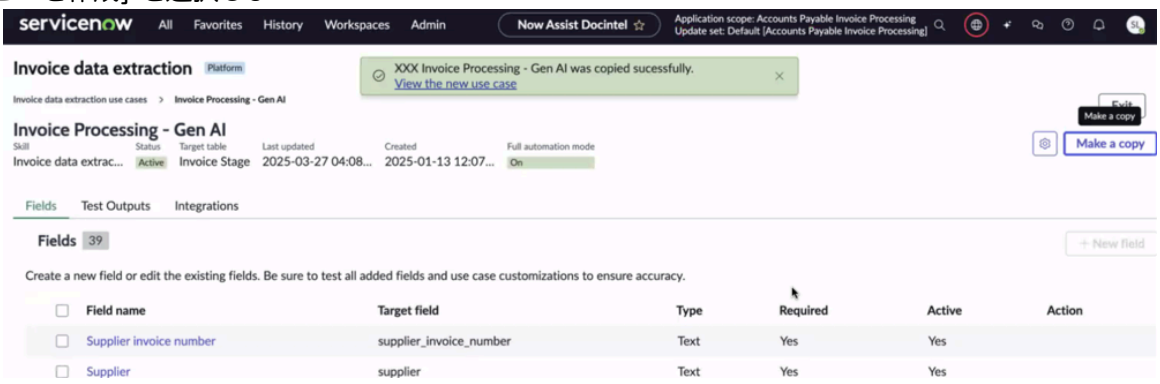
自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin

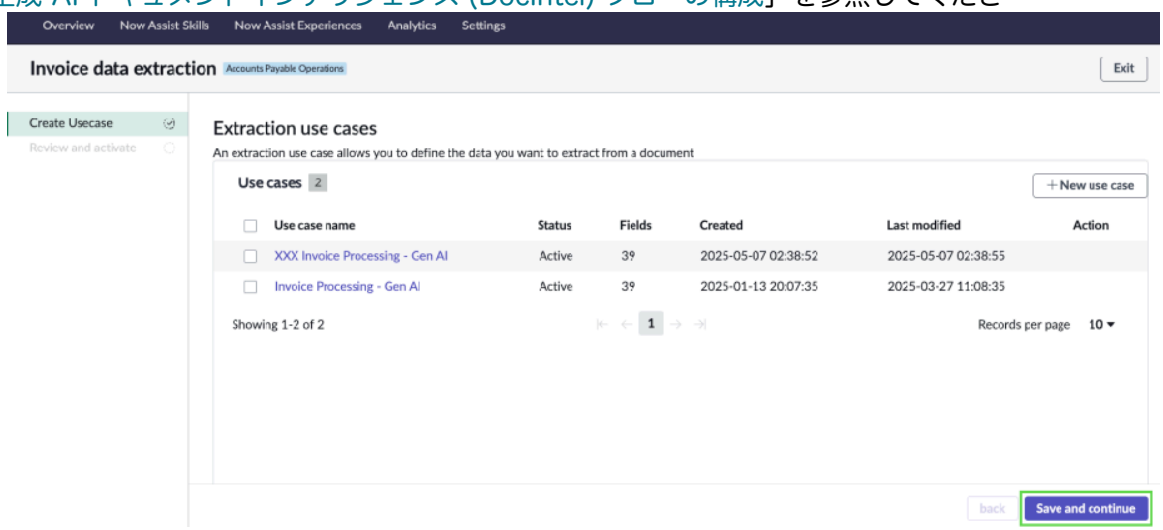
スコープ:ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用した買掛金オペレーション。

手順

1. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > 機能 をクリックして、Now Assist アドミン コンソールの **[Now Assist** 機能] タブにアクセスします。
2. ワークフロー グループで、[>] を選択します **Finance and Supply Chain** (金融とサプライチェーン) > 買掛金オペレーション > 請求書データ抽出 APO機能のスキルを表示します。
3. スキルを確認して アクティブ化 します。
   請求書処理 **-** 生成 **AI** ユースケースは、スキル内ですぐに使用できます。
4. [請求書の処理 **-** 生成 **AI** ユースケース **(Invoice processing - Gen AI** use case)] を選択します。
5. [コピーを作成] を選択しま



す。
ユースケースは XXX 請求書処理 - 生成 AI としてコピーされます。Now Assist アドミンコンソールから生成 AI ユースケースをコピーすると、 ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 値の抽出フロー:コピーされた生成 **AI** ユースケース:請求書処理:生成 **AI** 統合フローがフローデザイナーで自動的に作成されます。生成 AI フローの詳細については、「生成 AI ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) フローの構成」を参照してくださ



い。

6. [保存]>続行を選択します。
7. [レビューしてアクティブ化] セクションで、 [アクティブ化] を選択します。
   請求書データ抽出スキルが正常にアクティブ化されました。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の買掛金オペレーション統合を使用して、請求書取り込みフローでコピーしたユース

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ケースを構成します。詳細については、「を使用した請求書取り込みフローの構成 ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を使用した請求書処理を行うことができます。

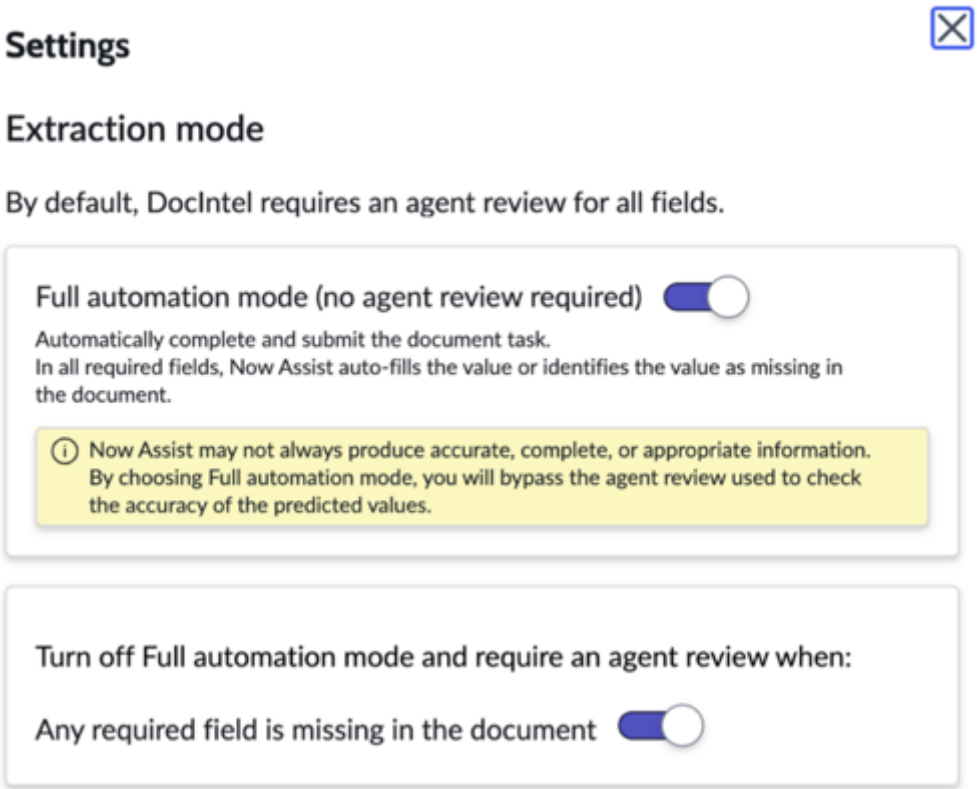
データ抽出モードを構成する

ユースケースの抽出モードを構成して ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ドキュメントからフィールドを抽出する方法を定義します。

始める前に
必要なロール:sn_docintel.manager

手順

1. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > 機能 をクリックして、Now Assist アドミン コンソールの **[Now Assist** 機能] タブにアクセスします。
2. ワークフロー グループで、[>] を選択します **Finance and Supply Chain** (金融とサプライチェーン) > 請求書データ抽出 APO機能のスキルを表示します。
3. 設定  アイコンを選択します。
4. ユースケース買掛金オペレーションの抽出モードを選択しま



す。

5. ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 完全自動化モードを調整します。
   - 完全自動化モードをオンにすると、ドキュメントタスクが自動的に完了して送信されます ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 。請求書ドキュメントの必要な値またはフィールドが自動入力されるか、ドキュメントにないものとして識別されます。ドキュメントタスクに必要な

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールドが定義されていない場合、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は自動的にドキュメントタスクを完了して送信します。

- ドキュメントに必須フィールドがない場合、完全自動化モードがオフになり、エージェントによるレビューが必要になります。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

買掛金オペレーション **(APO)** 向け **Now Assist** スキルをカスタマイズする

admin ロールを持っている場合は、買掛金 (AP) 履行者が Source-to-Pay ワークスペース および コア UI で生成 AI スキルを使用できるように 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist スキルをカスタマイズできます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

Now Assist アドミンコンソールから、請求書ケースの要約、請求書データ抽出スキルの各入力テンプレートの入力テーブル、関連レコード、およびフィールドを選択し、一般的なサマリーに含めるプロンプトヘッダーを構成できます。

手順

1. 移動先 すべて > **Now Assist** アドミン > 機能 をクリックして、Now Assist アドミン コンソールの **[Now Assist** 機能] タブにアクセスします。
2. ファイナンスとサプライチェーン ワークフロー グループで、買掛金オペレーション を選択して、APO機能のスキルを表示します。
3. スキルのコピーを作成し、入力フィールドをカスタマイズします。

   a. APOスペシャリスト機能の請求書ケースの集計 で、詳細の表示 を選択します。

   b. [アクティブなスキル] セクションで、コピーするスキルを見つけて、[その他のアクション] アイコン (⋮

   c. [コピーを作成] を選択します。

   作成したコピーは、[アクティブなスキル (Active skills)] セクションにリストされます。

   d. [アクティブなスキル (Active skills)] セクションからコピーしたスキルを選択して開きます。ガイド付きセットアップに従って、カスタマイズされたスキルの一般的な詳細、入力、プロンプト、可用性、表示、レビュー、およびアクティブ化の構成を行います。チュートリアル全体を完了すると、スキルがアクティブ化されます。

4. スキルの名前と説明を入力します。
5. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。
6. さまざまな入力テンプレートのベース入力フィールドや関連リストなど、各スキルの入力データを表示します。

   スキルのさまざまな入力テンプレートのベース入力テーブルフィールドと関連リストを構成します。

   各スキルは、Now LLM サービス が応答を生成するためのコンテキストを提供する説明を含むベース入力テーブルと入力フィールドに依存しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力データの一部として、ベースシステムとして提供される関連テーブルのみを選択します。

a. 入力テンプレートのステータスごとに、 **[+** 新しいベース入力フィールド] を選択し、ベース入力テーブルのフィールドを構成します。

必要に応じて、複数のベース入力フィールドを追加します。

次の表に、ベース入力テーブルのフィールドと説明 (関連する例を含む) を示します。

ベース入力フィールド

フィールド	説明
[ベース入力フィールド (Base input field)]	このスキルが応答で使用する値を持つケーステーブルのフィールド。 例：「Short description」。
フィールドの説明	ベース入力フィールド値の説明。 たとえば 、[ケースの簡単な説明] では、ケースに関する簡単な情報を提供します。

b. 入力テンプレートのステータスごとに、条件ビルダーを使用してルール条件を構成し、データをフィルタリングします。

この入力テンプレートを使用するタイミングを決定するルール条件。デフォルトでは、レコードのステータスによって、Now LLM サービス が使用する入力テンプレートが決まります。

[+ 新しい条件セット] を選択し、追加のパラメーターを構成することで、条件をさらに構築できます。

c. 入力テンプレートのステータスごとに、 **[+** 新しいデータソース] を選択し、必要に応じて追加の関連テーブルとアクティビティストリームデータを構成します。

関連テーブル、アクティビティストリーム、関係などの入力データソースを追加して、 Now LLM サービスにより多くのコンテキストを提供できます。これらの追加のデータソースにルール条件を追加することもできます。

関連するテーブルフィールドを選択すると、対応するプロンプトヘッダーの品質に直接影響する場合があります。たとえば、プロンプトヘッダーに関連テーブルの特定のフィールドが必要であるが、そのフィールドが入力として選択されていない場合、そのプロンプトヘッダーのサマリーには不足している情報が含まれます。たとえば、ベースケースとして、プロンプトヘッダーのすべての必須フィールドとフィルター条件を含むサービスレベルアグリーメント (SLA) などの関連テーブルが 1 つ表示されます。SLA プロンプトヘッダーは事前に選択されており、関連テーブル、そのフィールド、およびプロンプトヘッダーがどのように連携してサマリーを生成するかを理解するのに役立ちます。SLA を参照として使用して、他の関連テーブルを構成し、どのフィールドを選択するか、およびどの説明がそれぞれのプロンプトヘッダーの要件を追加するかを決定できます。追加の条件を適用して、データをさらにフィルタリングします。

d. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

7. プロンプトをカスタマイズします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

各入力テンプレート構成のプロンプトを確認してテストします。プロンプトは、必要に応じて新しい事前定義されたセクションを追加したり並べ替えたりして編集できます。

a. 入力テンプレートのステータスごとに、使用可能なセクションのリストからプロンプトセクションを選択して、生成されるサマリーに含めます。

セクションを追加するには、このステップの前に関連する入力データを構成する必要があります。

選択できる利用可能なプロンプトセクション：

- 概要
- アクションが完了しました
- 次のステップ

次の表に、必須プロンプトヘッダーを示します。

必須プロンプトヘッダー

入力テンプレートのステータス	必須プロンプトヘッダー
オープン	▪ 概要 ▪ アクションが完了しました ▪ 次のステップ
クローズ済み	▪ 概要 ▪ アクションが完了しました

b. [保存] を選択して、応答のテストに進みます。

c. [応答のテスト] セクションでレコードを選択し、[テストの実行] を選択してプロンプト応答の出力形式をテストします。

d. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

8. ユーザーがスキルをどのように利用できるかを定義します。

a. ユーザーが常にスキルを利用できるように構成することも、スキルが利用可能になる前に満たす必要がある条件を選択することもできます。
[スキルの可用性をカスタマイズ **(Customize skill availability)]** を選択すると、条件ビルダーが表示され、さらにデータをフィルタリングできます。

b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

9. ケースの要約を表示する場所を構成します。

a. [製品内] を選択します。
[製品内 **(In-product)]**：選択すると、Now Assist スキルがフォームとワークスペースに表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スキルを製品内に表示する場合は、下向き矢印を選択して、そのスキルを使用できるロールを特定します。

b. [保存して続行] を選択して、次の手順に進みます。

10. スキルをレビューしてアクティブ化します。
選択内容を確認し、[アクティブ化] を選択してスキルのカスタマイズを完了します。
レコードの 要約 を選択して、請求書ケースの要約を生成できるようになりました。

11. 請求書データ抽出の場合:

a. APOスペシャリスト機能の請求書データ抽出 で、詳細の表示 を選択します。

b. [アクティブなスキル] セクションで、コピーするスキルを見つけて、[その他のアクション] アイコン (⋮

c. [コピーを作成] を選択します。

作成したコピーは、[アクティブなスキル (Active skills)] セクションにリストされます。

d. [アクティブなスキル (Active skills)] セクションからコピーしたスキルを選択して開きます。
ガイド付きセットアップに従って、カスタマイズされたスキルの一般的な詳細、入力、プロンプト、可用性、表示、レビュー、およびアクティブ化の構成を行います。チュートリアル全体を完了すると、スキルがアクティブ化されます。

12. 請求書抽出のユースケースを作成して構成するには、「Configuring Now Assist in Document Intelligence」の手順に従います。

13. スキルをレビューしてアクティブ化します。
選択内容を確認し、[アクティブ化] を選択してスキルのカスタマイズを完了します。
生成 AI スキルを活用して、請求書明細行と発注書 (PO) を照合できるようになりました。

仮想エージェントチャットを使用するための買掛金オペレーション **(APO)** 向け **Now Assist**のカスタマイズ

admin ロールを持っている場合は、サプライヤー連絡先が Source-to-Pay ワークスペース および コア UI で生成 AI スキルを使用できるように 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist アプリケーションを構成できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
Now Assist アドミン コンソールを使用して、APO 向け Now Assist を構成します。このコンソールには、プラグインのインストールと生成 AI スキルの構成に必要なものがすべて含まれています。詳細については、「Overview tab in Now Assist Admin」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist プラグイン (com.snc.sn_ap_gen_ai) をインストールします。
   - プラグインの依存関係とプラグインのアクティブ化順序の詳細については、「サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist に関するサポート情報」を参照してください。
   - インストールプロセスの詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
2. 移動先 すべて > 対話型インターフェース > アシスタント.
3. 既存の LLM 仮想エージェントのリストから、[仮想エージェントでの **Now Assist:**サプライヤー] を選択します。
4. [概要] を選択し、[保存して続行] を選択して仮想エージェントの詳細を確認し、ガイド付きセットアップの次の手順に進みます。
5. 選択した会話スキルを確認するには、[**Now Assist** スキル] を選択し、[保存して続行] を選択して ガイド付きセットアップの次のステップに進みます。
6. [エクスペリエンスを表示] を選択し、[保存して続行] を選択して、選択したポータルを確認し、 ガイド付きセットアップの次の手順に進みます。
7. [情報ソース] を選択し、[保存して続行] を選択して検索ソースを確認し、ガイド付きセットアップの次の手順に進みます。
8. [ブランディング] を選択し、[保存して続行] を選択して、 ガイド付きセットアップの次の手順に進むことで、ブランディング情報を確認します。
9. チャットエクスペリエンスの構造を確認するには、[チャットエクスペリエンス] を選択し、[保存して続行] を選択して ガイド付きセットアップの次のステップに進みます。
10. [確認] を選択し、[オンにする] を選択して、すべての詳細を確認します。

買掛金オペレーション **(APO)** 向け **Now Assist** のスキルの入力

生成 AI スキルの入力の一部を構成できます。入力により、スキルをいつどのように使用するかを決定できます。

スキルの概要

入力は、スキルに使用されるデータを識別します。入力には、レコードサマリーの生成に使用されるテーブルとフィールドが含まれます。

入力は変更できますが、スキルのデータソースは変更できません。データソースには、スキルが依存するテーブルとフィールドが含まれています。

Now Assist for Now Assist のスキル **APO**

APO 向け Now Assistアプリケーションには、請求書ケースの要約スキルが含まれています。

請求書ケースの要約スキル

請求書ケースの要約スキルの入力は、請求書ケースのサマリーが生成されるときに使用されるテーブルとフィールドを識別します。

次の表は、 Now Assist アドミン コンソールの [調達ケースの入力を選択] ページからのケース要約の入力を示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

請求書ケース要約スキルの入力

入力	説明
ベース入力テーブル	請求書ケース [sn_ap_cm_ap_case] テーブル
ベース入力フィールド	• 説明 • サプライヤー • 請求書期日 • 請求書サプライヤー番号 • 請求書日付 • 簡単な説明 • 要求者 • 発信者のメール • サブカテゴリ • 状況 • クローズ日時 • クローズ担当者 • クローズコード • クローズの詳細

買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist の使用

sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_cm.agent ロールを持っている場合は、買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist アプリケーションで請求書ケース、完了したアクション、または処理待ちのタスクの詳細を要約できます。

を使用したレコードの要約 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist

買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assistアプリケーションのレコード要約スキルを使用して、請求書と問い合わせケースを要約し、そのステータス、進捗状況、アクションアイテムについて学習します。

始める前に

必要なロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_cm.agent

このタスクについて

これらのレコードの要約スキルは、 コア UI または Source-to-Pay ワークスペースで使用できます。

- コア UIでは、サマリーがレコードのバナーに表示されます。
- Source-to-Pay ワークスペース では、[詳細] タブにサマリーが生成されます。

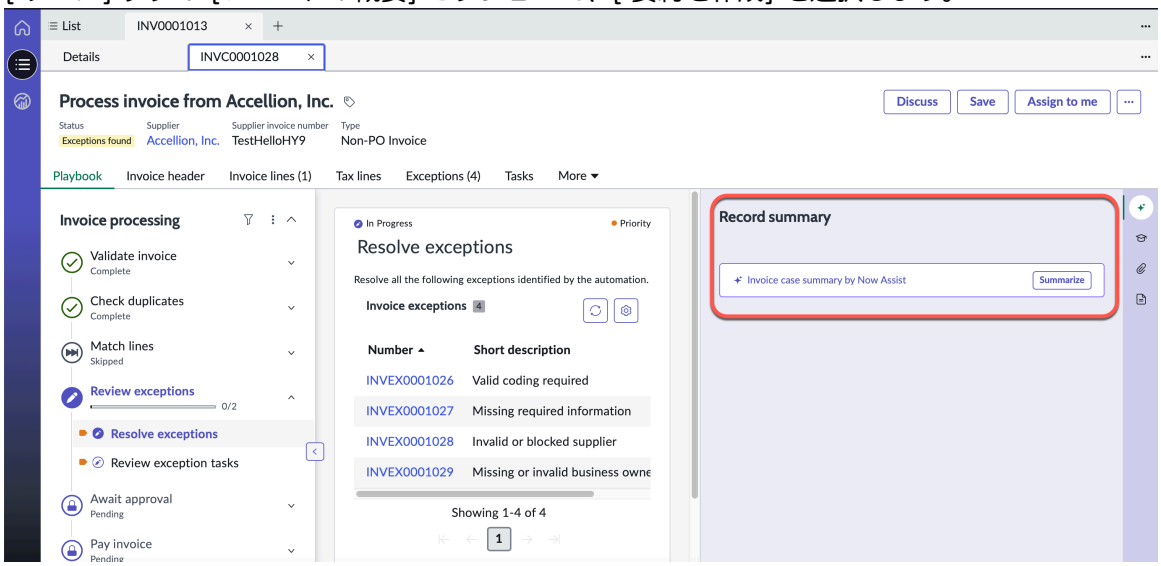
手順

1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択します。
3. 請求書ケースレコードまたは照会ケースレコードのいずれかのサマリーを生成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

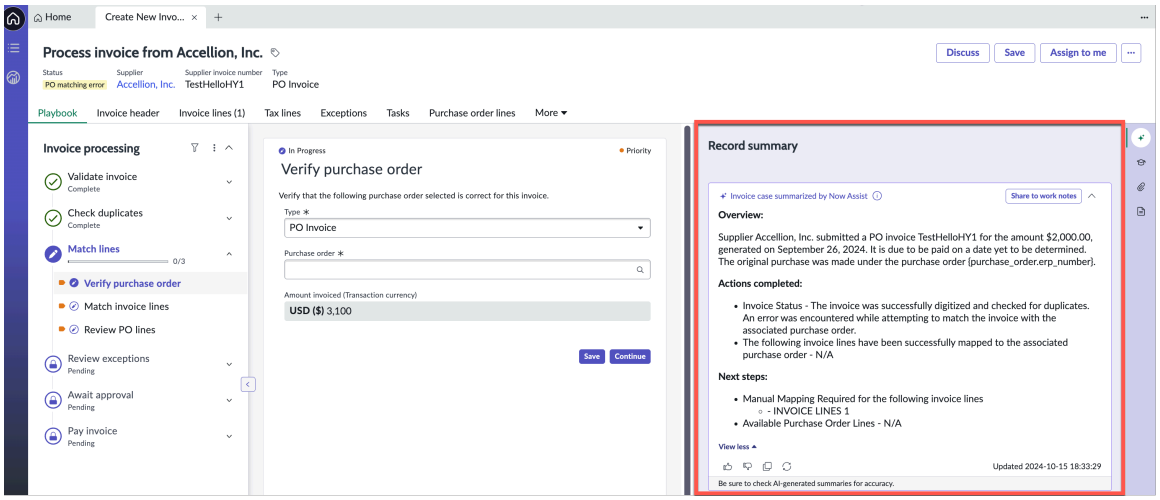
4. [ケース] タブの [レコードの概要] セクションで、[要約を作成] を選択します。



請求書ケースの要約を選択すると、「Now Assist が請求書ケースを要約しています (Now Assist is summarizing your invoice case)」というメッセージが表示されます。

> **注:**
> サマリーの生成と表示には数秒かかる場合があります。

5. サマリーの詳細を確認します。



概要、完了したアクション、次のステップなど、レコードの簡潔な要約が表示されます。表示される情報は、レコードのタイプに基づいています。

- 概要:レコードに関する情報を提供します。
- 完了したアクション:これまでに実行されたすべてのアクションを一覧表示します。
- 次のステップ:AP 履行者が次に実行する必要があるアクションを一覧表示します。

6. オプション: レコードの要約が完了したら、作業メモへの追加、展開または折りたたみ、フィードバックの提供、コピー、またはレコードに関する情報の表示を行うことができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

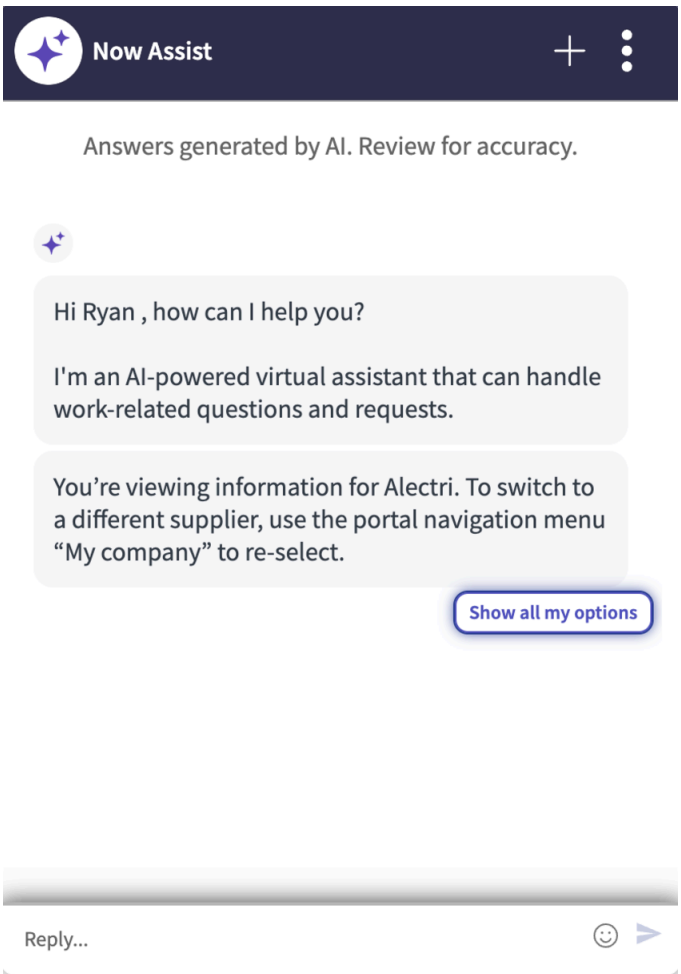
仮想エージェントチャットで買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assistを使用する

買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist の対話型インターフェイスを使用して、仮想エージェントチャットを通じてコンテキストに関連する生成 AI 機能を要求します。

履行者は、セルフサービスタスクの完了に役立つように設計された事前定義されたトピック (チャットボット会話) を使用できます。コンテキスト生成 AI 機能を使用して、要求を送信したり、要求ステータスを追跡したり、ライブエージェントに接続したりできます。

会話を開始するには、次に移動します: すべて > サプライヤーライフサイクルオペレーション > **Supplier Collaboration Portal** をクリックし、次の例に示すように、仮想エージェントチャットアイコン (を選択します。

仮想エージェントチャットの**APO** 向け **Now Assist**の開始画面

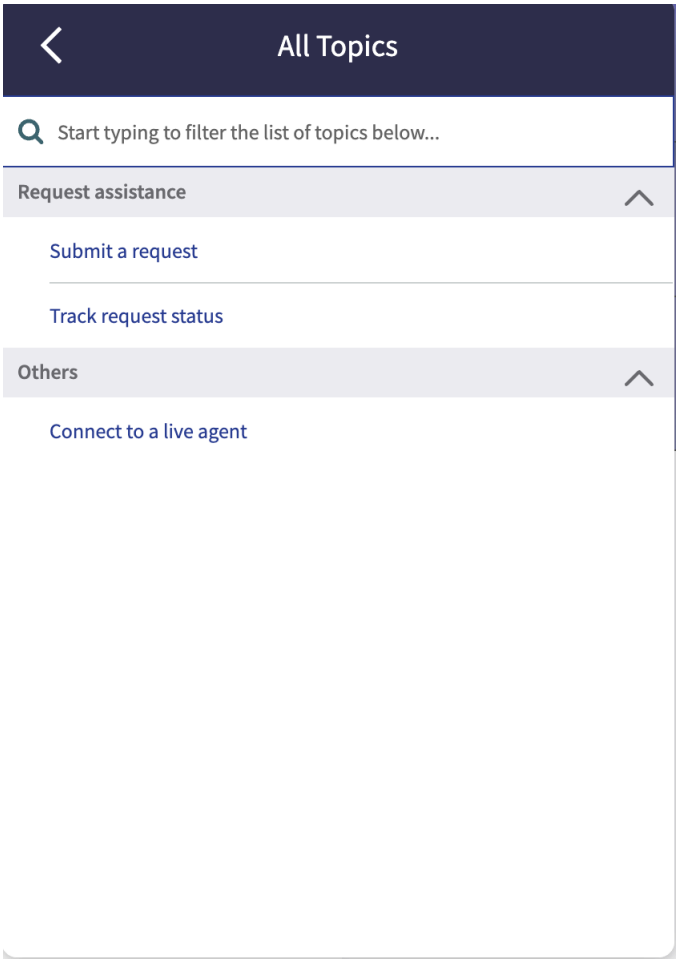


次に、次の例に示すように、 すべてのオプションを表示 を選択して、使用可能なすべてのオプションを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェントチャットのAPO 向け Now Assist内のすべてのトピック



事前定義されたトピックを使用して要求を送信する

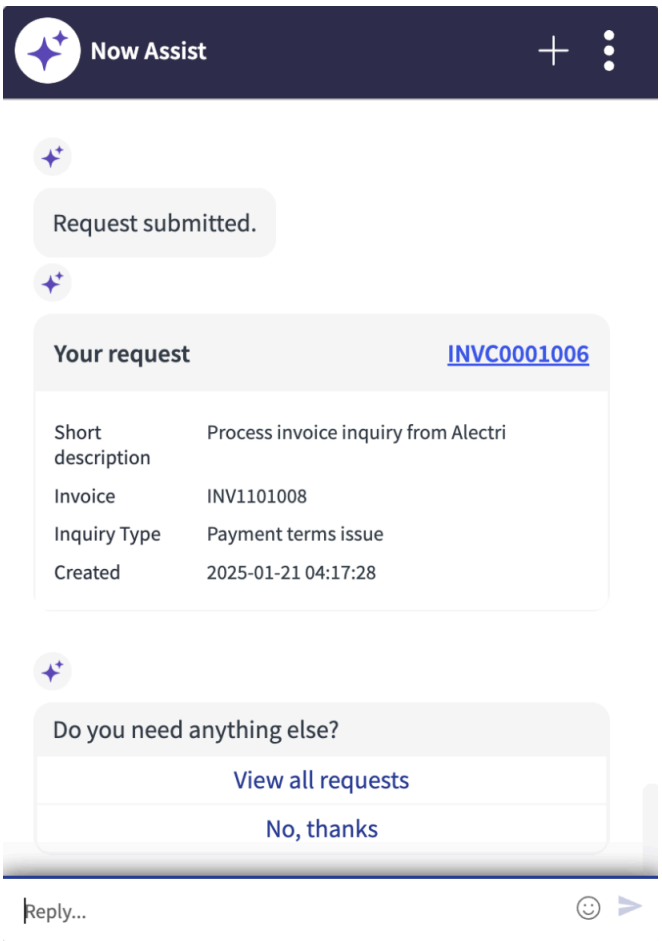
履行者は、次を選択して請求書照会を送信できます すべての選択肢を表示 > 要求を送信. 直接指示の入力を開始することもできます。

次に、次の例に示すように、チャットに 「請求書照会 」と入力し、照会タイプを選択して、 はい、送信 を選択して請求書ケースを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求を送信



事前定義されたトピックを使用して要求ステータスを追跡する

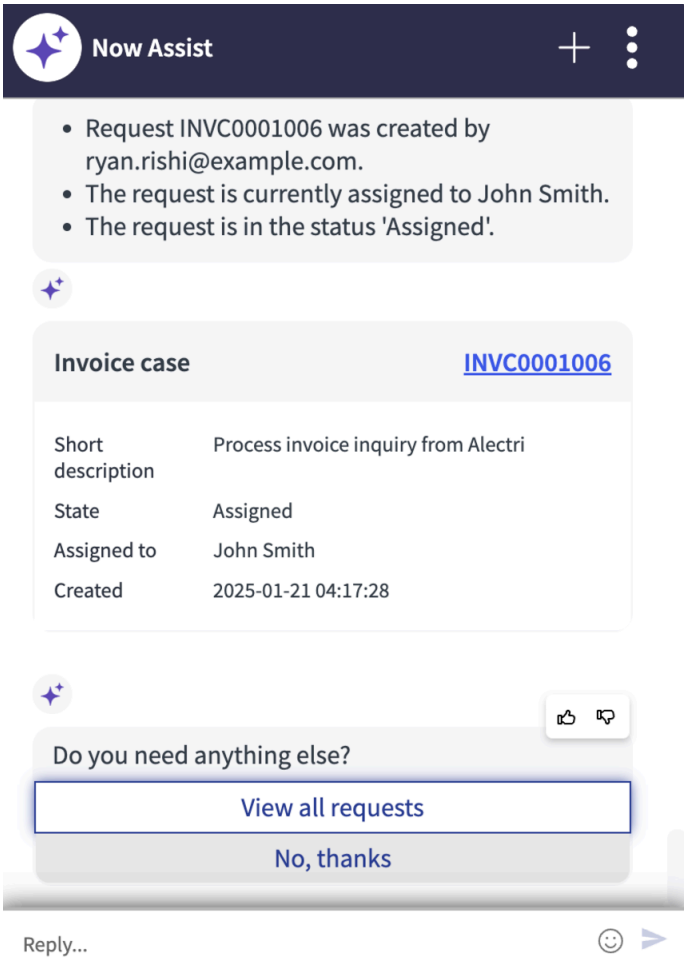
履行者は、次を選択して請求書照会ステータスを追跡できます すべての選択肢を表示 > 要求ステータスの追跡. 直接指示の入力を開始することもできます。

たとえば、次の例に示すように、 チャットに請求書ケース番号または請求書番号 を入力して、要求のステータスを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

要求ステータスの追跡



事前定義されたトピックを使用してライブエージェントに接続する

履行者は、次を選択してライブエージェントに接続できます すべての選択肢を表示 > 生身のエージェントへの連絡.

買 掛金チームを選択すると、ライブエージェントに接続できます。

追加情報

仮想エージェントで Now Assist を使用することで、ユーザーに対話型の生成 AI エクスペリエンスがもたらされます。わかりやすい自然言語での会話は理解しやすく、履行者はボットとより快適に会話できます。生成 AI を利用した会話が 仮想エージェント でどのように表示されるかについては、「 Using Now Assist in Virtual Agent 」を参照してください。

アドミニストレーターは、仮想エージェントアナリティクスダッシュボードのNow Assistを使用して、セルフサービスの回避ツールとして仮想エージェントのNow Assistのパフォーマンスを監視できます。詳細については、「Analyzing Now Assist in Virtual Agent 」を参照してください。 アナリティクス仮想エージェントNow Assistでは、Now Assistクエリ応答に関連付けられた解決ステータスに基づいて会話の回避率を計算します。詳細については、「Understanding conversation deflection rate 」を参照してください。

仮想エージェント全般、特にAPO 向け Now AssistにおけるNow Assistの詳細については、「買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist の探索」を参照してください。

APO 向け Now Assistの構成の詳細については、「買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist の構成」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

の Now Assist でのエージェントワークフローの使用 買掛金オペレーション

買掛金オペレーション アプリケーションでエージェントワークフローを使用して、従業員とサプライヤーによって発生した請求書照会ケースを解決し、関連する請求書レコードを効率的に追跡できるようにします。エージェントワークフローを使用すると、さまざまなチャネル (Web、メール、仮想エージェント、モバイル、手動入力) を介した大量の請求書照会を処理し、人間のエージェントの作業負荷を大幅に削減できます。

で利用可能なエージェントワークフロー 買掛金オペレーション

エージェントワークフロー名	説明	利用可能な AI エージェント
サプライヤーの質問を解決	サプライヤーから寄せられた大量の繰り返される請求書照会への応答を自動化します。また、AP エージェントの作業負荷も軽減されます。	• 請求書照会データコレクター • 請求書解決プロバイダー

AI エージェントを自律的に実行するには、エージェントワークフローをアクティブ化する必要があります。詳細については、「サプライヤーの質問を解決するエージェントワークフローの操作」を参照してください。

AI エージェントの詳細については、「 Now Assist AI agents 」を参照してください。

重要:
デフォルトでは、すべてのエージェントワークフローと AI エージェントレコードは読み取り専用です。

AI エージェントをお探しですか?

- Now Assist アプリケーションとともにインストールされた AI エージェントが、エージェント型ワークフローでは使用されていない可能性があります。インスタンスで利用可能なすべてのエージェントを表示する方法については、「 AI エージェントの検索 」を参照してください。
- インスタンスにインストールされていない可能性のあるエージェントを見つけるには、ServiceNow Storeの AI エージェントマーケットプレイス にアクセスしてください。

サプライヤーの質問の解決 エージェントワークフロー

解決済みサプライヤーの質問エージェントワークフローを使用して、サプライヤーによって発生した請求書照会の解決策を生成します。このワークフローは、人間のエージェントが請求書に関連するサプライヤーの懸念事項に迅速かつ正確に対処するのに役立つ関連情報と提案を提供します。また、質問に回答し、関連レコードを追跡します。

サプライヤーの質問の解決の概要

サプライヤーの質問の解決:エージェントワークフローは、請求書関連情報の抽出を支援し、照会に基づいて解決策を提案します。

サプライヤーの質問を解決するエージェントワークフローへのアクセス

サプライヤーの質問を解決するエージェントワークフローにアクセスするには:

1. 移動先 すべて > **AI** エージェントスタジオ > 作成と管理.
2. サプライヤーの質問を解決する を選択します。ワークフローの詳細については、「 サプライヤーの質問を解決するエージェントワークフローの操作」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤーの質問を解決 AI エージェント

次の表に、サプライヤーの質問を解決するエージェントワークフローで使用されるエージェントを示します。

エージェントの調達要求の履行を支援するために使用される AI エージェント

AI エージェント	AI エージェントロール
請求書解決策プロバイダー	請求書の詳細と関連データに基づいて、照会ケースレコードを分析します。解決策の詳細をエージェントに自律的に提案し、提案された解決策で請求書レコードを更新します。
請求書照会データコレクター	請求書レコードに関連付けられている請求書明細行、税明細行、支払の詳細を抽出します。[詳細を抽出] スクリプトは、請求書照会番号の詳細を抽出するように構成され、請求書照会の処理に役立ちます。

[store-future: BEGIN review]

請求書解決プロバイダーにマッピングされたツール AI エージェント

調達照会分析で使用されるツール AI エージェント

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
スクリプト	自律	請求書照会解決ジェネレーターとケースの更新	照会ケースの解決策を提案し、提案された解決策で照会ケースレコードを自動更新します。

[End]

[store-future: BEGIN review]

請求書照会データコレクターにマッピングされたツール AI エージェント

調達照会分析で使用されるツール AI エージェント

ツールタイプ	実行モード	名前	説明
スクリプト	自律	詳細を抽出	請求書、請求書項目、税項目の詳細をフェッチします。

[End]

サプライヤーの質問を解決するエージェントワークフローの操作

サプライヤーの質問を解決するエージェントワークフローを使用して、サプライヤーによって提起された請求書照会ケースの解決策を生成します。

始める前に
買掛金オペレーションのスコープが [Now Assist] に設定されていることを確認します。

必要なロール:now_assist_panel_user、APO エージェント

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > **AI** エージェントスタジオ > 作成と管理.
2. サプライヤーの質問を解決する を選択します。

   このエージェントワークフローを変更する場合は、 重複 を参照できます。特定のニーズに合わせて設定を調整し、エージェントワークフローの複製バージョンをアクティブ化します。

3. [説明して接続] ページの情報を確認し、[続行] を選択します。
4. [トリガーを定義] ページで、 サプライヤーの質問を解決 トリガー > ステータス > アクティブ.
   APO 向け Now Assistをバージョン 4.0.0 から最新にアップグレードする際には、「サプライヤーの質問を解決する」に対応するフローをフローデザイナーで検証する必要があります。APO をアップグレードする手順の詳細については、「 アップグレード 買掛金オペレーション」を参照してください。
5. [保存して続行] を選択して、エージェントワークフローをアクティブ化します。
6. [表示の選択] ページで、[保存してテスト] を選択します。
   エージェントは、エージェントワークフローに対して AI エージェントスタジオ でテストを実行します。[請求書ケース - サプライヤーの質問を解決] エージェントワークフローが ワークフロースタジオに自動作成されます。

エージェントワークフローを使用したケースの解決

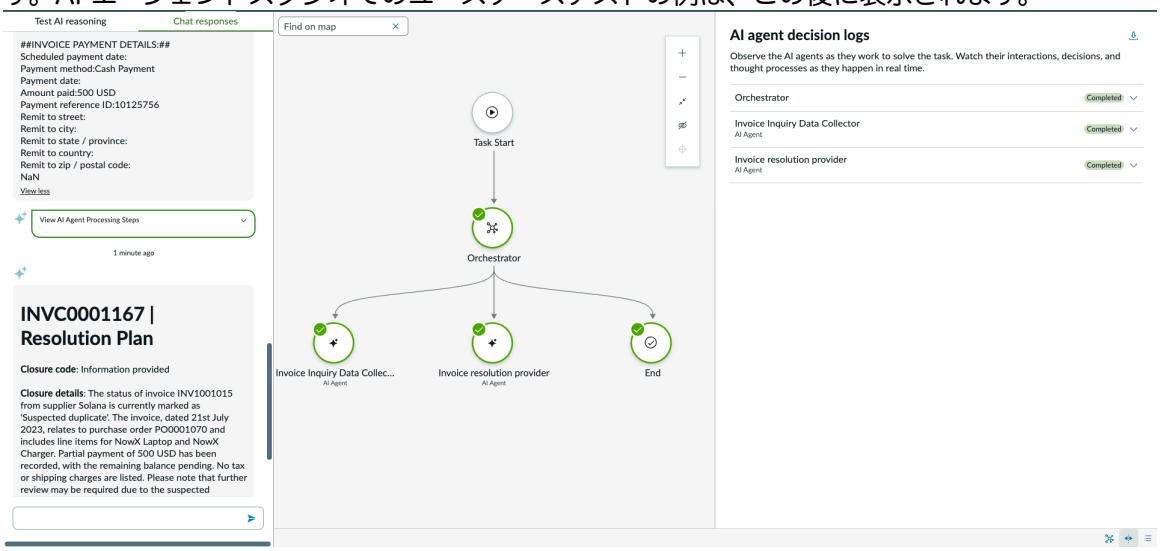
エージェントワークフローは、AI エージェントを呼び出して請求書の詳細を抽出し、請求書ケースの解決策を提供します。請求書ケースがクローズコードとクローズの詳細で更新されます。

エージェントワークフローを使用したケースの解決は、次の順序で実行されます。

- 照会タイプの請求書ケースが AP エージェントにアサインされます。請求書照会ケースの詳細については、「 請求書照会ケース」を参照してください。

  注:
  請求書フィールドは必須です。

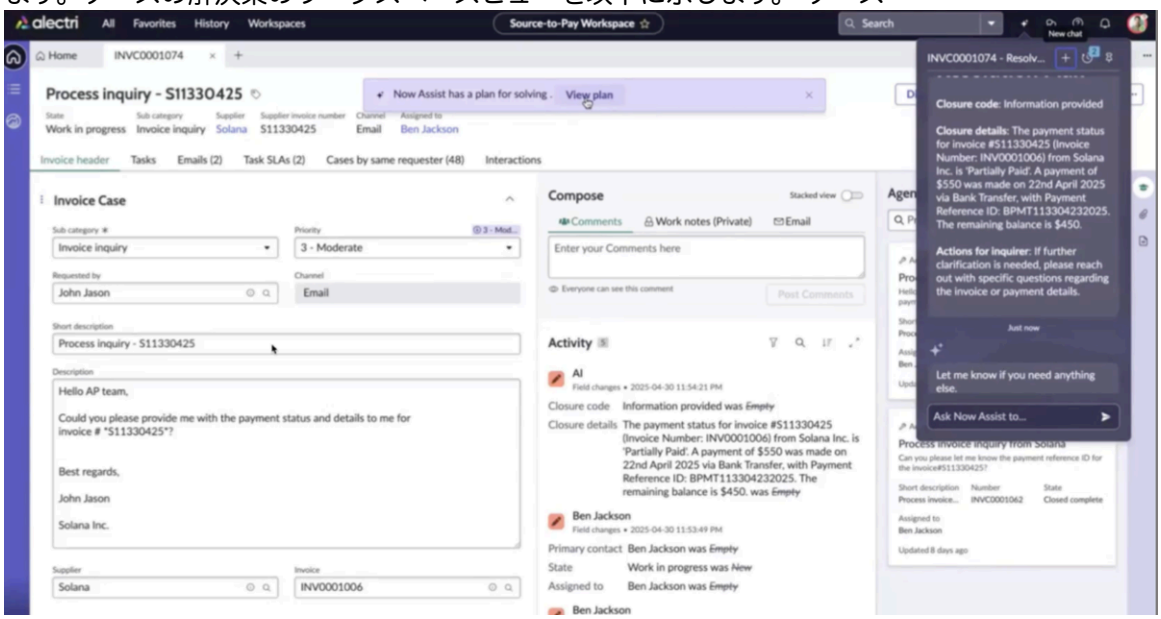
- エージェントワークフロー [サプライヤーの質問の解決] は、ケースが「アサイン済み」ステータスの場合にトリガーされ (AWA を構成すればアサインを自動的に可能)、さらにエージェント、請求書照会データコレクター、請求書解決プロバイダーを呼び出します。AI エージェントスタジオでのユースケーステストの例は、この後に表示されます。



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

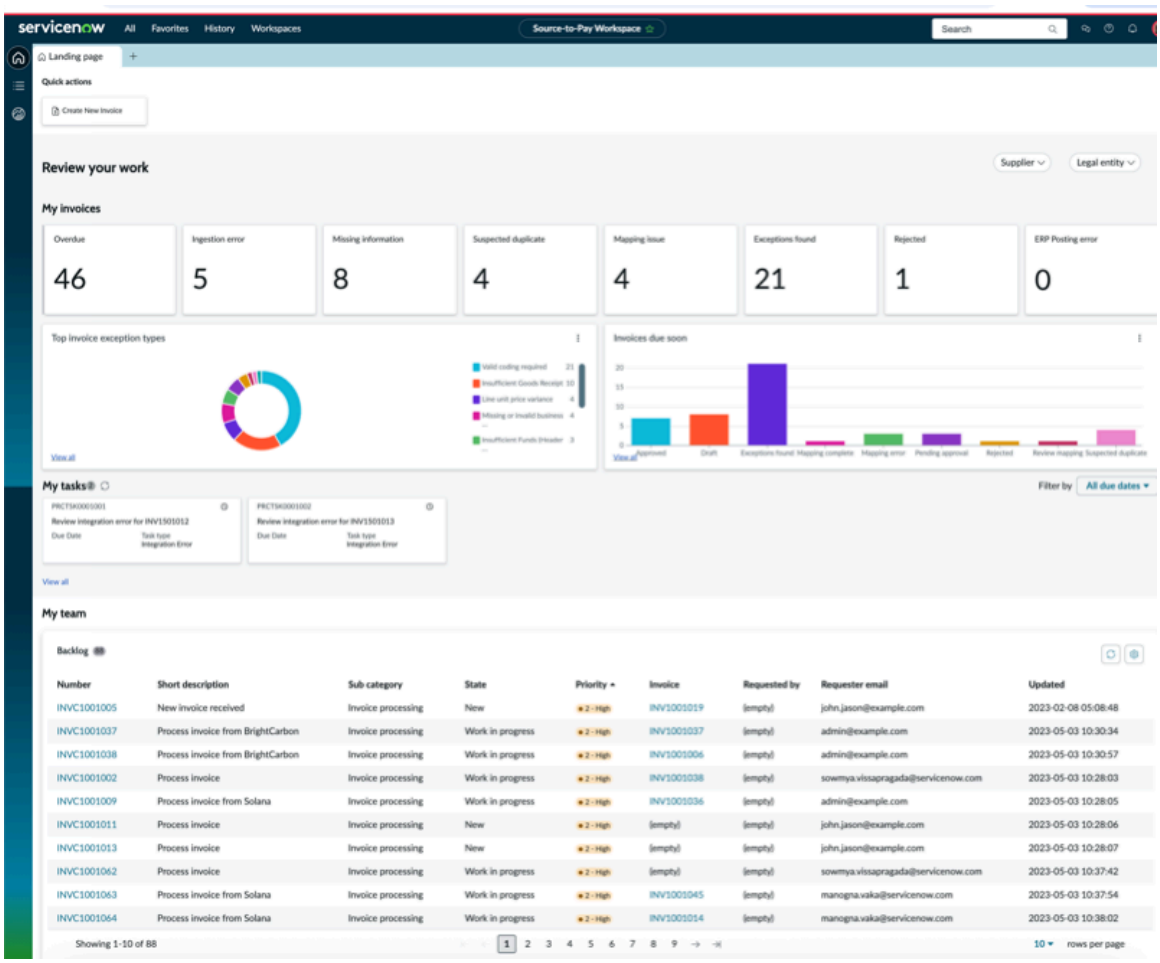
自動翻訳

- 請求書ケースのクローズコードとクローズの詳細が更新されます。
- AP エージェントは解決の詳細を確認し、照会ケースを手動でクローズします。ケースの解決策のワークスペースビューを以下に示します。 ケース



買掛金オペレーション の探究

買掛金オペレーション の主な特長と機能について説明します。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

主な機能

買掛金オペレーション には次の機能が含まれています。

- 従業員またはサプライヤーからメールで受信した問い合わせのケースを自動的に作成します
- 請求書を取り込み、請求書の取り込みから承認までのワークフローを使用してエンドツーエンドの請求書処理を実行します

福利厚生

買掛金オペレーション には次のメリットがあります。

- セルフサービスを使用して従業員やサプライヤーからの問い合わせを解決する
- 請求書処理を自動化することで、作業リソースをより重要なタスクに割り当てることができます
- 重複する請求書を検出して、同じ請求書が 2 回支払われることを防ぎます
- 請求書を検証、処理、調整して、サプライヤーへの支払いを迅速化
- 請求書の例外を特定して、不正な請求書が処理されるのを防ぎます

買掛金オペレーション アプリケーション

買掛金オペレーション には次のアプリケーションが含まれています。

買掛金請求書処理®

この ServiceNow® 買掛金請求書処理 アプリケーションは、請求書の重複を識別し、請求書を発注書および物品受領書と照合し、請求書承認管理を有効にし、請求書例外管理を提供します。

インボイスケース管理®

ServiceNow® インボイスケース管理アプリケーションを使用すると、請求書照会ケースを介してサプライヤーまたは従業員からの照会を解決できます。

Source-to-Pay ワークスペース®

ServiceNow® Source-to-Pay ワークスペース アプリケーションは、単一のインターフェイスと最適化されたレイアウトを提供し、エージェントと買掛金スペシャリストが請求書ケースと請求書タスクを効率的に管理するのに役立ちます。

> **注:**
> Source-to-Pay ワークスペース は、独自の要件に合わせて Source-to-Pay ワークスペース の既存の機能を使用およびカスタマイズします。

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合®

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 アプリケーションは、メールまたは API を介して受信した請求書からデータをキャプチャし、買掛金オペレーションで請求書と請求書明細行を自動的に作成します。

Accounts Payable Invoice Processing®

買掛金請求書処理 (com.sn_ap_apm) を使用すると、買掛金スペシャリストは ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を使用して請求書ドキュメントを取り込み、請求書データを抽出できます。

買掛金請求書処理 また、発注書の照合、請求書例外管理、および請求書承認管理も有効になります。これにより、買掛金スペシャリストは、取り込みから承認まで、請求書のライフサイクル全体を管理できるようになります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

買掛金請求書処理 のインストールの詳細については、「買掛金請求書処理 のインストール」を参照してください。

インボイスケース管理

インボイスケース管理を使用すると、エージェントは、アサインされた請求書ケースを管理および処理し、サプライヤーまたは従業員に詳細情報を要求し、買掛金ワークスペースを使用してタスクを作成してユーザーにアサインすることができます。

インボイスケース管理 (com.sn_ap_cm) は依存アプリケーションであり、 買掛金オペレーション (com.sn_ap_apm) アプリケーションとともに自動的にインストールされます。ただし、 インボイスケース管理 を個別にインストールすることもできます。詳細については、「インボイスケース管理のインストール」を参照してください。

エージェント [sn_ap_cm.agent] ロールと インボイスケース管理 アドミニストレーター [sn_ap_cm.admin] ロールは、 インボイスケース管理 アプリケーションにアクセスできます。

に移動し、 インボイスケース管理 アプリケーションを開きます すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.

> **注:**
> エンタイトルメントを確認して、請求書ケース管理へのアクセス権があるかどうかを確認してください。

Source-to-Pay ワークスペース

Source-to-Pay ワークスペースを使用すると、請求書および請求書例外に関連するケースとタスクを管理して処理できます。

Source-to-Pay ワークスペースには、次の操作を実行できるダッシュボードとツールが用意されています。

- すべての請求書ケースを管理し、実行可能なタスクを完了します
- 問い合わせや要求の表示と応答
- 例外のある請求書を含む、すべての請求書を表示して操作する

Source-to-Pay ワークスペースはグローバル検索に対応しており、キーワードを使用して情報を検索できます。検索結果には、ケース、タスク、簡単な説明、コンテンツ、添付ファイルなど、キーワードが表示されるすべてのアイテムが含まれます。詳細については、「Global search in Workspace」を参照してください。

> **注:**
> グローバル検索は、買掛金スペシャリスト [sn_ap_apm.accounts_payable_specialist] ロールを持つユーザーのみが使用できます。

次のいずれかのアプリケーションがインストールされている場合、 Source-to-Pay ワークスペースは自動的にインストールされます。

- 買掛金請求書処理 (com.sn_ap_apm)
- インボイスケース管理 (com.sn_ap_cm)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エンドユーザーとロール

エンドユーザーとロール

エンドユーザーと目標	必要なロール
買掛金スペシャリスト:請求書処理ケースとタスクを表示および管理します。	sn_ap_apm.accounts_payable_specialist
エージェント:請求書照会ケースとタスクを表示および管理します。	sn_ap_cm.agent

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 (com.sn_ap_ic) を使用すると、受信した請求書からデータを自動的にキャプチャできるため、手作業を大幅に削減できます。

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 は、 ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーションの機能を使用して、メールで添付ファイルとして受信した請求書ドキュメントから情報を迅速かつ正確に抽出し、 買掛金オペレーション アプリケーションで請求書レコードを作成します。

注:
ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 は、PDF、PNG、および JPEG 形式の請求書ドキュメントをサポートしています。

詳細については、「Exploring Document Intelligence」を参照してください。

買掛金オペレーション の構成

買掛金オペレーション の実装を計画し、構成します。

買掛金請求書処理 のインストール

admin ロールをお持ちであれば、 買掛金請求書処理 (com.sn_ap_apm) アプリケーションをインストールできます。このアプリケーションには、デモデータが含まれています。まだインストールされていない場合は、関連する ServiceNow Store アプリケーションとプラグインをインストールします。

始める前に

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、次を参照してください。 のエンタイトルメントを取得する ServiceNow 製品またはアプリケーション.
- 依存関係、ライセンスやサブスクリプションの要件、およびリリースの互換性については、ServiceNow Store の 買掛金請求書処理 アプリケーションリストを確認してください。
- 買掛金請求書処理 (com.sn_ap_apm) アプリケーションは、次の依存プラグインをインストールします。
  - インボイスケース管理 (com.sn_ap_cm)
  - ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 (com.sn_ap_ic)

必要なロール：admin

このタスクについて

買掛金オペレーション とともに次のアイテムがインストールされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- プラグイン
- ロール
- フロー
- テーブル

詳細については、「買掛金請求書処理とともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. フィルター基準と検索バーを使用して、 買掛金オペレーション アプリケーション (com.sn_ap_apm) を検索します。

   名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。

   [インストール] ボタンの横のリストに、使用可能なバージョンが表示されます。
3. リストからバージョンを選択し、[インストール] を選択します。

   表示される [インストールの詳細を確認] ダイアログボックスに、アプリケーションとともにインストールされている依存関係が一覧表示されます。
4. プロンプトが表示された場合は、ServiceNow Store へのリンクに従って、依存関係のエンタイトルメントを取得します。
5. オプション: 利用できるデモデータをインストールするには、[デモデータのロード] チェックボックスをオンにします。
   デモデータは、一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコードです。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。
6. **[Install** (インストール)] を選択します。

買掛金請求書処理とともにインストールされるコンポーネント

いくつかのタイプのコンポーネント (ユーザーロール、フロー、テーブルなど) が、 買掛金請求書処理 プラグインのアクティブ化とともにインストールされます。

インストールされているロール

注:
次のロールは、依存プラグインとしてインストールされる ファイナンスコモンアーキテクチャ (com.sn_fin) とともにインストールされます。

- sn_fin.supplier_payment_info_read:サプライヤーの詳細およびサプライヤー支払情報テーブルへの読み取りアクセス権を付与します。
- sn_fin.supplier_payment_info_write:サプライヤーの詳細およびサプライヤー支払情報テーブルへの書き込みアクセス権を付与します。

sn_shop.invoice_owner ロールは、依存プラグインとしてインストールされる Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (com.snc.sn_shop) とともにインストールされます。

インボイスケース管理とともにインストールされるコンポーネントの詳細については、「インボイスケース管理 とともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ロール

ロールタイトル [名前]	説明	ロールを含む
買掛金請求書処理 アドミニストレーター [sn_ap_apm.admin]	買掛金オペレーションアプリケーションのすべての機能にアクセスできます。	• sn_ap_cm.admin • sla_admin • sn__ap_apm.accounts_payable_specialist
買掛金スペシャリスト [sn_ap_apm.accounts_payable_specialist]	• すべての請求書と請求書例外を表示および更新できます。 • 発注書、サプライヤーの詳細、サプライヤーの支払いを表示できます。	• sn_fin.supplier_payment_info_read • sla_manager • workspace_user • canvas_user • sn_ap_apm.reader • sn_ap_cm.task.owner • email_composer
買掛金請求書処理 リーダー [sn_ap_apm.reader]	買掛金オペレーションアプリケーション	• vendor_reader • sn_shop.procurement_common_reader

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ロール (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	ロールを含む
	で利用可能なすべてのテーブルを表示できます。	

インストールされたフロー

フロー

フロー	説明
請求書の請求書処理ケースを作成する	メールで受信する請求書の請求書処理ケースを作成します。 **注:** N 個の添付ファイルを含むメールを受信した場合、アプリケーションによって N 個の請求書処理ケースが作成されます。これは、添付された請求書ごとに新しい請求書処理ケース (N は正の数) です。添付ファイルのないメールを受信した場合、請求書処理ケースは作成されません。
孤立請求書の請求書処理を開始する	請求書ケースが関連付けられていない [ドラフト] ステータスのすべての請求書レコードを取得し、処理を開始します。 使用するには、フローをアクティブ化する必要があります。フローをアクティブにする方法については、「孤立した請求書の請求書処理を開始フローをアクティブ化する」を参照してください。

スケジュール済みジョブ

ジョブ	説明
例外モニタリングスケジューラー	5 分ごとに定期的に実行され、 発注書 **(PO)** 照合の完了/受入 済みまたは 例外検出 ステータスにある発注書 (PO) 請求書および発注書 (PO) 以外の請求書の例外を特定します。

インストールされるテーブル

テーブル

テーブル	説明
請求書例外 [sn_ap_apm_exception]	請求書で見つかった例外を保存します。
請求書例外明細	請求書で見つかった明細の例外を保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

テーブル (続く)

テーブル	説明
[sn_ap_apm_line_exception]	
請求書例外の定義 [sn_ap_apm_exception_definition]	アプリケーションファイルテーブルを拡張します。例外の例外定義を保存します。
請求書の処理の詳細 sn_ap_apm_invoice_attribute	請求書処理情報を保存します。

でのアプリケーションプラグインのインストールシーケンス 買掛金オペレーション

プラグインの統合リスト、各プラグインの概要、および買掛金オペレーションで各プラグインをインストールする前に必要な依存関係を表示します。

重要:
[プラグイン名] 列にリストされているプラグインをインストールする前に、[プラグインの依存関係] 列にリストされている対応するすべての依存関係がインストールされていることを確認してください。 ServiceNow Store .

アプリケーションプラグインリスト

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
1	Source-to-Pay Common Architecture (Source-to-Pay 共通アーキテクチャ) [com.snc.sn_shop]	エンタープライズリソース計画 (ERP) ソース、法人、会計期間など、プライマリデータを維持します。	• Finance Common Architecture [com.sn_fin] • サービスデリバリ共通 [com.sn_spend_sdc]
2	Source-to-Pay ワークスペース [com.sn_spend_workspace]	購入要求、調達要求、交渉、調達要求など、調達スペシャリストのワークスペースを提供します。	10
3	Supplier Collaboration Portal [com.snc.sn_supplier_sp]	デモデータと関連ServiceNow Store アプリケーションとプラグインが含まれています。	Supplier Common Architecture [com.snc.sn_slm]
4	Glide Virtual Agent (Glide 仮想エージェント)	サプライヤーが買掛金オペレーション関連のセルフサービスタスクを完了するため、サプライヤーポータルで仮想エージェントチャッ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションプラグインリスト (続く)

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
		トボット (チャットチャネル) をアクティブ化します。	
5	の高度なワークアサインメント Source-to-Pay オペレーション [com.snc.sn_spend_awa]	調達ケース、メール、ライブエージェントチャット会話の自動ルーティング、キューイング、アサインをサポートする構成を提供します。	• Advanced Work Assignment (高度な作業アサイン) [com.glide.awa] • Agent chat (エージェントチャット) [com.glide.interaction.awa]
6	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) [com.snc.docintel]	あらゆる組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化できるソリューションを提供します。	sn-docintel-iframe [com.sn_docintel_iframe]
7	ドキュメントインテリジェントアドミン [com.snc.docintel_admin]	システムプロパティのサブセット、請求テーブル、および内部テーブルを変更する以外に、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーションへのフルアクセス権を付与します。	sn-docintel-iframe [com.sn_docintel_iframe]
8	ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 com.sn_ap_ic	受信した請求書からデータを自動的に取得できるため、手作業の労力が大幅に削減されます。	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) [com.snc.docintel]
9	インボイスケース管理 [com.sn_ap_cm]	デモデータと関連ServiceNow Store アプリケーションとプラグインが含まれています。	• Source-to-Pay Common Architecture [com.snc.sn_shop] • Source-to-Pay Workspace [com.sn_spend_workspace]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションプラグインリスト (続く)

シーケンス	プラグイン名	説明	プラグインの依存関係
10	Accounts Payable Invoice Processing [com.sn_ap_apm]	買掛金スペシャリストが請求書ドキュメントを取り込み、請求書データを抽出できるようにします ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	• Invoice Case Management [com.sn_ap_cm] • Accounts Payable Operations integration with Document Intelligence [com.sn_ap_ic]

の修正スクリプトを実行 買掛金オペレーション

買掛金オペレーションを正常にインストールするための修正スクリプトを実行します。

始める前に

- 買掛金請求書処理プラグインをインストールします。
- 資金不足 (ヘッダー金額の差異) 例外が機能するための修正スクリプトを実行します。
- アプリケーションスコープを **[Source-to-Pay** 共通アーキテクチャ] に設定します。
- 資金不足 (ヘッダ金額差異) の例外を機能させるには、発注書 (PO) に関連付けられたすべての請求書がシステム内で利用可能である必要があります。
- 例外を正常に実行するには、請求書が発注書通貨に関連付けられている通貨と同じであることを確認してください。
- コマンド行 gr.addEncodedQuery("in_process_invoiced_amountISEMPTY") の後にコマンド gr.setLimit (100000) を追加することで、修正スクリプトをバッチで実行できます。スクリプトを 10 万または 20 万のバッチで実行します。
- 発注書が [処理中の請求書金額] フィールドと [請求書金額] フィールドで更新されていることを確認します。

> **注:**
> PO に対して修正スクリプトが実行されない場合、請求書に関連付けられた資金不足 (ヘッダー金額の差異) 例外は機能しません。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > 修正スクリプト.
2. [**New**] をクリックします。
   新しい修正スクリプトレコードが開きます。
3. [名前] フィールドに、名前を「APO の PO 請求金額の更新」と入力します。
4. [スクリプト] フィールドに、以下のスクリプトをコピーして貼り付けます。

```
updatePOInvoicedAmounts();

function updatePOInvoicedAmounts() {
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

```
    var sessionCurrency = new sn_currency.GlideCurrencyConfig().getSessionCurrency();
    var gr = new GlideRecord("sn_shop_purchase_order");
    gr.addEncodedQuery('in_process_invoiced_amountISEMPTY');
    gr.query();
    while (gr.next()) {
        var poSysID = gr.getValue('sys_id');
        var inProcessInvoiceAmt = getInProcessInvoicedAmount(poSysID);
        var invoicedAmount = getInvoicedAmount(poSysID);
        var poCurrency = !gs.nil(gr.total_amount) ? gr.total_amount.currency : sessionCurrency;
        var amtUpdated = false;
        if (!gs.nil(inProcessInvoiceAmt)) {
            inProcessInvoiceAmt = poCurrency + ';' + inProcessInvoiceAmt;
            gr.getElement('in_process_invoiced_amount').setDisplayValue(inProcessInvoiceAmt);
            amtUpdated = true;
        }
        if (!gs.nil(invoicedAmount)) {
            invoicedAmount = poCurrency + ';' + invoicedAmount;
            gr.getElement('invoiced_amount').setDisplayValue(invoicedAmount);
            amtUpdated = true;
        }
        if (amtUpdated)
            gr.update();
    }
}

function getInProcessInvoicedAmount(poSysId) {
    var query =
 'invoice_amountISNOTEMPTY,^invoice_amount.amount!=0^stateINpo_matching_completed,ex
ceptions_found,no_exceptions_found,pending_approval,approval_recalled,approved';
    var gr = new GlideAggregate('sn_shop_invoice');
    gr.addNotNullQuery('purchase_order');
    gr.addQuery('purchase_order', poSysId);
    gr.addEncodedQuery(query);
    gr.addAggregate('SUM', 'invoice_amount.amount');
    gr.groupBy('purchase_order');
    gr.query();
    if (gr.next()) {
        var inProcessInvoicedAmt = gr.getAggregate('SUM', 'invoice_amount.amount');
        return inProcessInvoicedAmt;
    }
    return 0;
}

function getInvoicedAmount(poSysId) {
    var query =
 'invoice_amountISNOTEMPTY,^invoice_amount.amount!=0^stateINpending_payment,paid';
    var gr = new GlideAggregate('sn_shop_invoice');
    gr.addNotNullQuery('purchase_order');
    gr.addQuery('purchase_order', poSysId);
    gr.addEncodedQuery(query);
    gr.addAggregate('SUM', 'invoice_amount.amount');
    gr.groupBy('purchase_order');
    gr.query();
    if (gr.next()) {
        var invoicedAmt = gr.getAggregate('SUM', 'invoice_amount.amount');
        return invoicedAmt;
    }
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

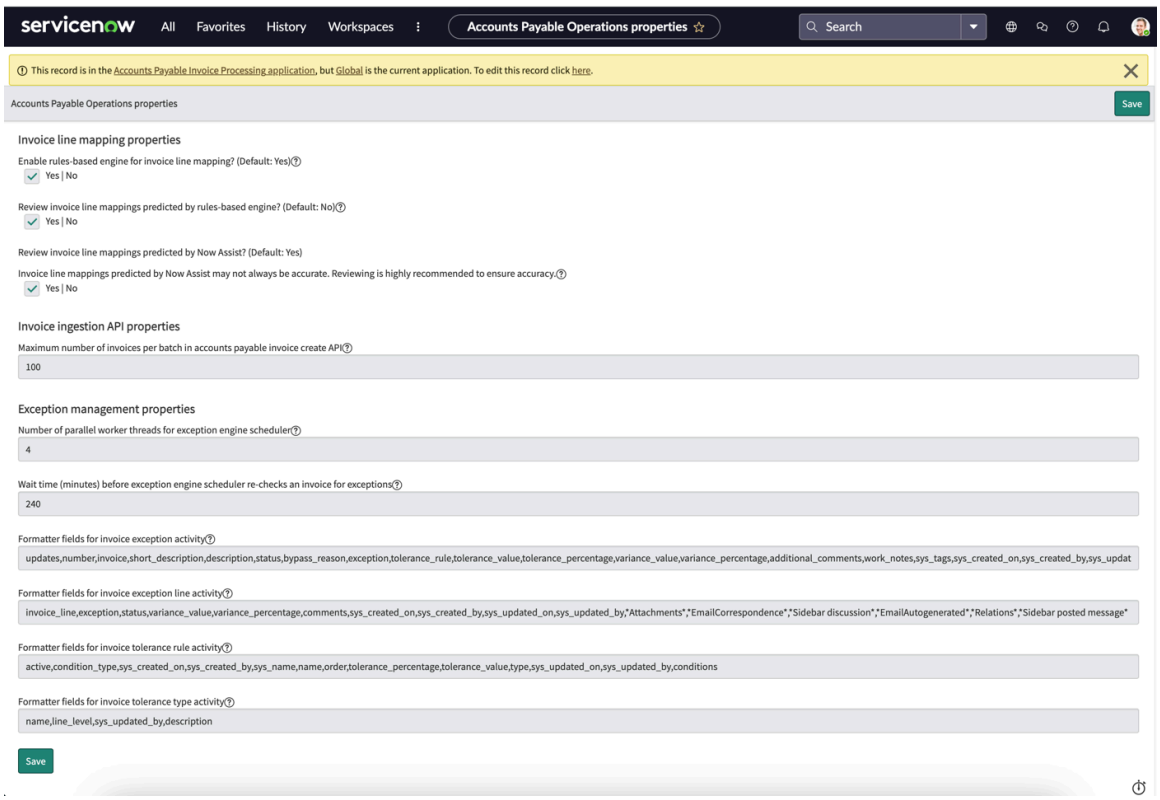
```
    return 0;
}
```

5. [**Submit** (送信)] を選択します。
6. 修正スクリプトリストビューで、[APO 修正スクリプト の PO 請求済み金額を更新 (Update PO Invoiced Amounts for APO fix script)] を検索して選択します。
   [APO の PO 請求済み金額の更新] 修正スクリプトが開きます。
7. [**Run Fix Script**] を選択します。
   ポップアップウィンドウが表示され、[キャンセル]、[続行]、および [バックグラウンドで続行] のオプションが表示されます。
8. [バックグラウンドで進行] をクリックします。

APO プロパティを設定する

APOプロパティフォームを使用して、請求書項目マッピング、請求書取り込み API、および例外管理を制御するパラメーターを設定します。

始める前に
必要なロール：admin



手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > プロパティ.
   買掛金オペレーションのプロパティページが表示されます。「このレコードは買掛金請求書処理アプリケーションに含まれていますが、現在のアプリケーションはグローバルです。このレコードを編集するには、ここをクリックしてください。選択すると、「買掛金請求書処理アプリケーションでレコードを編集しています」というメッセージが表示されます。
2. 現在のアプリケーションスコープでプロパティを編集できない場合は、ページ上部のメッセージでここの単語を選択してください。
   「買掛金請求書処理アプリケーションでレコードを編集しています」というメッセージが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. 続行しない場合は、[キャンセル] を選択します。
4. **[Save** (保存)] を選択します。
   アプリケーションスコープへの変更が保存されます。admin、AP admin、およびintegrator ロールで使用できるフォームビューオプションの詳細については、「 買掛金オペレーション のプロパティ」を参照してください。

請求書例外のシステムプロパティを設定

例外エンジンスケジューラーが請求書例外を処理するために使用する並列スレッドの数を定義するシステムプロパティ sn_ap_apm.exception.engine.max_parallel_thread_count を設定します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて.
2. [システムのプロパティ] で [すべてのプロパティ] を検索します。
3. sn_ap_apm.exception.engine.max_parallel_thread_count を検索し、システムプロパティを開きます。
   システムプロパティ sn_ap_apm.exception.engine.max_parallel_thread_count がレコードとして開きます。[値] フィールドには、デフォルト値の 4 が表示されます。この値は、インスタンスの 4 つのワーカースレッドが、実行時に例外エンジンスケジューラーによって使用されることを示します。レコードは編集モードで編集できます。
4. [値] フィールドには、値を 6 または 8 として入力できます。
   例外エンジンスケジューラーは、実行時にインスタンス内の 6 つまたは 8 つのワーカースレッドを使用します。これは、ノードが 2 つを超える場合、つまり 16 を超えるワーカースレッドがある場合にのみ推奨されます。
5. **[Update** (更新)] を選択します。

スケジューラーのシステムプロパティを設定

システムプロパティ sn_ap_apm.exception.engine.scheduler_cool_off_period を設定します。これにより、請求書が処理のために選択されるまでの時間間隔を分単位で定義します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて.
2. sys_properties_list.do を検索し、システムプロパティを開きます。
3. sn_ap_apm.exception.engine.scheduler_cool_off_period を検索し、システムプロパティを開きます。
   システムプロパティ sn_ap_apm.exception.engine.scheduler_cool_off_period がレコードとして開きます。[値] フィールドには、デフォルト値の 240 が表示されます。レコードは編集モードで編集できます。
4. [値] フィールドには、選択に応じて値を入力できます。
5. **[Update** (更新)] を選択します。

アンチウイルススキャン を構成する

インスタンス全体およびテーブルレベルで アンチウイルススキャン を構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > ディクショナリ.
2. スキャンから除外するテーブルを検索し、[タイプ] が [コレクション] に設定されているテーブルを選択します。
3. [属性] タブで、[新規] を選択します。
4. [属性] フィールドにExclude_from_antivirus_scanを追加し、[値] フィールドに「True」と入力します。
5. **[Submit** (送信)] を選択します。

タスクの結果
アンチウイルススキャン がインスタンスで有効になっており、[ウイルス対策構成] ページの [除外されたテーブル] のリストに、スキャンから除外したすべてのテーブルが入力されています。

アップグレード 買掛金オペレーション

任意のバージョンから最新バージョンに 買掛金オペレーション をアップグレードします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 任意のバージョンから最新バージョンに買掛金オペレーションをアップグレードする場合は、最新のユースケース「使用不可」、「請求書処理 **Vx** SYS DI タスク定義」を使用した請求書取り込みフローの構成 ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合に記載されている手順に従います。
   X は最新バージョンを参照します。
2. デフォルトの請求書処理ユースケースのコピーを作成。
3. 新しく作成された DocIntel 値の抽出フローを構成する。
4. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
5. 請求書添付ファイルの DI 処理フローをコピーして構成するには、次の手順を実行します。

   a. 請求書添付ファイルの DI 処理フローをコピーして構成します。 からコピーされた既存のフローを検索して使用します。

   b. フローを開きます。

   c. [アクション] で、次の操作を行います。
      - **[DI** を使用して添付ファイルを処理] を選択して展開します。
      - **[SYS DI** タスク定義 [ユースケース] フィールドで、ユースケースの複製アイコン ( ) を使用して作成されたユースケースのコピーを選択します。ユースケースのコピーの詳細については、「 デフォルトの請求書処理ユースケースのコピーを作成」を参照してください。

   d. **[Save** (保存)] を選択します。

   e. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

6. DI STP の失敗フローをコピーして設定するには、次の手順を実行します。

   a. DI STP 失敗フローから選択したフローを検索して使用します。

   b. [トリガー] の [条件] フィールドで、グローバルスコープで作成されたユースケースのコピーを選択していることを確認します。
   ユースケースのコピーの詳細については、「 デフォルトの請求書処理ユースケースのコピーを作成」を参照してください。

   c. **[Save** (保存)] を選択します。

   d. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

のアップグレード後のタスク **APO**

Washington DC にアップグレードした後、アップグレード後のすべてのタスクを確認し、必要に応じて完了する必要があります。

のアップグレード構成 ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合

買掛金オペレーションを最新バージョンにアップグレードした後、アップグレード後のすべてのタスクをレビューし、必要に応じて完了する必要があります。コピーしたユースケースを最新の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルにアップグレードします。

始める前に

必要なロール：admin

ServiceNow® Store から買掛金オペレーション向けドキュメントインテリジェンス (DocIntel) コンテンツパックをインストールします。

手順

1. ソースとして [使用禁止 - 請求書処理 V7 (DO NOT USE - INVOICE PROCESSING V7)] ユースケースを選択します。
2. 移動先 すべて > ドキュメントデータ抽出管理 > ユースケース.
3. 「DO NOT USE- INVOICE PROCESSING V7」を検索し、 アイコンを使用して複製コピーを作成します。
4. コピーしたユースケースを保存します。
   コピーしたユースケースをフローとタスク定義で使用します。
5. コピーしたユースケースを最新の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルにアップグレードするには、次の手順を実行します。

   a. 移動先 すべて > 修復スクリプト.

   b. [ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) base_trained_modelの更新] を検索し、[修復スクリプトを実行] を選択します。
   コピーされた既存のユースケースが最新の DI ベースモデルに更新されます。

再構築された請求書テーブル

請求書テーブルと請求書明細テーブルは、 Xanadu リリースで再構築されます。

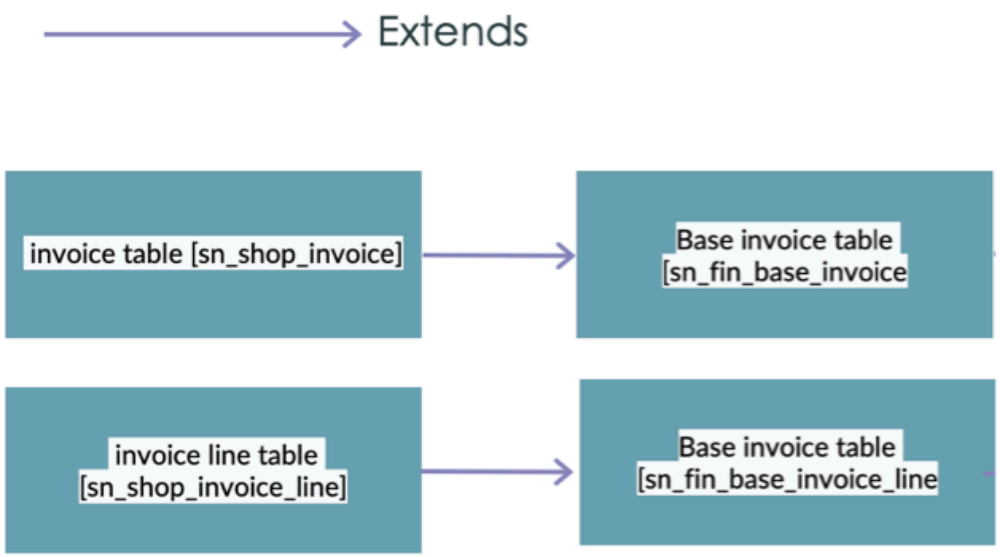
Washington DCリリース以前は、請求書テーブルと請求書明細テーブルはスタンドアロンテーブルでした。Xanaduリリースでは、次の変更が加えられています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 請求書テーブル [sn_shop_invoice] は、基本請求書テーブル [sn_fin_base_invoice] を拡張します。
- 請求書明細行テーブル [sn_shop_invoice_line] は、基本の請求書明細行テーブル [sn_fin_base_invoice_line] を拡張します。

請求書テーブルの構造



Washington DC から Yokohama リリースにアップグレードした後、既存の請求書と請求書明細データが正しく移行されていることを確認します。請求書テーブルと請求書明細テーブルが正しく移行されなかったことに気付いた場合は、 Now Support ポータル を使用して、テクニカルサポートチームにケースを提出してください。

Glide 修正スクリプトを実行して既存のデータを移行する

インスタンスを Washington DC から Yokohama リリースに更新する場合は、Glide 修正を手動で実行して、請求書テーブルと請求書明細テーブルをそれぞれのベーステーブルに更新する必要があります。

始める前に

必要なロール：maint

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > 修復スクリプト.
2. **[New** (新規)] を選択します。
   新しい修正スクリプトレコードが開きます。
3. 修正スクリプト レコードを開きます。
4. 再ペアレント化請求書テーブルとして 名前 を入力します。
5. [ロールバック用に記録] チェックボックスをオフにします。
6. [スクリプト] フィールドで、請求書明細行の次のコードを追加します。

```
(function() {
        const invoiceLinetableToReparent = "sn_shop_invoice_line";
        const invoiceLineNewExtends = "sn_fin_base_invoice_line";
        const oldExtends = "";
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
var invoiceLineGr = new GlideRecord("sys_db_object");
      invoiceLineGr.get("name", invoiceLinetableToReparent);
      if(invoiceLineGr.super_class.name == invoiceLineNewExtends) {
         gs.info("{0} table already reparented to {1}. No reparenting required.",
 invoiceLinetableToReparent, invoiceLineNewExtends);
         return;
      }
try {

         var invoiceLinetpc = new GlideTableParentChange(invoiceLinetableToReparent);
         var reparentInvoiceLineResult = invoiceLinetpc.change(oldExtends,
 invoiceLineNewExtends);

      } catch (e) {
         gs.warn("Table parent change for sn_shop_invoice_line did not complete. Error: {0}",
 e);
      }
})();
```

7. [スクリプト] フィールドに、請求書の次のコードを追加します。

```
(function() {
      const invoiceTableToReparent = "sn_shop_invoice";
      const oldExtends = "";
      const invoiceNewExtends = "sn_fin_base_invoice";
var invoiceGr = new GlideRecord("sys_db_object");
      invoiceGr.get("name", invoiceTableToReparent);
      if(invoiceGr.super_class.name == invoiceNewExtends){
         gs.info("{0} table already reparented to {1}. No reparenting required.",
 invoiceTableToReparent, invoiceNewExtends);
         return;
      }
 try {
         var tpc = new GlideTableParentChange(invoiceTableToReparent);
         var reparentResult = tpc.change(oldExtends, invoiceNewExtends);
      } catch (e) {
         gs.warn("Table parent change for sn_shop_invoice did not complete. Error: {0}", e);
      }
 })();
```

8. [保存] を選択します。

9. **[Submit** (送信)] を選択します。
修正スクリプトが作成されます。

10. [**Run Fix Script**] を選択します。
親の請求書テーブルと請求書明細テーブルがそれぞれのベーステーブルに変更されます。

コスト割り当てのスケジュール済みジョブを実行

スケジュール済みジョブを実行して、 買掛金オペレーション を下位バージョンから上位バージョンにアップグレードするときに、請求書明細行から発注書明細にコスト割り当てをコピーします。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > スケジュール済みジョブ > 請求書のコスト割り当てを更新.
2. [**Active** (有効)] チェックボックスをオンにします。
3. スクリプトに、次の encodedQuery を追加します。

```
var encodedQuery = sn_shop.InvoiceLine.ORDER_LINE + 'ISNOTEMPTY^'
 + sn_shop.InvoiceLine.INVOICE + '.' + sn_shop.Invoice.STATE + 'IN' +
 sn_shop.Invoice.STATE_DRAFT + ',' + sn_shop.Invoice.STATE_PO_MAPPING_ERROR + "," +
 sn_shop.Invoice.STATE_SUSPECTED_DUPLICATE;
```

4. [保存して今すぐ実行] を選択します。
   アップグレード 買掛金オペレーション中に、発注明細が請求書明細にマッピングされると、コスト割り当てが自動的に更新されます。

インボイスケース管理 のインストール

admin ロールをお持ちであれば、 インボイスケース管理 (com.sn_ap_cm) アプリケーションをインストールできます。このアプリケーションには、デモデータが含まれています。まだインストールされていない場合は、関連する ServiceNow Store アプリケーションとプラグインをインストールします。

始める前に

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、次を参照してください。 のエンタイトルメントを取得する ServiceNow 製品またはアプリケーション.
- 依存関係、ライセンスやサブスクリプションの要件、およびリリースの互換性については、ServiceNow Store の インボイスケース管理 アプリケーションリストを確認してください。
- 買掛金請求書処理 (com.sn_ap_apm) アプリケーションは、次の依存プラグインをインストールします。
  - Source-to-Pay 共通アーキテクチャ (com.snc.sn_shop)
  - Supplier Collaboration Portal
  - Source-to-Pay オペレーション

必要なロール：admin

このタスクについて

インボイスケース管理 とともに次のアイテムがインストールされます。

- プラグイン
- ロール
- スケジュール済みジョブ
- テーブル

詳細については、「インボイスケース管理 とともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. フィルター基準と検索バーを使用して、 インボイスケース管理 アプリケーション (com.sn_ap_cm) を検索します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。

[インストール] ボタンの横のリストに、使用可能なバージョンが表示されます。

3. リストからバージョンを選択し、[インストール] を選択します。

   表示される [インストールの詳細を確認] ダイアログボックスに、アプリケーションとともにインストールされている依存関係が一覧表示されます。

4. プロンプトが表示された場合は、ServiceNow Store へのリンクに従って、依存関係のエンタイトルメントを取得します。
5. オプション: 利用できるデモデータをインストールするには、[デモデータのロード] チェックボックスをオンにします。
   デモデータは、一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコードです。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。
6. **[Install** (インストール)] を選択します。

インボイスケース管理 とともにインストールされるコンポーネント

インボイスケース管理 プラグインが有効になると、いくつかのタイプのコンポーネント (ユーザーロール、スケジュール済みジョブ、テーブルなど) がインストールされます。

インストールされているロール

ロール

ロールタイトル [名前]	説明	ロールを含む
インボイスケース管理 アドミニストレーター [sn_ap_cm.admin]	レコードプロデューサー、請求書ケースのアサインルール、請求書ケースの SLA 定義、メールのプロパティを構成および変更できます。	• sla_admin • sn_ap_cm.agent
インボイスケース管理 エージェント [sn_ap_cm.agent]	請求書ケースとタスクを表示、作成、更新し、要求を満たすためのワークフローを管理できます。	• sn_ap_cm.requester • sla_manager • workspace_user • vendor_reader • canvas_user • sn_ap_cm.task_owner • email_composer
インボイスケース管理 要求者 [sn_ap_cm.requester]	請求書照会ケースを作成できます。	sn_shop.invoice_owner
インボイスケース管理 タスクオーナー	アサインされたタスクを表示および更新できます。	なし

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ロール (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	ロールを含む
[sn_ap_cm.task_owner]		

インストールされるスケジュール済みジョブ

スケジュール済みジョブ

スケジュール済みジョブ	説明
請求書メールでの照会ケースの作成	受信メールの情報から請求書照会ケースを作成します。 使用するには、フローをアクティブ化する必要があります。フローをアクティブにする方法については、「[請求書メールに照会ケースを作成] フローのアクティブ化」を参照してください。

インストールされるテーブル

テーブル

テーブル	説明
請求書ケース [sn_ap_cm_ap_case]	サービスケーステーブルを拡張します。請求書ケースレコードを保存します。
請求書タスク [sn_ap_cm_ap_task]	サービスタスクテーブルを拡張します。請求書タスクレコードを保存します。

[請求書メールに照会ケースを作成] フローのアクティブ化

[請求書メールに照会ケースを作成] フローをアクティブ化して、受信メールの情報に基づいて請求書照会ケースを自動的に作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. 「 請求書メールに照会ケースを作成 」フローを検索して選択し、開きます。
3. 右上のその他のアクションアイコン () を選択し、 フローのコピー を選択します。
   [このフローのコピーを作成] ダイアログボックスが表示されます。
4. [新しいフロー名] フィールドに、コピーしたフローの名前を入力します。
5. アプリケーション フィールドで、買掛金オペレーション を選択します。
6. [コピー] を選択します。
   フローのコピーが開きます。
7. [トリガー] で、このフローをトリガーする条件を指定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

8. **[Save** (保存)] を選択します。
9. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 をインストール

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 (com.sn_ap_ic) は、 買掛金請求書処理 (com.sn_ap_apm) とともに自動的にインストールされます。

必須のプラグイン

メールの添付ファイルとして受け取った請求書ドキュメントからフローを使用してデータを抽出するには、 ServiceNow　ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)をインストールする必要があります。

> **注:**
> ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) バージョン 2.4 をサポートしています。

詳細については、「Install Document Intelligence」を参照してください。

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合とともにインストールされるコンポーネント

いくつかのタイプのコンポーネント (ユーザーロール、フロー、テーブルなど) が、 ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 (com.sn_ap_ic) アプリケーションプラグインのアクティブ化とともにインストールされます。

必要なロール

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) で請求書をレビューし、請求書フィールドに値を入力するには、買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールが必要です。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) とともにインストールされるロールの詳細については、「Components installed with Document Intelligence」を参照してください。

インストールされたフロー

フロー

フロー	説明
請求書メールの請求書処理ケース	添付ファイルを 1 つ以上含むメールを受信した後に、請求書処理ケースを作成し、その添付ファイルを請求書処理ケースにコピーします。 **注:** このフローは、 ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 アプリケーションをインストールするときにインストールされます。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーションをインストールした場合にのみインストールされるフロー	
請求書添付ファイル DI 処理	請求書添付ファイルを処理するため DocIntel タスクを作成し、ファイルから抽出したデータを保存する請求書ステージレコードを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フロー (続く)

フロー	説明
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 値の抽出フロー:請求書処理 v1.2:請求書処理 v1.2 v1.2:請求書処理 v1.2	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) タスクから抽出されたデータを請求書ステージおよび請求書明細行ステージのレコードに入力し、請求書ステージのステータスを [処理完了] に更新します。
請求書ステージから請求書変換	このフローでは以下を実行します。 • 請求書ステージレコードと請求書明細行ステージレコードの変換ロジックを実行します • 変換の前提条件がすべて満たされている場合は、請求書を [受領済み] ステータスに更新し、請求書を請求書処理ケースに関連付けます • ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ステータスがまだ「処理中」の場合、請求書処理ケースのドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ステータスを処理済み (STP 完了) に更新します
DI STP 失敗	失敗していない、またはストレートスルー処理を経ていない DocIntel タスクを処理します。このフローでは、関連付けた請求書ステージを「処理エラー」に更新し、請求書処理ケースの DocIntel ステータスを「処理済み (STP に失敗)」または「失敗」に更新します。

インストールされるテーブル

テーブル

テーブル	説明
請求書ステージ [sn_ap_ic_invoice_stage]	請求書から抽出された請求書データを保存します。
請求書明細行ステージ [sn_ap_ic_invoice_line_stage]	請求書から抽出された請求書明細行データを保存します。

請求書処理ユースケース

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合**DO NOT USE -** 請求書処理ユースケースを提供します。

使用不可 **-** 請求書処理のユースケースは、メールの添付ファイルとして受け取った請求書ドキュメントを抽出するための情報を識別し、買掛金スペシャリストロールを持つユーザーがドキュメントインテリジェンス (DocIntel)ワークスペースで抽出された値を操作する方法を決定します。

注:
[使用不可 **-** 請求書処理] ユースケースは読み取り専用であり、編集できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[使用不可 - 請求書処理] ユースケースには、請求書添付ファイルからデータを抽出するための請求書フィールドのリストが含まれており、このデータを請求書ステージレコードに保存します。また、抽出された請求書データを請求書ステージレコードと請求書明細ステージレコードに入力し、請求書ステージのステータスを [処理完了] に更新する抽出フローも含まれています。

このユースケースにアクセスするには、次に移動します: すべて > ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** > ユースケース > 使用不可:請求書処理.

[使用不可 - 請求書処理] ユースケースには、次の情報が含まれています。

請求書処理ユースケース

ユースケース情報	説明
フィールド	請求書ドキュメントから情報を抽出するための請求書フィールドと請求書明細フィールドのリストが含まれています。フィールドは、請求書ドキュメントから抽出する 1 つの情報です。ユースケースでは、請求日のデータタイプは「日付フィールド」です。たとえば、01-02-2024 などのあいまいな日付形式の場合、ユースケース (現在のユースケース) は、DI 管理構成メニューで日付を月の後に日を続けるか、その逆として解釈します。プラットフォームアドミン [platform_ml_di.admin] は、DI 管理メニューでユースケースを手動で構成します。データの抽出に使用される ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) フィールドの詳細については、「」を参照してください 。 「使用不可 - 請求書処理」ユースケースに含まれる請求書フィールドと請求書明細フィールドのリストについては、「のユースケースに含まれる請求書および請求書明細フィールドのリスト ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合」を参照してください。
フィールドグループ	請求書ドキュメントから抽出された請求書明細情報が保存される請求書明細ステージ [sn_ap_ic_invoice_line_stage] ターゲットテーブルにマッピングされる [請求書明細] フィールドグループが含まれます。
ドキュメントタスク	請求書ドキュメントから抽出する正しい情報を識別するようにドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルをトレーニングするドキュメントタスクが含まれています。
統合	ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 抽出値フロー - 請求書処理 **v1.2** - 請求書処理 **v1.2** 抽出フローを含む、使用不可 - 請求書処理 v1.2 抽出フローにマップします。これは、抽出された請求書データを請求書ステージおよび請求書明細行ステージレコードに入力します。また、請求書ステージのステータスが [処理完了] に更新されます。

のユースケースに含まれる請求書および請求書明細フィールドのリスト ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合

使用不可 - 請求書処理ユースケースには、請求書ドキュメントから情報を抽出するための、次の一連の請求書フィールドと請求書明細フィールドが含まれています。

ユースケースに含まれる請求書フィールドと請求書明細フィールドのリスト

フィールド	説明
請求書フィールド	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ユースケースに含まれる請求書フィールドと請求書明細フィールドのリスト (続く)

フィールド	説明
サプライヤー請求書番号	サプライヤー請求書の請求書番号。
サプライヤー	商品またはサービスを提供するサプライヤー
サプライヤー税 ID	サプライヤーの納税者 ID。
請求書日付	当該請求書が作成された日付
発注書	この請求書に関連付けられた発注書。
サプライヤー銀行名	サプライヤーの銀行名。
口座番号	サプライヤーの銀行口座番号。
ACH ルーティング番号	銀行および金融機関を識別するために使用される一意の 9 桁の番号
Swift コード	銀行と金融機関を識別するために使用される銀行識別子コード (BIC) の標準形式。
ワイヤールーティング番号	銀行および金融機関を識別するために使用される一意の 9 桁の番号
税率	請求書金額に適用される税率。
請求済み金額	税金と配送料を含むサプライヤーに支払われる合計金額。
小計	税および配送料を含まないすべての請求書項目の合計額
送料	請求書に発生した配送料。
その他の課金	請求書金額に適用されるその他の課金。
税額	請求書金額に適用される税金。
請求書通貨	請求書に記載されている通貨。
請求先会社名	請求書の請求先となる会社の名前。
請求先の市区町村	請求書の送信先の市区町村。
請求先の国	請求書の送信先の国。
請求先の都道府県	請求書の送信先の都道府県。
請求先の番地	請求書の送信先の番地。
請求先の郵便番号	請求書の送信先の郵便番号。
送金先の市区町村	支払先の市区町村。
送金先の国	支払先の国。
送金先の都道府県	支払先の都道府県。
送金先の番地	支払先の番地。
送金先の郵便番号	支払先の郵便番号。
請求書配送先の市区町村	発注書の品目の配送先の市区町村。
請求書配送先の国	発注書の品目の配送先の国。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユースケースに含まれる請求書フィールドと請求書明細フィールドのリスト (続く)

フィールド	説明
請求書配送先の都道府県	発注書の品目の配送先の都道府県。
請求書配送先の番地	発注書の品目の配送先の番地。
請求書配送先の郵便番号	発注書の品目の配送先の郵便番号。
請求書明細フィールド	
明細金額	請求書品目の合計金額。
明細税額	請求書品目の税額。
項目単価	請求書の項目の単価。
項目数量	請求されたアイテムの数。
明細の説明	請求書明細行の説明。

を使用した請求書取り込みフローの構成 ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合

請求書処理ケースを自動的に作成し、メールで受信した請求書の添付ファイルから必要なデータを抽出するように ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 を構成します。

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合を構成するプロセスには、次のシナリオが含まれます。

を使用した請求書取り込みフローの構成シナリオ ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合

シナリオ	操作
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)がインストールされていて、請求書取り込みフローを使用する場合	1. デフォルトの請求書処理ユースケースのコピーを作成。 2. 請求書取り込みフローを構成するには、次の手順を実行します。 a. 新しく作成された DocIntel 値の抽出フローを構成する。 b. 「請求書メールの請求書処理ケース」フローをコピーして構成する。 c. 請求書添付ファイルの DI 処理フローをコピーして構成します。。 d. DI STP 失敗フローをコピーして構成する。 3. KB 記事の KB1286265 に記載されているステップを実行してビジネスルールを実行し、ML ソリューション [ml_solution] テーブルから重複する ml_solution レコードを削除します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

を使用した請求書取り込みフローの構成シナリオ ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 (続く)

シナリオ	操作
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)がインストールされていない場合	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)がインストールされていない場合の請求書メールフローの請求書処理ケースのコピーと構成。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) がインストールされているが、請求書取り込みフローを無効にしたい場合	1. ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)機能を無効にするための請求書メールフローの請求書処理ケースの構成。 2. 請求書添付ファイル DI 処理フローの非アクティブ化。

デフォルトの請求書処理ユースケースのコピーを作成

デフォルトの請求書処理ユースケースのコピーを作成して、環境内の請求書フローをカスタマイズします。

始める前に
アプリケーションスコープが ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 に設定されていることを確認します。

必要なロール：admin

このタスクについて
このタスクを実行して、デフォルトの「 使用禁止:請求書処理 **V3** 」ユースケースを、そのフィールド、フィールドグループ、統合、フロー、および関連するすべての機械学習 (ML) モデルとともにコピーします。

手順

1. 移動先 ワークスペース > すべて > ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** > ドキュメントデータ抽出管理 > ユースケース.
2. [使用禁止 **-** 請求書処理 **V3**] ユースケースを開きます。
3. ユースケース の複製 アイコン () を選択します。
   「このユースケースの名前を選択してください *(Choose the name for this use* case)」というメッセージが表示されます。
4. [複製] ボタンをクリックします
   - コピーは環境に自動的に保存されます。
   - 入力した名前で DO NOT USE - Invoice Processing V3 ユースケースのコピーが作成されます。コピーしたユースケースを確認するには、次に移動します: すべて > ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** > ユースケース. ユースケースの構成の詳細については、「 Configuring Document Intelligence 」を参照してください。
   - [ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 値の抽出フロー (DocIntel Extract Values Flow)] という名前のフローが作成されます。このフローには、コピー () アイコンをクリックした後に作成された、コピーされたユースケースの名前がサフィックスとして付きます。例:ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 値の抽出フロー:入力したユースケースの名前:請求書処理

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

v2。このフローを確認するには、次に移動します: すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー フロー名を検索します。

デフォルトのドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 値の抽出フロー - 請求書処理 v2.0 から既存の情報をコピーして、新しく作成したフローに不足している情報を追加する必要があります。詳細については、「 新しく作成された DocIntel 値の抽出フローを構成する」を参照してください。

新しく作成された **DocIntel** 値の抽出フローを構成する

新しく作成された ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 抽出値フロー **-** コピーされたユースケース **-** 請求書処理 **v7** フローを構成し、デフォルトの ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 抽出値フロー **-** 請求書処理 **v7** フローを参照して不足している情報を追加します。

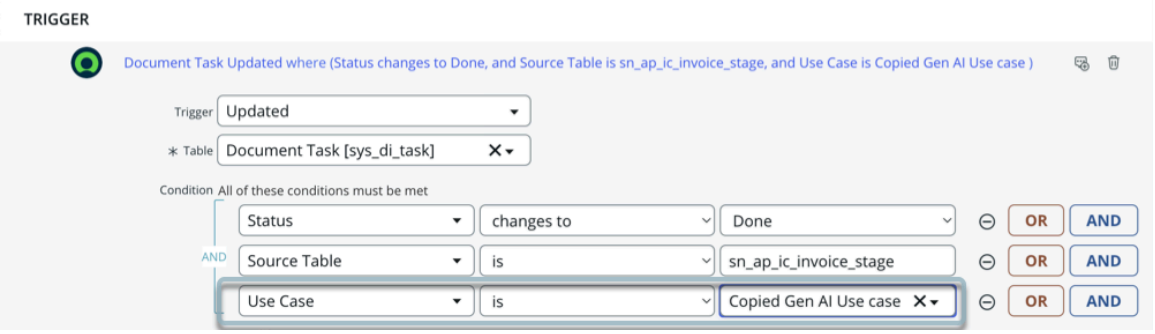
https://player.vimeo.com/video/1097547868?h=5748107e08&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
[ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 値の抽出フロー:コピーされたユースケース:請求書処理 **v7**] フローで、次の手順を実行します。

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. [ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 値の抽出フロー **-** 請求書処理 **v7**] フローを検索して開きます。
3. ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 抽出値フロー **-** コピーされたユースケース **-** 請求書処理 **v7** フローの [トリガー] で、次の操作を行います。
   既存の条件に **AND** 条件を追加して条件を設定します。新しい条件はコピーされたユースケースと等しい ユースケース です。例:use case=<<**copied use case**>>。

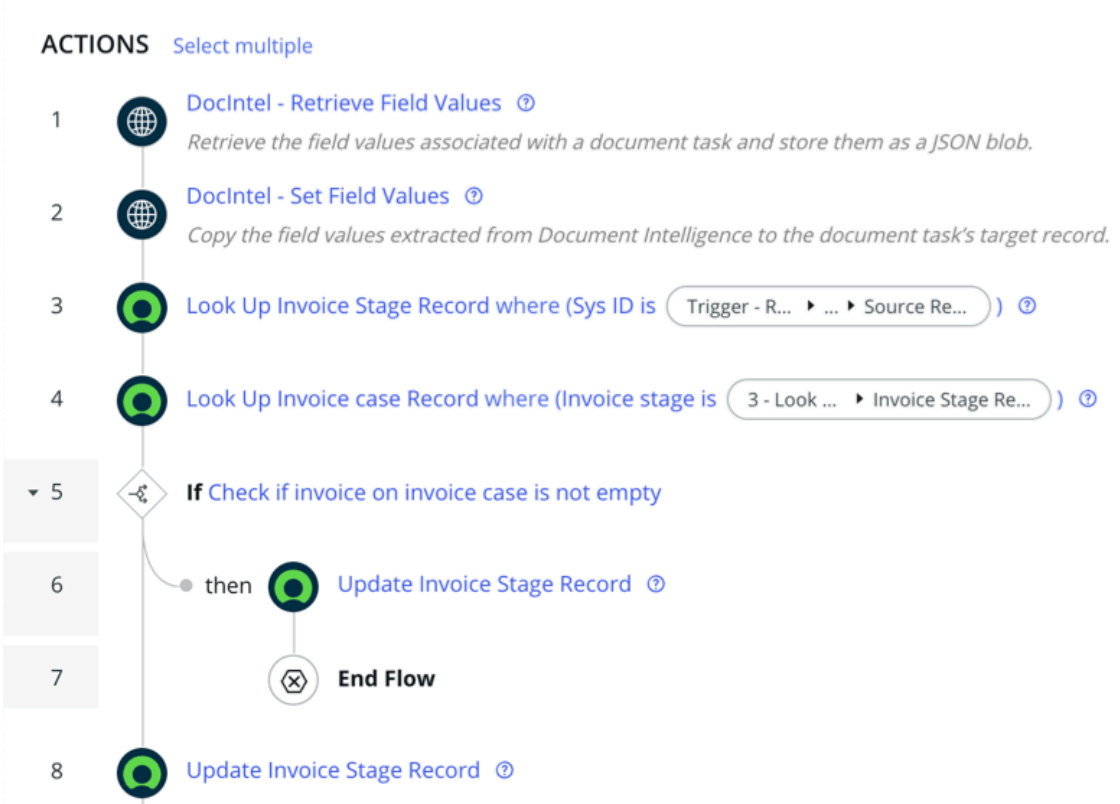


4. ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** で値を抽出するフロー:コピーされたユースケース:請求書処理 **v7** フローで、 [アクション**]** で、[請求書ステージレコードの検索] (アクション 3)、[請求書ケースレコードの検索] (アクション 4)、[条件ラベル:請求書ケースの請求書が空でないか確認] (アクション 5、6、7)、ステップ 2 で説明したフ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ローのステージレコードの更新 (アクション 8) に似た新しいアクションを構成しま



す。

5. **[Save** (保存)] を選択します。
6. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

「請求書メールの請求書処理ケース」フローをコピーして構成する

請求書メールフローの請求書処理ケースをコピーして構成し、トリガー条件を追加して、請求書処理ケースを作成するタイミングを指定します。

https://player.vimeo.com/video/1092942669?h=86d966de3d&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて

が開始されると、このフローは受信メールの請求書処理ケースを自動的に作成します。

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. [請求書メールの請求書処理ケース] フローを検索して開きます。
3. 右上のその他のアクションアイコン () を選択し、[フローのコピー] を選択します。
   [このフローのコピーを作成] ダイアログボックスが表示されます。
4. [新しいフロー名] フィールドに、コピーしたフローの名前を入力します。
5. アプリケーション フィールドで、買掛金オペレーションとドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の統合 を選択します。
6. [コピー] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フローのコピーが開きます。

7. [トリガー] で、[受信メール] を選択します。
8. [トリガー] フィールドで、トリガーを [受信メール] のままにします。
9. ビジネス要件に応じてメール条件を更新します。

   注:
   請求書処理ケースを作成するタイミングを指定するメール条件を設定せずにこのフローをアクティブ化しないでください。それ以外の場合は、受信するメールに対して請求書処理ケースが作成されます。

10. **[Save** (保存)] を選択します。
11. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

請求書添付ファイルの **DI** 処理フローをコピーして構成します。

請求書添付ファイルの DI 処理フローをコピーして構成し、このフローをアクティブ化して使用します。

https://player.vimeo.com/video/1107867315?h=465746d421&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. 請求書添付ファイル **DI** 処理フローを検索して開きます。
3. 右上のその他のアクションアイコン ( ) を選択し、[**Copy flow** (フローのコピー)] を選択します。
   [このフローのコピーを作成] ダイアログボックスが表示されます。
4. [新しいフロー名] フィールドに、コピーしたフローの名前を入力します。
5. アプリケーション フィールドで、買掛金オペレーションとドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の統合 を選択します。
6. [コピー] を選択します。
   フローのコピーが開きます。
7. [トリガー] で、このフローのトリガー条件を設定します。
8. [アクション] で、次の操作を行います。
   - **[DI** を使用して添付ファイルを処理] を選択して展開します。
   - **[SYS DI** タスク定義 [ユースケース] フィールドで、グローバルスコープのユースケースの複製アイコン ( ) を使用して作成されたユースケースのコピーを選択します。ユースケースのコピーの詳細については、「 デフォルトの請求書処理ユースケースのコピーを作成」を参照してください。
9. **[Save** (保存)] を選択します。
10. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

DI STP 失敗フローをコピーして構成する

DI STP 失敗フローをコピーして設定し、このフローをアクティブ化して使用します。

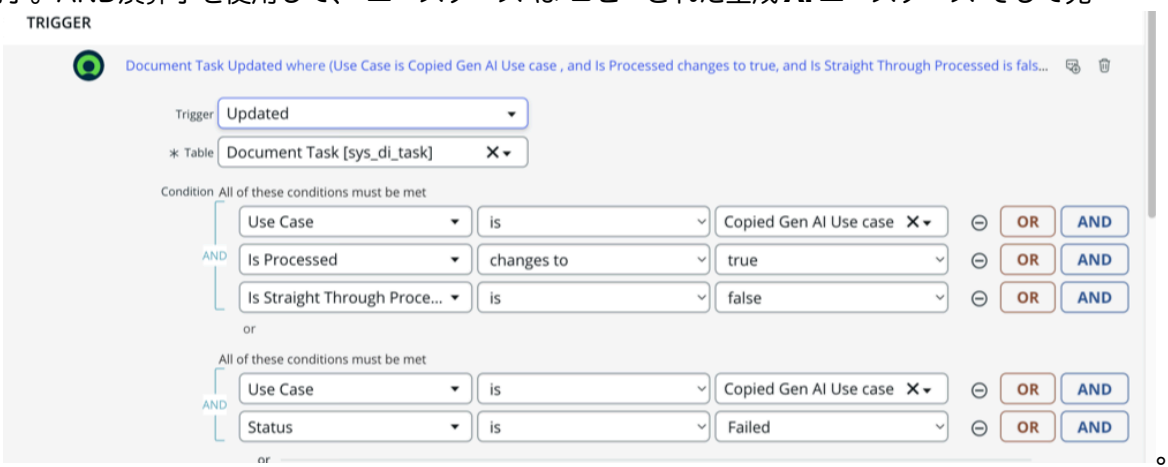
https://player.vimeo.com/video/1100004682?h=8cae754d09&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

始める前に
必要なロール：admin

スコープ:sn_ap_icスコープ。

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. **[DI STP Failed]** フローを検索して開きます。
3. 右上のその他のアクションアイコン ( ) を選択し、 フローのコピー を選択します。
   [このフローのコピーを作成] ダイアログボックスが表示されます。
4. [新しいフロー名] フィールドに、コピーしたフローの名前を入力します。
5. アプリケーション フィールドで、買掛金オペレーションとドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の統合 を選択します。
6. [コピー] を選択します。
   フローのコピーが開きます。[トリガー] の [条件] フィールドで、「DI STP 失敗」フローをコピーし、顧客が作成したユースケースを参照するようにトリガー条件を更新します。AND 演算子を使用して [ユースケースは (**Use case** is)] を選択します コピーされた生成 **AI** ユースケース そして完了。AND演算子を使用して、 ユースケース は コピーされた生成 **AI** ユースケース そして完了。



   ユースケースのコピーの詳細については、「 デフォルトの請求書処理ユースケースのコピーを作成 」および「 生成 AI ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) フローの構成」を参照してください。
7. **[Save** (保存)] を選択します。
8. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**がインストールされていない場合の請求書メールフローの請求書処理ケースのコピーと構成

請求書メールフローの請求書処理ケースをコピーして設定し、トリガー条件を追加して、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) がインストールされていない場合に請求書処理ケースを作成するタイミングを指定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
請求書メールの請求書処理ケースは、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーションをインストールしない場合に使用できる唯一のフローです。このフローを有効にすると、受信メールの請求書処理ケースが自動的に作成されます。

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. [請求書メールの請求書処理ケース] フローを検索して開きます。
3. 右上のその他のアクションアイコン ( ) を選択し、 フローのコピー を選択します。
   [このフローのコピーを作成] ダイアログボックスが表示されます。
4. [新しいフロー名] フィールドに、コピーしたフローの名前を入力します。
5. アプリケーション フィールドで、買掛金オペレーションとドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の統合 を選択します。
6. [コピー] を選択します。
   フローのコピーが開きます。
7. [トリガー] で、[受信メール] を選択します。
8. [トリガー] フィールドで、トリガーを [受信メール] のままにします。
9. ビジネス要件に応じてメール条件を更新します。

   注:
   請求書処理ケースを作成するタイミングを指定するメール条件を設定せずにこのフローをアクティブ化しないでください。それ以外の場合は、受信するメールに対して請求書処理ケースが作成されます。

10. [アクション] で、次の操作を行います。
    a. 買掛金ケースレコードを選択して展開します。
    b. [フィールド] の [ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** ステータス] フィールドで、[適用外] を選択します。
11. **[Save** (保存)] を選択します。
12. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**機能を無効にするための請求書メールフローの請求書処理ケースの構成

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)機能を無効にするには、請求書メールフローのコピーされたバージョンの請求書処理ケースを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. 請求書メールフローの請求書処理ケースのコピーバージョンを検索して開きます。
3. [アクション] で、次の操作を行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

a. 買掛金ケースレコードを選択して展開します。

b. [フィールド] の [ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** ステータス] フィールドで、[適用外] を選択します。

4. **[Save** (保存)] を選択します。

5. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

生成 **AI** ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** フローの構成

新しく作成された ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 抽出値フロー:コピーされたユースケース:請求書処理:GenAI 統合 フローを構成し、デフォルトの ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**抽出値フロー を参照して不足している情報を追加します。

始める前に

アプリケーションスコープが ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 に設定されていることを確認します。

必要なロール：admin

このタスクについて

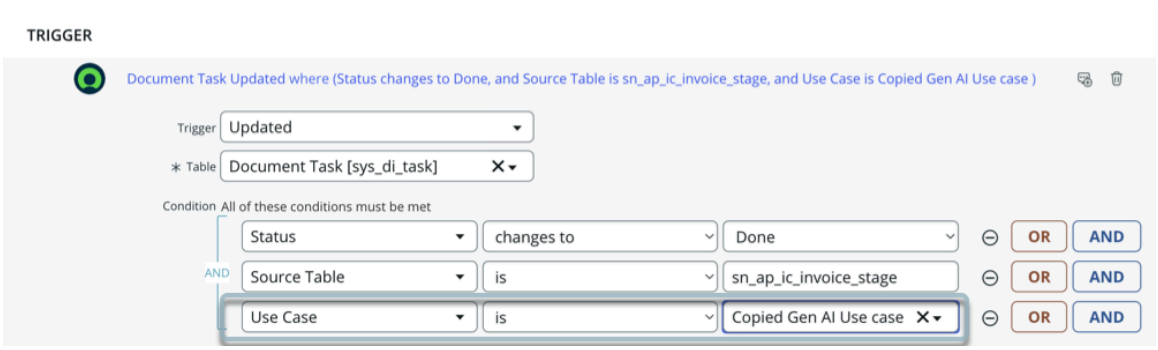
このタスクを実行して、デフォルトの ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 値の抽出フロー:コピーされた生成 **AI** ユースケース:請求書処理:生成 **AI** 統合 フローを構成します。これは、Now Assist アドミンコンソールで 請求書処理:生成 **AI** ユースケースのコピーを作成するとすぐに作成されます。

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.

2. ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 抽出値フロー:コピーされた生成 **AI** ユースケース:請求書処理:生成 **AI** 統合フローを検索して開きます。

3. ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 抽出値フロー:コピーされた生成 **AI** ユースケース:請求書処理:生成 **AI** 統合フローの [トリガー] で、次の操作を行います。
   既存の条件に **AND** 条件を追加して条件を設定します。新しい条件はコピーされたユースケースと等しい ユースケース です。例:ユースケース=<<コピーされた生成 **AI** ユースケース>>。

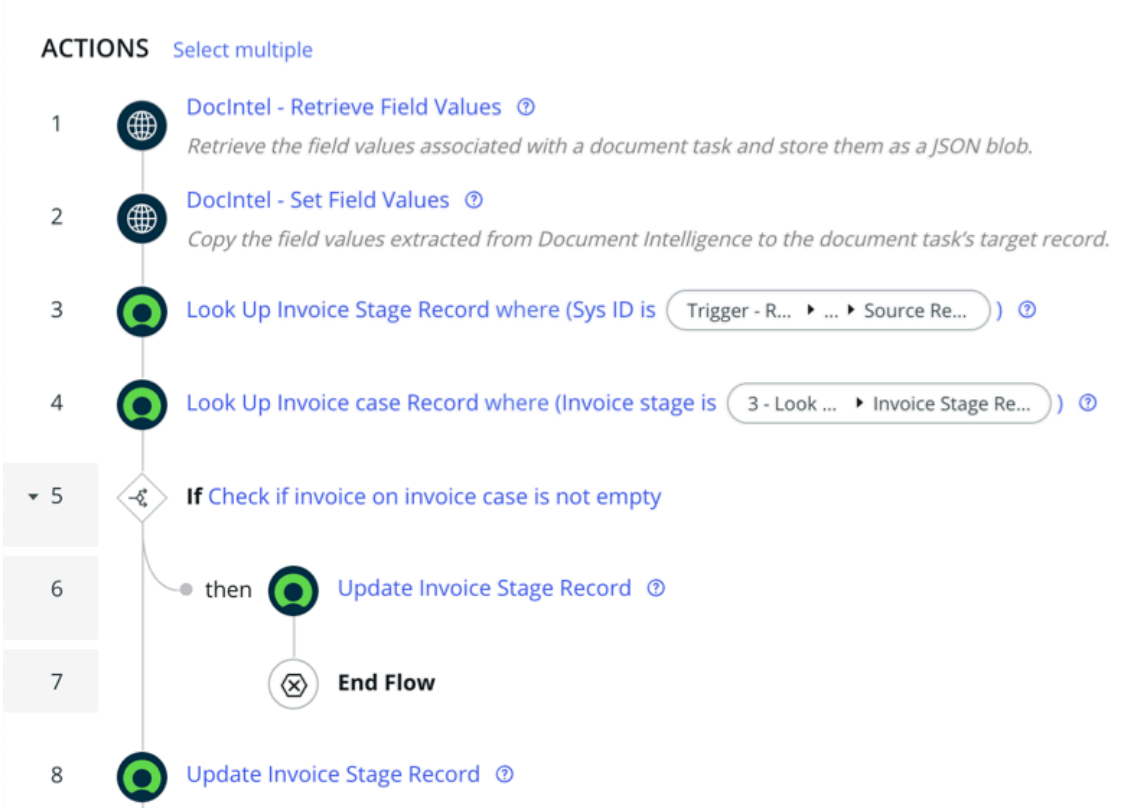


4. ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 抽出値フロー:コピーされた生成 **AI** ユースケース:請求書処理:生成 **AI** 統合フローで、次のようにします。 [アクション] で、ステップ 2 で説明したフローの [請求書ステージレコードの検索] (アクション 3)、[請求書ケースレコードの検索] (アクション 4)、[条件ラベル:請求書ケースの請求書が空でないか確認] (アクショ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ン 5、6、7)、ステージレコードの更新 (アクション 8) に似た新しいアクションを構成しま



す。

5. >を選択 保存 > アクティブ化.
ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** 値の抽出フロー:コピーされたユースケース:請求書処理:生成 **AI** 統合が正常に構成されました。

請求書添付ファイル **DI** 処理フローの非アクティブ化

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)機能を使用しない場合は、請求書添付ファイル DI 処理フローを無効にします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. 請求書添付ファイル **DI** 処理フローのコピーされたバージョンを検索して開きます。
3. [非アクティブ化] を選択します。

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 の仕組み

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 は、自動ワークフローを使用して、メールの添付ファイルとして受信した請求書ドキュメントから必要な情報を抽出し、 買掛金オペレーション で請求書レコードを作成して、抽出した情報を新しく作成された請求書レコードに追加します。

抽出の信頼性が高い場合の請求書取り込みプロセスフロー

サプライヤーまたは従業員からメールで添付ファイルとして請求書を受信すると、次のようになります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

1. 請求書ケースは、カテゴリ 「請求書自動化 」とサブカテゴリ 「請求書処理 」で作成されます 買掛金オペレーション。
2. 抽出の信頼性がしきい値よりも高いと ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 判断した場合、請求書データが抽出され、一時的なステージングテーブルに格納されます。
3. ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)変換プロセスでは、ステージングテーブルから請求書データをインポートし、請求書をドラフトステータスで作成して、請求書を請求書処理ケースに関連付けます。
4. アプリケーションは以下を検証します。
   - 必須フィールドが請求書に入力されます。
     - 請求書に必須フィールドが入力されていない場合、買掛金スペシャリストは請求書を開き、必須フィールドに必要な値を手動で入力して請求書を送信する必要があります。
     - 請求書の必須フィールドに値が入力されている場合、請求書は自動的に送信されます。
   - 請求書に少なくとも 1 つの請求書明細レコードが存在します。そうでない場合は、買掛金スペシャリストが請求書明細レコードを追加して請求書を送信する必要があります。
   - 通貨換算中に一意の通貨コードが指定されていない場合、プロセスは発注書に記載されている通貨を使用します。発注書に通貨がない場合、変換プロセスはユーザーのロケールに基づいてセッション通貨を使用します。この場合、買掛金スペシャリストは請求書処理ケースをオープンし、請求書フィールドに正しい通貨コードを入力して請求書を送信する必要があります。詳細については、「請求書データ変換ロジック」を参照してください。

   請求書と請求書明細行の必須フィールドの詳細については、「 請求書を作成するための必須フィールド」を参照してください。

   請求書が送信されると、ステータスが [受領済み] に変わります。請求書処理は、この時点から開始されます。詳細については、「請求書処理ケースの処理」を参照してください。

抽出の信頼性が低い場合の請求書取り込みプロセスフロー

サプライヤーまたは従業員からメールで添付ファイルとして請求書を受信すると、次のようになります。

1. 請求書ケースは、カテゴリ 「請求書自動化 」とサブカテゴリ 「請求書処理 」で作成されます 買掛金オペレーション。
2. 抽出の信頼性がしきい値よりも低いと ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 判断した場合、請求書データは抽出されないため、請求書は作成されません。
3. このシナリオでは、買掛金スペシャリストは次のことを行う必要があります。
   a. ステップ 1 で作成した請求書処理ケースを開きます。

      このケースには、「請求書にデータ抽出エラーがあります (Invoice has a data extraction error)」というエラーメッセージが表示されます。処理を続行するには、自動化を使用して請求書をレビューします。

   b. [請求書を確認] を選択すると、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)が開き、請求書フィールドが表示されます。

   c. 請求書フィールドに必要な値を入力し、[送信] を選択します。
4. ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)変換プロセスでは、ステージングテーブルから請求書データをインポートし、請求書をドラフトステータスで作成して、請求書を請求書処理ケースに関連付けます。
5. アプリケーションは以下を検証します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 必須フィールドが請求書に入力されます。
  - 請求書に必須フィールドが入力されていない場合、買掛金スペシャリストは請求書を開き、必須フィールドに必要な値を手動で入力して請求書を送信する必要があります。
  - 請求書の必須フィールドに値が入力されている場合、請求書は自動的に送信されます。
- 請求書に少なくとも 1 つの請求書明細レコードが存在します。そうでない場合は、買掛金スペシャリストが請求書明細レコードを追加して請求書を送信する必要があります。
- 請求書に一意の通貨コードが存在します。通貨換算中に一意の通貨コードが指定されていない場合、プロセスは発注書に記載されている通貨を使用します。発注書 (PO) に通貨がない場合、変換プロセスはユーザーのロケールに基づいてセッション通貨を使用します。この場合、買掛金スペシャリストは請求書処理ケースをオープンし、請求書フィールドに正しい通貨コードを入力して請求書を送信する必要があります。詳細については、「請求書データ変換ロジック」を参照してください。

請求書と請求書明細行の必須フィールドの詳細については、「 請求書を作成するための必須フィールド」を参照してください。

請求書が送信されると、ステータスが [受領済み] に変わります。請求書処理は、この時点から開始されます。詳細については、「請求書処理ケースの処理」を参照してください。

変換プロセス全体が失敗した場合の請求書取り込みプロセスフロー

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)変換プロセスが完全に失敗すると、請求書処理ケースに次のエラーメッセージが表示されます。

請求書自動化で問題が発生しています。アドミニストレーターにお問い合わせください。

この問題を解決するには、アドミニストレーターと協力する必要があります。

ローカリゼーション情報

買掛金オペレーションは複数の言語をサポートします。現在の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルは、英語のみの請求書を抽出するようにトレーニングされています。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) でサポートされている多言語で請求書を処理する場合は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルを独自にトレーニングする必要があります。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の詳細については、「Document Intelligence」を参照してください。

請求書を作成するための必須フィールド

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 アプリケーションは、請求書を作成するための請求書と請求書明細行に必須フィールドが入力されているかどうかを確認します。

請求書と請求書項目の必須フィールド

請求書の必須フィールド	請求書明細の必須フィールド
サプライヤー請求書番号	明細の説明
請求書日付	明細金額
請求書金額	項目単価
サプライヤー	請求済み数量

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書データ変換ロジック

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 請求書ドキュメントと請求書明細フィールドの値を、請求書を処理するシステムでサポートされている形式に変換します。

タイプ取得ロジック

アプリケーションには、請求書のタイプフィールドを導出するための次のロジックが含まれています。

- 請求書ステージレコードの発注書金額を考慮します
- 発注書の値が空でない場合、請求書タイプは [PO タイプ] に設定されます。
- 発注書の値が空の場合、請求書タイプは PO タイプ以外に設定されます。

日付変換ロジック

アプリケーションには、請求書伝票に記載されている日付書式を変換するための以下のロジックが含まれています。

- YYY-MM-DD を ISO 形式および日付変換のシステム形式と見なします。
- 変換では MM-DD-YYYY 形式の日付のみが考慮されます。
- DD が 12 未満である場合、DD-MM-YYYY 形式の日付は考慮されません。

日付変換ロジック

着信請求書の日付形式	変換後の日付形式
2022年9月2日	2022-09-02
2022年9月3日	2022-09-02
2022年9月2日	2022-09-02
02-Sept-2022	2022-09-02
2022年9月2日	2022-09-02
Sep-02-2022	2022-09-02
09-02-2022	2022-09-02
02-09-2022	2022-02-09
09/02/2022	2022-09-02
02/09/2022	2022-02-09

通貨変換ロジック

このアプリケーションは、米国、ヨーロッパ、インドの番号システムなどのさまざまなロケールをサポートしています。たとえば、「X,XXX.XXX」、「X.XXX,XX」、「XX,XX.XXX」の場合、X は 1 桁の正の数です。

通貨変換ロジック

シナリオ	着信請求書の通貨形式	変換後の通貨形式
スペースと通貨コードが続く金額	76ユーロ	76ユーロ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

通貨変換ロジック (続く)

シナリオ	着信請求書の通貨形式	変換後の通貨形式
金額の後にスペースと通貨記号が続く	76ユーロ	76ユーロ
通貨コードの後に複数のスペースと金額が続く	76ユーロ	76ユーロ
複数のスペースと金額が続く通貨記号	76 €	76ユーロ
金額に通貨コードや通貨記号が含まれていない	76	76 (その後に発注書通貨またはセッション通貨が続く)
金額はカンマ、ドット、その他のグループ化または小数点区切りで区切られ、その後にスペースと通貨コードが続く	7.123.456,99 EUR	7123456.99 EUR
スペースなしで通貨コードが続く金額	76EUR	76ユーロ
金額の後に通貨記号 (スペースなし) が続く	76ユーロ	76ユーロ
通貨コードの後にスペースなしの金額が続く	EUR76	76ユーロ
通貨記号の後にスペースなしの金額が続く	76 ユーロ	76ユーロ

受信した請求書の金額に通貨記号またはコードが含まれていた場合、アプリケーションはまず通貨 [fx_currency] テーブルでアクティブな一意の通貨コードを検索します。複数の通貨の一致が見つかった場合、または着信請求書金額に通貨コードまたは記号がない場合、アプリケーションは請求書タイプに応じて次のようにデフォルトの通貨ロジックを実行します。

- PO 請求書:発注書 (PO) と関連通貨を検索し、請求書通貨を発注書 (PO) の通貨に設定します。発注書または関連通貨がない場合、請求書通貨はシステム通貨に設定されます。
- PO 以外の請求書:法人と現地通貨を検索し、請求書通貨を法人の現地通貨に設定します。法人と現地通貨が欠落している場合、請求書通貨はシステム通貨に設定されます。

単価変換ロジック

このアプリケーションは、米国、ヨーロッパ、インドの数値形式のロケールなど、さまざまなロケールをサポートしています。たとえば、「X,XXX.XXX」、「X.XXX,XX」、「XX,XX.XXX」の場合、X は 1 桁の正の数です。

着信請求書単価が通貨 [fx_currency] テーブルに存在する通貨記号またはコードで構成されている場合、単価は変換されます。たとえば、$ XX,XXX,XXX.XX や USD XX,XX,XXX.X の場合、X は 1 桁の正の数です。

単価変換ロジック

着信請求書に記載されている単価	換算後の単価
1,000,25.10	100025.10
1,00,025.10	100025.10

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

単価変換ロジック (続く)

着信請求書に記載されている単価	換算後の単価
$1,000、25.10	100025.10
$1,000,25.10	100025.10
米ドル1,00,025.10	100025.10
1,00,025.10 USD	100025.10

進数変換ロジック

アプリケーションは、米国、ヨーロッパ、インドの 10 進数形式のロケールなど、さまざまなロケールをサポートしています。たとえば、「X,XXX.XXX」、「X.XXX,XX」、「XX,XX.XXX」の場合、X は 1 桁の正の数です。

請求書および請求書明細行の通貨グループは、ユーザーのシステムのロケール設定に基づいて決定されます。ヨーロッパの通貨では、コンマは小数点以下桁数、ドットは千の区切り文字と見なされます。場合によっては、さまざまな文字をグループ化の区切り文字として使用することもできます。[sn_ap_ic_invoice_stage] テーブルと [sn_ap_ic_invoice_line_stage] テーブルにある受信した請求書と請求書明細行は、小数点区切りと千の桁の区切りの位置に基づいて変換されます。

注:
変換時に、100,251 や 100.251 などの数値の場合、システムは請求書に記載されている他の小数点記号をチェックし、適切な 10 進数形式に変換します。請求書に小数点が 1 つのフィールドが含まれている場合、換算は請求書に適用されず、次の表に示すように値は空に設定されます。

通貨換算の詳細については、「 Currency administration 」を参照してください。

進数変換ロジック

着信請求書に記載されている **10** 進数形式	変換後の **10** 進数形式
1,000,25.10	100025.10
1,00,025.10	100025.10
100,251	100,251
10.102,510	10102.51
10.10.102,510	1010102.51
100,251	
100.251	

参照フィールド値をフェッチするロジック

参照フィールド値ロジック

参照フィールド	フィールド値をフェッチするロジック
法人	システムは、次の値をリストされている順序でチェックすることで、値をフェッチします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

参照フィールド値ロジック (続く)

参照フィールド	フィールド値をフェッチするロジック
	1. 請求先会社 **2.** 番地、市区町村、都道府県、国、郵便番号 **3.** 市区町村、都道府県、国、郵便番号 **4.** 都道府県、国、郵便番号 **5.** 国、郵便番号 **6.** 国 **7.** 郵便番号
発注書 (PO)	システムは次のことを行います。 • システムでは、請求書ステージに記載されている発注書の値が考慮されます • 発注書 (PO) の値に特殊文字、アルファベット、またはゼロのプリフィックスが付いている場合、アプリケーションはプリフィックスを無視して、残りの発注書 (PO) の値を発注書テーブルの ERP 番号と照合します • 一意の発注書が見つかった場合は、アプリケーションによって請求書に発注書が入力されます
サプライヤー	システムは次のいずれかを実行します。 • システムは請求書に記載されている値を考慮し、サプライヤーテーブルのサプライヤーと完全に照合します。 • 請求書にサプライヤーに関連付けられた発注書が含まれている場合、アプリケーションは請求書に記載されているサプライヤー名と発注書のサプライヤー名を照合し、サプライヤーに入力します。 • 請求書ドキュメントに 2 つ以上の単語を含むサプライヤー名が含まれている場合、アプリケーションは、番地または市区町村とともに、サプライヤーテーブルのサプライヤー詳細と名前の部分一致を実行します。例。請求書ドキュメントにサプライヤー名が「XX Corp」として含まれており、サプライヤーテーブルのサプライヤー名が「XX Ltd」である場合、アプリケーションはサプライヤーテーブルの XX を住所と照合し、対応するサプライヤーに請求書ドキュメントを入力します。 上記のいずれかで一意のサプライヤーレコードが見つかった場合、請求書にサプライヤーが入力されます。
国	システムは次のいずれかを実行します。 • 請求書に記載されている値を考慮します • この値が請求書に記載されていない場合は、国際標準化機構 (ISO) の短い国名または ISO の長い国名が設定されます
小計、税	システムは次のことを行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

参照フィールド値ロジック (続く)

参照フィールド	フィールド値をフェッチするロジック
額、その他の料金	• 請求書に XX.XXX,XXX が含まれている場合、アプリケーションは数値を小数点以下の 4 桁にグループ化します。 • 請求書に区切り文字の後に 3 桁の数字が含まれている場合、アプリケーションは請求書フィールドを空に設定します。 • 請求書のフォームに小数点と千の区切り文字の組み合わせが含まれている場合、アプリケーションはデフォルトで小数点を数値にします。 • 請求書に負の金額または負の数量が含まれている場合、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 変換ロジックが更新され、負の符号が次のいずれかの負の金額が抽出されます。 ○ 値の後に存在 (ヘッダーまたは行レベル) ○ 角括弧内 (ヘッダーまたは行レベル) 内に存在 このような場合、請求書はクレジットメモタイプと見なされます。

ドメインセパレーションと 買掛金オペレーション

買掛金オペレーション ではドメインセパレーションはサポートされていません。 ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

サポートレベル: サポートなし

- ドメインフィールドがデータテーブル に存在している可能性がありますが、データを管理するロジックがありません。
- このレベルでは、ドメイン分割は考慮されません。

サポートレベルの詳細については、「アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート)」を参照してください。

買掛金オペレーション の使用

買掛金スペシャリストおよびエージェントは、 買掛金オペレーション を使用して、ケース、請求書の管理、エージェントへのケースのルーティング、例外の請求書の作成、他のアプリケーションとの統合を行うことができます。

請求書に関するナレッジベース記事の作成

ナレッジベース記事を作成して、請求書情報とポリシーを従業員およびサプライヤーと共有します。

始める前に
必要なロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist

手順

1. 移動先 すべて > ナレッジ.
2. [新しい記事の作成] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. フォームで、フィールドに入力します。

[新しい記事を作成] フォーム

フィールド	説明
番号	要求に対してシステムによって生成された一意の識別子
ナレッジベース	当該記事が属するナレッジベース
カテゴリ	買掛金などの記事のカテゴリ。カテゴリピッカーを使用して、既存のカテゴリまたはサブカテゴリを選択します。要件に合わせてカテゴリまたはサブカテゴリを作成できます。
有効期限	記事の有効期限
記事タイプ	HTML などの記事のタイプ
Workflow	記事のステータス
ソースタスク	記事ソースの名前
添付ファイルへ直接リンク	添付ファイルへのリンク
添付ファイルの表示	記事の添付ファイルの表示。このオプションを選択しない場合、記事には添付ファイルが表示されません。
簡単な説明	記事の簡単な説明
記事本文	記事の詳細な説明

4. オプション: 類似した簡単な説明を含む重複記事が利用可能かどうかを確認するには、[重複の検索] を選択します。
5. 次のいずれかのアクションを実行します。

次のタスク

- に送信した記事を表示するには、次の場所に移動します。 ナレッジ > 自分のナレッジ記事
- [自分のナレッジ記事] から記事の進捗状況を追跡します。
- 記事のレビュー、公開、更新、廃止などの記事のワークフローを管理します。

請求書ケースのカテゴリとサブカテゴリ

エージェントと買掛金スペシャリストは、買掛金ワークスペースで請求書ケースにアクセスして作業できます。

次の表に、請求書ケースのカテゴリとサブカテゴリ、ケースが作成されるタイミング、およびこれらのケースにアクセスして作業できるロールに関する情報を示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

買掛金ケース

カテゴリ	サブカテゴリ	ロール	説明
照会	• 支払いに関する照会 • 請求書の照会 • 支払い要求の迅速化 • 支払条件の問題 • 請求書入力支援	エージェント [sn_ap_cm.agent]	請求書照会ケースは Source-to-Pay ワークスペースで表示できます。 詳細については、「請求書照会ケース」を参照してください。
請求書の自動化	請求書の処理	買掛金スペシャリスト [sn_ap_apm.accounts_payable_specialist]	手動請求書取り込みケースは、Source-to-Pay ワークスペースで確認できます。 詳細については、「請求書処理ケース」を参照してください。

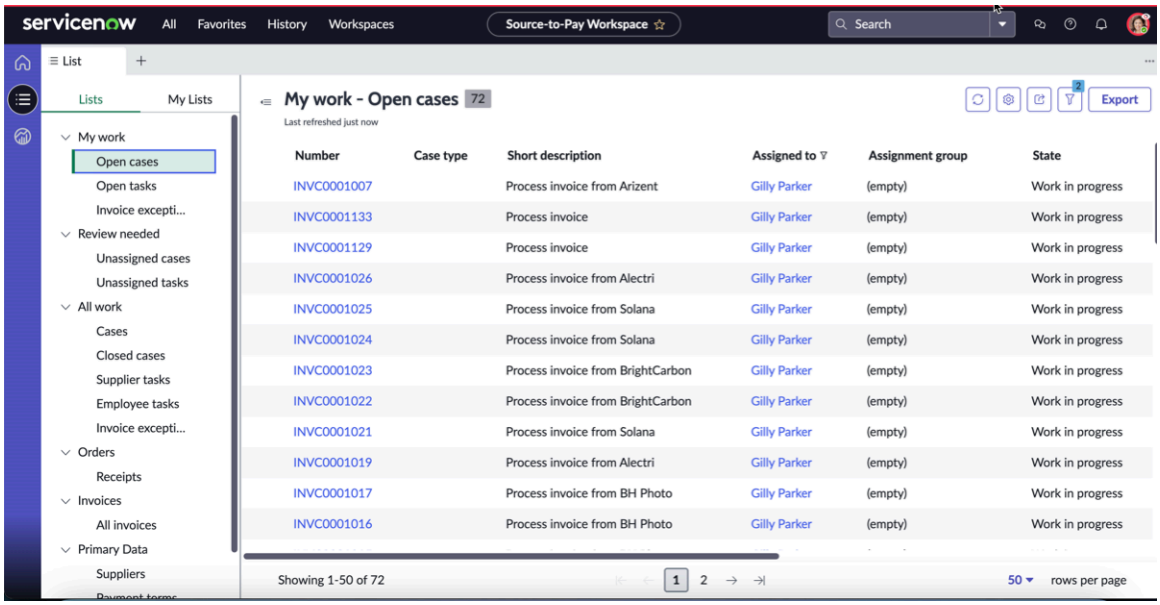
請求書ケースを表示するには、次の手順を実行します。

1. 移動先 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 買掛金スペシャリストとして:
     - 移動先 リスト > 自分の作業 > オープンケース
     - 移動先 リスト > すべての作業 > ケース.

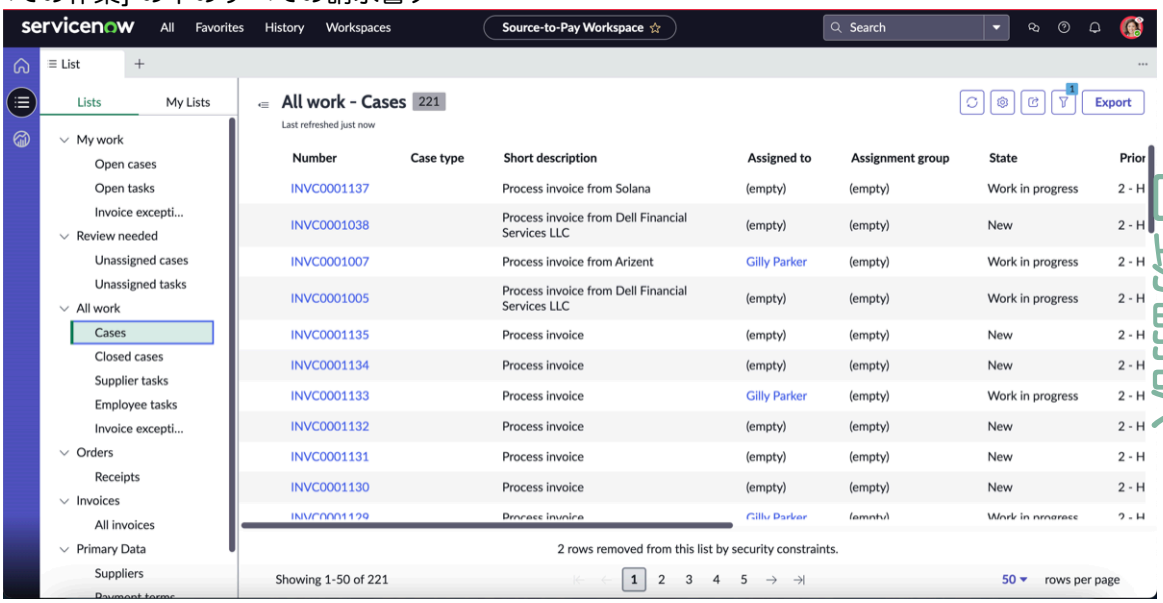
     [自分の作業] で請求書ケースを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



[すべての作業] の下のすべてのケース。

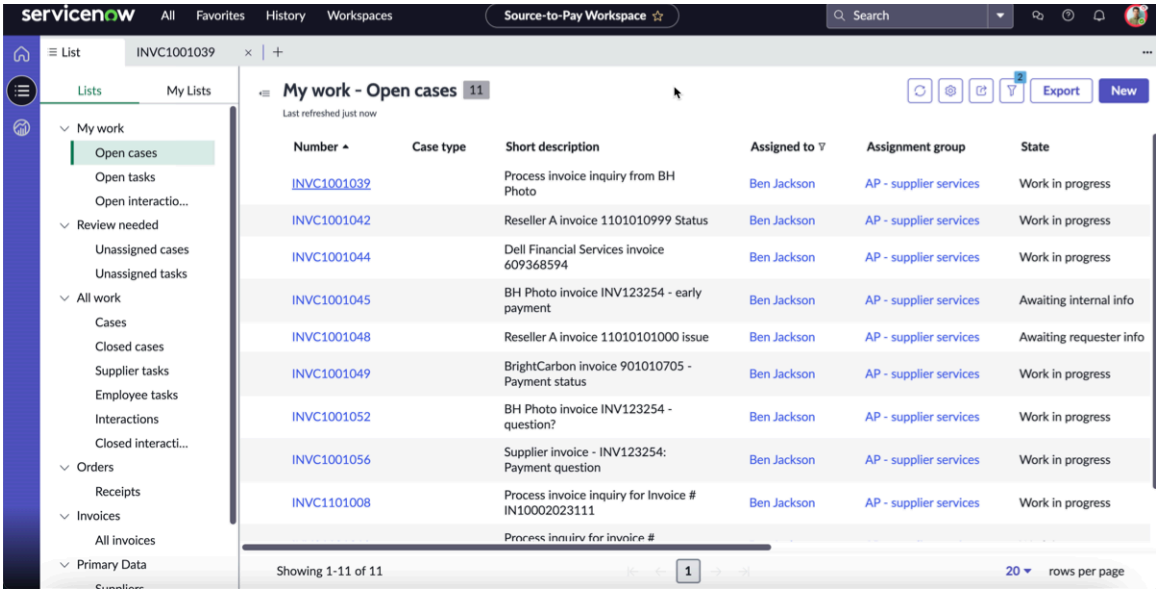


自動翻訳

- エージェントは、次の問い合わせケースを表示できます。
  - 移動先 リスト > 自分の作業 > オープンケース
  - 移動先 リスト > すべての作業 > ケース

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エージェントは、請求書ケース管理を使用して、アサインされた請求書ケースの管理と処理、サプライヤーまたは従業員からの詳細情報の要求、買掛金ワークスペースを使用したタスクの作成とユーザーへのアサインを行うことができます。



インボイスケース管理 の使用

エージェントは、 インボイスケース管理 を使用して、従業員やサプライヤーから提出された請求書照会ケースを管理および処理し、請求書に関連する問題を解決できます。

請求書照会ケース

請求書照会ケースは、サプライヤーまたは従業員によって提起された請求書関連の問題の解決に役立ちます。

照会のメールを受信すると、アプリケーションは、 照会 のカテゴリと次のいずれかのサブカテゴリを持つ請求書ケースを自動的に作成します。

- 支払いに関する照会
- 請求書の照会
- 支払い要求の迅速化
- 支払条件の問題
- 請求書入力支援
- その他

注:
照会のカテゴリを持つ請求書ケースは、請求書照会ケースと呼ばれます。

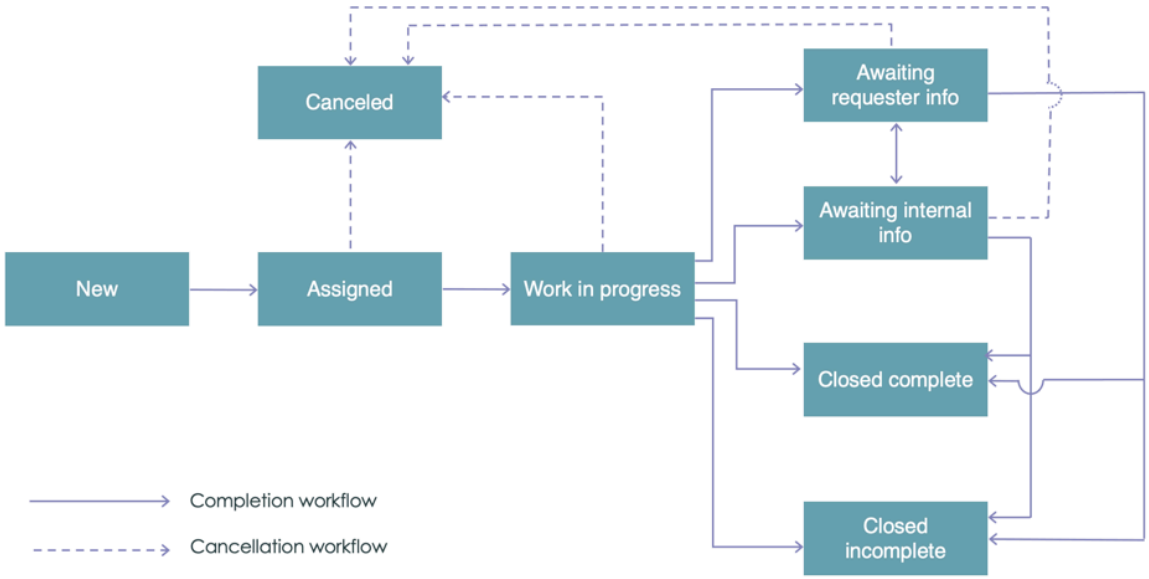
ただし、エージェント [sn_ap_cm.agent] は、請求書照会ケースを手動で作成して処理したり、それらのケースの買掛金タスクを作成してユーザーまたはグループにアサインしたりできます。詳細については、「請求書照会ケースの手動作成」を参照してください。

請求書照会ケースのライフサイクル

次の図は、請求書照会ケースの作成からクローズまでのライフサイクル中に通過するさまざまな状況を示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書照会ケースのライフサイクル



請求書照会ケースのステータス

状況	説明
新規	ケースが作成されます。
アサイン済み	ケースがアサインされます。
対応中	ケースは処理中です。
要求者の情報待ち	エージェントがケースの作業を続行するには、要求者からの追加情報が必要です。
内部情報待ち	エージェントは、ケースの内部レビューが完了するまで待機しています。
完了してクローズ	クローズコードを入力すると、ケースがクローズされます。
未完了でクローズ	クローズコードを入力すると、ケースが未完了としてマークされます。ケースを 未完了でクローズとしてマークする場合は、クローズの詳細を入力する必要があります。
キャンセル済み	ケースが重複しているか、誤って作成されたか、不要になっています。

請求書照会ケースの処理

請求書照会ケースを処理して、サプライヤーまたは従業員から提起された問題を解決します。

始める前に

必要なロール:sn_ap_cm.agent または sn_ap_cm.admin

このタスクについて

照会のカテゴリを持つ請求書ケースは、請求書照会ケースと呼ばれます。

自動翻訳

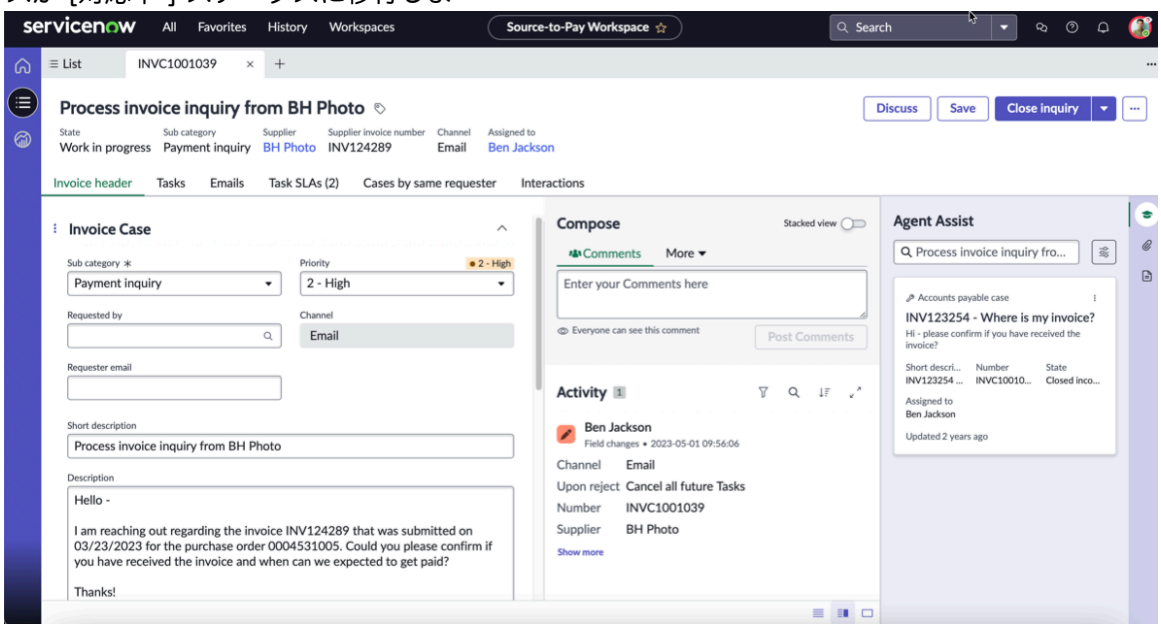
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

通常、照会メールを受信すると、請求書照会ケースが自動的に作成されます。ただし、エージェントは Source-to-Pay ワークスペースから請求書照会ケースを手動で作成することもできます。詳細については、「請求書照会ケースの手動作成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > オープンケース.
   - 移動先 リスト > すべての作業 > ケース.
4. 処理する請求書照会ケースを開きます。
5. 次のいずれかの操作を行います。
   - ケースを自分にアサインするには、[自分にアサイン] を選択します。
   - 買掛金スペシャリストによってケースがアサインされた場合は、[承認] を選択してケースの作業を開始できます。

   ケースが [対応中] ステータスに移行しま



す。

6. 次のいずれかの操作を行います。
   - 要求者に請求書照会ケースに関する詳細情報を要求します。詳細については、「請求書照会ケースの要求者に追加情報を要求する」を参照してください。

     ケースのステータスが [要求者情報待ち] に更新されます。
   - 内部レビューのために請求書照会ケースを送信します。詳細については、「内部レビューのための請求書照会ケースの送信」を参照してください。

     ケースのステータスが [内部情報待ち] に更新されます。
   - 請求書タスクを作成し、ユーザーまたはグループにアサインして、請求書照会ケースを解決します。詳細については、「請求書タスクを作成」を参照してください。
   - 次のシナリオでは、照会ケースのステータスが [要求者情報待ち] および [内部情報待ち] から [対応中] に変わります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 要求者からのメール返信により、問い合わせケースのステータスを [対応中] に移行するアクションがトリガーされます。
- すべての照会タスクがクローズされると、照会ケースのステータスは自動的に [対応中] に変更されます。
- エージェントは、照会ステータスを [要求者情報待ち] から [対応中] に手動で変更できます。

7. ケースを解決するためのすべてのアクティビティとタスクが完了したら、請求書照会ケースをクローズします。
詳細については、「請求書照会ケースのクローズ」を参照してください。
照会ケースと関連タスクが正常にクローズされました。

請求書照会ケースの手動作成

請求書照会ケースを作成して、請求書と支払いに関連する質問に対処し、回答します。

始める前に
必要なロール:sn_ap_cm.agent または sn_ap_cm.admin

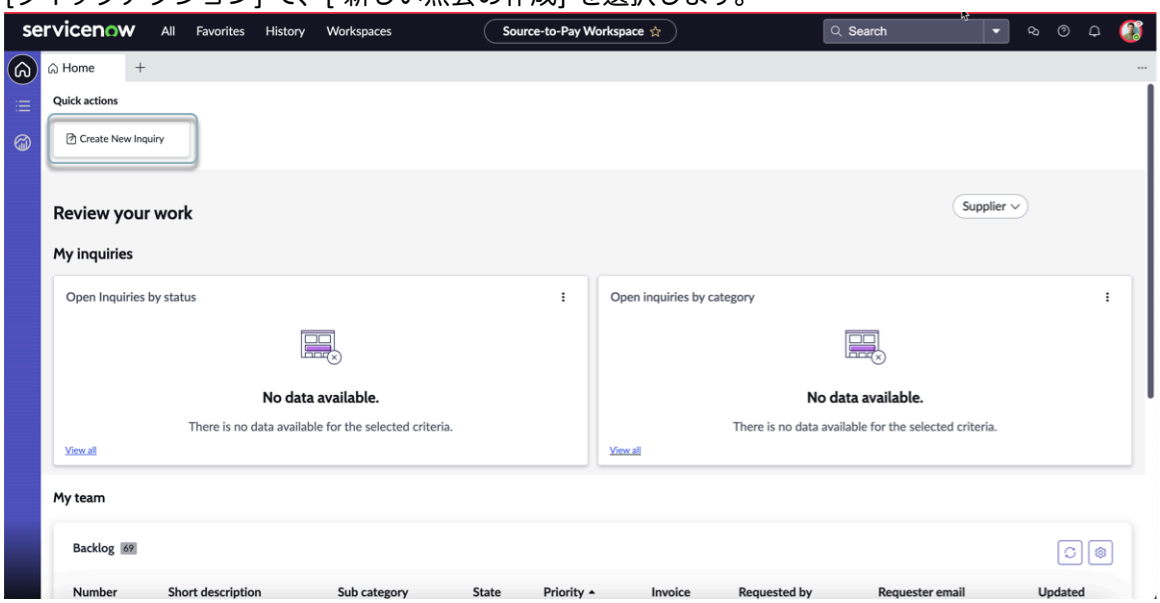
このタスクについて
請求書照会ケースは、サプライヤーまたは従業員からメールを受信すると自動的に作成されます。ただし、請求書照会ケースを手動で作成することもできます。

> **注:**
> 照会のカテゴリを持つ請求書ケースは、請求書照会ケースと呼ばれます。

手順

1. 移動先 すべて > すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.

2. [クイックアクション] で、[新しい照会の作成] を選択します。



3. [新規請求書ケースを作成] フォームのフィールドに入力します。
フィールド値の説明については、「[新規請求書ケースの作成 (Create New Invoice Case)] フォーム」を参照して ください。

4. [保存] を選択します。

請求書タスクを作成

請求書タスクを作成し、ユーザーまたはグループにアサインして、請求書照会ケースを解決します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール:sn_ap_cm.agent または sn_ap_cm.admin

手順

1. 移動先 すべて > すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - リスト > 自分の作業 > オープンケース
   - リスト > すべての作業 > ケース
4. [タスク] タブを選択し、[新規] を選択します。
5. [新規請求書の作成] タスクフォームで、フィールドに入力します。
   フィールド値の説明については、「[新規請求書の作成] タスクフォーム」を参照して ください。
6. [保存] を選択します。

請求書照会ケースの要求者に追加情報を要求する

ケースの作業を続行するために、要求者に追加情報を要求します。

始める前に
必要なロール:sn_ap_cm.agent または sn_ap_cm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープンな請求書照会ケース.
   - 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンな請求書照会ケース.
4. [番号] 列で、ケースへのリンクを選択して開きます。
5. 下矢印アイコン ( ) を選択し、[要求者を待機] を選択します。
   [要求者を待機] ダイアログボックスが表示されます。
6. [理由] フィールドに、要求者からの必要な情報を入力します。
7. [要求者を待機] を選択します。
   ケースのステータスが [要求者情報待ち] に更新されます。

内部レビューのための請求書照会ケースの送信

レビュータスクを作成してレビュー担当者にアサインすることで、内部レビューのために請求書照会ケースを送信します。

始める前に
必要なロール:sn_ap_cm.agent または sn_ap_cm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープンな請求書照会ケース.
   - 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンな請求書照会ケース.
4. [番号] 列で、ケースへのリンクを選択して開きます。
5. 下矢印アイコン ( ) を選択し、[内部レビューの要求] を選択します。
   アプリケーションは、自動的に [新規] ステータスのタスクを作成して開きます。
6. [アサイン先] フィールドで、レビューを完了する必要があるユーザーにタスクをアサインします。
   または、[アサイン先グループ] フィールドで、レビューを完了する必要があるグループにタスクをアサインします。
7. **[Save** (保存)] を選択します。
8. ケースのステータスが [内部情報待ち] に更新されます。

請求書照会ケースのクローズ

ケースを解決するためのすべてのアクティビティとタスクが完了したら、請求書照会ケースをクローズします。

始める前に

必要なロール:sn_ap_cm.agent または sn_ap_cm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープンな請求書照会ケース.
   - 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンな請求書照会ケース.
4. [番号] 列で、ケースへのリンクを選択して開きます。
5. 次のいずれかの操作を行います。
   - 照会のクローズ を選択します。

     [照会をクローズ] ダイアログボックスが表示されます。
   - 下矢印アイコン ( ) を選択し、[未完了でクローズ] を選択します。

     [クローズの詳細] ダイアログボックスが表示されます。
6. [クローズコード] リストから、次のいずれかのオプションを選択します。
   - 要求を複製
   - キャンセルまたは誤った問い合わせ
   - 要求者によってキャンセルされました
   - 情報を入手済み
   - 例外の解決
7. [クローズの詳細] フィールドに、ケースをクローズする理由を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
このフィールドは、請求書照会ケースを [未完了でクローズ] としてクローズするときに必要です。

8. **[OK]** を選択します。
ステップ 5 で選択したオプションに応じて、ケースのステータスが [完了してクローズ] または [未完了でクローズ] に更新されます。

買掛金請求書処理 の使用

買掛金スペシャリストは、 買掛金請求書処理 アプリケーションを使用して請求書処理ケースを管理および処理し、請求書の取り込みから承認まで、エンドツーエンドの請求書処理を実行できます。

アプリケーションプログラミングインターフェイス **(API)** を使用した請求書の取り込み

請求書取り込み API を使用すると、サプライヤー請求システム、バイヤーネットワーク、OCR ソリューション、サプライヤーネットワークなどの外部システムから AP 請求書を一括で APO に取り込むことができます。サポートされているペイロード形式は、cXML、JSON、および XML です。

システムプロパティ [ap.invoice.create.api.record_limit] を使用すると、ユーザーは AP 請求書作成 API を使用してバッチで処理できる請求書の最大数を設定できます。

レート制限 AP 請求書 xml は、外部システムによって呼び出される API 呼び出しの最大数を時間単位で定義します。

APOアプリケーションは、ユーザーが API にアクセスするための有効な権限を持っていることを確認します。

API と統合を介して取り込まれた請求書について、参照フィールドの検索ロジックが強化されました。参照フィールドは次のとおりです。

- 発注書
- 法人
- 通貨フィールド
- 国
- 項目数量
- 項目単価

AP 請求書 API の詳細については、「 AP Invoice API Developer Guide 」を参照してください。

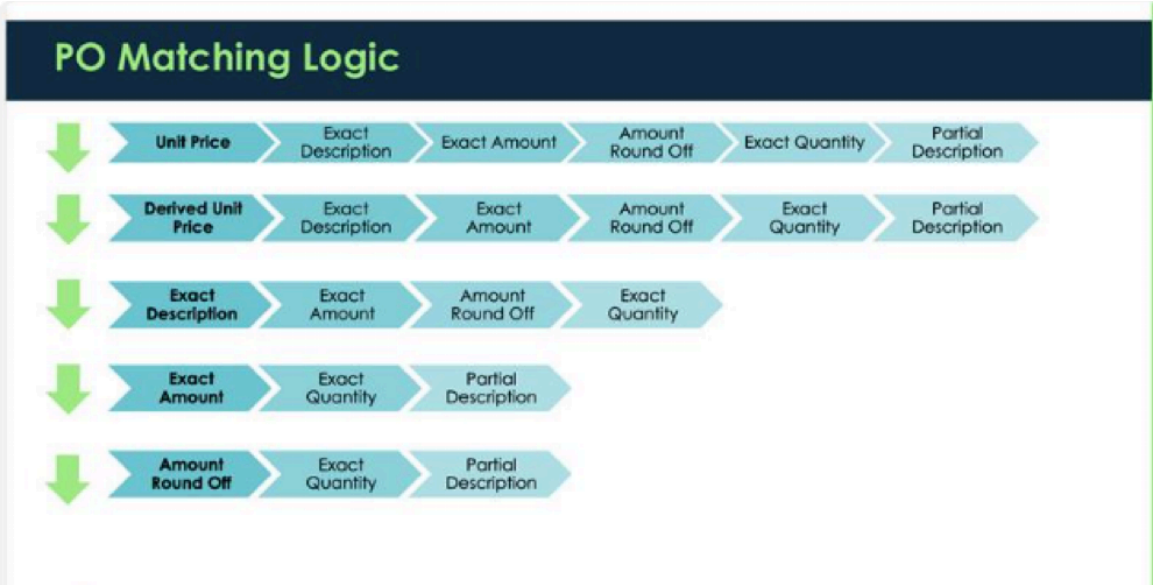
ルールベースのエンジン

ルールベースエンジンは、単価、配送単価、正確な説明、正確な金額、丸め金額などのフィールドを使用して、請求書明細行を発注書明細にマッピングします。

[受入済み] ステータスのデジタル化された請求書は、[複製の疑い] ステータスに移行し、AP スペシャリストが請求書が複製しているかどうかを検証します。請求書が複製されていないことが確認されると、請求書のステータスが [受領済み] に変わります。ルールベースのエンジンは、単価、派生単価、正確な説明、正確な金額、発注明細で丸められた金額などの請求書のフィールドをマッピングします。請求書フィールドが発注明細のいずれのフィールドとも一致しない場合、請求書のステータスは [照合エラー] に変更されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



請求書の操作

請求書は、発注書に対する支払いについて生成されます。買掛金スペシャリスト [sn_ap_apm.accounts_payable_specialist] は、すべての請求書にアクセスし、請求書を Source-to-Pay ワークスペースで処理するために必要なアクションを実行できます。

ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 メールで添付ファイルとして受信した請求書からデータを自動的に抽出し、請求書レコードと請求書明細レコードを作成します。自動請求書処理中に請求書が特定の状況にある場合、請求書を次の処理ステージに移行するために買掛金スペシャリストによる手動介入が必要です。

注:
買掛金オペレーション は、 **PO** 請求書、 **PO** 以外の請求書、 クレジットメモタイプの請求書をサポートしています。

買掛金スペシャリストは、次の操作を行って請求書を表示できます。

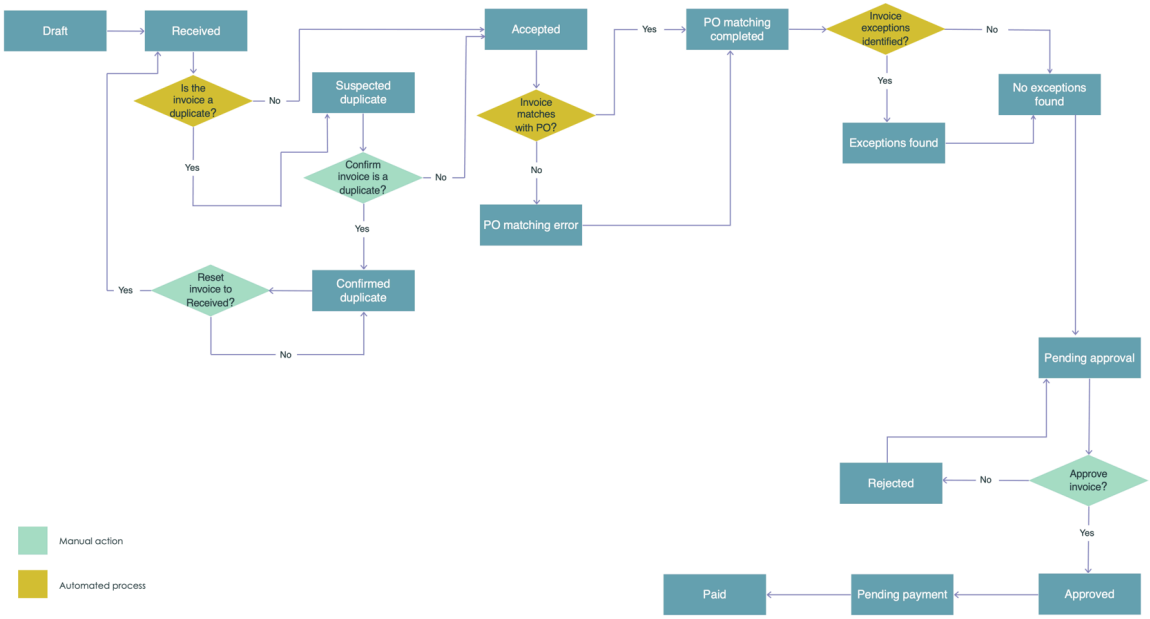
1. 移動先 買掛金オペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > 請求書.

請求書ライフサイクル

次の図は、作成から承認までのライフサイクル中に請求書が通過するさまざまなステータスとサブステータスを示しています。

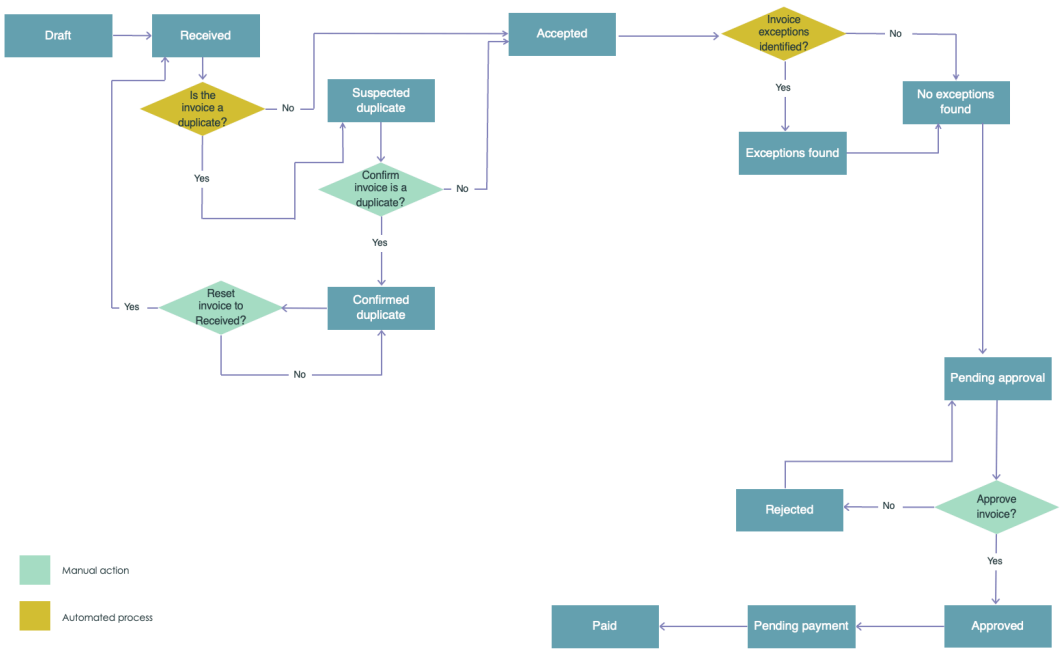
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書ライフサイクル



PO 以外の請求書のライフサイクル

次の図は、非 PO 請求書の作成から承認までのライフサイクル中に通過するさまざまなステータスとサブステータスを示しています。

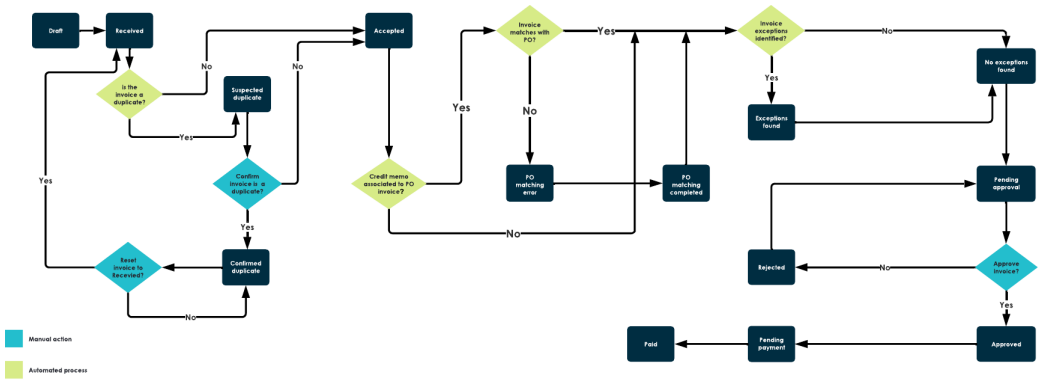


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

クレジットメモ請求書ライフサイクル

次の図は、作成から承認までのライフサイクル中にクレジットメモ請求書が通過するさまざまなステータスとサブステータスを示しています。



請求書の手動作成

買掛金スペシャリストは、自動請求書作成プロセスで問題が発生した場合や利用できない場合に、Source-to-Pay ワークスペース から請求書を手動で作成できます。

始める前に

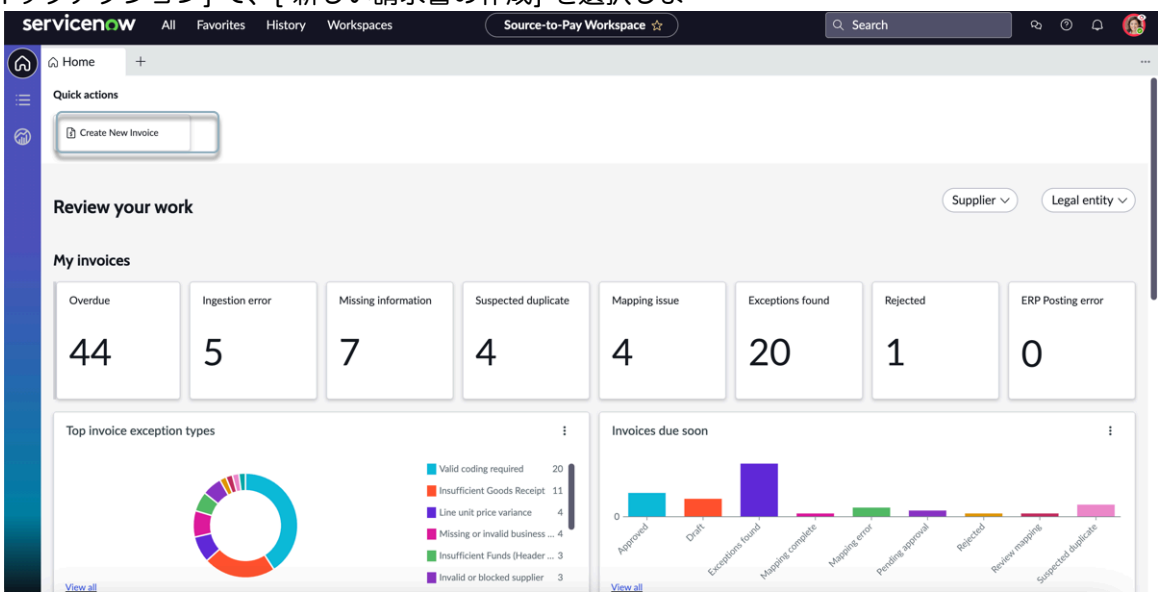
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

このタスクについて

請求書は、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) との統合によって自動的に作成されます。ただし、請求書を手動で作成することもできます。

手順

1. 移動先 すべて > すべて > 買掛金オペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [クイックアクション] で、[新しい請求書の作成] を選択しま す。



3. [新規請求書の作成] フォームで、フィールドに入力します。
   フィールド値の説明については、「[新規請求書の作成] フォーム」を参照して ください。
4. **[Save** (保存)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新しい請求書が [ドラフト] ステータスで作成され、[請求書自動化] カテゴリと [請求書処理] サブカテゴリを持つ新しい請求書ケースが作成され、新しい請求書が請求書ケースに関連付けられます。

請求書処理ケースの操作の詳細については、「 請求書処理ケースの処理」を参照してください。

次のタスク
請求書の請求書明細行を作成します。詳細については、「請求書明細の手動作成」を参照してください。

請求書明細の手動作成

請求書自動化プロセスが受信した請求書からこの情報をキャプチャしない場合は、請求書の請求書明細行を手動で作成します。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

手順

1. 移動先 すべて > すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. 移動先 リスト > 請求書 > すべての未処理の請求書.
3. [番号] 列で、請求書明細行を作成する請求書へのリンクを選択します。
4. 請求明細行 タブを選択し、新規 を選択します。
5. [新規請求書明細行の作成] フォームで、フィールドに入力します。
   フィールド値の説明については、「[新規請求書明細行の作成] フォーム」を参照して ください。
6. **[Save** (保存)] を選択します。
   請求書が手動で正常に作成されました。

クレジットメモ

クレジットメモ請求書を登録することができます。クレジットメモ請求書タイプは、PO 請求書と非 PO 請求書にすることができます。

請求書が 買掛金オペレーション に取り込まれると、アプリケーションはさまざまなチャネルを通じて受け取った請求書のタイプがクレジットメモであるかどうかを認識します。クレジットメモは、サプライヤーに支払うべき金額に減額または相殺がある場合に、サプライヤーと購入者の間で発行されるドキュメントです。クレジットメモは、買い手が売り手に負っている商品またはサービスにも適用されます。場合によっては、購入者が販売者に支払いをしていない場合、クレジットメモは過去または将来に生成された請求書の相殺として使用できます。請求書をクレジットメモとして認識するには:

- クレジットメモ請求書には、次のいずれかが含まれている必要があります。
  - 元の請求書
  - 元の請求書番号
  - 発注書
- 発注書または請求書番号に対して発行されたクレジットメモは、発注書明細行および請求書明細行と一致する必要があります
- 請求書に負の金額フィールドが含まれています

請求書の作成の詳細については、「 [新規請求書の作成] フォーム」を参照してください。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用して取り込まれた請求書の詳細については、「 請求書データ変換ロジック」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

請求書コストの割り当て

コスト割り当ては、さまざまなコストセンターまたは勘定科目間でコストを識別して割り当てるプロセスです。買掛金スペシャリストは、正確なコスト分析と請求書処理のために、複数のコストセンターまたは元帳勘定に請求書明細コストを割り当てます。

買掛金スペシャリストは、次の方法で請求書コストを割り当てることができます。

- 発注書レベルで割り当てられたコスト:
  - 請求書明細が発注明細と照合され、請求書が [PO 照合完了] ステータスに移行すると、発注明細に関連するコスト割り当てが請求書明細にコピーされます。既存のコスト割り当てレコードはすべて上書きされます。
  - 請求書タイプを PO から非 PO 請求書に変更すると、請求書タイプを更新すると請求書処理が再開され、未解決の例外がクローズされ、請求書に関連付けられているコスト割り当てが削除されることを確認する警告メッセージが表示されます。確認すると、コスト割り当てレコードが削除されます。
- 手動コスト割り当て:請求書明細レベルでコスト割り当てを追加します。コストが複数のコストセンターに分割されると、請求書明細行のコストセンターフィールドは読み取り専用になり、コスト割り当てで 1 つのタイプの割り当てタイプが許可されます 手動コスト割り当ての詳細については、「 請求書コスト割り当ての手動作成」を参照してください。

買掛金スペシャリストは、次の方法で請求書明細コストを割り当てることができます。

- 数量
- 数量の割合
- 総計
- 金額の割合 (%)

コスト割り当ての詳細については、「 Allocations - Legacy 」を参照してください。

- 請求書がドラフトステータスで例外検出ステータスの場合にのみ、新しい請求書明細レコードとコスト割り当てレコードを作成できます。
- 原価配賦時に、異なるコストセンターまたは元帳勘定にまたがって割り当てられた合計数量または金額が請求書明細数量または小計に等しくなければならないことを確認する必要があります。そうでない場合、請求書原価配賦例外が発生します。
- 承認ルールは、承認を得るために請求書をコストセンターオーナーに送信する承認エンジンによって設定されます。承認の詳細については、「請求書承認」を参照してください。
- コストセンターマネージャーによって承認された請求書は、転記のために ERP にプッシュされます。請求書送信コストの割り当ての詳細については、「 送信コスト割り当てステージングテーブル」を参照してください。

請求書コスト割り当ての手動作成

複数のコストセンターに請求書明細コストを手動で割り当てます。

始める前に

必要なロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist、admin

手順

1. 移動先 すべて > すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. 移動先 リスト > 請求書 > すべての未処理の請求書.
3. を選択 請求書 > 請求書明細行 > .
   請求書明細行の詳細については、「 請求書の手動作成」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. [コスト割り当て] を選択します。
5. **[New** (新規)] を選択します。
   請求書コスト割り当てフォームが表示されます。コスト割り当てフォームの詳細については、次を参照してください。 [請求書コスト割り当ての作成] フォーム

   注:
   - コスト割り当て中に、異なるコストセンターまたは勘定科目に割り当てられた合計数量または金額が請求明細の数量または小計と等しくない場合、請求書コスト割り当て例外が発生します。例外の詳細については、「 請求書例外」を参照してください。
   - 請求書明細レコードを削除すると、請求書明細レコードを削除して関連するコスト割り当てレコードが削除されることを確認するポップアップメッセージが表示されます。
   - 最初のレコードで割り当てタイプをコストセンターとして選択し、変更を保存すると、後続のレコードも同じ割り当てタイプを継承します。
6. **[Save** (保存)] を選択します。

タスクの結果
コスト割り当てフォームが請求書明細行に追加されます。

税の計算

税タイプと税許容範囲差異に基づいて請求書の最終税を計算します。

買掛金オペレーションアプリケーションを使用すると、サプライヤーが提供する税を検証して、税務コンプライアンスを強化し、運用有効性を向上させることができます。

税務スペシャリストは、間接税または源泉徴収税のいずれかの税タイプを作成します。1 つ以上の税明細行が請求書明細行に追加されます。税タイプに基づいて、サプライヤー税が請求書明細金額に対して計算されます。仕入先税額がシステム税額より大きい場合は、超過税額差異が計算されます。仕入先税がシステム税額よりも少ない場合は、不足税差異が計算されます。システム税金または仕入先税を受け入れることを選択できます。これにより、請求書税明細行と請求書ヘッダーに計算および表示される最終的な税金が決定されます。

たとえば、請求書明細行金額が $1000 の場合、仕入先税が $100 の間接税タイプの税明細行を追加します。最終的な税額は、1000ドルと100ドルの合計、合計1100ドルとして計算されます。源泉徴収税タイプを選択した場合、最終的な税額は、請求書明細金額 1000 ドルとサプライヤー税金 100 ドルの差額として計算され、合計 900 ドルになります。

請求書に追加する税コードを作成します

請求書に追加する税コードを作成します。

始める前に
必要なロール:税務マネージャー

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンスコモン > 税コード.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

税コードフォーム

フィールド	説明
請求書ケース	
Tax code ID (税コード ID)	ERP ソースから生成された一意の税コード。
名前	税コードの名前。
説明	トランザクションまたは財務アクティビティで使用される税コードの詳細。
国	税コードが適用される国。
状況	税コードが適用される都道府県。
アクティブ	税コードを利用可能にするオプション。
ERP ソース	税コードの生成元の ERP ソース。

4. **[Save** (保存)] を選択します。

タスクの結果
税コードの詳細が追加されます。

請求書で使用する税タイプを作成

請求書に追加する税タイプを作成します。

始める前に
必要なロール:税務マネージャー

手順

1. 移動先 すべて > ファイナンスコモン > 税タイプ.
2. 税タイプ ページで 新規 を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

税タイプフォーム

フィールド	説明
請求書ケース	
コード	ERP ソースから生成された一意の税コード。
カテゴリ	税カテゴリの名前。使用可能な値： ○ 消費税 ○ 使用税 ○ 付加価値税 ○ 物品サービス税 ○ 源泉徴収税
名前	トランザクションまたは財務アクティビティで使用される税タイプ。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
アクティブ	税タイプを利用可能にする州。

4. **[Save** (保存)] を選択します。

タスクの結果
税タイプの詳細が追加されます。

請求書の発注書を更新する

現在請求書に関連付けられている発注書が間違っていることが判明した場合は、正しい発注書を請求書に関連付けることができます。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

手順

1. 移動先 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > 請求書 > すべての未処理の請求書.
4. PO 請求書を開きます。
5. [サマリーの詳細] の [発注書] フィールドで、発注書 (PO) を検索して選択します。
   次の確認メッセージが表示されます。 発注書を更新すると、PO 照合が再度必要になる場合があります。続行しますか?
6. **[OK]** を選択します。

   [ドラフト]、[受領済み]、または [受入済み] ステータスの PO 請求書の発注書を更新する場合、確認メッセージは表示されません。

   PO 照合の完了前後に PO 請求書の発注書を更新すると、確認メッセージが表示されます。発注書フィールドで発注書を変更した後に **OK** を選択すると、請求書明細行は新しく関連付けられた発注書の発注書明細行にマップされます。その後、自動 PO 照合プロセスが実行され、請求書のステータスが PO 照合エラー または PO 照合完了 に移行します。

で請求書を表示 従業員センター

事業主は、自分が所有しているすべての請求書を 従業員センターで表示できます。

始める前に
必要なロール:sn_shop.invoice_owner

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター.
2. [自分のアクティブなアイテム] ウィジェットで、[請求書] を選択します。
   [請求書リスト] ページが表示され、所有しているすべての請求書が一覧表示されます。

   [Number (番号)] 列で、請求書のリンクをクリックして詳細を表示する。

請求書処理ケース

通常、 ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 は、メールで添付ファイルとして受信した請求書からデータを抽出することで、請求書処理ケースを自動的に作成します。ただし、自動請求書作成プロセスで問題が発生した場合や使用できない場合、買掛金スペシャリストは、新し

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

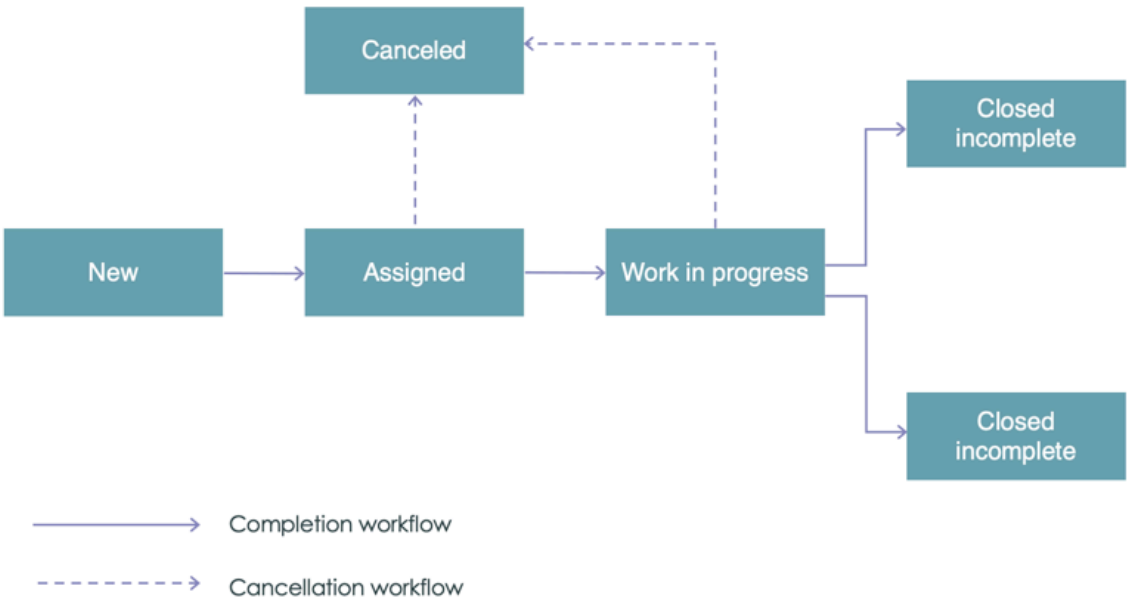
い請求書を手動で作成するか、部分的に作成された請求書の詳細を更新する必要がある場合があります。

デフォルトでは、 ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 で受信メールを受信すると、請求書処理フローがトリガーされ、カテゴリが [請求書自動化] でサブカテゴリが [請求書処理] の請求書ケースが作成されます。詳細については、「ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 をインストール」を参照してください。

請求書処理ケースのライフサイクル

次の図は、作成からクローズまでのライフサイクル中に請求書処理ケースが通過するさまざまな状況を示しています。

手動請求書取り込みケースのライフサイクル



自動翻訳

請求書処理ケースのステータス

状況	説明
新規	ケースが作成されます。
アサイン済み	ケースがアサインされます。
対応中	ケースは処理中です。
完了してクローズ	請求書承認要求が承認者によって承認された後、または請求書が承認エンジンによって自動承認された後、ケースはこのステータスに移行します。
未完了でクローズ	請求書が [重複の疑い] ステータスにあり、買掛金スペシャリストが [重複を確認] オプションを選択すると、ケースはこのステータスに移行します。
キャンセル済み	ケースは、誤って作成されたか、不要になったため、キャンセルされます。

請求書処理ケースの処理

請求書を処理するために、さまざまな手動アクションを実行します。

始める前に

必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
カテゴリが [請求書自動化] で、サブカテゴリが [請求書処理] である請求書ケースは、請求書処理ケースと呼ばれます。

デフォルトでは、メールで請求書を受信すると、請求書処理ケースが自動的に作成されます。 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は請求書データをキャプチャし、続いて請求書レコードと請求書明細レコードを 買掛金オペレーション に作成します。ただし、買掛金スペシャリストは、Source-to-Pay ワークスペースから請求書を手動で作成することもできます。詳細については、「請求書の手動作成」を参照してください。

フィールド値の説明と、請求書処理ケースフォームで使用可能なタブの詳細については、「 請求書処理ケースフォーム」を参照してください。

手順

1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース>すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分の未処理の請求書処理ケース.
   - 移動先 リスト > すべての作業 > すべての未処理の請求書処理ケース.
4. 請求書処理ケースを開きます。
   通常、新しく作成された請求書処理ケースのステータスは [新規] で、このケースに関連付けられた請求書のステータスは、 ドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合 アプリケーションによる処理方法に応じて [ドラフト] または [受領済み] のいずれかになります。

   請求書ステータスの詳細については、「 請求書の操作」を参照してください。
5. [担当者] フィールドで、請求書処理ケースを割り当てるユーザーを指定します。
   請求書処理ケースが [アサイン済み] ステータスに移行します。
6. 次のいずれかの操作を行います。
   - 買掛金スペシャリストロールを持っている場合は、[自分にアサイン] を選択して、請求書処理ケースを自分にアサインします。
   - 買掛金スペシャリストによって請求書処理ケースがアサインされた場合は、[承認] を選択してケースの作業を開始します。

   請求書処理ケースが [対応中] ステータスに移行します。
7. 次のいずれかの操作を行います。

請求書処理ケースのタスク

移動先	操作
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)で請求書を確認して、請求書を作成します	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) で処理エラーが発生すると、請求書処理ケースに次のエラーが表示されます。 請求書にデータ抽出エラーがあります。処理を続行するには、自動化を使用して請求書をレビューします。 詳細については、「での請求書のレビュー ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

移動先	操作
不足している必要情報を請求書に入力	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)で変換エラーが発生すると、請求書処理ケースに次のエラーが表示されます。 請求書の必須情報に 1 つ以上のエラーがあります。処理を続行するには、[詳細] タブで必須フィールドと通貨を確認してください。 詳細については、「不足している必要な請求書情報を入力し、請求書を送信します」を参照してください。

8. 請求書を送信します。
   請求書を送信すると、請求書のステータスが [受領済み] に更新され、請求書処理ケースは [対応中] ステータスのままになります。

   自動重複チェックプロセスが実行され、請求書が重複していると疑われる場合、請求書は [重複の可能性] ステータスに移行し、請求書処理ケースに次のエラーが表示されます。

   請求書が重複している可能性があります。[重複する可能性のある請求書] タブで請求書を確認して、重複を確認または却下します。

   買掛金スペシャリストは、請求書が複製されているかどうかを手動で確認する必要があります。

9. 請求書が複製されているかどうかを確認してください。

   詳細については、「請求書が複製かどうかを確認」を参照してください。

   請求書が重複していることを確認した場合、請求書は [重複確認済み] ステータスに移行し、請求書処理ケースは [未完了でクローズ] ステータスに移行します。

   > **注:**
   > 請求書が [重複確認済み] ステータスになると、[受領済みにリセット] オプションが使用可能になります。請求書が誤って重複していることを確認した場合は、ステータスを [受領済み] ステータスにリセットできます。詳細については、「請求書を [受領済み] ステータスにリセットする」を参照してください。

   請求書が重複していないことを確認すると、請求書は [受入済み] ステータスに移行し、請求書処理ケースは [対応中] ステータスのままになります。

   請求書が 受入済 ステータスに移行すると、自動 PO 照合プロセスが実行され、次のいずれかが発生します。

   - 請求書が PO と一致する場合、請求書は PO 照合完了ステータスに移行します。
   - 請求書が PO と一致しない場合、請求書は PO 照合エラーステータスに移行し、請求書処理ケースに次のエラーが表示されます。

     請求書は発注書と一致する必要があります。処理を続行するには、[請求書明細] を [発注書明細] に一致させます。

     買掛金スペシャリストは、請求書と請求書明細行をそれぞれ PO および PO 明細行と手動で照合する必要があります。すべての請求書明細行が [PO 照合完了] ステータスに移行した後にのみ、請求書は [PO 照合完了] ステータスに移行します。

     請求書処理ケースは [対応中] ステータスのままになります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> 請求書が PO 照合完了ステータスに移行した後、例外エンジンは、スケジュール済みジョブを介して、特定の時刻に繰り返し実行されます。例外エンジンは、[PO 照合完了] ステータスのすべての請求書に対して実行されます。

ただし、この段階では、例外エンジンを手動で実行して、請求書の請求書例外を識別することもできます。

> **注:**
> 例外の確認 オプションを使用すると、PO 照合完了ステータスの単一の選択された請求書に対して例外エンジンを即座に実行できますが、スケジュール済みジョブは、PO 照合完了ステータスのすべての請求書に対して例外エンジンを定期的に実行します。

10. 請求書に例外がないか確認します。

詳細については、「単一の請求書の請求書例外を確認する」を参照してください。

例外が見つからない場合、請求書は [例外は見つかりません] ステータスに移行します。

請求書で例外が見つかった場合、請求書は [例外が見つかりました] ステータスに移行し、請求書処理ケースに次のエラーが表示されます。

請求書に 1 つ以上の例外があります。処理を続行するには、「請求書の例外」にあるすべての問題を解決してください。

買掛金スペシャリストは、例外を処理するか、例外タスクを作成して他のユーザーにアサインし、例外を解決することができます。詳細については、「請求書例外」を参照してください。

すべての例外タスクが完了し、例外が解決されると、請求書は [例外は見つかりません] ステータスに移行します。請求書処理ケースは [対応中] ステータスのままになります。

この段階で、自動請求書承認プロセスが実行され、承認のために請求書が送信されます。

請求書は [承認待ち] ステータスに移行し、請求書処理ケースは [対応中] ステータスのままになります。

通常、[例外は見つかりません] ステータスの請求書は、承認エンジンによって自動的に選択され、承認のために送信されます。ただし、一部のシナリオでは、承認のために請求書を手動で送信する必要があります。詳細については、「請求書承認」を参照してください。

請求書を送信すると、請求書は [承認待ち] ステータスに移行し、請求書処理ケースは [対応中] ステータスのままになります。

この段階では、次のいずれかが発生します。

- 請求書が却下された場合、請求書は [却下] ステータスに移行し、却下コメントが請求書処理ケースにコピーされます。

  請求書を再送信するには、[請求書のキャンセル] オプションを使用して却下された請求書をキャンセルし、新しい請求書を送信する必要があります。

- 請求書が承認されると、請求書は [承認済み] ステータスに移行し、請求書処理ケースは [完了してクローズ] ステータスに移行します。

買掛金スペシャリストの手動タスク

買掛金オペレーション は、最小限の手動介入で、自動化されたワークフローを使用して請求書処理を実行します。ただし、場合によっては、買掛金スペシャリストが請求書を次の処理ステージに移行するために、いくつかの手動タスクを実行する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

請求書に関連付けられた請求書処理ケースの表示

請求書に対して自動的に作成された請求書処理ケースを表示し、請求書を処理するためのアクションを実行します。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > プライマリデータ > 請求書.
4. 請求書を開きます。
5. [請求書処理ケースを表示] を選択します。

   請求書処理ケースが開きます。

での請求書のレビュー ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**

請求書の詳細を確認し、必要な請求書フィールド値を入力して、抽出エラーが発生した場合 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 請求書を送信します。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

このタスクについて
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)で抽出エラーが発生した場合、請求書処理ケースはドキュメントインテリジェンスの買掛金オペレーション統合で作成されます。請求書は作成されず、そのケースに関連付けられません。請求書を作成するには、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)で請求書の詳細を確認し、請求書フィールドに必要な値を入力して、請求書を送信する必要があります。

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > プライマリデータ > 請求書.
4. [ドラフト] ステータスの請求書を開きます。
5. [請求書処理ケースを表示] を選択します。
   請求書処理ケースが開き、上部に次の通知が表示されます。

   請求書にデータ抽出エラーがあります。処理を続行するには、自動化を使用して請求書をレビューします。

6. [請求書を確認] を選択します。
7. 請求書ドキュメントを参照し、請求書のフィールドに入力します。
8. **[Submit** (送信)] を選択します。
   請求書レコードと請求書明細レコードが作成され、請求書がこの請求書処理ケースに関連付けられます。
9. 請求書処理ケースを開き、[請求書を送信] を選択します。
   確認を求めるメッセージが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

10. [はい] を選択します。
    請求書が処理を進めるために送信され、請求書のステータスが [受領済み] に変更されます。

不足している必要な請求書情報を入力し、請求書を送信します

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)変換エラーが発生した場合、請求書が作成され、請求書処理ケースに関連付けられます。ただし、請求書に必要な情報の一部が入力されているわけではありません。必要な情報を手動で入力し、請求書を送信してさらに処理する必要があります。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > プライマリデータ > 請求書.
4. [ドラフト] ステータスの請求書を開きます。
5. [請求書処理ケースを表示] を選択します。
   請求書処理ケースが開き、上部に次の通知が表示されます。

   請求書の必須情報に 1 つ以上のエラーがあります。処理を続行するには、[詳細] タブで必須フィールドと通貨を確認してください。

6. [詳細] タブの [サマリーの詳細] で、不足している詳細をフィールドに入力します。
7. [請求書明細行] タブを選択し、少なくとも 1 つの請求書明細行を追加してください。
8. [請求書の送信] を選択します。
   確認を求めるメッセージが表示されます。
9. [はい] を選択します。
   請求書が処理を進めるために送信され、請求書のステータスが [受領済み] に変更されます。

請求書が複製かどうかを確認

[重複の疑い] ステータスにある請求書が本当に複製であるかどうかを確認して、請求書の処理を検討すべきかどうかを判断します。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > プライマリデータ > 請求書.
4. [複製の可能性] ステータスの請求書を開きます。
5. [請求書処理ケースを表示] を選択します。
   請求書処理ケースが開き、上部に次の通知が表示されます。

   請求書が重複している可能性があります。[重複する可能性のある請求書] タブで請求書を確認して、重複を確認または却下します。

6. 次のいずれかの操作を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重複する請求書例外オプション

オプション	アクション
請求書を複製でないとしてマークするには	**a.** [複製ではありません] を選択します。 確認を求めるメッセージが表示されます。 **b.** [はい] を選択します。 請求書のステータスが [受入済み] に変更されます。
請求書を重複としてマークするには	**a.** [複製を確認] を選択します。 確認を求めるメッセージが表示されます。 **b.** [はい] を選択します。 請求書のステータスが [重複確認済み] に変わり、請求書処理ケースのステータスが [未完了でクローズ] に変わります。

請求書タイプの変換

ビジネスサービスの購入者とサプライヤー間のやり取りに基づいて、請求書タイプを PO 請求書から非 PO 請求書に、またはその逆に変換できます。

始める前に
必要なロール:買掛金スペシャリスト

手順

1. 移動先 すべて > **Source-to-Pay** ワークスペース > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分の未処理の請求書処理ケース をクリックし、請求書処理ケースを開きます。
   別の方法は、 リスト > プライマリデータ > >請求書 > 請求書を開く.

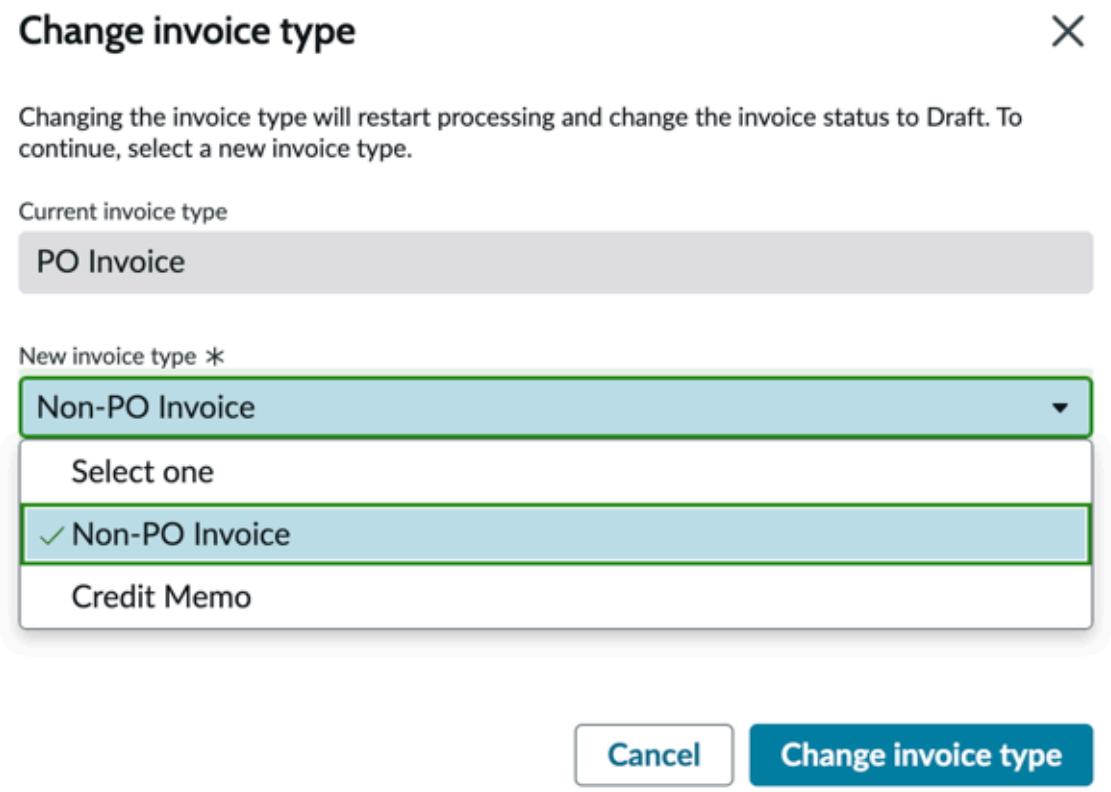
   注:
   タイプ変換は、[ドラフト] ステータスから [例外は見つかりません] ステータスへの請求書に対してのみサポートされます。承認のために送信された請求書タイプは変換できません。

4. [請求書処理ケースを表示] を選択します。
5. [その他のアクション] を選択します。 その他の >請求書タイプを変更します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書タイプを次のように変換することを選択できます。 請求書



- PO から PO 以外の請求書へ、またはその逆
- クレジットメモ請求書から PO 請求書、非 PO 請求書へ、またはその逆

確認を求めるメッセージが表示されます。

6. [請求書タイプを変更] を選択します。
7. **[Save** (保存)] を選択します。
   請求書のステータスが [ドラフト] に変わります。請求書が再処理され、再検証されます。

請求書を [受領済み] ステータスにリセットする

請求書を誤って複製として確認した場合は、その請求書を [重複確認済み] ステータスから [受領済み] ステータスにリセットできます。

始める前に

必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > プライマリデータ > 請求書.
4. [確認済みの重複] ステータスの請求書を開きます。
5. [請求書処理ケースを表示] を選択します。
6. 請求書処理ケースフォームで、[受信済みにリセット] を選択します。
   確認を求めるメッセージが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. [はい] を選択します。
   請求書のステータスが [受領済み] に変更されます。

単一の請求書の請求書例外を確認する

単一の請求書の請求書例外を手動でチェックして、解決できるようにします。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

このタスクについて
[例外を確認] オプションは、[例外が見つかりました] ステータスのすべての請求書で使用できます。

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > プライマリデータ > 請求書.
4. [例外が見つかりました] ステータスの請求書を開きます。
5. [請求書処理ケースを表示] を選択します。

   注:
   [例外が見つかりました] ステータスの請求書の請求書処理ケースを開くと、請求書処理ケースフォームの上部に次の通知が表示されます。

   請求書に 1 つ以上の例外があります。処理を続行するには、「請求書の例外」にあるすべての問題を解決してください。

6. 請求書処理ケース フォームで、 例外の確認 を選択します。
7. [はい] を選択します。
   請求書で例外が識別されている間、請求書のステータスは短期間 [例外チェック] に変わり、以下が発生します。
   - 請求書に例外が見つからない場合、請求書のステータスは [例外は見つかりません] に変わります。
   - 請求書に例外が見つかった場合、請求書のステータスは [例外が見つかりました] のままになります。

サードパーティアプリケーションとの統合によりインポートされた請求書の処理を開始する

関連する請求書処理ケースがない請求書の処理を開始します。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

このタスクについて
いくつかのシナリオでは、サードパーティのアプリケーションとの統合によって請求書をインポートできます。統合を介して請求書が 買掛金オペレーション に取り込まれた場合、請求書処理は開始されません。請求書に対して請求書処理ケースは作成されません。

このような状況では、買掛金スペシャリストは請求書を開いて [**Start invoice processing** (請求書処理の開始)] オプションを選択し、請求書の請求書処理ケースを作成して請求書の処理を開始する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[**Start invoice processing** (請求書処理の開始)] オプションは、請求書の種類が PO および非 PO の場合にのみ表示されます。

[Canceled (キャンセル済み)]、[Closed duplicate (重複クローズ済み)]、[Approved (承認済み)]、[Pending payment (支払い処理待ち)]、または [Paid (支払済み)] ステータスの請求書の場合、[**Start invoice processing** (請求書処理の開始)] オプションは表示されません。

> **注:**
> 買掛金オペレーション には、[孤立した請求書の請求書処理を開始] フローが含まれています。これは、請求書処理ケースが関連付けられていない [ドラフト] ステータスのすべての PO および非 PO 請求書タイプレコードを自動的に取得し、処理を開始します。
>
> 孤立請求書の請求書処理の開始フローをアクティブ化している場合は、この手動タスクを実行する必要はありません。詳細については、「孤立した請求書の請求書処理を開始フローをアクティブ化する」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 移動先 リスト > プライマリデータ > 請求書.
4. 統合によって 買掛金オペレーション にインポートされる請求書を開きます。
5. [**Start invoice processing** (請求書処理の開始)] を選択します。
   請求書に対して請求書処理の詳細レコードと請求書処理ケースが作成され、請求書処理が開始されます。

   請求書に対して請求書処理ケースが作成されると、請求書フォームの [**Start invoice processing** (請求書処理の開始)] オプションが [**View invoice processing case** (請求書処理ケースの表示)] オプションに置き換えられます。

   請求書は現在のステータスに基づいて処理されます。例えば、請求書が [Received (受領済み)] ステータスの場合は重複チェックプロセスが実行され、請求書が [PO matching completed (発注書照合完了)] ステータスの場合は例外エンジンが実行され、請求書が [No exceptions found (例外が見つかりません)] ステータスの場合は承認エンジンが実行されます。

   請求書処理ケースが自動的に作成されない請求書については、スケジュール済みジョブが定期的に実行され、そのような請求書が取得され、請求書ごとに請求書ケースが作成され、請求書の処理が開始されます。スケジュール済みジョブを使用すると、各請求書の処理を個別に開始する必要なく、すべての請求書の処理を一括して開始できます。

孤立した請求書の請求書処理を開始フローをアクティブ化する

[孤立した請求書の請求書処理を開始] フローをアクティブ化して、請求書ケースが関連付けられていない請求書の処理を開始します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
このフローでは、請求書処理ケースを作成し、請求書をそのケースに関連付けてから、請求書処理を開始します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > プロセス自動化 > フローデザイナー.
2. [孤立した請求書の請求書処理を開始] フローを検索して選択し、開きます。
3. 右上のその他のアクションアイコン () を選択し、 フローのコピー を選択します。
   [このフローのコピーを作成] ダイアログボックスが表示されます。
4. [新しいフロー名] フィールドに、コピーしたフローの名前を入力します。
5. アプリケーション フィールドで、買掛金オペレーション を選択します。
6. [コピー] を選択します。
   フローのコピーが開きます。
7. [トリガー] で、このフローをトリガーする条件を指定します。
8. **[Save** (保存)] を選択します。
9. **[Activate** (アクティブ化)] を選択します。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**が利用できない場合の請求書取り込みプロセス

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)がダウンした場合、またはドキュメントインテリジェンス (DocIntel)自体がインストールされておらず、請求書ドキュメントをメールで受信した場合、請求書処理ケースは作成されますが、請求書レコードは作成されません。

このシナリオでは、請求書処理ケースに [請求書を作成] および [ケースをクローズ] オプションが表示されます。買掛金スペシャリストは、請求書処理ケースをオープンし、請求書を作成するか、請求書処理ケースをクローズする必要があります。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**が利用できない場合に請求書を手動で作成する

買掛金スペシャリストは、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーションが利用できないときに請求書処理ケースが自動的に作成された場合、請求書を手動で作成します。

始める前に
必要なロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン () を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分の未処理の請求書処理ケース.
   - 移動先 リスト > すべての作業 > すべての未処理の請求書処理ケース.
4. 請求書処理ケースを開きます。
5. [請求書の作成] を選択します。
   請求書が作成され、請求書処理ケースに次のメッセージが表示されます。

   請求書が正常に作成されました。すべての必須フィールドが正しいことを確認し、送信する前に請求書明細を追加してください。

   請求書フィールドの値が正しいことを確認し、請求書に少なくとも 1 つの請求書明細行を追加してください。詳細については、「請求書明細の手動作成」を参照してください。
6. [請求書の送信] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

請求書の追加請求書処理ケースをクローズする

自動作成された請求書処理ケースが既に存在する場合は、クローズします。

始める前に
必要なロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist

このタスクについて
請求書を手動で作成すると、その請求書に対して新しい請求書処理ケースが作成されます。その結果、自動生成された請求書処理ケースは冗長になるため、クローズすることができます。

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分の未処理の請求書処理ケース.
   - 移動先 リスト > すべての作業 > すべての未処理の請求書処理ケース.
4. 請求書処理ケースを開きます。
5. [ケースをクローズ] を選択します。
   [ケースをクローズ] ダイアログボックスが表示されます。
6. [クローズコード] リストから、次のいずれかのオプションを選択します。
   - 複製された請求書
   - 請求書がキャンセルされました
   - 請求書が承認されました
7. [理由] フィールドに、ケースをクローズする理由を入力します。
8. [ケースをクローズ] を選択します。
   請求書処理ケースがクローズされ、そのステータスが [完了してクローズ] に更新されます。

請求書例外

請求書例外は、請求書の処理中に請求書で特定される問題です。

買掛金オペレーション例外エンジンは、請求書の不一致を自動的に識別し、請求書例外としてSource-to-Pay ワークスペースワークスペースに一覧表示します。買掛金スペシャリストは、特定された請求書例外を分析し、適切なアクションを実行して解決することができます。

買掛金オペレーション例外エンジンは、[PO 照合完了] または [例外が見つかりました] ステータスの PO 請求書に対して実行されます。

買掛金オペレーション例外エンジンは、[受入済み] または [例外が見つかりました] ステータスの PO 以外の請求書に対して実行されます。

買掛金オペレーション例外エンジンは、次のタイプの請求書例外を識別します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
無効またはブロックされたサプライヤー	この例外は、次のいずれかのシナリオで発生します。 • 請求書にサプライヤー情報が記載されていない。 • 請求書が PO タイプの場合に、請求書のサプライヤー情報が発注書の情報と一致しない。 • サプライヤー法人マッピング (sn_fin_supplier_detail) テーブルに、Invoice.supplier フィールドと Invoice.legal_entity フィールドの組み合わせを含むレコードがない • サプライヤー法人マッピング (sn_fin_supplier_detail) テーブルで、サプライヤーの次の属性のいずれかが true に設定されている。 ○ 支払い保留: サプライヤーの請求書支払いが保留されていることを示します ○ 転記保留:サプライヤーの請求書転記が保留されていることを示します この例外はヘッダーレベルの例外です。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 • 請求書にサプライヤー情報がない場合は、次の操作を行います。 1. 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 2. 有効なサプライヤーと法人を入力します。 • 請求書のサプライヤー情報が発注書のサプライヤー情報と一致しない場合は、次の操作を行います。 1. 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 2. 請求書のサプライヤー情報を更新して、発注書のサプライヤー情報と一致させます。 • サプライヤー法人マッピング (sn_fin_supplier_detail) テーブルに Invoice.supplier と	PO 請求書と非 PO 請求書

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
			Invoice.legal_entity の組み合わせを含むレコードがない場合は、次の手順を実行します。 1. サプライヤーイネーブルメントマネージャー (sn_fin.supplier_payment_info_write) ロールでログインします。 2. サプライヤー法人マッピング (sn_fin_supplier_detail) テーブルの Invoice.Supplier と Invoice.LegalEntity のフィールドの組み合わせを持つレコードを追加します。 • 仕入先の [支払保留] および [転記保留] 属性が [仕入先法人マッピング] テーブルで true に設定されている場合は、次の操作を行います。 1. サプライヤーイネーブルメントマネージャー (sn_fin.supplier_payment_info_write) ロールでログインします。 2. 請求書の支払と転記を可能にするため	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
			に、請求書から保留を解除するために必要なアクションを実行します。	
資金不足 (数量の差異)	この例外は、以前に請求された請求書と処理中の現在の請求書の合計数量が、それぞれの発注明細の数量を超えた場合に発生します。 この例外は明細レベルの例外です。 この請求書例外を解決するには、発注書を編集する必要があります。詳細については、「資金不足の請求書例外の購入を編集する」を参照してください。		この請求書例外を解決するには、発注書を編集する必要があります。詳細については、「資金不足の請求書例外の購入を編集する」を参照してください。	PO 請求書
資金不足（明細金額の差異）	この例外は、現在処理中の請求書を処理するための十分な資金が発注書明細に残っていない場合に発生します。 この例外は明細レベルの例外です。		この請求書例外を解決するには、発注書を編集する必要があります。詳細については、「資金不足の請求書例外の購入を編集する」を参照してください。	PO 請求書
不十分な物品受領書	この例外は、請求書の 1 つ以上の明細に請求書を処理するのに十分な領収書がない場合に発生します。 この例外は明細レベルの例外です。		PSM がインストールされている場合の不十分な物品受領書例外の解決 ソーシングと調達	PO 請求書

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
			オペレーション (PSM) がインストールされていて、発注明細の受領タスクが存在しない場合、買掛金請求書処理は受領タスクを作成し、例外フォームの [関連タスク] タブにタスクを表示します。詳細については、「請	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
			求書例外フォーム」を参照してください。 受領書タスクは、PO明細行の[受信者]フィールドで指定されたユーザーに割り当てられます。従業員センターから受信タスクを完了するには、受信者にsn_shop.acknowledgement_task_ownerロールが必要です。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ(続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
			詳細については、「からのご注文の受領を確認 従業員センター」を参照してください。 PSM がインストールされていない場合の不十分な物品受領書例外の解決 ソーシングと調達オペレーションがインストールされていない場合、買掛金スペシャリストは、ビジ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
			ネスオーナーにアサインされる例外タスクを手動で作成する必要があります。事業主は、このタスクを従業員センターで完了としてマークする必要があります。詳細については、「から例外タスクを完了としてマーク	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
			従業員センター」を参照してください。	
有効なコーディングが必要	この例外は、請求書コストの 1 つ以上の明細行が複数のコストセンターまたは総勘定元帳アカウントに分散されている場合に発生します。コストが複数のコストセンターに分割されている場合、請求書明細行のコストセンターフィールドは読み取り専用であり、コストで 1 つのタイプの割り当てタイプを使用できます。 この例外は明細行レベルの例外であり、総勘定元帳口座に適用されます。		この請求書項目の例外を解決するには、次の手順を実行します。 **1.** 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 **2.** 元帳口座に入力し、請求書明細行またはコスト割り当ての情報を入力します。例: 請求書明細行に勘定科目を入力し、割り当てページで複数のコスト割り当てを追加するか、請求書明細行にコストセンターを入力し、コスト割り当てページに複数の総勘定元帳勘定割り当てを含めることができます。請求書明細行に総勘定元帳とコストセンターの両方を入力することもできます。	PO 請求書と非 PO 請求書
必須情報がありません	この例外は、請求書の 1 つ以上のフィールドに次の情報が欠落してい		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。	PO 請求書と非 PO 請求書

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
	る場合に発生します。 • 支払い条件 • 請求書の種類 • サプライヤー • 請求金額 • 請求日 • 法人 この例外はヘッダーレベルの例外です。		1. 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 2. 請求書の次のフィールドに入力します。 ○ 支払条件 ○ 請求書の種類 ○ サプライヤー ○ 請求金額 ○ 請求日 ○ 法人	
事業主が見つからないか無効	この例外は、請求書の事業主が見つからないか無効であるか、または発注書に記載されている事業主と異なる場合に発生します (請求書タイプが PO の場合)。 この例外はヘッダーレベルの例外です。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 1. 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 2. 請求書明細行の有効なビジネスオーナーフィールドを更新します。	PO 請求書と非 PO 請求書
超過税額差異	この例外は、サプライヤー税の金額がシステム税の金額より大きい場合に発生します。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 1. 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 2. すべての請求書項目の仕入先	PO 請求書、非 PO 請求書、およびクレジットメモ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
			税、システム税に必要な修正を行います。 3. システム税金またはサプライヤー税金のどちらを受け入れるかを選択できます。	
不足税額差異	この例外は、サプライヤー税の金額がシステム税の金額より小さい場合に発生します。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 1. 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 2. すべての請求書項目の仕入先税、システム税に必要な修正を行います。 3. システム税金またはサプライヤー税金のどちらを受け入れるかを選択できます。	PO 請求書、非 PO 請求書、およびクレジットメモ
請求書の金額が一致していません	この例外は、請求書明細の小計の合計がヘッダーの小計金額と一致する必要がある場合に発生します。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 1. 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 2. 請求書項目の小計の合計が請求書ヘッダー金額と一致するよう	PO 請求書、非 PO 請求書、およびクレジットメモ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
			に、小計に必要な修正を行います。	
資金不足（ヘッダー金額の差異）	この例外は、請求書を処理するための十分な残高が発注書に残っていない場合に発生します。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 **1.** 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 **2.** PO (処理中または支払済み) 金額に関連するすべての請求書の金額の合計が合計 PO 金額よりも少なくなるように、請求書金額を必要な修正を行います。	PO 請求書
明細単価の差異	この例外は、請求書明細と PO の単価が異なる場合に発生します。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 **1.** 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 **2.** 請求書明細行の単価を、PO 明細行の単価と同じになるように必要な修正を行います。	PO 請求書、クレジットメモ
不完全なクレジットメモ	この例外は、クレジットメモ請求書で次のいずれかの情報が不足してい		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。	クレジットメモ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
	る場合に発生します。 • 元の請求書番号 • 元の請求書 • 発注書		1. 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 2. [元の請求書番号]、[元の請求書]、および [発注書] フィールドに入力して、請求書に必要な修正を行います。	
発注書 (PO) の請求金額が不足しています	この例外は、クレジットメモ請求書を処理するための十分な請求金額が発注書に残っていない場合に発生します。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 1. 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 2. 明細金額が PO 明細金額と PO 明細に関連するその他のクレジットメモ (承認済みまたは承認待ち) の合計を超えないように、請求書明細金額に必要な修正を行います。	クレジットメモ
税情報がありません	この例外は、請求書に税明細行情報がない場合に発生します。これはヘッダーレベルの例外です。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 1. 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。	PO 請求書、非 PO 請求書、およびクレジットメモ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外タイプ (続く)

請求書例外	説明		請求書例外を解決するには、次の手順を実行します	適用先
			2. [税を追加] ボタンを使用して、請求書に税明細行の詳細を追加します。 **注:** 不足税額差異と超過税額差異は、税情報欠落例外に依存します。	
税コードの詳細がありません	この例外は、1 つ以上の請求書明細に税コードの詳細がない場合に発生します。この例外は、PO 請求書、PO 以外の請求書、およびクレジットメモに適用されます。これは行レベルの例外です。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 **1.** 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 **2.** 税コードの詳細を入力します。	PO 請求書、非 PO 請求書、およびクレジットメモ
通貨の不一致	この例外は、発注書マッピングが無効で請求書がまだドラフトステータスのときに、請求書の通貨が関連する発注書の通貨と一致しない場合に発生します。コスト割り当てデータは、発注書マッピングがオフになっている場合でも保持されます。		この請求書例外を解決するには、次の手順を実行します。 **1.** 買掛金スペシャリスト (sn_ap_apm.accounts_payable_specialist) ロールでアプリケーションにログインします。 **2.** 請求書と発注書と一致するように通貨の詳細を修正します。	PO 請求書、クレジットメモ

デフォルトでは、例外エンジンは、 例外監視ジョブを通じて 5 分に 1 回実行されるように構成されています。これはスケジュール済みジョブであり、デフォルトでは非アクティブな状態になっていま

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

す。スケジュール済みジョブをアクティブ化する方法については、「 例外モニタリングスケジューラーを有効にする」を参照してください。

ただし、例外エンジンを手動で実行することもできます。詳細については、「単一の請求書の請求書例外を確認する」を参照してください。

単一の請求書で例外エンジンを手動で実行すると、その請求書でのみ例外がチェックされますが、自動例外エンジンでは、例外チェックに有効なすべての請求書で例外がチェックされます。

例外が請求書に適用されない場合は、例外をバイパスできます。詳細については、「請求書例外のバイパス」を参照してください。

買掛金オペレーション例外エンジンは例外を検索し、Source-to-Pay ワークスペースのリストページに一覧表示します。に移動し、例外のリストを表示するには すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.

ワークスペースで、リストアイコン ( ) を選択し、次のいずれかを実行します。

- 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープン中の請求書例外.
- 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンな請求書例外.

買掛金スペシャリストは、請求書例外を分析し、例外タスクを作成し、これらのタスクを関連する個人にアサインして、例外を修正し、ケースを解決することができます。詳細については、「請求書例外の処理」を参照してください。

例外モニタリングスケジューラーを有効にする

例外監視スケジューラーをアクティブ化して、例外エンジンを定期的に実行し、請求書の例外を特定します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
デフォルトは、アクティブ化すると 5 分ごとに自動的に実行されます。

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > スケジュール済みジョブ.
2. 例外監視スケジューラーを検索して選択し、開きます。
3. [アクティブ] チェックボックスをオンにします。
   [繰り返し間隔] が 5 分に設定されていることがわかります。
4. **[Update** (更新)] を選択します。

請求書例外の処理

買掛金スペシャリストは、請求書例外を分析し、例外タスクを作成して、関連する個人にアサインして請求書例外を解決します。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

このタスクについて
フィールド値の説明と、請求書例外フォームで使用可能なタブの詳細については、「 請求書例外フォーム」を参照してください。例外タスクに使用可能なタブの詳細については、「 請求書タスクフォームのタブ」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。

例外オプションの表示

移動先	操作
[リスト] ページからの例外の表示	a. 次のいずれかの操作を行います。 ▪ 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープン中の請求書例外. ▪ 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンな請求書例外. b. [番号] 列の下にある請求書例外へのリンクを選択して、例外を開き、その詳細を表示します。
請求書処理ケースからの例外の表示	a. 次のいずれかの操作を行います。 ▪ 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分の未処理の請求書処理ケース. ▪ 移動先 リスト > すべての作業 > すべての未処理の請求書処理ケース. b. 例外を含む請求書処理ケースを開きます。 注: 請求書処理ケースに例外が含まれている場合は、ケースの上部に次のメッセージが表示されます。 請求書に 1 つ以上の例外があります。処理を続行するには、「請求書の例外」にあるすべての問題を解決してください。 c. [請求書例外] タブを選択します。 d. [番号] 列の下にある請求書例外へのリンクを選択して、例外を開き、その詳細を表示します。

4. 請求書例外を自分で処理するか、例外タスクを作成してユーザーまたはアサイン先グループにアサインし、請求書例外を解決します。
詳細については、「請求書例外の例外タスクの作成」を参照してください。
すべての請求書例外タスクが完了すると、請求書のステータスが [例外が見つかりません] に更新されます。請求書処理ケースは [対応中] ステータスのままになります。
5. 自分に割り当てられているすべての請求書例外タスクと例外タスクを表示するには、次の手順を実行します。
   a. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
   b. リストアイコン ( ) を選択します。
   c. 次のいずれかの操作を行います。
      ▪ 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープンタスク.
      ▪ 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンタスク.

請求書例外の例外タスクの作成

例外タスクを作成してユーザーまたはアサイン先グループにアサインし、請求書の例外を解決します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。

例外オプションの作成

移動先	操作
リストページからの例外タスクの作成	**a.** 次のいずれかの操作を行います。 ▪ 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープンタスク. ▪ 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンタスク. **b. [New** (新規)] を選択します。 [新規請求書の作成] タスクページが表示されます。フィールド値の説明については、「[新規請求書の作成] タスクフォーム」を参照して ください。 [タイプ] フィールドは、デフォルトで [ケースタスク] に設定されています。 **c.** [親ケース] フィールドで、請求書の親ケースを選択します。 **d.** [請求書例外] フィールドで、例外タスクを作成する例外を選択します。 **e.** 例外を選択すると、[タイプ] フィールドが [ケースタスク] から [例外タスク] に変わります。 注: [タイプ] フィールドは読み取り専用です。 **f.** [アサイン先グループ]、[担当者]、[簡単な説明]、および [説明] フィールドに必要な情報を入力します。 **g. [Save** (保存)] を選択します。
請求書例外から例外タスクを作成する	**a.** 次のいずれかの操作を行います。 ▪ 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープン中の請求書例外. ▪ 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンな請求書例外. **b.** [番号] 列で、請求書例外へのリンクを選択して開きます。 **c.** [例外タスク] タブを選択し、[新規] を選択します。 [新規請求書の作成] タスクページが表示されます。フィールド値の説明については、「[新規請求書の作成] タスクフォーム」を参照して ください。 [親ケース]、[請求書例外]、および [タイプ] フィールドは自動入力されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

移動先	操作
	d. [アサイン先グループ]、[担当者]、[簡単な説明]、および [説明] フィールドに必要な情報を入力します。 **e.** **[Save** (保存)] を選択します。
請求書処理ケースからの例外タスクの作成	**a.** 移動先 リスト > すべての作業 > すべての未処理の請求書処理ケース. **b.** [番号] 列で、請求書処理ケースへのリンクを選択して開きます。 **c.** [タスク] タブを選択し、[新規] を選択します。 [新規請求書の作成] タスクページが表示されます。フィールド値の説明については、「[新規請求書の作成] タスクフォーム」を参照して ください。 [親ケース] フィールドは自動入力されます。[タイプ] フィールドは、デフォルトで [ケースタスク] に設定されています。 **d.** [請求書例外] フィールドで、例外タスクを作成する例外を選択します。 **e.** 例外を選択すると、[タイプ] フィールドが [ケースタスク] から [例外タスク] に変わります。 注: [タイプ] フィールドは読み取り専用です。 **f.** [アサイン先グループ]、[担当者]、[簡単な説明]、および [説明] フィールドに必要な情報を入力します。 **g.** **[Save** (保存)] を選択します。

例外タスクは、請求書で指定されたビジネスオーナーに割り当てられます。

次のタスク

から例外タスクを完了としてマーク 従業員センター。

から例外タスクを完了としてマーク 従業員センター

タスクオーナーは、アサインされた例外タスクの作業が完了したら、 従業員センターからタスクを完了としてマークできます。

始める前に

必要なロール:sn_shop.invoice_owner または sn_ap_cm.task_owner

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. [開く] タブで、例外タスクを選択します。
3. **[Mark Complete** (完了としてマーク)] を選択します。
   [タスクを完了としてマーク] ダイアログボックスが表示されます。
4. コメントを入力し、[完了としてマーク] を選択します。
   例外タスクのステータスが [完了してクローズ] に変わります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

資金不足の請求書例外の購入を編集する

購入を編集して、資金不足 (金額の差異) および資金不足 (数量の差異) タイプの請求書例外を解決します。

始める前に
必要なロール：sn_shop.shopper

このタスクについて
発注明細の編集の詳細については、「 発注明細を編集する」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. [開く] タブで、[資金不足] 例外タスクを選択します。
3. [購入を編集] を選択します。
4. 購入を編集する ページで、 購入全体 を選択します。
5. [**Purchase** (購入)] フィールドで発注書 (PO) を選択し、次のいずれかを実行する。
   - 資金不足 (数量の差異) の請求書例外を解決するには、発注書 (PO) を編集して、発注書の数量が、この発注書に関して受領したすべての請求書の、請求された数量よりも大きいことを確認します。
   - 資金不足 (明細金額の差異) 請求書例外の場合は、発注書を編集し、発注書金額がこの発注書に対して受領したすべての請求書の請求金額を超えていることを確認してください。
6. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
資金不足例外タスクを完了としてマークします。詳細については、「から例外タスクを完了としてマーク 従業員センター」を参照してください。

からのご注文の受領を確認 従業員センター

サプライヤーに支払いが行われるよう、注文した商品の受領を確認します。

始める前に
必要なロール:sn_shop.acknowledgement_task_owner

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. [開く] タブで、受領書タスクを選択します。
3. ショッピングハブで [完了] を選択します。
   ショッピングハブ が新しいブラウザタブで開きます。
4. ショッピングハブ ホームからのご注文の受領を確認 のステップ 2 から始まる手順に従います。

請求書例外のバイパス

請求書に適用されない場合は、請求書例外をバイパスします。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
[例外をバイパス] オプションは、[請求書例外定義] フォームでその例外に対して [バイパスを許可] オプションが選択されている場合にのみ、例外に使用できます。詳細については、「[請求書例外定義] フォーム」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。

例外を表示

移動先	操作
[リスト] ページからの例外の表示	**a.** 次のいずれかの操作を行います。 ▪ 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープン中の請求書例外. ▪ 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンな請求書例外. **b.** [番号] 列の下にある請求書例外へのリンクを選択して、例外を開き、その詳細を表示します。
請求書処理ケースからの例外の表示	**a.** 次のいずれかの操作を行います。 ▪ 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分の未処理の請求書処理ケース. ▪ 移動先 リスト > すべての作業 > すべての未処理の請求書処理ケース. **b.** 例外を含む請求書処理ケースを開きます。 注: 請求書処理ケースに例外が含まれている場合は、ケースの上部に次のメッセージが表示されます。 この請求書で *1* つ以上の例外が特定されました。特定された請求書例外を確認し、適切なアクションを実行して解決します。 **c.** [例外] タブを選択します。 **d.** [番号] 列の下にある請求書例外へのリンクを選択して、例外を開き、その詳細を表示します。

4. [例外をバイパス] を選択します。
5. バイパスの理由 ダイアログ ボックスで、請求書例外をバイパスする理由を入力し、 **OK** を選択します。
   請求書例外がバイパスされ、そのステータスが [クローズ済みバイパス] に変更されます。

   例外をバイパスすると、例外エンジンが自動的に再実行されます。

明細レベルの請求書例外の請求書明細の詳細を表示する

請求書明細行の詳細を表示して、明細行レベルの請求書例外が作成された理由を理解します。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
[影響を受ける請求書明細] タブは、入庫不足、資金不足 (数量の差異)、資金不足 (金額の差異) など、明細レベルの例外に対して作成された例外タスクに対してのみ表示されます。

手順

1. 移動先 ソース対ワークスペース > すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープン中の請求書例外.
   - 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンな請求書例外.
4. [番号] 列で、明細行レベルの請求書例外へのリンクを選択して開きます。
5. [例外タスク] タブを選択し、請求書例外に対して作成した例外タスクを開きます。
6. [影響を受ける請求書明細] タブを選択して、各請求書明細の例外に関する詳細を表示します。

不十分な物品受領書請求書例外の関連タスクの表示

買掛金スペシャリストは、 ソーシングと調達オペレーション に関連するタスクを表示して、請求書に対して不十分な物品受領書の請求書例外が発生した理由を理解します。

始める前に
必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

手順

1. 移動先 すべて > **Source-to-Pay** ワークスペース > 買掛金オペレーション.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープン中の請求書例外.
   - 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンな請求書例外.
4. [番号] 列で、不十分な物品受領書の請求書例外へのリンクを選択して開きます。
5. [関連タスク] タブを選択します。

   ソーシングと調達オペレーションがインストールされている場合、このタブには次のタスクが表示されます。
   - 領収書。詳細については、「受領書タスク」を参照してください。
   - マイルストーン。詳細については、「マイルストーン」を参照してください。
   - 請求書の確認。詳細については、「請求書タスク」を参照してください。

   ソーシングと調達オペレーションがインストールされていない場合、このタブにはマイルストーンタスクのみが表示されます。

請求書例外定義の作成

請求書例外定義は、PO、非 PO、クレジットメモタイプの請求書に対して登録することができます。

https://player.vimeo.com/video/983170290?h=5c81ae0349&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール:sn_ap_apm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > アドミニストレーション > 請求書例外の定義.
2. [請求書例外の定義] フォームで、[新規] を選択します。
3. [請求書例外の定義] フォームで、フィールドに入力します。
   フィールド値の説明については、「[請求書例外定義] フォーム」を参照して ください。例:事業主または法人が欠落している。
4. [アクティブ] を選択します。
5. PO 請求書として [適用先] を選択します。
6. 例外を実行する必要がある順序番号を入力します。
7. フォーム>を選択して長押し (または右クリック) します 保存.
8. ドロップダウンリストから選択するサブフローを構成します。

   サブフローの詳細については、「 ワークフロースタジオでサブフローを作成」を参照してください。

9. **[Save** (保存)] を選択します。
10. すべてのフィールドが構成されている請求書レコードを開き、[請求書処理ケースを表示] をクリックします。
    例外エンジンが実行され、プレイブックの [例外のレビュー] アクティビティカードに例外が表示されます。
11. [例外の解決] アクティビティカードをクリックします。
    例外が表示されます。請求書の詳細に移動し、有効な事業主の詳細を入力します。
12. 請求書の詳細に移動し、有効な事業主の詳細を入力します。
13. **[Save** (保存)] をクリックします。
14. [例外を確認] をクリックします。
    例外が発生し、正常に解決されました。

ワークフロースタジオでサブフローを作成

サブフローを使用して、請求書に適用される条件を設定し、例外を発生させます。

始める前に
必要なロール：admin

このビデオでは、ワークフロースタジオでサブフローを作成する方法を説明します。

https://player.vimeo.com/video/1017692662?h=de32932dcd&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

手順

1. 移動先 ワークフロースタジオ > 新規 > サブフロー.
   サブフローページが表示されます。
2. サブフロー名を入力します。
3. 説明を入力します。
4. ドロップダウンリストで、[アプリケーション] に [買掛金請求書処理] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

5. [サブフローのビルド] をクリックします。
6. サブフローの入力と出力を構成します。
   例:サブフローでは、sys_idに基づいて請求書レコードをフェッチする必要があります。請求書レコードを走査し、条件事業主または法人が空かどうかを確認します。条件が一致すると、例外が発生します。

   a. [入力] 領域に、ラベルを請求書 Sysids として入力します。

   b. 名前を invoice_sysids として入力します。

   c. [タイプ] ドロップダウンには文字列が自動的に入力されます。

   d. **[Done** (完了)] を選択します。

   e. ヘッダー領域で、 フロー変数.
      [フロー変数] ポップアップが表示されます。

   f. 条件の結果として ラベル を入力します。

   g. 条件の結果として 名前 を入力します。

   h. [タイプ] で [True/False] を選択します。

   i. **[Save** (保存)] を選択します。

7. **[Actions**] 領域で、次の手順を実行します。

   a. ドロップダウンリストから [アクション] で [レコードを検索] を選択します。

   b. [テーブル] フィールドで、請求書 **[sn_shop_invoice]** を検索します。

   c. **sys_id** は請求書 **SysID** のいずれかであるため、条件を設定します。

   d. メンテナンス アクション >買掛金請求書処理>レコードを検索します。

   e. テーブルを請求書 [sn_shop_invoice] として選択

   f. システム プロパティー 条件 > **SysID** > 次の値のいずれか > サブフロー:入力 > 請求書 **Sysid**.

   g. **[Done** (完了)] を選択します。

   h. 作成 フローロジック > の **Each** アイテム > 複数のレコードの検索 > 請求書レコードが完了し**>**.

   i. 選択 **If** > 条件 **1** > **For Each** > 請求書レコード > 事業主 > (空) である.

   j. 選択 **If** > 条件 **2** > **For Each** > 請求書レコード > 法人 > (空) である.

   k. 選択 次に >  アイコン。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

l. [完了] をクリックします。

m. フローロジックを [フロー変数の設定] として追加します。

n. ドロップダウン リストから [条件結果] を選択します。

o. [データ] チェックボックスをオンにします。

p. **[Done** (完了)] を選択します。

q. フローロジックを [フロー変数の設定] として追加します。

r. ドロップダウン リストから [条件結果] を選択します。

s. **[Done** (完了)] を選択します。

t. **[Save** (保存)] を選択します。

u. 選択 アクション > **Accounts Payable Invoice Processing** > 例外と明細例外を生成 ドロップダウンリストから選択します。

v. フロー変数として [条件結果] を選択します。

w. BO または LegalEntity がないとして [例外定義レコード] を選択します。

x. 次を選択: 請求書 [For Each > Invoice] レコードで

y. 説明を入力します。

z. **[Done** (完了)] を選択します。

aa. **[Save** (保存)] を選択します。
サブフローが正常に保存されると、成功メッセージが表示されます。

8. **[Publish** (公開)] を選択します。
「このサブフローを公開してもよろしいですか? 変更は、このサブフローが使用されているすべてのインスタンスに適用されます。
サブフローが正常に作成されました。

請求書の許容範囲ルールと差異

Tolerance ルール請求書に設定された限度を定義し請求書合計が許容限度を超える前に請求書に適用できる差異の許容額を決定します。

例外エンジンでは、例外を含む請求書に許容範囲ルールが設定されているかどうか がチェックされます。さまざまなタイプの許容範囲ルールをカスタマイズして、差異が定義された許容率および許容範囲値と比較されます。許容範囲値が許容範囲の制限を超えた場合、 例外が発生します。

許容範囲タイプ

買掛金オペレーション は、次の許容範囲タイプをサポートしています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 明細金額許容範囲:請求書の特定のアイテムまたはサービスの想定合計金額と実際の合計金額の許容可能な差異を定義することで、支払い遅延を回避します。実際の金額が想定金額を超えているが、is 限度内にある場合、 請求書は支払い対象として有効と見なされます。
- 明細数量許容範囲:請求書に記載されている品目またはサービスの予定数量と実績数量の間の許容範囲を定義することで、支払い処理が容易になります。 実際の数量が購買数量を超えているがis limit 内に収まっている場合、請求書は支払い対象として有効と見なされます。これはラインレベルの許容値です。
- 明細単価の許容範囲: 発注明細単価と請求書の実際の価格の差異 許容範囲を設定することで 小さな不一致が支払処理やサプライヤーとの関係に影響を与えるのを防ぎます。実際の単価が指定された範囲内にある場合、請求書の支払を処理する準備が整います。これはラインレベルの許容値です。
- 過剰請求金額許容範囲: D請求書と対応する発注書の間の過剰請求の最大許容金額を定義します。実際の金額が想定金額を超えているがis limit内にある場合、 請求書は支払い対象として有効と見なされます。これはヘッダーレベルの許容範囲です。
- 超過税額および過少税額差異:サプライヤー指定する税額とシステム計算された税額の間の許容範囲を定義することで円滑な支払い処理円滑な支払い処理を確保します。仕入先計算された税額がシステム指定税額を超えているが超過税額許容範囲内 またはシステム計算税額が仕入先指定税額を超えているが不足税額許容範囲内にある場合、請求書は支払い対象として有効と見なされます。

  注:
  税明細行の税額差異が許容範囲内にある場合、仕入先税額はデフォルトで最終税額フィールドにコピーされます。

請求書許容範囲タイプの定義

例外定義で使用できる請求書許容範囲タイプを定義します。

始める前に

必要なロール:sn_ap_apm.invoice_tolerance_admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > すべて > 許容範囲タイプ.
2. [請求書許容範囲タイプ] ボックスの一覧で、[新規] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。
4. **[Submit** (送信)] を選択します。

請求書許容範囲タイプを請求書例外定義にマッピング

新しい許容範囲タイプを定義し、選択した請求書例外定義にマッピングして、目標を達成します。

始める前に

必要なロール:sn_ap_apm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > アドミニストレーション > 請求書例外の定義.
   請求書例外定義の設定の詳細については、「[請求書例外定義] フォーム」を参照してください。
2. 請求書例外定義フォームで許容範囲タイプを入力します。
   許容範囲タイプの詳細については、「 請求書許容範囲タイプの定義」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. ビジネス要件に従って、関連する許容範囲タイプロジックを含めるように サブフロー ロジックを更新する必要があります。
4. **[Submit** (送信)] を選択します。

請求書許容範囲ルール定義

請求書フィルターの条件に一致する 適用される 請求書の許容範囲タイプのルール定義を構成します。

始める前に

必要なロール:sn_ap_apm.invoice_tolerance_admin

許容範囲ルールの請求書フィルターにアクセスするには、sn_ap_apm.reader ロールを有効にします。

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > すべて > 許容範囲ルール.
2. [請求書許容範囲] ルール リストで、[新規] を選択します。
3. フォームのフィールドに入力します。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

許容範囲フォームを表示

例外のある請求書処理ケースでは、関連する 許容範囲の詳細 がヘッダーレベルで表示され、 差異の詳細 が明細レベルで表示されます。

始める前に

必要なロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > すべての作業 > すべての未処理の請求書処理ケース.
   すべての未処理の請求書処理ケースのリストが表示されます。
2. 請求書ケースを開きます。
3. [例外] をクリックします。
4. [ステータス] が [オープン] で、許容範囲タイプを含む請求書例外レコードを開きます。
5. [詳細] タブ。

   a. ヘッダーレベルの例外の場合 - 許容範囲 と 差異の詳細を表示します。

   b. 明細レベルの例外の場合 - 許容範囲 の詳細を表示します。
   各請求書明細の差異の詳細は、リストビューとフォームビューの [影響を受ける請求書明細] タブで確認できます。

   > **注:**
   > 差異値と差異パーセンテージが制限を超えている場合、値は黄色で強調表示され、警告 ⚠ アイコンアイコンにサフィックスとして「 超過 」および 「範囲内 」ラベルが付きます。灰色は、差異値と差異の割合が制限内にあるか、チェックしてクローズしたことを示します ✓ アイコン アイコン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書承認

ステータスが [例外が見つかりません] の請求書が承認の対象となります。

承認エンジンは、設定された承認ルールに基づいて、[例外は見つかりません] ステータスのすべての請求書を選択し、承認要求を作成して承認者にアサインします。この段階で、請求書のステータスは [承認待ち] に変わります。承認者が承認要求を承認すると、請求書のステータスが [承認済み] に変更されます。

承認ルールを作成する

承認要求が妥当であり、組織の予算に適合していることを確認するための承認ルールを作成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > アドミニストレーション > 承認ルール.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. [承認ルール] フォームのフィールドに入力します。
   フィールド値の説明については、「承認ルールフォーム」を参照して ください。
4. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク

承認ルールを承認グループに関連付け、これらのルールをトリガーするタイミングを決定する順序を定義することもできます。詳細については、「承認ルールのグループ化と順序付け」を参照してください。

承認ルールタイプ

承認ルールタイプは、請求書承認プロセス中に承認を作成およびルーティングする方法を決定します。

承認ルールタイプによって、承認計画が作成およびルーティングされる条件が決まります。

承認ルールタイプ

承認ルールタイプ	説明
動的ユーザーまたはグループ	承認は動的に作成され、指定されたユーザーまたはグループに送信されます。承認は、購入ユーザーの属性に基づいてトリガーされます。承認のルーティング方法は、承認の並列送信のみに制限されます。
管理ジョブコード階層	承認は、購入ユーザーのジョブコードおよびマネージャーのジョブコードに基づいてトリガーされます。承認のルーティング方法は並列または順次にすることができ、承認の決定方法はすべての承認者または任意の承認者にすることができます。
管理階層	承認は、購入ユーザーのマネージャーの階層に基づいてトリガーされます。承認のルーティング方法は並列または順次にすることができ、承認の決定方法はすべての承認者または任意の承認者にすることができます。
指定されたユーザーまたはグループ	承認は、指定されたユーザーまたはグループに基づいてトリガーされます。承認のルーティング方法は、承認の並列送信のみに制限されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

承認プランを監視する

承認計画を監視して、承認プロセス全体の進捗状況を把握します。

始める前に

承認プランを監視するには、承認ルールが既に定義済みである必要があります。承認ルールの作成方法の詳細については、「 承認ルールを作成する」を参照してください。必要に応じて、計画のレビューおよび更新が行えます。承認プランは手動では作成されません。

必要なロール：admin

このタスクについて

承認エンジンは、各承認ルールを 1 つまたは複数の承認計画に変換します。承認計画を監視することで、承認プロセス全体の進捗状況、使用されているルーティングおよび意思決定方法、関連する承認者のリスト、承認のステータス、承認が計画されている請求書明細のリストなどを把握できます。

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > アドミニストレーション > 承認プラン.
2. レコードを選択します。
3. [承認プラン] フォームで、フィールドを確認します。
   フィールド値の説明については、「承認プランフォーム」を参照して ください。

次のタスク

承認プランフォームの関連リストを使用して、この承認プランに関連付けられた承認プランの詳細と承認者を表示します。

からの請求書承認タスクを承認する 従業員センター

自分に割り当てられている請求書承認タスクをレビューし、承認または却下します。

始める前に

必要なロール:sn_shop.invoice_owner

手順

1. 移動先 すべて > 従業員センター > 自分のタスク.
2. [開く] タブで、請求書承認タスクを選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。

請求書承認オプション

アクション	説明
承認	要求を承認します。
却下	要求を却下します。

承認および却下された承認タスクを [完了] タブに表示できるようになりました。

注:
要求を却下する場合は、[要求を却下] ウィンドウで却下の理由を入力する必要があります。

での請求書ドキュメントの表示 **Source-to-Pay** ワークスペース

ドキュメントビューアーを使用して、請求書ドキュメントをダウンロードせずに Source-to-Pay ワークスペース で直接表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
アンチウイルススキャン を構成する

必要なロール：sn_ap_apm.accounts_payable_specialist または sn_ap_apm.admin

このタスクについて
請求書、請求書明細行、請求書処理ケース、請求書例外、および例外タスクレコードの請求書ドキュメントが表示されます。

手順

1. 移動先 すべて > すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 請求書ケースのリストに移動します。
4. [番号] 列で、請求書ドキュメントを含むケースレコードへのリンクを選択します。

   請求書ドキュメントが右側のコンテキストサイドパネルに表示されます。ズームイン、ズームアウト、左右の回転、水平方向と垂直方向の両方のドキュメント幅の調整、およびドキュメントのダウンロードを行うことができます。

   請求書ドキュメントアイコン ( ) を切り替えて、請求書ドキュメントを表示または非表示にすることができます。

での高度なワークアサインメント 買掛金オペレーション

高度な作業アサイン (AWA) は、可用性、キャパシティ、スキルに基づいて、 買掛金オペレーション エージェントに作業アイテムを自動的にアサインします。AWA では、定義した作業アイテムキュー、ルーティング条件、アサイン基準が使用され、適格なエージェントに作業がプッシュされます。作業アイテムは 、エージェントワークスペースの受信ボックスで利用できます。

顧客は、メール、チャット、ケース、インシデントなど、さまざまなチャネルを使用してサービスを要求します。顧客からの要求により、タスクまたはインタラクションレコードが作成されますが、これには、作業アイテムと呼ばれる、オブジェクトに関する情報が保存されます。AWA は、指定した基準 (優先度や顧客ステータスなど) を使用して、特定のタイプのサポートに焦点を当てたキューに作業アイテムを自動的にルーティングします。

AWA の詳細については、「 Advanced Work Assignment 」を参照してください。

注:
エンタイトルメントを確認して、Source-to-Pay Operations Professional の 買掛金オペレーション で高度なワークアサインメントにアクセスできるかどうかを確認してください。

買掛金オペレーションの高度なワークアサインメントの設定

高度なワークアサインメントのホームページで [プラグイン] を取得ボタンを選択した後、プラグインページから AWA および必要なプラグインを設定します。

での AWA の次のコンポーネントの設定 買掛金オペレーション

- サービスチャネル:APO エージェントおよびスペシャリストに特定のタスクをアサインする手段。エージェントがクエリに回答する手段を定義するベースチャネルを構成できます。ベースチャネルには、チャット、請求書照会ケース、メッセンジャー、ウォークアップセンターなどがあります。任意のサービスチャネルを作成し、エージェントのキャパシティ、各サービスチャネルのエージェントスキルなどの属性を設定して、エージェントまたはエージェントグループが処理する作業を定義できます。
- 作業アイテム:エージェントが最初から最後まで処理する作業。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 作業アイテムキュー:サービスチャネルの作業アイテムを格納するキュー。
- アサイン先グループ - アサインされた作業のタイプ別に分類された特定のグループに属するエージェント。
- エージェントキャパシティ:定義された時間内にエージェントが作業できるサービスチャネル上のアイテムの数。
- エージェントの可用性:エージェントがビジー状態、対応可能、オフラインのいずれであるかを示すステータス。AWA はエージェントの空き状況に基づいて、エージェントが作業を受けられるかどうかを判断します。
- 受信ボックスのレイアウト:作業アイテムを表すレコードのどのフィールドをエージェントの受信ボックスに表示するかを定義する、サービスチャネルに関連付けられた構成。レイアウトは、エージェントが買掛金オペレーションワークスペースで何を表示するかを定義します。

AWA コンポーネントの詳細については、 Exploring Advanced Work Assignment を参照してください。

の高度なワークアサインメントの構成 買掛金オペレーション

APO の AWA を構成して、メール、チャット、メッセンジャーを介して受信した要求またはクエリが、定義されたグループに属するそれぞれの APO エージェントにルーティングされるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > 高度な作業アサイン.
2. 受信した作業をエージェントに自動的にルーティングするサービスチャネルを作成します。サービスチャネルの作成の詳細については、「 」を参照してください。 買掛金オペレーションに固有のサービスチャネルは次のとおりです。
   - 請求書照会ケース
   - チャット

   注:
   メール、チャット、メッセンジャー以外の任意のモードで行われる任意の作業に対して、選択したサービスチャネルをカスタマイズできます。

   サービスチャネルを作成したら、次の手順を実行します。

   a. 定義されたグループに属するエージェントにアサインできる作業アイテムの数を決定するには、エージェントキャパシティを構成します。詳細については、「」を参照してください。
   b. 受信ボックスのレイアウトを作成または変更して、エージェントの受信ボックスに表示される作業アイテムカードの情報を決定します。詳細については、「」を参照してください。
   c. デフォルト以外の作業アイテムサイズを使用してエージェントの作業負荷を計算する場合は、作業アイテムサイズの上書きを作成します。作業項目の詳細については、次を参照してください 。

   作業アイテムキューを定義または変更します。これにより、サービスチャネルにアサインされたエージェントに自動的にルーティングされる作業アイテムが決まります。キューの詳細については、次のリンクを参照してください 。
3. キュー、作業アイテムをエージェントにアサインするには、 Source-to-Pay オペレーションの高度な作業アサイン の構成のステップ 3 ～ 5 に従います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

買掛金オペレーションキューの構成

サプライヤーが作成したメール、チャット、および要求が買掛金サプライヤーグループに属する各エージェントにルーティングされるように、 買掛金オペレーション キューの AWA を構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 ソースから支払いまでのワークスペース > すべて > 高度な作業アサイン > **>**キュー.
2. 買掛金オペレーションについて、次のいずれかのキューを選択します。
   - 請求書照会ケース
   - チャット
3. [割り当ての適格性] 関連 リストで、[新規] を選択します。
   a. [エージェントのアサインルール] フィールドで、[チャット **-** 最大キャパシティ] を選択します。
   b. [グループ] フィールドの横にあるロックアイコン ( ) を選択します。
   c. ルックアップアイコン ( ) を選択して、グループのリストを表示します。
   d. **[New** (新規)] を選択します。
   e. [名前] フィールドにグループの名前を入力します。
   f. 必要に応じて残りのフィールドに入力します。
   g. **[Submit** (送信)] を選択します。
   h. ロックアイコン ( ) を選択して、[グループ] フィールドをロックします。
   i. 右クリックして [保存] を選択します。
4. [グループ] フィールドの横にあるグループへのリンクを選択すると、グループレコードが開きます。
   a. [グループメンバー] 関連リストで、[編集] を選択してグループにメンバーを追加します。
   b. [コレクション] リストで 1 人以上のユーザーを選択し、[グループメンバー] リストに移動します。
   c. **[Save** (保存)] を選択します。

   > **注:**
   > このアサイン先グループに追加するユーザーには、awa_agentロールが自動的に付与されます。

のエージェントチャットの構成 買掛金オペレーション

エージェントチャット設定を構成して、 買掛金オペレーション エージェントとやり取りします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース > すべて > 対話型インターフェース > 設定 > エージェントコントロール.
2. [ユーザーエクスペリエンス] セクションで、[エージェントの名前とアバター] 切り替えスイッチを右にスワイプして、このオプションを有効にします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. [構成可能なツールバーコントロール] セクションで、[すべて表示] を選択します。
クイックアクションツールバーコントロールが表示されます。

エージェントチャットでライブエージェントのクイックアクションショートカットを追加または更新します。ツール バー コントロールの構成の詳細については、「 Configuring Agent Chat 」を参照してください。

4. **[Save** (保存)] を選択します。

での高度なワークアサインメントの使用 買掛金オペレーション

AWA を使用すると、サプライヤーは 買掛金オペレーション エージェントとやり取りして、請求書関連のクエリを照会または解決できます。

AWA を使用すると、次のメリットが得られます。

- サプライヤーは、Supplier Collaboration Portal にログインして買掛金エージェントとやり取りすることで、仮想エージェントアシストを使用してチャットセッションを開始できます。
- 買掛金エージェントには、新しい作業アイテムに関する受信要求が通知されます。デフォルトでは、一度にエージェントにアサインされる要求は 5 つまでです。買掛金エージェントは、サプライヤーとやり取りするための Source-to-Pay ワークスペースの受信ボックスからの要求を受け入れます。買掛金エージェントは、必要に応じて要求を却下したり、他のキューやエージェントに要求を転送したりすることもできます。
- 買掛金エージェントは、応答テンプレート、ナレッジベース記事、エージェントアシストなどのさまざまな機能を使用して、請求書関連のクエリまたはケースを解決します。
- 買掛金エージェントは、サプライヤークエリでさらに調査が必要な場合、請求書照会ケースを作成できます。ケースの作成の詳細については、「 [新規請求書ケースの作成 (Create New Invoice Case)] フォーム」を参照してください。
- 買掛金エージェントは、サプライヤーから請求書メールを受信します。メールの件名に「請求書照会」「照会」などのキーワードが含まれている場合、請求書照会ケースは [請求書の照会ケースを作成] メール フローを介して作成されます。

高度なワークアサインメントの操作

サプライヤーは、ライブチャットを使用して、請求書照会ケースの APO エージェントとやり取りします。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > サプライヤーコラボレーションポータル.
サプライヤーは、請求書照会ケースについて APO ライブエージェントとやり取りします。サプライヤーと APO ライブエージェント間のインタラクションは、自動生成されたインタラクションレコードに記録されます。インタラクションレコードの詳細については、「 でのインタラクション管理 買掛金オペレーション」を参照してください。
2. インタラクションレコードから [ケースを作成] をクリックして、問い合わせケースを作成します。
請求書ケースの詳細については、「 [新規請求書ケースの作成 (Create New Invoice Case)] フォーム」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

でのインタラクション管理 買掛金オペレーション

メール、チャット、電話を介して買掛金スペシャリストにサポートが要請されると、すべて自動生成されたインタラクションレコードに記録されます。エージェントは、インタラクションレコードからケースを作成し、要求を作成し、インタラクションレコードを既存の請求書ケースレコードに関連付けることを選択できます。

インタラクションレコードの [詳細] タブには、次のフィールドが含まれています。

インタラクションレコードの詳細

フィールド	説明
番号	自動生成された一意のインタラクション番号
タイプ	インタラクションが作成された手段。例:チャット
状況	インタラクションのステータス
アプリケーション	アプリケーションのタイプ。例:請求書ケース管理
簡単な説明	インタラクションの簡単な説明
作業メモ	インタラクションレコードに関するその他のメモ
依頼者	ユーザーの名前
アサイン先	アサインされたエージェントの名前

詳細については、「新しいインタラクションを作成」を参照してください。

.

新しいインタラクションを作成

エージェントが Supplier Collaboration Portal のチャットキューからサプライヤーのチャット要求を受け入れると、インタラクションレコードが自動的に作成されます。

始める前に

必要なロール:買掛金オペレーションエージェント

手順

1. 移動先 すべて > **Source-to-Pay** ワークスペース.
   サプライヤーとエージェントとのやり取りに基づいて、インタラクションレコードが自動作成されます。インタラクションレコードのフィールドの詳細については、「 でのインタラクション管理 買掛金オペレーション」を参照してください。
2. [ケースを作成] をクリックします。
   サプライヤーチャットに新しい問い合わせがある場合は、ケースの作成を使用します。請求書照会ケースの作成の詳細については、「 請求書照会ケース」を参照してください。
3. **[Save** (保存)] をクリックします。
   新しいインタラクションレコードが作成されます。

でのインタラクションレコードの関連付け 買掛金オペレーション

インタラクションが Source-to-Pay ワークスペースの既存の請求書ケースに関連している場合は、インタラクションレコードを請求書ケースに関連付けます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > **Source-to-Pay** ワークスペース。.
2. [リスト] アイコン (インタラクション > すべて.
3. レコードのリストからインタラクション ID を使用して、既存のインタラクションレコードを検索します。
4. レコードを既存の請求書ケースに関連付けます。

   a. その他のアクション その他の を選択し、 レコードの関連付け を選択します。
   [新しいインタラクション関連レコードを作成 **(Create New Interaction Related Record**)]
   フォームが新しいタブに表示されます。

   b. フォームで、フィールドに入力します。

[新しいインタラクション関連レコードを作成 **(Create New Interaction Related Record)]** フォーム

フィールド	説明
インタラクション	システムによって生成されたインタラクション番号。
レコードタイプ	ケースまたはナレッジトピック用に作成されたレコードのタイプ。デフォルトでは、このタスクは自動入力されます。
ドキュメントテーブル	インタラクションレコードに関連付ける請求書ケース名。
関連レコードの ID	[ドキュメントテーブル] フィールドが入力されると、自動入力されます。

でのインタラクションレコードの表示 買掛金オペレーション

インタラクションレコードの詳細を表示してインタラクションを分析し、即時アクションを実行します。インタラクションレコードを表示すると、カスタマージャーニーを包括的に把握できます。調査のために 買掛金オペレーション エージェントの関与が必要な既存の請求書ケースにインタラクションレコードをリンクすることができます。

始める前に
必要なロール:買掛金エージェント

手順

1. 移動先 すべて > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. [リスト] アイコン ( ) を選択し、[インタラクション] > [すべて] を選択します。
3. 目的のカテゴリのインタラクションを表示して、レコードを請求書ケースに関連付けます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 自分にアサイン済み:エージェントにアサインされたインタラクション
- アクティブ:調査する準備ができているインタラクション
- すべて:すべてのインタラクション

4. インタラクションレコードを選択して、その詳細を表示します。

[詳細] フォーム

フィールド	説明
番号	システムによって生成された一意のインタラクション番号
タイプ	インタラクションのモード
状況	レコードのステータス
依頼者	仮想エージェント名
アサイン先	インタラクションレコードにアサインされた買掛金エージェント
議事録	エージェントとサプライヤー間の会話のテキストレコード

からの事前定義されたコンテンツを使用したメールの作成 **Source-to-Pay** ワークスペース

Source-to-Pay ワークスペースのメールクライアントから送信するメールのメッセージ本文に、事前定義されたコンテンツを挿入します。

この機能を使用して、請求書ケースから直接メールを作成して送信できます。メールクライアントを開くには、請求書ケースの [その他のアクション] アイコン ( ) から [メールの作成] を選択します。[宛先] フィールドと [件名] フィールドにデータが事前に入力されたドラフトメールが表示されます。

[宛先] フィールドには、次の情報が自動入力されます。

- 請求書ケースフォームの [要求元] フィールドのユーザーのメールアドレス。
- 請求書ケースフォームの [アサイン先] フィールドにあるユーザーのメールアドレス。

[件名] フィールドには、ケース番号と請求書ケースの簡単な説明が自動的に入力されます。

クイックメッセージの使用

メールクライアントでは、クイックメッセージを選択して、クイックメッセージで指定された内容をメール本文に入力できます。1 つ以上のクイックメッセージを定義すると、クイックメッセージのコンテキストペインがメールクライアントに表示され、選択したクイックメッセージを含むメールの下書きを作成できます。

クイックメッセージの作成方法の詳細については、「 クイックメッセージの定義 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

応答テンプレートの使用

応答テンプレートを使用して、ケースをより迅速かつ効率的に解決します。応答テンプレートは、ドラフトメールにコピーしてユーザーに一貫性のあるメッセージを迅速に提供できる再利用可能なメッセージです。

メールに使用する応答テンプレートを開き、[クリップボードにコピー] を選択します。これで、このテンプレートの内容をカーソルの位置に貼り付けることができます。応答テンプレートを選択する前に作成したコンテンツは置き換えられません。既存のコンテンツを応答テンプレートのコンテンツに置き換えるには、置き換えるテキストをハイライト表示してから、応答テンプレートを選択します。

応答テンプレートの操作方法の詳細については、「 応答テンプレートの作成または変更 」を参照してください。

からのメールを使用したコミュニケーション **Source-to-Pay** ワークスペース

Source-to-Pay ワークスペースの請求書照会ケースまたは請求書処理ケースから直接メールを作成して送信します。

始める前に

必要なロール:sn_ap_apm.accounts_payable_specialist、sn_ap_apm.admin、sn_ap_cm.agent、または sn_ap_cm.admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > 買掛金ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
3. 次のいずれかの操作を行います。
   - 買掛金スペシャリストとして:
     - 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分の未処理の請求書処理ケース
     - 移動先 リスト > すべての作業 > すべての未処理の請求書処理ケース
   - エージェントとして:
     - 移動先 リスト > 自分の作業 > 自分のオープンな請求書照会ケース
     - 移動先 リスト > すべての作業 > すべてのオープンな請求書照会ケース
4. [番号] 列で、ケースへのリンクを選択して開きます。
5. その他のアクションアイコン( )を選択し、「 メールの作成」を選択します。
6. 次のいずれかの操作を行います。
   - クイックメッセージを使用してテンプレート化されたコンテンツをメール本文に挿入するには:
     a. クイックメッセージ) を選択し、使用する適切なクイックメッセージを選択します。
     b. **[Insert** (挿入)] を選択します。
   - 応答テンプレートを使用してテンプレート化されたコンテンツをメール本文に挿入するには:
     a. 応答テンプレートアイコン ( ) を選択し、使用する適切な応答テンプレートを選択します。
     b. [クリップボードにコピー] を選択します。
     c. メール本文にコンテンツを貼り付けます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. 次のいずれかの操作を行います。
   - メールをすぐに送信するには、[メール送信] を選択します。
   - 後で送信するためにメールをドラフトとして保存するには、 [ドラフトとして保存] を選択します。

請求書プライマリデータ更新プレイブック

プレイブックは、買掛金アドミニストレーターまたはスペシャリストが、簡素化されたタスク指向のアクション可能なビューで請求書処理ワークフローを可視化できるようにします。

プレイブックは、請求書処理ケースの処理に関連するステップバイステップのプロセスを視覚的に表現したものです。構造化されたワークフローは、買掛金アドミニストレーターまたはスペシャリストが請求書処理ケースのステータスを視覚化して理解し、必要に応じて必要なアクションを実行するのに役立ちます。プレイブックを使用すると、次に何をすべきかを把握しやすくなり、請求書処理ケースで過去に何が起こったかを理解しやすくなります。プレイブックを使用すると、買掛金のアドミニストレーターまたはスペシャリストは請求書処理ケースのステータスをすばやく表示および分析できるため、サプライヤーとの迅速な対応が可能になり、ビジネスオペレーションが強化されます。

買掛金オペレーションのプレイブックは、請求書の検証、重複のチェック、請求書明細行と発注書 (PO) の照合、例外の検証、承認の確認、請求書の支払いの処理など、請求書処理ケースの処理に関連するステップバイステップのプロセスを提供します。

プレイブックを使用して、次のアクションを実行できます。

- 請求書のさまざまなステージとアクティビティを表示する
- 現在のステージまたはアクションのステータスを表示するステータスインジケーターを表示する

プレイブックのワークフローの詳細については、「 プロセスオートメーションデザイナー 」を参照してください。

プレイブックアクティビティの表示

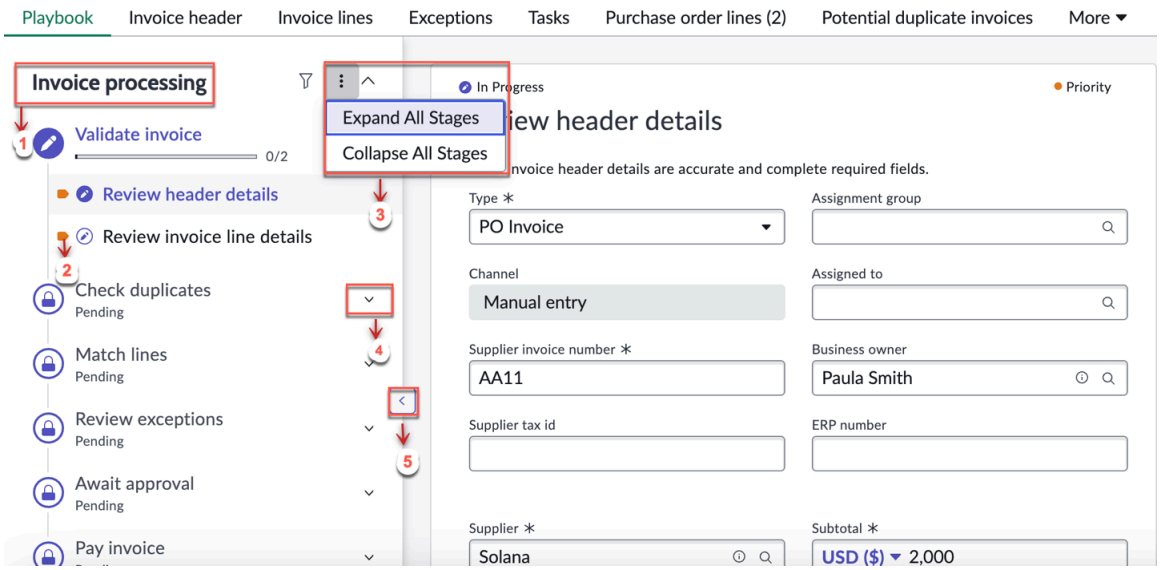
買掛金オペレーションのプレイブックには、アクティビティビューを通じて請求書処理ケースの処理に関連するステップバイステップのプロセスが表示されます。

プレイブックライフサイクルは、各ステージとアクティビティの情報、およびステージ間の依存関係など、買掛金スペシャリストがプレイブック内のどこにいるかに関するコンテキストを提供します。複数のアクティビティを含むステージの場合、プレイブックライフサイクルはステージを完了するためのステップバイステップのガイダンスを提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次の図は、プレイブックワークフローを示していま



す。

プレイブックライフサイクルのステージとアクティビティは、プロセスオートメーションデザイナー (PAD) を使用して構成します。プレイブックアクティビティについては、以下のテーブルを参照してください。

プレイブックの詳細

インジケーター	フィールド	説明
1	プレイブックヘッダー	プレイブックのタイトルを表示します
2	進捗状況インジケーター	プレイブックのステータスを表示します
3	プレイブックアクションメニュー	プレイブックのステージを展開または折りたたんで、フォーカスされたビューにすることができます。フィルターオプションを使用して、割り当てられたユーザーまたはアクティビティステータスでアクティビティを絞り込むことができます
4	展開および折りたたみ	プレイブックのステージを展開または折りたたむことができます
5	プレイブックペインを表示/非表示	プレイブックペインを表示または非表示にすることができます

プレイブック作業領域は、プレイブックセクションの中央部分に表示されます。構成されたアクティビティビューに応じて、現在のアクティビティに対して実行されたアクションが表示されます。

でのプレイブックの使用 買掛金オペレーション

プレイブックを構成し、請求書の処理中に買掛金スペシャリストによって実行されるステップバイステップのアクションを可視化します。

始める前に

必要なロール:買掛金スペシャリスト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 **Source-to-Pay** ワークスペース > すべて > 買掛金オペレーション.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
   ワークスペース内のオプションのリストが表示されます。
3. [請求書] **>**[すべての請求書] を選択します。
   請求書は手動で作成できます。請求書の詳細については、「 請求書の操作」を参照してください。
4. [請求書処理ケースを表示] を選択します。
   プレイブックは請求書処理ケースで使用できます。請求書処理のステージとアクティビティは [プレイブック] タブで確認できます。
5. [請求書の検証] を選択します。
   請求書が開き、請求書の詳細を確認する必要があります。

   a. [ヘッダーの詳細を確認 **(Review header** details)] を選択します。
      請求書ヘッダーの詳細を確認し、必要な変更を加えます。

   b. **[Save** (保存)] を選択します。

   c. [続行] を選択して、プレイブックの次のアクティビティに移動します。

   d. [請求書明細のレビュー] アクティビティを選択します。
      請求書処理ケースに関連付けられている請求書明細を手動で確認します。

   e. [新しい請求書明細行の追加] を選択して、請求書明細行を作成します。

   f. [続行] を選択して、プレイブックの次のアクティビティに移動します。

   g. [請求書税明細行の詳細の確認] アクティビティを選択します。
      [請求書税明細行の詳細を確認 **(Review invoice tax line details**)] に、請求書税明細行のリストが表示されます。

   h. [税を追加] を選択します。
      [請求書に税明細行を追加] ポップアップ ボックスが表示されます。請求書明細行に関連付けられた税明細行を追加することを選択できます。税明細行のフィールドの詳細については、「 請求書税項目フィールド」を参照してください。

   i. 税明細行を追加する 請求書明細行 を選択します。

   j. すべての請求書明細行に税明細行を追加する場合は、[すべての請求書明細行に適用] チェックボックスをオンにします。

   k. [税の詳細を入力] 領域で、次の手順を実行します。

   l. 請求書明細行に関連付ける 税タイプ を選択します。

   m. サプライヤー税率の詳細を入力します。

   n. 課税対象額の詳細を入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

o. サプライヤー税金の詳細を入力します。

p. [税を追加] を選択します。
税明細行が請求書明細行に追加されます。

q. [請求書の送信] を選択します。
請求書は税明細行とともに送信されます。

6. [重複チェック] を選択します。

a. [重複チェック] アクティビティを使用すると、請求書処理ケースが重複の疑いがあるかどうかを確認できます。
請求書が重複の疑いがある場合、[重複のレビュー] アクティビティが自動的に選択されます。
請求書が重複の疑いでない場合、アクティビティはオートコンプリートに設定されます。

b. [複製を確認] を選択します。
請求書が重複していることが判明した場合は、[複製を確認] を選択します。請求書が確認済みの重複ステータスに移行し、プレイブックが [キャンセル] に設定されます

c. [サプライヤーに通知] を選択します。

d. 請求書が複製されていない場合は 、[複製ではありません] を選択します。
請求書が重複しない理由を入力するようユーザーに求めるポップアップボックスが表示されます。

e. 設定後に請求書を受領状態にリセットするには、重複が確認されたため、 請求書を [受領済み] ステータスにリセットするの手順に従ってください。

7. [行の照合] カードを選択します。
請求書が PO タイプの PO 請求書またはクレジットメモ請求書で、請求書で照合エラーが発生しない場合、[明細行の照合] カードは [オートコンプリート] に設定されます。ただし、請求書のタイプが非 PO 請求書またはタイプが非 PO のクレジットメモ請求書の場合、ステージはスキップされます。

a. [請求書明細行と照合] カードを確認します。

b. 発注書フォームの変更を編集し、[更新] を選択できます。

c. 変更を保存した後、[続行] を選択します。

d. **[PO** 明細行のレビュー] カードで、発注書に関連付けられた PO 明細行を確認して、請求書明細行にマッピングされている明細行を特定します。

e. 請求書明細行を編集し、請求書明細行を対応する発注書明細行と照合することができます。

f. [発注書の検証] カードを確認します。
請求書に関連付けられた発注書の詳細を確認します。

8. [例外の確認] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書に対して発生した例外のリストが表示されます。例外の詳細については、「 請求書例外」を参照してください。請求書で例外が発生しない場合、このステージはオートコンプリートに設定されます。

a. [例外を解決] カードを使用して請求書に対して生成された例外を確認し、例外があれば解決します。

b. 例外を再評価するには、[例外を確認] アクションを選択します。
有効なコーディングが必要な例外の場合、例外エンジンはエージェント AI からの推奨事項を提供するようにトレーニングされます。例外のステータスが [レビューが必要] に設定されます。

c. APS は、[提案を受け入れる] と [保存] を選択して、提案を手動でレビューおよび検証します。

d. 請求書明細行ですべての例外が解決されると、例外のステータスが [完了] に変わります。

e. 例外タスクがある場合は、[例外タスクをレビュー] を選択して解決します。

f. 例外タスクを作成するには、[新規タスクの作成] を選択します。
例外タスクの詳細については、「 請求書例外の処理」を参照してください。

9. [承認待ち] カードを選択します。
このステージは、請求書が承認された後にオートコンプリートするように設定されます。

> **注:**
> 請求書に対して生成された レビュー承認 を使用します。[サプライヤーに通知] アクティビティでは、請求書が却下されたときにサプライヤーに送信されるメールを確認できます。

10. [請求書を支払う] カードを選択します。

a. [統合エラーのレビュー] アクティビティで、請求書に対して生成された統合エラーを確認します。
統合エラーの詳細については、「 統合エラー」を参照してください。

b. プレイブックでは、[支払いのレビュー] アクティビティが自動的に選択されます。
請求書の支払詳細を表示できます。支払フォームの詳細については、以下を参照してください。
支払条件

請求書処理ケースのステータスが [支払い済み] に設定されて完了します。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** プレイブックでの処理

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を通じて取り込まれた請求書では、買掛金スペシャリストまたはアドミニストレーターが、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)の可用性とドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を使用した請求書処理に応じて手動アクションを実行する必要があります。

ドキュメントを処理するときに ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 次のシナリオが発生します。

- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)がドキュメントを処理しているときに、[請求書の詳細をキャプチャ] カードを選択すると、「請求書は現在ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) によって処理されています。請求書は現在、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) によって処理

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

中です。このプロセスは完了するまでに時間がかかる場合があります。最新情報を随時ご確認ください。

- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)処理が完了し、データが正常に抽出されると、[請求書の詳細をキャプチャ] カードがオートコンプリートされ、「請求書の抽出が正常に完了しました」というメッセージが表示されます。
- を使用したデータの抽出 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)失敗時にデータを抽出
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)が利用できない場合にデータを抽出

を使用したデータの抽出 ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)処理を完了したがデータの自動抽出に失敗した場合は、ドキュメントから手動でデータを抽出できます。

始める前に

必要なロール:買掛金アドミン、買掛金スペシャリスト

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
   ワークスペース内のオプションのリストが表示されます。
3. [請求書] **>**[すべての請求書] を選択します。
   請求書は手動で作成できます。請求書の詳細については、「 請求書の操作」を参照してください。
4. [請求書処理ケースを表示] を選択します。
   請求書処理ケース用のプレイブックが作成されます。
5. [請求書の検証] >[請求書の詳細をキャプチャ] アクティビティカードを選択します。
   アラートメッセージは、「 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) によってキャプチャされた請求書の詳細を確認し、不足している情報があれば提供します」と表示されます。
6. [請求書を確認] を選択します。
   ドキュメント抽出ダッシュボードがタブで開きます。ドキュメント抽出ダッシュボードは、請求書フィールドを抽出します。

   注:

   - ドキュメントの抽出が自動または手動で完了し、必要なすべての請求書の詳細が入力されると、請求書が自動的に送信されます。[ヘッダーの詳細を確認 **(Review header details)**] カードと [請求書明細を確認 **(Review invoice lines)**] カードがオートコンプリートに設定されます。
   - ドキュメントの抽出が自動または手動で完了したが、必須フィールドがない場合は、請求書明細のフィールドに手動で入力するか、[請求書明細のレビュー] を使用して請求書明細を追加します。

   請求書のマニュアル登録の詳細については、 インボイスケース管理 の使用を参照してください。
7. **[Submit** (送信)] を選択します。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**失敗時にデータを抽出

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)タスクの処理に失敗した場合は、処理する請求書を手動で作成する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール:買掛金アドミン、買掛金スペシャリスト

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
   ワークスペース内のオプションのリストが表示されます。
3. [請求書] >[すべての請求書] を選択します。
   請求書は手動で作成できます。請求書の詳細については、「 請求書の操作」を参照してください。
4. [請求書処理ケースを表示] を選択します。
   請求書処理ケース用のプレイブックが作成されます。
5. [請求書を検証]>[請求書の詳細をキャプチャ]アクティビティカードを選択します。
   アラートメッセージは次のように表示されます。 請求書の抽出でいくつかの技術的な問題が発生しました。システム管理者にお問い合わせください。処理を続行するには、請求書を手動で作成するか、ケースをクローズします。
6. 請求書を作成するには、[請求書を手動で作成] を選択します。

   注:
   続行しない場合は、ケースをクローズすることができます。

   請求書のマニュアル登録の詳細については、 インボイスケース管理 の使用
7. [ヘッダーの詳細を確認] を選択して、ヘッダーフィールドに入力します。
8. [請求書明細の確認] を選択し、請求書明細フィールドを追加するか、必須フィールドに入力します。
9. **[Submit** (送信)] を選択します。
   これ以上必要な処理がない場合、請求書ケースをクローズできます。ポップアップウィンドウが表示され、請求書処理ケースをクローズする理由を入力するよう求められます。プレイブックはキャンセルされ、請求書処理ケースがクローズしたことがサプライヤーに通知されます。[サプライヤーに通知] カードはデフォルトで有効になっており、サプライヤーに送信されたメールが表示されます。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**が利用できない場合にデータを抽出

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)が利用できない場合に処理する請求書を手動で作成する必要があります。

始める前に
必要なロール:買掛金アドミン、買掛金スペシャリスト

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金オペレーション > **Source-to-Pay** ワークスペース.
2. リストアイコン ( ) を選択します。
   ワークスペース内のオプションのリストが表示されます。
3. [請求書] >[すべての請求書] を選択します。
   請求書は手動で作成できます。請求書の詳細については、「 請求書の操作」を参照してください。
4. [請求書処理ケースを表示] を選択します。
   請求書処理ケース用のプレイブックが作成されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. [請求書を検証]>[請求書の詳細をキャプチャ]アクティビティカードを選択します。
アラートメッセージは次のように表示されます: ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は請求書を処理できません。処理を続行するには、請求書を手動で作成するか、ケースをクローズします。
6. [請求書を手動で作成] を選択します。

   注:
   続行しない場合は、ケースをクローズすることができます。

   請求書のマニュアル登録の詳細については、 インボイスケース管理 の使用
7. [ヘッダーの詳細を確認] を選択して、ヘッダーフィールドに入力します。
8. [請求書明細の確認] を選択し、請求書明細フィールドを追加するか、必須フィールドに入力します。
9. **[Submit** (送信)] を選択します。
これ以上必要な処理がない場合、請求書ケースをクローズできます。ポップアップウィンドウが表示され、請求書処理ケースをクローズする理由を入力するよう求められます。プレイブックはキャンセルされ、請求書処理ケースがクローズしたことがサプライヤーに通知されます。[サプライヤーに通知] カードはデフォルトで有効になっており、サプライヤーに送信されたメールが表示されます。

   注:
   統合または手動で取り込まれた請求書の場合、[請求書の詳細をキャプチャ] アクティビティカードは [請求書の検証] の下に表示されません。

での **Supplier Collaboration Portal** の使用 **APO**

買掛金オペレーション と統合された Supplier Collaboration ポータルアプリケーションは、請求書照会ケースの作成、新しい請求書の送信、ケースタスクと例外タスクの解決において、買掛金スペシャリストとサプライヤー間のシームレスなインタラクションを提供します。

サプライヤーポータルコラボレーションヘッダー

ポータルヘッダーは、ホームページの右上隅にあり、次のオプションが含まれています。

Supplier Collaboration Portal ヘッダーオプション

オプション	説明
自分のタスク	ログインしているユーザーにアサインされているすべてのタスクを一覧表示します。タスクの詳細については、「 Supplier Collaboration Portal ヘッダーでのタスクの操作」を参照してください。
自分の要求	自分にアサインされたすべての要求をリスト表示する [自分の要求] ページを開きます。
要求を送信	サプライヤーが請求書要求を出します。

サプライヤーポータルコラボレーションヘッダーオプションの詳細については、「 Supplier Collaboration Portal ヘッダーでのタスクの操作」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Supplier Collaboration Portal ウィジェット

買掛金オペレーション と統合された Supplier Collaboration Portal は、次のウィジェットで構成されています。Supplier Collaboration Portal ウィジェットの詳細については、「 Supplier Collaboration Portal」を参照してください。

[My active items (自分のアクティブなアイテム)] ウィジェット

サプライヤーは、[自分のアクティブなアイテム] ウィジェットの次のタイルから特定のアイテムを表示できます。

[My active items (自分のアクティブなアイテム)] ウィジェット

アイテム	説明
タスク	サプライヤーにアサインされているすべてのタスクが一覧表示されている [自分のタスク] リストページを開きます。タスクの詳細については、「 Supplier Collaboration Portal ヘッダーでのタスクの操作」を参照してください。
要求	サプライヤーのすべての請求書照会ケースをリストします。照会要求の詳細については、「 自分の要求の操作」を参照してください。
請求書	サプライヤーが請求書の詳細を表示して請求書関連の照会ケースを提起できるように、請求書を一覧表示します。請求書照会の詳細については、「 請求書照会を送信」を参照してください。 **注:** 請求書フォームから、照会ケースを送信できます。照会ケースの詳細については、次を参照してください 請求書照会を送信 .

自分の要求ウィジェット

送信した請求書照会ケースのリストを表示します。ケースを選択すると、[自分の要求] ページが直接開き、その問い合わせケースで作業できます。[すべて表示] を選択して、送信したすべての問い合わせケースのリストを表示します。[自分の要求] ウィジェットの詳細については、「自分の要求の操作」を参照してください。

Supplier Collaboration Portal のインストールの詳細については、「 サプライヤーライフサイクル オペレーション の構成」を参照してください。

Explicit roles プラグイン

内部ユーザーと外部ユーザーの両方に、インスタンスへのアクセス権を与えることができます。ただし、両方のタイプのユーザーに同レベルのアクセス権を持たせない方が良い場合もあります。セキュリティを強化するためには、すべてのユーザーに少なくとも 1 つのロールをアサインして、インスタンスが内部ユーザーと外部ユーザーを区別できるようにする必要があります。

Paris リリースの時点では、ユーザーは明示的なロール (snc_internal と snc_external) の両方を持つことはできません。グループとロールには、そのようなグループまたはロールにアサインされたグループメンバーまたはユーザーが両方のロールを自動的に持つようになるため、両方のロールを包有

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

することはできません。ServiceNow AI Platformは、このようなシナリオを作成する操作を中止します。

買掛金オペレーション のインストール時に、Explicit Roles [com.glide.explicit_roles] プラグインをインストールする必要があります。買掛金オペレーションプラグインは、明示的なロール [com.glide.explicit_roles] プラグインに依存しています。

買掛金オペレーションプラグインをインストールする前に、明示的なロール [com.glide.explicit_roles] プラグイン構成の包括的な分析を実行して、競合や調整を回避する必要があります。プラグインのシームレスな統合と運用を保証します。

買掛金オペレーションプラグインをインストールすると、明示的なロール [com.glide.explicit_roles] プラグインによって制御される既存の機能へのアクセスの問題が発生する可能性があります。既存の機能をシームレスに統合して運用するには、Explicit Roles [com.glide.explicit_roles] プラグインによって管理される特定のロールと権限を管理または再構成する必要がある場合があります。明示的なロールの詳細については、「 Explicit Roles 」を参照してください。

Supplier Collaboration Portal ヘッダーでのタスクの操作

Supplier Collaboration Portal ホームページの右上隅にあるポータルヘッダーを使用して、ログインしているサプライヤーに割り当てられた例外タスク、請求書照会要求を開きます。

始める前に
必要なロール:サプライヤー

手順

1. Supplier Collaboration Portal ホームページのヘッダーに移動します>タスク > 自分のタスク.
   ログインしたサプライヤーにアサインされた オープン および 完了 済みの例外タスクと請求書ケースタスクを一覧表示します。例外タスクの作成の詳細については、「 請求書例外の処理」を参照してください。

   注:
   [自分のアクティブなアイテム] ウィジェット> [タスク] タイルに移動して、[自分のタスク] を表示することもできます。

2. 例外タスクフォームでは、次の詳細を表示できます。

3. 請求書ケースタスクフォームでは、以下を表示できます。
   サプライヤーが [完了としてマーク] を選択します。タスクのステータスが [完了してクローズ] に変わります。請求書ケースの詳細については、「 インボイスケース管理 の使用」を参照してください。

自分の要求の操作

請求書照会を表示して応答します。

始める前に
必要なロール:サプライヤー

手順

1. ホームページのヘッダーに移動します> 自分の要求.
   サプライヤーに割り当てられたすべての請求書照会ケースを一覧表示します。請求書照会ケースの詳細については、「 請求書照会ケース」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. オープン要求とクローズ済み要求を表示する [表示] オプションにフィルターを適用できます。
3. [未解決の要求を検索] オプションを使用すると、照会番号を使用して特定の要求を検索できます。
4. 請求書照会ケースを開きます。
   [請求書照会] フォームが表示されます。
5. [請求書照会] フォームで、次の手順を実行します。
   買掛金エージェントは、[アクティビティ] オプションを使用してサプライヤーとやり取りし、照会ケースを更新します。

サプライヤーカタログの操作

サプライヤーは、サプライヤーカタログを使用して新規請求書照会と請求書を 買掛金オペレーション チームに送信し、ケースを評価して解決します。

サプライヤーは、カテゴリを請求書としてサプライヤーカタログで次のアクションを実行できます。デフォルトでは、[請求書] タブが選択され、 カードビューに表示されます。カードビューとテーブルビューを切り替えることができます。

サプライヤー連絡先とサプライヤー間の多対多 (M2M) マッピングにより、サプライヤーが親子会社関係を共有している場合、1 つのサプライヤー連絡先を複数のサプライヤーの連絡先にすることができます。サプライヤーコラボレーションポータルでサプライヤー連絡先 (M2M) に関連付けられたサプライヤーのリストを表示するには、アドミンが修正スクリプトを作成して実行する必要があります。M2M マッピングの修正スクリプトの作成の詳細については、「 サプライヤー連絡先とサプライヤー間の M2M マッピングを有効にする」を参照してください。

> **注:**
> Supplier Collaboration Portal ヘッダーで [要求を起票 **(Raise a request**)] オプションを選択して、次のアクションを実行することもできます。

- 請求書照会を送信
- 新しい請求書を送信

請求書照会を送信

サプライヤーは、Supplier Collaboration Portal を使用して請求書に関連する照会を作成し、照会を評価して解決するために 買掛金オペレーション チームに送信します。

始める前に

必要なロール:サプライヤー

手順

1. 移動先 サプライヤーカタログ > 請求書 > 請求書照会を送信.
2. [請求書照会を送信] フォームで、次の詳細を入力します。
3. **[Submit** (送信)] を選択します。
   ポップアップアラートメッセージが「 として表示されます お問い合わせが送信されました。すぐに対応いたします。詳細はこちらで確認できます:<<請求書ケース番号>>。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

> **注:**
> 請求書フォームページから、次の項目を選択できます アクション > 新しい照会を作成 請求書照会を送信します。

請求書照会ケースが作成されました。

新しい請求書を送信

サプライヤーは、 買掛金オペレーション チームへの支払いを要求する請求書を作成して送信します。請求書のタイプは、PO 請求書または非 PO 請求書です。

始める前に
必要なロール:サプライヤー

手順

1. 移動先 サプライヤーカタログ > 請求書 > 新規請求書を送信.
2. [新しい請求書を送信] フォームで、次の詳細を入力します。
3. [**Submit** (送信)] を選択します。
   ポップアップアラートメッセージに「 請求書が送信されました。問題に関する最新情報をお送りします。詳細は、<<請求書ケース番号>>で確認できます。
   請求書が作成されます。

仮想エージェントフロー

サプライヤーは、請求書と照会のステータスを確認し、チャットチャネルを使用してサプライヤーポータルで照会ケースを作成できます。サプライヤーは、仮想エージェントを使用して、事前定義されたチャットボットトピックを表示することもできます。

サプライヤーは、仮想エージェントとライブエージェントを切り替えて問題に対処できます。カスタマーサービス仮想エージェントトピック (チャットボット会話) は、サプライヤーが一般的なセルフサービスタスクを完了するのに役立ちます。サプライヤーは、目標を達成するために、仮想エージェントチャットボットとのダイアログで構成される会話トピックを開始します。

自然言語理解 (NLU) は仮想エージェントチャットボットと統合されており、請求書や照会関連のクエリでサプライヤーを支援します。NLU は、サプライヤーが分析、理解して、適切なトピックに移動するのにも役立ちます。

詳細については、「Connect」と「Virtual Agent」を参照してください。

買掛金オペレーション 仮想エージェントフロー

サプライヤーは、次の仮想エージェントフローを表示することを選択できます。

請求書ステータスを確認

サプライヤーが請求書番号を入力し、仮想エージェントが請求書のステータスを表示します。請求書ステータスはクリック可能なリンクであり、サプライヤーに移動して請求書ケースの詳細を表示できます。請求書の詳細については、「 請求書の操作」を参照してください。

チャットボットは、サプライヤーに次の操作を実行するよう求めます。

1. サプライヤーが要求した照会または請求書ケースに新しいコメントコメントを追加します
2. ライブエージェントとの会話: 買掛金オペレーション エージェントは、請求書または照会関連のクエリについてサプライヤーとやり取りします

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. 他のものを検索:サプライヤーをポイント 1 にリダイレクトします
4. よろしくお願いいたします- チャットを終了します

ライブエージェントサポート

サプライヤーはライブ 買掛金オペレーション に直接ルーティングされ、会話を開始し、仮想エージェントの会話の挨拶をスキップします。ライブエージェントは、インタラクションレコードを作成し、既存の請求書ケースに関連付けることもできます。インタラクションレコードの詳細については、「 でのインタラクション管理 買掛金オペレーション」を参照してください。エージェントが利用できない場合は、[対応可能なエージェントがいません] というメッセージがユーザーに対して表示されます。

照会ステータスを確認

サプライヤーは請求書番号を提供し、仮想エージェントは照会のステータスを表示します。買掛金オペレーションエージェントは、請求書に関する新しい照会を作成できます。

新しい照会を作成

サプライヤーは、[照会を作成] リンクを使用して、請求書に関連する照会ケースを作成することを選択できます。[照会を作成] リンクを使用すると、サプライヤーは照会ケースのタイプを選択できます。サプライヤーは [新しいコメントを追加] を使用して、照会に関連するコメントを追加します。

照会ケースの作成の詳細については、「 請求書照会を送信」を参照してください。

事前チャットサーベイ

買掛金アドミニストレーターが app-supplier-awaプラグインをシステムにインストールした場合、サプライヤーは事前チャットサーベイを利用できます。サプライヤーから受信した応答に応じて、チャットボットはサプライヤーに [ライブエージェントと話す] オプションと [買掛金] オプションのどちらかを選択するように指示します。オプションの詳細については、「 チャットチャネルの構成 と での高度なワークアサインメント 買掛金オペレーション」を参照してください。

.

チャットチャネルの構成

サプライヤーが関連するセルフサービスタスクを完了できるように、サプライヤーポータルで仮想エージェントチャットボット (チャットチャネル) 買掛金オペレーション アクティブ化します。

始める前に
サプライヤーポータルのチャットチャネルで、事前定義された会話トピックにアクセスできるように、次のプラグインをアクティブ化します。

- 仮想エージェント (com.glide.cs.chatbot)
- サプライヤーライフサイクル運用による高度なワークアサインメント (com.snc.sn_slm_awa)

必要なロール:買掛金スペシャリスト、買掛金エージェント、サプライヤー。

手順

1. 移動先 **Supplier Collaboration Portal** > チャットウィンドウ.
2. 表示するフローを選択します。
   フローの詳細については、「 仮想エージェントフロー」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

APO と他のアプリケーションとの統合

他のアプリケーションと統合することで APO の機能を拡張します。

APO を次の ERP と統合して請求書を処理できます。

- SAP ECC および SAP S4 HANA との Source-to-Pay 統合
- Oracle EBS との Source-to-Pay 統合
- との Source-to-Pay 統合 SAP Ariba
- Coupa との Source-to-Pay 統合
- 買掛金オペレーション統合フレームワーク
- 買掛金オペレーション統合フレームワーク

関連情報

買掛金オペレーション統合フレームワーク

買掛金オペレーション統合フレームワーク

請求書統合により、サードパーティアプリケーションまたは外部システムとの ServiceNow® アプリケーションへのインバウンドおよびアウトバウンドの統合が容易になります。

統合フレームワークは、受信請求書と送信請求書のインターフェーステーブルで構成されます。請求書統合では、さまざまなソースまたは外部システムを介して変換マップを実行することにより、請求書および請求書明細行データを転送します。統合の詳細については、「 Integration Hub 」を参照してください。

統合フレームワークにより、次のユースケースが可能になります。

- 外部ソースから請求書を取り込む:請求書データは ERP ソースから ServiceNow® インバウンドステージングテーブルに抽出され、インバウンド統合と呼ばれます。
- 請求書を ERP に転記: ステータスが [承認済み] の請求書と請求書明細行データは ServiceNow® 送信請求書テーブルと請求書明細行テーブルと同期されます。統合ステータスは [新規] に設定され、アウトバウンド統合と呼ばれます。
- ERP から請求書の支払い詳細を取り込む:サードパーティアプリケーションから受信した ERP 番号が請求書テーブルで更新され、支払いステータスが [支払い待ち] になります。仕入先は支払方法を選択し、支払を続行して、支払ステータスを [支払済] に設定します。

たとえば、さまざまなソースから請求書データを受け取っているとします。請求書に必須フィールドが設定されている場合、請求書データは受信請求書と請求書明細行に転送されます。必須フィールドの詳細については、「 受信請求書フィールド 」と「 受信請求書明細行のフィールド」を参照してください。請求書のステータスが [承認済み] に変わり、請求書データが送信請求書テーブルに転送されます。送信請求書には、統合ステータスが [新規] と表示されます。ERP インテグレーターは、ステータスが [新規] の送信請求書をフェッチし、サードパーティアプリケーションでレコードを作成して、統合ステータスを [対応中] に設定します。送信データがサードパーティアプリケーションによって正常に処理されると、送信請求書テーブルの ERP 番号が自動更新され、統合ステータスが [処理済み] に設定されます。請求書テーブルの ERP 番号が更新され、支払ステータスが [支払待ち] に設定されます。サプライヤーは請求書の支払詳細を確認して支払いを続行し、支払いステータスは [支払い済み] に設定されます。支払項目の詳細については、 受信請求書支払フィールドを参照してください。

統合フレームワークの利点は次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 買掛金オペレーションアプリケーションと外部システムの統合を促進し、請求書の検証時間を短縮します。統合フレームワークを使用すると、スケジュール済みジョブを使用して請求書および請求書項目データを一括インポートできます。スケジュール済みジョブは 30 分ごとに実行され、請求書を検証して自動処理します。スケジュール済みジョブにより、請求書の作成効率が向上します。
- 外部システムとシームレスにデータを交換することで、支払い処理プロセスを迅速化し、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

統合エラー

ERP 統合フレームワークを使用すると、 買掛金オペレーション スペシャリストは、ERP システムに転記された請求書に関連する統合の問題を記録する、システム生成の統合エラータスクを処理できます。

請求書が 買掛金オペレーション アプリケーションの送信ステージングテーブルに転記されると、データ接続の不良やデータの欠落が原因で、ERP 統合が失敗する可能性があります。このような統合の失敗は、システムによって生成された統合エラータスクの形式で追跡されます。統合エラータスクが作成され、請求書ケースの処理に関与する 買掛金オペレーション スペシャリストに自動的にアサインされます。プレイブックでは、スペシャリスト 買掛金オペレーション [統合エラーのレビュー **(Review integration errors**)] アクティビティカードを使用して、請求書処理ケースに関連付けられたエラータスクをレビューし、請求書ヘッダーと請求書明細行に必要な変更を加えて、統合によって請求書を ERP に再送信します。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) または統合を通じて請求書を取り込む場合、発注書 (PO)、法人、元の請求書、サプライヤー納税者 ID、サプライヤーなどの特定のフィールドの ERP ソースを決定できます。ERP ソースに一致する参照フィールドにデータを入力できます。

統合アドミニストレーターには、システムタイムアウトなどの問題が原因で発生した 統合エラータスク を通じて統合エラーが通知されます。システムに問題がある場合、統合アドミニストレーターは、スケジュール済み、オンデマンド、または自動スケジュール型のジョブを実行して、統合エラータスクを処理できます。スケジュール済みジョブは、誤った請求書の転記をトリガーします。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)または統合によって取り込まれた請求書および請求書明細がエラーになる可能性がある場合

プレイブックは、エラータスクを自動作成し、そのエラータスクをそれぞれの請求書ケースに添付するように設計されています。

買掛金オペレーションスペシャリストは、買掛金オペレーションホームページからもERP転記エラーを表示できます。ホームページの詳細については、「 APO ランディングページ」を参照してください。

買掛金オペレーションアドミンが統合エラータスクをクローズして請求書を ERP に再送信すると、送信請求書レコードで次のアクションが発生します。

- 新しい送信請求書レコードが作成されます
- ERP アドミニストレーターは、送信請求書レコードのステータスを [新規] で確認し、ERP 番号、ERP 明細番号、および ERP 転記日を更新します
- ERP アドミニストレーターが 統合ステータス を処理済みに変更する
- 請求書処理ケースのステータスが [支払い待ち] に変わり、[支払いのレビュー] アクティビティカードが自動的に選択されます

統合エラータスクの操作

統合アドミンは、システム関連の統合エラータスクを処理し、請求書を ERP に再転記します。統合アドミニストレーターは、エラータスクをクローズした後、スケジュールジョブ、オンデマンド、または一括一括自動スケジュール請求書を実行できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール:統合アドミン

手順

1. 移動先 すべて > 統合エラータスク.
   統合エラータスクのリストが表示されます。
2. **[ERP** に送信] を選択します。
   請求書が ERP に再送信されます。
3. クローズするエラータスクを手動で選択するか、スケジュールジョブ、オンデマンド、または自動スケジュールを作成してエラータスクをクローズできます。
   スケジュール済みジョブの詳細については、「Scheduled jobs」を参照してください。
   システム関連の統合エラータスクはクローズされ、請求書は送信テーブルに自動同期されます。

ERP 転記エラーワークフローの例

ERP 転記エラーの例は、エラータスクを使用して統合の問題をクローズするためのさまざまなステージを示しています。

始める前に
必要なロール:買掛金アドミン

手順

1. 移動先 すべて > **Source-to-Pay** ワークスペース > 買掛金オペレーション.
   買掛金オペレーション のランディングページが表示されます。
2. **[ERP** 転記エラー] をクリックします。
   [ERP 転記エラーの請求書] ページには、**ERP** 統合ステータスが [失敗] の請求書ケースが一覧表示されます。
3. 請求書ケースをクリックします。
   支払い請求書プレイブックカードは、[統合エラーを確認] カードを自動的に開きます。統合の失敗の理由がエラーメッセージに表示されます。例:この請求書の統合エラーが発生しました。タスクを完了して、請求書の詳細が正しいことを確認します。
4. [統合エラーの確認 **(Review integration errors)**] ページでエラータスクをクリックします。
   [**XXXXX** の統合エラーのレビュー **(Review integration error for XXXXX**)] フォームが開きます。統合エラーの理由を説明するエラーの説明を確認します。例:ネットワーク障害。ERP 転記エラータスクの詳細については、 ERP 転記エラーフォームを参照してください。
5. 請求書ヘッダーフォームを開き、請求書フィールドを適切な詳細で編集します。
6. [請求書明細行] フォームを開き、請求書フィールドを適切な詳細で編集します。
7. **[Save** (保存)] をクリックします。
   フォームへの変更が保存されます。
8. **[ERP** に送信] をクリックします。
   請求書処理ケースのプレイブックを開き、[ERP に送信] を選択することもできます。送信テーブルで、ステータス が [新規] の請求書が作成されます。送信請求書の統合ステータスが [処理済み] に更新されます。
9. 請求書 の [詳細] タブで、[ステータス] が [保留中の支払い] として自動更新されます。
10. [支払いを確認] をクリックします。
    支払項目の詳細については、 受信請求書支払フィールドを参照してください。
    ERP 統合エラータスクがクローズされ、請求書の支払が正常に処理されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書へのデータのインポート

Excel ファイルを使用して、変換マップで一括データをインポートできます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > 買掛金ワークスペース.
2. 受信テーブル *sn_spend_intg_imp_invoice_list.do* を表示します。
3. 列見出しを右クリックします。
4. [インポート] を選択します。
   [請求書インポートへの外部データのインポート] ページが表示されます。変換マップを使用したデータのインポートの詳細については、「 変換を実行して請求書データを更新」を参照してください。

   > **注:**
   > 請求書明細行と請求書支払についても同じ手順に従います。

5. データ を挿入する か 更新 するかを選択します。
   デフォルトでは、[挿入] が選択されています。
6. [データを入力するための **Excel** テンプレートを作成しますか?] チェックボックスをオンにします。
   a. [データを入力するための Excel テンプレートファイルを作成] ダイアログボックスで、[テンプレートにすべてのフィールドを含める] チェックボックスをオンにします。
   b. **[Excel** テンプレートを作成] をクリックします。
   c. [テンプレートファイルのアップロード] で、XLS 形式の Excel ファイルを参照します。
   d. [**Upload** (アップロード)] をクリックします。

タスクの結果
Excel テンプレートが作成され、必須の請求書データとともにアップロードされます。

請求書データのロード

Excel テンプレートから *sn_spend_intg_imp_invoice* ステージングテーブルに請求書データをロードします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > データのロード.
   [データのロード] ページが表示されます。
2. [インポートセットテーブル] で、[既存のテーブル] オプションを選択します。
3. ドロップダウンリストから請求書テーブルを選択します。
4. [インポートのソース] で、[ファイル] を選択します。
5. 請求書へのデータのインポート から作成された Excel テンプレートを参照します。
6. ステージングテーブルにロードする必要がある Excel テンプレートの シート番号 を入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

7. ステージングテーブルにロードする必要がある Excel テンプレートの ヘッダー行 を入力します。
8. [**Submit** (送信)] を選択します。

タスクの結果
Excel テンプレートの請求書データが正常に処理されます。

変換を実行して請求書データを更新

変換マップと変換の実行を使用して、インポートセットの請求書フィールドを 買掛金オペレーションのターゲットテーブルにマッピングします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > データのロード > 変換の実行.
   [インポートセットと変換マップを指定] 画面が表示されます。インポートセットでは、請求書データのロードから選択したステージングテーブルが自動的に入力されます。[選択したマップ、実行順序] 領域では、買掛金オペレーションにマッピングされるターゲット請求書テーブルが自動入力され、デフォルトで選択されています。
2. [**Transform** (変換)] をクリックします。

タスクの結果
インポートセットの請求書フィールドが *sn_shop_invoice* テーブルにマッピングされます。

受信請求書の処理

統合フレームワークを使用して、さまざまな ERP ソースからの請求書と請求書明細行を作成します。

始める前に

- 請求書へのデータのインポート
- 請求書データのロード
- 変換を実行して請求書データを更新

必要なロール:sn_spend_intg_admin または sn_spend_intg_procurement_integrator

手順

1. *sn_spend_intg_imp_invoice_list.do* ステージングテーブルを開きます。
   [請求書のインポート] には、受信請求書の列が一覧表示されます。受信フィールドの詳細については、「 受信請求書フィールド」を参照してください。

   注:
   必須の受信フィールドが検証されて入力された場合、 ステータス は挿入済みに設定されます。

2. ステータスが [挿入済み] の受信レコードを開きます。
3. 移動先 インポートセット > ターゲットレコード.

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. 選択 レコードを開く.
   請求書レコードは [ドラフト] ステータスで作成され、スケジュール済みジョブは 30 分ごとに実行されます。請求書の必須フィールドが入力され、例外が見つからない場合、請求書は自動的に [承認済み] ステータスに設定されます。

送信請求書の操作

ERP インテグレーターは、ERP 番号を使用して請求書を検証し、統合を処理し、支払抽出のために請求書を移動します。

始める前に
必要なロール:sn_spend_intg_admin または sn_spend_intg_procurement_integrator

手順

1. *sn_spend_intg_outbound_invoice_list.do* ステージングテーブルを開きます。
   請求書レコードが ERP 番号で検証されます。
2. [統合ステータス] を [処理済み] に設定します。
   請求書 のステータス は自動的に [支払い待ち] に設定されます。請求書が支払用に抽出され、請求書のステータスが [支払い済み] に設定されます。

IT Asset Management 発注書請求書の処理

IT Asset Management (com.snc.sn_spend_asset) とソーシングと調達オペレーションの統合により、 買掛金オペレーション APO (app-spend-itam) での ITAM 主導の発注書請求書の例外処理が強化され、正確なルーティングと迅速な解決が強化され、全体的な運用効率が向上します。

IT Asset Management (ITAM) では、要求アイテムの受領を確認すると資産が作成されます。Better Together 統合の一環として、受領したすべての資産は IT Asset Management (ITAM) 内で処理されます。

商品の受領が完了すると、ITAM で受領伝票が生成されます。作成された資産は、ITAM 発注書の [資産] タブで確認できます。詳細については、「での資産の受領 IT Asset Management」を参照してください。

請求プロセス中に、 買掛金オペレーション 参照フィールドを使用して、発注書 (PO) が ITAM に由来するかどうかを確認します。受領伝票を使用して購買発注に対して入庫数量が検証され、不一致が見つかった場合は、不十分な入庫例外がトリガーされます。APO は自動的にメールをトリガーし、ITAM PO に記載されている ITAM の「アサイン先」ユーザーに例外を通知します。例外が解決されると、APO は請求書を自動的に再検証します。請求書のステータスが [レビューが必要] から [レビュー完了] に変わります。

ITAM との Better Together 統合のメリットは次のとおりです。

- APO の機能を活用して、請求書をより迅速かつ効率的に処理します
- ITAM-PO 請求書の自動例外処理が、より正確でタイムリーになりました
- 運用効率を高め、手作業による介入を削減

APO-ITAM Better Together 機能のプラグイン依存関係

以下は、買掛金オペレーションの資産管理統合を使用するために必要なプラグインの依存関係です。

- インボイスケース管理 [sn_ap_cm]
- 買掛金オペレーション [sn_ap_apm]
- 買掛金請求書処理 [sn_pr]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) による買掛金オペレーション [sn_ap_ic]
- Asset Management Integration for Sourcing and Procurement Operations プラグイン [sn_spend_asset]
- Source-to-Pay 共通アーキテクチャ [sn_shop]
- Source-to-Pay 統合フレームワーク [sn_spend_intg]
- サプライヤー共通アーキテクチャ [sn_slm]
- 共通サービスデリバリ [sn_spend_sdc]
- Source-to-Pay ワークスペース [sn_spend_workspace]
- サプライヤーコラボレーションポータル [sn_supplier_sp]
- ERP 統合フレームワーク [sn_fcms_intg]
- ファイナンスコモンアーキテクチャ [sn_fin]

IT Asset Management発注書を使用した請求書処理

ITAM-APO 統合は、ITAM 関連の発注書 (PO) の請求書処理を簡素化し、精度、例外処理、および運用効率を向上させるように設計されています。

始める前に
必要なロール:Accounts_payable_specialist [sn_ap_apm.accounts_payable_specialist]

手順

1. 移動先 ソース対ワークスペース > 買掛金オペレーション.
2. ITAM で発注書を作成します。
   ITAM で発注書を作成する方法の詳細については、「 Create a purchase order 」を参照してください。
3. ITAM 発注書 (PO) を含む請求書を作成します。
   請求書の詳細については、 請求書の手動作成.買掛金オペレーションでは、ITAM 受領伝票の受領数量が請求数量と一致するかどうかを確認します。不一致が発生した場合は、不十分な物品受領書の例外がトリガーされ、自動的に ITAM ユーザーにメールで通知されます。例外の詳細については、「 請求書例外」を参照してください。
4. 買掛金オペレーションは自動的に請求書を検証して再検証します。

タスクの結果
ITAM 発注書 (PO) の請求書処理が正常に実行されました。

買掛金オペレーションの参照

参照トピックには、買掛金オペレーション で使用するリストとフォームに関する追加情報があります。

買掛金オペレーション のプロパティ

買掛金オペレーションプロパティフォームでは、請求書明細行マッピング、API の請求書取り込み、および例外管理を制御するパラメーターを設定できます。

買掛金オペレーション アドミンとしてのプロパティ

プロパティ	説明	ロール
請求書明細行マッピングのプロパティ		管理者

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

買掛金オペレーション アドミンとしてのプロパティ (続く)

プロパティ	説明	ロール
請求書明細行マッピングのルールベースエンジンを有効にしますか? (デフォルト:はい) [sn_ap_apm.mapping.enable_rule_based_mapping]	ルールベースのエンジンで請求書明細行と発注書明細行のマッピングを実行する場合は、このプロパティを選択します。ルールベースのエンジンで請求書明細行マッピングを実行しない場合は、プロパティの選択を解除します。発注書明細との請求書明細マッピングの詳細については、「ルールベースのエンジン」を参照してください。	
ルールベースエンジンによって予測された請求書明細マッピングを確認しますか? (デフォルト:いいえ) [sn_ap_apm.mapping.review_rule_based_mapping_suggestions]	デフォルトでは、このプロパティは選択解除されており、AP スペシャリストはルールベースエンジンによって生成されたマッピング結果を確認できません。生成されたマッピング結果を AP スペシャリストに手動でレビューしてもらい、マッピングを確認してステータスを [マッピング完了] に変更する場合は、このプロパティを選択します。	
Now Assist によって予測された請求書明細マッピングを確認しますか? (デフォルト:はい)	デフォルトでは、このプロパティは選択されており、AP スペシャリストが Now Assist が生成したマッピング結果を確認できます。マッピング結果を確認した後、AP スペシャリストがマッピングを確認し、ステータスをマッピング完了に変更します。Now Assist が生成した請求書明細行マッピング結果を AP スペシャリストがレビューしないようにするには、このプロパティの選択を解除します。	
請求書取り込み API プロパティ		
買掛金請求書作成 API のバッチに応じた請求書の最大数 [sn_spend_intg.ap.invoice.create.api.record_limit]	買掛金請求書作成 API を使用してバッチで処理できる請求書の最大数。デフォルト値は 100 です。	
例外管理プロパティ		
例外エンジンスケジューラーの並列ワーカースレッドの数は? [sn_ap_apm.exception.engine.max_parallel_thread_count]	例外エンジンスケジューラーが請求書例外を処理するために使用する並列スレッドの数を定義します。デフォルト値は 4 です。	
例外エンジンスケジューラーが請求書の例外を再チェックするまでの待機時間 (分) [sn_ap_apm.exception.engine.scheduler_cool_off_period]	請求書が処理対象として選択されるまでの時間間隔を分単位で定義します。デフォルト値は 240 です。	
請求書例外アクティビティのフォーマッターフィールド [glide.ui.sn_ap_apm_exception_activity.fields]	利用可能なフィールドのうち、請求書例外に表示するフィールドを選択できるフォーマッター。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

買掛金オペレーション アドミンとしてのプロパティ (続く)

プロパティ	説明	ロール
請求書例外明細アクティビティのフォーマッターフィールド [glide.ui.sn_ap_apm_line_exception_activity.fields]	利用可能なフィールドのうち、請求書明細行の例外に表示するフィールドを選択できるフィルター。	
請求書許容範囲ルールアクティビティのフォーマッターフィールド [glide.ui.sn_ap_apm_invoice_tolerance_rule_activity.fields]	許容範囲ルールに表示する利用可能なフィールドを選択できるフィルター。	
請求書許容範囲タイプアクティビティのフォーマッターフィールド [glide.ui.sn_ap_apm_invoice_tolerance_type_activity.fields]	許容範囲タイプに表示する利用可能なフィールドを選択できるフィルター。	

買掛金オペレーション **AP** アドミンとしてのプロパティ

プロパティ	説明	ロール
請求書明細行マッピングのプロパティ		AP アドミン
請求書明細行マッピングのルールベースエンジンを有効にしますか? (デフォルト:はい) [sn_ap_apm.mapping.enable_rule_based_mapping]	ルールベースのエンジンで請求書明細行と発注書明細行のマッピングを実行する場合は、このプロパティを選択します。ルールベースのエンジンで請求書明細行マッピングを実行しない場合は、プロパティの選択を解除します。発注書明細との請求書明細マッピングの詳細については、「ルールベースのエンジン」を参照してください。	
ルールベースエンジンによって予測された請求書明細マッピングを確認しますか? (デフォルト:いいえ) [sn_ap_apm.mapping.review_rule_based_mapping_suggestions]	デフォルトでは、このプロパティは選択解除されており、AP スペシャリストはルールベースエンジンによって生成されたマッピング結果を確認できません。ルールベースエンジンによって生成されたマッピング結果を AP スペシャリストに手動でレビューしてもらい、マッピングを確認してステータスを [マッピング完了] に変更する場合は、このプロパティを選択します。	
Now Assist によって予測された請求書明細マッピングを確認しますか? (デフォルト:はい)	デフォルトでは、このプロパティは選択されており、AP スペシャリストが Now Assist が生成したマッピング結果を確認できます。マッピング結果を確認した後、AP スペシャリストがマッピングを確認し、ステー	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

買掛金オペレーション **AP** アドミンとしてのプロパティ (続く)

プロパティ	説明	ロール
	タスクをマッピング完了に変更します。Now Assist が生成した請求書明細行マッピング結果を AP スペシャリストがレビューしないようにするには、このプロパティの選択を解除します。	
例外管理プロパティ		
例外エンジンスケジューラーの並列ワーカースレッドの数は? [sn_ap_apm.exception.engine.max_parallel_threads]	例外エンジンスケジューラーが請求書例外を処理するために使用する並列 thread の数を定義します。デフォルト値は 4 です。	
例外エンジンスケジューラーが請求書の例外を再チェックするまでの待機時間 (分) [sn_ap_apm.exception.engine.scheduler.cool_off_period]	請求書が処理対象として選択されるまでの時間間隔を分単位で定義します。デフォルト値は 240 です。	

買掛金オペレーション インテグレーターとしてのプロパティ

プロパティ	説明	ロール
請求書取り込み API プロパティ		インテグレーター
買掛金請求書作成 API のバッチに応じた請求書の最大数 [sn_spend_intg.ap.invoice.create.api.batch.count_limit]	買掛金請求書作成 API を使用してバッチで処理できる請求書の最大数。デフォルト値は 100 です。	

[新規請求書明細行の作成] フォーム

[新規請求書明細行を作成] フォームを使用して、請求書明細行の詳細を入力します。

[新規請求書明細行の作成] フォーム

フィールド	説明
請求書明細	
番号	請求書明細行を一意に識別する自動生成番号。
請求書	請求書明細行を作成する請求書。
ステータス	請求書明細行のステータス。
ERP 明細番号	ERP システム内で生成された請求書項目の一意の番号。
明細の説明	請求書明細行の説明。
サマリーの詳細	
発注書 (PO) 明細	発注書 (PO) の発注明細。
請求書項目の数量	請求されたアイテムの数。
項目単価	請求書の項目の単価。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[新規請求書明細行の作成] フォーム (続く)

フィールド	説明
小計	税および配送料を含まない請求書明細行の合計額。
税額	請求書品目の税額。
請求対象の項目金額	請求書品目の合計金額。
会計の詳細	
元帳アカウント	請求書の生成に使用する口座。
コストセンター	請求書が生成される対象のコストセンター。
税コード	請求書の税コード。
配送先の番地	発注書の品目の配送先の番地。
配送先の国	発注書の品目の配送先の国。
配送先の市区町村	発注書の品目の配送先の市区町村。
配送先の郵便番号	発注書の品目の配送先の郵便番号。
配送先の都道府県	発注書の品目の配送先の都道府県。
税の詳細	
サプライヤー税	サプライヤーが請求書明細に請求する合計税額。
システム税	サードパーティの税計算エンジンによって計算された請求書明細品目の合計税額。
最終税	この請求書品目に支払われた合計税額。
単位	サプライヤーがこの製品を請求する単位またはレート。
サプライヤー品番	サプライヤー製品の品番。

自動翻訳

[新規請求書の作成] フォーム

[新しい請求書の作成] フォームを使用して、新しい請求書の詳細を入力します。

[新規請求書の作成] フォーム

フィールド	説明
請求書	
番号	請求書を一意に識別する自動生成番号。
サプライヤー請求書番号	サプライヤー請求書の請求書番号。
タイプ	請求書のタイプ。 **注:** 買掛金オペレーションは、PO 請求書タイプと非 **PO** 請求書タイプの請求書をサポートしています。
事業主	請求書を所有する個人またはグループ。
ステータス	請求書のステータス。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新規請求書の作成] フォーム (続く)

フィールド	説明
チャネル	請求書の送信に使用するチャネル。以下から選択可能です。 • **Web** • メール • 統合 • 仮想エージェント
サプライヤー税 ID	サプライヤーの納税者 ID。
サプライヤー税	サプライヤーが請求する合計税額
システム税	サードパーティの税計算エンジンによって計算された合計税額。
ERP 番号	ERP システム内で生成された請求書の一意の番号。 このフィールドは、ERP Integration がある場合に適用されます。この値は、統合によって請求書が ERP システムに転記された後に入力されます。
簡単な説明	請求書の簡単な説明
サマリーの詳細	
サプライヤー	商品またはサービスを提供するサプライヤー
発注書	この請求書に関連付けられた発注書。 注: **PO** 以外の請求書の場合、発注書 (PO) は利用できません。
支払条件	製品およびサービスの支払いを行う方法とタイミング。
小計	税および配送料を含まないすべての請求書項目の合計額
税額	請求書金額に適用される税金。
出荷	請求書に発生した配送料。
その他の課金	請求書金額に適用されるその他の課金。
割引	請求書金額に適用される割引。
早期支払い割引額	早期支払いで請求書金額合計に適用される割引。
税抜き請求金額 (トランザクション通貨)	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。この金額はトランザクション通貨で表示されます。
請求金額 (トランザクション通貨)	税金と配送料を含むサプライヤーに支払われる合計金額。この金額はトランザクション通貨で表示されます。
日付	
請求書日付	当該請求書が作成された日付
期日	支払いを行う必要がある期日。
ERP 転記日	請求書が ERP システムに転記された日付。
支払日	支払いを行う必要がある期日。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新規請求書の作成] フォーム (続く)

フィールド	説明
会計の詳細	
法人	当該請求書の費用を負担する内部の法人格
デフォルトの税コード	請求書金額合計に課される税コード。
デフォルトの税管轄コード	税金を支払う必要がある税コードの管轄。
住所	
送金先の番地	支払先の番地。
送金先の国	支払先の国。
送金先の市区町村	支払先の市区町村。
送金先の郵便番号	支払先の郵便番号。
送金先の都道府県	支払先の都道府県。
請求先の番地	請求書の送信先の番地。
請求先の国	請求書の送信先の国。
請求先の市区町村	請求書の送信先の市区町村。
請求先の郵便番号	請求書の送信先の郵便番号。
請求先の都道府県	請求書の送信先の都道府県。
配送先の番地	発注書の品目の配送先の番地。
配送先の国	発注書の品目の配送先の国。
配送先の市区町村	発注書の品目の配送先の市区町村。
配送先の郵便番号	発注書の品目の配送先の郵便番号。
配送先の都道府県	発注書の品目の配送先の都道府県。

請求書フォームのタブ

請求書フォームには、買掛金スペシャリストが関連タスクを実行するために使用できる請求書情報を保存するタブが含まれています。

請求書ケースフォームのタブ

タブ	説明
詳細	請求書の詳細。
請求書明細	請求書の請求書明細行。
例外	請求書に例外が見つかりました。
支払い	サプライヤーへの支払い。
ケース	請求書に関連付けられたケースのリスト。
同じ PO の他の請求書	現在表示している請求書と同じ発注書に関連付けられている他の請求書。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書ケースフォームのタブ (続く)

タブ	説明
物品受領書	請求書に対応する物品受領書情報を表示します。

受信請求書フィールド

受信請求書テーブルは、統合フレームワークを通じて請求書を正常に作成するために請求書必須フィールドをインポートするソーステーブルです。

請求書のインポート

列	説明	データタイプ
請求書タイプ (必須)	請求書の詳細。	選択肢の例:請求書/non_po_invoice、デビット_memo、credit_memo
サプライヤー請求書番号	サプライヤーの請求書番号と ERP ソースと ERP 請求書番号	文字列
事業主	ビジネスのメールアドレス ビジネス側からアプリケーションを所有するオーナー	文字列
サプライヤー (必須)	ERP サプライヤーコードの名前	文字列
発注書	購入トランザクションを承認する購入者とサプライヤーの間の拘束力のある契約。ERP ソースおよびサプライヤーから導出	文字列
請求日 (必須)	請求書が作成された日付。	文字列 (yyyy-mm-dd)
支払条件	支払条件に適用される条件。	文字列
法人	法人の ERP 会社コードを保存します	文字列
税額	請求書金額に適用される税率	10 進数
送料	請求書に発生した配送料	10 進数
小計 (必須)	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。	10 進数。例 12345.65
その他の課金	請求書で発生した追加料金	10 進数
割引	請求書で発生した合計金額の減額	10 進数
通貨	換算金額の標準通貨コード。ISO 4217 通貨コード (USD、GBP、INR など)	文字列
外部請求書番号 (必須)	請求書番号はサードパーティアプリケーションに由来します。	文字列
ERP ソース (必須)	利用可能な ERP	文字列

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書のインポート (続く)

列	説明	データタイプ
ステータス	請求書の現在のステータスは [ドラフト] です	文字列
外部請求書ソース (必須)	請求書に関連付けられたサードパーティアプリケーションの名前。	文字列

受信請求書明細行のフィールド

受信請求書明細行テーブルは、統合フレームワークを通じて請求書を正常に作成するために請求書明細行の必須フィールドをインポートするソーステーブルです。

請求書のインポート

列	説明	データタイプ
外部請求書ソース (必須)	請求書に関連付けられたサードパーティアプリケーションの名前。外部請求書番号からロジックを導出します。	文字列
明細行の説明 (必須)	請求書明細行の説明。	文字列
発注書 (PO) 明細	発注書 (PO) と ERP PO 明細行番号の下にある個々の明細行の情報。	文字列
明細数量 (必須)	請求済みのアイテムの数	10 進数
明細単価 (必須)	請求書の項目の単価。	10 進数
支払条件	支払条件に適用される条件。	文字列の例 (30 日以内払い)
法人	法人の ERP 会社コードを保存します。	文字列
税額	請求書金額に適用される税率。	10 進数
小計 (必須)	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。	10 進数の例: (12345.65)
コストセンター	コストセンターのアカウント番号と ERP ソースの組み合わせ。	文字列
GL アカウント	GL アカウントと ERP ソースから導出されたトランザクションの合計数を記録します。	文字列
税コード	商取引が発生する場所に関連する売上税。	文字列
通貨	標準通貨コード ISO 4217 (USD、GBP、INR など)	文字列
外部請求書ソース	請求書ソース番号は、サードパーティアプリケーションに由来します。	文字列
ERP ソース (必須)	利用可能な ERP ソース。	文字列
ステータス	請求書の現在のステータスは [ドラフト] です。	文字列

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書のインポート (続く)

列	説明	データタイプ
外部請求書ソース (必須)	請求書に関連付けられたサードパーティアプリケーションの名前。	文字列

受信請求書支払フィールド

サプライヤーがトランザクションを完了するために必要な受信請求書支払の詳細。

請求書のインポート

列	説明	データタイプ
支払額	請求書に関する支払いの詳細	10 進数
ERP 請求書番号	サプライヤー請求書の ERP 請求書番号	文字列
支払日	請求書の支払が完了した日付	文字列 (yyy-mm-dd)
支払方法	支払いモード	選択肢 例:bank_transfer/cash_payment/小切手 /credit_card /debit_card /wire_transfer
支払参照 ID	支払いの詳細を追跡するための一意の ID	英数字
送金先の市区町村	支払先の市区町村	文字列
送金先の国	支払い先の国 (ISO 3166 形式)。例:米国	文字列
送金先の都道府県	支払先の都道府県	文字列
送金先の番地	支払先の番地	文字列
送金先の郵便番号	支払先の郵便番号の住所	文字列
支払予定日	支払いが行われる日付	文字列 (yyyy-mm-dd)
ERP サプライヤーコード	整数 ERP システム内のサプライヤーの ERP コード	ERP サプライヤーコードと ERP ソースの組み合わせ
ERP ソース	利用可能な ERP	文字列
通貨	換算額の標準 通貨コード ISO 4217 形式 (USD、GBP、INR など)	文字列

送信請求書フィールド

送信請求書テーブルは、統合フレームワークを介して請求書の詳細を ServiceNow® からサードパーティアプリケーションに転送します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書のインポート

列	説明	データタイプ
サプライヤー請求書番号	サプライヤー請求書番号またはサプライヤーと ERP ソースと ERP 請求書番号の組み合わせ	文字列
事業主。電子メール	事業側からアプリケーションを所有する所有者の名前	文字列
請求金額 (トランザクション通貨).amount	請求書に追加された料金	文字列
請求金額 (トランザクション通貨).currency	請求書に追加された料金	文字列
Discounts.amount	請求書で発生した合計金額の減額	文字列
法人.ERP ソース.ソース	アプリケーションで定義された組織エンティティを保存します	文字列
タイプ	請求書の詳細	選択肢
サプライヤー	サプライヤーの名前	参照
サプライヤー請求書番号	サプライヤーが言及した請求書番号	文字列
発注書	購入トランザクションを承認する購入者とサプライヤー間の拘束力のある契約	参照
請求書日付	請求書が作成された日付。	文字列 (yyy-mm-dd)
支払条件	支払いに適用される条件	参照
税額.額	請求書金額に適用される税率	文字列
出荷。量	請求書に発生した配送料	文字列
Subtotal.amount	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。	文字列
その他の課金.金額	請求書で発生した追加料金	文字列
番号	ビジネスパートナーに関連付けられた一意のビジネス識別子	文字列
ステータス	請求書の現在のステータス	選択肢
請求書日付	請求書が作成された日付	文字列 (yyyy-mm-dd)

自動翻訳

送信請求書項目フィールド

送信請求書明細行テーブルは、統合フレームワークを介して請求書明細行詳細テーブルを ServiceNow　アプリケーションからサードパーティアプリケーションに転送するテーブルです。

請求書のインポート

列	説明	データタイプ
明細の説明	請求書明細行の説明	文字列

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書のインポート (続く)

列	説明	データタイプ
発注書 (PO) 明細	参照サプライヤーの発注明細または調達要求の下にある個々の明細の情報	参照
請求書項目の数量	請求済みのアイテムの数	文字列
項目単価	請求書の品目の単価	文字列
元帳アカウント	総勘定元帳アカウントを表示します	参照
税額.額	請求書金額に適用される税率	文字列
Subtotal.amount	税金と配送料を除いたサプライヤーに支払われる合計金額。	文字列
コストセンター	コストを配分できるビジネスエンティティを表します	参照
ステータス	請求書の現在のステータス	文字列
Invoice.Legal entity。ERP ソース	アプリケーションで定義された組織エンティティを保存します	文字列
ERP 明細番号	品目レベルで ERP 番号を表示します	文字列
請求書	購入者とサプライヤー間の購入を追跡するために使用されるトランザクションレコード	参照
番号	請求書の番号	文字列
ステータス	請求書のステータス	選択肢
明細金額.請求済み金額	請求書明細行の合計金額	文字列

[請求書明細行] フォームのタブ

[請求書明細行] フォームには、買掛金スペシャリストが関連タスクを実行するために使用できる請求書明細行情報を格納するタブが含まれています。

[請求書明細行] フォームのタブ

タブ	説明
詳細	請求書明細行の詳細。
例外	請求書明細行の例外のリスト。
受領書	請求書明細行に対応する発注書明細行の物品受領書。このタブは、 **PO** 請求書タイプの請求書に対してのみ表示されます。

[請求書コスト割り当ての作成] フォーム

複数のコストセンターに請求書明細コストを割り当てます。

[請求書コスト割り当ての作成] フォーム

フィールド	説明
[請求書コストの割り当て] タブ	次のフィールドを選択します。
割り当てタイプ	コスト配分のタイプ (コストセンターまたは勘定科目)。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[請求書コスト割り当ての作成] フォーム (続く)

フィールド	説明
請求書明細行	請求書明細に割り当てられたコスト
割り当て者	コスト割り当てが以下によって行われるかどうかを決定します。 • 数量 • 数量の割合 • 総計 • 金額の割合 (%)
割り当ての詳細	
コストセンター	割り当てられたトランザクション金額のコストが発生するコストセンター。
割り当て額	割り当てられたコストの金額
割り当てのパーセンテージ	割り当てられたコストの割合。 このフィールドは、[割り当て基準] が [パーセンテージ] に設定されている場合にのみ表示されます
割り当て数量	割り当てられた商品/サービスの数量。
元帳アカウント	割り当てられたトランザクション金額のコストが発生する元帳口座。

送信コスト割り当てステージングテーブル

送信コスト割り当て [sn_spend_intg_outbound_invoice_cost_allocation] ステージングテーブルには、コスト割り当て情報に関する重要なデータが格納されるため、ERP インテグレーターはこのデータをサードパーティの ERP システムにエクスポートできます。

送信コスト割り当てステージングテーブル

次の表に、送信コスト割り当て [sn_spend_intg_outbound_invoice_cost_allocation] ステージングテーブルのフィールドを示します。

送信コスト割り当てステージングテーブル

フィールド	データタイプ	説明
番号	文字列	請求書を一意に識別する自動生成番号。
割り当てタイプ	選択肢	コストを割り当てるコスト割り当てタイプ。
コストセンター	参照	請求書が生成される対象のコストセンター。
元帳アカウント	参照	請求書の生成に使用されるアカウントの参照フィールド。
割り当て者	文字列	コスト割り当てが金額と割合のどちらに基づいているかを決定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

送信コスト割り当てステージングテーブル (続く)

フィールド	データタイプ	説明
割り当て額	文字列	割り当て済みの金額。
請求書明細行	参照	請求書の品目。
統合ステータス	選択肢	統合プロセスのステータス。

[新規請求書ケースの作成 **(Create New Invoice Case)**] フォーム

[新規請求書ケースを作成 (Create New Invoice Case)] フォームを使用して、請求書ケースの詳細を入力します。

[新規請求書ケースの作成 **(Create New Invoice Case)**] フォーム

フィールド	説明
請求書ケース	
要求者	照会を送信したユーザー。
要求者メール	照会を送信したユーザーのメール ID。
サブカテゴリ	請求書照会ケースのサブカテゴリ。以下から選択可能です。 • 支払いに関する照会 • 請求書の照会 • 支払い要求の迅速化 • 支払条件の問題 • 請求書入力支援
重複するケース	現在オープンされているケースに類似したケース。
チャネル	問い合わせの送信に使用するチャネル。
状況	ケースのステータス。
優先度	優先度に基づいて、タスクをどの程度迅速に完了する必要があるかを示します。
アサイン先グループ	ケースがアサインされているアサイン先グループ。
アサイン先	ケースがアサインされているユーザー。
ウォッチリスト	ケースが更新されたときに通知されるユーザー。
簡単な説明	請求書の簡単な説明
説明	請求書に関する説明。
サマリー	
サプライヤー	照会を行ったサプライヤー。
請求書	ケースに関連付けられた請求書。
クローズの詳細	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新規請求書ケースの作成 **(Create New Invoice Case)**] フォーム (続く)

フィールド	説明
クローズコード	ケースのクローズコード。オプションは次のとおりです。 • 要求を複製 • キャンセルまたは誤った問い合わせ • 要求者によってキャンセルされました • 情報を提供済み • 例外の解決
クローズの詳細	ケースクローズに関する詳細。
クローズ担当者	ケースをクローズした人物。
クローズ済み	ケースがクローズされたかどうか。

請求書ケースフォームのタブ

請求書ケースフォームには、エージェントが関連タスクを実行するために使用できる請求書ケース情報を保存するタブが含まれています。

請求書ケースフォームのタブ

タブ	説明
詳細	ケースの詳細。
タスク	エージェントによってこのケース用に作成されたタスク。
タスク SLA	このケースに関連付けられているサービスレベルアグリーメント。
メール	このケースの解決の一環として送受信されるメール。
同一要求者のケース	同じ要求者によってオープンされたケース。

請求書ステータスメッセージ

請求書関連のステータスメッセージは、買掛金オペレーションアプリケーションに表示されます。

請求書ステータス

請求書ステータス	説明
請求書なし	請求書でデータ抽出の問題が発生した場合、このステータスが更新されます。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用して請求書の詳細と明細を確認し、必要なデータを取り込んで送信する必要があります。
ドラフト	このステータスは、次の 2 つのシナリオで更新されます。 • 請求書がドキュメントインテリジェンス (DocIntel) からほとんどのデータを抽出できる場合、請求書は不足している必須情報で更新されており、まだ送信されていません。 • 請求書を送信する準備ができるまで手動で作成した場合。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書ステータス (続く)

請求書ステータス	説明
受領済み	手動、デジタル化、API 経由などのオプションで作成された請求書は、[受領済み] ステータスに移行します。
重複の可能性	請求書が必要な詳細で更新された後、買掛金スペシャリストは、同じ請求書 (サプライヤー請求書番号) が同じサプライヤーによって以前に送信されたかどうかを確認します。請求書がサプライヤーによって送信された場合、請求書は [重複の疑い] ステータスで更新されます。
承認済み	このステータスは、次のいずれかのシナリオで更新されます。 • システムで重複する請求書が特定されていない場合、請求書処理の一環として、請求書は [受領済み] から [受入済み] ステータスに移行します • 買掛金スペシャリストは、請求書が重複していないことを確認します。 • システムでは請求書が重複していると認識され、買掛金スペシャリストが重複していないことを確認します。
PO 照合エラー	このステータスは、次のいずれかのシナリオで更新されます。 • 請求書に PO がない場合、請求書は PO 照合エラーで更新されます。 • 請求書明細行に PO 明細行マッピングがありません。 • PO の通貨が請求書通貨と異なります。
PO 照合が完了	すべての請求書明細行が PO 明細行にマッピングされ、PO と請求書通貨の間に不一致が見つからない場合、請求書は PO 照合が完了した に更新されます。
例外が見つかりました	買掛金オペレーションで定義された例外が 1 つ以上見つかると、請求書は [例外が見つかりました] ステータスで更新されます。例外の詳細については、「 請求書例外」を参照してください。
例外なし	このステータスは、次のいずれかのシナリオで更新されます。 • 請求書または請求書明細行に例外がない場合。 • 識別されたすべての例外が修正されると、請求書は [例外は見つかりません] ステータスに移行します。
承認待ち	すべての請求書例外が解決された (例外が見つからなかった) 後、請求書は承認のために送信され、請求書は [承認待ち] ステータスに変更されます。
却下	メール、カスタム API を介して請求書が却下されると、請求書のステータスは [却下] に更新されます。
承認を取り消し済み	請求書が承認のために送信された後 (承認待ち)、買掛金スペシャリストは必要に応じて承認を取り消して請求書を編集できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書ステータス (続く)

請求書ステータス	説明
承認済み	請求書が承認のために送信された後 (承認待ち)、ユーザーが請求書を承認すると、請求書は [承認済み] ステータスに移行します。
支払い待ち	請求書が承認されると、請求書は ERP システムと統合されます。統合エラーが見つからない場合、請求書のステータスは [支払い待ち] に変更されます。
重複を確認済み	システムが請求書を複製の疑いとして識別し、買掛金スペシャリストが請求書を重複として確認すると、ステータスは [重複を確認] に変わります。
キャンセル済み	買掛金スペシャリストが請求書をキャンセルすると、ステータスは自動的に [キャンセル] に設定されます。
有料	請求書が ERP に転記され、ERP で支払われた後、支払は統合エラーなしで買掛金オペレーションに転記されます。その後、請求書は [支払い済み] ステータスに移行します。

[新規請求書の作成] タスクフォーム

[新規請求書の作成] タスクフォームを使用して、請求書タスクの詳細を入力します。

[新規請求書の作成] タスクフォーム

フィールド	説明
番号	タスクを一意に識別する自動生成番号。
親ケース	照会タスクまたは例外タスクを関連付ける親ケース。
請求書例外	請求書の請求書例外。 **注:** このフィールドは、請求書例外内から例外タスクを作成した場合にのみ表示されます。
タイプ	このフィールドは、デフォルトで [例外タスク] に設定されています。このフィールドは読み取り専用です。 **注:** このフィールドは、請求書例外内から例外タスクを作成した場合にのみ表示されます。
状況	タスクの現在のステータス。タスク作成時のステータスのデフォルトは [新規] です。 使用可能なタスクステータスは、次のとおりです。 • 新規 • アサイン済み

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新規請求書の作成] タスクフォーム (続く)

フィールド	説明
	• 対応中 • 完了してクローズ • 未完了でクローズ
アサイン先グループ	このタスクをアサインするグループ。
アサイン先	このタスクをアサインするユーザー。
簡単な説明	タスクの簡単な説明。
説明	タスクに関する詳細な説明。

請求書タスクフォームのタブ

請求書タスクフォームには、買掛金スペシャリストが関連タスクを実行するために使用できる請求書タスク情報を保存するタブが含まれています。

請求書タスクフォームのタブ

タブ	説明
詳細	タスクの詳細。
請求書例外明細	明細レベルの請求書例外の請求書明細の例外に関する詳細。 このタブは、[入庫不足]、[資金不足 (数量差異)]、[資金不足 (金額差異)] など、明細行レベルの例外に対して登録された例外タスクに対してのみ表示されます。

請求書処理ケースフォーム

請求書処理ケースフォームを使用して、買掛金スペシャリストが関連タスクを実行するために使用できる請求書情報を保存するケースの詳細を表示します。

請求書処理ケースフォーム

フィールド	説明
請求書ケース	
タイプ	請求書のタイプ。
チャネル	請求書の送信に使用するチャネル。
サプライヤー請求書番号	サプライヤー請求書の請求書番号。
サプライヤー税 ID	サプライヤーの納税者 ID。
アサイン先グループ	このケースをアサインするグループ。
アサイン先	このケースのアサイン先のユーザー。
事業主	請求書を所有する個人またはグループ。
サマリー詳細	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書処理ケースフォーム (続く)

フィールド	説明
サプライヤー	商品またはサービスを提供するサプライヤー
発注書	この請求書に関連付けられた発注書。このフィールドは、 **PO** 請求書タイプの請求書にのみ表示されます。
支払条件	製品およびサービスの支払いを行う方法とタイミング。
小計	税および配送料を含まないすべての請求書項目の合計額
税額	請求書金額に適用される税金。
出荷	請求書に発生した配送料。
その他の課金	請求書金額に適用されるその他の課金。
割引	請求書金額に適用される割引。
請求金額 (トランザクション通貨)	税金と配送料を含むサプライヤーに支払われる合計金額。この金額はトランザクション通貨で表示されます。
日付	
請求書日付	当該請求書が作成された日付
期日	支払いを行う必要がある期日。
会計	
法人	当該請求書の費用を負担する内部の法人格
デフォルトの税コード	請求書金額合計に課される税コード。
デフォルトの税管轄コード	税金を支払う必要がある税コードの管轄。
住所	
送金先の番地	支払先の番地。
送金先の国	支払先の国。
送金先の市区町村	支払先の市区町村。
送金先の郵便番号	支払先の郵便番号。
送金先の都道府県	支払先の都道府県。
請求先の番地	請求書の送信先の番地。
請求先の国	請求書の送信先の国。
請求先の市区町村	請求書の送信先の市区町村。
請求先の郵便番号	請求書の送信先の郵便番号。
請求先の都道府県	請求書の送信先の都道府県。
配送先の番地	発注書の品目の配送先の番地。
配送先の国	発注書の品目の配送先の国。
配送先の市区町村	発注書の品目の配送先の市区町村。
配送先の郵便番号	発注書の品目の配送先の郵便番号。
配送先の都道府県	発注書の品目の配送先の都道府県。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書の処理の詳細

買掛金スペシャリストは、請求書処理の詳細フォームを使用して請求書の詳細を表示できます。請求書処理の詳細は、 sn_apm_invoice_attributeテーブルにあります。

請求書属性フォーム

タブ	説明
承認日	DD/MM/YYYY 形式の承認済み請求書日付。
自動承認	ブール値は、請求書が自動承認されている場合は true に設定され、それ以外の場合は false に設定されます。
作成日時	DD/MM/YYYY および HH:MM:SS 形式で作成された請求書のタイムスタンプ。
作成者	請求書を作成したユーザーの名前。
例外	例外エンジンは請求書を評価します。請求書が例外でスタックした場合はブール値が true に設定され、それ以外の場合は false に設定されます。
抽出に失敗しました	抽出中にいずれかの請求書フィールドが失敗した場合はブール値が true に設定され、それ以外の場合は false に設定されます。
請求書	請求書の名前。
前回の例外チェック回数	請求書に対して実行された前回の例外チェックのタイムスタンプ (DD/MM/YYYY および HH:MM:SS 形式)。
取り込み時の手動レビュー	請求書が自動プロセスではなく買掛金スペシャリストによって手動で送信された場合は true に設定され、それ以外の場合は false に設定されます。
照合エラー	**PO** 照合エラー状態になった請求書にはブール値が true に設定され、それ以外の場合は false に設定されます。
却下	ブール値は、請求書が承認者によって却下された場合は true に設定され、それ以外の場合は false に設定されます。
重複の可能性	[重複の疑い] ステータスに陥った請求書の場合はブール値が true に設定され、それ以外の場合は false に設定されます。
Sys_id	請求書処理詳細レコードの一意の ID。
タグ	請求書処理の詳細に関連するタグ。
許容範囲が適用されました	例外の作成を防ぐための許容範囲ルールが請求書に適用されている場合はブール値が true に設定され、そうでない場合は false に設定されます。
更新日時	DD/MM/YYYY および HH:MM:SS 形式で更新された請求書処理の詳細のタイムスタンプ。
更新者	請求書処理詳細レコードを更新するユーザーの名前。
更新回数	請求書処理詳細レコードで更新が実行された場合に設定される整数値。

請求書処理ケースフォームのタブ

請求書フォームには、買掛金スペシャリストが関連タスクを実行するために使用できる請求書情報を保存するタブが含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書処理ケースフォームのタブ

タブ	説明
詳細	ケースの詳細。
請求書明細	請求書の請求書明細行。
例外	請求書で特定された例外。
発注書 (PO) 明細	請求書が作成された発注書 (PO) の発注明細。 このタブは、 **PO** 請求書タイプの請求書に対してのみ表示されます。
タスク	買掛金スペシャリストによってこのケースに対して作成されたタスク。
重複する可能性のある請求書	現在このケースに関連付けられている請求書と重複している可能性がある請求書。
承認	請求書の承認要求。
関連請求書	同じサプライヤーからの関連する請求書。
メール	このケースの解決の一環として送受信されるメール。
タスク SLA	このケースに関連付けられているサービスレベルアグリーメント。

ERP 転記エラーフォーム

ERP 転記エラーフォームには、ERP 統合エラータスクをクローズするために買掛金アドミニストレーターが更新する必要がある必須フィールドが含まれています。

[ERP 転記エラー] フォームタブ

タブ	説明
詳細	タスクの詳細。 • 番号:一意のエラー識別タスク番号 • サブタイプ:請求書 ERP 統合に自動入力 • ステータス:エラータスクのステータスを表示します。デフォルトでは、タスクは [オープン] です。統合エラーを修正したら、ステータスを [クローズ済み] に変更します。 • アサイン先グループ:デフォルトのアサイン先グループは AP:請求書操作です • アサイン先:買掛金アドミンの名前 • 簡単な説明:統合エラーの簡単な説明 • 説明:統合の失敗の詳細な説明
請求書ヘッダー	請求書ヘッダーに関する詳細。これは通常、請求書ヘッダーの詳細と請求書の添付ファイルを比較するために使用されます。
請求書明細	請求書明細フィールドの詳細
メール	請求書関連のメールが作成されました

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

税項目

税明細行 タブには、請求書明細行に関連付けられた税明細行が一覧表示されます。

[税明細行] タブ

次の表に、[税明細行] タブのフィールドを示します。

税項目フィールド

フィールド	説明
請求書ケース	
番号	税明細行を識別する一意のシステム生成番号。
税タイプ	請求書に適用される税のタイプ。
サプライヤー税率	サプライヤーが請求する税率。
サプライヤー税	サプライヤーが請求する金額。
システム税率	サードパーティの税計算エンジンによって計算された税率。
最終税	この請求書に対して支払われた税額
請求書明細行	税が適用される請求書明細行。
請求書	この税が適用される請求書。

請求書税項目フィールド

税明細行 タブを使用して、請求される購買の税明細行を記録します。

請求書税項目フィールド

次の表に、[請求書税明細行] タブのフィールドを示します。

請求書税項目フィールド

フィールド	説明
請求書ケース	
番号	税明細行を識別する一意のシステム生成番号。
税タイプ	請求書に適用される税のタイプ。
課税対象額	請求書に適用される税額。
サプライヤー税率	サプライヤーが請求する税率。
サプライヤー税	サプライヤーが請求する金額。
システム税率	サードパーティの税計算エンジンによって計算された税率。
最終税	この請求書に対して支払われた税額
請求書明細行	税が適用される請求書明細行。
請求書	この税が適用される請求書。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外フォーム

請求書例外フォームを使用して、買掛金スペシャリストが関連タスクを実行するために使用できる請求書例外情報を保存するケースの詳細を表示します。

請求書例外フォーム

フィールド	説明
請求書例外	
番号	請求書の例外を一意に識別する自動生成番号。
ステータス	請求書例外のステータス。
例外の定義	請求書例外のタイプ。
請求書	例外が発生した請求書。
バイパスの理由	請求書例外をバイパスする理由。
簡単な説明	請求書例外の簡単な説明。
説明	請求書例外の詳細な説明。
サマリー	
請求書	この例外を含む請求書。
発注書	この請求書に対応する発注書 (PO)
サプライヤー	商品またはサービスを提供するサプライヤー
合計額	サプライヤーに支払われる合計金額。

請求書例外フォームのタブ

[請求書例外] フォームには、買掛金スペシャリストが関連タスクを実行するために使用できる請求書例外情報を保存するタブが含まれています。

請求書例外フォームのタブ

タブ	説明
詳細	請求書例外の詳細。
影響を受ける請求書明細	例外のある請求書項目。 **注:** このタブは、行レベルの例外の場合にのみ表示されます。
発注明細	請求書例外が発生した請求書明細に対応する発注明細。 このタブは、資金不足 (数量差異) および資金不足 (金額差異) タイプの請求書例外に対してのみ表示されます。
受領書	発注書のすべての発注明細の物品受領書。詳細については、「受領書」を参照してください。
関連請求書	同じサプライヤーからの関連する請求書。 このタブは、資金不足 (数量差異) および資金不足 (金額差異) タイプの請求書例外に対してのみ表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書例外フォームのタブ (続く)

タブ	説明
例外タスク	請求書例外の例外タスク。
関連タスク	ソーシングと調達オペレーションがインストールされている場合は、次のタスクが表示されます。 • 領収書。詳細については、「受領書タスク」を参照してください。 • マイルストーン。詳細については、「マイルストーン」を参照してください。 • 請求書の確認。詳細については、「請求書タスク」を参照してください。 ソーシングと調達オペレーションがインストールされていない場合は、マイルストーンタスクのみが表示されます。 注: このタブは、不十分な物品受領書 (IGR) 例外の場合にのみ表示されます。

のマスターデータテーブル 買掛金オペレーション

買掛金オペレーション で請求書を正常に処理するには、プライマリテーブルに必須フィールドを入力します。

マスターテーブル

買掛金オペレーション内で請求書を処理するには、次のキーテーブルのデータを入力する必要があります。

- 発注書
- 発注書 (PO) 明細
- サプライヤー
- サプライヤー法人マッピング
- サプライヤー連絡先
- 法人
- コストセンター
- 元帳アカウント
- 支払条件
- 税コードフィールド
- 税タイプフィールド
- 組織の税金の詳細

発注書

発注書は、購入者と購入取引を承認するサプライヤー間の拘束力のある契約です。これには、説明、数量、価格、適用される割引、支払条件、配送日、およびその他にサプライヤーとの関連する契約条件が含まれています。

sn_shop_purchase_orderテーブル

買掛金スペシャリストが、請求書処理のために発注書のキーフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

発注書フィールド

フィールド	データタイプ	説明
ERP 番号	文字列	発注書に対して ERP システム内で生成された一意の識別子。
事業主	参照	注文を行ったユーザー。

サマリー詳細

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー	参照	この注文の製品を提供するサプライヤー。
注文タイプ	文字列	発注書のタイプが [標準] か [一括] かを示します。
注文済み	date_time	YYYY-MM-DD HH:MM:SS 形式の注文の日時。
合計額	currency	関連するすべての明細行の合計として計算された発注書 (PO) の総コスト。例:100 米ドル。

会計の詳細

フィールド	データタイプ	説明
コストセンター	参照	この注文の費用が発生するコストセンター。
法人	参照	この購入を行う内部法人
支払条件	参照	サプライヤーへの支払いの合意された時期と条件。

発注書 (PO) 明細

発注明細は、参照先サプライヤーの購買要求または調達要求の下にある個々の明細の情報を提供します。

sn_shop_purchase_order_lineテーブル

発注書 (PO) を発注明細に追加または関連付けることができます。

sn_shop_purchase_order_lineテーブルフィールド

フィールド	データタイプ	説明
発注書	参照	発注書 (PO) の一意の識別子としての ERP PO 番号。
サプライヤー	参照	購入者の発注先サプライヤー
製品名	文字列	サプライヤーから購入した製品またはサービスの名前。
製品タイプ	選択リスト	購入した製品が物品またはサービスのどちらに分類されるかを

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

sn_shop_purchase_order_lineテーブルフィールド (続く)

フィールド	データタイプ	説明
		定義します。値は次のとおりです。 • 物品 • サービス • 手数料
物品受領書が必要	選択リスト	商品タイプが「商品」の場合にのみ適用されます。値は次のとおりです。 • はい • いいえ
確認応答タイプ	選択リスト	商品タイプが「サービス」または「手数料」の場合にのみ適用されます。値は次のとおりです。 • マイルストーン • サービス確認応答 • 双方向一致
配送予定日	日付	商品タイプが「商品」の場合にのみ適用されます。
ERP 明細番号	文字列	ERP システム内で生成された発注明細の一意の識別子。
開始日	日付	サービスの提供が予定されている日付。これは、製品タイプが「サービス」の場合にのみ適用されます。
終了日	日付	サービスの終了予定日。これは、製品タイプが「サービス」の場合にのみ適用されます。
購買数量	文字列	購入した物品またはサービスの数量。
単位	選択リスト	サプライヤーが製品またはサービスを販売するレートの単位。値は次のとおりです。 • 固定料金 • 個別ユニット
単価	currency	購入した個々のユニットの価格。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

sn_shop_purchase_order_lineテーブルフィールド (続く)

フィールド	データタイプ	説明
合計明細金額	currency	税および配送料の推定額を含む、購入した商品とサービスの合計額。
受信者	参照	物品またはサービスの配送先の人物。
住所		物品の出荷先またはサービスの提供先の番地。
市区町村		物品の出荷先またはサービスの提供先の市区町村。
都道府県		物品の出荷先またはサービスの提供先の都道府県。
国		物品の出荷先またはサービスの提供先の国。
郵便番号		物品の出荷先またはサービスの提供先の郵便番号。
総勘定元帳口座		資本費または運営費が計上されるアカウント。

サプライヤー

サプライヤーをプライマリデータに追加し、そのサプライヤーに関連する製品を追加できます。サプライヤーデータを簡単に管理できるため、サプライヤーと関わるチームの生産性が向上します。

sn_fin_supplierテーブル

サプライヤーとその製品を追加して、プライマリデータを入力できます。サプライヤーの詳細については、 Source-to-Pay ワークスペース サプライヤーページを参照してください。

sn_fin_supplierテーブルフィールド

フィールド	データタイプ	説明
正式名	文字列	事業所に対応するサプライヤーの正式名。

関連情報

SLO ランディング ページ

サプライヤー法人マッピング

サプライヤーに登録された法人を、 APO 内の顧客の対応する法人にリンクさせることを、サプライヤー法人マッピングと呼びます。マッピングにより、請求書、発注書、支払いがシステム間で正しくルーティング、検証、および処理されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サプライヤー法人マッピングテーブル

サプライヤー法人マッピングのフィールド

フィールド	データタイプ	説明
サプライヤー	参照	サプライヤーの名前です。
法人	参照	お客様の法人。
支払条件	参照	支払い条件の名前またはコード。例:60 日以内払い。
総勘定元帳アカウント	参照	資本費または運営費が計上されるアカウント。

サプライヤー連絡先

サプライヤー連絡先を追加すると、サプライヤーコラボレーションポータルにアクセスして最も重要なタスクの作業を開始できます。サプライヤー連絡先に関する情報を表示し、どのユーザーがプライマリ連絡先であるかを示すこともできます。

vm_vdr_contactテーブル

サプライヤー連絡先の詳細を表示できます。

vm_vdr_contactテーブルフィールド

フィールド	データタイプ	説明
名	文字列	サプライヤーの名前です。
ベンダー	参照	アサインされたベンダーの名前。
メール	メール	サプライヤーのメールアドレス
ユーザー ID	文字列	サプライヤーを識別するユーザー ID
タイトル	文字列	サプライヤーの指定タイトル。

法人

購入に対応する法人を表示します。

sn_fin_legal_entity テーブル

このテーブルは、購入を要求する内部法人を参照します。

sn_fin_legal_entityテーブルフィールド

フィールド	データタイプ	説明
正式名	文字列	活動する場所に対応するエンティティの正式名。
ERP 会社コード	文字列	ERP システム内のエンティティの会社コード。
リージョン	選択リスト	エンティティの領域。値は次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

sn_fin_legal_entityテーブルフィールド (続く)

フィールド	データタイプ	説明
		• AMS • APAC • LATAM • EMEA
現地通貨	参照	エンティティの現地通貨。
レポート通貨	参照	エンティティのレポート通貨。

コストセンター

コストセンターは、財務システムと IT の間でよく使用される参照です。コストセンターレコードはビジネスエンティティを表し、コストセンターのビジネスサービス消費を測定する CI コストセンターリレーションシップの関連リストがあります。

コストセンターの詳細と、財務システム内でのコストセンターの参照方法については、 Cost Management を参照してください。

cmn_costセンターテーブル

コストセンターフィールド

フィールド	データタイプ	説明
名前	文字列	コストセンターの一意の名前。
アカウント番号	文字列	コストセンターに関連付けられたアカウント番号 (存在する場合)。
コード	文字列	コストセンターに関連付けられたコード (存在する場合)。
場所	参照	コストセンターの場所への参照。
有効期間開始日	日付/時刻	コストセンターが有効になる日付。形式は YYYY-MM-DD HH: MM: SS です。
有効期間終了日	日付/時刻	コストセンターの有効期限。形式は YYYY-MM-DD HH: MM: SS です。
マネージャー	文字列	コストセンターを管理するユーザーへの参照。
親	文字列	コストセンターの階層構造における親コストセンターへの参照。

元帳アカウント

請求書の生成に使用されるアカウントの参照フィールド。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

sn_fin_gl_accountテーブル

任意の総勘定元帳テーブルのレコードを表示し、必要に応じて変更を加えることができます。

sn_fin_glアカウントテーブルのフィールド

フィールド	データタイプ	説明
アカウント名	文字列	ERP から取得した元帳アカウントの表示名。
通貨	参照	費用が評価される通貨。
元帳アカウント	文字列	ERP から取得された元帳アカウントコード。例:160020。

支払条件

請求書の支払い時に顧客に適用する契約条件を指定します。これらは通常、購入時にサプライヤーによって課されます。

sn_shop_payment_term

請求書を参照して支払条件を表示できます。

sn_shop_payment_termテーブルフィールド

フィールド	データタイプ	説明
名前	文字列	支払い条件の名前またはコード。例:060 日以内払い。
タイプ	選択リスト	値は次のとおりです。 • 即時払い • 固定 • NET
簡単な説明	文字列	支払い条件の簡単な説明。例:2%14、正味 60。
NET 支払日数	文字列	タイプ「Net」にのみ適用されます。
割引率	文字列	タイプ「Net」にのみ適用されます。
割引日数	文字列	タイプ「Net」にのみ適用されます。

税コードフィールド

税務マネージャーは、請求書に適用する税コードを作成できます。

税コードフィールド

次の表に、税コードフォームのフィールドを示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

税コードフィールド

フィールド	説明
請求書ケース	
Tax code ID (税コード ID)	ERP ソースから生成された一意の税コード。
名前	ユーザーが指定した税コードの名前。
説明	トランザクションまたは財務アクティビティで使用される税コードの詳細。
国	税コードが適用される国の名前。
状況	税コードが適用される都道府県の名前。
アクティブ	税コードのステータス。
ERP ソース	税コードが生成される ERP ソースの名前。

税タイプフィールド

税務マネージャーは、請求書に適用する税タイプを作成できます。

税タイプフィールド

次の表に、税コードフォームのフィールドを示します。

税タイプフィールド

フィールド	説明
請求書ケース	
コード	ERP ソースから生成された一意の税コード。
カテゴリ	税カテゴリの名前。 • 消費税 • 使用税 • 付加価値税 • 物品サービス税 • 源泉徴収税
名前	トランザクションまたは財務アクティビティで使用される税タイプの名前。
アクティブ	税タイプのステータス。デフォルトでは、アクティブなチェックボックスは非アクティブです。

組織の税金の詳細

買掛金スペシャリストは、組織税テーブルを使用して仕入先の税登録の詳細を表示します。

組織税テーブル

組織テーブル にはsn_fin_org_tax_detail サプライヤーまたは組織の税金の詳細が保存されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

組織税テーブルのフィールド

フィールド	データタイプ	説明
組織	参照	サプライヤーまたは組織の名前。
登録国	参照	サプライヤーまたは組織の詳細が登録されている国の名前。
都道府県	文字列	サプライヤーまたは組織の詳細が登録されている州または県の名前。
税金 ID	文字列/数値	組織またはサプライヤーに対して発行された一意の参照 ID
アクティブ	ブール	組織またはサプライヤーの税務登録のステータス。

[請求書例外定義] フォーム

[請求書例外定義] フォームを使用して、新しい請求書例外定義の詳細を入力します。

[請求書例外定義] フォーム

フィールド	説明
名前	請求書例外定義の名前。
アプリケーション	請求書例外定義を作成するアプリケーションスコープ。たとえば、買掛金請求書処理などです。
アクティブ	使用する請求書例外定義をアクティブ化するオプション。
順序	請求書例外を識別する順序。100 の倍数の数値を指定します。
明細レベルの例外	請求書例外定義を明細レベルの例外としてマークするオプション。
表示	例外レコードのフィールドを表示するために使用されるビュー。
バイパスを許可	請求書例外定義のバイパスを許可するオプション。
依存	新しい請求書例外定義が依存する請求書例外定義。 たとえば、例外定義レコード A が例外定義レコード B に依存している場合、請求書に未解決ステータスの例外定義 B タイプの例外があると、例外エンジンは例外定義 A の請求書をチェックしません。代わりに、例外エンジンは例外定義 B のみを識別します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[請求書例外定義] フォーム (続く)

フィールド	説明
	依存請求書例外定義レコードの順序値は、作成する新しい請求書例外定義レコードよりも低くする必要があります。
適用先	請求書例外定義が適用される請求書のタイプ。例:PO 請求書。
サブフロー	特定の請求書に例外が存在するかどうかを判断するために実行されるサブフロー。

承認ルールフォーム

[承認ルール] フォームを使用して、新しい承認ルールの詳細を入力します。

承認ルールフォームのフィールド

フィールド	説明
[Number (番号)]	承認ルールのシステム生成の一意の識別子。
名前	承認ルールにアサインする名前
アクティブ	請求書承認の生成にこのルールを使用するかどうかを決定するオプション。
[Approving object (承認オブジェクト)]	承認を求めているオブジェクト。次のオプションが使用可能です。 • 請求書 • **Purchase Order** (発注書 **(PO)**) 請求書の承認ルールを作成するには、**[Invoice** (請求書)] を選択します。
[Approving line (承認明細)]	承認を求めているオブジェクト行を承認しています。請求書承認オブジェクトの場合、承認明細はデフォルトで [Invoice Line (請求書明細)] に設定されます。
[Approval rule type (承認ルールタイプ)]	承認ルールのタイプであり、条件が満たされた場合に承認計画を生成およびルーティングする方法を決定します。次のオプションが使用可能です。 • 動的ユーザーまたはグループ • 管理ジョブコード階層 • 管理階層 • 指定されたユーザーまたはグループ 選択したルールタイプに応じて、関連するフィールドが表示されます。詳細については、「承認ルールタイプ」を参照してください。
承認の根拠	承認の基礎となる請求書フィールド。請求書フィールドを選択し、[Available (利用可能)] から [Selected (選択済み)] に移動します。
[Allow automatic approval (自動承認を許可する)]	要求者 (請求書事業主) のみが承認者である場合に請求書の自動承認を許可するオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

承認ルールフォームのフィールド (続く)

フィールド	説明
[Approval trigger conditions (承認トリガー条件)]	承認計画が作成される条件を決定する、承認オブジェクトに基づく条件。

承認プランフォーム

承認プランフォームを使用して、請求書承認プロセス全体の詳細を表示します。

承認プランフォーム

フィールド	説明
番号	システムによって生成された承認プランの一意の識別子
承認ルール	このプランで参照する承認ルール。
承認グループ	計画の承認を担当するユーザーを含むグループ。
承認レコード	承認が必要な請求書レコード。
詳細レコード	請求書および請求書明細レコードの詳細。
承認ルーティング方法	承認をルーティングする方法。順次と並列のオプションがあります。
承認の決定方法	ルールを承認する方法。すべての承認者がルールを承認する必要があるか、または任意の承認者がルールを承認できるかを選択できます。
承認	承認プラン要求のステータス。オプションは、[未要求]、[要求済み]、[承認済み]、[却下]、および [自己承認] です。
状況	要求された承認プランの作業ステータス。[保留中]、[オープン]、[対応中 (Work in Progress)]、[完了してクローズ]、[未完了でクローズ]、および [スキップしてクローズ] のオプションがあります。
承認者リスト	プランの承認を担当するユーザー
承認者グループリスト	プランの承認を担当するユーザーを含むグループのリスト
簡単な説明	承認計画の簡単な説明のフォーマット:<supplier name> に対して請求書の承認が必要。

買掛金オペレーション の用語集

買掛金オペレーション (APO) で使用される用語と概念について説明します。

用語集はアルファベット順にグループ化されています。

A | D | E I | 土 | 木 | V | W

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

A

買掛金

サプライヤーからの請求書を管理および支払うプロセス。

承認ワークフロー

請求書を承認するために必要な一連のステップ。

の高度なワークアサインメント 買掛金オペレーション

対応可能性、キャパシティ、スキルに基づいて作業アイテムを自動的にアサインし、 買掛金オペレーション内の請求書ケースを解決するアプリケーション。

エージェントワークスペース

エージェント、ケースマネージャー、ヘルプデスクプロフェッショナル、マネージャーが、顧客の質問に回答し、顧客の問題を解決するために必要な情報にすばやくアクセスできるようにする一連のツールです。

アサインルール

作業アイテムのアサイン方法を決定するガイドライン。

D

データキャプチャ

請求書データを収集してデジタル化するプロセス。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**

ServiceNow® 請求書からデータを抽出するための AI を利用したツール。

データセキュリティ

システム内の機密情報を保護するための対策。

E

エンタープライズリソースプランニングシステム

ビジネスプロセスの管理に使用されるエンタープライズリソースプランニング (ERP) システム。

例外管理

買掛金オペレーション請求書処理中に発生する問題の処理と解決。

I

請求書の承認

支払いの請求書を検証して承認するプロセス。

請求書例外

請求書の処理中に特定された解決が必要な問題。

請求書の取り込み

請求書を受領してシステムに入力するプロセス。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

請求書の処理

受領から支払いまでの請求書のエンドツーエンド処理。

P

発注書

購入者が販売者に発行する、購入する商品またはサービスの詳細が記載されたドキュメント。

土

サプライヤー管理

サプライヤーとの関係およびトランザクションを管理するプロセス。

木

許容範囲ルール

さらにレビューが必要になる前に許容可能な差異を決定するために請求書に設定される制限。

V

仮想エージェント

一般的な要求や問い合わせを処理するための AI 主導のアシスタント。

W

作業アイテムキュー

エージェントへのアサインを待機している作業アイテム用のストレージ領域。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。